

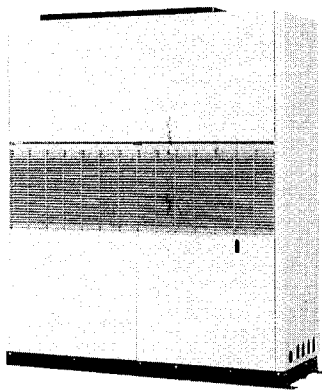
# MITSUBISHI

## 三菱電機 汎用 パッケージエアコン '97年度版 技術マニュアル

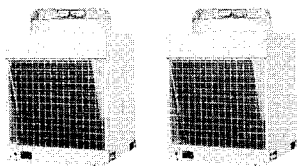
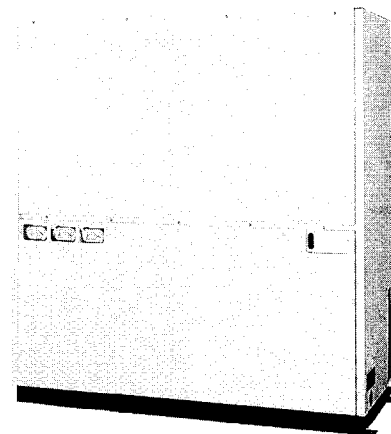
空冷式 PAH/PFH/PA/PF

水冷式 PWH/PW

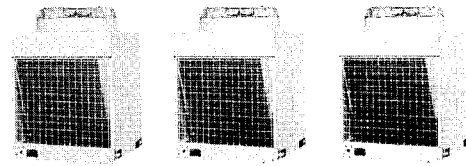
PAH-J400DG



PAH-J800DG



PVH-J200GX2



PVH-J280GX3

# mitsubishi

三菱 パッケージエアコン

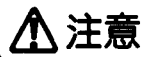
## 安全のために必ず守ること

●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。



**警告**

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。



**注意**

誤った取扱いをしたときに、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるもの。

### 警告

据え付けは、販売店または専門業者に依頼する。

ご自分で据付工事をされ不備があると、火災・感電・水漏れ等の原因になります。

小部屋へ据え付ける場合は、冷媒が漏れても限界濃度を超えない対策をする。

万一冷媒が漏洩して限界濃度を超えると、酸欠事故の原因になります。限界濃度を超えない対策については、お買上げの販売店にご相談ください。

空気清浄機・加湿器・暖房用電気ヒータなどの別売品は、必ず当社指定の製品を使用し、取り付けは専門業者に依頼する。

ご自分で取り付けをされ不備があると、火災・感電・水漏れ等の原因になります。

据付工事は、据付説明書に従って確実にを行う。

据え付けに不備があると、火災・感電・水漏れ等の原因になります。

据え付けは、製品質量に十分耐える所に確実にを行う

強度が不足している場合は、製品の落下・転倒等によるケガの原因になります。

台風などの強風、地震等に備え、所定の取付工事を行う。

据付工事に不備があると、製品の落下、転倒等によるケガの原因になります。

電気工事は、電気工事士の資格のある方が、『電気設備に関する技術基準』『内線規程』及び据付説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用する。

電源回路容量不足や施工不良があると、火災・感電等の原因になります。

配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部に配線の外力が伝わらないよう確実に固定する。

接続や固定に不備があると、火災・感電等の原因になります。

配線は、パネルや端子カバーが浮き上がらないように整形し、パネルや端子カバーを確実に取り付ける。

パネルやカバーの取り付けに不備があると、端子接続部の発熱・火災・感電等の原因になります。

冷媒の加熱に注意する。

冷媒が火などに触れると分解して有毒ガスが発生し、中毒の原因になります。エアコン設置の密閉した部屋内で、溶接機などを使用しないでください。

お客様自身で分解・修理・移設はしない。

修理・設置等に不備があると、爆発・火災・感電・水漏れ等の原因になります。お買上げの販売店または専門業者にご相談ください。

## △ 注意

### アース工事を行う。

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。アースに不備があると、感電の原因になることがあります。

### 水気のある場所に設置する場合は、漏電ブレーカーを取り付ける。

漏電ブレーカーが取り付けられていないと、感電の原因になることがあります。

### 可燃性ガスの漏れる恐れのある場所には設置しない。

万一ガスが漏れて製品の周囲にたまると、爆発の原因になることがあります。

### ドレン配管工事は、据付説明書に従って確実に施工し、結露が生じないように断熱処理する。

配管工事に不備があると水漏れし、家財などをぬらす原因になることがあります。

### 室外機のファンガードを取り外さない。

ファンが露出し、ケガの原因になることがあります。

### 通信事業所・病院などに設置する場合は、ノイズに対する備えを十分に行う。

インバータ機器・自家発電器・医療機器・通信機器などによるエアコンの誤作動や、エアコン側からの影響により、医療機器・通信機器などの誤作動などの原因になることがあります。

### 食品・動植物・精密機器・美術品の保存等特殊用途については、確認の上使用する。

本来の用途以外に使用すると、品質低下等の原因になることがあります。お買上の販売店にご相談ください。

### ブレーカやヒューズは正しい容量のものを使用する。

針金や銅線を使用すると、火災や故障の原因になることがあります。

### 据付台などが傷んだ状態で放置しない。

製品の落下につながり、ケガの原因になることがあります。

### 特殊雰囲気中では使用しない。

機械油・塩分・湿気・粉塵の多い所、温泉地帯、硫化ガス・揮発性ガス・腐食性ガス等が充満している所、高周波加工機の近くなどに設置すると、故障の原因になることがあります。

### 圧縮機や冷媒配管などに素手で触れない。

冷媒の状態により高温あるいは低温になり、火傷・凍傷の原因になることがあります。

### 製品内部の金属ワジに素手で触れない。

ケガの原因になることがあります。

# 目次

## I 製品紹介編

1-製品シリーズ一覧	2
2-製品特長	4
①環境アセスメント対応	4
②PL対応	4
③可変プーリ化	4
④25・30HP Vベルト 2本掛け	4
⑤室外ユニットの共通化・コンパクト化	7
⑥新旧室内機・室外機の互換性	8
⑦冷媒チャージレスの廃止	8
⑧クリーンルーム用PAC別売部品化	9
3-能力線図の見方	14

## II 製品編

(PAH, PFH形/ヒートポンプ)	(PA, PF形/冷専)	(PWH形/ヒートポンプ)	(PW形/冷専)
1-標準仕様表	1-標準仕様表	1-標準仕様表	1-標準仕様表
2-取付可能部品表	2-取付可能部品表	2-取付可能部品表	2-取付可能部品表
3-別売部品仕様表	3-別売部品仕様表	3-別売部品仕様表	3-別売部品仕様表
4-受注仕様	4-受注仕様	4-受注仕様	4-受注仕様
5-外形寸法図	5-外形寸法図	5-外形寸法図	5-外形寸法図
6-電気配線図及びフローチャート	6-電気配線図及びフローチャート	6-電気配線図及びフローチャート	6-電気配線図及びフローチャート
7-能力線図	7-能力線図	7-能力線図	7-能力線図
・冷房能力線図	・冷房能力線図	・冷房能力線図	・冷房能力線図
・冷房風量補正線図	・冷房風量補正線図	・冷房風量補正線図	・冷房風量補正線図
・暖房能力線図	・送風機性能線図	・暖房能力線図	・送風機性能線図
・暖房風量補正線図	・バイパスファクタ線図	・暖房風量補正線図	・バイパスファクタ線図
・送風機性能線図	・運転温度範囲	・凝縮器特性線図	・運転温度範囲
・暖房能力補正	・温水加熱器能力線図	・運転温度範囲	・温水加熱器能力線図
・バイパスファクタ線図	・温水加熱器水圧損失線図	・送風機性能線図	・温水加熱器水圧損失線図
・運転温度範囲	・蒸気加熱器能力線図	・水量補正線図	・蒸気加熱器能力線図
・水スプレー式加湿器能力線図	・加熱器能力風量補正線図	・バイパスファクタ線図	・加熱器能力風量補正線図
・蒸気加湿器能力線図	・温水加湿器能力線図	・蒸気スプレー式加湿器能力線図	・蒸気スプレー式加湿器能力線図
・透過膜加湿器能力線図	・蒸気加湿器能力線図	・高圧スプレー式加湿器能力線図	・高圧スプレー式加湿器能力線図
8-騒音	8-騒音	8-騒音	8-騒音
9-気流分布(到達距離)	9-気流分布(到達距離)	9-気流分布(到達距離)	9-気流分布(到達距離)
10-内部構造図	10-内部構造図	10-内部構造図	10-内部構造図
11-定格銘板位置図	11-定格銘板位置図	11-定格銘板位置図	11-定格銘板位置図
12-冷媒配管系統図	12-冷媒配管系統図	12-冷媒配管系統図	12-冷媒配管系統図

## III 設備編

1-電気設備	245
①電気工事	245
②取付け可能部品組込み時の電気工事	247
③低圧進相コンデンサ取付け要領基準	249
④制御用配線工事・配線要領図	250

⑤ 応用配線	253
A-遠方操作, 遠方表示	253
B-K制御 (デジタルシステムコントロール)	260
C-ルームサーモ回路	265
D-断水リレー回路 (水冷式パッケージエアコンのみ)	267
E-冷却水ポンプインターロック回路 (水冷式パッケージエアコンのみ)	267
F-緊急停止 (火災停止) 回路	267
G-圧縮機積算時間計回路	268
H-進相コンデンサ回路	268
I-遠方運転表示回路 (無電圧a接点)	268
J-遠方一括異常表示回路 (無電圧a接点)	268
K-停電解除時自動復帰回路	269
L-送風機残留運転回路	269
M-圧縮機再起動遅延回路	270
N-プログラムタイマによる運転停止回路	272
O-冷暖自動切換回路	272
P-独立保護回路 (PAC-CQ12FH形)	275
Q-3ステージ容量制御サーモ (PAC-CQ13DT形)	276
⑥ 圧縮機用電磁接触器 余剰接点数 (室内ユニット)	277
2-配管設備	278
① 冷媒配管許容値	278
② 冷媒配管工事と冷媒量	278
③ 冷媒配管延長長さによる能力減少	281
④ 水配管工事	282
⑤ その他の配管工事	283
3-ダクト設備	286
① 機外静風圧許容値	286
A-プーリ選定	286
B-吹出口ダクトフランジ寸法	286
② 吹出口におけるダクト内騒音	287
4-据付設備	288
① 据付工事	288
② 重心位置	293
A-室内ユニット	293
B-室外ユニット	293
③ 耐震強度計算	294

## IV 保守編

1-試運転の前に	303	⑤ デフロスト不良要因分析	309
2-試運転	305	⑥ 保護装置の設定値	310
3-故障判定	306	⑦ ディップスイッチ (室外基板)	
① 冷房運転	306	工場出荷時のセット位置	313
② 暖房運転	307	4-標準データ	314
③ 重サービス時の充填冷媒量	308	5-静圧変更プーリーの考え方	
④ 室内外連絡線誤配線の場合の運転モード	308	(現地手配を必要とする場合)	334
		6-特殊静風圧時の騒音値の考え方	336
		7-R-22 ゲージ圧力-飽和温度 早見表	337
		8-空気線図	338
		9-パッケージエアコン点検表	339

## 旧形名と新形名との対比表

### ●水冷冷専(PW)

	旧形名	旧形コード	新形名	新形コード	備考
水冷冷専	PW-J63A	7C1-301	PW-J63A2	7C1-451	
	PW-J100A	7C1-311	PW-J100A2	7C1-461	
	PW-J160PC	7C1-321	PW-J160PG	7C1-471	
	PW-J160DC	7C1-331	PW-J160DG-H	7C1-481	生産中止
	PW-J160DC-H	7C1-421			
	PW-J250PC	7C1-341	PW-J250PG	7C1-491	
	PW-J250DC	7C1-351	PW-J250DG-H	7C1-501	生産中止
	PW-J250DC-H	7C1-431			
	PW-J315PC	7C1-361	PW-J315PG	7C1-511	
	PW-J315DC	7C1-371	PW-J315DG-H	7C1-521	生産中止
	PW-J315DC-H	7C1-441			
	PW-J500DC1	7C1-381	PW-J500DG	7C1-531	
	PW-J630DC	7C1-391	PW-J630DG	7C1-541	
	PW-J800DC	7C1-401	PW-J800DG	7C1-551	
PW-J1000DC	7C1-411	PW-J1000DG	7C1-561		

### ●水冷冷暖兼用(PWH)

	旧形名	旧形コード	新形名	新形コード	備考
水冷冷暖兼用	PWH-J100A	7C2-311	PWH-J100A2	7C2-461	
	PWH-J160PC	7C2-321	PWH-J160PG	7C2-471	
	PWH-J160DC	7C2-331	PWH-J160DG-H	7C2-481	生産中止
	PWH-J160DC-H	7C2-421			
	PWH-J250PC	7C2-341	PWH-J250PG	7C2-491	
	PWH-J250DC	7C2-351	PWH-J250DG-H	7C2-501	生産中止
	PWH-J250DC-H	7C2-431			
	PWH-J315PC	7C2-361	PWH-J315PG	7C2-511	
	PWH-J315DC	7C2-371	PWH-J315DG-H	7C2-521	生産中止
	PWH-J315DC-H	7C2-441			
	PWH-J500DC1	7C2-381	PWH-J500DG	7C2-531	
	PWH-J630DC	7C2-391	PWH-J630DG	7C2-541	
	PWH-J1000DC	7C2-411	PWH-J1000DG	7C2-561	

### ●空冷冷専(PF・PA)

	旧形名	旧形コード	新形名	新形コード	備考	
室内機	PF-J80A	7C3-311	PF-J80A2	7C3-461		
	PA-J140PC	7C3-321	PA-J140PG	7C3-471		
	PA-J140DC	7C3-331	-	-	生産中止	
	PA-J140DC-H	7C3-421	PA-J140DG-H	7C3-481		
	PA-J200PC	7C3-341	PA-J200PG	7C3-491		
	PA-J200DC	7C3-351	-	-	生産中止	
	PA-J200DC-H	7C3-431	PA-J200DG-H	7C3-501		
	PA-J280PC	7C3-361	PA-J280PG	7C3-511		
	PA-J280DC	7C3-371	-	-	生産中止	
	PA-J280DC-H	7C3-441	PA-J280DG-H	7C3-521		
	PA-J400DC	7C3-381	PA-J400DG	7C3-531		
	PA-J560DC	7C3-391	PA-J560DG	7C3-541		
	PA-J630DC	7C3-401	PA-J630DG	7C3-551		
	PA-J800DC	7C3-411	PA-J800DG	7C3-561		
	室外機	PU-J80A	7DA-201	PU-J80A2	7DA-203	
		PV-J140D	7DA-211	←	←	モデルチェンジなし
PV-J200D		7DA-221	PV-J200G	7DA-251		
PV-J280D		7DA-231	PV-J280G	7DA-261		
PV-J140LD		7DA-214	PV-J140LG	7DA-244		
PV-J200LD		7DA-224	PV-J200LG	7DA-254		
	PV-J280LD	7DA-234	PV-J280LG	7DA-264		

●空冷冷暖兼用(PFH・PAH)

	旧形名	旧形コード	新形名	新形コード	備考
室内機	PFH-J80A	7C4-311	PFH-J80A2	7C4-461	
	PAH-J140PC	7C4-321	PAH-J140PG	7C4-471	
	PAH-J140DC	7C4-331	—	—	生産中止
	PAH-J140DC-II	7C4-421	PAH-J140DG-H	7C4-481	
	PAH-J200PC	7C4-341	PAH-J200PG	7C4-491	
	PAH-J200DC	7C4-351	—	—	生産中止
	PAH-J200DC-II	7C4-431	PAH-J200DG-H	7C4-501	
	PAH-J280PC	7C4-361	PAH-J280PG	7C4-511	
	PAH-J280DC	7C4-371	—	—	生産中止
	PAH-J280DC-II	7C4-441	PAH-J280DG-H	7C4-521	
	PAH-J400DC	7C4-381	PAH-J400DG	7C4-531	
	PAH-J560DC	7C4-391	PAH-J560DG	7C4-541	
	PAH-J630DC	7C4-401	PAH-J630DG	7C4-551	
	PAH-J800DC	7C4-411	PAH-J800DG	7C4-561	
	PAH-J400DCP	7C4-38A	PAH-J400DGP	7C4-53A	
	PAH-J560DCP	7C4-39A	PAH-J560DGP	7C4-54A	
	室外機	PUH-J80A	7DA-301	PUH-J80A2	7DA-303
PVH-J140D		7DA-311	←	←	モデルチェンジなし
PVH-J200D		7DA-321	PVH-J200G	7DA-351	
PVH-J280D		7DA-331	PVH-J280G	7DA-361	
PVH-J140LD		7DA-314	PVH-J140LG	7DA-344	
PVH-J200LD		7DA-324	PVH-J200LG	7DA-354	
PVH-J280LD		7DA-334	PVH-J280LG	7DA-364	

●耐塩害仕様室外機(BS)

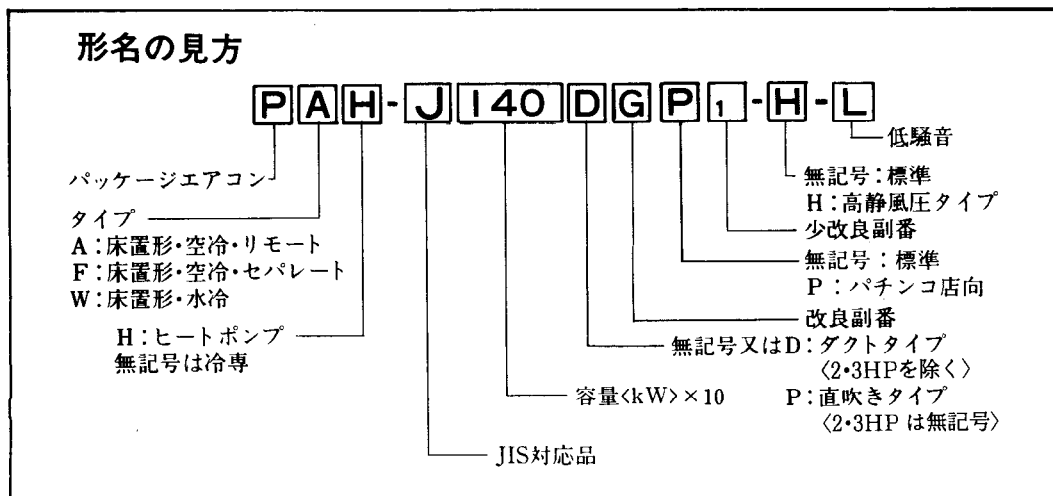
旧形名	旧形コード	新形名	新形コード	備考
PV-J140D-BS	7DA-212	←	←	モデルチェンジなし
PV-J200D-BS	7DA-222	PV-J200G-BS	7DA-252	
PV-J280D-BS	7DA-232	PV-J280G-BS	7DA-262	
PV-J140LD-BS	7DA-215	PV-J140LG-BS	7DA-245	
PV-J200LD-BS	7DA-225	PV-J200LG-BS	7DA-255	
PV-J280LD-BS	7DA-235	PV-J280LG-BS	7DA-265	
PVH-J140D-BS	7DA-312	←	←	モデルチェンジなし
PVH-J200D-BS	7DA-322	PVH-J200G-BS	7DA-352	
PVH-J280D-BS	7DA-332	PVH-J280G-BS	7DA-362	
PVH-J140LD-BS	7DA-315	PVH-J140LG-BS	7DA-345	
PVH-J200LD-BS	7DA-325	PVH-J200LG-BS	7DA-355	
PVH-J280LD-BS	7DA-335	PVH-J280LG-BS	7DA-365	

●重耐塩害仕様室外機(BSG)

旧形名	旧形コード	新形名	新形コード	備考
PV-J140D-BSG	7DA-213	←	←	モデルチェンジなし
PV-J200D-BSG	7DA-223	PV-J200G-BSG	7DA-253	
PV-J280D-BSG	7DA-233	PV-J280G-BSG	7DA-263	
PV-J140LD-BSG	7DA-216	PV-J140LG-BSG	7DA-246	
PV-J200LD-BSG	7DA-226	PV-J200LG-BSG	7DA-256	
PV-J280LD-BSG	7DA-236	PV-J280LG-BSG	7DA-266	
PVH-J140D-BSG	7DA-313	←	←	モデルチェンジなし
PVH-J200D-BSG	7DA-323	PVH-J200G-BSG	7DA-353	
PVH-J280D-BSG	7DA-333	PVH-J280G-BSG	7DA-363	
PVH-J140LD-BSG	7DA-316	PVH-J140LG-BSG	7DA-346	
PVH-J200LD-BSG	7DA-326	PVH-J200LG-BSG	7DA-356	
PVH-J280LD-BSG	7DA-336	PVH-J280LG-BSG	7DA-366	

# I. 製品紹介編

1-製品シリーズ一覧 .....	2
2-製品特長 .....	4
①環境アセスメント対応 .....	4
②PL対応 .....	4
③可変プーリ化 .....	4
④25・30HP Vベルト2本掛け .....	4
⑤室外ユニットの共通化・コンパクト化 .....	7
⑥新旧室内機・室外機の互換性 .....	8
⑦冷媒チャージレスの廃止 .....	8
⑧クリーンルーム用PAC別売部品化 .....	9
3-能力線図の見方 .....	14





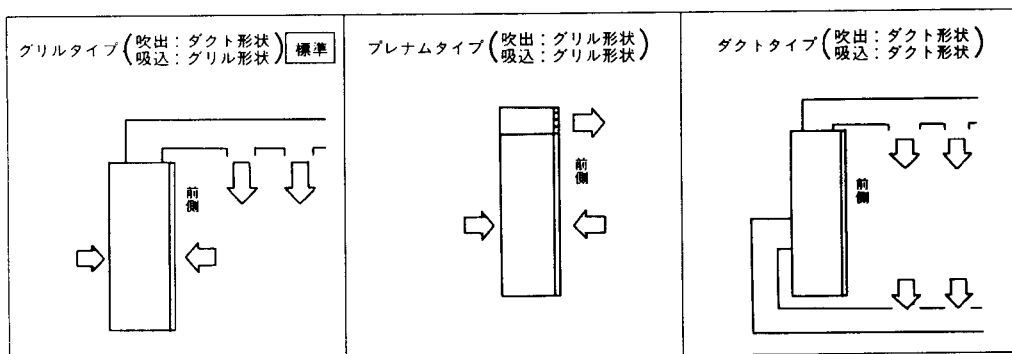
# 1. 製品シリーズ一覧

タイプ	*1	*2	セット形名	室内ユニット形名		室外ユニット形名	
				室内ユニット形名	室外ユニット形名	室内ユニット形名	室外ユニット形名
空冷冷専	直吹専用	直接駆動	標準	PA-J140PG PA-J200PG PA-J280PG	PA-J140PG PA-J200PG PA-J280PG	PV-J140D PV-J200G PV-J280G	
			低騒音	PA-J140PG-L PA-J200PG-L PA-J280PG-L	PA-J140PG PA-J200PG PA-J280PG	PV-J140LG PV-J200LG PV-J280LG	
	直吹・ダクト兼用	ベルト駆動	標準	PF-J80A <sub>2</sub>	PF-J80A <sub>2</sub>	PU-J80A <sub>2</sub>	
			標準	PA-J140DG-H PA-J200DG-H PA-J280DG-H PA-J400DG PA-J560DG PA-J630DG PA-J800DG	PA-J140DG-H PA-J200DG-H PA-J280DG-H PA-J400DG PA-J560DG PA-J630DG PA-J800DG	PV-J140D PV-J200G PV-J280G PV-J200G×2台 PV-J280G×2台 PV-J200G×3台 PV-J280G×3台	
空冷ヒートポンプ	直吹専用	直接駆動	標準	PAH-J140PG PAH-J200PG PAH-J280PG	PAH-J140PG PAH-J200PG PAH-J280PG	PVH-J140D PVH-J200G PVH-J280G	
			低騒音	PAH-J140PG-L PAH-J200PG-L PAH-J280PG-L	PAH-J140PG PAH-J200PG PAH-J280PG	PVH-J140LG PVH-J200LG PVH-J280LG	
	直吹・ダクト兼用	ベルト駆動	標準	PFH-J80A <sub>2</sub>	PFH-J80A <sub>2</sub>	PUH-J80A <sub>2</sub>	
			標準	PAH-J140DG-H PAH-J200DG-H PAH-J280DG-H PAH-J400DG PAH-J560DG PAH-J630DG PAH-J800DG	PAH-J140DG-H PAH-J200DG-H PAH-J280DG-H PAH-J400DG PAH-J560DG PAH-J630DG PAH-J800DG	PVH-J140D PVH-J200G PVH-J280G PVH-J200G×2台 PVH-J280G×2台 PVH-J200G×3台 PVH-J280G×3台	
直吹・ダクト兼用	ベルト駆動	低騒音	PAH-J140DG-H-L PAH-J200DG-H-L PAH-J280DG-H-L PAH-J400DG-L PAH-J560DG-L PAH-J630DG-L PAH-J800DG-L	PAH-J140DG-H PAH-J200DG-H PAH-J280DG-H PAH-J400DG PAH-J560DG PAH-J630DG PAH-J800DG	PVH-J140LG PVH-J200LG PVH-J280LG PVH-J200LG×2台 PVH-J280LG×2台 PVH-J200LG×3台 PVH-J280LG×3台		

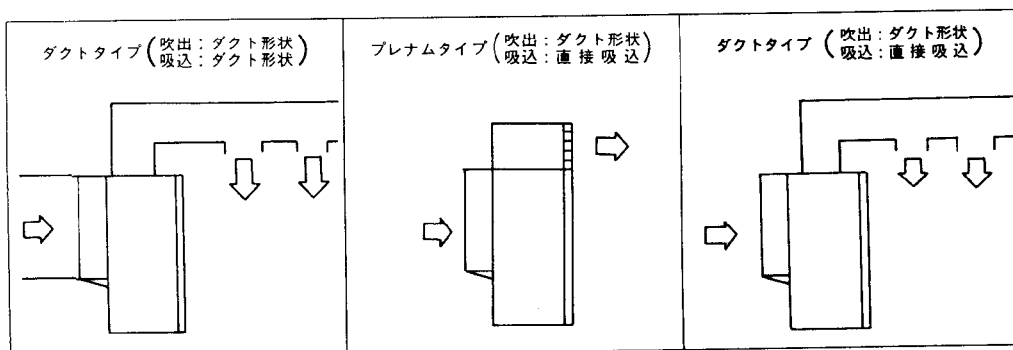
タイプ	*1	*2	セット形名	室内ユニット形名	室外ユニット形名
水冷冷専	直吹専用	—	PW-J160PG PW-J250PG PW-J315PG	— — —	— — —
	直吹・ダクト兼用		直接駆動	PW-J63A <sub>2</sub> PW-J100A <sub>2</sub>	— —
			ベルト駆動	PW-J160DG-H PW-J250DG-H PW-J315DG-H PW-J500DG PW-J630DG PW-J800DG PW-J1000DG	— — — — — — —
水冷ヒートポンプ	直吹専用	—	PWH-J160PG PWH-J250PG PWH-J315PG	— — —	— — —
	直吹・ダクト兼用		直接駆動	PWH-J100A <sub>2</sub>	—
			ベルト駆動	PWH-J160DG-H PWH-J250DG-H PWH-J315DG-H PWH-J500DG PWH-J630DG PWH-J1000DG	— — — — — —

注：\*1 室内送風機駆動方式  
\*2 室外ユニット騒音仕様

直吹・ダクト兼用タイプ（PF(H), PW(H)-A<sub>2</sub>形を除く）の標準形状はグリルタイプですが、オプション部品により、下図のようなプレナムタイプ、ダクトタイプに対応ができます。



PA(H)-J630・J800, PW-J800, PW(H)-J1000の標準形状はダクトタイプですが、オプション部品により、プレナムタイプに対応できます。



## 2. 製品特長

### ①環境アセスメント対応

- ・ユニット構成部材の環境に対する配慮により水銀使用を廃止しました。(O. C. R, タイマー)

### ②PL対応

- ・送風機用サーマルリレーを自動復帰から手動復帰に変更しました。
- ・名板を追加しました。

### ③可変プーリ化

これまで静風圧を変更する場合は、複雑な静風圧部品選定表から最適な別売部品を選びだし、プーリ交換を行なっていましたが、可変プーリの採用により、変更が容易になりました。

#### 1. 対象機種

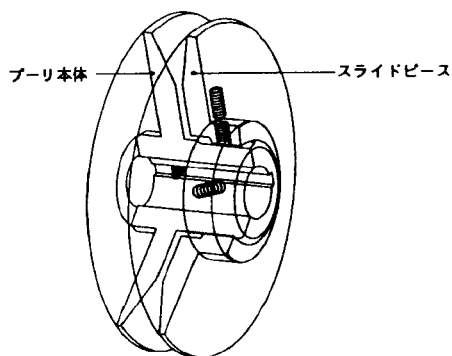
現行品 (高静圧ダクト形固定プーリ)	→	新形品 (高静圧ダクト形可変プーリ)	9形名
PA(H)-J140・200・280DC-H PW(H)-J160・250・315DC-H PAT-J125・190・250E-H PWT-J140・212・280E-H		PA(H)-J140・200・280DG-H PW(H)-J160・250・315DG-H PAT-J125・190・250G-H PWT-J140・212・280G-H	

#### 2. 変更内容

- (1)汎用・産業用PACの5, 8, 10HPの高静圧ダクト形を固定プーリから可変プーリに変更しました。
- (2)これに伴い従来の汎用PACのDC形(直結モータダクト形)を廃止しました。
- (3)可変プーリタイプ(新DG-H形)にはプレナムチャンバーが接続可能です。但し、騒音・振動が大きくなります。
- (4)但し、PAT・PWTはプレナムタイプがないためダクト形(新PAT-G形…直結モータダクト形)を残します。

#### 3. 製品特長

- (1)可変プーリ化により標準静圧使用範囲が拡大しました。(5ページ静風圧部品選定表比較参照)
- (2)静風圧変更時に別売部品を使用しなくすみます。
- (3)現地での省工事を図りました。



- ・可変プーリはモータ側だけに取付けられます。
- ・プーリ自体が「プーリ本体」と「スライドピース」に分かれた構造で、「スライドピース」をスライドさせることにより、「プーリ本体」との溝幅を変えてピッチを調整します。
- ・出荷時、可変プーリのスライドピース回転数は5HP:4・1/2, 8・10HP:4・3/4回転となっております。

#### 4. 別売部品

可変プーリへの変更により5~10HPの静風圧部品が現行の27形名から10形名に減少しました。但し、PAT・PWT及びSEHについては直結モータタイプが残るため、別売部品は残ります。(高静圧モータ、吹出ダクトフランジ等)

### ④25・30HP Vベルト2本掛け

- ・汎用・産業用の25・30HPのVベルトを2本掛けに変更しました。(緩み・切れ防止)
- ・これに伴い静風圧変更部品が変更になります。

### 静風圧部品選定表比較(50Hz)

※数字はファン側ブーリ、モータ側ブーリ、モータの3つのうちの変更個数

#### 旧形 (DC-H)

		風量 m3/min					
		35	40	45	50	55	
5 HP	全 静 圧 Pa	50	×	×	1	×	×
		100	1	1	標準	標準	1
		150	1	1	1	1	1
		200	1	1	1	1	1
		250	1	1	1	1	1
		300	1	1	1	1	1
		350	1	1	1	1	1
		400	1	1	1	1	3
		450	1	1	1	1	3
		500	1	1	1	3	3
		550	1	1	3	3	3
		600	3	3	3	3	3
		650	3	3	3	3	3

#### 新形 (DG-H)

		風量 m3/min					
		35	40	45	50	55	
5 HP	全 静 圧 Pa	50	1	1	1	×	×
		100	1	1	1	標準	標準
		150	標準	標準	標準	標準	標準
		200	標準	標準	標準	標準	標準
		250	標準	標準	1	1	1
		300	1	1	1	1	1
		350	1	1	1	1	1
		400	1	1	1	1	2
		450	1	1	1	1	3
		500	1	1	1	3	3
		550	1	1	3	3	3
		600	3	3	3	3	3
		650	3	3	3	3	3

#### 8 HP

		風量 m3/min							
		55	60	65	70	75	80	83	
全 静 圧 Pa	全	100	1	1	1	1	1	×	×
		150	2	2	2	2	2	2	2
		200	標準	標準	標準	標準	標準	標準	標準
		250	1	1	1	1	1	1	1
		300	2	2	2	1	1	1	1
		350	2	2	2	2	1	1	1
		400	1	1	1	1	1	1	1
		450	1	1	1	1	1	1	1
		500	1	1	1	1	1	3	3
		550	2	2	2	1	3	3	3
		600	1	1	3	3	3	3	3
		650	1	1	3	3	3	3	3
		700	2	3	3	3	×	×	×

		風量 m3/min							
		55	60	65	70	75	80	83	
全 静 圧 Pa	全	100	1	1	1	1	1	×	×
		150	1	1	1	1	1	1	1
		200	1	1	標準	標準	標準	標準	標準
		250	標準	標準	標準	標準	標準	標準	標準
		300	標準	標準	標準	1	1	1	1
		350	1	1	1	1	1	1	1
		400	1	1	1	1	1	1	1
		450	1	1	1	1	1	1	1
		500	1	1	1	1	1	3	3
		550	1	1	1	1	3	3	3
		600	1	1	1	3	3	3	3
		650	1	1	3	3	3	3	3
		700	1	3	3	3	3	3	3

#### 10 HP

		風量 m3/min									
		70	75	80	85	90	95	100	105	110	
全 静 圧 Pa	全	100	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		150	1	1	1	2	2	×	×	×	×
		200	標準	標準	標準	標準	標準	標準	標準	×	×
		250	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		300	1	1	1	1	1	2	2	2	2
		350	1	1	1	1	2	2	2	2	2
		400	2	2	2	2	2	2	2	1	1
		450	2	2	2	2	2	2	3	3	3
		500	2	2	2	2	3	3	3	3	3
		550	1	1	3	3	3	3	3	3	3
		600	1	3	3	3	3	3	3	3	3
		650	3	3	3	3	3	3	3	×	×
		700	3	3	3	3	3	3	×	×	×
		750	3	3	3	3	3	×	×	×	×

		風量 m3/min									
		70	75	80	85	90	95	100	105	110	
全 静 圧 Pa	全	100	1	1	1	×	×	×	×	×	×
		150	1	1	1	1	1	×	×	×	×
		200	1	1	1	1	1	1	1	×	×
		250	標準	標準	標準	標準	標準	標準	標準	標準	標準
		300	標準	標準	標準	標準	標準	標準	標準	標準	標準
		350	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		400	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		450	1	1	1	1	1	1	1	3	3
		500	1	1	1	1	1	3	3	3	3
		550	1	1	1	3	3	3	3	3	3
		600	1	3	3	3	3	3	3	3	3
		650	3	3	3	3	3	3	3	×	×
		700	3	3	3	3	3	×	×	×	×
		750	3	3	3	3	3	×	×	×	×

### 静風圧部品選定表比較(60Hz)

※数字はファン側ブーリ、モータ側ブーリ、モータの3つのうちの変更個数

#### 旧形 (DC-H)

		風量 m <sup>3</sup> /min					
		35	40	45	50	55	
5 HP	全	50	x	x	1	x	x
		100	1	1	1	1	1
		150	1	1	1	1	1
	静 圧 Pa	200	標準	標準	標準	標準	1
		250	1	1	1	1	1
		300	1	1	1	1	1
		350	1	1	1	1	1
		400	1	1	1	1	3
		450	1	1	1	1	3
		500	1	1	1	3	3
		550	1	1	3	3	3
		600	3	3	3	3	3
		650	3	3	3	3	3

#### 新形 (DG-H)

		風量 m <sup>3</sup> /min					
		35	40	45	50	55	
5 HP	全	50	x	1	1	x	x
		100	1	1	1	1	1
		150	1	1	1	1	1
	静 圧 Pa	200	1	1	標準	標準	標準
		250	標準	標準	標準	標準	標準
		300	標準	標準	標準	標準	標準
		350	標準	標準	標準	1	1
		400	1	1	1	1	3
		450	1	1	1	1	3
		500	1	1	1	2	2
		550	1	1	2	2	2
		600	2	2	2	2	2
		650	2	2	2	2	2

#### 8 HP

		風量 m <sup>3</sup> /min							
		55	60	65	70	75	80	83	
8 HP	全	100	1	1	1	1	1	x	x
		150	2	2	2	2	2	2	2
		200	1	1	1	1	1	1	1
	静 圧 Pa	250	2	2	2	2	1	1	1
		300	2	2	2	標準	標準	標準	標準
		350	1	1	1	1	1	1	1
		400	1	1	1	1	2	2	2
		450	2	2	2	1	1	1	1
		500	1	1	1	1	1	3	3
		550	1	1	1	1	3	3	3
		600	1	1	3	3	3	3	3
		650	2	2	3	3	3	3	3
		700	2	3	3	3	x	x	x

		風量 m <sup>3</sup> /min							
		55	60	65	70	75	80	83	
8 HP	全	100	x	x	x	1	1	x	x
		150	1	1	1	1	1	1	1
		200	1	1	1	1	1	1	1
	静 圧 Pa	250	1	1	1	1	1	1	1
		300	標準	標準	標準	標準	標準	標準	標準
		350	標準	標準	標準	標準	標準	標準	標準
		400	標準	標準	標準	標準	標準	標準	標準
		450	1	1	1	1	1	1	1
		500	1	1	1	1	1	2	2
		550	1	1	1	1	3	3	3
		600	1	1	1	3	3	3	3
		650	1	1	3	3	3	3	3
		700	1	3	3	3	x	x	x

#### 10 HP

		風量 m <sup>3</sup> /min									
		70	75	80	85	90	95	100	105	110	
10 HP	全	150	1	1	1	2	2	x	x	x	x
		200	1	1	1	1	1	1	1	x	x
		250	2	2	2	2	2	1	1	1	1
	静 圧 Pa	300	1	1	1	1	1	2	2	2	2
		350	標準	標準	標準	標準	標準	標準	2	2	2
		400	1	1	1	1	1	1	1	2	2
		450	1	1	1	1	1	1	1	3	3
		500	2	2	2	2	3	3	3	3	3
		550	1	1	3	3	3	3	3	3	3
		600	1	3	3	3	3	3	3	3	3
		650	3	3	3	3	3	3	3	x	x
		700	3	3	3	3	3	3	x	x	x
		750	3	3	3	3	3	x	x	x	x

		風量 m <sup>3</sup> /min									
		70	75	80	85	90	95	100	105	110	
10 HP	全	150	1	1	1	1	1	x	x	x	x
		200	1	1	1	1	1	1	1	x	x
		250	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	静 圧 Pa	300	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		350	標準	標準	標準	標準	標準	標準	標準	標準	標準
		400	標準	標準	標準	標準	標準	標準	標準	標準	標準
		450	標準	標準	標準	標準	標準	標準	標準	2	2
		500	標準	標準	標準	標準	標準	2	2	2	2
		550	1	1	1	2	2	2	2	2	2
		600	1	3	3	3	3	3	3	3	3
		650	3	3	3	3	3	3	3	x	x
		700	3	3	3	3	3	x	x	x	x
		750	3	3	3	3	3	x	x	x	x

## ⑤ 室外ユニットの共通化・コンパクト化

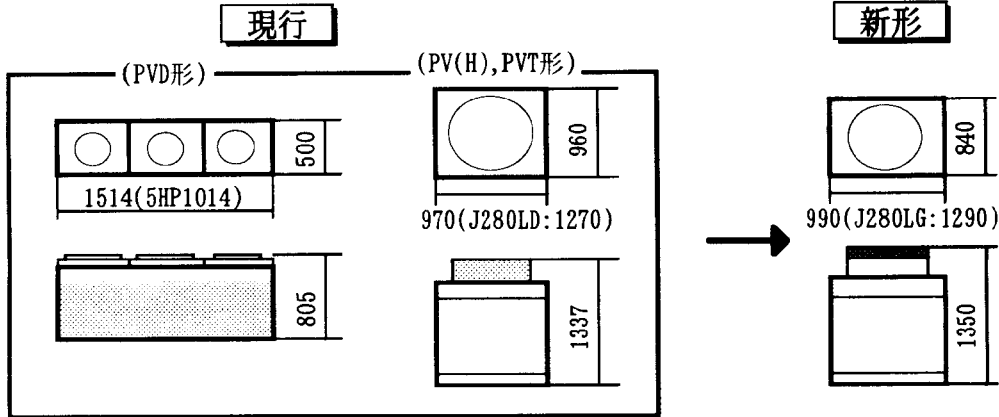
### 1. ねらい

- (1) 汎・産・電算PACの室外機の標準化を図ります。(PVD形をPV(H,T)形に統一)
- (2) リモート式室外機をPUH形ベースに統一しました。

### 2. 変更内容

- (1) 室外ユニットのコンパクト化を図りました。(PV, PVH, PVT形)・・・下図
- (2) サービススペースの減少で据付性が向上しました。  
(PVH形 1.7㎡→1.6㎡ 6%減、PVD形 2.4㎡→1.6㎡ 33%減)
- (3) 取付けピッチは同一のためリニューアルにも対応できます。(但し、横寸法のみ 奥行は異なります)
- (4) PUH形との外観の共通化を図りました。
- (5) 新旧室内機・室外機はそれぞれ互換性があります。

### 3. 製品外形



### 4. 対象機種・新形名

- a. 汎用PAC室外機・・・5HPの低騒音形、8,10HPの標準・低騒音形
- b. 産業用PAC室外機・・・8,10HP
- c. 電算室用PAC室外機・・・5,8,10HP

(L)D形  
E形  
A形

→ G形に変更

		旧形名	→	新形名
a	汎用PAC (30形名)	PV(H)-J140LD(-BS,-BSG)	→	PV(H)-J140LG(-BS,-BSG)
		PV(H)-J200D(-BS,-BSG)	→	PV(H)-J200G(-BS,-BSG)
		PV(H)-J200LD(-BS,-BSG)	→	PV(H)-J200LG(-BS,-BSG)
		PV(H)-J280D(-BS,-BSG)	→	PV(H)-J280G(-BS,-BSG)
		PV(H)-J280LD(-BS,-BSG)	→	PV(H)-J280LG(-BS,-BSG)
b	産業用PAC (6形名)	PVT-J190E(-BS,-BSG)	→	PVT-J190G(-BS,-BSG)
		PVT-J250E(-BS,-BSG)	→	PVT-J250G(-BS,-BSG)
c	電算室用PAC (9形名)	PVD-J132A(-BS,-BSG)	→	PVD-J132G(-BS,-BSG)
		PVD-J200A(-BS,-BSG)	→	PVD-J200G(-BS,-BSG)
		PVD-J265A(-BS,-BSG)	→	PVD-J265G(-BS,-BSG)

注意 ・汎用・産業用の5HP標準タイプは今回モデルチェンジはありません。  
(現行品 PV(H)-J140D, PVT-J125E(-BS,-BSG)の9機種)

### 5. 別売部品

外形寸法の変更のため下記4機種が変更になります。

- a. 防雪フード\*(吹出)・・・スリム・マフ用現行品を使用いたします
- b. 防雪フード\*(吸込)
- c. 室外ドレンパン
- d. ファンコントローラ

別売部品	旧形名	新形名	適用機種
a. 防雪フード(吹出し)	PAC-CN36TD	PAC-KB72TD	PV(H)-J140LG・J200(L)G・J280G, PVT-J190G・J250G, PVD-J132G・J200G・J265G
	PAC-CN38TD	PAC-KB73TD	PV(H)-J280LG
b. 防雪フード(吸込み)	PAC-CN35SD	PAC-CN42SD	PV(H)-J140LG・J200(L)G・J280G, PVT-J190G・J250G, PVD-J132G・J200G・J265G
	PAC-CN37SD	PAC-CN43SD	PV(H)-J280LG
c. 室外ドレンパン	PAC-CN39DP	PAC-CN49DP	PV(H)-J140LG・J200(L)G・J280G, PVT-J190G・J250G, PVD-J132G・J200G・J265G
	PAC-CN40DP	PAC-CN50DP	PV(H)-J280LG
d. ファンコントローラ	PAC-CN29CR	PAC-CN33CR	PV(H)-J200G・J280G
	PAC-CN31CR	PAC-CN34CR	PV(H)-J140LG・J200LG・J280LG

※-BS, -BSGも含む

## ⑥新旧室内機・室外機の互換性

- ・汎用・産業用PACの新室内機+旧室外機、旧室内機+新室外機の組合せ可能です。
- ・電算PACは新旧の組合せ不可です。

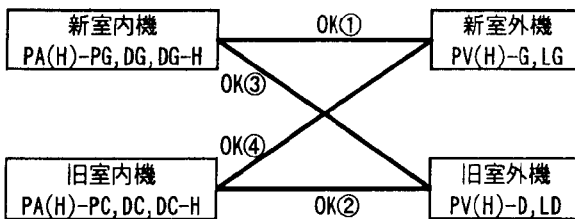
\*但し、PAT-J530E, 670E(旧室内機)+PVD-J200G, 265G(新室外機) …下図(4)の④の組合せは不可です。

(理由;新PVD形の電源が単相から三相に変わり、室内外の渡り線が2本→3本になるが旧室内機の端子が対応できないため)

逆に、PAT-J530G, 670G(新室内機)+PVD-J200A, 265A(旧室外機) …下図(4)の③の組合せは端子が1つ余るため組合せOKです。

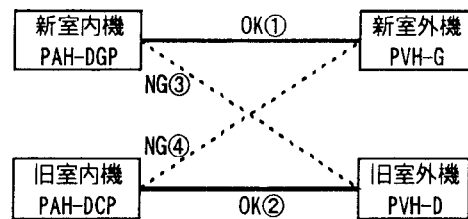
- ・パチンコ店専用PACについても室内機に付属されている室外機用ファンコントローラが、異なるので組合せ不可です。
- …下図(2)の③,④

### (1) 汎用PAC(5~30HP)



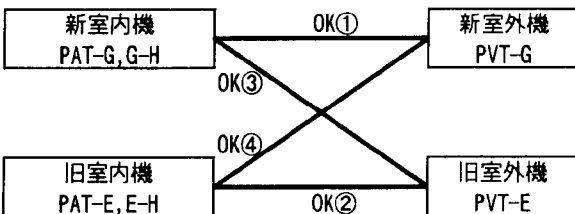
①,③現地チャージ ②,④チャージレス

### (2) パチンコ店専用PAC(15, 20HP)



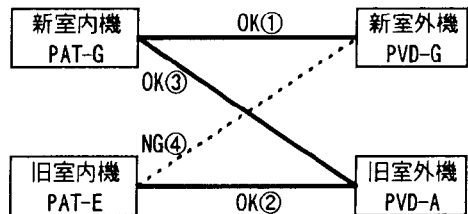
①現地チャージ ②チャージレス ③,④組合せ不可

### (3) 産業用PAC(5~20HP)



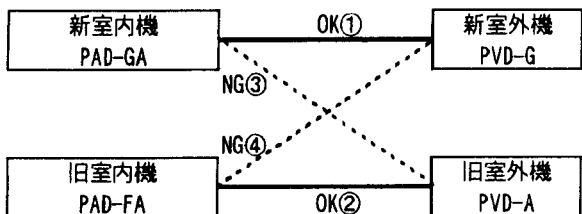
①,③現地チャージ ②,④チャージレス

### (4) 産業用PAC(25, 30HP)



①,②,③現地チャージ ④組合せ不可

### (5) 電算室用PAC(10, 15, 20HP)



①,②現地チャージ  
③,④組合せ不可

※新室内ユニットは全て現地追加チャージが必要となりますので、ご注意願います。

### <お願い>

PAT-J670G形は、PAT-J670E形より出荷時冷媒量を1kg少なくしています。よってPAT-J670G形を旧室外機のPVD-J265A形と組み合わせる場合は、現地で冷媒を1kg追加チャージしてください。

## ⑦冷媒チャージレスの廃止

### (1) 変更内容

現状の50mチャージレス(低騒音タイプは30m)を廃止し、G形より室内機の工場出荷時の冷媒封入量を5m分とします。

### (2) 廃止理由

- ・省フロン化の傾向が一層強まっており、総使用量削減ができます。
- ・現地では配管長20~30mが最も多い。また、配管長の短い所では過剰封入のため液バック等の問題がありました。

### (3) 対象機種

汎用PAC (PA, PAH) 5~30HP  
産業用PAC (PAT) 5~20HP  
(産業用25, 30HP, 電算PACは現行どおり5m分封入)

## ⑧クリーンルーム用PAC別売部品化

前回JIS改正時からモデルチェンジの遅れていたクリーンルーム用PACを、今回の汎用PACのモデルチェンジに合わせて標準品に取り付け可能な新フィルターユニットを発売し、別売化いたします。

### 1. 製品概要

現行クリーンルーム用PAC (3セット)

<table border="1"> <tr><td>本体(9形名)</td></tr> <tr><td>PWT-5,8,10E-CL</td></tr> <tr><td>PAT-5,8,10E-CL</td></tr> <tr><td>PAH-5,8,10DC-CL</td></tr> </table>	本体(9形名)	PWT-5,8,10E-CL	PAT-5,8,10E-CL	PAH-5,8,10DC-CL	+	<table border="1"> <tr><td>HEPAフィルタ(3形名)</td></tr> <tr><td>F-5,8,10ACL</td></tr> </table>	HEPAフィルタ(3形名)	F-5,8,10ACL	+	<table border="1"> <tr><td>フィルタユニット(3形名)</td></tr> <tr><td>FU-5,8,10ACL</td></tr> </table>	フィルタユニット(3形名)	FU-5,8,10ACL
本体(9形名)												
PWT-5,8,10E-CL												
PAT-5,8,10E-CL												
PAH-5,8,10DC-CL												
HEPAフィルタ(3形名)												
F-5,8,10ACL												
フィルタユニット(3形名)												
FU-5,8,10ACL												



新クリーンルーム用PAC (5セット)

<table border="1"> <tr><td>本体</td></tr> <tr><td>新発売5,8,10HP</td></tr> <tr><td>標準形(可変フ°-リ)</td></tr> </table>	本体	新発売5,8,10HP	標準形(可変フ°-リ)	+	<table border="1"> <tr><td>HEPAフィルタ(3形名)</td></tr> <tr><td>F-5,8,10ACL</td></tr> </table>	HEPAフィルタ(3形名)	F-5,8,10ACL	+	<table border="1"> <tr><td>新フィルタユニット(3形名)</td></tr> <tr><td>FU-5,8,10BCL</td></tr> </table>	新フィルタユニット(3形名)	FU-5,8,10BCL
本体											
新発売5,8,10HP											
標準形(可変フ°-リ)											
HEPAフィルタ(3形名)											
F-5,8,10ACL											
新フィルタユニット(3形名)											
FU-5,8,10BCL											
+											
<table border="1"> <tr><td>フィルタユニット(PS-400)</td></tr> <tr><td>PAC-CP18,19,20FF</td></tr> </table>	フィルタユニット(PS-400)	PAC-CP18,19,20FF									
フィルタユニット(PS-400)											
PAC-CP18,19,20FF											
+											
<table border="1"> <tr><td>Vフ°-リ, Vハ°-リ</td></tr> <tr><td>可変フ°-リ用新別売部品</td></tr> </table>	Vフ°-リ, Vハ°-リ	可変フ°-リ用新別売部品									
Vフ°-リ, Vハ°-リ											
可変フ°-リ用新別売部品											

※左記(フィルタユニット, 静風圧部品)は標準品からのクリーンルーム用に変更部品。(60Hz地区では5,8HPのVフ°-リ, Vハ°-リは変更不要)

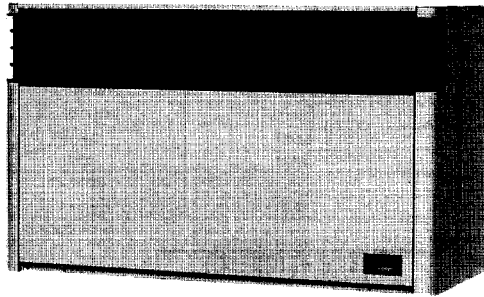
### 2. クリーンルームPAC変更(新フィルタユニット取付)可能機種

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ PA(H)-J140,200,280DG-H</li> <li>・ PAT-J125,190,250G-H</li> <li>・ PAM-J150,212,300G-H</li> <li>・ PW(H)-J160,250,315DG-H</li> <li>・ PWT-J140,212,280G-H</li> </ul>	の21形名
---	-------

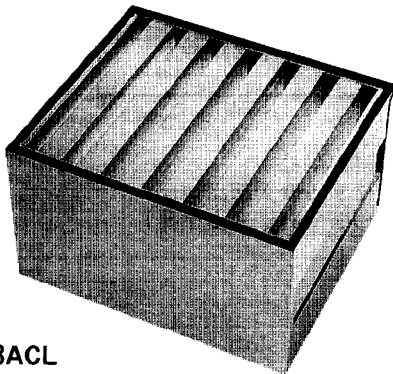
### 3. クリーンルーム用フィルター仕様表

項目	形名	FU-5BCL	FU-8BCL	FU-10BCL
外装		アーバンホワイト (3.4Y7.7/0.8)		
外形寸法	高さ mm	710 (製品組込時 700)		
	幅 mm	980	1200	1420
	奥行 mm	485		
エアフィルタ	形名	F-5ACL	F-8ACL	F-10ACL
	集塵効率 %	D. O. P. (0.3μ) 99.97 以上		
断熱材	フィルタ上流側	グラスウール+飛散防止コーティング		
	フィルタ下流側	グラスウール+グラスクロス+飛散防止コーティング		
製品質量<フィルタ取外時>	kg	63 (40)	72 (47)	86 (54)
エアフィルタ質量	kg	11.5×2	12.5×2	16.0×2
組合せ可能なパッケージエアコン形名		PA(H)-J140DG-H PW(H)-J160DG-H PAT-J125G-H PWT-J140G-H PAM-J150G-H	PA(H)-J200DG-H PW(H)-J250DG-H PAT-J190G-H PWT-J212G-H PAM-J212G-H	PA(H)-J280DG-H PW(H)-J315DG-H PAT-J250G-H PWT-J280G-H PAM-J300G-H



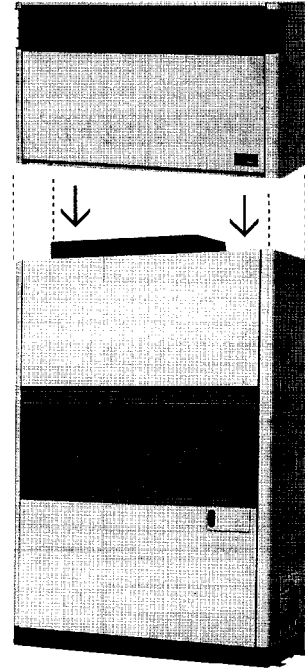


FU-8BCL (フィルターユニット)



F-8ACL  
(HEPA フィルター)

FU-8CL と PAH-J200DG-H  
の組合わせ例



●クリーンルーム業種別表

<参考データ>

清浄度クラス 10,000      100,000



- 半導体組立
- 電子機器部品
- コンピュータ



- ミニチュアベアリング
- 航空計器
- 精密測定器



- 超精密印刷
- 光学機器
- 写真フィルム



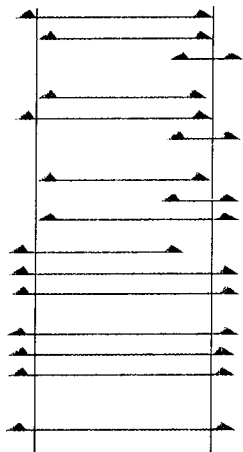
- 一般手術室
- 回復室JCU,CCU
- 新生児、未熟児室



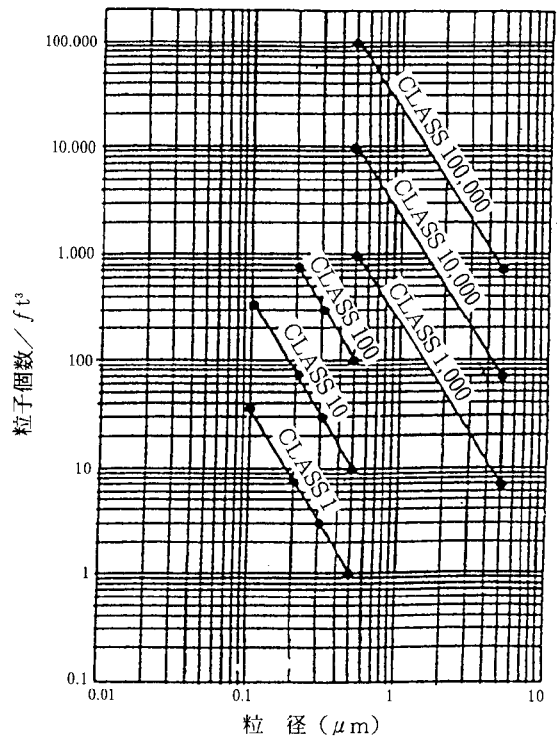
- 一般票製造
- 医療器製造
- 化粧品製造



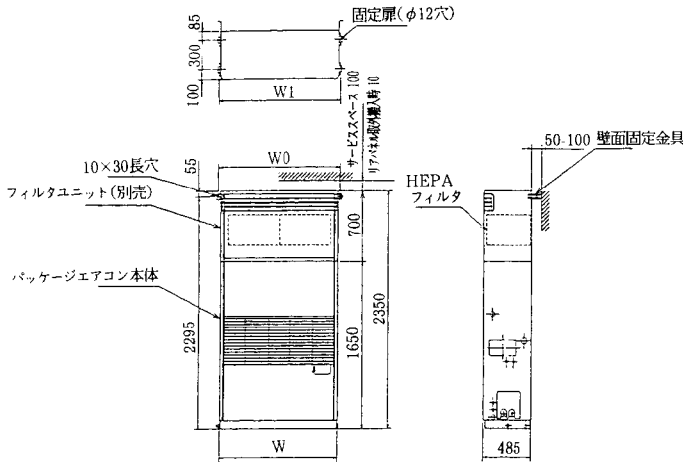
- 食肉加工
- プロセスセンター



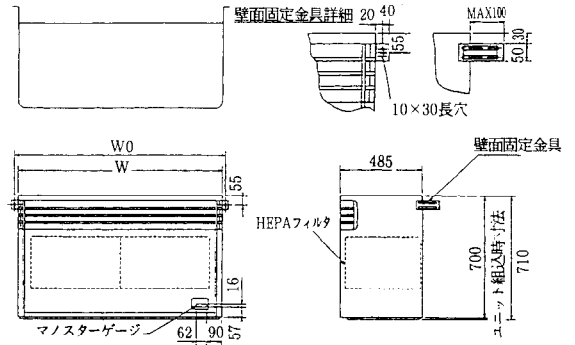
クリーンルームの粒径と粒子数



フィルタユニット組込外形図 (ブレナム)



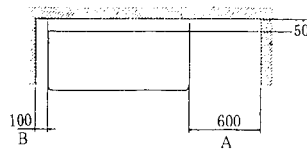
フィルタユニット外形図



実寸法表

形名	変換寸法	W	W0	W1
FU-5BCL		980	1020	1014
FU-8BCL		1200	1240	1234
FU-10BCL		1420	1460	1454

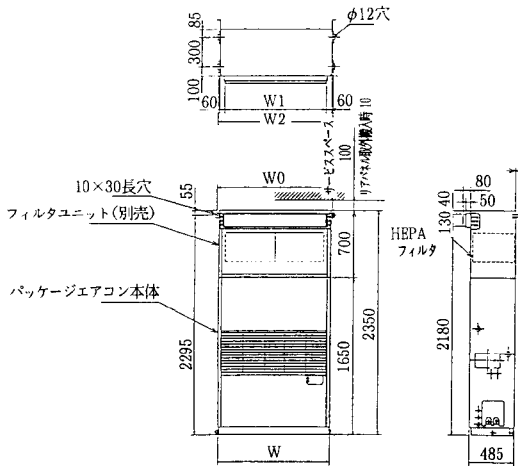
サービススペース



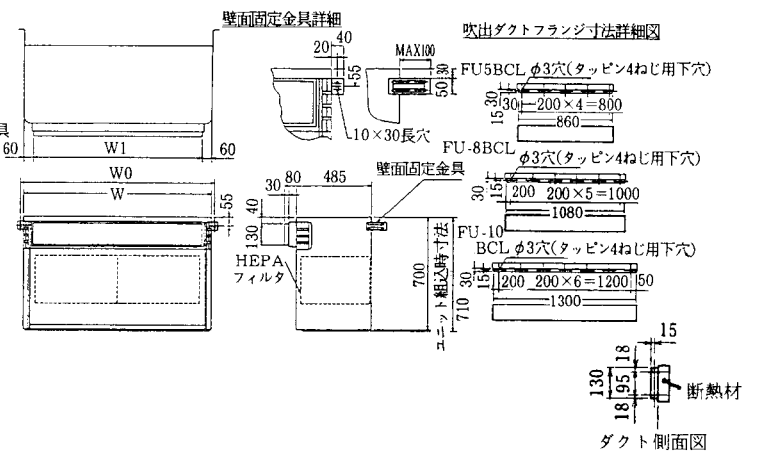
上記寸法は右記管の場合を示します。  
左記管の場合は、A、B寸法を逆にしてください。

項目	形名	FU-5BCL	FU-8BCL	FU-10BCL
外形	高さ	710 (標準700)		
外形寸法	幅	980	1200	1420
	奥行	485		
仕様	形名	F-5ACL	F-8ACL	F-10ACL
	風速換率 %	D. O. P. (φ3) 99.97以上		
断熱材	フィルタ上覆材	グラスウール+断熱材+コーティング		
	フィルタ下覆材	グラスウール+グラスクロス+断熱材+コーティング		
	製品質量 (コイルタイプ) kg	63 (40)	72 (47)	86 (54)
	エアフィルタ質量 kg	11.5x2	12.5x2	16.0x2
適合パッケージエアコン	形名	PA(H)-J1400G-H PW(H)-J1600G-H PAT-J125G-H PWT-J140G-H PAM-J150G-H	PA(H)-J2000G-H PW(H)-J2500G-H PAT-J190G-H PWT-J212G-H PAM-J212G-H	PA(H)-J2800G-H PW(H)-J3150G-H PAT-J250G-H PWT-J280G-H PAM-J300G-H

フィルタユニット組込外形図 (ダクト)



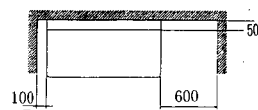
フィルタユニット外形図



実寸法表

形名	変換寸法	W	W0	W1	W2
FU-5BCL		980	1020	860	1014
FU-8BCL		1200	1240	1080	1234
FU-10BCL		1420	1460	1300	1254

サービススペース

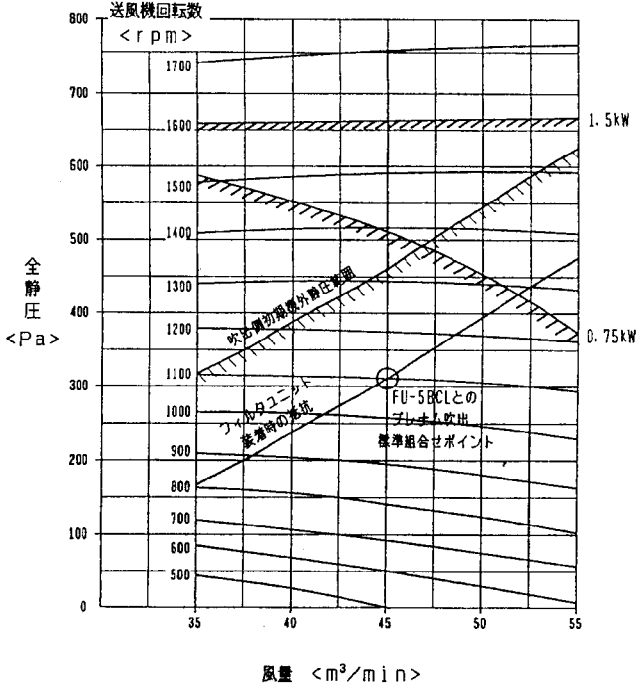


上記寸法は右記管の場合を示します。  
左記管の場合は、A、B寸法を逆にしてください。

項目	形名	FU-5BCL	FU-8BCL	FU-10BCL
吹出ダクトフランジ形名		PAC-TS05FD	PAC-TS08FD	PAC-TS10FD
外形	高さ	710 (標準700)		
外形寸法	幅	980	1200	1420
	奥行	485		
仕様	形名	F-5ACL	F-8ACL	F-10ACL
	風速換率 %	D. O. P. (φ3) 99.97以上		
断熱材	フィルタ上覆材	グラスウール+断熱材+コーティング		
	フィルタ下覆材	グラスウール+グラスクロス+断熱材+コーティング		
	製品質量 (コイルタイプ) kg	63 (40)	72 (47)	86 (54)
	エアフィルタ質量 kg	11.5x2	12.5x2	16.0x2
適合パッケージエアコン	形名	PA(H)-J1400G-H PW(H)-J1600G-H PAT-J125G-H PWT-J140G-H PAM-J150G-H	PA(H)-J2000G-H PW(H)-J2500G-H PAT-J190G-H PWT-J212G-H PAM-J212G-H	PA(H)-J2800G-H PW(H)-J3150G-H PAT-J250G-H PWT-J280G-H PAM-J300G-H

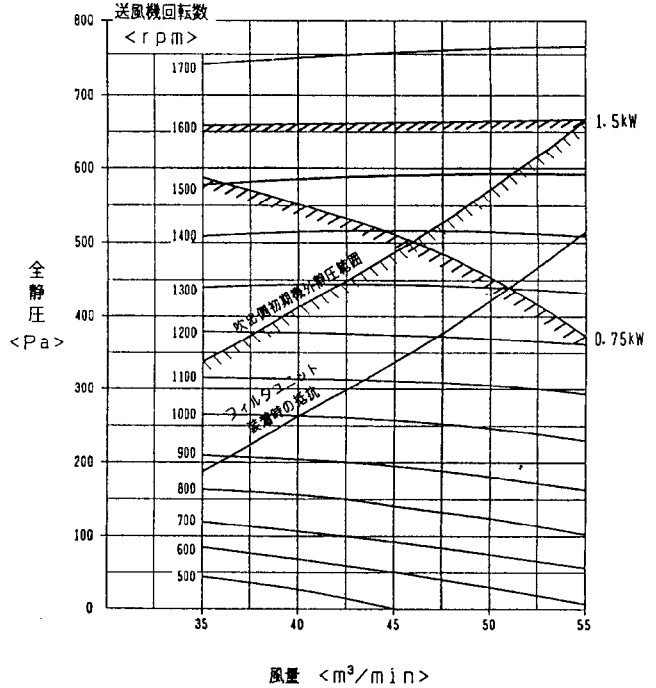
PA・PAH-J140DG-H形  
 PW・PWH-J160DG-H形  
 PAT-J125G-H形  
 PWT-J140G-H形  
 PAM-J150G-H形

フィルタユニット組込 送風機性能線図  
 [吸込ゲリル方式]



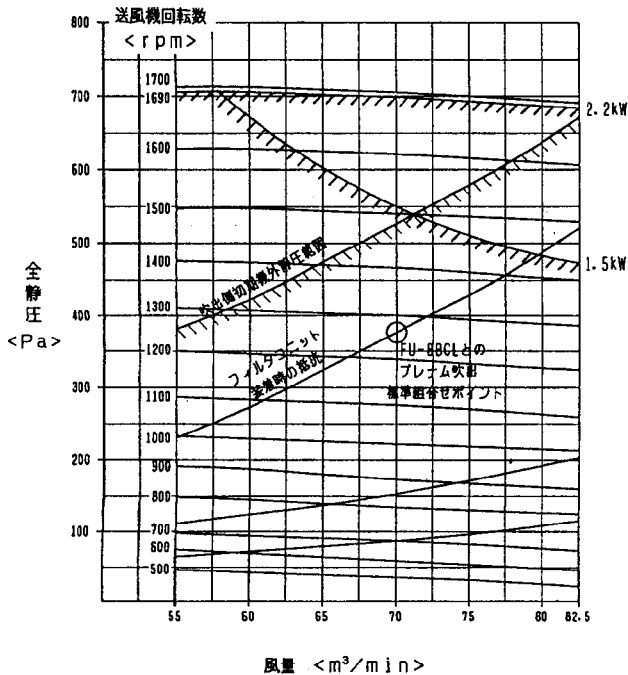
PA・PAH-J140DG-H形  
 PW・PWH-J160DG-H形  
 PAT-J125G-H形  
 PWT-J140G-H形  
 PAM-J150G-H形

フィルタユニット組込 送風機性能線図  
 [吸込ダクト方式]



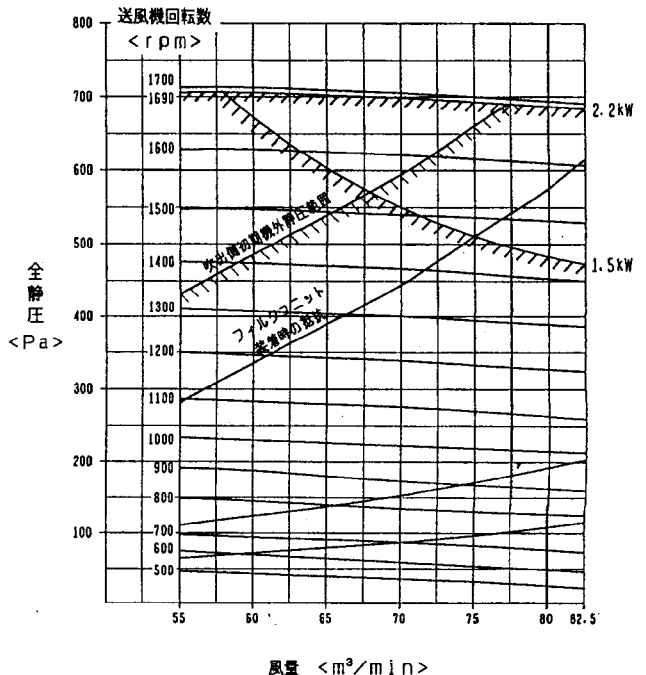
PA・PAH-J200DG-H形  
 PW・PWH-J250DG-H形  
 PAT-J190G-H形  
 PWT-J212G-H形  
 PAM-J212G-H形

フィルタユニット組込 送風機性能線図  
 [吸込ゲリル方式]



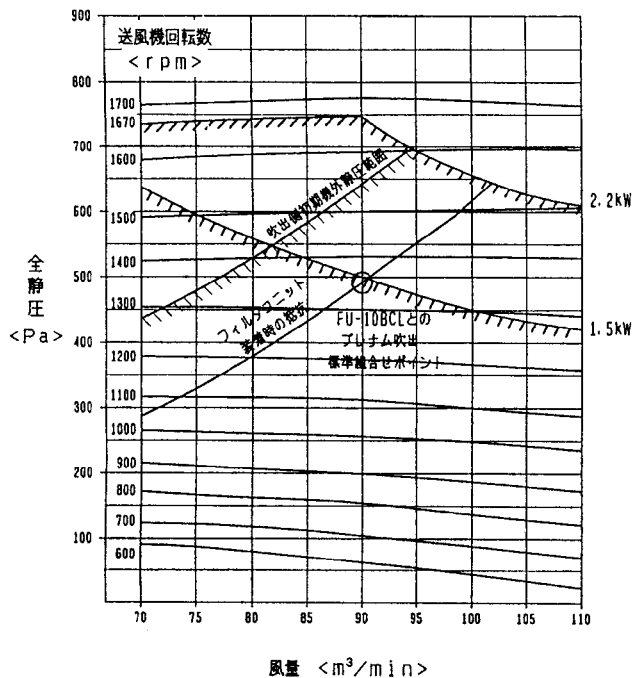
PA・PAH-J200DG-H形  
 PW・PWH-J250DG-H形  
 PAT-J190G-H形  
 PWT-J212G-H形  
 PAM-J212G-H形

フィルタユニット組込 送風機性能線図  
 [吸込ダクト方式]



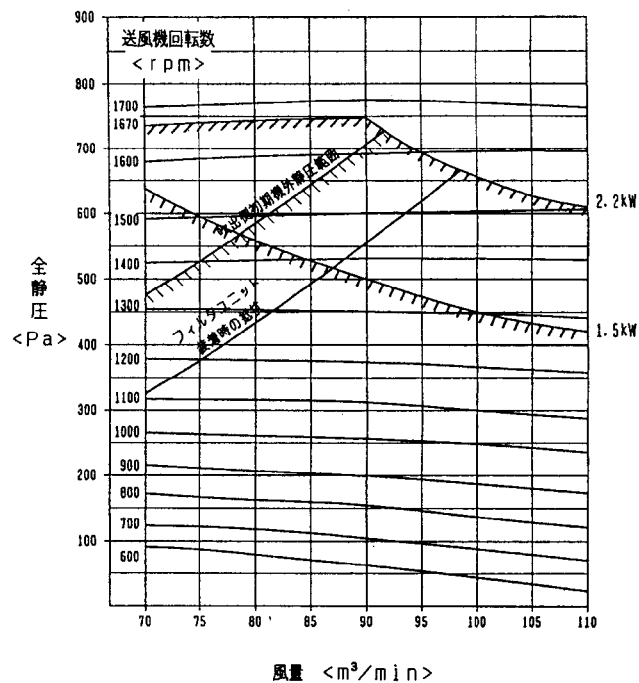
PA・PAH-J280DG-H形  
 PW・PWH-J315DG-H形  
 PAT-J250G-H形  
 PWT-J280G-H形  
 PAM-J300G-H形

フィルタユニット組込 送風機性能線図  
 [吸込ゲリル方式]



PA・PAH-J280DG-H形  
 PW・PWH-J315DG-H形  
 PAT-J250G-H形  
 PWT-J280G-H形  
 PAM-J300G-H形

フィルタユニット組込 送風機性能線図  
 [吸込ダクト方式]



- (1) フィルタユニットを搭載するユニットの静風圧部品を選定する場合は、要求風量と機外静圧より全静圧を求め、ユニットの静風圧部品選定表より選んで下さい。
- (2) フィルタの初期抵抗にはフレドフィルタの抵抗を含んでおります。
- (3) フィルタの最終圧損は、例えば風量 $45\text{m}^3/\text{min}$ 、初期 $150\text{Pa}$ の状態から、風量 $35\text{m}^3/\text{min}$ 、最終 $300\text{Pa}$ に至ると考えて下さい。

# 3. 能力線図の見方

## (1) 能力線図の種類

### 冷房・暖房能力線図

#### <空冷式>

冷房：各機種50/60Hzの場合について室内吸込空気湿球温度をパラメータとして次のように表わしています。

- 冷房能力と室外吸込空気乾球温度の関係
- 全入力と室外吸込空気乾球温度の関係

暖房：各機種50/60Hzの場合について室内吸込乾球温度をパラメータとして次のように表わしています。

- 暖房能力と室外吸込空気湿球温度の関係
- 全入力と室外吸込空気湿球温度の関係

#### <水冷式>

冷房：各機種50/60Hzの場合について凝縮温度をパラメータとして次のように表わしています。

- 冷房能力と吸込空気湿球温度の関係
- 全入力と吸込空気湿球温度の関係

暖房：各機種50/60Hzの場合について入口水温をパラメータとして次のように表わしています。

- 暖房能力と吸込空気乾球温度の関係
- 全入力と吸込空気乾球温度の関係
- 水量による補正

### 風量補正線図

本図により、仕様の風量の場合の冷房能力、圧縮機入力を補正します。

### 凝縮器特性線図

冷却水量、冷却水温、凝縮温度、吸込空気湿球温度の関係と冷却水量、水頭損失の関係を示します。

### 送風機性能線図

本図は送風機回転数をパラメータとして

- 風量と全静圧の関係
- 風量と機内抵抗の関係
- 送風機用電動機使用範囲<ハッチング>を一つにまとめて示したものです。

### 蒸気<温水>加熱器能力線図

吸込空気乾球温度と蒸気<温水>温度および暖房能力の関係を示します。

- 本図は標準状態の能力です、風量により適宜補正してください。
- 温水加熱器能力線図には温水量と水頭損失の関係を示す水頭損失線図があります。

### 蒸気<温水>加湿器能力線図

蒸気<温水>圧力と加湿量の関係を示します。

- 温水加湿器能力線図には温水圧力と供給水量の関係も示します。

### バイパスファクタ線図

風量とバイパスファクタの関係を示します。

- バイパスファクタによりクーラー出口空気条件を求めることができます。

## (2) 各種能力線図の見方

### (a) 冷房能力線図の見方

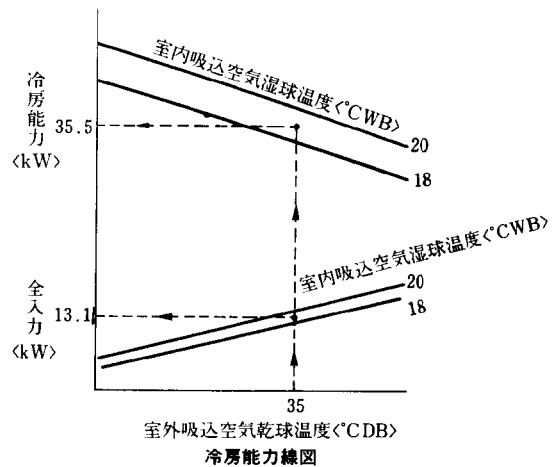
#### ① 空冷式<例：PAH-J400DG形>

- 室内吸込空気湿球温度と室外吸込空気乾球温度から冷房能力と全入力と求められます。<暖房能力線図は各項目が違いますが同要領の見方です>

周波数 50Hz  
室内吸込空気湿球温度 19°C WB  
室外吸込空気乾球温度 35°C DB } の場合

線図より

冷房能力 35.5kW  
全入力 13.1kW

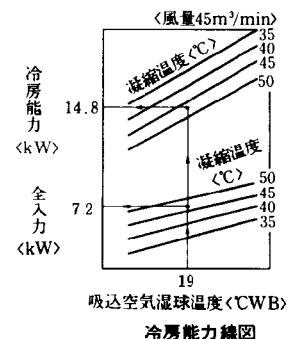


#### ② 水冷式<例：PW-J160DG-H形>

凝縮温度 46.5°C<60Hz>  
吸込空気湿球温度 19°C WB } の場合

線図より冷房能力 = 14.8kW

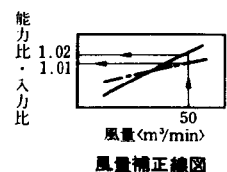
全入力 = 7.2kW



### (b) 風量補正線図の見方<例：PW-J160DG-H形>

- 標準風量以外の風量に対する冷房能力 全入力の比が求められます。標準時の仕様をこれに掛け算します。

風量 50m<sup>3</sup>/min<60Hz>の場合



能力比=1.02 }  
 入力比=1.01 }と求められ、

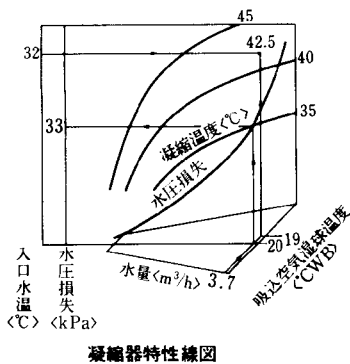
冷房能力 14.8kW × 1.02 = 15.1kW  
 全入力 7.2kW × 1.01 = 7.27kW

(c)凝縮器特性線図の見方<例: PW-J160DG-H形>

●水量・入口水温と吸込空気湿球温度から水圧損失と凝縮温度が求められます。

水量 3.7m<sup>3</sup>/h<60Hz>  
 冷却水入口水温 32℃ } の場合  
 吸込空気湿球温度 19℃

線図より水圧損失 = 33kPa  
 凝縮温度 = 42.5℃



凝縮器特性線図

(d)送風機性能線図の見方

ベルト駆動タイプ <例: PAH-J400DG形>

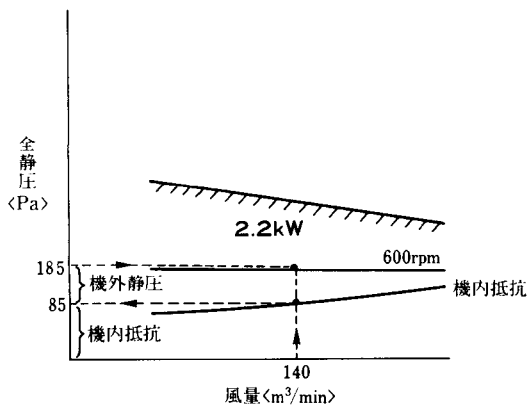
●風量と機外静圧から送風機回転数と送風電動機容量が求められます。

周波数 50Hz } の場合  
 風量 140m<sup>3</sup>/min }  
 機外静圧 100Pa

線図より

送風機回転数 617rpm  
 送風電動機容量 2.2kW

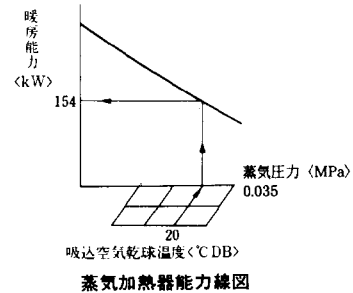
※縦軸の全静圧は仕様風量<140m<sup>3</sup>/min>時の機内抵抗を必要とする機外静圧<100Pa>の和として算出します。



(e)蒸気<温水>加熱器能力線図の見方<例: PW-J1000DC形>  
 PW-J1000DC形に加熱器を取付けたい。蒸気加熱器と温水加熱器双方の暖房能力を求めます。

暖房能力 140kW以上 } の場合  
 吸込空気 20℃ }  
 風量 300m<sup>3</sup>/min

蒸気加熱器

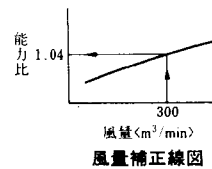


蒸気加熱器能力線図

線図より加熱能力 Q<sub>H</sub> = 154kW

蒸気圧力 0.035MPa

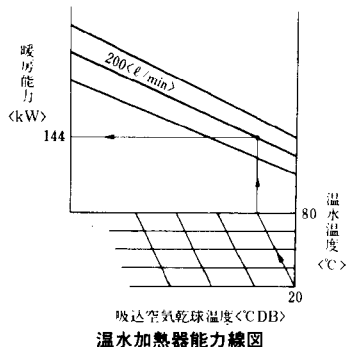
●上記能力は標準風量での値ですから風量を補正する必要があります。風量300m<sup>3</sup>/minの時蒸気加熱器能力の補正係数は1.04  
 加熱能力 154 × 1.04 = 160kW



風量補正線図

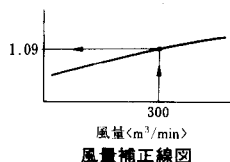
**温水加熱器**

線図より加熱能力  $Q_H = 144\text{kW}$   
 温水温度  $80^\circ\text{C}$   
 温水量  $200\text{l}/\text{min}$



温水加熱器能力線図

● 風量  $300\text{m}^3/\text{min}$  の時温水加熱器能力の補正係数は1.09  
 加熱能力  $Q_H = 144 \times 1.09 = 157\text{kW}$



風量補正線図

**<注>**

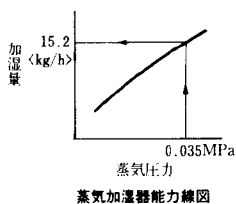
● 加熱器取付の場合、送風機性能線図において機内抵抗が大きくなります。電動機容量に関係することがありますのでご注意ください。

**(f) 蒸気(温水)加湿器能力線図の見方(例: PW-J1000DG形)**

PW-J1000DG形に加湿器を取付けたい。蒸気加湿器と温水加湿器双方の加湿能力を求めます。

**蒸気加湿器**

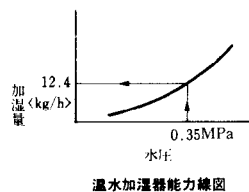
蒸気圧力  $0.035\text{MPa}$  の場合  
 線図より加湿能力  $15.2\text{kg}/\text{h}$



蒸気加湿器能力線図

**温水加湿器**

温水圧力  $0.35\text{MPa}$  } の場合  
 温水温度  $60^\circ\text{C}$  }  
 線図より加湿能力  $12.4\text{kg}/\text{h}$



温水加湿器能力線図

**(g) バイパスファクタ(BF)線図の見方**

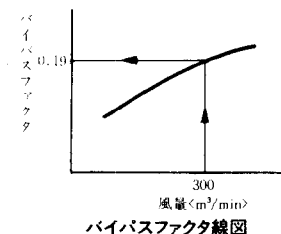
BFを求めるとクーラー出口空気条件が簡単な計算と空気線図より求められます。

例: PW-J1000DG(60Hz)

バイパスファクタを求める。

風量  $300\text{m}^3/\text{min}$

バイパスファクタは0.19



バイパスファクタ線図

クーラー出口空気条件は

冷房能力  $Q \dots\dots\dots 110\text{kW}$   
 空気比容積  $\dots\dots\dots 0.83\text{m}^3/\text{kg}$   
 入口空気のエンタルピ (i1)  $\dots\dots 14.8\text{kcal}/\text{kg}$  } の場合

$\Delta i < \text{エンタルピ差} > = i_1 - i_2$

$i_2 = i_1 - \frac{Q \times 860 \times 0.83}{60 \times 300}$

$i_2 = 10.44$

バイパスファクタ  $\approx \left( \frac{i_2 - i_3}{i_1 - i_3} \right)$  より

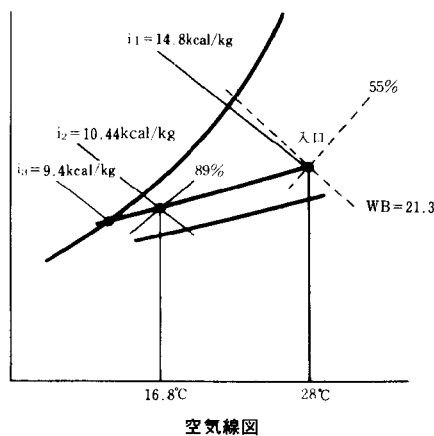
$i_3 = \frac{i_2 - i_1 \times \text{BF}}{1 - \text{BF}}$

$= \frac{10.44 - 14.8 \times 0.19}{1 - 0.19}$

$= 9.4 < i_3 \text{は飽和線上} >$

この結果を空気線図上にとり  $i_3$  と  $i_1$  を直線で結び、 $i_2$  との交点が出口空気となる。

DB =  $16.8^\circ\text{C}$     RH = 89%



空気線図

### (3) 機種選定の仕方<参考例題>

電源……………三相 200V 60Hz  
 始動方式……………直入始動  
 冷房能力……………101kW  
 風量……………300m<sup>3</sup>/min  
 機外静圧……………300Pa  
 冷却水入口温度……………32℃<クーリングタワー使用>  
 用途……………一般ビル空調  
 吸込空気は外気<DB=32℃, RH=70%>20%と室内空気<DB=27℃, RH=50%>80%を混合したものとする。

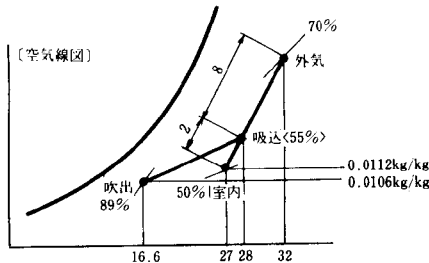
#### 機種選定

標準仕様一覧表から、PW-J1000DG形を選んでみます。

#### 吸込空気条件

空気線図において下図のように外気と室内を結び2：8に内分する点が吸込空気条件です。

DB<sub>i</sub>=28℃ RH<sub>i</sub>=55% WB<sub>i</sub>=21.3℃



#### 冷房能力

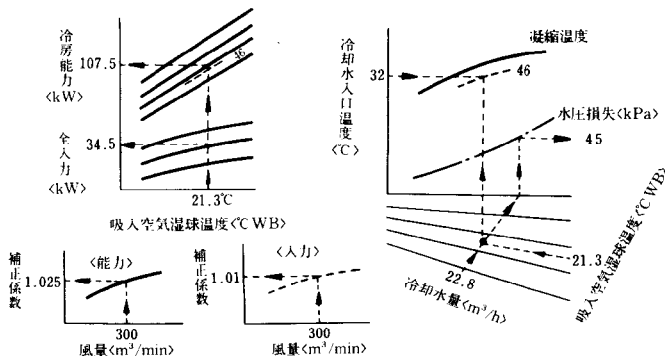
PW-J1000DG形60Hzの冷房能力線図による。

- 冷却水冷をPW-J1000DGの標準22.8m<sup>3</sup>/hとする。<仕様表より>凝縮器の水圧損失は45kPa、冷却水配管の抵抗に加えて冷却水ポンプが選定できます。
- 凝縮器特性線図より入口水温32℃
- 冷却水量22.8m<sup>3</sup>/h、吸込条件WB<sub>i</sub>=21.3℃より凝縮温度tc≒46℃が求まります。
- 冷房能力線図より、吸込条件WB<sub>i</sub>=21.3℃、tc=46℃の能力はQ<sub>c</sub>=107.5kW、全入力は34.5kW
- これらの数値はPW-J1000DGの標準風量での値ですから風量補正をする必要があります、風量300m<sup>3</sup>/minの時冷房能力の補正係数は1.025、入力の補正係数は1.01
- 冷房能力 107.5×1.025=110.2kW
- 全入力 34.5×1.01=34.8kW

となります。なお、パッケージエアコン吹出口の空気条件が室内空気条件に対応できるか確認します。

前項のバイパス線図の見方の例により

- 吹出口空気条件 DB=16.8℃ RH=89% x=0.0107kg/kgとなり、十分に要求仕様を満しています。



#### <注>

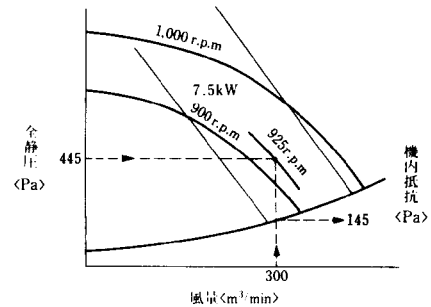
- 冷房能力は線図より求められた数値の±10%の範囲内にあります。
- 風量補正線図は延長して使用しないでください。
- 他の線図も図示部分で使用してください。
- 冷房能力は湿球温度により大きく変化します。空調条件を確認ください。
- 水冷式冷房専用形の機種選定を参考例に冷房能力とその補正の関係を示しましたが、他の形式も含めて冷(暖)房能力の補正の関係を次に示します。機種選定を行なう場合確認ください。

対象能力	補正項目
水冷式冷房能力	風量補正<線図>・延長配管補正<表>
水冷式暖房能力	風量補正<線図>・延長配管補正<表>・デフロスト補正<表>
水冷式冷房能力	凝縮器特性<線図>・風量補正<線図>
水冷式暖房能力	水量補正<線図>・風量補正<線図>

#### 送風機性能

PW-J1000DG形送風機性能線図において

- 風量300m<sup>3</sup>/min機内抵抗は145Pa <加熱器なし>
- 機外静圧300Paの要求から送風機は、  
全静圧 SP<sub>T</sub>=145Pa+300Pa=445Pa
- 風量-全静圧より送風機回転数  
N<sub>F</sub>=925rpm
- 電動機7.5kW
- 送風機の使用点は最大回転数以上にしないようにまた図示の枠外に出ないようにしてください。
- 要求される機外静圧と機内抵抗を加えたものが送風機の全静圧になります。



#### <注> 見積仕様

以上によって、要求仕様に対する見積仕様は次のようになります。

機種……………PW-J1000DG  
 電源……………三相 200V 60Hz  
 始動方式……………直入始動<電気系統図参照>  
 冷房能力……………110.2kW  
 吸込空気……………DB<sub>i</sub>=28℃, RH=55%  
 外形寸法……………<PW-J1000DG外形図による>  
 風量……………300m<sup>3</sup>/min  
 機外静圧……………300Pa  
 送風機電動機……………7.5kW  
 全入力……………34.8kW  
 冷却水量……………22.8m<sup>3</sup>/h<32℃入, クーリングタワー>  
 水圧損失……………45kPa

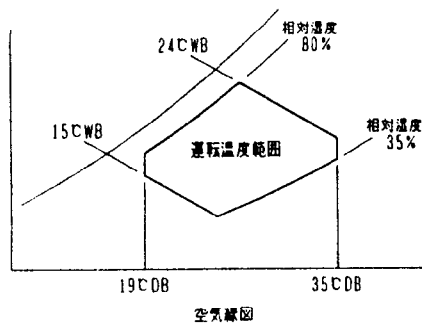


# II. 製品編

(PAH, PFH形/ヒートポンプ)	(PA, PF形/冷専)	(PWH形/ヒートポンプ)	(PW形/冷専)
1-標準仕様表 ..... 19	1-標準仕様表 .....109	1-標準仕様表 .....154	1-標準仕様表 .....195
2-取付可能部品表 ..... 26	2-取付可能部品表 .....113	2-取付可能部品表 .....156	2-取付可能部品表 .....197
3-別売部品仕様表 ..... 37	3-別売部品仕様表 .....115	3-別売部品仕様表 .....158	3-別売部品仕様表 .....200
4-受注仕様 ..... 64	4-受注仕様 .....120	4-受注仕様 .....163	4-受注仕様 .....205
5-外形寸法図 ..... 65	5-外形寸法図 .....121	5-外形寸法図 .....164	5-外形寸法図 .....206
6-電気配線図及びフローチャート ..... 78	6-電気配線図及びフローチャート .....132	6-電気配線図及びフローチャート .....172	6-電気配線図及びフローチャート .....214
7-能力線図 ..... 89	7-能力線図 .....138	7-能力線図 .....180	7-能力線図 .....222
<ul style="list-style-type: none"> <li>・冷房能力線図</li> <li>・冷房風量補正線図</li> <li>・暖房能力線図</li> <li>・暖房風量補正線図</li> <li>・送風機性能線図</li> <li>・暖房能力補正</li> <li>・バイパスファクタ線図</li> <li>・運転温度範囲</li> <li>・水スプレー式加湿器能力線図</li> <li>・蒸気加湿器能力線図</li> <li>・透湿膜加湿器能力線図</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冷房能力線図</li> <li>・冷房風量補正線図</li> <li>・送風機性能線図</li> <li>・バイパスファクタ線図</li> <li>・運転温度範囲</li> <li>・温水加熱器能力線図</li> <li>・温水加熱器水圧損失線図</li> <li>・蒸気加熱器能力線図</li> <li>・加熱器能力風量補正線図</li> <li>・温水加湿器能力線図</li> <li>・蒸気加湿器能力線図</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冷房能力線図</li> <li>・冷房風量補正線図</li> <li>・暖房能力線図</li> <li>・暖房風量補正線図</li> <li>・凝縮器特性線図</li> <li>・運転温度範囲</li> <li>・送風機性能線図</li> <li>・水量補正線図</li> <li>・バイパスファクタ線図</li> <li>・蒸気スプレー式加湿器能力線図</li> <li>・高圧スプレー式加湿器能力線図</li> <li>・水スプレー式加湿器能力線図</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冷房能力線図</li> <li>・冷房風量補正線図</li> <li>・送風機性能線図</li> <li>・バイパスファクタ線図</li> <li>・運転温度範囲</li> <li>・温水加熱器能力線図</li> <li>・温水加熱器水圧損失線図</li> <li>・蒸気加熱器能力線図</li> <li>・加熱器能力風量補正線図</li> <li>・蒸気スプレー式加湿器能力線図</li> <li>・高圧スプレー式加湿器能力線図</li> <li>・水スプレー式加湿器能力線図</li> </ul>
8-騒音 .....102	8-騒音 .....149	8-騒音 .....191	8-騒音 .....239
9-気流分布 (到達距離) .....104	9-気流分布 (到達距離) .....151	9-気流分布 (到達距離) .....191	9-気流分布 (到達距離) .....241
10-内部構造図 .....105	10-内部構造図 .....151	10-内部構造図 .....192	10-内部構造図 .....241
11-定格銘板位置図 .....107	11-定格銘板位置図 .....152	11-定格銘板位置図 .....193	11-定格銘板位置図 .....242
12-冷媒配管系統図 .....108	12-冷媒配管系統図 .....153	12-冷媒配管系統図 .....194	12-冷媒配管系統図 .....243

●汎用パッケージエアコン **PA<H>-J140~J800**  
**冷房運転室内温度範囲 PW<H>-J160~J1000**

冷房運転時、下図の空気線図に示す温度・湿度範囲内で必ずご使用ください。  
 範囲外でご使用になりますと故障の原因となることがあります。



# 1. 標準仕様表

(a)直吹きタイプ<PFH形>セパレート

項目	セット形名	PFH-J80A <sub>2</sub>
標準性能	定格冷房能力	kW 7.1/8.0
	除湿能力	ℓ/h
	定格消費電力	kW 2.66/3.25
	運転電流	A 9.5/11.0
	運転力率	% 81/85
	始動電流	A 60/55
	消費電力	kW 0.145/0.181
	運転電流	A 0.51/0.6
	力率	% 82/87
	消費電力	kW 2.52/3.07
運転電流	A 9.0/10.4	
力率	% 81/85	
標準性能	定格暖房能力	kW 7.5/8.5 <10.5/11.5>
	定格消費電力	kW 2.70/3.48 <5.70/6.48>
	運転電流	A 9.2/10.8 <17.9/19.5>
	運転力率	% 85/93 <92/96>
	始動電流	A 60/55
	消費電力	kW 0.145/0.181 <3.15/3.18>
	運転電流	A 0.51/0.6 <9.2/9.3>
	力率	% 82/87 <99/99>
	消費電力	kW 2.56/3.30
	運転電流	A 8.7/10.2
力率	% 85/93	
定格電源		三相200V 50/60Hz
室内ユニット	形名	PFH-J80A <sub>2</sub>
	外装<マンセル記号>	鋼板アクリル塗装 アーバンホワイト (3.4Y 7.7/0.8)
	外形寸法	高さ mm 1,650
		幅 mm 720
		奥行 mm 400
	熱交換器形式	クロスフィン
	形式×個数	シロッコファン×1
	標準風量	m <sup>3</sup> /min 25
	標準機外静圧	Pa 0<分ダクト可, 全ダクト可>
	標準電動機出力※3	kW 0.06<0.2>
	防音・断熱材	グラスウール
	電熱器<補助>	kW 3
	エアフィルタ	PPハニカム織
	運転調整装置	運転切換SW, 表示灯, 温度調節器
	配管寸法<機械冷却器ドレン>	φ1<20/25>
騒音値	dB (A) 47/46	
製品質量	kg 85	
梱包寸法<高さ×幅×奥行>	mm 1,789×812×492	
梱包質量	kg 95	

項目	セット形名	PFH-J80A <sub>2</sub>
室外ユニット	形名	PUH-J80A <sub>2</sub>
	外装<マンセル記号>	鋼板アクリル塗装<5Y 7/1>
	外形寸法	高さ mm 850
		幅 mm 800
		奥行 mm 320
	熱交換器形式	クロスフィン
	形式×台数	全密閉×1
	始動方式	直入
	称呼出力	kW 2.2
	容量制御	% -
	1日の冷凍能力	法定トン 0.97/1.14
	電熱器<クランクケース>	W -
	形式×個数	プロペラファン×2
	標準風量	m <sup>3</sup> /min 46/47
	電動機出力	kW 0.03+0.035
霜取方式	リバースサイクル	
圧力開閉器	MPa 高圧側 3.3	
圧縮機保護	温度開閉器, 熱動過電流継電器, 逆相防止器	
送風機保護	温度開閉器	
製品質量	kg 80	
騒音値	dB(A) 54/55	
梱包寸法<高さ×幅×奥行>	mm 980×960×400	
梱包質量	kg 87	
冷媒配管寸法	ガス配管 φmm 15.88	
	液配管 φmm 9.52	
種類×封入量	kg R22×3.0	
制御方式	毛细管	
冷凍機油	ℓ MS-32N×1.2	
高圧ガス保安法区分	不要	
冷凍保安責任者の選任	不要	

注※1.標準能力は、JIS B 8616<室内側吸入空気温度27℃DB、19℃WB, 室外側吸込空気温度35℃DB、24℃WB、暖房時室内側吸込空気温度20℃DB, 室外側空気温度7℃DB、6℃WB>に準じて運転した場合の値を示す。

※2.暖房欄の<>内は、電熱器組込時の数値です。

※3.<>内は送風機結線を△結線に変更した場合の値を示します。

(b)直吹きタイプ<PAH形>リモート標準形

(c)直吹きタイプ<PAH-L形>リモート低騒音形

項目		セット形名	PAH-J140PG	PAH-J200PG	PAH-J280PG	PAH-J140PG-L	PAH-J200PG-L	PAH-J280PG-L	
標準 性能 ※1	冷房	定格冷房能力	kW	12.5/14.0	18.0/20.0	25.0/28.0	12.5/14.0	18.0/20.0	25.0/28.0
		定格消費電力	kW	4.70/5.92	7.12/8.68	9.71/12.2	4.70/5.92	7.12/8.68	9.71/12.2
		運転電流	A	15.9/18.9	24.1/27.8	32.9/39.1	15.9/18.9	24.1/27.8	32.9/39.1
		運転力率	%	85/90	85/90	85/90	85/90	85/90	85/90
		始動電流	A	105/90	145/125	210/185	105/90	145/125	210/185
	暖房	定格暖房能力	kW	13.2/15.0	19.0/21.2	26.5/30.0	13.2/15.0	19.0/21.2	26.5/30.0
		定格消費電力	kW	4.29/5.38	6.65/7.96	8.38/10.7	4.29/5.38	6.65/7.96	8.38/10.7
		運転電流	A	14.6/17.3	22.6/25.6	28.4/34.3	14.6/17.3	22.6/25.6	28.4/34.3
		運転力率	%	85/90	85/90	85/90	85/90	85/90	85/90
		始動電流	A	105/90	145/125	210/185	105/90	145/125	210/185
定格電源	三相200V 50/60Hz			三相200V 50/60Hz			三相200V 50/60Hz		
定形名	PAH-J140PG	PAH-J200PG	PAH-J280PG	PAH-J140PG	PAH-J200PG	PAH-J280PG	PAH-J140PG	PAH-J200PG	PAH-J280PG
外形<マンセル記号>	アーバンホワイト <3.4Y 7.7/0.8>						アーバンホワイト <3.4Y 7.7/0.8>		
外形寸法	高さ	mm	1,850			1,850			
	幅	mm	760	980	1,200	760	980	1,200	
	奥行	mm	485			485			
室内機	形式×台数	全密閉×1			全密閉×1				
	始動方式	直入			直入				
送風機	電動機出力	kW	3.2	5.5	7.5	3.2	5.5	7.5	
	1日の冷凍能力	法定トン	1.54/1.81	2.39/2.80	3.39/3.97	1.54/1.81	2.39/2.80	3.39/3.97	
	電熱器<クランクケース>	W	50			50			
送風機	熱交換器形式	クロスフィン			クロスフィン				
	形式×個数	シロッコファン×2			シロッコファン×2				
送風機	標準風量	m <sup>3</sup> /min	Hi43-Lo38	Hi60-Lo50	Hi80-Lo65	Hi43-Lo38	Hi60-Lo50	Hi80-Lo65	
	標準機外静圧	Pa	0<分ダクト可>			0<分ダクト可>			
	標準電動機出力	kW	0.25	0.32	0.35	0.25	0.32	0.35	
送風機	防音・断熱材	グラスウール			グラスウール				
	エアフィルタ	塩化ビニルハニカム			塩化ビニルハニカム				
送風機	温度調節器・圧力計	温度調節器のみ付			温度調節器のみ付				
	操作スイッチ・表示灯	付			付				
送風機	配管方法<機械冷却器ドレン>	B<A>	1 <25>			1 <25>			
	圧力開閉器	MPa	高圧側3.0/低圧側0	高圧側3.0/低圧側0	高圧側3.0/低圧側0	高圧側3.0/低圧側0	高圧側3.0/低圧側0	高圧側3.0/低圧側0	
送風機	圧縮機保護	熱動過電流継電器, 熱動温度開閉器, 吐出温度開閉器, 逆相防止器							
	送風機保護	熱動温度開閉器							
送風機	製品質量	kg	160	190	230	160	190	230	
	梱包寸法<高さ×幅×奥行>	mm	1,983×852×577	1,983×1,072×577	1,983×1,292×577	1,983×852×577	1,983×1,072×577	1,983×1,292×577	
送風機	梱包質量	kg	171	202	243	171	202	243	
	形名	PVH-J140D	PVH-J200G	PVH-J280G	PVH-J140LG	PVH-J200LG	PVH-J280LG		
外形寸法	外装<マンセル記号>	鋼板アクリル塗装 <5 Y 8/1>							
	高さ	mm	1,258	1,350			1,350		
	幅	mm	970	990			1,290		
送風機	奥行	mm	345	840			840		
	熱交換器形式	クロスフィン×2			クロスフィン×2				
送風機	形式×台数	プロペラファン×2	プロペラファン×1			プロペラファン×1			
	風量	m <sup>3</sup> /min	100	170/180			120/125	130/140	150/160
送風機	電動機出力	kW	0.085×2	0.4	0.5	0.14	0.16	0.23	
	霜取り方式	暖房サイクル							
送風機	製品質量	kg	60	90	100	90	100	120	
	梱包寸法<高さ×幅×奥行>	mm	1,369×1,020×465	1,485×1,050×880			1,485×1,050×880		
送風機	梱包質量	kg	70	110	120	110	120	145	
	冷媒配管寸法	ガス配管	φmm	19.05	22.2	25.4	19.05	22.2	25.4
液配管		φmm	12.7	15.88			12.7	15.88	
冷媒制御	種類×封入量	kg	R22×4.2	R22×5.7	R22×7.4	R22×4.2	R22×5.7	R22×7.4	
	制御方式	毛細管							
冷凍機油	ℓ	スニソ3GSD×2.0	スニソ3GSD×3.6	スニソ3GSD×5.0	スニソ3GSD×2.0	スニソ3GSD×3.6	スニソ3GSD×5.0		
高圧ガス保安法区分	不要								
冷凍保安責任者の選任	不要								

※1. 標準能力は、JIS規格 B 8616<冷房時室内側吸込空気温度27℃ DB、19℃ WB、室外側吸込空気温度35℃ DB、24℃ WB、暖房時室内側吸込空気温度20℃ DB、室外側空気温度7℃ DB、6℃ WB>に準じて運転した場合の値を示す。

(d)-1 ダクトタイプ<PAH形>リモート標準形

項目		セット形名	PAH-J140DG-H	PAH-J200DG-H	PAH-J280DG-H
標準性能※1	冷房	定格冷房能力 kW	12.5/14.0	18.0/20.0	25.0/28.0
		定格消費電力 kW	4.58/5.70	7.42/9.23	9.80/11.8
		運転電流 A	16.6/18.9	26.3/30.2	34.8/38.1
		運転力率 %	80/87	81/88	81/89
	暖房	始動電流 A	105/90	145/125	210/185
		定格暖房能力 kW	12.5/15.0	19.0/21.2	26.5/30.0
		定格消費電力 kW	4.28/5.47	6.73/7.93	9.05/10.0
		運転電流 A	15.6/18.1	24.0/26.0	31.5/32.4
		運転力率 %	79/87	81/88	83/89
		始動電流 A	105/90	145/125	210/185
定格電源		三相 200V 50/60Hz			
形名		PAH-J140DG-H	PAH-J200DG-H	PAH-J280DG-H	
外表<マンセル記号>		アーバンホワイト<3.4Y 7.7/0.8>			
外形寸法	高さ mm		1,748		
	幅 mm	980	1,200	1,420	
	奥行 mm		485		
	分割可能寸法 mm	-			
圧縮機	形式×台数	全密閉×1			
	始動方式	直入			
	電動機出力 kW	3.2	5.5	7.5	
	容量制御 %	-			
ユ	1日の冷凍能力 法定トン	1.54/1.81	2.39/2.80	3.39/3.97	
	電熱器(クランクケース) W	50		60	
送風機	熱交換器形式	クロスフィン			
	形式×個数	シロッコファン×1	シロッコファン×2		
	標準風量 m <sup>3</sup> /min	45	70	90	
	標準機外静圧 <sup>※3</sup> Pa	65/150(35/115)	110/215(40/145)	100/210(40/150)	
ニ	標準電動機出力 kW	0.75	1.5	1.5	
	防音・断熱材	グラスウール			
ツ	エアフィルタ	塩化ビニルハニカム			
	運転装置	温度調節器・圧力計			
	操作スイッチ・表示灯	温度調節器のみ付			
	付	付			
ト	配管寸法(機械/冷却器/ドレン) B<A>	1<2>			
	圧力閉閉器 MPa	高圧側3.0/低圧側0			
	圧縮機保護	熱動過電流継電器, 熱動温度閉閉器, 吐出温度閉閉器, 逆相防止器			
	送風機保護	熱動過電流継電器			
※2	製品質量 kg	190	248	305	
	梱包寸法(高さ×幅×奥行) mm	1,870×1,070×605	1,870×1,290×605	1,870×1,510×605	
	梱包質量 kg	204	264	322	
	形名	PVH-J140D	PVH-J200G	PVH-J280G	
ユ	外表<マンセル記号>	鋼板アクリル塗装<5Y8/1>			
	高さ mm	1,258	1,350		
	幅 mm	970	990		
	奥行 mm	345	840		
ト	熱交換器形式	クロスフィン×2			
	形式×個数	プロペラファン×2	プロペラファン×1		
	風量 m <sup>3</sup> /min	100	170/180		
	電動機出力 kW	0.085×2	0.4	0.5	
※2	箱取方式	暖房サイクル			
	製品質量 kg	60	90	100	
	梱包寸法(高さ×幅×奥行) mm	1,369×1,020×465	1,485×1,050×880		
	梱包質量 kg	70	110	120	
冷媒配管寸法	ガス配管 φmm	19.05	22.2	25.4	
	液配管 φmm	12.7	15.88		
冷媒種類×封入量 kg	R22×4.2	R22×5.7	R22×7.4		
冷凍機油	制御方式	毛細管			
高圧ガス保安法区分	冷凍機油 ℓ	スニソ3GSD×2.0	スニソ3GSD×3.6	スニソ3GSD×5.0	
冷凍保安責任者の選任		不要			

注※1.標準能力はJIS B 8616 <配管長さ5m, 高低差0m>

冷房: 吸込空気温度27°CDB, 19°CWB, 外気温度35°CDB

暖房: 吸込空気温度20°CDB, 外気温度7°CDB, 6°CWBに準じて運転した場合の値を示します。

※2.室外ユニット仕様は1台分仕様を示します。

※3.標準機外静圧の〔〕内はダクトタイプ(後吸込ダクトフランジ取付)の値を示します。

(d)-2 ダクトタイプ<PAH形>リモート標準形

項目		セット形名	PAH-J400DG	PAH-J560DG	PAH-J630DG	PAH-J800DG
標準性能※1	冷房	定格冷房能力 kW	35.5/40.0	50.0/56.0	56.0/63.0	71.0/80.0
		定格消費電力 kW	13.1/16.0	18.9/23.1	21.8/26.6	27.8/34.5
		運転電流 A	44.7/51.6	64.5/74.2	85/90	111/121
		運転力率 %	85/90	85/90	75/85	72/82
	暖房	始動電流 A	170/155	245/225	200/194	235/220
		定格暖房能力 kW	40.0/45.0	56.0/63.0	63.0/71.0	85.0/95.0
		定格消費電力 kW	11.4/14.3	16.2/20.4	19.5/23.0	25.6/30.5
		運転電流 A	42.2/47.0	59.1/65.9	75/78	100/104
		運転力率 %	79/90	79/89	75/85	74/85
		始動電流 A	170/155	245/225	200/194	235/220
定格電源		三相 200V 50/60Hz				
室内ユニット	形名		PAH-J400DG	PAH-J560DG	PAH-J630DG	PAH-J800DG
	外装<マンセル記号>		アーバンホワイト <3.4Y 7.7/0.8>			
	外形寸法	高さ mm	1,850		1,830	
		幅 mm	1,640	1,860	1,750	
		奥行 mm	635		944+70	
		分割可能寸消 mm	1,315+535			
	圧縮機	形式×台数	全密閉×2		全密閉×3	
		始動方式	直入<順次>			
		電動機出力 kW	5.5×2	7.5×2	5.5×3	7.5×3
		容量制御 %	100, 50, 0		100, 67, 0<別売部品100, 67, 33, 0>	
	ユ	1日の冷凍能力 法定トン	2.39×2/2.80×2	3.39×2/3.97×2	3.05×3/3.57×3	4.11×3/4.82×3
		電熱器<ランケース> W	50×2	60×2	50×3	60×3
		熱交換器形式	クロスフィン×2		クロスフィン	
	送風機	形式×個数	シロッコファン×2		シロッコファン×1	
		標準風量 m <sup>3</sup> /min	140	180	210	260
		標準機外静圧※3 Pa	100/180〔100/180〕	80/180〔80/180〕	100/250	100/310
		標準電動機出力 kW	2.2	3.7	3.7	5.5
	防音・断熱材		グラスウール			
	エアフィルタ		塩化ビニル ハニカム		PPハニカム織	
	運転調整	温度調節器/圧力計	温度調節器のみ付		付	
		操作スイッチ/表示灯	付			
	保護装置	配管<機械冷却器用> B<A>	1 1/2 <32>		機械室1<25>, 冷却器1 1/4<32>	
		圧力開閉器 MPa	高圧側3.0/低圧側0		高圧側3.0	
		溶融温度 °C	-			
		圧縮機保護	熱動過電流継電器, 熱動温度開閉器, 吐出温度開閉器, 逆相防止器			
送風機保護		熱動過電流継電器				
製品質量 kg	460	565	605	695		
梱包寸法<高さ×幅×奥行> mm	2,021×1,732×754		2,021×1,952×754		2,031×1,994×1,252	
梱包質量 kg	490	596	640	730		
室外ユニット	形名		PVH-J200G×2	PVH-J280G×2	PVH-J200G×3	PVH-J280G×3
	外装<マンセル記号>		鋼板アクリル塗装<5Y%>			
	外形寸法	高さ mm	1,350			
		幅 mm	990			
		奥行 mm	840			
	送風機	熱交換器形式	クロスフィン×2			
		形式×個数	プロペラファン×1			
	風量 m <sup>3</sup> /min	170/180				
	電動機出力 kW	0.4	0.5	0.4	0.5	
	霜取方式		暖房サイクル			
	製品質量 kg	90	100	90	100	
	梱包寸法<高さ×幅×奥行> mm	1,485×1,050×880				
	梱包質量 kg	110	120	110	120	
	冷媒配管寸法	ガス配管 φmm	22.2	25.4	22.2	25.4
		液配管 φmm	15.88			
冷媒制御	種類×封入量 kg	R22×5.7×2	R22×7.4×2	R22×5.4×3	R22×6.0×3	
	制御方式	毛細管				
冷凍機油 ℓ	スニソ3GSD×3.6×2		スニソ3GSD×5.0×2		スニソ3GSD×3.0×3	
高圧ガス保安法区分					不要	
冷凍保安責任者の選任					不要	

注※1.標準能力はJIS B 8616<配管長さ5m, 高低差0m>

冷房: 吸込空気温度27℃ DB, 19℃ WB, 外気温度35℃ DB

暖房: 吸込空気温度20℃ DB, 外気温度7℃ DB, 6℃ WBに準じて運転した場合の値を示します。

※2.室外ユニット仕様は1台分仕様を示します。

※3.標準機外静圧の〔〕内はダクトタイプ(後吸込ダクトフランジ取付)の値を示します。

(e)ダクトタイプ<PAH-L形>リモート低騒音形

項目		セット形名	PAH-J140DG-H-L	PAH-J200DG-H-L	PAH-J280DG-H-L	
標準性能※1	冷房	定格冷房能力 kW	12.5/14.0	18.0/20.0	25.0/28.0	
		定格消費電力 kW	4.58/5.70	7.42/9.23	9.80/11.8	
		運転電流 A	16.6/18.9	26.3/30.2	34.8/38.1	
		運転力率 %	80/87	81/88	81/89	
	暖房	始動電流 A	105/90	145/125	210/185	
		定格冷房能力 kW	12.5/15.0	19.0/21.2	26.5/30.0	
		定格消費電力 kW	4.28/5.47	6.73/7.93	9.05/10.0	
		運転電流 A	15.6/18.1	24.0/26.0	31.5/32.4	
		運転力率 %	79/87	81/88	83/89	
		始動電流 A	105/90	145/125	210/185	
定格電源		三相 200V 50/60Hz				
形名		PAH-J140DG-H	PAH-J200DG-H	PAH-J280DG-H		
外装<マンセル記号>		アーバンホワイト<3.4Y 7.7/0.8>				
外形寸法	高さ mm			1,748		
	幅 mm	980	1,200	1,420		
	奥行 mm			485		
	形式×台数	全密閉×1				
圧縮機	始動方式	直入				
	電動機出力 kW	3.2	5.5	7.5		
	容量制御 %	-				
	1日の冷凍能力 法定トン	1.54/1.81	2.39/2.80	3.39/3.97		
ユ	電熱器<クランクケース> W	50		60		
	熱交換器形式	クロスフィン				
送風機	形式×個数	シロッコファン×1	シロッコファン×2			
	標準風量 m³/min	45	70	90		
	標準機外静圧※3 Pa	65/150〔35/115〕	110/215〔40/145〕	100/210〔40/150〕		
	標準電動機出力 kW	0.75	1.5	1.5		
ツ	防音・断熱材	グラスウール				
	エアフィルタ	塩化ビニルハニカム				
	運転調整	温度調節器・圧力計				
	運転調整	温度調節器のみ付				
ト	操作スイッチ表示灯	付				
	配管寸法<機械冷却ドレン> B<A>	1<25>				
	圧力開閉器 MPa	高圧側3.0/低圧側0				
	圧縮機保護	熱動過電流継電器, 熱動温度閉閉器, 吐出温度閉閉器, 逆相防止器				
※2	送風機保護	熱動過電流継電器				
	製品質量 kg	190	248	305		
	梱包寸法<高さ×幅×奥行> mm	1,870×1,070×605	1,870×1,290×605	1,870×1,510×605		
	梱包質量 kg	204	264	322		
室外ユニット	形名	PVH-J140LG	PVH-J200LG	PVH-J280LG		
	外装<マンセル記号>	鋼板アクリル塗装<5Y8/1>				
	高さ mm			1,350		
	幅 mm	990	1,290			
	奥行 mm			840		
	送風機	熱交換器形式	クロスフィン×2			
		形式×個数	プロペラファン×1			
		風量 m³/min	120/125	130/140	150/160	
		電動機出力 kW	0.14	0.16	0.23	
	※2	霜取方式	暖房サイクル			
製品質量 kg		90	100	120		
梱包寸法<高さ×幅×奥行> mm		1,485×1,050×880		1,485×1,350×880		
梱包質量 kg		110	120	145		
冷媒	冷媒配管 ガス配管 φmm	19.05	22.2	25.4		
	寸法 液配管 φmm	12.7	15.88			
	種類×封入量 kg	R22×4.2	R22×5.7	R22×7.4		
	制御方式	毛細管				
冷凍機油 ℓ	スニソ3GSD×2.0	スニソ3GSD×3.6	スニソ3GSD×5.0			
高压ガス保安法区分	不要					
冷凍保安責任者の選任	不要					

注※1.標準能力はJIS B 8616<配管長さ5m, 高低差0m>

冷房:吸込空気温度27°C DB, 19°C WB, 外気温度35°C DB

暖房:吸込空気温度20°C DB, 外気温度7°C DB, 6°C WBに準じて運転した場合の値を示します。

※2.室外ユニット仕様は1台分仕様を示します。

※3.標準機外静圧の〔 〕内はダクトタイプ<後吸込ダクトフランジ取付>の値を示します。

項目		セット形名	PAH-J40ODG-L	PAH-J56ODG-L	PAH-J63ODG-L	PAH-J80ODG-L
標準性能※1	冷房	定格冷房能力 kW	35.5/40.0	50.0/56.0	56.0/63.0	71.0/80.0
		定格消費電力 kW	13.1/16.0	18.9/23.1	21.8/26.6	27.8/34.5
		運転電流 A	44.7/51.6	64.5/74.2	85/90	111/121
		運転力率 %	85/90	85/90	75/85	72/82
		始動電流 A	170/155	245/225	200/194	235/220
	暖房	定格冷房能力 kW	40.0/45.0	56.0/63.0	63.0/71.0	85.0/95.0
		定格消費電力 kW	11.4/14.5	16.2/20.4	19.5/23.0	25.6/30.5
		運転電流 A	41.9/46.5	59.1/65.9	75/78	100/104
		運転力率 %	79/90	79/89	75/85	74/85
		始動電流 A	170/155	245/225	200/194	235/220
定格電源		三相200V 50/60Hz				
形名		PAH-J40ODG	PAH-J56ODG	PAH-J63ODG	PAH-J80ODG	
外形名(マンセル記号)		アーバンホワイト<3.4Y 7.7/0.8>				
室外形寸法	高さ mm	1,850			1,830	
	幅 mm	1,640	1,860		1,750	
	奥行 mm	635			994+70	
室内ユニット	形式×台数		全密閉×2		全密閉×3	
	始動方式		直入(順次)			
	電動機出力 kW		5.5×2	7.5×2	5.5×3	7.5×3
	容量制御 %		100,50,0		100,67,0<別売部品100,67,33,0>	
	1日の冷凍能力 法定トン		2.39×2/2.80×2	3.39×2/3.97×2	3.05×3/3.57×3	4.11×3/4.82×3
	電熱器(クランクケース) W		50×2	60×2	50×3	60×3
	熱交換器形式		クロスフィン×2		クロスフィン	
	形式×個数		シロッコファン×2		シロッコファン×1	
	標準風量 m <sup>3</sup> /min		140	180	210	260
	標準機外静圧 ※3 Pa		100/180[100/180]	80/180[80/180]	100/250	100/310
標準電動機出力 kW		2.2	3.7	3.7	5.5	
防音・断熱材		グラスウール				
エアフィルタ		塩化ビニルハニカム		PPハニカム織		
運転調整装置		温度調節器-圧力計		温度調節器のみ付		
操作スイッチ表示灯		付				
配管寸法(機械冷却器ドレン) B<A>		1 1/4<32>		機械室1<25>, 冷却器 1 1/4<32>		
保護装置	圧力開閉器 MPa		高圧側3.0/低圧側0		高圧側3.0	
	圧縮機保護		熱動過電流継電器, 熱動温度開閉器, 吐出温度開閉器, 逆相防止器			熱動過電流継電器, 熱動温度開閉器
	送風機保護		熱動過電流継電器			
	製品質量 kg		460	565	605	695
梱包寸法(高さ×幅×奥行) mm		2,021×1,732×754	2,021×1,952×754	2,031×1,994×1,252		
梱包質量 kg		490	596	640	730	
形名		PVH-J200LG×2	PVH-J280LG×2	PVH-J200LG×3	PVH-J280LG×3	
外形名(マンセル記号)		鋼板アクリル塗装<5Y 8/1>				
室外形寸法	高さ mm	1,350				
	幅 mm	990	1,290		990	1,290
	奥行 mm	840				
熱交換器形式		クロスフィン×2				
形式×個数		プロペラファン×1				
送風機風量 m <sup>3</sup> /min		130/140	150/160	130/140	150/160	
電動機出力 kW		0.16	0.23	0.16	0.23	
霜取方式		暖房サイクル				
製品質量 kg		100	120	100	120	
梱包寸法(高さ×幅×奥行) mm		1,485×1,050×880	1,485×1,350×880	1,485×1,050×880	1,485×1,350×880	
梱包質量 kg		120	145	120	145	
冷媒配管寸法		ガス配管 φmm 22.2	25.4	22.2	25.4	
液配管 φmm		15.88				
冷媒種類×封入量 kg		R22×5.7×2	R22×7.4×2	R22×5.4×3	R22×6.0×3	
制御方式		毛細管				
冷凍機油 ℓ		スニソ3GSD×3.6×2	スニソ3GSD×5.0×2	スニソ3GSD×3.0×3	スニソ3GSD×4.5×3	
高圧ガス保安法区分		不要				
冷凍保安責任者の選任		不要				

注※1.標準能力はJIS B 8616(配管長さ5m, 高低差0m)

冷房: 吸込空気温度27°C DB, 19°C WB, 外気温度35°C DB

暖房: 吸込空気温度20°C DB, 外気温度7°C DB, 6°C WBに準じて運転した場合の値を示します。

※2.室外ユニット仕様は1台仕様を示します。

※3.標準機外静圧の〔 〕内はダクトタイプ<後吸込ダクトフランジ取付>の値を示します。

(f)ダクトタイプ<PAH-DGP形>リモートパチンコ店向

項目		セット形名	PAH-J400DGP	PAH-J560DGP		
標準性能※1	冷房	定格冷房能力	kW	35.5/40.0	50.0/56.0	
		定格消費電力	kW	15.0/18.0	21.3/25.7	
		運転電流	A	50.9/57.7	72.3/82.4	
		運転力率	%	85/90	85/90	
		始動電流	A	170/155	245/225	
	暖房	定格冷房能力	kW	37.5/42.5	53.0/60.0	
		定格消費電力	kW	13.1/16.4	18.3/22.8	
		運転電流	A	47.9/52.6	66.9/74.0	
		運転力率	%	79/90	79/89	
		始動電流	A	170/155	245/225	
定格電源		三相200V 50/60Hz				
室内ユニット	形名		PAH-J400DGP	PAH-J560DGP		
	外装<マンセル記号>		マンセル3.4Y 7.7 0.8近似色<アーバンホワイト>			
	外形寸法	高さ	mm	2,150		
		幅	mm	1,640	1,860	
		奥行	mm	635	635	
	圧縮機	分割可能寸法	mm	1,615+535		
		形式×台数		全密閉形×2		
	送風機	始動方式		直入<順次>		
		電動機出力	kW	5.5×2	7.5×2	
		容量制御	%	100,50,0		
		1日の冷凍能力	法定トン	2.39×2/2.80×2	3.39×2/3.97×2	
	熱交換器形式	電熱器<クランクケース>	W	50×2	60×2	
		形式×個数		シロッコファン×2		
	送風機	標準風量	m <sup>3</sup> /min	155	195	
		標準機外静圧※3	Pa	フレナムタイプ 0, グリルタイプ 30(230), ダクトタイプ 120(320)	フレナムタイプ 0, グリルタイプ 30(180), ダクトタイプ 120(270)	
		標準電動機出力	kW	3.7	5.5	
	防音・断熱材	グラスウール				
		エアフィルタ	不織布<メインフィルタ+プレフィルタ>			
	運転装置	温度調節器+圧力計	温度調節器			
		操作スイッチ+表示灯	付			
保護装置	配管寸法<機械冷却器>	B<A>	1 1/2B			
	圧力開閉器	MPa	高圧側3.0/低圧側0			
	圧縮機保護		熱動過電流継電器, 熱動温度開閉器, 吐出温度開閉器, 逆相防止器			
	送風機保護		熱動過電流継電器			
梱包質量	製品質量	kg	525	630		
	梱包寸法<高さ×幅×奥行>	mm	2320×1740×760	2320×1960×760		
	梱包質量	kg	555	661		
室外ユニット	形名		PVH-J200G×2	PVH-J280G×2		
	外装<マンセル記号>		鋼板アクリル塗装<5Y 8/1>			
	外形寸法	高さ	mm	1,350		
		幅	mm	990		
		奥行	mm	840		
	送風機	熱交換器形式		クロスフィン×2		
		形式×個数		プロペラファン×1		
	送風機	風量	m <sup>3</sup> /min	170/180		
		電動機出力	kW	0.4	0.5	
	※2	霜取方式		暖房サイクル		
製品質量		kg	90	100		
梱包寸法<高さ×幅×奥行>		mm	1,485×1,050×880			
冷媒配管寸法	梱包質量	kg	110	120		
	ガス配管	φmm	22.2	25.4		
冷媒制御	液配管	φmm	15.88			
	種類×封入量	kg	R22×5.7×2	R22×7.4×2		
冷凍機油	制御方式		毛細管			
	種類	ℓ	スニソ3GSD×3.6×2	スニソ3GSD×5.0×2		
高圧ガス保安法区分			不要			
冷凍保安責任者の選任			不要			

注※1. 標準能力はJIS B 8616<配管長さ5m, 高低差0m>

冷房: 吸込空気温度27℃DB, 19℃WB, 外気温度35℃DB

暖房: 吸込空気温度20℃DB, 外気温度7℃DB, 6℃WBに準じて運転した場合の値を示します。

※2. 室外ユニット仕様は1台分仕様を示します。

※3. 標準機外静圧の〔 〕内はグリルタイプ、ダクトタイプに於てオプション部品取付により対応出来る静圧です。



# 2. 取付可能部品表

(a)直吹きタイプ<PFH形>セパレート

項目	形名	PFH-J80A <sub>2</sub>
加熱器	温水	×
	蒸気	×
	電気	付
加湿器	温水	×
	蒸気	○
	高圧	×
	超音波	×
特殊静風圧		○
進相コンデンサ		△
プレナム室		付
吹出ダクトフランジ		○
吸込ダクトフランジ		△
外気取入口		△
フレドフィルタ		△
温度調節器		付
湿度調節器		×
延長配管		× 現地手配
圧力計		△
電気回路部品	遠方操作	○
	送風機電動機入-△ 切換始動回路	×
	送風機残留運転回路	○
	温度調節器用 端子取出し	△
	運転表示	△
	異常表示	△
	再始動遅延回路	△
	緊急停止回路	△
	停電解除時 自動復帰回路	△
	電熱器制御回路部品	×
室外ファンコントローラ	×	
エリミネータ	×	
サービス工具	○	
ガス検知器	○	
左配管部品	○	
後配管部品	○	

(b)直吹きタイプ<PAH形>リモート

項目	形名	PAH-J140PG	PAH-J200PG	PAH-J280PG
加熱器	蒸気	×	×	×
	温水	×	×	×
	電気<小容量>	○	○	○
加湿器	電気<大容量>	○	○	○
	透湿膜加湿器	○	○	○
	超音波式加湿器※1	○	○	○
	蒸気スプレー式加湿器	○	○	○
	超音波	○	○	○
	水スプレー式加湿器 <ヘッダー1本>	○	○	○
	水スプレー式加湿器 <ヘッダー2本>	○	○	○
	高圧スプレー式加湿器 <ヘッダー1本>	○	○	○
	高圧スプレー式加湿器 <ヘッダー2本>	○	○	○
	外気取入口フランジ	○	○	○
エアフィルタ類	予備フィルタ <塩化ビニルハニカム織>	○	○	○
	エリミネータ	○	○	○
	K制御キット	○	○	○
電気部品	簡易遠方操作セット	○	○	○
	リモートコントローラ	○	○	○
	遠方操作箱	○	○	○
	進相コンデンサ※2	○	○	○
電気制御部品	余熱排除回路部品	○	○	○
	遠方表示回路部品	○	○	○
	再起動遅延回路部品	○	○	○
	冷暖自動切換部品	○	○	○
	圧力計	○	○	○
その他	左配管部品	○	○	○
	木台	○	○	○
	サービス工具	○	○	○
	ガス検知器	○	○	○
	進コン取付アタッチメント	○	○	○

注1. ※1の部品は1～3種類の部品の中から選定して組込が可能です。  
 2. ※2の部品は組合せ方式となっており、別売部品仕様表(P39)を参照ください。

項目	形名	PVH-J140D	PVH-J200G	PVH-J280G	PVH-J140LG	PVH-J200LG	PVH-J280LG
室外ユニット	室外ファンコントローラ	○	○	○	○	○	○
	防雪フード <吸込側>	○	○	○	○	○	○
	防雪フード <吹出側>	×	○	○	○	○	○
	吹出ガイド	○	×	×	×	×	×
	室外ドレンパン	×	○	○	○	○	○

注. 付: 標準品へ取付済 ○: 取付可 △: 特殊受注にて取付可 ×: 取付不可 下段は部品形名を表す。

(c)ダクトタイプ<PAH形>リモート

●室外ユニットは前頁に掲載。

項目		形名	PAH-J140DG-H	PAH-J200DG-H	PAH-J280DG-H	PAH-J400DG	PAH-J560DG	項目	形名	PAH-J630DG	PAH-J800DG
加 熱 器	蒸 気		×	×	×	×	×	蒸 気		×	×
	温 水		×	×	×	×	×	温 水		×	×
電 器	電 気<小容量>		○	○	○	○	○	電 気<小容量>		○	○
	電 気<大容量>		○	○	○	○	○	電 気<大容量>		○	○
加 湿 器	透湿膜加湿器		○	○	○	○	○	超音波式加湿器		△	△
	超音波式加湿器※1		○	○	○	○	○	蒸気スプレー式加湿器		○	○
	蒸気スプレー式加湿器		○	○	○	○	○	ペーパーパン		○	○
	ペーパーパン		○	○	○	○	○	水スプレー式加湿器		○	○
	水スプレー式加湿器<ヘッダー1本>		○	○	○	○	○	高圧スプレー式加湿器		△	△
	水スプレー式加湿器<ヘッダー2本>		○	○	○	○	○	プレナム		○	○
	高圧スプレー式加湿器<ヘッダー1本>		○	○	○	○	○	静風圧変更部品		○	○
	高圧スプレー式加湿器<ヘッダー2本>		○	○	○	○	○	エアフィルター類		△	△
	プレナム		○	○	○	○	○	予備フィルタ		○	○
	吸込ダクトフランジ		○	○	○	○	○	エリミネータ		○	○
風 路 部 品	吸込ダクトフランジ<ダンパ・無>		○	○	○	○	○	エリミネータ<ピニロック>		○	○
	吹出ダクトフランジ<ダンパ・有>		○	○	○	○	○	エリミネータ<S U S>		○	○
	外気取入口フランジ		○	○	○	○	○	K制御キット		○	○
	高静圧モータ		○	○	○	○	○	簡易遠方操作セット		○	○
	クリーンルーム用フィルタユニット		○	○	○	○	○	リモートコントローラ		○	○
	クリーンルーム用吹出ダクトフランジ		○	○	○	○	○	遠方操作箱		○	○
	フレッドンフィルタ<PS-400>		○	○	○	○	○	余熱排除部品		○	○
	フレッドンフィルタ<PS-600>		○	○	○	○	○	遠方表示回路部品		○	○
	予備フィルタ<塩化ビニルハニカム織>		○	○	○	○	○	再起動遅延回路部品		○	○
	エリミネータ		○	○	○	○	○	冷暖自動切換部品		○	○
電 気 部 品	K制御キット		○	○	○	○	○	水圧保護開閉器		○	○
	簡易遠方操作セット		○	○	○	○	○	独立保護回路部品		○	○
	リモートコントローラ		○	○	○	○	○	3ステップ容量制御サーモ		○	○
	遠方操作箱		○	○	○	○	○	電気ヒータ制御回路部品<サーモ付>		○	○
	進相コンデンサ※2		○	○	○	○	○	電気ヒータ制御回路部品<サーモ無>		○	○
	余熱排除回路部品		○	○	○	○	○	進相コンデンサ		○	○
	遠方表示回路部品		○	○	○	○	○	圧 力 計		付	付
	再起動遅延回路部品		○	○	○	○	○	左 配 管 部 品		×	×
	冷暖自動切換部品		○	○	○	○	○	木 台		×	×
	圧 力 計		○	○	○	○	○	サ ー ビ ス 工 具		○	○
そ の 他	左 配 管 部 品		○	○	○	○	○	ガ ス 検 知 器		○	○
	木 台		○	○	○	○	○	室外ファンコントローラ		○	○
	サ ー ビ ス 工 具		○	○	○	○	○	防 雪 フ ー ド<吸 込 側>		○	○
	ガ ス 検 知 器		○	○	○	○	○	防 雪 フ ー ド<吹 出 側>		○	○
	進コンアタッチメント		○	○	○	○	○	室外ドレンパン		○	○

注1. ※1の部品は1～4種類の部品の中から選定して組込が可能です。  
 注2. PAH-J400・J560DG形の場合、電気ヒータ<大容量>と、エリミネータの同時組込は出来ません。  
 注3. PAH-J400・J560DG形にて電気ヒータと超音波式加湿器を同時組込する場合は、超音波式加湿器の配線変更が必要です。<取付説明書参照>  
 注4. ※2の部品は組合せ方式となっており、別売部品仕様表(P39)を参照ください。  
 注5. 別売のプレナムを取付けた場合、騒音が若干大きくなります。

注. 付：標準品へ取付済 ○：取付可 △：受注対応にて取付可 ×：取付不可 下段は部品形名を表す。

(d)ダクトタイプ〈PAH-DGP形〉  
リモートパチンコ店向

項目		形名	
		PAH-J400DGP	PAH-J560DGP
風路部品	プレナム	○	○
		PAC-CM53PL	PAC-CM54PL
	吸込ダクト フランジ	○	○
		PAC-CP04DF	PAC-CP05DF
	外気取入口 フランジ	○	○
	PAC-CP14GF		
静風圧変 更部品※2		※2	※2
		※2	
進相コン デンサ※1		※1	※1
		※1	
電気部品	K制御キット	○	○
		PAC-CQ01KT	
	簡易遠方 操作セット	○	○
		PAC-CQ41RC	
	リモート コントローラ	○	○
	PAC-CP44RC		
遠方操作箱		○	○
		PAC-CP42RB	
電気制御部品	余熱排除 回路部	○	○
		PAC-CQ03YH	
	遠方表示 回路部	○	○
		PAC-CQ11DH	
	再起動遅延 回路部	○	○
	PAL-CQ07KS		
冷暖自動 切換部		○	○
		PAL-CQ02RG	
圧力計		○	○
		PAL-CP39PG	
左配管部品		○	○
		PAC-CN10RP	PAC-CN11RP
木台		○	○
		PAC-CQ24MD	PAC-CQ25MD
サービス工具		○	○
		PAC-CQ04SK	
ガス検知器		○	○
		PAC-CQ05GK	
項目		形名	
		PVH-J200G	PVH-J280G
室外ユニット	防雪フード 〈吸込側〉	○	○
		PAC-CN42SD	
	防雪フード 〈吹出側〉	○	○
	PAC-KB72TD		
室外ドレンパン		○	○
	PAC-CN49DP		

注1.※1の部品は組合せ方式としていますので、別売部品仕様表〈P39〉を参照ください。

注2.※2の部品は組合せ方式としていますので、静風圧部品表で形名を確認してください。

注.

付：標準品へ取付済 ○：取付可

△：受注対応にて取付可 ×：取付不可

下段は部品形名を表す。

PAH-J140DG-H, PA-J140DG-H形 『併用組込可能リスト』

PWH-J160DG-H, PW-J160DG-H形

○……併用組込可能 ×……併用組込不可

併用組込可能 部品名			加 熱 器				加 湿 器							エアフィルタ類			
			蒸気ヒータ(※1)	温水ヒータ(※1)	電気ヒータ(小)	電気ヒータ(大)	超音波式加湿器	蒸気スプレー式加湿器	ペーパーパン	水スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	水スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	透湿膜加湿器(※2)	フィレドンフィルタ(PS400)	フィレドンフィルタ(PS600)	エリミネータ
分類	品名	形名	PAC-CK41SH	PAC-CL06WH	PAC-CK06EH	PAC-CK14EH	PAC-CM17,18CH	PAC-CL30SS	PAC-CM04VP	PAC-CL16WS	PAC-CL17WS	PAC-CL40HPS	PAC-CL41HPS	PAC-CL51TF	PAC-CP18FF	PAC-CP68FF	PAC-CM30EN
加熱器	蒸気ヒータ(※1)	PAC-CK41SH		×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
	温水ヒータ(※1)	PAC-CL06WH	×		×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
	電気ヒータ(小)	PAC-CK06EH	×	×		×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
	電気ヒータ(大)	PAC-CK14EH	×	×	×		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
加湿器	超音波式加湿器	PAC-CM17・18CH	○	○	○	○		×	×	×	×	×	×	×	○	○	○
	蒸気スプレー式加湿器	PAC-CL30SS	○	○	○	○	×		×	×	×	×	×	×	○	○	○
	ペーパーパン	PAC-CM04VP	○	○	○	○	×	×		×	×	×	×	×	○	○	○
	水スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	PAC-CL16WS	○	○	○	○	×	×	×		×	×	×	×	○	○	○
	水スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	PAC-CL17WS	○	○	○	○	×	×	×	×		×	×	×	○	○	○
	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	PAC-CL40HPS	○	○	○	○	×	×	×	×	×		×	×	○	○	○
	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	PAC-CL41HPS	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×		×	○	○	○
透湿膜加湿器(※2)	PAC-CL51TF	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		○	○	×	
エアフィルタ類	フィレドンフィルタ(PS400)	PAC-CP18FF	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	○
	フィレドンフィルタ(PS600)	PAC-CP68FF	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○
	エリミネータ	PAC-CM30EN	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	

注1. ※1印は冷房専用形のみ適用。

注2. ※2印はヒートポンプタイプのみ適用。

PAH-J200DG-H, PA-J200DG-H形 『併用組込可能リスト』

PWH-J250DG-H, PW-J250DG-H形

○-----併用組込可能 ×-----併用組込不可

併用組込可能 部品名			加 熱 器				加 湿 器							エアフィルタ類				
			品 名	蒸気ヒータ(※1)	温水ヒータ(※1)	電気ヒータ(小)	電気ヒータ(大)	超音波式加湿器	蒸気スプレー式加湿器	ペーパーパン	水スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	水スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	透湿膜加湿器(※2)	フィレドンフィルタ(PS-400)	フィレドンフィルタ(PS-600)	エリミネータ
			形 名	PAC-CK42SH	PAC-CL07WH	PAC-CK07EH	PAC-CK15EH	PAC- <sup>17,18</sup> CM18CH 19	PAC-CL30SS	PAC-CM05VP	PAC-CL16WS	PAC-CL17WS	PAC-CL40HPS	PAC-CL41HPS	PAC-CL52TF	PAC-CP19FF	PAC-CP69FF	PAC-CM31EN
分類	品 名	形 名																
加熱器	蒸気ヒータ(※1)	PAC-CK42SH		×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	
	温水ヒータ(※1)	PAC-CL07WH	×		×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	
	電気ヒータ(小)	PAC-CK07EH	×	×		×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	
	電気ヒータ(大)	PAC-CK15EH	×	×	×		×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	
加湿器	超音波式加湿器	PAC- <sup>17,18</sup> CM18CH 19	○	○	○	○		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	
	蒸気スプレー式加湿器	PAC-CL30SS	○	○	○	○	×		×	×	×	×	×	○	○	○	○	
	ペーパーパン	PAC-CM05VP	○	○	○	○	×	×		×	×	×	×	○	○	○	○	
	水スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	PAC-CL16WS	○	○	○	○	×	×	×		×	×	×	○	○	○	○	
	水スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	PAC-CL17WS	○	○	○	○	×	×	×	×		×	×	○	○	○	○	
	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	PAC-CL40HPS	○	○	○	○	×	×	×	×	×		×	○	○	○	○	
	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	PAC-CL41HPS	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×		○	○	○	○	
透湿膜加湿器(※2)	PAC-CL52TF	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×		
エアフィルタ類	フィレドンフィルタ(PS-400)	PAC-CP19FF	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
	フィレドンフィルタ(PS-600)	PAC-CP69FF	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	エリミネータ	PAC-CM31EN	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	

注1. ※1印は冷房専用形のみ適用。  
注2. ※2印はヒートポンプタイプのみ適用。

PAH-J280DG-H, PA-J280DG-H形 『併用組込可能リスト』

PWH-J315DG-H, PW-J315DG-H形

○-----併用組込可能    ×-----併用組込不可

併用組込可能 部品名			加 熱 器				加 湿 器								エアフィルタ類		
			蒸気ヒータ(※1)	温水ヒータ(※1)	電気ヒータ(小)	電気ヒータ(大)	超音波式加湿器	蒸気スプレー式加湿器	ペーパーパン	水スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	水スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	透湿膜加湿器(※2)	フィレドンフィルタ(PS1400)	フィレドンフィルタ(PS1600)	エリミネータ
			形名	形名	形名	形名	形名	形名	形名	形名	形名	形名	形名	形名	形名	形名	形名
分類	品名	形名	PAC-CK43SH	PAC-CL08WH	PAC-CK08EH	PAC-CK16EH	PAC-CM <sup>17,18</sup> <sub>19,20</sub> CH	PAC-CL30SS	PAC-CM05VP	PAC-CL18WS	PAC-CL19WS	PAC-CL42HPS	PAC-CL43HPS	PAC-CL53TF	PAC-CP20FF	PAC-CP70FF	PAC-CM32EN
加熱器	蒸気ヒータ(※1)	PAC-CK43SH		×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
	温水ヒータ(※1)	PAC-CL08WH	×		×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
	電気ヒータ(小)	PAC-CK08EH	×	×		×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
	電気ヒータ(大)	PAC-CK16EH	×	×	×		×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○
加湿器	超音波式加湿器	PAC-CM <sup>17,18</sup> <sub>19,20</sub> CH	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○
	蒸気スプレー式加湿器	PAC-CL30SS	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○
	ペーパーパン	PAC-CM05VP	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○
	水スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	PAC-CL18WS	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○
	水スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	PAC-CL19WS	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○
	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	PAC-CL42HPS	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○
	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	PAC-CL43HPS	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○
エアフィルタ類	透湿膜加湿器(※2)	PAC-CL53TF	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×
	フィレドンフィルタ(PS400)	PAC-CP20FF	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	フィレドンフィルタ(PS600)	PAC-CP70FF	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	エリミネータ	PAC-CM32EN	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○

注1. ※1印は冷房専用形のみ適用。

注2. ※2印はヒートポンプタイプのみ適用。

PAH-J400DG, PA-J400DG形『併用組込可能リスト』  
 PWH-J500DG, PW-J500DG形

○……併用組込可能    ⊗……併用組込可能(配線変更要)    ×……併用組込不可

部品名			加熱器				加湿器							エアフィルタ類			
			蒸気ヒータ(※1)	温水ヒータ(※1)	電気ヒータ(小)	電気ヒータ(大)	超音波式加湿器	蒸気スプレー式加湿器	ペーパーバン	水スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	水スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	透湿膜加湿器(※3)	フィレドンフィルタ(PS400)	フィレドンフィルタ(PS600)	エリミネータ
分類	品名	形名	PAC-CK44SH	PAC-CL09WH	PAC-CK09EH	PAC-CK17EH	PAC-CM21CH	PAC-CL33SS	PAC-CM06VP	PAC-CL20WS	PAC-CL21WS	PAC-CL44HPS	PAC-CL45HPS	PAC-CL54TF	PAC-CP21FF	PAC-CP71FF	PAC-CM33EN
加熱器	蒸気ヒータ(※1)	PAC-CK44SH		×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
	温水ヒータ(※1)	PAC-CL09WH	×		×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
	電気ヒータ(小)	PAC-CK09EH	×	×		×	⊗	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
	電気ヒータ(大)	PAC-CK17EH	×	×	×		×	⊗	○	○	○	○	○	×	○	○	×
加湿器	超音波式加湿器	PAC-CM21CH	○	○	⊗	⊗		×	×	×	×	×	×	×	○	○	○
	蒸気スプレー式加湿器	PAC-CL33SS	○	○	○	○	×		×	×	×	×	×	×	○	○	○
	ペーパーバン	PAC-CM06VP	○	○	○	○	×	×		×	×	×	×	×	○	○	○
	水スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	PAC-CL20WS	○	○	○	○	×	×	×		×	×	×	×	○	○	○
	水スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	PAC-CL21WS	○	○	○	○	×	×	×	×		×	×	×	○	○	○
	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	PAC-CL44HPS	○	○	○	○	×	×	×	×	×		×	×	○	○	○
	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	PAC-CL45HPS	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×		×	○	○	○
透湿膜加湿器(※3)	PAC-CL54TF	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		○	○	×	
エアフィルタ類	フィレドンフィルタ(PS400)	PAC-CP21FF	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	○
	フィレドンフィルタ(PS600)	PAC-CP71FF	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○
	エリミネータ	PAC-CM33EN	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	

注1. ※1印は冷房専用形のみ適用。

注2. ※2印の組合せ時は超音波式加湿器の制御回路配線の変更が必要です。

注3. ※3印はヒートポンプタイプのみ適用。

PAH-J560DG, PA-J560DG形『併用組込可能リスト』

PWH-J630DG, PW-J630DG形

○……併用組込可能    ⊕……併用組込可能(配線変更要)    ×……併用組込不可

併用組込可能 部品名			加 熱 器				加 湿 器							エアフィルタ類			
			蒸気ヒータ(※1)	温水ヒータ(※1)	電気ヒータ(小)	電気ヒータ(大)	超音波式加湿器	蒸気スプレー式加湿器	ペーパーパン	水スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	水スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	透湿膜加湿器(※3)	フィレドンフィルタ(PS400)	フィレドンフィルタ(PS600)	エリミネータ
			PAC-CK45SH	PAC-CL10WH	PAC-CK10EH	PAC-CK18EH	PAC-CM21CH	PAC-CL34SS	PAC-CM06VP	PAC-CL22WS	PAC-CL23WS	PAC-CL46HPS	PAC-CL47HPS	PAC-CL55TF	PAC-CP22FF	PAC-CP72FF	PAC-CM34EN
分類	品 名	形 名															
加 熱 器	蒸気ヒータ(※1)	PAC-CK45SH		×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
	温水ヒータ(※1)	PAC-CL10WH	×		×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
	電気ヒータ(小)	PAC-CK10EH	×	×		×	⊕	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
	電気ヒータ(大)	PAC-CK18EH	×	×	×		×	⊕	○	○	○	○	○	×	○	○	×
加 湿 器	超音波式加湿器	PAC-CM21CH	○	○	⊕	⊕		×	×	×	×	×	×	×	○	○	○
	蒸気スプレー式加湿器	PAC-CL34SS	○	○	○	○	×		×	×	×	×	×	×	○	○	○
	ペーパーパン	PAC-CM06VP	○	○	○	○	×	×		×	×	×	×	×	○	○	○
	水スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	PAC-CL22WS	○	○	○	○	×	×	×		×	×	×	×	○	○	○
	水スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	PAC-CL23WS	○	○	○	○	×	×	×	×		×	×	×	○	○	○
	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	PAC-CL46HPS	○	○	○	○	×	×	×	×	×		×	×	○	○	○
	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	PAC-CL47HPS	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×		×	○	○	○
透湿膜加湿器(※3)	PAC-CL55TF	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		○	○	×	
エアフィルタ類	フィレドンフィルタ(PS400)	PAC-CP22FF	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	○
	フィレドンフィルタ(PS600)	PAC-CP72FF	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○
	エリミネータ	PAC-CM34EN	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	

注1. ※1印は冷房専用形のみ適用。

注2. ※2印の組合せ時は超音波式加湿器の制御回路配線の変更が必要です。

注3. ※3印はヒートポンプタイプのみ適用。



PAH-J140PG, PA-J140PG形 『併用組込可能リスト』

PWH-J160PG, PW-J160PG形

○……併用組込可能 ×……併用組込不可

併用組込可能 部品			加 熱 器				加 湿 器								そ の 他
			蒸気ヒータ(※1)	温水ヒータ(※1)	電気ヒータ(小)	電気ヒータ(大)	超音波式加湿器	蒸気スプレー式加湿器	ペーパーパン	水スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	水スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	透湿膜加湿器(※2)	エリミネータ
			品名	品名	品名	品名	品名	品名	品名	品名	品名	品名	品名	品名	品名
分類	品名	形名	PAC-CK38SH	PAC-CL03WH	PAC-CK01EH	PAC-CK21EH	PAC-CM14CH	PAC-CL27SS	PAC-CM04VP	PAC-CL13WS	PAC-CL73WS	PAC-CL37HPS	PAC-CL97HPS	PAC-CL56TF	PAC-CM27EN
加 熱 器	蒸気ヒータ(※1)	PAC-CK38SH		×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	温水ヒータ(※1)	PAC-CL03WH	×		×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	電気ヒータ(小)	PAC-CK01EH	×	×		×	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	電気ヒータ(大)	PAC-CK21EH	×	×	×		○	○	○	○	○	○	○	×	○
加 湿 器	超音波式加湿器	PAC-CM14CH	○	○	○	○		×	×	×	×	×	×	×	○
	蒸気スプレー式加湿器	PAC-CL27SS	○	○	○	○	×		×	×	×	×	×	×	○
	ペーパーパン	PAC-CM04VP	○	○	○	○	×	×		×	×	×	×	×	○
	水スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	PAC-CL13WS	○	○	○	○	×	×	×		×	×	×	×	○
	水スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	PAC-CL73WS	○	○	○	○	×	×	×	×		×	×	×	○
	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	PAC-CL37HPS	○	○	○	○	×	×	×	×	×		×	×	○
	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	PAC-CL97HPS	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×		×	○
	透湿膜加湿器(※2)	PAC-CL56TF	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
その他	エリミネータ	PAC-CM27EN	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○

注1. ※1印部品は、冷専タイプのみ適用。

注2. ※2印部品は、ヒートポンプタイプのみ適用。

PAH-J200PG, PA-J200PG形 『併用組込可能リスト』

PWH-J250PG, PW-J250PG形

○……併用組込可能 ×……併用組込不可

併用組込可能 部品名			加 熱 器				加 湿 器							そ の 他	
			蒸気ヒータ(※1)	温水ヒータ(※1)	電気ヒータ(小)	電気ヒータ(大)	超音波式加湿器	蒸気スプレー式加湿器	ペーパーパン	水スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	水スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	透湿膜加湿器(※2)	エリミネータ
			品名	品名	品名	品名	品名	品名	品名	品名	品名	品名	品名	品名	品名
分類	品名	形名	PAC-CK39SH	PAC-CL04WH	PAC-CK02EH	PAC-CK22EH	PAC-CM14CH 15 16	PAC-CL27SS	PAC-CM05VP	PAC-CL13WS	PAC-CL73WS	PAC-CL37HPS	PAC-CL97HPS	PAC-CL57TF	PAC-CM28EN
加 熱 器	蒸気ヒータ(※1)	PAC-CK39SH		×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	温水ヒータ(※1)	PAC-CL04WH	×		×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	電気ヒータ(小)	PAC-CK02EH	×	×		×	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	電気ヒータ(大)	PAC-CK22EH	×	×	×		○	○	○	○	○	○	○	×	○
加 湿 器	超音波式加湿器	PAC-CM14・15・16CH	○	○	○	○		×	×	×	×	×	×	×	○
	蒸気スプレー式加湿器	PAC-CL27SS	○	○	○	○	×		×	×	×	×	×	×	○
	ペーパーパン	PAC-CM05VP	○	○	○	○	×	×		×	×	×	×	×	○
	水スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	PAC-CL13WS	○	○	○	○	×	×	×		×	×	×	×	○
	水スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	PAC-CL73WS	○	○	○	○	×	×	×	×		×	×	×	○
	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	PAC-CL37HPS	○	○	○	○	×	×	×	×	×		×	×	○
	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	PAC-CL97HPS	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×		×	○
透湿膜加湿器(※2)	PAC-CL57TF	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
その他	エリミネータ	PAC-CM28EN	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	

注1. ※1印部品は、冷専タイプのみ適用。

注2. ※2印部品は、ヒートポンプタイプのみ適用。

PAH-J280PG, PA-J280PG形 『併用組込可能リスト』

PWH-J315PG, PW-J315PG形

○……併用組込可能 ×……併用組込不可

分類	併用組込可能部品		加 熱 器				加 湿 器							その他	
	品 名	形 名	蒸気ヒータ(※1)	温水ヒータ(※1)	電気ヒータ(小)	電気ヒータ(大)	超音波式加湿器	蒸気スプレー式加湿器	ペーパーパン	水スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	水スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	透湿膜加湿器(※2)	エリミネータ
			PAC-CK40SH	PAC-CL05WH	PAC-CK03EH	PAC-CK23EH	PAC-CM14CH 15 16	PAC-CL27SS	PAC-CM05VP	PAC-CL15WS	PAC-CL75WS	PAC-CL39HPS	PAC-CL99HPS	PAC-CL58TF	PAC-CM29EN
加 熱 器	蒸気ヒータ(※1)	PAC-CK40SH		×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	温水ヒータ(※1)	PAC-CL05WH	×		×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	電気ヒータ(小)	PAC-CK03EH	×	×		×	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	電気ヒータ(大)	PAC-CK23EH	×	×	×		○	○	○	○	○	○	○	×	○
加 湿 器	超音波式加湿器	PAC-CM14・15・16CH	○	○	○	○		×	×	×	×	×	×	×	○
	蒸気スプレー式加湿器	PAC-CL27SS	○	○	○	○	×		×	×	×	×	×	×	○
	ペーパーパン	PAC-CM05VP	○	○	○	○	×	×		×	×	×	×	×	○
	水スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	PAC-CL15WS	○	○	○	○	×	×	×		×	×	×	×	○
	水スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	PAC-CL75WS	○	○	○	○	×	×	×	×		×	×	×	○
	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	PAC-CL39HPS	○	○	○	○	×	×	×	×	×		×	×	○
	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	PAC-CL99HPS	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×		×	○
	透湿膜加湿器(※2)	PAC-CL58TF	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
その他	エリミネータ	PAC-CM29EN	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	

注1. ※1印部品は、冷専タイプのみ適用。

注2. ※2印部品は、ヒートポンプタイプのみ適用。

# 3. 別売部品仕様表

## (a)電熱器 (イ)小容量

項目 形名	適用機種	容量<分割容量> <kW>	空焚防止開閉器 <C>	温度ヒューズ <C>
*1PAC-CK01EH	PAH-J140PG	3.0	70<OFF> 50<ON>	110<15A>
*1PAC-CK02EH	PAH-J200PG	5.1		110<25A>
*1PAC-CK03EH	PAH-J280PG	7.5		
*1PAC-CK06EH	PAH-J140DG-H	3.0		110<15A>
*1PAC-CK07EH	PAH-J200DG-H	5.1		
*1PAC-CK08EH	PAH-J280DG-H	7.5		110<25A>
*1.2PAC-CK09EH	PAH-J400DG	10		
*1.2PAC-CK10EH	PAH-J560DG	15		
PAC-CK11EH	PAH-J630DG 注2	25 <12.5+12.5>	70<OFF>	130
PAC-CK12EH	PAH-J800DG 注2	30 <15+15>		

注1. 取付可能最大容量を示す。

2. 37.5kW～60kWの容量が必要時には上記部品を2個使用ください。

<25kW+12.5kW=37.5kW, 30kW+15kW=45kW,

25kW+25kW=50kW, 30kW+30kW=60kW>

3. \*1印部品は、電磁接触器付です。

4. \*2印部品は、温度調節器<19<COFF-17<CON:固定>付です。

5. \*2印部品と超音波式加湿器を同時組込する場合は、超音波式加湿器の配線変更が必要です。

## (ロ)大容量

項目 形名	適用機種	容量<分割容量> <kW>	空焚防止開閉器 <C>	温度ヒューズ <C>
*1PAC-CK21EH	PAH-J140PG	15<7.5+7.5>	70<OFF> 50<ON>	130<25A>
*1PAC-CK22EH	PAH-J200PG	24<12+12>		
*1PAC-CK23EH	PAH-J280PG	30<15+15>		
*1PAC-CK14EH	PAH-J140DG-H	15<9+6>		
*1PAC-CK15EH	PAH-J200DG-H	24<14.4+9.6>		
*1PAC-CK16EH	PAH-J280DG-H	30<18+12>		
*2PAC-CK17EH	PAH-J400DG	45<27+18>		110<25A>
*2PAC-CK18EH	PAH-J560DG	60<36+24>		

注1. \*1印部品は、温度調節器<19<COFF-17<CON:固定>付です。

2. \*2印部品は、温度調節器<17<COFF-15<CON, 19<COFF-17<CON:固定>付です。

3. \*2印部品と超音波式加湿器を同時組込する場合は、超音波式加湿器の配線変更が必要です。

4. \*2印部品はエリミネータとの併用は出来ません。

5. 電磁接触器は現地手配です。

6. \*1印部品は送風機用電動機保護カバーを付属します。

## (b)透湿膜加湿器 <室内ユニット対応>

PAH-J140DG-H～J560DG形, PAH-J140～J280PG形

項目 形名	適用機種	加湿量 <kg/h>	圧損 <Pa>	風量 <m <sup>3</sup> /min>
PAC-CL51TF	PAH-J140DG-H	3.3	84	45
PAC-CL52TF	PAH-J200DG-H	4.7	90	62
PAC-CL53TF	PAH-J280DG-H	6.1	94	87
PAC-CL54TF	PAH-J400DG	8.3	105	110
PAC-CL55TF	PAH-J560DG	11.0	125	150
PAC-CL56TF	PAH-J140PG	2.3	60	38
PAC-CL57TF	PAH-J200PG	3.0	65	53
PAC-CL58TF	PAH-J280PG	4.1	70	70

注1. タンクユニット<電磁弁付>です。

2. 空気条件:室内DB21<C・RH40%, 室外DB0<C・RH85%

3. PAH-PG形の場合は室内送風機電動機の運転モードはHiノッチ固定となります。

4. PAH-J630・J800DGには組込不可です。

5. 上表中の風量以上でのご使用はできません。

## (c)水スプレー式加湿器

(イ)PAH-J140DG-H～J560DG形, PAH-J140～J280PG形

項目 形名	適用機種	噴霧量 <kg/h>	加湿能力 <kg/h>	水圧 <MPa>	接続管径	
1	PAC-CL13WS	PAH-J140PG PAH-J200PG	8	2.4	0.2	PT $\frac{1}{2}$ B おす
	PAC-CL15WS	PAH-J280PG	10.7	3.2		
	PAC-CL16WS	PAH-J140DG-H PAH-J200DG-H	8	2.4		
		PAC-CL18WS	PAH-J280DG-H	10.7		
	PAC-CL20WS	PAH-J400DG	16	4.8		
	PAC-CL22WS	PAH-J560DG	24	6.8		
2	PAC-CL73WS	PAH-J140PG PAH-J200PG	16	4.8		
	PAC-CL75WS	PAH-J280PG	21.4	6.4		
	PAC-CL17WS	PAH-J140DG-H PAH-J200DG-H	16	4.8		
		PAC-CL19WS	PAH-J280DG-H	21.4		
	PAC-CL21WS	PAH-J400DG	32	9.6		
	PAC-CL23WS	PAH-J560DG	48	13.6		

注1. 供給水は、水温60<C以下、水圧0.1～0.4MPaの範囲でご使用ください。

2. \*印部品は後吸込口カバー付です。

## (ロ)PAH-J630DG・J800DG形

項目 形名	適用機種	水圧 <MPa>	加湿量 <kg/h>	最高使用圧力 <MPa>
PAC-CL25KS	PAH-J630DG	0.1～0.5	10.5～15	0.5
	PAH-J800DG			

注1. 供給水は水温60<C以下、水圧は0.1～0.5MPaの範囲で使用してください。

2. 必ずエリミネータ<PAC-CM36・37EN>を併用してください。

## (d)蒸気スプレー式加湿器

(イ)PAH-J140DG-H～J560DG形

項目 形名	適用機種	蒸気圧力 <MPa>	加湿量 <kg/h>	最高使用圧力 <MPa>	接続管径
* PAC-CL27SS	PAH-J140PG	0.035	3	0.12	PT $\frac{1}{2}$ B めす
	PAH-J200PG		4		
	PAH-J280PG		5		
* PAC-CL30SS	PAH-J140DG-H		3		
	PAH-J200DG-H		4		
	PAH-J280DG-H		5		
PAC-CL33SS	PAH-J400DG		7		
PAC-CL34SS	PAH-J560DG		10		

注. \*印部品は送風機用電動機保護カバーを付属しています。

## (ロ)PAH-J630DG・J800DG形

項目 形名	適用機種	蒸気圧力 <MPa>	加湿量 <kg/h>	最高使用圧力 <MPa>
PAC-CL35SS	PAH-J630DG	0.035	15.2	0.04
	PAH-J800DG			

注1. 蒸気圧力は0.01～0.147MPaの範囲で使用してください。

2. 必ずエリミネータ<PAC-CM36・37EN>を併用してください。

(e)高圧スプレー式加湿器

(イ)PAH-J140DG-H~J560DG形, PAH-J140~J280PG形

項目 形名	適用機種	噴霧量 <kg/h>	加湿能力 <kg/h>	噴霧圧力 <MPa>	接続管径	定格消費 電力<W>
1 本	PAH-J140PG	10	3.0	0.3	PT $\frac{1}{2}$ B おす	120
	PAH-J200PG					
	PAH-J280PG	12	3.6			
	PAH-J140DG-H	10	3.0			
	PAH-J200DG-H					
	PAH-J280DG-H	12	3.6			
PAH-J400DG	18	5.4				
PAH-J560DG	25	7.5				
2 本	PAH-J140PG	20	6.0	0.3	PT $\frac{1}{2}$ B おす	120
	PAH-J200PG					
	PAH-J280PG	24	7.2			
	PAH-J140DG-H	20	6.0			
	PAH-J200DG-H					
	PAH-J280DG-H	24	7.2			
	PAH-J400DG	36	10.8			
	PAH-J560DG	50	15.0			

注1. 供給水は、水温60℃以下、水圧0.1~0.5MPaの範囲でご使用ください。  
2. \*印部品は後吸込口カバー付です。

(ロ)PAH-J630DG・J800DG形

項目 形名	適用機種	有効加湿量 <ℓ/h>
WM-SVN25	PAH-J630DG PAH-J800DG	6~9
WM-SVK25		
WM-SVN50		13~18
WM-SVK50		
WM-SVN75		19~26
WM-SVK75		

注1. 形名はウェットマスター社の形名です。 3. エリミネータとの併用組込みが必要です。  
2. 詳細はメーカーにお問合せ下さい。  
ウェットマスター(株)  
本社 〒161 東京都新宿区下落合4-25-18 WN本社ビル  
TEL 03-3954-1101  
大阪支店 〒530 大阪府北区東天満2-9-4 千代田ビル東館  
TEL 06-351-0571  
福岡営業所 〒812 福岡市博多区博多駅東2-4-17 第6岡部ビル  
TEL 092-471-0371  
仙台営業所 〒980 仙台市本町1-15-8 ミヨタビル  
TEL 022-225-8631

(f)超音波式加湿器

(イ)PAH-J140DG-H~J560DG形, PAH-J140~J280PG形

項目 形名	適用機種	加湿能力 <kg/h>	接続管径
* PAC-CM14CH	PAH-J140PG	2.4	PT $\frac{1}{2}$ B おす
	PAH-J200PG		
	PAH-J280PG		
* PAC-CM15CH	PAH-J200PG	3.6	
	PAH-J280PG		
* PAC-CM16CH	PAH-J200PG	4.8	
	PAH-J280PG		
* PAC-CM17CH	PAH-J140DG-H	2.4	
	PAH-J200DG-H		
* PAC-CM18CH	PAH-J280DG-H	3.6	
	PAH-J140DG-H		
	PAH-J200DG-H		
* PAC-CM19CH	PAH-J200DG-H	4.8	
	PAH-J280DG-H		
* PAC-CM20CH	PAH-J280DG-H	6.0	
	PAH-J400DG		
PAC-CM21CH	PAH-J400DG	8.4	
	PAH-J560DG		

注1. PAH-J400・J560DGにて電気ヒータと併用する場合は、配線変更が必要  
2. \*印部品は送風機用電動機保護カバーが付いています。

(ロ)PAH-J630DG・J800DG形

項目 形名	適用機種	加湿量 <ℓ/h>	接続配管	備考
FT-P-240M	PAH-J630DG	13~14	1/2 B	エリミネータとの併用組込みが必要です
FT-P-300M	PAH-J800DG	17~18		

注1. 詳細はメーカーにお問合せ下さい。  
ユーキャン(株)大阪営業所 〒541 大阪市中央区平野町1-7-14 平野町ランドビル  
TEL 06-227-1317

(g)ペーパーパン加湿器

項目 形名	適用機種	消費電力 <kW>	加湿能力 <kg/h>	接続管径
PAC-CM04VP	PAH-J140PG	2	2.6	PT $\frac{1}{2}$ B おす
	PAH-J140DG-H			
PAC-CM05VP	PAH-J200PG	4	5.2	
	PAH-J280PG			
	PAH-J200DG-H			
	PAH-J280DG-H			
PAC-CM06VP	PAH-J400DG	6	7.8	
	PAH-J560DG			
PAC-CM08VP	PAH-J630-800DG	8	10.4	

(h)風路部品

品名	項目 形名	適用機種	外形寸法 縦×横×高さ	備考
フレナム チャンバ	PAC-CM40PL	PAH-J140DG-H	980×485×210<200>	機外静圧標準 風量において 20Pa
	PAC-CM41PL	PAH-J200DG-H	1,200×485×210<200>	
	PAC-CM42PL	PAH-J280DG-H	1,420×485×210<200>	
	PAC-CM53PL	PAH-J400DG	1,640×635×310<300>	機外静圧標準 風量において 30Pa
	PAC-CM54PL	PAH-J560DG	1,860×635×310<300>	
フレナム	PAH-J630DG	PAH-J800DG	741×1,750×486	
	PAC-CM45PL			
吸込ダクト フランジ	PAC-CPO1DF	PAH-J140DG-H	285×966×66<40>	
	PAC-CPO2DF	PAH-J200DG-H	285×1,186×66<40>	
	PAC-CPO3DF	PAH-J280DG-H	285×1,406×66<40>	
	PAC-CPO4DF	PAH-J400DG	487×1,626×66<40>	
	PAC-CPO5DF	PAH-J560DG	487×1,846×66<40>	
外気取入!! フランジ	PAC-CP11GF	PAH-J140~J280DG-H	184×304×40	
		PAH-J140~J280PG		
	PAC-CP14GF	PAH-J400DG	294×444×40	
		PAH-J560DG		

注1. 外形寸法< >内は、本体に組込んだ場合の寸法です。

(i)フィルドンフィルタ

PAH-J140DG-H~J560DG形

項目 形名	適用機種	除じん効率 <AFI重量法>	ろ材	備考
PAC-CP18FF	PAH-J140DG-H	76%	ポリエステル ポリクラール 厚さ14mm	PS-400
PAC-CP19FF	PAH-J200DG-H			
PAC-CP20FF	PAH-J280DG-H			
PAC-CP21FF	PAH-J400DG			
PAC-CP22FF	PAH-J560DG			
PAC-CP68FF	PAH-J140DG-H			
PAC-CP69FF	PAH-J200DG-H	82%	ポリエステル ポリクラール 厚さ18mm	PS-600
PAC-CP70FF	PAH-J280DG-H			
PAC-CP71FF	PAH-J400DG			
PAC-CP72FF	PAH-J560DG			

(j)予備エアフィルタ

PAH-J140DG-H~J800DG形, PHA-J140~J280PG形

項目 形名	適用機種	除じん効率 <AFI重量法>	フィルター 材 料	
PAC-CQ48YF	PAH-J140PG	27%	PVC塩ビ ハニカム織	
PAC-CQ49YF	PAH-J200PG			
PAC-CQ50YF	PAH-J280PG			
PAC-CQ43YF	PAH-J140DG-H			
PAC-CQ44YF	PAH-J200DG-H			
PAC-CQ45YF	PAH-J280DG-H			
PAC-CQ46YF	PAH-J400DG			
PAC-CQ47YF	PAH-J560DG			
PAC-CQ61YF	PAH-J630・J800DG			PPハニカム織

(k)エリミネータ

PAH-J140DG-H~J800DG形, PAH-J140~J280PG形

項目 形名	適用機種	ろ 材	備 考
PAC-CM27EN	PAH-J140PG	SUS デミスター 厚さ15mm	大容量電気ヒータとの併用 は出来ません。
PAC-CM28EN	PAH-J200PG		
PAC-CM29EN	PAH-J280PG		
PAC-CM30EN	PAH-J140DG-H		
PAC-CM31EN	PAH-J200DG-H		
PAC-CM32EN	PAH-J280DG-H		
* PAC-CM33EN	PAH-J400DG	ビニロック	別売蒸気スプレーPAC-CL35SS、別売水スプレーPAC-CL25WSと組合せ高圧スプレーを使用する場合は必ず併用ください。電気ヒータとの併用は出来ません。
* PAC-CM34EN	PAH-J560DG		
PAC-CM36EN	PAH-J630DG PAH-J800DG		
PAC-CM37EN	PAH-J630DG PAH-J800DG	SUS304	別売蒸気スプレーPAC-CL35SS、別売水スプレーPAC-CL25WS、高圧スプレー、超音波加湿器と電気ヒータを使用する場合組合せ。

注1. \*印部品は後吸込口保護カバーを付属しております。

(l)進相コンデンサ

(イ)PAH-J140DG-H~J800DG形  
PAH-J140~J280PG形

項目 形名	適用機種	容 量 <μF>	備 考
PAC-CP29CA	PAH-J140~ J800共通	10	組合せ方式
PAC-CP30CA		15	
PAC-CP31CA		20	
PAC-CP32CA		30	
PAC-CP33CA		40	
PAC-CP34CA		50	
PAC-CP35CA		75	
PAC-CP36CA		100	
PAC-CP37CA		150	

注1. 本体への取付は別売進相コンデンサ取付アタッチメントが必要です。

(ロ)進相コンデンサ選定表

電 動 機 出 力 <kW>		取付容量基準
出力区分	P-DG<-H>形適用出力	50/60Hz<μF>
0.2	0.23	15/10
0.4	0.4, 0.5	20/15
0.75	0.6, 0.75, 0.97	30/20
1.5	1.5	40/30
2.2	1.9, 2.2	50/40
3.7	3.2, 3.7	75/50
5.5	5.5	100/75
7.5	7.5	150/100
11	-	200/150

(m)進相コンデンサ取付アタッチメント

項目 形名	適用機種
PAC-CP78CA	PAH-J140・J200・J280PG用
PAC-CP79CA	PAH-J140・J200・J280DG-H用
PAC-CP80CA	PAH-J400・J560DG用
PAC-CP82CA	PAH-J630・J800DG用

(n)K制御キット

形 名	適用機種	機 能	備 考
PAC-CQ01KT	PAH-J140~ J800共通	1. 液晶リモコン使用 (1)温度設定 1℃刻みで液晶表示 (2)吸込空気温度表示 10℃~35℃ (3)入・切タイマー付 1~24hr (4)自己診断機能の手元 表示 2. 1つのリモコンで複数 台の制御 3. 2リモコン制御 4. 離れた場所から個別制 御 5. 集中管理リモコンとの 組合せ	別売リモコン使 用 (ダクトタイプ) <DG(-H)>: CMR-503K-B プレナムタイ プ<PG>: (CMR-502K-B) 1hr毎の設定 残り時間表示  遠方と手元の両 方からできる

(o)簡易遠方操作

形 名	適用機種	機 能	備 考
PAC-CQ41RC	PAH-J140~ J800共通	1. 押釦スイッチによる操 作 (1)停電解除時 手動復帰方式 (2)停電解除時 自動復帰方式 2. ロータリスイッチに よる操作 3. 遠方表示<運転・異常>	別売リモートコ ントローラ使用 <PAC-CP44RC>

(p)リモートコントローラ

形 名	適用機種	機 能	備 考
PAC-CP44RC	PAH-J140~ J800共通	ロータリスイッチによる 手動切換	別売簡易遠方操作 <PAC-CQ41RC> と組合せ

(q)遠方操作箱

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CP42RB	PAH-J140~ J800共通	各種遠方操作回路方式対応 (1)押しスイッチ3点方式 (2)押しスイッチ4点方式 (3)押しスイッチ5点方式 (4)押しスイッチ2点冷暖 切替方式 (5)押しスイッチ3点冷暖 切替方式 (6)トグルスイッチ方式冷 暖切替方式 (7)押しスイッチ2点冷暖 自動切替方式 (8)押しスイッチ3点冷暖 自動切替方式 (9)押しスイッチ4点冷暖 自動切替方式 (10)DC24Vパルス入力方 式 (11)DC24Vトグルスイッ チ方式 (12)AC24Vパルス入力方 式 (13)AC24Vトグルスイッ チ方式	別売 冷暖自 動切替部品 PAC-CQ02RG 組合せ

(r)余熱排除回路部品

形名	適用機種	機能
PAC-CQ03YH	PAH-J140~ J800共通	残留運転時間 0~10分設定可能

(s)遠方表示回路部品

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ11DH	PAH-J140~ J800共通	(1)電源表示 無電圧接点 (2)停止表示 無電圧接点 (3)運転表示 無電圧接点 (4)異常表示 無電圧接点	2回路装備

(t)再起動遅延回路部品

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ06KS	PAH-J140・ J200・J280PG PAH-J140・ J200・J280DG-H	1.初回は即時起動 2.冷房時のみ、暖房時の み冷暖共の3パターン 選択可能	遅延時間 1~10分 調節可能
PAC-CQ07KS	PAH-J400・J560DG PAH-J630・J800DG		

(u)冷暖自動切替部品

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ02RG	PAH-J140 ~J800共通 (ファンコン使用時)	1.ボディサーモによる冷 暖自動切替 2.ルームサーモによる冷 暖自動切替 3.ルームサーモによる容 量制御 方式：冷暖自動切替 (PAH-J400・J560DGのみ)	別売ファンコン トローラが必要  PAC-CN28CR PAC-CN31CR

(v)圧力計

項目 形名	適用機種	文字板		備考
		高压側表示	低压側表示	
PAC-CP40PG	PAH-J140 ~J560共通	0~35kgf/cm <sup>2</sup> 0~3.5MPa	76cmHg~ 20kgf/cm <sup>2</sup> -0.1~2MPa	R22 温度目盛り付

(w)木台

項目 形名	適用機種	外形寸法 幅×奥行×高さ	備考
PAC-CQ30MD	PAH-J140PG	750×460×85	緩衝ゴム付
PAC-CQ31MD	PAH-J140DG-H,PAH-J200PG	970×460×85	
PAC-CQ32MD	PAH-J200DG-H,PAH-J280PG	1,190×460×85	
PAC-CQ33MD	PAH-J280DG-H	1,410×460×85	
PAC-CQ34MD	PAH-J400DG	1,630×460×98	
PAC-CQ35MD	PAH-J560DG	1,850×460×98	

(x)サービス工具

項目 形名	適用機種	ツールボックス格納工具			
		工具名	サイズ	個数	適用規格
PAC-CQ04SK	全機種共通	丸形両口 スパナ	6×8mm	1	JIS-B-4630H級
			10×13mm	1	JIS-B-4630N級
			12×14mm	1	JIS-B-4630N級
			17×19mm	1	JIS-B-4630N級
		六角棒・ スパナ	3mm	1	JIS-B-4648N級
			4mm	1	JIS-B-4648N級
			5mm	1	JIS-B-4648N級
		ドライバ	⊖6×100mm	1	JIS-B-4609N級
			⊕No.2,100mm	1	JIS-B-4633N級
		モンキーレンチ	200mm	1	JIS-B-4604N級

(y)左配管部品

項目 形名	適用機種	現地側適合配管径<外寸>	
		ガス側	液側
PAC-CNO1RP	PAH-J140PG	φ19.05	φ12.7
PAC-CNO2RP	PAH-J200PG	φ22.2	φ15.88
PAC-CNO3RP	PAH-J280PG	φ25.4	φ15.88
PAC-CNO7RP	PAH-J140DG-H	φ19.05	φ12.7
PAC-CNO8RP	PAH-J200DG-H	φ22.2	φ15.88
PAC-CNO9RP	PAH-J280DG-H	φ25.4	φ15.88
PAC-CN10RP	PAH-J400DG	φ22.2	φ15.88
PAC-CN11RP	PAH-J560DG	φ25.4	φ15.88

項目 形名	適用機種	ユニット側接続管仕様	
		ガス側	液側
PAC-CNO1RP	PAH-J140PG	φ19.05<フレア接続>	φ12.7<フレア接続>
PAC-CNO2RP	PAH-J200PG	φ22.2<フランジ接続>	φ15.88<フレア接続>
PAC-CNO3RP	PAH-J280PG	φ25.4<フランジ接続>	φ15.88<フレア接続>
PAC-CNO7RP	PAH-J140DG-H	φ19.05<フレア接続>	φ12.7<フレア接続>
PAC-CNO8RP	PAH-J200DG-H	φ22.2<フランジ接続>	φ15.88<フレア接続>
PAC-CNO9RP	PAH-J280DG-H	φ25.4<フランジ接続>	φ15.88<フレア接続>
PAC-CN10RP	PAH-J400DG	φ22.2<フランジ接続>	φ15.88<フレア接続>
PAC-CN11RP	PAH-J560DG	φ25.4<フランジ接続>	φ15.88<フレア接続>

(z)室外ファンコントローラ

項目 形名	適用機種	仕様
PAC-CN28CR	PVH-J140D	年間冷房運転可能 <外気温-5℃~43℃の範囲>
PAC-CN33CR	PVH-J200G	
	PVH-J280G	
	PVH-J140LG	
PAC-CN34CR	PVH-J200LG	
	PVH-J280LG	

(a) 防雪フード<吸込側>

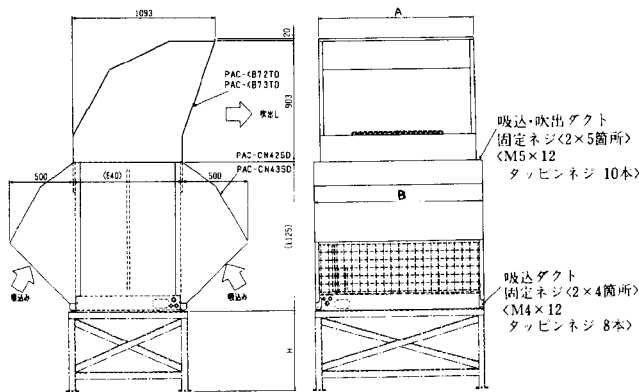
項目	適用機種	備考
形名		
※ PAC-336BD	PVH-J140D	現地組立式
PAC-CN42SD	PVH-J200G	
	PVH-J280G	
	PVH-J140LG	
PVH-J200LG		
PAC-CN43SD	PVH-J280LG	

注. ※印は、スリムエアコン別売部品流用の為、詳しくは、静岡製作所技術資料を参照願います。

(b) 防雪フード<吹出側>

項目	適用機種	備考
形名		
PAC-KB72TD	PVH-J200G	現地組立式
	PVH-J280G	
	PVH-J140LG	
	PVH-J200LG	
PAC-KB73TD	PVH-J280LG	

●防雪フード組込外形図  
PVH-J200・J280G形  
PVH-J140~J280LG形



変化寸法表

	A	B
PVH-J200-J280G	888	992
PVH-J140-J280LG	1188	1292

材質：亜鉛メッキ鋼板 1.2T  
塗料：ポリエステル粉体全面塗装  
色：マンセル 5Y8/1

1. 防雪架台の高さHは、予想される積雪量の2倍程度として下さい。又、架台はアングル鋼材等で組み立て、風雪の素通りする構造とし、架台の幅はユニットの寸法より大きくならないよう決定して下さい。(大きすぎると、その上に積雪します)
2. ユニット設置時、季節風が吹出口、吸込口の正面から当たらないように考慮して下さい。又、ショートサイクルにならないように十分なスペースを確保してください。
3. 本図を参考として、現場にて架台の製作、施工を実施して下さい。

(c) 室外ドレンパン

項目	適用機種
形名	
※ PAC-929DP	PVH-J140D
PAC-CN49DP	PVH-J200G
	PVH-J280G
	PVH-J140LG
	PVH-J200LG
PAC-CN50DP	PVH-J280LG

注. ※印は、スリムエアコン別売部品流用の為、詳しくは、静岡製作所技術資料を参照願います。

(d) ガス検知器

項目	適用機種	備考
形名		
PAC-CQ05GK	全機種共通	可燃性LPガス使用<予備ボンベ付>

(e) 独立保護回路部品

項目	適用機種	機能	備考
形名			
PAC-CQ12FH	PAH-J630・J800DG	保護装置が作動した回路の圧縮機のみが停止。	—

(f) 3ステージ容量制御サーモ

項目	適用機種	機能	備考
形名			
PAC-CQ13DT	PAH-J630・J800DG	0-33-67-100%の容量制御運転	—

(g) 電気ヒータ制御回路部品<サーモ付>

項目	適用機種	機能	備考
形名			
PAC-CQ14EK	PAH-J630DG	付属のサーモによる電気ヒータ制御	PAC-CK11EHと組合せ
	PAH-J800DG		PAC-CK12EHと組合せ

(h) 電気ヒータ制御回路部品<サーモ無>

項目	適用機種	機能	備考
形名			
PAC-CQ15EK	PAH-J630DG	現地手配のサーモによる電気ヒータ制御	PAC-CK11EHと組合せ
	PAH-J800DG		PAC-CK12EHと組合せ

(i) 静風圧部品表

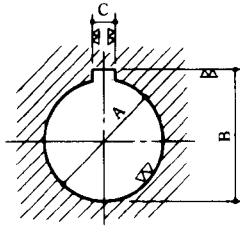
吹出ダクト<PF(H)-J80A<sub>2</sub>・PW-J63A<sub>2</sub>・PW(H)-J100A<sub>2</sub>形用>

形名	形式	最大機外静風圧<Pa>							
		0	50	100	150	200	250	300	
PW-J63A <sub>2</sub>	前吸込グリル <20m <sup>3</sup> /min> 上吹出ダクト	50Hz							
		60°		90°					
		45°		60°		90°			
PF(H)-J80A <sub>2</sub> PW(H)-J100A <sub>2</sub>	前吸込グリル 上吹出ダクト <25m <sup>3</sup> /min>	50Hz							
		60°		90°					
		30°		45°		60°		90°	
		30°		45°		60°		90°	

- 注1. ———標準電動機 Δ結線  
 .....高静圧電動機  
 機外静風圧ダンパ角度<参考>  
 <0° .....全閉, 90° .....全開>

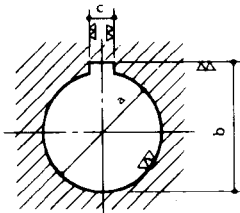


(ロ) 電動機側プーリ ボス部形状



寸法	A	B	C
電動機形名			
SB-JR 0.75kW	$\phi 19^{+0.028}_{+0.007}$	$21.8^{+0.1}_0$	$6 \pm 0.0150$
SB-JR 1.5kW	$\phi 24^{+0.028}_{+0.007}$	$27.3^{+0.2}_0$	$8 \pm 0.0180$
SB-JR 2.2kW	$\phi 28^{+0.028}_{+0.007}$	$31.3^{+0.2}_0$	$8 \pm 0.0180$
SB-JR 3.7kW	$\phi 28^{+0.028}_{+0.007}$	$31.3^{+0.2}_0$	$8 \pm 0.0180$
SB-JR 5.5kW	$\phi 38^{+0.034}_{+0.009}$	$41.3^{+0.2}_0$	$10 \pm 0.0180$
SB-JR 7.5kW	$\phi 38^{+0.034}_{+0.009}$	$41.3^{+0.2}_0$	$10 \pm 0.0180$
SB-JR 11kW	$\phi 42^{+0.041}_{+0.025}$	$45.3^{+0.2}_{-0.12}$	$12 \pm 0.0215$

(ハ) 送風機側プーリ ボス部形状



寸法	a	b	c
軸径<mm>			
$\phi 15$	$\phi 15^{+0.034}_{+0.016}$	$17.5^{+0.1}_{-0.084}$	$5^{+0.060}_{+0.030}$
$\phi 20$	$\phi 20^{+0.028}_{+0.007}$	$23.5^{+0.1}_0$	$7^{+0.028}_{+0.013}$
$\phi 24$	$\phi 24^{+0.033}_0$	$27.5^{+0.1}_{-0.100}$	$7^{+0.076}_{+0.040}$
$\phi 25$	$\phi 25^{+0.033}_0$	$29^{+0.1}_{-0.100}$	$10^{+0.076}_{+0.040}$
$\phi 28$	$\phi 28^{+0.033}_0$	$31.5^{+0.1}_{-0.100}$	$7^{+0.076}_{+0.040}$
$\phi 32$	$\phi 32^{+0.034}_{+0.009}$	$36^{+0.2}_0$	$10^{+0.028}_{+0.013}$

(二) 部品表

PF<H>-J80A<sub>2</sub>, PW-J63A<sub>2</sub>・PW<H>-J100A<sub>2</sub>形用

形名	吸込・吹出形式		電動機仕様	電動機容量 <kW>	機外静風圧<Pa>						
					100	200	300	400	500	600	
PW-J63A <sub>2</sub>	前吸込グリル	上吹出ダクト <PAC-389FD>	標準電動機 △結線	0.15	→ 50Hz → 60Hz						
PF<H>-J80A <sub>2</sub> PW<H>-J100A <sub>2</sub>					前吸込グリル	上吹出ダクト <PAC-389FD>	標準電動機 △結線 高静圧電動機 <PAC-644SP>	0.2 0.32	→ 50Hz → 60Hz		

PAH-J140~J280DG-H形, PA-J140~J280DG-H形, PWH-J160~J315DG-H形, PW-J160~J315DG-H形用

部品型名	部品名	部品内訳								備考
		①プーリ	個数	②ベルト	個数	③サーマルリレー	個数	④電動機	個数	
PAC-CT01SP	送風機プーリセット	A90-20	1	A32	1	—	—	—	—	
PAC-CT02SP	〃	A118-20	1	A34,A36	各1	—	—	—	—	
PAC-CT03SP	〃	A132-20	1	A36,A38	各1	—	—	—	—	
PAC-CT04SP	〃	A150-20	1	A37,A39	各1	—	—	—	—	
PAC-CT05SP	〃	A180-20	1	A38,A39	各1	—	—	—	—	
PAC-CT06SP	〃	A224-20	1	A41,A43	各1	—	—	—	—	
PAC-CT07SP	〃	A250-20	1	A43,A45	各1	—	—	—	—	
PAC-CT08SP	〃	A280-20	1	A47	1	—	—	—	—	
PAC-CT09MP	電動機プーリセット	A可変-24	1	—	—	TH-N12(6.5A)	1	—	—	標準仕様変更銘板付
PAC-CT10MP	〃	A可変-28	1	—	—	TH-N12(9A)	1	—	—	〃
PAC-CR31MR	電動機	—	—	—	—	—	—	SB-JR 1.5kw-4P	1	
PAC-CR32MR	〃	—	—	—	—	—	—	SB-JR 2.2kw-4P	1	

PAH-J400・J560DG形, PA-J400・J560DG形, PWH-J500・J630DG形, PW-J500・J630DG形用

部品形名	部品名	部 品 内 訳										備 考
		①送風機プーリ	個数	②ベ	個数	③電動機プーリ	個数	④電磁開閉器	個数	⑤電 動 機	個数	
PAC-CU51SP	送風機プーリセット	2B186-24	1	B39	2							
PAC-CU52SP	送風機プーリセット	2B191-24	1	B40	2							
PAC-CU53SP	送風機プーリセット	2B196-24	1	B40	2							
PAC-CU54SP	送風機プーリセット	2B201-24	1	B40	2							
PAC-CU55SP	送風機プーリセット	2B211-24	1	B41	2							
PAC-CU56SP	送風機プーリセット	2B221-24	1	B41	2							
PAC-CU57SP	送風機プーリセット	2B226-24	1	B42	2							
PAC-CU58SP	送風機プーリセット	2B231-24	1	B42	2							
PAC-CU59SP	送風機プーリセット	2B241-24	1	B43	2							
PAC-CU60SP	送風機プーリセット	2B251-24	1	B43	2							
PAC-CU61SP	送風機プーリセット	2B261-24	1	B44	2							
PAC-CU62SP	送風機プーリセット	2B271-24	1	B45	2							
PAC-CU63SP	送風機プーリセット	2B301-24	1	B48	2							
PAC-CU64SP	送風機プーリセット	2B311-24	1	B48	2							
PAC-CU65SP	送風機プーリセット	2B321-24	1	B50	2							
PAC-CU66SP	送風機プーリセット	2B326-24	1	B49	2							
PAC-CU67SP	送風機プーリセット	2B366-24	1	B52	2							
PAC-CU68SP	送風機プーリセット	2B201-28	1	B39	2							
PAC-CU69SP	送風機プーリセット	2B236-28	1	B41	2							
PAC-CU70SP	送風機プーリセット	2B261-28	1	B43	2							
PAC-CU71SP	送風機プーリセット	2B276-28	1	B44	2							
PAC-CU72SP	送風機プーリセット	2B311-28	1	B47	2							
PAC-CU73SP	送風機プーリセット	2B321-28	1	B47	2							
PAC-CR85SP	送風機プーリセット	2B176-28	1	B37	2							
PAC-CR86SP	送風機プーリセット	2B181-28	1	B37	2							
PAC-CR87SP	送風機プーリセット	2B191-28	1	B38	2							
PAC-CR88SP	送風機プーリセット	2B206-28	1	B38	2							
PAC-CR89SP	送風機プーリセット	2B211-28	1	B39	2							
PAC-CR90SP	送風機プーリセット	2B216-28	1	B39	2							
PAC-CR91SP	送風機プーリセット	2B226-28	1	B39	2							
PAC-CR92SP	送風機プーリセット	2B246-28	1	B41	2							
PAC-CR93SP	送風機プーリセット	2B251-28	1	B41	2							
PAC-CU76MP	電動機プーリセット					2B111-28	1					
PAC-CU77MP	電動機プーリセット					2B161-28	1	MSO-N20 (15-15)	1			PWH PA111-J400 PAC CU51~CU73 PAC CR85~CR93
PAC-CR78MP	電動機プーリセット					2B141-38	1	MSO-N25 (22-22.5)	1			PWH PA111-J560 PAC CU74~CU75 PAC CR94~CR95
PAC-CU78MP	電動機プーリセット					2B121-28	1					
PAC-CR99MP	電動機プーリセット					2B161-38	1	MSO-N25 (22-22.5)	1			PWH PA111-J560 PAC CU76~CU77 PAC CR96~CR98
PAC-CR79MR	電 動 機									SB-JR3.7kW-4P	1	
PAC-CR80MR	電 動 機									SB-JR5.5kW-4P	1	

PAH-J630・J800DG形, PA-J630・J800DG形, PWH-J1000DG形, PW-J800・J1000DG形用

部品型名	部品名	部品内訳						備考		
		①プーリ	個数	②ベルト	個数	③サーマルリレー	個数		④電動機	個数
PAC-CV51MP	電動機プーリセット	2B135-28	1	B54	2	—	—	—	—	—
PAC-CV52MP	〃	2B140-28	1	B54	2	—	—	—	—	—
PAC-CV53MP	〃	2B145-28	1	B54	2	—	—	—	—	—
PAC-CV54MP	〃	2B150-28	1	B55	2	—	—	—	—	—
PAC-CV55MP	〃	2B160-28	1	B55	2	—	—	—	—	—
PAC-CV56MP	〃	2B170-28	1	B56	2	—	—	—	—	—
PAC-CV57MP	〃	2B190-28	1	B57	2	—	—	—	—	—
PAC-CV58MP	〃	2B212-28	1	B58	2	—	—	—	—	—
PAC-CV59MP	〃	2B135-38	1	B53	2	MSO-N25(22.5A)	1	—	—	標準仕様変更銘板付
PAC-CV60MP	〃	2B150-38	1	B53	2	〃	1	—	—	〃
PAC-CV61MP	〃	2B160-38	1	B54	2	〃	1	—	—	〃
PAC-CV62MP	〃	2B180-38	1	B54	2	〃	1	—	—	〃
PAC-CV63MP	〃	2B170-38	1	B55	2	〃	1	—	—	〃
PAC-CV64MP	〃	2B190-38	1	B56	2	〃	1	—	—	〃
PAC-CV65MP	〃	2B200-38	1	B56	2	〃	1	—	—	〃
PAC-CV66MP	〃	2B212-38	1	B57	2	〃	1	—	—	〃
PAC-CV67MP	〃	2B224-38	1	B57	2	〃	1	—	—	〃
PAC-CV68MP	〃	2B170-38	1	B54	2	MSO-N35(30A)	1	—	—	〃
PAC-CV69MP	〃	2B190-38	1	B56	2	〃	1	—	—	〃
PAC-CV70MP	〃	2B212-38	1	B57	2	〃	1	—	—	〃
PAC-CV71MP	〃	2B224-38	1	B57	2	〃	1	—	—	〃
PAC-CV76SP	送風機プーリセット	2B315-32	1	—	—	—	—	—	—	—
PAC-CV77SP	〃	2B400-32	1	B61	2	—	—	—	—	—
PAC-CR98MR	電動機	—	—	—	—	—	—	SB-JR 5.5kw-4P	1	—
PAC-CR99MR	〃	—	—	—	—	—	—	SB-JR 7.5kw-4P	1	—

●静風圧部品標準仕様表

形名	電動機	送風機プーリ	ベルト	電動機プーリ	サーマルリレー	電磁開閉器
PA(H)-J140DG-H, PW(H)-J160DG-H	SB-JR 0.75kw	A150-20	A36	可変プーリ-19	TH-N12(3.6)	—
PA(H)-J200DG-H, PW(H)-J250DG-H	SB-JR 1.5kw	A180-20	A40	可変プーリ-24	TH-N12(6.5)	—
PA(H)-J280DG-H, PW(H)-J315DG-H	SB-JR 1.5kw	A180-20	A40	可変プーリ-24	TH-N12(6.5)	—
PA(H)-J400DG, PW(H)-J500DG	SB-JR 2.2kw	2B270-24	B45	2B115-28	—	MSO-N10(9A)
PA(H)-J560DG, PW(H)-J630DG	SB-JR 3.7kw	2B280-28	B43	2B130-38	—	MSO-N20(15A)
PA(H)-J630DG, PW-J800DG	SB-JR 3.7kw	2B300-32	B53	2B125-28	—	MSO-N20(15A)
PA(H)-J800DG, PW(H)-J1000DG	SB-JR 5.5kw	2B300-32	B53	2B145-38	—	MSO-N25(22.5A)

可変プーリの選定要領および注意事項 (プーリ平行度, ベルト張り調整)

1. 静圧部品選定表より、必要な静圧と風量に対するファンプーリを、まず求める。そして送風機性能線図を用いて、ファンの回転数を求める。  
(この時、回転数が送風機性能線図の使用範囲内であることを確認して下さい、使用範囲外では送風機の過電流継電器が作動します。)
2. つぎの式より、モータ側 (可変プーリ) のPCφを求める。  
50Hz地域の場合: 可変プーリPCφ = ファンプーリPCφ × (ファン回転数 / 1450)  
60Hz地域の場合: 可変プーリPCφ = ファンプーリPCφ × (ファン回転数 / 1750)

可変プーリ選定要領 (例題)

機種PAH-J140DG-Hダクトタイプにおいて、風量50m<sup>3</sup>/min、機外静圧500Paの場合、静圧部品選定表と送風機性能線図より全静圧100+500=600Pa、ファンプーリはPAC-CT03SP(132pcφ)  
50Hz, PAC-CT04SP(150pcφ) 60Hz, 回転数 1510rpmとなる。  
・50Hzの場合: 可変プーリPCφ = 132 × (1510 / 1450) = 137.5φ  
表1より 1.5KWモータ用可変プーリのスライドピースまわし回転数 1/2 の選定になる。  
・60Hzの場合: 可変プーリPCφ = 150 × (1510 / 1750) = 129.4φ  
表1より 1.5KWモータ用可変プーリのスライドピースまわし回転数 2・1/4 の選定になる。

3. 可変プーリスライドピース調節方法

- (1) プーリ本体とスライドピースを固定している止めネジをゆるめます。
- (2) スライドピースを左側に回し、プーリ本体との隙間を0mmにしてください。
- (3) 表1より2. で求めたPCφに最も近いPCφにスライドピースをあわせませます。
- (4) 止めネジによりプーリ本体とスライドピースを固定します。締め付けトルク: 135kg・cm  
止めネジはプーリ本体のネジのない部分のV溝に挿入して固定します。  
止めネジのはずれ防止のためネジロックをネジに塗布してください。(ネジロック: Threebond 1401C相当)
- (5) 試運転を行いプーリのゆるみなど問題の無きことを確認します。  
なお、試運転終了後にスライドピースの止めネジにゆるみがないことを確認してください。

注1. プーリ本体が必ずモータ側になるように使用してください。(スライドピースをモータ側で使用しないでください。)  
2. 可変プーリの調節の行ったあとは必ず芯出しの調節を行ってください。  
可変プーリはV溝の隙間が可変するため平行度(芯出し)の調節は図2のように定規等を当てて左右の隙間が同じになるようにしてください。

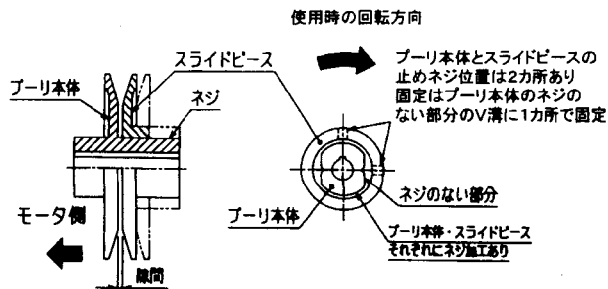


図1

標準PCφ (工場出荷時)

スライドピースまわし回転数	0	1/4	1/2	3/4	1	1・1/4	1・1/2	1・3/4	2	2・1/4	2・1/2	2・3/4	3	3・1/4	3・1/2	3・3/4	4	4・1/4	4・1/2	4・3/4
隙間(mm)	(0)	(0.4)	(0.8)	(1.1)	(1.5)	(1.9)	(2.3)	(2.6)	(3.0)	(3.4)	(3.8)	(4.1)	(4.5)	(4.9)	(5.3)	(5.6)	(6.0)	(6.4)	(6.8)	(7.1)
0.75KWモータ用可変プーリPCφ	100.0	98.8	97.5	96.3	95.1	93.9	92.6	91.4	90.2	89.0	87.7	86.5	85.3	84.1	82.8	81.6	80.4	79.1	77.9	76.7
1.5KWモータ用可変プーリPCφ	140.0	138.8	137.5	136.3	135.1	133.9	132.6	131.4	130.2	129.0	127.7	126.5	125.3	124.1	122.8	121.6	120.4	119.1	117.9	116.7
2.2KWモータ用可変プーリPCφ	150.0	148.8	147.5	146.3	145.1	143.9	142.6	141.4	140.2	139.0	137.7	136.5	135.3	134.1	132.8	131.6	130.4	129.1	127.9	126.7

4. 注意事項

(1) 平行度について

ファンプーリと電動機プーリの平行度は下記規格を満足するようにセットしてください。(表2、図3)

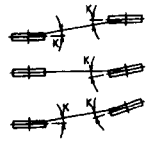


図3 プーリの平行度

プーリ	平行度	K(分)	備考
鑄鉄製プーリ		10以下	1m当り3mmのずれに相当

(2) Vベルト張り具合について

- 1) Vベルトの1本あたりの張力は図3のたわみ荷重(W)を満足し、適正たわみ量( $l=4.5\text{mm}$ )のたわみ荷重(W)が図4の範囲内にある様にセットしてください。
- 2) プーリになじんだ後(運転後24~28時間以後)に1)項の適正張りに調整するようにしてください。また、新しいベルトの場合は、たわみ荷重(W)の最大値の約1.3倍に調整するようにしてください。
- 3) 初期調整の後、2000時間ごとに張り再調整を行ってください。Vベルトは初期のび(約1%)を含め、ベルトの周長が2%伸びた時点が寿命です。(運転時間で約8000時間)

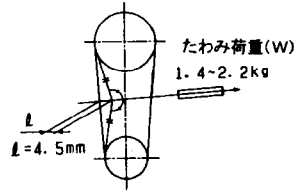


図4 Vベルトの張力

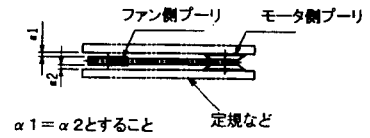


図2 可変プーリの平行度の調節

# ● 静風圧変更部品

選定要領に基づき、次ページからの各形名静風圧部品表より電動機プーリ、送風機プーリ、電動機等の部品形名を選定願います。

## ベルト駆動方式機種<sup>①</sup>の静風圧部品選定要領

### 1 まえがき

エアコンをダクト接続で使用する場合は、機外静圧・風量が大きくなるため、標準電動機、標準プーリの使用範囲を越えてしまう場合があります。従ってこれに対処するため、電動機またはプーリを変更する必要があります。

### 2 選定手順

1) 各形名の送風機性能線図から風量、全静圧を決定してください。

機外静圧の指示がある場合は機内静圧（抵抗）を加えて、全静圧に変換してください。

$$\text{全静圧} = \text{要求機外静圧} + \text{機内静圧（抵抗）}$$

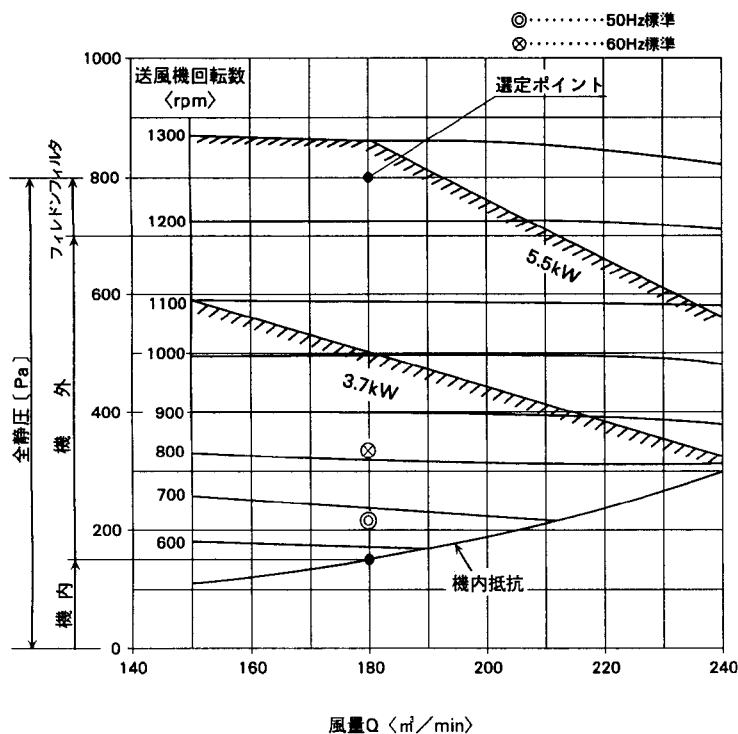
2) 風量、全静圧より各形名静風圧部品表を使って電動機容量、電動機プーリサイズ、送風機プーリサイズ等を決定してください。

【例】 機種：PAH-J560DG グリルタイプ

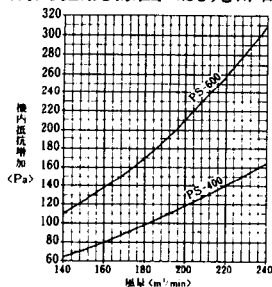
風量：180m<sup>3</sup>/min 60Hz

機外静圧：550Pa

組込部品：フレンドンフィルタ PS-400 (PAC-CP22FF)



フレンドンフィルタ  
機内抵抗線図<別売部品>



#### 【手順】

- ①左の送風機性能線図より全静圧を求める。  
全静圧 = 要求機外静圧 + 機内静圧 + フレンドンフィルタ静圧  
= 550 + 150 + 100  
= 800 (Pa)
  - ②風量180m<sup>3</sup>/min、全静圧800PaよりPAH-J560DG形の静風圧部品表を使って電動機容量と、Vプーリ等を決定する。
- ・電動機容量  
SB-JR 5.5kW (PAC-CR80MR)
  - ・電動機プーリセット  
2B161-38 (PAC-CR99MP)  
MSO-N25<22-22.5>
  - ・送風機プーリセット  
2B216-28 (PAC-CR90SP)

#### 【静風圧部品表より部品形名の見方】

		部品形名を表示	部品の内容を表示
全 静 圧 Pa	800	PAC-CR99MP	2B161-38 MSO-N25<22-22.5>
		PAC-CR90SP	2B216-28 B39
		PAC-CR80MR	SB-JR5.5kW

静風圧部品選定表 適用機種

PAH-J140DG-H形, PA-J140DG-H形, PWH-J160DG-H形, PW-J160DG-H形

50Hz

全静圧 (Pa)	風量 m <sup>3</sup> /min					
	35	40	45	50	55	
50	標準					
	PAC-CT06SP A41					
	4	2	1・1/4	X		
標準						
PAC-CT05SP A38						
100	標準					
	PAC-CT05SP A38					
	4	3・1/4	2・1/4	4・1/2	3・3/4	
150	標準					
	A36					
	4	3・3/4	3	2・3/4	1・3/4	
200	標準					
	A36					
	1・3/4	1・1/2	1・1/4	3/4	1/4	
250	標準		標準			
	A36		PAC-CT02SP A34			
	0	0	4	3・3/4	3・1/4	
300	標準					
	PAC-CT02SP A34					
	2・3/4	2・1/2	2・1/2	2・1/4	2・1/4	
350	標準					
	PAC-CT02SP A34					
	1・1/4	1・1/4	1・1/4	1	3/4	
400	標準				PAC-CR31MR	
	PAC-CT02SP A34				標準 A36	
	0	0	0	0	PAC-CT09MP 2・1/4	
450	標準				PAC-CR31MR	
	PAC-CT01SP A32				PAC-CT03SP A36	
	3・3/4	3・3/4	3・3/4	3・3/4	PAC-CT09MP 4	
500	標準			PAC-CR31MR		
	PAC-CT01SP A32			PAC-CT03SP A36		
	2・3/4	2・3/4	3	3	PAC-CT09MP 2・3/4	
550	標準		PAC-CR31MR			
	PAC-CT01SP A32		PAC-CT03SP A36			
	1・3/4	2	1・1/2	1・1/2	PAC-CT09MP 1・1/2	
600	PAC-CR31MR					
	PAC-CT03SP A36					
	1/4	1/4	1/2	1/2	1/2	
650	PAC-CR31MR					
	PAC-CT02SP A36					
	2・1/2	2・1/2	2・1/4	2・1/4	2・1/2	

- 注1. 標準時は機内抵抗:50Pa 機外静圧:65Pa 風量:45m<sup>3</sup>/minです。  
 出荷時の電動機プーリPCφは77.9(スライドピース回転数 4・1/2)となっています。  
 2. 機内抵抗はフィルドフィルタ、温水・蒸気加熱器などを組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。  
 該当する部品の機内抵抗値を参照の上、適宜補正をしてください。  
 3. 別売部品によっては2種類のベルトが同梱されていますが、静風圧選定表に示すベルトを使用してください。  
 4. 電動機プーリのPCφの調節方法は静風圧選定方法を参照してください。  
 5. 電動機の変更時のみ、サーマルの変更が必要です。

表中

1段目	電動機形名
2段目	送風機プーリ形名 使用ベルト形名
3段目	電動機プーリ形名
4段目	スライドピース回転数

静風圧部品選定表

適用機種

PAH-J140DG-H形, PA-J140DG-H形, PWH-J160DG-H形, PW-J160DG-H形

60Hz

全静圧 (Pa)	風量 m <sup>3</sup> /min				
	35	40	45	50	55
50	標準 3・1/2	標準 PAC-CT07SP A43	標準 PAC-CT06SP A41	標準 4・3/4	標準 3・3/4
		標準	標準		
		標準 3・1/2	標準 4・1/2		
100	標準 3・1/2	標準 PAC-CT06SP A41	標準 PAC-CT05SP A38	標準 4・3/4	標準 3・3/4
		標準	標準		
		標準 2・3/4	標準 1・1/2		
150	標準 4	標準 PAC-CT05SP A38	標準 PAC-CT05SP A36	標準 2・3/4	標準 2
		標準	標準		
		標準 3・3/4	標準 3・1/4		
200	標準 2	標準 PAC-CT05SP A38	標準 PAC-CT05SP A36	標準 4・1/4	標準 3・1/2
		標準	標準		
		標準 1・3/4	標準 4・1/2		
250	標準 3・1/4	標準 PAC-CT05SP A36	標準 PAC-CT05SP A36	標準 2・3/4	標準 2・1/2
		標準	標準		
		標準 3・1/4	標準 3		
300	標準 1・3/4	標準 PAC-CT05SP A36	標準 PAC-CT05SP A36	標準 1・1/4	標準 1・1/4
		標準	標準		
		標準 1・1/2	標準 1・1/2		
350	標準 0	標準 PAC-CT02SP A36	標準 PAC-CT02SP A34	標準 4・1/4	標準 4・1/4
		標準	標準		
		標準 0	標準 0		
400	標準 3・1/2	標準 PAC-CT02SP A34	標準 PAC-CT02SP A34	標準 3・1/4	標準 2・1/4
		標準	標準		
		標準 3・1/2	標準 3・1/2		
450	標準 2・1/2	標準 PAC-CT02SP A34	標準 PAC-CT02SP A34	標準 2・1/4	標準 1
		標準	標準		
		標準 2・1/2	標準 2・1/2		
500	標準 1・1/4	標準 PAC-CT02SP A34	標準 PAC-CT02SP A34	標準 4・1/2	標準 4・1/4
		標準	標準		
		標準 1・1/4	標準 1・1/2		
550	標準 1/4	標準 PAC-CT02SP A34	標準 PAC-CT02SP A34	標準 3・1/4	標準 3・1/4
		標準	標準		
		標準 1/4	標準 1/4		
600	標準 2	標準 PAC-CR31MR A36	標準 PAC-CR31MR A36	標準 2・1/4	標準 2・1/4
		標準	標準		
		標準 2	標準 2		
650	標準 3/4	標準 PAC-CR31MR A36	標準 PAC-CR31MR A36	標準 1	標準 1
		標準	標準		
		標準 3/4	標準 3/4		

- 注1. 標準時は機内抵抗:50Pa 機外静圧:150Pa 風量:45m<sup>3</sup>/minです。  
出荷時の電動機プーリPCφは77.9(スライドピース回転数 4・1/2)となっています。
2. 機内抵抗はフレドフィルタ、温水・蒸気加熱器などを組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。  
該当する部品の機内抵抗値を参照の上、適宜補正をしてください。
3. 別売部品によっては2種類のベルトが同梱されていますが、静風圧選定表に示すベルトを使用してください。
4. 電動機プーリのPCφの調節方法は静風圧選定方法を参照してください。
5. 電動機の変更時のみ、サーマルの変更が必要です。

表中

1段目	電動機形名
2段目	送風機プーリ形名 使用ベルト形名
3段目	電動機プーリ形名
4段目	スライドピース回転数

静風圧部品選定表 適用機種

PAH-J200DG-H形, PA-J200DG-H形, PWH-J250DG-H形, PW-J250DG-H形

50Hz

全静圧 (Pa)	風量 m <sup>3</sup> /min						
	55	60	65	70	75	80	82.5
100	標準 PAC-CT07SP A45 標準						X
	4・1/4	4	4	3・1/2	3・1/4		
150	標準 PAC-CT06SP A43 標準						
	3	3	2・3/4	2・1/2	2	1・1/2	
200	標準 PAC-CT06SP A43 標準			標準 標準 A40 標準			
	0	0	4・3/4	4・3/4	4・1/4	4	
250	標準 標準 A40 標準						
	2・1/2	2・1/2	2・1/4	2・1/4	1・3/4	1・1/2	
300	標準 標準 A40 標準			標準 PAC-CT04SP A37 標準			
	1/4	1/4	0	4・3/4	4・1/2	4・1/2	
350	標準 PAC-CT04SP A37 標準						
	3・1/4	3	3	3	2・1/2	2・1/2	
400	標準 PAC-CT03SP A36 標準						
	4・3/4	4・1/2	4・1/2	4・1/2	4・1/4	4	
450	標準 PAC-CT03SP A36 標準						
	3・1/4	3・1/4	3	3	2・3/4	2・3/4	
500	標準 PAC-CT03SP A36 標準			標準 PAC-CR32MR PAC-CT03SP A38 PAC-CT10MP			
	2	2	2	1・3/4	1・1/2	3・1/2	
550	標準 PAC-CT03SP A36 標準			標準 PAC-CR32MR PAC-CT03SP A38 PAC-CT10MP			
	3/4	3/4	3/4	1・1/2	2・1/2	2・1/4	
600	標準 PAC-CT02SP A36 標準			標準 PAC-CR32MR PAC-CT03SP A38 PAC-CT10MP			
	2・1/2	2・1/2	2・1/2	1・1/4	1・1/4	1	
650	標準 PAC-CT02SP A36 標準			標準 PAC-CR32MR PAC-CT03SP A38 PAC-CT10MP			
	1・3/4	1・1/2	1/4	1/4	1/4	0	
700	標準 PAC-CT02SP A36 標準			標準 PAC-CR32MR PAC-CT02SP A36 PAC-CT10MP			X
	1/2	2・1/2	2・1/2	2・1/2	2・1/2		

- 注1. 標準時は機内抵抗:85Pa 機外静圧:110Pa 風量:70m<sup>3</sup>/minです。  
 出荷時の電動機プーリPCφは116.7(スライドピース回転数 4・3/4)となっています。  
 2. 機内抵抗はフィルドフィルター、温水・蒸気加熱などを組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。  
 該当する部品の機内抵抗値を参照の上、適宜補正をしてください。  
 3. 別売部品によっては2種類のベルトが同梱されていますが、静風圧選定表に示すベルトを使用してください。  
 4. 電動機プーリのPCφの調節方法は静風圧選定方法を参照してください。  
 5. 電動機の変更時のみ、サーマルの変更が必要です。

表中

1段目	電動機形名
2段目	送風機プーリ形名 使用ベルト形名
3段目	電動機プーリ形名
4段目	スライドピース回転数



静風圧部品選定表 適用機種

PAH-J200DG-H形, PA-J200DG-H形, PWH-J250DG-H形, PW-J250DG-H形用

60Hz

全静圧 (Pa)	風量 m <sup>3</sup> /min									
	55	60	65	70	75	80	82.5			
100	標準 PAC-CT08SP A47 標準			標準 4・3/4	標準 4・3/4	標準				
150				標準 2・1/4	標準 2・1/4			標準 4・3/4	標準 4・1/4	標準 4
200	標準 PAC-CT06SP A43 標準			標準 4	標準 3・1/2	標準 3・1/4	標準 3			
250	標準 PAC-CT06SP A43 標準			標準 1・3/4	標準 1・3/4	標準 1・1/2	標準 1・1/2	標準 1	標準 3/4	標準 3/4
300	標準 A40 標準			標準 4・3/4	標準 4・3/4	標準 4・3/4	標準 4・3/4	標準 4・1/2	標準 4・1/2	標準 4・1/2
350	標準 A40 標準			標準 3・1/2	標準 3・1/4	標準 3・1/4	標準 3・1/4	標準 2・3/4	標準 2・3/4	標準 2・1/2
400	標準 A40 標準			標準 1・3/4	標準 1・1/2	標準 1・1/2	標準 1・1/4	標準 1	標準 1	標準 1
450	標準 PAC-CT04SP A37 標準			標準 4・3/4	標準 4・1/2	標準 4・1/2	標準 4・1/2	標準 4・1/4	標準 4・1/4	標準 4
500	標準 PAC-CT04SP A37 標準			標準 3・1/2	標準 3・1/2	標準 3・1/2	標準 3・1/2	標準 3・1/4	標準 0	標準 0
550	標準 PAC-CT04SP A37 標準			標準 2・1/4	標準 2・1/4	標準 2・1/4	標準 2・1/4	標準 4	標準 3・3/4	標準 3・3/4
600	標準 PAC-CT03SP A36 標準			標準 4・1/2	標準 4・1/2	標準 4・1/2	標準 3	標準 3	標準 2・3/4	標準 2・3/4
650	標準 PAC-CT03SP A36 標準			標準 3・3/4	標準 3・1/2	標準 2	標準 2	標準 2	標準 1・3/4	標準 1・3/4
700	標準 PAC-CT03SP A36 標準	標準 PAC-CR32MR PAC-CT04SP A39 標準			標準 PAC-CT10MP		標準			
	標準 2・1/2	標準 1			標準 1		標準 1			

- 注1. 標準時は機内抵抗:85Pa 機外静圧:215Pa 風量:70m<sup>3</sup>/minです。  
 出荷時の電動機プーリPCφは116.7(スライドピース回転数 4・3/4)となっています。  
 2. 機内抵抗はフィルドフィルター、温水・蒸気加熱器などを組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。  
 該当する部品の機内抵抗値を参照の上、適宜補正をしてください。  
 3. 別売部品によっては2種類のベルトが同梱されていますが、静風圧選定表に示すベルトを使用してください。  
 4. 電動機プーリのPCφの測定方法は静風圧選定方法を参照してください。  
 5. 電動機の変更時のみ、サーマルの変更が必要です。

表中

1段目	電動機形名
2段目	送風機プーリ形名 使用ベルト形名
3段目	電動機プーリ形名
4段目	スライドピース回転数

静風圧部品選定表

通用機種

PAH-J280DG-H形, PA-J280DG-H形, PWH-J315DG-H形, PW-J315DG-H形

50Hz

全静圧 (Pa)	風量 m <sup>3</sup> /min													
	70	75	80	85	90	95	100	105	110					
100	標準 PAC-CT08SP A47 標準		標準 PAC-CT07SP A45 標準		X									
	3・3/4	3	4・3/4											
150	標準 PAC-CT07SP A45 標準		標準 PAC-CT06SP A43 標準		X									
	1・3/4	4・1/4	4	3・3/4						3・3/4				
200			標準 PAC-CT06SP A43 標準		X									
	1・1/4	3/4	3/4	1/2						1/4	0			
250					X									
	4	4	3・3/4	3・3/4						3・1/2	3・1/4	3・1/4	2・3/4	2・1/2
300					X									
	1・1/2	1・1/2	1・1/4	1・1/4						1	1	3/4	1/2	1/4
350			標準 PAC-CT04SP A37 標準		X									
	4・1/2	4・1/4	4	3・3/4						3・3/4	3・3/4	3・3/4	3・3/4	3・1/2
400			標準 PAC-CT04SP A37 標準		X									
	2・3/4	2・3/4	4・3/4	4・3/4						4・3/4	4・3/4	4・1/2	4・1/2	4・1/4
450			標準 PAC-CT03SP A36 標準		標準 PAC-CR32MR PAC-CT04SP A39 標準		標準 PAC-CT10MP							
	4・1/2	4・1/2	4・1/2	4・1/2	4・1/2	4・1/2	4・1/2	3	3					
500			標準 PAC-CT03SP A36 標準		標準 PAC-CR32MR PAC-CT04SP A39 標準		標準 PAC-CT10MP							
	3	3	3	3	3	3	1・3/4	1・3/4	1・3/4					
550			標準 PAC-CT03SP A36 標準		標準 PAC-CR32MR PAC-CT04SP A39 標準		標準 PAC-CT10MP							
	2	2	2・1/4	3/4	3/4	3/4	3/4	3/4	3/4					
600	標準 PAC-CT03SP A36 標準		標準 PAC-CR32MR PAC-CT03SP A38 標準		標準 PAC-CT10MP		標準 PAC-CT10MP							
	1/2	2・1/2	2・3/4	2・3/4	2・3/4	3	3	3	3					
650			標準 PAC-CR32MR PAC-CT03SP A38 標準		標準 PAC-CT10MP		X							
	1・1/2	1・1/2	1・1/2	1・1/2	1・3/4	1・3/4				1・3/4				
700			標準 PAC-CR32MR PAC-CT03SP A38 標準		標準 PAC-CT10MP		X							
	1/2	1/2	1/2	1/2	3/4									
750			標準 PAC-CR32MR PAC-CT02SP A36 標準		標準 PAC-CT10MP		X							
	3	3	3	3	3									

- 注1. 標準時は機内抵抗:130Pa、機外静圧:100Pa、風量:90m<sup>3</sup>/minです。  
 出荷時の電動機プーリPCφは116.7(スライドピース回転数 4・3/4)となっています。  
 2. 機内抵抗はフィードンフィルタ、温水・蒸気加熱器などを組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。  
 該当する部品の機内抵抗値を参照の上、適宜補正してください。  
 3. 別売部品によっては2種類のベルトが同梱されていますが、静風圧選定表に示すベルトを使用してください。  
 4. 電動機プーリのPCφの調節方法は静風圧選定方法を参照してください。  
 5. 電動機の変更時のみ、サーマルの変更が必要です。

表中

1段目	電動機形名
2段目	送風機プーリ形名 使用ベルト形名
3段目	電動機プーリ形名
4段目	スライドピース回転数

静風圧部品選定表

適用機種

PAH-J280DG-H形, PA-J280DG-H形, PWH-J315DG-H形, PW-J315DG-H形

60Hz

全静圧 (Pa)	風量 m <sup>3</sup> /min								
	70	75	80	85	90	95	100	105	110
150	標準 PAC-CT08SP A47 標準					X			
	3・3/4	3・1/2	3	2・3/4	2・1/2				
200	標準 PAC-CT07SP A45 標準					X			
	3・1/4	3	3	2・1/2	2・1/2				
250	標準 PAC-CT06SP A43 標準					X			
	3・1/4	3・1/4	3	3	2・3/4				
300	標準 PAC-CT06SP A43 標準					X			
	1/2	1/2	1/4	1/4	0				
350	標準 標準 A40 標準					X			
	4・1/2	4・1/2	4・1/4	4	4				
400	標準 標準 A40 標準					X			
	3	3	4・3/4	4・3/4	4・3/4				
450	標準 標準 A40 標準					PAC-CR32MR 標準 A40 PAC-CT10MP			
	1・1/2	1・1/2	1・1/2	1・1/2	1・1/4	1・1/4	1・1/4	1・1/4	3
500	標準 標準 A40 標準					PAC-CR32MR 標準 A40 PAC-CT10MP			
	0	0	0	0	0	2	2	2	2
550	標準 PAC-CT04SP A37 標準			PAC-CR32MR 標準 A40 PAC-CT10MP					
	3・1/2	3・1/2	3・3/4	3/4	3/4	3/4	3/4	3/4	3/4
600	標準 PAC-CT04SP A37 標準	PAC-CR32MR PAC-CT04SP A39 PAC-CT10MP							
	2・1/4	4・1/4	4・1/4	4・1/4	4・1/4	4・1/2	4・1/2	4・1/2	4・1/2
650	PAC-CR32MR PAC-CT04SP A39 PAC-CT10MP					X			
	3・1/4	3・1/4	3・1/4	3・1/4	3・1/2				
700	PAC-CR32MR PAC-CT04SP A39 PAC-CT10MP					X			
	2・1/4	2・1/4	2・1/4	2・1/4	2・1/2				
750	PAC-CR32MR PAC-CT04SP A39 PAC-CT10MP					X			
	1・1/2	1・1/2	1・1/2	1・1/2	1・1/2				

- 注1. 標準時は機内抵抗:130Pa 機外静圧:210Pa 風量:90m<sup>3</sup>/minです。  
出荷時の電動機プーリPCφは116.7(スライドピース回転数 4・3/4)となっています。
2. 機内抵抗はフィルドフィルタ、温水・蒸気加熱器などを組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。  
該当する部品の機内抵抗値を参照の上、適宜補正をしてください。
3. 別売部品によっては2種類のベルトが同梱されていますが、静風圧選定表に示すベルトを使用してください。
4. 電動機プーリのPCφの調節方法は静風圧選定方法を参照してください。
5. 電動機の変更時のみ、サーマルの変更が必要です。

表中

1段目	電動機形名
2段目	送風機プーリ形名 使用ベルト形名
3段目	電動機プーリ形名
4段目	スライドピース回転数

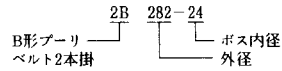
●静風圧部品表の見方

注1. プーリの仕様

注2. 表中

- 1 段目電動機プーリ
- 2 段目サーマルリレー
- 3 段目送風機プーリ
- 4 段目ベルトサイズ
- 5 段目電動機出力

PAH-J400DG形, PA-J400DG形, PWH-J500DG形, PW-J500DG形 50Hz



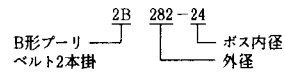
注1	風量 m³/min												
	110	115	120	125	130	135	140	145	150	155	160	165	170
100	標準						2B126-28	標準					
	PAC-CU 66SP						MSO-N10 (9-9)	標準					
150	標準						2B326-24	標準					
	PAC-CU 64SP						B49	標準					
200	標準						SB-JR2.2kW	標準					
	標準						2B126-28	標準					
250	標準						MSO-N10 (9-9)	標準					
	PAC-CU 59SP						2B281-24	標準					
300	標準						B45	標準					
	標準						SB-JR2.2kW	標準					
350	標準						2B126-28	標準					
	PAC-CU 56SP						MSO-N10 (9-9)	標準					
400	標準						2B241-24	標準					
	PAC-CU 53SP						B43	標準					
450	標準						SB-JR2.2kW	標準					
	標準						2B126-28	標準					
500	標準						MSO-N10 (9-9)	標準					
	PAC-CU 51SP						2B211-24	標準					
550	標準						B41	標準					
	標準						SB-JR2.2kW	標準					
600	標準						2B126-28	標準					
	PAC-CU 55SP						MSO-N10 (9-9)	標準					
650	標準						2B211-24	標準					
	PAC-CU 54SP						B41	標準					
700	標準						SB-JR2.2kW	標準					
	標準						2B126-28	標準					
750	標準						MSO-N10 (9-9)	標準					
	PAC-CU 52SP						2B201-24	標準					
Pa	標準						B40	標準					
	標準						SB-JR2.2kW	標準					
500	標準						2B161-28	標準					
	PAC-CU 77MP						MSO-N20 (15-15)	標準					
550	標準						2B226-24	標準					
	PAC-CU 57SP						B42	標準					
600	標準						SB-JR3.7kW	標準					
	標準						2B161-28	標準					
650	標準						MSO-N20 (15-15)	標準					
	PAC-CU 77MP						2B221-24	標準					
700	標準						B41	標準					
	標準						SB-JR3.7kW	標準					
750	標準						2B161-28	標準					
	PAC-CU 77MP						MSO-N20 (15-15)	標準					
Pa	標準						2B196-24	標準					
	PAC-CU 53SP						B40	標準					
500	標準						SB-JR3.7kW	標準					
	標準						2B161-28	標準					
550	標準						MSO-N20 (15-15)	標準					
	PAC-CU 77MP						2B191-24	標準					
600	標準						B40	標準					
	標準						SB-JR3.7kW	標準					
650	標準						2B161-28	標準					
	PAC-CU 77MP						MSO-N20 (15-15)	標準					
700	標準						2B201-24	標準					
	PAC-CU 54SP						B40	標準					
750	標準						SB-JR3.7kW	標準					
	標準						2B161-28	標準					
Pa	標準						MSO-N20 (15-15)	標準					
	PAC-CU 77MP						2B191-24	標準					
500	標準						B40	標準					
	標準						SB-JR3.7kW	標準					

注1. 標準機内抵抗: 85Pa

2. 標準機内抵抗はフレドフィルタ、温水・蒸気加熱器などを組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。該当する部品の機内抵抗線図を参照の上、適宜補正してください。

●静風圧部品表の見方 注1. プーリの仕様

注2. 表中 1 段目電動機プーリ  
2 段目サーマルリレー  
3 段目送風機プーリ  
4 段目ベルトサイズ  
5 段目電動機出力



PAH-J400DG形, PA-J400DG形, PWH-J500DG形, PW-J500DG形 60Hz

注1		風量 m <sup>3</sup> /min																																			
		110	115	120	125	130	135	140	145	150	155	160	165	170																							
全 静 風 圧 Pa	100	PAC-CU78MP 2B121-28 標準 MSO-N10<9-9> PAC-CU 2B366-24 67SP B52 標準 SB-JR2.2kW																																			
	150													標準 2B126-28 MSO-N10<9-9> PAC-CU 2B366-24 67SP B52 標準 SB-JR2.2kW																							
	200																									標準 2B126-28 MSO-N10<9-9> PAC-CU 2B326-24 66SP B49 標準 SB-JR2.2kW											
	250																																				
	300	標準 2B126-28 MSO-N10<9-9> PAC-CU 2B271-24 62SP B45 標準 SB-JR2.2kW																																			
	350													標準 2B126-28 MSO-N10<9-9> PAC-CU 2B251-24 60SP B43 標準 SB-JR2.2kW																							
	400																									標準 2B126-28 MSO-N10<9-9> PAC-CU 2B231-24 58SP B42 標準 SB-JR2.2kW											
	450																																				
	500	PAC-CU 2B161-28 77MP MSO-N20<15-15> PAC-CU 2B271-24 62SP B45 PAC-CR79MR SB-JR3.7kW																																			
	550													PAC-CU 2B161-28 77MP MSO-N20<15-15> PAC-CU 2B261-24 61SP B44 PAC-CR79MR SB-JR3.7kW																							
	600																									PAC-CU 2B161-28 77MP MSO-N20<15-15> PAC-CU 2B251-24 60SP B43 PAC-CR79MR SB-JR3.7kW											
	650																																				
	700	PAC-CU 2B161-28 77MP MSO-N20<15-15> PAC-CU 2B231-24 58SP B42 PAC-CR79MR SB-JR3.7kW																																			
	750													PAC-CU 2B161-28 77MP MSO-N20<15-15> PAC-CU 2B226-24 57SP B42 PAC-CR79MR SB-JR3.7kW																							

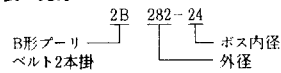
注1. 標準機内抵抗: 85Pa

2. 標準機内抵抗はフィルドフィルター, 温水・蒸気加熱器などを組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。該当する部品の機内抵抗線図を参照の上、適宜補正してください。

●静風圧部品表の見方

注1. プーリの仕様

注2. 表中



- 1 段目電動機プーリ
- 2 段目サーマルリレー
- 3 段目送風機プーリ
- 4 段目ベルトサイズ
- 5 段目電動機出力

PAH-J560DG形, PA-J560DG形, PWH-J630DG形, PW-J630DG形 50Hz

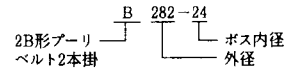
注1	風量 m <sup>3</sup> /min											
	150	160	170	180	190	200	210	220	230	240		
全 静 圧 Pa	150	PAC-CU78MP		2B121-28								
		標準		MSO-N20 <15-15>								
		標準		2B291-28								
		標準		B45								
	標準		SB-JR3.7kW									
	200	標準		2B141-28	2B141-28							
		標準		MSO-N20 <15-15>	MSO-N20 <15-15>							
		標準		2B311-28	2B291-28							
		標準		B47	B45							
	標準		SB-JR3.7kW	SB-JR3.7kW								
250	標準		2B141-28	2B141-28								
	標準		MSO-N20 <15-15>	MSO-N20 <15-15>								
	標準		2B276-28	2B276-28								
	標準		B44	B44								
標準		SB-JR3.7kW	SB-JR3.7kW									
300	標準		2B141-28	2B141-28								
	標準		MSO-N20 <15-15>	MSO-N20 <15-15>								
	標準		2B261-28	2B261-28								
	標準		B43	B43								
標準		SB-JR3.7kW	SB-JR3.7kW									
350	標準		2B141-28	2B141-28								
	標準		MSO-N20 <15-15>	MSO-N20 <15-15>								
	標準		2B236-28	2B236-28								
	標準		B41	B41								
標準		SB-JR3.7kW	SB-JR3.7kW									
400	標準		2B141-28	2B141-28		PAC-CR 99MP		2B161-38				
	標準		MSO-N20 <15-15>	MSO-N20 <15-15>		PAC-CR 92SP		MSO-N25 <22-22.5>				
	標準		2B216-28	2B216-28		PAC-CR80MR		2B246-28				
	標準		B39	B39				B41				
標準		SB-JR3.7kW	SB-JR3.7kW				SB-JR5.5kW					
450	標準		2B141-28	2B141-28		PAC-CR 99MP		2B161-38				
	標準		MSO-N20 <15-15>	MSO-N20 <15-15>		PAC-CR 92SP		MSO-N25 <22-22.5>				
	標準		2B206-28	2B206-28		PAC-CR80MR		2B246-28				
	標準		B38	B38				B41				
標準		SB-JR3.7kW	SB-JR3.7kW				SB-JR5.5kW					
500	標準		2B141-28	2B141-28		PAC-CR 99MP		2B161-38				
	標準		MSO-N20 <15-15>	MSO-N20 <15-15>		PAC-CR 91SP		MSO-N25 <22-22.5>				
	標準		2B201-28	2B201-28		PAC-CR80MR		2B226-28				
	標準		B39	B39				B39				
標準		SB-JR3.7kW	SB-JR3.7kW				SB-JR5.5kW					
550	標準		2B141-28	2B141-28		PAC-CR 99MP		2B161-38				
	標準		MSO-N20 <15-15>	MSO-N20 <15-15>		PAC-CR 90SP		MSO-N25 <22-22.5>				
	標準		2B191-28	2B191-28		PAC-CR80MR		2B216-28				
	標準		B38	B38				B39				
標準		SB-JR3.7kW	SB-JR3.7kW				SB-JR5.5kW					
600	標準		2B161-38	2B161-38		PAC-CR 99MP		2B161-38				
	標準		MSO-N25 <22-22.5>	MSO-N25 <22-22.5>		PAC-CR 88SP		MSO-N25 <22-22.5>				
	標準		2B206-28	2B206-28		PAC-CR80MR		2B216-28				
	標準		B38	B38				B39				
標準		SB-JR5.5kW	SB-JR5.5kW				SB-JR5.5kW					
650	標準		2B161-38	2B161-38		PAC-CR 99MP		2B161-38				
	標準		MSO-N25 <22-22.5>	MSO-N25 <22-22.5>		PAC-CR 88SP		MSO-N25 <22-22.5>				
	標準		2B206-28	2B206-28		PAC-CR80MR		2B216-28				
	標準		B38	B38				B39				
標準		SB-JR5.5kW	SB-JR5.5kW				SB-JR5.5kW					
700	標準		2B161-38	2B161-38		PAC-CR 99MP		2B161-38				
	標準		MSO-N25 <22-22.5>	MSO-N25 <22-22.5>		PAC-CR 87SP		MSO-N25 <22-22.5>				
	標準		2B191-28	2B191-28		PAC-CR80MR		2B216-28				
	標準		B38	B38				B39				
標準		SB-JR5.5kW	SB-JR5.5kW				SB-JR5.5kW					
750	標準		2B161-38	2B161-38		PAC-CR 99MP		2B161-38				
	標準		MSO-N25 <22-22.5>	MSO-N25 <22-22.5>		PAC-CR 87SP		MSO-N25 <22-22.5>				
	標準		2B191-28	2B191-28		PAC-CR80MR		2B216-28				
	標準		B38	B38				B39				
標準		SB-JR5.5kW	SB-JR5.5kW				SB-JR5.5kW					
800	標準		2B161-38	2B161-38		PAC-CR 99MP		2B161-38				
	標準		MSO-N25 <22-22.5>	MSO-N25 <22-22.5>		PAC-CR 86SP		MSO-N25 <22-22.5>				
	標準		2B181-28	2B181-28		PAC-CR80MR		2B216-28				
	標準		B37	B37				B39				
標準		SB-JR5.5kW	SB-JR5.5kW				SB-JR5.5kW					
850	標準		2B161-38	2B161-38		PAC-CR 99MP		2B161-38				
	標準		MSO-N25 <22-22.5>	MSO-N25 <22-22.5>		PAC-CR 85SP		MSO-N25 <22-22.5>				
	標準		2B176-28	2B176-28		PAC-CR80MR		2B216-28				
	標準		B37	B37				B39				
標準		SB-JR5.5kW	SB-JR5.5kW				SB-JR5.5kW					

注1. 標準機内抵抗: 150Pa

2. 標準機内抵抗はフィルドフィルタ、温水・蒸気加熱器などを組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。該当する部品の機内抵抗線図を参照の上、適宜補正してください。

●静風圧部品表の見方 注1. フーリの仕様

注2. 表中 1 段目電動機アブリー  
2 段目サーファルリレー  
3 段目送風機アブリー  
4 段目ベルトサイズ  
5 段目電動機出力



PAH-J560DG形, PA-J560DG形, PWH-J630DG形, PW-J630DG形用 **60Hz**

注1		風量 m <sup>3</sup> /min									
		150	160	170	180	190	200	210	220	230	240
全 静 圧 Pa	150	PAC-CU76MP		2B111-28							
		標準		MSO-N20 (15-15)							
		PAC-CU73SP		2B321-28							
		標準		B47							
	200	PAC-CU78MP		2B121-28							
		標準		MSO-N20 (15-15)							
		PAC-CU73SP		2B311-28							
		標準		B47							
	250	PAC-CU78MP		2B121-28							
		標準		MSO-N20 (15-15)							
		PAC-CU71SP		2B276-28							
		標準		B44							
	300	PAC-CU72SP		2B141-28		標準		2B141-28			
		標準		MSO-N20 (15-15)				MSO-N20 (15-15)			
		PAC-CU72SP		2B311-28				2B291-28			
		標準		B47				B45			
	350	標準		SB-JR3.7kW		SB-JR3.7kW					
		標準		SB-JR3.7kW		SB-JR3.7kW					
		標準		SB-JR3.7kW		SB-JR3.7kW					
		標準		SB-JR3.7kW		SB-JR3.7kW					
	400	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR78MP		2B141-38			
		標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR78MP		MSO-N25 (22-22.5)			
		標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR93SP		2B251-28			
		標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR93SP		B41			
450	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR80MR		SB-JR5.5kW				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR80MR		SB-JR5.5kW				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR80MR		SB-JR5.5kW				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR80MR		SB-JR5.5kW				
500	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR78MP		2B141-38				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR78MP		MSO-N25 (22-22.5)				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR92SP		2B246-28				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR92SP		B41				
550	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR80MR		SB-JR5.5kW				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR80MR		SB-JR5.5kW				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR80MR		SB-JR5.5kW				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR80MR		SB-JR5.5kW				
600	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR99MP		2B161-38				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR99MP		MSO-N25 (22-22.5)				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR92SP		2B246-28				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR92SP		B41				
650	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR80MR		SB-JR5.5kW				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR80MR		SB-JR5.5kW				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR80MR		SB-JR5.5kW				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR80MR		SB-JR5.5kW				
700	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR78MP		2B141-38				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR78MP		MSO-N25 (22-22.5)				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR88SP		2B206-28				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR88SP		B38				
750	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR99MP		2B161-38				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR99MP		MSO-N25 (22-22.5)				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR91SP		2B226-28				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR91SP		B39				
800	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR80MR		SB-JR5.5kW				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR80MR		SB-JR5.5kW				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR80MR		SB-JR5.5kW				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR80MR		SB-JR5.5kW				
850	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR99MP		2B161-38				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR99MP		MSO-N25 (22-22.5)				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR89SP		2B211-28				
	標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR89SP		B39				
標準		SB-JR3.7kW		PAC-CR80MR		SB-JR5.5kW					

注1. 標準機内抵抗: 150Pa

2. 標準機内抵抗はフィルドフィルタ, 温水・蒸気加熱器などを組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。

該当する部品の機内抵抗線図を参照の上, 適宜補正してください。

静風圧部品選定表 PAH-J630DG形, PA-J630DG形, PW-J800DG形

50Hz

運転可能風量 範囲(○印部)	風量(m <sup>2</sup> /min)																		
	170	180	190	200	210	220	230	240	250	260	270	280	290	300					
PA(H)-J630DG	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
PW-J800DG	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
全 静 圧 Pa	50	標準 PAC-CV52MP PAC-CV77SP 2.5																	
	100	標準 PAC-CV52MP PAC-CV77SP 0.5	0	標準 3.5	2.5	2	標準 1.5	1	0										
	150			標準 2.5	2	標準 1.5	1	0.5	0	標準 2.5	1.5	1	0.5	標準 3	標準 2.5	2			
	200			標準 1	0.5	0	標準 2.5	1.5	1	0.5	標準 2	1.5	標準 2	1.5	標準 2	1			
	250			標準 3	2.5	2	標準 1.5	1	0.5	0	標準 2	1.5	1	標準 1.5	1	0.5			
	300			標準 1	0.5	0	標準 2.5	2	1.5	1	0.5	0	標準 1	0.5	標準 0.5	0	標準 1.5		
	350			標準 2.5	2	標準 1.5	1	0.5	0	標準 1.5	1	0.5	0	標準 2.5	2	1.5	標準 1		
	400			標準 0	3	標準 2.5	2	1.5	1	0.5	標準 2	1.5	標準 2	1.5	1	標準 1	3.5		
	450			標準 1	1	標準 0.5	0	2	標準 1.5	1	標準 2	1.5	1	標準 0.5	0.5	3	標準 2.5		
	500			標準 2.5	2	標準 1.5	1	0.5	0	標準 1.5	1	0.5	0	標準 3	3	標準 2.5	2		
	550			標準 0.5	0	標準 2	1.5	1	0.5	0	標準 0.5	0	4	標準 3	2.5	2	標準 1.5	1	1
	600			標準 1	1	標準 0.5	0	5	標準 4.5	3.5	標準 3	2	1.5	標準 1.5	1	標準 0.5	0.5		
	650			標準 2.5	2	標準 2	4	標準 3.5	2.5	2	標準 1.5	1	1	標準 0.5	0	標準 1.5	1		
	700			標準 0.5	0	標準 3	2.5	2	標準 1.5	1	0.5	0	標準 2	1.5	1	標準 0.5			
	750			標準 2	2	標準 1.5	0.5	0.5	0	標準 2	1.5	1.5	1	標準 0.5	0				
	800			標準 0	3.5	標準 3	2	2	標準 1	1	0.5	0							
	850			標準 1.5	1.5	標準 1	0.5	0.5											
	900			△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△		
	950			△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△		
	1000			△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△		
1050			△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△			

- 注1. 標準時は機内抵抗:75Pa、機外静圧:100Pa、風量:210m<sup>2</sup>/minです。  
 2. 機種により運転可能風量範囲が異なります。(上表機種名欄の○印範囲)  
 3. 機内抵抗は、温水・蒸気加熱器などを組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。  
 該当する部品の機内抵抗値を参照の上、適宜補正してください。  
 4. △は受注対応を示します。  
 5. 電動機の変更時のみ電磁閉鎖器の変更が必要です。

表中

1段目	電動機形名
2段目	電動機ブリー形名
3段目	送風機ブリー形名
4段目	スクロールダンパ目盛り



静風圧部品選定表 PA(H)-J630DG/PW-J800G

60Hz

運転可能風量 範囲 (○印部)	風量(m <sup>3</sup> /min)														
	170	180	190	200	210	220	230	240	250	260	270	280	290	300	
PA(H)-J630DG	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
PW-J800DG	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
全 静 圧 Pa	50	標準 標準 PAC-CV77SP 4.5	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
	100	標準 標準 PAC-CV77SP 1.5	標準 標準 PAC-CV77SP 1	標準 標準 PAC-CV77SP 0.5	標準 標準 PAC-CV77SP 0.5	標準 標準 PAC-CV54MP 4	標準 標準 PAC-CV54MP 3	標準 標準 PAC-CV54MP 2.5	標準 標準 PAC-CV54MP 1.5	標準 標準 PAC-CV54MP 0	標準 標準 PAC-CV54MP 1.5	標準 標準 PAC-CV54MP 1	標準 標準 PAC-CV54MP 0.5	標準 標準 PAC-CV54MP 0.5	標準 標準 PAC-CV54MP 0.5
	150	標準 標準 PAC-CV54MP 5	標準 標準 PAC-CV54MP 4.5	標準 標準 PAC-CV54MP 3.5	標準 標準 PAC-CV54MP 3	標準 標準 PAC-CV54MP 2.5	標準 標準 PAC-CV54MP 1.5	標準 標準 PAC-CV54MP 1	標準 標準 PAC-CV54MP 0.5	標準 標準 PAC-CV54MP 0	標準 標準 PAC-CV54MP 1.5	標準 標準 PAC-CV54MP 1	標準 標準 PAC-CV54MP 0.5	標準 標準 PAC-CV54MP 0.5	標準 標準 PAC-CV54MP 0.5
	200	標準 標準 PAC-CV54MP 3	標準 標準 PAC-CV54MP 2.5	標準 標準 PAC-CV54MP 1.5	標準 標準 PAC-CV54MP 1.5	標準 標準 PAC-CV54MP 1	標準 標準 PAC-CV54MP 0.5	標準 標準 PAC-CV54MP 0	標準 標準 PAC-CV54MP 1.5	標準 標準 PAC-CV54MP 1	標準 標準 PAC-CV54MP 0.5	標準 標準 PAC-CV54MP 0	標準 標準 PAC-CV54MP 0.5	標準 標準 PAC-CV54MP 0.5	標準 標準 PAC-CV54MP 0.5
	250	標準 標準 PAC-CV54MP 1	標準 標準 PAC-CV54MP 0.5	標準 標準 PAC-CV54MP 0	標準 標準 PAC-CV54MP 2.5	標準 標準 PAC-CV54MP 2	標準 標準 PAC-CV54MP 1	標準 標準 PAC-CV54MP 0.5	標準 標準 PAC-CV54MP 0	標準 標準 PAC-CV54MP 2.5	標準 標準 PAC-CV54MP 2	標準 標準 PAC-CV54MP 3	標準 標準 PAC-CV54MP 2.5	標準 標準 PAC-CV54MP 2	標準 標準 PAC-CV54MP 2
	300	標準 標準 PAC-CV52MP 2.5	標準 標準 PAC-CV52MP 2	標準 標準 PAC-CV52MP 1	標準 標準 PAC-CV52MP 0.5	標準 標準 PAC-CV52MP 0.5	標準 標準 PAC-CV52MP 3	標準 標準 PAC-CV52MP 2.5	標準 標準 PAC-CV52MP 2	標準 標準 PAC-CV52MP 1.5	標準 標準 PAC-CV52MP 3	標準 標準 PAC-CV52MP 2	標準 標準 PAC-CV52MP 1.5	標準 標準 PAC-CV52MP 1.5	標準 標準 PAC-CV52MP 1
	350	標準 標準 PAC-CV52MP 0	標準 標準 PAC-CV52MP 4	標準 標準 PAC-CV52MP 3.5	標準 標準 PAC-CV52MP 3	標準 標準 PAC-CV52MP 2.5	標準 標準 PAC-CV52MP 1.5	標準 標準 PAC-CV52MP 1.5	標準 標準 PAC-CV52MP 1	標準 標準 PAC-CV52MP 0	標準 標準 PAC-CV52MP 2	標準 標準 PAC-CV52MP 2	標準 標準 PAC-CV52MP 1.5	標準 標準 PAC-CV52MP 1	標準 標準 PAC-CV52MP 0.5
	400	標準 標準 PAC-CV52MP 3	標準 標準 PAC-CV52MP 2.5	標準 標準 PAC-CV52MP 2	標準 標準 PAC-CV52MP 1.5	標準 標準 PAC-CV52MP 1	標準 標準 PAC-CV52MP 0.5	標準 標準 PAC-CV52MP 0	標準 標準 PAC-CV52MP 1.5	標準 標準 PAC-CV52MP 1.5	標準 標準 PAC-CV52MP 1	標準 標準 PAC-CV52MP 0.5	標準 標準 PAC-CV52MP 0	標準 標準 PAC-CV52MP 0.5	標準 標準 PAC-CV52MP 0.5
	450	標準 標準 PAC-CV52MP 0.5	標準 標準 PAC-CV52MP 0.5	標準 標準 PAC-CV52MP 0	標準 標準 PAC-CV52MP 2.5	標準 標準 PAC-CV52MP 2	標準 標準 PAC-CV52MP 1	標準 標準 PAC-CV52MP 0.5	標準 標準 PAC-CV52MP 0.5	標準 標準 PAC-CV52MP 0	標準 標準 PAC-CV52MP 3.5	標準 標準 PAC-CV52MP 3	標準 標準 PAC-CV52MP 2.5	標準 標準 PAC-CV52MP 2	標準 標準 PAC-CV52MP 1.5
	500	標準 標準 PAC-CV54MP 2	標準 標準 PAC-CV54MP 2	標準 標準 PAC-CV54MP 1	標準 標準 PAC-CV54MP 1	標準 標準 PAC-CV54MP 0.5	標準 標準 PAC-CV54MP 0	標準 標準 PAC-CV54MP 4.5	標準 標準 PAC-CV54MP 3.5	標準 標準 PAC-CV54MP 3	標準 標準 PAC-CV54MP 2.5	標準 標準 PAC-CV54MP 2	標準 標準 PAC-CV54MP 1.5	標準 標準 PAC-CV54MP 1	標準 標準 PAC-CV54MP 0.5
	550	標準 標準 PAC-CV54MP 0	標準 標準 PAC-CV54MP 4	標準 標準 PAC-CV54MP 3	標準 標準 PAC-CV54MP 2.5	標準 標準 PAC-CV54MP 2	標準 標準 PAC-CV54MP 3.5	標準 標準 PAC-CV54MP 3	標準 標準 PAC-CV54MP 2.5	標準 標準 PAC-CV54MP 2	標準 標準 PAC-CV54MP 1.5	標準 標準 PAC-CV54MP 1	標準 標準 PAC-CV54MP 0.5	標準 標準 PAC-CV54MP 0.5	標準 標準 PAC-CV54MP 0
	600	標準 標準 PAC-CV55MP 2.5	標準 標準 PAC-CV55MP 2	標準 標準 PAC-CV55MP 1.5	標準 標準 PAC-CV55MP 1	標準 標準 PAC-CV55MP 3	標準 標準 PAC-CV55MP 2.5	標準 標準 PAC-CV55MP 2	標準 標準 PAC-CV55MP 1.5	標準 標準 PAC-CV55MP 1	標準 標準 PAC-CV55MP 0.5	標準 標準 PAC-CV55MP 3.5	標準 標準 PAC-CV55MP 3	標準 標準 PAC-CV55MP 2.5	標準 標準 PAC-CV55MP 2.5
	650	標準 標準 PAC-CV55MP 0.5	標準 標準 PAC-CV55MP 0	標準 標準 PAC-CV55MP 2.5	標準 標準 PAC-CV55MP 2	標準 標準 PAC-CV55MP 1.5	標準 標準 PAC-CV55MP 1	標準 標準 PAC-CV55MP 0.5	標準 標準 PAC-CV55MP 0	標準 標準 PAC-CV55MP 2.5	標準 標準 PAC-CV55MP 3.5	標準 標準 PAC-CV55MP 3	標準 標準 PAC-CV55MP 2.5	標準 標準 PAC-CV55MP 2	標準 標準 PAC-CV55MP 1.5
	700	標準 標準 PAC-CV56MP 1.5	標準 標準 PAC-CV56MP 1	標準 標準 PAC-CV56MP 1	標準 標準 PAC-CV56MP 0.5	標準 標準 PAC-CV56MP 0	標準 標準 PAC-CV56MP 2.5	標準 標準 PAC-CV56MP 2	標準 標準 PAC-CV56MP 1.5	標準 標準 PAC-CV56MP 1	標準 標準 PAC-CV56MP 2.5	標準 標準 PAC-CV56MP 2	標準 標準 PAC-CV56MP 1.5	標準 標準 PAC-CV56MP 1.5	△
	750	標準 標準 PAC-CV56MP 0	標準 標準 PAC-CV56MP 3	標準 標準 PAC-CV56MP 2.5	標準 標準 PAC-CV56MP 2	標準 標準 PAC-CV56MP 1.5	標準 標準 PAC-CV56MP 1	標準 標準 PAC-CV56MP 0.5	標準 標準 PAC-CV56MP 0.5	標準 標準 PAC-CV56MP 2	標準 標準 PAC-CV56MP 1.5	標準 標準 PAC-CV56MP 1	標準 標準 PAC-CV56MP 0.5	標準 標準 PAC-CV56MP 0.5	△
	800	標準 標準 PAC-CV63MP 1.5	標準 標準 PAC-CV63MP 1	標準 標準 PAC-CV63MP 1	標準 標準 PAC-CV63MP 0.5	標準 標準 PAC-CV63MP 0	標準 標準 PAC-CV63MP 2.5	標準 標準 PAC-CV63MP 2	標準 標準 PAC-CV63MP 1.5	標準 標準 PAC-CV63MP 1	標準 標準 PAC-CV63MP 1	標準 標準 PAC-CV63MP 0.5	標準 標準 PAC-CV63MP 0	△	△
	850	標準 標準 PAC-CV64MP 3.5	標準 標準 PAC-CV64MP 3	標準 標準 PAC-CV64MP 2.5	標準 標準 PAC-CV64MP 2	標準 標準 PAC-CV64MP 1.5	標準 標準 PAC-CV64MP 1	標準 標準 PAC-CV64MP 0.5	標準 標準 PAC-CV64MP 0.5	標準 標準 PAC-CV64MP 0	△	△	△	△	△
	900	標準 標準 PAC-CV64MP 1.5	標準 標準 PAC-CV64MP 1	標準 標準 PAC-CV64MP 0.5	標準 標準 PAC-CV64MP 0.5	標準 標準 PAC-CV64MP 0	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	950	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	1000	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
1050	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	

注1. 標準時は機内抵抗:75Pa、機外静圧:250Pa、風量:210m<sup>3</sup>/minです。  
 2. 機種により運転可能風量範囲が異なります。(上表機種名欄の○印範囲)  
 3. 機内抵抗は、湿水・蒸気加熱器などを組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。  
 該当する部品の機内抵抗値を参照の上、適宜補正してください。  
 4. △は受注対応を示します。  
 5. 電動機の変更時のみ電磁開閉器の変更が必要です。

表中

1段目	電動機形名
2段目	電動機プーリ形名
3段目	送風機プーリ形名
4段目	スクロールダンパ目盛り

静風圧部品選定表 PA(H)-J800DG/PW(H)-J1000DG

50Hz

運転可能風量範囲 (○印部)	風量(m <sup>3</sup> /min)																
	210	220	230	240	250	260	270	280	290	300	310	320	330	340	350	360	
PA90-J800DG	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
PW-J1000DG	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
PWH-J1000DG	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
全 静 圧 Pa	100	標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準	
		PAC-CV59MP		PAC-CV76SP		標準		標準		標準		標準		標準		標準	
	150	標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準	
		PAC-CV59MP		PAC-CV76SP		標準		標準		標準		標準		標準		標準	
	200	標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準	
		PAC-CV59MP		PAC-CV76SP		標準		標準		標準		標準		標準		標準	
	250	標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準	
		PAC-CV59MP		PAC-CV76SP		標準		標準		標準		標準		標準		標準	
	300	標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準	
		PAC-CV59MP		PAC-CV76SP		標準		標準		標準		標準		標準		標準	
	350	標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準	
		PAC-CV59MP		PAC-CV76SP		標準		標準		標準		標準		標準		標準	
	400	標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準	
		PAC-CV59MP		PAC-CV76SP		標準		標準		標準		標準		標準		標準	
	450	標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準	
		PAC-CV59MP		PAC-CV76SP		標準		標準		標準		標準		標準		標準	
	500	標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準	
		PAC-CV59MP		PAC-CV76SP		標準		標準		標準		標準		標準		標準	
	550	標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準	
		PAC-CV59MP		PAC-CV76SP		標準		標準		標準		標準		標準		標準	
600	標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		
	PAC-CV59MP		PAC-CV76SP		標準		標準		標準		標準		標準		標準		
650	標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		
	PAC-CV59MP		PAC-CV76SP		標準		標準		標準		標準		標準		標準		
700	標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		
	PAC-CV59MP		PAC-CV76SP		標準		標準		標準		標準		標準		標準		
750	標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		
	PAC-CV59MP		PAC-CV76SP		標準		標準		標準		標準		標準		標準		
800	標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		
	PAC-CV59MP		PAC-CV76SP		標準		標準		標準		標準		標準		標準		
850	標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		
	PAC-CV59MP		PAC-CV76SP		標準		標準		標準		標準		標準		標準		
900	標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		
	PAC-CV59MP		PAC-CV76SP		標準		標準		標準		標準		標準		標準		
950	標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		
	PAC-CV59MP		PAC-CV76SP		標準		標準		標準		標準		標準		標準		
1000	標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		
	PAC-CV59MP		PAC-CV76SP		標準		標準		標準		標準		標準		標準		
1050	標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		標準		
	PAC-CV59MP		PAC-CV76SP		標準		標準		標準		標準		標準		標準		

- 注1. 標準時は機内抵抗:110Pa、機外静圧:100Pa、風量:260m<sup>3</sup>/minです。  
 2. 機種により運転可能風量範囲が異なります。(上表機種名欄の○印範囲)  
 3. 機内抵抗は、湿水・蒸気加熱などを組み込んだ場合に变化しますので補正が必要です。  
 該当する部品の機内抵抗値を参照の上、適宜補正してください。  
 4. △は受注対応を示します。  
 5. 電動機の変更時のみ電磁閉鎖の変更が必要です。

表中

1段目	電動機形名
2段目	電動機プーリ形名
3段目	送風機プーリ形名
4段目	スクロールダンパ目録

静風圧部品選定表 PA(H)-J800DG/PW(H)-J1000DG

60Hz

運転可能風量 範囲○印部	風量(m <sup>3</sup> /min)																	
	210	220	230	240	250	260	270	280	290	300	310	320	330	340	350	360		
PA(H)-J800DG	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
PW-H1000DG	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
PWH-J1000DG	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-		
全 静 圧 Pa	100	標準 PAC-CV60MP PAC-CV77SP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		
		3.5	3	2.5	2													
	150	標準 PAC-CV60MP PAC-CV77SP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		
		2	1.5	1	0.5	0	3	2.5	2	1.5	1							
	200	標準 PAC-CV60MP PAC-CV77SP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		
		1	0.5	4	3	2.5	2	1.5	1	0.5	0	1.5	4	3.5	3	2.5	2	
	250	標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		
		4	3.5	2.5	2	1.5	1	0.5	0	1.5	1	0.5	3.5	3	2.5	2		△
	300	標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		
		2.5	2	1	1	0.5	0	1.5	1	0.5	0	3	2.5	2	2			△
	350	標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		
		1	0.5	0	2	1.5	1	0.5	0	2	3	2.5	2	1.5	1			△
	400	標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		
		2	1.5	1	1	0.5	0	2	1.5	1	2	1.5	1.5	1				△
	450	標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV59MP PAC-CV68MP		
		0.5	0.5	3.5	2.5	2	1.5	1	0.5	2	1.5	1	0.5					△
	500	標準 PAC-CV61MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV61MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV61MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV61MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV61MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV61MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV61MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV61MP PAC-CV68MP		
		3.5	3	2	1.5	1	0.5	0	1.5	1	0.5	0.5	0					△
	550	標準 PAC-CV61MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV61MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV61MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV61MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV61MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV61MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV61MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV61MP PAC-CV68MP		
		2	1.5	1	0.5	0	1	1	0.5	0	3	2.5						△
600	標準 PAC-CV61MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV61MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV61MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV61MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV61MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV61MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV61MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV61MP PAC-CV68MP			
	0.5	0	2	1	1	0.5	0	3.5	3	2.5	2						△	
650	標準 PAC-CV62MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV63MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV62MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV62MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV62MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV62MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV62MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV62MP PAC-CV68MP			
	1.5	1	0.5	0	2	3.5	3	2.5	2	1.5							△	
700	標準 PAC-CV62MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV63MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV62MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV62MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV62MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV62MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV62MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV62MP PAC-CV68MP			
	0	2.5	2	1.5	1	3	2.5	2	1.5								△	
750	標準 PAC-CV63MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV63MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV63MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV63MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV63MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV63MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV63MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV63MP PAC-CV68MP			
	1.5	1	0.5	0	2.5	2	1.5	1	0.5								△	
800	標準 PAC-CV63MP PAC-CV64MP		標準 PAC-CV64MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV63MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV63MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV63MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV63MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV63MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV63MP PAC-CV68MP			
	0	3	2.5	2	1.5	1	0.5	0									△	
850	標準 PAC-CV64MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV64MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV64MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV64MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV64MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV64MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV64MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV64MP PAC-CV68MP			
	2	1.5	1	0.5	0												△	
900	標準 PAC-CV64MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV64MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV64MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV64MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV64MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV64MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV64MP PAC-CV68MP		標準 PAC-CV64MP PAC-CV68MP			
	0	0															△	
950	△		△		△		△		△		△		△		△		△	
1000	△		△		△		△		△		△		△		△		△	
1050	△		△		△		△		△		△		△		△		△	

1. 標準時は機内抵抗:110Pa、機外静圧:310Pa、風量:260m<sup>3</sup>/minです。
2. 機種により運転可能風量範囲が異なります。(上表機種名欄の○印範囲)
3. 機内抵抗は、温水・蒸気加熱器などを組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。  
該当する部品の機内抵抗線図を参照の上、適宜補正してください。
4. △は受注対応を示します。
5. 電動機の変更時のみ電磁開閉器の変更が必要です。

表中

1 段目	電動機形名
2 段目	電動機プーリ形名
3 段目	送風機プーリ形名
4 段目	スクロールダンパ目盛り

## 大容量加熱器配線要領

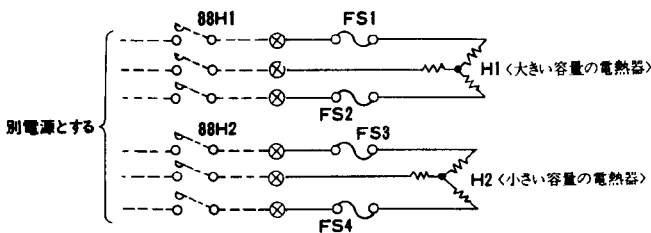
### (イ)作動説明

PAH-J140PG～J280PG形, PAH-J140DG-H～J280DG-H形, PWH-J160PG～J315PG形, PWH-J160DG-H～J315DG-H形は, 二段切電熱器を用い, 小容量の方は, 本体温度調節器23WAにて制御し, 大容量の方は, 暖房運転時23Hの設定値(19℃ OFF)まで作動する。

PAH-J400・J560DG形, PWH-J500・J630DG形は, 二段切電熱器を用い, 小容量の方は暖房運転時23H2の設定値(17℃ OFF)まで作動し, 大容量の方は, 23H1の設定値(19℃ OFF)まで作動する。

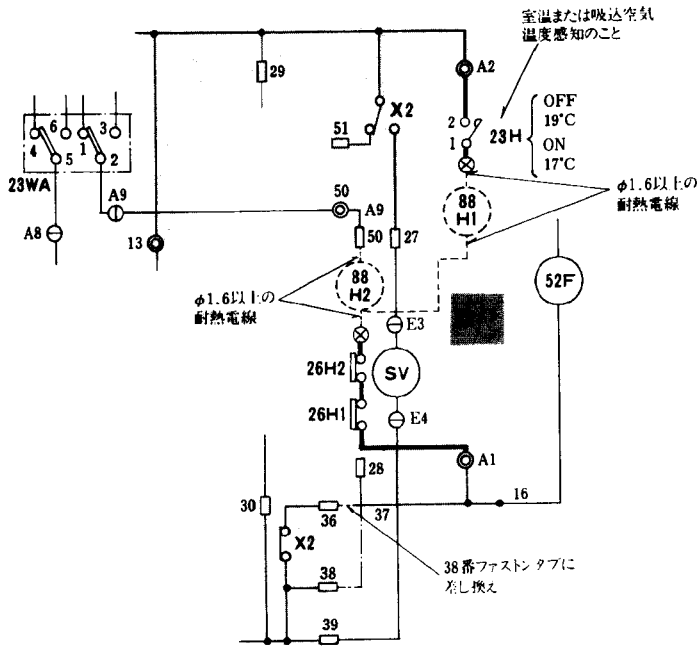
### (ロ)大容量電熱器取付配線図

PAH-J140PG～J280PG形  
PAH-J140DG-H～J560DG形  
PWH-J160PG～J315PG形  
PWH-J160DG-H～J630DG形

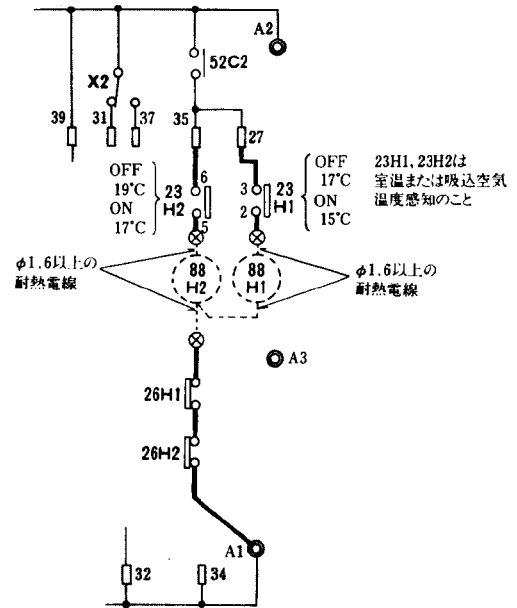


注. PAH-J140PG～J280PG形の場合H1とH2は同じ容量に分割しています。

### PAH-J140PG～J280PG形 PAH-J140～J280DG-H形制御回路図



### PAH-J400・J560DG形制御回路図



### 記号説明

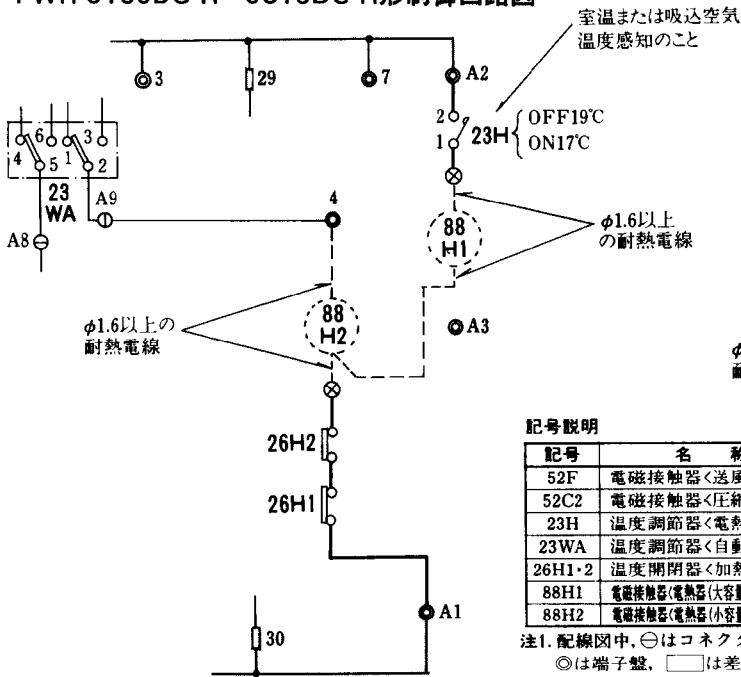
記号	名称
52F	電磁接触器<送風機>
52C2	電磁接触器<圧縮機>
23H	温度調節器<電熱器>
23WA	温度調節器<自動発停>
26H1・2	温度開閉器<加熱防止>
88H1	電磁接触器<電熱器(大容量)>…現地手配
88H2	電磁接触器<電熱器(小容量)>…現地手配

注1. 配線図中, ⊖はコネクタ, ⊗はカシメ,

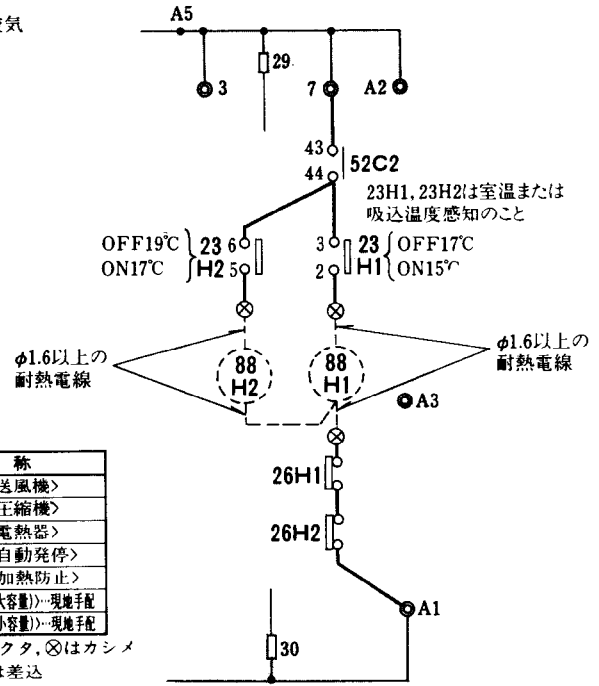
◎は端子盤, □は差込端子タブを示します。

2. 破線は現地配線を示します。

PWH-J160PG~J315PG形  
PWH-J160DG-H~J315DG-H形制御回路図



PWH-J500・J630DG形制御回路図

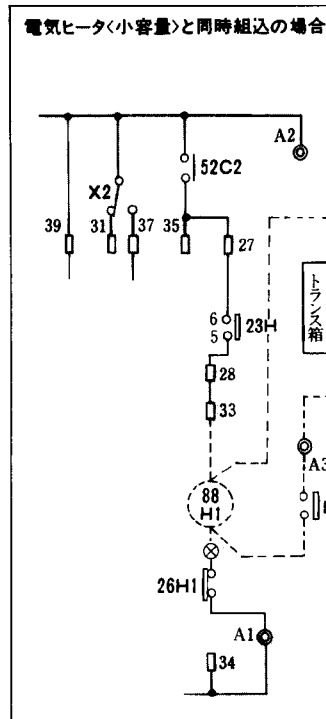
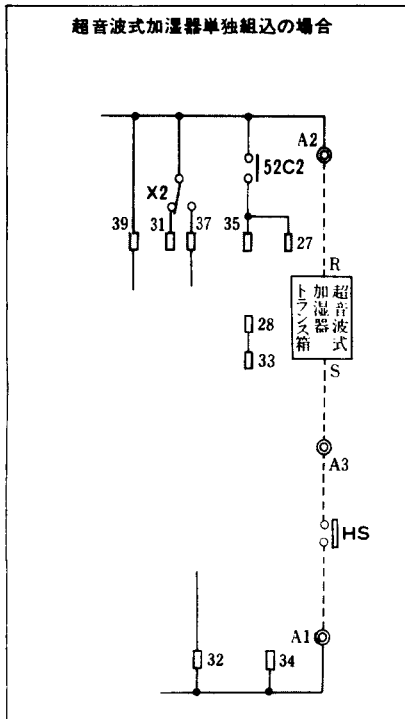


記号説明

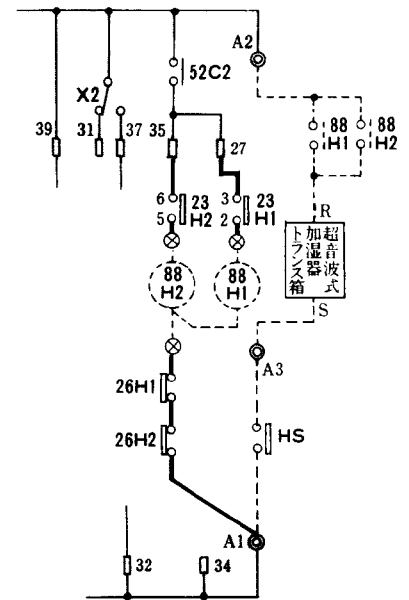
記号	名称
52F	電磁接触器<送風機>
52C2	電磁接触器<圧縮機>
23H	温度調節器<電熱器>
23WA	温度調節器<自動発停>
26H1・2	温度開閉器<加熱防止>
88H1	電磁接触器<電熱器(大容量)>…現地手配
88H2	電磁接触器<電熱器(小容量)>…現地手配

- 注1. 配線図中、⊖はコネクタ、⊗はカシメ  
◎は端子盤、□は差込端子タブを示します。  
2. 破線は現地配線を示します。

(ハ) 超音波式加湿器と電気ヒータを同時組込する場合の電気配線要領  
PAH-J400・J560DG形



電気ヒータ<大容量>と同時組込の場合

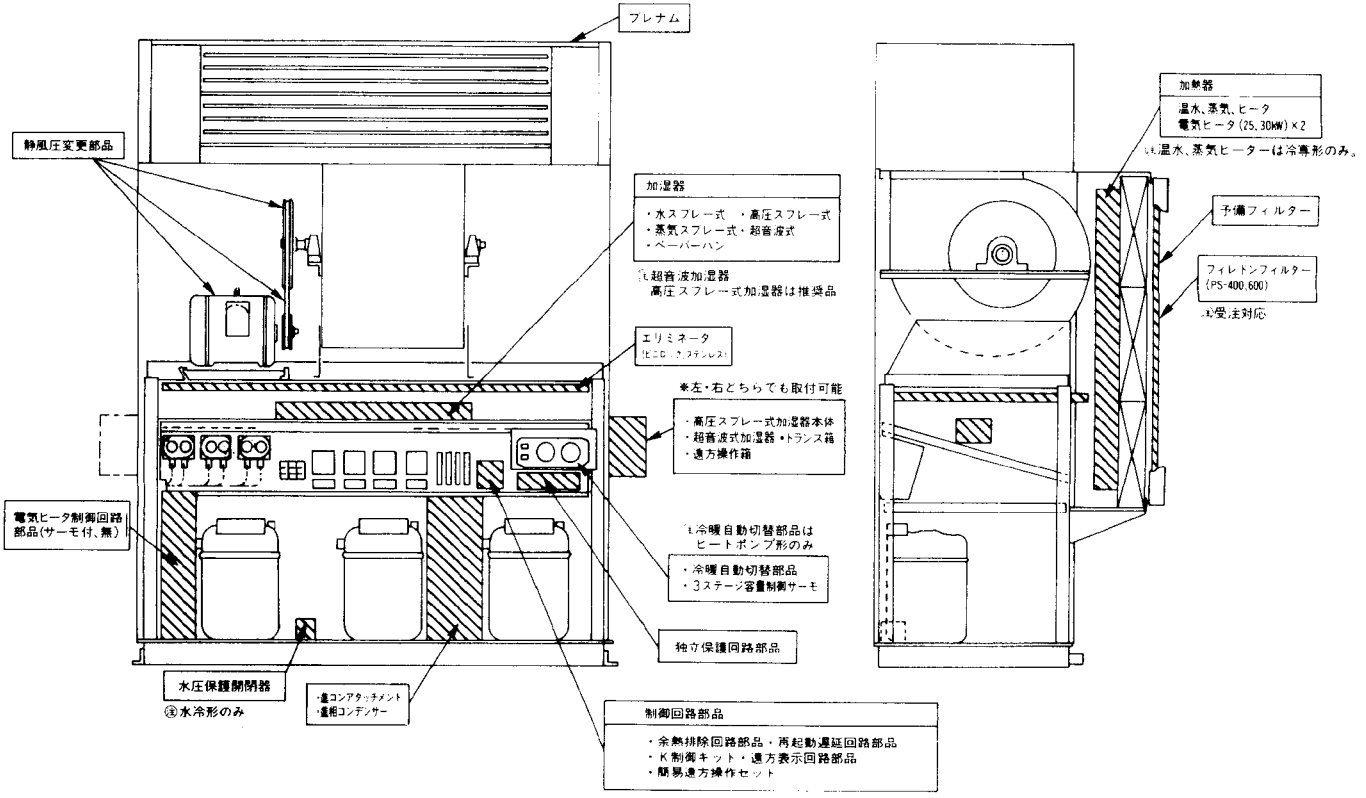
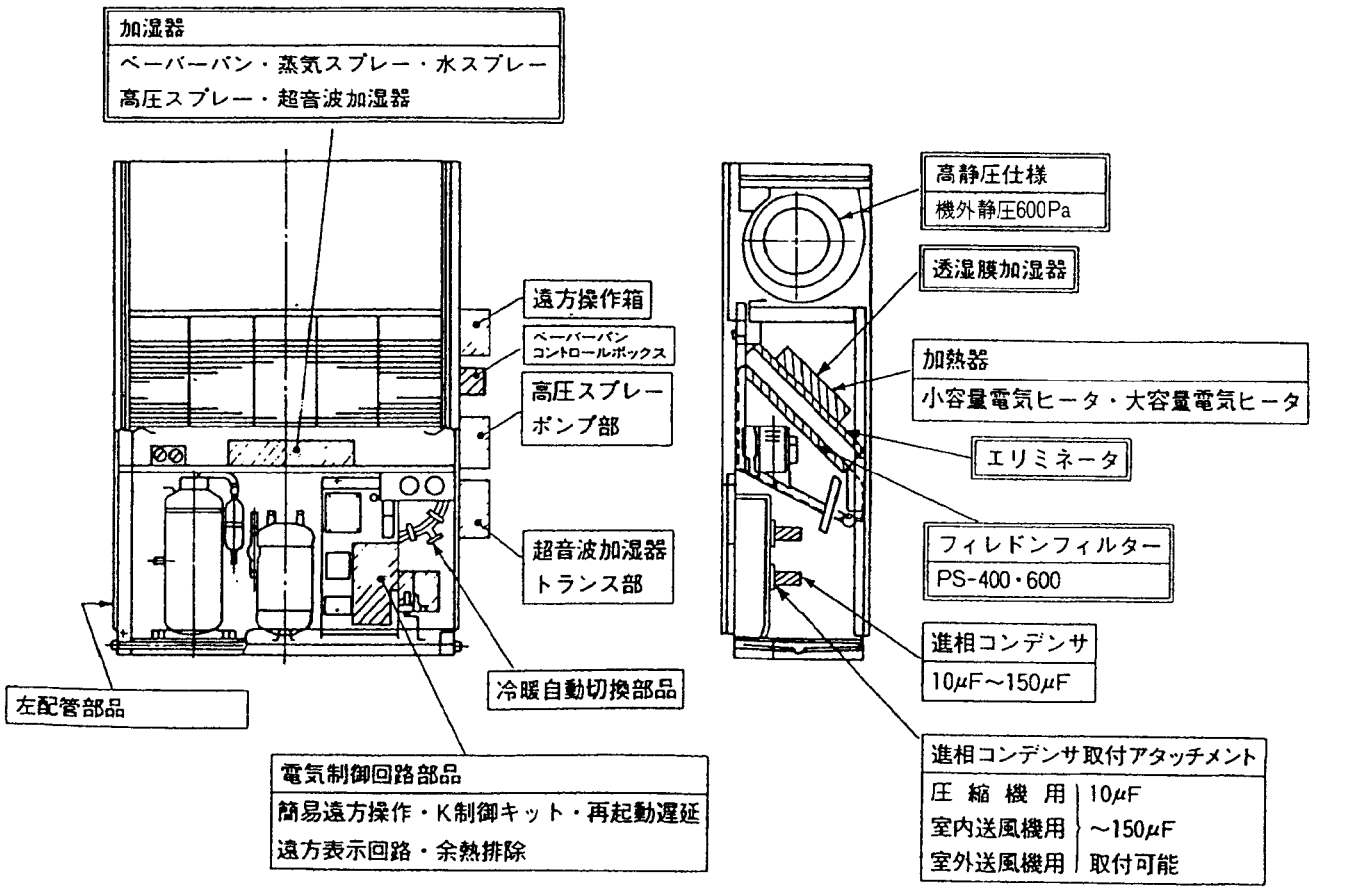


記号説明

記号	名称
52C2	電磁接触器<圧縮機>
26H1・2	温度開閉器<加熱防止>
23H1・2	温度調節器
88H1	電磁接触器<電熱器(大容量)>…現地手配
88H2	電磁接触器<電熱器(小容量)>…現地手配
HS	湿度調節器…現地手配

- 注1. 配線図中、⊖はコネクタ、⊗はカシメ、  
◎は端子盤、□は差込端子タブを示します。  
2. 破線は現地配線を示します。

# ●別売部品の組立内容



# 4. 受注仕様

○：受注対応可能      -：該当せず

機種形名 項目		室内ユニット					室外ユニット					
		標準					標準			低騒音		
		PAH- J140DG-H	PAH- J200DG-H	PAH- J280DG-H	PAH- J400DG	PAH- J560DG	PVH- J140D	PVH- J200G	PVH- J280G	PVH- J140LG	PVH- J200LG	PVH- J280LG
異電圧仕様 <400 V 級>		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
官 需 仕 様	平成 5 年版建設省仕様	-	○	○	○	○	-	○	○	-	○	○
	平成 6 年版郵政省仕様	-	-	-	○	○	-	○	○	-	○	○
	平成 6 年版防衛庁仕様	-	○	○	○	○	-	○	○	-	○	○
	平成 6 年版文部省仕様	-	-	-	○	○	-	○	○	-	○	○
	1990 年版厚生省仕様	-	○	○	○	○	-	○	○	-	○	○
民 需 仕 様	86 年度 版 N T T	事務室仕様	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		通信機室仕様	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		室外機塗装仕様	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○
	三菱地所仕様	-	-	○	○	○	-	○	○	-	○	○
	日建設計仕様	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-
使 用 環 境	指定色仕様	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-
	超延長配管仕様 <実長70m>	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-
	防 蝕	防蝕仕様	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		重防蝕仕様	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○
そ の 他	室内機ドレンパン SUS	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-
	ルームサーモ仕様	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-
	停電解除時自動復帰回路	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-
	冷暖自動切換回路	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-
	積算時間計	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-
フィレドンフィルタ PS/300N	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	

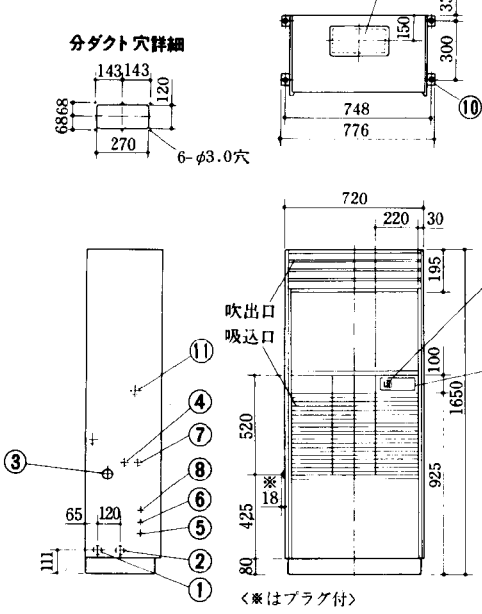
注1. 上記仕様以外の受注対応可否については、個別照会をお願いします。

2. 低騒音形LGタイプは実長50mまでです。

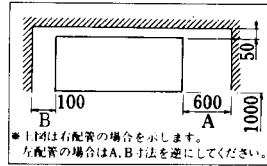
# 5. 外形寸法図

## (1)直吹きタイプ<PFH形>セパレート

PFH-J80A<sub>2</sub>形<室内ユニット>  
<プレナムタイプ>

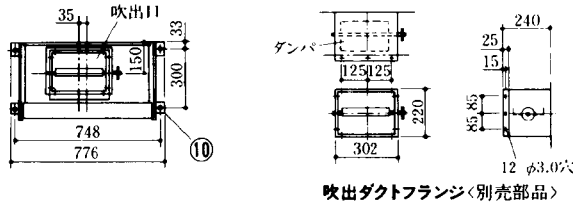


室内ユニットサービススペース

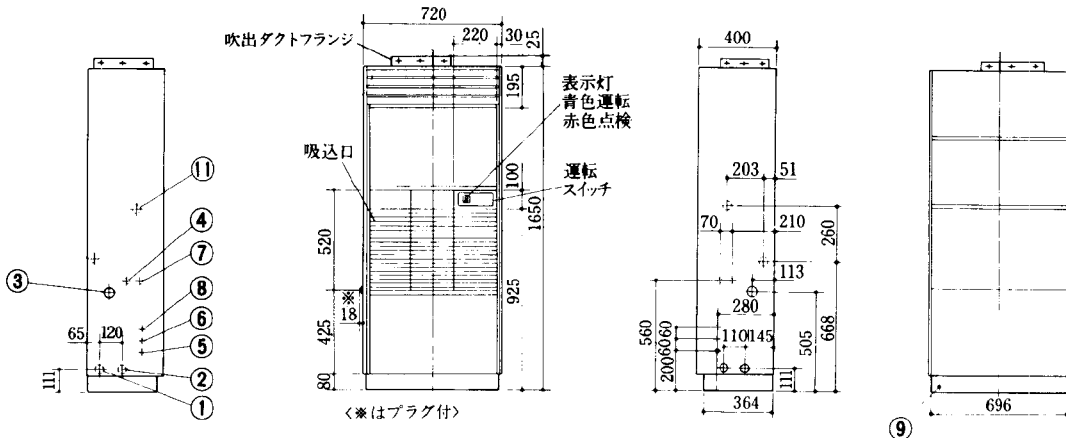


- |             |           |
|-------------|-----------|
| 冷媒配管<ガス>    | φ15.88……① |
| 冷媒配管<液>     | φ9.52……②  |
| 冷却器ドレン      | 1B……③     |
| 加湿器<ペーパーパン> | 1/2Bおす……④ |
| 装置電線穴       | φ22……⑤    |
| 室内外連絡電源穴    | φ22……⑥    |
| ペーパーパン電源穴   | φ27……⑦    |
| 別売部品制御回路電源穴 | φ22……⑧    |
| アース端子       | 5ねじ……⑨    |
| 基礎ボルト穴      | φ12……⑩    |
| 電熱器電源穴      | φ43……⑪    |

## <グリルタイプ>

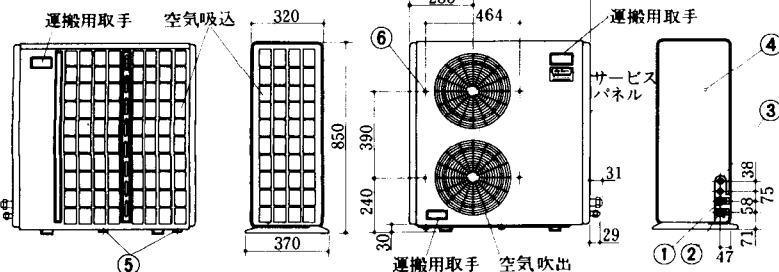


吹出ダクトフランジ<別売部品>

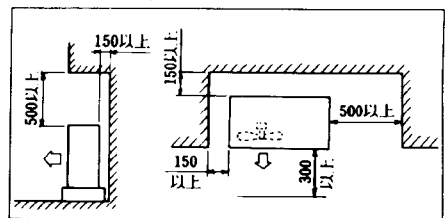


## PUH-J80A<sub>2</sub>形<室外ユニット>

- |                    |           |
|--------------------|-----------|
| 冷媒配管接続口<br><フレア接続> | φ15.88……① |
| 冷媒配管接続口<br><フレア接続> | φ9.52……②  |
| 電源穴                | 2-φ27……③  |
| アース端子              | M4ねじ……④   |
| ドレン抜き穴             | 2-φ26……⑤  |
| 吹出ガイド取付穴           | 4-φ2.9……⑥ |
| 基礎ボルト穴             | 4-φ12……⑦  |



サービススペース



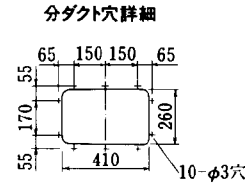
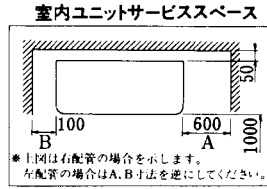
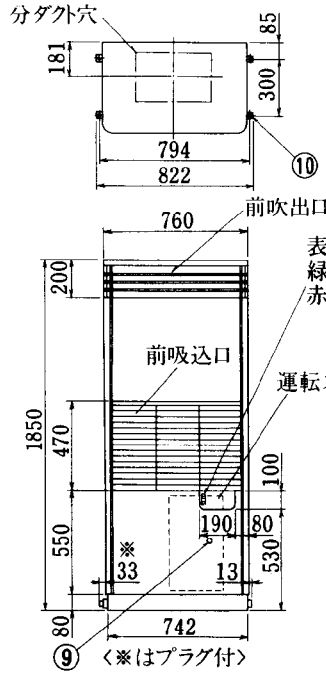
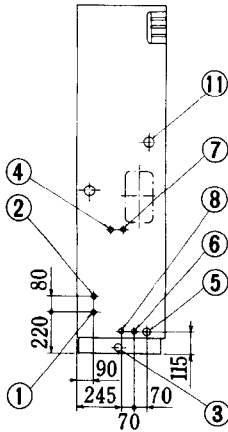
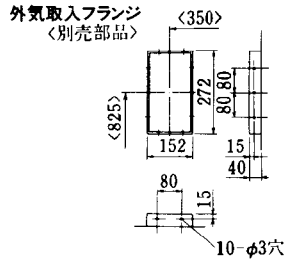
据付け場所<このような場所では使用しないでください>

- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所。
- 海浜地区等塩分の多い所…耐塩害、耐重塩害<BS, BSG>仕様を使用してください。
- 温泉地帯
- 硫化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性粉じんなどが充満している所。
- 高周波加工機<高周波ウエルター等>の近く。
- その他、特殊なふんいきでは使用しないでください。

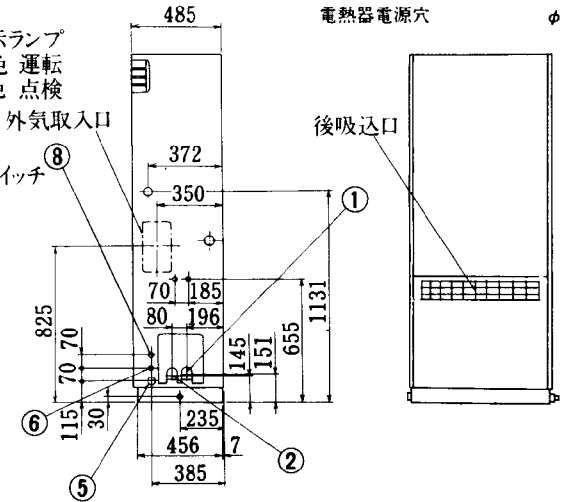


## (2)直吹きタイプ<PAH形>リモート

PAH-J140PG形<セット形名>  
PAH-J140PG-L形<セット形名>  
PAH-J140PG形<室内ユニット>

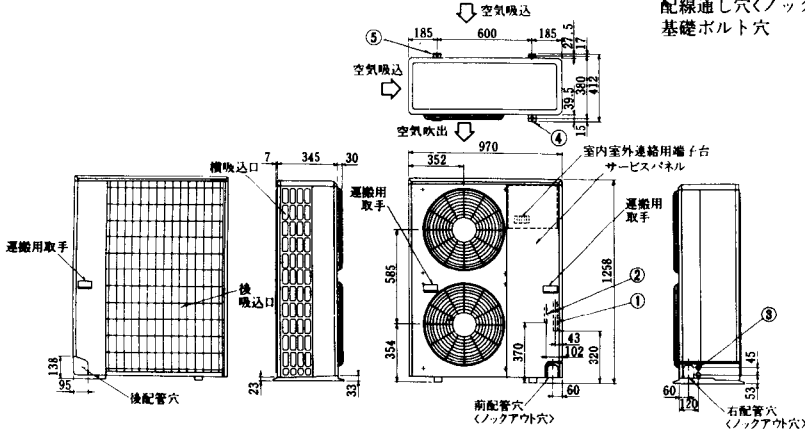


- |              |                 |
|--------------|-----------------|
| 冷媒配管<ガス>     | φ19.05フレア.....① |
| 冷媒配管<液>      | φ12.7フレア.....②  |
| ドレン穴         | 1B.....③        |
| 加湿器電源穴       | φ27.....④       |
| 装置電源穴        | φ43.....⑤       |
| 室内外連絡穴       | φ27.....⑥       |
| 加湿器配管        |                 |
| ベーパーパン       | 1/2Bおす          |
| 高压スプレー式      |                 |
| 超音波式         |                 |
| 水スプレー式       | 1/2Bめす          |
| <蒸気スプレー式>    |                 |
| 電線穴          | φ27.....⑧       |
| アース端子<電気品箱内> | 5ねじ.....⑨       |
| 基礎ホルト穴       | 4-φ12.....⑩     |
| 電熱器電源穴       | φ52.....⑪       |



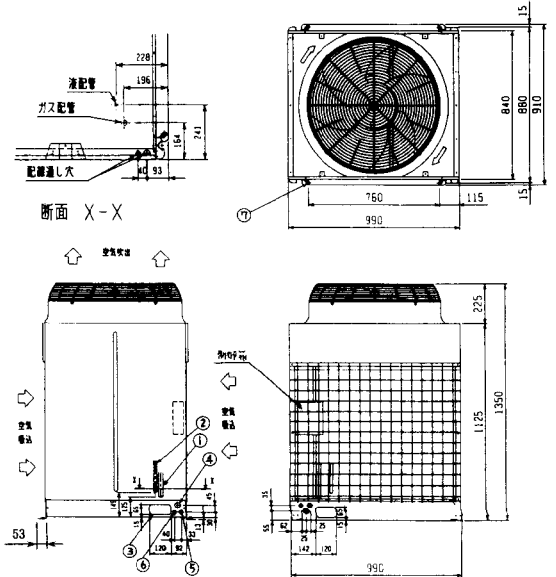
## PVH-J140D形<室外ユニット>

- |            |                 |
|------------|-----------------|
| 冷媒配管<ガス>   | φ19.05.....①    |
| 冷媒配管<液>    | φ12.7.....②     |
| 電源穴<室内外連絡> | 2-φ27.....③     |
| 基礎ホルト穴     | 2-12×23長穴.....④ |
| 基礎ホルト用切欠   | 2-U切欠.....⑤     |

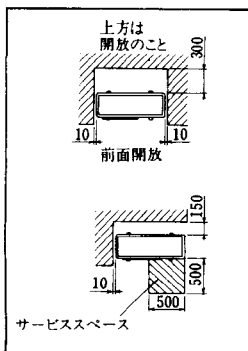


## PVH-J140LG形<室外ユニット>

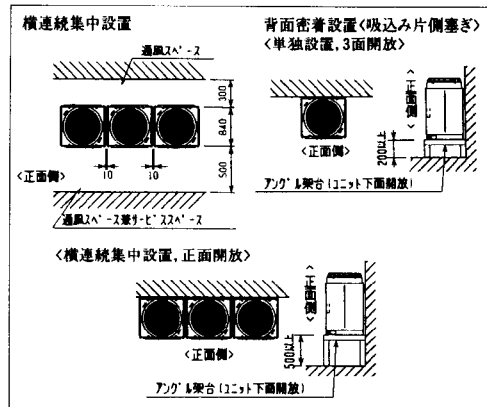
- |                |               |
|----------------|---------------|
| 冷媒配管<ガス>       | φ19.05.....①  |
| 冷媒配管<液>        | φ12.7.....②   |
| 配管貫通穴<ノックアウト穴> | .....③        |
| 配線通し穴<ノックアウト穴> | φ32.....④     |
| 配線通し穴<ノックアウト穴> | φ27.....⑤     |
| 配線通し穴<ノックアウト穴> | φ22.....⑥     |
| 基礎ホルト穴         | 4-14×20.....⑦ |



## 室外ユニットサービススペース PVH-J140D形



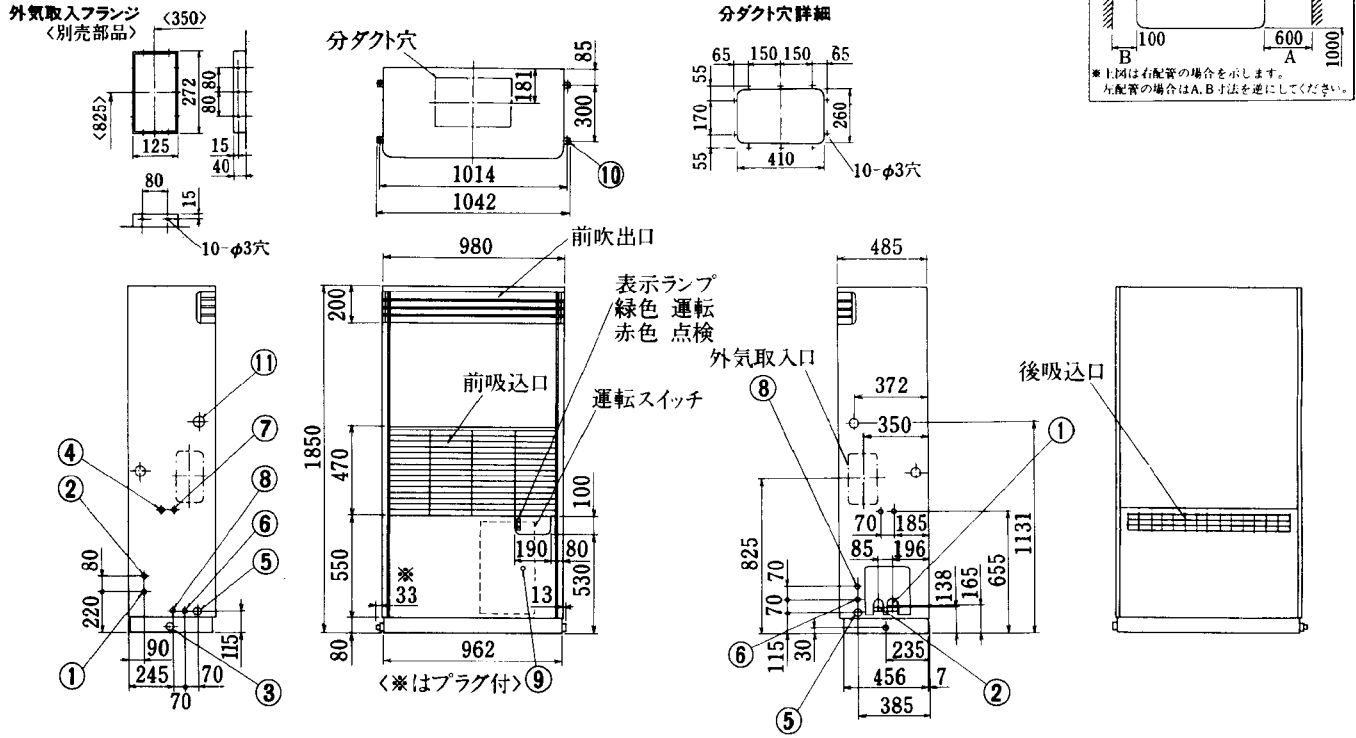
## PVH-J140LG形



据付け場所<このような場所では使用しないでください>

- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所。
- 海浜地区等塩分の多い所...耐塩害、耐重塩害<BS、BSG>仕様を使用してください。
- 温泉地帯
- 硫化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性粉じんなどが充満している所。
- 高周波加工機<高周波ウエルター等>の近く。
- その他、特殊なふんいきでは使用しないでください。

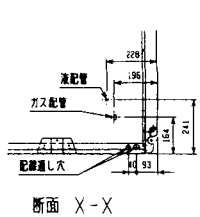
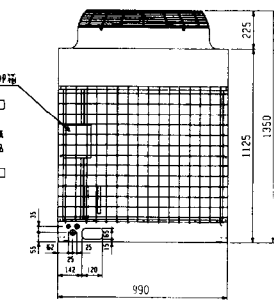
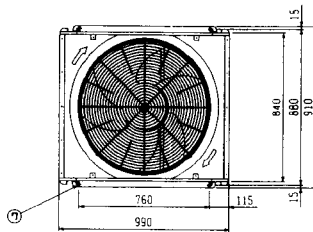
PAH-J200PG形<セット形名>  
 PAH-J200PG-L形<セット形名>  
 PAH-J200PG形<室内ユニット>



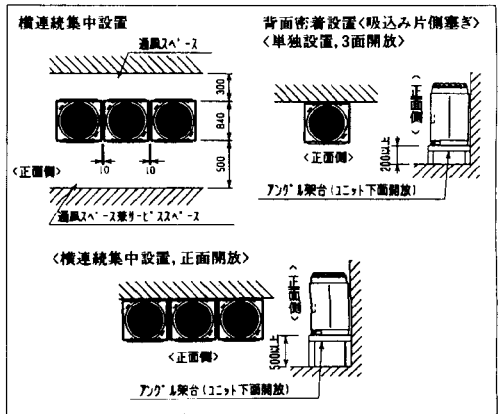
- |          |                  |   |           |        |         |           |              |   |
|----------|------------------|---|-----------|--------|---------|-----------|--------------|---|
| 冷媒配管<ガス> | $\phi 22.2$ フランジ | ① | 加湿器配管     |        | 電線穴     | $\phi 27$ | ⑧            |   |
| 冷媒配管<液>  | $\phi 15.88$ フレア | ② | ペーパーパン    |        | アース端子   | 5ねじ       | ⑨            |   |
| ドレン穴     | 1B               | ③ | 高压スプレー式   | 1/2Bおす | <電気品箱内> |           |              |   |
| 加湿器電源穴   | $\phi 27$        | ④ | 超音波式      |        |         | 基礎ボルト穴    | 4- $\phi 12$ | ⑩ |
| 装置電源穴    | $\phi 43$        | ⑤ | 水スプレー式    |        |         | 電熱器電源穴    | $\phi 52$    | ⑪ |
| 室内外連絡穴   | $\phi 27$        | ⑥ | <蒸気スプレー式> | 1/2Bめす |         |           |              |   |

PVH-J200G形<室外ユニット>  
 PVH-J200LG形<室外ユニット>

- |                |                  |   |
|----------------|------------------|---|
| 冷媒配管<ガス>       | $\phi 22.2$      | ① |
| 冷媒配管<液>        | $\phi 15.88$     | ② |
| 配管貫通穴<ノックアウト穴> |                  | ③ |
| 配線通し穴<ノックアウト穴> | $\phi 32$        | ④ |
| 配線通し穴<ノックアウト穴> | $\phi 27$        | ⑤ |
| 配線通し穴<ノックアウト穴> | $\phi 22$        | ⑥ |
| 基礎ボルト穴         | 4-14 $\times$ 20 | ⑦ |



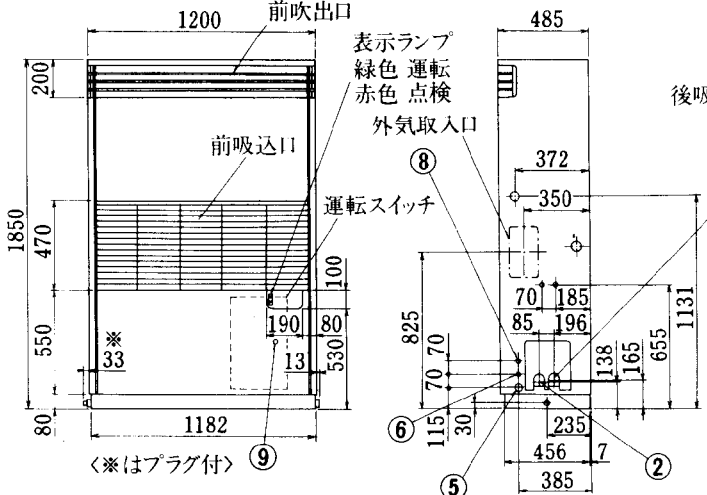
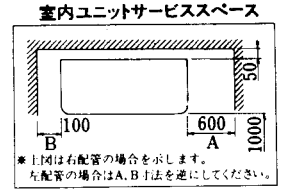
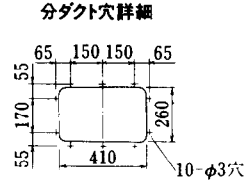
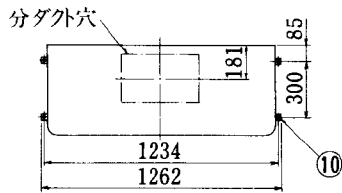
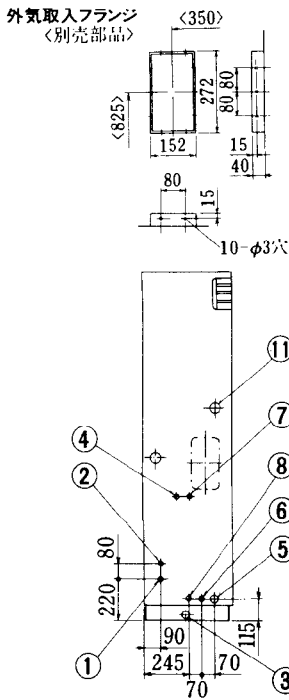
室外ユニットサービススペース



据付け場所<このような場所では使用しないでください>

- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所。
- 海浜地区等塩分の多い所…耐塩害、耐重塩害<BS, BSG>仕様を使用してください。
- 温泉地帯
- 硫化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性粉じんなどが充満している所。
- 高周波加工機<高周波ウエルダー等>の近く。
- その他、特殊なふんいきでは使用しないでください。

PAH-J280PG形<セット形名>  
 PAH-J280PG-L形<セット形名>  
 PAH-J280PG形<室内ユニット>

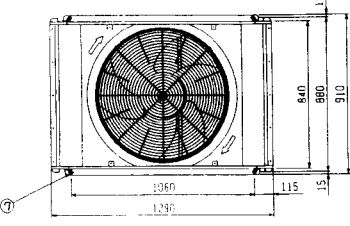
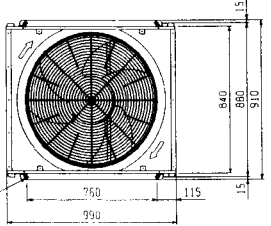


- |          |                    |           |        |         |                 |
|----------|--------------------|-----------|--------|---------|-----------------|
| 冷媒配管<ガス> | $\phi 25.4$ フランジ…① | 加湿器配管     |        | 電線穴     | $\phi 27$ …⑧    |
| 冷媒配管<液>  | $\phi 15.88$ フレア…② | ペーパーパン    |        | アース端子   | 5ねじ…⑨           |
| ドレン穴     | 1B…③               | 高圧スプレー式   | 1/2Bおす | <電気品箱内> |                 |
| 加湿器電源穴   | $\phi 27$ …④       | 超音波式      |        | 基礎ホルト穴  | 4- $\phi 12$ …⑩ |
| 装置電源穴    | $\phi 43$ …⑤       | 水スプレー式    | 1/2Bめす | 電熱器電源穴  | $\phi 52$ …⑪    |
| 室内外連絡穴   | $\phi 27$ …⑥       | <蒸気スプレー式> |        |         |                 |

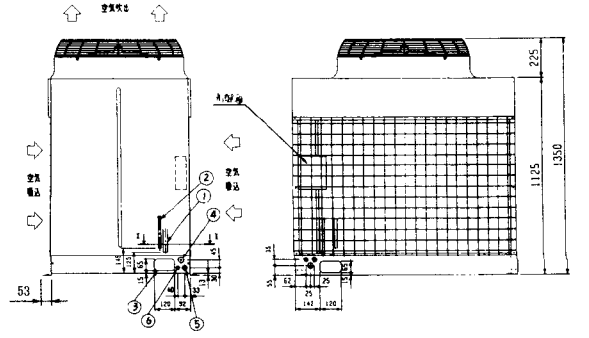
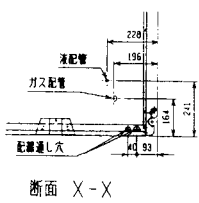
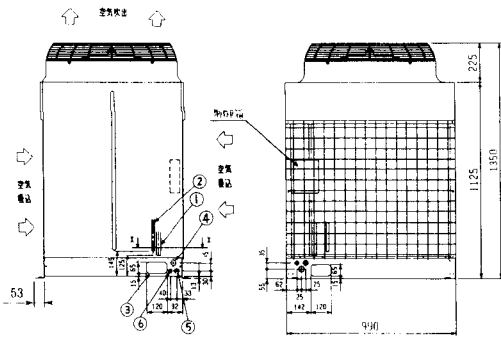
PVH-J280G形<室外ユニット>

PVH-J280LG形<室外ユニット>

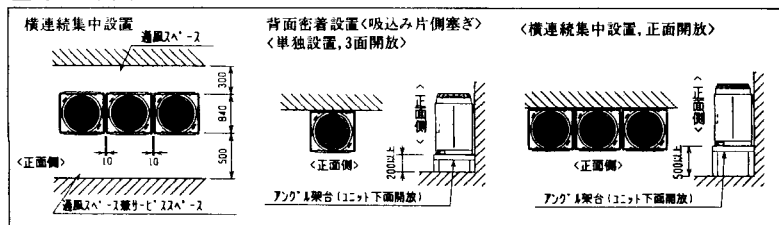
PVH-J280G形, PVH-J280LG形共通



- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 冷媒配管<ガス>       | $\phi 25.4$ …①  |
| 冷媒配管<液>        | $\phi 15.88$ …② |
| 配管貫通穴<ノックアウト穴> | ③               |
| 配線通し穴<ノックアウト穴> | $\phi 32$ …④    |
| 配線通し穴<ノックアウト穴> | $\phi 27$ …⑤    |
| 配線通し穴<ノックアウト穴> | $\phi 22$ …⑥    |
| 基礎ホルト穴         | 4-14×20…⑦       |



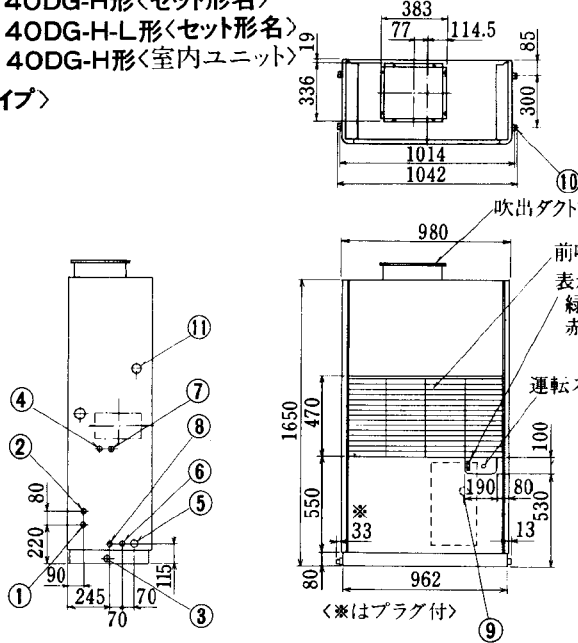
室外ユニットサービススペース



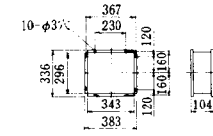
据付け場所<このような場所では使用しないでください>

- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所。
- 海浜地区等塩分の多い所…耐塩害、耐重塩害<BS, BSG>仕様を使用してください。
- 温泉地帯
- 硫化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性粉じんなどが充満している所。
- 高周波加工機<高周波ワエルダー等>の近く。
- その他、特殊なふんいきでは使用しないでください。

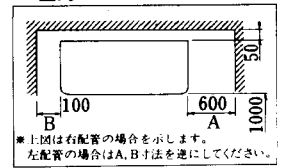
### (3)ダクトタイプ<PAH形>リモート PAH-JI40DG-H形<セット形名> PAH-JI40DG-H-L形<セット形名> PAH-JI40DG-H形<室内ユニット> <グリルタイプ>



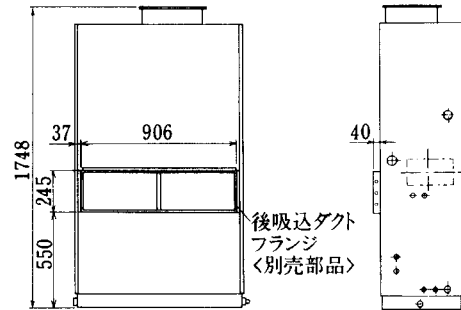
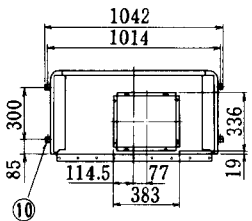
吹出ダクトフランジ詳細



室内ユニットサービススペース



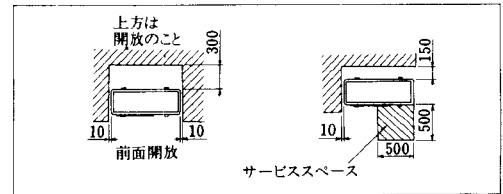
<ダクトタイプ>



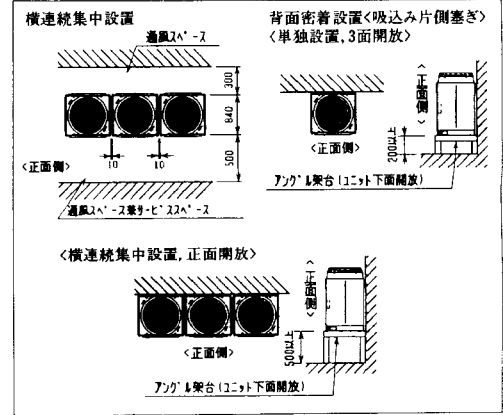
- 冷媒配管<ガス> φ19.05フレア...①
- 冷媒配管<液> φ12.7フレア...②
- ドレン穴 1B...③
- 加湿器電源穴 φ27...④
- 装置電源穴 φ43...⑤
- 室内外連絡穴 φ27...⑥

- ペーパーファン
- 高圧スプレー式 超音波式
- 水スプレー式 <蒸気スプレー式>
- 電線穴 5ねじ...⑦
- アース端子 φ27...⑧
- <電気品箱内> φ27...⑨
- 基礎ボルト穴 4-φ12...⑩
- 電热器電源穴 φ52...⑪

室外ユニットサービススペース PVH-JI40D形



PVH-JI40LG形

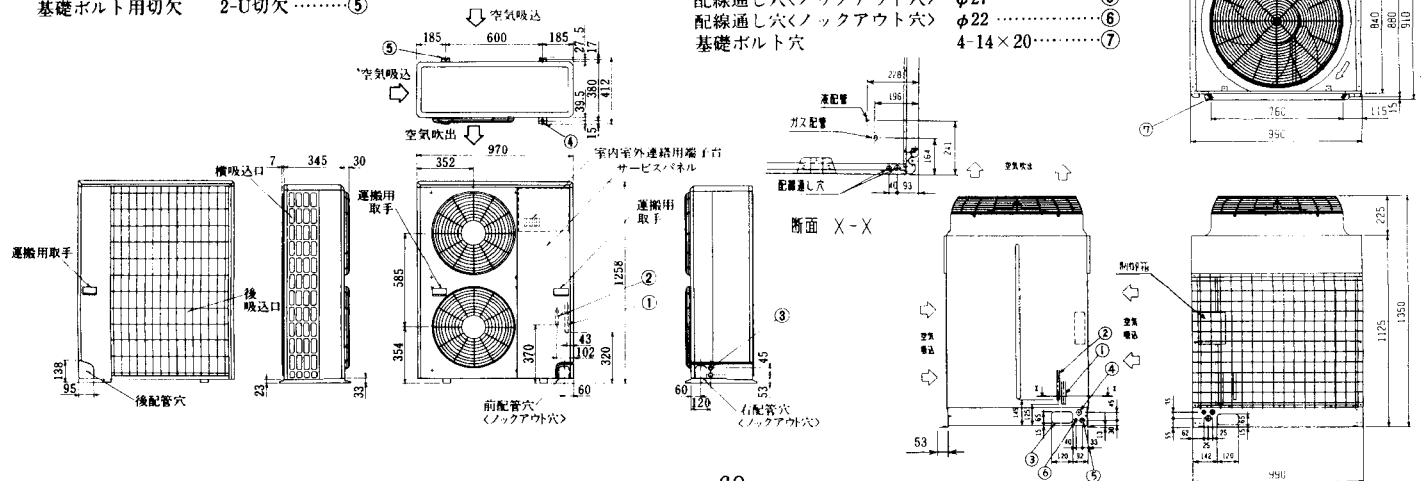


PVH-JI40D形<室外ユニット>

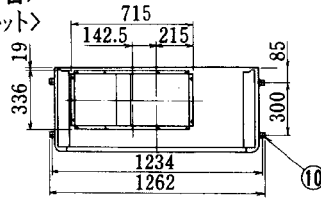
- 冷媒配管<ガス> φ19.05...①
- 冷媒配管<液> φ12.7...②
- 電源穴<室内外連絡> 2-φ27...③
- 基礎ボルト穴 2-12×23長穴...④
- 基礎ボルト用切欠 2-U切欠...⑤

PVH-JI40LG形<室外ユニット>

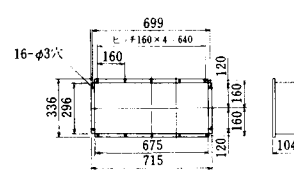
- 冷媒配管<ガス> φ19.05...①
- 冷媒配管<液> φ12.7...②
- 配管貫通穴<ノックアウト穴> ③
- 配線通し穴<ノックアウト穴> φ32...④
- 配線通し穴<ノックアウト穴> φ27...⑤
- 配線通し穴<ノックアウト穴> φ22...⑥
- 基礎ボルト穴 4-14×20...⑦



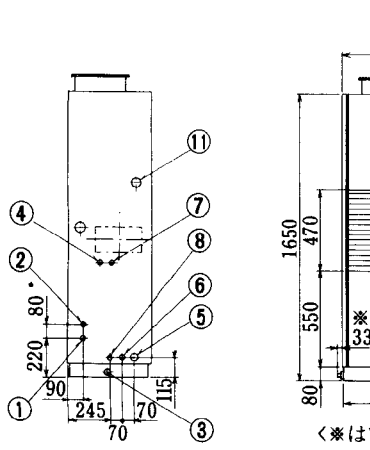
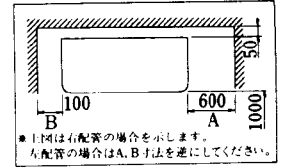
PAH-J200DG-H形<セット形名>  
 PAH-J200DG-H-L形<セット形名>  
 PAH-J200DG-H形<室内ユニット>  
 <グリルタイプ>



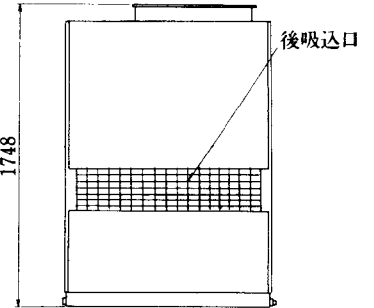
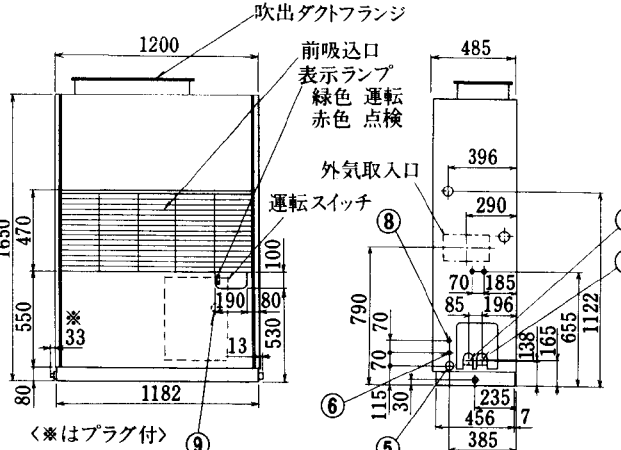
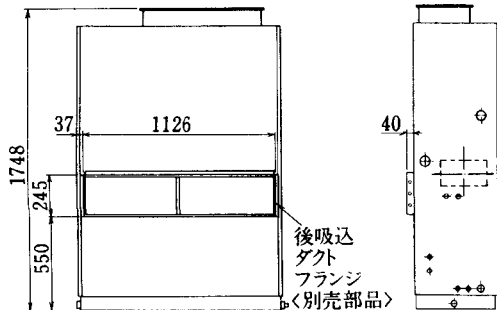
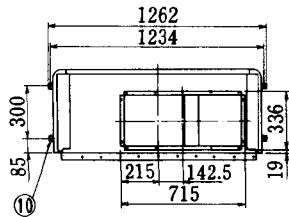
吹出ダクトフランジ詳細



室内ユニットサービススペース



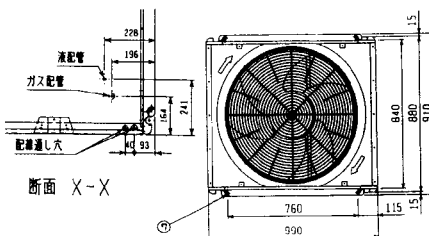
<ダクトタイプ>



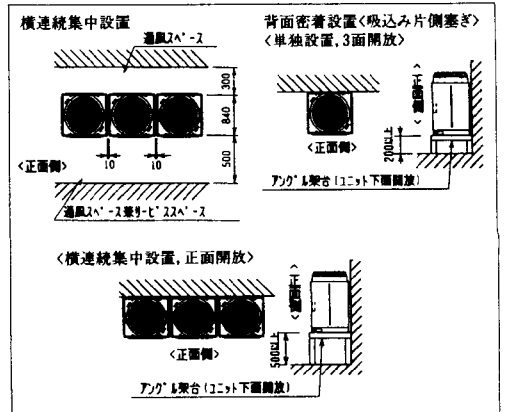
- |           |             |
|-----------|-------------|
| 冷媒配管<ガス>  | φ22.2フランジ…① |
| 冷媒配管<液>   | φ15.88フレア…② |
| ドレン穴      | 1B……………③    |
| 加湿器電源穴    | φ27……………④   |
| 装置電源穴     | φ43……………⑤   |
| 室内外連絡穴    | φ27……………⑥   |
| 加湿器配管     |             |
| ペーパーパン    |             |
| 高圧スプレー式   | 1/2Bおす      |
| 超音波式      |             |
| 水スプレー式    | 1/2Bめす      |
| <蒸気スプレー式> |             |
| 電線穴       | φ27……………⑧   |
| アース端子     | 5ねじ……………⑨   |
| <電気品箱内>   |             |
| 基礎ホルト穴    | 4-φ12……………⑩ |
| 電熱器電源穴    | φ52……………⑪   |

PVH-J200G形<室外ユニット>  
 PVH-J200LG形<室外ユニット>

- |                |               |
|----------------|---------------|
| 冷媒配管<ガス>       | φ22.2……………①   |
| 冷媒配管<液>        | φ15.88……………②  |
| 配管貫通穴<ノックアウト穴> | φ32……………③     |
| 配線通し穴<ノックアウト穴> | φ27……………④     |
| 配線通し穴<ノックアウト穴> | φ27……………⑤     |
| 配線通し穴<ノックアウト穴> | φ22……………⑥     |
| 基礎ホルト穴         | 4-14×20……………⑦ |

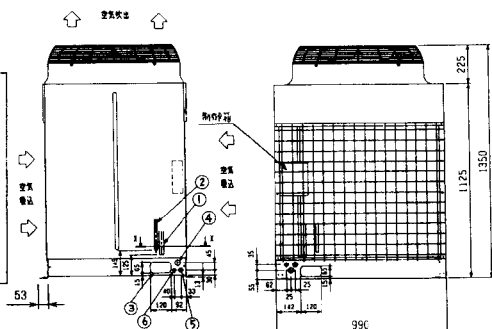


室外ユニットサービススペース

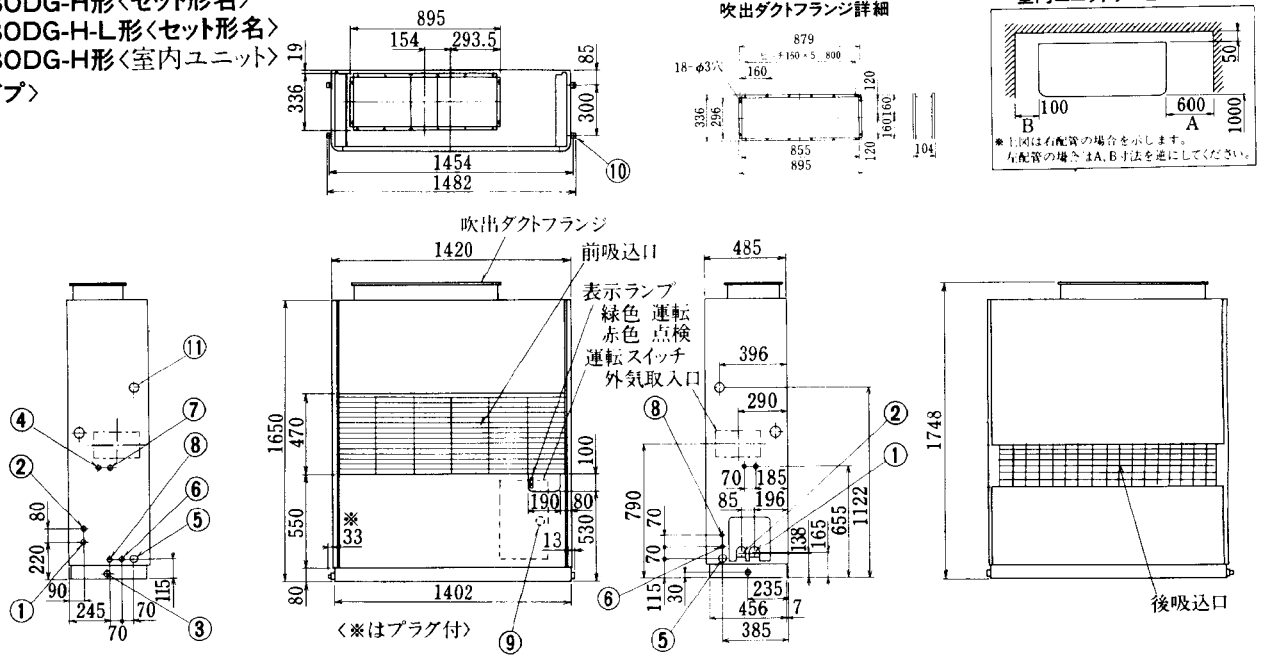


据付け場所このような場所では使用しないでください

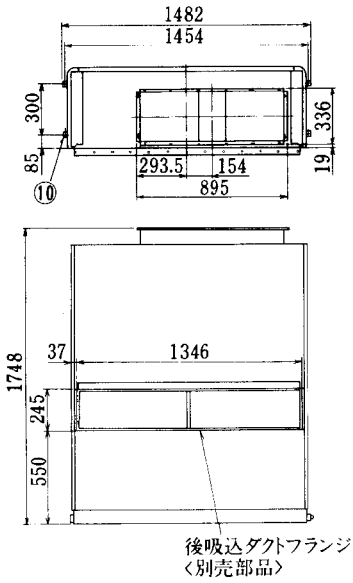
- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所。
- 海浜地区等塩分の多い所…耐塩害、耐重塩害<BS, BSG>仕様を使用してください。
- 温泉地帯
- 硫化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性粉じんなどが充満している所。
- 高周波加工機<高周波ウエルダー等>の近く。
- その他、特殊なふんいきでは使用しないでください。



PAH-J280DG-H形<セット形名>  
 PAH-J280DG-H-L形<セット形名>  
 PAH-J280DG-H形<室内ユニット>  
 <グリルタイプ>



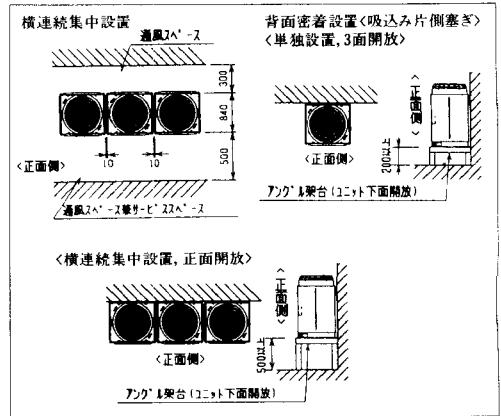
<ダクトタイプ>



- 冷媒配管<ガス>
- 冷媒配管<液>
- ドレン穴
- 加湿器電源穴
- 装置電源穴
- 室内外連絡穴
- 加湿器配管
- ペーパーパン
- 高圧スプレー式
- 超音波式
- 水スプレー式
- <蒸気スプレー式>
- 電線穴
- アース端子
- <電気品箱内>
- 基礎ボルト穴
- 電熱器電源穴

- φ25.4フランジ①
- φ15.88フレア②
- 1B③
- φ27④
- φ43⑤
- φ27⑥
- 1/2Bおす⑦
- 1/2Bめす⑧
- φ27⑧
- 5ねじ⑨
- 4-φ12⑩
- φ52⑪

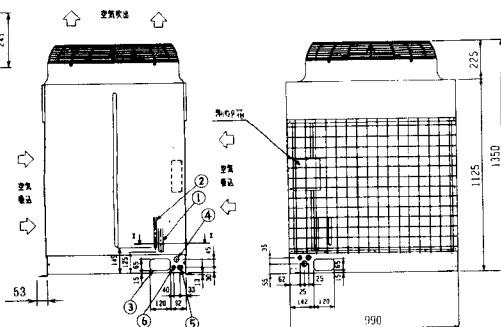
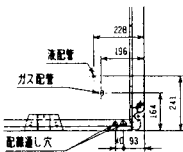
室外ユニットサービススペース



PVH-J280G形<室外ユニット>

PVH-J280G形, PVH-J280LG形共通

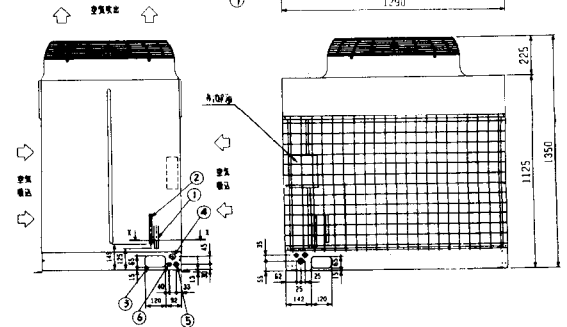
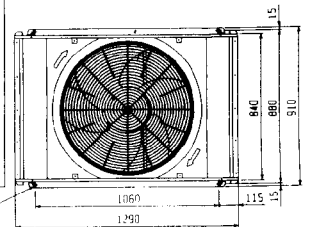
- 冷媒配管<ガス> φ25.4.....①
- 冷媒配管<液> φ15.88.....②
- 配管貫通穴<ノックアウト穴> ③
- 配線通し穴<ノックアウト穴> φ32.....④
- 配線通し穴<ノックアウト穴> φ27.....⑤
- 配線通し穴<ノックアウト穴> φ22.....⑥
- 基礎ボルト穴 4-14×20.....⑦



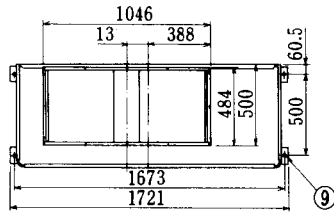
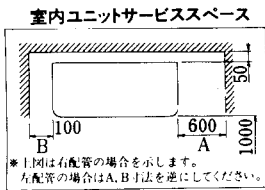
PVH-J280LG形<室外ユニット>

据付け場所<このような場所では使用しないでください>

- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所。
- 海浜地区等塩分の多い所…耐塩害、耐重塩害<BS, BSG>仕様を使用してください。
- 温泉地帯
- 硫化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性粉じんなどが充満している所。
- 高周波加工機<高周波ウエルダー等>の近く。
- その他、特殊なふんいきでは使用しないでください。



PAH-J400DG形<セット形名>  
 PAH-J400DG-L形<セット形名>  
 PAH-J400DG形<室内ユニット>  
 <グリルタイプ>



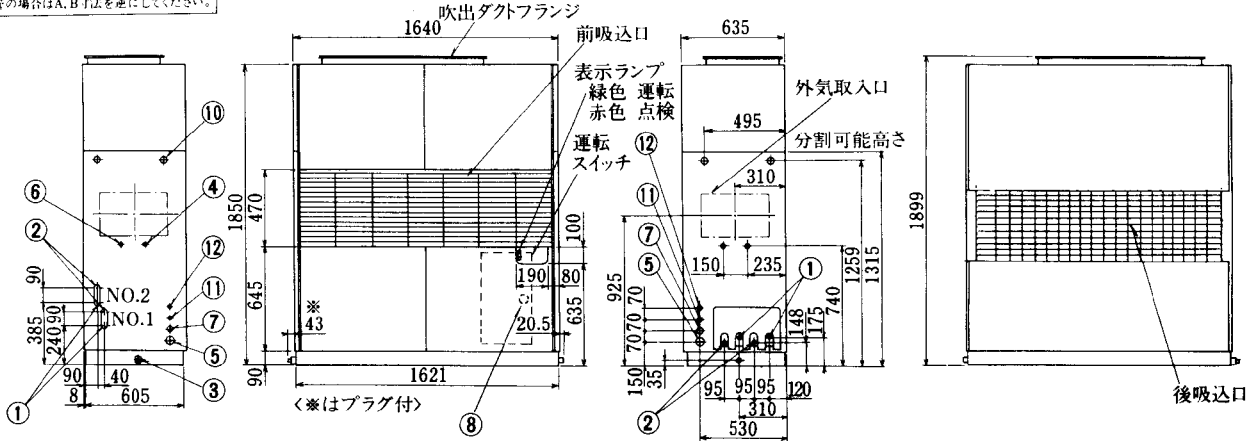
- 冷媒配管<ガス>
- 冷媒配管<液>
- ドレン穴
- 加湿器電源穴
- 装置電源穴
- 加湿器配管

- φ22.2フランジ...①
- φ15.88フレア...②
- 1½B...③
- φ27...④
- φ52...⑤
- 電線穴 φ37...⑦
- アース端子 5ねじ...⑧
- <電気品箱内>
- 基礎ボルト穴 4-φ15...⑨
- 電熱器電源穴 φ52...⑩
- 室内外連絡穴 φ27...⑪
- 室内外連絡穴 φ27...⑫

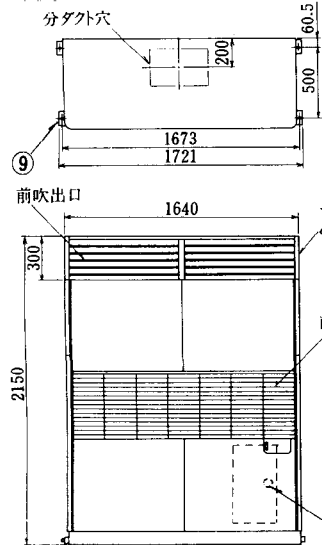
ペーパーパン  
 高圧スプレー式  
 超音波式  
 水スプレー式  
 <蒸気スプレー式>

½Bおす  
 .....⑥  
 ½Bめす

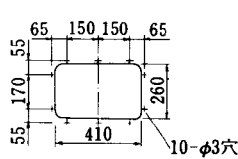
\*1図は右配管の場合を示します。  
 左配管の場合はA,B訂正法を逆にしてください。



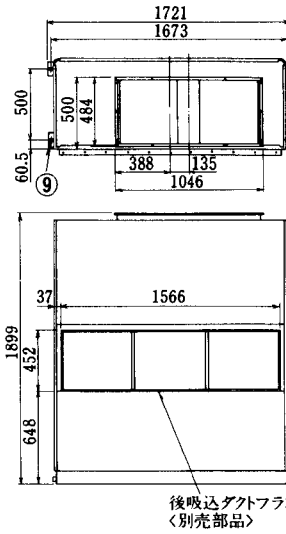
<プレナムタイプ>



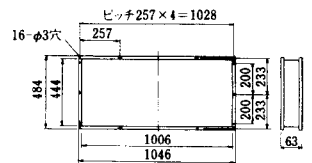
分ダクト穴詳細



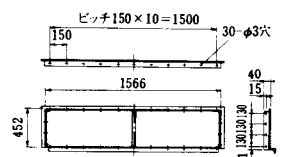
<ダクトタイプ>



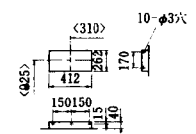
吹出ダクトフランジ詳細



後吸込ダクトフランジ<別売部品>

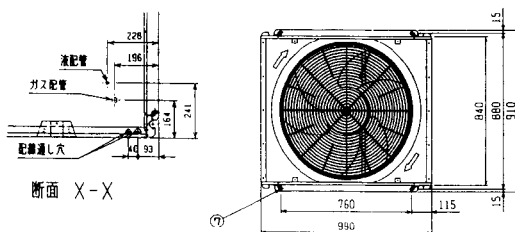


外気取入フランジ<別売部品>

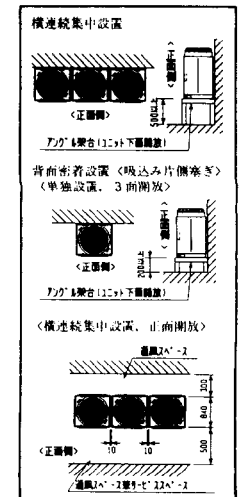


PVH-J200G形×2台<室外ユニット>  
 PVH-J200LG形×2台<室外ユニット>

- 冷媒配管<ガス> φ22.2 .....①
- 冷媒配管<液> φ15.88.....②
- 配管貫通穴<ノックアウト穴> ③
- 配線通し穴<ノックアウト穴> φ32 .....④
- 配線通し穴<ノックアウト穴> φ27 .....⑤
- 配線通し穴<ノックアウト穴> φ22 .....⑥
- 基礎ボルト穴 4-14×20.....⑦

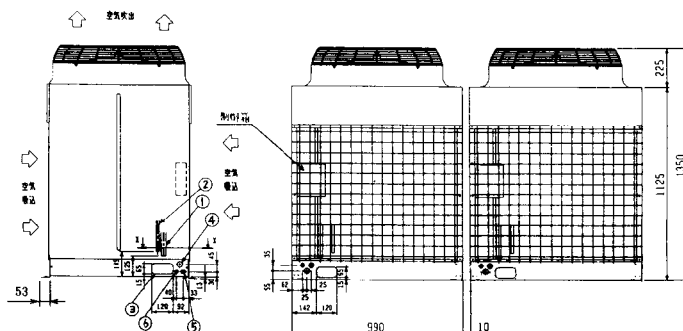


室外ユニットサービススペース



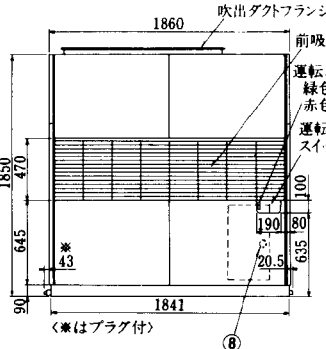
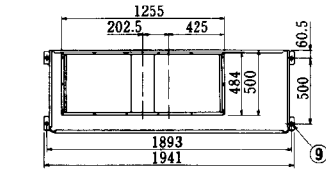
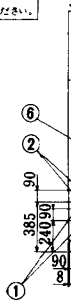
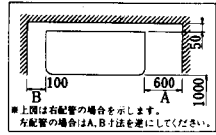
据付け場所<このような場所では使用しないでください>

- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所。
- 海浜地区等塩分の多い所…耐塩害、耐重塩害<BS, BSG>仕様を使用してください。
- 温泉地帯
- 硫化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性粉じんなどが充満している所。
- 高周波加工機<高周波ウエルター等>の近く。
- その他、特殊なふんいきでは使用しないでください。



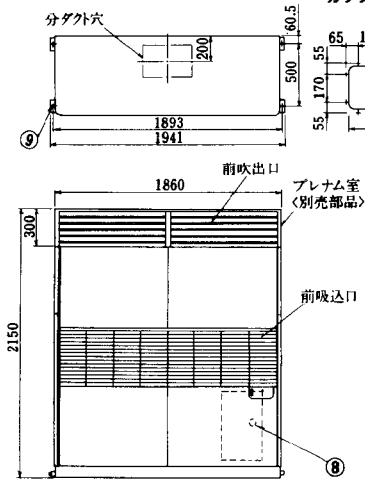
PAH-J560DG形<セット形名>  
 PAH-J560DG-L形<セット形名>  
 PAH-J560DG形<室内ユニット>  
 <グリルタイプ>

室内ユニットサービススペース

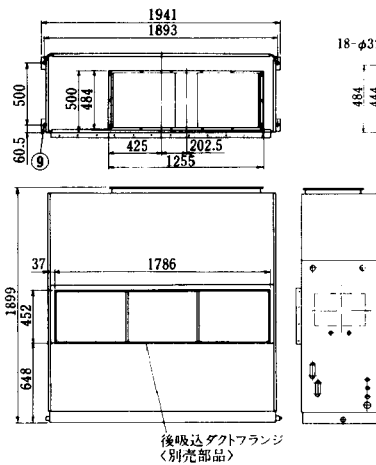


- |           |             |        |         |
|-----------|-------------|--------|---------|
| 冷媒配管<ガス>  | φ25.4フランジ…① | 電線穴    | φ37…⑦   |
| 冷媒配管<液>   | φ15.88フレア…② | アース端子  | 5ねじ…⑧   |
| ドレン穴      | 1½B…③       | <電気箱内> |         |
| 加湿器電源穴    | φ27…④       | 基礎ボルト穴 | 4 φ15…⑨ |
| 装置電源穴     | φ52…⑤       | 電熱器電源穴 | φ52…⑩   |
| 加湿器配管     |             | 室内外連絡穴 | φ27…⑪   |
| ペーパーパン    |             | 室内外連絡穴 | φ27…⑫   |
| 高压スプレー式   | 1/2Bおす      |        |         |
| 超音波式      |             |        |         |
| 水スプレー式    | 1/2Bめす      |        |         |
| <蒸気スプレー式> |             |        |         |

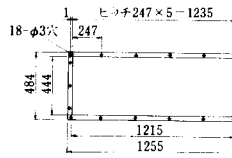
<プレナムタイプ>



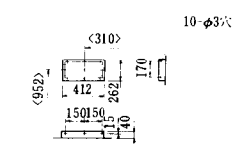
<ダクトタイプ>



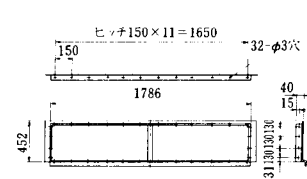
吹出ダクトフランジ詳細



外気取入フランジ<別売部品>



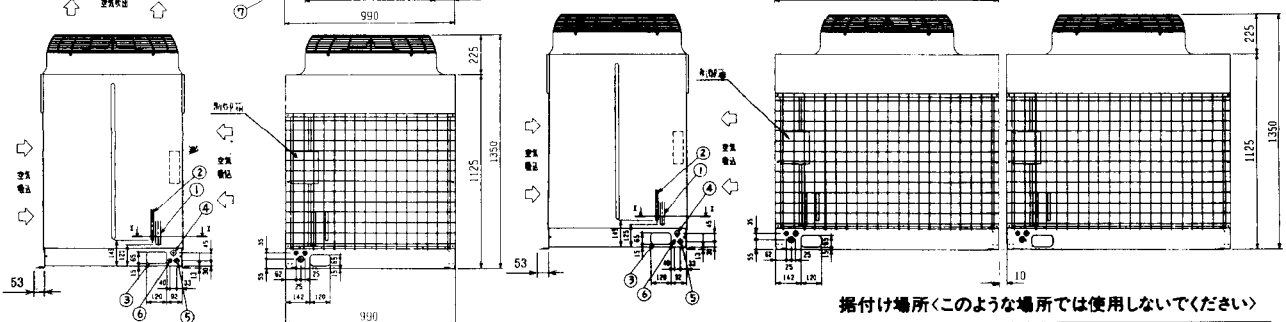
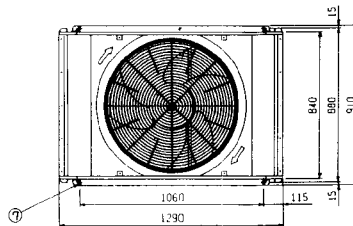
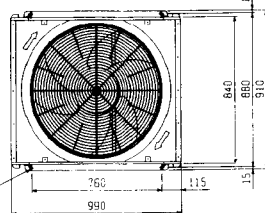
後吸込ダクトフランジ<別売部品>



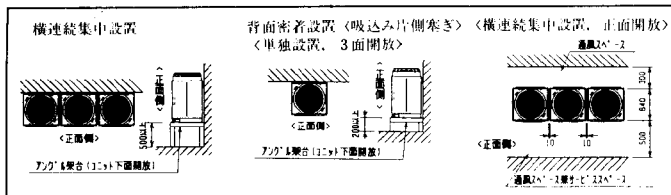
PVH-J280G形×2台<室外ユニット>

PVH-J280G形,PVH-J280LG形共通

- |                |           |
|----------------|-----------|
| 冷媒配管<ガス>       | φ25.4…①   |
| 冷媒配管<液>        | φ15.88…②  |
| 配管貫通穴<ノックアウト穴> | φ32…③     |
| 配線通し穴<ノックアウト穴> | φ27…④     |
| 配線通し穴<ノックアウト穴> | φ27…⑤     |
| 配線通し穴<ノックアウト穴> | φ22…⑥     |
| 基礎ボルト穴         | 4-14×20…⑦ |



室外ユニットサービススペース

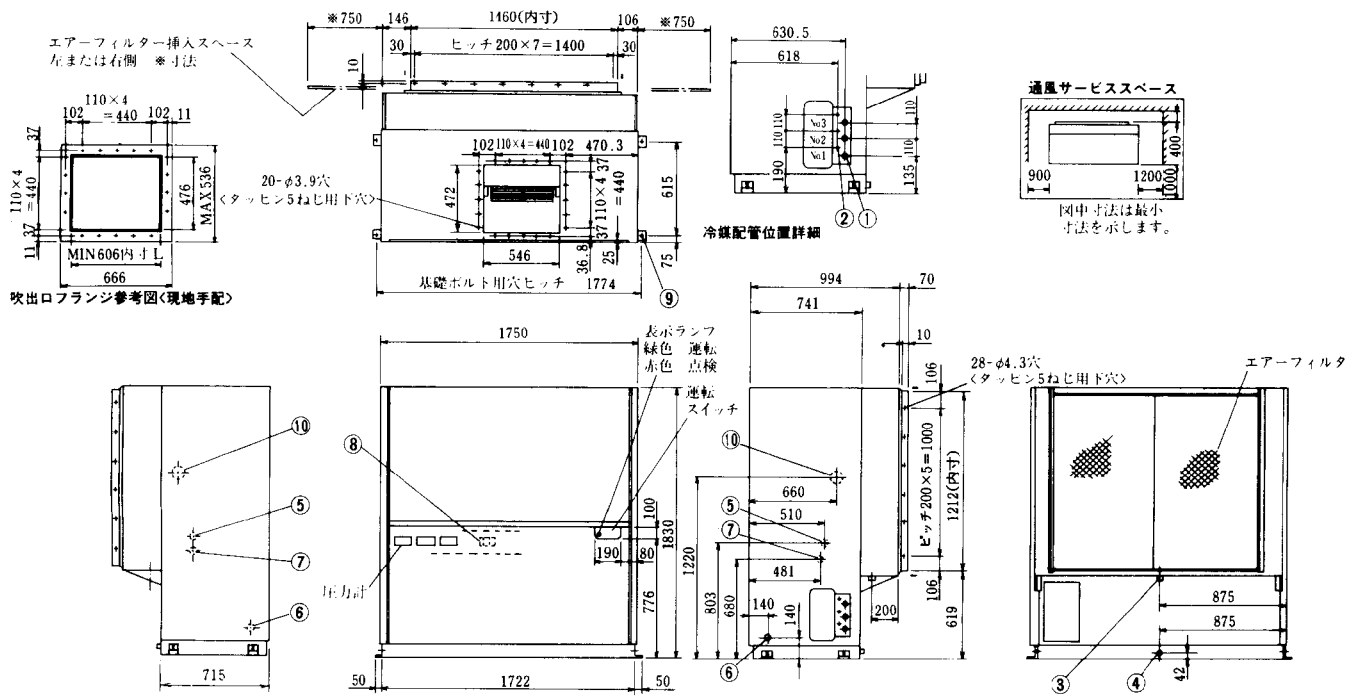


据付け場所<このような場所では使用しないでください>

- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所。
- 海浜地区等塩分の多い所…耐塩害、耐重塩害<BS, BSG>仕様を使用してください。
- 温泉地帯
- 硫化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性粉じんなどが充満している所。
- 高周波加工機<高周波ウエルダー等>の近く。
- その他、特殊なふんいきでは使用しないでください。



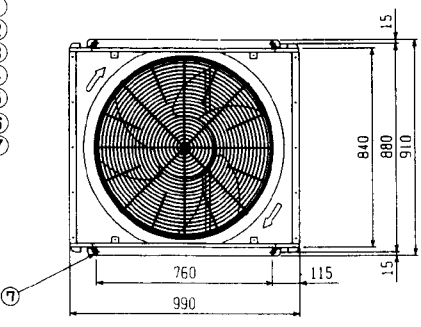
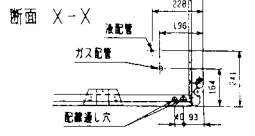
PAH-J630DG形<セット形名>  
 PAH-J630DG-L形<セット形名>  
 PAH-J630DG形<室内ユニット>



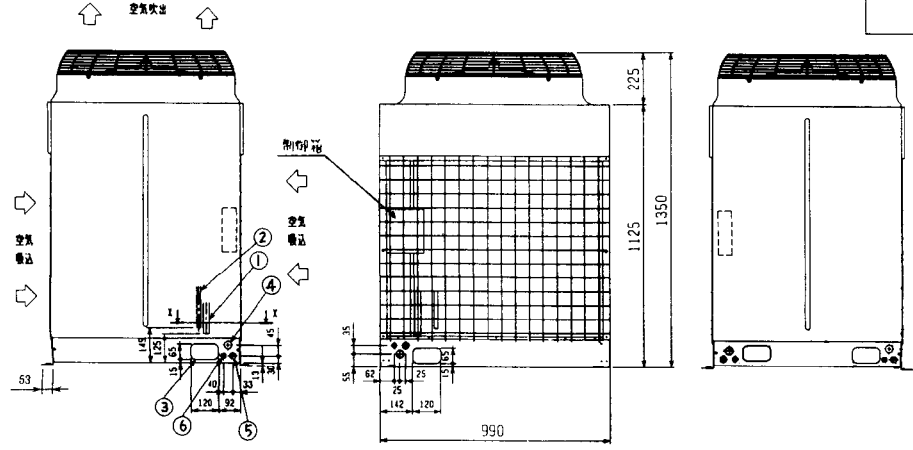
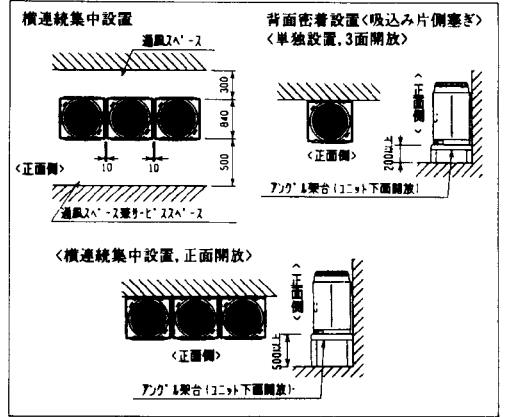
- |              |           |   |                 |       |   |
|--------------|-----------|---|-----------------|-------|---|
| 冷媒配管<ガス>     | φ22.2フランジ | ① | 装置電源穴           | φ62   | ⑥ |
| 冷媒配管<液>      | φ15.88フレア | ② | 加湿器電源穴(ノックアウト穴) | φ20   | ⑦ |
| ドレン穴<冷却器>    | 1½めす      | ③ | アース端子(電気品箱内)    | M6ねじ  | ⑧ |
| ドレン穴<機械室>    | 1Bめす      | ④ | 基礎ホルト穴          | 4-φ15 | ⑨ |
| 加湿器配管        |           | ⑤ | 電熱器電源穴(ノックアウト穴) | φ80   | ⑩ |
| ペーパーパン       |           |   |                 |       |   |
| 超音波式<推奨品>    | } ½Bおす    |   |                 |       |   |
| 高圧スプレー式<推奨品> |           |   |                 |       |   |
| 水スプレー式       |           |   |                 |       |   |
| 蒸気スプレー式      | 1Bめす      |   |                 |       |   |

PVH-J200G形×3台<室外ユニット>  
 PVH-J200LG形×3台<室外ユニット>

- |                |         |   |
|----------------|---------|---|
| 冷媒配管<ガス>       | φ22.2   | ① |
| 冷媒配管<液>        | φ15.88  | ② |
| 配管貫通穴(ノックアウト穴) |         | ③ |
| 配線通し穴(ノックアウト穴) | φ32     | ④ |
| 配線通し穴(ノックアウト穴) | φ27     | ⑤ |
| 配線通し穴(ノックアウト穴) | φ22     | ⑥ |
| 基礎ホルト穴         | 4-14×20 | ⑦ |

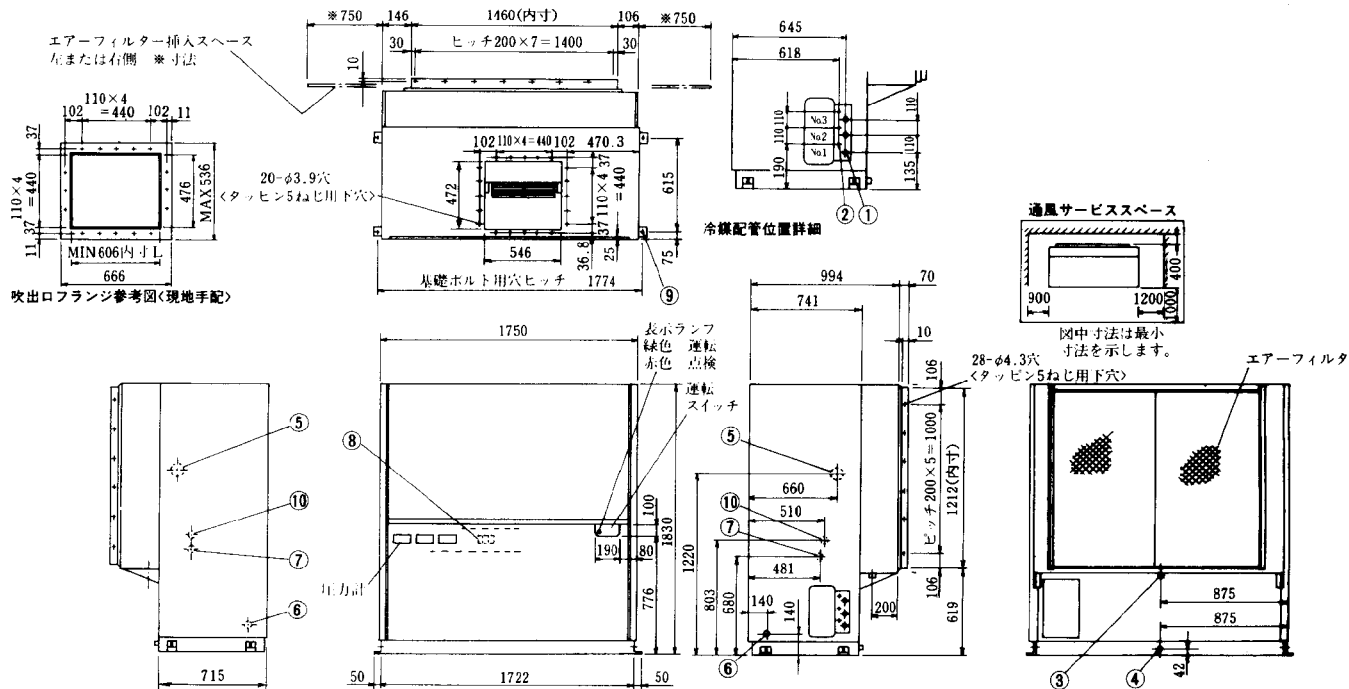


室外ユニットサービススペース



- 据付け場所このような場所では使用しないでください
- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所。
  - 海浜地区等塩分の多い所<耐塩害、耐重塩害<BS、BSG>仕様を使用してください。
  - 温泉地帯
  - 硫化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性粉じんなどが充満している所。
  - 高周波加工機<高周波ウエルダー等>の近く。
  - その他、特殊なふいきでは使用しないでください。

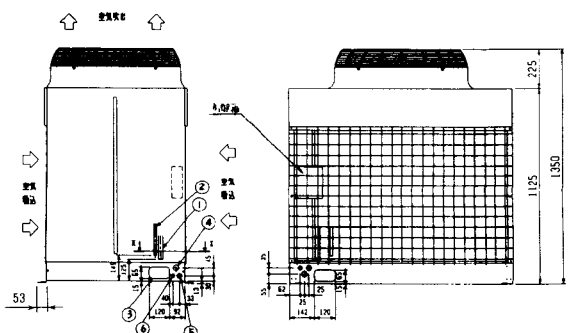
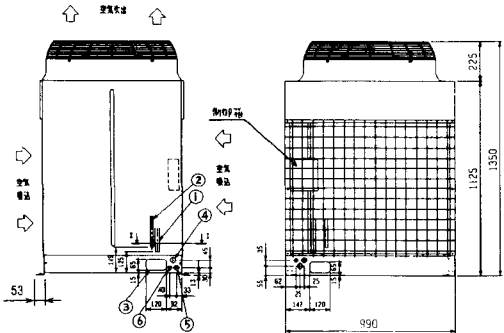
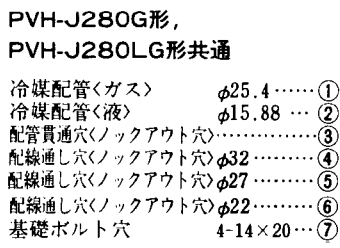
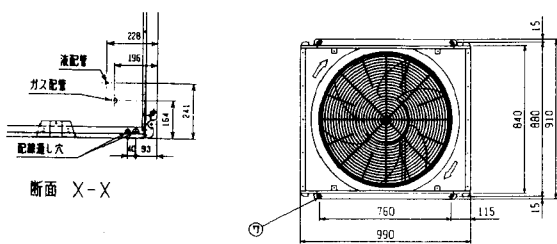
PAH-J800DG形<セット形名>  
 PAH-J800DG-L形<セット形名>  
 PAH-J800DG形<室内ユニット>



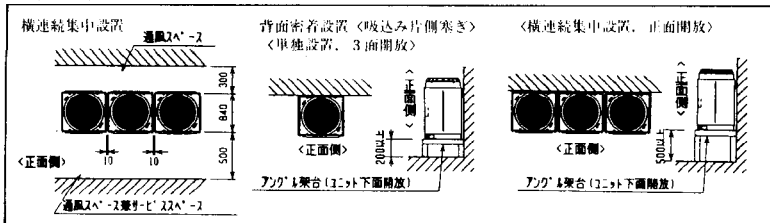
- |                 |           |   |                 |       |   |              |          |              |
|-----------------|-----------|---|-----------------|-------|---|--------------|----------|--------------|
| 冷媒配管<ガス>        | φ25.4フランジ | ① | 装置電源穴           | φ62   | ⑥ | 加湿器配管        | ペーパーパン   | } 1/2Bおす } ⑩ |
| 冷媒配管<液>         | φ15.88フレア | ② | 加湿器電源穴(ノックアウト穴) | φ20   | ⑦ | 超音波式<推奨品>    | } 1Bめす } |              |
| ドレン穴<冷却器>       | 1/4めす     | ③ | アース端子<電気品箱内>    | M6ねじ  | ⑧ | 高圧スプレー式<推奨品> |          |              |
| ドレン穴<機械室>       | 1Bめす      | ④ | 基礎ホルト穴          | 4-φ15 | ⑨ | 水スプレー式       |          |              |
| 電熱器電源穴(ノックアウト穴) | φ80       | ⑤ |                 |       |   | 蒸気スプレー式      |          |              |

PVH-J280G形×3台<室外ユニット>

PVH-J280LG形×3台<室外ユニット>



室外ユニットサービススペース



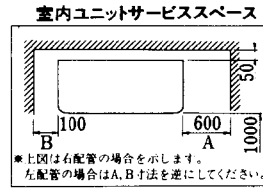
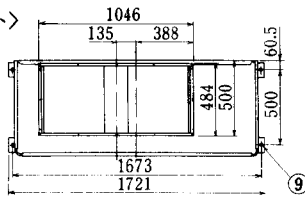
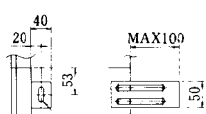
据付け場所<このような場所では使用しないでください>

- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所。
- 海浜地区等塩分の多い所…耐塩害、耐重塩害<BS、BSG>仕様を使用してください。
- 温泉地帯
- 硫化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性粉じんなどが充滿している所。
- 高周波加工機<高周波ウエルダー等>の近く。
- その他、特殊なふんいきでは使用しないでください。

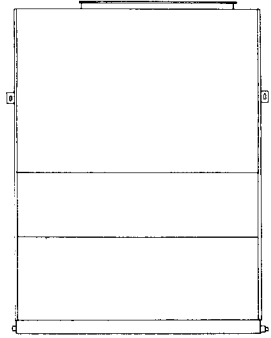
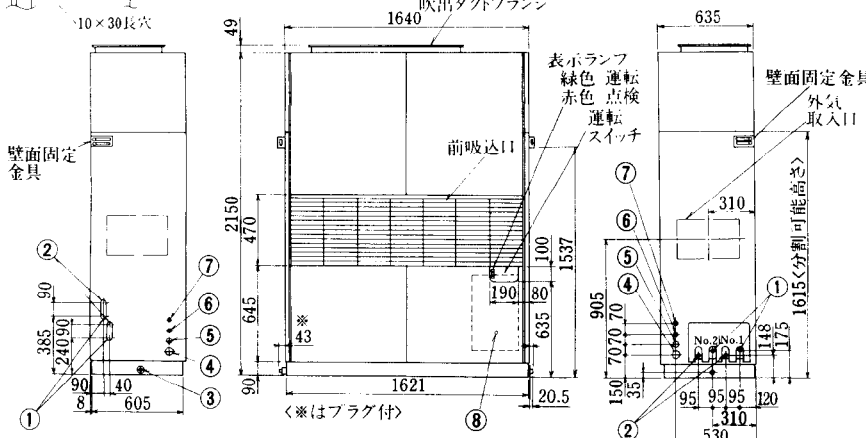
(5)ダクトタイプ<PAH-P形>リモートパチンコ店向

PAH-J400DGP形<セット形名>  
PAH-J400DGP形<室内ユニット>  
<グリルタイプ>

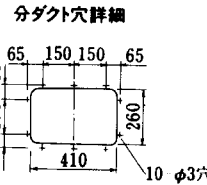
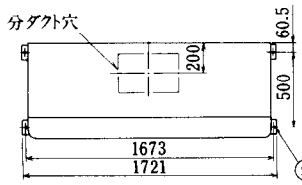
壁面固定金具詳細



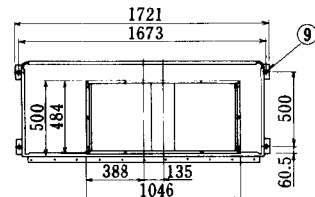
- |          |           |   |
|----------|-----------|---|
| 冷媒配管<ガス> | φ22.2フランジ | ① |
| 冷媒配管<液>  | φ15.88フレア | ② |
| ドレン穴     | 1½B       | ③ |
| 装置電源穴    | φ52       | ④ |
| 電線穴      | φ37       | ⑤ |
| 室内外連絡穴   | φ27       | ⑥ |
| 室内外連絡穴   | φ27       | ⑦ |
| アース端子    | 5ねじ       | ⑧ |
| 基礎ボルト穴   | 4 φ15     | ⑨ |



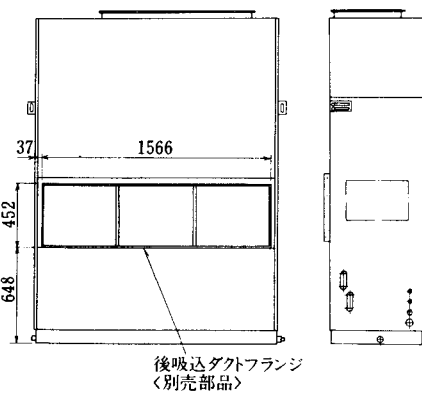
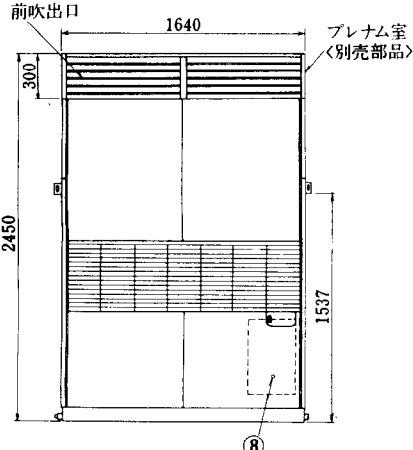
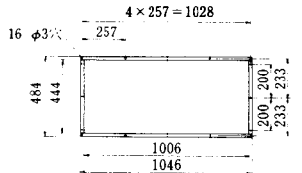
<プレナムタイプ>



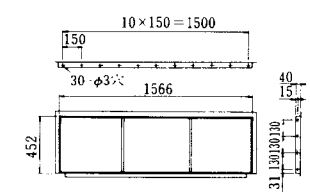
<ダクトタイプ>



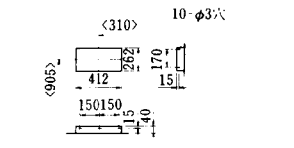
吹出ダクトフランジ詳細



後吸込ダクトフランジ<別売部品>

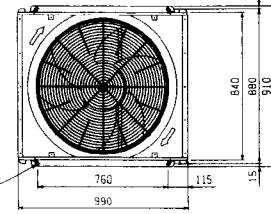
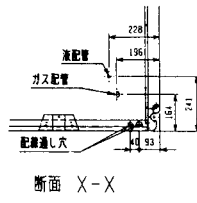


外気取入フランジ<別売部品>

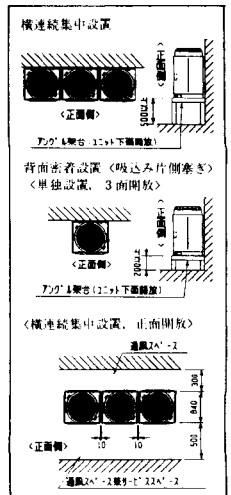


PVH-J200G形 × 2台<室外ユニット>

- |                |           |   |
|----------------|-----------|---|
| 冷媒配管<ガス>       | φ22.2     | ① |
| 冷媒配管<液>        | φ15.88    | ② |
| 配管貫通穴<ノックアウト穴> | φ32       | ③ |
| 配線通し穴<ノックアウト穴> | φ27       | ④ |
| 配線通し穴<ノックアウト穴> | φ27       | ⑤ |
| 配線通し穴<ノックアウト穴> | φ22       | ⑥ |
| 基礎ボルト穴         | 4-14 × 20 | ⑦ |

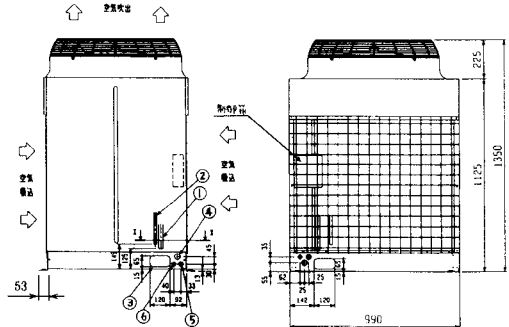


室外ユニットサービススペース



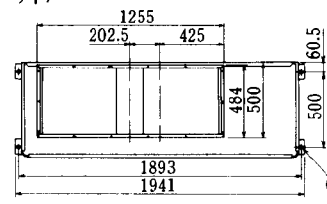
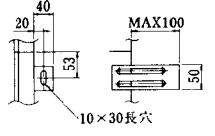
据付け場所<このような場所では使用しないでください>

- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所。
- 海浜地区等塩分の多い所…耐塩害、耐重塩害<BS, BSG>仕様を使用してください。
- 温泉地帯
- 硫化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性粉じんなどが充満している所。
- 高周波加工機<高周波ウエルダー等>の近く。
- その他、特殊なふんいきでは使用しないでください。

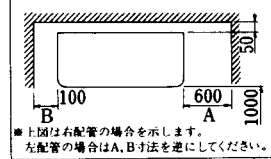


# PAH-J560DGP形<セット形名> PAH-J560DGP形<室内ユニット> <グリルタイプ>

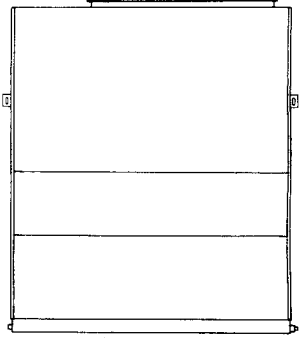
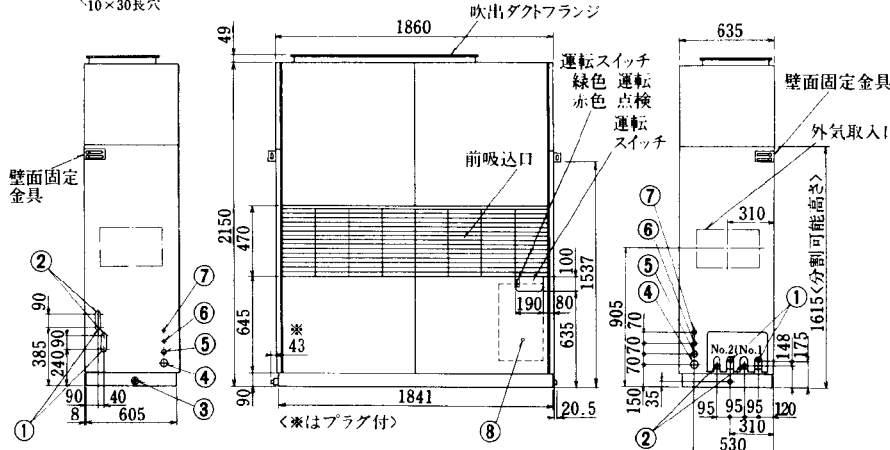
## 壁面固定金具詳細



## 室内ユニットサービススペース

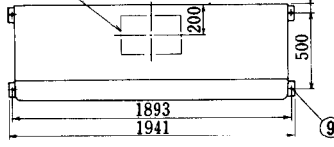


冷媒配管<ガス>	φ25.4フランジ…①
冷媒配管<液>	φ15.88フレア…②
ドレン穴	1¼B ……③
装置電源穴	φ32 ……④
電線穴	φ57 ……⑤
室内外連絡穴	φ27 ……⑥
室内外連絡穴	φ27 ……⑦
アース端子	5ねじ……⑧
基礎ボルト穴	4-φ15 ……⑨

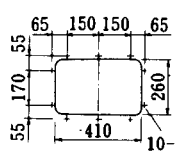


## <プレナムタイプ>

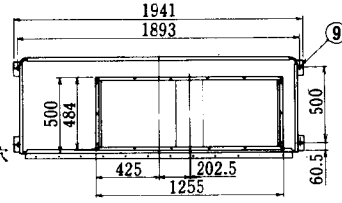
### 分ダクト穴



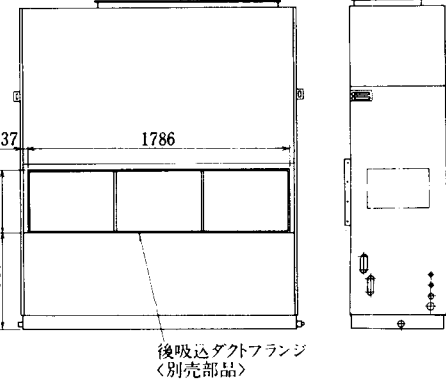
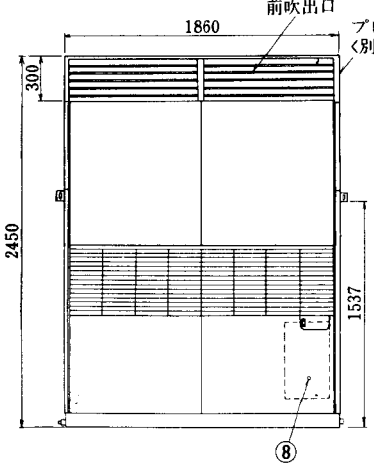
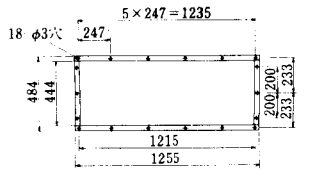
## 分ダクト穴詳細



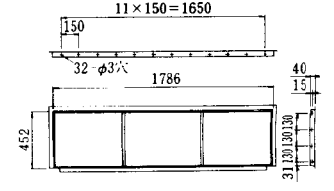
## <ダクトタイプ>



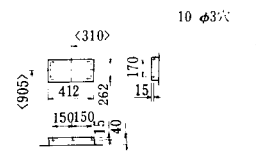
## 吹出ダクトフランジ詳細



## 後吸込ダクトフランジ<別売部品>

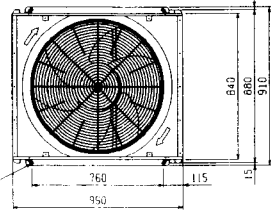
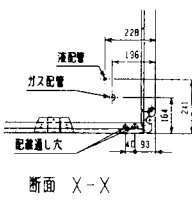


## 外気取入フランジ<別売部品>

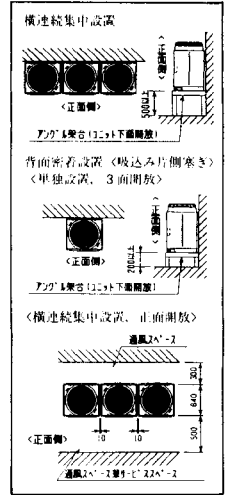


# PVH-J280G形 × 2台<室外ユニット>

冷媒配管<ガス>	φ25.4 ……①
冷媒配管<液>	φ15.88 ……②
配管貫通穴<ノックアウト穴>	③
配線通し穴<ノックアウト穴>	φ32 ……④
配線通し穴<ノックアウト穴>	φ27 ……⑤
配線通し穴<ノックアウト穴>	φ22 ……⑥
基礎ボルト穴	4-14×20 ……⑦

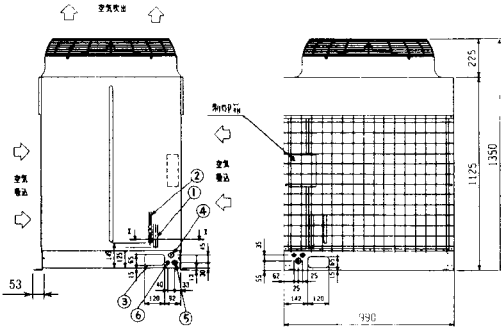


## 室外ユニットサービススペース



## 据付け場所<このような場所では使用しないでください>

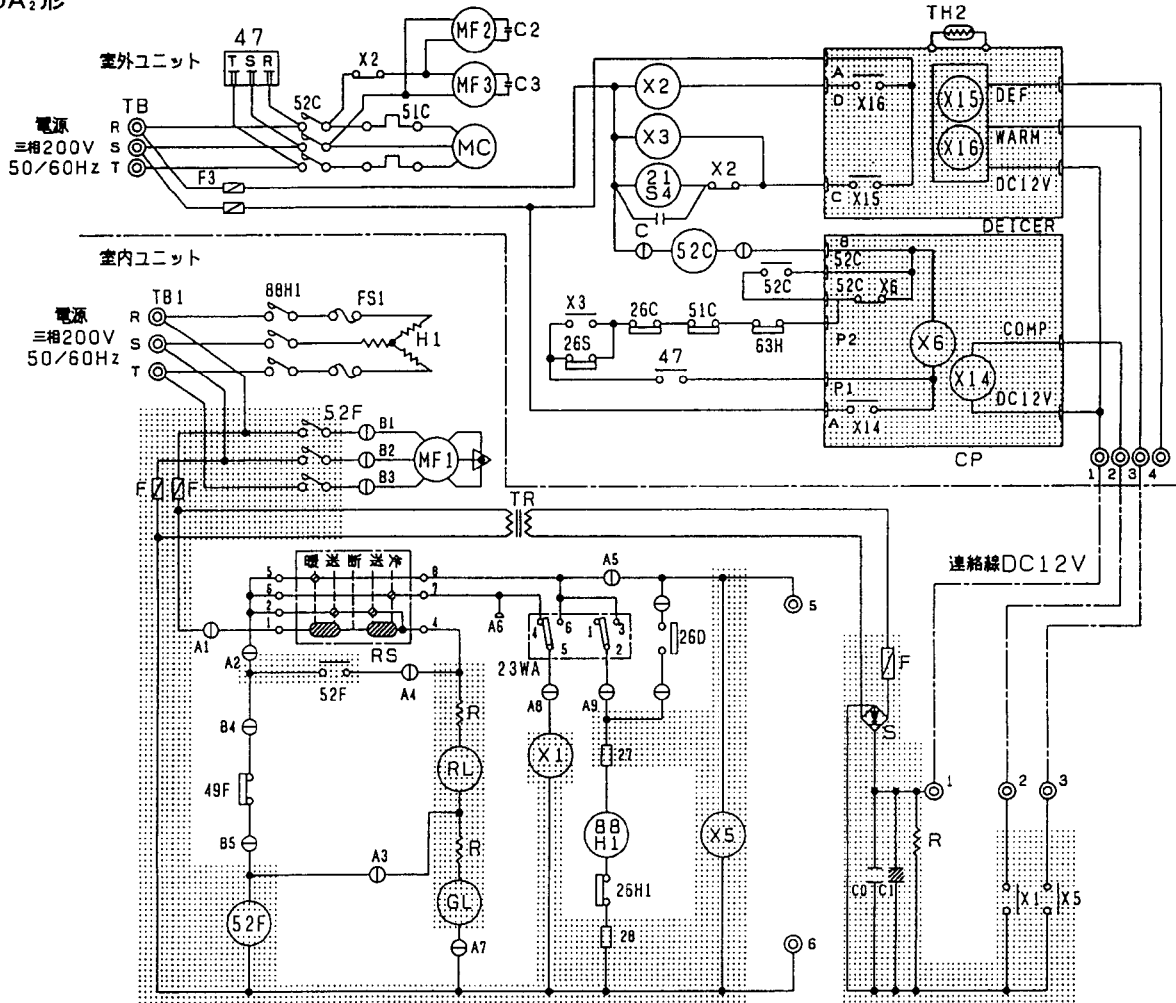
- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所。
- 海浜地区等塩分の多い所…耐塩害, 耐重塩害<BS, BSG>仕様を使用してください。
- 温泉地帯
- 硫化ガス, 揮発性ガス, 可燃性ガス, 可燃性粉じんなどが充満している所。
- 高周波加工機<高周波ウエルダー等>の近く。
- その他, 特殊なふんいきでは使用しないでください。



# 6. 電気配線図及びフローチャート

(1)直吹きタイプ<PFH形>セパレート  
PFH-J80A<sub>2</sub>形

●作動説明は次頁に掲載。



記号説明

記号欄の〈 〉は現地手配部品 〈 > は別売部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1	送風機用電動機<室内>	RL	表示灯<点灯>	C1	コンデンサ<平滑>
MF2-3	送風機用電動機<室外>	GL	表示灯<運転>	C2-3	コンデンサ<室外送風機運転用>
MC	圧縮機用電動機<室外>	R	抵抗	FS1	温度ヒューズ
52C	電磁接触器<圧縮機>	F, F3	ヒューズ	47	逆相防止器
51C	熱動過電流継電器<圧縮機>	X1~16	補助継電器	TH2	サーミスタ<霜取検知>
21S4	電磁弁<四方弁>	26H1	温度開閉器<過熱防止>	TB1	端子盤<電源>
52F	電磁接触器<室内送風機>	26C	温度開閉器<吐出温度>	CP	コンプレッサープロテクタ<保護装置自己保持>
H1	電熱器<暖房補助>	26S	温度開閉器<凍結防止>	DEICER	ディアイサー<霜取>
88H1	電磁接触器<補助電熱器>	26D	温度開閉器<冷風防止>	63H	圧力開閉器<高圧>
RS	ロータリースイッチ	TR	変圧器	C	コンデンサ<ノイズ防止>
23WA	温度調節器<自動発停>	S	整流器		
49F	温度開閉器<室内送風機>	CO	コンデンサ<サージ吸収>		

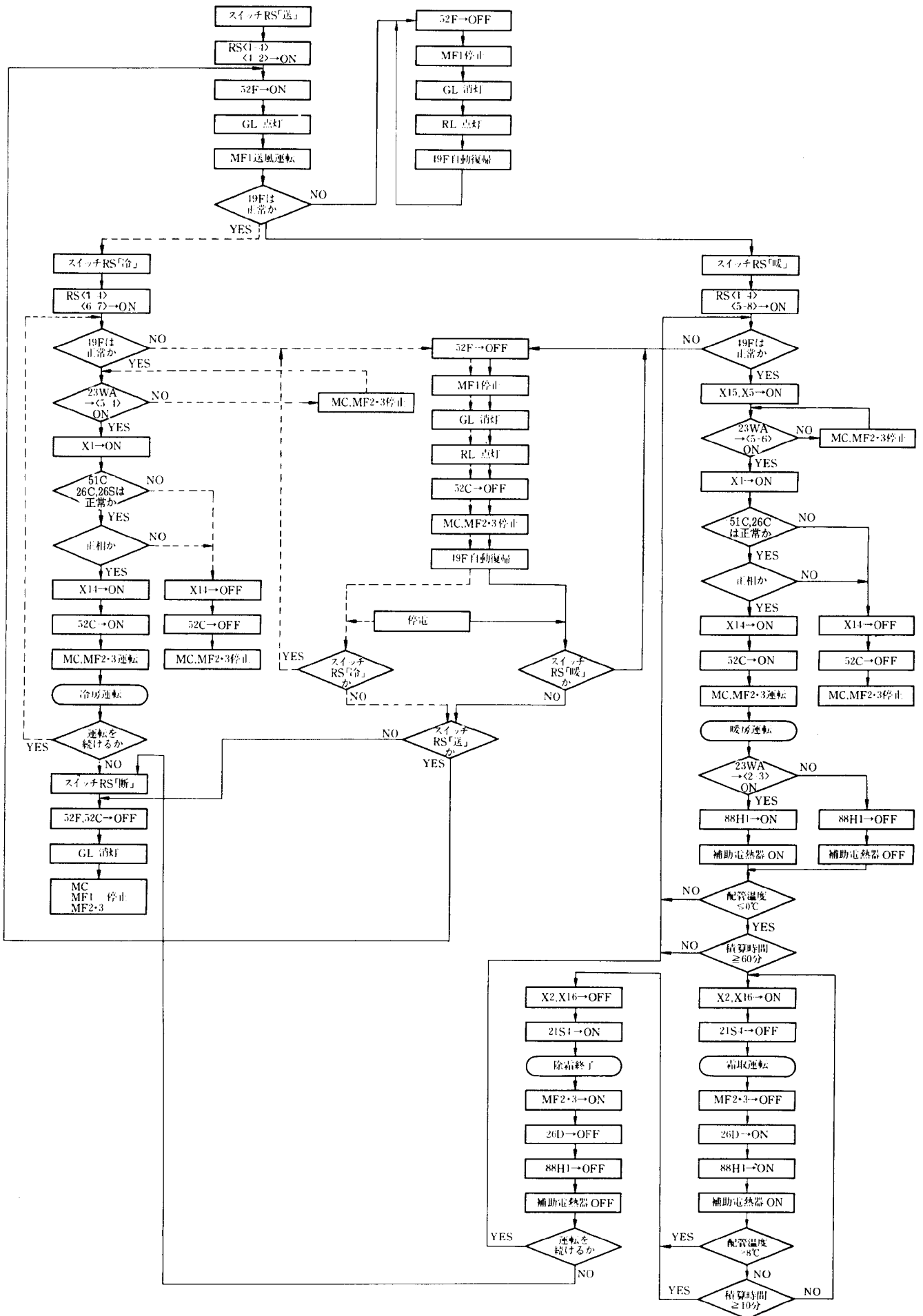
- 注1. 連絡線は極性がありますので番号<1, 2, 3>に従い配線してください。  
 2. 配線図中○はコネクタ、□は差込端子タブ◎は端子盤を示します。  
 3. 破線部分は現地配線を示します。  
 4. グレー部分はプリント板を示します。

項目	形名	PFH-J80A <sub>2</sub>	
電線	電源配線太さ	mm <sup>2</sup> 2.6	
	配線遮断器の場合	形式	NF-50CS<5kA>又はNF-50SS<10kA>
		定格電流	A 50
		ヒューズ容量	A 50
	分岐回路の場合	開閉器容量	A 60
		形式	NV-50C<50A>
定格感度		100mA 0.1sec以下	
分岐回路内	電源配線太さ	mm <sup>2</sup> 1.6	
	配線遮断器の場合	形式	NF-30CS<2.5kA>又はNF-30SS<5kA>又はNF-50SS<10kA>
		定格電流	A 15
		ヒューズ容量	A 15
	分岐回路の場合	開閉器容量	A 30
		形式	NV-30C<15A>
定格感度		30mA 0.1sec以下	

項目	形名	PFH-J80A <sub>2</sub>	
電線	電源配線太さ	mm <sup>2</sup> 1.6	
	配線遮断器の場合	形式	NF-30CS<2.5kA>又はNF-30SS<5kA>又はNF-50SS<10kA>
		定格電流	A 30
		ヒューズ容量	A 30
	分岐回路の場合	開閉器容量	A 30
		形式	NV-30C<30A>
定格感度		30mA 0.1sec以下	
室内分岐回路	室内外連絡電線太さ	mm <sup>2</sup> 1.6	
	接地線太さ	mm <sup>2</sup> 1.6	

- 注1. この表は標準仕様品に適用します。補助電熱器容量変更の場合は適用できませんので内線規程<JEAC8001-1990>により選定してください。  
 2. 配線太さは金風管配線の場合の最小太さを示します。  
 3. ヒューズ容量はB種ヒューズを使用する場合について示します。

作動説明  
PFH-J80A<sub>2</sub>形フローチャート



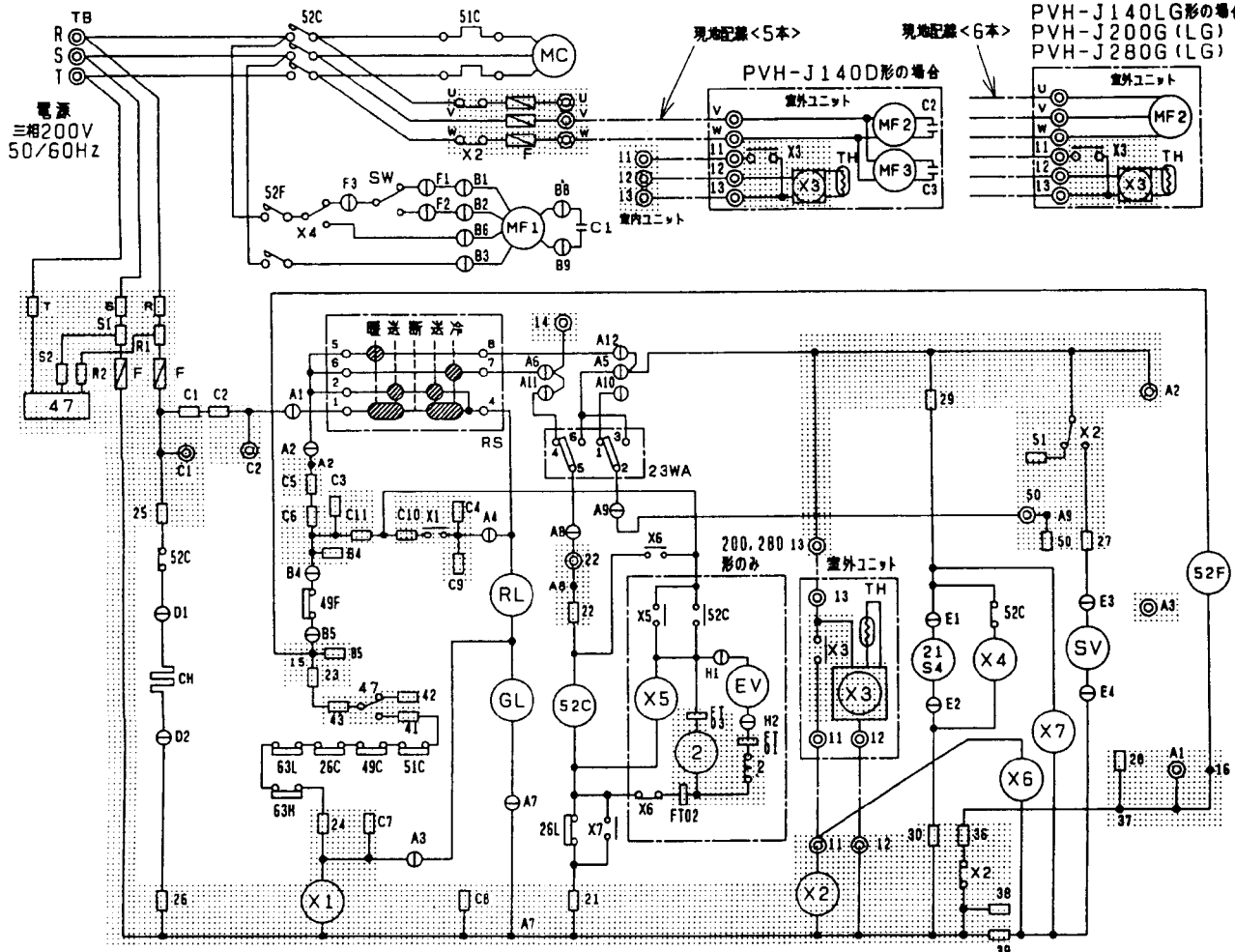
## (2)直吹きタイプ<PAH形>リモート

PAH-J140PG<L>形  
PAH-J200PG<L>形  
PAH-J280PG<L>形

### 配線本数

電源 室外ユニット 200V 3本  
<PVH-J140D形のみ2本>  
<室内ユニットより>  
室内ユニット 200V 3本  
室内外連絡線 3本

PVH-J140LG形の場合  
PVH-J200G(LG)  
PVH-J280G(LG)



### 記号説明

\*印の部品は200・280形のみ。

記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	49F	熱動温度開閉器<室内送風機>	CH	電熱器<クランクケース>	26C	温度開閉器<吐出温度>
MF1	送風機用電動機<室内側>	23WA	温度調節器<自動発停>	47	逆相防止器	26L	温度開閉器<凍結防止>
MF2・3	送風機用電動機<室外側>	63H	圧力開閉器<高压>	21S4	電磁弁<四方>	C1, 2, 3	コンデンサ<室内外送風機>
52C	電磁接触器<圧縮機・室外送風機>	63L	圧力開閉器<低压>	SV	電磁弁<三方>	SW	切換スイッチ<強弱>
52F	電磁接触器<室内送風機>	X1 X4, X6, X7	補助継電器	GL	表示灯<運転>	2	* 限時継電器
51C	熱動過電流継電器<圧縮機>	F	ヒューズ	RL	表示灯<点検>	EV	* 電磁弁<バイパス>
49C	熱動温度開閉器<圧縮機>	RS	ロータリスイッチ	TB	電源端子盤	X5	* 補助継電器

注1. 配線図中○はコネクタ, ◎は端子台, □は差込端子タブを示します。

2. グレー部分は、プリント板を示します。

3. 電源配線は、必ず正相にて接続してください。逆相の場合は、逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。この場合には、必ず電源線を2本入れかえて接続してください。

項目	形名	PAH-J140PG	PAH-J200PG	PAH-J280PG	
電源配線太さ	mm <sup>2</sup>	5.5<23m>	8.0<26m>	22<39m>	
分岐回路	配線の場合				
	形式	NF50-C<5kA>またはNF50-S<10kA>	NF60-C<5kA>またはNF60-S<10kA>	NF100-C<25kA>またはNF100-S<50kA>	
	定格電流	A	50	60	100
	ヒューズ容量	A	50	75	100
漏電遮断器の場合	開閉器容量	A	60	100	100
	形式	NV50-C<50A>	NV60-C<60A>	NV100-C<100A>	
室内外連絡電線太さ	mm <sup>2</sup>		2.0		
接地線太さ	mm <sup>2</sup>	3.5	5.5	5.5	

注1. 配線要領は、内線規程<JEAC8001-1990>によってください。

2. 配線太さは、金属管配線・合成樹脂管配線<挿入電線数3本以下>の場合の最小値を示します。

3. 配線太さ欄の<>内は、電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。<>内数値よりこう長が長くなる場合は、1段太い電線を使用してください。

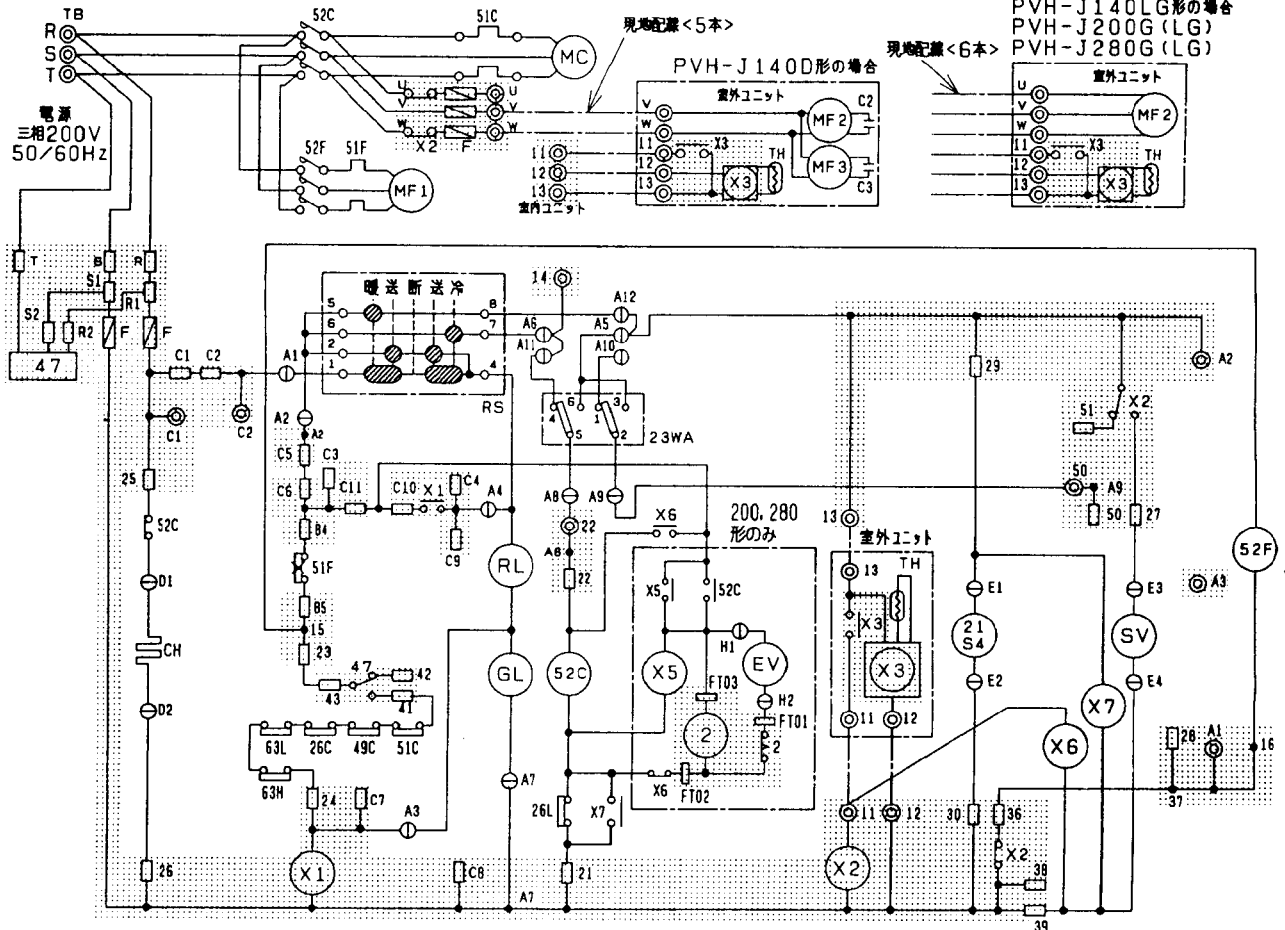
4. ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。

5. 別売にて用意していますベーパーパン・電気ヒータを組込んでユニット本体と同電源にする場合は、電源配線太さ及び開閉器、遮断器の容量の再選定が必要となります。

(3)ダクトタイプ<PAH形>リモート  
 PAH-J140DG-H<L>形  
 PAH-J200DG-H<L>形  
 PAH-J280DG-H<L>形

⇒配線本数

電源 室外ユニット 200V 3本  
 <PVH-J140D形のみ2本>  
 <室内ユニットより>  
 室内ユニット 200V 3本  
 室内外連絡線 3本



記号説明

※印の部品は200・280形のみ。

記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	51F	熱動過電流継電器<室内送風機>	CH	電熱器<クランクケース>	26C	温度閉閉器<吐出温度>
MF1	送風機用電動機<室内側>	23WA	温度調節器<自動発停>	47	逆相防止器	26L	温度閉閉器<凍結防止>
MF2・3	送風機用電動機<室外側>	63H	圧力閉閉器<高圧>	21S4	電磁弁<四方>	C2, C3	コンデンサ<室内外送風機>
52C	電磁接触器<圧縮機・室外送風機>	63L	圧力閉閉器<低圧>	SV	電磁弁<三方>	SW	切換スイッチ<強弱>
52F	電磁接触器<室内送風機>	X1-X4, X6, X7	補助継電器	GL	表示灯<運転>	2	※ 限時継電器
51C	熱動過電流継電器<圧縮機>	F	ヒューズ	RL	表示灯<点検>	EV	※ 電磁弁<バイパス>
49C	熱動温度閉閉器<圧縮機>	RS	ロータリスイッチ	TB	電源端子盤	X5	※ 補助継電器

注1. 配線図中○はコネクタ、◎は端子台、□は差込端子タブを示します。

2. グレー部分は、プリント板を示します。

3. 電源配線は、必ず正相にて接続してください。逆相の場合は、逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。この場合には、必ず電源線を2本入れかえて接続してください。

4. 51Fにより異常停止した場合は、異常を取り除いた後、手動でリセットしてください。

項目	形名	PAH-J140DG-H	PAH-J200DG-H	PAH-J280DG-H	
室内送風機電動機出力	kW	0.75	1.5	1.5, 2.2	
電源配線太さ	mm <sup>2</sup>	5.5<23m>	8.0<26m>	14<35m> 22<39m>	
分岐	配線の場合遮断形	NF50-C<5kA> または NF50-S<10kA>	NF60-C<5kA> または NF60-S<10kA>	NF100-C<25kA> または NF100-S<50kA>	
		定格電流	A	50	60
回路	刀形閉器の場合遮断形	50	75	75	100
		閉閉器容量	A	60	100
回路	漏電遮断形	NV50-C<50A>	NV60-C<60A>	NV100-C<75A>	NV100-C<100A>
		定格感度	30mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下
室内外連絡電線太さ	mm <sup>2</sup>	2.0			
接地線太さ	mm <sup>2</sup>	3.5	5.5	5.5	

注1. 配線要領は、内線規程<JEC8001-1990>によってください。

2. 配線太さは、金属管配線・合成樹脂管配線<挿入電線数3本以下>の場合の最小値を示します。

3. 配線太さ欄の<>内は、電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。<>内数値よりこう長が長くなる場合は、1段太い電線を使用してください。

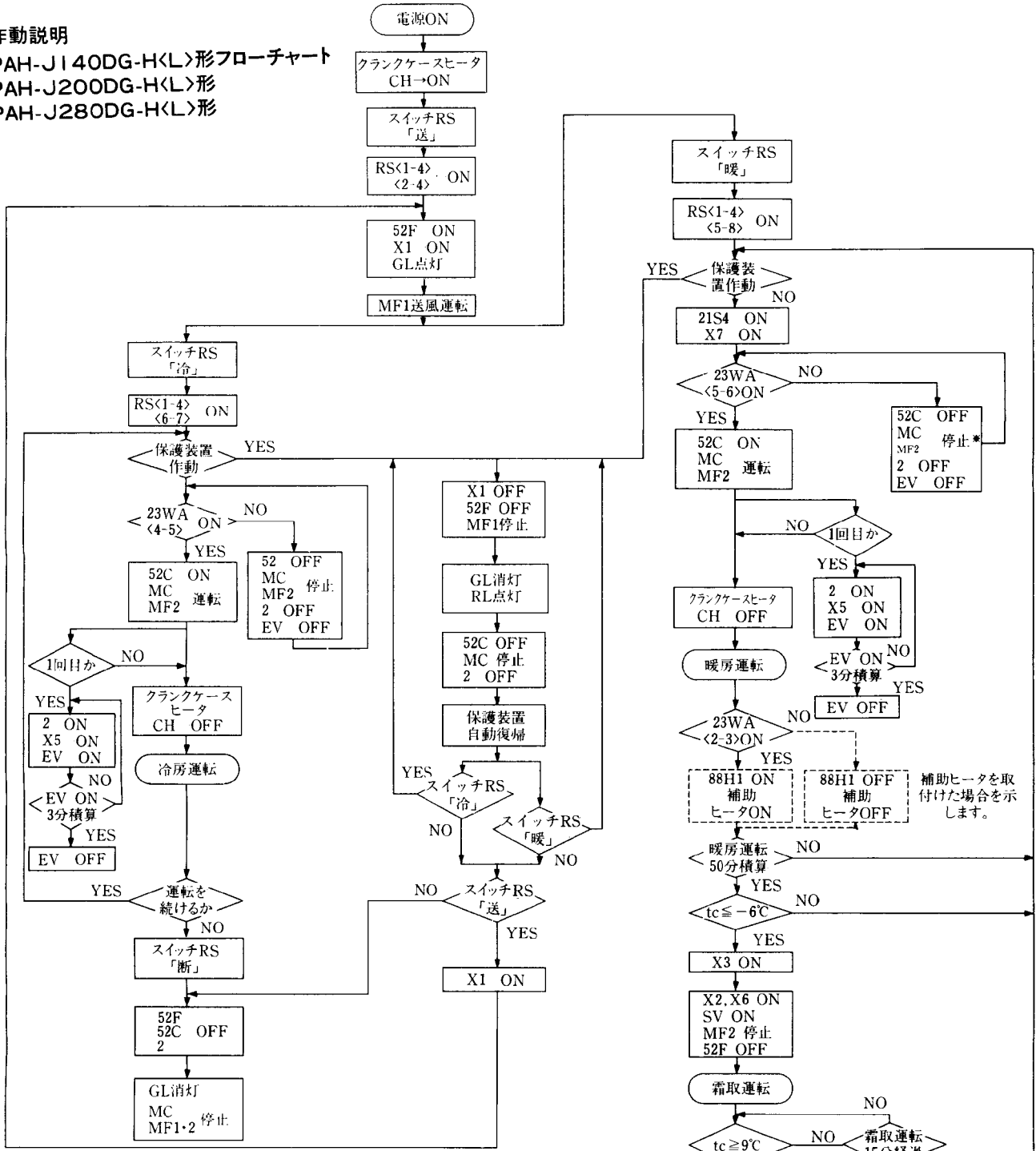
4. ヒューズはB種ヒューズを使用する場合は示します。

5. 別売にて用意していますペーパーパン・電気ヒータを組込んでユニット本体と同一電源にする場合は、電源配線太さ及び閉閉器、遮断器の容量の再選定が必要となります。



作動説明

PAH-J140DG-H<L>形フローチャート  
 PAH-J200DG-H<L>形  
 PAH-J280DG-H<L>形



● 冷房運転時温調の作動

室内温度	← 低	15	20	25	30	35	高
23WA<4-5>				OFF ←	→ ON		圧縮機

● 暖房運転時温調の作動

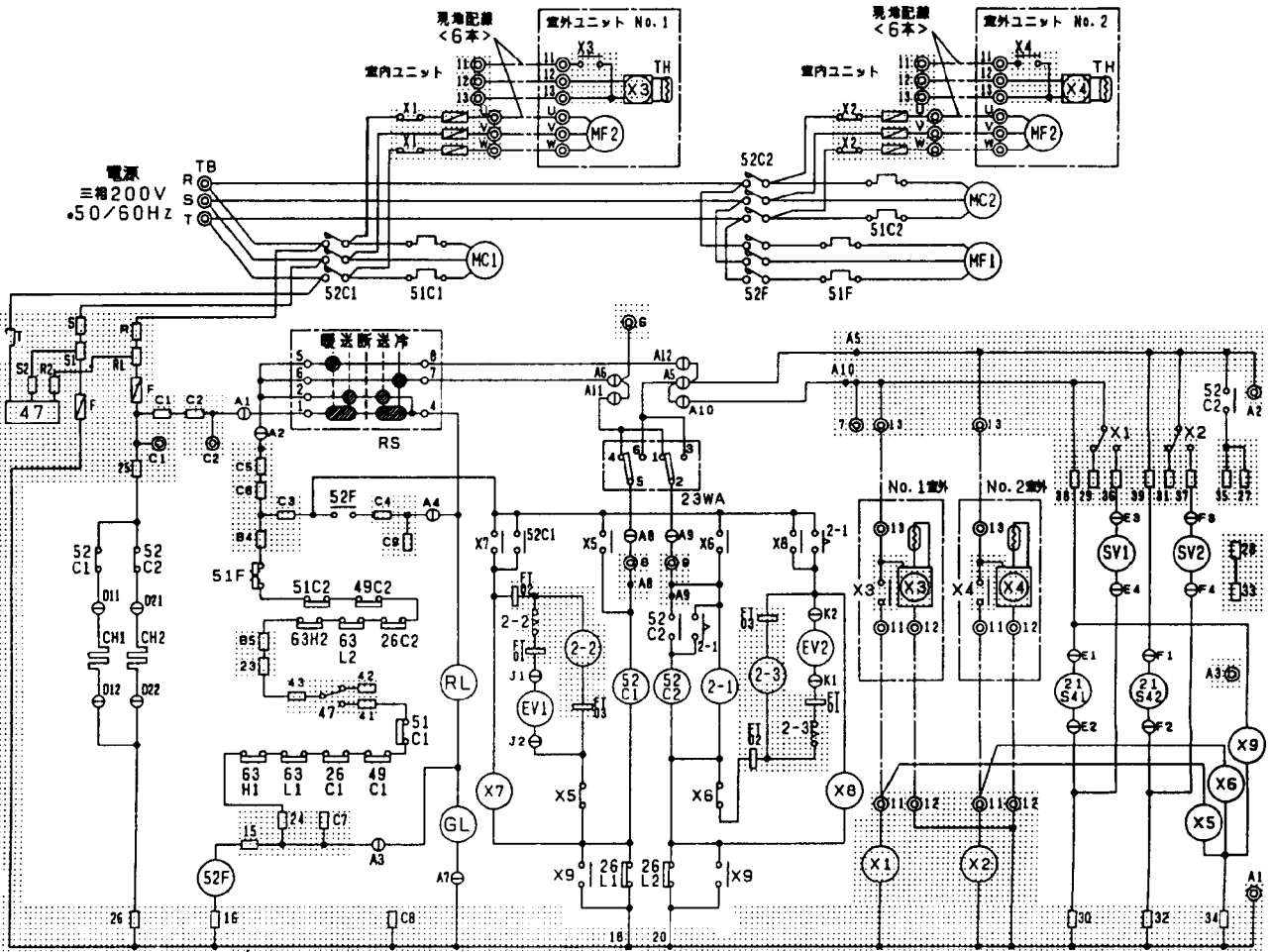
室内温度	← 低	15	20	25	30	35	高
23WA<5-6>					ON →	→ OFF	No.1 圧縮機
23WA<2-3>					ON ←	→ OFF	補助ヒータ

注. 温調の温度はOFFするときの温度です。<ディファレンシャル2deg>

PAH-J40ODG<L>形  
PAH-J56ODG<L>形

⇒配線本数

電源 室外ユニット 200V 6本  
<室内ユニットより>  
室内ユニット 200V 3本  
室内外連絡配線 6本



記号説明

※印の部品は200・280形のみ。

記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC1・2	圧縮機用電動機	49C1・2	熱動温度開閉器<圧縮機>	F	ヒューズ	GL	表示灯<運転>
MF1	送風機用電動機<室内側>	23WA	温度調節器<自動発停>	RS	ロータリスイッチ	RL	表示灯<点検>
MF2	送風機用電動機<室外側>	63H1・2	圧力開閉器<高圧>	CH1・2	電熱器<クランクケース>	TB	電源端子盤
52C1・2	電磁接触器<圧縮機・室外送風機>	63L1・2	圧力開閉器<低圧>	21S4 1・2	電磁弁<四方>	2-1・2・3	限時継電器
52F	電磁接触器<室内送風機>	26C1・2	温度開閉器<吐出温度>	SV1・2	電磁弁<三方>		
51C1・2	熱動過電流継電器<圧縮機>	26L1・2	温度開閉器<凍結防止>	EV1・2	電磁弁<バイパス>		
51F	熱動過電流継電器<室内送風機>	X1-X9	補助継電器	47	逆相防止器		

注1. 配線図中○はコネクタ, ⊙は端子台, □は差込端子タブを示します。

2. グレー部分は、プリント板を示します。

3. 電源配線は、必ず正相にて接続してください。逆相の場合は、逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。この場合には、必ず電源線を2本入れかえて接続してください。

4. 51Fにより異常停止した場合は、異常を取り除いた後、手動でリセットしてください。

項目	形名	PAH-J40ODG	PAH-J56ODG		
室内送風機電動機出力	kW	2.2	3.7		
電源配線太さ	mm <sup>2</sup>	22<39m>	38<47m>		
分岐回路	配線の遮断	NF100-C<25kA>	NF225-C<30kA>		
		または NF100-S<50kA>	または NF225-S<50kA>		
	定格電流	A	100	125	175
	ヒューズ容量	A	100	100	150
漏電遮断	開閉器容量	A	100	100	200
	形式	NV100-C<100A>	NV225-C<125A>	NV225-C<175A>	
室内外連絡電線太さ	mm <sup>2</sup>		2.0		
接地線太さ	mm <sup>2</sup>	5.5	8.0	14	

注1. 配線要領は、内線規程<JEAC8001-1990>によってください。

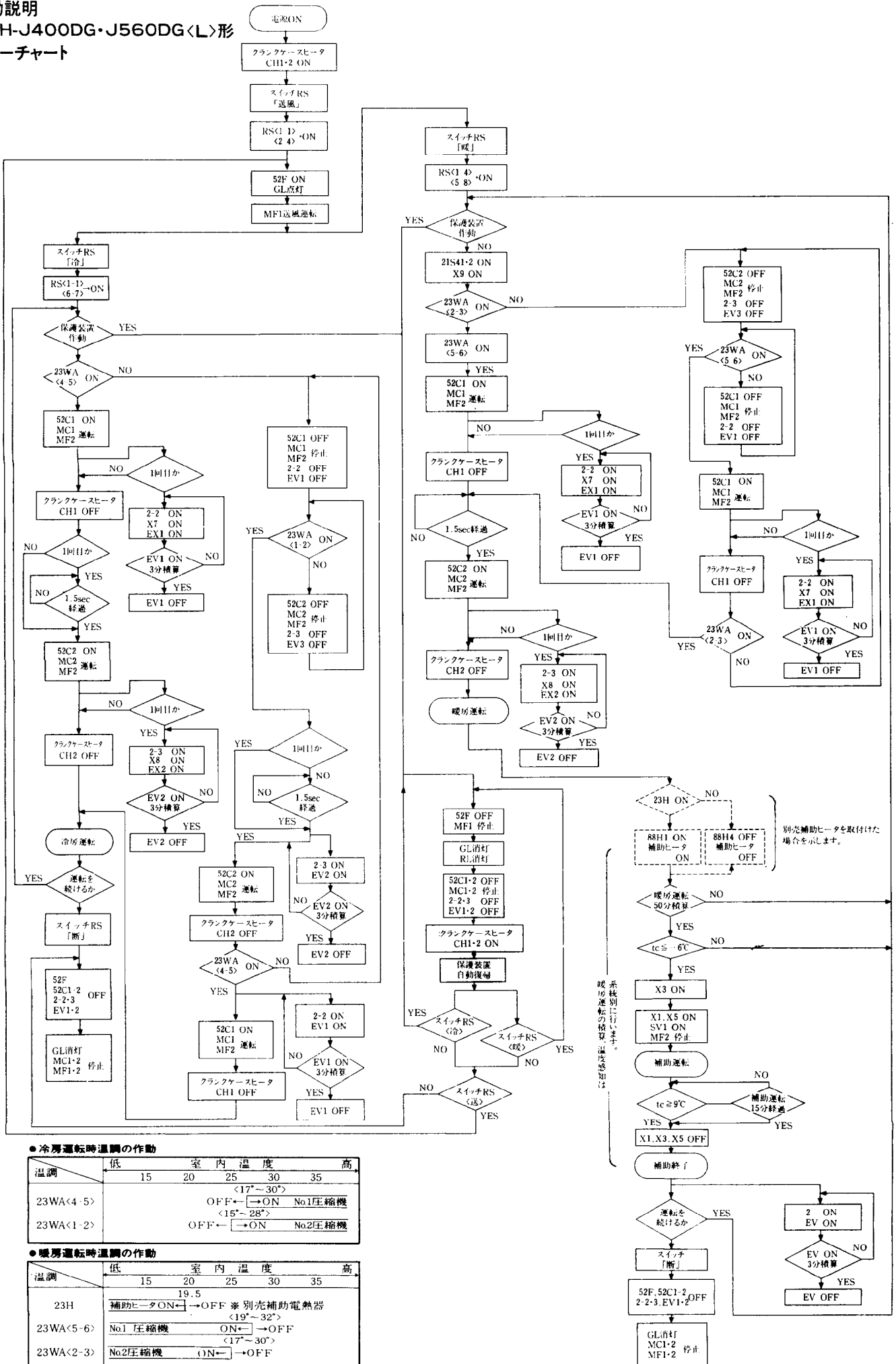
2. 配線太さは、金属管配線・合成樹脂管配線<挿入電線数3本以下>の場合の最小値を示します。

3. 配線太さ欄の<>内は、電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。<>内数値よりこう長が長くなる場合は、1段太い電線を使用してください。

4. ヒューズはB種ヒューズを使用する場合があります。

5. 別売にて用意していますパーパパン・電気ヒータを組込んでユニット本体と同電源にする場合は、電源配線太さ及び開閉器、遮断器の容量の再選定が必要となります。

作動説明  
PAH-J400DG・J560DG<L>形  
フローチャート



●冷房運転時温度の作動

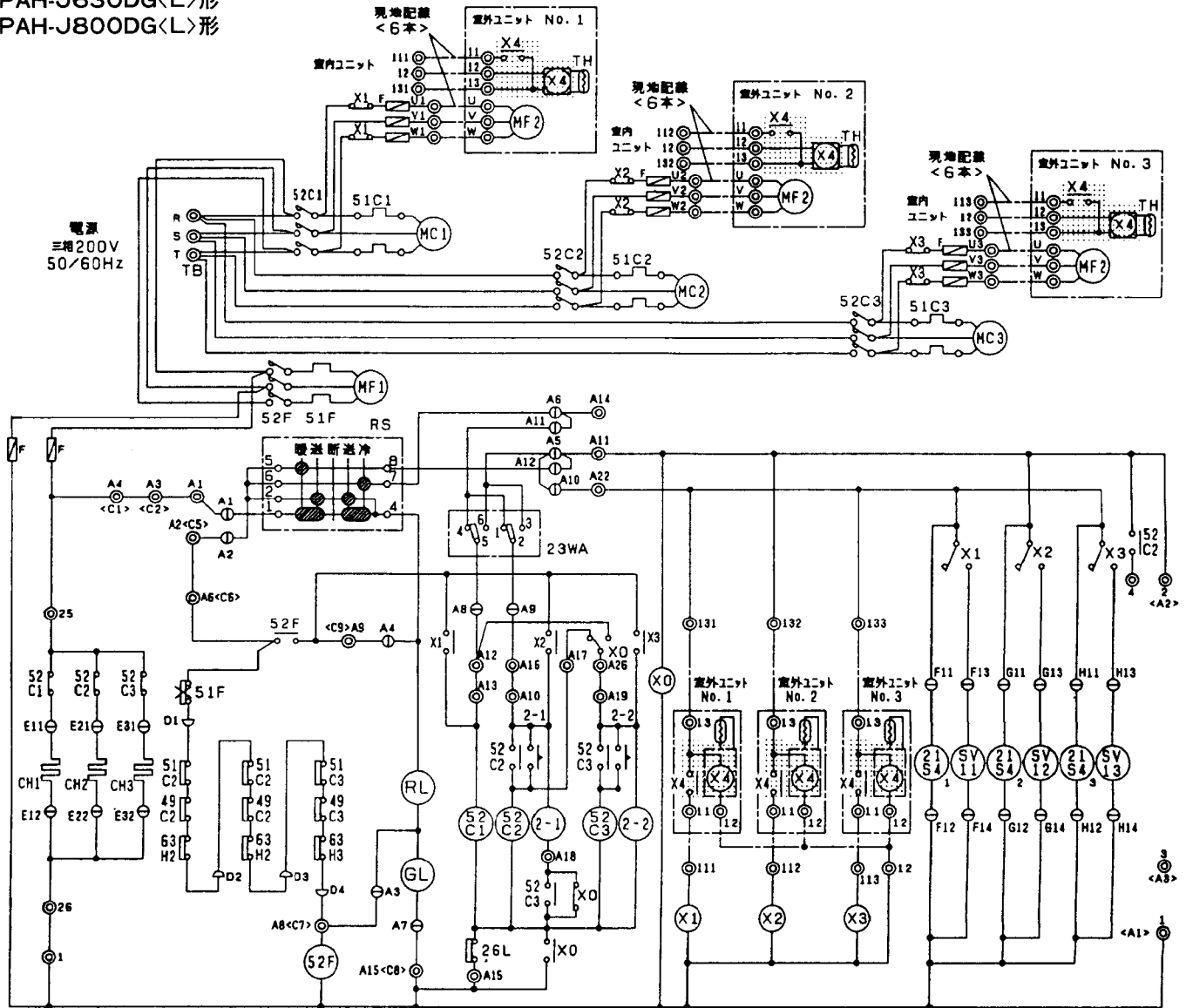
室温	低	15	20	室内温度	25	30	35	高
23WA<4-5>	OFF ←		ON		No1圧縮機			
23WA<1-2>	OFF ←		ON		No2圧縮機			

●暖房運転時温度の作動

室温	低	15	19.5	20	25	30	35	高
23H	補助ヒーターON ←		OFF		※別売補助電熱器			
23WA<5-6>	No1 圧縮機		ON ←		OFF			
23WA<2-3>	No2 圧縮機		ON ←		OFF			

注. 室温の温度はOFFするときの温度です。(ディファレンシャル2deg)

PAH-J630DG<L>形  
PAH-J800DG<L>形



記号説明

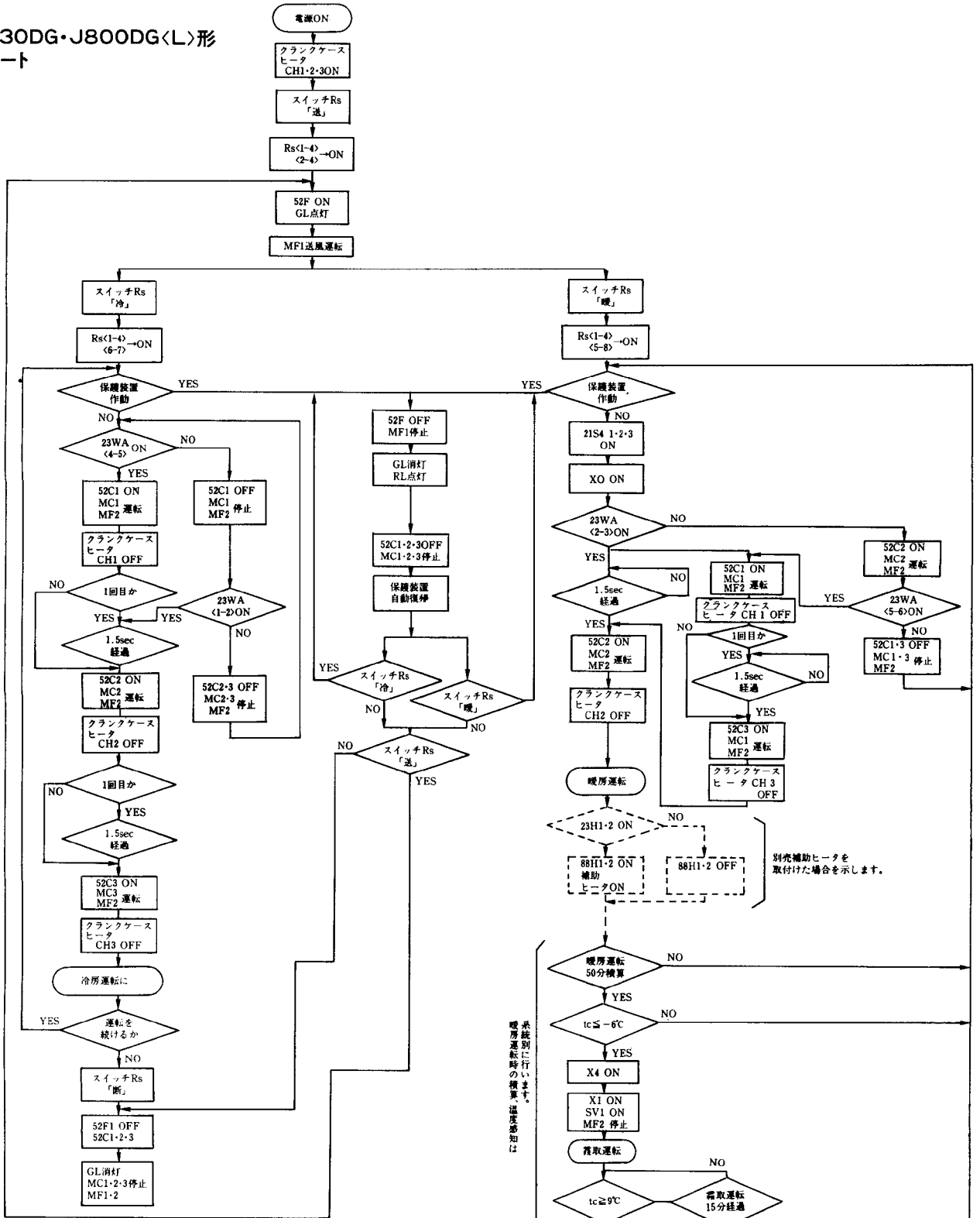
記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC1・2・3	圧縮機用電動機	49C1・2・3	熱動温度開閉器<圧縮機>	21S41・42・43	電磁弁<四方>
MF1	送風機用電動機<室内側>	63H1・2・3	圧力開閉器<高圧>	SV11・12・13	電磁弁<三方>
MF2	送風機用電動機<室外側>	23WA	温度調節器<自動発停>	2-1・2	限時継電器
52C1・2・3	電磁接触器<圧縮機・室外送風機>	X0・1・2・3・4	補助継電器	GL	表示灯<運転>
52F	電磁接触器<送風機>	F	ヒューズ	RL	表示灯<点検>
51C1・2・3	熱動過電流継電器<圧縮機>	RS	ロータリスイッチ	26L	温度開閉器<凍結防止>
51F	熱動過電流継電器<室内送風機>	CH1・2・3	電熱器<クランクケース>	TB	電源端子盤

1. 配線図中ⓐはコネクタ、ⓑは端子台を示します。
2. 一点鎖線は現地配線を示します。
3. 51Fにより異常停止した場合は、異常を取り除いた後、手動でリセットしてください。

項目	形名	PAH-J630DG	PAH-J800DG	
室内送風機電動機出力	kW	3.7	5.5	
電源配線太さ	mm <sup>2</sup>	50	80	
分岐	配線の 場合 遮断	型式	NF225-C<30kA> または NF225-S<50kA>	
		定格電流	A	150
回路	形開閉 の場合	ヒューズ容量	A	150
		開閉器容量	A	200
遮断	電の 場合	型式	NV225-C<150A>	NV225-C<200A>
		定格感度	100~200mA 0.1sec以下	100~200mA 0.1sec以下
室内外連絡電線太さ	mm <sup>2</sup>	2.0	2.0	
接地線太さ	mm <sup>2</sup>	22	22	

1. 配線太さは金属管配線の場合の最小太さを示します。
2. B種ヒューズを使用する場合について示します。

作動説明  
PAH-J630DG・J800DG<L>形  
フローチャート



●冷房運転時温度調節の作動

温度	室内温度					
	低	15	20	25	30	高
23WA<4-5>				<17~30>		
				OFF←	→	No.1圧縮機 ON
23WA<1-2>				<15~28>		
				OFF←	→	No.2・3圧縮機 ON

●暖房運転時温度調節の作動

温度	室内温度					
	低	15	20	25	30	高
23H			19.5			
			補助ヒータON←	→OFF	※別売補助電熱機器 <19~32>	
23WA<5-6>						
			No.1・3圧縮機	ON←	→OFF	
23WA<2-3>						
			No.2圧縮機	ON←	→OFF	<17~30>

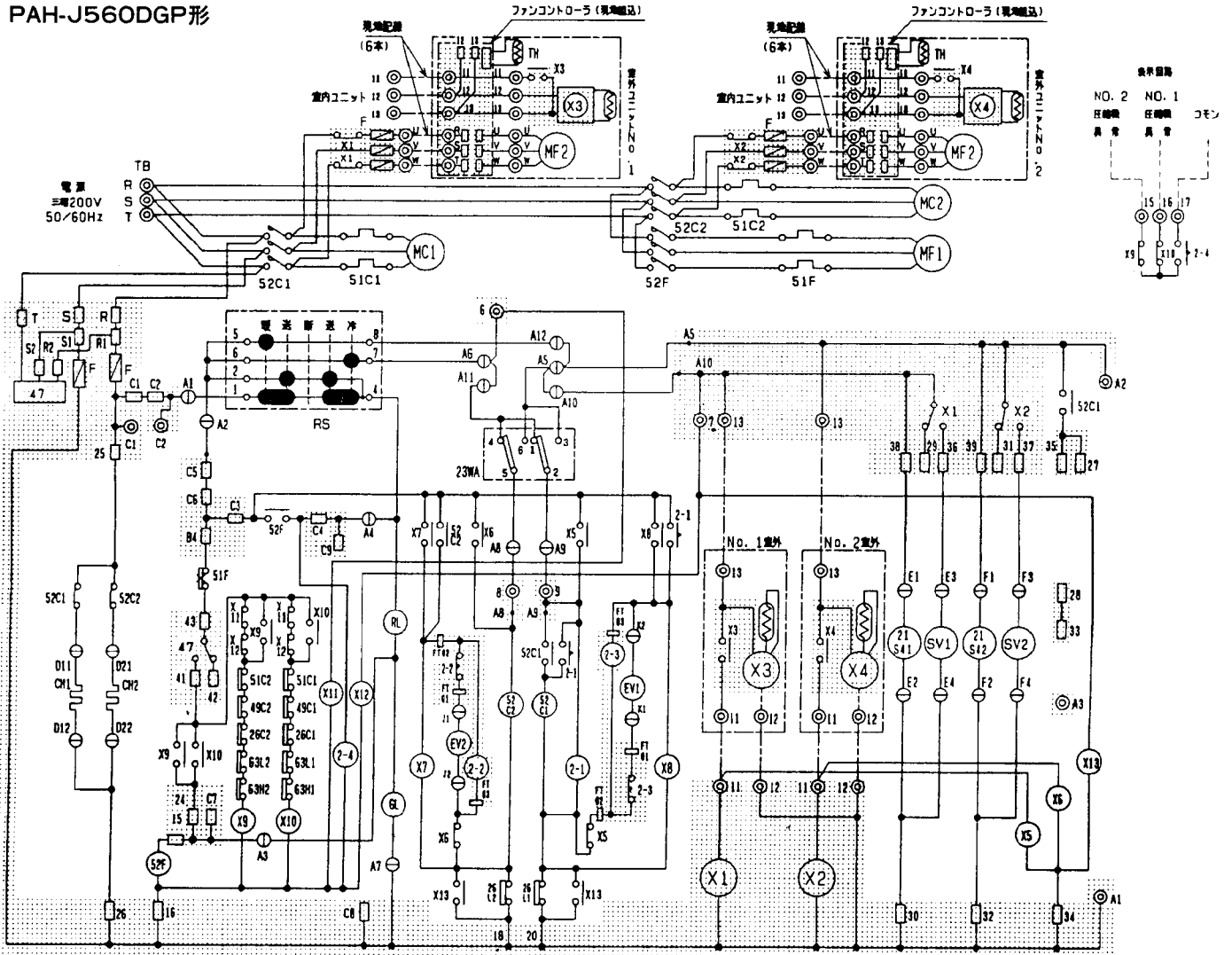
注. 温度調節の温度はOFFするときの温度です。<ディファレンシャル2deg>

※暖房運転時に行います。温度感知は

(4)ダクトタイプ<PAH-DGP>リモートパチンコ店向

PAH-J400DGP形

PAH-J560DGP形



記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC1・2	圧縮機用電動機	49C1・2	熱動温度開閉器<圧縮機>	26C1・2	温度開閉器<吐出温度>	GL	表示灯<運転>
MF1	送風機用電動機<室内側>	23WA	温度調節器<自動発停>	26L1・2	温度開閉器<凍結防止>	RL	表示灯<点検>
MF2	送風機用電動機<室外側>	63H1・2	圧力開閉器<高圧>	X1~X13	補助継電器	TB	電源端子盤
52C1・2	電磁接触器<圧縮機・室外送風機>	63L1・2	圧力開閉器<低圧>	21S41・2	電磁弁<四方>	2-1~2-4	限時継電器
52F	電磁接触器<室内送風機>	F	ヒューズ	SV1・2	電磁弁<三方>	TH	サーミスタ
51C1・2	熱動過電流継電器<圧縮機>	RS	ロータリスイッチ	EV1・2	電磁弁<バイパス>	47	逆相防止器
51F	熱動過電流継電器<室内送風機>	CHI・2	電熱器<クラックケース>				

- 注1. 配線図○はコネクタ、◎は端子台、□は差込端子タブを示します。
- 注2. グレー部分は、プリント板を示します。
- 注3. 電源配線は、必ず正相にて接続してください。逆相の場合は、逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。この場合には、必ず電源線を2本入れかえて接続してください。
- 注4. 51Fにより異常停止した場合は、異常を取り除いた後、手動でリセットしてください。

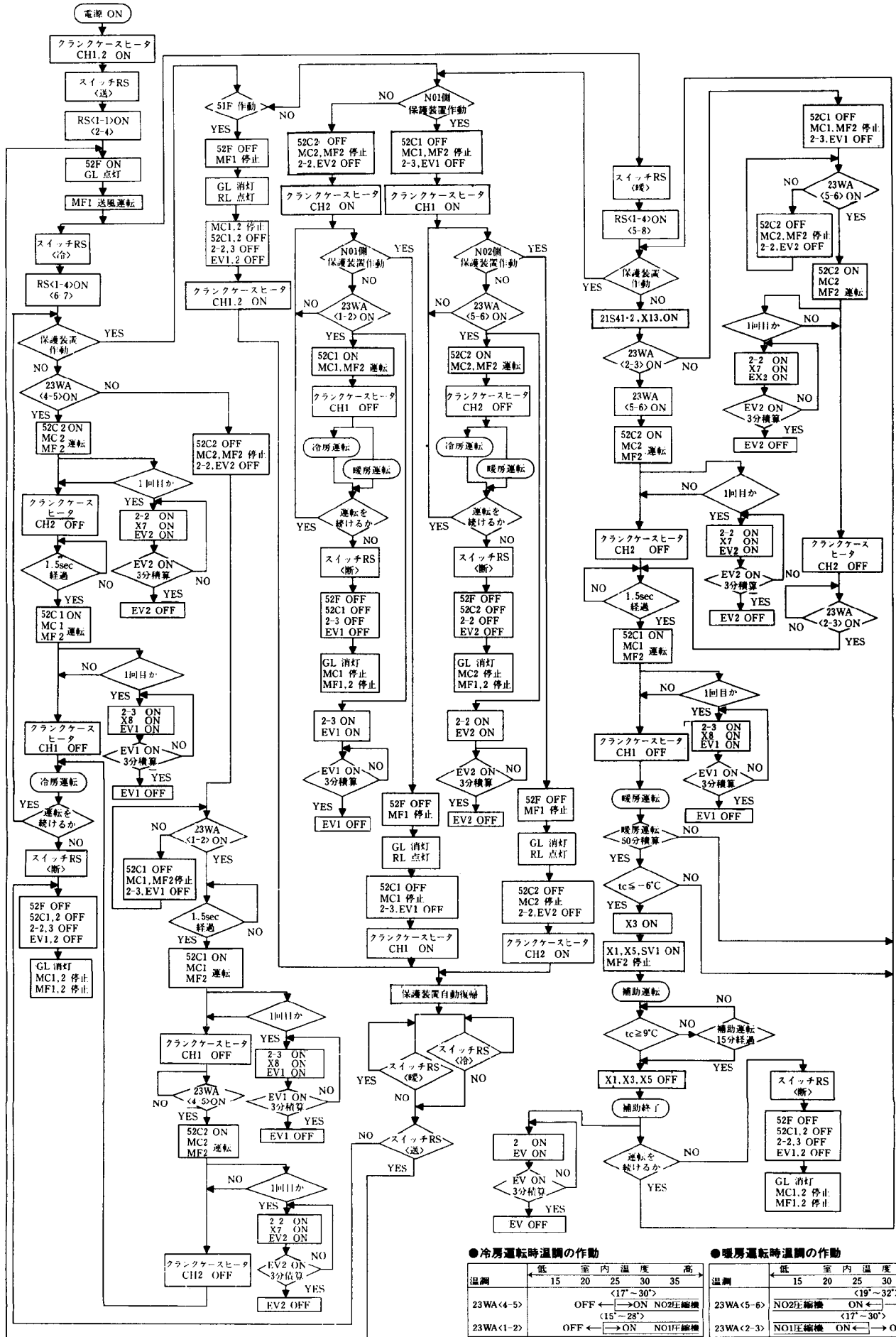
名称	記号	形名	PAH-J400DGP	PAH-J560DGP
熱動過電流継電器<圧縮機>	51C1, 51C2		38A	55A
熱動過電流継電器<室内送風機>	51F1, 51F2		15A	22.5A
熱動温度開閉器<圧縮機>	49C1, 49C2		OFF 130±5°C ON 108±11°C	OFF 130±5°C ON 108±11°C
開圧閉器力		高圧	3.0 <sub>±0.2</sub> MPa	3.0 <sub>±0.2</sub> MPa
		復帰圧力	2.4±0.2MPa	2.4±0.2MPa
低圧		遮断圧力	0±0.02MPa	0±0.02MPa
		復帰圧力	0.06±0.04MPa	0.06±0.04MPa
温度開閉器<吐出温度>	26C1, 26C2		OFF 135±5°C ON 115±5°C	OFF 135±5°C ON 115±5°C
温度開閉器<凍結防止>	26L1, 26L2		OFF -8±2°C ON 13±2°C	OFF -8±2°C ON 13±2°C
逆相防止器	47		付	付

項目	形名	PAH-J400DGP	PAH-J560DGP		
室内送風機電動機出力	kW	3.7	5.5		
電源配線太さ	mm <sup>2</sup>	38<47m>	50<50m>		
分岐回路	配線の遮断	形 式	NF225-C<30kA> または NF225-S<50kA>	NF225-C<30kA> または NF225-S<50kA>	
		定格電流	A	125	175
	刀形閉器の場合	ヒューズ容量	A	100	150
		閉器容量	A	100	200
漏電遮断	形 式		NV225-C<125A>	NV225-C<175A>	
	定格感度		100mA 0.1sec以下	100~200mA 0.1sec以下	
室内外連絡電線太さ	mm <sup>2</sup>	2.0			
接地線太さ	mm <sup>2</sup>	8.0	14		

- 注1. 配線要領は、内線規程<JEC8001-1990>によってください。
- 注2. 配線太さは、金属管配線・合成樹脂管配線<挿入電線数3本以下>の場合の最小値を示します。
- 注3. 配線太さ欄の<>内は、電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。<>内数値よりこう長が長くなる場合は、1段太い電線を使用してください。
- 注4. ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。
- 注5. 別売にて用意していますペーパーパン・電気ヒータを組込んでユニット本体と同一電源にする場合は、電源配線太さ及び開閉器、遮断器の容量の再選定が必要となります。

作動説明

PAH-J400・J560DGP形 運転・停止フローチャート



●冷房運転時温度調の作動

温度	低	室内温度	高
23WA<4-5>	OFF	17~30	ON NO2圧縮機
23WA<1-2>	OFF	15~28	ON NO1圧縮機

●暖房運転時温度調の作動

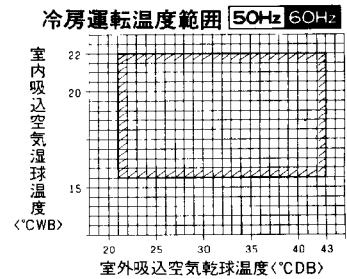
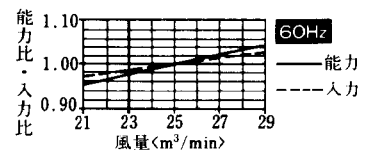
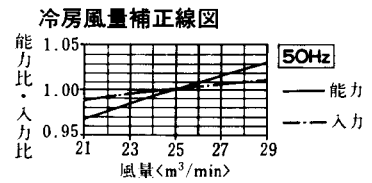
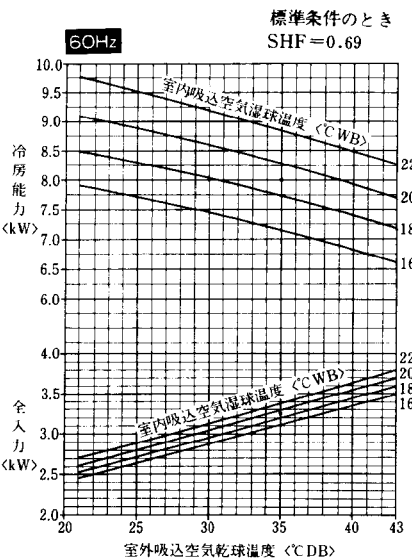
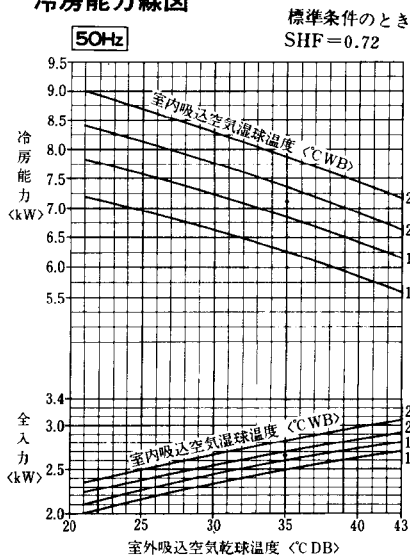
温度	低	室内温度	高
23WA<5-6>	ON NO2圧縮機	19~32	OFF
23WA<2-3>	ON NO1圧縮機	17~30	OFF

注. 温度の温度はOFFする時の温度です。(Δ: フィラメンタル 2deg)

# 7. 能力線図

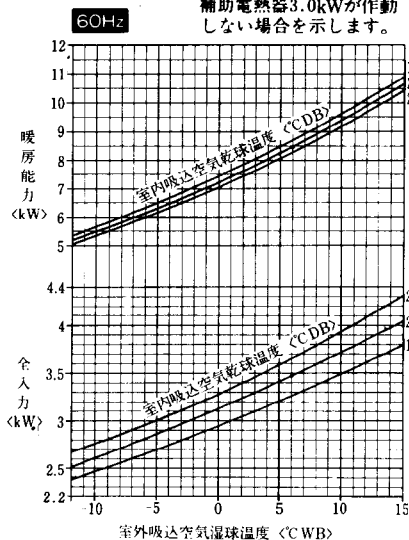
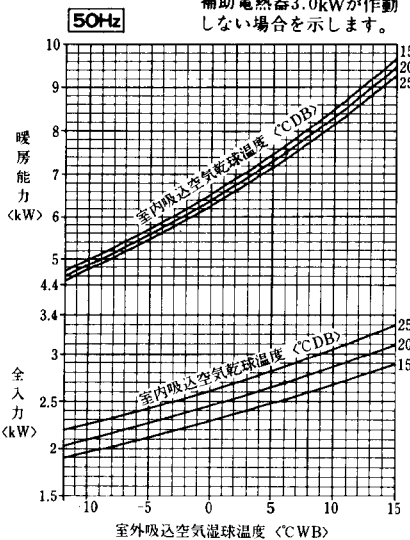
## (1)直吹きタイプ<PFH形>セパレート PFH-J80A<sub>2</sub>形 冷房能力線図

能力線図は、冷媒配管5m時です。冷媒配管が5m以上の場合には、能力線図の値にP281『冷媒配管延長長さによる能力減少』の補正係数をかけた値が能力となります。

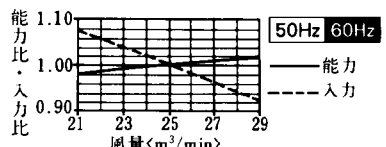


## 暖房能力線図

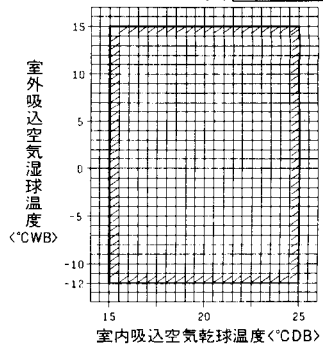
補助電熱器3.0kWが作動しない場合を示します。



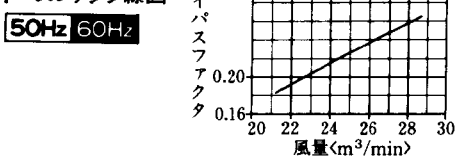
## 暖房風量補正線図



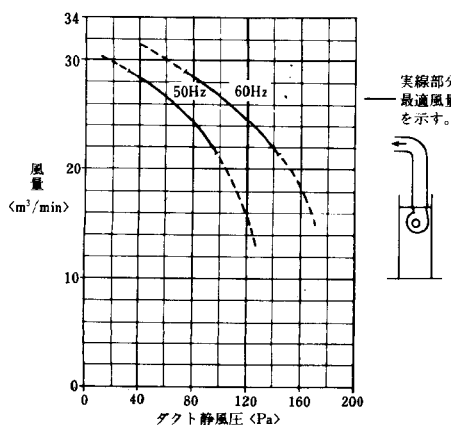
## 暖房運転温度範囲 50Hz 60Hz



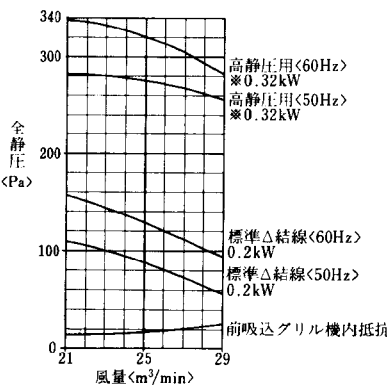
## バイパスファクタ線図



## 全ダクト静風圧—風量線図<△結線>

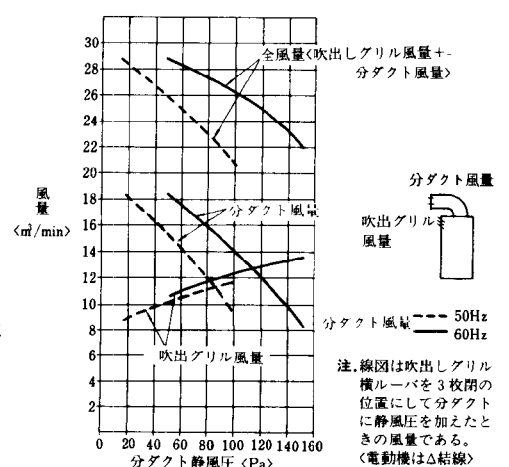


## 送風機性能線図



注. ※印は高静圧用電動機使用。

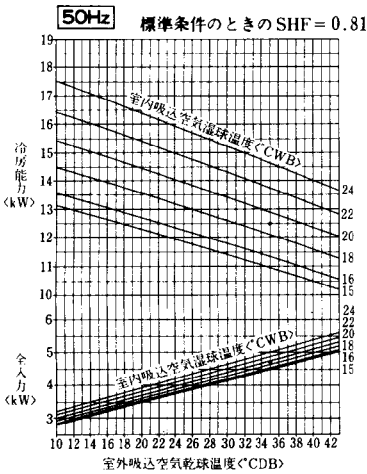
## 分ダクト静風圧—風量線図<△結線>



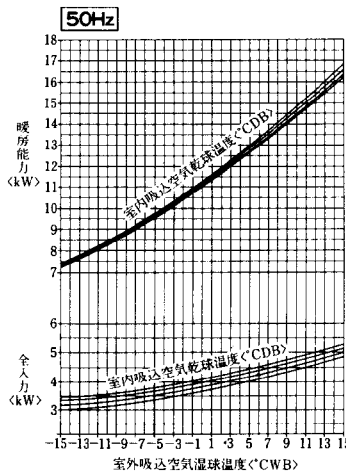


(2)直吹タイプ<PAH形>リモート  
PAH-JI40PG<L>形  
冷房能力線図

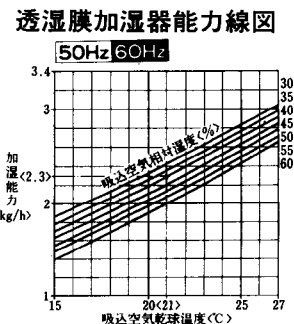
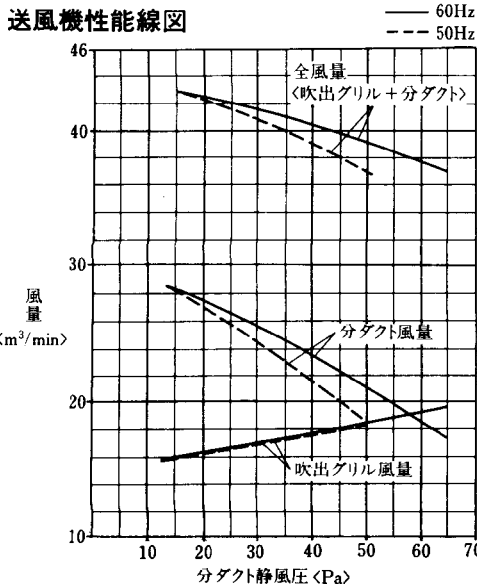
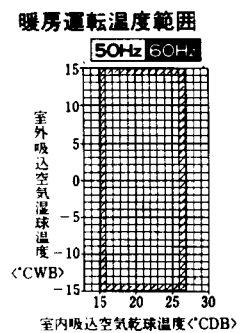
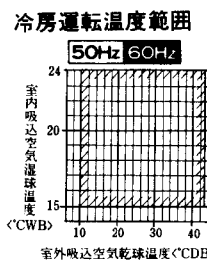
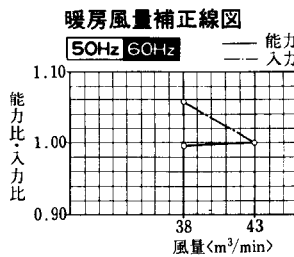
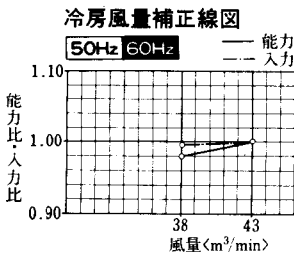
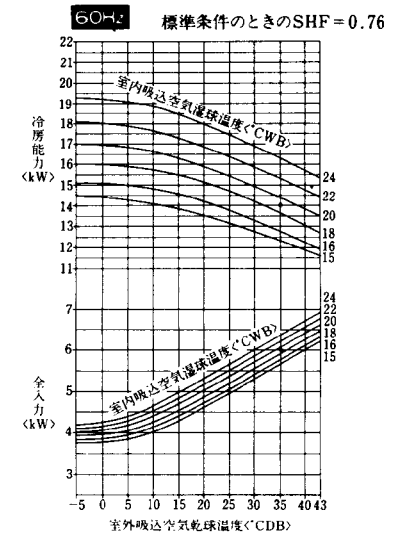
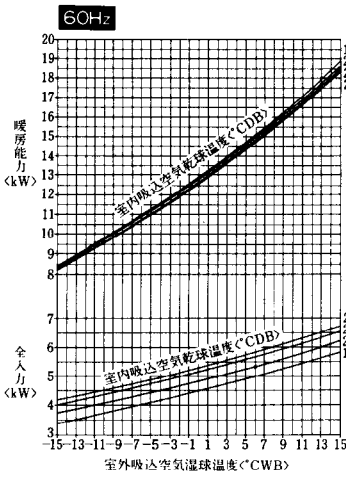
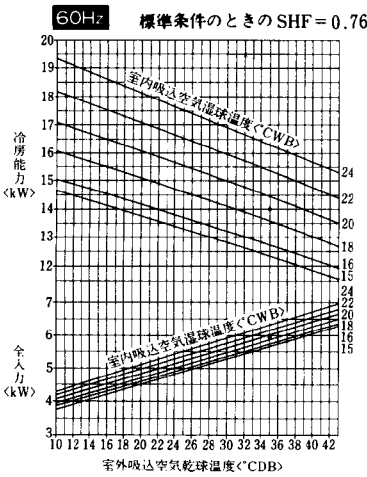
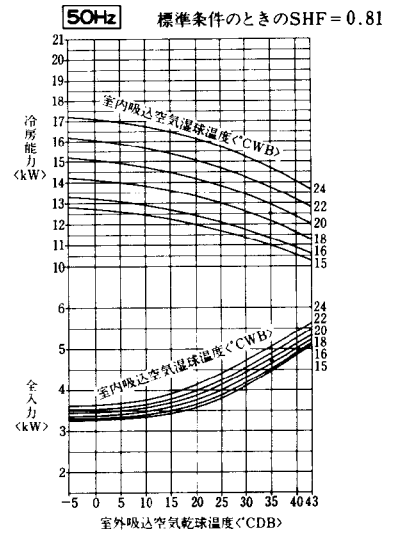
能力線図は、冷媒配管5m時です。冷媒配管が5m以上の場合は、能力線図の値にP281『冷媒配管延長長さによる能力減少』の補正係数をかけた値が能力となります。



暖房能力線図



冷房能力線図<ファンコン仕様>



注1 線図は吹出グリル横ルーバーを、上から2枚閉の位置にして、分ダクトに静風圧を加えたときの風量です。  
注2 線図は強風量を示す。分ダクト使用時は弱風量使用禁止のこと。

暖房能力補正

暖房能力線図は、着霜時及びデフロスト時の能力低下を含んでいません。従って着霜運転及びデフロスト運転を考慮する場合は、能力線図の値に下表の補正係数をかけた値が能力となります。

補正係数表

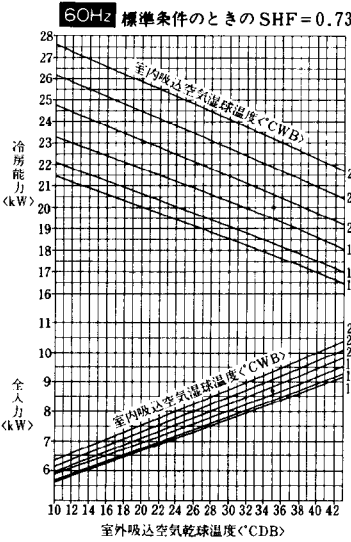
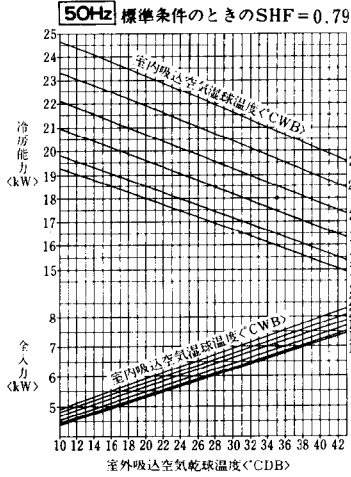
室外吸込温度<CWB>	6	4	2	0	-2	-4
補正係数	1.0	0.98	0.92	0.90	0.92	0.92
室外吸込温度<CWB>	-6	-8	-10	-12	-15	
補正係数	0.96	0.96	0.96	0.96	0.96	0.96

蒸気スプレー式加湿器能力線図<別売部品>  
高圧スプレー式加湿器能力線図<別売部品>  
水スプレー式加湿器能力線図<別売部品>  
PA-JI40PG<L>形と共通<P139に掲載。>

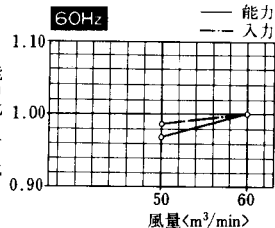
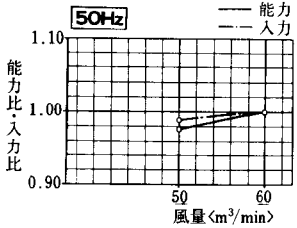
PAH-J200PG(L)形

能力線図は、冷媒配管5m時です。冷媒配管が5m以上の場合は、能力線図の値にP281『冷媒配管延長長さによる能力減少』の補正係数をかけた値が能力となります。

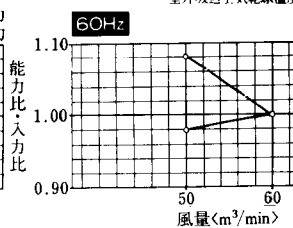
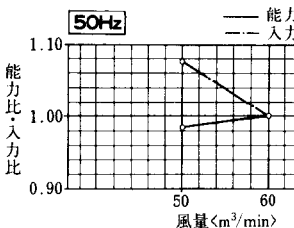
冷房能力線図



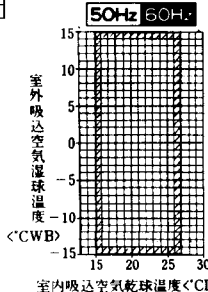
冷房風量補正線図



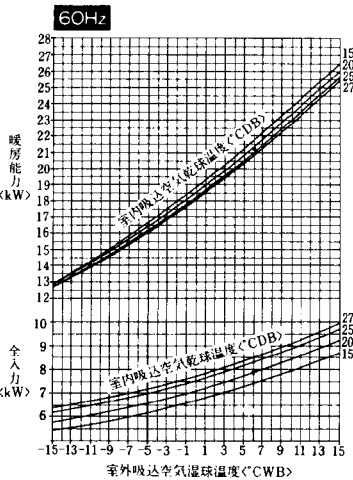
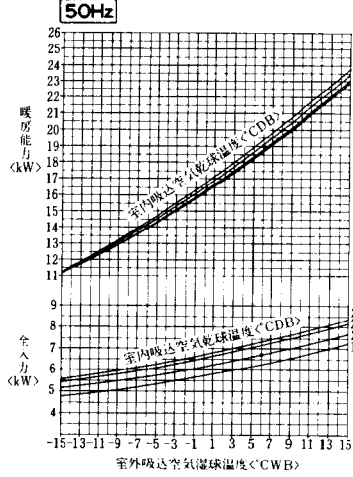
暖房風量補正線図



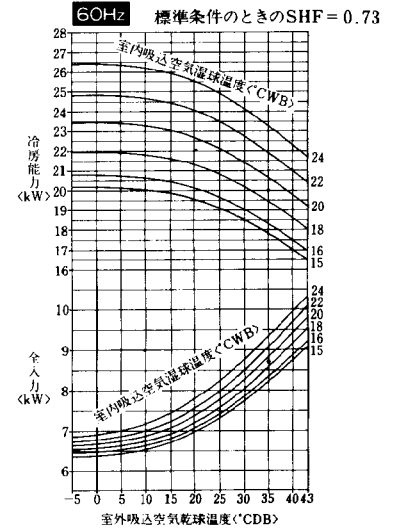
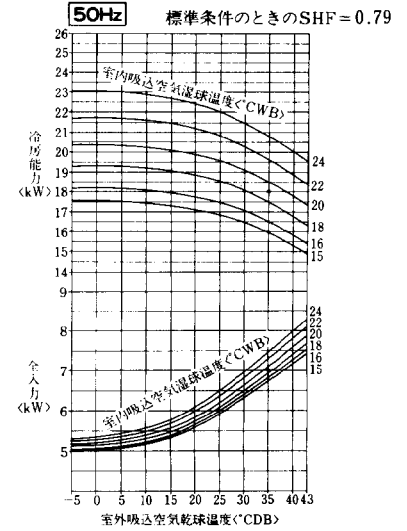
暖房運転温度範囲



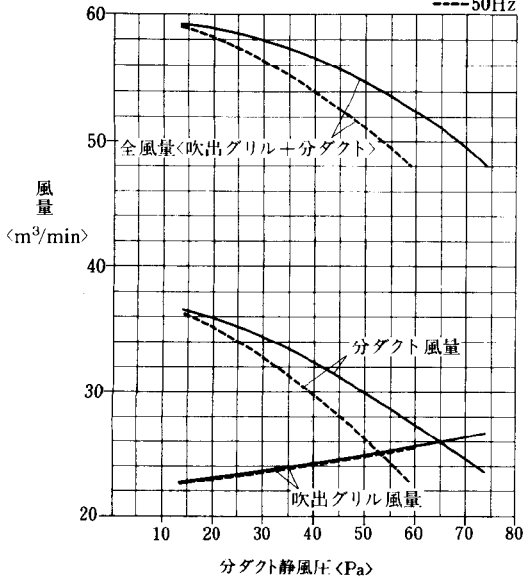
暖房能力線図



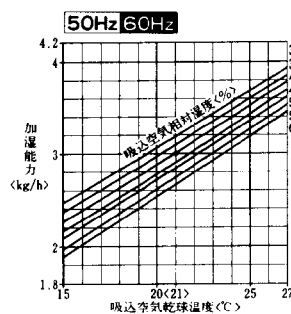
冷房能力線図<ファンコン仕様>



送風機性能線図

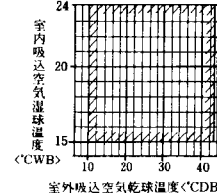


透湿膜加湿器能力線図



注1. 線図は吹出グリル横ルーバーを、上から2枚閉の位置にして、分ダクトに静風圧を加えたときの風量です。  
 注2. 線図は強風量を示す。分ダクト使用時は弱風量使用禁止のこと。

冷房運転温度範囲



暖房能力補正

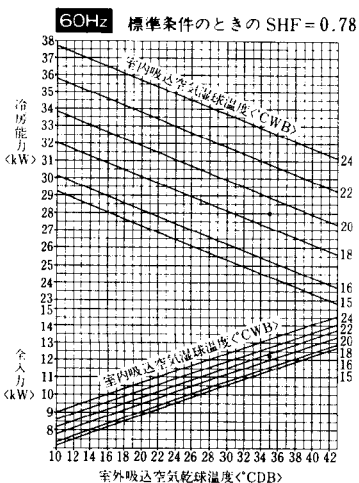
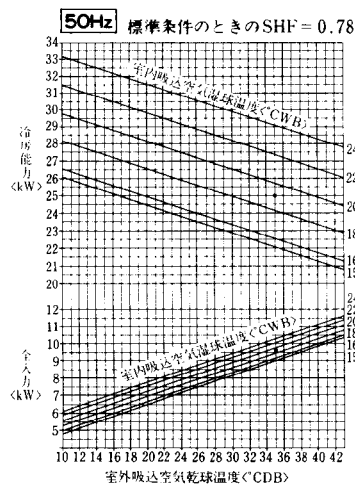
暖房能力線図は、着霜時及びデフロスト時の能力低ドを含んていません。従って着霜運転及びデフロスト運転を考慮する場合は、能力線図の値に下表の補正係数をかけた値が能力となります。

補正係数表

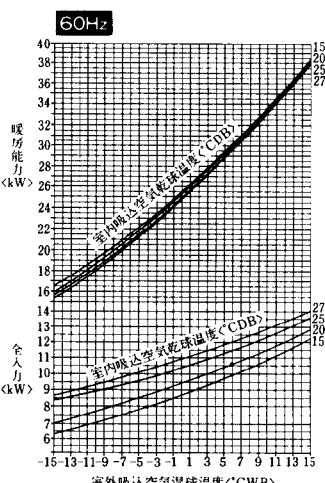
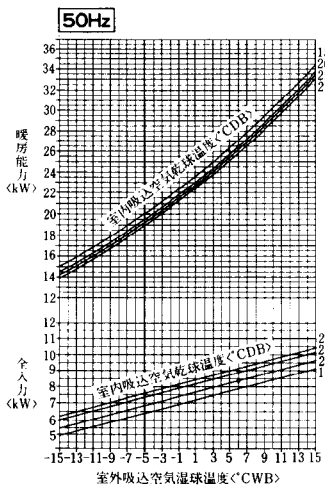
室外吸込温度<°CWB>	6	4	2	0	-2	-4
補正係数	1.0	0.98	0.92	0.90	0.92	0.92
室外吸込温度<°CWB>	-6	-8	-10	-12	-15	
補正係数	0.96	0.96	0.96	0.96	0.96	

蒸気スプレー式加湿器能力線図<別売部品>  
 高压スプレー式加湿器能力線図<別売部品>  
 水スプレー式加湿器能力線図<別売部品>  
 PA-J200PG(L)形と共通<P140に掲載。>

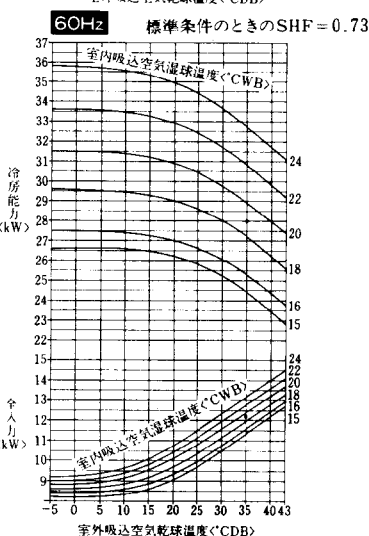
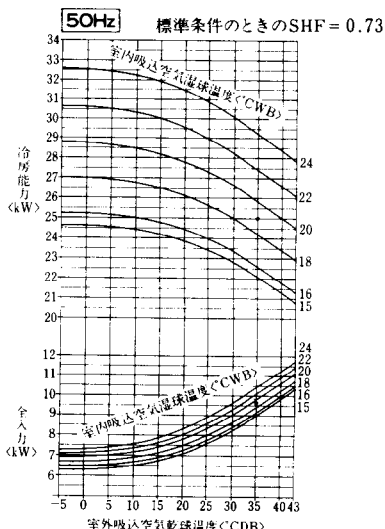
PAH-J280PG<L>形  
冷房能力線図



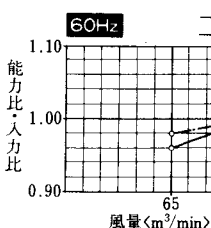
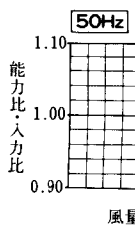
暖房能力線図



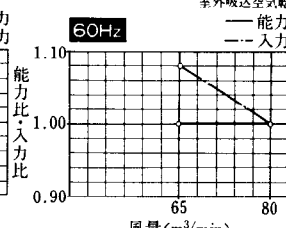
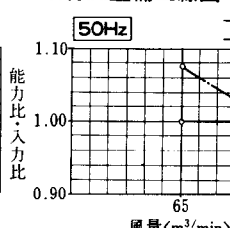
冷房能力線図<ファンコン仕様>



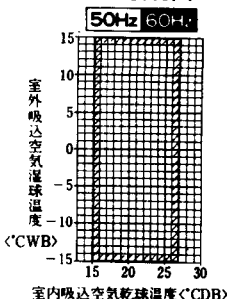
冷房風量補正線図



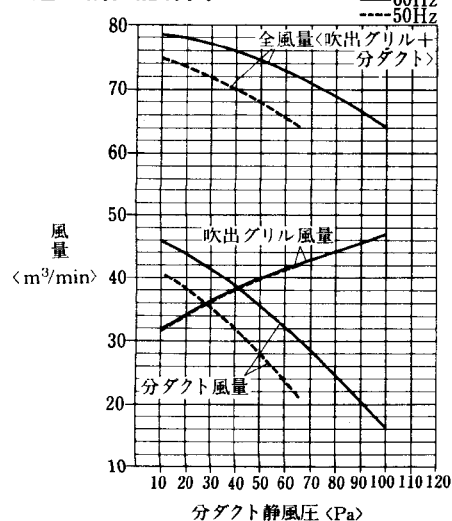
暖房風量補正線図



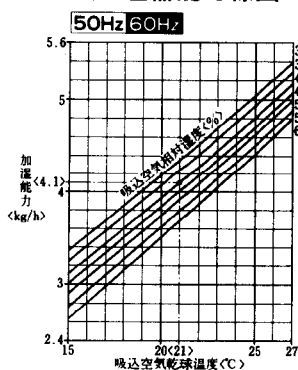
暖房運転温度範囲



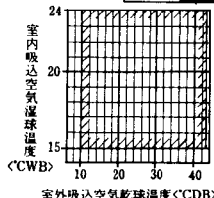
送風機性能線図



透湿膜加湿器能力線図



冷房運転温度範囲



暖房能力補正

暖房能力線図は、着霜時及びアフロスト時の能力低下を含んでいません。従って着霜運転及びアフロスト運転を考慮する場合は、能力線図の値に下表の補正係数をかけた値が能力となります。

補正係数表

室外吸込温度<CWB>	6	4	2	0	-2	-4
補正係数	1.0	0.98	0.92	0.90	0.92	0.92
室外吸込温度<CWB>	-6	-8	-10	-12	-15	
補正係数	0.96	0.96	0.96	0.96	0.96	

- 線図は吹出グリル横ルーバーを、上から2枚閉の位置にして、分ダクトに静風圧を加えたときの風量です。
- 線図は強風量を示す。分ダクト使用時は弱風量使用禁止のこと。

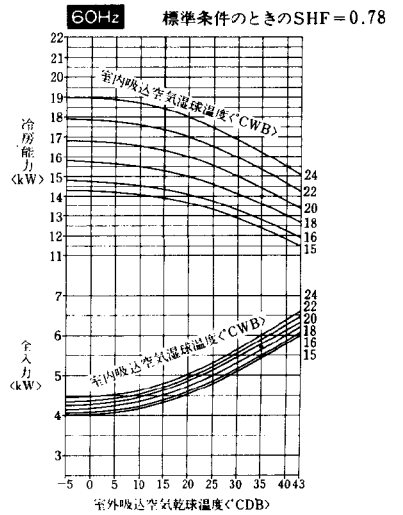
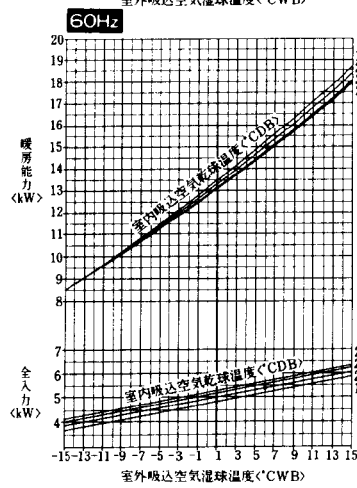
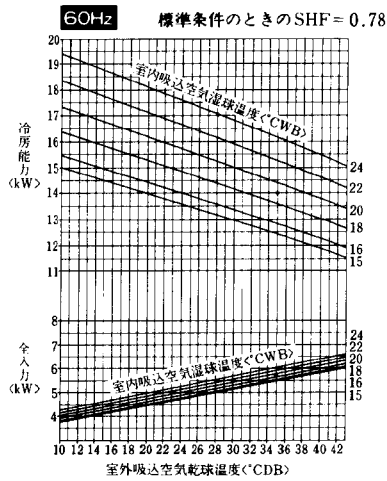
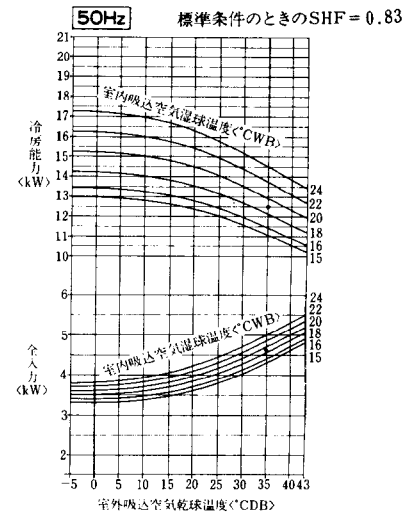
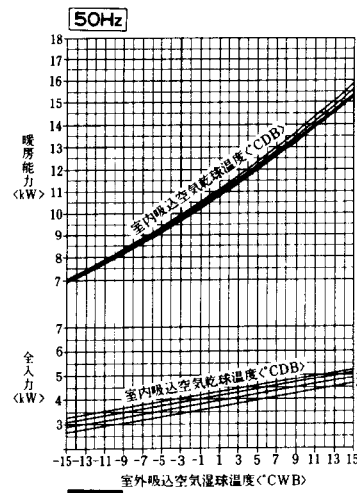
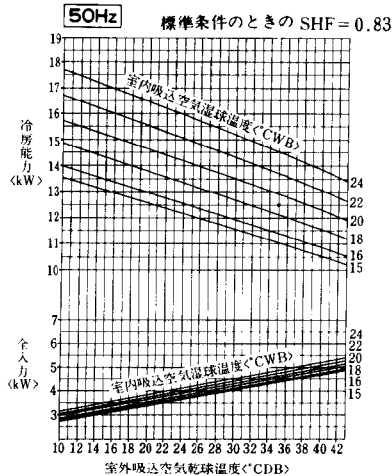
蒸気スプレー式加湿器能力線図<別売部品>  
 高圧スプレー式加湿器能力線図<別売部品>  
 水スプレー式加湿器能力線図<別売部品>  
 PA-J280PG<L>形と共通<P141に掲載。>

(3)ダクトタイプ<PAH形>リモート  
PAH-J | 40DG-H(L)形  
冷房能力線図

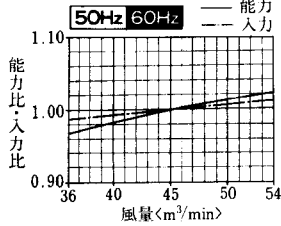
能力線図は、冷媒配管5m時です。冷媒配管が5m以上の場合、能力線図の値にP281『冷媒配管延長による能力減少』の補正係数をかけた値が能力となります。

暖房能力線図

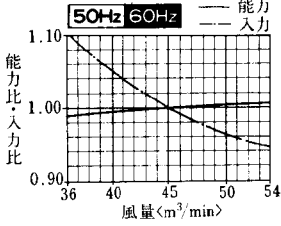
冷房能力線図<ファンコン仕様>



冷房風量補正線図

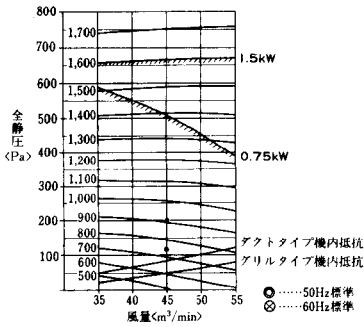


暖房風量補正線図

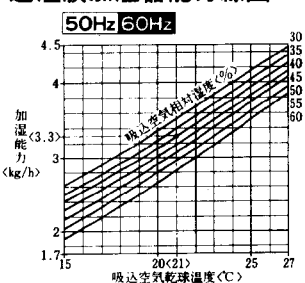


●暖房能力補正についてはP90に掲載。

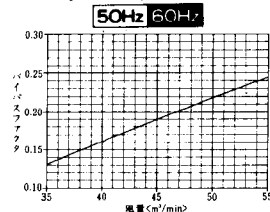
送風機性能線図



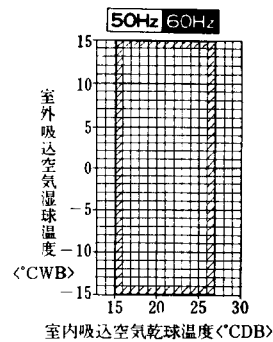
透湿膜加湿器能力線図



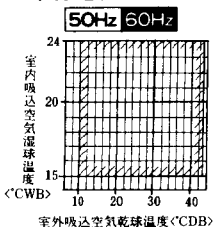
バイパスファクタ線図



暖房運転温度範囲

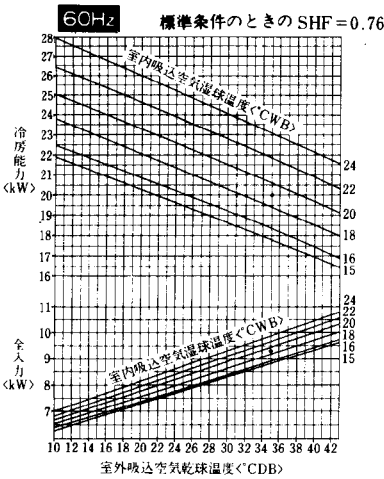
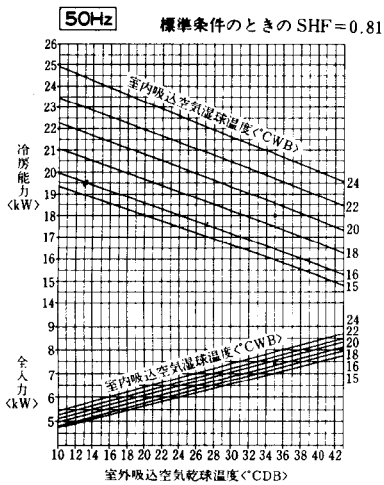


冷房運転温度範囲

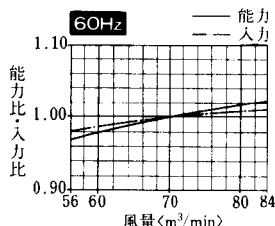
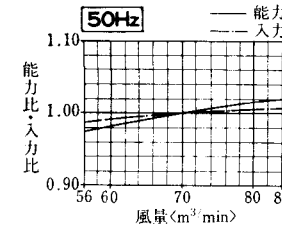


蒸気スプレー式加湿器能力線図<別売部品> 水スプレー式加湿器能力線図<別売部品> PA-J | 40DG-H(L)形と共通  
高圧スプレー式加湿器能力線図<別売部品> フィルドフィルター機内抵抗線図<別売部品> <P142に掲載。>

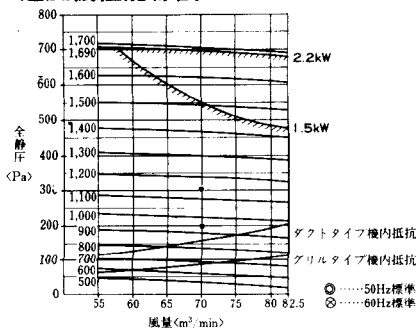
PAH-J200DG-H<L>形  
冷房能力線図



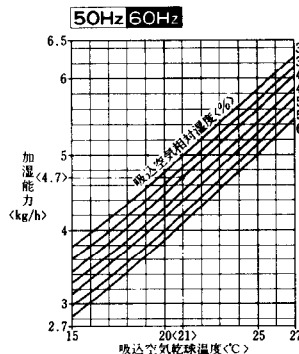
冷房風量補正線図



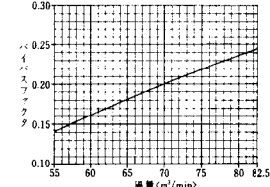
送風機性能線図



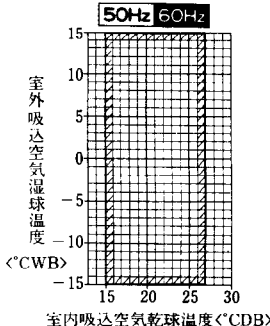
透湿膜加湿器能力線図



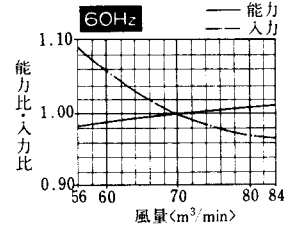
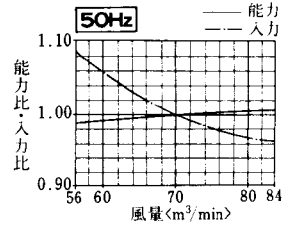
バイパスファクタ線図 50Hz 60Hz



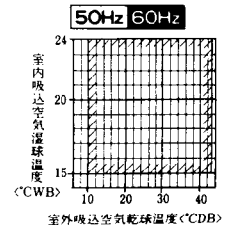
暖房運転温度範囲



暖房風量補正線図

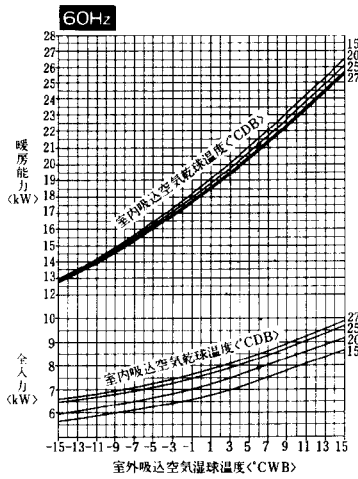
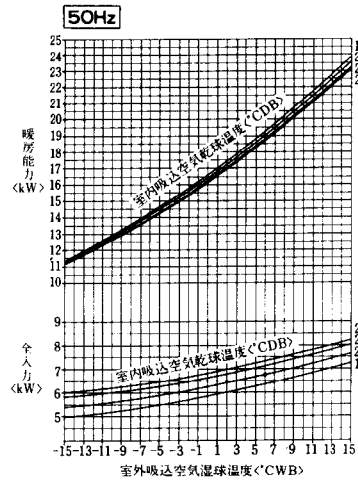


冷房運転温度範囲

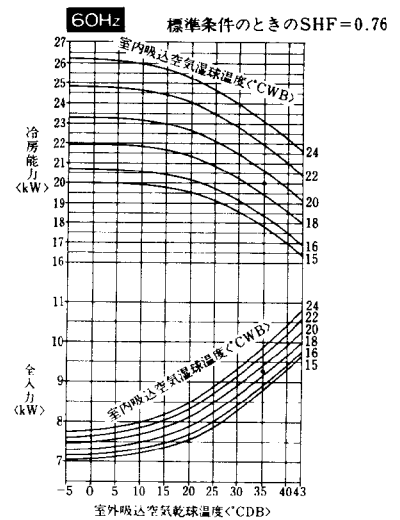
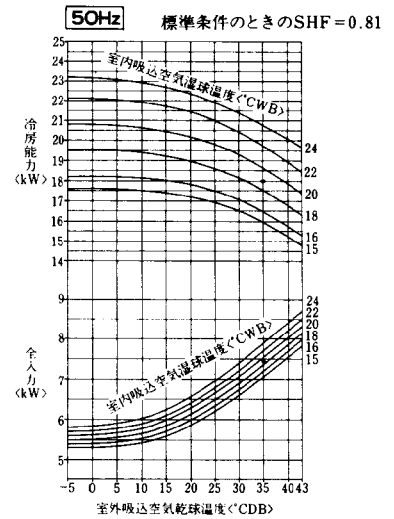


能力線図は、冷媒配管5m時です。冷媒配管が5m以上の場合は、能力線図の値にP281『冷媒配管延長長さによる能力減少』の補正係数をかけた値が能力となります。

暖房能力線図



冷房能力線図<ファンコン仕様>



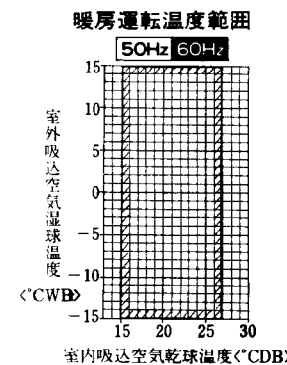
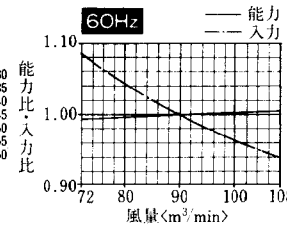
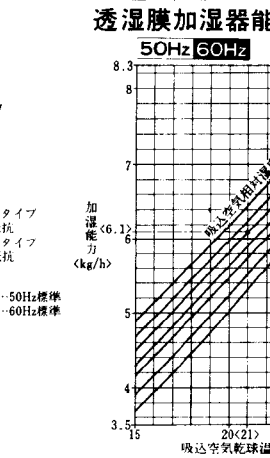
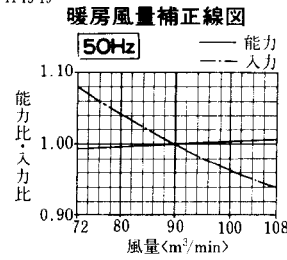
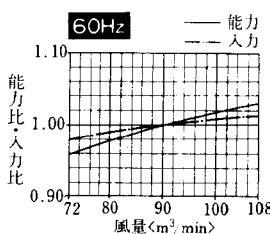
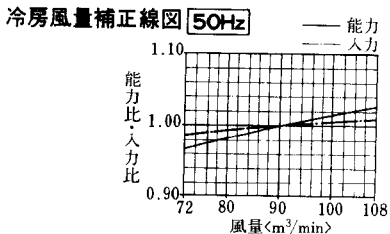
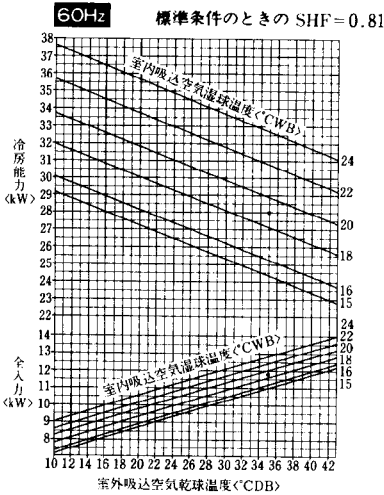
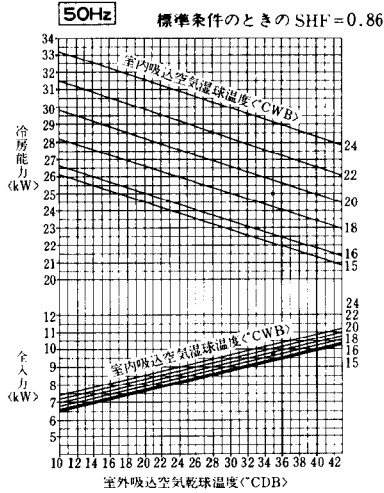
●暖房能力補正についてはP90に掲載。

蒸気スプレー式加湿器能力線図<別売部品>  
高圧スプレー式加湿器能力線図<別売部品>

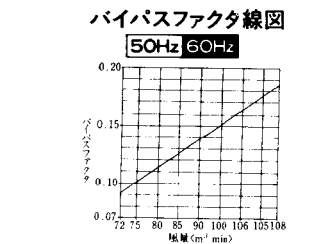
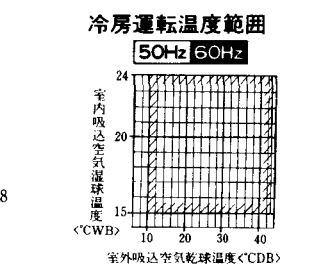
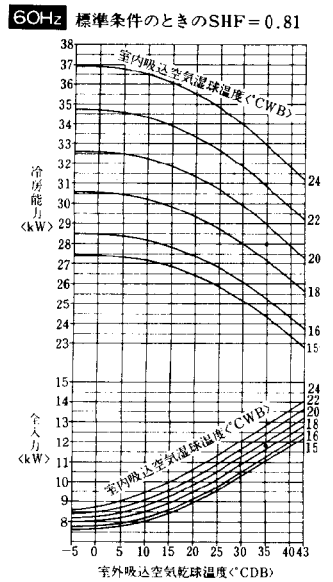
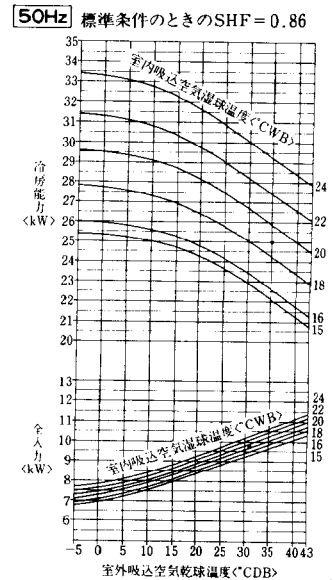
水スプレー式加湿器能力線図<別売部品>  
フィルドフィルター機内抵抗線図<別売部品>

PA-J200DG-H形と共通  
<P143に掲載。>

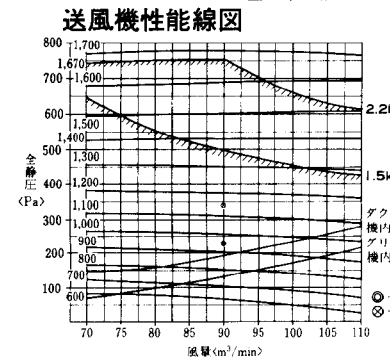
PAH-J280DG-H(L)形  
冷房能力線図



冷房能力線図<ファンコン仕様>



能力線図は、冷媒配管5m時です。冷媒配管が5m以上の場合は、能力線図の値にP281『冷媒配管延長長さによる能力減少』の補正係数をかけた値が能力となります。



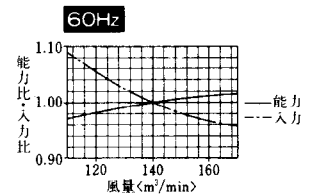
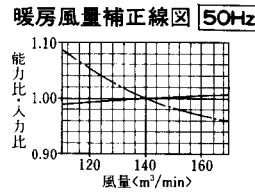
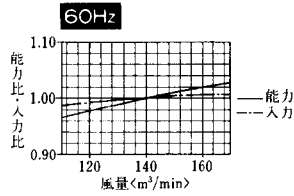
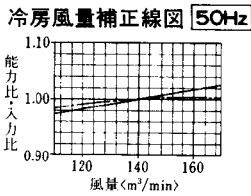
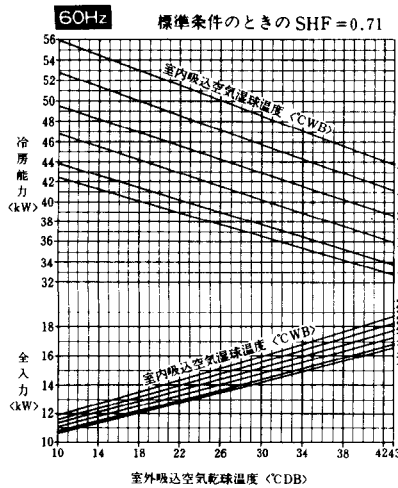
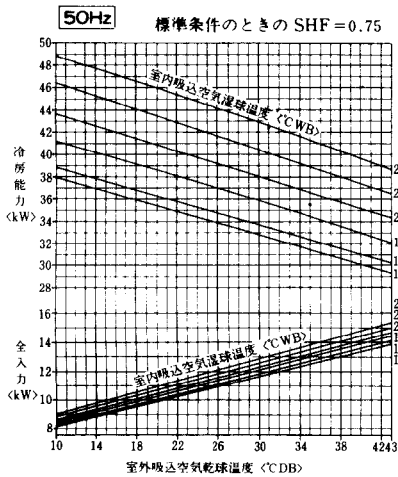
蒸気スプレー式加湿器能力線図<別売部品>  
高圧スプレー式加湿器能力線図<別売部品>

水スプレー式加湿器能力線図<別売部品>  
フィルドフィルター機内抵抗線図<別売部品>

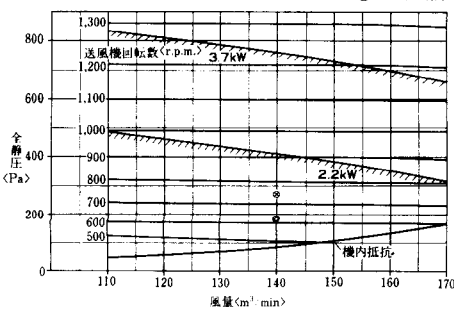
PA-J280DG-H(L)形と共通  
<P144に掲載。>

●暖房能力補正についてはP90に掲載。

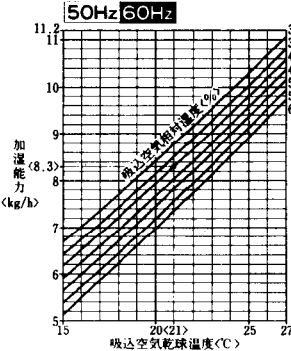
PAH-J400DG<L>形  
冷房能力線図



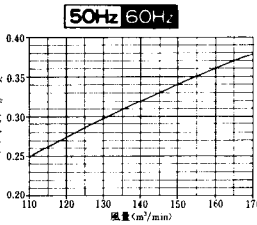
送風機性能線図



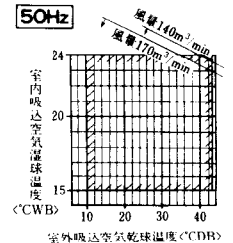
透過膜加湿器能力線図



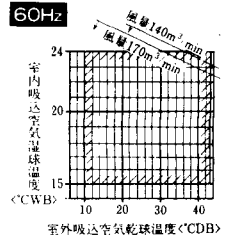
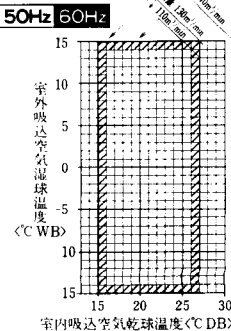
バイパスファクタ線図



冷房運転温度範囲



暖房運転温度範囲



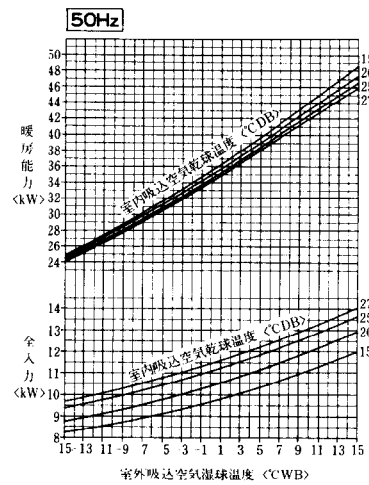
●暖房能力補正については  
P90に掲載。

蒸気スプレー式加湿器能力線図<別売部品>  
高圧スプレー式加湿器能力線図<別売部品>  
水スプレー式加湿器能力線図<別売部品>  
フィルドフィルター機内抵抗線図<別売部品>

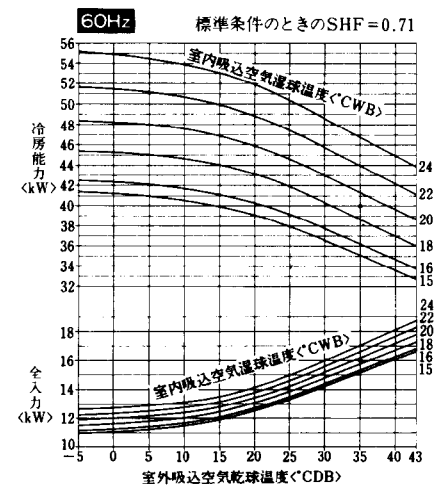
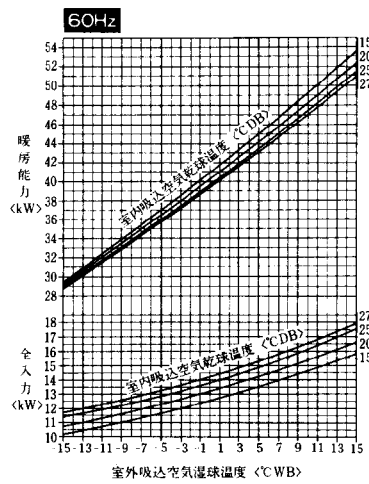
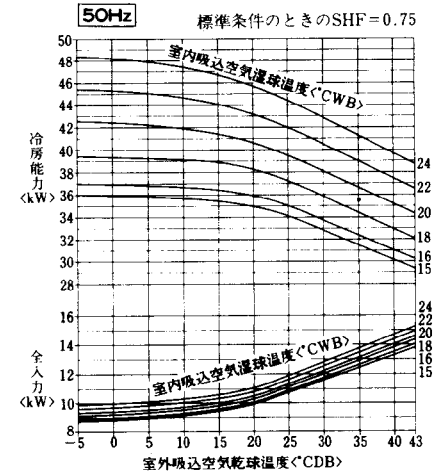
PA-J400DG<L>形と共通  
<P145に掲載。>

能力線図は、冷媒配管5m時です。冷媒配管が5m以上の場合は、能力線図の値にP281『冷媒配管延長による能力減少』の補正係数をかけた値が能力となります。

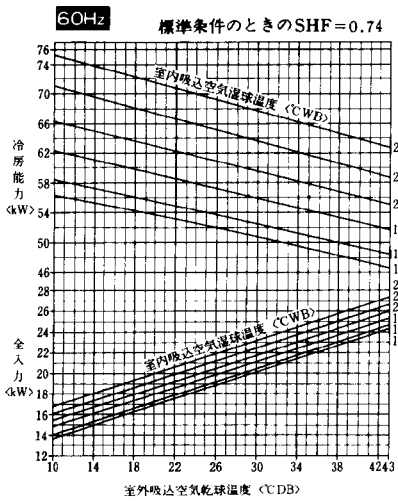
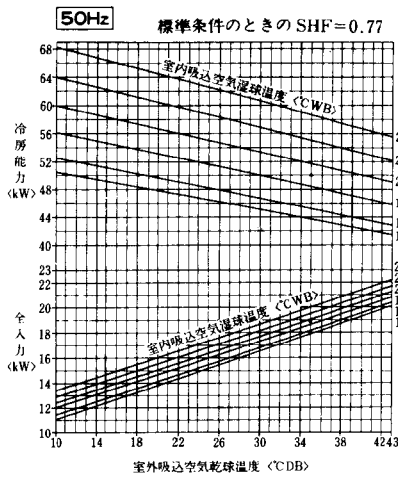
暖房能力線図



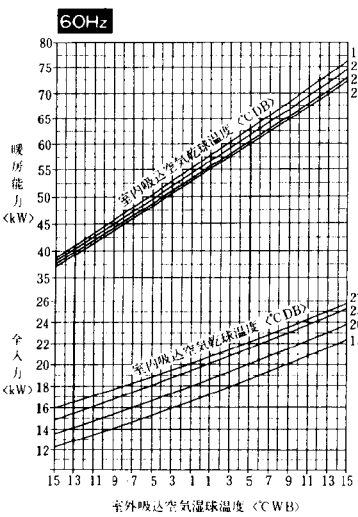
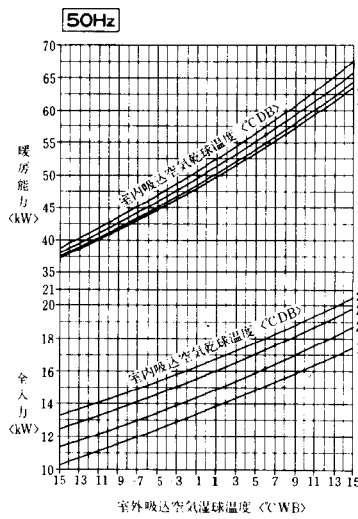
冷房能力線図<ファンコン仕様>



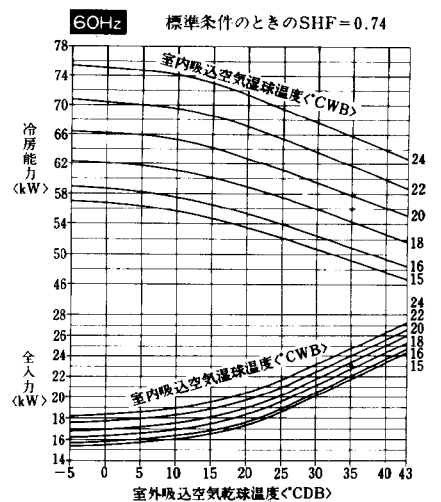
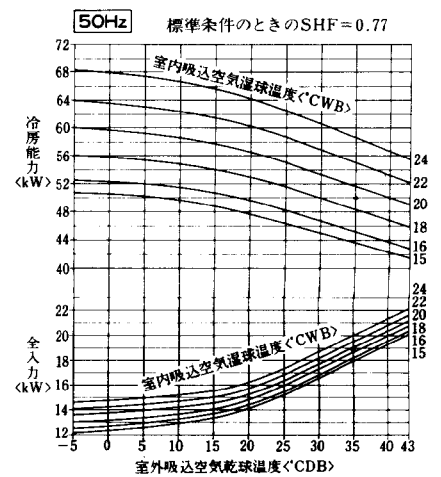
PAH-J560DG<L>形  
冷房能力線図



暖房能力線図

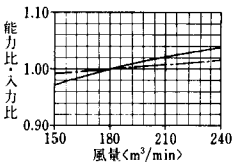


冷房能力線図<ファンコン仕様>

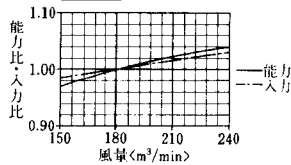


能力線図は、冷媒配管5m時です。冷媒配管が5m以上の場合、能力線図の値にP281『冷媒配管延長長さによる能力減少』の補正係数をかけた値が能力となります。

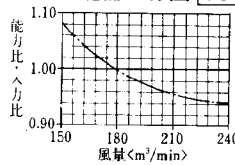
冷房風量補正線図 50Hz



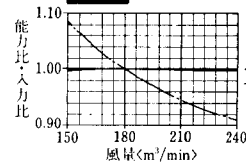
60Hz



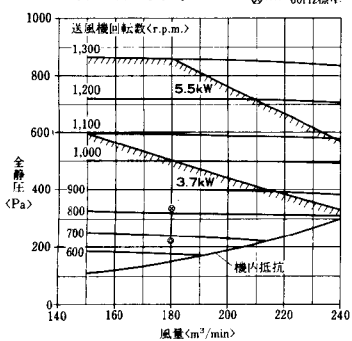
暖房風量補正線図 50Hz



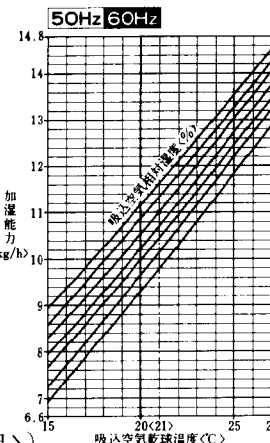
60Hz



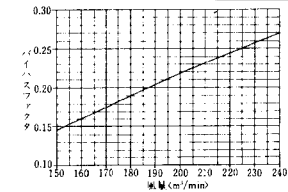
送風機性能線図



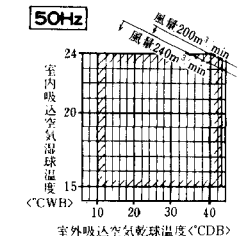
透湿膜加湿器能力線図



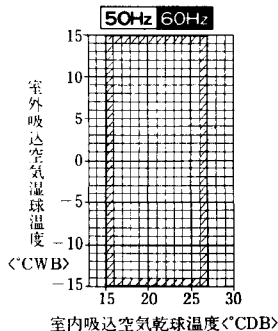
バイパスファクタ線図 50Hz 60Hz



冷房運転温度範囲



暖房運転温度範囲



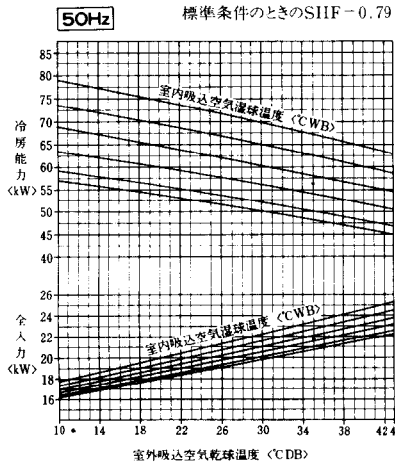
蒸気スプレー式加湿器能力線図<別売部品>  
高圧スプレー式加湿器能力線図<別売部品>  
水スプレー式加湿器能力線図<別売部品>  
フィルドフィルター機内抵抗線図<別売部品>

PA-J560DG<L>形と共通  
<P146に掲載。>

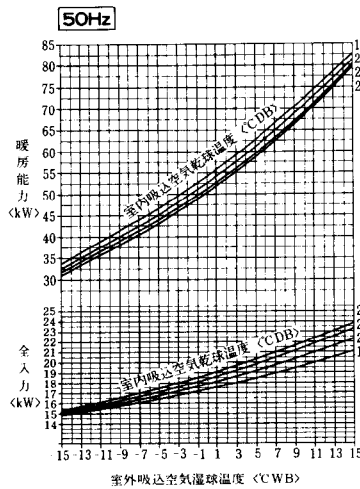


能力線図は、冷媒配管5m時です。冷媒配管が5m以上の場合は、能力線図の値にP281「冷媒配管延長長さによる能力減少」の補正係数をかけた値が能力となります。

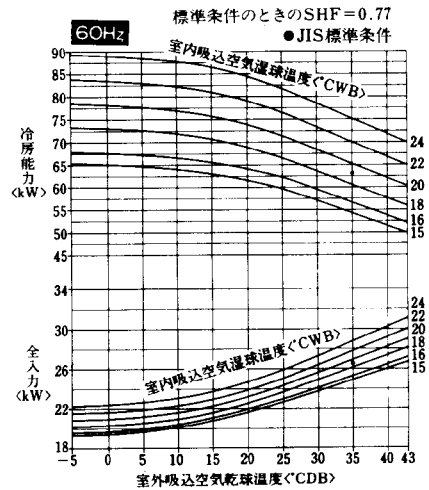
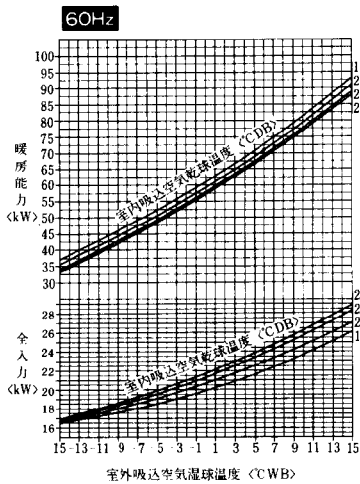
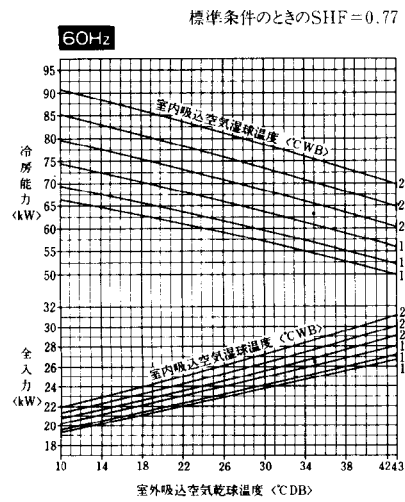
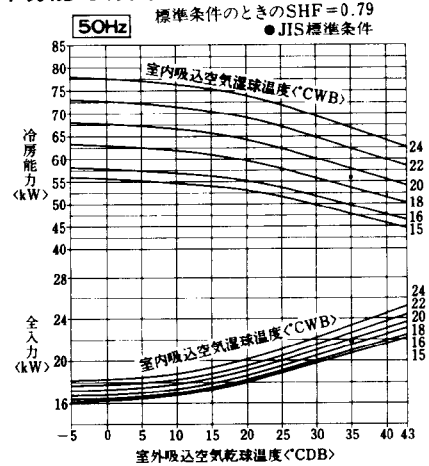
PAH-J630DG<L>形  
冷房能力線図



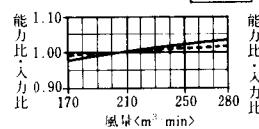
暖房能力線図



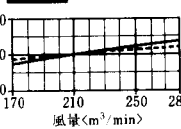
冷房能力線図<ファンコン仕様>



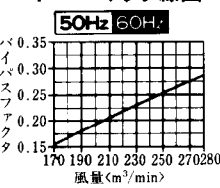
冷房風量補正線図 50Hz



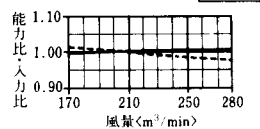
60Hz



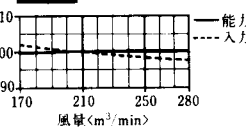
バイパスファクタ線図



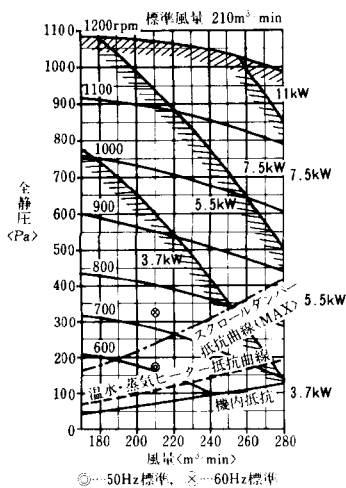
暖房風量補正線図 50Hz



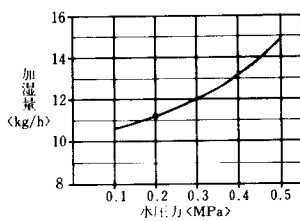
60Hz



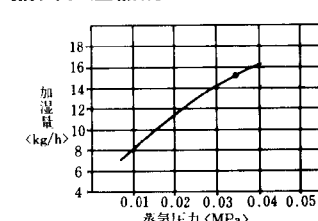
送風機性能線図



水スプレー式加湿器能力線図



蒸気加湿器能力線図



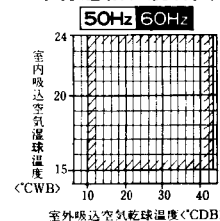
暖房能力補正

暖房能力線図は、着霜時及びデフロスト時の能力低下を含んでいません。従って着霜運転及びデフロスト運転を考慮する場合は、能力線図の値に下表の補正係数をかけた値が能力となります。

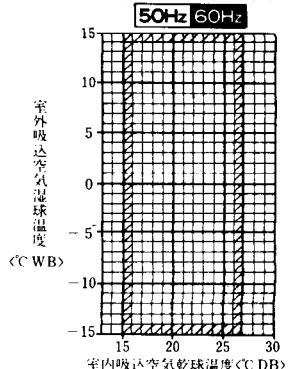
補正係数表

室外吸込温度<CWB>	6	4	2	0	-2	-4
補正係数	1.0	0.98	0.92	0.90	0.92	0.92
室外吸込温度<CWB>	-6	-8	-10	-12	-15	
補正係数	0.96	0.96	0.96	0.96	0.96	

冷房運転温度範囲



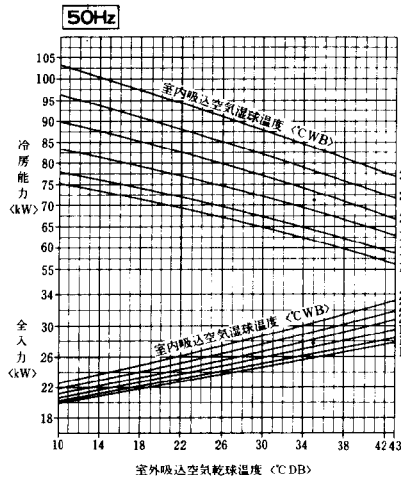
暖房運転温度範囲



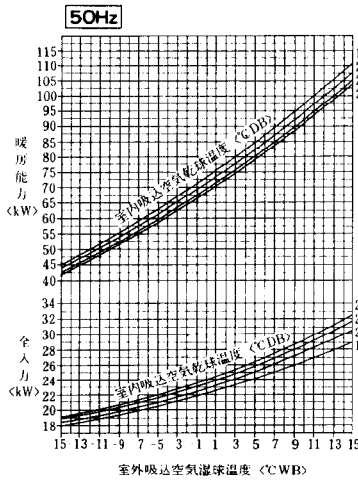
能力線図は、冷媒配管5m時です。冷媒配管が5m以上の場合は、能力線図の値にP281『冷媒配管延長による能力減少』の補正係数をかけた値が能力となります。

PAH-J800DG<L>形

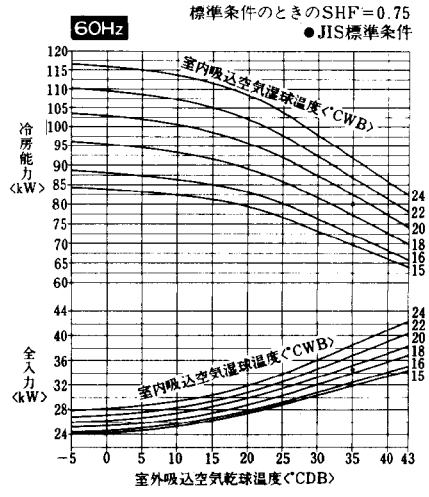
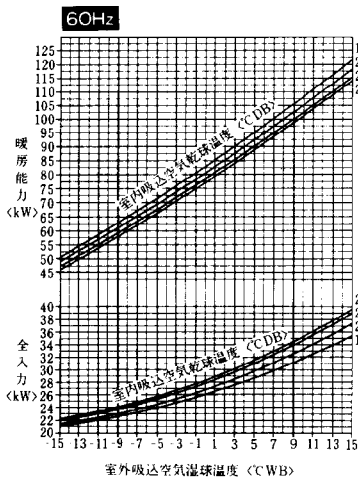
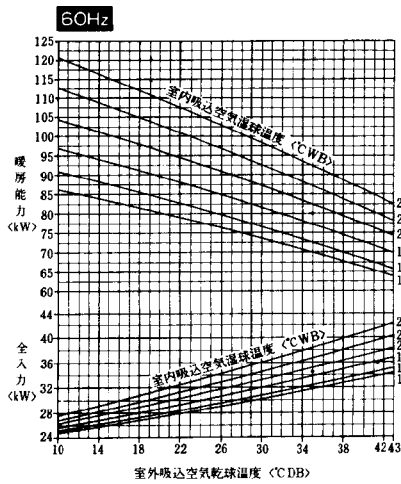
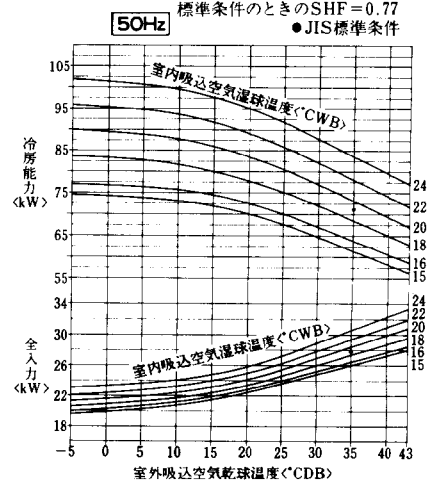
冷房能力線図



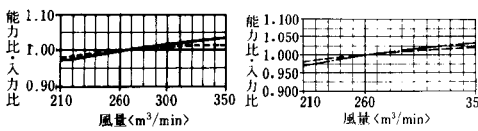
暖房能力線図



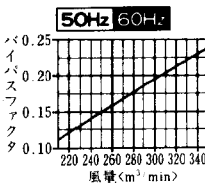
冷房能力線図<ファンコン仕様>



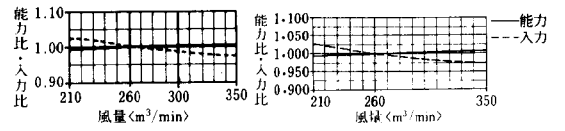
冷房風量補正線図 50Hz 60Hz



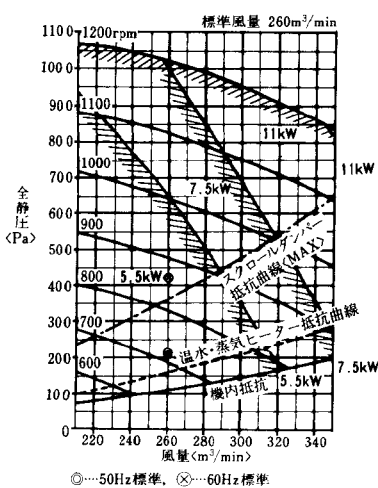
バイパスファクタ線図



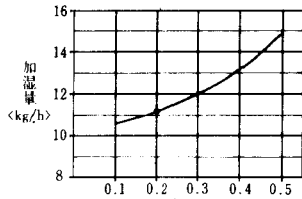
暖房風量補正線図 50Hz 60Hz



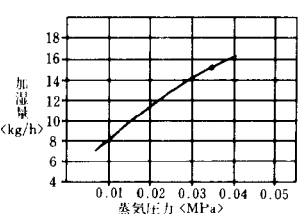
送風機性能線図



水スプレー式加湿器能力線図



蒸気加湿器能力線図



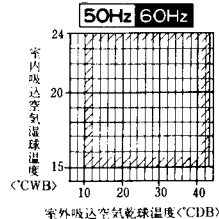
暖房能力補正

暖房能力線図は、着霜時及びビデフロスト時の能力低下を含んでいません。従って着霜運転及びビデフロスト運転を考慮する場合は、能力線図の値に下表の補正係数をかけた値が能力となります。

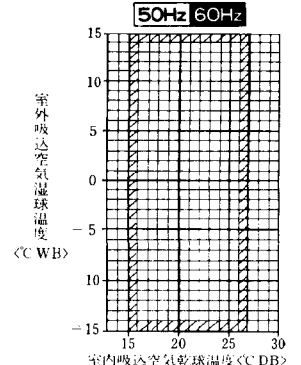
補正係数表

室外吸込温度<°CWB>	6	4	2	0	-2	-4
補正係数	1.0	0.98	0.92	0.90	0.92	0.92
室外吸込温度<°CWB>	-6	-8	-10	-12	-15	
補正係数	0.96	0.96	0.96	0.96	0.96	

冷房運転温度範囲

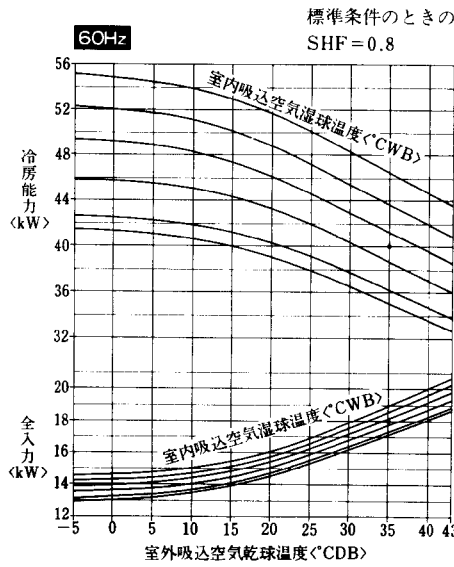
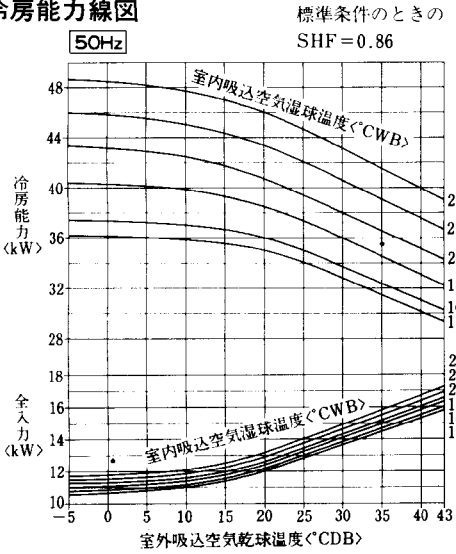


暖房運転温度範囲

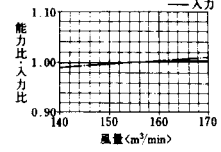


(5)ダクトタイプ<PAH-DGP形>リモートパチンコ店向  
PAH-J40ODGP形  
冷房能力線図

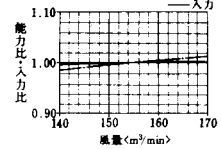
能力線図は、冷媒配管5m時です。冷媒配管が5m以上の場合は、能力線図の値にP281『冷媒配管延長長さによる能力減少』の補正係数をかけた値が能力となります。



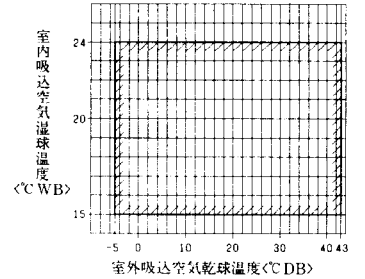
冷房風量補正線図 50Hz



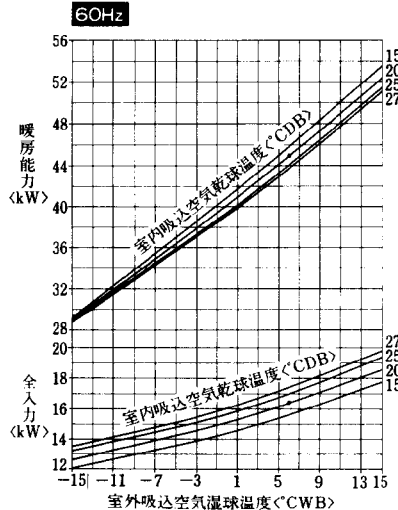
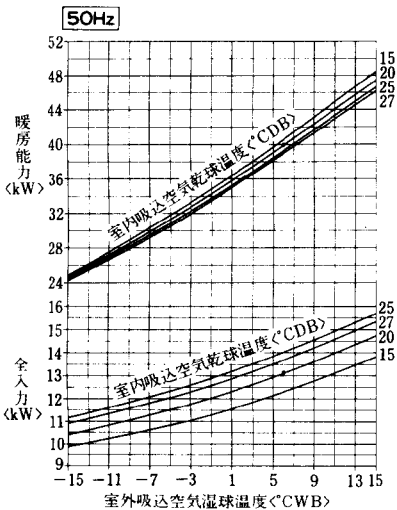
冷房風量補正線図 60Hz



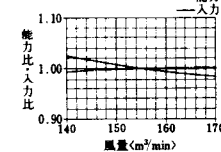
冷房運転温度範囲 50Hz 60Hz



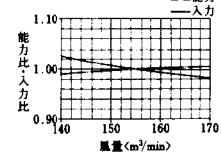
暖房能力線図



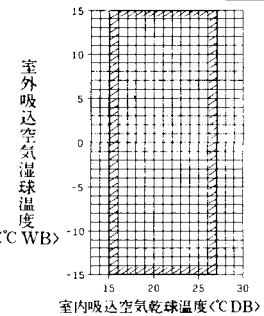
暖房風量補正線図 50Hz



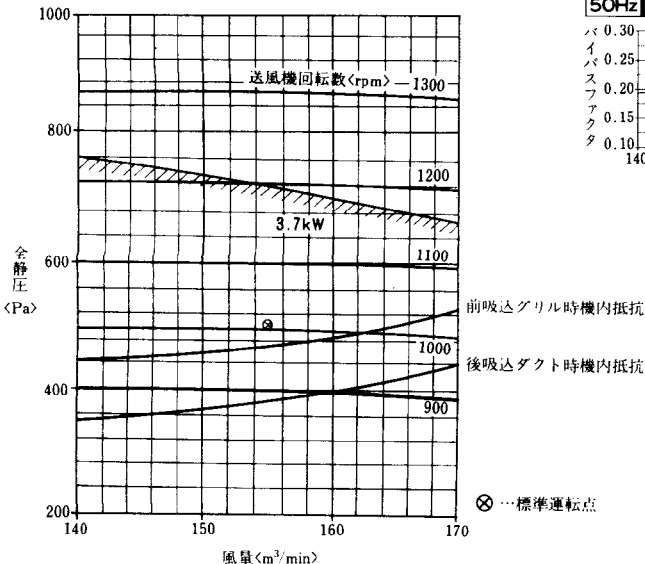
暖房風量補正線図 60Hz



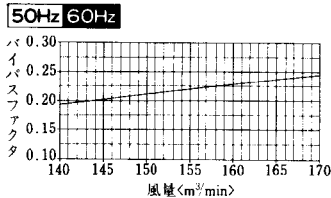
暖房運転温度範囲 50Hz 60Hz



送風機性能線図



バイパスファクタ線図



暖房能力補正

暖房能力線図は、着霜時及びデフロスト時の能力低下を含んでいません。従って着霜運転及びデフロスト運転を考慮する場合は、能力線図の値に下表の補正係数をかけた値が能力となります。

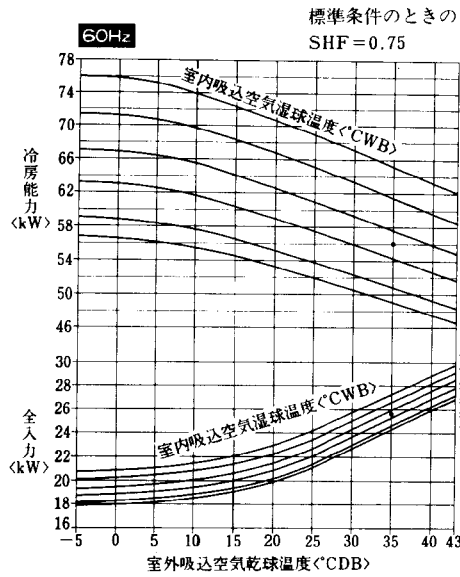
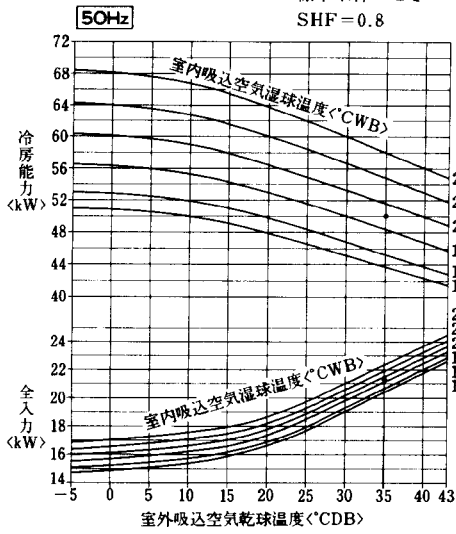
補正係数表

室外吸込温度<CWB>	6	4	2	0	-2	-4
補正係数	1.0	0.98	0.92	0.90	0.92	0.92
室外吸込温度<CWB>	-6	-8	-10	-12	-15	
補正係数	0.96	0.96	0.96	0.96	0.96	

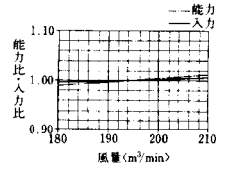
能力線図は、冷媒配管5m時です。冷媒配管が5m以上の場合は、能力線図の値にP281『冷媒配管延長による能力減少』の補正係数をかけた値が能力となります。

PAH-J560DGP形

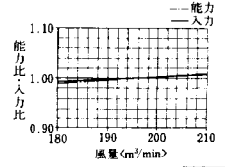
冷房能力線図



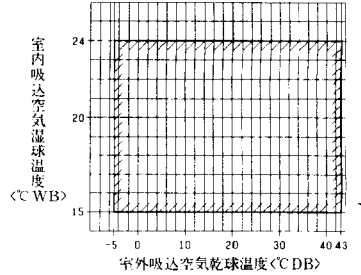
冷房風量補正線図 50Hz



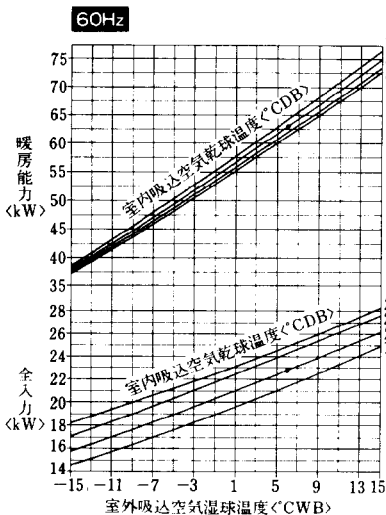
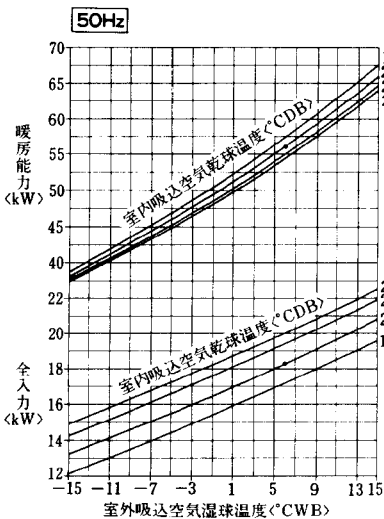
冷房風量補正線図 60Hz



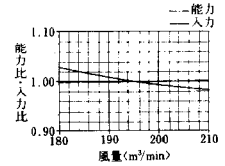
冷房運転温度範囲 50Hz 60Hz



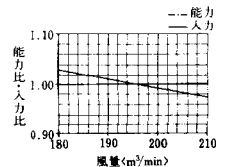
暖房能力線図



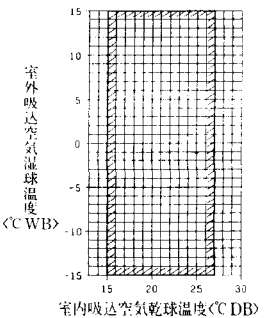
暖房風量補正線図 50Hz



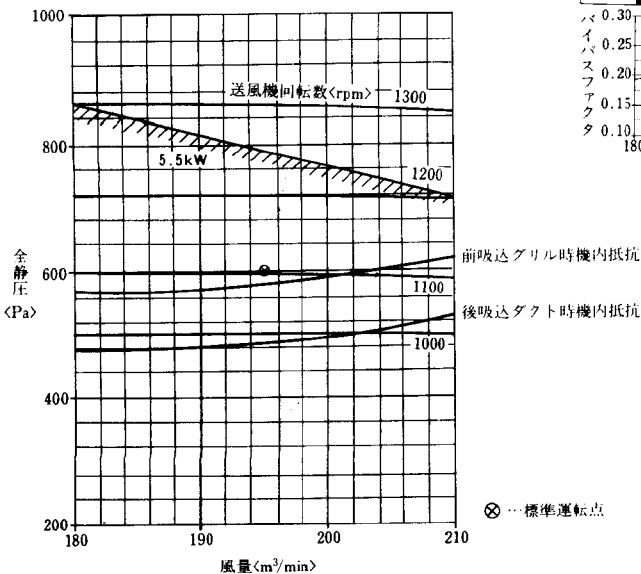
暖房風量補正線図 60Hz



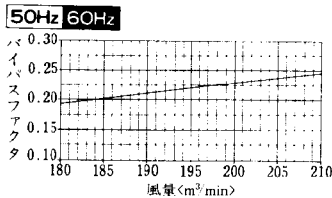
暖房運転温度範囲 50Hz 60Hz



送風機性能線図



バイパスファクタ線図



暖房能力補正

暖房能力線図は、着霜時及びデフロスト時の能力低下を含んでいません。従って着霜運転及びデフロスト運転を考慮する場合は、能力線図の値に下表の補正係数をかけた値が能力となります。

補正係数表

室外吸込温度<CWB>	6	4	2	0	-2	-4
補正係数	1.0	0.98	0.92	0.90	0.92	0.92
室外吸込温度<CWB>	-6	-8	-10	-12	-15	
補正係数	0.96	0.96	0.96	0.96	0.96	

# 8. 騒音

空調機の音源は圧縮機と送風機が主ですが圧縮機は全密閉スクロール式や全密閉中吊式を使用しておりますので振動騒音は非常に小さく、また送風機は防振形軸受を使用しており、全体を防音

パネルでパッケージしておりますので静かな運転を行います。各機種の騒音値は下表の通りです。

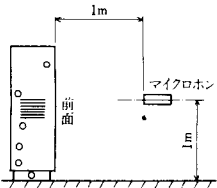
## (1)測定方法

本運転値はたて6m、よこ5m、高さ3mの防音室で測定した値です。

運転状態は標準条件<JIS条件>での場合を示します。

騒音値はエアコンの据付けられる部屋の構造<吸音率>等によって、下記の値より大きくなります。

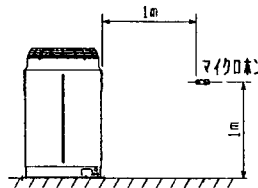
### ●室内ユニット



形名	騒音値dB<A>	形名	騒音値dB<A>
PFH-J80A <sub>2</sub>	強 47	PAH-J400DG	送風時 58
PAH-J140PG	強 51	PAH-J560DG	冷暖房時 59/61
	弱 48		送風時 61
PAH-J200PG	強 54<冷>、<暖>	PAH-J630DG	冷暖房時 63
	弱 51<冷>、<暖>		63
PAH-J280PG	強 55	PAH-J800DG	65
	弱 53	PAH-J400DGP	送風時 68.0
PAH-J140DG-H	送風時 51/57	*	冷暖房時 68.5/68.0
	冷暖房時 52/58	PAH-J560DGP	送風時 71.0
PAH-J200DG-H	送風時 55.5/60.5	*	冷暖房時 72.0
	冷暖房時 56.5/61.5		
PAH-J280DG-H	送風時 54/60		
	冷暖房時 55.5/61.5		

※1.プレナム仕様での運転の値を示します。

### ●室外ユニット

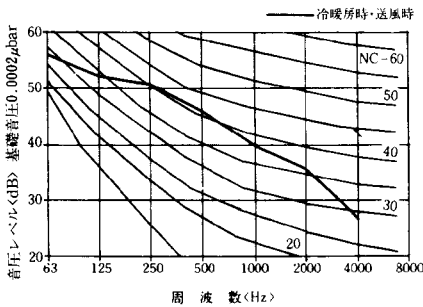


形名	騒音値dB<A>
PUH-J80A <sub>2</sub>	54/55
PVH-J140D	53/54
PVH-J200G	55/56
PVH-J280G	56/58
PVH-J140LG	47/48
PVH-J200LG	49/50
PVH-J280LG	49/50

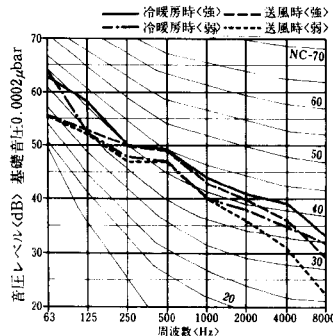
## (2)NC曲線

### (a)室内ユニット

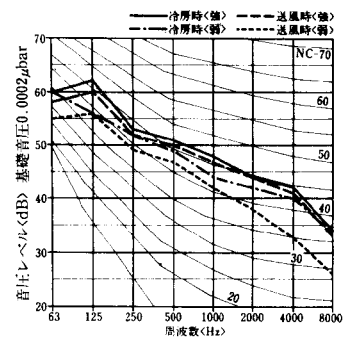
#### PFH-J80A<sub>2</sub>形



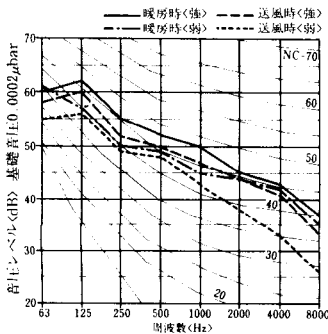
#### PAH-J140PG形



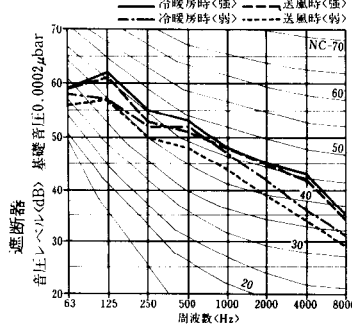
#### PAH-J200PG形<冷房>



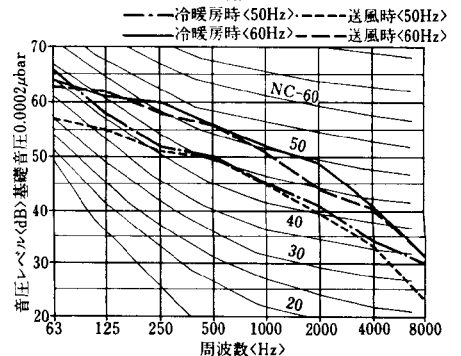
#### PAH-J200PG形<暖房>



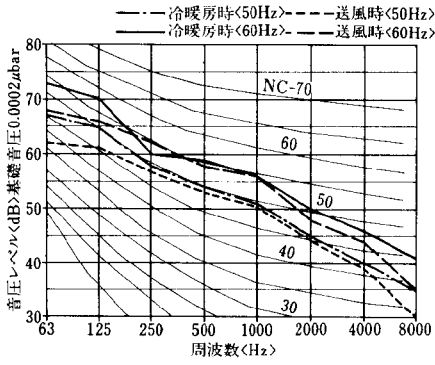
#### PAH-J280PG形



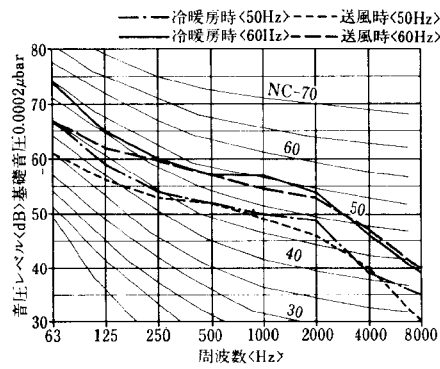
#### PAH-J140DG-H形



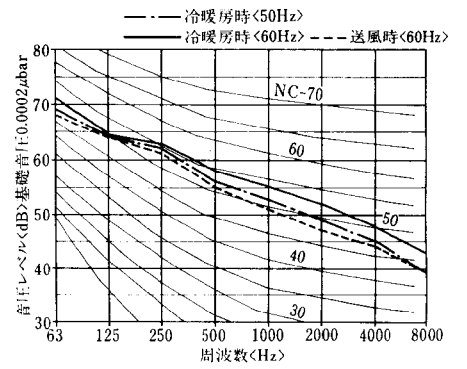
PAH-J200DG-H形



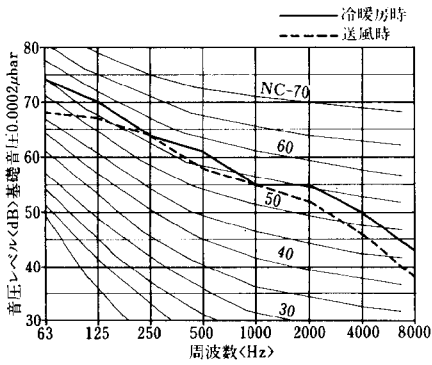
PAH-J280DG-H形



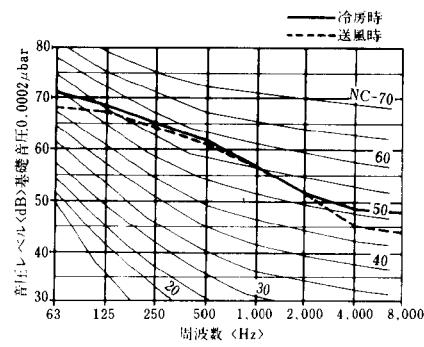
PAH-J400DG形



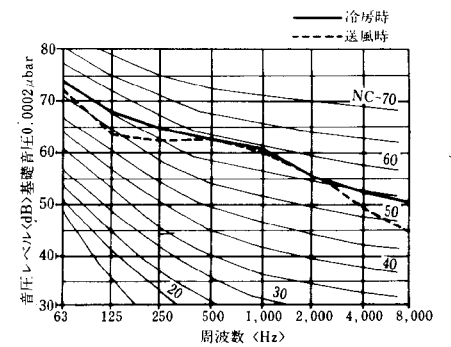
PAH-J560DG形



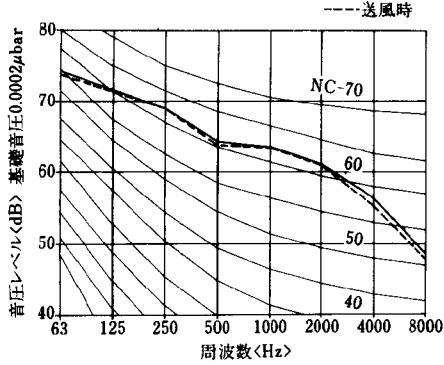
PAH-J630DG形



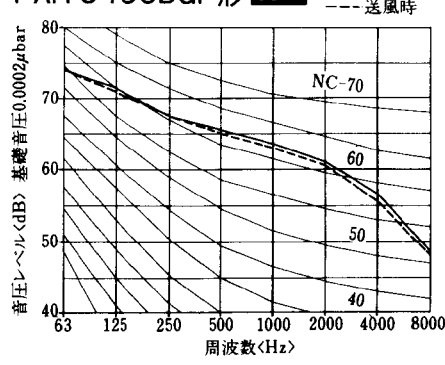
PAH-J800DG形



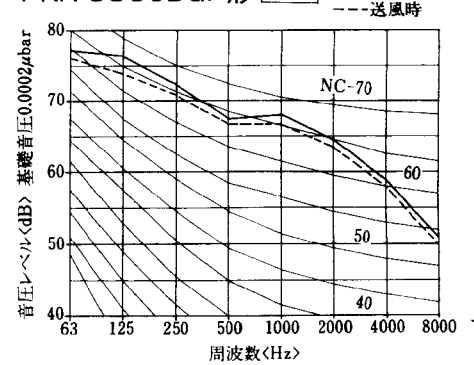
PAH-J400DGP形 50Hz



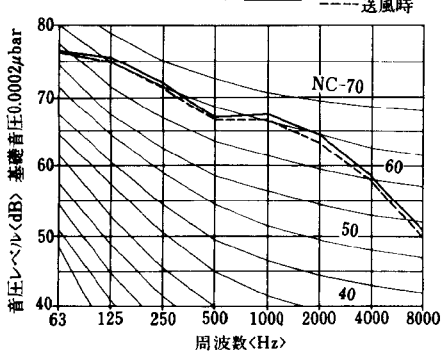
PAH-J400DGP形 60Hz



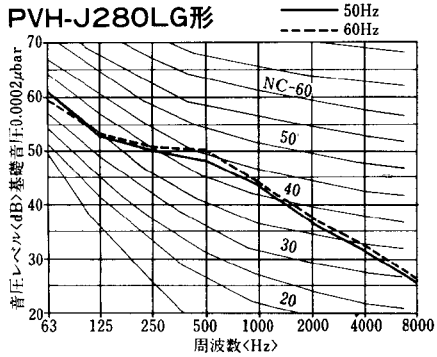
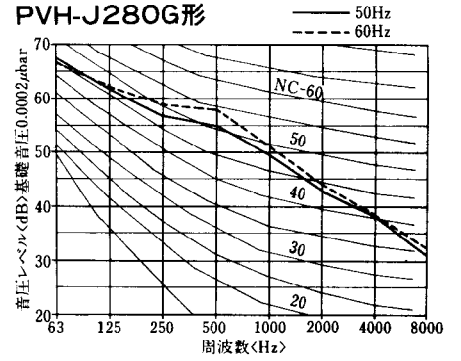
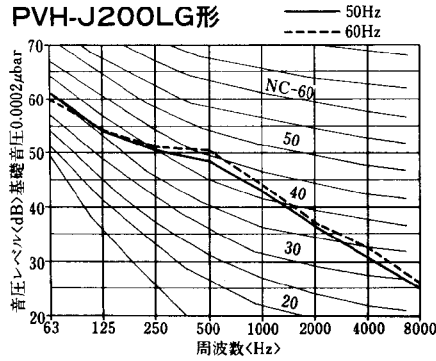
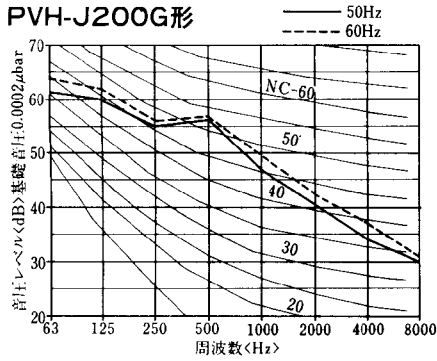
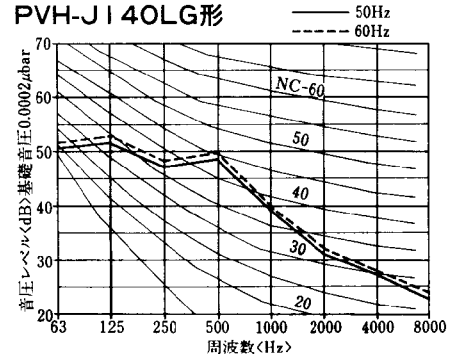
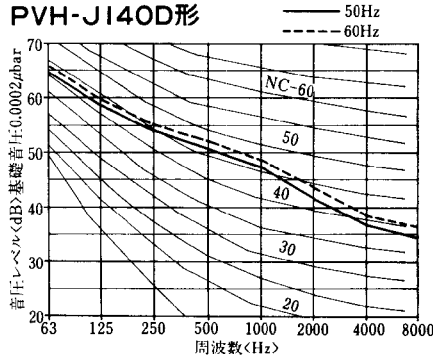
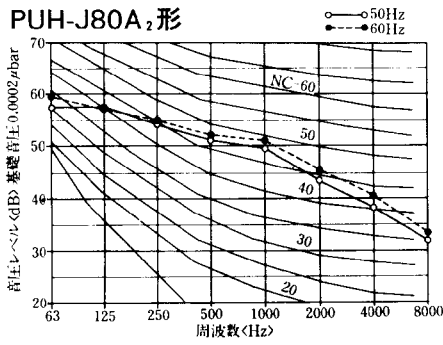
PAH-J560DGP形 50Hz



PAH-J560DGP形 60Hz



(b) 室外ユニット  
PUH-J80A<sub>2</sub>形



## 9. 気流分布

●PAH-DG<-H>形到達距離(プレナムチャンバ<別売部品>取付時) ●PAH-PG形到達距離

形名	項目	吹出口 <mm>	風量m <sup>3</sup> /min <m <sup>3</sup> /h>	風速 <m/s>	到達距離 <m>
PAH-J140DG-H		173×886	45(2700)	4.9	15.5
PAH-J200DG-H		173×1106	70(4200)	6.1	21.0
PAH-J280DG-H		173×1326	90(5400)	6.5	25.0
PAH-J400DG		279×1550	140(8400)	5.4	29.0
PAH-J560DG		279×1770	180(10800)	6.1	34.0
PAH-J630DG		346×1326	210(12600)	7.6	42.0
PAH-J800DG		346×1326	260(15600)	9.4	52.0

形名	項目	吹出口 <mm>	風量m <sup>3</sup> /min <m <sup>3</sup> /h>	風速 <m/s>	到達距離 <m>
PAH-J140PG		173×666	43(2580) - 38(2280)	6.2-5.5	16.8-15.0
PAH-J200PG		173×886	60(3600) - 50(3000)	6.5-5.4	21.0-17.0
PAH-J280PG		173×1106	80(4800) - 65(3900)	7.0-5.7	24.5-19.5

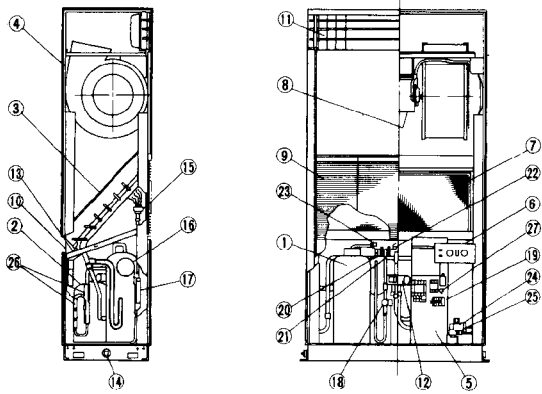
●PAH-DGP形(パチンコ店向)到達距離

形名	項目	吹出口寸法<mm>	風量m <sup>3</sup> /min<m <sup>3</sup> /h>	風速 <m/s>	到達距離
PAH-J400DGP		279×1550	155<9,300>	6.6	33.5
PAH-J560DGP		279×1770	195<11,700>	6.6	38.2

注.到達距離は、残風速0.5m/secの場合を示します。  
設定条件は別売プレナム室取付時です。

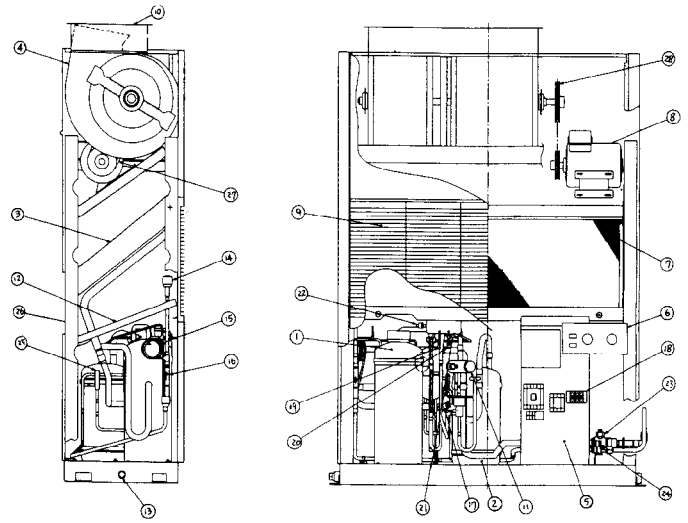
# 10. 内部構造図

PAH-J200PG形<室内ユニット>



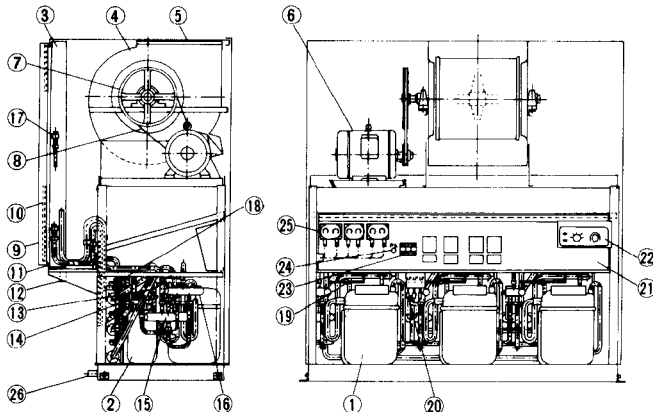
- ①……圧縮機
- ②……アキュムレータ
- ③……室内熱交換器
- ④……送風機
- ⑤……電気品箱
- ⑥……操作スイッチ
- ⑦……エアフィルタ
- ⑧……送風機用電動機
- ⑨……前吸入口
- ⑩……後吸入口
- ⑪……吹出口
- ⑫……四方弁
- ⑬……ドレンパン
- ⑭……ドレン穴
- ⑮……分配器
- ⑯……毛細管
- ⑰……逆止弁
- ⑱……三方弁
- ⑲……電源端子台
- ⑳……チェックジョイント<高圧>
- ㉑……チェックジョイント<低圧>
- ㉒……圧力開閉器<低圧>
- ㉓……圧力開閉器<高圧>
- ㉔……ボールバルブ7/8フランジ
- ㉕……ボールバルブ5/8フレア
- ㉖……吐出圧力調整弁
- ㉗……アース端子<電気品箱内>5おじ

PAH-J200DG-H形<室内ユニット>



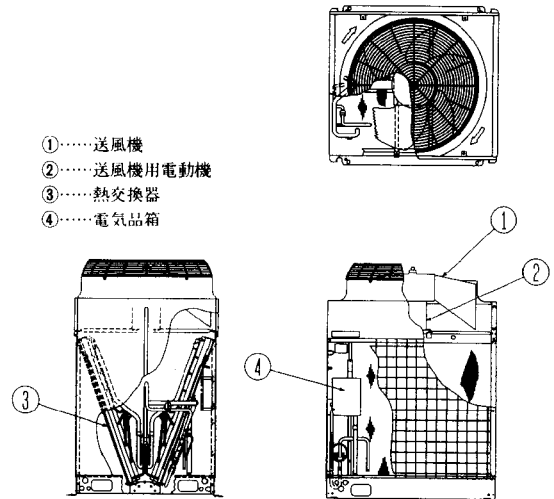
- ①……圧縮機
- ②……アキュムレータ
- ③……室内熱交換器
- ④……送風機
- ⑤……電気品箱
- ⑥……操作スイッチ
- ⑦……エアフィルタ
- ⑧……送風機用電動機
- ⑨……前吸入口
- ⑩……吹出口
- ⑪……四方弁
- ⑫……ドレンパン
- ⑬……ドレン穴
- ⑭……分配器
- ⑮……毛細管
- ⑯……逆止弁
- ⑰……三方弁
- ⑱……電源端子台
- ⑲……チェックジョイント<高圧>
- ⑲……チェックジョイント<低圧>
- ㉑……圧力開閉器<低圧>
- ㉒……圧力開閉器<高圧>
- ㉓……ボールバルブ7/8フランジ
- ㉔……ボールバルブ5/8フレア
- ㉕……吐出圧力調整弁
- ㉖……逆止弁
- ㉗……Vベルト
- ㉘……Vベルト車

PAH-J630・J800DG形<室内ユニット>



- ①……圧縮機
- ②……アキュムレータ
- ③……室内側熱交換器
- ④……送風器
- ⑤……吹出口
- ⑥……送風機用電動機
- ⑦……Vベルト車
- ⑧……Vベルト
- ⑨……後吸入口
- ⑩……エアフィルタ
- ⑪……ドレンパン
- ⑫……ドレン穴
- ⑬……吐出圧力調整弁
- ⑭……吐出圧力調整弁<J800DGのみ>
- ⑮……四方弁
- ⑯……三方弁
- ⑰……分配器
- ⑱……毛細管
- ⑲……圧力開閉器<高圧>
- ⑲……圧力開閉器<低圧>
- ㉑……電気品箱
- ㉒……操作スイッチ
- ㉓……電源端子台
- ㉔……アース端子
- ㉕……圧力計
- ㉖……ドレン穴

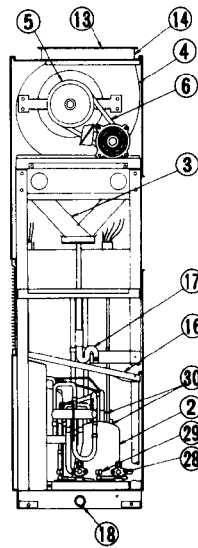
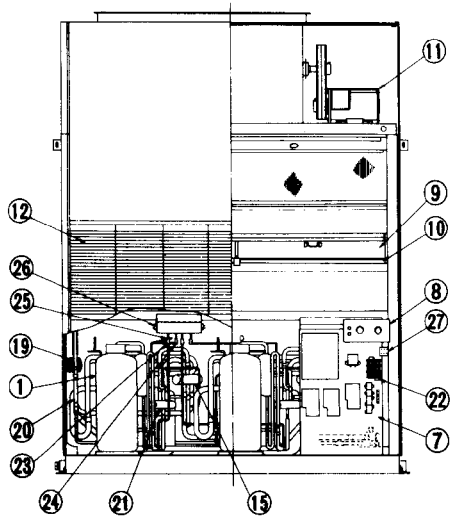
PVH-J200G形<室外ユニット>



- ①……送風機
- ②……送風機用電動機
- ③……熱交換器
- ④……電気品箱

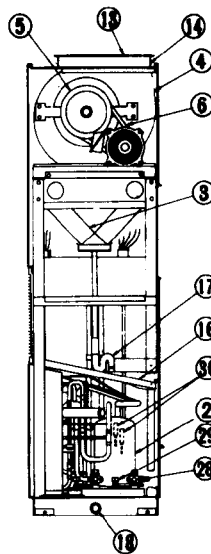
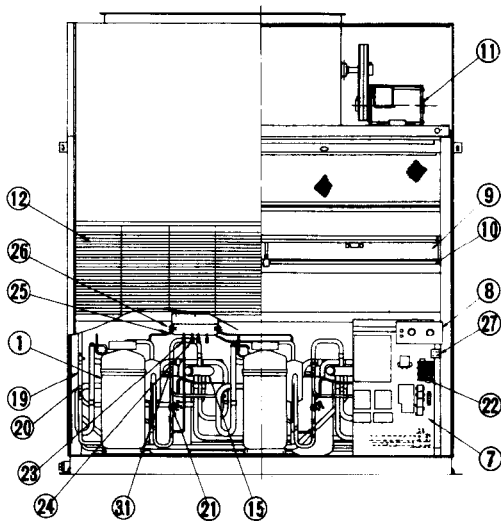


PAH-J400DGP形



- 圧縮機 ..... ①
- アキュムレータ ..... ②
- 室内熱交換器 ..... ③
- 送風機 ..... ④
- Vベルト車 ..... ⑤
- Vベルト ..... ⑥
- 電気品箱 ..... ⑦
- 操作スイッチ ..... ⑧
- メインフィルター ..... ⑨
- プレフィルター ..... ⑩
- 送風機用電動機 ..... ⑪
- 吸込口 ..... ⑫
- 吹出口 ..... ⑬
- ダクトフランジ ..... ⑭
- 四方弁 ..... ⑮
- ドレンパン ..... ⑯
- ドレントラップ ..... ⑰
- ドレン穴 ..... ⑱
- 毛細管 ..... ⑲
- 逆止弁 ..... ⑳
- 三方弁 ..... ㉑
- 電源端子台 ..... ㉒
- チェックジョイント<高圧> ..... ㉓
- チェックジョイント<低圧> ..... ㉔
- 圧力開閉器<低圧> ..... ㉕
- 圧力開閉器<高圧> ..... ㉖
- 温度開閉器<凍結防止> ..... ㉗
- ボールバルブ7/8フランジ ..... ㉘
- ボールバルブ5/8フレア ..... ㉙
- 吐出圧力調整弁 ..... ㉚

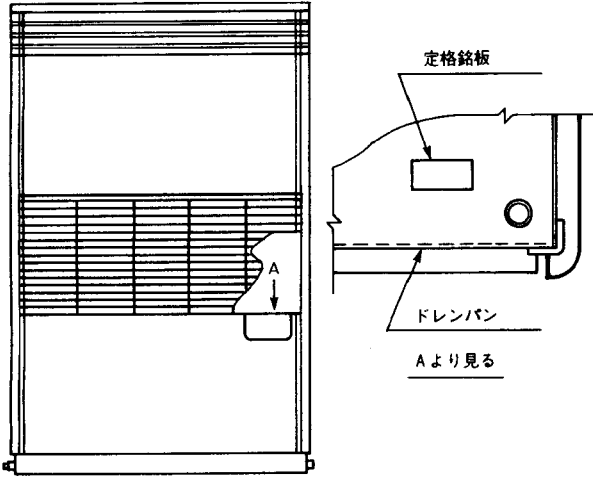
PAH-J560DGP形



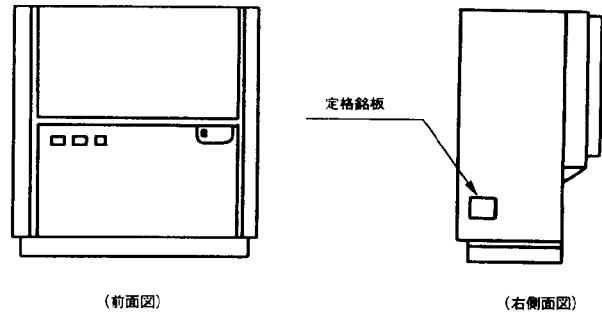
- 圧縮機 ..... ①
- アキュムレータ ..... ②
- 室内熱交換器 ..... ③
- 送風機 ..... ④
- Vベルト車 ..... ⑤
- Vベルト ..... ⑥
- 電気品箱 ..... ⑦
- 操作スイッチ ..... ⑧
- メインフィルター ..... ⑨
- プレフィルター ..... ⑩
- 送風機用電動機 ..... ⑪
- 吸込口 ..... ⑫
- 吹出口 ..... ⑬
- ダクトフランジ ..... ⑭
- 四方弁 ..... ⑮
- ドレンパン ..... ⑯
- ドレントラップ ..... ⑰
- ドレン穴 ..... ⑱
- 毛細管 ..... ⑲
- 逆止弁 ..... ⑳
- 三方弁 ..... ㉑
- 電源端子台 ..... ㉒
- チェックジョイント<高圧> ..... ㉓
- チェックジョイント<低圧> ..... ㉔
- 圧力開閉器<低圧> ..... ㉕
- 圧力開閉器<高圧> ..... ㉖
- 温度開閉器<凍結防止> ..... ㉗
- ボールバルブ1フランジ ..... ㉘
- ボールバルブ5/8フレア ..... ㉙
- 吐出圧力調整弁 ..... ㉚
- 電磁弁 ..... ㉛

# 11. 定格銘板位置図

## ●室内側



PAH-J140, 200, 280DG-H形  
 PAH-J140, 200, 280PG形  
 PAH-J400, 560DG形

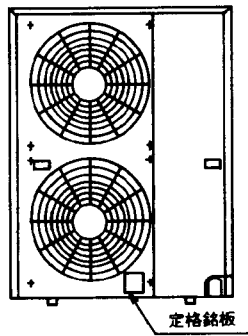


(前面図)

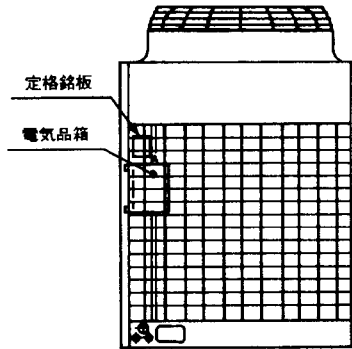
(右側面図)

PAH-J630, 800DG形

## ●室外側



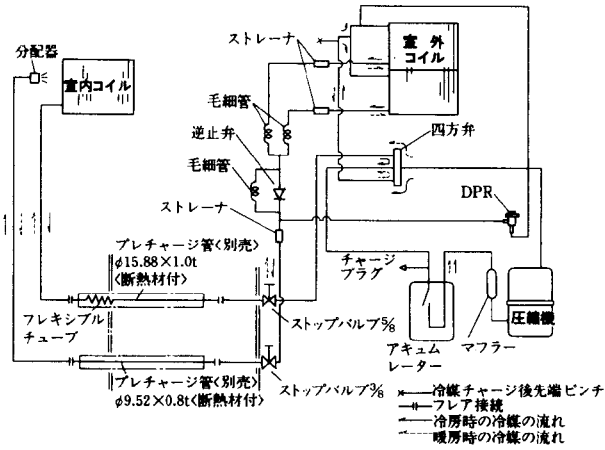
PVH-J140D形



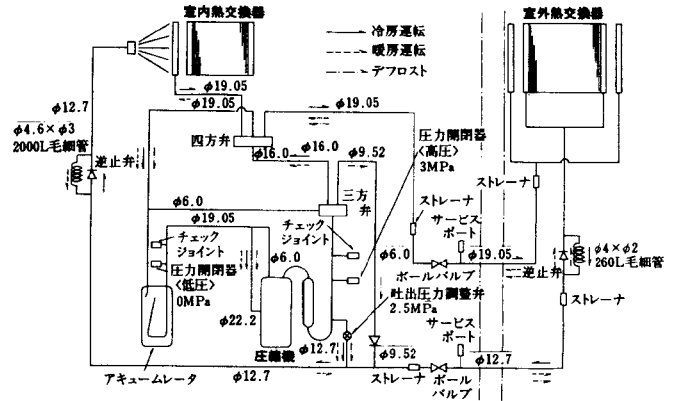
PVH-J200, 280G形  
 PVH-J140, 200, 280LG形

# 12. 冷媒配管系統図

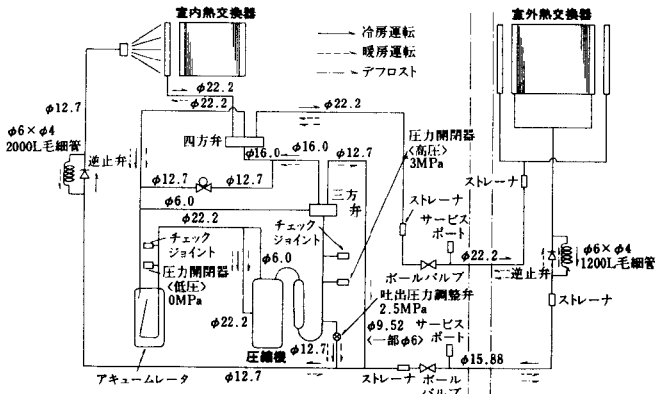
PFH-J80A<sub>2</sub>形



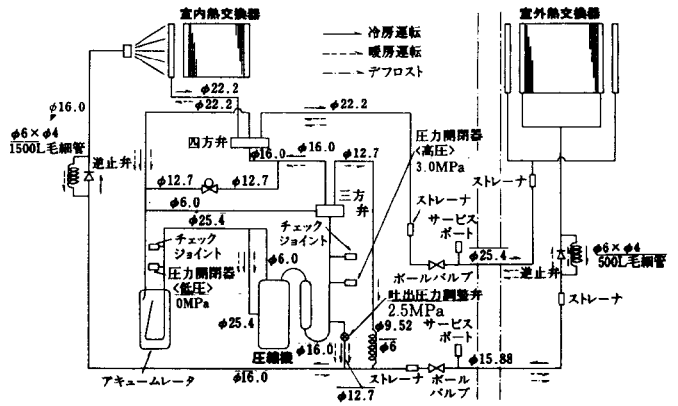
PAH-J140PG・DG-H形



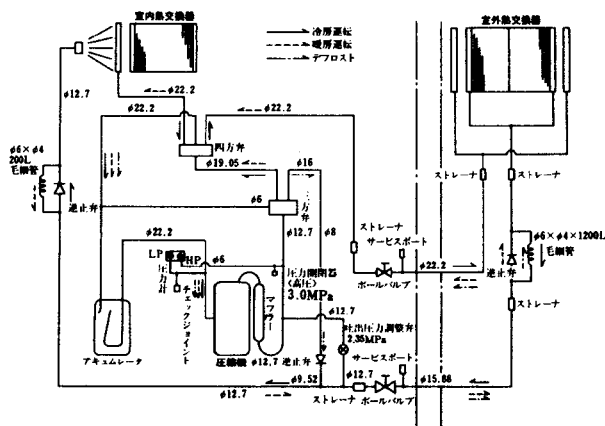
PAH-J200PG・DG-H形



PAH-J280PG・DG-H形



PAH-J630DG形



本系統図は1サイクルについて示します。

PAH-J630DG(L)形はこの回路と同じものが3系統あります。

# 1. 標準仕様表

(a)直吹きタイプ<PF形>セパレート

項目	形名	PF-J80A <sub>2</sub>
標準性能※1	定格冷房能力	kW 7.1/8.0
	定格電源	三相200V 50/60Hz
	定格消費電力	kW 2.66/3.28
	運転電流	A 9.5/11.1
	運転力率	% 81/85
	始動電流	A 60/55
室内ユニット	形名	PF-J80A <sub>2</sub>
	消費電力	kW 0.145/0.181
	運転電流	A 0.51/0.6
	力率	% 82/87
	外装	鋼板アクリル塗装
	<マンセル記号>	アーバンホワイト (3.4Y 7.7/0.8)
	外形寸法(高さ×幅×奥行)	mm 1,650×720×400
	冷却器形式	クロスフィン
	形式×個数	シロッコファン×1
	標準風量	m <sup>3</sup> /min 25/25
	標準機外静圧	Pa 0<分ダクト,全ダクト可>
	標準電動機出力※2	kW 0.06<0.2>
	防音・断熱材	グラスウール
	エアフィルタ	サランハニカム織
	運転調整装置	操作スイッチ,表示灯,温度調節器
	配管寸法(冷却器ドレン)	B<A> 1<25>
	製品質量	kg 85
梱包寸法(高さ×幅×奥行)	mm 1,789×812×492	
梱包質量	kg 95	
室外ユニット	形名	PU-J80A <sub>2</sub>
	消費電力	kW 2.52/3.10
	運転電流	A 9.0/10.5
	力率	% 81/85
	外装	鋼板アクリル塗装<5Y>
	外形寸法(高さ×幅×奥行)	mm 850×800×320
	凝縮器形式	クロスフィン
	形式×台数	全密閉×1
	始動方式	直入
	称呼出力	kW 2.2
	容量制御	% -
	1日の冷凍能力	法定トン 0.97/1.14
	電熱器(クランクケース)	W -
	形式×個数	プロペラファン×2
	風量	m <sup>3</sup> /min 46/47
	電動機出力	kW 0.03+0.035
	圧力計	-
圧力開閉器	MPa 3.3	
溶接口径(溶融温度)	mm<C> -	
圧縮機保護	温度開閉器, OCR, 逆相防止器	
送風機保護	温度開閉器	
製品質量	kg 70	
梱包寸法(高さ×幅×奥行)	mm 980×70×400	
梱包質量	kg 77	
冷媒配管寸法	ガス配管	φmm 15.88
	液配管	φmm 9.52
冷媒種類×封入量	kg R22×2.1	
制御方式	毛细管	
冷凍機油	ℓ MS-32N×1.2	
高圧ガス保安法区分	不要	
冷凍保安責任者の選任	不要	

注※1. 標準能力は JIS B 8616<室内側吸込空気温度27℃ DB, 19℃ WB, 室外側吸込空気温度35℃ DB, 24℃ WB>に準じて運転した場合の値を示す。

※2.< >内は送風機結線を△結線に変更した場合の値を示します。

## (b)直吹きタイプ&lt;PA形&gt;リモート標準形

## (c)直吹きタイプ&lt;PA-L形&gt;リモート低騒音形

項目		セット形名	PA-J140PG	PA-J200PG	PA-J280PG	PA-J140PG-L	PA-J200PG-L	PA-J280PG-L
標準性能※1	定格冷房能力	kW	12.5/14.0	18.0/20.0	25.0/28.0	12.5/14.0	18.0/20.0	25.0/28.0
	定格消費電力	kW	4.57/5.71	6.76/8.48	10.0/12.4	4.57/5.71	6.76/8.48	10.0/12.4
	運転電流	A	15.5/18.3	23.1/27.3	34.0/39.8	15.5/18.3	23.1/27.3	34.0/39.8
	運転力率	%	85/90	85/90	85/90	85/90	85/90	85/90
	始動電流	A	105/90	145/125	210/185	105/90	145/125	210/185
	定格電源		三相200V 50/60Hz			三相200V 50/60Hz		
室内機	形名		PA-J140PG	PA-J200PG	PA-J280PG	PA-J140PG	PA-J200PG	PA-J280PG
	外形<マンセル記号>		アーバンホワイト <3.4Y 7.7/0.8>			アーバンホワイト <3.4Y 7.7/0.8>		
	外形寸法							
	高さ	mm		1,850			1,850	
	幅	mm	760	980	1,200	760	980	1,200
	奥行	mm		485			485	
	形式×台数		全密閉×1			全密閉×1		
	始動方式		直入			直入		
	電動機出力	kW	3.2	5.5	7.5	3.2	5.5	7.5
	1日の冷凍能力	法定トン	1.54/1.81	2.39/2.80	3.39/3.97	1.54/1.81	2.39/2.80	3.39/3.97
	電熱器<クランクケース>	W	50			50		
	熱交換器形式		クロスフィン			クロスフィン		
	形式×個数		シロッコファン×2			シロッコファン×2		
	標準風量	m <sup>3</sup> /min	Hi43-Lo38	Hi60-Lo50	Hi80-Lo65	Hi43-Lo38	Hi60-Lo50	Hi80-Lo65
	標準機外静圧	Pa	0<分ダクト可>			0<分ダクト可>		
標準電動機出力	kW	0.25	0.32	0.35	0.25	0.32	0.35	
室外機	防音・断熱材		グラスウール			グラスウール		
	エアフィルタ		塩化ビニルハニカム			塩化ビニルハニカム		
	運転調整		温度調節器のみ付			温度調節器のみ付		
	操作スイッチ表示灯		付			付		
	配管寸法<機械室ドレン>	B<A>	1<25>			1<25>		
	圧力開閉器	MPa	高圧側3.0/低圧側0			高圧側3.0/低圧側0		
	圧縮機保護		熱動過電流継電器, 熱動温度閉閉器, 吐出温度閉閉器, 逆相防止器			熱動過電流継電器, 熱動温度閉閉器, 吐出温度閉閉器, 逆相防止器		
	送風機保護		熱動温度閉閉器			熱動温度閉閉器		
	製品質量	kg	155	180	220	155	180	220
	梱包寸法<高さ×幅×奥行>	mm	1,983×852×577	1,983×1,072×577	1,983×1,292×577	1,983×852×577	1,983×1,072×577	1,983×1,292×577
	梱包質量	kg	166	192	233	166	192	233
	形名		PV-J140D	PV-J200G	PV-J280G	PV-J140LG	PV-J200LG	PV-J280LG
	外形<マンセル記号>		鋼板アクリル塗装 <5Y 8/1>			鋼板アクリル塗装 <5Y 8/1>		
	外形寸法							
	高さ	mm	1,258		1,350		1,350	
幅	mm	970		990		990	1,290	
奥行	mm	345		840		840		
熱交換器形式		クロスフィン×2			クロスフィン×2			
形式×個数		プロペラファン×2	プロペラファン×1		プロペラファン×1			
風量	m <sup>3</sup> /min	100	170/180		120/125	130/140	150/160	
電動機出力	kW	0.085×2	0.4	0.5	0.14	0.16	0.23	
製品質量	kg	60	90	100	90	100	120	
梱包寸法<高さ×幅×奥行>	mm	1,369×1,020×465	1,485×1,050×880		1,485×1,050×880		1,485×1,350×880	
梱包質量	kg	70	110	120	110	120	145	
冷媒配管								
寸法								
種類×封入量	kg	R22×3.7	R22×5.7	R22×7.4	R22×3.7	R22×5.7	R22×7.4	
制御方式		毛細管			毛細管			
冷凍機油	ℓ	スニソ3 GSD×2.0	スニソ3 GSD×3.6	スニソ3 GSD×5.0	スニソ3 GSD×2.0	スニソ3 GSD×3.6	スニソ3 GSD×5.0	
高圧ガス保安法区分		不要			不要			
冷凍保安責任者の選任		不要			不要			

注※1. 標準能力は、JIS規格 B 8616<室内側吸込空気温度27℃ DB, 19℃ WB, 室外側吸込空気温度35℃ DB, 24℃ WB> に準じて運転した場合の値を示す。

(d)ダクトタイプ<PA形>リモート標準形

項目		セット形名	PA-J140DG-H	PA-J200DG-H	PA-J280DG-H	PA-J400DG	PA-J560DG	PA-J630DG	PA-J800DG		
標準性能※1	定格冷房能力	kW	12.5/14.0	18.0/20.0	25.0/28.0	35.5/40.0	50.0/56.0	56.0/63.0	71.0/80.0		
	定格消費電力	kW	4.51/5.78	7.43/9.40	9.80/12.3	14.1/16.3	20.0/23.6	21.8/26.6	30.6/38.7		
	運転電流	A	16.3/19.2	26.3/30.7	34.8/39.4	47.9/52.5	68.1/76.0	85/90	112/131		
	運転力率	%	80/87	82/88	81/90	85/90	85/90	75/85	79/85		
	始動電流	A	105/90	145/125	210/185	170/155	245/225	200/194	235/220		
	定格電源		三相200V 50/60Hz								
室内ユニット	形名		PA-J140DG-H	PA-J200DG-H	PA-J280DG-H	PA-J400DG	PA-J560DG	PA-J630DG	PA-J800DG		
	外装<マンセル記号>		アーバンホワイト<3.4Y 7.7/0.8>								
	外形寸法	高さ	mm	1,748			1,850		1,830		
		幅	mm	980	1,200	1,420	1,640	1,860	1,750		
		奥行	mm	485			635		994+70		
	分割可能寸法	mm	4			1,315+535		-			
	圧縮機	形式×台数		全密閉×1			全密閉×2		全密閉×3		
		始動方式		直入			直入<順次>				
	熱交換器形式	電動機出力	kW	3.2	5.5	7.5	5.5×2	7.5×2	5.5×3	7.5×3	
		容量制御	%	-			100, 50, 0		100, 67.0<別売部品100, 67, 33.0>		
		1日の冷凍能力	法定トン	1.54/1.81	2.39/2.80	3.39/3.97	2.39×2/2.80×2	3.39×2/3.97×2	3.05×3/3.57×3	4.11×3/4.82×3	
	送風機	電熱器<ランケース>	W	50			60	50×2	60×2	50×3	60×3
		熱交換器形式		クロスフィン			クロスフィン×2		クロスフィン		
	送風機	形式×個数		シロッコファン×1		シロッコファン×2			シロッコファン×1		
		標準風量	m <sup>3</sup> /min	45	70	90	140	180	210	260	
標準機外静圧※2		Pa	65/150〔35/115〕	110/215〔40/145〕	100/210〔40/150〕	100/180〔100/180〕	80/180〔80/180〕	100/250	100/310		
送風機	標準電動機出力	kW	0.75	1.5	1.5	2.2	3.7	3.7	5.5		
	防音・断熱材		グラスウール								
送風機	エアフィルタ		塩化ビニルハニカム					PPハニカム織			
	温度調節器・圧力計		温度調節器のみ付					付			
送風機	操作スイッチ・表示灯		付								
	配管寸法<機械冷却器Dレン>	B<A>	1<25>			1 1/4<32>		1<25>			
送風機	圧力開閉器/高圧・低圧側	MPa	3.0・0					3.0・なし			
	圧縮機保護		熱動過電流継電器, 熱動温度開閉器, 吐出温度開閉器, 逆相防止器					熱動過電流継電器, 熱動温度開閉器			
送風機	送風機保護		熱動過電流継電器								
	製品質量	kg	180	238	300	445	555	585	675		
送風機	梱包寸法<高さ×幅×奥行>	mm	1,870×1,070×605	1,870×1,290×605	1,870×1,510×605	2,021×1,732×754	2,021×1,952×754	2,031×1,994×1,252			
	梱包質量	kg	194	254	317	475	586	620	710		
室外ユニット	形名		PV-J140D	PV-J200G	PV-J280G	PV-J200G×2	PV-J280G×2	PV-J200G×3	PV-J280G×3		
	外装<マンセル記号>		鋼板アクリル塗装 <5Y, 8/1>								
	外形寸法	高さ	mm	1,258	1,350						
		幅	mm	970	990						
		奥行	mm	345	840						
	送風機	熱交換器形式		クロスフィン×2							
		形式×個数		プロペラファン×2		プロペラファン×1					
	送風機	風量	m <sup>3</sup> /min	100	170/180						
		電動機出力	kW	0.085×2	0.4	0.5	0.4	0.5	0.4	0.5	
	送風機	製品質量	kg	60	90	100	90	100	90	100	
梱包寸法<高さ×幅×奥行>		mm	1,369×1,020×465	1,485×1,050×880							
送風機	梱包質量	kg	70	110	120	110	120	110	120		
	冷媒配管	ガス配管	φmm	15.88	19.05	22.2	19.05	22.2	19.05	22.2	
液配管		φmm	12.7	15.88							
冷媒	種類×封入量	kg	R22×4.2	R22×5.7	R22×7.4	R22×5.7×2	R22×7.4×2	R22×4.9×3	R22×6.0×3		
	制御方式		毛細管								
冷凍機油	ℓ	スニソ3GSD×2.0	スニソ3GSD×3.6	スニソ3GSD×5.0	スニソ3GSD×3.6	スニソ3GSD×5.0	スニソ3GSD×3.0×3	スニソ3GSD×4.5×3			
高圧ガス保安法区分		不要									
冷凍保安責任者の選任		不要									

注※1. 標準能力は、JIS規格 B.8616<冷房時室内側吸込空気温度27℃DB, 19℃WB, 室外側吸込空気温度35℃DB, 24℃WB> に準じて運転した場合の値を示す。

※2. 標準機外静圧の〔〕内はダクトタイプ(後吸込ダクトフランジ取付)の値を示します。

※3. 室外ユニット仕様は1台分仕様を示します。

(e)ダクトタイプ<PA-L形>リモート低騒音形

セット形名		PA-J140DG-H-L	PA-J200DG-H-L	PA-J280DG-H-L	PA-J400DG-L	PA-J560DG-L	PA-J630DG-L	PA-J800DG-L		
標準性能※1	定格冷房能力	kW	12.5/14.0	18.0/20.0	25.0/28.0	35.5/40.0	50.0/56.0	56.0/63.0	71.0/80.0	
	定格消費電力	kW	4.51/5.78	7.43/9.40	9.80/12.3	14.1/16.3	20.0/23.6	21.8/26.6	30.6/38.7	
	運転電流	A	16.3/19.2	26.3/30.7	34.8/39.4	47.9/52.5	68.1/76.0	85/90	112/131	
	運転電力率	%	80/87	82/88	81/90	85/90	85/90	75/85	79/85	
	始動電流	A	105/90	145/125	210/185	170/155	245/225	200/194	235/220	
定格電源	三相200V 50/60Hz									
室内ユニット	形名	PA-J140DG-H	PA-J200DG-H	PA-J280DG-H	PA-J400DG	PA-J560DG	PA-J630DG	PA-J800DG		
	外装<マンセル記号>	アーバンホワイト<3.4Y 7.7/0.8>								
	外形寸法	高さ	1,748			1,850		1,830		
		幅	980	1,200	1,420	1,640	1,860	1,750		
		奥行	485			635		994+70		
	圧縮機	分割可能寸法	4			1,315+535		-		
		形式×台数	全密閉×1			全密閉×2		全密閉×3		
		始動方式	直入			直入<順次>				
	電動機	電動機出力	3.2	5.5	7.5	5.5×2	7.5×2	5.5×3	7.5×3	
		容量制御	-			100, 50, 0		100, 67, 0<別売部品100, 67, 33, 0>		
		1日の冷凍能力	法定トン	1.54/1.81	2.39/2.80	3.39/3.97	2.39×2/2.80×2	3.39×2/3.97×2	3.05×3/3.57×3	4.11×3/4.82×3
	熱交換器	電熱器<ワット>	50			60	50×2	60×2	50×3	60×3
		熱交換器形式	クロスフィン			クロスフィン×2		クロスフィン		
		形式×台数	シロッコファン×1			シロッコファン×2		シロッコファン×1		
	送風機	標準風量	45	70	90	140	180	210	260	
標準機外静圧※2		Pa	65/150<35/115>	110/215<40/145>	100/210<40/150>	100/180<100/180>	80/180<80/180>	100/250	100/310	
標準電動機出力		kW	0.75	1.5	1.5	2.2	3.7	3.7	5.5	
防音・断熱材	防音・断熱材	グラスウール								
	エアフィルタ	塩化ビニルハニカム					PPハニカム織			
	運転調整	温度調節器・圧力計	温度調節器のみ付					付		
保護装置	操作スイッチ・表示灯	付								
	配管<圧力機器・冷媒配管>	B<A>	1<25>			1 1/4<32>		1<25>		
	圧力開閉器・高圧・低圧側	MPa	3.0・0					3.0・なし		
送風機保護	圧縮機保護	熱動過電流継電器, 熱動温度開閉器, 逆相防止器, 吐出温度開閉器						熱動過電流継電器, 熱動温度開閉器		
	送風機保護	熱動過電流継電器								
	製品質量	kg	180	238	300	445	555	585	675	
梱包質量	梱包寸法<高さ×幅×奥行>	mm	1,870×1,070×605	1,870×1,290×605	1,870×1,510×605	2,021×1,732×754	2,021×1,958×754	2,031×1,994×1,252		
	梱包質量	kg	194	254	317	475	586	620	710	
室外ユニット	形名	PV-J140LG	PV-J200LG	PV-J280LG	PV-J200LG×2	PV-J280LG×2	PV-J200LG×3	PV-J280LG×3		
	外装<マンセル記号>	鋼板アクリル塗装 <5Y, 8/1>								
	外形寸法	高さ	1,350							
		幅	990			1,290	990	1,290	990	1,290
		奥行	840							
	熱交換器	熱交換器形式	クロスフィン×2							
		形式×台数	プロペラファン×1							
		風量	m³/min	120/125	130/140	150/160	130/140	150/160	130/140	150/160
	送風機	電動機出力	kW	0.14	0.16	0.23	0.16	0.23	0.16	0.23
		製品質量	kg	90	100	120	100	120	100	120
		梱包寸法<高さ×幅×奥行>	mm	1,485×1,050×880		1,485×1,350×880	1,485×1,050×880	1,485×1,350×880	1,485×1,050×880	1,485×1,350×880
	冷媒配管	梱包質量	kg	110	120	145	120	145	120	145
		冷媒配管	ガス配管 φmm	15.88	19.05	22.2	19.05	22.2	19.05	22.2
		液配管 φmm	12.7	15.88						
	冷凍機油	種類×封入量	kg	R22×4.2	R22×5.7	R22×7.4	R22×5.7×2	R22×7.4×2	R22×4.9×3	R22×6.0×3
制御方式		毛細管								
高圧ガス保安法区分		ℓ	スニソ3GSD×2.0	スニソ3GSD×3.6	スニソ3GSD×5.0	スニソ3GSD×3.6	スニソ3GSD×5.0	スニソ3GSD×3.0×3	スニソ3GSD×4.5×3	
冷凍保安責任者の選任	不要									

注※1. 標準能力は、JIS規格 B 8616<冷房時室内側吸込空気温度27℃ DB, 19℃ WB, 室外側吸込空気温度35℃ DB, 24℃ WB> に準じて運転した場合の値を示す。  
 ※2. 標準機外静圧の〔 〕内はダクトタイプ(後吸込ダクトフランジ取付)の値を示します。  
 ※3. 室外ユニット仕様は1台分仕様を示します。

# 2. 取付可能部品表

(a)直吹き・ダクトタイプ<PF・PA形>

項目			形名	PA-J140PG	PA-J200PG	PA-J280PG	PA-J140DG-H	PA-J200DG-H	
加温 熱器	水	○	PAC-171XH	○	○	○	○	○	
	蒸気	○	PAC-171XH	○	○	○	○	○	
	電気	○	PAC-051EH	○	○	○	○	○	
加湿器	水	×	—	○	○	○	○	○	
	蒸気	○	PAC-230SS	○	○	○	○	○	
	高圧	×	—	○	○	○	○	○	
加湿器	ペーパーパン	○	PAC-201VP	○	○	○	○	○	
	超音波	×	—	○	○	○	○	○	
特殊静風圧	○	PAC-644SP	○	○	○	○	○		
進相コンデンサ	△	—	○	○	○	○	○		
プレナム室	付	—	○	○	○	○	○		
吹出ダクトフランジ	○	PAC-389FD	○	○	○	○	○		
吸込ダクトフランジ	△	—	○	○	○	○	○		
外気取入口	△	—	○	○	○	○	○		
フレッドンフィルタ	△	—	○	○	○	○	○		
温度調節器	付	—	○	○	○	○	○		
湿度調節器	×	—	○	○	○	○	○		
延長配管	×	現地手配品	○	○	○	○	○		
圧力計	△	—	○	○	○	○	○		
電気部品	遠方操作	○	PAC-560RB	○	○	○	○		
	送風機電動機入-△ 切換始動回路	×	—	○	○	○	○		
電気部品	送風機残留運転回路	○	PAC-564RT	○	○	○	○		
	温度調節器用 端子取出し	△	—	○	○	○	○		
電気部品	運転表示	△	—	○	○	○	○		
	異常表示	△	—	○	○	○	○		
電気部品	再始動遅延回路	△	—	○	○	○	○		
	緊急停止回路	△	—	○	○	○	○		
電気部品	停電解除時 自動復帰回路	△	—	○	○	○	○		
	電熱器制御回路部品	×	—	○	○	○	○		
室外ファンコントローラ	×	—	○	○	○	○			
エリミネータ	×	—	○	○	○	○			
サービス工具	○	PAC-900SK	○	○	○	○			
ガス検知器	○	PAC-901GK	○	○	○	○			
左配管部品	○	PAC-477RP	○	○	○	○			
後配管部品	×	—	○	○	○	○			
項目			形名	PV-J140D	PV-J200G	PV-J280G	PV-J140LG	PV-J200LG	PV-J280LG
室外ユニット	室外ファンコントローラ	○	PAC-CN28CR	○	○	○	○	○	○
	防雪フード <吸込側>	○	PAC-336BD	○	○	○	○	○	○
室外ユニット	防雪フード <吹出側>	○	—	○	○	○	○	○	○
	吹出ガイド	○	PAC-292SG	×	×	×	×	×	×
室外ドレンパン	×	—	○	○	○	○	○	○	
				PAC-CN49DP				PAC-CN50DP	

注1. 付：標準品へ取付済 ○：取付可 △：特殊受注にて取付可 ×：取付不可 下段は部品形名を表す。  
 2. ※1の部品は1～3種類の部品の中から選定して組込が可能です。  
 3. ※2の部品は組合せ方式となっており、別売部品仕様表(P117)を参照してください。  
 4. 別売のプレナムを取付けた場合、騒音が若干大きくなります。



項目	形名	PA-J280DG-H	PA-J400DG	PA-J560DG
加 熱 器	蒸 気	○ PAC-CK43CH	○ PAC-CK44SH	○ PAC-CK45SH
	温 水	○ PAC-CL08WH	○ PAC-CL09WH	○ PAC-CL10WH
	電 気<小容量>	○ PAC-CK08EH	○ PAC-CK09EH	○ PAC-CK10EH
	電 気<大容量>	○ PAC-CK16EH	○ PAC-CK17EH	○ PAC-CK18EH
加 湿 器	超音波式加湿器 ※1	○ PAC-CM17,18,19,20CH	○ PAC-CM21CH	○ PAC-CM21CH
	蒸気スプレー式加湿器	○ PAC-CL30SS	○ PAC-CL33SS	○ PAC-CL34SS
	ペーパーパン	○ PAC-CM05VP	○ PAC-CM06VP	○ PAC-CM06VP
	水スプレー式加湿器 <ヘッダー1本>	○ PAC-CL18WS	○ PAC-CL20WS	○ PAC-CL22WS
	水スプレー式加湿器 <ヘッダー2本>	○ PAC-CL19WS	○ PAC-CL21WS	○ PAC-CL23WS
	高圧スプレー式加湿器 <ヘッダー1本>	○ PAC-CL42HPS	○ PAC-CL44HPS	○ PAC-CL46HPS
	高圧スプレー式加湿器 <ヘッダー2本>	○ PAC-CL43HPS	○ PAC-CL45HPS	○ PAC-CL47HPS
	プレナム 注5	○ PAC-CM42PL	○ PAC-CM53PL	○ PAC-CM54PL
	吸込ダクトフランジ	○ PAC-CP03DF	○ PAC-CP04DF	○ PAC-CP05DF
	吹出ダクトフランジ <ダンパ・無>	付 -	付 -	付 -
風 路 部 品	吹出ダクトフランジ <ダンパ・有>	×	×	×
	外気取入口フランジ	○ PAC-CP11GF	○ PAC-CP14GF	○ PAC-CP14GF
	高静圧モータ	×	×	×
	クリーンルーム用 フィルタユニット	○ FU-10BCL	×	×
	クリーンルーム用 吹出ダクトフランジ	○ PAC-TS10FD	×	×
	フィルドンフィルタ <PS-400>	○ PAC-CP20FF	○ PAC-CP21FF	○ PAC-CP22FF
	フィルドンフィルタ <PS-600>	○ PAC-CP70FF	○ PAC-CP71FF	○ PAC-CP72FF
	予備フィルタ <強化ビニルハニカム織>	○ PAC-CQ45YF	○ PAC-CQ46YF	○ PAC-CQ47YF
	エリミネータ	○ PAC-CM32EN	○ PAC-CM33EN	○ PAC-CM34EN
	電 気 部 品	K 制御キット	○	○ PAC-CQ01KT
簡易遠方操作セット		○	○ PAC-CQ41RC	○
リモートコントローラ		○	○ PAC-CP44RC	○
遠方操作箱		○	○ PAC-CP42RB	○
進相コンデンサ ※2		○	○ ※3	○
電 気 制 御 部 品		余熱排除回路部品	○	○ PAC-CQ03YH
	遠方表示回路部品	○	○ PAC-CQ11DH	○
	再起動遅延回路部品	○	○	○
	再起動遅延回路部品	○ PAC-CQ08KS	○ PAC-CQ09KS	○
そ の 他	圧 力 計	○	○ PAC-CP40PG	○
	左 配 管 部 品	○ PAC-CN14RP	○ PAC-CN15RP	○ PAC-CN16RP
	木 台	○ PAC-CQ33MD	○ PAC-CQ34MD	○ PAC-CQ35MD
	サ ー ビ ス 工 具	○	○ PAC-CQ04SK	○
	ガ ス 検 知 器	○	○ PAC-CQ05GK	○
進相取付アタッチメント	○ PAC-CP79CA	○ PAC-CP80CA	○	

- 注1. 付：標準品へ取付済 ○：取付可 △：受注対応にて取付可 ×：取付不可  
下段は部品形名を表す。  
2. PA-J400・J560DG形の場合、電気ヒータ<大容量>と、エリミネータの同時組込は出来ません。  
3. PA-J400・J560DG形にて電気ヒータと超音波式加湿器を同時組込する場合は、超音波式加湿器の配線変更が必要です。  
4. ※3の部品は組合せ方式となっていますので、別売部品仕様表<P117>を参照してください。  
5. 別売のプレナムを取付けた場合、騒音が若干大きくなります。

項目	形名	PA-J630DG	PA-J800DG
加 熱 器	蒸 気	○ PAC-CK51XH	○ PAC-CK51XH
	温 水	○ PAC-CK51XH	○ PAC-CK51XH
	電 気<小容量>	○ PAC-CK11EH	○ PAC-CK12EH
	電 気<大容量>	○ PAC-CK11EH×2	○ PAC-CK12EH×2
加 湿 器	超音波式加湿器	△	△
	蒸気スプレー式加湿器	○ PAC-CL35SS	○ PAC-CL35SS
	ペーパーパン	○ PAC-CM08VP	○ PAC-CM08VP
	水スプレー式加湿器	○ PAC-CL25WS	○ PAC-CL25WS
風 路 部 品	高圧スプレー式加湿器	△	△
	プレナム	○ PAC-CM45PL	○ PAC-CM45PL
エ ア フ ィ ル タ 類	静風圧変更部品	静風圧変更部品を参照ください。	
	フィルドンフィルタ <PS-400>	△	△
	フィルドンフィルタ <PS-600>	△	△
	予備フィルタ <強化ビニルハニカム織>	○ PAC-CQ61YF	○ PAC-CQ61YF
	エリミネータ <ピニロック>	○ PAC-CM36EN	○ PAC-CM36EN
	エリミネータ <S U S>	○ PAC-CM37EN	○ PAC-CM37EN
	K 制御キット	○ PAC-CQ01KT	○ PAC-CQ01KT
	簡易遠方操作セット	○ PAC-CQ41RC	○ PAC-CQ41RC
	リモートコントローラ	○ PAC-CP44RC	○ PAC-CP44RC
	遠方操作箱	○ PAC-CP42RB	○ PAC-CP42RB
電 気 部 品	余熱排除部品	○ PAC-CQ03YH	○ PAC-CQ03YH
	遠方表示回路部品	○ PAC-CQ11DH	○ PAC-CQ11DH
	再起動遅延回路部品	○ PAC-CQ09KS	○ PAC-CQ09KS
	冷暖自動切替部品	×	×
	水圧保護閉閉器	-	-
	独立保護回路部品	○ PAC-CQ12FH	○ PAC-CQ12FH
電 気 制 御 部 品	3ステージ容量制御サモ	○ PAC-CQ13DT	○ PAC-CQ13DT
	電気ヒータ制御回路部品 <サモ付>	○ PAC-CQ14EK	○ PAC-CQ14EK
	電気ヒータ制御回路部品 <サモ無>	○ PAC-CQ15EK	○ PAC-CQ15EK
	進相コンデンサ	取付可能部品仕様表を参照ください。	
そ の 他	圧 力 計	付	付
	左 配 管 部 品	×	×
	木 台	×	×
	サ ー ビ ス 工 具	○ PAC-CQ04SK	○ PAC-CQ04SK
	ガ ス 検 知 器	○ PAC-CQ05GK	○ PAC-CQ05GK
室 外 ユ ニ ット	室外ファンコントローラ	前ページをご覧ください。	
	防雪フード <吸込側>	前ページをご覧ください。	
	防雪フード <吹出側>	前ページをご覧ください。	
	室外ドレンパン	前ページをご覧ください。	

- 注1. 付：標準品へ取付済 ○：取付可 -：該当せず  
△：受注対応にて取付可 ×：取付不可  
下段は部品形名を表す。  
2. PA-J630・J800DG形は、室外ユニットは3台必要です。  
3. 別売のプレナムを取付けた場合、騒音が若干大きくなります。

# 3. 別売部品仕様表

## (a) 温水加熱器

項目 形名	適用機種	暖房能力 kW	温水量 <ℓ/min>	保有水量 <ℓ>	備考
PAC-CL03WH	PA-J140PG	20.0	40	1.9	2列18段
PAC-CL04WH	PA-J200PG	31.3	45	2.5	2列18段
PAC-CL05WH	PA-J280PG	43.0	55	3.1	2列18段
PAC-CL06WH	PA-J140DG-H	23.2	35	2.5	2列18段
PAC-CL07WH	PA-J200DG-H	31.3	40	3.1	2列18段
PAC-CL08WH	PA-J280DG-H	45.3	50	4.1	2列18段
PAC-CL09WH	PA-J400DG	63.9	80	4.8	2列18段
PAC-CL10WH	PA-J560DG	80.2	100	5.4	2列18段
PAC-CK51XH	PA-J630DG	129	150	13.5	2列44段
	PA-J800DG	144	200		

注1. 温水入口温度：80℃，吸込空気温度：20℃，標準風量の場合の値です。  
2. 性能線図は各機種毎に能力線図のところに掲載。

## (b) 蒸気加熱器

項目 形名	適用機種	暖房能力 kW	蒸気入口圧力 MPa	備考
PAC-CK38SH	PA-J140PG	16.2	0.035	2列14段
PAC-CK39SH	PA-J200PG	23.2		2列14段
PAC-CK40SH	PA-J280PG	34.8		2列14段
PAC-CK41SH	PA-J140DG-H	23.2		2列14段
PAC-CK42SH	PA-J200DG-H	34.8		2列14段
PAC-CK43SH	PA-J280DG-H	47.6		2列14段
PAC-CK44SH	PA-J400DG	70.9		2列16段
PAC-CK45SH	PA-J560DG	86.0		2列16段
PAC-CK51XH	PA-J630DG	145		2列44段
	PA-J800DG	154		

注1. 吸込空気温度：20℃，標準風量の場合の値です。  
2. 性能線図は各機種毎に能力線図のところに掲載。

## (c) 電熱器

### (イ) 小容量

項目 形名	適用機種	容量 <kW>	空焼防止開閉器 <℃>	温度ヒューズ <℃>	
PAC-CK01EH	PA-J140PG	3.0	70<OFF> 50<ON>	110<15A>	
PAC-CK02EH	PA-J200PG	5.1		110<25A>	
PAC-CK03EH	PA-J280PG	7.5		110<15A>	
PAC-CK06EH	PA-J140DG-H	3.0		110<25A>	
PAC-CK07EH	PA-J200DG-H	5.1		110<25A>	
PAC-CK08EH	PA-J280DG-H	7.5		110<25A>	
PAC-CK09EH	PA-J400DG	10		110<25A>	
PAC-CK10EH	PA-J560DG	15		110<25A>	
PAC-CK11EH	PA-J630DG 注2	25<12.5+12.5>		70<OFF>	130
PAC-CK12EH	PA-J800DG 注2	30<15+15>			

注1. ※印部品は、温度調節器(19℃ OFF-17℃ ON：固定)付です。  
2. ※印部品と超音波式加湿器を同時組込める場合は、超音波式加湿器の配線変更が必要です。  
3. 電磁接触器を付属しています。  
4. 37.5kW～60kWの容量が必要時には上記部品を2個使用ください。  
(25kW+12.5kW=37.5kW, 30kW+15kW=45kW,  
25kW+25kW=50kW, 30kW+30kW=60kW)

### (ロ) 大容量

項目 形名	適用機種	容量(分割容量) <kW>	空焼防止開閉器 <℃>	温度ヒューズ <℃>	
PAC-O51EH	PF-J80A <sub>2</sub>	10<10>	70<OFF>	110	
PAC-CK21EH	PA-J140PG	15<7.5+7.5>	70<OFF> 50<ON>	130<25A>	
PAC-CK22EH	PA-J200PG	24<12+12>			
PAC-CK23EH	PA-J280PG	30<15+15>			
PAC-CK14EH	PA-J140DG-H	15<9+6>			
PAC-CK15EH	PA-J200DG-H	24<14.4+9.6>			
PAC-CK16EH	PA-J280DG-H	30<18+12>			
PAC-CK17EH	PA-J400DG	45<27+18>			110<25A>
PAC-CK18EH	PA-J560DG	60<36+24>			

注1. ※1印部品は、温度調節器<19℃ OFF-17℃ ON：固定>付です。  
2. ※2印部品は、温度調節器<17℃ OFF-15℃ ON, 19℃ OFF-17℃ ON：固定>付です。  
3. ※2印部品と超音波式加湿器を同時組込める場合は、超音波式加湿器の配線変更が必要です。  
4. ※2印部品はエリミネータとの併用は出来ません。  
5. 電磁接触器は現地手配です。  
6. ※1印部品は送風機用電動機保護カバーを付属しています。

## (d) 超音波式加湿器

### (イ) PA-J140～J560形用

項目 形名	適用機種	加湿能力 <kg/h>	接続管径	備考
* PAC-CM14CH	PA-J140PG	2.4	PT $\frac{1}{2}$ B おす	本体はWM-ENS2400MO<ウエットマスター製>
	PA-J200PG			
* PAC-CM15CH	PA-J200PG	3.6		ENS3600MO
	PA-J280PG			
* PAC-CM16CH	PA-J200PG	4.8		ENS4800MO
	PA-J280PG			
* PAC-CM17CH	PA-J140DG-H	2.4		ENS2400MO
	PA-J200DG-H			
* PAC-CM18CH	PA-J200DG-H	3.6		ENS3600MO
	PA-J280DG-H			
* PAC-CM19CH	PA-J200DG-H	4.8	ENS4800MO	
	PA-J280DG-H			
* PAC-CM20CH	PA-J280DG-H	6.0	ENS6000MO	
	PA-J400DG			
PAC-CM21CH	PA-J560DG	8.4	ENS8400MO	

注1. PA-J400・J560DGにて、電気ヒーターと併用する場合は、配線変更が必要です。

2. ※印部品は送風機用電動機保護カバーを付属しています。

### (ロ) PA-J630・J800形用<ユーキャン社製推奨品>

項目 形名	適用機種	加湿量 <ℓ/h>	接続配管	備考
FT-P-240M	PA-J630・J800DG	13～14	1/2 B	エリミネータとの併用組込みが必要です
FT-P-300M		17～18		

注1. 詳細はメーカーにお問合せ下さい。  
ユーキャン株式会社大阪営業所 〒541 大阪市中央区平野町1-7-14 平野町グランドビル  
TEL 06 227-1317

## (e) 蒸気スプレー式加湿器

項目 形名	適用機種	蒸気圧力 MPa	加湿量 <kg/h>	最高使用圧力 MPa	接続管径		
* PAC-CL27SS	PA-J140PG	0.035	3	0.12	PT $\frac{1}{2}$ B めす		
	PA-J200PG		4				
	PA-J280PG		5				
	PA-J140DG-H		3				
* PAC-CL30SS	PA-J200DG-H		4				
	PA-J280DG-H		5				
PAC-CL33SS	PA-J400DG		7				
PAC-CL34SS	PA-J560DG		10				
PAC-CL35SS	PA-J630・J800DG		15.2			0.04	エリミネータとの併用組込みが必要です

注1. ※印部品は送風機用電動機保護カバーを付属しています。

## (f) ペーパーパン加湿器

項目 形名	適用機種	消費電力 <kW>	加湿能力 <kg/h>	接続管径	
PAC-CM04VP	PA-J140PG	2	2.6	PT $\frac{1}{2}$ B おす	
	PA-J140DG-H				
PAC-CM05VP	PA-J200PG	4	5.2		
	PA-J200DG-H				
	PA-J280PG				
	PA-J280DG-H				
PAC-CM06VP	PA-J400DG	6	7.8		
	PA-J560DG				
PAC-CM08VP	PA-J630・J800DG	8	10.4		$\frac{1}{2}$ B

(g)水スプレー式加湿器

(イ)PA-J140~J560形用

項目	形名	適用機種	噴霧量 <kg/h>	加湿能力 <kg/h>	水圧 MPa	接続管径
1 本	PAC-CL13WS	PA-J140PG	8	2.4	0.2	PT $\frac{1}{2}$ B おす
		PA-J200PG				
	PAC-CL15WS	PA-J280PG	10.7	3.2		
	PAC-CL16WS	PA-J140DG-H	8	2.4		
		PA-J200DG-H				
	PAC-CL18WS	PA-J280DG-H	10.7	3.2		
PAC-CL20WS	PA-J400DG	16	4.8			
PAC-CL22WS	PA-J560DG	24	6.8			
2 本	PAC-CL73WS	PA-J140PG	16	4.8		
		PA-J200PG				
	PAC-CL75WS	PA-J280PG	21.4	6.4		
	PAC-CL17WS	PA-J140DG-H	16	4.8		
		PA-J200DG-H				
	PAC-CL19WS	PA-J280DG-H	21.4	6.4		
PAC-CL21WS	PA-J400DG	32	9.6			
PAC-CL23WS	PA-J560DG	48	13.6			

注1. 供給水は、水温60℃以下、水圧0.1~0.4MPaの範囲でご使用ください。  
2. ※印部品は後吸込口カバー付です。

(ロ)PA-J630・J800形用

項目	形名	適用機種	水圧 MPa	加湿量 <kg/h>	最高使用圧力 MPa	接続管径	備考
	PAC-CL25WS	PA-J630・J800DG	0.1~0.5	10.5~15	0.5	$\frac{1}{2}$ B	エリミネーターとの併用組込みが必要です。

注1. 供給水は水温60℃以下、水圧は0.1~0.5MPaの範囲でご使用下さい。

(h)高压スプレー式加湿器

(イ)PA-J140~J560形用

項目	形名	適用機種	噴霧量 <kg/h>	加湿能力 <kg/h>	噴霧圧力 MPa	接続管径	定格消費 電力<W>
1 本	PAC-CL37HPS	PA-J140PG	10	3.0	0.3	PT $\frac{1}{2}$ B おす	120
		PA-J200PG					
	PAC-CL39HPS	PA-J280PG	12	3.6			
	PAC-CL40HPS	PA-J140DG-H	10	3.0			
		PA-J200DG-H					
	PAC-CL42HPS	PA-J280DG-H	12	3.6			
PAC-CL44HPS	PA-J400DG	18	5.4				
PAC-CL46HPS	PA-J560DG	25	7.5				
2 本	PAC-CL97HPS	PA-J140PG	20	6.0			
		PA-J200PG					
	PAC-CL99HPS	PA-J280PG	24	7.2			
	PAC-CL41HPS	PA-J140DG-H	20	6.0			
		PA-J200DG-H					
	PAC-CL43HPS	PA-J280DG-H	24	7.2			
PAC-CL45HPS	PA-J400DG	36	10.8				
PAC-CL47HPS	PA-J560DG	50	15.0				

注1. 供給水は、水温60℃以下、水圧0.1~0.5MPaの範囲でご使用ください。  
2. ※印部品は後吸込口カバー付です。

(ロ)PA-J630・J800形用<ウエットマスター社推奨品>

項目	形名	適用機種	有効加湿量 <ℓ/h>
	WM-SVN25	PA-J630・J800DG	6~9
	WM-SUN25		
	WM-SVN50		13~18
	WM-SUN50		
	WM-SVN75		19~26
	WM-SUN75		

注1. 形名はウエットマスター社の形名です。 3. エリミネーターとの併用組込みが必要です。  
2. 詳細はメーカーにお問合せ下さい。

ウエットマスター株式会社

本社 〒161 東京都新宿区下落合4-25-18 WM本社ビル

TEL 03-3954-1101

大阪支店 〒530 大阪市北区東天満2-9-4 千代田ビル東館

TEL 06-351-0571

福岡営業所 〒812 福岡市博多区博多駅東2-4-17 第6岡部ビル

TEL 092-471-0371

仙台営業所 〒980 仙台市本町1-15-8 ミヨタビル

TEL 022-225-8631

(i)風路部品

品名	項目	形名	適用機種	外形寸法 縦×横×高さ	備考
プレナム チャンバ	PAC-CM40PL	PA-J140DG-H	PA-J140DG-H	980×485×210<200>	標準風量 時の機外 静圧： 20Pa
	PAC-CM41PL	PA-J200DG-H	PA-J200DG-H	1,200×485×210<200>	
	PAC-CM42PL	PA-J280DG-H	PA-J280DG-H	1,420×485×210<200>	
	PAC-CM53PL	PA-J400DG	PA-J400DG	1,640×635×310<300>	標準風量時 の機外静圧： 30Pa
	PAC-CM54PL	PA-J560DG	PA-J560DG	1,860×635×310<300>	
	PAC-CM45PL	PA-J630・J800DG	PA-J630・J800DG	741×1,750×486	
吸込ダクト フランジ	PAC-CP01DF	PA-J140DG-H	PA-J140DG-H	285×966×66<40>	
	PAC-CP02DF	PA-J200DG-H	PA-J200DG-H	285×1,186×66<40>	
	PAC-CP03DF	PA-J280DG-H	PA-J280DG-H	285×1,406×66<40>	
	PAC-CP04DF	PA-J400DG	PA-J400DG	487×1,626×66<40>	
外気取入口 フランジ	PAC-CP14GF	PA-J140DG-H	PA-J140~J280PG	184×304×40	
		PA-J400DG	PA-J400DG	294×444×40	
		PA-J560DG	PA-J560DG		

注1. 外形寸法<>内は、本体に組込んだ場合の寸法です。

(j)フィレドフィルタ

項目	形名	適用機種	除じん効率 <AFI重量法>	ろ材	備考
	PAC-CP18FF	PA-J140DG-H	76%	ポリエステル ポリクラール 厚さ14mm	PS-400
	PAC-CP19FF	PA-J200DG-H			
	PAC-CP20FF	PA-J280DG-H			
	PAC-CP21FF	PA-J400DG			
	PAC-CP22FF	PA-J560DG	82%	ポリエステル ポリクラール 厚さ18mm	PS-600
	PAC-CP68FF	PA-J140DG-H			
	PAC-CP69FF	PA-J200DG-H			
	PAC-CP70FF	PA-J280DG-H			
	PAC-CP71FF	PA-J400DG			
	PAC-CP72FF	PA-J560DG			

(k)予備エアフィルタ

項目	形名	適用機種	除じん効率 <AFI重量法>	フィルター 材料	備考
	PAC-CQ48YF	PA-J140PG	27%	PVC塩ビ ハニカム織	
	PAC-CQ49YF	PA-J200PG			
	PAC-CQ50YF	PA-J280PG			
	PAC-CQ43YF	PA-J140DG-H			
	PAC-CQ44YF	PA-J200DG-H			
	PAC-CQ45YF	PA-J280DG-H			
	PAC-CQ46YF	PA-J400DG			
	PAC-CQ47YF	PA-J560DG			
	PAC-CQ61YF	PA-J630・J800DG	27%	PP ハニカム織	

(l)エリミネータ

項目	形名	適用機種	ろ材	備考		
	PAC-CM27EN	PA-J140PG	SUS デミスター 厚さ15mm	大容量電気ヒータとの併用 は出来ません。		
	PAC-CM28EN	PA-J200PG				
	PAC-CM29EN	PA-J280PG				
	PAC-CM30EN	PA-J140DG-H				
	PAC-CM31EN	PA-J200DG-H				
	PAC-CM32EN	PA-J280DG-H				
	PAC-CM33EN	PA-J400DG				
	PAC-CM34EN	PA-J560DG				
	PAC-CM36EN	PA-J630・J800DG			ビニロック	別売蒸気スプレー<PAC-CL35SS>、別売水スプレー<PAC-CL25WS>、高圧スプレーを使用する場合は必ず排用ください。電気ヒータとの併用は出来ません。
	PAC-CM37EN				SUS 304	別売蒸気スプレー<PAC-CL35SS>、別売水スプレー<PAC-CL25WS>、高圧スプレー、超音波加湿器と電気ヒータを併用する場合使用下さい。

注1. ※印部品は後吸込口保護カバーを付属しております。

(m) 進相コンデンサ  
(イ) PA-J140~J800形用

項目	適用機種	容量 <μF>	備考
形名			
PAC-CP29CA	PA-J140~J800 共通	10	組合せ方式
PAC-CP30CA		15	
PAC-CP31CA		20	
PAC-CP32CA		30	
PAC-CP33CA		40	
PAC-CP34CA		50	
PAC-CP35CA		75	
PAC-CP36CA		100	
PAC-CP37CA		150	

注1. 本体への取付は別売進相コンデンサ取付アタッチメントが必要です。

(ロ) 進相コンデンサ選定表

電動機出力 <kW>		取付容量基準 50/60Hz<μF>
出力区分	P-DG<-H>適用出力	
0.2	0.23	15/10
0.4	0.4, 0.5	20/15
0.75	0.6, 0.75, 0.97	30/20
1.5	1.5	40/30
2.2	1.9, 2.2	50/40
3.7	3.2, 3.7	75/50
5.5	5.5	100/75
7.5	7.5	150/100
11	-	200/150

(n) 進相コンデンサ取付アタッチメント

項目	適用機種	備考
形名		
PAC-CP78CA	PA-J140・J200・J280PG用	
PAC-CP79CA	PA-J140・J200・J280DG-H用	
PAC-CP80CA	PA-J400・J560DG用	
PAC-CP82CA	PA-J630・J800DG用	圧縮機用、室内(外)送風機用 合計7個取付可能

(o) K制御キット

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ01KT	PA-J140~J800 共通	1. 液晶リモコン使用 (1) 温度設定 1℃刻みで液晶表示 (2) 吸込空気温度表示 10℃~35℃ (3) 入・切タイマー付 1~24hr (4) 自己診断機能の手元表示 2. 1つのリモコンで複数台の制御 3. 2リモコン制御 4. 離れた場所から個別制御 5. 集中管理リモコンとの組合せ	別売りリモコン使用 (ダクトタイプ(DC<-H>)) CMR-503K-B フレナムタイプ(PG) CMR-502K-B 1hr毎の設定、残り時間表示 遠方と手元の両方からできる

(p) 簡易遠方操作

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ41RC	PA-J140~J800 共通	1. 押釦スイッチによる操作 (1) 停電解除時 手動復帰方式 (2) 停電解除時 自動復帰方式 2. ロータリースイッチによる操作 3. 遠方表示(運転・異常)	別売りリモートコントローラ使用 <PAC-CP44RC>

(q) リモートコントローラ

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CP44RC	PA-J140~J800 共通	ロータリースイッチによる手動切換	別売 簡易遠方操作 <PAC-CQ41RC> と組合せ

(r) 遠方操作箱

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CP42RB	PA-J140~J800 共通	各種遠方操作回路方式対応 (1) 押釦スイッチ 3点方式 (2) 押釦スイッチ 4点方式 (3) 押釦スイッチ 5点方式 (4) 押釦スイッチ 2点 冷暖切換方式 (5) 押釦スイッチ 3点 冷暖切換スイッチ (6) トグルスイッチ方式 冷暖切換方式 (7) DC 24V パルス入力方式 (8) DC 24V トグルスイッチ方式 (9) AC 24V パルス入力方式 (10) AC 24V トグルスイッチ方式	

(s) 余熱排除回路部品

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ03YH	PA-J140~J800 共通	残留運転時間 0~10分設定可能	

(t) 遠方表示回路部品

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ11DH	PA-J140~J800 共通	(1) 電源表示 無電圧接点 (2) 停止表示 無電圧接点 (3) 運転表示 無電圧接点 (4) 異常表示 無電圧接点	2回路装備

(u) 再起動遅延回路部品

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ08KS	PA-J140~280	初回は即時起動	遅延時間1~10分 調節可能
PAC-CQ09KS	PA-J400~800		

(v) 圧力計

項目	適用機種	文字板		備考
		高圧側表示	低圧側表示	
形名				
PAC-CP40PG	PA-J140~J560 共通	0~35kgf/cm <sup>2</sup> 0~3.5MPa	76cmHg ~20kgf/cm <sup>2</sup> -0.1~2MPa	R22 温度目盛り付

(w) 左配管部品

項目	適用機種	現地側適合配管径<外寸>	
		ガス側	液側
形名			
PAC-CNO4RP	PA-J140PG	φ15.88	φ12.7
PAC-CNO5RP	PA-J200PG	φ19.05	φ15.88
PAC-CNO6RP	PA-J280PG	φ22.2	φ15.88
PAC-CN12RP	PA-J140DG-H	φ15.88	φ12.7
PAC-CN13RP	PA-J200DG-H	φ19.05	φ15.88
PAC-CN14RP	PA-J280DG-H	φ22.2	φ15.88
PAC-CN15RP	PA-J400DG	φ19.05	φ15.88
PAC-CN16RP	PA-J560DG	φ22.2	φ15.88

項目 形名	適用機種	ユニット側接続管仕様	
		ガス側	液側
PAC-CN04RP	PA-J140PG	φ15.88<フレア接続>	φ12.7<フレア接続>
PAC-CN05RP	PA-J200PG	φ19.05<フレア接続>	φ15.88<フレア接続>
PAC-CN06RP	PA-J280PG	φ22.2<フランジ接続>	φ15.88<フレア接続>
PAC-CN12RP	PA-J140DG-H	φ15.88<フレア接続>	φ12.7<フレア接続>
PAC-CN13RP	PA-J200DG-H	φ19.05<フレア接続>	φ15.88<フレア接続>
PAC-CN14RP	PA-J280DG-H	φ22.2<フランジ接続>	φ15.88<フレア接続>
PAC-CN15RP	PA-J400DG	φ19.05<フレア接続>	φ15.88<フレア接続>
PAC-CN16RP	PA-J560DG	φ22.2<フランジ接続>	φ15.88<フレア接続>

(x) 木台

項目 形名	適用機種	外形寸法 幅×奥行×高さ	備考
PAC-CQ30MD	PA-J140PG	750×460×85	緩衝ゴム付
PAC-CQ31MD	PA-J200PG PA-J140DG-H	970×460×85	
PAC-CQ32MD	PA-J280PG PA-J200DG-H	1190×460×85	
PAC-CQ33MD	PA-J280DG-H	1410×460×85	
PAC-CQ34MD	PA-J400DG	1630×610×98	
PAC-CQ35MD	PA-J560DG	1850×610×98	

(y) サービス工具

項目 形名	適用機種	ツールボックス格納工具			
		工具名	サイズ	個数	適用規格
PAC-CQ04SK	全機種共通	丸形両口 スパナ	6×8mm	1	JIS-B-4630H級
			10×13mm	1	JIS-B-4630N級
			12×14mm	1	JIS-B-4630N級
			17×19mm	1	JIS-B-4630N級
		六角棒 スパナ	3mm	1	JIS-B-4648N級
			4mm	1	JIS-B-4648N級
			5mm	1	JIS-B-4648N級
		ドライバー	⊖ 6×100mm	1	JIS-B-4609N級
			⊕ No.2 100mm	1	JIS-B-4633N級
		モンキーレンチ	200mm	1	JIS-B-4604N級

(z) ガス検知器

形名	適用機種	備考
PAC-CQ05GK	全機種共通	可燃性LPガス使用<予備ポンペ付>

(a) 室外ファンコントローラ

項目 形名	適用機種	仕様
PAC-CN28CR	PV-J140D	年間冷房運転可能 <外気温-5℃~43℃の範囲>
PAC-CN33CR	PV-J200G PV-J280G	
PAC-CN34CR	PV-J140LG PV-J200LG	
	PV-J280LG	

(b) 室外ドレンパン

項目 形名	適用機種
* PAC-929DP	PV-J140D
	PV-J200G
PAC-CN49DP	PV-J280G
	PV-J140LG
	PV-J200LG
PAC-CN50DP	PV-J280LG

注. \*印は、スリムエアコン別売部品流用の為、詳しくは、静岡製作所技術資料を参照願います。

(c) 防雪フード<吹出側>

項目 形名	適用機種	備考
PAC-KB72TD	PV-J200G	現地組立式
	PV-J280G	
	PV-J140LG	
	PV-J200LG	
PAC-KB73TD	PV-J280LG	

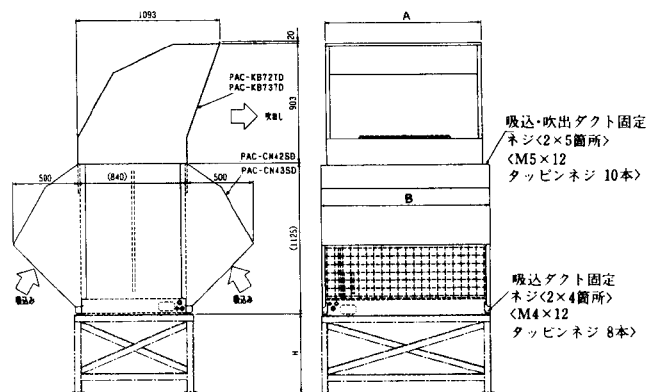
(d) 防雪フード<吸込側>

項目 形名	適用機種	備考
* PAC-336BD	PV-J140D	現地組立式
	PV-J200G	
PAC-CN42SD	PV-J280G	
	PV-J140LG	
	PV-J200LG	
PAC-CN43SD	PV-J280LG	

注. \*印は、スリムエアコン別売部品流用の為、詳しくは、静岡製作所技術資料を参照願います。

●防雪フード組込外形図

PV-J200・J280G形  
PV-J140~J280LG形



変化寸法表

	A	B
PV-J200・J280G	888	992
PV-J140・J200LG		
PV-J280LG	1188	1292

材質：亜鉛メッキ鋼板 1.2T  
塗料：ポリエステル粉体全面塗装  
色：マンセル 5Y8/1

1. 防雪架台の高さHは、予想される積雪量の2倍程度として下さい。又、架台はアングル鋼材等で組み立て、風雪の来襲りする構造とし、架台の幅はユニットの寸法より大きくならないよう決定して下さい。(大きすぎると、その上に積雪します)
2. ユニット設置時、手前風が吹出口、吸込口の正面から当たらないように考慮して下さい。又、ショートサイクルにならないように十分なスペースを確保してください。
3. 本図を参考として、現場にて架台の製作、施工を実施して下さい。

(e) 独立保護回路部品

項目 形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ12FH	PA-J630・J800DG	保護装置が作動した回路の圧縮機のみが停止。	-

(f) 3ステージ容量制御サーモ

項目 形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ13DT	PA-J630・J800DG	0-33-67-100%の容量制御運転	-

(g) 電気ヒータ制御回路部品 <サーモ付>

項目 形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ14EK	PA-J630DG	付属のサーモによる電気ヒータ制御。	PAC-CK11EHと組合せ
	PA-J800DG		PAC-CK12EHと組合せ

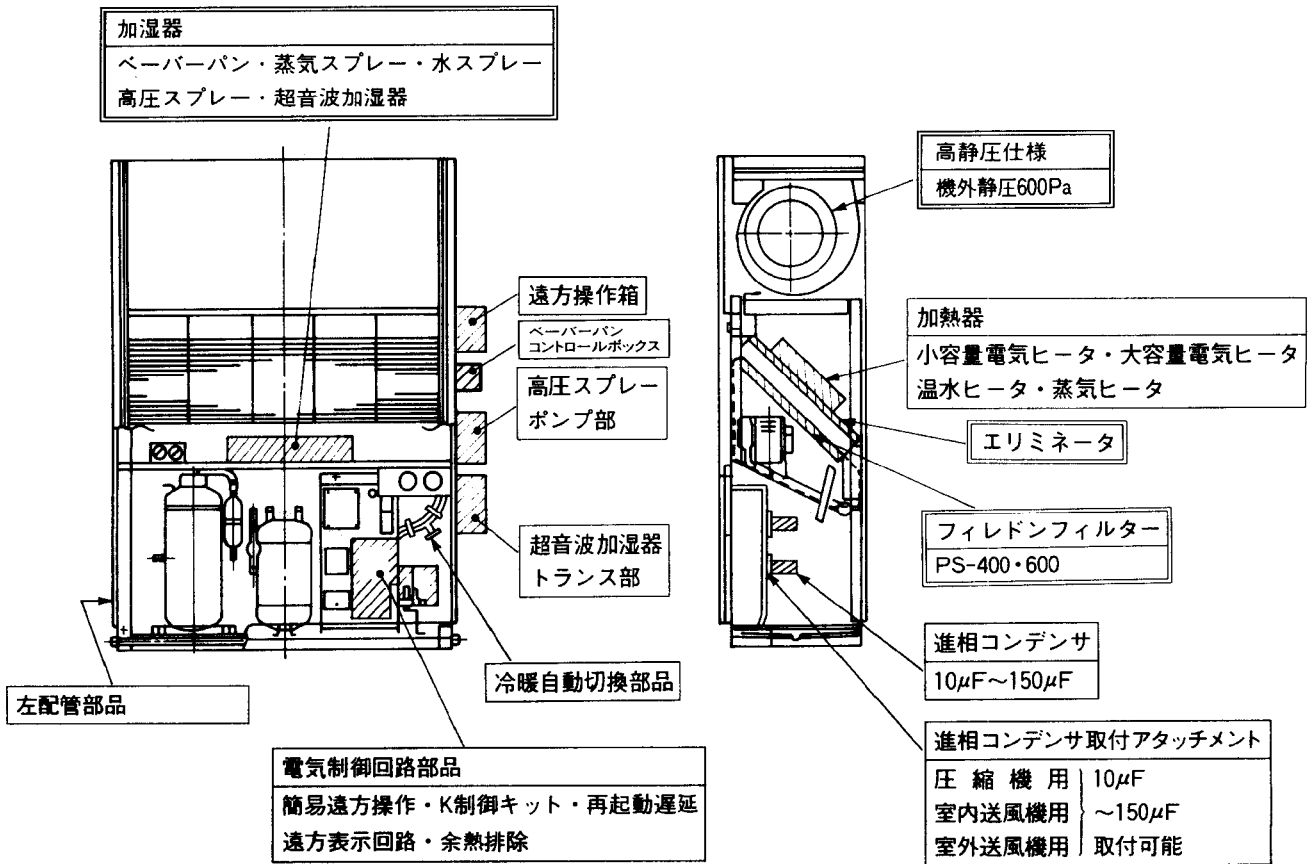
(h) 電気ヒータ制御回路部品 <サーモ無>

項目 形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ15EK	PA-J630DG	現地手配のサーモによる電気ヒータ制御	PAC-CK11EHと組合せ
	PA-J800DG		PAC-CK12EHと組合せ

(i) 静風圧部品

●PAH形と共通<P43~に掲載>

# ●別売部品の組立内容



# 4. 受注仕様

○：受注対応可能    -：該当せず

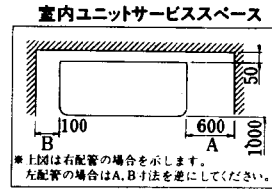
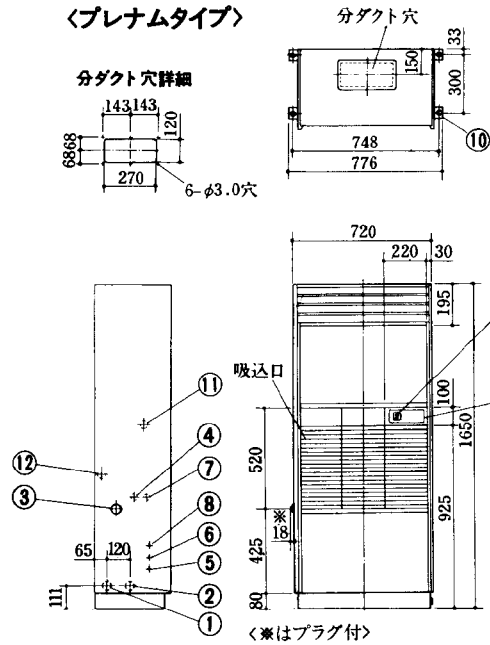
項目	機種形名	室内ユニット					室外ユニット						
		標準					標準			低騒音			
		PA-J140DG-H	PA-J200DG-H	PA-J280DG-H	PA-J400DG	PA-J560DG	PV-J140D	PV-J200G	PV-J280G	PV-J140LG	PV-J200LG	PV-J280LG	
異電圧仕様<400V級>		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
官需仕様	平成5年版建設省仕様	-	○	○	○	○	-	○	○	-	○	○	
	平成6年版郵政省仕様	-	-	-	○	○	-	○	○	-	○	○	
	平成6年版防衛庁仕様	-	○	○	○	○	-	○	○	-	○	○	
	平成6年版文部省仕様	-	-	-	○	○	-	○	○	-	○	○	
	1990年版厚生省仕様	-	○	○	○	○	-	○	○	-	○	○	
民需仕様	86年度版NTT	事務室仕様	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		通信機室仕様	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		室外機塗装仕様	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○
	三菱地所仕様	-	-	○	○	○	-	○	○	-	○	○	
	日建設計仕様	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	
使用環境	指定色仕様	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	
	超延長配管仕様<実長70m>注1	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	
	防蝕	防蝕仕様	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		重防蝕仕様	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○
その他	室外機ドレンパンSUS	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	
	ルームサーモ仕様	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	
	停電解除時自動復帰回路	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	
	積算時間計	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	
	フィレドフィルタPS/300N	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	

注1. 上記仕様以外の受注対応可否については、個別照会をお願いします。

2. 低騒音形LGタイプは実長50mまでです。

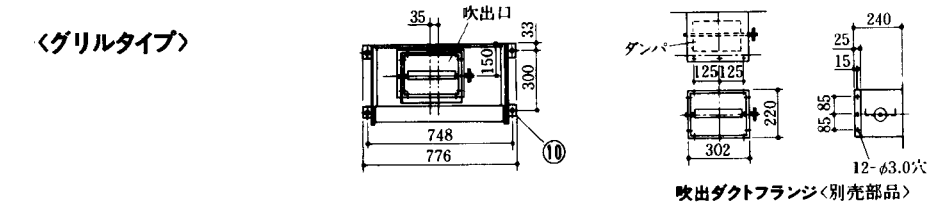
# 5. 外形寸法図

## (1)直吹きタイプ<PF形>セパレート PF-J80A<sub>2</sub>形<室内ユニット> <プレナムタイプ>

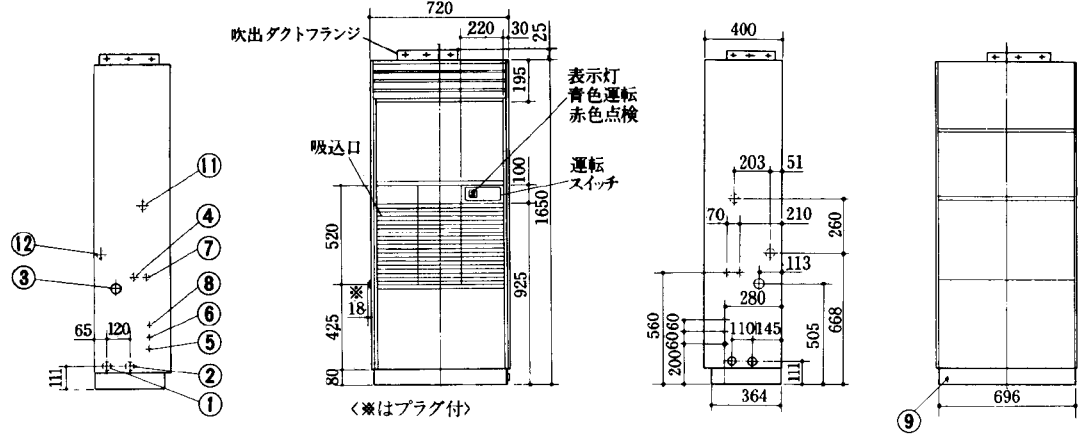


- 冷媒配管<ガス> φ15.88.....①
- 冷媒配管<液> φ9.52.....②
- 冷却器ドレン 1B.....③
- 加湿器<ペーパーパン> 1/2Bおす...④
- 加湿器<蒸気> 1/2B.....④
- 装置電源穴 φ22.....⑤
- 室内外連絡電線穴 φ22.....⑥
- ペーパーパン電源穴 φ27.....⑦
- 別売部品制御回路電源穴 φ22.....⑧
- アース端子 5ねじ.....⑨
- 基礎ボルト穴 φ12.....⑩
- 電熱器電源穴 φ43.....⑪
- 加熱器<蒸気入口> 3/4B.....⑪
- 加熱器<温水出口> 3/4B.....⑪
- 加熱器<蒸気出口> 3/4B.....⑫
- 加熱器<温水入口> 3/4B.....⑫

### <グリルタイプ>

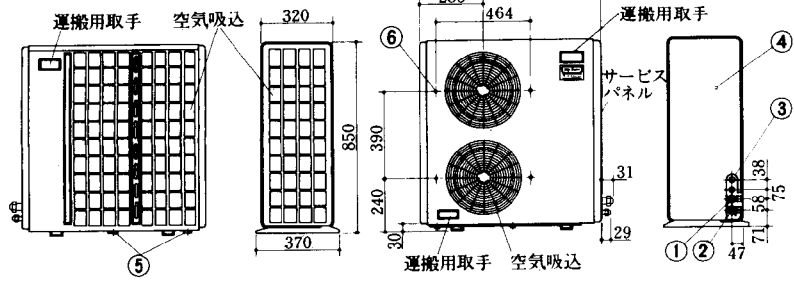


吹出ダクトフランジ<別売部品>

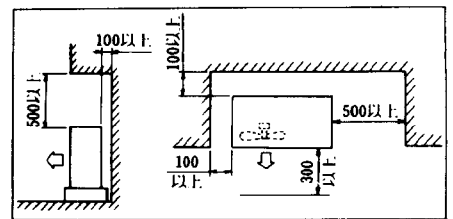


## PU-J80A<sub>2</sub>形<室外ユニット>

- 冷媒配管接続口 φ15.88.....①  
<フレア接続>
- 冷媒配管接続口 φ9.52.....②  
<フレア接続>
- 電源穴 2-φ27.....③
- アース端子 M4ねじ.....④
- ドレン抜き穴 2-φ26.....⑤
- 吹出ガイド取付穴 4-φ2.9.....⑥
- 基礎ボルト穴 4-φ12.....⑦



### サービススペース



据付け場所<このような場所では使用しないでください>

- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所。
- 海浜地区等塩分の多い所<耐塩害、耐重塩害> <BS, BSG>仕様を使用してください。
- 温泉地帯
- 硫化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性粉じんなどが充満している所。
- 高周波加工機<高周波ウエルダー等>の近く。
- その他、特殊なふんいきでは使用しないでください。

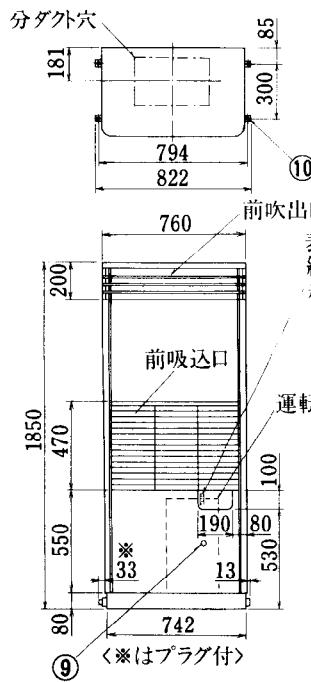
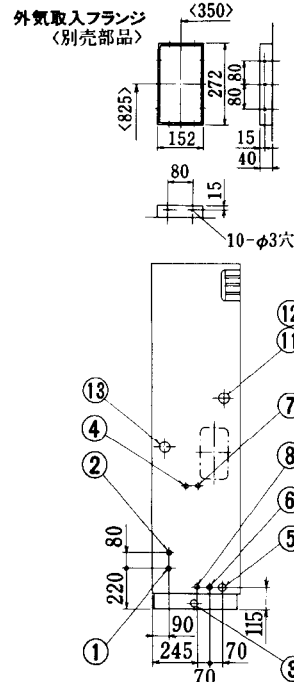


## (2)直吹きタイプ<PA形>リモート

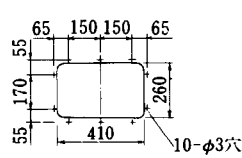
PA-J140PG形<セット形名>

PA-J140PG-L形<セット形名>

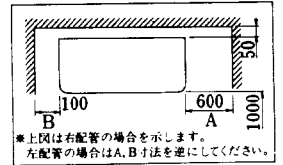
PA-J140PG形<室内ユニット>



分ダクト穴詳細



室内ユニットサービススペース



- 冷媒配管<ガス> φ15.88フレア…①
- 冷媒配管<液> φ12.7フレア…②
- ドレン穴 1B…③
- 加湿器電源穴 φ27…④
- 装置電源穴 φ43…⑤
- 室内外連絡穴 φ27…⑥

- 加湿器配管
  - ペーパーパン
  - 高压スプレー式
  - 超音波式
  - 水スプレー式
  - <蒸気スプレー式>

- 電線穴 φ27…⑧
- アース端子 5ねじ…⑨
- <電気品箱内>
- 基礎ボルト穴 4-φ12…⑩
- 電熱器電源穴 φ52…⑪

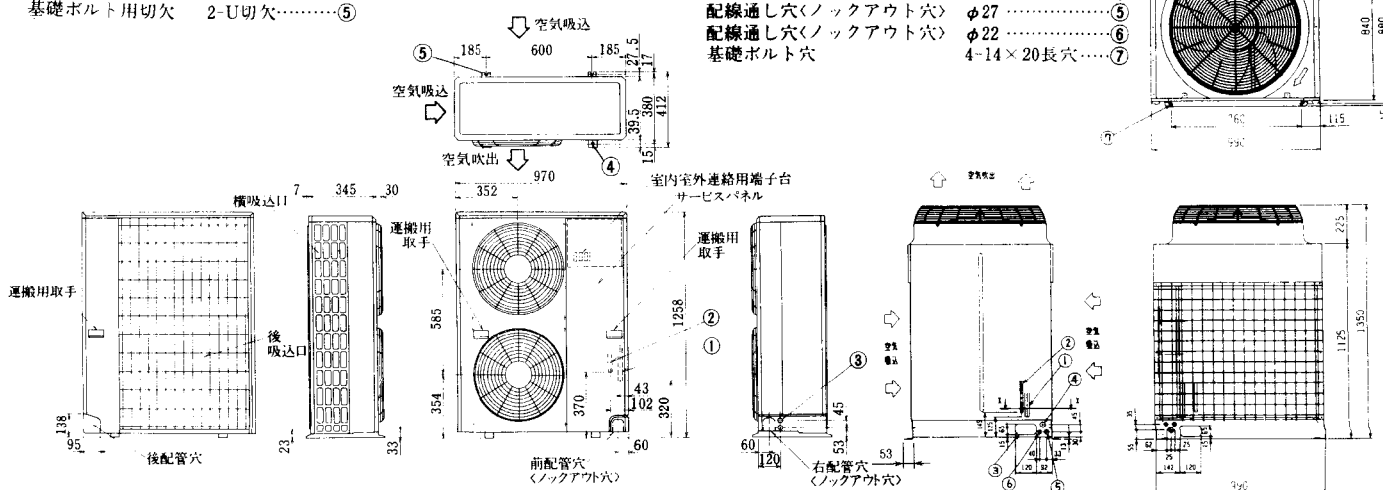
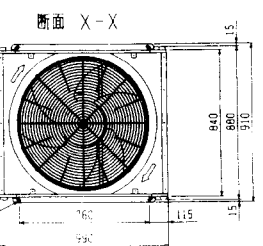
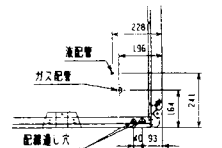
- 加熱器 蒸気入口 1B…⑫
- 加熱器 温水出口 1B…⑬
- 加熱器 蒸気出口 1B…⑭
- 加熱器 温水入口 1B…⑮

## PV-J140D形<室外ユニット>

- 冷媒配管<ガス> φ15.88…①
- 冷媒配管<液> φ12.7…②
- 電源穴<室内外連絡> 2-φ27…③
- 基礎ボルト穴 2-12×23長穴…④
- 基礎ボルト用切欠 2-U切欠…⑤

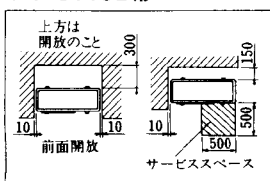
## PV-J140LG形<室外ユニット>

- 冷媒配管<ガス> φ15.88…①
- 冷媒配管<液> φ12.7…②
- 配管貫通穴<ノックアウト穴> φ32…③
- 配線通し穴<ノックアウト穴> φ32…④
- 配線通し穴<ノックアウト穴> φ27…⑤
- 配線通し穴<ノックアウト穴> φ22…⑥
- 基礎ボルト穴 4-14×20長穴…⑦

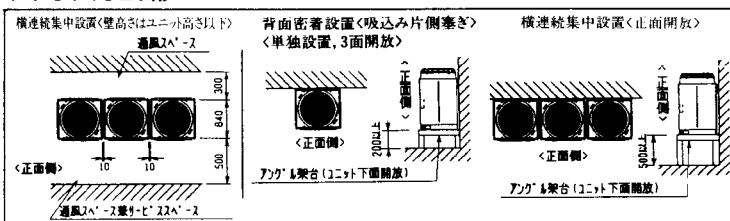


## 室外ユニットサービススペース

### PV-J140D形



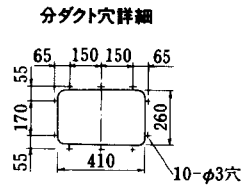
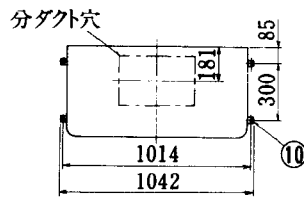
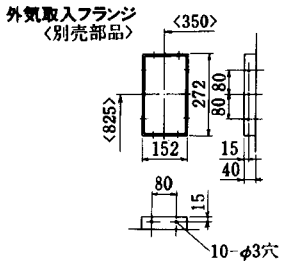
### PV-J140LG形



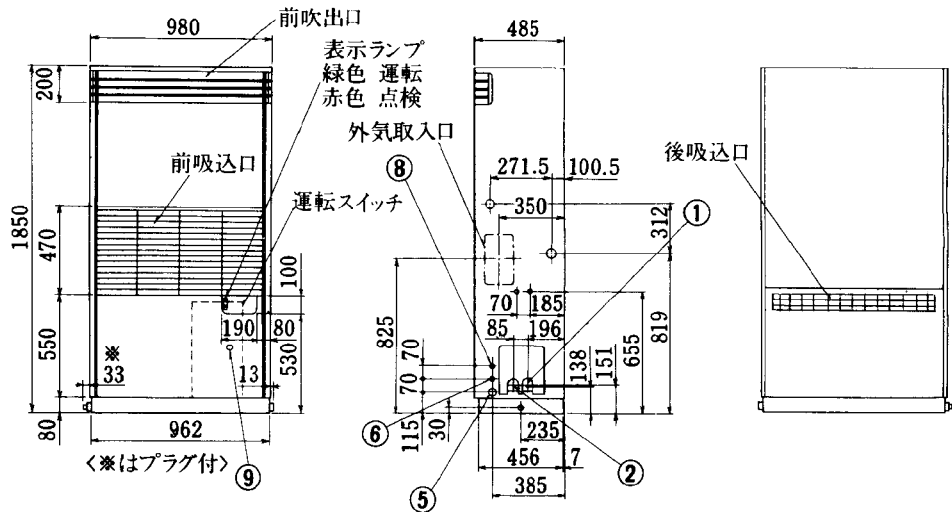
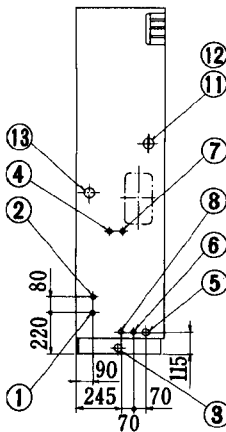
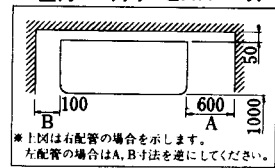
掲付ヶ場所<このような場所では使用しないでください>

- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所。
- 海浜地区等塩分の多い所-耐塩害、耐重塩害<BS, BSG>仕様を使用してください。
- 温泉地帯
- 酸化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性粉じんなどが充満している所。
- 高周波加工機<高周波ワルダー等>の近く。
- その他、特殊なふんいきでは使用しないでください。

PA-J200PG形<セット形名>  
PA-J200PG-L形<セット形名>  
PA-J200PG形<室内ユニット>



室内ユニットサービススペース



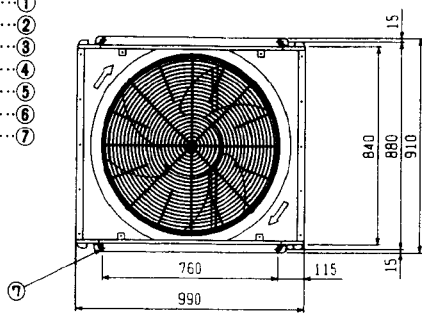
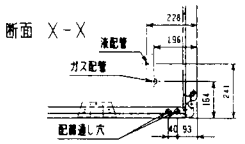
- 冷媒配管<ガス>  $\phi 19.05$ フレア...①  
冷媒配管<液>  $\phi 15.88$ フレア...②  
ドレン穴 1B...③  
加湿器電源穴  $\phi 27$ ...④  
装置電源穴  $\phi 43$ ...⑤  
室内外連絡穴  $\phi 27$ ...⑥

- 加湿器配管  
{  
ベーパーパン }  
高圧スプレー式 } 1/2Bおす  
超音波式 } ...⑦  
水スプレー式 }  
{  
蒸気スプレー式 } 1/2Bめす

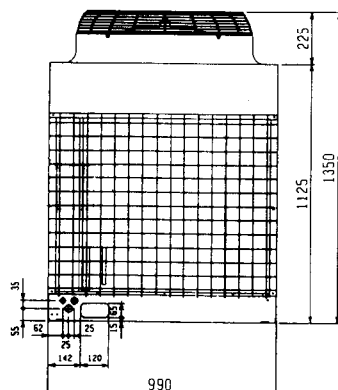
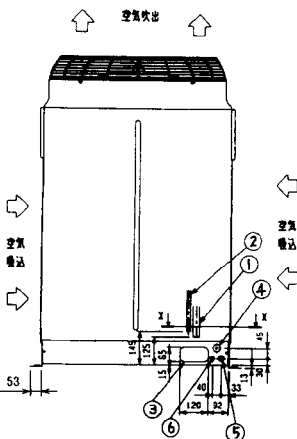
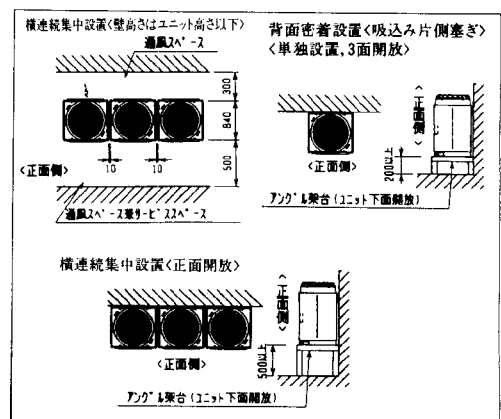
- 電線穴  $\phi 27$ ...⑧  
アース端子 5ねじ...⑨  
<電気品箱内>  
基礎ボルト穴 4- $\phi 12$ ...⑩  
電热器電源穴  $\phi 52$ ...⑪  
加熱器 蒸気入口 } 1B...⑫  
温水出口 }  
加熱器 蒸気出口 } 1B...⑬  
温水入口 }

PV-J200G形<室外ユニット>  
PV-J200LG形<室外ユニット>

- 冷媒配管<ガス>  $\phi 19.05$ ...①  
冷媒配管<液>  $\phi 15.88$ ...②  
配管貫通穴<ロックアウト穴>...③  
配線通し穴<ロックアウト穴>  $\phi 32$ ...④  
配線通し穴<ロックアウト穴>  $\phi 27$ ...⑤  
配線通し穴<ロックアウト穴>  $\phi 22$ ...⑥  
基礎ボルト穴 4-14x20長穴...⑦



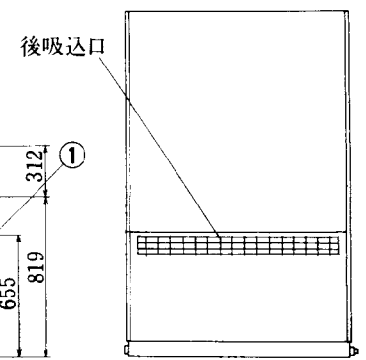
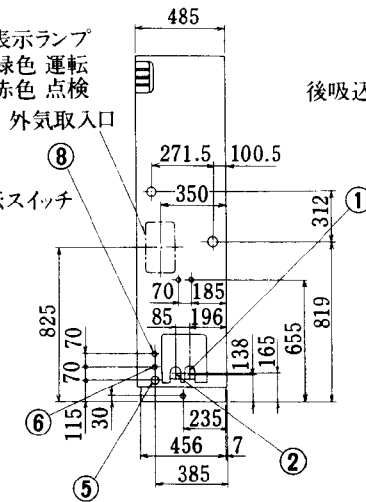
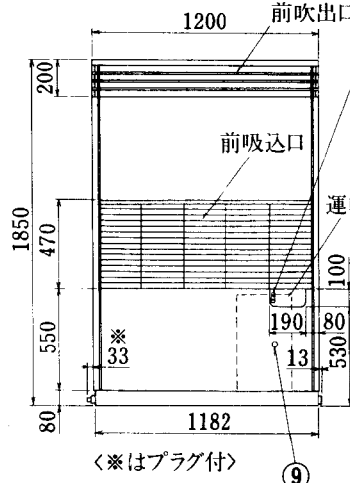
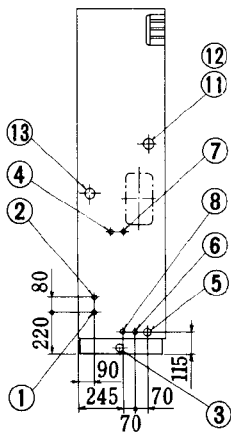
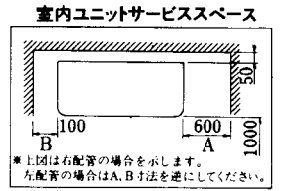
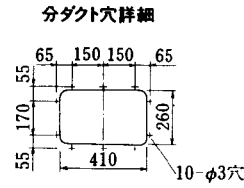
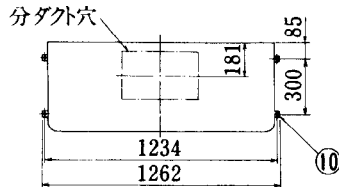
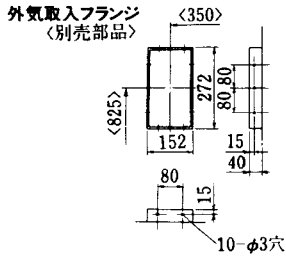
室外ユニットサービススペース



据付け場所<このような場所では使用しないでください>

- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所。
- 海浜地区等塩分の多い所一耐塩害、耐重塩害<BS, BSG>仕様を使用してください。
- 温泉地帯
- 硫化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性粉じんなどが充満している所。
- 高周波加工機<高周波ウェルダー等>の近く。
- その他、特殊なふんいきでは使用しないでください。

PA-J280PG形<セット形名>  
PA-J280PG-L形<セット形名>  
PA-J280PG形<室内ユニット>



- 冷媒配管<ガス> φ22.2フランジ…①
- 冷媒配管<液> φ15.88フレア…②
- ドレン穴 1B…③
- 加湿器電源穴 φ27…④
- 装置電源穴 φ43…⑤
- 室内外連絡穴 φ27…⑥

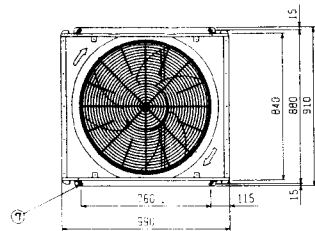
- 加湿器配管 (ペーパーパン) 1/2Bおす
- 高圧スプレー式 超音波式
- 水スプレー式
- <蒸気スプレー式> 1/2Bめす

- 電線穴 φ27…⑧
- アース端子 5ねじ…⑨
- <電気箱内> 基礎ボルト穴 4-φ12…⑩
- 電熱器電源穴 φ52…⑪
- 加熱器 蒸気入口 1B…⑫
- 加熱器 温水出口 蒸気出口 1B…⑬
- 加熱器 温水入口

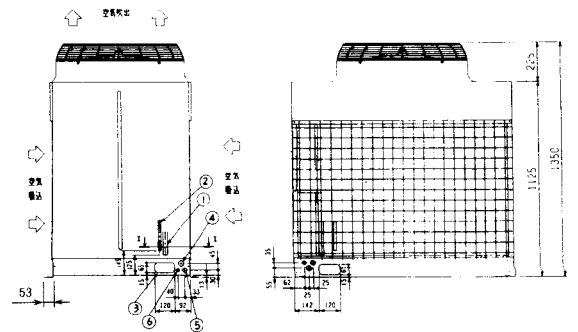
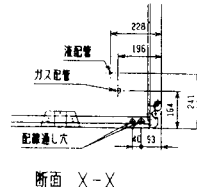
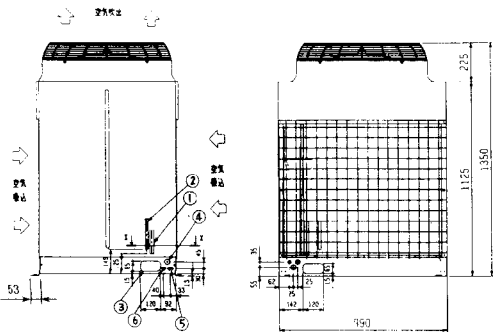
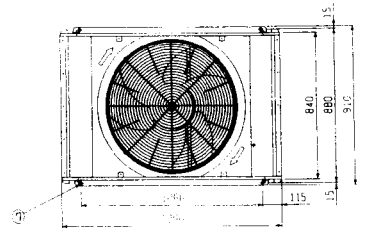
PV-J280G形<室外ユニット>

PV-J280LG形<室外ユニット>

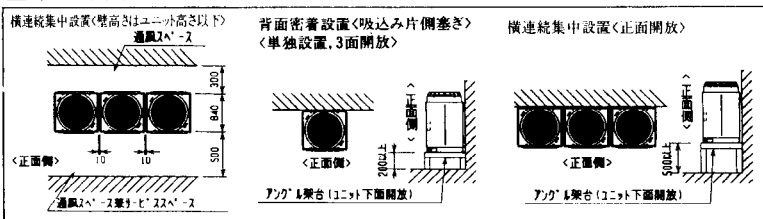
PV-J280G形, PV-J280LG形共通



- 冷媒配管<ガス> φ22.2…①
- 冷媒配管<液> φ15.88…②
- 配管貫通穴<ノックアウト穴>…③
- 配線通し穴<ノックアウト穴> φ32…④
- 配線通し穴<ノックアウト穴> φ27…⑤
- 配線通し穴<ノックアウト穴> φ22…⑥
- 基礎ボルト穴 4-14×20長穴…⑦



室外ユニットサービススペース

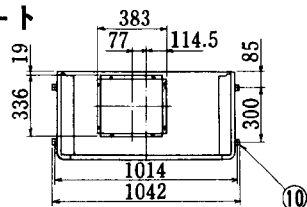


据付け場所<このような場所では使用しないでください>

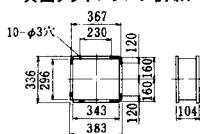
- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所。
- 海浜地区等塩分の多い所-耐塩害、耐重塩害<BS, BSG>仕様を使用してください。
- 温泉地帯
- 硫化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性粉じんなどが充滿している所。
- 高周波加工機<高周波ウエルダー等>の近く。
- その他、特殊なふんいきでは使用しないでください。

### (3)ダクトタイプ<PA形>リモート

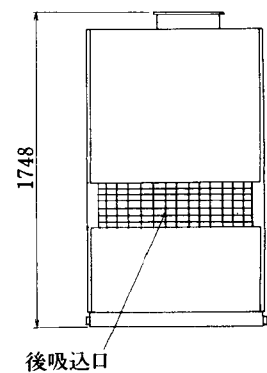
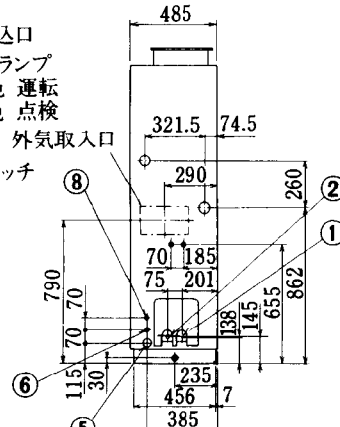
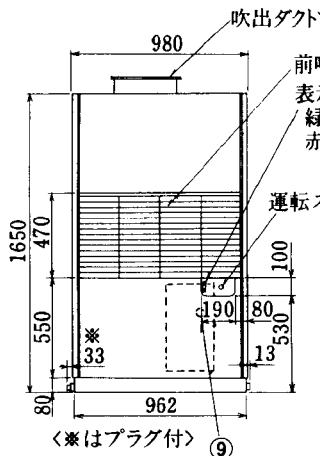
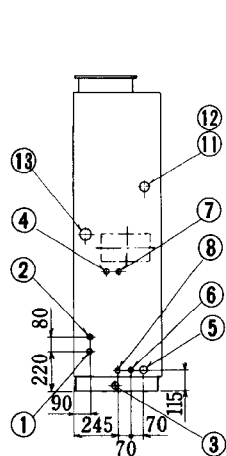
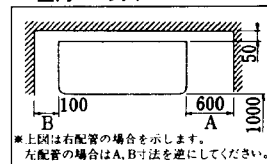
PA-J140DG-H形<セット形名>  
PA-J140DG-H-L形<セット形名>  
PA-J140DG-H形<室内ユニット>  
<グリルタイプ>



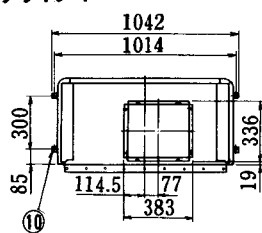
吹出ダクトフランジ詳細



室内ユニットサービススペース



### <ダクトタイプ>

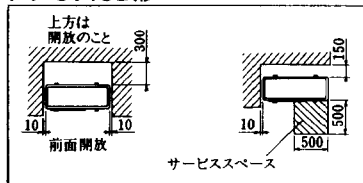


冷媒配管<ガス>  
冷媒配管<液>  
ドレン穴  
加湿器電源穴  
装置電源穴  
室内外連絡穴  
加湿器配管

- |           |   |                           |        |
|-----------|---|---------------------------|--------|
| φ15.88フレア | ① | ベーパーパン<br>高圧スプレー式<br>超音波式 | 1/2Bおす |
| φ12.7フレア  | ② |                           |        |
| 1B        | ③ | 水スプレー式<br><蒸気スプレー式>       | 1/2Bめす |
| φ27       | ④ |                           |        |
| φ43       | ⑤ | 電線穴                       | ⑧      |
| φ27       | ⑥ | アース端子<電気品箱内>              | ⑨      |

- |        |       |    |
|--------|-------|----|
| 基礎ホルト穴 | 4-φ12 | ⑩  |
| 電熱器電源穴 | φ52   | ⑪  |
| 加熱器    | 蒸気入口  | 1B |
|        | 温水出口  | ⑫  |
| 加熱器    | 蒸気出口  | 1B |
|        | 温水入口  | ⑬  |

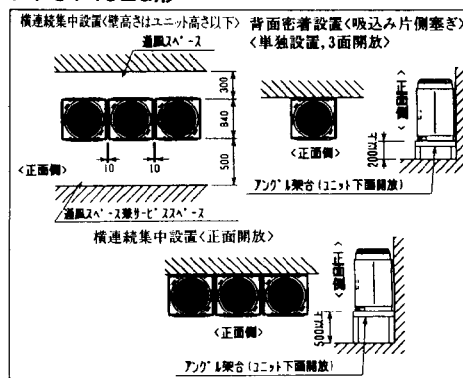
### 室外ユニットサービススペース PV-J140D形



据付け場所<このような場所では使用しないでください>

- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所。
- 海浜地区等塩分の多い所<耐塩害、耐重塩害<BS, BSG>仕様を使用してください。>
- 温泉地帯
- 硫化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性粉じんなどが充満している所。
- 高周波加工機<高周波ワルター等>の近く。
- その他、特殊なふんいきでは使用しないでください。

### PV-J140LG形



断面 X-X

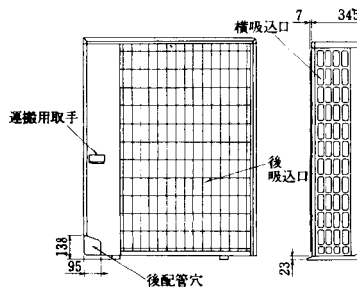
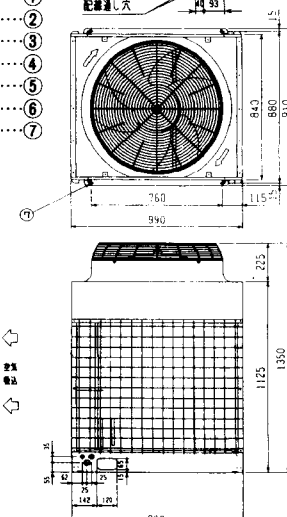
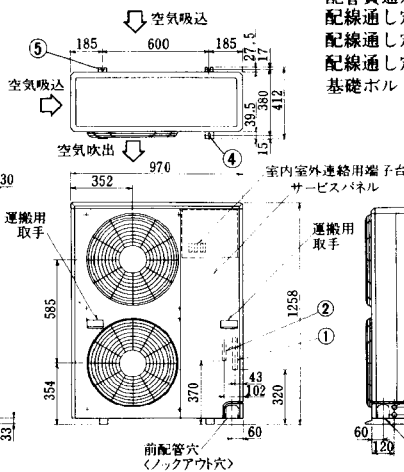


### PV-J140D形<室外ユニット>

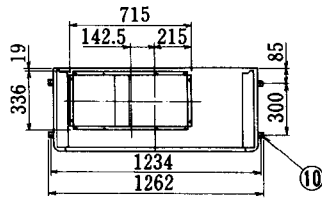
- |            |           |   |
|------------|-----------|---|
| 冷媒配管<ガス>   | φ15.88    | ① |
| 冷媒配管<液>    | φ12.7     | ② |
| 電源穴<室内外連絡> | 2-φ27     | ③ |
| 基礎ホルト穴     | 2-12×23長穴 | ④ |
| 基礎ボルト用切欠   | 2-U切欠     | ⑤ |

### PV-J140LG形<室外ユニット>

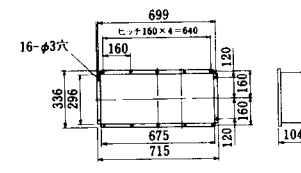
- |                |           |   |
|----------------|-----------|---|
| 冷媒配管<ガス>       | φ15.88    | ① |
| 冷媒配管<液>        | φ12.7     | ② |
| 配管貫通穴<ロックアウト穴> |           | ③ |
| 配線通し穴<ロックアウト穴> | φ32       | ④ |
| 配線通し穴<ロックアウト穴> | φ27       | ⑤ |
| 配線通し穴<ロックアウト穴> | φ22       | ⑥ |
| 基礎ボルト穴         | 4-14×20長穴 | ⑦ |



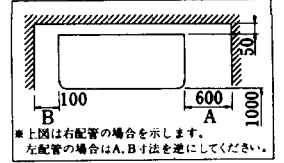
PA-J200DG-H形<セット形名>  
 PA-J200DG-H-L形<セット形名>  
 PA-J200DG-H形<室内ユニット>  
 <グリルタイプ>



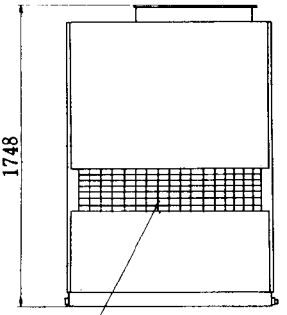
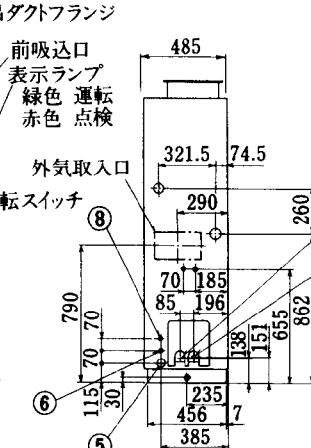
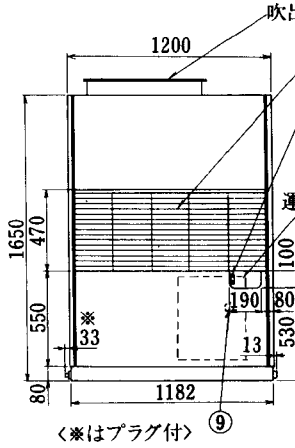
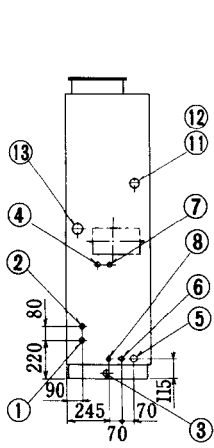
吹出ダクトフランジ詳細



室内ユニットサービススペース

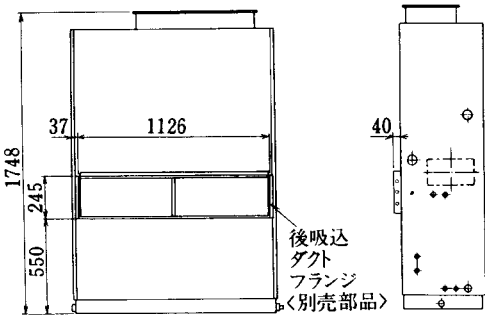
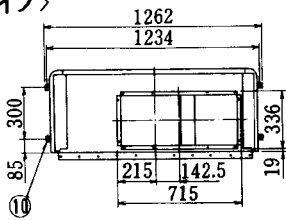


\*上図は右配管の場合を示します。  
 左配管の場合はA, B寸法を逆にしてください。



<※はプラグ付>

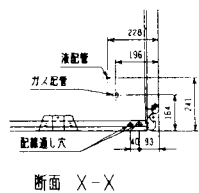
<ダクトタイプ>



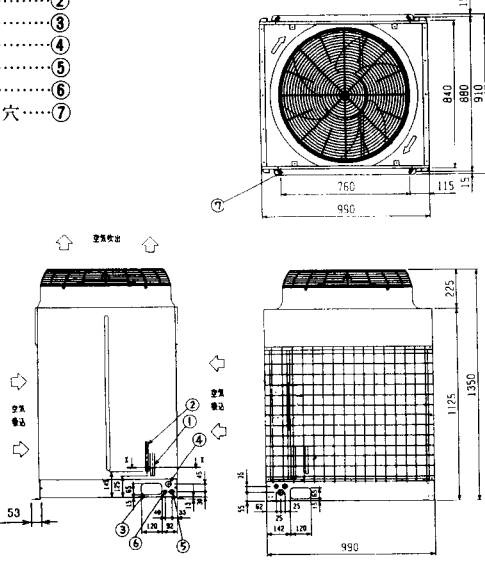
- |           |             |
|-----------|-------------|
| 冷媒配管<ガス>  | φ19.05フレア…① |
| 冷媒配管<液>   | φ15.88フレア…② |
| ドレン穴      | 1B…③        |
| 加湿器電源穴    | φ27…④       |
| 装置電源穴     | φ43…⑤       |
| 室内外連絡穴    | φ27…⑥       |
| 加湿器配管     |             |
| ペーパーパン    |             |
| (高圧スプレー式) | 1/2Bおす      |
| 超音波式      | ……………⑦      |
| 水スプレー式    |             |
| <蒸気スプレー式> | 1/2Bめす      |
| 電線穴       | φ27…⑧       |
| アース端子     | 5ねじ…⑨       |
| <電気品箱内>   |             |
| 基礎ボルト穴    | 4-φ12…⑩     |
| 電熱器電源穴    | φ52…⑪       |
| 加熱器       | 蒸気入口        |
|           | 温水出口        |
|           | 1B…⑫        |
| 加熱器       | 蒸気出口        |
|           | 温水入口        |
|           | 1B…⑬        |

PV-J200G形<室外ユニット>  
 PV-J200LG形<室外ユニット>

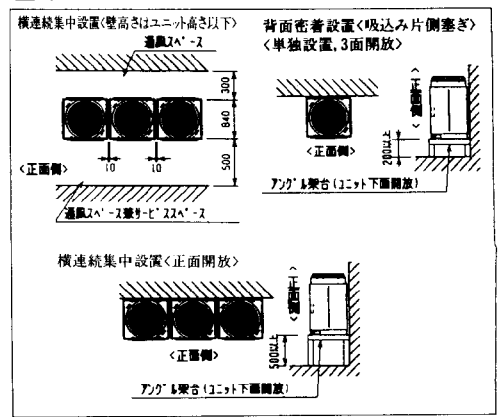
- |                |             |
|----------------|-------------|
| 冷媒配管<ガス>       | φ19.05…①    |
| 冷媒配管<液>        | φ15.88…②    |
| 配管貫通穴<ロックアウト穴> | ③           |
| 配線通し穴<ロックアウト穴> | φ32…④       |
| 配線通し穴<ロックアウト穴> | φ27…⑤       |
| 配線通し穴<ロックアウト穴> | φ22…⑥       |
| 基礎ボルト穴         | 4-14×20長穴…⑦ |



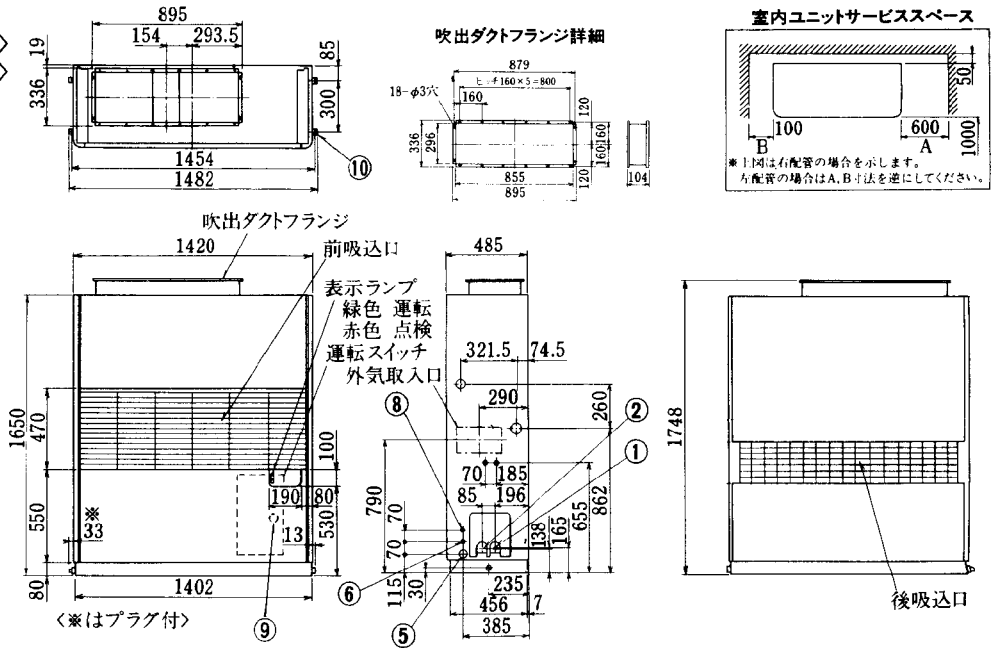
- 据付け場所<このような場所では使用しないでください>
- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所。
  - 海浜地区等塩分の多い所<耐塩害、耐塵垢害<BS, BSG>仕様を使用してください。>
  - 温泉地帯
  - 硫化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性粉じんなどが充満している所。
  - 高周波加工機<高周波ウエルダー等>の近く。
  - その他、特殊なふんいまでは使用しないでください。



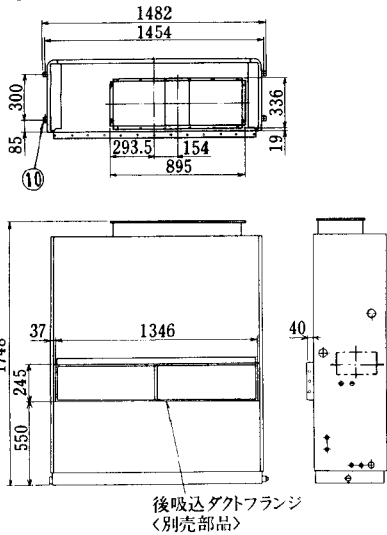
室外ユニットサービススペース



PA-J280DG-H形<セット形名>  
 PA-J280DG-H-L形<セット形名>  
 PA-J280DG-H形<室内ユニット>  
 <ダリルタイプ>

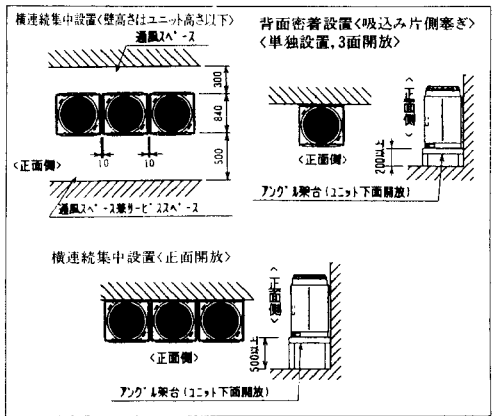


<ダクトタイプ>



- 冷媒配管<ガス> φ22.2フランジ…①
- 冷媒配管<液> φ15.88フレア…②
- ドレン穴 1B ……③
- 加湿器電源穴 φ27 ……④
- 装置電源穴 φ43 ……⑤
- 室内外連絡穴 φ27 ……⑥
- 加湿器配管
- ペーパーバン
- 高圧スプレー式 1/2Rおす ……⑦
- 超音波式
- 水スプレー式 1/2Bめす ……⑧
- <蒸気スプレー式>
- 電線穴 φ27 ……⑧
- アース端子 5ねじ ……⑨
- <電気品箱内>
- 基礎ホルト穴 4-12φ ……⑩
- 電熱器電源穴 φ52 ……⑪
- 加熱器 蒸気入口 1¼B ……⑫
- 温水出口 1¼B ……⑬
- 加熱器 蒸気出口 1¼B ……⑬
- 温水入口

室外ユニットサービススペース



PV-J280G形<室外ユニット>

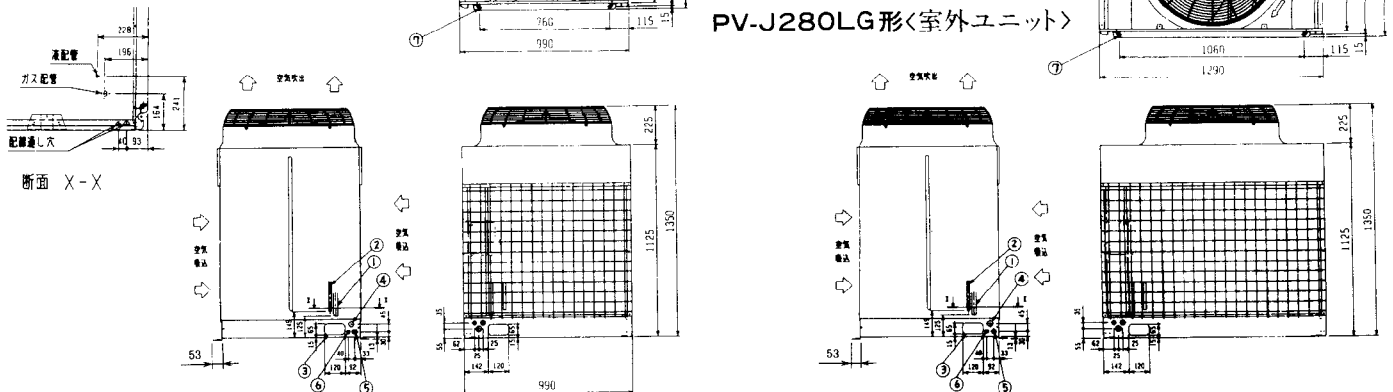
PV-J280G形, PV-J280LG形共通

- 冷媒配管<ガス> φ22.2 ……①
- 冷媒配管<液> φ15.88 ……②
- 配管貫通穴<ノックアウト穴> φ32 ……③
- 配線通し穴<ノックアウト穴> φ32 ……④
- 配線通し穴<ノックアウト穴> φ27 ……⑤
- 配線通し穴<ノックアウト穴> φ22 ……⑥
- 基礎ホルト穴 4-14×20長穴…⑦

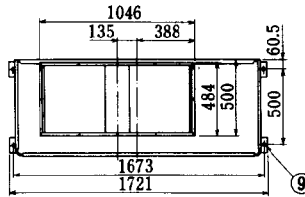
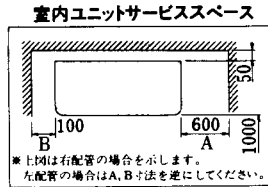
据付け場所<このような場所では使用しないでください>

- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所。
- 海浜地区等塩分の多い所<耐塩害, 耐重塩害> <BS, BSG>仕様を使用してください。
- 温泉地帯
- 硫化ガス, 揮発性ガス, 可燃性ガス, 可燃性粉じんなどが充滿している所。
- 高周波加工機<高周波ウエルダー等>の近く。
- その他, 特殊なふんいきでは使用しないでください。

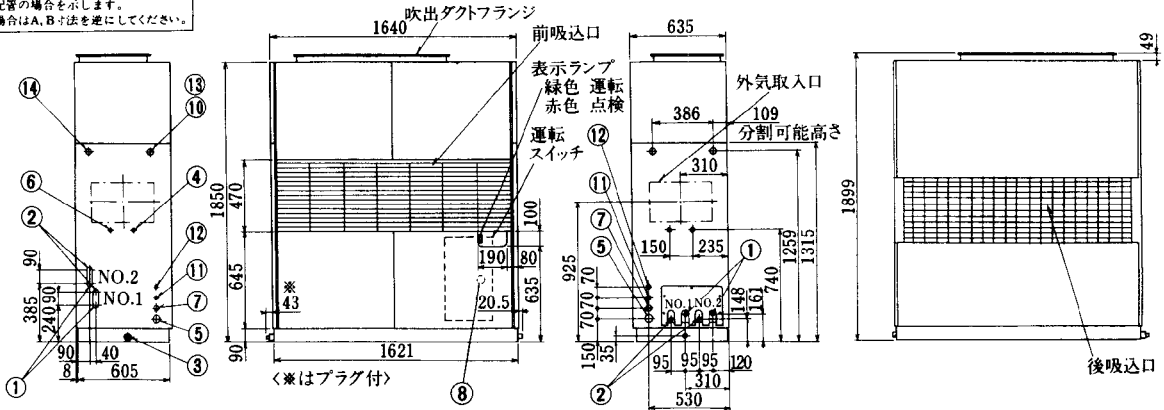
PV-J280LG形<室外ユニット>



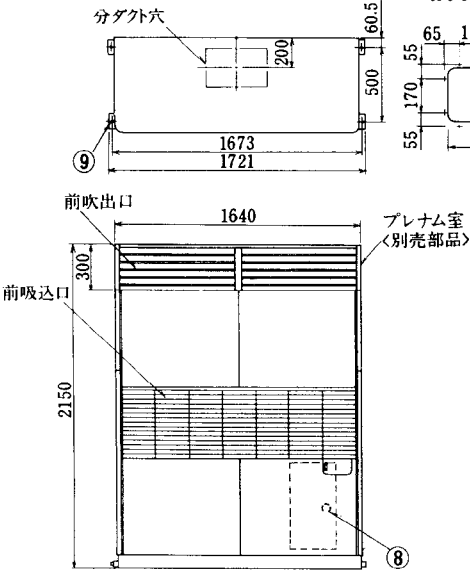
PA-J400DG形<セット形名>  
 PA-J400DG-L形<セット形名>  
 PA-J400DG形<室内ユニット>  
 <グリルタイプ>



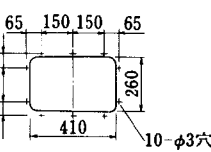
- |           |           |   |          |       |   |
|-----------|-----------|---|----------|-------|---|
| 冷媒配管<ガス>  | φ19.05フレア | ① | 電線穴      | φ37   | ⑦ |
| 冷媒配管<液>   | φ15.88フレア | ② | アース端子    | 5ねじ   | ⑧ |
| ドレン穴      | 1½B       | ③ | <電気品箱内>  |       |   |
| 加湿器電源穴    | φ27       | ④ | 基礎ボルト穴   | 4-φ15 | ⑨ |
| 装置電源穴     | φ52       | ⑤ | 電熱器電源穴   | φ52   | ⑩ |
| 加湿器配管     |           |   | 室内外連絡穴   | φ27   | ⑪ |
| ペーパーパン    |           |   | 室内外連絡穴   | φ27   |   |
| 高圧スプレー式   | 1/2Bおす    | ⑥ | 加熱器 蒸気出口 | 1½B   | ⑬ |
| 超音波式      | 1/2Bめす    |   | 加熱器 温水出口 | 1½B   |   |
| 水スプレー式    |           |   | 加熱器 蒸気入口 | 1½B   | ⑭ |
| <蒸気スプレー式> |           |   | 加熱器 温水入口 | 1½B   |   |



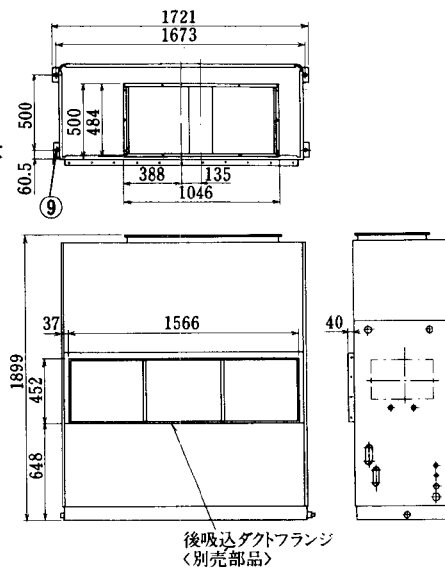
<プレナムタイプ>



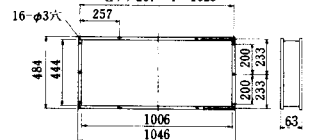
分ダクト穴詳細



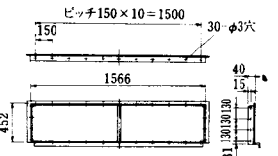
<ダクトタイプ>



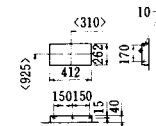
吹出ダクトフランジ詳細



後吸込ダクトフランジ<別売部品>

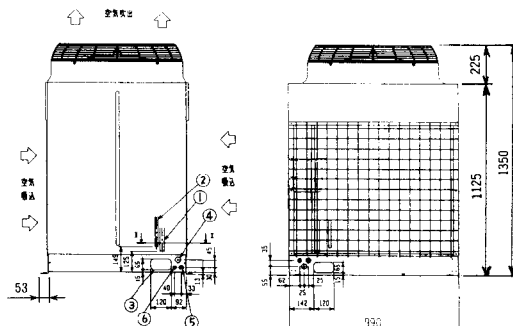
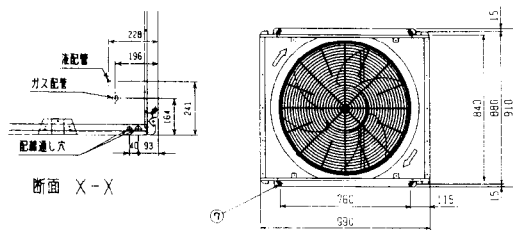


外気取入フランジ<別売部品>

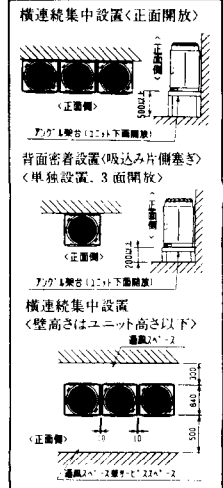


PV-J200G形×2台<室外ユニット>  
 PV-J200LG形×2台<室外ユニット>

- |                |           |   |
|----------------|-----------|---|
| 冷媒配管<ガス>       | φ19.05    | ① |
| 冷媒配管<液>        | φ15.88    | ② |
| 配管貫通穴<ノックアウト穴> | φ32       | ③ |
| 配線通し穴<ノックアウト穴> | φ27       | ④ |
| 配線通し穴<ノックアウト穴> | φ27       | ⑤ |
| 配線通し穴<ノックアウト穴> | φ22       | ⑥ |
| 基礎ボルト穴         | 4-14×20長穴 | ⑦ |



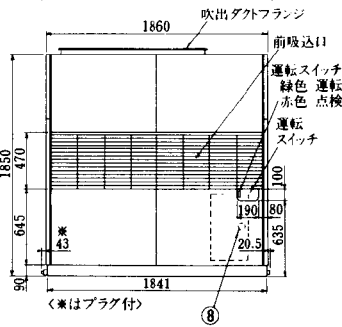
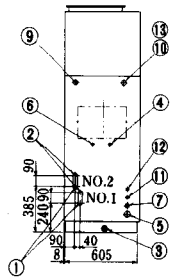
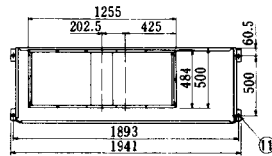
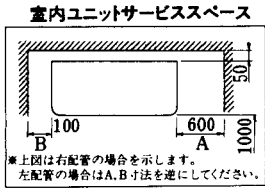
室外ユニットサービススペース



据付け場所<このような場所では使用しないでください>

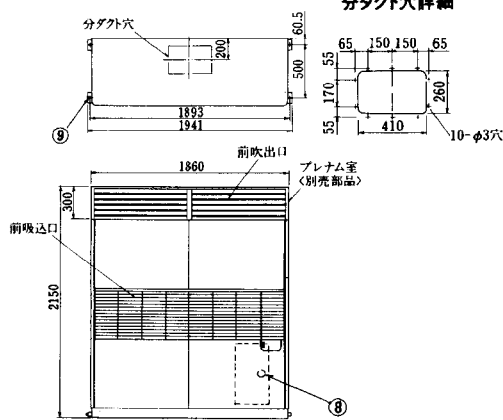
- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所。
- 海浜地区等塩分の多い所耐塩害、耐重塩害<BS, BSG>仕様を使用してください。
- 温泉地帯
- 硫化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性粉じんなどが充満している所。
- 高周波加工機<高周波ウエルダー等>の近く。
- その他、特殊なふんいきでは使用しないでください。

PA-J560DG形<セット形名>  
PA-J560DG-L形<セット形名>  
PA-J560DG形<室内ユニット>  
<グリルタイプ>

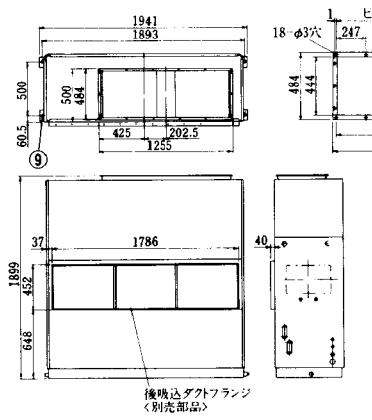


- |           |             |          |         |
|-----------|-------------|----------|---------|
| 冷媒配管<ガス>  | φ22.2フランジ…① | 電線穴      | φ37……⑦  |
| 冷媒配管<液>   | φ15.88フレア…② | アース端子    | 5ねじ…⑧   |
| ドレン穴      | 1½B……③      | <電気品箱内>  |         |
| 加湿器電源穴    | φ27……④      | 基礎ホルト穴   | 4-φ15…⑨ |
| 装置電源穴     | φ52……⑤      | 電熱器電源穴   | φ52……⑩  |
| 加湿器配管     |             | 室内外連絡穴   | φ27……⑪  |
| ペーパーパン    |             | 室内外連絡穴   | φ27……⑫  |
| 高圧スプレー式   | 1/2Bおす      | 加熱器 蒸気出口 | 1½B……⑬  |
| 超音波式      |             | 加熱器 温水出口 | 1½B……⑭  |
| 水スプレー式    |             | 加熱器 蒸気入口 | 1½B……⑮  |
| <蒸気スプレー式> | 1/2Bめす      | 加熱器 温水入口 |         |

<プレナムタイプ>

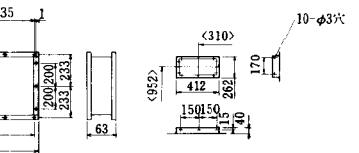


<ダクトタイプ>

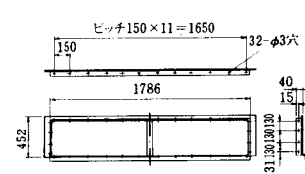


吹出ダクトフランジ詳細

外気取入フランジ<別売部品>



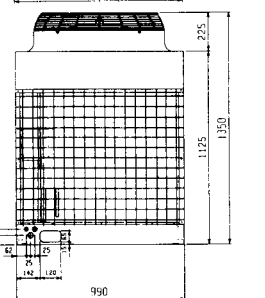
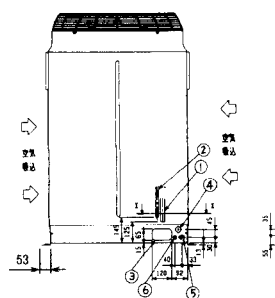
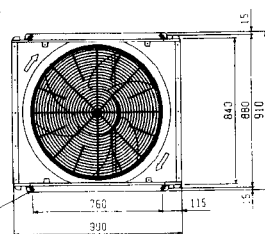
後吸込ダクトフランジ<別売部品>



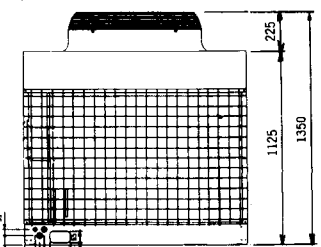
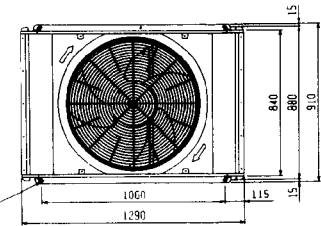
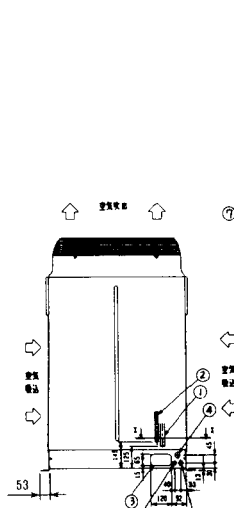
PV-J280G形×2台<室外ユニット>

PV-J280G形,PV-J280LG形共通

- |                |              |
|----------------|--------------|
| 冷媒配管<ガス>       | φ22.2……①     |
| 冷媒配管<液>        | φ15.88……②    |
| 配管貫通穴<ノックアウト穴> | ……③          |
| 配線通し穴<ノックアウト穴> | φ32……④       |
| 配管貫通穴<ノックアウト穴> | φ27……⑤       |
| 配線通し穴<ノックアウト穴> | φ22……⑥       |
| 基礎ホルト穴         | 4-14×20長穴……⑦ |



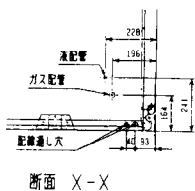
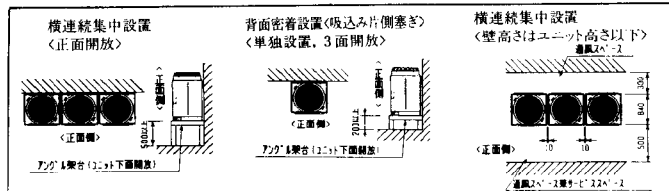
PV-J280LG形×2台<室外ユニット>



据付け場所<このような場所では使用しないでください>

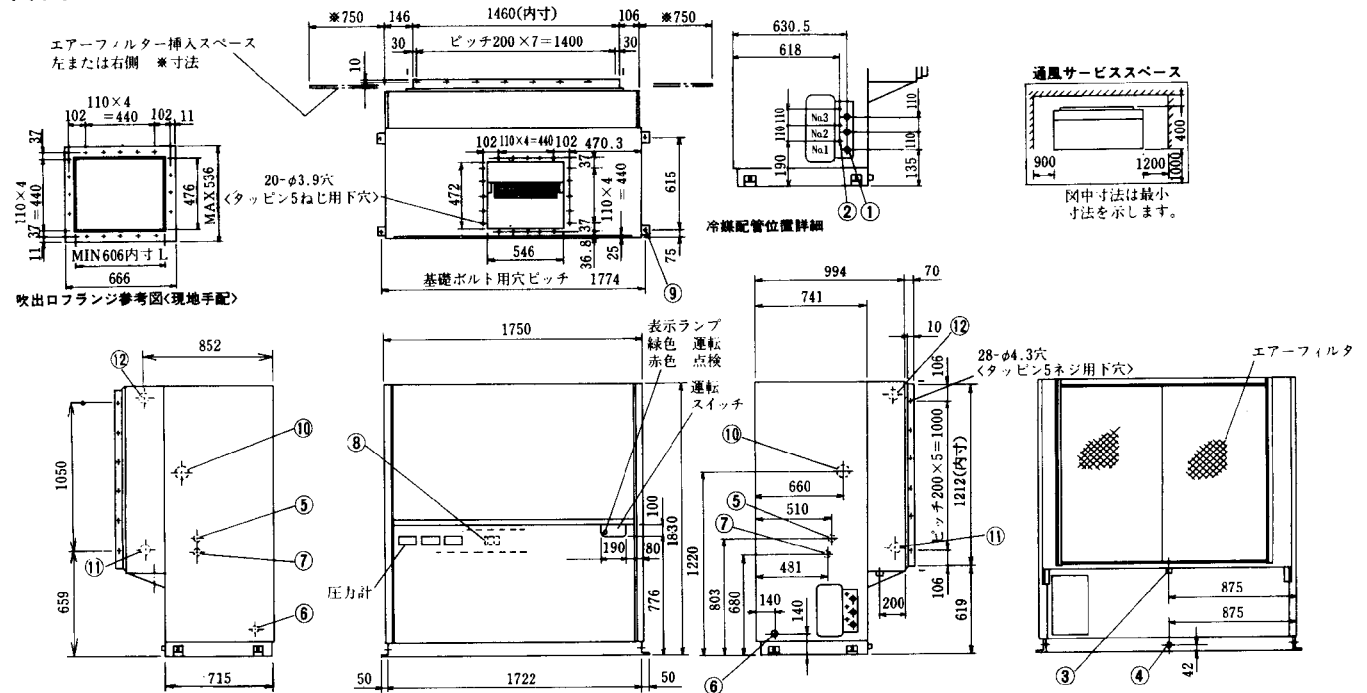
- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所。
- 海浜地区等塩分の多い所…耐塩害、耐塩害<BS, BSG>仕様を使用してください。
- 温泉地帯
- 硫化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性粉じんなどが充満している所。
- 高周波加工機<高周波ウエルター等>の近く。
- その他、特殊なふんいきでは使用しないでください。

室外ユニットサービススペース





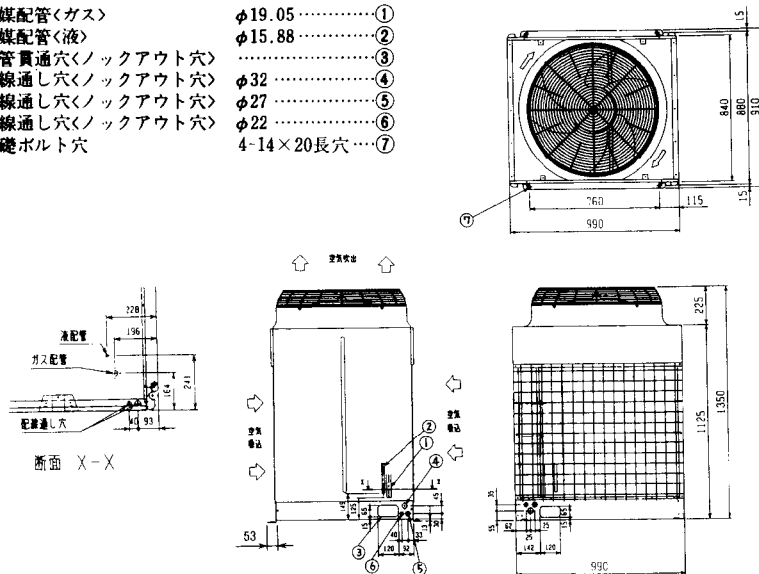
PA-J630DG形<セット形名>  
 PA-J630DG-L形<セット形名>  
 PA-J630DG形<室内ユニット>



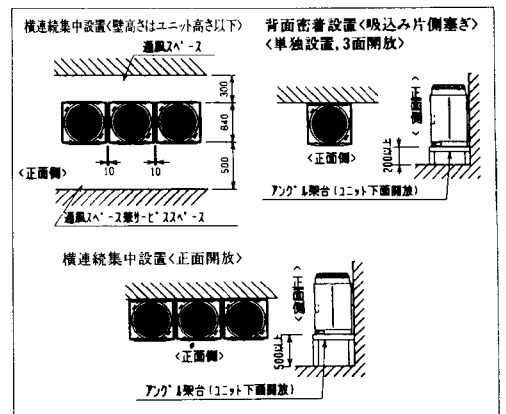
- |                 |                |            |                 |       |   |
|-----------------|----------------|------------|-----------------|-------|---|
| 冷媒配管<ガス>        | φ19.05フレア      | ①          | 装置電源穴           | φ62   | ⑥ |
| 冷媒配管<液>         | φ15.88フレア      | ②          | 加湿器電源穴<ノックアウト穴> | φ20   | ⑦ |
| ドレン穴<冷却器>       | 1½Bめす          | ③          | アース端子<電気箱内>     | M6ねじ  | ⑧ |
| ドレン穴<機械室>       | 1Bめす           | ④          | 基礎ホルト穴          | 4-φ15 | ⑨ |
| 加湿器配管           |                | ⑤          | 電熱器電源穴<ノックアウト穴> | φ80   | ⑩ |
| ペーパーパン          |                |            | 加熱器 温水入口        | 2Bめす  | ⑪ |
| 超音波式加湿器<推奨品>    | } ..... 1/2Bおす |            | 加熱器 蒸気出口        | 2Bめす  | ⑫ |
| 高圧スプレー式加湿器<推奨品> |                |            | 加熱器 温水出口        | 2Bめす  |   |
| 水スプレー式加湿器       |                |            | 加熱器 蒸気入口        | 2Bめす  |   |
| 蒸気スプレー式加湿器      |                | ..... 1Bめす |                 |       |   |

PV-J200G形×3台<室外ユニット>  
 PV-J200LG形×3台<室外ユニット>

- |                |           |   |
|----------------|-----------|---|
| 冷媒配管<ガス>       | φ19.05    | ① |
| 冷媒配管<液>        | φ15.88    | ② |
| 配管貫通穴<ノックアウト穴> |           | ③ |
| 配線通し穴<ノックアウト穴> | φ32       | ④ |
| 配線通し穴<ノックアウト穴> | φ27       | ⑤ |
| 配線通し穴<ノックアウト穴> | φ22       | ⑥ |
| 基礎ホルト穴         | 4-14×20長穴 | ⑦ |



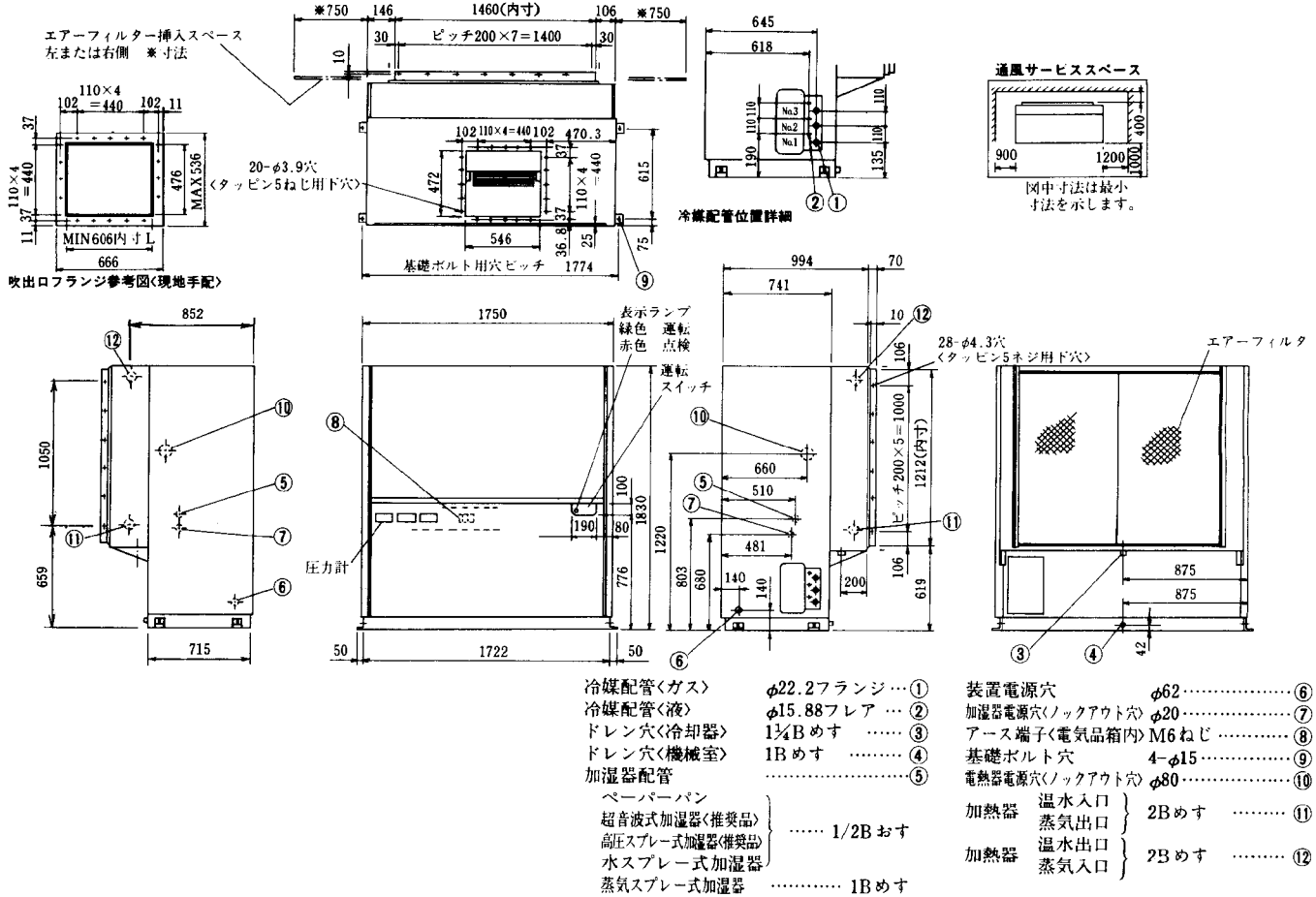
室外ユニットサービススペース



据付け場所<このような場所では使用しないでください>

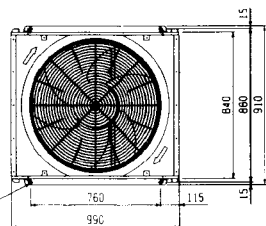
- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所。
- 海浜地区等塩分の多い所耐塩害、耐重塩害<BS, BSG>仕様を使用してください。
- 温泉地帯
- 硫化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性粉じんなどが充滿している所。
- 高周波加工機<高周波ウエルター等>の近く。
- その他、特殊なふんいきでは使用しないでください。

PA-J800DG形<セット形名>  
 PA-J800DG-L形<セット形名>  
 PA-J800DG形<室内ユニット>

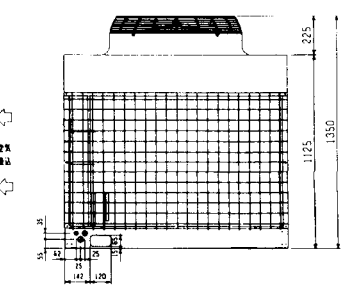
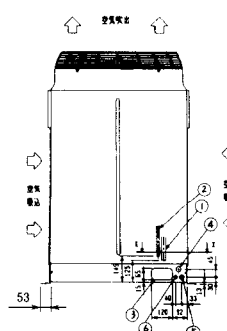
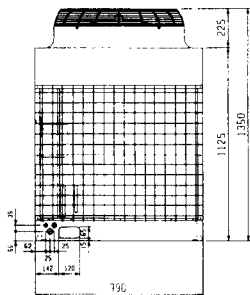
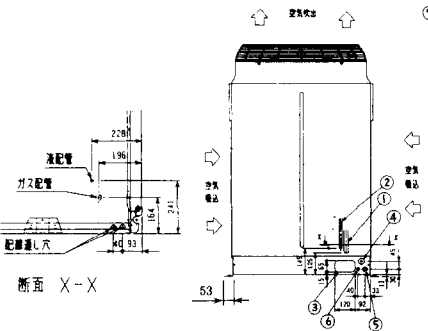
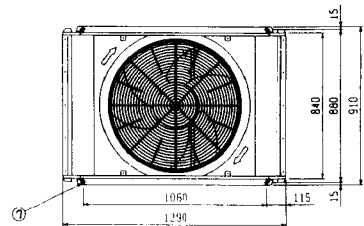


PV-J280G形×3台<室外ユニット>

- 冷媒配管<ガス> φ22.2.....①  
 冷媒配管<液> φ15.88.....②  
 配管貫通穴<ロックアウト穴>.....③  
 配線通し穴<ロックアウト穴> φ32.....④  
 配線通し穴<ロックアウト穴> φ27.....⑤  
 配線通し穴<ロックアウト穴> φ22.....⑥  
 基礎ボルト穴 4-14×20長穴.....⑦

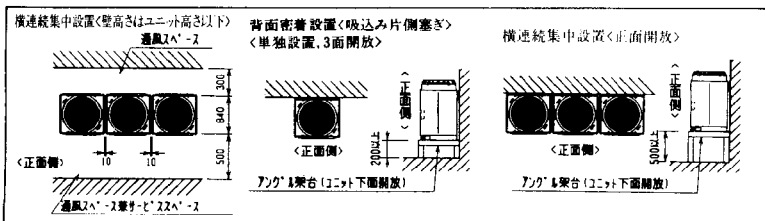


PV-J280LG形×3台<室外ユニット>



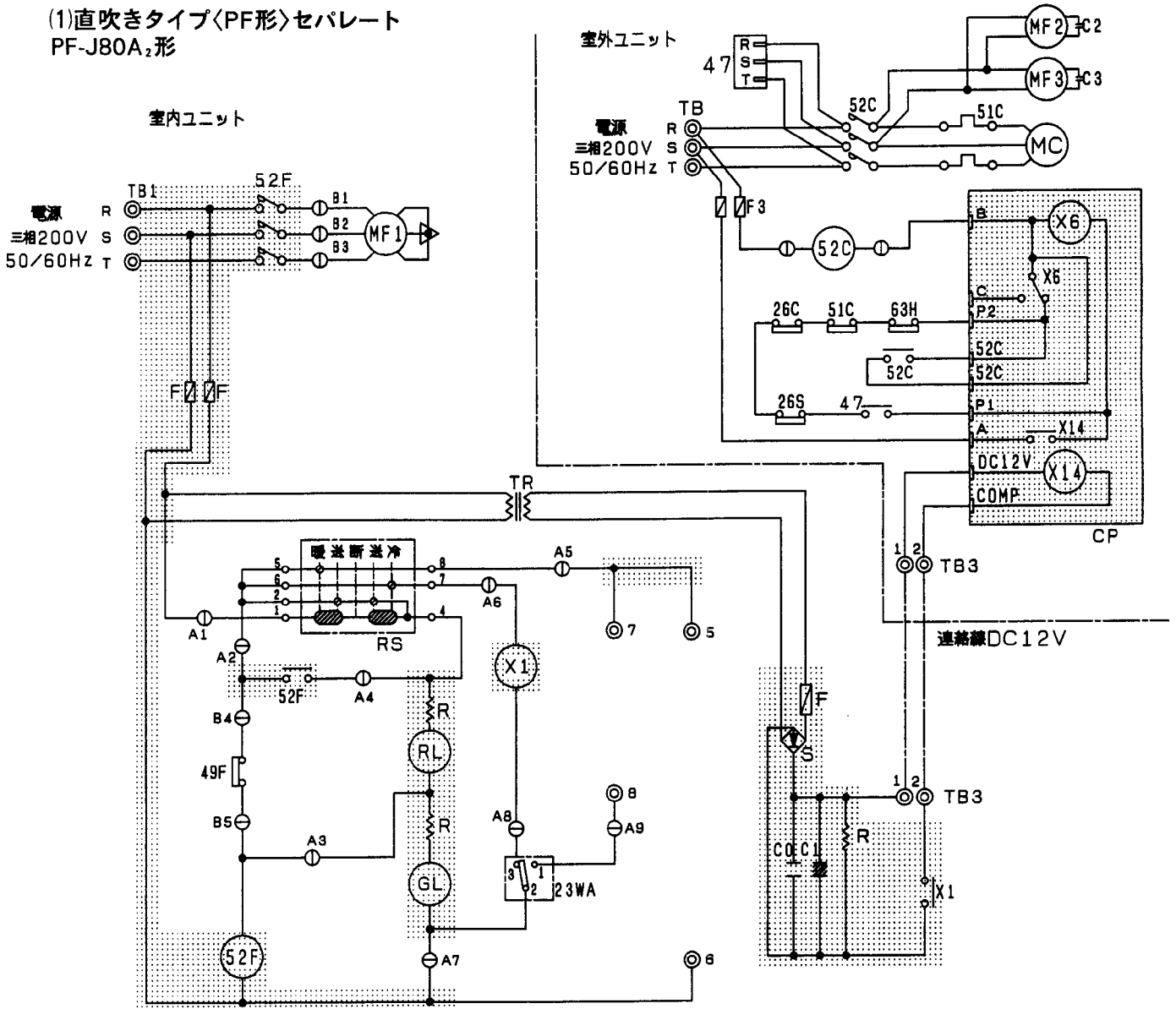
据付け場所このような場所では使用しないでください

- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所。
- 海浜地区等塩分の多い所…耐塩害、耐重塩害<BS、BSG>仕様を使用してください。
- 温泉地帯
- 硫化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性粉じんなどが充満している所。
- 高周波加工機<高周波ウエルター等>の近く。
- その他、特殊なふんいきでは使用しないでください。



# 6. 電気配線図及びフローチャート

(1)直吹きタイプ<PF形>セパレート  
PF-J80A<sub>2</sub>形



記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1	送風機用電動機<室内>	RL	表示灯<点検>	C2・3	コンデンサ<室外送風機運転用>
MF2・3	送風機用電動機<室外>	GL	表示灯<運転>	26C	温度開閉器<吐出温度>
MC	圧縮機用電動機<室外>	R	抵抗	26S	温度開閉器<凍結防止>
52C	電磁接触器<圧縮機>	F・F3	ヒューズ	TB1	端子盤<電源>
51C	熱動過電流継電器<圧縮機>	X1~14	補助継電器	TB3	端子盤<連絡線>
52F	電磁接触器<室内送風機>	TR	変圧器	CP	コンプレッサプロテクタ<保護装置自己保持>
49F	温度開閉器<室内送風機>	S	整流器	47	逆相防止器
RS	ロータリースイッチ	C0	コンデンサ<サージ吸収>	63H	圧力開閉器<高圧>
23WA	温度調節器<自動発停>	C1	コンデンサ<平滑>		

注1. 連絡線は極性がありますので番号<1, 2>に従い配線ください。 3. 一点鎖線は現地配線を示します。

2. 配線図中①はコネクター、◎は端子盤を示します。

4. グレー部分はプリント板を示します。

項目	形名 PF-J80A <sub>2</sub>			項目	形名 PF-J80A <sub>1</sub>					
	電線	配線	太さ mm		電線	配線	太さ mm			
電気回路	幹線	電源配線太さ	mm	1.6	室内	電源配線太さ	mm	1.6		
		配線遮断	形	式		NF-30CS<2.5kA> 又はNF-30SS<5kA> 又はNF-50SS<10kA>	配線遮断	形	式	NF-30CS<2.5kA> 又はNF-30SS<5kA> 又はNF-50SS<10kA>
			定格電流	A		30		定格電流	A	30
			ヒューズ容量	A		30		ヒューズ容量	A	30
			開閉器容量	A		30		開閉器容量	A	30
	配線遮断	形	式	NV-50C<50A>	配線遮断	形	式	NV-30C<30A>		
配線遮断	定格感度	100mA 0.1sec以下	配線遮断	定格感度	30mA 0.1sec以下					
工事	分岐回路	電源配線太さ	mm	1.6	室内	電源配線太さ	mm	1.6		
		配線遮断	形	式		NF-30CS<2.5kA> 又はNF-30SS<5kA> 又はNF-50SS<10kA>	配線遮断	形	式	NF-30CS<2.5kA> 又はNF-30SS<5kA> 又はNF-50SS<10kA>
			定格電流	A		15		定格電流	A	15
			ヒューズ容量	A		15		ヒューズ容量	A	15
			開閉器容量	A		15		開閉器容量	A	15
配線遮断	形	式	NV-30C<15A>	配線遮断	形	式	NV-30C<15A>			
配線遮断	定格感度	30mA 0.1sec以下	配線遮断	定格感度	30mA 0.1sec以下					

注1. 配線太さは金属管配線の場合の最小太さを示します。

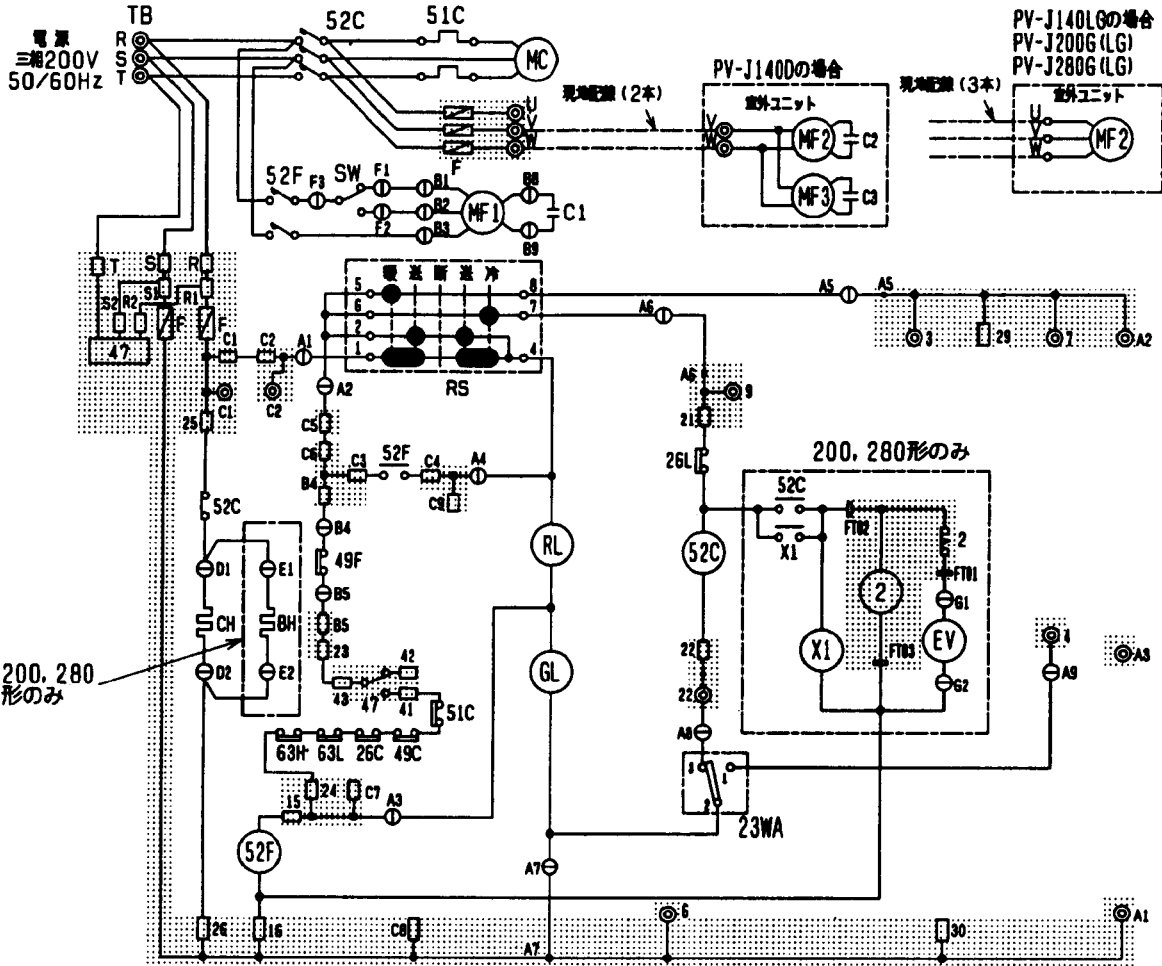
2. ヒューズはB種ヒューズを使用する場合について示します。

(2)直吹きタイプ<PA形>リモート

PA-J140PG<-L>形  
PA-J200PG<-L>形  
PA-J280PG<-L>形

⇒配線本数

電源 室内ユニット 200V 3本  
室外ユニット 200V 3本  
<PV-J140D形のみ2本>  
<室内ユニットより>



記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	63H	圧力開閉器<高圧>	X1	補助继电器
MF1	送風機用電動機<室内側>	63L	圧力開閉器<低圧>	EV	電磁弁<バイパス>
MF2,3	送風機用電動機<室外側>	26C	温度開閉器<吐出温度>	47	逆相防止器
52C	電磁接触器<圧縮機・室外送風機>	26L	温度開閉器<凍結防止>	GL	表示灯<運転>
52F	電磁接触器<室内送風機>	F	ヒューズ	RL	表示灯<点検>
51C	熱動過電流继电器<圧縮機>	RS	ロータリスイッチ	TB	電源端子盤
49C	熱動温度開閉器<圧縮機>	CH	電熱器<クランクケース>	C1, C2, C3	コンデンサ<室内送風機>
49F	熱動温度開閉器<室内送風機>	BH	電熱器<アクيومレタ>	SW	切換スイッチ<強・弱>
23WA	温度調節器<自動発停>	2	限時继电器		

\*印の部品は200, 280形のみ

1. 配線図中の○はコネクタ, ⊙は端子台, □は差込端子タブを示します。
2. □部分は、プリント板を示します。
3. 電源電線は、必ず正相にて接続してください。逆相の場合、逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。この場合には必ず電源線を2本入れかえて接続してください。

項目	形名	PA-J140PG	PA-J200PG	PA-J280PG	
分岐回路	電源配線太さ	mm <sup>2</sup> 5.5<23mm>	8.0<26mm>	22<39mm>	
	電圧遮断器の場合	形式	NF50-C<5kA> または NF50-S<10kA>	NF60-C<5kA> または NF60-S<10kA>	NF100-C<25kA> または NF100-S<50kA>
		定格電流	A 50	60	100
	方形開閉器の場合	ヒューズ容量	A 50	75	100
開閉器容量		A 60	100	100	
電圧遮断器の場合	形式	NV50-C<50A>	NV60-C<60A>	NV100-C<100A>	
	定格感度	30mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下	
室内外連絡線太さ	mm <sup>2</sup>		2.0		
接地線太さ	mm <sup>2</sup>	3.5	5.5	5.5	

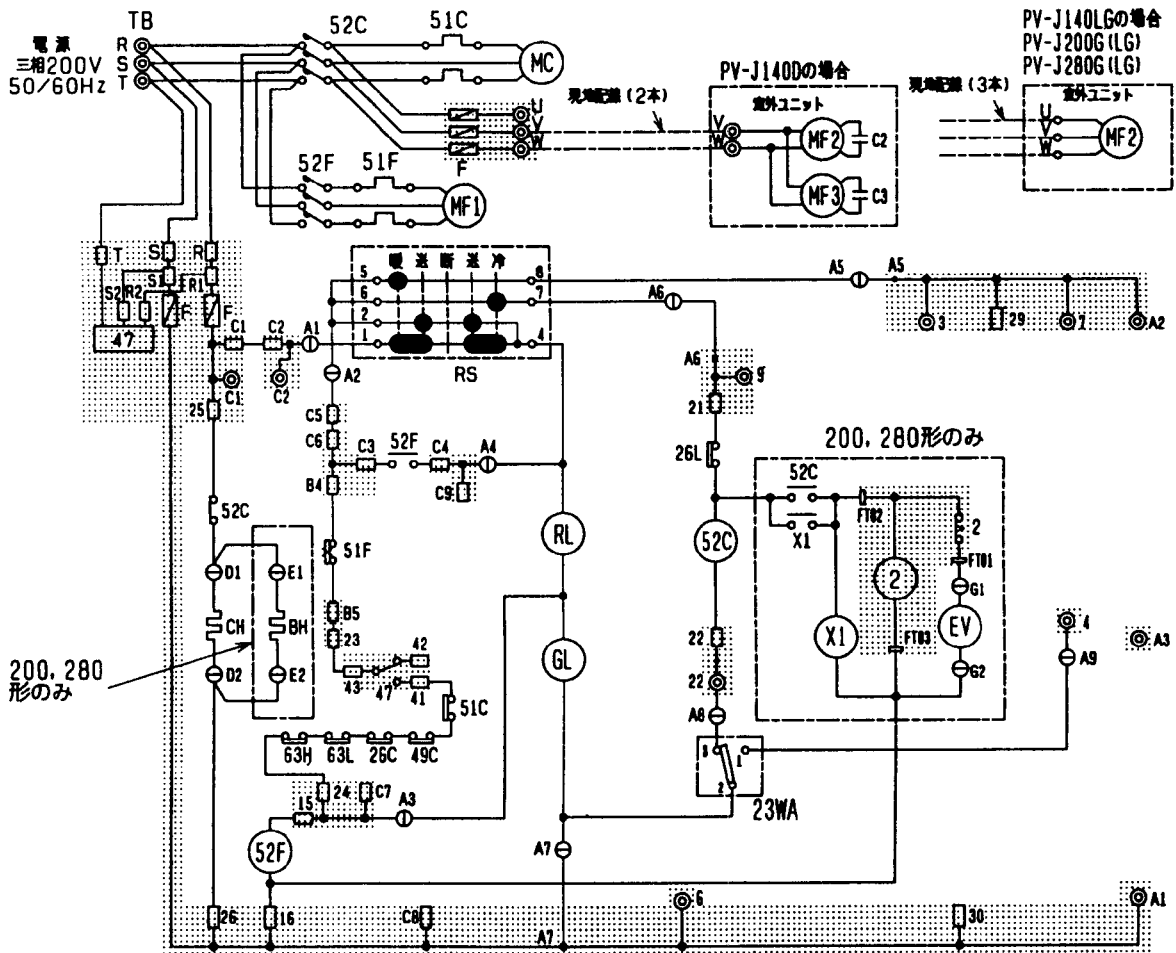
1. 配線要領は内線規程<JEAC8001-1980>によってください。
2. 配線太さは、金属管配線・合成樹脂管配線(挿入電線数3本以下)の場合の最小値を示します。
3. 配線太さ欄の<>内は、電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。<>内数値よりこう長が長くなる場合は、1段太い電線を使用してください。
4. ヒューズはB型ヒューズを使用する場合は示します。
5. 別売にて用意しています'N'-N'-N'-電気ヒューズを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は、電源配線太さ及び開閉器遮断器容量の再選定が必要となります。

(3)ダクトタイプ<PA形>リモート

PA-J140DG-H<-L>形  
PA-J200DG-H<-L>形  
PA-J280DG-H<-L>形

● 作動説明はP136に掲載。

⇨ 電源 室内ユニット 200V 3本  
室外ユニット 200V 3本  
<PV-J140D形のみ2本>  
<室内ユニットより>



記号説明

\*印の部品は200, 280形のみ

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	63H	圧力開閉器<高压>	X1 *	補助磁電器
MF1	送風機用電動機<室内側>	63L	圧力開閉器<低压>	EV *	電磁弁<バイパス>
MF2,3	送風機用電動機<室外側>	26C	温度開閉器<吐出温度>	47	逆相防止器
52C	電磁接触器<圧縮機・室外送風機>	26L	温度開閉器<凍結防止>	GL	表示灯<運転>
52F	電磁接触器<室内送風機>	F	ヒューズ	RL	表示灯<点検>
51C	熱動過電流継電器<圧縮機>	RS	ロータリスイッチ	TB	電源端子盤
49C	熱動温度開閉器<圧縮機>	CH	電熱器<クランクケース>	C2, C3	コンデンサ<室外送風機>
51F	熱動過電流継電器<室内送風機>	BH *	電熱器<アクキュムレータ>		
23WA	温度調節器<自動発停>	2 *	限時継電器		

1. 配線図中の○はコネクタ、◎は端子台、□は差込端子タブを示します。
2. 点線部分は、プリント板を示します。
3. 電源電線は、必ず正相にて接続してください。逆相の場合、逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。この場合には必ず電源線を2本入れかえて接続してください。
4. 51Fにより異常停止した場合は異常を取り除いた後、手動でリセットしてください。

項目	形名	PA-J140DG-H	PA-J200DG-H	PA-J280DG-H	
室内送風機電動機出力	kW	0.75	1.5	1.5・2.2	
分岐回路	電源配線太さ	mm <sup>2</sup> 5.5<23m>	8.0<26m>	14<35m>	
	配線遮断器の場合	形式	NF50-C<5kA> または NF50-S<10kA>	NF60-C<5kA> または NF60-S<10kA>	NF100-C<25kA> または NF100-S<50kA>
		定格電流	A 50	60	75
	刃形遮断器の場合	ヒューズ容量	A 50	75	75
		開閉器容量	A 60	100	100
漏電遮断器の場合	形式	NV50-C<50A>	NV60-C<60A>	NV100-C<75A>	
	定格感度	30mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下	
室内外連絡線太さ	mm <sup>2</sup>		2.0		
接地線太さ	mm <sup>2</sup>	3.5	5.5	5.5	

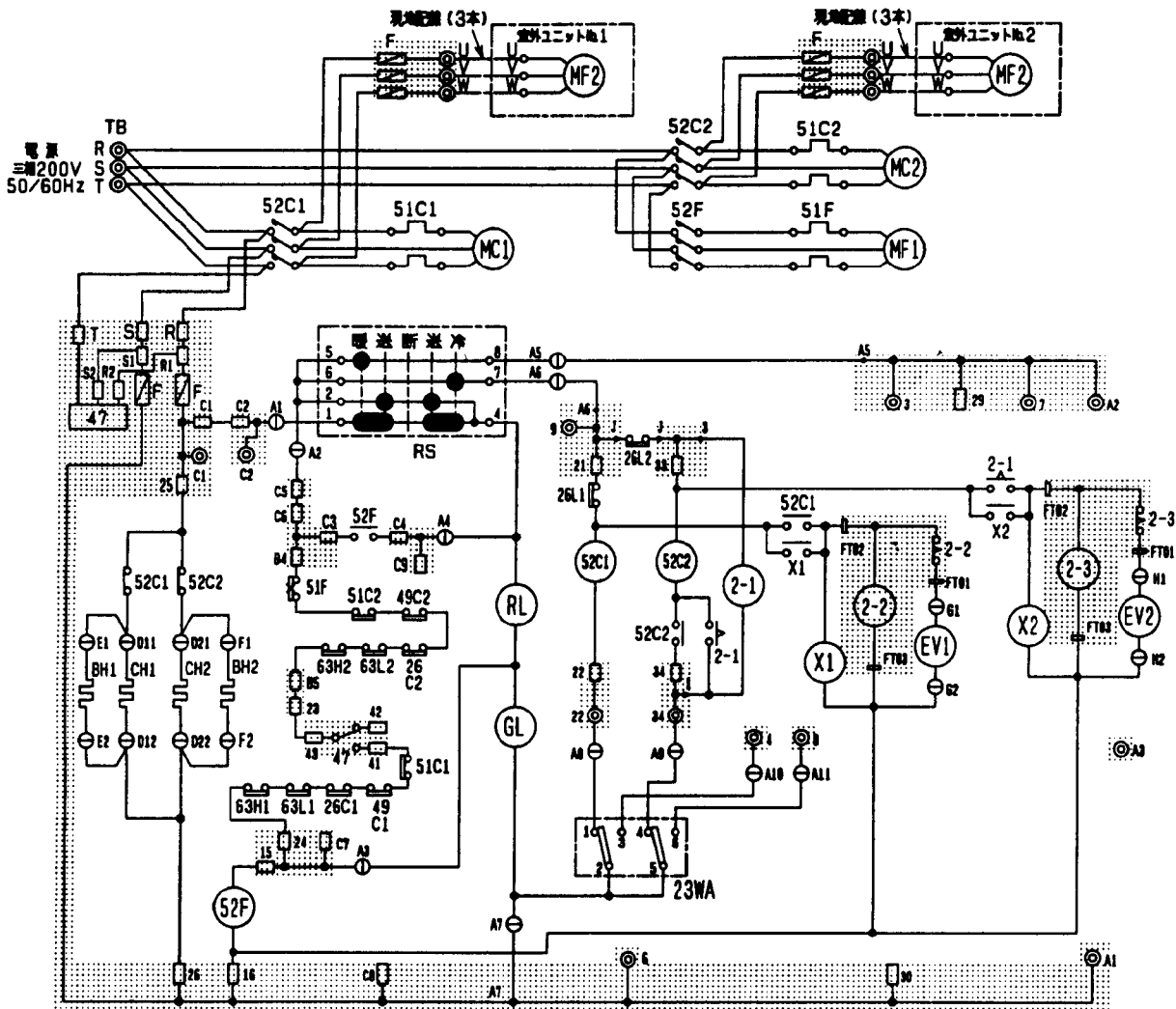
1. 配線要領は内線規程<JEAC8001-1990>によってください。
2. 配線太さは、金属管配線・合成樹脂管配線<挿入電線径3本以下>の場合の最小値を示します。
3. 配線太さ欄の<>内は、電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。<>内数値よりこう長が長くなる場合は、1段太い電線を使用してください。
4. ヒューズはB種ヒューズを使用する場合は示します。
5. 別売にて用意しています'A'-'A''-'A'''・電気ヒューズを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は、電源配線太さ及び開閉器遮断器容量の再選定が必要となります。

PA-J400DG<-L>形  
PA-J560DG<-L>形

● 作動説明はP136に掲載。

⇨ 配線本数

電源 室内ユニット 200V 3本  
室外ユニット 200V 6本  
<室内ユニットより>



記号説明

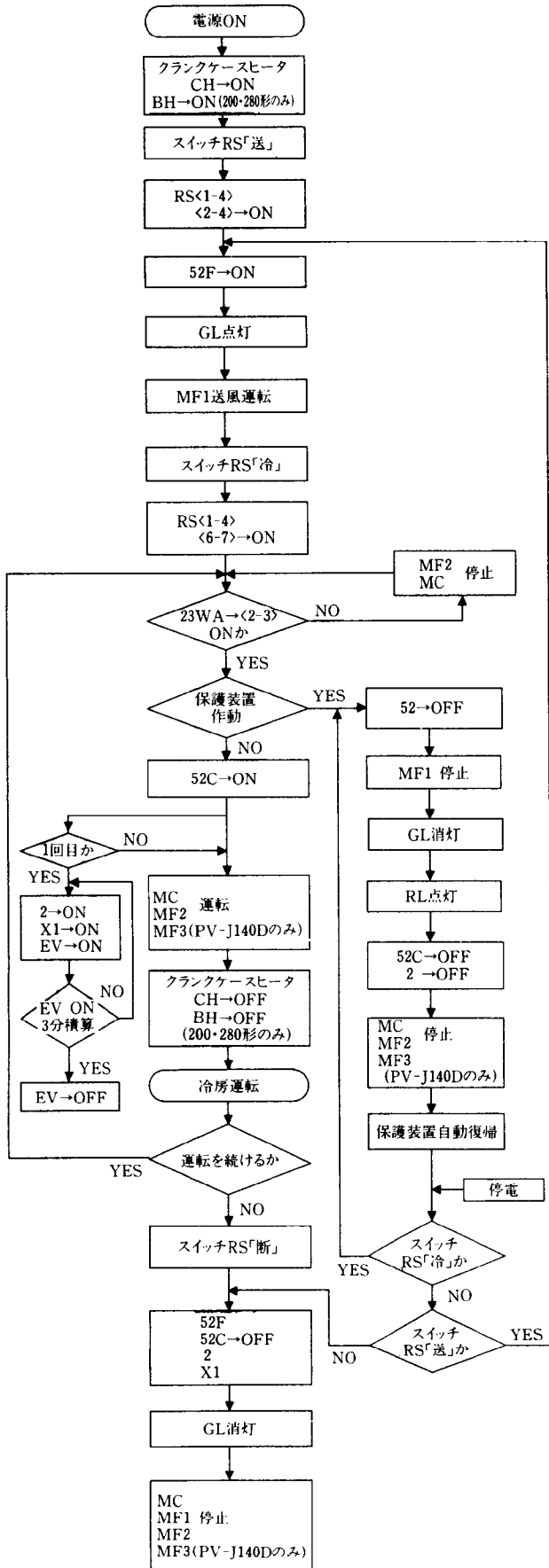
記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC1・2	圧縮機用電動機	23WA	温度調節器<自動発停>	BH1・2	電熱器<アキュムレータ>
MF1	送風機用電動機<室内側>	63H1・2	圧力開閉器<高圧>	47	逆相防止器
MF2	送風機用電動機<室外側>	63L1・2	圧力開閉器<低圧>	GL	表示灯<運転>
52C1・2	電磁接触器<圧縮機・室外送風機>	26C1・2	温度開閉器<吐出温度>	RL	表示灯<点検>
52F	電磁接触器<室内送風機>	26L1・2	温度開閉器<凍結防止>	TB	電源端子盤
51C1・2	熱動過電流継電器<圧縮機>	F	ヒューズ	EV1・2	電磁弁<バイパス>
49C1・2	熱動温度開閉器<圧縮機>	RS	ロータリスイッチ	2-1・2-3	防時継電器
51F	熱動過電流継電器<室内送風機>	CH1・2	電熱器<クランクケース>	X1・2	補助継電器

- 注1. 配線図中の①はコネクタ、⊙は端子台、□は差込端子タブを示します。  
 2. 破線部分は、プリント板を示します。  
 3. 電源電線は、必ず正相にて接続してください。  
 逆相の場合は、逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。  
 この場合には、必ず電源線を2本入れかえて接続してください。  
 4. 51Fにより異常停止した場合は異常を取り除いた後、手でリセットしてください。

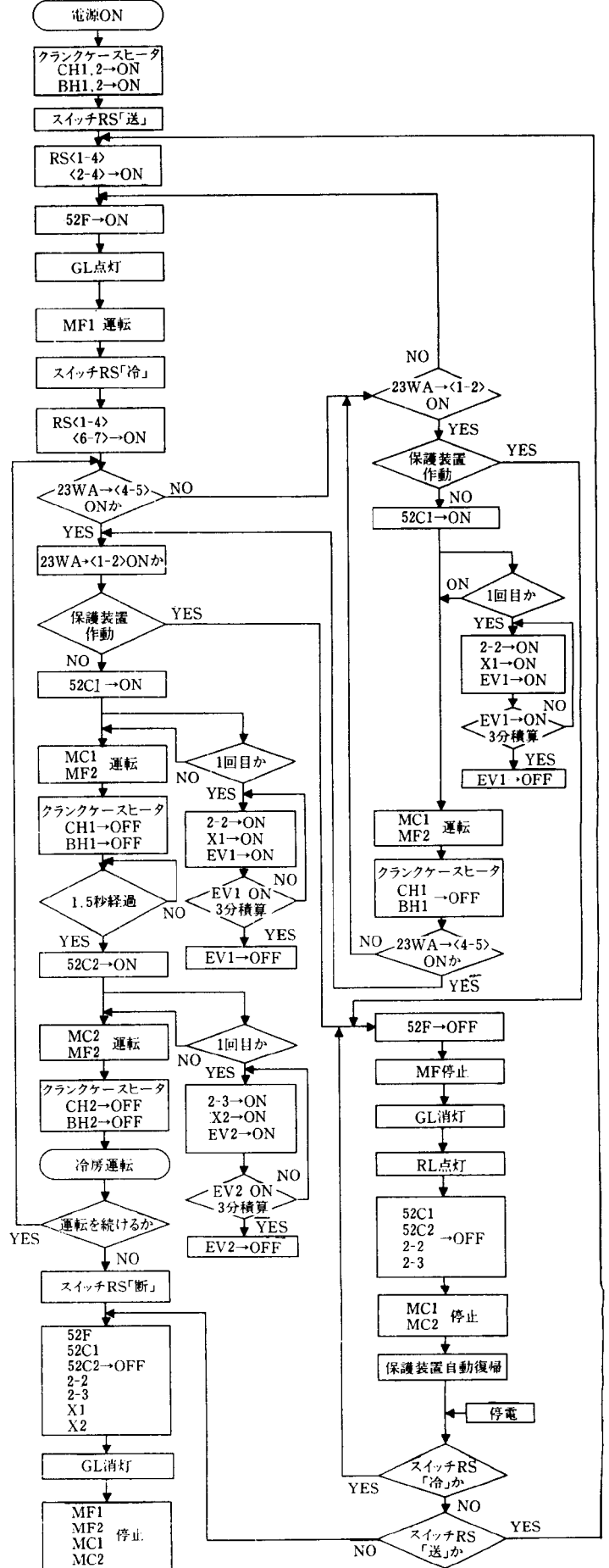
項目		形名	PA-J400DG	PA-J560DG	
分岐回路	室内送風機電動機出力	kW	2.2	3.7	
	電源配線太さ	mm <sup>2</sup>	22<39m>	38<47m>	
	電線遮断器の場合	形式	NF100-C<25kA>	NF225-C<25kA>	NF225-C<25kA>
		定格電流	A	100	125
	方形開閉器の場合	ヒューズ容量	A	100	150
		開閉器容量	A	100	200
	漏電遮断器の場合	形式	NV100-C<100A>	NV225-C<125A>	NV225-C<175A>
		定格感度	mA・A・Isec以下	100mA 0.1sec以下	100-200mA 0.1sec以下
	室内外送風機太さ	mm <sup>2</sup>		2.0	
	接地線太さ	mm <sup>2</sup>	5.5	8.0	14

- 注1. 配線要領は内線規程<JEAC8001-1990>によってください。  
 2. 配線太さは、金属管配線・合成樹脂管配線(挿入電線数3本以下)の場合の最小値を示します。  
 3. 配線太さ欄の<>内は、電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。<>内数値よりこう長が長くなる場合は、1段太い電線を使用してください。  
 4. ヒューズはB種ヒューズを使用する場合は示します。  
 5. 別売にて用意しています。A'-A'-A'の電気ヒューズを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は、電源配線太さ及び開閉器遮断器容量の再選定が必要となります。

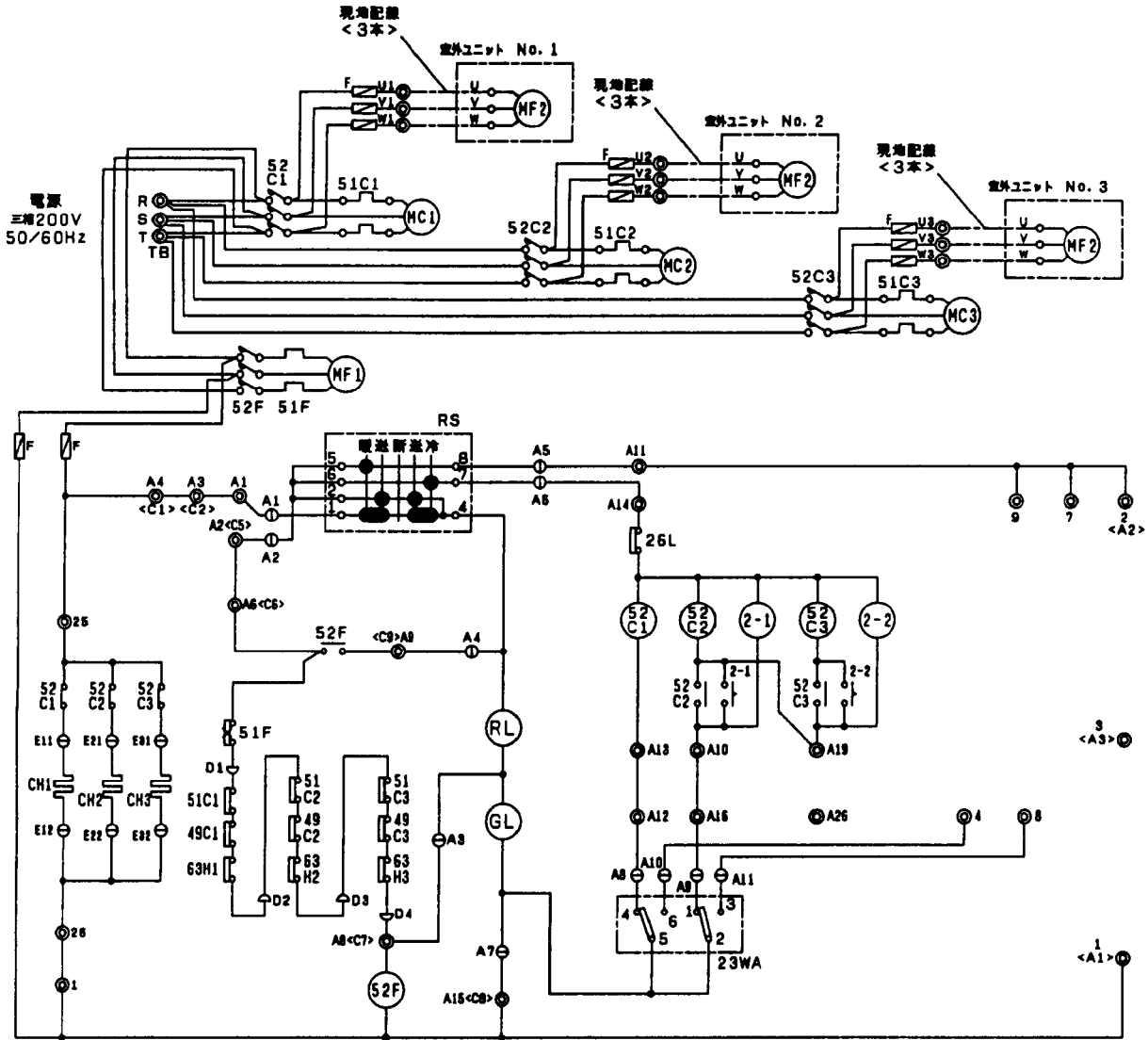
作動説明  
 運転・停止フローチャート  
 PA-J140・J200・J280DG-H<L>〈冷房運転〉



PA-J400・J560DG<L>〈冷房運転〉



PA-J630DG<-L>形  
PA-J800DG<-L>形



記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC1・2・3	圧縮機用電動機	51F	熱動過電流継電器 <室内送風機>	CH1・2・3	電熱器 <クラシケース>
MF1	送風機用電動機 <室内側>	49C1・2・3	熱動温度開閉器 <圧縮機>	2-1・2	限時継電器
MF2	送風機用電動機 <室外側>	63H1・2・3	圧力開閉器 <高圧>	GL	表示灯 <運転>
52C1・2・3	電磁接触器 <圧縮機・室外送風機>	23WA	温度調節器 <自動発停>	RL	表示灯 <点検>
52F	電磁接触器 <送風機>	F	ヒューズ	26L	温度開閉器 <凍結防止>
51C1・2・3	熱動過電流継電器 <圧縮機>	RS	ロータリスイッチ	TB	電源端子盤

- 注1. 配線図中 ○ はコネクタ ◎ は端子台を示します。  
 2. 一点鎖線は現地配線を示します。  
 3. 51Fにより異常停止した場合は異常を取り除いた後、  
 手動でリセットしてください。

項目	形名	PA-J630DG	PA-J800DG
室内送風機用電動機出力	kW	3.7	5.5
電源配線太さ	mm <sup>2</sup>	50	80
分岐回路 配線 電断器 の場合	形式	NF225-C<30KA> または NF225-S<50KA>	NF225-C<30KA> または NF225-S<50KA>
	定格電流	A	150
	ヒューズ容量	A	150
手元開閉 器の場合	開閉器容量	A	200
	形式	NV225-C<150A>	NV225-C<200A>
漏電遮断 器の場合	定格感度	100~200mA 0.1sec以下	100~200mA 0.1sec以下
	室内外連絡線太さ	mm <sup>2</sup>	2.0
接地線太さ	mm <sup>2</sup>	22	22

- 注1. 配線要領は内線規程<JEAC8001-1990>によってください。  
 2. 配線太さは、金属管配線の場合の最小値を示します。  
 3. ヒューズはB種ヒューズを使用する場合は示します。  
 4. 別売にて用意していますA'-H'-H''・電気ヒューズを組み込んで  
 ユニット本体と同一電源にする場合は、電源配線太さ及び開閉器  
 遮断器容量の再選定が必要となります。



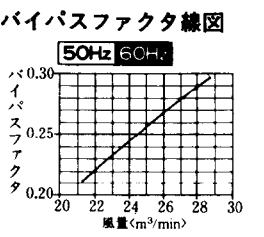
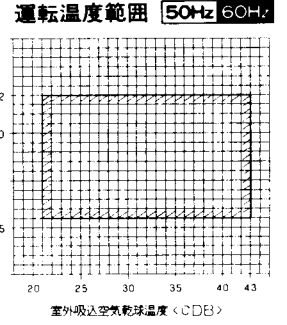
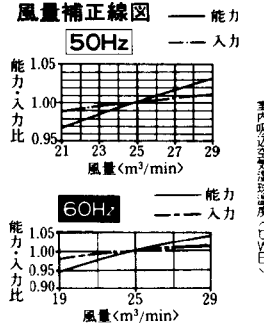
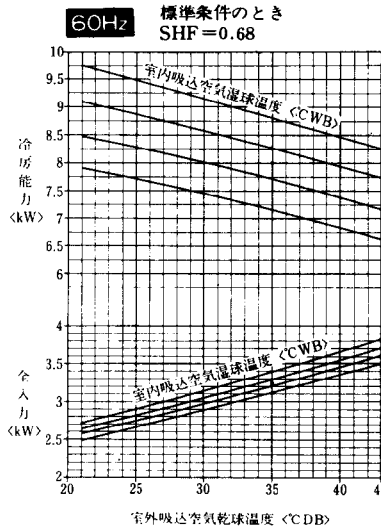
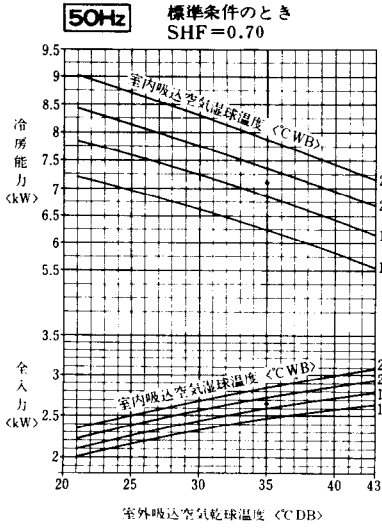
# 7. 能力線図

## (1)直吹きタイプ<PF形>セパレート

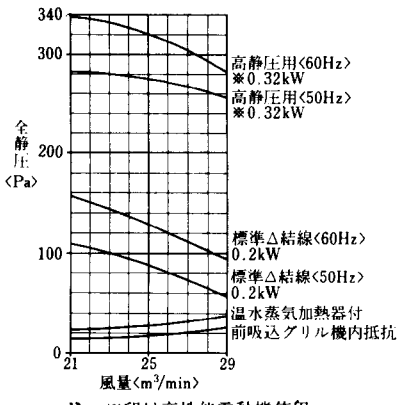
### PF-J80A<sub>2</sub>形

#### 冷房能力線図

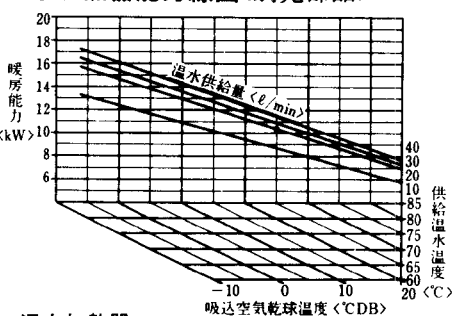
能力線図は、冷媒配管5m時です。冷媒配管が5m以上の場合は、能力線図の値にP281「冷媒配管延長長さによる能力減少」の補正係数をかけた値が能力となります。



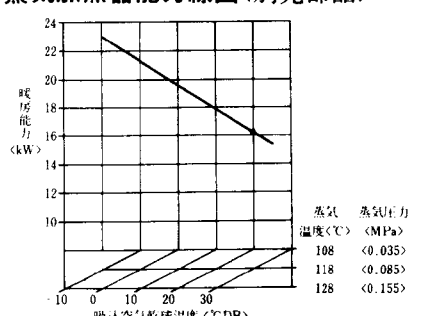
#### 送風機性能線図



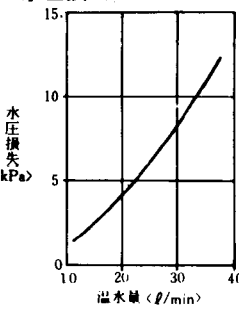
#### 温水加熱器能力線図<別売部品>



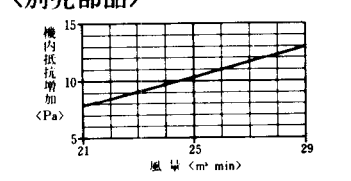
#### 蒸気加熱器能力線図<別売部品>



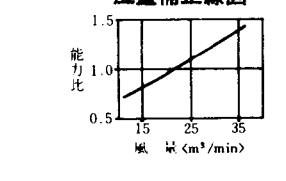
#### 温水加熱器 水圧損失線図



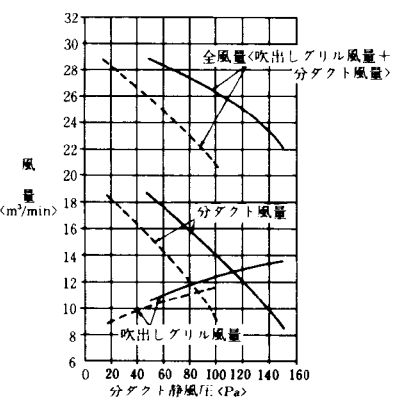
#### 温水蒸気加熱器機内抵抗線図<別売部品>



#### 温水・蒸気加熱器 風量補正線図

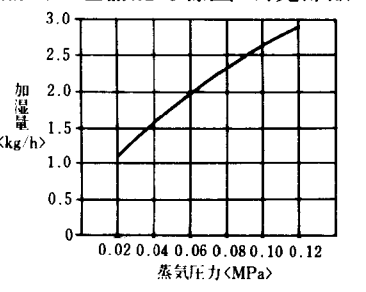


#### 分ダクト静風圧-風量線図<△結線>



注 線図は吹出グリル機ルーバを3枚閉の位置にして分ダクトに静風圧を加えた時の風量である。

#### 蒸気加湿器能力線図<別売部品>



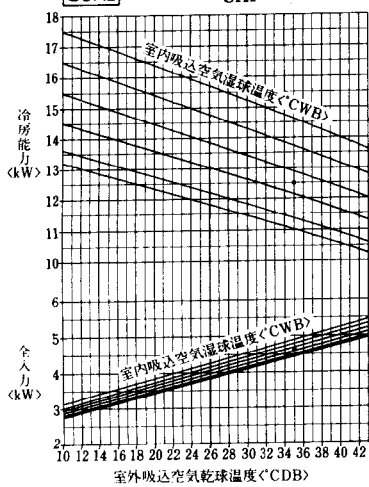
使用上の注意  
1. 左図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。<禁止弁にしてもよい>組合せ電磁弁口径 φ3  
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または禁止弁>を使用してください。

(2)直吹きタイプ<PA形>リモート  
PA-J140PG<-L>形

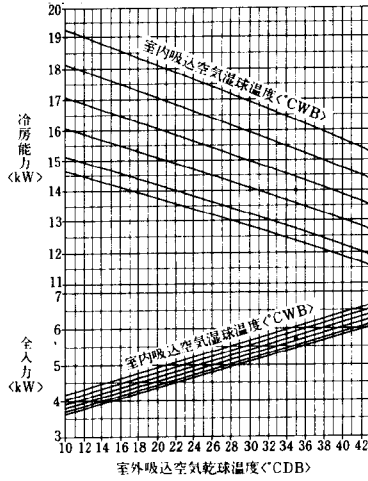
能力線図は、冷媒配管5m時です。冷媒配管が5m以上の場合は、能力線図の値にP281『冷媒配管延長長さによる能力減少』の補正係数をかけた値が能力となります。

冷房能力線図

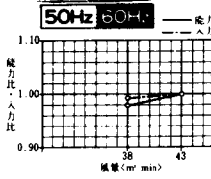
標準条件のときの  
SHF = 0.77



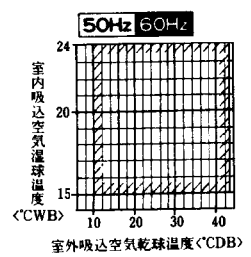
標準条件のときの  
SHF = 0.76



風量補正線図

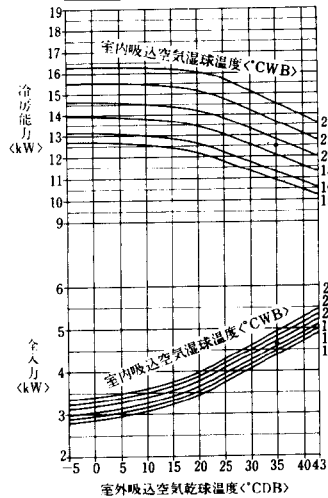


運転温度範囲

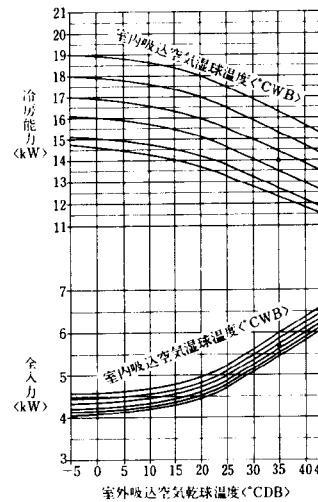


冷房能力線図<ファンコン仕様>

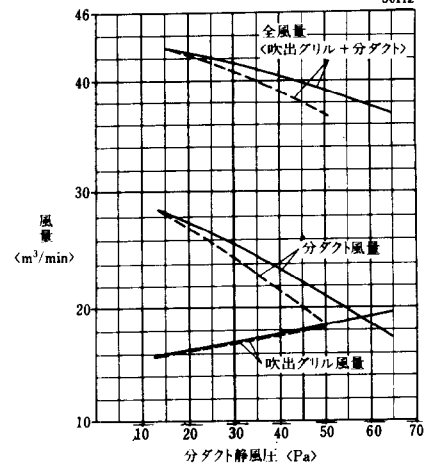
50Hz 標準条件のときのSHF = 0.77



60Hz 標準条件のときのSHF = 0.76

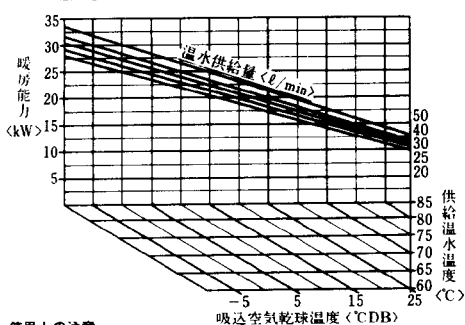


送風機性能線図

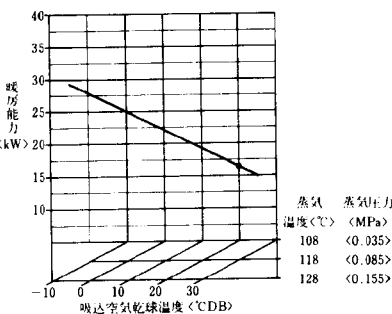


注1. 線図は吹出グリル横ルーバーを、上から2枚閉の位置にして、分ダクトに静風圧を加えたときの風量です。  
注2. 線図は強風量を示す。分ダクト使用時は弱風量使用禁止のこと。

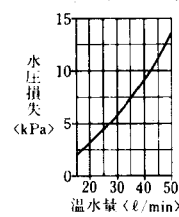
温水加熱器能力線図<別売部品>



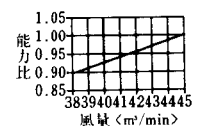
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



温水加熱器  
水圧損失線図



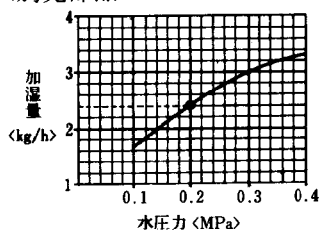
温水・蒸気加熱器  
風量補正線図



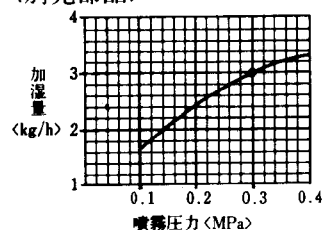
使用上の注意

- 暖房プルアップ時(又は常時)吸込み空気が0℃以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので、適切な凍結防止処置を施してください。(温水の強制通水、蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる。等)
- 冷房中や越冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

水スプレー式加湿器能力線図  
<別売部品>

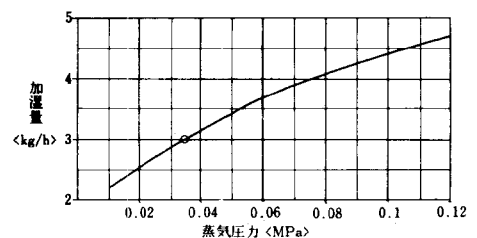


高压スプレー式加湿器能力線図  
<別売部品>



- 注1. 供給水としては60℃以下、水圧0.4MPa…水スプレー、0.5MPa…高压スプレー以下で使用してください。
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
3. 2倍形(ヘッダー本数2本)の場合は上記線図の数値を2倍にして能力を算出してください。

蒸気加湿器能力線図<別売部品>

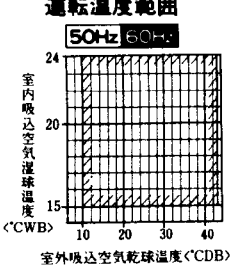
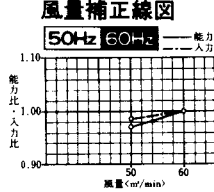
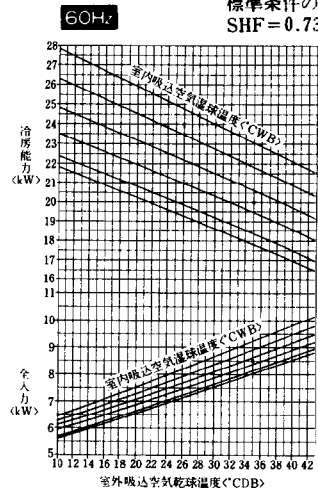
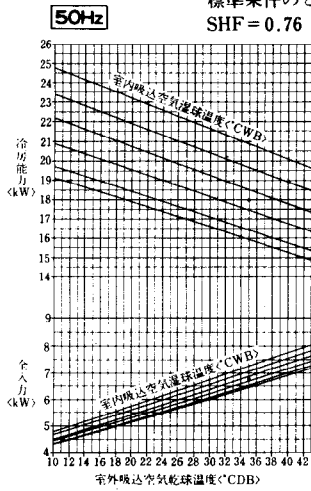


使用上の注意

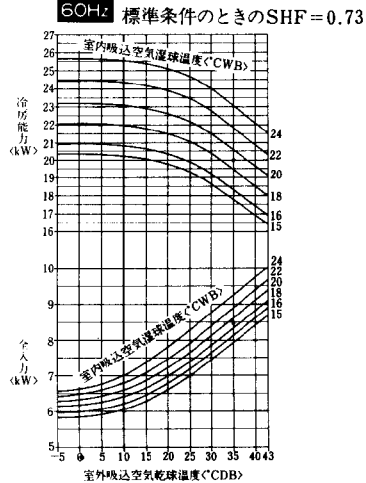
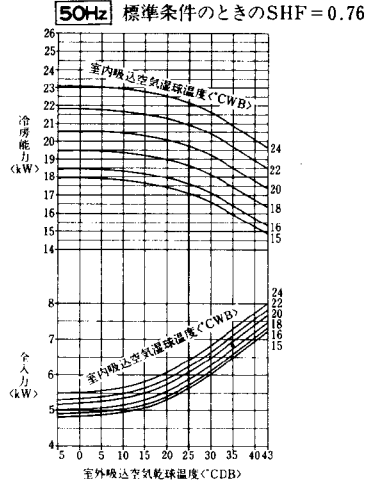
- 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適宜に調節してください。<禁止弁にしてもよい>組合せ電磁弁口径 φ3
- 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または禁止弁>を使用してください。

PA-J200PG<-L>形  
冷房能力線図

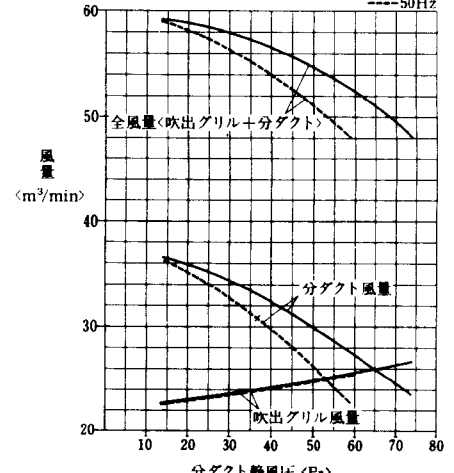
能力線図は、冷媒配管5m時です。冷媒配管が5m以上の場合は、能力線図の値にP281「冷媒配管延長による能力減少」の補正係数をかけた値が能力となります。



冷房能力線図<ファンコン仕様>

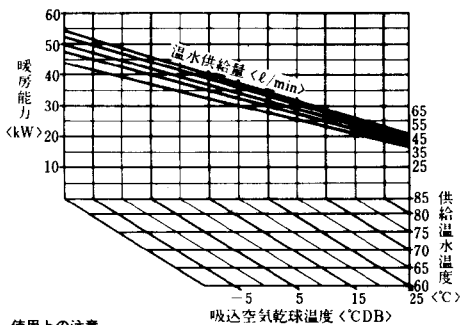


送風機性能線図



注1. 線図は吹出グリル横ルーバーを、1から2枚閉の位置にして、分ダクトに静風圧を加えたときの風量です。  
注2. 線図は強風量を示す。分ダクト使用時は弱風量使用禁止のこと。

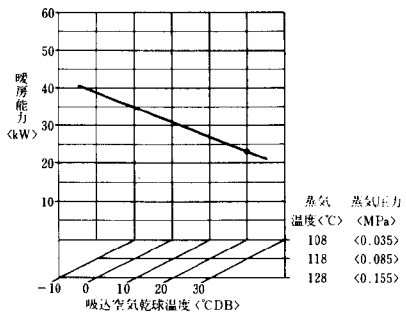
温水加熱器能力線図<別売部品>



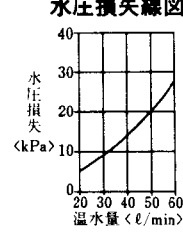
使用上の注意

- 暖房プルアップ時（又は常時）吸込み空気が0℃以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので、適切な凍結防止処置を施してください。（温水の強制通水、蒸気トラップの最小作動圧力を下げる。等）
- 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

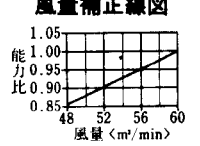
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



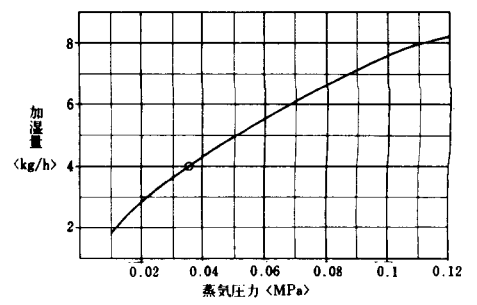
温水加熱器  
水圧損失線図



温水・蒸気加熱器  
風量補正線図



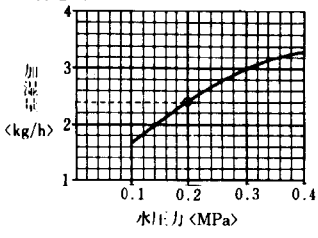
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



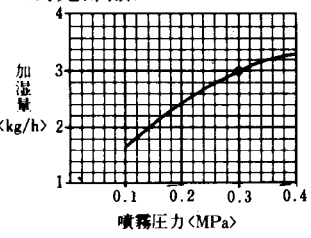
使用上の注意

- 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適宜に調節してください。（電磁弁にしてもよい）組合せ電磁弁口径 φ7
- 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁（または塞止弁）を使用してください。

水スプレー式加湿器能力線図<別売部品>



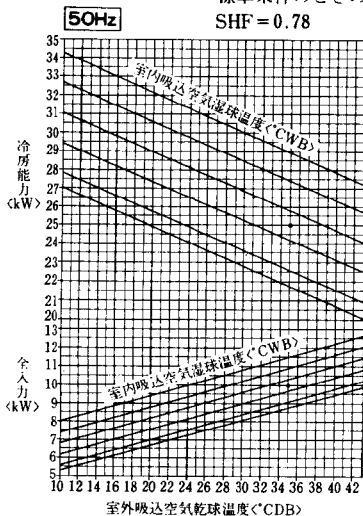
高圧スプレー式加湿器能力線図<別売部品>



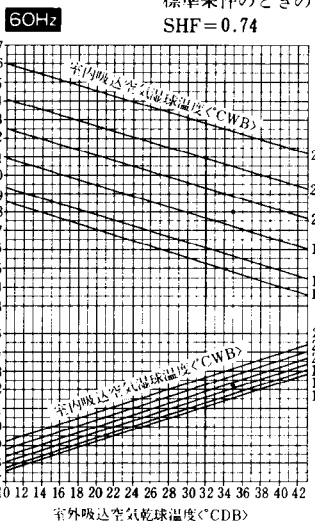
- 注1. 供給水としては60℃以下、水圧0.4MPa…水スプレー、0.5MPa…高圧スプレー以下で使用してください。  
注2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。  
注3. 2倍形<ヘッダー本数2本>の場合は上記線図の数値を2倍にして能力を算出してください。

**PA-J280PG<-L>形  
冷房能力線図**

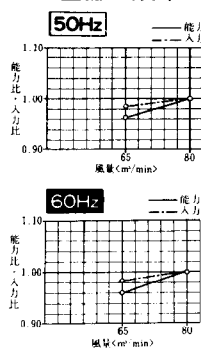
標準条件のときの  
SHF = 0.78



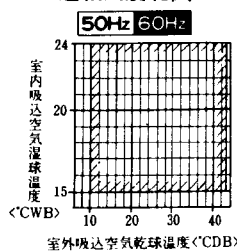
能力線図は、冷媒配管5m時です。冷媒配管が5m以上の場合は、能力線図の値にP281『冷媒配管延長長さによる能力減少』の補正係数をかけた値が能力となります。



**風量補正線図**

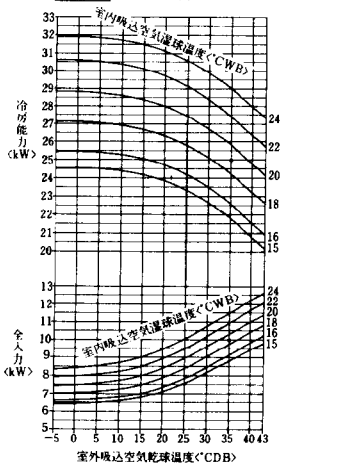


**運転温度範囲**

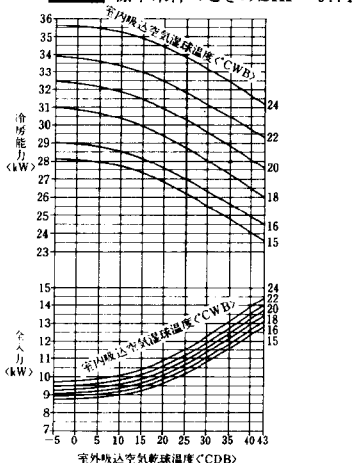


**冷房能力線図<ファンコン仕様>**

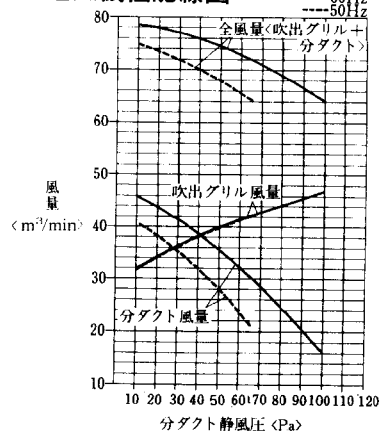
標準条件のときのSHF = 0.78



標準条件のときのSHF = 0.74

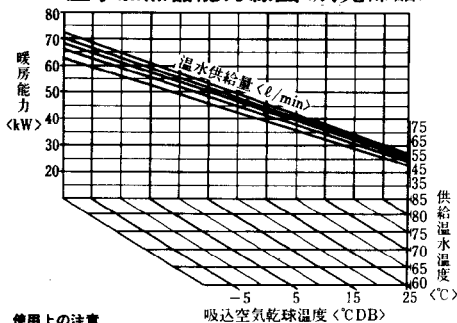


**送風機性能線図**



注1. 線図は吹出グリル横ルーバーを上から2枚閉の位置にして、分ダクトに静風圧を加えたときの風量です。  
注2. 線図は強風量を示す。分ダクト使用時は弱風量使用禁止のこと。

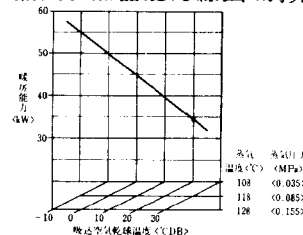
**温水加熱器能力線図<別売部品>**



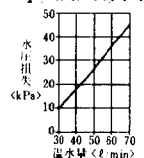
**使用上の注意**

- 暖房プルアップ時(又は常時)吸い込み空気は0℃以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので、適切な凍結防止処置を施してください。(温水の強制通水、蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる。等)
- 冷房中や越冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

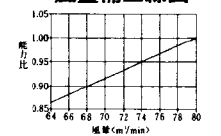
**蒸気加熱器能力線図<別売部品>**



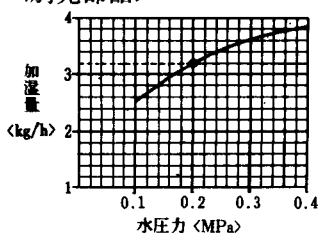
**温水加熱器  
水圧損失線図**



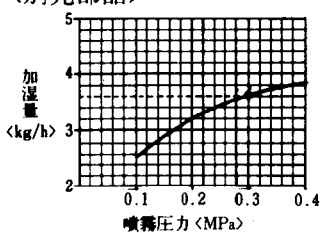
**温水・蒸気加熱器  
風量補正線図**



**水スプレー式加湿器能力線図  
<別売部品>**

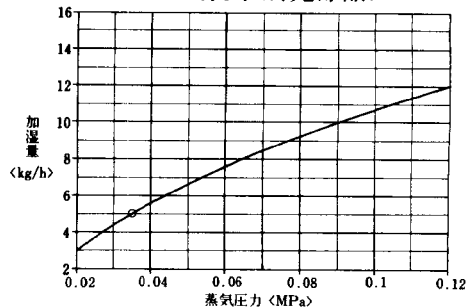


**高圧スプレー式加湿器能力線図  
<別売部品>**



注1. 供給水としては60℃以下、水圧0.4MPa…水スプレー、0.5MPa…高圧スプレー以下で使用してください。  
注2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。  
注3. 2倍形(ヘッダー本数2本)の場合は上記線図の数値を2倍にして能力を算出してください。

**蒸気加湿器能力線図<別売部品>**

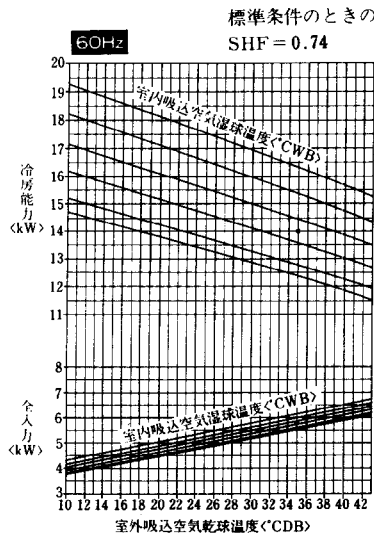
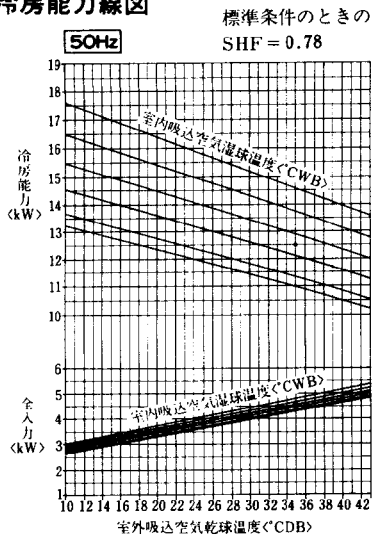


**使用上の注意**

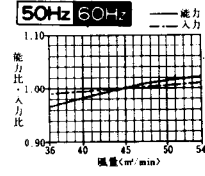
- 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適宜に調節してください。(禁止弁にしてもよい)組合せ電磁弁口径 φ10
- 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁(または禁止弁)を使用してください。

**(3)ダクトタイプ<PA形>リモート PA-J140DG-H<-L>形 冷房能力線図**

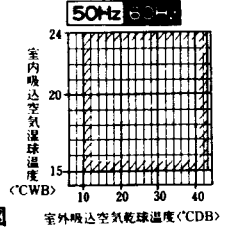
能力線図は、冷媒配管5m時です。冷媒配管が5m以上の場合は、能力線図の値にP281「冷媒配管延長による能力減少」の補正係数をかけた値が能力となります。



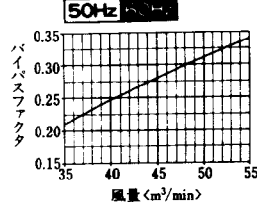
**風量補正線図**



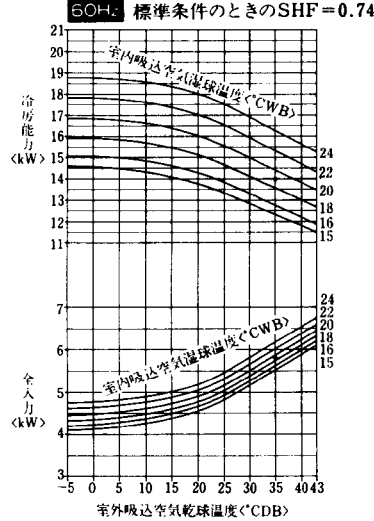
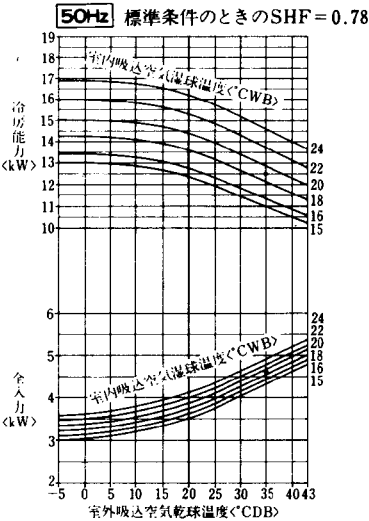
**運転温度範囲**



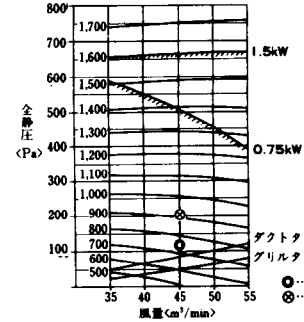
**バイパスファクタ線図**



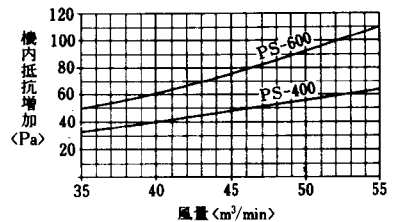
**冷房能力線図<ファンコン仕様>**



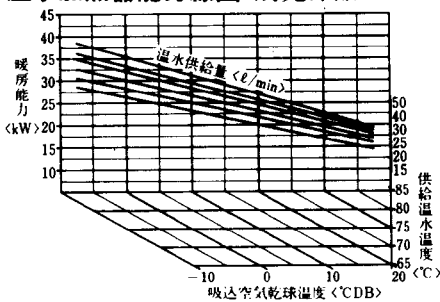
**送風機性能線図**



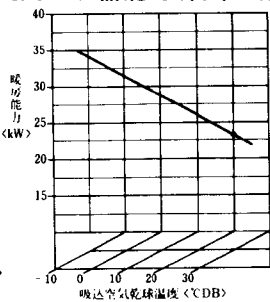
**フィードンフィルタ機内抵抗線図<別売部品>**



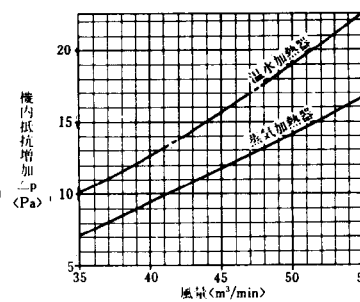
**温水加熱器能力線図<別売部品>**



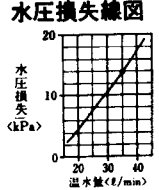
**蒸気加熱器能力線図<別売部品>**



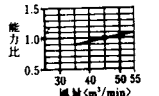
**温水・蒸気加熱器機内抵抗線図**



**温水加熱器水圧損失線図**



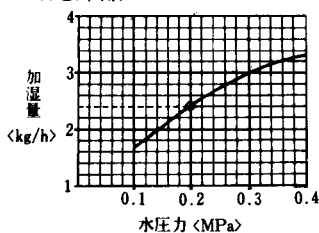
**温水・蒸気加熱器風量補正線図**



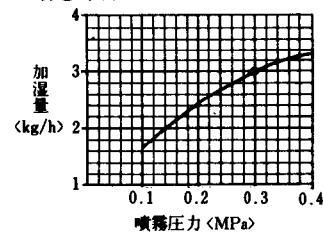
**使用上の注意**

- 暖房プルアップ時 (又は常時) 吸込み空気が0℃以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので、適切な凍結防止処置を施してください。(温水の強制通水、蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる。等)
- 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

**水スプレー式加湿器能力線図<別売部品>**

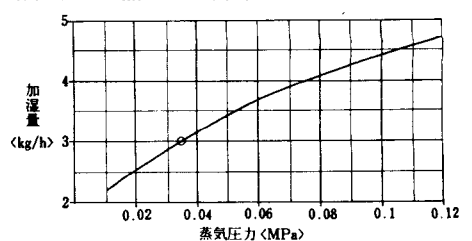


**高圧スプレー式加湿器能力線図<別売部品>**



- 注1. 供給水としては60℃以下、水圧0.4MPa…水スプレー、0.5MPa…高圧スプレー以下で使用してください。
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
3. 2倍形<ヘッダー本数2本>の場合は上記線図の数値を2倍にして能力を算出して下さい。

**蒸気加湿器能力線図<別売部品>**

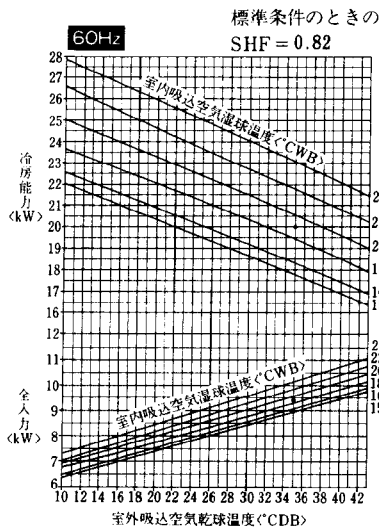
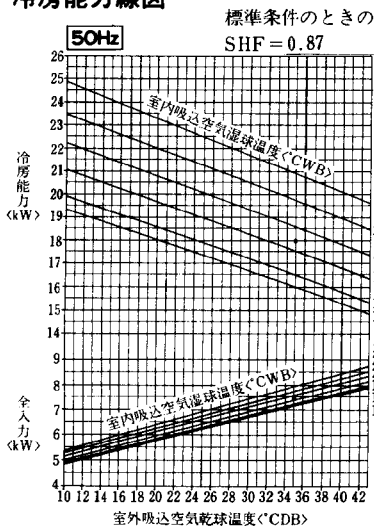


**使用上の注意**

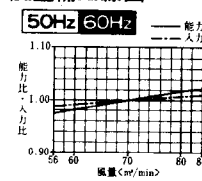
- 上図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。<截止弁にしてもよい組合せ電磁弁口径 φ3
- 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または截止弁>を使用してください。

能力線図は、冷媒配管5m時です。冷媒配管が5m以上の場合には、能力線図の値にP281「冷媒配管延長長さによる能力減少」の補正係数をかけた値が能力となります。

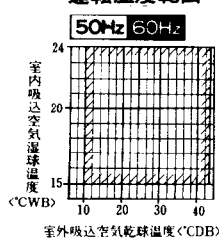
### PA-J200DG-H<L>形 冷房能力線図



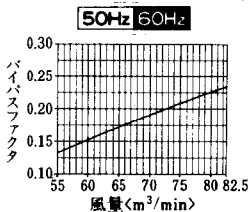
### 風量補正線図



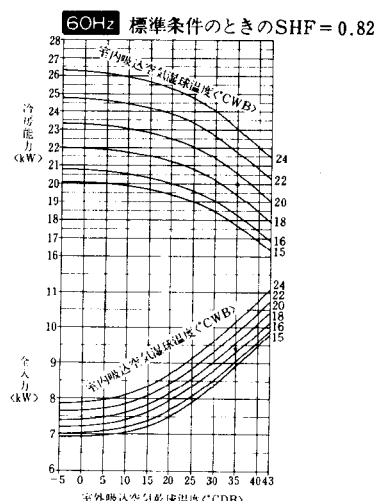
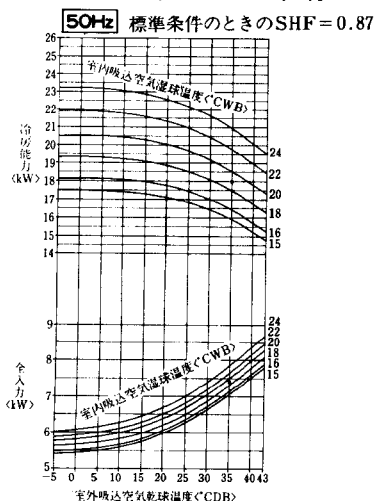
### 運転温度範囲



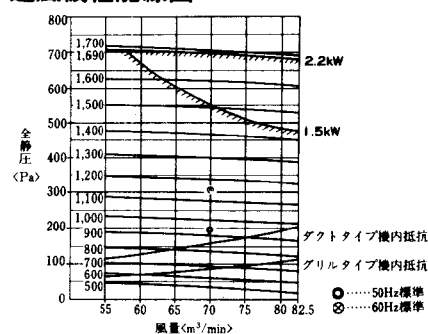
### バイパスファクタ線図



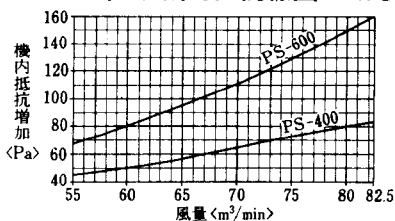
### 冷房能力線図<ファンコン仕様>



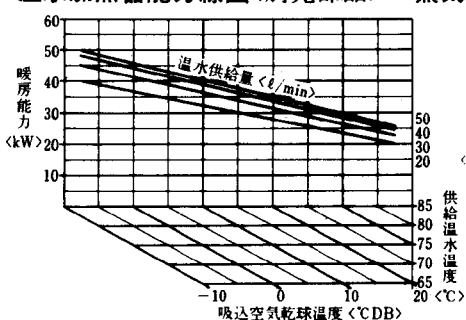
### 送風機性能線図



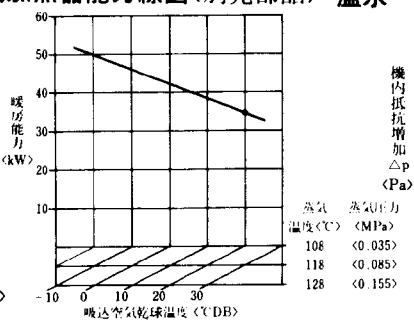
### フィードンフィルタ機内抵抗線図<別売部品>



### 温水加熱器能力線図<別売部品>



### 蒸気加熱器能力線図<別売部品>

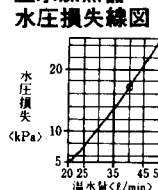


機内抵抗増加 ΔP (Pa)

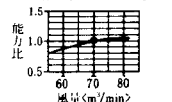
蒸気温度 (C)	MPa
108	< 0.035
118	< 0.085
128	< 0.155

温水・蒸気加熱器機内抵抗線図

### 温水加熱器



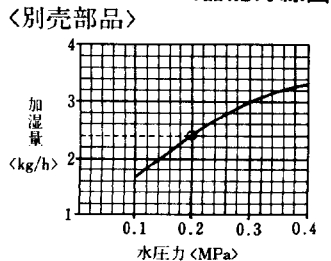
### 温水・蒸気加熱器



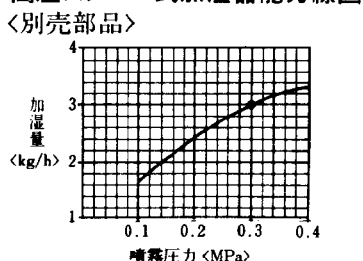
### 使用上の注意

1. 暖房プルアップ時 (又は常時) 吸い込み空気が0℃以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので、適切な凍結防止処置を施してください。(温水の強制通水、蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる。等)
2. 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

### 水スプレー式加湿器能力線図



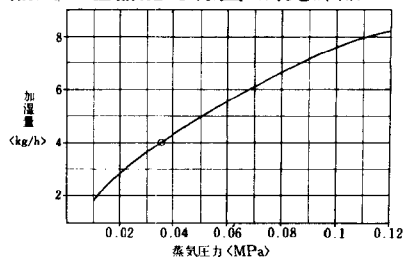
### 高圧スプレー式加湿器能力線図



注1. 供給水としては60℃以下、水圧0.4MPa…水スプレー、0.5MPa…高圧スプレー以下で使用してください。

2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
3. 2倍形(ヘッダー本数2本)の場合は上記線図の数値を2倍にして能力を算出してください。

### 蒸気加湿器能力線図<別売部品>

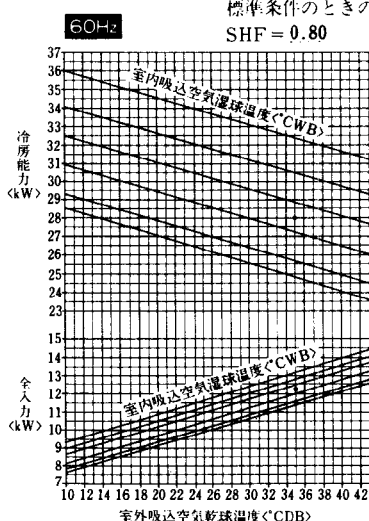
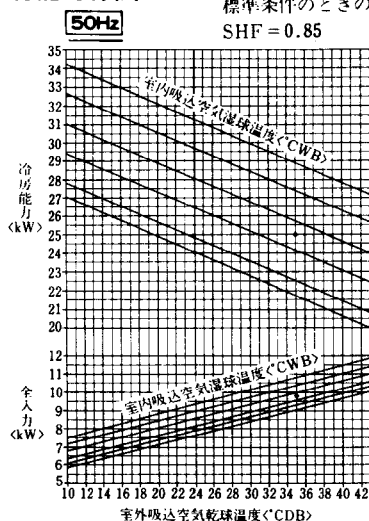


### 使用上の注意

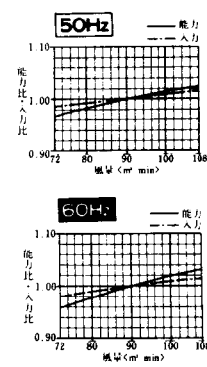
1. 上図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適宜に調節してください。(電磁弁にしてもよい)組合せ電磁弁口径 φ7
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁(または截止弁)を使用してください。

PA-J280DG-H<L>形

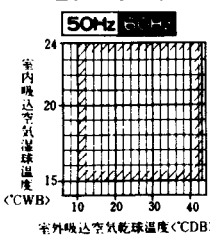
冷房能力線図



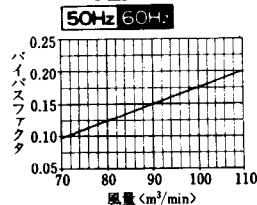
風量補正線図



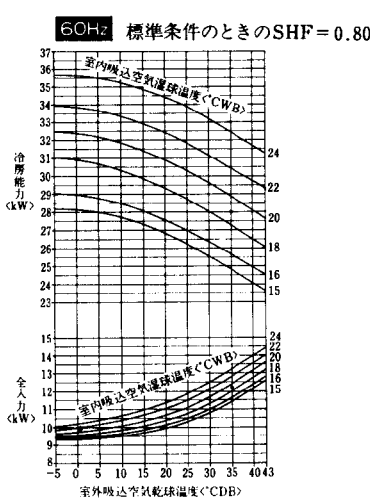
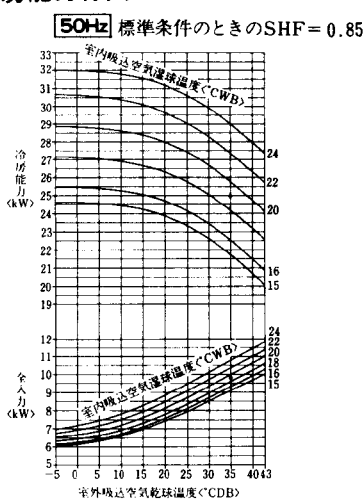
運転温度範囲



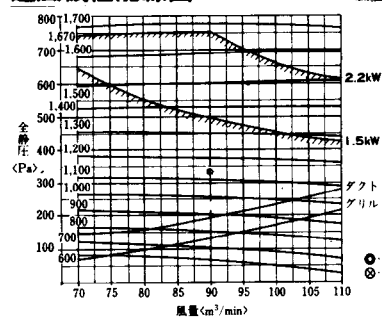
バイパスファクタ線図



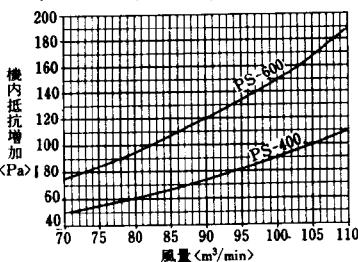
冷房能力線図<ファンコン仕様>



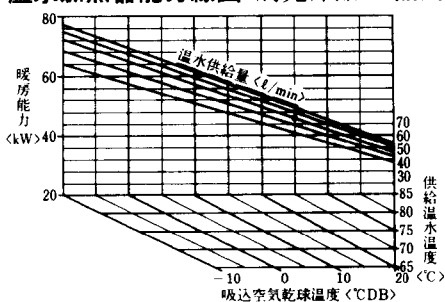
送風機性能線図



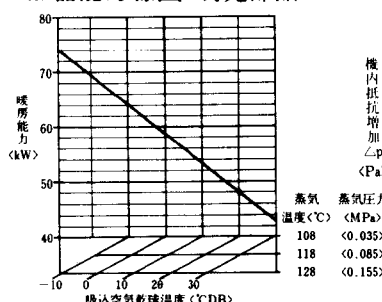
フレッドフィルタ機内抵抗線図<別売部品>



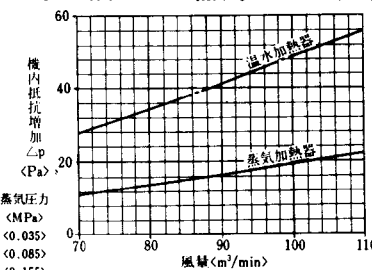
温水加熱器能力線図<別売部品>



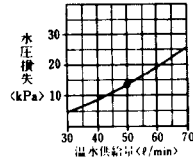
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



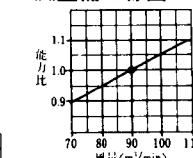
温水・蒸気加熱器機内抵抗線図



温水加熱器水圧損失線図



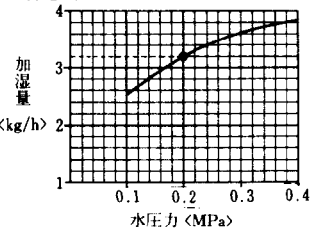
温水・蒸気加熱器風量補正線図



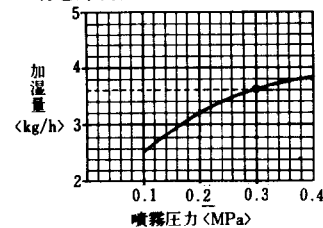
使用上の注意

1. 暖房プルアップ時（又は常時）吸い込み空気が0℃以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので、適切な凍結防止処置を施してください。（温水の強制通水、蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる。等）
2. 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

水スプレー式加湿器能力線図<別売部品>

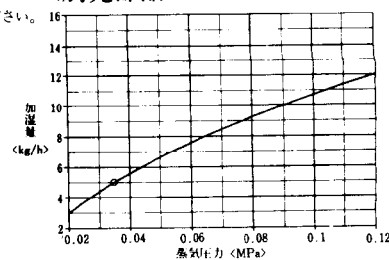


高圧スプレー式加湿器能力線図<別売部品>



- 注1. 供給水としては60℃以下、水圧0.4MPa…水スプレー、0.5MPa…高圧スプレー以下で使用してください。
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
3. 2倍形（へ、ター本数2本）の場合は上記線図の数値を2倍にして能力を算出してください。

蒸気加湿器能力線図<別売部品>

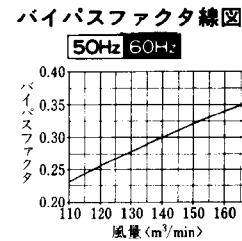
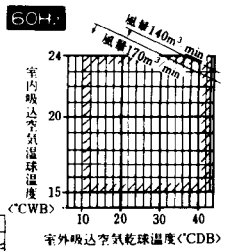
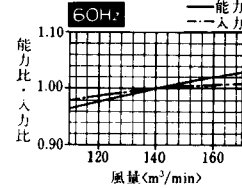
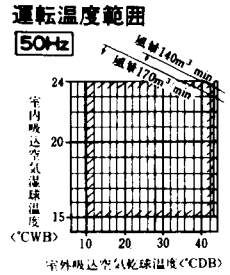
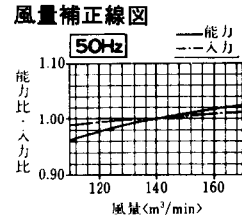
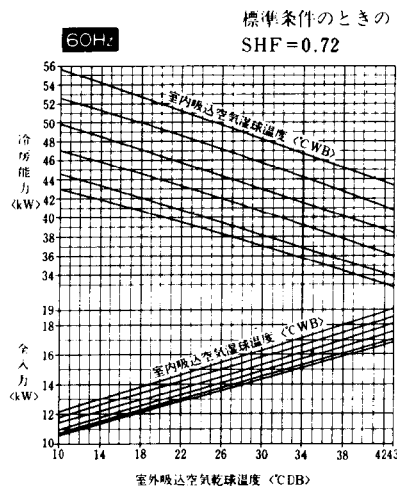
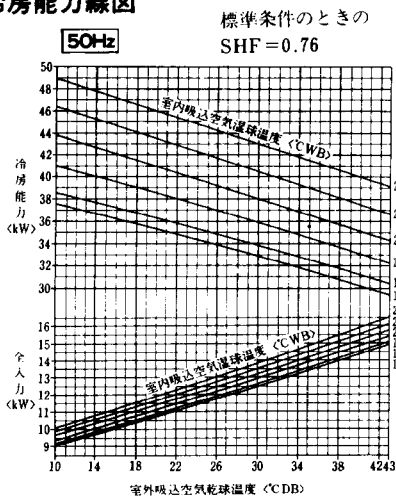


使用上の注意

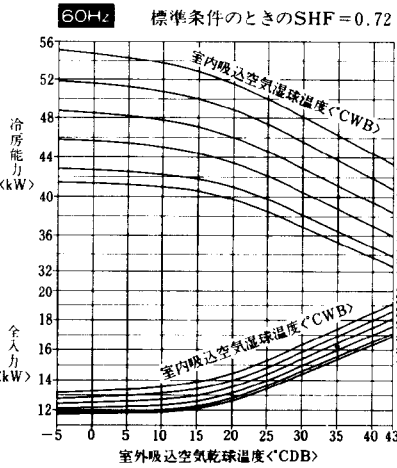
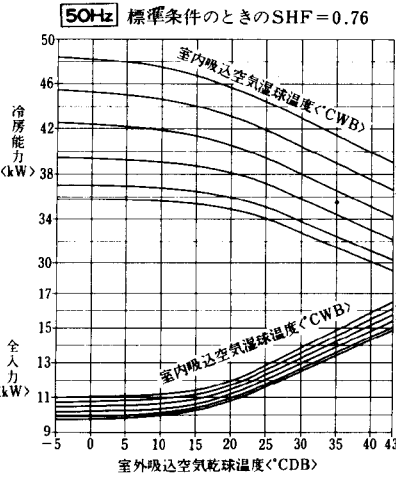
1. 上図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に測漏してください。<兼止弁にしてもよい>組合せ電磁弁口径 φ10
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁（または兼止弁）を使用してください。

PA-J400DG<L>形  
冷房能力線図

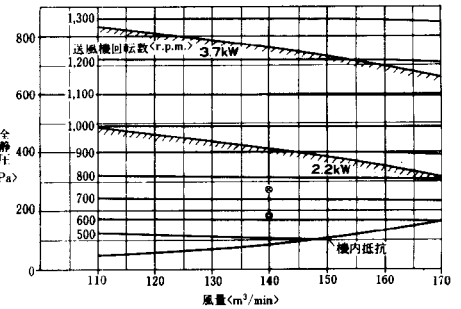
能力線図は、冷媒配管5m時です。冷媒配管が5m以上の場合は、能力線図の値にP281『冷媒配管延長長さによる能力減少』の補正係数をかけた値が能力となります。



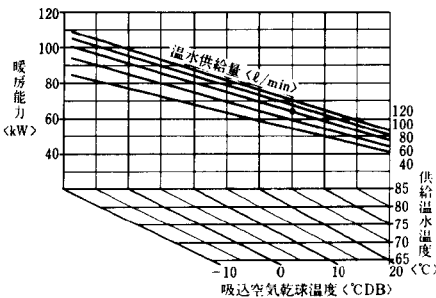
冷房能力線図<ファンコン仕様>



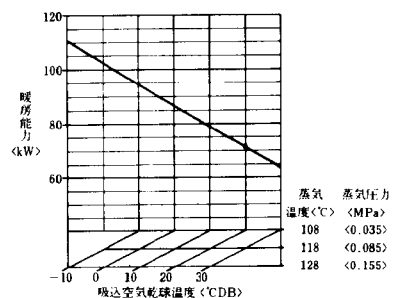
送風機性能線図



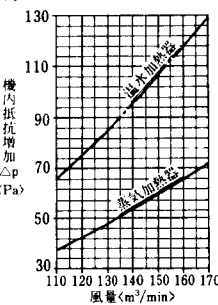
温水加熱器能力線図<別売部品>



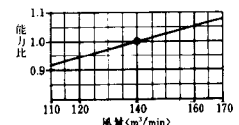
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



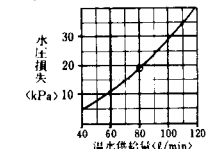
温水・蒸気加熱器  
機内抵抗線図



温水・蒸気加熱器  
風量補正線図



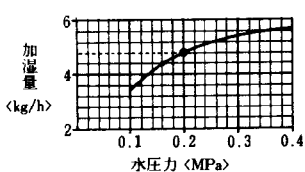
温水加熱器  
水圧損失線図



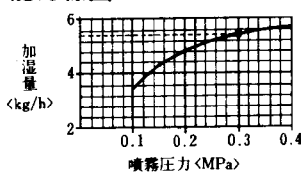
使用上の注意

1. 暖房プルアップ時 (又は常時) 吸込み空気は0℃以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので、適切な凍結防止処置を施してください。(温水の強制通水、蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる。等)
2. 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

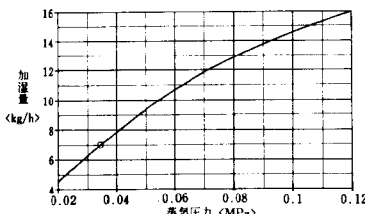
水スプレー式加湿器  
能力線図<別売部品>



高圧スプレー式加湿器  
能力線図<別売部品>



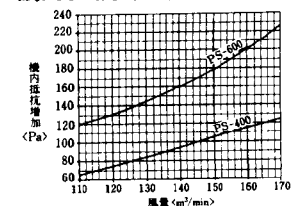
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



使用上の注意

1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。(停止弁にしてもよい)組合せ電磁弁口径 φ10
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁(または停止弁)を使用してください。

フィルドフィルタ  
機内抵抗線図<別売部品>

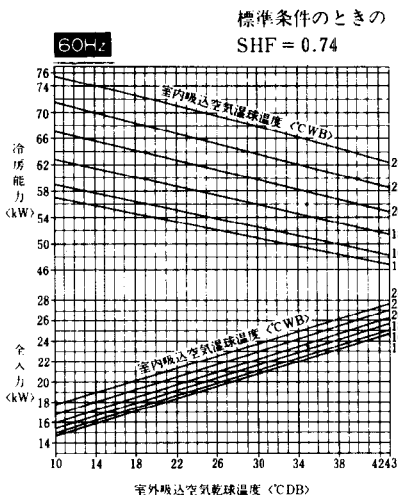
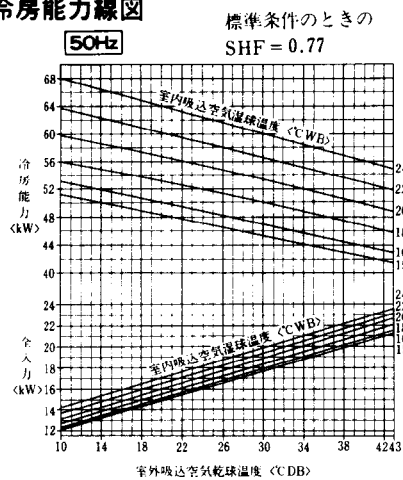


- 注1. 供給水としては60℃以下、水圧0.4MPa…水スプレー、0.5MPa…高圧スプレー以下で使用してください。
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
3. 2倍形(ヘッダー本数2本)の場合は上記線図の数値を2倍にして能力を算出してください。

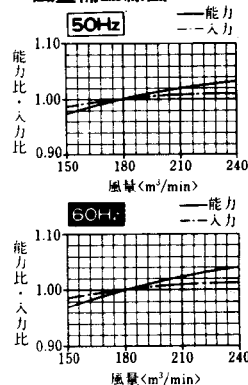


能力線図は、冷媒配管5m時です。冷媒配管が5m以上の場合は、能力線図の値にP281『冷媒配管延長長さによる能力減少』の補正係数をかけた値が能力となります。

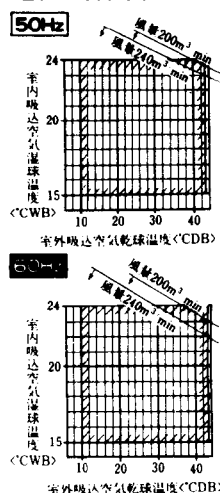
### PA-J560DG<-L>形 冷房能力線図



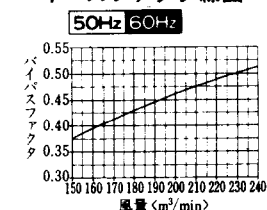
### 風量補正線図



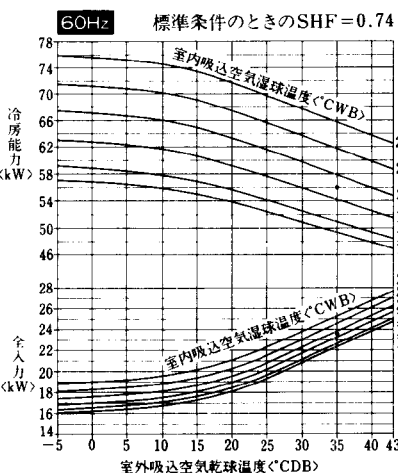
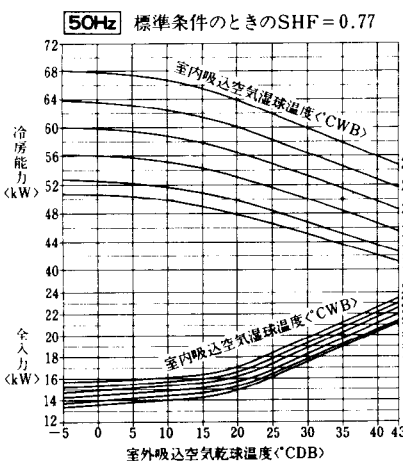
### 運転温度範囲



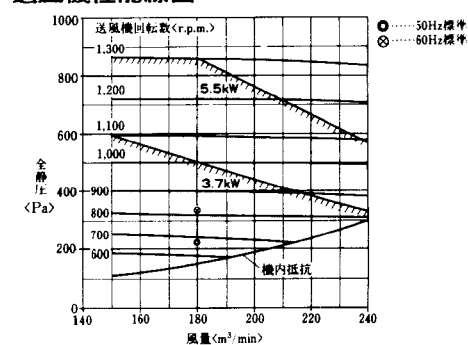
### バイパスファクタ線図



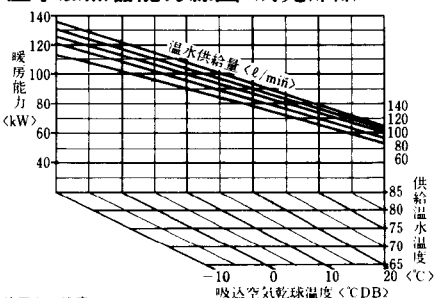
### 冷房能力線図<ファンコン仕様>



### 送風機性能線図



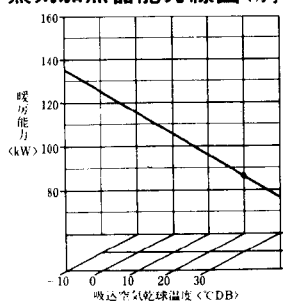
### 温水加熱器能力線図<別売部品>



#### 使用上の注意

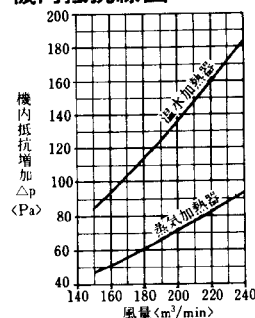
- 暖房プルアップ時（又は常時）吸い込み空気温度が0℃以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので、適切な凍結防止処置を施してください。（温水の強制通水、蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる。等）
- 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

### 蒸気加熱器能力線図<別売部品>

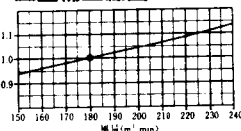


蒸気温度(°C)	蒸気圧力(MPa)
108	<0.035>
118	<0.085>
128	<0.155>

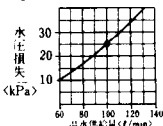
### 温水・蒸気加熱器 機内抵抗線図



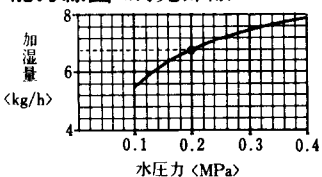
### 温水・蒸気加熱器 風量補正線図



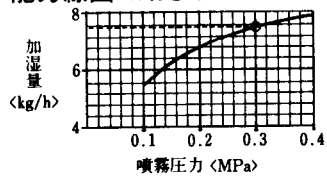
### 温水加熱器 水圧損失線図



### 水スプレー式加湿器 能力線図<別売部品>

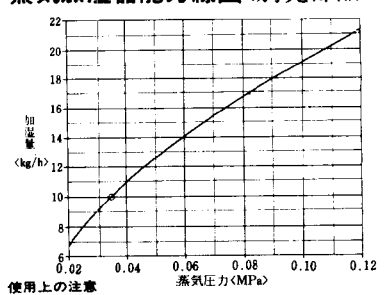


### 高圧スプレー式加湿器 能力線図<別売部品>



- 注1 供給水としては60℃以下、水圧0.4MPa…水スプレー、0.5MPa…高圧スプレー以下で使用してください。
- 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
  - 2倍形(ヘッダー本数2本)の場合は上記線図の数値を2倍にして能力を算出して下さい。

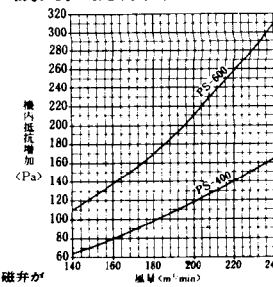
### 蒸気加湿器能力線図<別売部品>



#### 使用上の注意

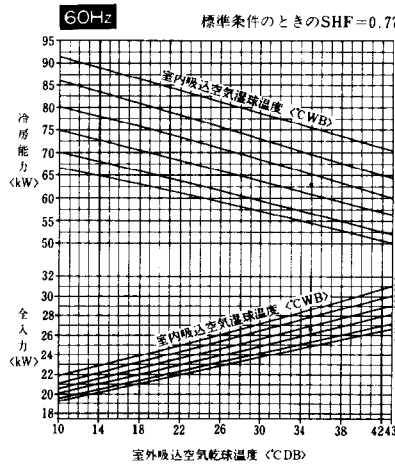
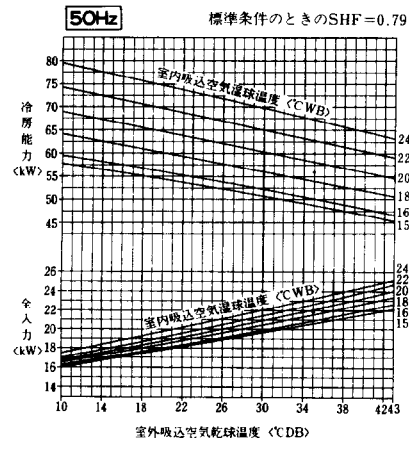
- 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適宜に調節してください。（禁止弁にしてもよい）
- 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁または禁止弁を使用してください。【最高使用蒸気圧力 0.12MPa】

### フィードンフィルタ 機内抵抗線図<別売部品>

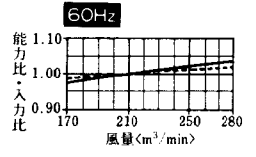
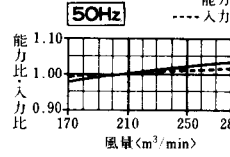


PA-J630DG<-L>形  
冷房能力線図

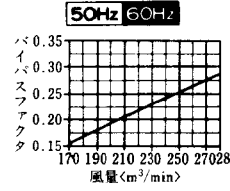
能力線図は、冷媒配管5m時です。冷媒配管が5m以上の場合は、能力線図の値にP281「冷媒配管延長による能力減少」の補正係数をかけた値が能力となります。



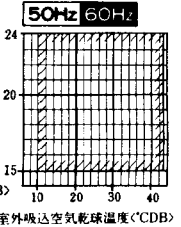
風量補正線図



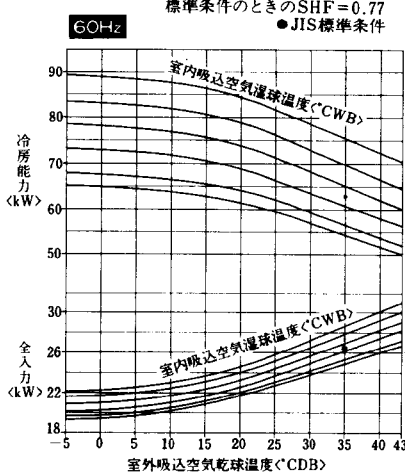
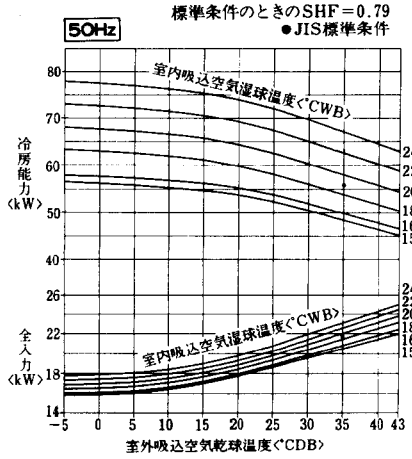
バイパスファクタ線図



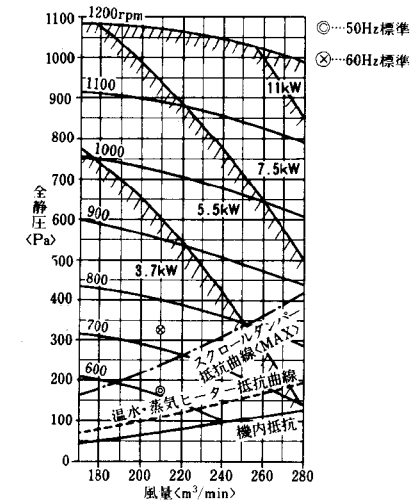
運転温度範囲



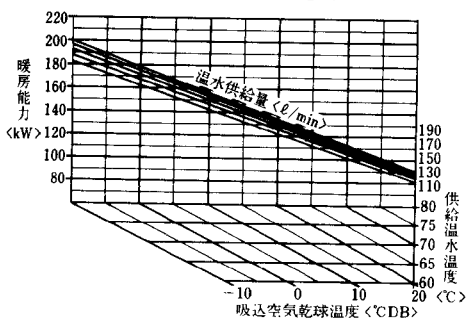
冷房能力線図<ファンコン仕様>



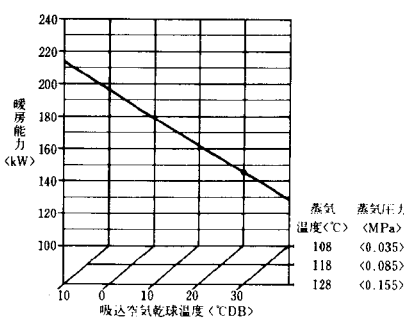
送風機性能線図



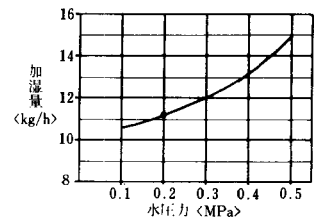
温水加熱器能力線図<別売部品>



蒸気加熱器能力線図<別売部品>

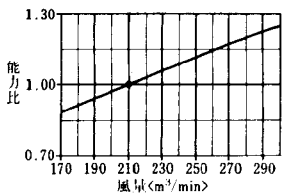


水スプレー式加湿器能力線図<別売部品>

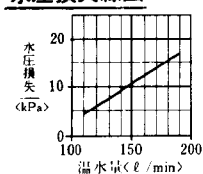


- 注1. 供給水としては60°C以下、水圧0.5MPa以下で使用してください。
- 注2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと、機外への水洩れが発生することがあります。

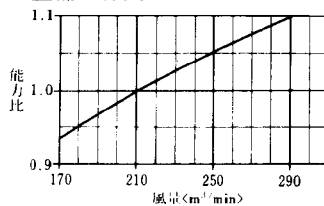
温水加熱器  
風量補正線図



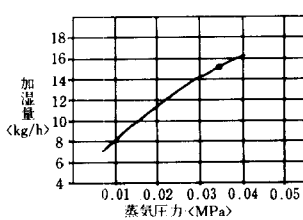
温水加熱器  
水圧損失線図



蒸気加熱器  
風量補正線図



蒸気加湿器能力線図<別売部品>



使用上の注意

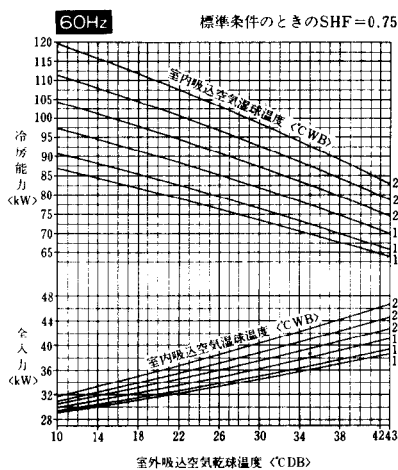
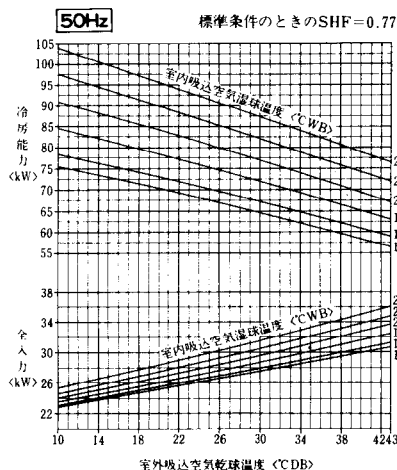
- 暖房フルアップ時（又は常時）吸い込み空気が0°C以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので、適切な凍結防止処置を施してください。（温水の強制通水、蒸気トラップの最小作動圧力を下げる、等）
- 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

使用上の注意

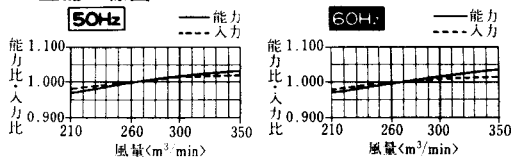
- 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。<截止弁にしてもよい>
- 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁または截止弁を使用してください。<最高使用蒸気圧力 0.04MPa>

PA-J800DG<-L>形  
冷房能力線図

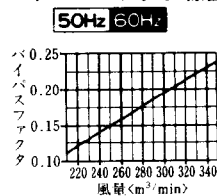
能力線図は、冷媒配管5m時です。冷媒配管が5m以上の場合は、能力線図の値にP281『冷媒配管延長による能力減少』の補正係数をかけた値が能力となります。



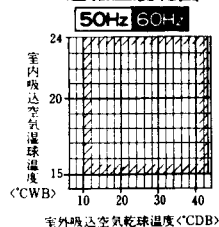
風量補正線図



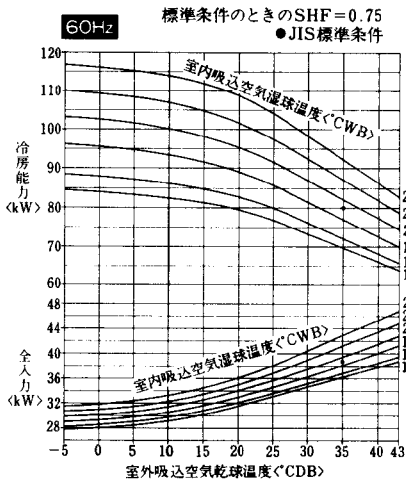
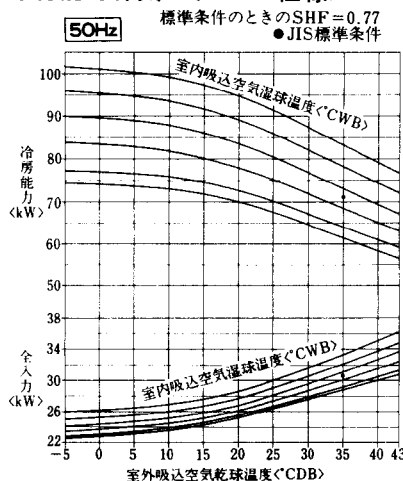
バイパスファクタ線図



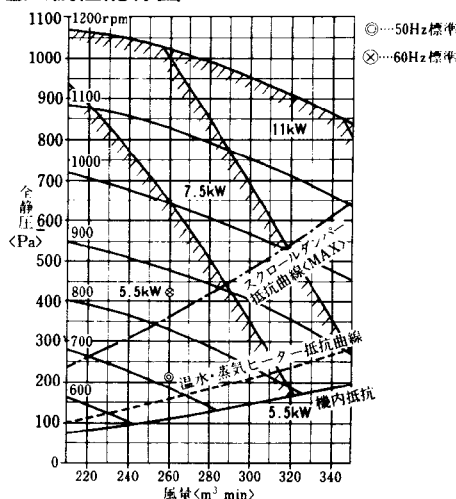
運転温度範囲



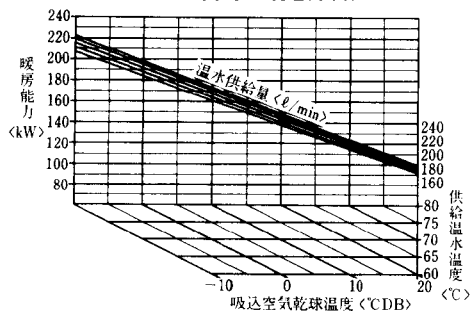
冷房能力線図<ファンコン仕様>



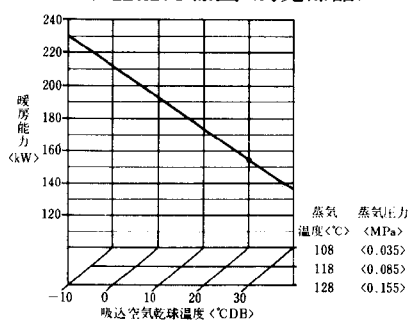
送風機性能線図



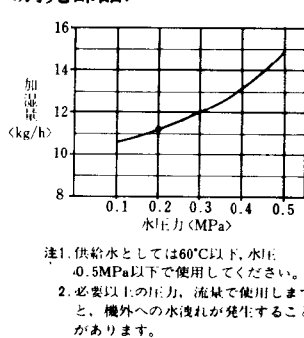
温水加熱器能力線図<別売部品>



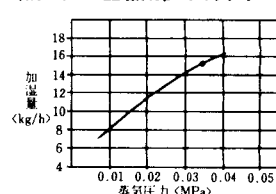
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



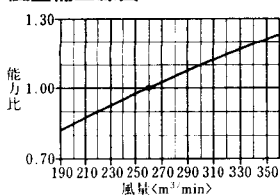
水スプレー式加湿器能力線図<別売部品>



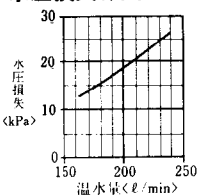
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



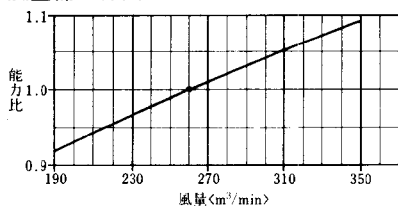
温水加熱器  
風量補正線図



温水加熱器  
水圧損失線図



蒸気加熱器  
風量補正線図



使用上の注意

- 暖房プルアップ時（又は常時）吸い込み空気 $0^{\circ}\text{C}$ 以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので、適切な凍結防止処置を施してください。（温水の強制循環、蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる。等）
- 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

- 使用上の注意
- 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適宜に調節してください。（截止弁にしてもよい）
  - 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁（または截止弁）を使用してください。（最高使用蒸気圧力 $0.04\text{MPa}$ ）

# 8. 騒音

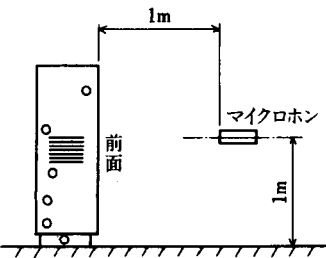
空調機の音源は圧縮機と送風機が主ですが圧縮機は全密閉スクロール式や全密閉中吊式を使用しておりますので振動騒音は非常に小さく、また送風機は防振形軸受を使用しており、全体を防音

パネルでパッケージしておりますので静かな運転を行います。各種の騒音値は下表の通りです。

## (1)測定方法

本運転値はたて6m、よこ5m、高さ3mの防音室で測定した値です。運転状態は標準条件<JIS条件>での場合を示します。騒音値はエアコンの据付けられる部屋の構造<吸音率>等によって、下記の値より大きくなります。

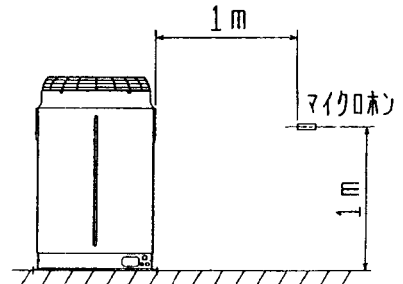
### ●室内ユニット



形名	騒音値ホン<A>
PF-J80A <sub>2</sub>	47
PA-J140PG	強 51 弱 48
PA-J200PG	強 54 弱 51
PA-J280PG	強 55 弱 53
PA-J140DG-H	送風時 51/57 冷房時 52/58
PA-J200DG-H	送風時 55.5/60.5 冷房時 56.5/61.5

形名	騒音値ホン<A>
PA-J280DG-H	送風時 54/60 冷房時 55.5/61.5
PA-J400DG	送風時 58 冷房時 59/61
PA-J560DG	送風時 61 冷房時 63
PA-J630DG	63
PA-J800DG	65

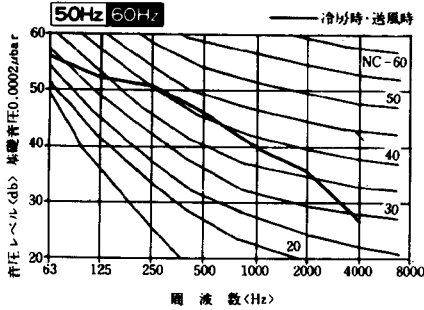
### ●室外ユニット



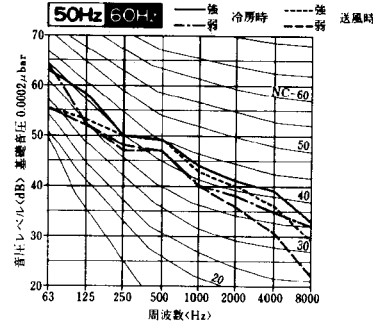
形名	騒音値ホン<A>
PU-J80A <sub>2</sub>	54/55
PV-J140D	53/54
PV-J200G	55/56
PV-J280G	56/58
PV-J140LG	47/48
PV-J200LG	49/50
PV-J280LG	49/50

### (a)室内ユニット

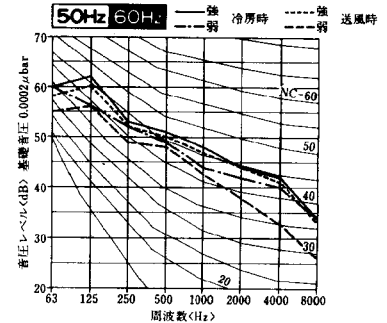
#### PF-J80A<sub>2</sub>形



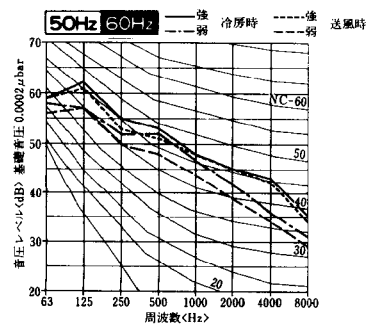
#### PA-J140PG形



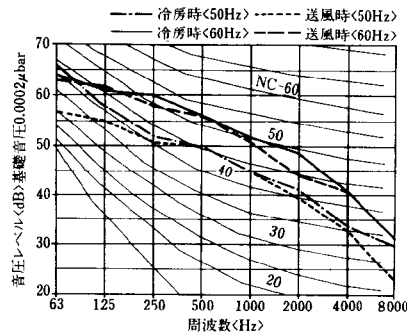
#### PA-J200PG形



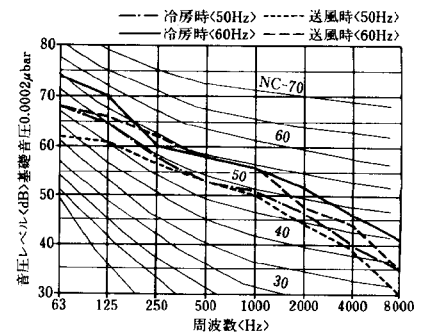
#### PA-J280PG形



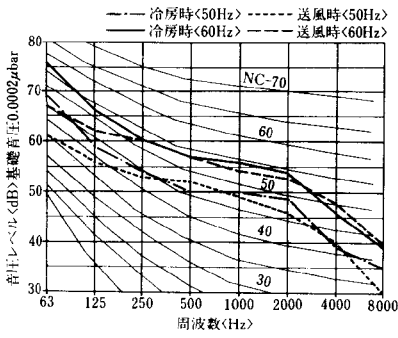
#### PA-J140DG-H形



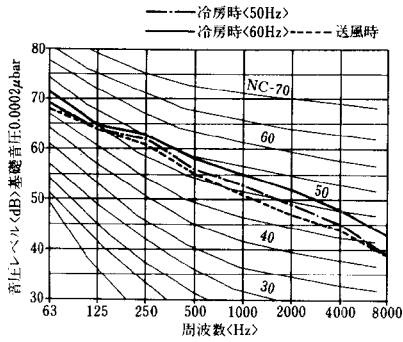
#### PA-J200DG-H形



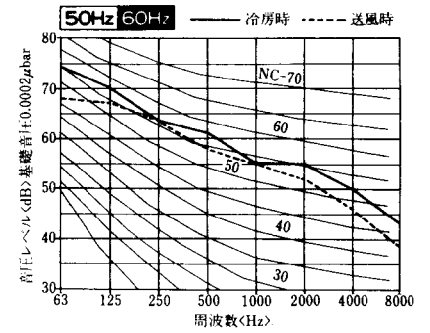
PA-J280DG-H形



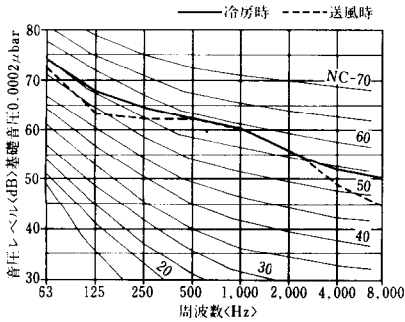
PA-J400DG形



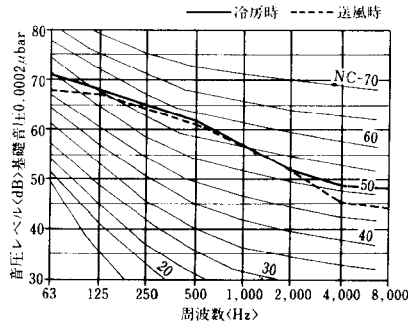
PA-J560DG形



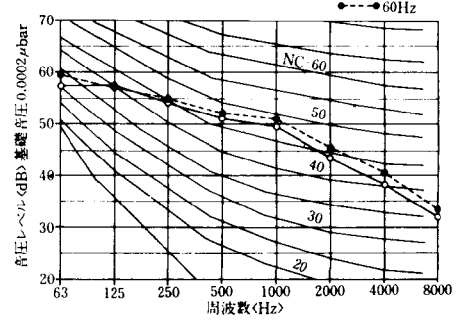
PA-J630DG形



PA-J800DG形

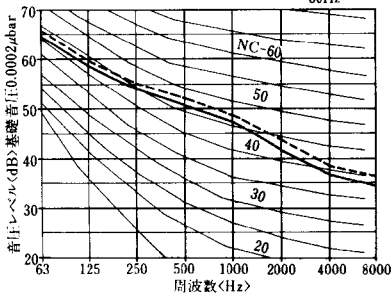


PU-J80A<sub>2</sub>形

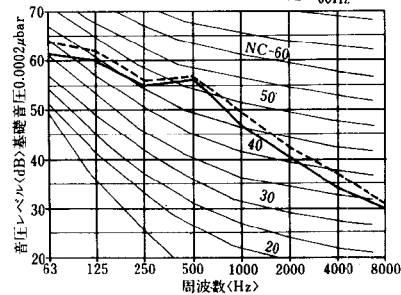


(b) 室外ユニット

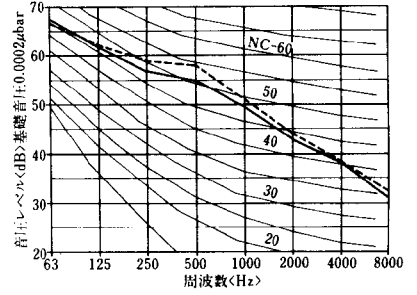
PV-J140D形



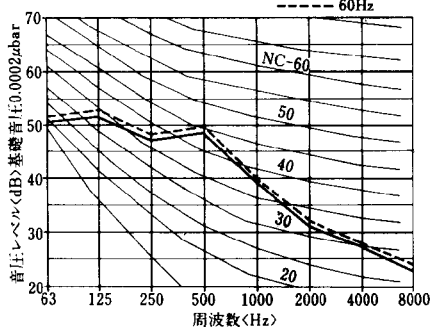
PV-J200G形



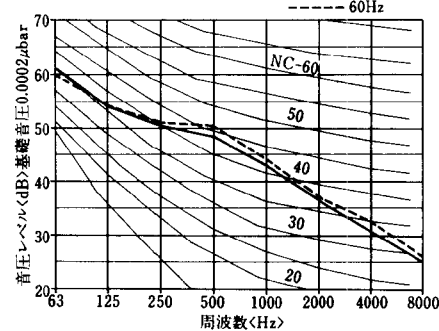
PV-J280G形



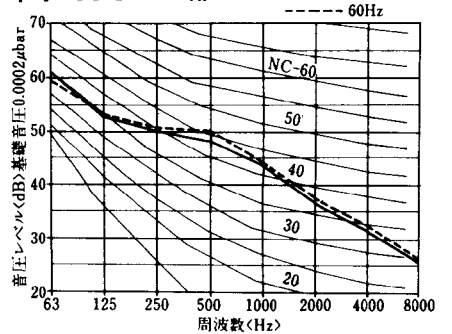
PV-J140LG形



PV-J200LG形



PV-J280LG形



# 9. 気流分布

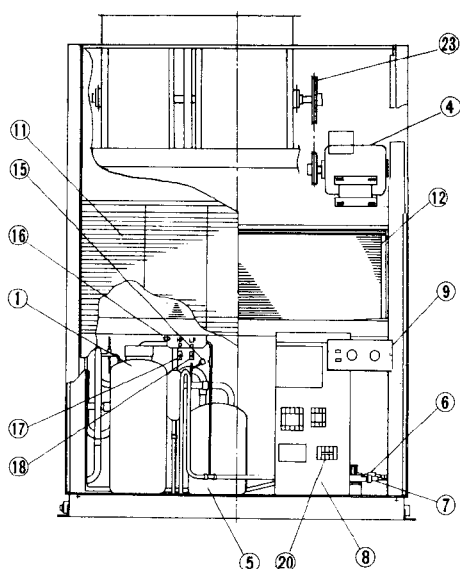
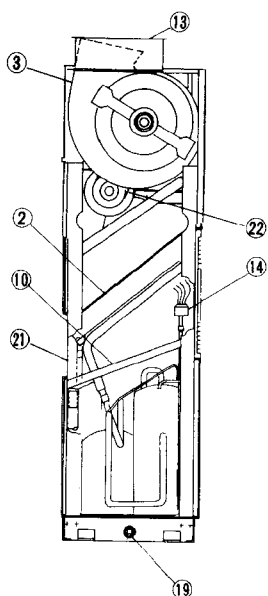
●PA-DG<-H>形到達距離(プレナムチャンバ<別売部品>取付時) ●PA-PG形到達距離

形名	項目	吹出口 <mm>	風量m <sup>3</sup> /min <m <sup>3</sup> /h>	風速 <m/s>	到達距離 <m>
PA-J140DG-H		173×886	45(2700)	4.9	15.5
PA-J200DG-H		173×1106	70(4200)	6.1	21.0
PA-J280DG-H		173×1326	90(5400)	6.5	25.0
PA-J400DG		279×1550	140(8400)	5.4	29.0
PA-J560DG		279×1770	180(10800)	6.1	34.0
PA-J630DG		346×1326	210(12600)	7.6	42.0
PA-J800DG		346×1326	260(15600)	9.4	52.0

形名	項目	吹出口 <mm>	風量m <sup>3</sup> /min <m <sup>3</sup> /h>	風速 <m/s>	到達距離 <m>
PA-J140PG		173×666	43(2580) - 38(2280)	6.2 - 5.5	16.8 - 15.0
PA-J200PG		173×886	60(3600) - 50(3000)	6.5 - 5.4	21.0 - 17.0
PA-J280PG		173×1106	80(4800) - 65(3900)	7.0 - 5.7	24.5 - 19.5

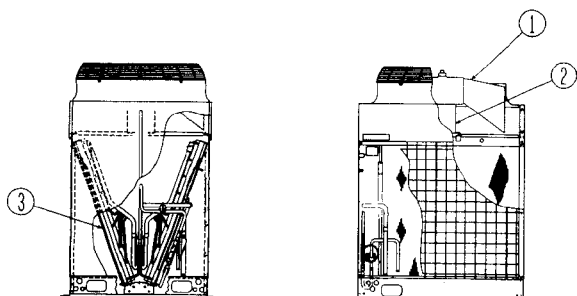
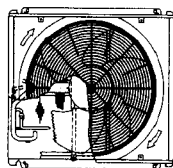
# 10. 内部構造図

PA-J200DG-H形<室内ユニット>



- ①……圧縮機
- ②……室内熱交換器
- ③……送風機
- ④……送風機用電動機
- ⑤……アキュムレータ
- ⑥……ボールバルブ $\frac{3}{4}$ フレア
- ⑦……ボールバルブ $\frac{1}{8}$ フレア
- ⑧……電気品箱
- ⑨……操作スイッチ
- ⑩……ドレンパン
- ⑪……前吸込口
- ⑫……エアフィルタ
- ⑬……吹出口
- ⑭……分配器
- ⑮……圧力開閉器<低圧>
- ⑯……圧力開閉器<高圧>
- ⑰……チェックジョイント<高圧>
- ⑱……チェックジョイント<低圧>
- ⑲……ドレン穴
- ⑳……電源端子台
- ㉑……後吸込口
- ㉒……Vベルト
- ㉓……Vベルト車

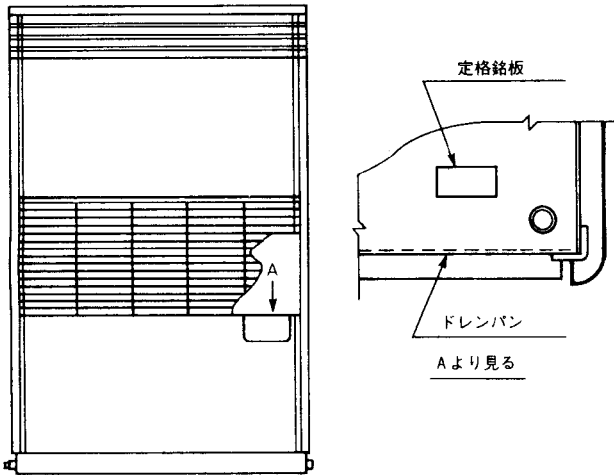
PV-J200G形<室外ユニット>



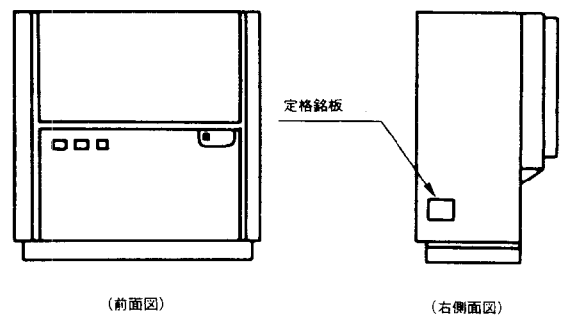
- ①……送風機
- ②……送風機用電動機
- ③……熱交換器

# 11. 定格銘板位置図

## ●室内側

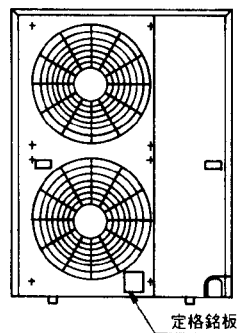


PA-J140, 200, 280DG-H形  
 PA-J140, 200, 280PG形  
 PA-J400, 560DG形

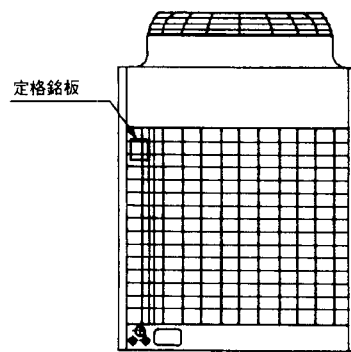


PA-J630, 800DG形

## ●室外側



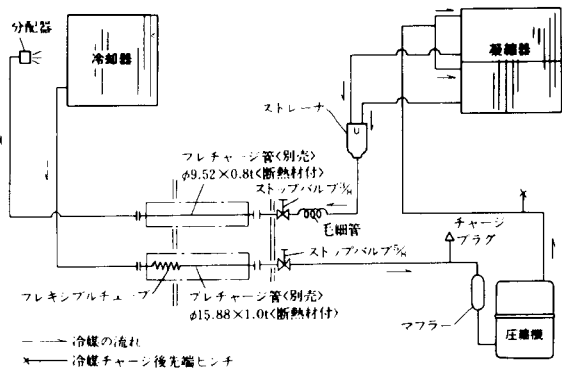
PV-J140D形



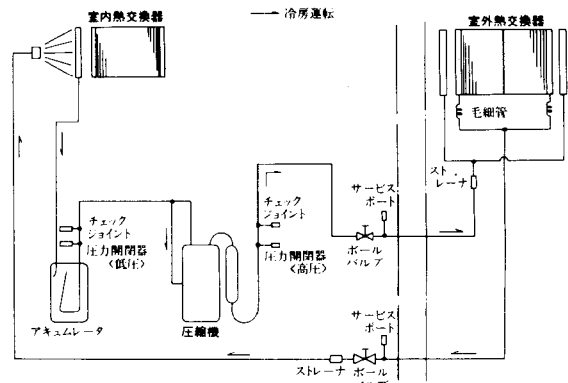
PV-J200, 280G形  
 PV-J140, 200, 280LG形

# 12. 冷媒配管系統図

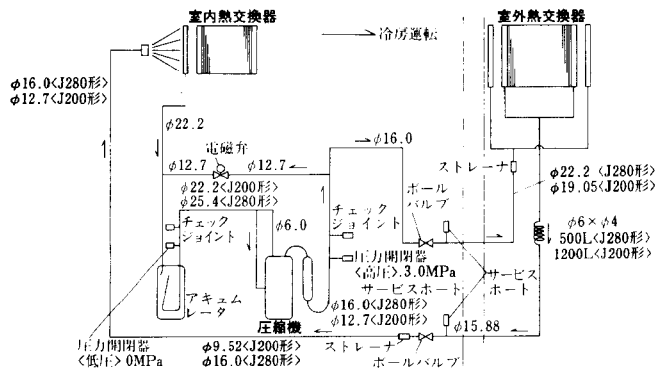
PF-J80A<sub>2</sub>形



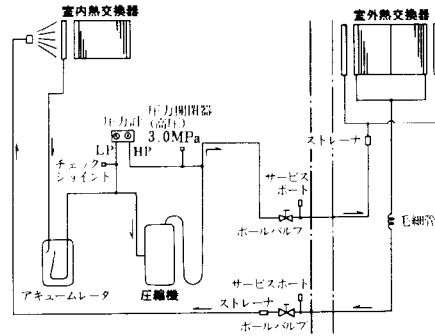
PA-J140PG-DG-H<L>形



PA-J200-J280PC-DG-H<L>形



PA-J630DG-H<L>形



注. 本系統図は1サイクルについて示します。  
PA-J630DG<L>形はこの回路と同一のものが3系統あります。



# 1. 標準仕様表

(a)床置形<PWH形>直吹タイプ

項目	形名	PWH-J100A <sub>2</sub>	PWH-J160PG	PWH-J250PG	PWH-J315PG	
標準性能※1	定格冷房能力 kW	9.0/10.0	14.0/16.0	22.4/25.0	28.0/31.5	
	定格消費電力 kW	2.04/2.63	3.71/4.71	6.00/7.62	7.10/8.70	
	運転電流 A	7.27/8.53	12.6/15.1	20.3/24.4	24.1/27.1	
	運転力率 %	81/89	85/90	85/90	85/93	
	始動電流 A	55/52	105/90	208/178	210/185	
	定格暖房能力 kW	9.0/10.0	15.0/17.0	23.6/26.5	30.0/33.5	
	定格消費電力 kW	2.5/3.4	4.48/5.81	7.43/10.1	8.30/11.6	
	運転電流 A	8.5/10.8	15.2/18.6	25.2/32.4	28.2/35.2	
	運転力率 %	85/91	85/90	85/90	85/95	
	始動電流 A	55/52	105/90	208/178	210/185	
定格電源	三相 200V 50/60Hz					
外装<マニセル記号>	アーバンホワイト<3.4Y 7.7/0.8>					
外形寸法<高さ×幅×奥行>	mm	1,650×720×400	1,850×760×485	1,850×980×485	1,850×1,200×485	
形式×台数		全密閉ロータリー×1		全密閉×1		
圧縮機		直入				
始動方式						
称出力 kW		2.2	3.75	5.5	7.5	
1日の冷凍能力	法定トン	0.99/1.20	1.69/1.99	2.99/3.50	3.39/3.97	
電熱器<クランクケース>	W	33	50	60		
冷媒	種別	出光ダフニハニメティック SPR0.8				
種類×封入量	kg	R22×1.3	R22×1.45	R22×2.0	R22×2.8	
制御方式		毛細管				
凝縮器	形式×個数	乾湿式二重管式×1		乾式二重管式×1		
冷却水回路		1	2	3	4	
冷却器形式		クロスフィン				
送風機	形式×個数	シロッコファン×1		シロッコファン×2		
標準風量	m <sup>3</sup> /min	25		Hi 60-Lo 50	Hi 80-Lo 65	
標準機外静圧	Pa	0<分ダクト, 全ダクト可>		0<分ダクト可>		
標準電動機出力※2	kW	0.06<0.2>	0.25	0.32	0.35	
防音断熱材<機械送風機室>		グラスウール				
エアフィルタ		塩化ビニルハニカム織				
温度調節器・圧力計		温度調節器のみ付				
操作スイッチ・表示灯		付				
冷却水	冷房18℃入口	水量 m <sup>3</sup> /h	0.9/1.0	1.4/1.6	2.2/2.6	2.7/3.1
		水圧損失 kPa	23/28	21/26	28/35	13/17
	暖房15℃入口	水量 m <sup>3</sup> /h	0.9/1.0	1.4/1.6	2.2/2.6	2.7/3.1
		水圧損失 kPa	23/28	21/26	28/35	13/17
配管寸法	冷却水出入口	B<A>	1<25>		1¼<32>	
	機械室ドレン管	B<A>	¼<20>		1<25>	
	冷却器ドレン管	B<A>	1<25>			
保護装置	圧力開閉器	MPa	高圧側2.8		高圧側3.0	
	圧縮機保護		熱動温度開閉器, 熱動過電流継電器, 逆相防止器, 吐出温度開閉器<J160・250・315PG>			
	送風機保護		熱動温度開閉器		過電流継電器	
高圧ガス保安法区分		不要				
冷凍保安責任者の選定		不要				
製品質量/運転質量	kg	120/123	180/184	220/226	270/278	
梱包寸法<高さ×幅×奥行>	mm	1,789×812×492	1,983×852×577	1,983×1,072×577	1,983×1,292×577	
梱包質量	kg	130	191	232	283	

注※1.標準能力はJIS規格 B 8616<冷房時吸込空気温度27℃DB, 19℃WB, 冷却水温度入口18℃, 出口29℃, 暖房時吸込空気温度20℃DB, 冷却水温度入口15℃, 出口7℃>に準じて運転した場合の値を示します。

※2.<>内は送風機結線を△結線に変更した場合を示します。

(b)床置形<PWH-DC(H)形>ダクトタイプ

項目		形名	PWH-J160DG-H	PWH-J250DG-H	PWH-J315DG-H	PWH-J500DG	PWH-J630DG	PWH-J1000DG
標準性能※1	冷房	定格冷房能力 kW	14.0/16.0	22.4/25.0	28.0/31.5	45.0/50.0	56.0/63.0	90.0/100.0
		定格消費電力 kW	3.63/4.50	6.54/7.73	7.01/8.20	13.1/15.2	15.1/18.4	24.6/28.0
		運転電流 A	13.4/15.0	23.3/25.4	25.3/26.0	44.5/48.8	51.3/57.1	84.0/90.0
		運転力率 %	78/87	81/88	80/91	85/90	85/93	85/90
		始動電流 A	105/90	208/178	210/185	233/208	245/225	229/215
	暖房	定格冷房能力 kW	15.0/17.0	23.6/26.5	30.0/33.5	47.5/53.0	60.0/67.0	90.0/100.0
		定格消費電力 kW	4.40/5.91	7.95/10.5	8.11/10.7	17.2/22.0	16.7/21.7	26.0/30.9
		運転電流 A	16.3/19.3	28.1/34.2	28.9/34.5	58.8/70.6	56.7/68.0	88.8/99.2
		運転力率 %	78/88	82/89	81/90	84/90	85/92	85/90
		始動電流 A	105/90	208/178	210/185	233/208	245/225	229/215
定格電源		三相200V 50/60Hz						
外装<マンセル記号>		アーバンホワイト <マンセル 3.4Y 7.7/0.8>						
外形寸法	高さ×幅×奥行 mm	1,748×980×485	1,748×1,200×485	1,748×1,420×485	1,850×1,650×635	1,850×1,860×635	1,830×1,750×994(+70)	
	分割可能寸法 mm	—			1,315+535		—	
圧縮機	形式×台数	全密閉×1			全密閉×2		全密閉×3	
	始動方式	直入 <順次>						
冷凍機	呼称出力 kW	3.75	5.5	7.5	5.5×2	7.5×2	7.0×3	
	容量制御 %	—						
	1日の冷凍能力 法定トン	1.69/1.99	2.99/3.50	3.39/3.97	<2.61/3.07>×2	<3.39/3.97>×2	3.81×3/4.47×3	
	電熱器<クランクケース> W	50	60	60	60×2	60×2	60×3	
冷凍機油	種類×封入量 kg	スニソ3GSD 2.0	スニソ3GSD 3.2	スニソ3GSD 3.2×2	スニソ3GSD 3.2×2	スニソ3GSD 3.2×2	スニソ3GSD 3.0	
	制御方式	毛細管						
凝縮器	形式×個数	乾式二重管式×1			乾式二重管式×2		乾式二重管式×3	
	冷却水回路数	2	3	4	3×2	4×2	4×3	
送風機	形式×個数	シロッコファン×1			シロッコファン×2		シロッコファン×1	
	標準風量 m <sup>3</sup> /min	45	70	90	140	180	260	
送風機	標準機外静圧※2 Pa	65/150 [35/115]	110/215 [40/145]	100/210 [40/150]	100/180 [100/180]	80/180 [80/180]	100/310	
	標準電動機出力 kW	0.75	1.5	1.5	2.2	3.7	5.5	
防音断熱材<機械/送風機室>		グラスウール						
エアフィルタ		塩化ビニールハニカム織					PPハニカム織	
運転装置	温度調節器・圧力計	温度調節器のみ付						
	操作スイッチ・表示灯	付						
冷却水	冷房18℃入口	水流量 m <sup>3</sup> /h	1.4/1.6	2.3/2.6	2.7/3.1	4.5/5.1	5.6/6.4	9.0/10.0
		水圧損失 kPa	21/26	28/35	13/17	17/21	12/15	18/20
	暖房15℃入口	水流量 m <sup>3</sup> /h	1.4/1.6	2.3/2.6	2.7/3.1	4.5/5.1	5.6/6.4	9.0/10.0
		水圧損失 kPa	21/26	28/35	13/17	17/21	12/15	18/20
配管寸法	冷却水出入口 B<A>	1 <25>	1¼ <32>	1¼ <32>	2 <40>	2 <50>	1½ <40>	
	機械室ドレン管 B<A>	1 <25>		1¼ <32>		1 <25>	1¼ <32>	
	冷却器ドレン管 B<A>	1 <25>		1¼ <40>		1¼ <32>	1¼ <32>	
	送風機室ドレン管 B<A>	—						
保護装置	圧力開閉器 MPa	高圧側 3.0						
	圧縮機保護	逆相防止器, 熱動温度開閉器, 熱動過電流継電器, 吐出温度開閉器						熱動過電流継電器
	送風機保護	熱動温度開閉器				熱動過電流継電器		
	高圧ガス保安法区分	不要						
冷凍保安責任者の選任		不要						
製品質量/運転質量 kg		215/219	248/254.5	300/308	506/493	530/550	790/819	
梱包寸法<高さ×幅×奥行> mm		1,870×1,070×605	1,870×1,290×605	1,870×1,510×605	2,021×1,732×754	2,021×1,952×754	2,031×1,994×1,252	
梱包質量 kg		233	267	323	512	564	825	

注※1. 標準能力は、JIS規格 B 8616<冷房時室内側吸込空気温度 27°CDB, 19°CWB, 冷却水温度入口 18°C, 出口 29°C, 暖房時室吸込空気温度 20°CDB, 冷却水温度入口 15°C, 出口 7°C> に準じて運転した場合の値を示します。

※2. 標準機外静圧の [ ] 内はダクトタイプ(後吸込ダクトフランジ取付)の値を示します。

## 2. 取付可能部品表

(a)床置形(PWH形)直吹タイプ

項目	形名	PWH-J100A <sub>2</sub>	PWH-J160PG	PWH-J250PG	PWH-J315PG
加熱器	蒸気	×	×	×	×
	温水	×	×	×	×
	電気(小容量)	○	○	○	○
	電気(大容量)	×	○	○	○
加湿器	超音波式加湿器	×	○	○	○
	蒸気スプレー式加湿器	○	○	○	○
	ペーパーパン	○	○	○	○
	水スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	×	○	○	○
	水スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	×	○	○	○
	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー1本)	×	○	○	○
	高圧スプレー式加湿器(ヘッダー2本)	×	○	○	○
	透湿膜加湿器	×	○	○	○
	予備エアフィルタ	×	○	○	○
	エリミネータ	△	○	○	○
電気部品	進相コンデンサ	△	○	○	○
	K制御キット	×	○	○	○
	簡易遠方操作セット	○	○	○	○
	リモートコントローラ	×	○	○	○
電気制御部品	遠方操作箱	×	○	○	○
	余熱排除回路部品	×	○	○	○
	遠方表示回路部品	×	○	○	○
	再起動自動切替部品	△	○	○	○
その他	冷暖自動切替部品	×	○	○	○
	圧力計	△	○	○	○
	木台	×	○	○	○
	サービス工具	○	○	○	○
	節水弁ポート取出	×	○	○	○
	ガス検出器	○	○	○	○
その他	進コン取付アタッチメント	×	○	○	○
	水圧保護開閉器	○	○	○	○
外気取入口フランジ	△	○	○	○	

注1. 付：標準品へ取付済 ○：取付可 △：受注対応にて取付可 ×：取付不可 下段は部品形名を表す。  
 2. ※印の部品は組合せ式となっていますので別売部品仕様表(P159)を参照ください。

(b)床置形(PWH形)ダクトタイプ

項目	形名	PWH-J160DG-H	PWH-J250DG-H	PWH-J315DG-H	PWH-J500DG	PWH-J630DG
加 熱 器	蒸 気	×	×	×	×	×
	温 水	×	×	×	×	×
電 気	電気<小容量>	○	○	○	○	○
	電気<大容量>	○	○	○	○	○
加 湿 器	超音波式加湿器	○	○	○	○	○
	蒸気スプレー式加湿器	○	○	○	○	○
風 路 部 品	ペーパーパン	○	○	○	○	○
	水スプレー式加湿器 <ヘッダー1本>	○	○	○	○	○
	水スプレー式加湿器 <ヘッダー2本>	○	○	○	○	○
	高圧スプレー式加湿器 <ヘッダー1本>	○	○	○	○	○
	高圧スプレー式加湿器 <ヘッダー2本>	○	○	○	○	○
	透湿膜加湿器	○	○	○	○	○
	プレナム	○	○	○	○	○
	吸込ダクトフランジ	○	○	○	○	○
	吹出ダクトフランジ <ダンパ・無>	○	○	○	○	○
	吹出ダクトフランジ <ダンパ・有>	×	×	×	×	×
エ ア フ ィ ル タ 類	外気取入フランジ	○	○	○	○	○
	フレドフィルタ <PS-400>	○	○	○	○	○
電 気 部 品	フレドフィルタ <PS-600>	○	○	○	○	○
	予備フィルタ <塩化ビニルハニカム織>	○	○	○	○	○
電 気 部 品	エリミネータ	○	○	○	○	○
	K制御キット	○	○	○	○	○
電 気 部 品	簡易遠方操作キット	○	○	○	○	○
	リモートコントローラ	○	○	○	○	○
電 気 部 品	遠方操作箱	○	○	○	○	○
	進相コンデンサ	○	○	○	○	○
電 気 部 品	余熱排除回路部品	○	○	○	○	○
	遠方表示回路部品	○	○	○	○	○
電 気 部 品	再起動遅延回路部品	○	○	○	○	○
	冷暖自動切換部品	○	○	○	○	○
電 気 部 品	圧力計	○	○	○	○	○
	サービス工具	○	○	○	○	○
電 気 部 品	ガス検知器	○	○	○	○	○
	木 台	○	○	○	○	○
電 気 部 品	進コン取付 アタッチメント	○	○	○	○	○
	節水弁ポート取出	○	○	○	○	○
電 気 部 品	水圧保護開閉器	○	○	○	○	○

項目	形名	PWH-J1000DG
加 熱 器	蒸 気	×
	温 水	×
電 気	電気<小容量>	○
	電気<大容量>	○
加 湿 器	超音波式加湿器	△
	蒸気スプレー式加湿器	○
風 路 部 品	ペーパーパン	○
	水スプレー式加湿器	○
風 路 部 品	高圧スプレー式加湿器	△
	プレナム	○
風 路 部 品	静風圧変更部品	○
	フレドフィルタ <PS-400>	△
エ ア フ ィ ル タ 類	フレドフィルタ <PS-600>	△
	予備フィルタPPハニカム織	○
エ ア フ ィ ル タ 類	エリミネータ <ビニロック>	○
	エリミネータ <SUS>	○
電 気 部 品	K制御キット	○
	簡易遠方操作キット	○
電 気 部 品	リモートコントローラ	○
	遠方操作箱	○
電 気 部 品	余熱排除部品	○
	遠方表示回路部品	○
電 気 部 品	再起動遅延回路部品	○
	冷暖自動切換部品	○
電 気 部 品	水圧保護開閉器	○
	独立保護回路部品	○
電 気 部 品	3ステージ容量制御サーモ	○
	電気ヒータ制御回路部品 <サーモ付>	○
電 気 部 品	電気ヒータ制御回路部品 <サーモ無>	○
	進相コンデンサ	○
電 気 部 品	圧力計	○
	サービス工具	○
電 気 部 品	ガス検知器	○
	木 台	×
電 気 部 品	左配管部品	○
	サービス工具	○
電 気 部 品	ガス検知器	○

注1. 付：標準品へ取付済 ○：取付可 △：受注対応にて取付可 ×：取付不可 下段は部品形名を表す。  
 2. ※印の部品は組合せ方式となっていますので別売仕様表<P159>を参照ください。  
 3. 別売のプレナムを取付けた場合、騒音が若干大きくなります。

# 3. 別売部品仕様表

## (a)電熱器

### (イ)電熱器<小容量>

形名	項目	適用機種	容量<分割容量> (kW)	空焼防止開閉器 (°C)	温度ヒューズ (°C)
PAC-070EH		PWH-J100A,	3 <3>	70<OFF>	110
*1 PAC-CK01EH		PWH-J160PG	3.0	70<OFF> 50<ON>	110<15A>
*1 PAC-CK02EH		PWH-J250PG	5.1		110<25A>
*1 PAC-CK03EH		PWH-J315PG	7.5		110<15A>
*1 PAC-CK06EH		PWH-J160DG-H	3.0		110<15A>
*1 PAC-CK07EH		PWH-J250DG-H	5.1		110<25A>
*1 PAC-CK08EH		PWH-J315DG-H	7.5		110<25A>
*12 PAC-CK09EH		PWH-J500DG	10		110<25A>
*12 PAC-CK10EH		PWH-J630DG	15	110<25A>	
PAC-CK12EH		PWH-J1000DG	30<15+15>	70<OFF>	130

- 注1. 取付可能最大容量を示す。この容量以内ならば容量はお客様指定の仕様に  
て製作。尚、段数については別途ご相談下さい。<受注品>  
2. 45・60kWの容量が必要時には上記部品を2個使用ください。  
<30kW+15kW=45kW>  
3. ※1印部分は、電磁接触器付です。  
4. ※2印部分は、温度調節器(19°C OFF-17°C ON:固定付)です。  
5. ※2印部分と超音波式加湿器を同時組込する場合は、超音波式加湿器の配  
線変更が必要です。

### (ロ)電熱器<大容量>

#### PWH-J160PG~J315PG形, PWH-J160DG-H~J630DG形

形名	項目	適用機種	容量<分割容量> (kW)	空焼防止開閉器 (°C)	温度ヒューズ (°C)
*1 PAC-CK21EH		PWH-J160PG	15<7.5+7.5>	70<OFF> 50<ON>	130<25A>
*1 PAC-CK22EH		PWH-J250PG	24<12+12>		
*1 PAC-CK23EH		PWH-J315PG	30<15+15>		
*1 PAC-CK14EH		PWH-J160DG-H	15<9+6>		
*1 PAC-CK15EH		PWH-J250DG-H	24<14.4+9.6>		
*1 PAC-CK16EH		PWH-J315DG-H	30<18+12>		
*2 PAC-CK17EH		PWH-J500DG	45<27+18>		
*2 PAC-CK18EH		PWH-J630DG	60<36+24>	110<25A>	

- 注1. ※1印部品は、温度調節器(19°C OFF-17°C ON:固定)付です。  
2. ※2印部品は、温度調節器(17°C OFF-15°C ON, 19°C OFF-17°C ON:  
固定)付です。  
3. ※2印部品と超音波式加湿器を同時組込する場合は、超音波式加湿器の配  
線変更が必要です。  
4. ※2印部品はエリミネータとの併用は出来ません。  
5. ※1印部品は、送風機電動機保護カバーを付属しています。  
6. 電磁接触器は現地手配です。

### (b)超音波式加湿器

#### (イ)PWH-J160PG~J315PG形, PWH-J160DG-H~J630DG形

形名	項目	適用機種	加湿能力 (kg/h)	接続管径	備考		
* PAC-CM14CH		PWH-J160PG	2.4	PT½B おす	本体はWM- ENS2400MO (ウエットマスター製)		
		PWH-J250PG					
		PWH-J315PG					
* PAC-CM15CH		PWH-J250PG	3.6		PT½B おす	ENS3600MO	
		PWH-J315PG					
* PAC-CM16CH		PWH-J250PG	4.8			PT½B おす	ENS4800MO
		PWH-J315PG					
* PAC-CM17CH		PWH-J160DG-H	2.4	PT½B おす			ENS2400MO
		PWH-J250DG-H					
		PWH-J315DG-H					

形名	項目	適用機種	加湿能力 (kg/h)	接続管径	備考		
* PAC-CM18CH		PWH-J160DG-H	3.6	PT½B おす	ENS3600MO		
		PWH-J250DG-H					
		PWH-J315DG-H					
* PAC-CM19CH		PWH-J250DG-H	4.8		PT½B おす	ENS4800MO	
		PWH-J315DG-H					
* PAC-CM20CH		PWH-J315DG-H	8.4			PT½B おす	ENS6000MO
		PWH-J500DG					
* PAC-CM21CH		PWH-J500DG	6.0	PT½B おす			ENS8400MO
		PWH-J630DG					

- 注1. PWH-J500, J630DGにて、電気ヒーターと併用する場合は、配線変更が  
必要です。  
2. ※部品は送風機用電動機保護カバーを付属しています。

### (ロ)PWH-J1000DG形<推奨品>

形名	項目	適用機種	加湿量 (ℓ/h)
FTP-240M		PWH-J1000DG	13~14
FTP-300M			17~18

- 注1. 詳細はメーカーにお問合せ下さい。  
ユーキャン(株)大阪営業所 〒541 大阪市中央区平野町1-7-14 平野町グランドビル  
TEL 06-227-1317

### (c)蒸気スプレー式加湿器

形名	項目	適用機種	蒸気圧力 (MPa)	加湿量 (kg/h)	最高使用圧力 (MPa)	接続管径	
PAC-230SS		PWH-J100A, PWH-J160PG	0.035	1.4	0.12	PT½B めす	
* PAC-CL27SS		PWH-J250PG		3			
		PWH-J315PG		4			
		PWH-J160DG-H		5			
* PAC-CL30SS		PWH-J160DG-H		3			4
		PWH-J250DG-H		4			5
		PWH-J315DG-H		5			7
PAC-CL33SS		PWH-J500DG	7	10			
PAC-CL34SS		PWH-J630DG	10	15.2	0.04	PT1Bめす	
PAC-CL35SS		PWH-J1000DG	0.035	15.2	0.04	PT1Bめす	

- 注. ※印部分は送風機用電動機カバーを付属しています。

### (d)ペーパーパン加湿器

形名	項目	適用機種	消費電力 (kW)	加湿能力 (kg/h)	接続管径
PAC-201VP		PWH-J100A,	0.93	1.21	PT½B おす
PAC-CM04VP		PWH-J160PG	2	2.6	
		PWH-J160DG-H			
PAC-CM05VP		PWH-J250PG	4	5.2	
		PWH-J315PG			
		PWH-J250DG-H			
PAC-CM06VP		PWH-J315DG-H	6	7.8	
		PWH-J500DG			
PAC-CM08VP		PWH-J630DG	8	10.4	
		PWH-J1000DG			

### (e)透湿膜加湿器<室内ユニット対応>

#### PWH-J160DG-H~J630DG形

#### PWH-J160PG~J315PG形

形名	項目	適用機種	加湿量 (kg/h)	圧損 (Pa)	風量 (m³/min)
PAC-CL51TF		PWH-J160DG-H	3.3	84	45
PAC-CL52TF		PWH-J250DG-H	4.7	90	62
PAC-CL53TF		PWH-J315DG-H	6.1	94	87
PAC-CL54TF		PWH-J500DG	8.3	105	110
PAC-CL55TF		PWH-J630DG	11.0	125	150
PAC-CL56TF		PWH-J160PG	2.3	60	37
PAC-CL57TF		PWH-J250PG	3.0	65	53
PAC-CL58TF		PWH-J315PG	4.1	70	75

- 注1. タンクユニット<電磁弁付>です。  
2. PWH-D形の場合は、室内送風機はプーリ変更が必要です。  
3. 空気条件: 室内DB21°C・RH40%, 室外DB0°C・RH85%  
4. PWH-PG形の場合は室内送風機電動機の運転モードはHiノッチ固定とな  
ります。  
5. 上表中の風量以上のご使用はできません。

(f)水スプレー式加湿器

(イ)PWH-J160PG~J315PG形, PWH-J160DG-H~J630DG形

項目	適用機種	噴霧量 (kg/h)	加湿能力 (kg/h)	水圧 (MPa)	接続管径	
1 本 ※	PAC-CL13WS	PWH-J160PG PWH-J250PG	8	2.4	0.2	PT½B おす
	PAC-CL15WS					
	PAC-CL16WS	PWH-J160DG-H	8	2.4		
		PWH-J250DG-H				
	PAC-CL18WS	PWH-J315DG-H	10.7	3.2		
	PAC-CL20WS	PWH-J500DG	16	4.8		
PAC-CL22WS	PWH-J630DG	24	6.8			
2 本 ※	PAC-CL73WS	PWH-J160PG	16	4.8		
		PWH-J250PG				
	PAC-CL75WS	PWH-J315PG	21.4	6.4		
	PAC-CL17WS	PWH-J160DG-H	16	4.8		
		PWH-J250DG-H				
	PAC-CL19WS	PWH-J315DG-H	21.4	6.4		
PAC-CL21WS	PWH-J500DG	32	9.6			
PAC-CL23WS	PWH-J630DG	48	13.6			

注1. 供給水は、水温60℃以下、水圧0.1~0.4MPaの範囲で使用してください。  
2. ※印部品は後吸込口カバー付です。

(ロ)PWH-J1000DG形

項目	適用機種	水圧 (MPa)	加湿量 (kg/h)	最高使用圧力 (MPa)
PAC-CL25WS	PWH-J1000DG	0.1~0.5	10.5~15	0.5

注1. 性能線図は各機種毎に能力線図のところに掲載。

(g)高圧スプレー式加湿器

(イ)PWH-J160PG~J315PG形, PWH-J160DG-H~J630DG形用

項目	適用機種	噴霧量 (kg/h)	加湿能力 (kg/h)	噴霧圧力 (MPa)	接続管径	定格消費 電力(W)
1 本 ※	PAC-CL37HPS	PWH-J160PG	10	3.0	0.3	PT½B おす
		PWH-J250PG				
	PAC-CL39HPS	PWH-J315PG	12	3.6		
	PAC-CL40HPS	PWH-J160DG-H	10	3.0		
		PWH-J250DG-H				
	PAC-CL42HPS	PWH-J315DG-H	12	3.6		
PAC-CL44HPS	PWH-J500DG	18	5.4			
PAC-CL46HPS	PWH-J630DG	25	7.5			
2 本 ※	PAC-CL97HPS	PWH-J160PG	20	6.0		
		PWH-J250PG				
	PAC-CL99HPS	PWH-J315PG	24	7.2		
	PAC-CL41HPS	PWH-J160DG-H	20	6.0		
		PWH-J250DG-H				
	PAC-CL43HPS	PWH-J315DG-H	24	7.2		
PAC-CL45HPS	PWH-J500DG	36	10.8			
PAC-CL47HPS	PWH-J630DG	50	15.0			

注1. 供給水は、水温60℃以下、水圧0.1~0.5MPaの範囲で使用してください。  
2. ※印部品は後吸込口カバー付です。

(ロ)PWH-J1000DG形<推奨品>

項目	適用機種	有効加湿量 (ℓ/h)
WM-SVN25 WM-SVK25	PWH-J1000DG	6~9
WM-SVN50 WM-SVK50		13~18
WM-SVN75 WM-SVK75		19~26

注1. 形名はウェットマスター社の形名です。 3. エリミネータとの併用組込みが必要です。  
2. 詳細はメーカーにお問合せ下さい。  
ウェットマスター(株)  
本社 〒161 東京都新宿区下落合4-25-18 WN本社ビル  
TEL 03-3954-1101  
大阪支店 〒530 大阪府北区東天満2-9-4 千代田ビル東館  
TEL 06-351-0571  
福岡営業所 〒812 福岡市博多区博多駅東2-4-17 第6岡部ビル  
TEL 092-471-0371  
仙台営業所 〒980 仙台市本町1-15-8 ミヨタビル  
TEL 022-225-8631

(h)進相コンデンサ

(イ)PWH-J100A~J315PG形用

PWH-J160DG-H~J630DG形用

項目	適用機種	容量 (μF)	備考
PAC-510CA	PWH-J100A,	10	組合せ方式
PAC-511CA		15	
PAC-512CA		20	
PAC-513CA		30	
PAC-514CA		40	
PAC-515CA		50	
PAC-CP29CA	PWH-J160~ J315PG PWH-J160~ J630DG	10	
PAC-CP30CA		15	
PAC-CP31CA		20	
PAC-CP32CA		30	
PAC-CP33CA		40	
PAC-CP34CA		50	
PAC-CP35CA		75	
PAC-CP36CA		100	
PAC-CP37CA		150	

注1. 本体への取付は別売進相コンデンサ取付アタッチメントが必要です。

(ロ)PWH-J1000DG形用

項目	適用機種	周波数 (Hz)	送風機用電動機 (kW)	送風機用 (μF)	圧縮機用 (μF×個)
PAC-524CA	PWH-J1000DG	50	5.5	100	150×3
PAC-525CA		60		75	100×3

(ハ)進相コンデンサ選定表

電動機出力 (kW)		取付容量基準 50/60Hz (μF)
出力区分	P-DG(-H)・PG形適用出力	
0.2	0.23, 0.28	15/10
0.4	0.38, 0.45, 0.46, 0.555	20/15
0.75	0.6, 0.7, 0.75, 0.9, 0.97	30/20
1.5	1.5	40/30
2.2	1.9, 2.2	50/40
3.7	3.2, 3.7	75/50
5.5	5.5	100/75
7.5	7.5	150/100
11	-	200/150

注1. P-PG形の室内送風機用電動機は単相であるため、適用出力欄には表示していません。

(イ)進相コンデンサ取付アタッチメント

項目	適用機種	備考
PAC-CP78CA	PWH-J160・J250・J315PG用	
PAC-CP79CA	PWH-J160・J250・J315DG-H用	
PAC-CP80CA	PWH-J500DG・J630DG用	

(j)風路部品

品名	項目		外形寸法 縦×横×高さ	備考
	形名	適用機種		
プレナム チャンバ	PAC-CM40PL	PWH-J160DG-H	980×485×210<200>	注1
	PAC-CM41PL	PWH-J250DG-H	1,200×485×210<200>	
	PAC-CM42PL	PWH-J315DG-H	1,420×485×210<200>	
	PAC-CM53PL	PWH-J500DG	1,640×635×310<300>	注2
	PAC-CM54PL	PWH-J630DG	1,860×635×310<300>	

注1. 標準風量時の機外静圧:20Pa  
 2. 標準風量時の機外静圧:30Pa

品名	項目		外形寸法 幅×奥行×高さ	備考
	形名	適用機種		
吸込ダクト フランジ	PAC-CP01DF	PWH-J160DG-H	285×966×66<40>	
	PAC-CP02DF	PWH-J250DG-H	285×1,186×66<40>	
	PAC-CP03DF	PWH-J315DG-H	285×1,406×66<40>	
	PAC-CP04DF	PWH-J500DG	487×1,626×66<40>	
	PAC-CP05DF	PWH-J630DG	487×1,846×66<40>	
外気取入 フランジ	PAC-CP11GF	PWH-J160~ J315DG-H PWH-J160~ J315PG	184×304×40	-
	PAC-CP14GF	PWH-J500DG PWH-J630DG	294×444×40	

注1. 外形寸法〈 〉内は、本体に組込んだ場合の寸法です。

(k)フィルドフィルタ

項目	適用機種	除じん効率 (API重量法)	ろ材	備考
PAC-CP18FF	PWH-J160DG-H	76%	ポリエステル ポリクラー 厚さ14mm	PS-400
PAC-CP19FF	PWH-J250DG-H			
PAC-CP20FF	PWH-J315DG-H			
PAC-CP21FF	PWH-J500DG			
PAC-CP22FF	PWH-J630DG			
PAC-CP68FF	PWH-J160DG-H	82%	ポリエステル ポリクラー 厚さ18mm	PS-600
PAC-CP69FF	PWH-J250DG-H			
PAC-CP70FF	PWH-J315DG-H			
PAC-CP71FF	PWH-J500DG			
PAC-CP72FF	PWH-J630DG			

(l)予備エアフィルタ

項目	適用機種	除じん効率 (API重量法)	フィルター 材料	備考
PAC-CQ48YF	PWH-J160PG	27%	PVC塩ビ ハニカム織	
PAC-CQ49YF	PWH-J250PG			
PAC-CQ50YF	PWH-J315PG			
PAC-CQ43YF	PWH-J160DG-H			
PAC-CQ44YF	PWH-J250DG-H			
PAC-CQ45YF	PWH-J315DG-H			
PAC-CQ46YF	PWH-J500DG			
PAC-CQ47YF	PWH-J630DG			

(m)エリミネータ

項目	適用機種	ろ材	備考
PAC-CM27EN	PWH-J160PG	SUS デミスター 厚さ15mm	大容量電気ヒータとの併用 は出来ません。
PAC-CM28EN	PWH-J250PG		
PAC-CM29EN	PWH-J315PG		
PAC-CM30EN	PWH-J160DG-H		
PAC-CM31EN	PWH-J250DG-H		
PAC-CM32EN	PWH-J315DG-H		
PAC-CM33EN	PWH-J500DG		
PAC-CM34EN	PWH-J630DG		

注1. ※印部品は後吸込口保護カバーを付属しております。

(n)K制御キット

形名	PAC-CQ01KT
適用機種	PWH-J160~J630共通
機能	1. 液晶リモコン使用 (1)温度設定 1℃刻みで液晶表示 (2)吸込空気温度表示 10℃~35℃ (3)入・切タイマー付 1~24hr (4)自己診断機能の手元表示 2. 1つのリモコンで複数台の制御 3. 2リモコン制御 4. 離れた場所から個別制御 5. 集中管理リモコンとの組合せ
備考	・別売リモコン使用 〈ダクトタイプ(DG): CMR-503K-B, プレナムタイプ(PG): CMR-502K-B〉 ・入切タイマーは1hr毎の設定, 残り時間表示 ・リモコン制御は遠方と手元の両方からできる。

(o)簡易遠方操作

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ41RC	PWH-J160~J630 共通	1. 押釦スイッチによる操作 (1)停電解除時 手動復帰方式 (2)停電解除時 自動復帰方式 2. ロータリースイッチによる操作 3. 遠方表示〈運転・異常〉	別売リモートコント ローラ使用 〈PAC-CP44RC〉

(p)リモートコントローラ

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CP44RC	PWH-J160~J630 共通	ロータリースイッチ による手動切換	別売簡易遠方操作 〈PAC-CQ41RC〉 と組合せ

(q)遠方操作箱

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CP42RB	PWH-J160~J630 共通	各種遠方操作回路方式対応 (1)押釦スイッチ 3点方式 (2)押釦スイッチ 4点方式 (3)押釦スイッチ 5点方式 (4)押釦スイッチ2点 冷暖切換方式 (5)押釦スイッチ3点 冷暖切換スイッチ (6)トグルスイッチ方式 冷暖切換方式 (7)DC24Vパルス 入力方式 (8)DC24Vトグル スイッチ方式 (9)AC24Vパルス 入力方式 (10)AC24Vトグル スイッチ方式	

(r)余熱排除回路部品

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ03YH	PWH-J160~J630 共通	残留運転時間	0~10分設定可能

(s)遠方表示回路部品

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ11DH	PWH-J160~J630 共通	(1)電源表示 無電圧接点 (2)停止表示 無電圧接点 (3)運転表示 無電圧接点 (4)異常表示 無電圧接点	} 2回路装備

(t)再起動遅延回路部品

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ08KS	PWH-J160・J250・J315DG-H PWH-J160・J250・J315PG-H	初回は即時起動	遅延時間1~10分 調節可能
PAC-CQ09KS	PWH-J500DG・ J630DG		

(u)圧力計

項目 形名	適用機種	文字板		備考
		高压側表示	低压側表示	
PAC-CP40PG	PWH-J160~J630 共通	0~35kgf/cm <sup>2</sup> 0~3.5MPa	76cmHg~ 20kgf/cm <sup>2</sup> -0.1~2MPa	R22 温度目盛り付

(v)木台

項目 形名	適用機種	外形寸法 幅×奥行×高さ	備考
PAC-CQ30MD	PWH-J160PG	750×460×85	緩衝ゴム付
PAC-CQ31MD	PWH-J250PG PWH-J160DG-H	970×460×85	
PAC-CQ32MD	PWH-J315PG PWH-J250DG-H	1,190×460×85	
PAC-CQ33MD	PWH-J315DG-H	1,410×460×85	
PAC-CQ34MD	PWH-J500DG	1,630×610×98	
PAC-CQ35MD	PWH-J630DG	1,850×610×98	

(w)サービス工具

項目 形名	適用機種	ツールボックス格納工具			
		工具名	サイズ	個数	適用規格
PAC-CQ04SK	PWH-J160~J630 共通	丸形両口 スパナ	6×8mm	1	JIS-B-4630H級
			10×13mm	1	JIS-B-4630N級
			12×14mm	1	JIS-B-4630N級
			17×19mm	1	JIS-B-4630N級
		六角棒 スパナ	3mm	1	JIS-B-4648N級
			4mm	1	JIS-B-4648N級
			5mm	1	JIS-B-4648N級
		ドライバー	⊙ 6×100mm	1	JIS-B-4609N級
			⊕ No.2 100mm	1	JIS-B-4633N級
		モンキーレンチ	200mm	1	JIS-B-4604N級

(x)ガス検知器

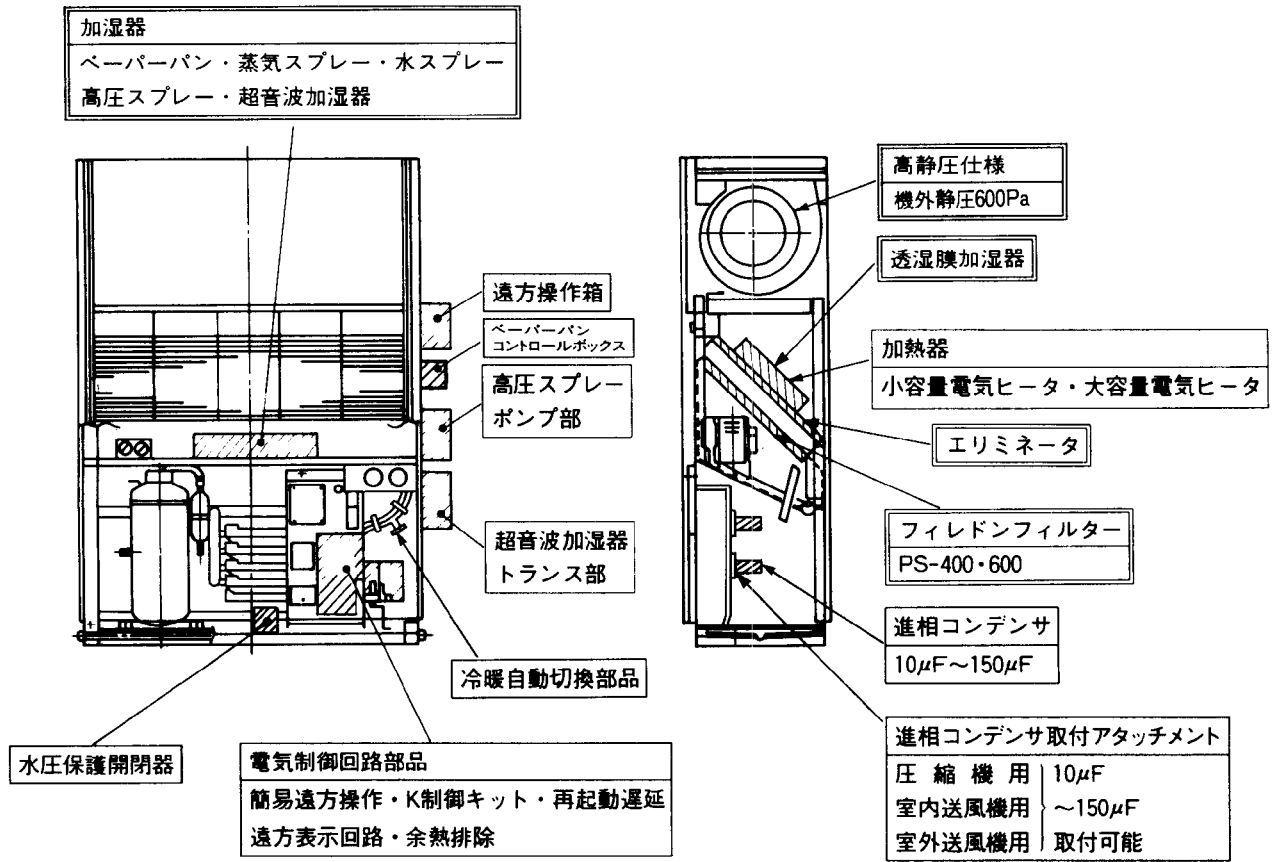
形名	適用機種	備考
PAC-CQ05GK	全機種共通	可燃性LPガス使用<予備ボンベ付>

(y)静風圧部品表

●PAH形と共通<P43~に掲載>



# ●別売部品の組立内容



# 4. 受注仕様

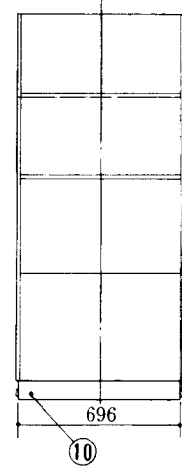
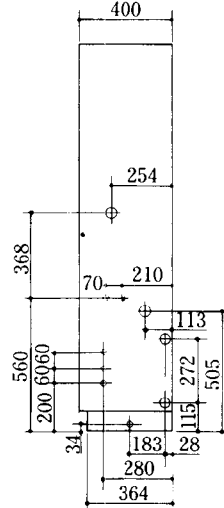
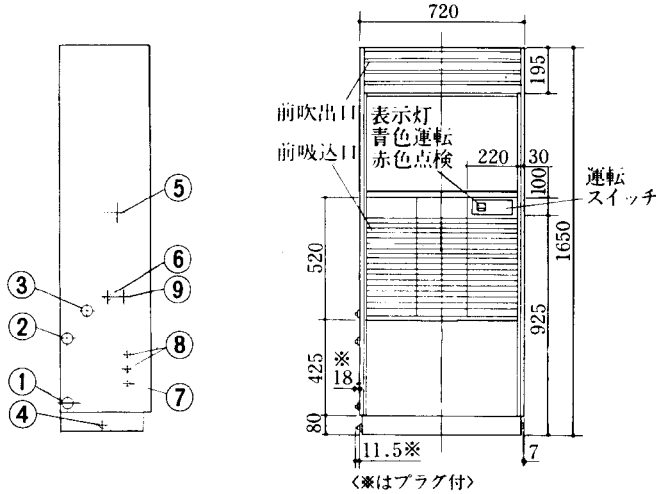
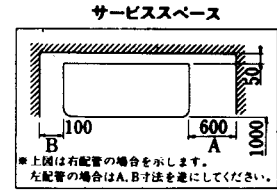
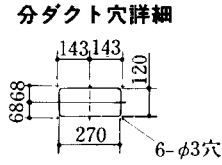
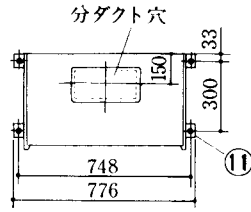
○：受注対応可能    -：該当せず

機種形名		室内ユニット				
		標準				
		PWH-J160DG-H	PWH-J250DG-H	PWH-J315DG-H	PWH-J500DG	PWH-J630DG
項目						
異電圧仕様<400V級>		○	○	○	○	○
官需仕様	平成5年版建設省仕様	○	○	○	○	○
	平成6年版郵政省仕様	-	-	-	○	○
	平成6年版防衛庁仕様	○	○	○	○	○
	平成6年版文部省仕様	-	-	-	○	○
	1990年版厚生省仕様	○	○	○	○	○
民需仕様	86年度版N11 事務室仕様	○	○	○	○	○
		○	○	○	○	○
	三菱地所仕様	-	-	○	○	○
	日建設計仕様	-	-	-	○	○
使用環境	指定色仕様	○	○	○	○	○
	防蝕	防蝕仕様	○	○	○	○
		重防蝕仕様	-	-	-	-
その他	室外機ドレンパンSUS	○	○	○	○	○
	ルームサーモ仕様	○	○	○	○	○
	停電解除時自動復帰回路	○	○	○	○	○
	積算時間計	○	○	○	○	○
	フィレドンフィルタPS/300N	○	○	○	○	○

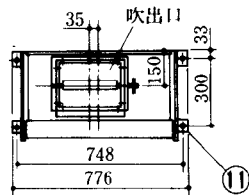
注1. 上記仕様以外の受注対応可否については、個別照会をお願いします。

# 5. 外形寸法図

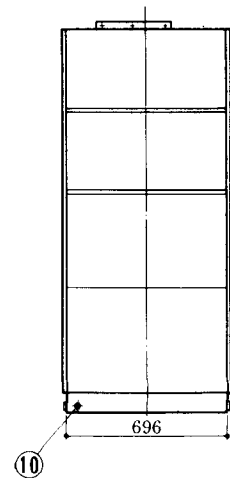
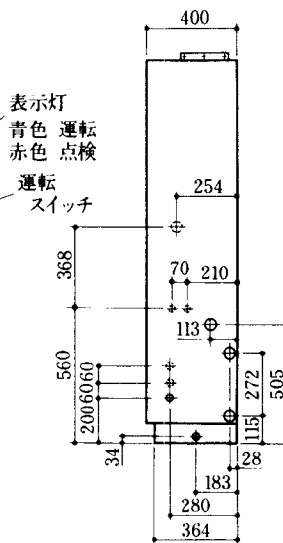
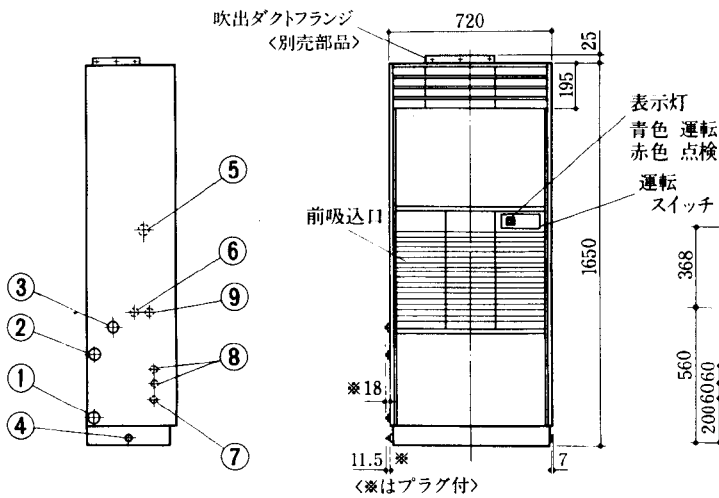
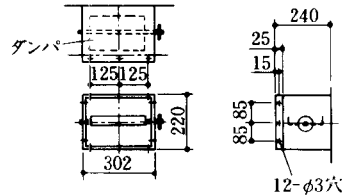
## (1) 床置形<PWH形>直吹きタイプ PWH-J100A<sub>2</sub>形 <プレナムタイプ>



### <グリルタイプ>



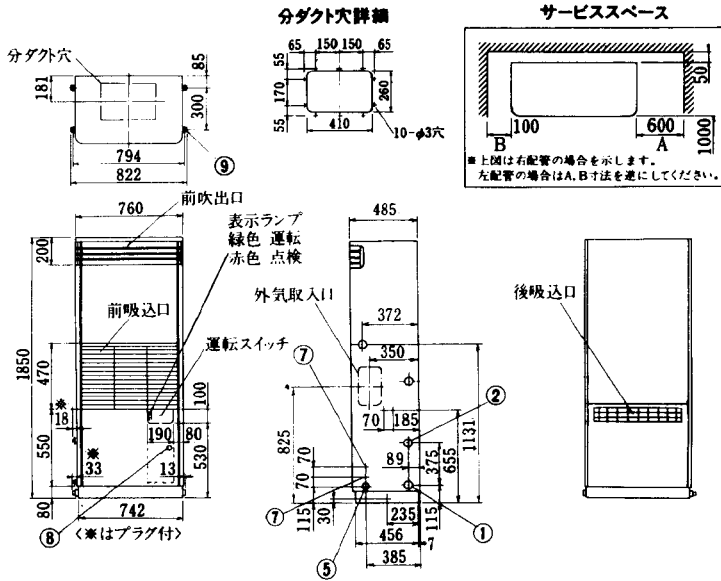
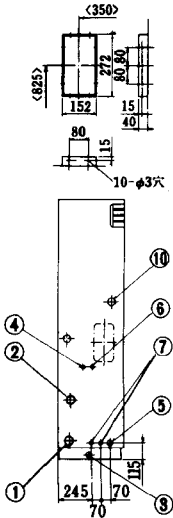
### 吹出ダクトフランジ<別売部品>



- |                 |              |           |           |
|-----------------|--------------|-----------|-----------|
| 冷却水入口           | 1B.....①     | 装置電源穴     | φ22.....⑦ |
| 冷却水出口           | 1B.....②     | 電線穴       | φ22.....⑧ |
| 冷却器ドレン          | 1B.....③     | ペーパーパン電源穴 | φ27.....⑨ |
| 機械室ドレン          | 3/4B.....④   | アース端子     | 5ねじ.....⑩ |
| 電熱器電源穴          | φ43.....⑤    | 基礎ボルト穴    | φ12.....⑪ |
| 加湿器<br><ペーパーパン> | 1/2Bおす.....⑥ |           |           |
| 加湿器<br><蒸気>     | 1/2B.....⑥   |           |           |

PWH-J160PG形

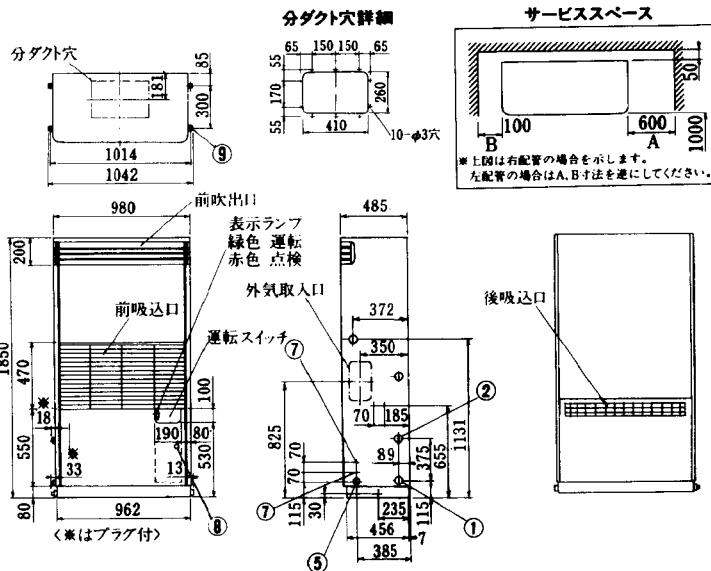
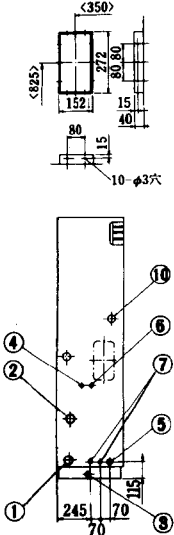
外気取入フランジ  
〈別売部品〉



- 冷却水入口 1B ……①
- 冷却水出口 1B ……②
- ドレン穴 1B ……③
- 加湿器電源穴 φ27 ……④
- 装置電源穴 φ43 ……⑤
- 加湿器配管
  - 〔ペーパーパパン〕
  - 〔高圧スプレー式〕 1/2Bおす
  - 〔超音波式〕
  - 〔水スプレー式〕
  - 〔蒸気スプレー式〕 1/2Bめす
- 電線穴 φ27 ……⑦
- アース端子 5ねじ ……⑧
- 〈電気品箱内〉
- 基礎ボルト穴 4-φ12 ……⑨
- 電熱器電源穴 φ52 ……⑩

PWH-J250PG形

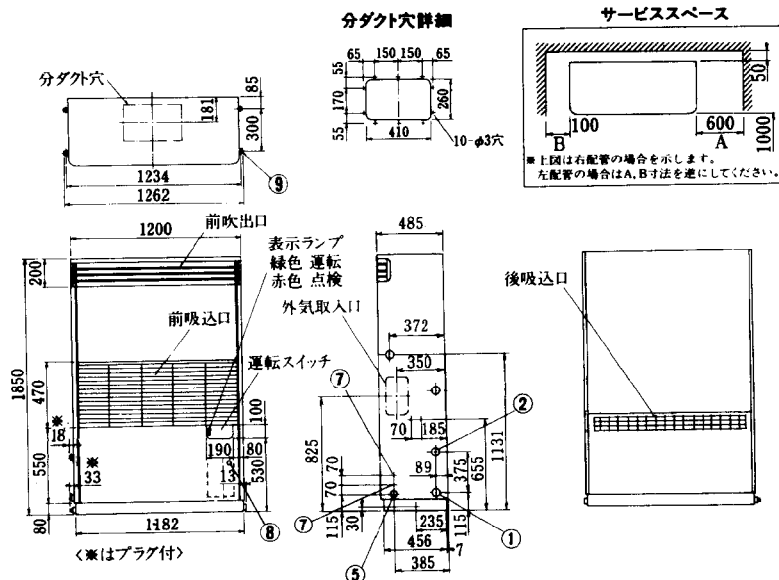
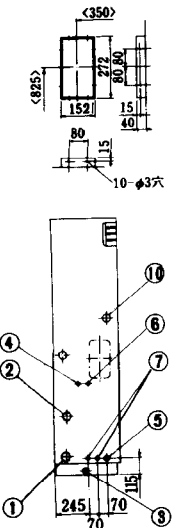
外気取入フランジ  
〈別売部品〉



- 冷却水入口 1¼B ……①
- 冷却水出口 1¼B ……②
- ドレン穴 1B ……③
- 加湿器電源穴 φ27 ……④
- 装置電源穴 φ43 ……⑤
- 加湿器配管
  - 〔ペーパーパパン〕
  - 〔高圧スプレー式〕 1/2Bおす
  - 〔超音波式〕
  - 〔水スプレー式〕
  - 〔蒸気スプレー式〕 1/2Bめす
- 電線穴 φ27 ……⑦
- アース端子 5ねじ ……⑧
- 〈電気品箱内〉
- 基礎ボルト穴 4-φ12 ……⑨
- 電熱器電源穴 φ52 ……⑩

PWH-J315PG形

外気取入フランジ  
〈別売部品〉

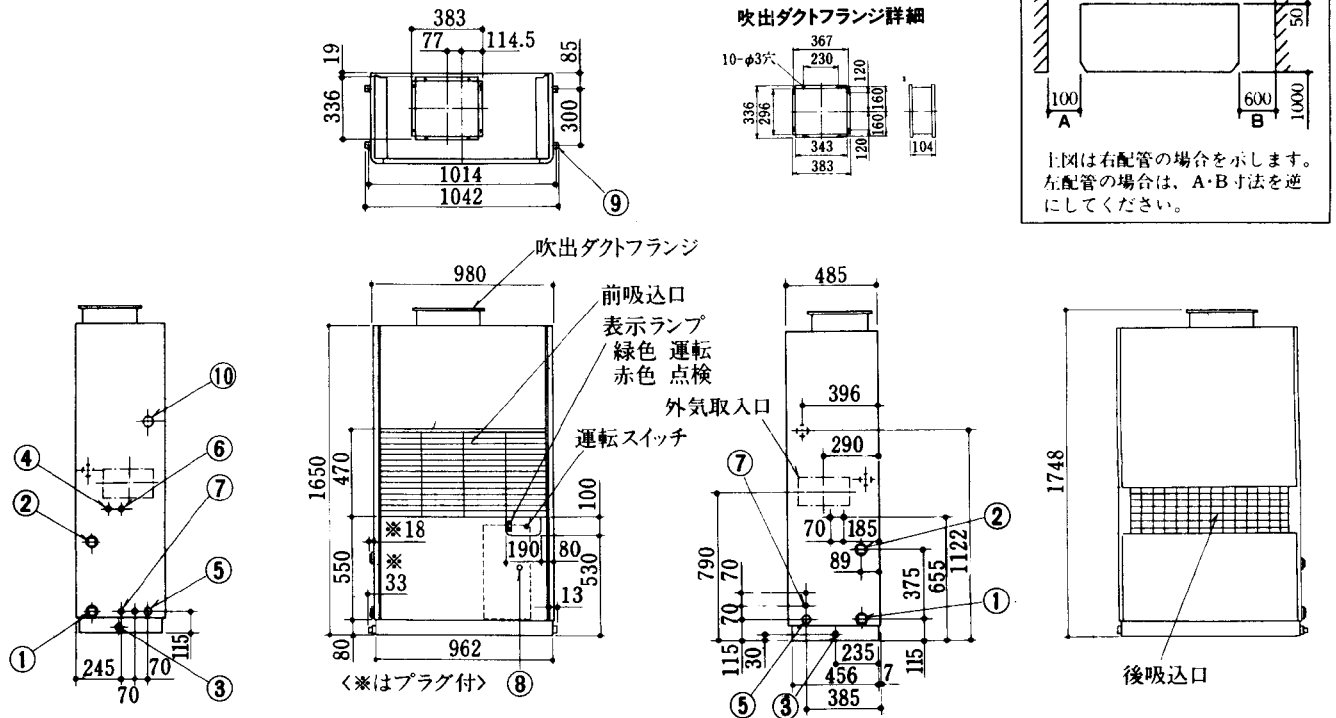


- 冷却水入口 1¼B ……①
- 冷却水出口 1¼B ……②
- ドレン穴 1B ……③
- 加湿器電源穴 φ27 ……④
- 装置電源穴 φ43 ……⑤
- 加湿器配管
  - 〔ペーパーパパン〕
  - 〔高圧スプレー式〕 1/2Bおす
  - 〔超音波式〕
  - 〔水スプレー式〕
  - 〔蒸気スプレー式〕 1/2Bめす
- 電線穴 φ27 ……⑦
- アース端子 5ねじ ……⑧
- 〈電気品箱内〉
- 基礎ボルト穴 4-φ12 ……⑨
- 電熱器電源穴 φ52 ……⑩

(2)ダクト床置形<PWH形>ダクトタイプ

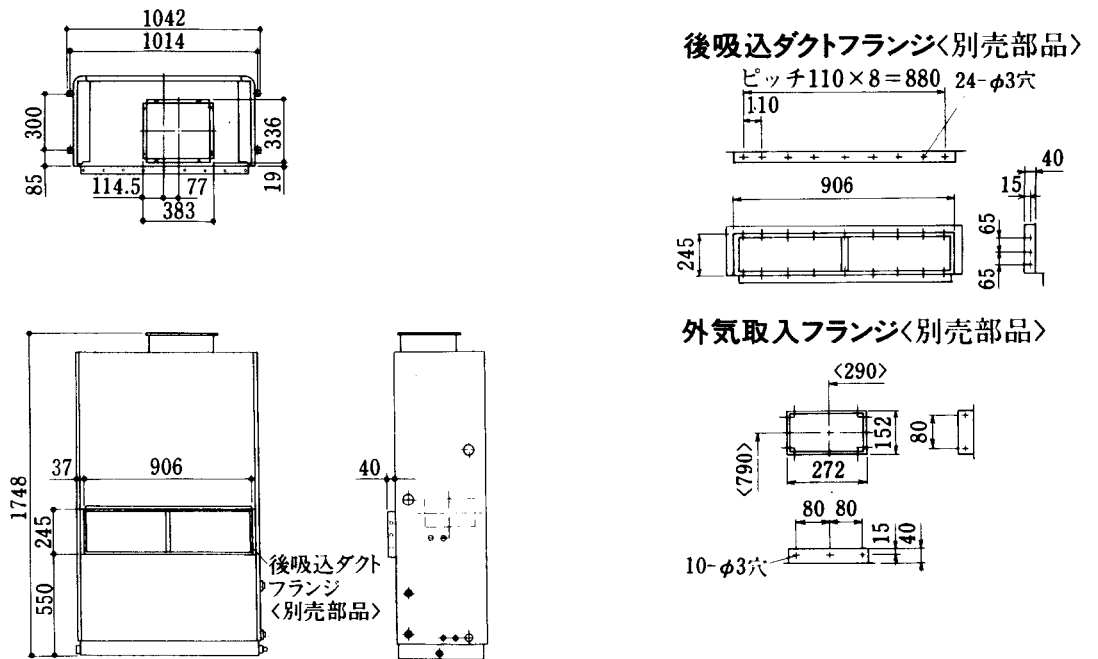
PWH-J160DG-H形

<グリルタイプ>



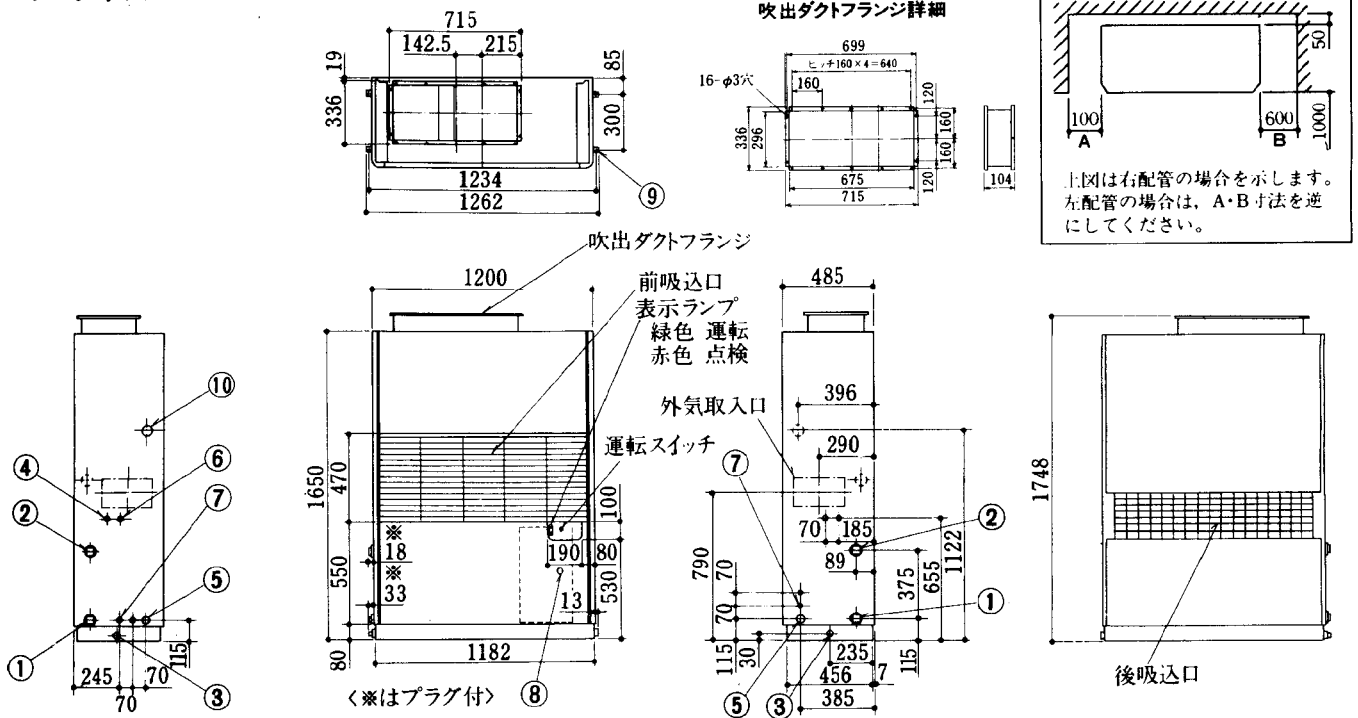
PWH-J160DG-H形

<ダクトタイプ>

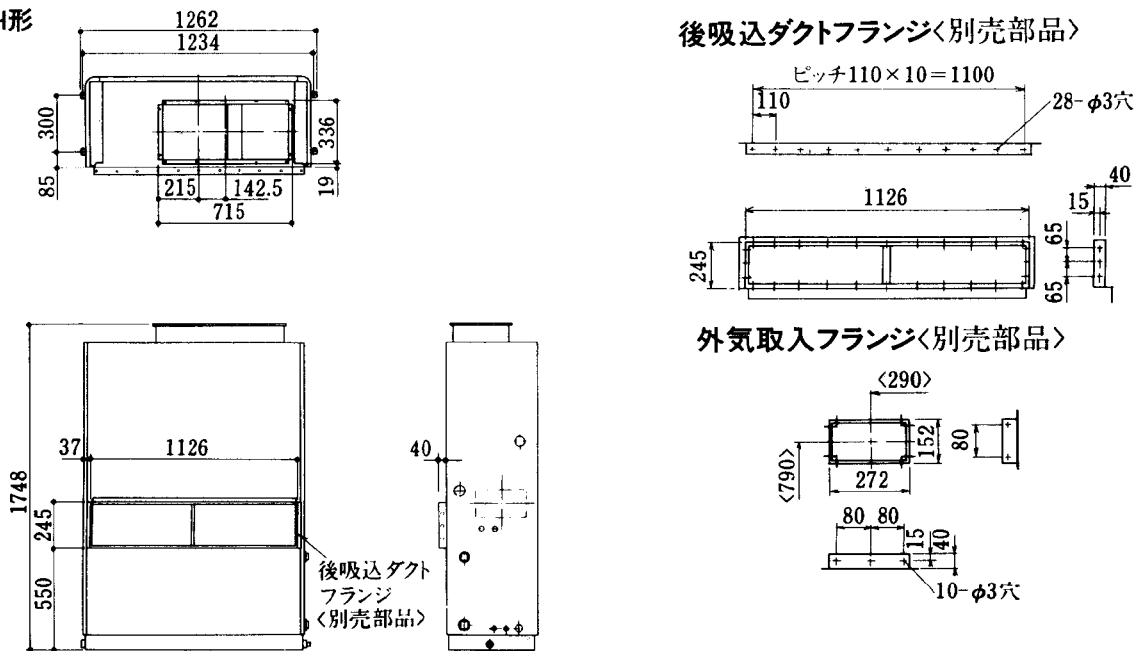


冷却水入口	1 B.....①	電線穴	φ27.....⑦
冷却水出口	1 B.....②	アース端子	5ねじ<電気品箱内>.....⑧
ドレン穴	1 B.....③	基礎ホルト穴	4-φ12.....⑨
加湿器電源穴	φ27.....④	電熱器電源穴	φ52.....⑩
装置電源穴	φ43.....⑤		
加湿器配管			
{ ベーパーパン 高压スプレー式 超音波式 水スプレー式 <蒸気スプレー式> }	1/2B おす .....⑥ 1/2B めす		

PWH-J250DG-H形  
〈グリルタイプ〉

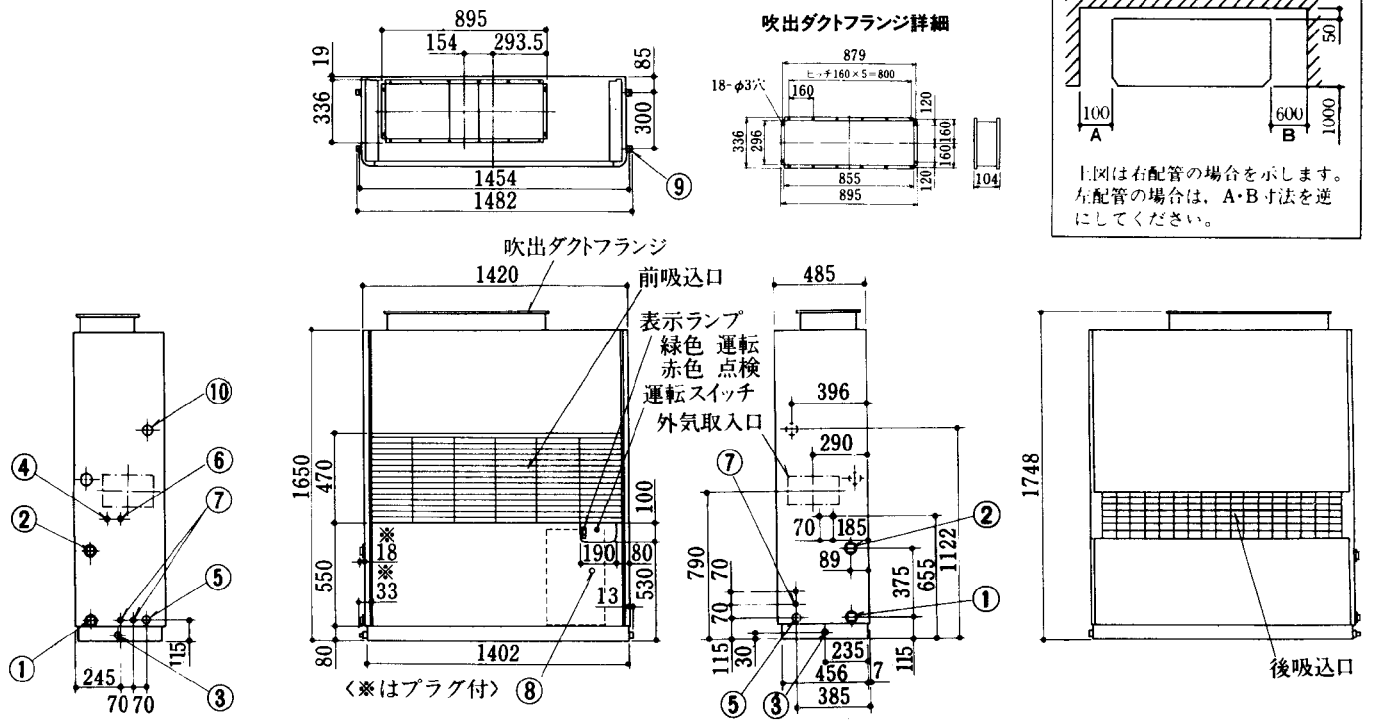


PWH-J250DG-H形  
〈ダクトタイプ〉

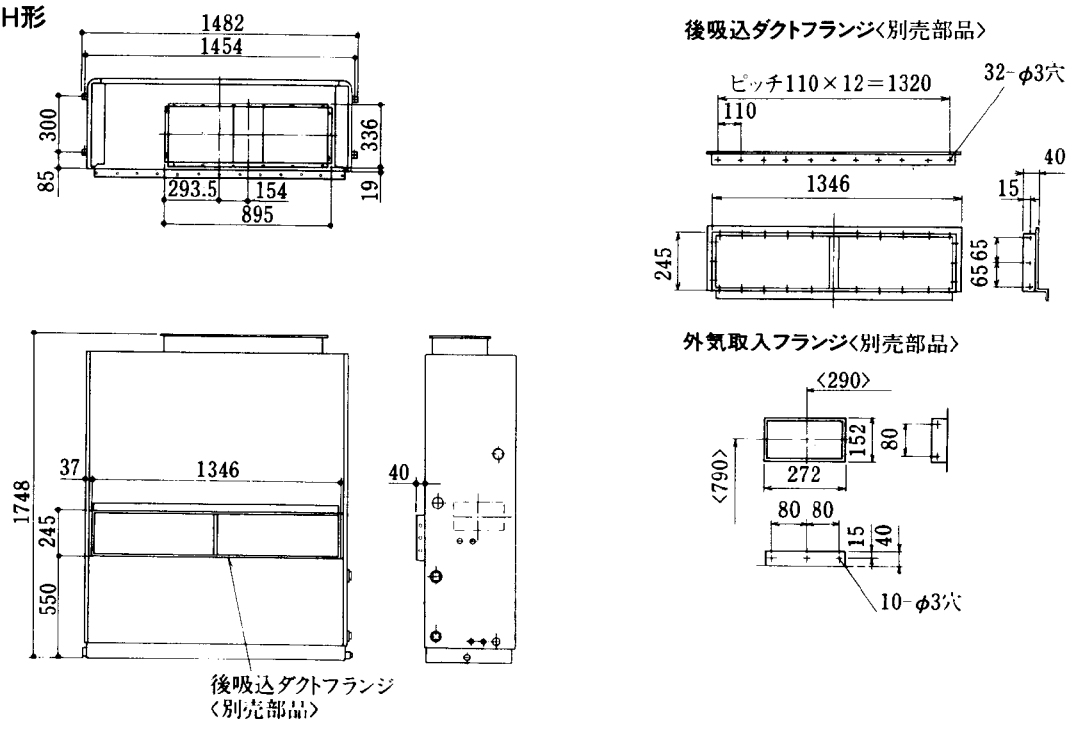


冷却水入口	1½B……………①	電線穴	φ27……………⑦
冷却水出口	1½B……………②	アース端子	5ねじ〈電気品箱内〉…⑧
ドレン穴	1B……………③	基礎ボルト穴	4-φ12……………⑨
加湿器電源穴	φ27……………④	電熱器電源穴	φ52……………⑩
装置電源穴	φ43……………⑤		
加湿器配管			
{ ベーパーパン 高圧スプレー式 超音波式 水スプレー式 蒸気スプレー式 }	1/2Bおす } ……⑥ 1/2Bめす }		

PWH-J315DG-H形  
 <グリルタイプ>

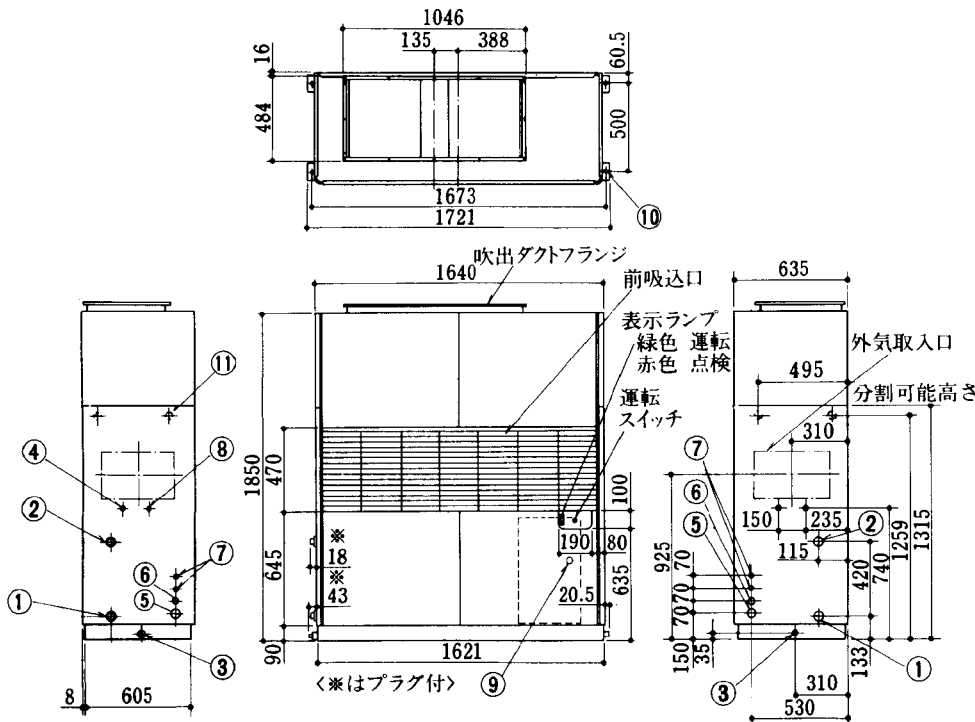


PWH-J315DG-H形  
 <ダクトタイプ>

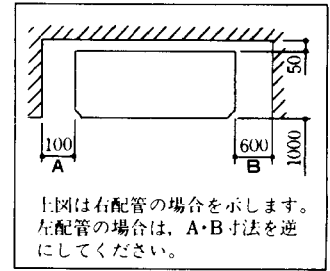


- |   |         |   |        |            |   |
|---|---------|---|--------|------------|---|
| 冷却水入口   | 1¼ B    | ① | 電線穴    | φ27        | ⑦ |
| 冷却水出口   | 1¼ B    | ② | アース端子  | 5ねじ<電気品箱内> | ⑧ |
| ドレン穴  | 1 B     | ③ | 基礎ホルト穴 | 4-φ12      | ⑨ |
| 加湿器電源穴  | φ27     | ④ | 電熱器電源穴 | φ52        | ⑩ |
| 装置電源穴   | φ43     | ⑤ |        |            |   |
| 加湿器配管   |         |   |        |            |   |
| { <ul style="list-style-type: none"> <li>ペーパーパン</li> <li>高圧スプレー式</li> <li>超音波式</li> <li>水スプレー式</li> </ul> } | 1/2B おす | ⑥ |        |            |   |
| <蒸気スプレー式>   | 1/2B めす |   |        |            |   |

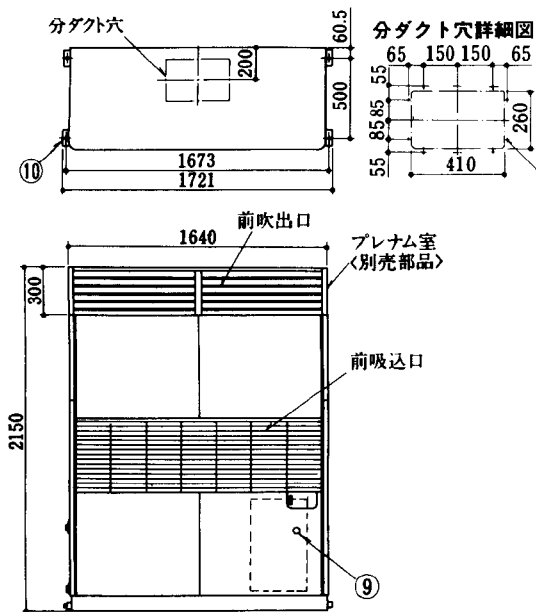
PWH-J500DG形  
 <グリルタイプ>



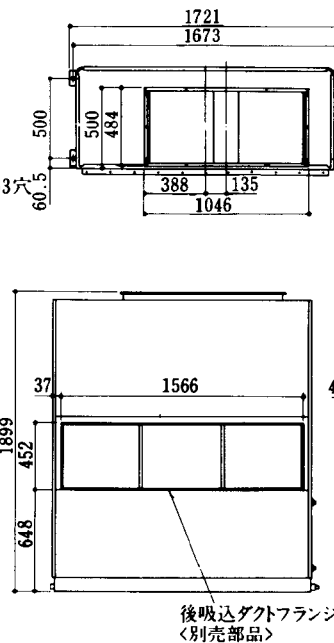
サービススペース



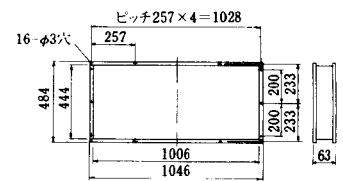
PWH-J500DG形  
 <プレナムタイプ>



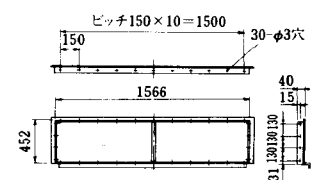
PWH-J500DG形  
 <ダクトタイプ>



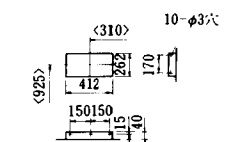
吹出ダクトフランジ詳細



後吸込ダクトフランジ<別売部品>



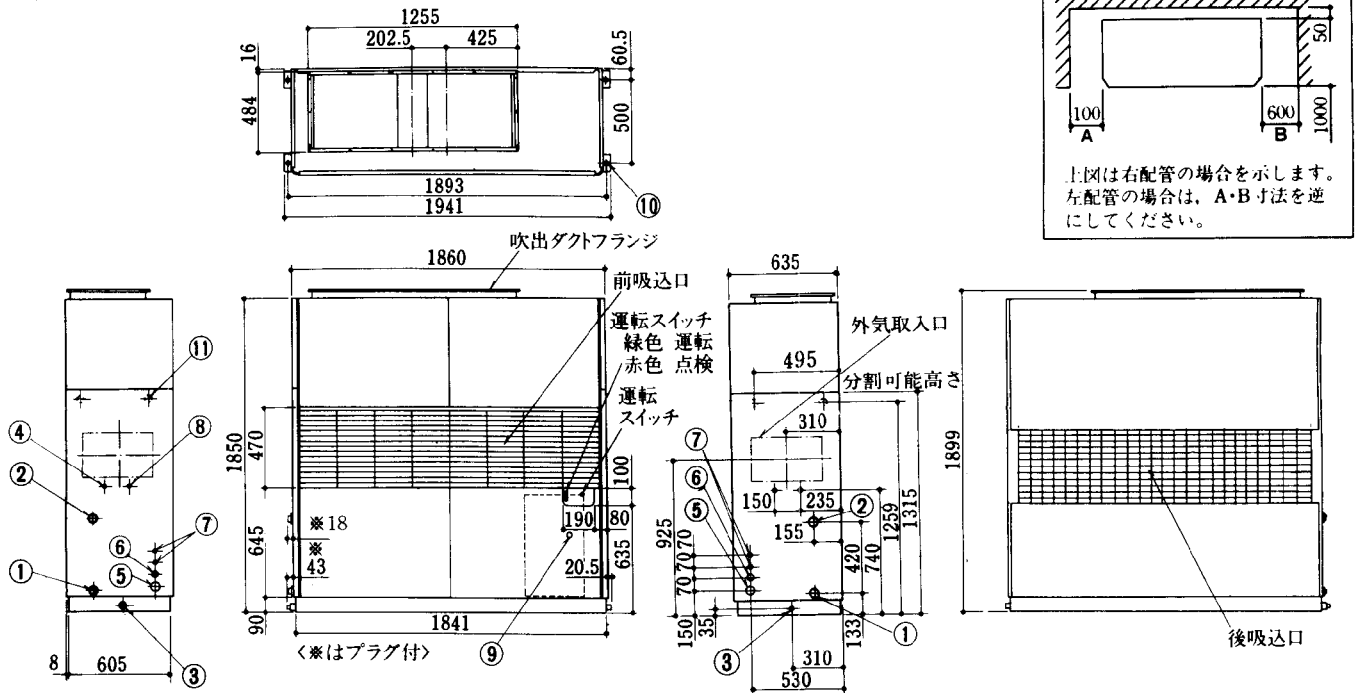
外気取入フランジ<別売部品>



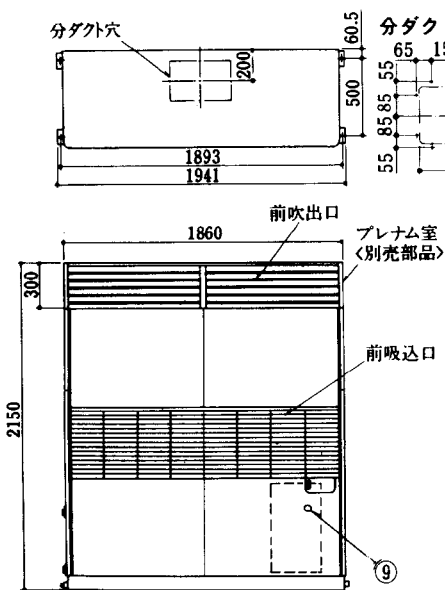
- |  |                  |   |        |            |   |
|--|------------------|---|--------|------------|---|
| 冷却水入口  | 1½B              | ① | 電線穴    | φ37        | ⑦ |
| 冷却水出口  | 1½B              | ② | 電線穴    | φ27        | ⑧ |
| ドレン穴   | 1¼B              | ③ | アース端子  | 5ねじ<電気品箱内> | ⑨ |
| 加湿器電源穴   | φ27              | ④ | 基礎ボルト穴 | 4-φ15      | ⑩ |
| 装置電源穴  | φ52              | ⑤ | 電熱器電源穴 | φ52        | ⑪ |
| 加湿器配管  |                  |   |        |            |   |
| [ペーパーパン]<br>高圧スプレー式<br>超音波式<br>水スプレー式<br><蒸気スプレー式> | 1/2Bおす<br>1/2Bめす | ⑥ |        |            |   |



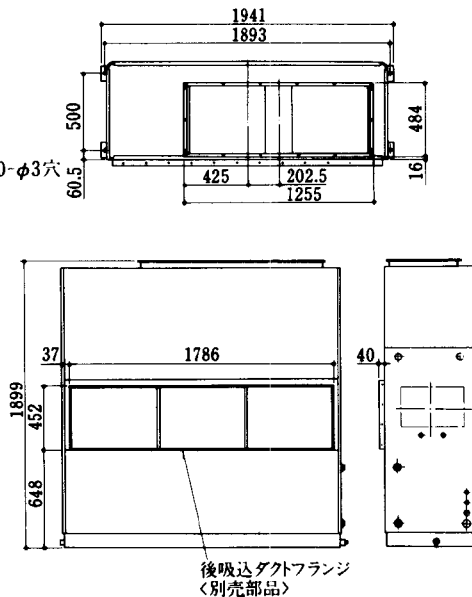
PWH-J630DG形  
〈グリルタイプ〉



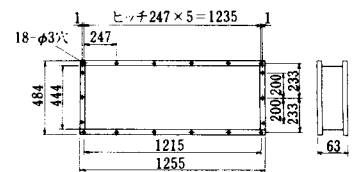
PWH-J630DG形  
〈プレナムタイプ〉



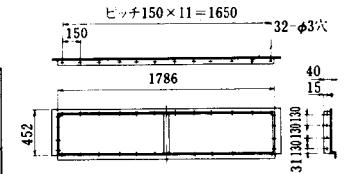
PWH-J630DG形  
〈ダクトタイプ〉



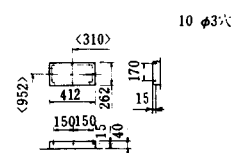
吹出ダクトフランジ詳細



後吸込ダクトフランジ〈別売部品〉

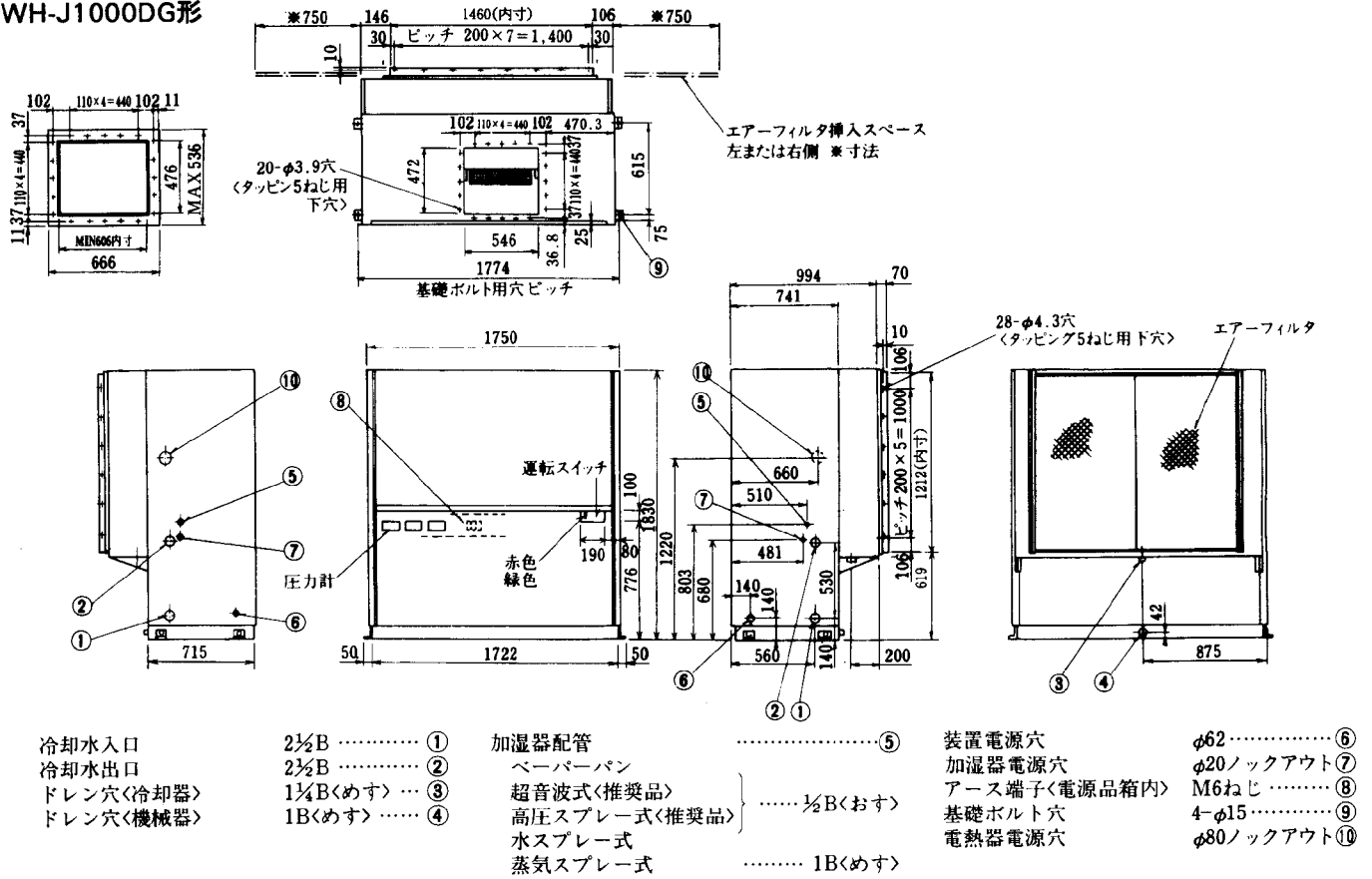


外気取入フランジ〈別売部品〉



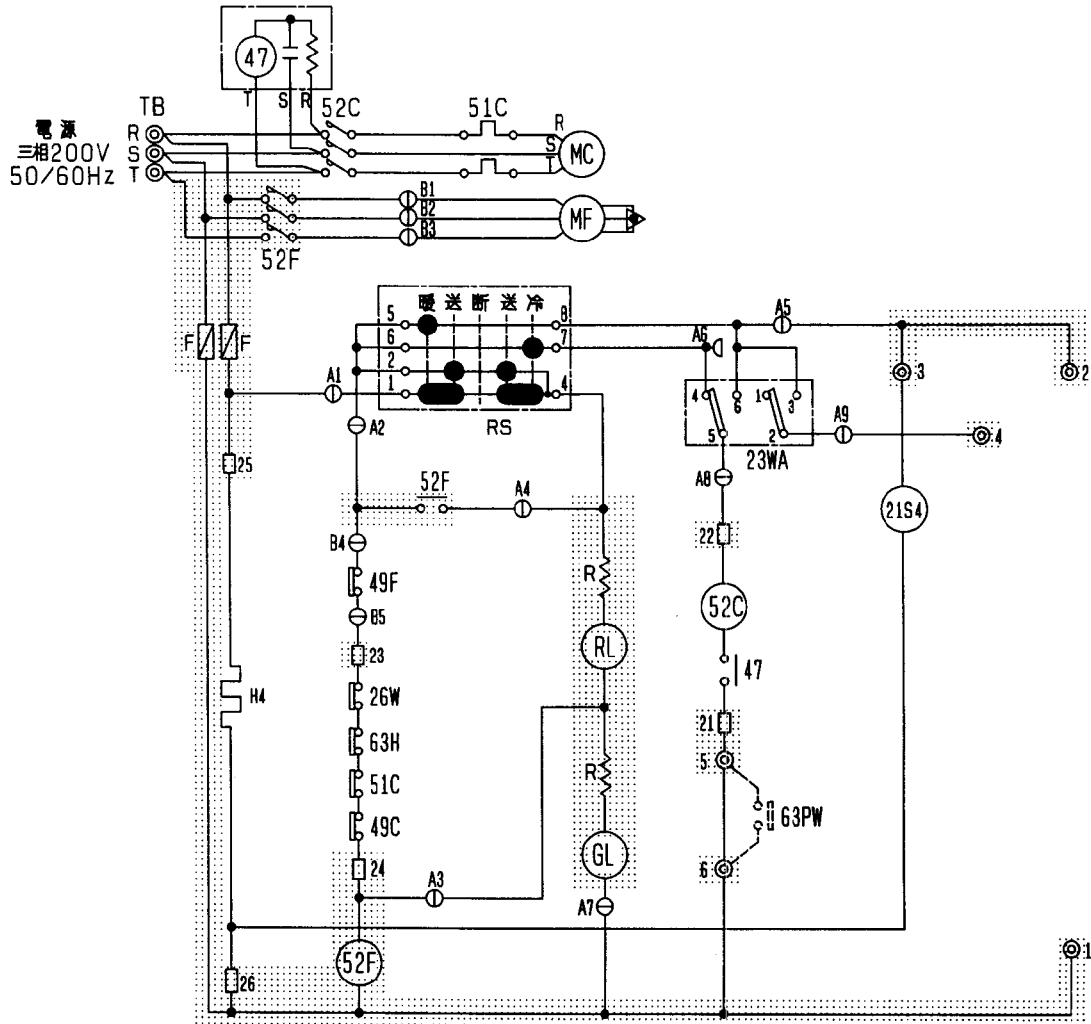
- |           |         |   |        |            |   |
|-----------|---------|---|--------|------------|---|
| 冷却水入口     | 2 B     | ① | 装置電源穴  | φ52        | ⑤ |
| 冷却水出口     | 2 B     | ② | 電線穴    | φ37        | ⑥ |
| ドレン穴      | 1 1/4 B | ③ | 電線穴    | φ27        | ⑦ |
| 加湿器配管     |         |   | 加湿器電源穴 | φ27        | ⑧ |
| ベーパーパン    |         |   | アース端子  | 5ねじ<電気品箱内> | ⑨ |
| 高圧スプレー式   | 1/2Bおす  | ④ | 基礎ボルト穴 | 4-φ15      | ⑩ |
| 超音波式      |         |   | 電熱器電源穴 | φ52        | ⑪ |
| 水スプレー式    |         |   |        |            |   |
| 〈蒸気スプレー式〉 | 1/2Bめす  |   |        |            |   |

PWH-J1000DG形



# 6. 電気配線図及びフローチャート

(1)床置形<PWH形>直吹きタイプ  
PWH-J100A<sub>2</sub>形



## 記号説明

記号欄の〈 〉は別売部品

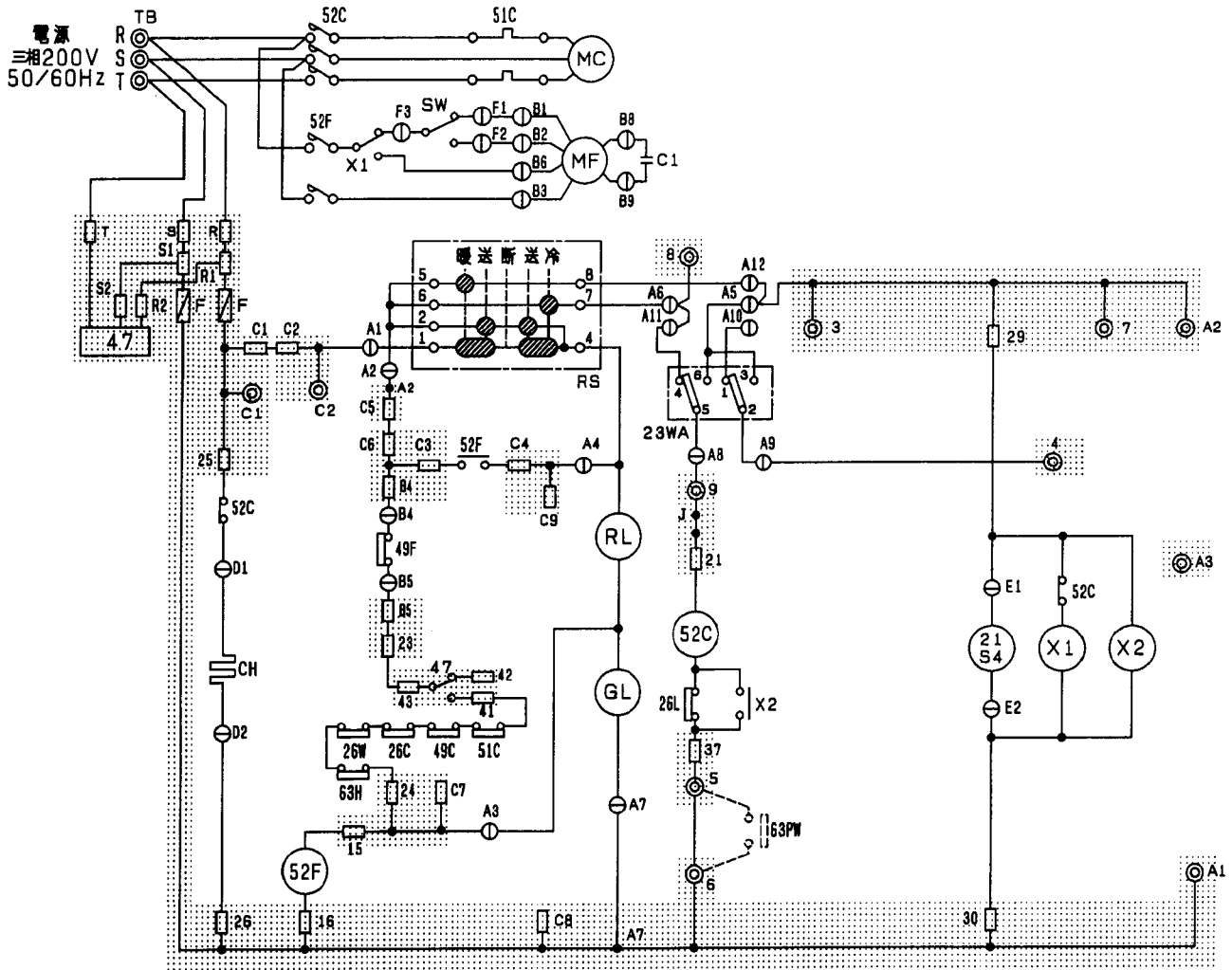
記号	名 称	記号	名 称	記号	名 称
MC	圧縮機用電動機	23WA	温度調節器<自動発停>	F	ヒューズ
MF	送風機用電動機	63H	圧力開閉器<高圧>	RS	ロータリスイッチ
52C	電磁接触器<圧縮機>	47	逆相防止器	TB	電源端子盤
52F	電磁接触器<送風機>	〈63PW〉	圧力開閉器<冷却水圧>	R	抵抗
51C	熱動過電流継電器<圧縮機>	H4	電熱器<クランクケース>	26W	温度開閉器<凍結防止>
49C	熱動温度開閉器<圧縮機>	GL	表示灯<運転>	21S4	電磁弁<四方>
49F	熱動温度開閉器<送風機>	RL	表示灯<点検>		

1. 配線図中○はコネクタ, ◎は端子盤, □は差込端子タブを示します。
2. グレー部分はプリント板を示します。
3. 破線部分は別売品を示します。
4. 電源電線は、必ず正相にて接続してください。  
逆相の場合、逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。  
この場合には必ず電源線を2本入れかえて接続してください。
5. 63PW取付け時は、5~6間の短絡板を取外してください。

項目		形名	PWH-J100A <sub>2</sub>	
分岐回路	電源配線太さ	mm	1.6	
	配器の 配線の場合 遮断合	形 式	NF30-CS<2.5kA> または NF30-SS<5kA> または NF30-SS<10kA>	
		定格電流	A	30
		ヒューズ容量	A	30
	分岐回路 遮断合	開閉器容量	A	30
		形 式		NV30-C<30A>
定格感度			30mA 0.1sec以下	
接地	線太さ	mm	2.0	

1. 配線要領は内線規程<JEAC8001-1990>によってください。
2. 配線太さは、金属管配線の場合の最小太さを示します。
3. ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。

PWH-J160PG形  
PWH-J250PG形  
PWH-J315PG形



記号説明 記号欄の〈 〉は別売部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	23WA	温度調節器<自動発停>	47	逆相防止器
MF	送風機用電動機	63H	圧力開閉器<高压>	GL	表示灯<点検>
52C	電磁接触器<圧縮機>	26C	温度開閉器<吐出温度>	RL	表示灯<点検>
52F	電磁接触器<送風機>	26L	温度開閉器<凍結防止>	TB	電源端子盤
51C	熱動過電流継電器<圧縮機>	F	ヒューズ	<63PW>	圧力開閉器<冷却水圧>
49C	熱動温度開閉器<圧縮機>	RS	ロータリスイッチ	C	コンデンサ<送風機>
49F	熱動温度開閉器<送風機>	CH	電熱器<クランケース>	SW	切換スイッチ<強弱>
26W	温度開閉器<凍結防止>	21S4	電磁弁<四方>	X1・2	補助継電器

- 注1. 配線図中○はコネクタ, ◎は端子台, □は差込端子タブを示します。  
 2. グレー部分は、プリント板を示します。  
 3. 電源電線は、必ず正相にて接続してください。  
 逆相の場合は、逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。この場合には、必ず電源線を2本入れかえて接続してください。  
 4. 63PW取付時は、5・6間の短絡板を取外してください。

項目	形名	PWH-J160PG	PWH-J250PG	PWH-J315PG
電源配線太さ	mm <sup>2</sup>	5.5<23m>	8.0<26m>	22<39m>
	形 式	NF50-CS<5kA> または NF50-SS<10kA>	NF60-CS<5kA> または NF60-SS<10kA>	NF100-CS<25kA> または NF100-SS<50kA>
配線の 遮断 形	遮断容量	50	60	100
	ヒューズ容量	50	75	100
開閉器 の 形	開閉器容量	60	100	100
	形 式	NV50-C<50A>	NV60-C<60A>	NV100 C<100A>
遮断 の 形	遮断感度	30mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下
	接 地 線 太 さ	mm <sup>2</sup> 3.5	5.5	5.5

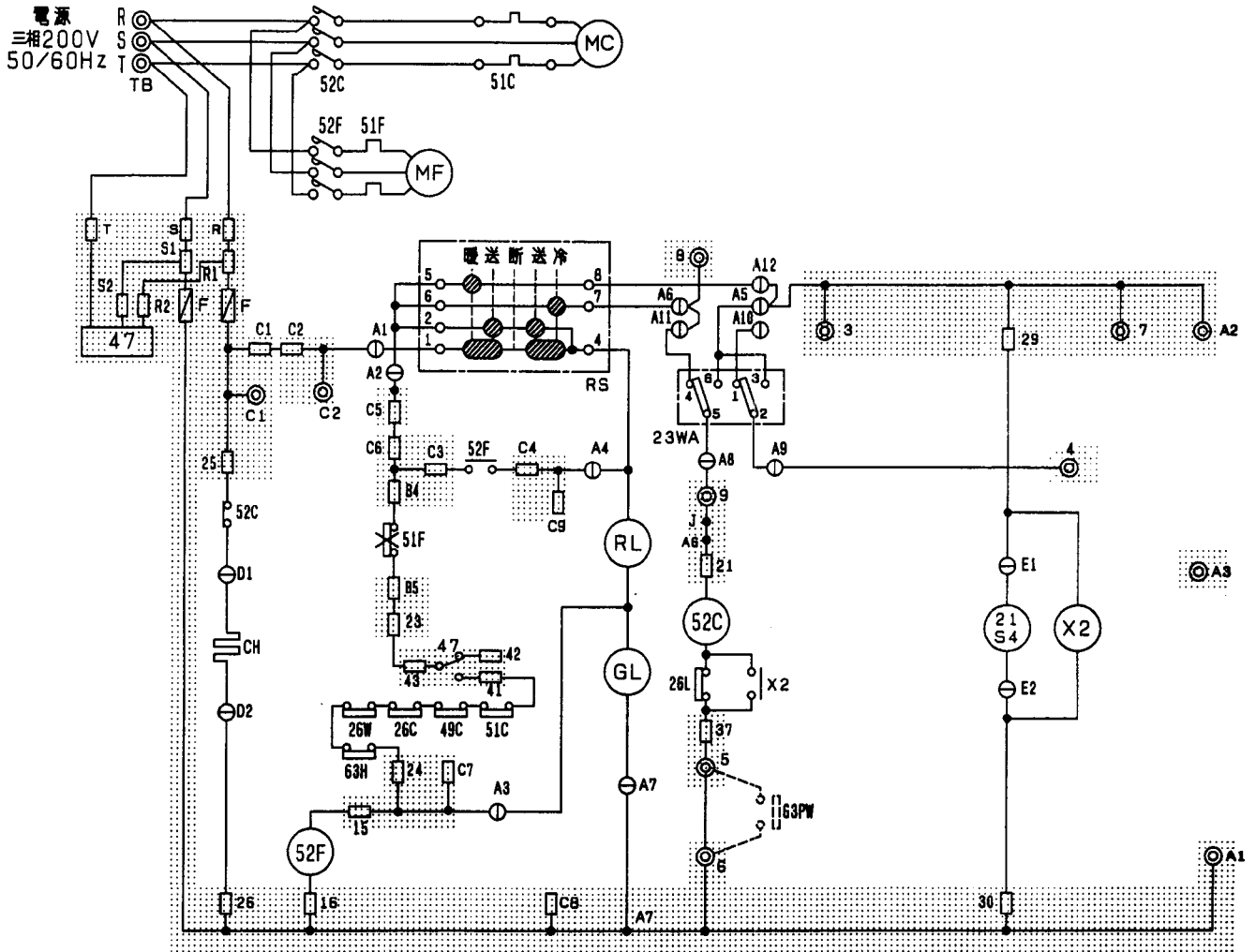
- 注1. 配線要領は内線規程<JEAC8001-1990>によってください。  
 2. 電線太さは金属管配線、合成樹脂管配線<挿入電線数3本以下>の場合の最小値を示します。  
 3. 電線太さ欄の〈 〉内は電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。〈 〉内数値より、こう長が長くなる場合は1段太い電線を使用してください。  
 4. ヒューズはB種ヒューズ使用の場合を示します。  
 5. 別売に用意していますペーパーパン・電気ヒータを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は、電源配線太さ及び開閉器遮断器容量の再選定が必要となります。

(2)直吹・ダクト兼用タイプ<PWH形>

PWH-J160DG-H形

PWH-J250DG-H形

PWH-J315DG-H形



記号説明

記号欄の<>は別売部品

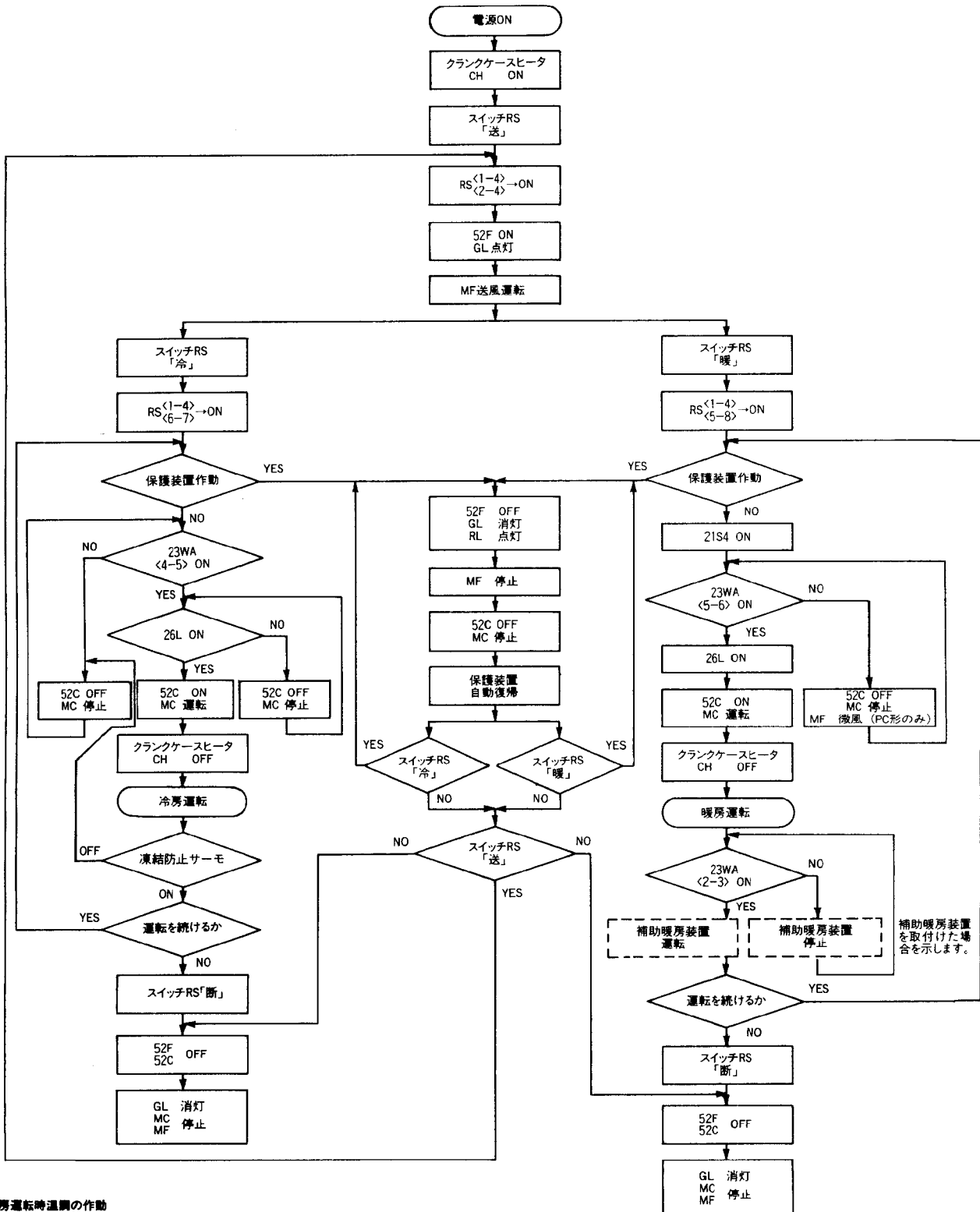
記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	23WA	温度調節器<自動発停>	47	逆相防止器
MF	送風機用電動機	63H	圧力閉閉器<高圧>	GL	表示灯<運転>
52C	送風機用電動機	26C	温度閉閉器<吐出温度>	RL	表示灯<点検>
52F	電磁接触器<送風機>	26L	温度閉閉器<凍結防止>	TB	電源端子盤
51C	熱動過電流継電器<圧縮機>	26W	温度閉閉器<凍結防止>	<63PW>	圧力閉閉器<冷却水圧>
49C	熱動温度閉閉器<圧縮機>	RS	ロータリスイッチ	21S4	電磁弁<四方>
51F	熱動過電流継電器<送風機>	CH	電熱器<クランクケース>	F	ヒューズ
				X2	補助継電器

- 注1. 配線図中○はコネクタ, ◎は端子台, □は差込端子タブを示します。  
 2. グレー部分は、プリント板を示します。  
 3. 電源電線は、必ず正相にて接続してください。  
 逆相の場合は、逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。  
 この場合には、必ず電源線を2本入れかえて接続してください。  
 4. 63PW 取付け時は、5~6間の短絡板を取外してください。

項目	形名	PWH-J160DG-H	PWH-J250DG-H	PWH-J315DG-H			
室内送風機電動機出力	kW	0.75	1.5	1.5, 2.2			
電源配線太さ	mm	5.5<23m>	8.0<26m>	14<35m>			
分岐回路	配器の場合 遮断形	NF50-CS<5kA> または NF50-SS<10kA>	NF60-CS<5kA> または NF60-SS<10kA>	NF100-CS<25kA> または NF100-SS<50kA>			
		定格電流	A	50	60	75	100
	分岐回路 遮断形	ヒューズ容量	A	50	75	75	100
		閉閉器容量	A	60	100	100	100
分岐回路 遮断形	配器の場合 遮断形	形	NV50-C<50A>	NV60-C<60A>	NV100-C<75A>	NV100-C<100A>	
		定格感度	30mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下	
接地線太さ	mm	3.5	5.5	5.5	5.5		

- 注1. 配線要領は内線規程<JEAC8001-1990>によってください。  
 2. 電線太さは金属管配線、合成樹脂管配線<挿入電線数3本以下>の場合の最小値を示します。  
 3. 電線太さ欄の<>内は電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。<>内数値より、こう長が長くなる場合は1段太い電線を使用してください。  
 4. ヒューズはB種ヒューズ使用の場合を示します。  
 5. 別売にて用意していますペーパーパン・電気ヒータを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は、電源配線太さ及び閉閉器遮断器容量の再選定が必要となります。

PWH-J160・J250・J315DG-H形  
PWH-J160・J250・J315PG形



●冷房運転時温度の作動

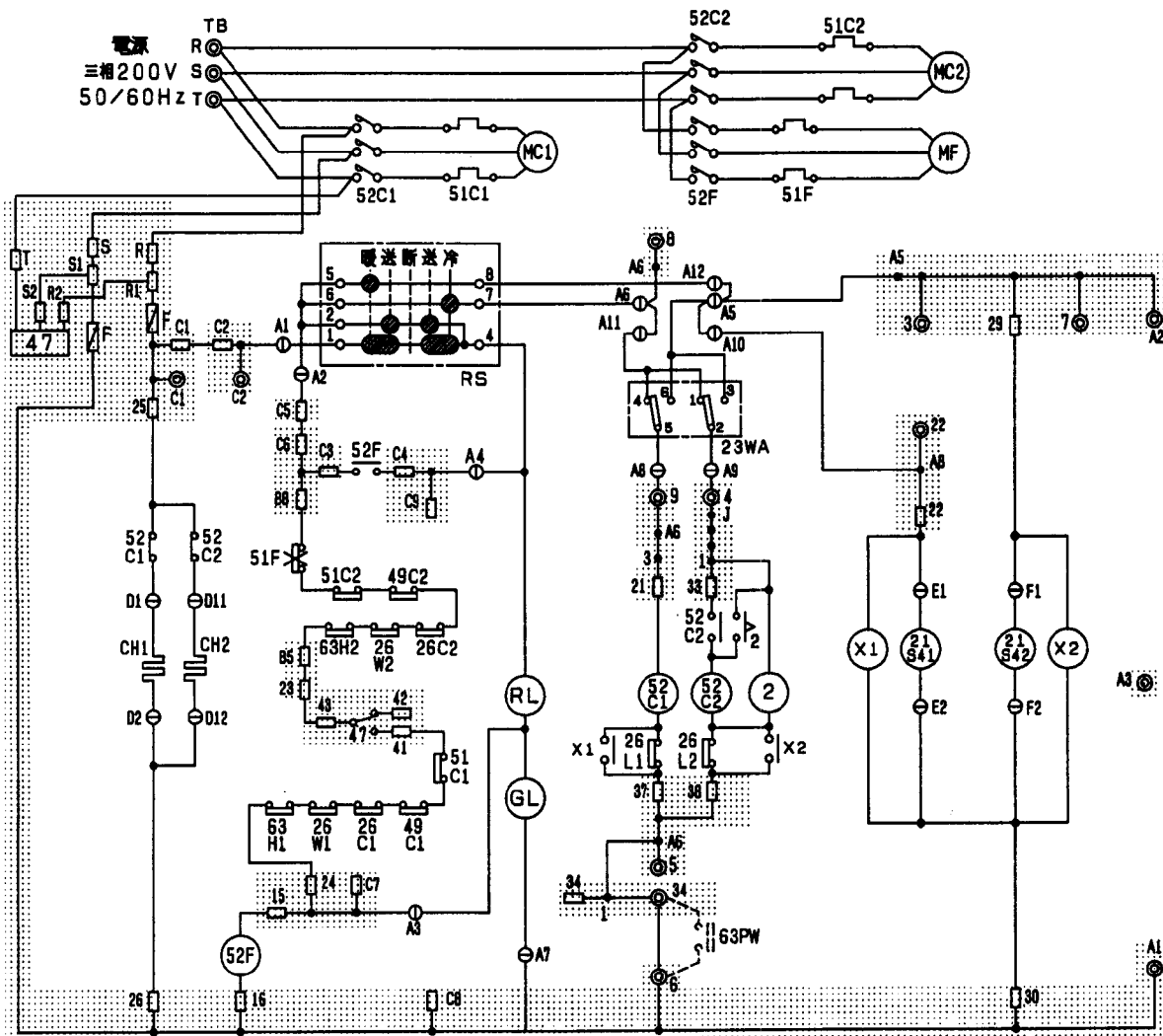
室温	室内温度				
	低	15	20	25	高
23WA<4-5>	<17℃~30℃>				
	OFF ← → ON 圧縮機				

●暖房運転時温度の作動

室温	室内温度				
	低	15	20	25	高
23WA<5-6>	<19℃~32℃>				
	圧縮機 ON → → OFF				
23WA<2-3>	<17℃~30℃>				
	補助ヒータ ON ← → OFF ※別売補助電熱機器				

注. 室温の温度はOFFするときの温度です。<ディファレンシャル2deg>

PWH-J500DG形  
PWH-J630DG形



記号説明 記号欄の<>は別売部品

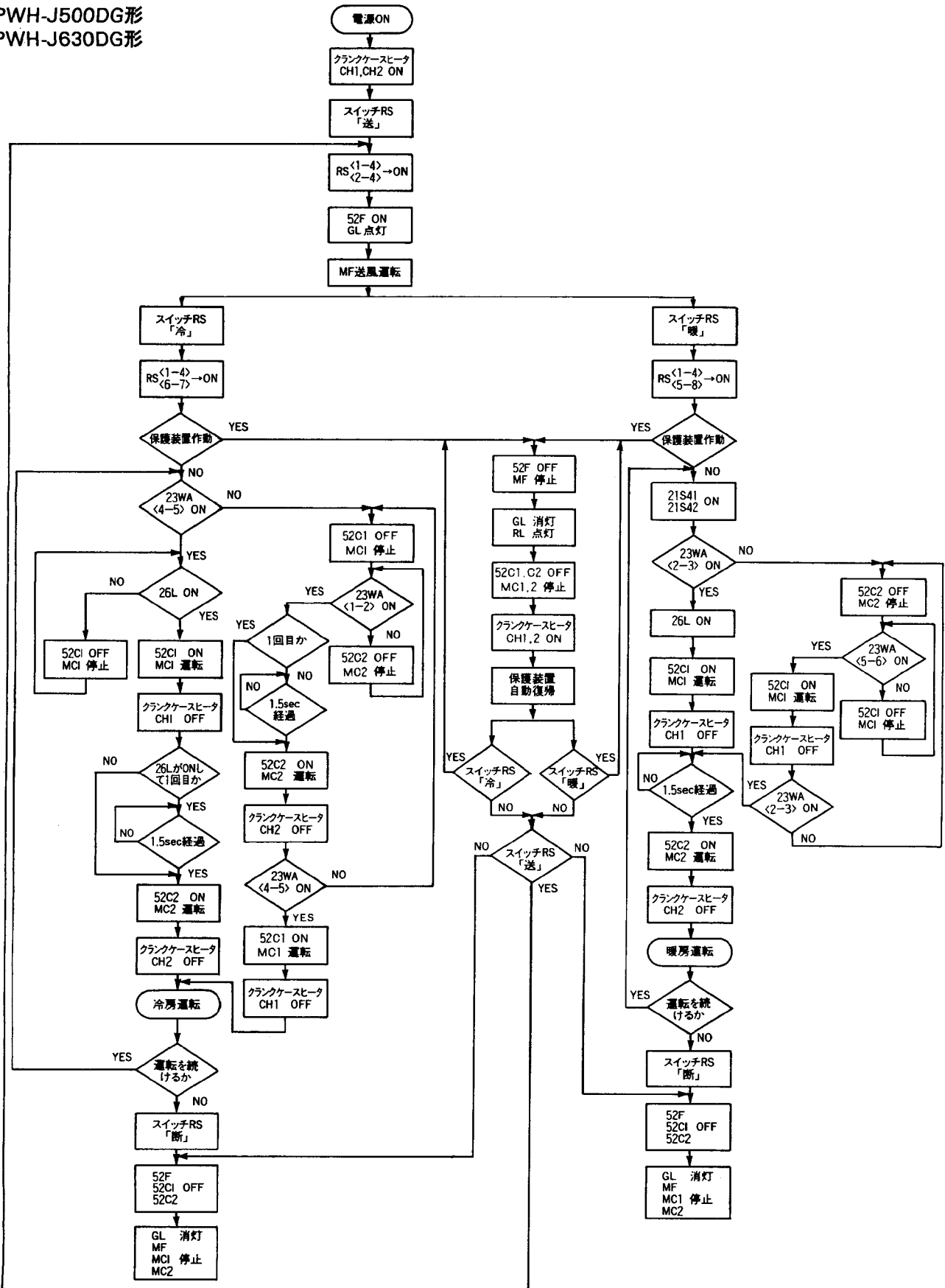
記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC1,2	圧縮機用電動機	23WA	温度調節器<自動発停>	47	逆相防止器
MF	送風機用電動機	63H1,2	圧力閉閉器<高圧>	GL	表示灯<運転>
52C1,2	電磁接点器<圧縮機>	26C1,2	温度閉閉器<吐出温度>	RL	表示灯<点検>
52F	電磁接点器<送風機>	26L1,2	温度閉閉器<凍結防止>	TB	電源端子盤
51C1,2	熱動過電流継電器<圧縮機>	F	ヒューズ	<63PW>	圧力閉閉器<冷却水圧>
49C1,2	熱動温度閉閉器<圧縮機>	RS	ロータリスイッチ	2	限時継電器
51F	熱動過電流継電器<送風機>	CH1,2	電熱器<クランクケース>	X1・2	補助継電器
26W1,2	温度閉閉器<凍結防止>	21S41,42	電磁弁<四方>		

- 注. 1. 配線図中○はコネクタ, ⊙は端子台, □は差込端子タブを示します。  
 2. グレー部分は、プリント板を示します。  
 3. 電源電線は、必ず止相にて接続してください。  
 逆相の場合は、逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。この場合には、必ず電源線を2本入れかえて接続してください。  
 4. 63PW取付け時は、6-34間の短絡線を取外してください。

項目	形名	PWH-J500DG	PWH-J630DG	
室内送風機電動機出力	kW	2.2	3.7	
電源配線太さ	mm	30<41m>	38<47m>	
分岐回路	配線の場 合遮断 形	NF100-CS<25kA> または NF100-SS<50kA>	NF225-CS<30kA> または NF225-SS<50kA>	
		NF225-CS<30kA> または NF225-SS<50kA>	NF225-CS<30kA> または NF225-SS<50kA>	
	定格電流	A	100	125
	ヒューズ容量	A	100	150
閉閉器容量	A	100	200	
	形	NV100-C<100A>	NV225-C<125A>	
定格感度		100mA 0.1sec以下	100~200mA 0.1sec以下	
接地線太さ	mm	5.5	8.0	

- 注. 1. 配線要領は内線規程<JEAC8001-1990>によってください。  
 2. 電線太さは金属管配線、合成樹脂管配線<挿入電線数3本以下>の場合の最小値を示します。  
 3. 電線太さ欄の<>内は電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。<>内数値より、  
 こう長が長くなる場合は1段太い電線を使用してください。  
 4. ヒューズはB種ヒューズ使用の場合を示します。  
 5. 別売にて用意していますペーパーパン・電気ヒータを組み込んでユニット本体と同一電源  
 にする場合は、電源配線太さ及び閉閉器遮断器容量の再選定が必要となります。

PWH-J500DG形  
PWH-J630DG形



●冷房運転時温度調節の作動

室温	室内温度					
	低	15	20	25	30	高
23WA<4-5>				<17℃~30℃>		
				OFF ← →	No.1圧縮機	
23WA<1-2>				<15℃~28℃>		
				OFF ← →	No.2圧縮機	

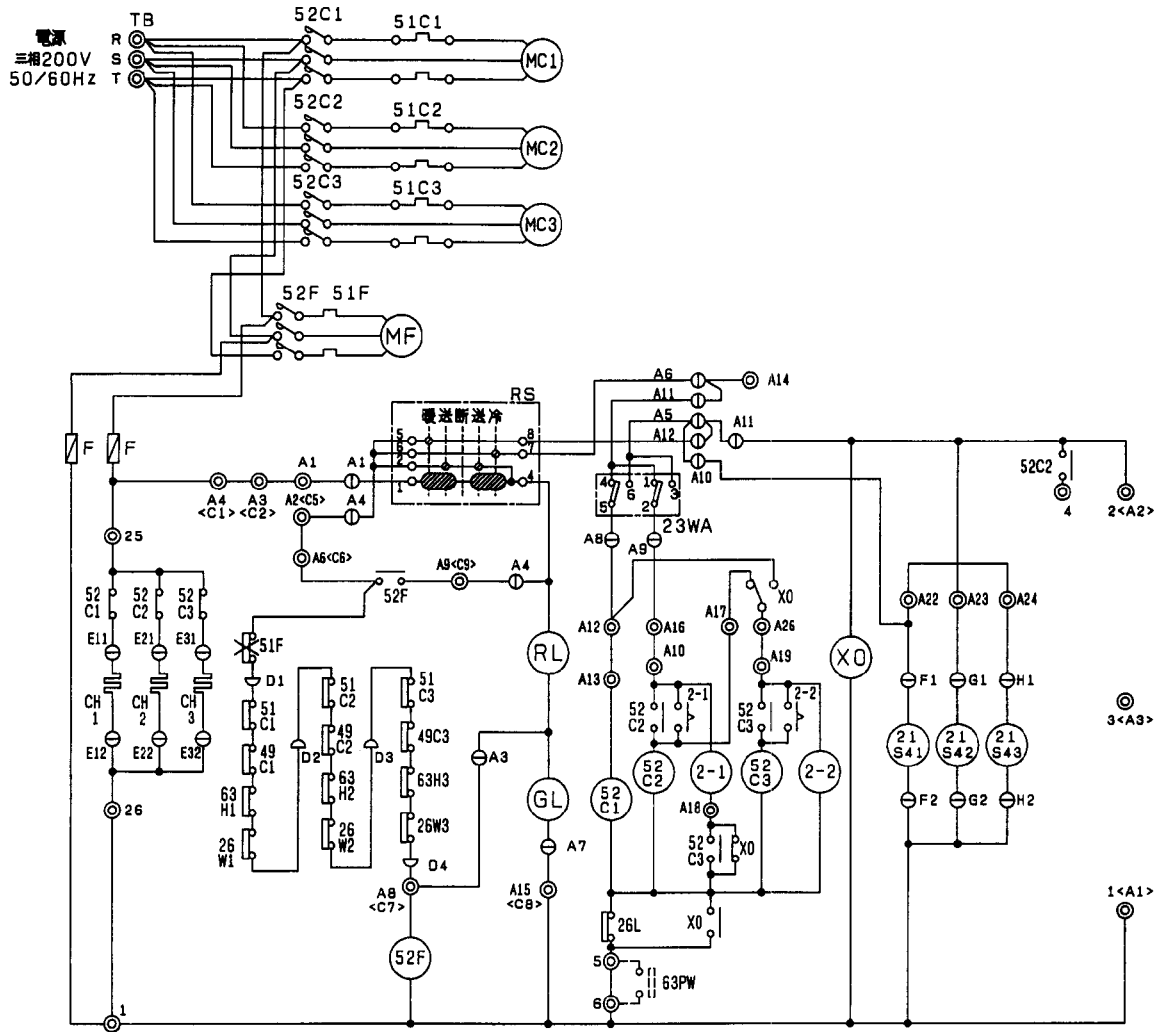
●暖房運転時温度調節の作動

室温	室内温度					
	低	15	20	25	30	高
23H			19.5			
			補助ヒータON ←	→OFF	※別売補助電熱機器	
			<19℃~32℃>			
23WA<5-6>			No.1圧縮機	ON ←	→OFF	
				<17℃~30℃>		
23WA<2-3>			No.2圧縮機	ON ←	→OFF	

注. 温度調節の温度はOFFするときの温度です.<デリアレンシャル2deg>



PWH-J1000DG 形



記号説明

記号欄の < > は別売部品

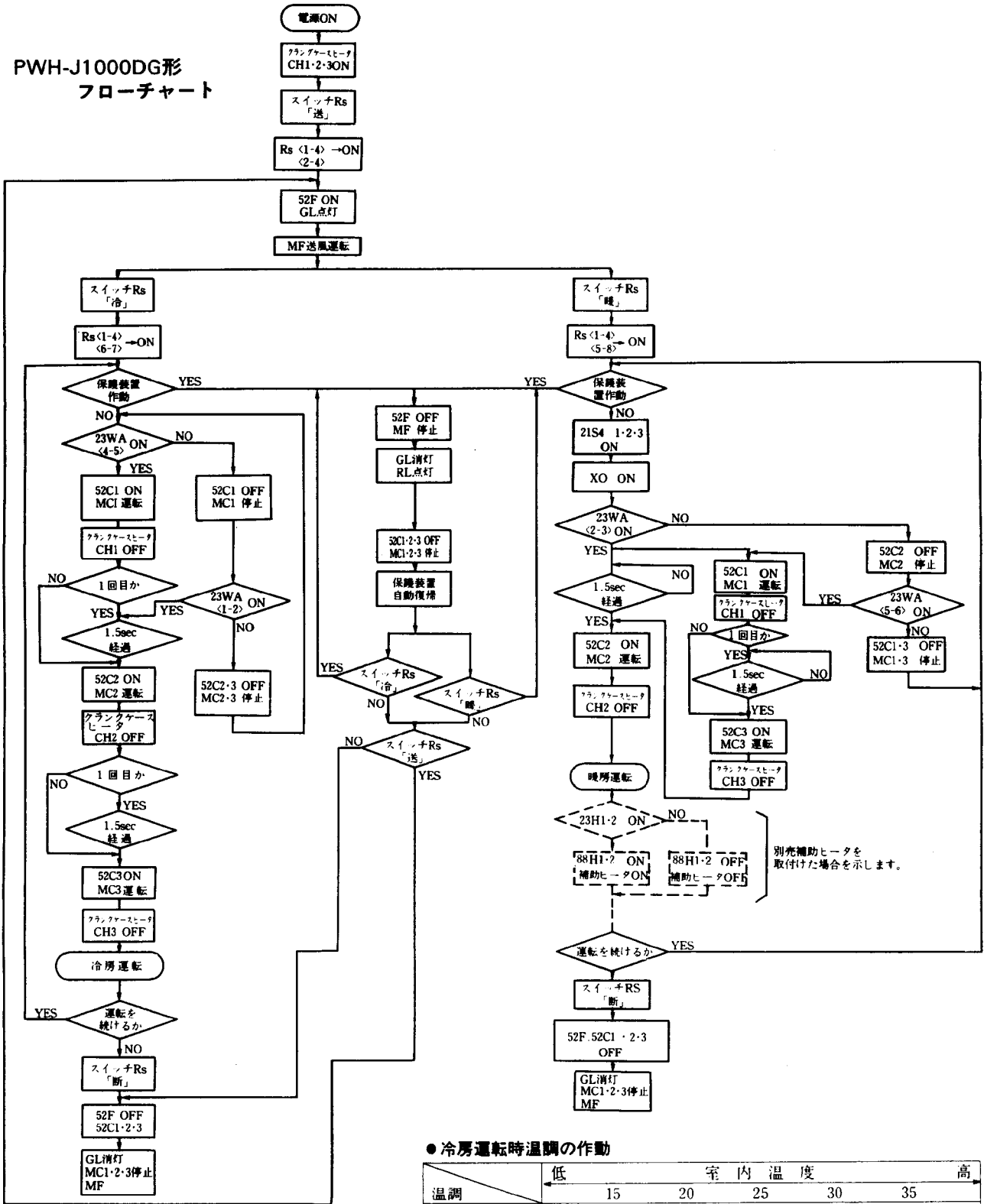
記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC1,2,3	圧縮機用電動機	23WA	温度調節器<自動発停>	21S41,2,3	電磁弁<四方>
MF	送風機用電動機	63H1,2,3	圧力開閉器<高压>	GL	表示灯<運転>
52C1,2,3	電磁接触器<圧縮機>	2-1,2	限時断電器	RL	表示灯<点検>
52F	電磁接触器<室内送風機>	X0	補助継電器	TB	電源端子盤
51C1,2,3	熱動過電流継電器<圧縮機>	F	ヒューズ	<63PW>	圧力開閉器<冷却水圧>
49C1,2,3	熱動温度開閉器<圧縮機>	RS	ロータリスイッチ	26W1,2,3	温度開閉器<凍結防止>
51F	熱動過電流継電器<室内送風機>	CH1,2,3	電熱器<クランクケース>	26L	温度開閉器<凍結防止>

- 注.1. 配線図中○はコネクタ, ⊙は端子台, □は差込端子タブを示します。  
 2. 63PW取付け時は, 5-6間の短絡線を取外してください。  
 3. 51Fにより異常停止した場合は, 異常を取り除いた後, 手動でリセットしてください。

項目	形名	PWH-J1000DG
電源配線太さ	mm	80
分岐	配器の場合	NF225-CS<30kA> または NF225-SS<50kA>
	配器の場合	定格電流 A 200
回路	ヒューズ容量	A 200
	開閉器容量	A 200
接地	形式	NV225-C<200A>
	定格感度	100~200mA 0.1sec以下
接地線太さ	mm	22

- 注. ※1. 電線太さは金属配線の場合の最小太さを示します。  
 ※2. B種ヒューズを使用する場合について示します。

PWH-J1000DG形  
フローチャート



● 冷房運転時温調の作動

温調	室内温度					
	低	15	20	25	30	高
23WA<4-5>					<17°~30°> OFF← →ON	No.1圧縮機
23-WA<1-2>					<15°~28°> OFF← →ON	No.2・3圧縮機

● 暖房運転時温調の作動

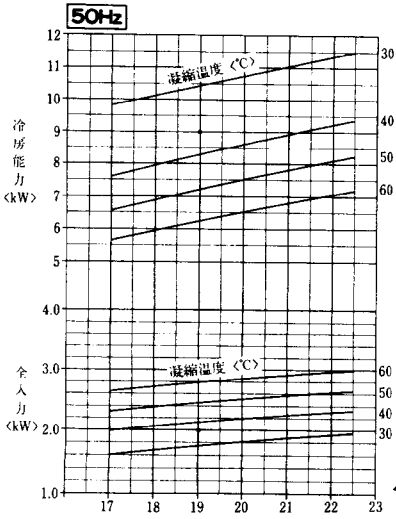
温調	室内温度					
	低	15	20	25	30	高
23WA<5-6>			19.5		<19°~32°> ON← →OFF	No.1・3圧縮機
23WA<2-3>					<17°~30°> ON← →OFF	No.2圧縮機

注. 温調の温度はOFFするときの温度です。<ディファレンシャル2deg>

# 7. 能力線図

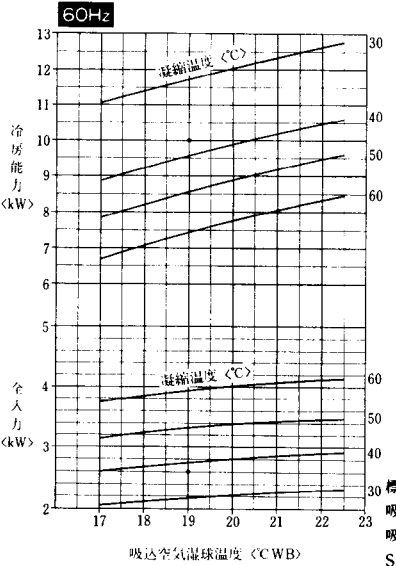
## (1)直吹きタイプ<PWH形>

PWH-J100A<sub>2</sub>形  
冷房能力線図



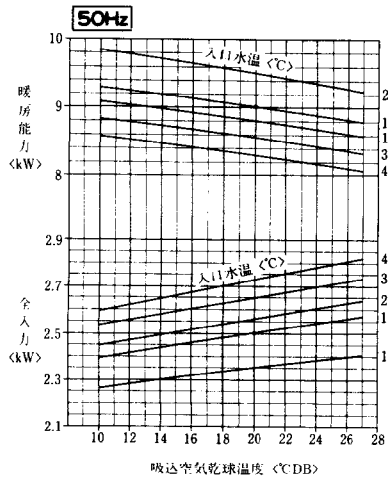
吸込空気湿球温度 <°CWB>  
吸込空気湿球温度 <°CWB>  
標準条件のときのSHF  
吸込空気乾球温度 27°C  
吸込空気湿球温度 19°C  
SHF = 0.65

### 冷房能力線図

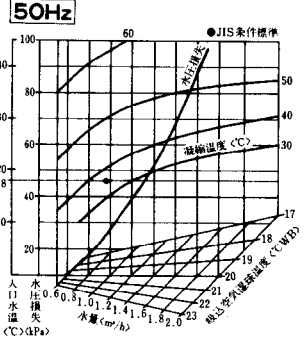


標準条件のときのSHF  
吸込空気乾球温度 27°C  
吸込空気湿球温度 19°C  
SHF = 0.67

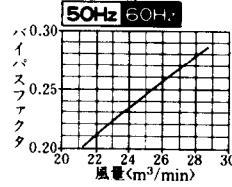
### 暖房能力線図



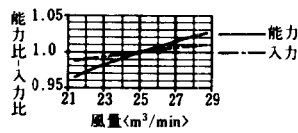
### 凝縮器特性線図



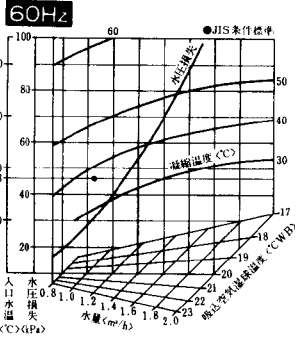
### バイパスファクタ線図



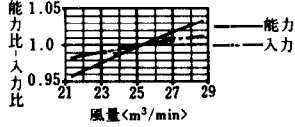
### 風量補正線図



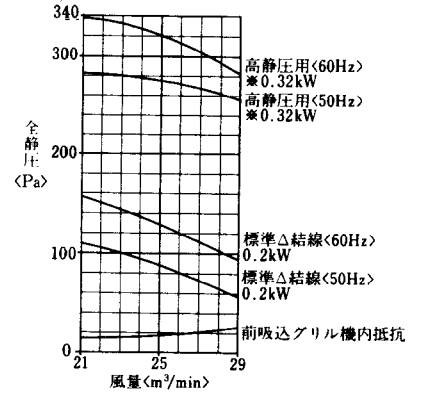
### 凝縮器特性線図



### 風量補正線図

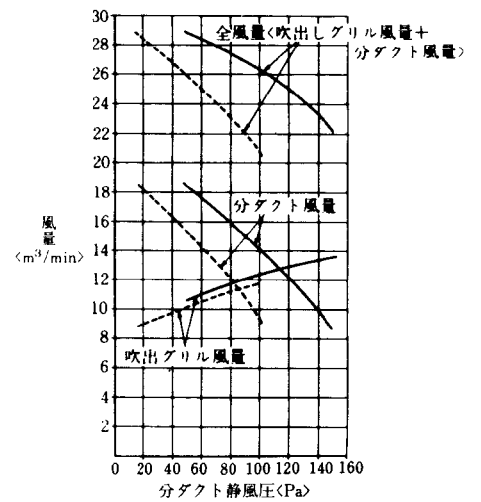


### 送風機性能線図



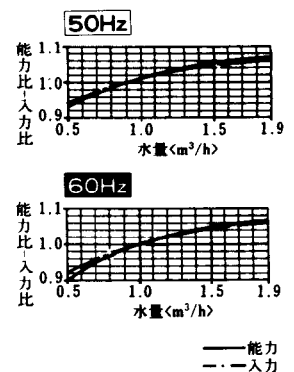
注: \*印は高静圧用電動機使用。

### 分ダクト静風圧-風量線図<Δ結線>

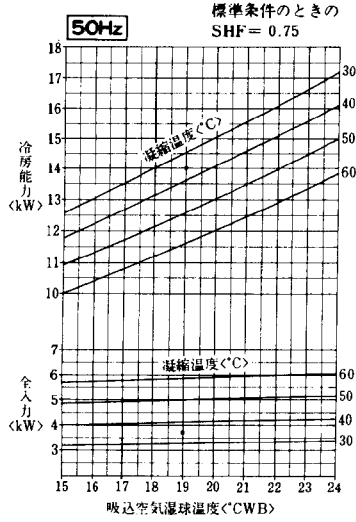


分ダクト風量  
吹出グリル風量  
(注) 縦図は吹出グリル横ルーバを3枚閉の位置にして分ダクトに静風圧を加えた時の風量である。

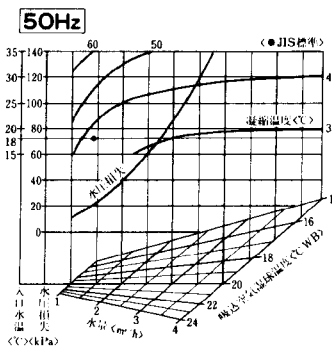
### 水量補正線図<バイパスOFF時>



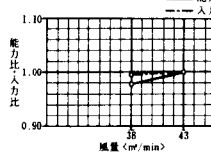
**PWH-J160PG形  
冷房能力線図**



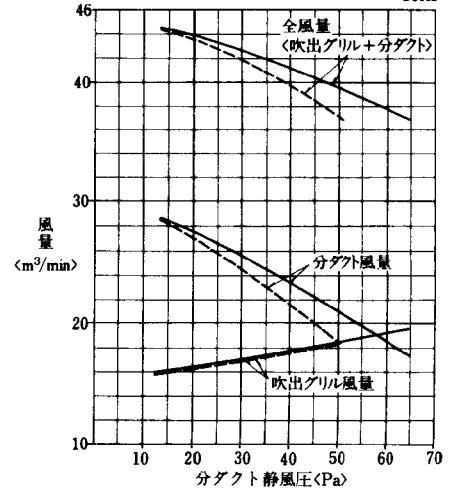
**凝縮器特性線図**



**風量補正線図**

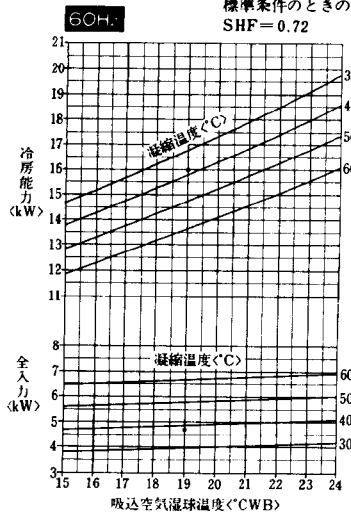


**送風機性能線図**

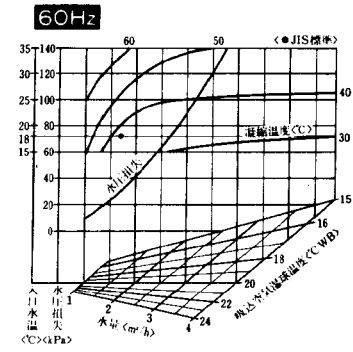


注1. 線図は吹出グリル横ルーバを上から2枚閉の位置にして、分ダクトに静風圧を加えた時の風量です。  
注2. 線図は強風量時を示す。分ダクト使用時は弱風量使用禁止のこと。

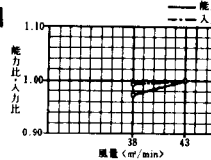
**冷房能力線図**



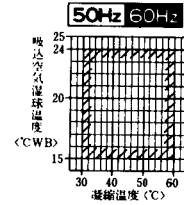
**凝縮器特性線図**



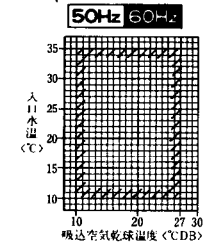
**風量補正線図**



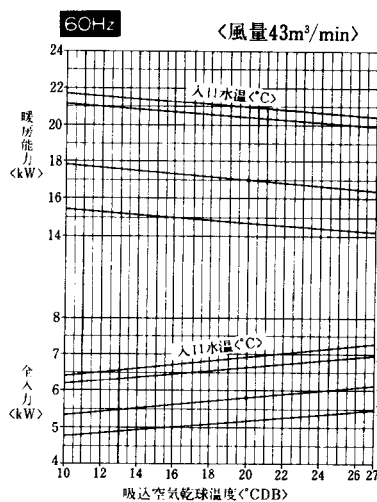
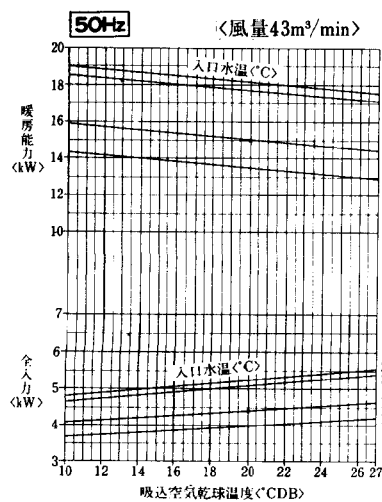
**冷房運転温度範囲**



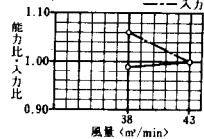
**暖房運転温度範囲**



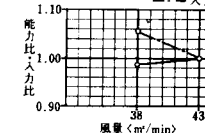
**暖房能力線図**



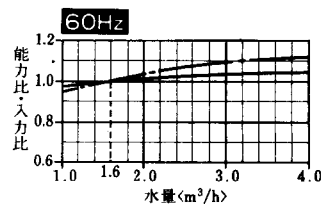
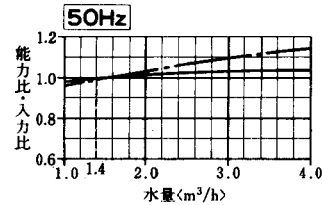
**風量補正線図**



**風量補正線図**

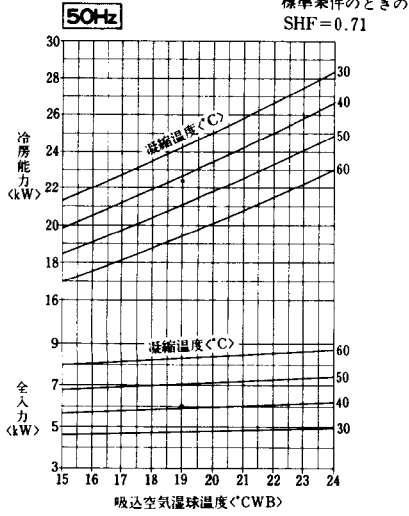


**水量補正線図<バイパスOFF時>**

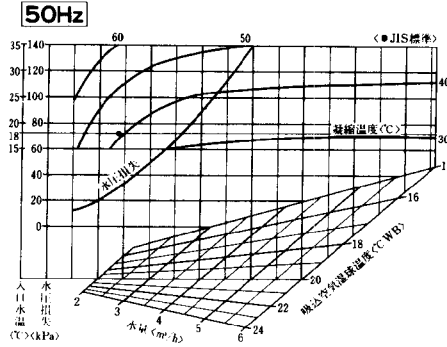


— 能力  
- - - 入力

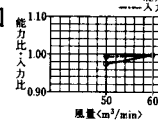
PWH-J250PG形  
冷房能力線図



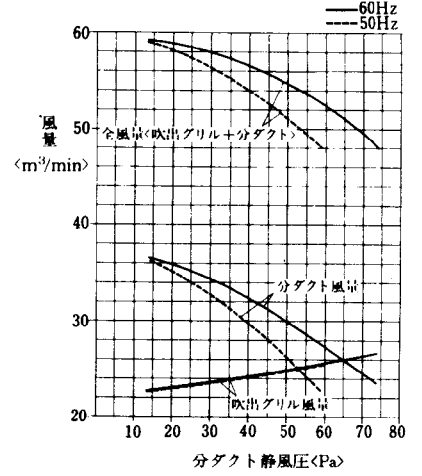
凝縮器特性線図



風量補正線図

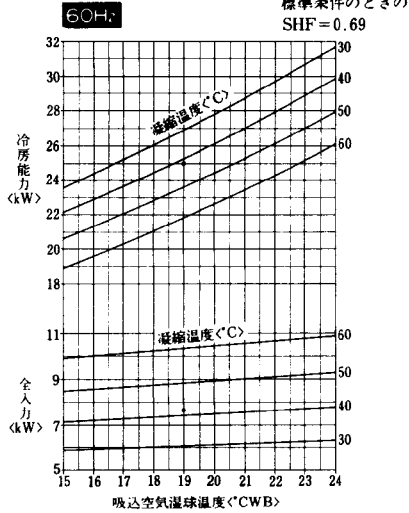


送風機性能線図

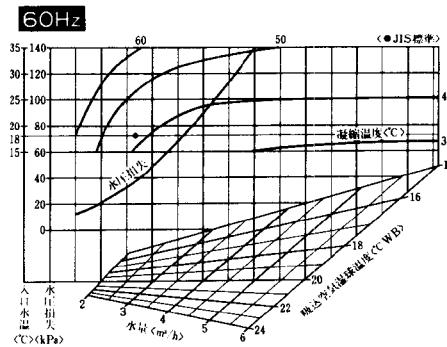


- 注1. 線図は吹出グリル横ルーバーを、  
1から2枚閉の位置にして、分ダ  
クトに静風圧を加えたときの風量  
です。  
2. 線図は強風量を示す。  
分ダクト使用時は弱風量使用禁止  
のこと。

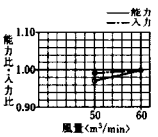
冷房能力線図



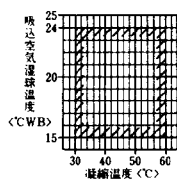
凝縮器特性線図



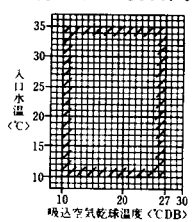
風量補正線図



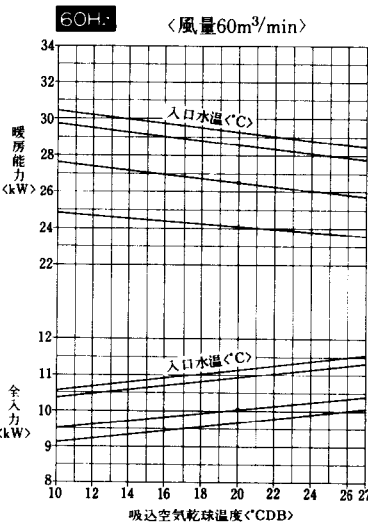
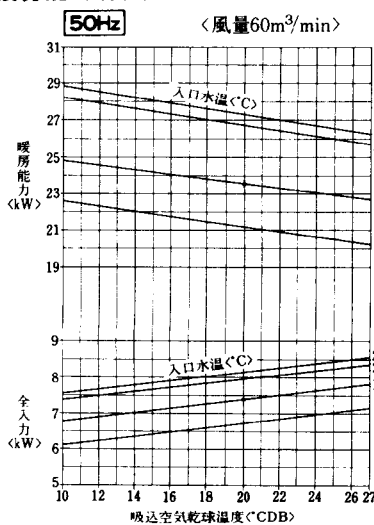
冷房運転温度範囲



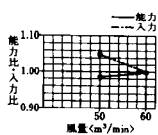
暖房運転温度範囲



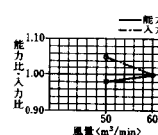
暖房能力線図



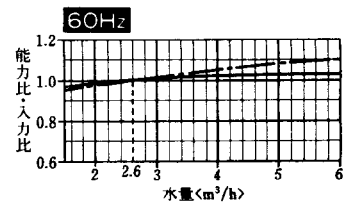
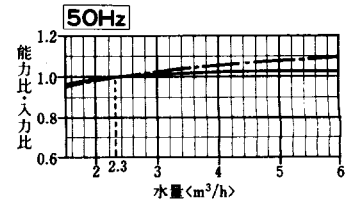
風量補正線図



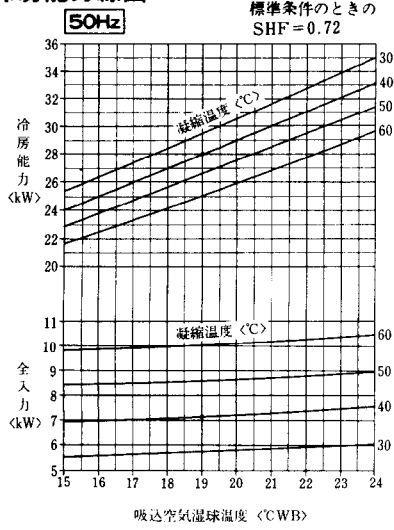
風量補正線図



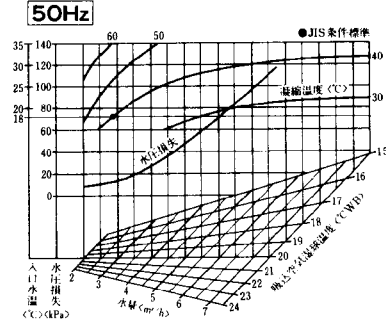
水量補正線図<バイパスOFF時>



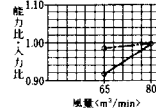
PWH-J315PG形  
冷房能力線図



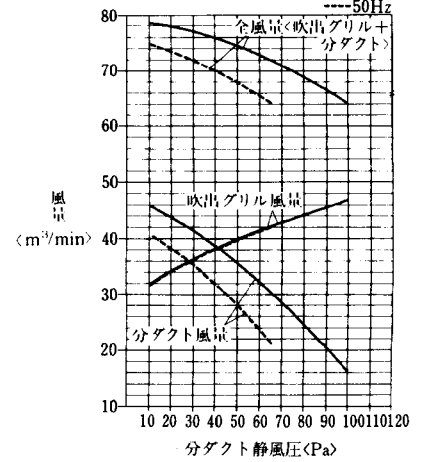
凝縮器特性線図



風量補正線図

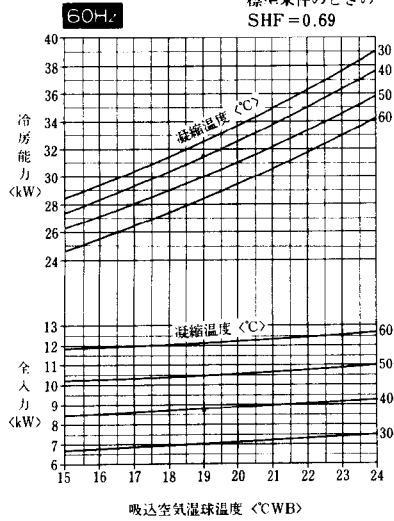


送風機性能線図

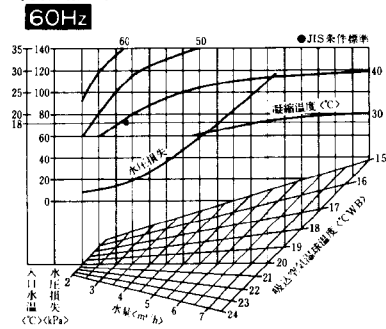


注1. 線図は吹出グリル横レーバーを、上から2枚閉の位置にして、分ダクトに静風圧を加えたときの風量です。  
2. 線図は強風量を示す。分ダクト使用時は弱風量使用禁止のこと。

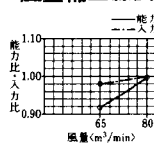
冷房能力線図



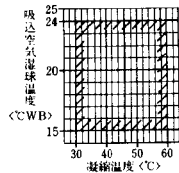
凝縮器特性線図



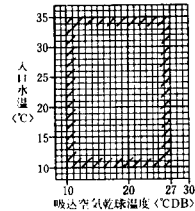
風量補正線図



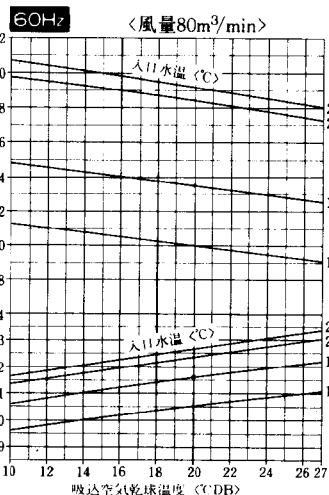
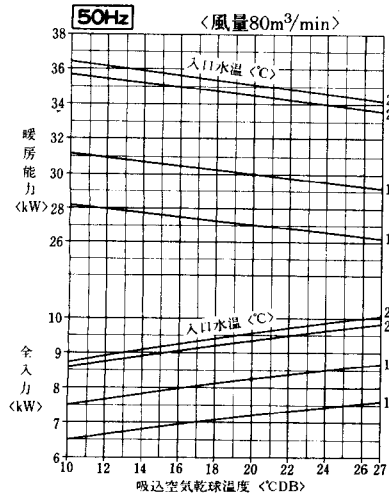
冷房運転温度範囲



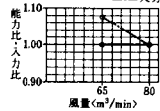
暖房運転温度範囲



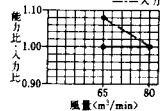
暖房能力線図



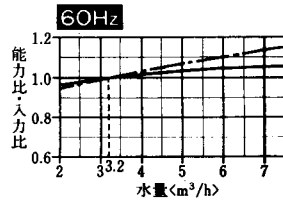
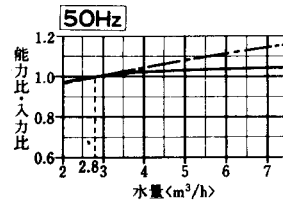
風量補正線図



風量補正線図



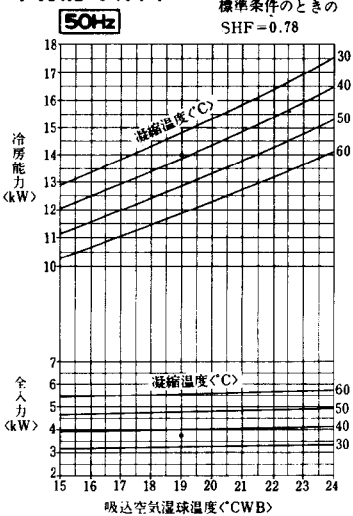
水量補正線図<バイパスOFF時>



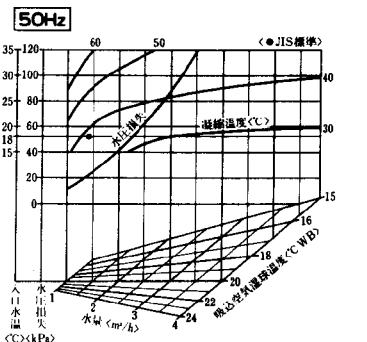
(2)直吹・ダクト兼用タイプ<PWH形>

PWH-J160DG-H形

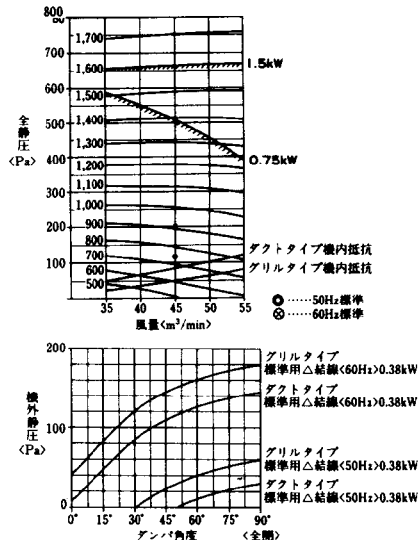
冷房能力線図



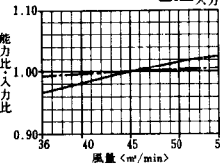
凝縮器特性線図



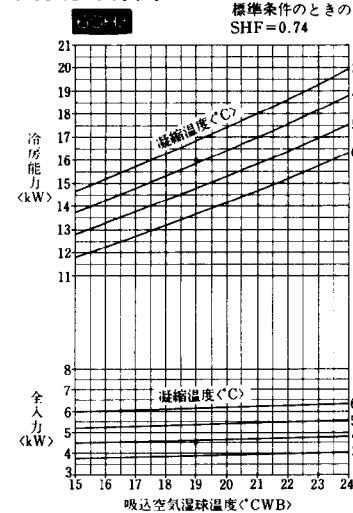
送風機性能線図



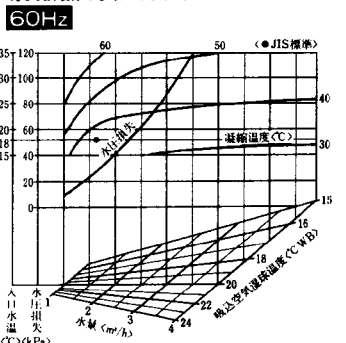
風量補正線図



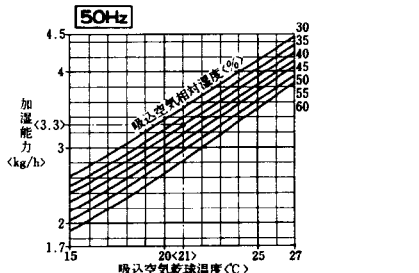
冷房能力線図



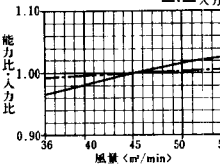
凝縮器特性線図



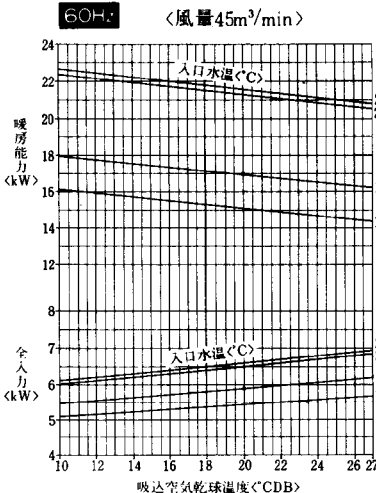
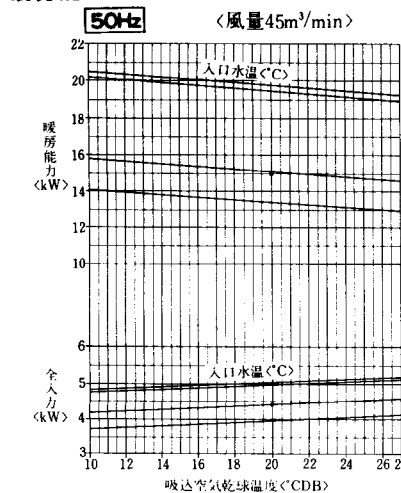
透湿膜加湿器能力線図



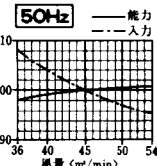
風量補正線図



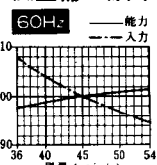
暖房能力線図



風量補正線図



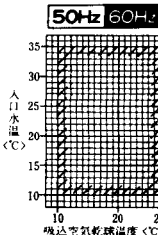
風量補正線図



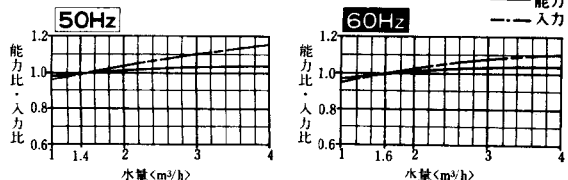
冷房運転温度範囲



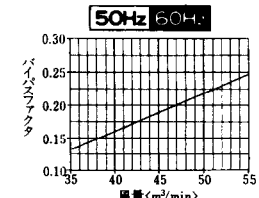
暖房運転温度範囲



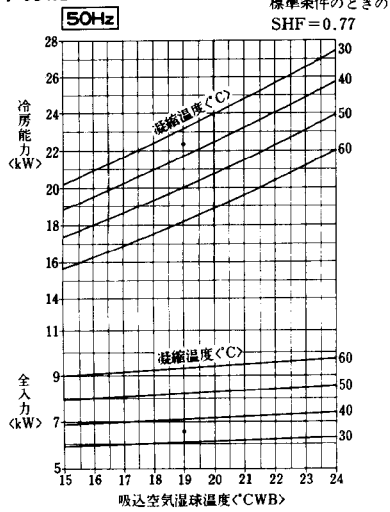
水量補正線図<バイパスOFF時>



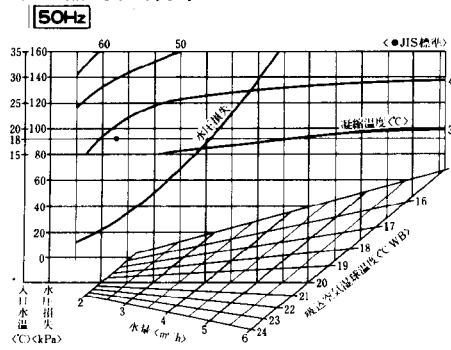
バイパスファクタ線図



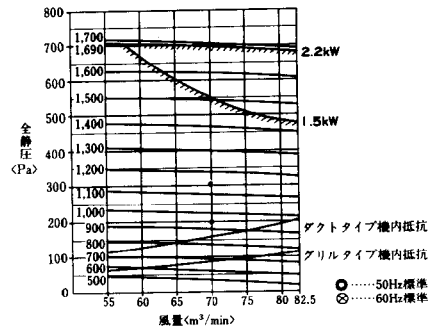
PWH-J250DG-H形  
冷房能力線図



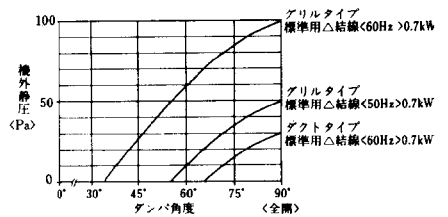
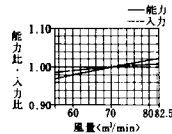
凝縮器特性線図



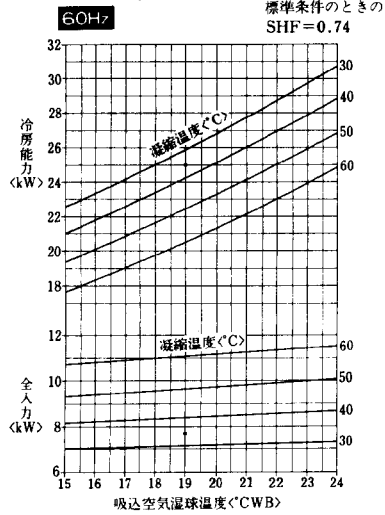
送風機性能線図



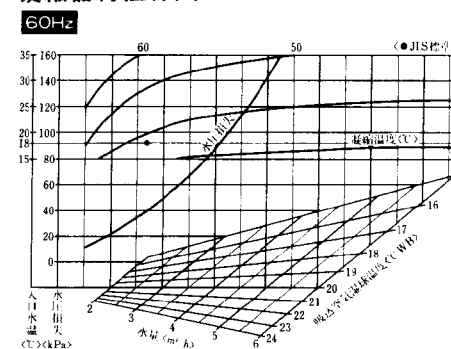
風量補正線図



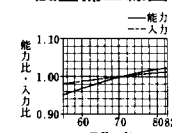
冷房能力線図



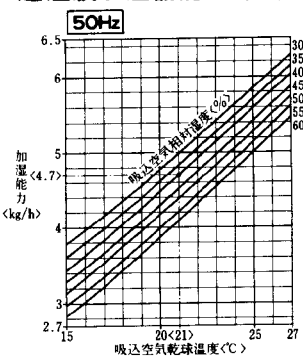
凝縮器特性線図



風量補正線図

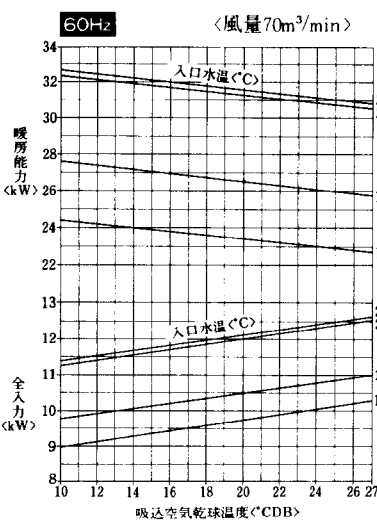
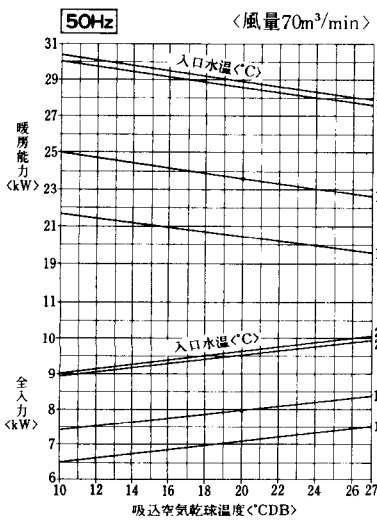


透湿膜加湿器能力線図

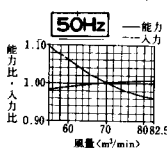


暖房能力線図

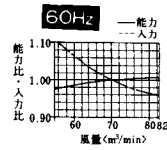
—— バイパスOFF(吐出圧力調整弁CLOSEのとき)  
- - - バイパスON(吐出圧力調整弁OPENのとき)



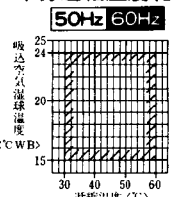
風量補正線図



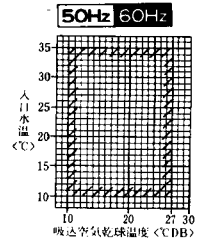
風量補正線図



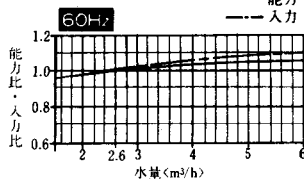
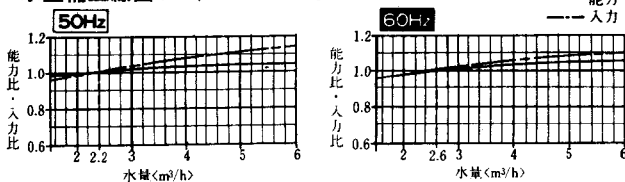
冷房運転温度範囲



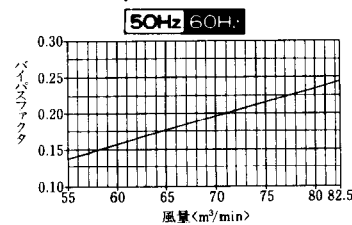
暖房運転温度範囲



水量補正線図<バイパスOFF時>



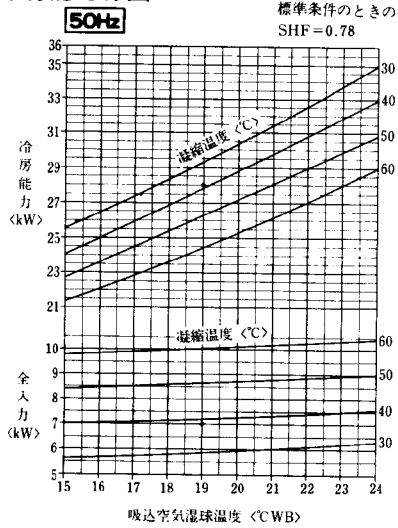
バイパスファクタ線図



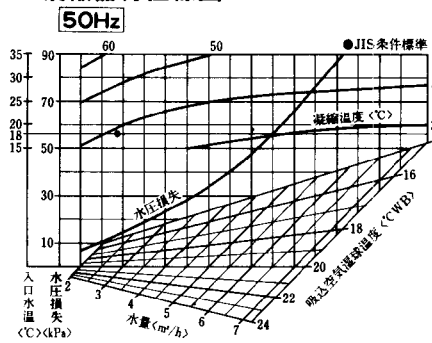


# PWH-J315DG-H形

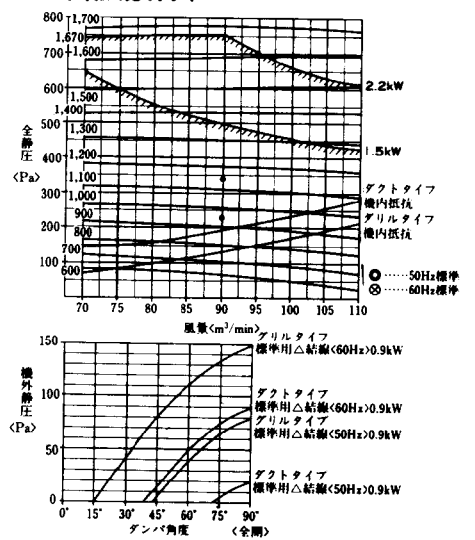
## 冷房能力線図



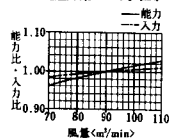
## 凝縮器特性線図



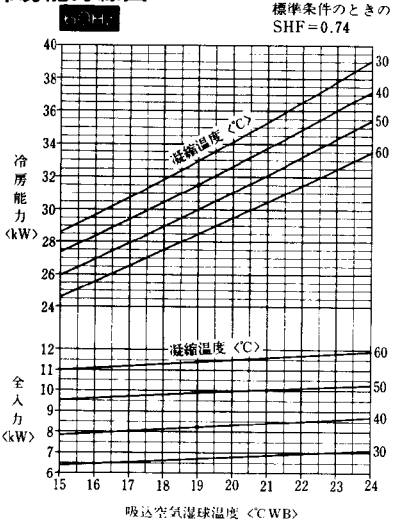
## 送風機性能線図



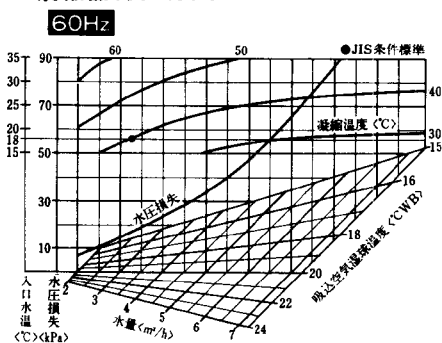
## 風量補正線図



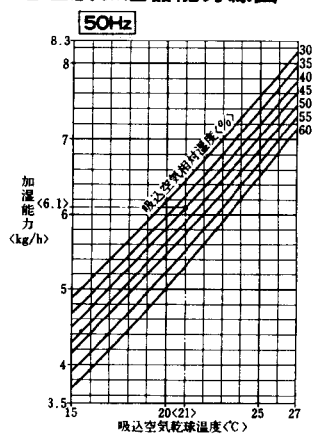
## 冷房能力線図



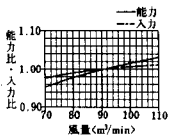
## 凝縮器特性線図



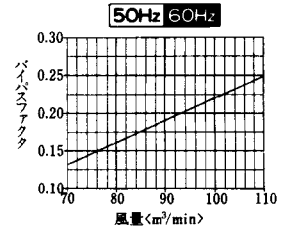
## 透過膜加湿器能力線図



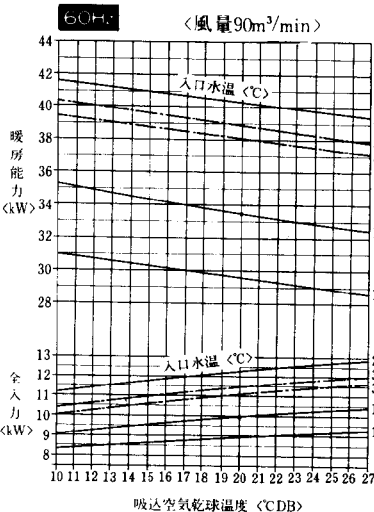
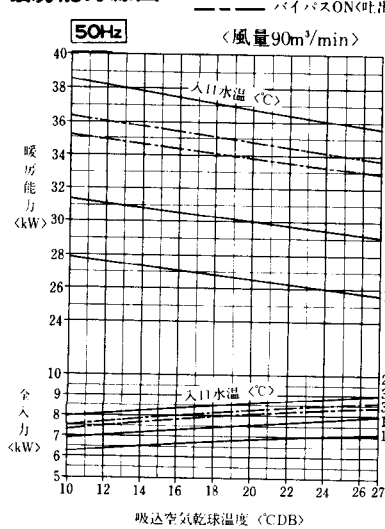
## 風量補正線図



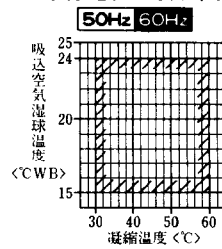
## バイパスファクタ線図



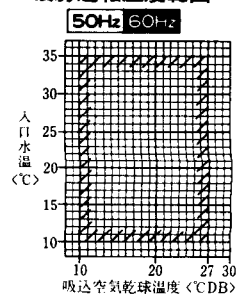
## 暖房能力線図



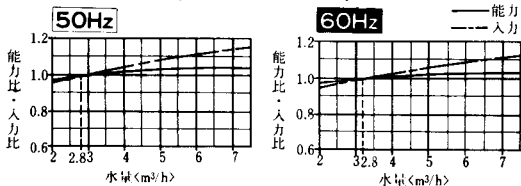
## 冷房運転温度範囲



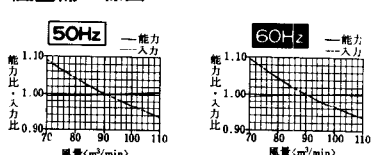
## 暖房運転温度範囲



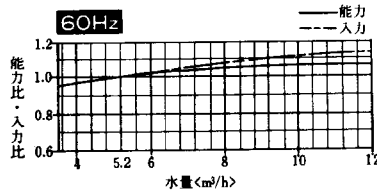
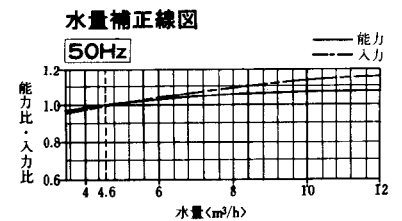
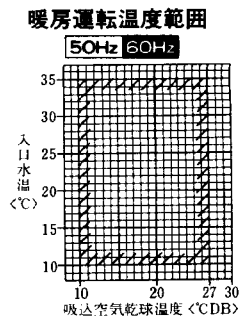
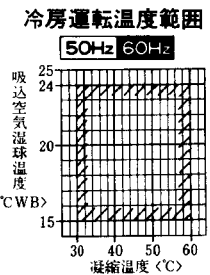
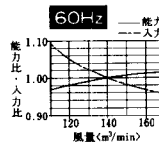
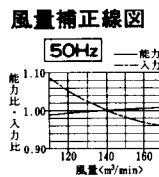
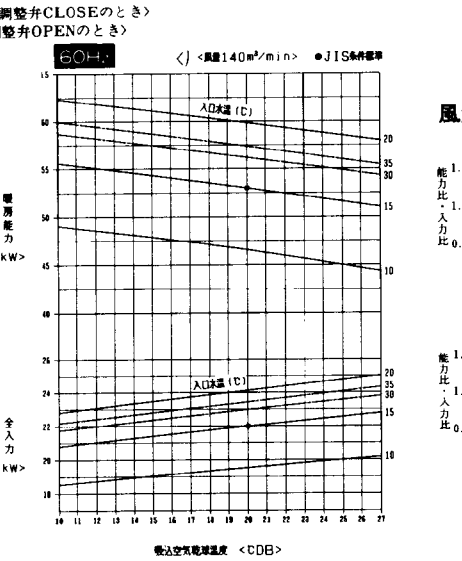
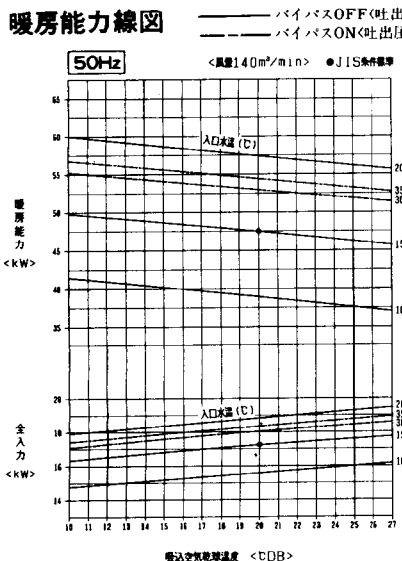
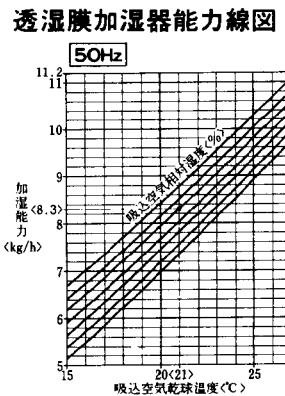
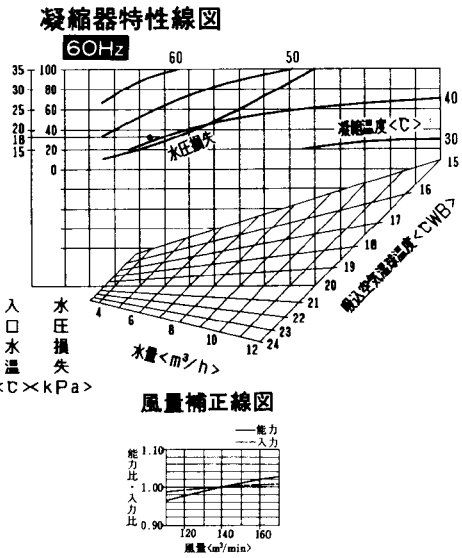
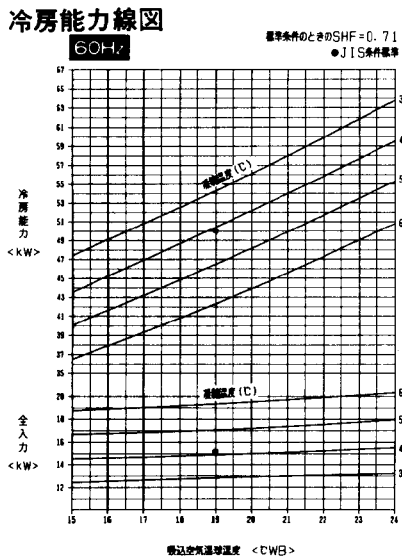
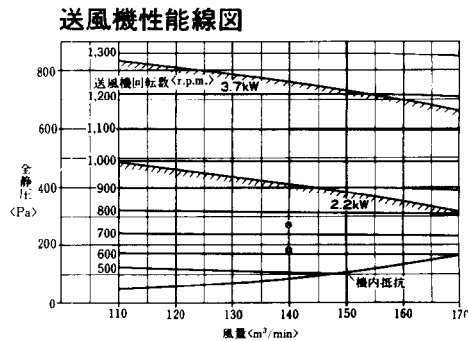
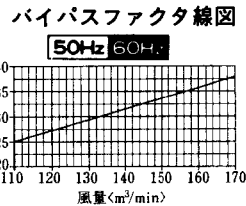
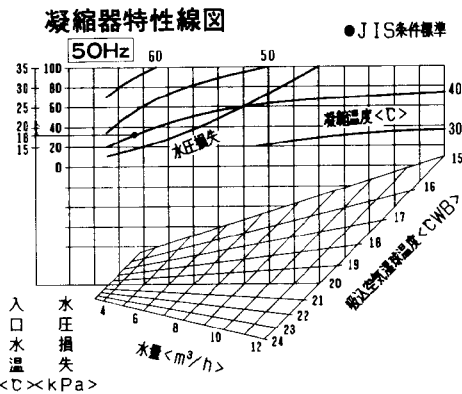
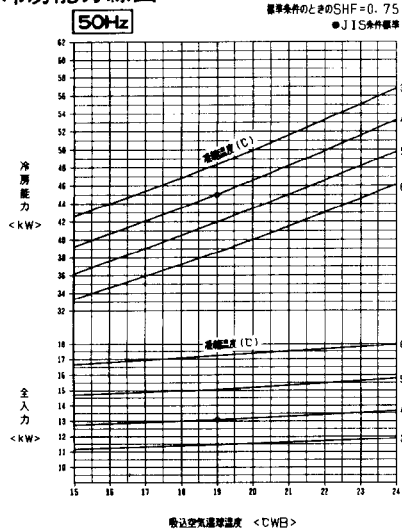
## 水量補正線図<バイパスOFF時>



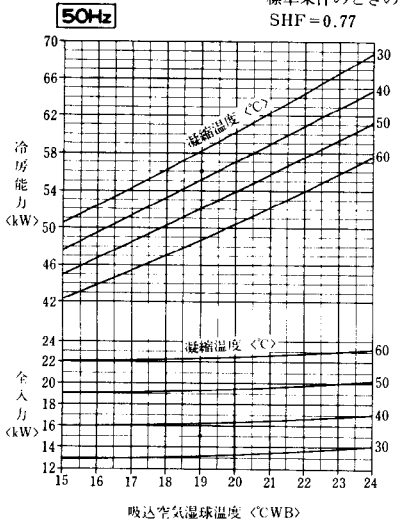
## 風量補正線図



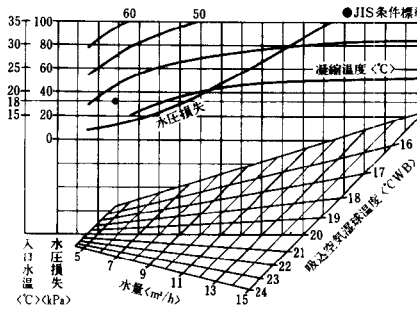
# PWH-J500DG形 冷房能力線図



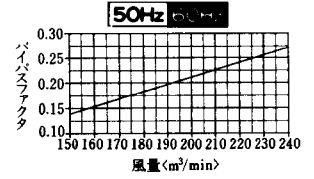
PWH-J630DG形  
冷房能力線図



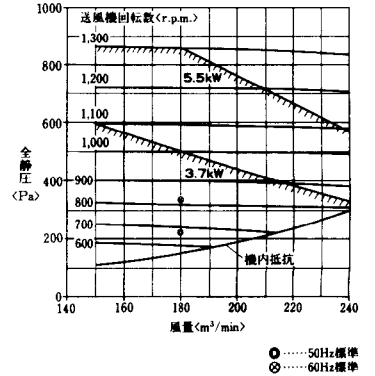
凝縮器特性線図  
50Hz



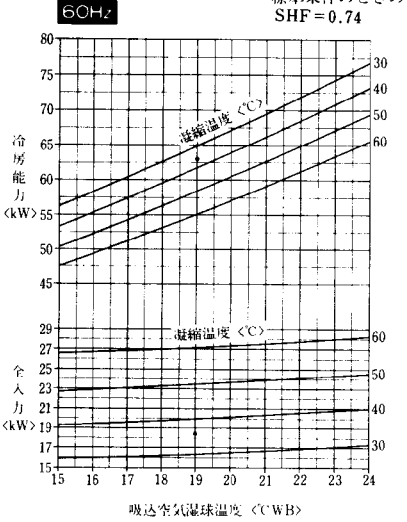
バイパスファクタ線図  
50Hz



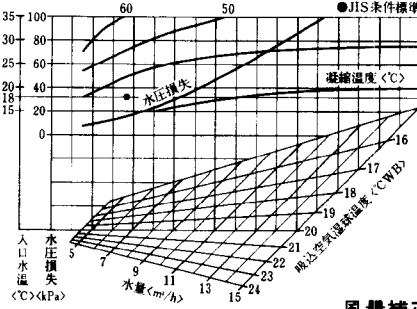
送風機性能線図



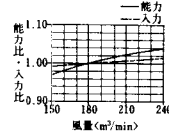
冷房能力線図  
60Hz



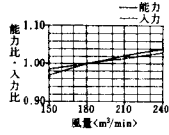
凝縮器特性線図  
60Hz



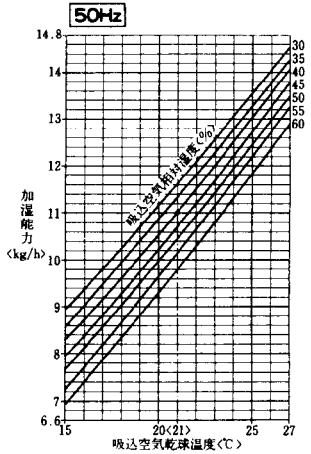
風量補正線図



風量補正線図

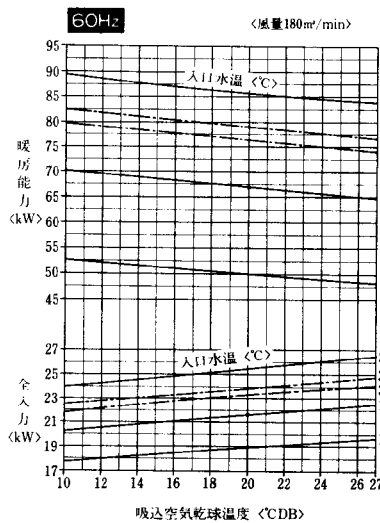
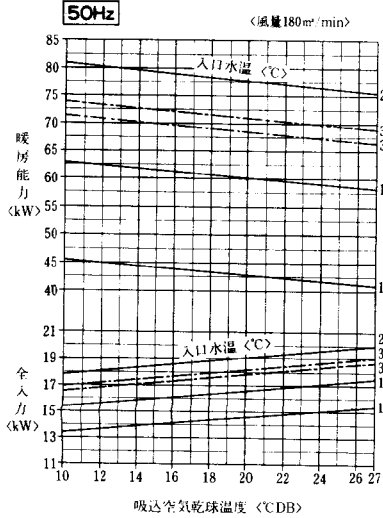


透湿膜加湿器能力線図  
50Hz

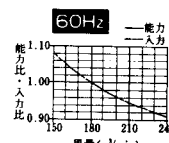
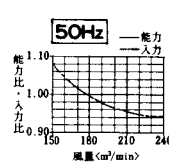


暖房能力線図

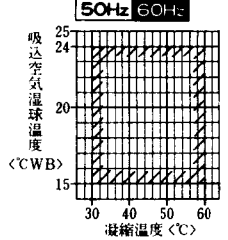
—— バイパスOFF (吐出圧力調整弁CLOSEのとき)  
- - - バイパスON (吐出圧力調整弁OPENのとき)



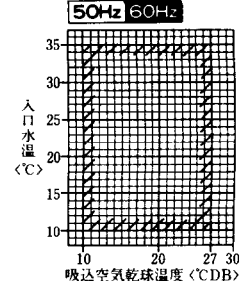
風量補正線図



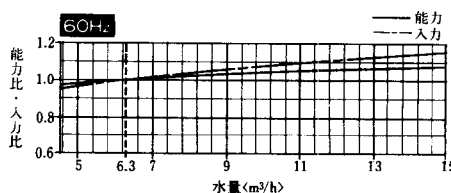
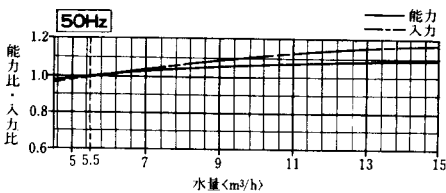
冷房運転温度範囲  
50Hz 60Hz



暖房運転温度範囲  
50Hz 60Hz

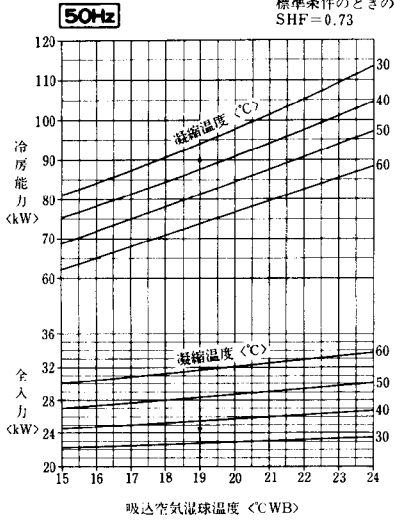


水量補正線図  
50Hz

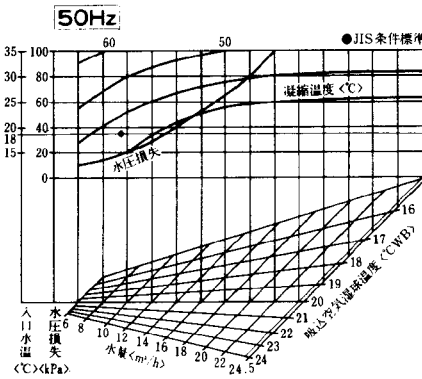


PWH-J1000DG形

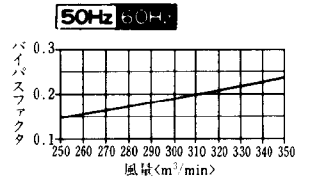
冷房能力線図



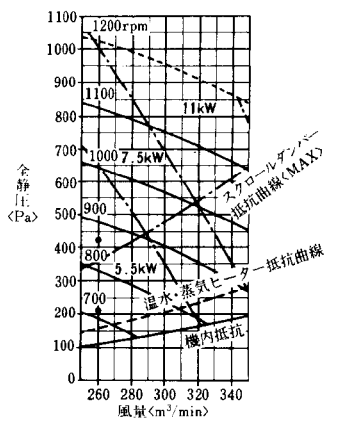
凝縮器特性線図



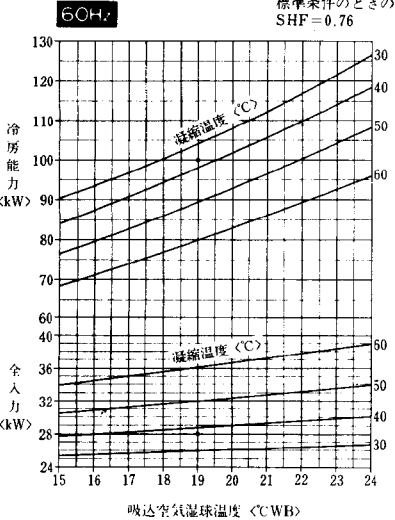
バイパスファクタ線図



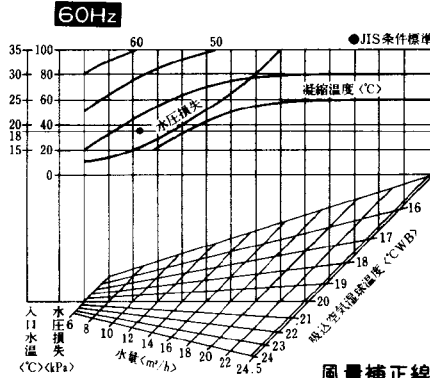
送風機性能線図



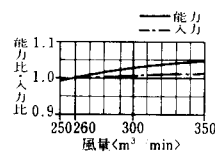
冷房能力線図



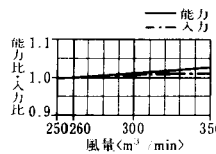
凝縮器特性線図



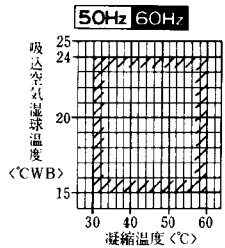
風量補正線図



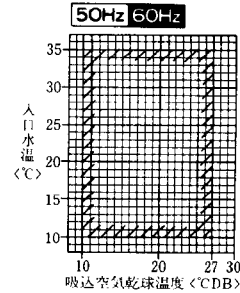
風量補正線図



冷房運転温度範囲

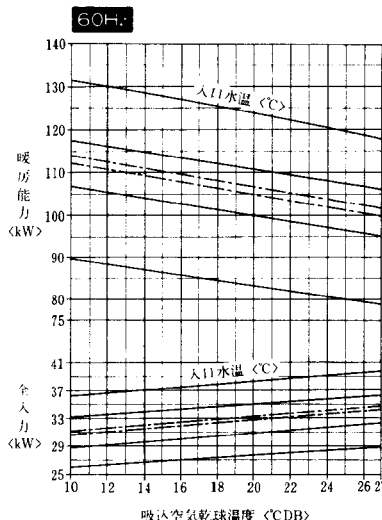
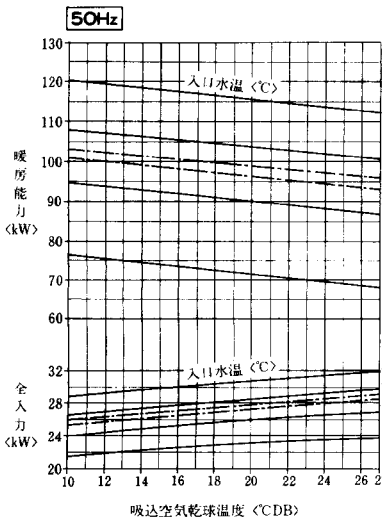


暖房運転温度範囲

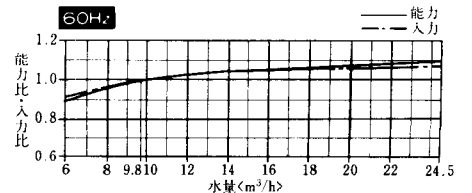
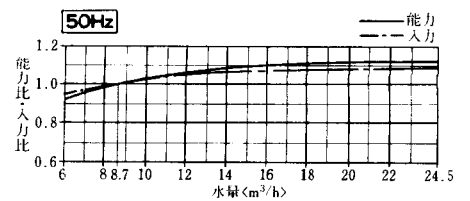


暖房能力線図

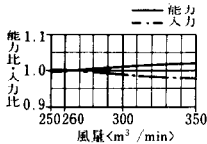
—— バイパスOFF(吐出圧力調整弁CLOSEのとき)  
 - - - バイパスON(吐出圧力調整弁OPENのとき)



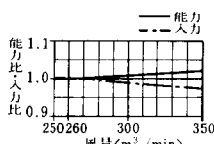
水量補正線図



風量補正線図



風量補正線図



# 8. 騒音

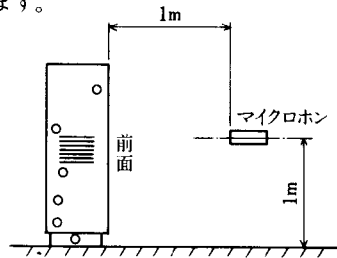
空調機の音源は圧縮機と送風機が主ですが圧縮機は全密閉スクロール式や全密閉中吊式を使用しておりますので振動騒音は非常に小さくなっています。また送風機は防振形軸受を使用しており、

全体を防音パネルでパッケージしていますので静かな運転を行います。各機種の騒音値は下表の通りです。

## (1)測定方法

本運転値はたて6m、よこ5m、高さ3mの防音室で測定した値です。運転状態は標準条件<JIS条件>での場合を示します。騒音値はエアコンの据付けられる部屋の構造<吸音率>等によって、右記の値より大きくなります。

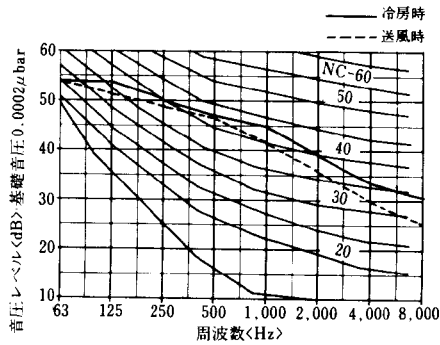
### ●室内ユニット



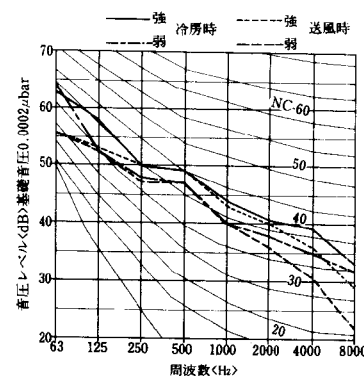
形名	騒音値dB(A)	形名	騒音値dB(A)
PWH-J100A <sub>2</sub>	49	PWH-J160DG-H	52/58
PWH-J160PG	強 51<冷>,52<暖>	PWH-J250DG-H	56.5/61.5
	弱 48<冷>,49<暖>		55.5/61.5
PWH-J250PG	強 54<冷>,55<暖>	PWH-J500DG	58/61
	弱 51<冷>,52<暖>		60/63
PWH-J315PG	強 55<冷>,56<暖>	PWH-J1000DG	65
	弱 53<冷>,54<暖>		

## (2)NC曲線

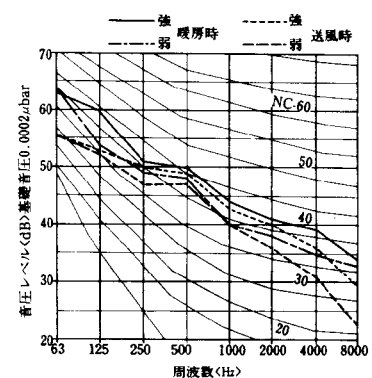
PWH-J100A<sub>2</sub>形



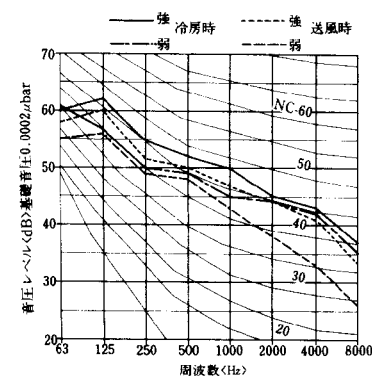
PWH-J160PG形 <冷房>



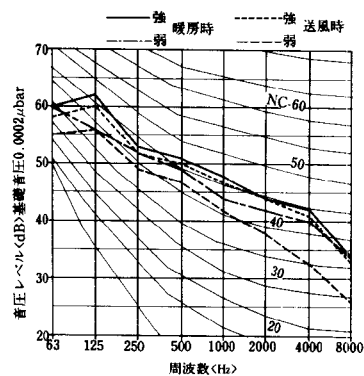
PWH-J160PG形 <暖房>



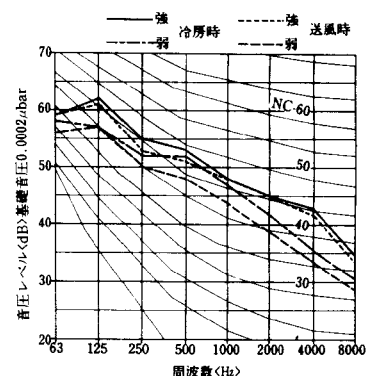
PWH-J250PG形 <冷房>



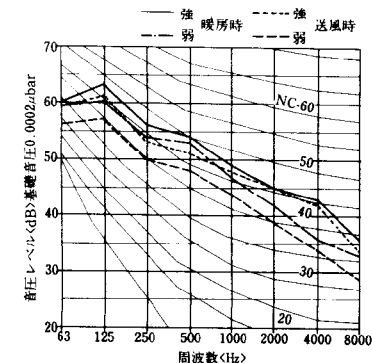
PWH-J250PG形 <暖房>



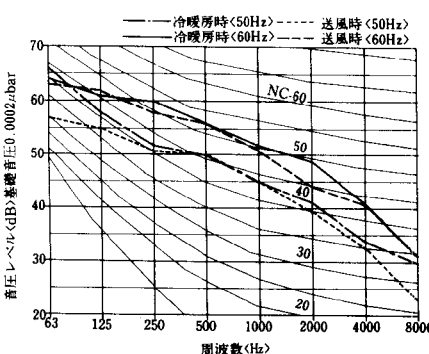
PWH-J315PG形 <冷房>



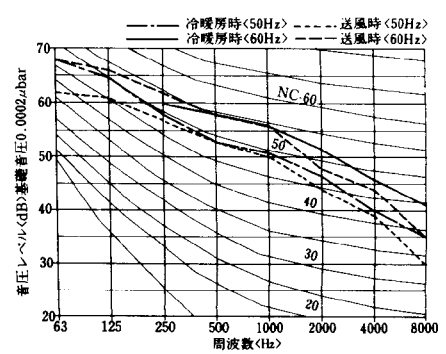
PWH-J315PG形 <暖房>



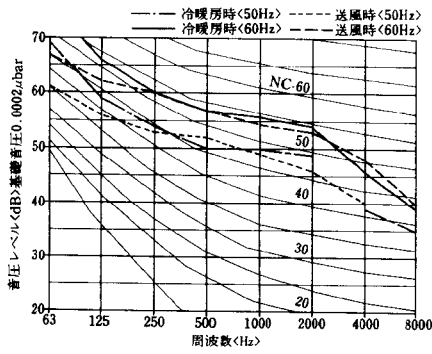
PWH-J160DG-H形



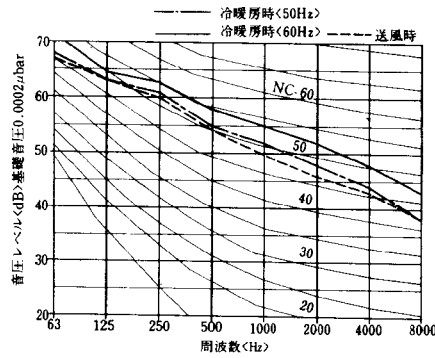
PWH-J250DG-H形



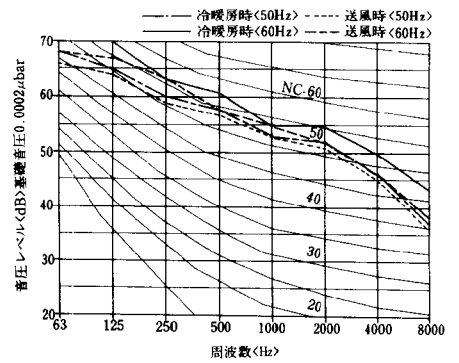
PWH-J315DG-H形



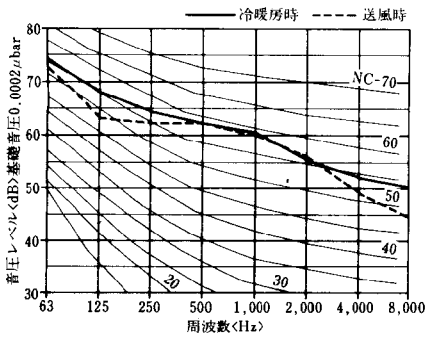
PWH-J500DG形



PWH-J630DG形



PWH-J1000DG形



## 9. 気流分布

●PWH-DG<-H>形到達距離(プレナムチャンバ<別売部品>取付時)

形名	項目	吹出口 <mm>	風量m <sup>3</sup> /min <m <sup>3</sup> /h>	風速 <m/s>	到達距離 <m>
PWH-J160DG-H		173×886	45(2700)	4.9	15.5
PWH-J250DG-H		173×1106	70(4200)	6.1	21.0
PWH-J315DG-H		173×1326	90(5400)	6.5	25.0
PWH-J500DG		279×1550	140(8400)	5.4	29.0
PWH-J630DG		279×1770	180(10800)	6.1	34.0
PWH-J1000DG		346×1326	260(15600)	9.4	52.0

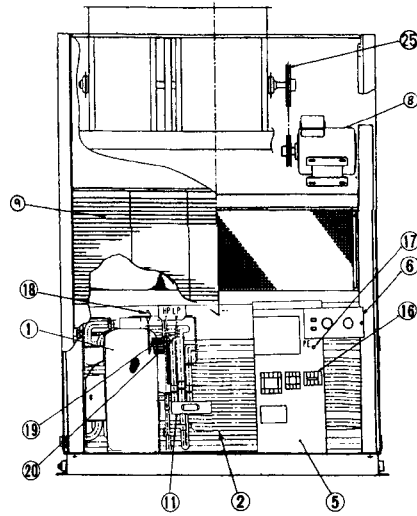
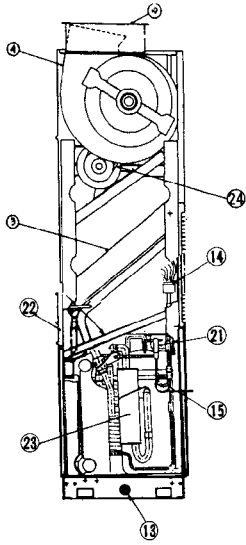
●PWH-PG形到達距離

形名	項目	吹出口 <mm>	風量m <sup>3</sup> /min <m <sup>3</sup> /h>	風速 <m/s>	到達距離 <m>
PWH-J160PG		173×666	43(2580) - 38(2280)	6.2 - 5.5	16.8 - 15.0
PWH-J250PG		173×886	60(3600) - 50(3000)	6.5 - 5.4	21.0 - 17.0
PWH-J315PG		173×1106	80(4800) - 65(3900)	7.0 - 5.7	24.5 - 19.5

注.到達距離は、残風速0.5m/secの場合を示します。  
設定条件は別売プレナム室取付時です。

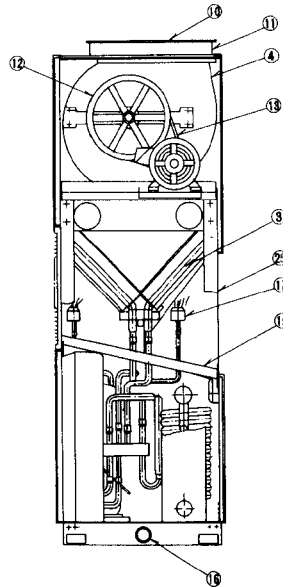
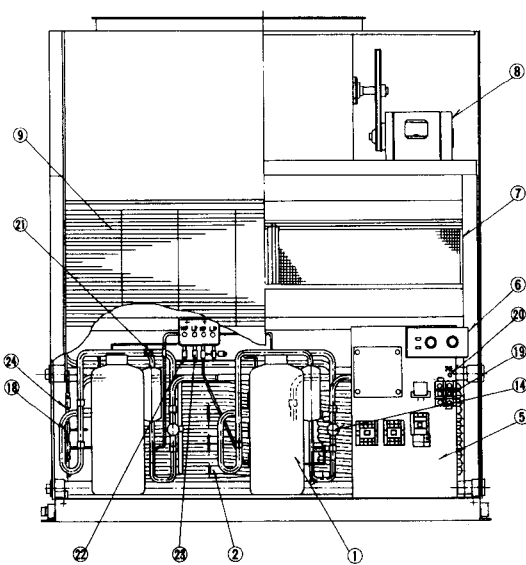
# 10. 内部構造図

PWH-J250DG-H形



- ①……圧縮機
- ②……水側熱交換器
- ③……空気側熱交換器
- ④……送風機
- ⑤……電気品箱
- ⑥……操作スイッチ
- ⑦……エアフィルタ
- ⑧……送風機用電動機
- ⑨……前吸入口
- ⑩……吹出口
- ⑪……四方弁
- ⑫……ドレンパン
- ⑬……ドレン穴
- ⑭……分配器
- ⑮……毛细管
- ⑯……電源端子台
- ⑰……アース端子
- ⑱……圧力開閉器<高圧>
- ⑲……チェックジョイント<高圧>
- ⑳……チェックジョイント<低圧>
- ㉑……吐出圧力調整弁
- ㉒……後吸入口
- ㉓……アキュムレータ
- ㉔……Vベルト
- ㉕……Vベルト車

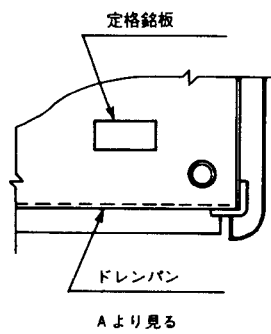
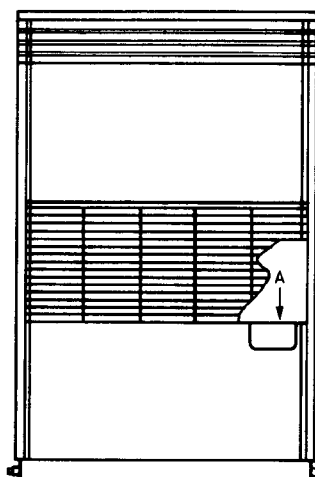
PWH-J500DG形



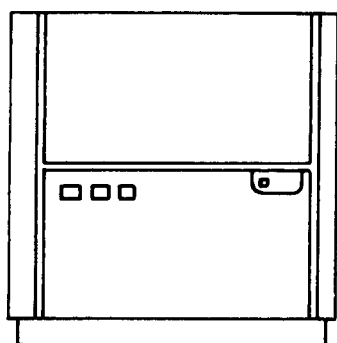
- ①……圧縮機
- ②……水側熱交換器
- ③……空気側熱交換器
- ④……送風機
- ⑤……電気品箱
- ⑥……操作スイッチ
- ⑦……エアフィルタ
- ⑧……送風機用電動機
- ⑨……前吸入口
- ⑩……吹出口
- ⑪……ダクトフランジ
- ⑫……Vベルト車
- ⑬……Vベルト
- ⑭……四方弁
- ⑮……ドレンパン
- ⑯……ドレン穴
- ⑰……分配器
- ⑱……毛细管
- ⑲……電源端子台
- ⑳……アース端子
- ㉑……圧力開閉器<高圧>
- ㉒……チェックジョイント<高圧>
- ㉓……チェックジョイント<低圧>
- ㉔……吐出圧力調整弁
- ㉕……後吸入口

# 11. 定格銘板位置図

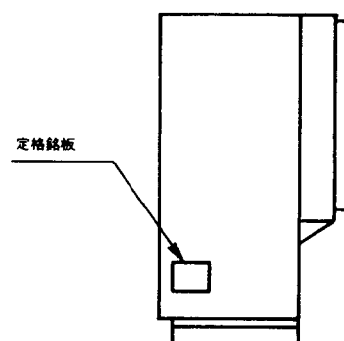
- PWH-J500, 630DG 形, PWH-J160, 250, 315PG形  
PWH-J160, 250, 315DG-H形



- PWH-J1000DG形



(前面図)

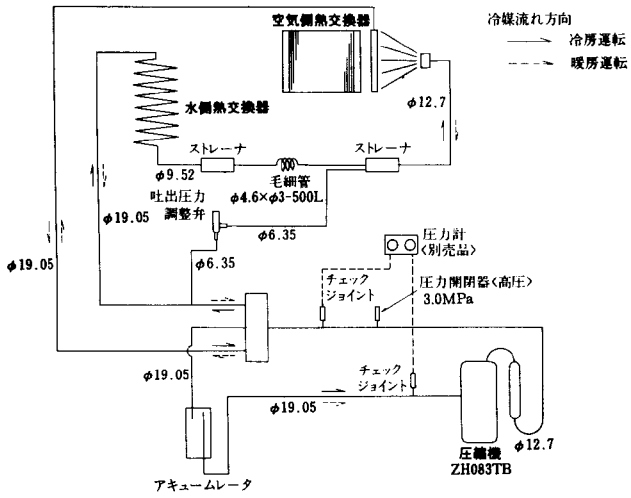


(右側面図)

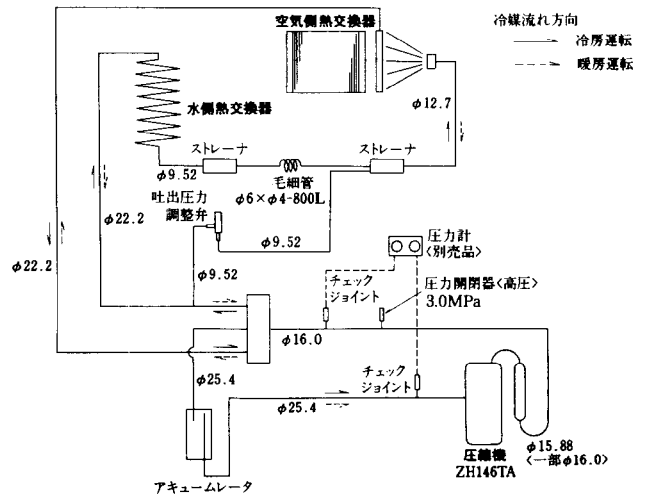


# 12. 冷媒配管系統図

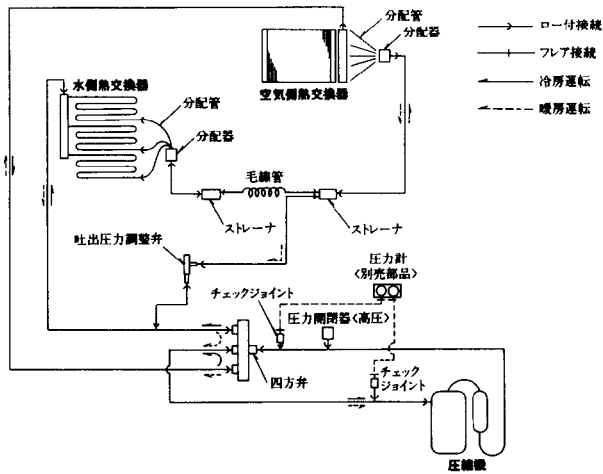
PWH-J160DG-H・PG形



PWH-J250DG-H・PG形



PWH-J315DG-H・PG形



# 1. 標準仕様表

## (a)床置形 <PW形> 直吹きタイプ

項目		形名	PW-J63A <sub>2</sub>	PW-J100A <sub>2</sub>	PW-J160PG	PW-J250PG	PW-J315PG
標準性能※1	定格冷房能力	kW	5.6/6.3	9.0/10.0	14.0/16.0	22.4/25.0	28.0/31.5
	定格電源		三相200V 50/60Hz				
	定格消費電力	kW	1.5/1.9	2.4/3.0	4.53/5.67	7.01/8.67	7.61/9.5
	運転電流	A	5.1/6.0	8.1/9.5	15.4/18.1	23.8/27.8	25.8/30.5
	運転力率	%	85/91	86/91	85/90	85/90	85/90
	始動電流	A	39/36	55/52	105/90	208/178	210/185
外装<マンセル記号>		アーバンホワイト<3.4Y7.7/0.8>					
外形寸法	高さ	mm	1,650		1,850		
	幅	mm	720		760	980	1,200
	奥行	mm	400		485		
	分割可能寸法	mm	---				
圧縮機	形式×台数		全密閉ロータリー式×1			全密閉×1	
	始動方式		直入				
	称呼出力	kW	1.5	2.2	3.75	5.5	7.5
	容量制御		---				
	1日の冷凍能力	法定トン	0.77/0.90	0.99/1.20	1.89/2.22	2.99/3.50	3.39/3.97
電熱器<クランクケース>	W	---					60
冷凍機油	ℓ	出光ダフニハーメティックSPR0.75	出光ダフニハーメティックSPR0.8	スニソ3GSD 2.6	スニソ3GSD 3.2	スニソ3GSD 3.2	
冷媒種類×封入量	kg	R22×0.85	R22×1.15	R22×1.42	R22×1.9	R22×2.7	
制御方式		毛細管					
凝縮器形式×個数		二重管×1					
冷却水回路		1	2	3	4		
冷却器形式		クロスフィン					
送風機	形式×個数		シロッコファン×1		シロッコファン×2		
	標準風量	m <sup>3</sup> /min	20	25	Hi43-Lo38	Hi60-Lo50	Hi80-Lo65
	標準機外静圧	Pa	0<分ダクト可>				
	標準電動機出力※2	kW	0.05<0.15>	0.06<0.2>	0.25	0.32	0.35
防音断熱材<機械/送風機室>		グラスウール					
エアフィルタ		塩化ビニルハニカム織					
運転装置	温度調節器・圧力計		温度調節器のみ付				
	操作スイッチ・表示灯		付				
冷却水	30℃入口	水量 m <sup>3</sup> /h	1.2/1.4	2.0/2.2	3.2/3.7	5.1/5.8	6.1/7.1
		水圧損失 kPa	8/12	34/44	27/36	33/46	32/41
配管寸法	冷却水出入口	B<A>	1<25>		1½<32>		
	機械室ドレン管	B<A>	¾<20>		1<25>		
	冷却器ドレン管	B<A>	1<25>				
保護装置	圧力開閉器	MPa	高圧側2.8			高圧側2.8	高圧側3.0
	圧縮機保護		逆相防止器, 熱動温度開閉器, 熱動過電流継電器, 吐出温度開閉器<J160PG,J250PG,J315PGのみ>				
	送風機保護		熱動温度開閉器				
	高圧ガス保安法区分		不要				
冷凍保安責任者の選任		不要					
製品質量/運転質量	kg	118/119	128/130	155/158	190/195	225/232	
梱包寸法<高さ×幅×奥行>	mm	1,789×812×492		1,983×852×577	1,983×1,072×577	1,983×1,292×577	
梱包質量	kg	128	138	166	202	238	

注※1. 標準能力は、JIS規格 B 8616<吸込空気温度27℃DB, 19℃WB, 冷却水温度入口30℃, 出口35℃> に準じて運転した場合の値を示します。

※2.<>内は送風機結線を△結線に変更した場合の値を示します。

(b)床置形(PW形)ダクトタイプ

項目		形名	PW-J160DG-H	PW-J250DG-H	PW-J315DG-H	PW-J500DG	PW-J630DG	PW-J800DG	PW-J1000DG
標準性能※1	定格冷房能力	kW	14.0/16.0	22.4/25.0	28.0/31.5	45.0/50.0	56.0/63.0	71.0/80.0	90.0/100.0
	定格電源		三相 200V 50/60Hz						
	定格消費電力	kW	4.49/5.75	7.48/9.30	7.60/9.40	13.9/17.5	16.3/19.5	20.9/24.8	27.6/32.8
	運転電流	A	16.3/18.0	26.6/30.4	27.4/30.7	47.2/56.3	55.6/62.8	83/84	104/112
	運転力率	%	80/92	81/88	80/89	85/90	85/90	73/85	77/85
	始動電流	A	105/90	208/178	210/185	238/208	245/225	214/201	225/208
外装(マンセル記号)			アーバンホワイト (3.4Y 7.7/0.8)						
外形寸法	高さ	mm	1,748			1,850		1,830	
	幅	mm	980	1,200	1,420	1,640	1,860	1,750	
	奥行	mm	485			635		994+70	
	分割可能寸法	mm	—			1,315+535		—	
圧縮	形式×台数		全密閉×1			全密閉×2		全密閉×3	
	始動方式		直入			直入(順次)			
機	電動機出力	kW	3.75	5.5	7.5	5.5×2	7.5×2	5.5×3	7.5×3
	容量制御	%	—			100, 50, 0		100-67-0 (別売部品 100-67-33-0)	
	1日の冷凍能力	法定トン	1.89/2.22	2.99/3.50	3.39/3.97	2.99×2/3.5×2	3.39×2/3.97×2	3.29×3/3.86×3	4.11×3/4.82×3
	電熱器(クランクケース)	W	—			60		60×2	
冷凍機油	種類×封入量	kg	スニソ3GSD 2.6	スニソ3GSD 3.2		スニソ3GSD 3.2×2		スニソ3GSD 3.0×3	スニソ3GSD 4.5×3
	制御方式		毛細管						
凝縮器	形式×個数		湿式二重管×1			湿式二重管×2		二重管式×1	
	冷却水回路数		2	3	4	3×2	4×2	4×3	
送風機	形式×個数		シロッコファン×1		シロッコファン×2			シロッコファン×1	
	標準風量	m <sup>3</sup> /min	45	70	90	140	180	210	260
	標準機外静圧※2	Pa	65/150 [35/115]	110/215 [40/145]	100/210 [40/150]	100/180 [100/180]	80/180 [80/180]	100/250	100/310
	標準電動機出力	kW	0.75	1.5	1.5	2.2	3.7	3.7	5.5
防音断熱材(機械/送風機室)			グラスウール					PPハニカム織	
運転調整	温度調節器・圧力計		温度調節器のみ付					付・付	
	操作スイッチ・表示灯		付						
冷却水	30℃ 水量	m <sup>3</sup> /h	3.2/3.7	5.1/5.9	6.1/7.0	10.1/11.6	12.4/14.2	15.8/18.0	20.2/22.8
	入口 水圧損失	kPa	27/36	33/47	32/40	40/51	33/41	38/48	36/45
配管寸法	冷却水出入口	B(A)	1 (25)		1¼ (32)		1½ (40)		2 (50)
	機械室ドレン管	B(A)	1 (25)			1¼ (32)			1 (25)
	冷却器ドレン管	B(A)	—						
保護装置	送風機室ドレン管	B(A)	—						
	圧力開閉器	MPa	高圧側 2.8		高圧側 3.0	高圧側 2.8	高圧側 3.0	高圧側 2.5	
	圧縮機保護		熱動過電流継電器, 熱動温度開閉器, 吐出温度開閉器					熱動温度開閉器, 熱動過電流継電器	
	送風機保護		熱動過電流継電器						
高圧ガス保安法区分			不要						
冷凍保安責任者の選任			不要						
製品質量/運転質量		kg	190/193	223/228.5	260/267	466/477	510/526	640/660.3	730/753.4
梱包寸法(高さ×幅×奥行)		mm	1,870×1,070×605	1,870×1,290×605	1,870×1,510×605	2,021×1,732×754	2,021×1,952×754	2,031×1,994×1,252	
梱包質量		kg	208	242	283	472	544	680	770

注※1. 標準能力は、JIS規格 B 8616 (吸込空気温度 27°CDB, 19°CWB, 冷却水温度入口 30°C, 出口 35°C) に準じて運転した場合の値を示します。

2. 標準機外静圧の [ ] 内はダクトタイプ (後吸込ダクトフランジ取付) の値を示します。

# 2. 取付可能部品表

(a)床置形 <PW形> 直吹きタイプ

項目	形名	PW-J63A <sub>2</sub>	PW-J100A <sub>2</sub>
加熱器	温水	○ PAC-170XH	○ PAC-171XH
	蒸気	○ PAC-170XH	○ PAC-171XH
	電気	○ PAC-050EH	○ PAC-051EH
加湿器	温水	×	×
	蒸気	○	○
	高圧	×	×
	ペーパーパン	○	○
	超音波	×	×
特殊静風圧	×	○ PAC-644SP	
進相コンデンサ	△	△	
吹出口	プレナム室	付	付
	吹出ダクトフランジ	○	○
吸込口	吸込ダクトフランジ	△	△
	外気取入口	△	△
	フィレドフィルタ	△	△
温度調節器	付	付	
湿度調節器	×	×	
水圧保護開閉器	○	○	
圧力計	△	△	
電気部品	遠方操作	○	○
	送風機電動機入△ 切換始動回路	×	×
	送風機残留運転回路	○	○
	温度調節器用 端子取出し	△	△
	運転表示	△	△
回路部品	異常表示	△	△
	再起動遅延回路	△	△
	緊急停止回路	△	△
	停電解除時 自動復帰回路	△	△
	電熱器制御回路部品	×	×
エリミネータ	△	△	
サービス工具	○	○	
ガス検知器	○	○	

項目	形名	PW-J160PG	PW-J250PG	PW-J315PG
加熱器	蒸気	○ PAC-CK38SH	○ PAC-CK39SH	○ PAC-CK40SH
	温水	○ PAC-CL03WH	○ PAC-CL04WH	○ PAC-CL05WH
	電気<小容量>	○ PAC-CK01EH	○ PAC-CK02EH	○ PAC-CK03EH
	電気<大容量>	○ PAC-CK21EH	○ PAC-CK22EH	○ PAC-CK23EH
	超音波式加湿器	○ PAC-CM14CH	○ PAC-CM14・15・16CH	○
	蒸気スプレー式加湿器	○	○ PAC-CL27SS	○
	ペーパーパン	○ PAC-CM04VP	○ PAC-CM05VP	○
	水スプレー式加湿器 (ヘッダー1本)	○ PAC-CL13WS	○	○ PAC-CL15WS
	水スプレー式加湿器 (ヘッダー2本)	○ PAC-CL73WS	○	○ PAC-CL75WS
	高圧スプレー式加湿器 (ヘッダー1本)	○ PAC-CL37HPS	○	○ PAC-CL39HPS
高圧スプレー式加湿器 (ヘッダー2本)	○ PAC-CL97HPS	○	○ PAC-CL99HPS	
外気取入口フランジ	○	○ PAC-CP11GF	○	
エアフィルタ箱	予備エアフィルタ	○ PAC-CQ48YF	○ PAC-CQ49YF	○ PAC-CQ50YF
	エリミネータ	○ PAC-CM27EN	○ PAC-CM28EN	○ PAC-CM29EN
	進相コンデンサ※1	○	○ ※1	○
電気部品	K制御キット	○	○ PAC-CQ01KT	○
	簡易遠方操作セット	○	○ PAC-CQ41RC	○
	リモートコントローラ	○	○ PAC-CP44RC	○
	遠方操作箱	○	○ PAC-CP42RB	○
電気制御部品	余熱排除回路部品	○	○ PAC-CQ03YH	○
	遠方表示回路部品	○	○ PAC-CQ11DH	○
	再起動遅延回路部品	○	○ PAC-CQ08KS	○
冷暖自動切換部品	×	×	×	
その他	圧力計	○	○ PAC-CP40PG	○
	木台	○ PAC-CQ30MD	○ PAC-CQ31MD	○ PAC-CQ32MD
	サービス工具	○	○ PAC-CQ04SK	○
	節水弁ポート取出	○	○ PAC-CP48RV	○
	ガス検知器	○	○ PAC-CQ05GK	○
	進コン取付アタッチメント	○	○ PAC-CP78CA	○
	水圧保護開閉器	○	○ PAC-CP45WP	○

注 ※1の部品は組合せ方式となっておりますので別売部品仕様表(P201)を参照下さい。

注. 付：標準品へ取付済 ○：取付可 △：受注対応にて取付可 ×：取付不可 下段は部品形名を表す。

(b)-1床置形〈PW形〉ダクトタイプ

項目	形名	PW-J160DG-H	PW-J250DG-H	PW-J315DG-H	PW-J500DG	PW-J630DG
加熱器	蒸気	○ PAC-CK41SH	○ PAC-CK42SH	○ PAC-CK43SH	○ PAC-CK44SH	○ PAC-CK45SH
	温水	○ PAC-CL06WH	○ PAC-CL07WH	○ PAC-CL08WH	○ PAC-CL09WH	○ PAC-CL10WH
	電気〈小容量〉	○ PAC-CK06EH	○ PAC-CK07EH	○ PAC-CK08EH	○ PAC-CK09EH	○ PAC-CK10EH
	電気〈大容量〉	○ PAC-CK14EH	○ PAC-CK15EH	○ PAC-CK16EH	○ PAC-CK17EH	○ PAC-CK18EH
加湿器	超音波式加湿器※1	○ PAC-CM17, 18CH	○ PAC-CM17, 18, 19CH	○ PAC-CM17, 18, 19, 20CH	○ PAC-CM21CH	
	蒸気スプレー式加湿器	○	○ PAC-CL30SS	○	○ PAC-CL33SS	○ PAC-CL34SS
	ペーパーパン	○ PAC-CM04VP	○ PAC-CM05VP	○	○ PAC-CM06VP	
	水スプレー式加湿器 〈ヘッダー1本〉	○	○ PAC-CL16WS	○ PAC-CL18WS	○ PAC-CL20WS	○ PAC-CL22WS
	水スプレー式加湿器 〈ヘッダー2本〉	○	○ PAC-CL17WS	○ PAC-CL19WS	○ PAC-CL21WS	○ PAC-CL23WS
	高圧スプレー式加湿器 〈ヘッダー1本〉	○	○ PAC-CL40HPS	○ PAC-CL42HPS	○ PAC-CL44HPS	○ PAC-CL46HPS
	高圧スプレー式加湿器 〈ヘッダー2本〉	○	○ PAC-CL41HPS	○ PAC-CL43HPS	○ PAC-CL45HPS	○ PAC-CL47HPS
風路部品	プレナム	○ PAC-CM40PL	○ PAC-CM41PL	○ PAC-CM42PL	○ PAC-CM53PL	○ PAC-CM54PL
	吸込ダクトフランジ	○ PAC-CP01DF	○ PAC-CP02DF	○ PAC-CP03DF	○ PAC-CP04DF	○ PAC-CP05DF
	吹出ダクトフランジ 〈ダンパ・無〉	付	付	付	付	付
	吹出ダクトフランジ 〈ダンパ・有〉	×	×	×	×	×
	外気取入口フランジ	○	○ PAC-CP11GF	○	○ PAC-CP14GF	
	エアフィルター類	フレッドンフィルタ 〈PS-400〉	○ PAC-CP18FF	○ PAC-CP19FF	○ PAC-CP20FF	○ PAC-CP21FF
フレッドンフィルタ 〈PS-600〉		○ PAC-CP68FF	○ PAC-CP69FF	○ PAC-CP70FF	○ PAC-CP71FF	○ PAC-CP72FF
予備フィルタ 〈塩化ビニルハニカム織〉		○ PAC-CQ43YF	○ PAC-CQ44YF	○ PAC-CQ45YF	○ PAC-CQ46YF	○ PAC-CQ47YF
エリミネータ		○ PAC-CM30EN	○ PAC-CM31EN	○ PAC-CM32EN	○ PAC-CM33EN	○ PAC-CM34EN
K制御キット		○	○	○ PAC-CQ01KT		○
電気部品	簡易遠方操作セット	○	○	○ PAC-CQ41RC		○
	リモートコントローラ	○	○	○ PAC-CP44RC		○
	遠方操作箱	○	○	○ PAC-CP42RB		○
	進相コンデンサ※2	○	○	○ ※2		○
電気制御部品	余熱排除回路部品	○	○	○ PAC-CQ30YH		○
	遠方表示回路部品	○	○	○ PAC-CQ11DH		○
	再起動遅延回路部品	○	○ PAC-CQ08KS		○ PAC-CQ09KS	
	圧力計	○	○	○ PAC-CP40FG		○
その他	水圧保護開閉器	○	○	○ PAC-CP45WP		○
	節水弁ポート取出	○	○	○ PAC-CP48RV		○
	サービス工具	○	○	○ PAC-CQ04SK		○
木	ガス検知器	○	○	○ PAC-CQ05GK		○
	台	○ PAC-CQ31MD	○ PAC-CQ32MD	○ PAC-CQ33MD	○ PAC-CQ34MD	○ PAC-CQ35MD
	進コンアタッチメント	○	○ PAC-CP79CA		○ PAC-CP80CA	

- 注 1. 付：標準品へ取付済 ○：取付可 ×：取付不可 下段は部品形名を表す。  
 2. ※1の部品は1～4種類の部品の中から選定して組込が可能です。  
 3. ※2の部品は組合せ方式となっていますので別売部品の仕様表〈P201〉を参照ください。  
 4. 別売のプレナムを取付けた場合、騒音が若干大きくなります。

(b)-2床置形(PW形)ダクトタイプ

項目	形名	PW-J800DG	PW-J1000DG
加 熱 器	蒸 気	○	○
		PAC-CK51XH	
	温 水	○	○
		PAC-CK51XH	
電 気<小容量>		○	○
		PAC-CK11EH	PAC-CK12EH
電 気<大容量>		○	○
		PAC-CK11EHX2	PAC-CK12EHX2
加 湿 器	超音波式加湿器	△	△
	蒸気スプレー式加湿器	○	○
		PAC-CL35SS	
	ペーパーパン	○	○
		PAC-CM08VP	
水スプレー式加湿器		○	○
		PAC-CL25WS	
高圧スプレー式加湿器	△	△	
風 路 部 品	プレナム	○	○
		PAC-CM45PL	
静風圧変更部品	○	○	
	別売部品仕様表を参照ください。		
エ ア フ ィ ル タ 類	フレドフィルタ <PS-400>	△	△
	フレドフィルタ <PS-600>	△	△
	予備フィルタ (塩化ビニルハニカム織)	○	○
		PAC-CQ61YF	
	エリミネータ <ビニロック>	○	○
		PAC-CM36EN	
エリミネータ <S U S>		○	○
		PAC-CM37EN	
電 気 部 品	K制御キット	○	○
		PAC-CQ01KT	
	簡易遠方操作セット	○	○
		PAC-CQ41RC	
リ モ ト コ ン ト ロ ー ラ		○	○
		PAC-CP44RC	
遠 方 操 作 箱		○	○
		PAC-CP42RB	
余 熱 排 除 部 品		○	○
		PAC-CQ03YH	
	遠方表示回路部品	○	○
		PAC-CQ11DH	
再 起 動 遅 延 回 路 部 品		○	○
		PAC-CQ09KS	
冷 暖 自 動 切 替 部 品	×	×	
水 圧 保 護 開 閉 器		○	○
		PAC-CP45WP	
独 立 保 護 回 路 部 品		○	○
		PAC-CQ12FH	
3 ス テ ー ジ 容 量 制 御 サ ー モ		○	○
		PAC-CQ13DT	
電 気 ヒ ー タ 制 御 回 路 部 品 <サ ー モ 付>		○	○
		PAC-CQ14EK	
電 気 ヒ ー タ 制 御 回 路 部 品 <サ ー モ 無>		○	○
		PAC-CQ15EK	
進 相 コ ン デ ン サ	○	○	
	別売部品仕様表を参照ください。		
圧 力 計		付	付
左 配 管 部 品		-	-
木 台		×	×
サ ー ビ ス 工 具		○	○
		PAC-CQ04SK	
ガ ス 検 知 器		○	○
		PAC-CQ05GK	

注1.付：標準品へ取付済 ○：取付可 △：受注対応にて工場取付(製作)可 ×：取付不可  
2.別売のプレナムを取付けた場合、騒音が若干大きくなります。

# 3. 別売部品仕様表

## (a) 温水加熱器

形名	項目 適用機種	暖房能力 (kW)	温水量 (ℓ/min)	保有水量 (ℓ)
PAC-170XH	PW-J63A,	6.97	11.5	1.2
PAC-171XH	PW-J100A,	10.4	20	1.4
PAC-CL03WH	PW-J160PG	20.0	40	1.9
PAC-CL04WH	PW-J250PG	31.3	45	2.5
PAC-CL05WH	PW-J315PG	43.0	55	3.1
PAC-CL06WH	PW-J160DG-H	23.2	35	2.5
PAC-CL07WH	PW-J250DG-H	31.3	40	3.1
PAC-CL08WH	PW-J315DG-H	45.3	50	4.1
PAC-CL09WH	PW-J500DG	63.9	80	4.8
PAC-CL10WH	PW-J630DG	80.2	100	5.4
PAC-CK51XH	PW-J800DG	129	150	13.5
	PW-J1000DG	144	200	13.5

注1. 温水入口温度:80℃, 吸込空気温度:20℃, 標準風量の場合の値です。  
 2. PW-J160PG~J1000形は2列の場合の値です。  
 3. 性能線図は各機種毎に能力線図のところに掲載。

## (b) 蒸気加熱器

形名	項目 適用機種	暖房能力 (kW)	蒸気入口圧力 (MPa)	列数
PAC-170XH	PW-J63A,	12.7	0.035	2
PAC-171XH	PW-J100A,	16.2		
PAC-CK38SH	PW-J160PG	16.2		
PAC-CK39SH	PW-J250PG	23.2		
PAC-CK40SH	PW-J315PG	34.8		
PAC-CK41SH	PW-J160DG-H	23.2		
PAC-CK42SH	PW-J250DG-H	34.8		
PAC-CK43SH	PW-J315DG-H	47.6		
PAC-CK44SH	PW-J500DG	70.9		
PAC-CK45SH	PW-J630DG	86.0		
PAC-CK51XH	PW-J800DG	145		
	PW-J1000DG	154		

注1. 蒸気入口温度:108℃, 吸込空気温度:20℃, 標準風量の場合の値です。  
 2. 性能線図は各機種毎に能力線図のところに掲載。

## (c) 電熱器

### (イ) PW-J63~J1000形

形名	項目 適用機種	容量 (分割容量) (kW)	空焼防止開閉器 (℃)	温度ヒューズ (℃)
PAC-050EH	PW-J63A,	6 <6>	70 <OFF>	110
PAC-051EH	PW-J100A,	10 <10>	100 <OFF>	130
PAC-CK11EH	PW-J800DG 注2	25 <12.5+12.5>	80 <OFF>	110
PAC-CK12EH	PW-J1000DG 注2	30 <15+15>		

注1. 取付可能最大容量を示す。  
 2. 37.5kW~60kWの容量が必要時には上記部品を2個使用ください。  
 <25kW+12.5kW=37.5kW, 30kW+15kW=45kW,  
 25kW+25kW=50kW, 30kW+30kW=60kW>

### (ロ) 電熱器 <小容量>

#### PW-J160PG~J315PG形, PW-J160DG-H~J630DG形

形名	項目 適用機種	容量 (kW)	空焼防止開閉器 (℃)	温度ヒューズ (℃)
PAC-CK01EH	PW-J160PG	3.0	70 <OFF> 50 <ON>	110 <15A>
PAC-CK02EH	PW-J250PG	5.1		110 <25A>
PAC-CK03EH	PW-J315PG	7.5		110 <15A>
PAC-CK06EH	PW-J160DG-H	3.0		110 <25A>
PAC-CK07EH	PW-J250DG-H	5.1		
PAC-CK08EH	PW-J315DG-H	7.5		
※ PAC-CK09EH	PW-J500DG	10		
※ PAC-CK10EH	PW-J630DG	15		

注1. ※印部品は温度調節器 <19℃ OFF-17℃ ON:固定>付です。  
 2. ※印部品と超音波式加湿器を同時組込める場合は、超音波式加湿器の配線変更が必要です。  
 3. 電磁接触器付です。

## (ハ) 電熱器 <大容量>

### PW-J160PG~J315PG形, PW-J160DG-H~J630DG形

形名	項目 適用機種	容量 (分割容量) (kW)	空焼防止開閉器 (℃)	温度ヒューズ (℃)
※1 PAC-CK21EH	PW-J160PG	15 <7.5+7.5>	70 <OFF> 50 <ON>	130 <25A>
※1 PAC-CK22EH	PW-J250PG	24 <12+12>		
※1 PAC-CK23EH	PW-J315PG	30 <15+15>		
※1 PAC-CK14EH	PW-J160DG-H	15 <9+6>		
※1 PAC-CK15EH	PW-J250DG-H	24 <14.4+9.6>		
※1 PAC-CK16EH	PW-J315DG-H	30 <18+12>		
※2 PAC-CK17EH	PW-J500DG	45 <27+18>	110 <25A>	
※2 PAC-CK18EH	PW-J630DG	60 <36+24>		

注1. ※1印部品は、温度調節器 <19℃ OFF-17℃ ON:固定>付です。  
 2. ※2印部品は、温度調節器 <17℃ OFF-15℃ ON,19℃ OFF-17℃ ON:固定>付です。  
 3. ※2印部品と超音波式加湿器を同時組込める場合は、超音波式加湿器の配線変更が必要です。  
 4. ※2印部品はエリミネータとの併用は出来ません。  
 5. ※1印部品は、送風機電動機保護カバーを付属しています。  
 6. 電磁接触器は現地手配です。

## (ニ) 超音波式加湿器

### (イ) PW-J160PG~J315PG形, PW-J160DG-H~J630DG形

形名	項目 適用機種	加湿能力 (kg/h)	接続管径	備考			
※ PAC-CM14CH	PW-J160PG	2.4	PT 1/2 おす	本体はWM-ENS2400MO (クエットマスター製)			
	PW-J250PG						
	PW-J315PG						
※ PAC-CM15CH	PW-J250PG	3.6		PT 1/2 おす	ENS3600MO		
	PW-J315PG						
※ PAC-CM16CH	PW-J250PG	4.8			PT 1/2 おす	ENS4800MO	
	PW-J315PG						
※ PAC-CM17CH	PW-J160DG-H	2.4				PT 1/2 おす	ENS2400MO
	PW-J250DG-H						
	PW-J315DG-H						

形名	項目 適用機種	加湿能力 (kg/h)	接続管径	備考			
※ PAC-CM18CH	PW-J160DG-H	3.6	PT 1/2 おす	ENS3600MO			
	PW-J250DG-H						
	PW-J315DG-H						
※ PAC-CM19CH	PW-J250DG-H	4.8		PT 1/2 おす	ENS4800MO		
	PW-J315DG-H						
※ PAC-CM20CH	PW-J315DG-H	6.0			PT 1/2 おす	ENS6000MO	
	PW-J500DG						
※ PAC-CM21CH	PW-J630DG	8.4				PT 1/2 おす	ENS8400MO

注1. PW-J500,J630DGにて、電気ヒーターと併用する場合は、配線変更が必要です。  
 2. ※部品は送風機用電動機保護カバーを付属しています。

### (ロ) PW-J800DG・J1000DG形 <推奨品>

形名	項目 適用機種	加湿量 (ℓ/h)
FTP-240M	PW-J800・J1000DG	13~14
FTP-300M		17~18

注1. 詳細はメーカーにお問合せ下さい。  
 ユーキャン(株)大阪営業所 〒541 大阪市中央区平野町1-7-14 平野町グランドビル  
 TEL 06-227-1317

(e)蒸気スプレー式加湿器

項目 形名	適用機種	蒸気圧力 (MPa)	加湿量 (kg/h)	最高使用圧力 (MPa)	
PAC-230SS	PW-J63A <sub>2</sub>	0.035	1.4	0.12	
	PW-J100A <sub>2</sub>				
PAC-CL27SS	PW-J160PG		3.0		
	PW-J250PG		4.0		
	PW-J315PG		5.0		
PAC-CL30SS	PW-J160DG-H		3.0		
	PW-J250DG-H		4.0		
	PW-J315DG-H		5.0		
PAC-CL33SS	PW-J500DG		7.0		0.04
PAC-CL34SS	PW-J630DG		10.0		
PAC-CL35SS	PW-J800DG		15.2		
	PW-J1000DG				

注1. ※印は送風機電動機保護カバーを付属しています。  
 2. 性能線図は各機種毎に能力線図のところに掲載。

(f)ペーパーパン加湿器

項目 形名	適用機種	消費電力 (kW)	加湿能力 (kg/h)
PAC-201VP	PW-J63A <sub>2</sub>	0.93	1.21
	PW-J100A <sub>2</sub>		
PAC-CM04VP	PW-J160PG	2	2.6
	PW-J160DG-H		
PAC-CM05VP	PW-J250PG	4	5.2
	PW-J315PG		
	PW-J250DG-H		
PAC-CM06VP	PW-J500DG	6	7.8
	PW-J630DG		
PAC-CM05VP	PW-J800DG	8	10.4
	PW-J1000DG		

(g)水スプレー式加湿器

(イ)PW-J160PG~J315PG形, PW-J160DG-H~J630DG形

項目 形名	適用機種	噴霧量 (kg/h)	加湿能力 (kg/h)	水圧 (MPa)	接続管径	
1本	PAC-CL13WS	PW-J160PG	8	2.4	0.2	PT $\frac{1}{2}$ B おす
		PW-J250PG				
	PAC-CL15WS	PW-J315PG	10.7	3.2		
	PAC-CL16WS	PW-J160DG-H	8	2.4		
		PW-J250DG-H				
	PAC-CL18WS	PW-J315DG-H	10.7	3.2		
PAC-CL20WS	PW-J500DG	16	4.8			
PAC-CL22WS	PW-J630DG	24	6.8			
2本	PAC-CL73WS	PW-J160PG	16	4.8		
		PW-J250PG				
	PAC-CL75WS	PW-J315PG	21.4	6.4		
		PW-J160DG-H				
	PAC-CL17WS	PW-J250DG-H	16	4.8		
		PW-J315DG-H				
PAC-CL19WS	PW-J315DG-H	21.4	6.4			
PAC-CL21WS	PW-J500DG	32	9.6			
PAC-CL23WS	PW-J630DG	48	13.6			

注1. 供給水は、水温60℃以下、水圧0.1~0.4MPaの範囲で使用してください。  
 2. ※印部品は後吸込口カバー付です。

(ロ)PW-J800DG・J1000DG形

項目 形名	適用機種	水圧 (MPa)	加湿量 (kg/h)	最高使用圧力 (MPa)
PAC-CL25WS	PW-J800DG	0.1~0.5	10.5~15	0.5
	PW-J1000DG			

注1. 性能線図は各機種毎に能力線図のところに掲載。

(h)高圧スプレー式加湿器

(イ)PW-J160PG~J315PG形, PW-J160DG-H~J630DG形用

項目 形名	適用機種	噴霧量 (kg/h)	加湿能力 (kg/h)	噴霧圧力 (MPa)	接続管径	定格消費 電力(W)
1本	PAC-CL37HPS	PW-J160PG	10	3.0	0.3	PT $\frac{1}{2}$ B おす
		PW-J250PG				
	PAC-CL39HPS	PW-J315PG	12	3.6		
	PAC-CL40HPS	PW-J160DG-H	10	3.0		
		PW-J250DG-H				
	PAC-CL42HPS	PW-J315DG-H	12	3.6		
PAC-CL44HPS	PW-J500DG	18	5.4			
PAC-CL46HPS	PW-J630DG	25	7.5			
2本	PAC-CL97HPS	PW-J160PG	20	6.0		
		PW-J250PG				
	PAC-CL99HPS	PW-J315PG	24	7.2		
		PW-J160DG-H				
	PAC-CL41HPS	PW-J250DG-H	20	6.0		
		PW-J315DG-H				
PAC-CL43HPS	PW-J315DG-H	24	7.2			
PAC-CL45HPS	PW-J500DG	36	10.8			
PAC-CL47HPS	PW-J630DG	50	15.0			

注1. 供給水は、水温60℃以下、水圧0.1~0.5MPaの範囲で使用してください。  
 2. ※印部品は後吸込口カバー付です。

(ロ)PW-J800DG・J1000DG形〈推奨品〉

項目 形名	適用機種	有効加湿量 (l/h)
WM-SVN25 WM-SVK25	PW-J800DG PW-J1000DG	6~9
WM-SVN50 WM-SVK50		13~18
WM-SVN75 WM-SVK75		19~26

(i)進相コンデンサ

(イ)PW-J63~J100A<sub>2</sub>使用

項目 形名	適用機種	容量 ( $\mu$ F)
PAC-510CA	PW-J63A <sub>2</sub> PW-J100A <sub>2</sub>	10
PAC-511CA		15
PAC-512CA		20
PAC-513CA		30
PAC-514CA		40
PAC-515CA		50

(ロ)PW-J160PG~J315PG形, PW-J160DG-H~J630DG形用

項目 形名	適用機種	容量 ( $\mu$ F)	備考
PAC-CP29CA	PW-J160~ J315PG	10	組合せ方式
PAC-CP30CA		15	
PAC-CP31CA		20	
PAC-CP32CA		30	
PAC-CP33CA		40	
PAC-CP34CA		50	
PAC-CP35CA		75	
PAC-CP36CA	PW-J160~ J630DG	100	
		150	

(イ)PW-J800DG・J1000DG形用

項目 形名	適用機種	周波数 (Hz)	送風機用電動機 (kW)	送風機用 ( $\mu$ F)	圧縮機用 ( $\mu$ F×個)
PAC-522CA PAC-523CA	PW-J800DG	50	3.7	75	100×3
		60		50	75×3
PAC-524CA PAC-525CA	PW-J1000DG	50	5.5	100	150×3
		60		75	100×3



(h)進相コンデンサ選定表

電 動 機 出 力 <kW>		取付容量基準
出力区分	P-DG(-H)・PG形適用出力	50/60Hz <μF>
0.2	0.23,0.28	15/10
0.4	0.38,0.45,0.46,0.555	20/15
0.75	0.6,0.7,0.75,0.9,0.97	30/20
1.5	1.5	40/30
2.2	1.9,2.2	50/40
3.7	3.2,3.7	75/50
5.5	5.5	100/75
7.5	7.5	150/100
11	—	200/150

注1. P-PG形用の室内送風機用電動機は単相であるため、適用出力欄には表示していません。

(i)進相コンデンサ取付アタッチメント

項目	適用機種	備 考
形名		
PAC-CP78CA	PW-J160・J250・J315PG用	
PAC-CP79CA	PW-J160・J250・J315DG-H用	
PAC-CP80CA	PW-J500DG・J630DG用	

(k)風路部品

品 名	項目	適用機種	外形寸法 縦×横×高さ	備 考
プレナム チャンバ	PAC-CM40PL	PW-J160DG-H	980×485×210 <200>	注1
	PAC-CM41PL	PW-J250DG-H	1,200×485×210 <200>	
	PAC-CM42PL	PW-J315DG-H	1,420×485×210 <200>	
	PAC-CM53PL	PW-J500DG	1,640×635×310 <300>	注2
	PAC-CM54PL	PW-J630DG	1,860×635×310 <300>	

注1. 標準風量時の機外静圧: 20Pa  
注2. 標準風量時の機外静圧: 30Pa

品 名	項目	適用機種	外形寸法 幅×奥行×高さ	備 考
吸込ダクト フランジ	PAC-CP01DF	PW-J160DG-H	285×966×66 <40>	
	PAC-CP02DF	PW-J250DG-H	285×1,186×66 <40>	
	PAC-CP03DF	PW-J315DG-H	285×1,406×66 <40>	
	PAC-CP04DF	PW-J500DG	487×1,626×66 <40>	
	PAC-CP05DF	PW-J630DG	487×1,846×66 <40>	
外気取入 フランジ	PAC-CP11GF	PW-J160~ J315DG-H PW-J160~ J315PG	184×304×40	—
	PAC-CP14GF	PW-J500DG PW-J630DG	294×444×40	

注1. 外形寸法 < > 内は、本体に組込んだ場合の寸法です。

(l)フィレドフィルター

項目	適用機種	除じん効率 (AFI重量法)	ろ 材	備 考
形名				
PAC-CP18FF	PW-J160DG-H	76%	ポリエステル ポリクラー 厚さ14mm	PS-400
PAC-CP19FF	PW-J250DG-H			
PAC-CP20FF	PW-J315DG-H			
PAC-CP21FF	PW-J500DG			
PAC-CP22FF	PW-J630DG			
PAC-CP68FF	PW-J160DG-H	82%	ポリエステル ポリクラー 厚さ18mm	PS-600
PAC-CP69FF	PW-J250DG-H			
PAC-CP70FF	PW-J315DG-H			
PAC-CP71FF	PW-J500DG			
PAC-CP72FF	PW-J630DG			

(m)予備エアフィルタ

項目	適用機種	除じん効率 (AFI重量法)	フィルター 材料	備 考
形名				
PAC-CQ48YF	PW-J160PG	27%	PVC塩ビ ハニカム織	
PAC-CQ49YF	PW-J250PG			
PAC-CQ50YF	PW-J315PG			
PAC-CQ43YF	PW-J160DG-H			
PAC-CQ44YF	PW-J250DG-H			
PAC-CQ45YF	PW-J315DG-H			
PAC-CQ46YF	PW-J500DG			
PAC-CQ47YF	PW-J630DG			

(n)エリミネータ

項目	適用機種	ろ 材	備 考
形名			
PAC-CM27EN	PW-J160PG	SUS デミスター 厚さ15mm	大容量電気ヒータとの併用 は出来ません。
PAC-CM28EN	PW-J250PG		
PAC-CM29EN	PW-J315PG		
PAC-CM30EN	PW-J160DG-H		
PAC-CM31EN	PW-J250DG-H		
PAC-CM32EN	PW-J315DG-H		
PAC-CM33EN	PW-J500DG		
PAC-CM34EN	PW-J630DG		

注1. ※印部品は後吸込口保護カバーを付属しております。

(o)K制御キット

形 名	PAC-CQ01KT
適用機種	PW-J160~J630共通
機 能	1. 液晶リモコン使用 (1)温度設定 1℃刻みで液晶表示 (2)吸込空気温度表示 10℃~35℃ (3)入・切タイマー付 1~24hr (4)自己診断機能の手元表示 2. 1つのリモコンで複数台の制御 3. 2リモコン制御 4. 離れた場所から個別制御 5. 集中管理リモコンとの組合せ
備 考	・別売リモコン使用 (ダクトタイプ(DG): CMR-503K-B, プレナムタイプ(PG): CMR-502K-B) ・入切タイマーは1hr毎の設定, 残り時間表示 ・リモコン制御は遠方と手元の両方からできる。

(p)簡易遠方操作

形 名	適用機種	機 能	備 考
PAC-CQ41RC	PW-J160~J630 共通	1. 押釦スイッチによる操作 (1)停電解除時 手動復帰方式 (2)停電解除時 自動復帰方式 2. ロータリースイッチによる操作 3. 遠方表示 <運転・異常>	別売リモートコントローラ使用 <PAC-CP44RC>

(q)リモートコントローラ

形 名	適用機種	機 能	備 考
PAC-CP44RC	PW-J160~J630 共通	ロータリースイッチによる手動切替	別売簡易遠方操作 <PAC-CQ41RC> と組合せ

(r)遠方操作箱

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CP42RB	PW-J160~J630 共通	各種遠方操作回路方式対応 (1)押釦スイッチ 3点方式 (2)押釦スイッチ 4点方式 (3)押釦スイッチ 5点方式 (4)押釦スイッチ2点 冷暖切換方式 (5)押釦スイッチ3点 冷暖切換スイッチ (6)トグルスイッチ方式 冷暖切換方式 (7)DC24Vパルス入力 方式 (8)DC24Vトグルスイ ッチ方式 (9)AC24Vパルス入力 方式 (10)AC24Vトグルスイ ッチ方式	

(s)余熱排除回路部品

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ03YH	PW-J160~J630 共通	残留運転時間 0~10分設定可能	

(t)遠方表示回路部品

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ11DH	PW-J160~J630 共通	(1)電源表示 無電圧接点 (2)停止表示 無電圧接点 (3)運転表示 無電圧接点 (4)異常表示 無電圧接点	2回路装備

(u)再起動遅延回路部品

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ08KS	PW-J160・J250・J315DG-H PW-J160・J250・J315PG-H	初回は即時起動	遅延時間1~10分 調節可能
PAC-CQ09KS	PW-J500DG・ J630DG		

(v)圧力計

形名	項目 適用機種	文字板		備考
		高圧側表示	低圧側表示	
PAC-CP40PG	PW-J160~J630 共通	0~35kgf/cm <sup>2</sup> 0~3.5MPa	76cmHg~ 20kgf/cm <sup>2</sup> -0.1~2MPa	R22 温度目盛り付

(w)木台

形名	項目 適用機種	外形寸法 幅×奥行×高さ	備考
PAC-CQ30MD	PW-J160PG	750×460×85	緩衝ゴム付
PAC-CQ31MD	PW-J250PG	970×460×85	
	PW-J160DG-H		
PAC-CQ32MD	PW-J315PG	1,190×460×85	
	PW-J250DG-H		
PAC-CQ33MD	PW-J315DG-H	1,410×460×85	
PAC-CQ34MD	PW-J500DG	1,630×610×98	
PAC-CQ35MD	PW-J630DG	1,850×610×98	

(x)サービス工具

形名	項目 適用機種	ツールボックス格納工具			
		工具名	サイズ	個数	適用規格
PAC-CQ04SK	PW-J160~J630 共通	丸形両口 スパナ	6×8mm	1	JIS-B-4630H級
			10×13mm	1	JIS-B-4630N級
			12×14mm	1	JIS-B-4630N級
			17×19mm	1	JIS-B-4630N級
		六角棒 スパナ	3mm	1	JIS-B-4648N級
			4mm	1	JIS-B-4648N級
			5mm	1	JIS-B-4648N級
		ドライバー	⊖ 6×100mm	1	JIS-B-4609N級
			⊕ No.2 100mm	1	JIS-B-4633N級
		モンキーレンチ	200mm	1	JIS-B-4604N級

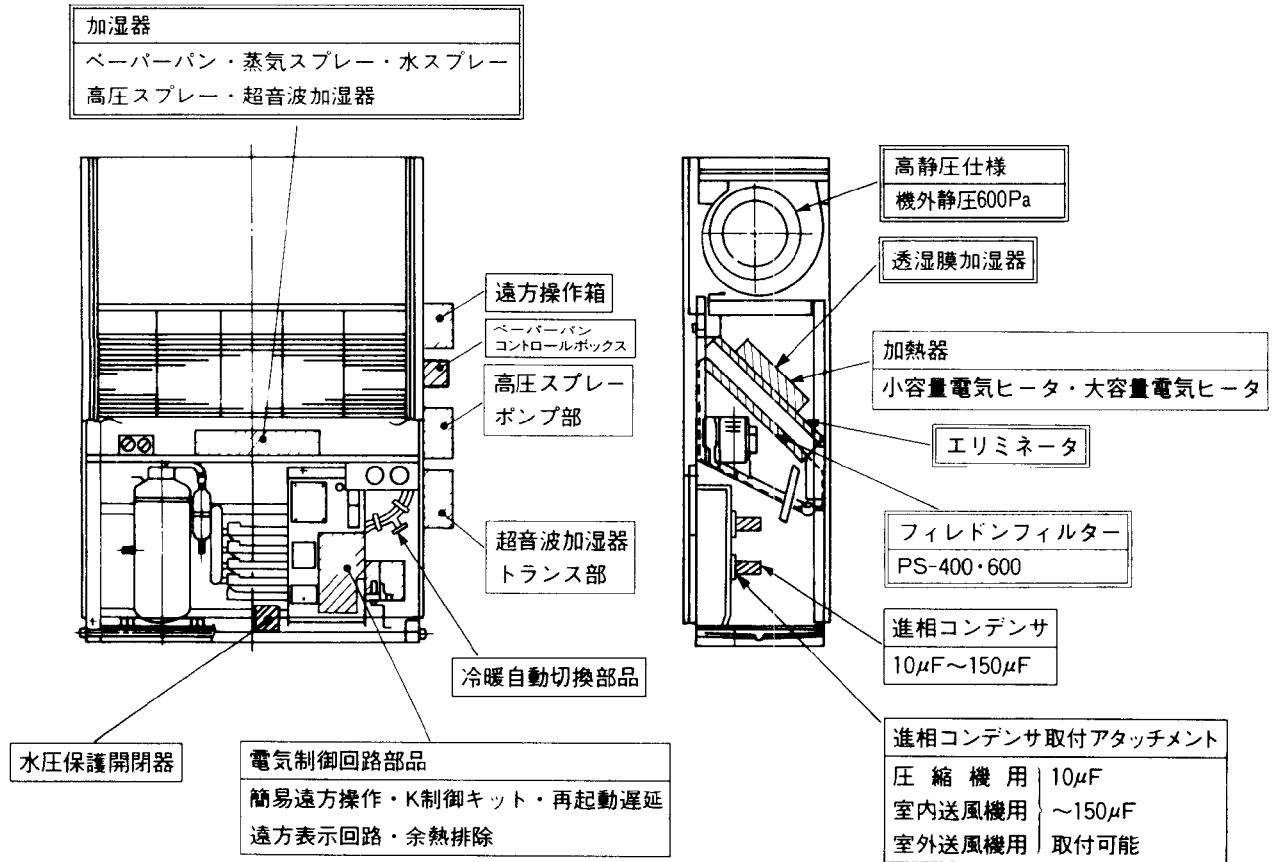
(y)ガス検知器

形名	適用機種	備考
PAC-CQ05GK	全機種共通	可燃性LPガス使用〈予備ボンベ付〉

(z)静風圧部品表

PAH形と共通〈P43~に掲載〉

## ●別売部品の組立内容



# 4. 受注仕様

○：受注対応可能    —：該当せず

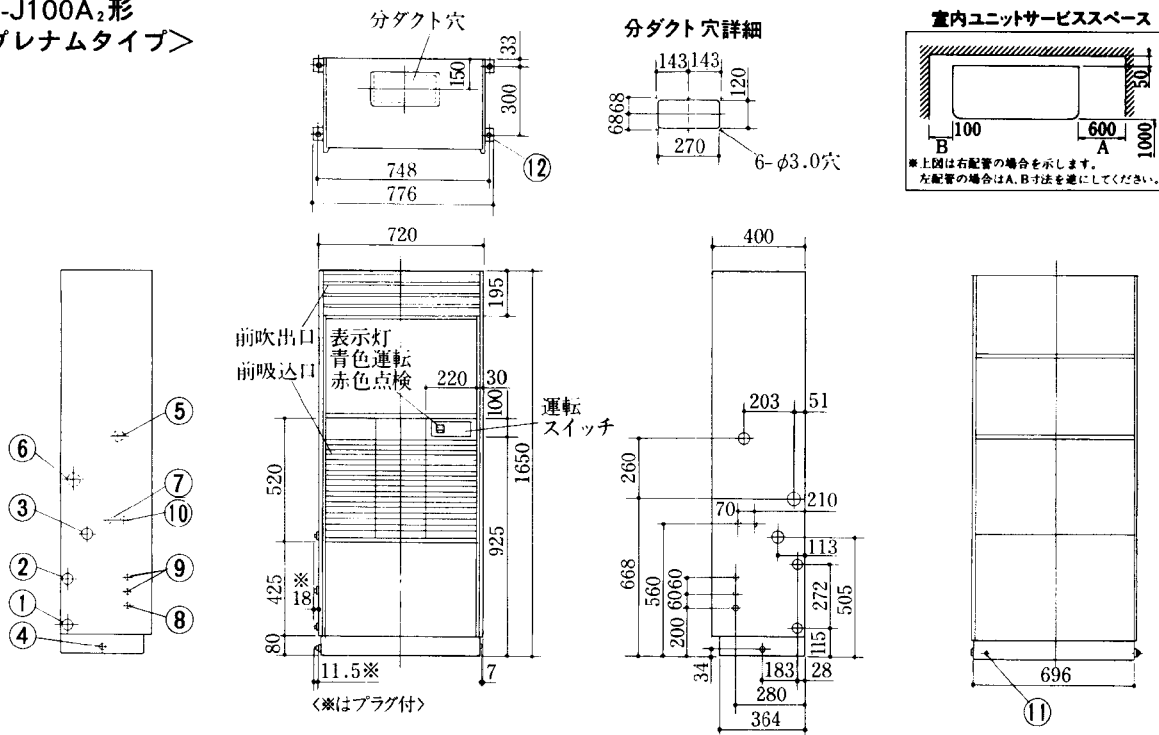
機種形名		室内ユニット					
		標 準					
		PW-J160DG-H	PW-J250DG-H	PW-J315DG-H	PW-J500DG	PW-J630DG	
項 目							
異 電 圧 仕 様 <400V級>		○	○	○	○	○	
官 需 仕 様	平成 5 年版建設省仕様	○	○	○	○	○	
	平成 6 年版郵政省仕様	—	—	—	○	○	
	平成 6 年版防衛庁仕様	○	○	○	○	○	
	平成 6 年版文部省仕様	—	—	—	○	○	
	1990 年版厚生省仕様	○	○	○	○	○	
民 需 仕 様	86 年 度 版 N I T	事務室仕様	○	○	○	○	○
		通信機室仕様	○	○	○	○	○
	三菱地所仕様	—	—	○	○	○	
	日建設計仕様	—	—	—	○	○	
使 用 環 境	指 定 色 仕 様		○	○	○	○	○
	防 蝕	防 蝕 仕 様	○	○	○	○	○
		重 防 蝕 仕 様	—	—	—	—	—
そ の 他	室外機ドレンパンSUS		○	○	○	○	○
	ルームサーモ仕様		○	○	○	○	○
	停電解除時自動復帰回路		○	○	○	○	○
	積 算 時 間 計		○	○	○	○	○
	フレドフィルタPS/300N		○	○	○	○	○

注1. 上記仕様以外の受注対応可否については、個別照会をお願いします。

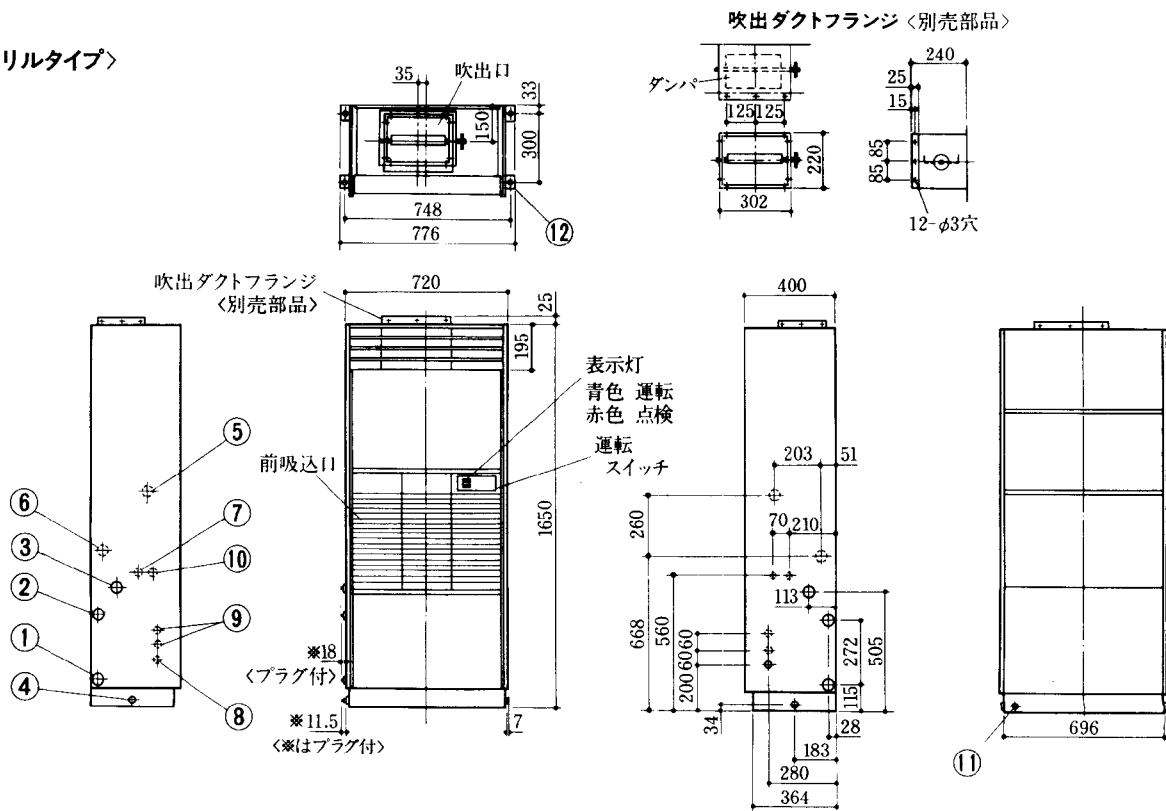
# 5. 外形寸法図

## (1) 床置形 <PW形> 直吹きタイプ

PW-J63A<sub>2</sub>形  
PW-J100A<sub>2</sub>形  
<プレナムタイプ>



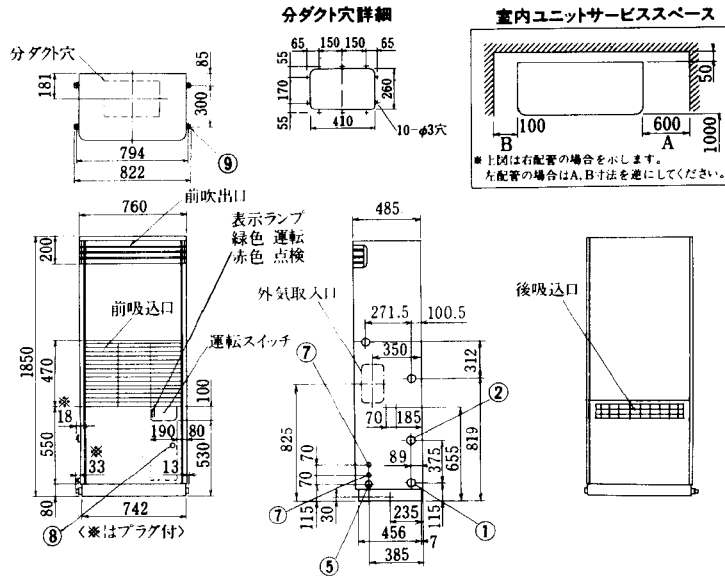
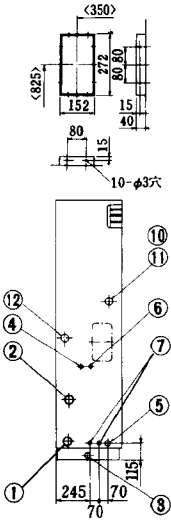
## <グリルタイプ>



- |                     |           |              |              |
|---------------------|-----------|--------------|--------------|
| 冷却水入口               | 1 B...①   | 加湿器 <ペーパーパン> | 1/2 B おす...⑦ |
| 冷却水出口               | 1 B...②   | 加湿器 <蒸気>     | 1/2 B        |
| 冷却器ドレン              | 1 B...③   | 装置電源穴        | φ22.....⑧    |
| 機械室ドレン              | 3/4 B...④ | 電線穴          | φ22.....⑨    |
| 電熱器電源穴φ43・加熱器<蒸気入口> | 3/4 B...⑤ | ペーパーパン電源穴    | φ27.....⑩    |
| <温水入口>              |           | アース端子        | 5ねじ.....⑪    |
| 加熱器<蒸気出口>           | 3/4 B...⑥ | 基礎ボルト穴       | φ12.....⑫    |
| 加熱器<温水入口>           |           |              |              |

### PW-J160PG形

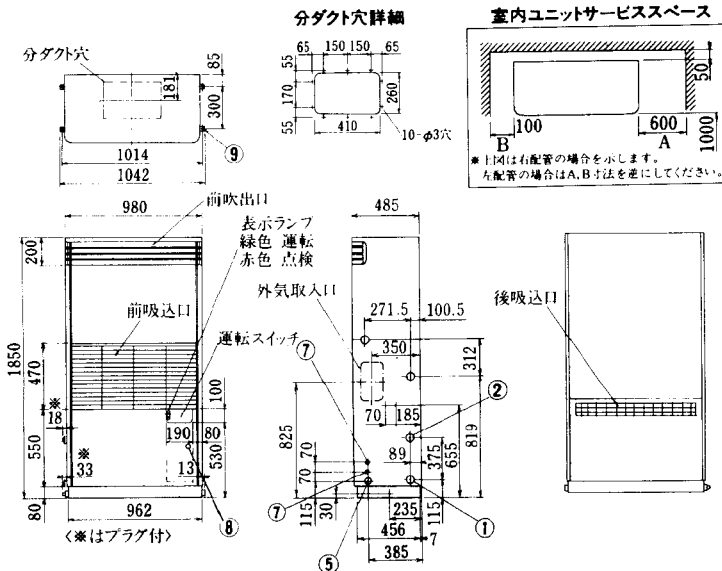
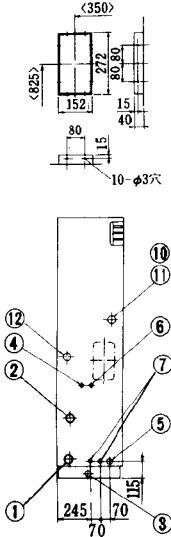
外気取入フランジ  
〈別売部品〉



- 冷却水入口 1B .....①
- 冷却水出口 1B .....②
- ドレン穴 1B .....③
- 加湿器電源穴 φ27 .....④
- 装置電源穴 φ43 .....⑤
- 加湿器配管
- 「ペーパーパン」
- 高圧スプレー式 } 1/2Bおす
- 超音波式 } .....⑥
- 水スプレー式 } 1/2Bめす
- 〈蒸気スプレー式〉
- 電線穴 φ27 .....⑦
- アース端子 5ねじ .....⑧
- 〈電気品箱内〉
- 基礎ホルト穴 4 φ12 .....⑨
- 電熱器電源穴 φ52 .....⑩
- 加熱器 蒸気入口 } 1B .....⑪
- 温水出口 } 1B .....⑫
- 加熱器 蒸気出口 } 1B .....⑫
- 温水入口 }

### PW-J250PG形

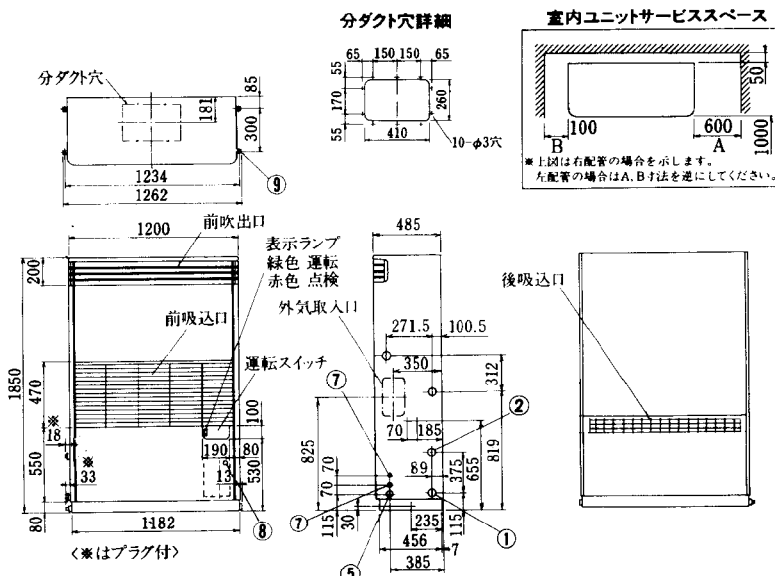
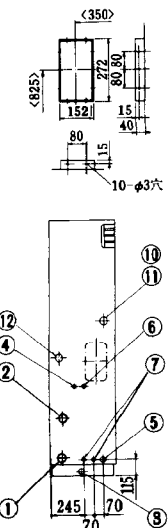
外気取入フランジ  
〈別売部品〉



- 冷却水入口 1½B .....①
- 冷却水出口 1½B .....②
- ドレン穴 1B .....③
- 加湿器電源穴 φ27 .....④
- 装置電源穴 φ43 .....⑤
- 加湿器配管
- 「ペーパーパン」
- 高圧スプレー式 } 1/2Bおす
- 超音波式 } .....⑥
- 水スプレー式 } 1/2Bめす
- 〈蒸気スプレー式〉
- 電線穴 φ27 .....⑦
- アース端子 5ねじ .....⑧
- 〈電気品箱内〉
- 基礎ホルト穴 4 φ12 .....⑨
- 電熱器電源穴 φ52 .....⑩
- 加熱器 蒸気入口 } 1B .....⑪
- 温水出口 } 1B .....⑫
- 加熱器 蒸気出口 } 1B .....⑫
- 温水入口 }

### PW-J315PG形

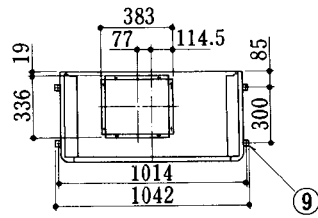
外気取入フランジ  
〈別売部品〉



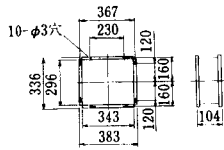
- 冷却水入口 1¼B .....①
- 冷却水出口 1¼B .....②
- ドレン穴 1B .....③
- 加湿器電源穴 φ27 .....④
- 装置電源穴 φ43 .....⑤
- 加湿器配管
- 「ペーパーパン」
- 高圧スプレー式 } 1/2Bおす
- 超音波式 } .....⑥
- 水スプレー式 } 1/2Bめす
- 〈蒸気スプレー式〉
- 電線穴 φ27 .....⑦
- アース端子 5ねじ .....⑧
- 〈電気品箱内〉
- 基礎ホルト穴 4 φ12 .....⑨
- 電熱器電源穴 φ52 .....⑩
- 加熱器 蒸気入口 } 1B .....⑪
- 温水出口 } 1B .....⑫
- 加熱器 蒸気出口 } 1B .....⑫
- 温水入口 }

(2) 床置形 <PW形> ダクトタイプ

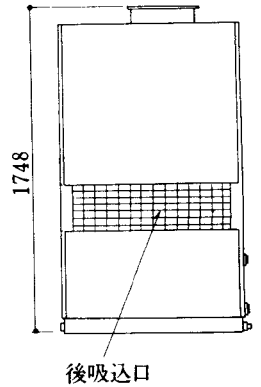
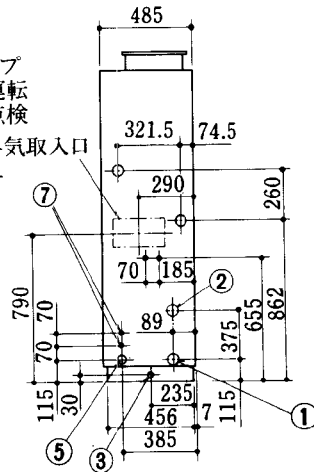
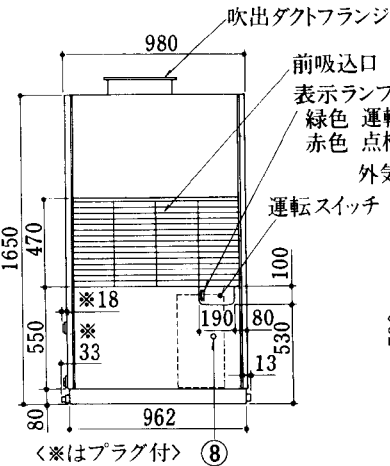
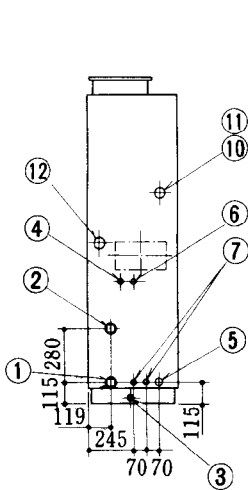
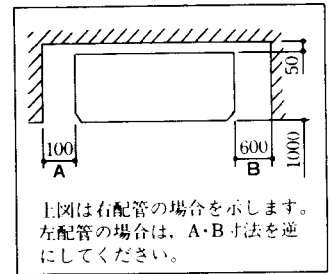
PW-J160DG-H形  
<グリルタイプ>



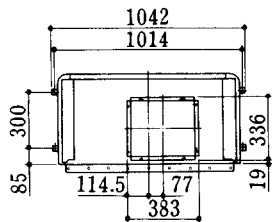
吹出ダクトフランジ詳細



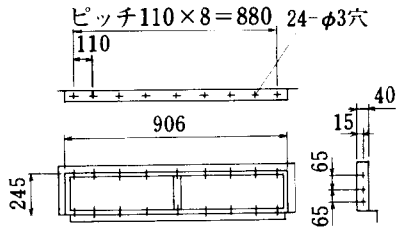
サービススペース



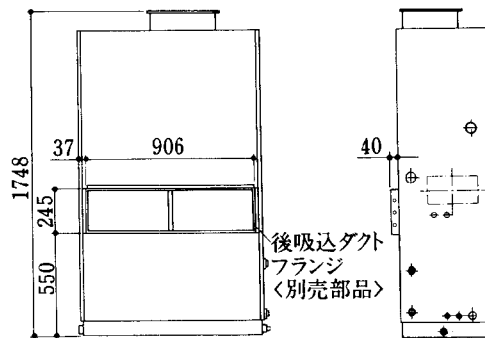
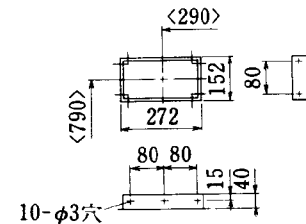
PW-J160DG-H形  
<ダクトタイプ>



後吸込ダクトフランジ<別売部品>

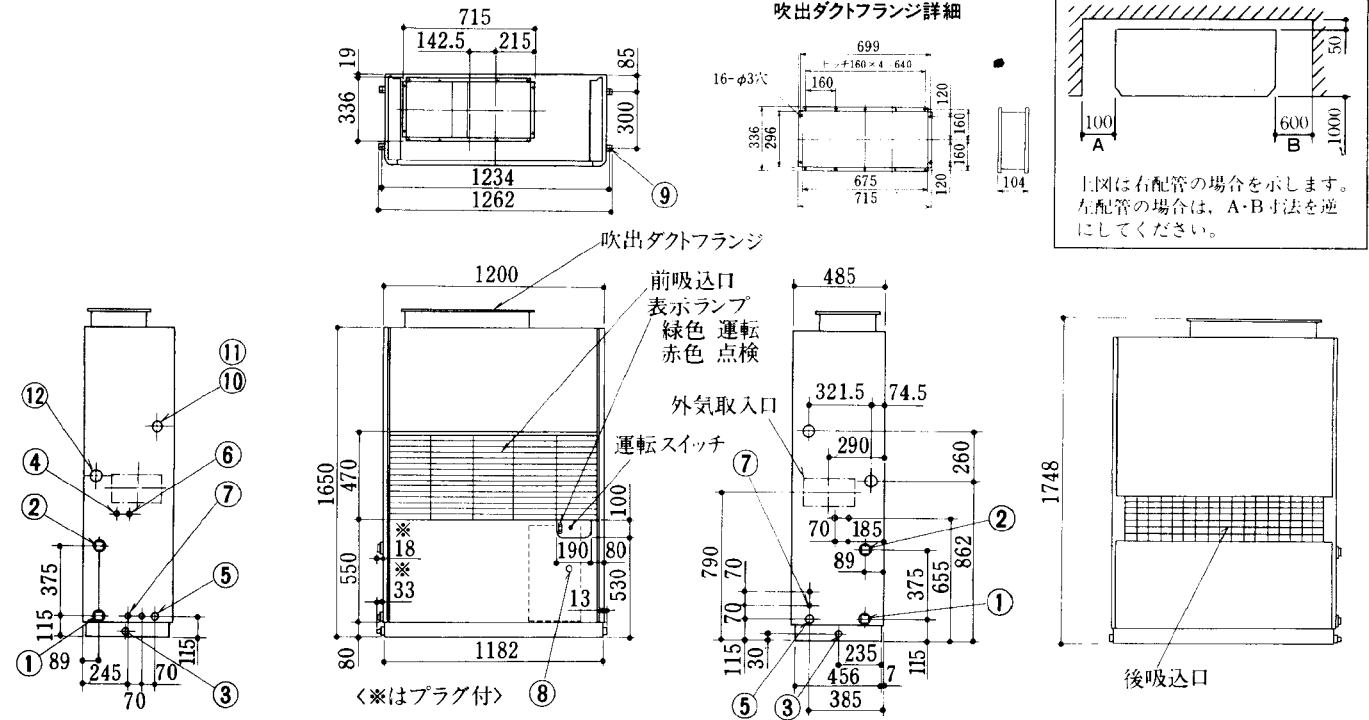


外気取入フランジ<別売部品>

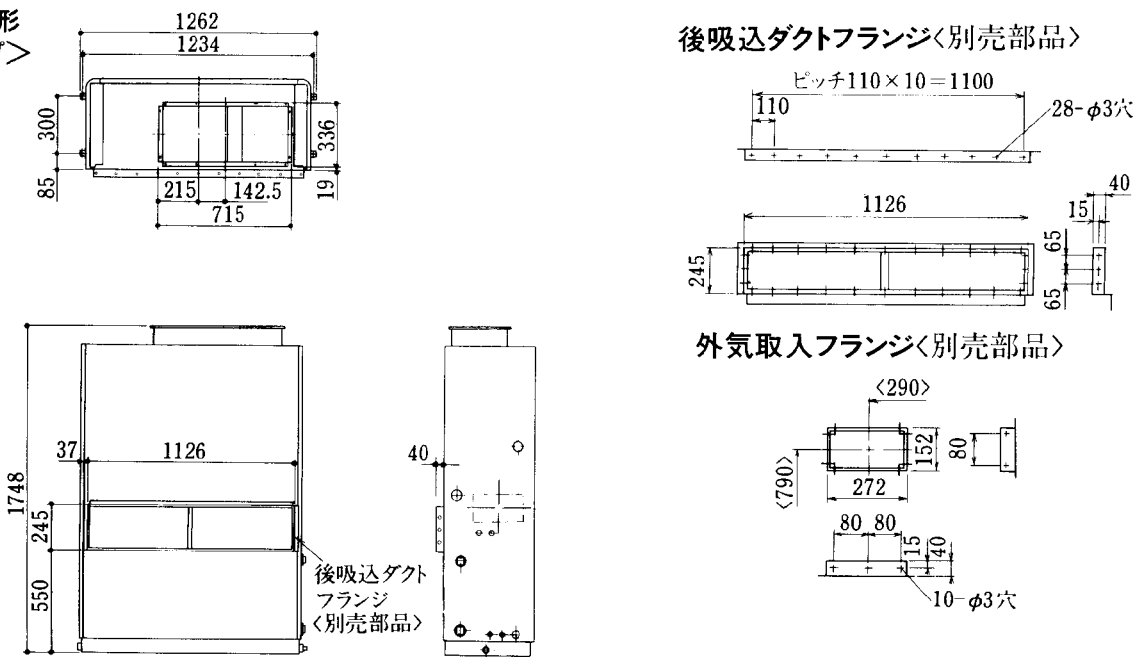


- |   |        |   |        |            |      |   |
|---|--------|---|--------|------------|------|---|
| 冷却水入口   | 1 B    | ① | 電線穴    | φ27        | ⑦    |   |
| 冷却水出口   | 1 B    | ② | アース端子  | 5ねじ<電気品箱内> | ⑧    |   |
| ドレン穴  | 1 B    | ③ | 基礎ボルト穴 | 4-φ12      | ⑨    |   |
| 加湿器電源穴  | φ27    | ④ | 電熱器電源穴 | φ52        | ⑩    |   |
| 装置電源穴   | φ43    | ⑤ | 加熱器    | 蒸気入口       | 1 B  |   |
| 加湿器配管   |        |   | 加熱器    | 温水出口       | ⑪    |   |
| {<br>ペーパーパン<br>高圧スプレー式<br>超音波式<br>水スプレー式<br><蒸気スプレー式>             } | 1/2Bおす | ⑥ | 加熱器    | 蒸気出口       | 1 B  |   |
|   |        |   |        | 加熱器        | 温水入口 | ⑫ |
|   | 1/2Bめす |   |        |            |      |   |

PW-J250DG-H形  
 <グリルタイプ>



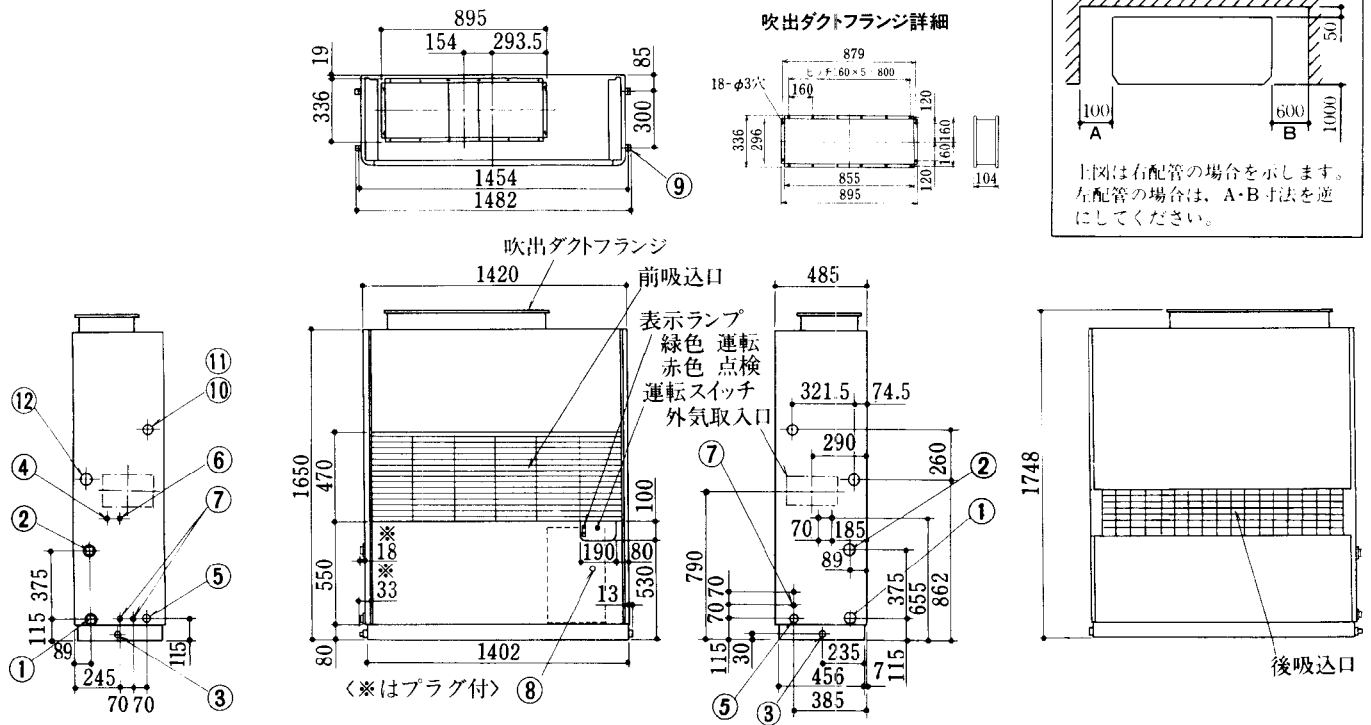
PW-J250DG-H形  
 <ダクトタイプ>



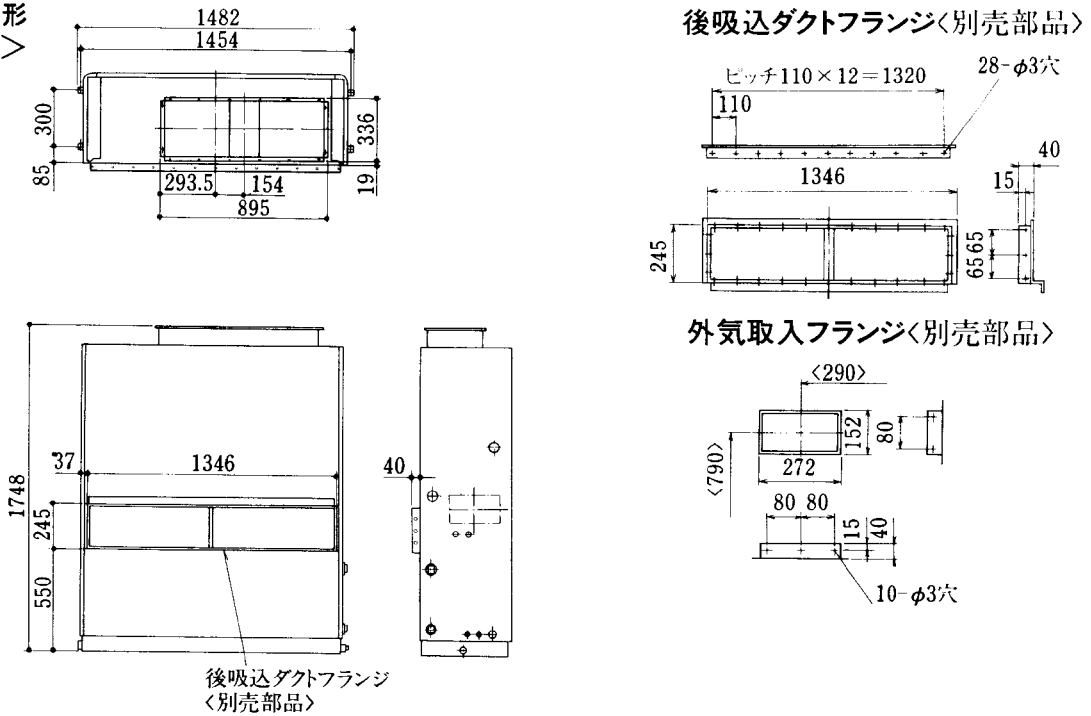
冷却水入口	1½ B.....①	電線穴	φ27.....⑦
冷却水出口	1½ B.....②	アース端子	5ねじ<電気品箱内>.....⑧
ドレン穴	1 B.....③	基礎ホルト穴	4-φ12.....⑨
加湿器電源穴	φ27.....④	電熱器電源穴	φ52.....⑩
装置電源穴	φ43.....⑤	加熱器 <蒸気入口>	1 B.....⑪
加湿器配管		加熱器 <温水出口>	
パーバーパーン		加熱器 <蒸気出口>	1 B.....⑫
高圧スプレー式	1/2 Bおす	加熱器 <温水入口>	
超音波式			
水スプレー式	.....⑥		
<蒸気スプレー式>		1/2 Bめす	



PW-J315DG-H形  
 <グリルタイプ>

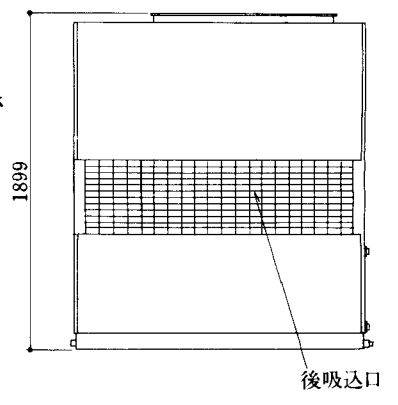
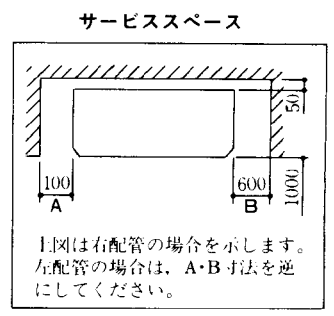
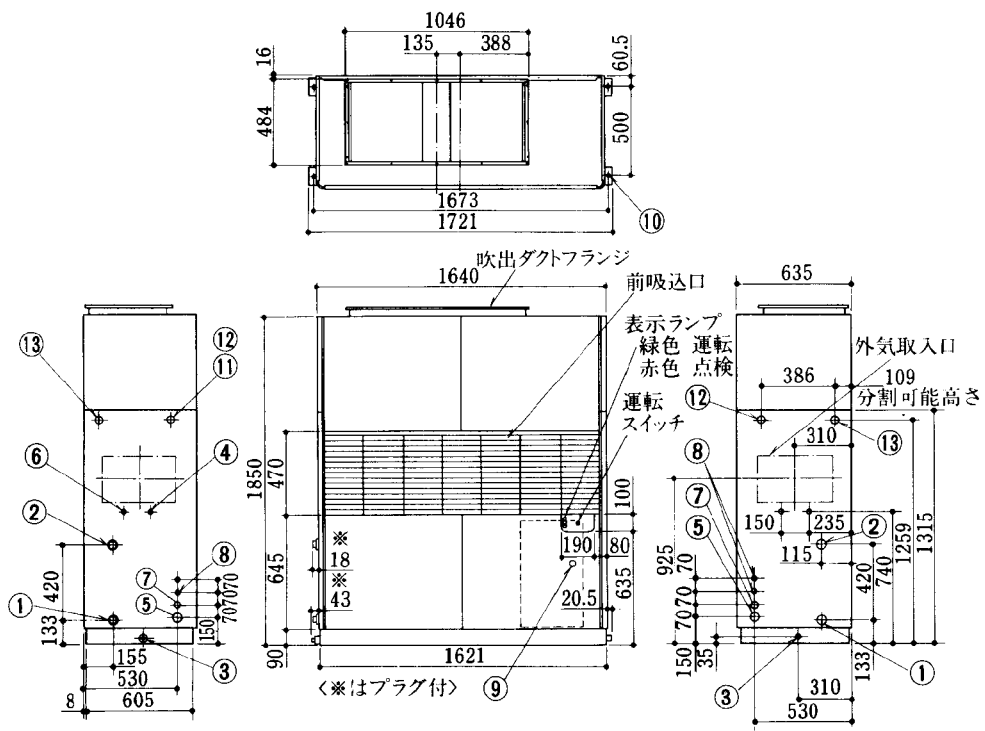


PW-J315DG-H 形  
 <ダクトタイプ>

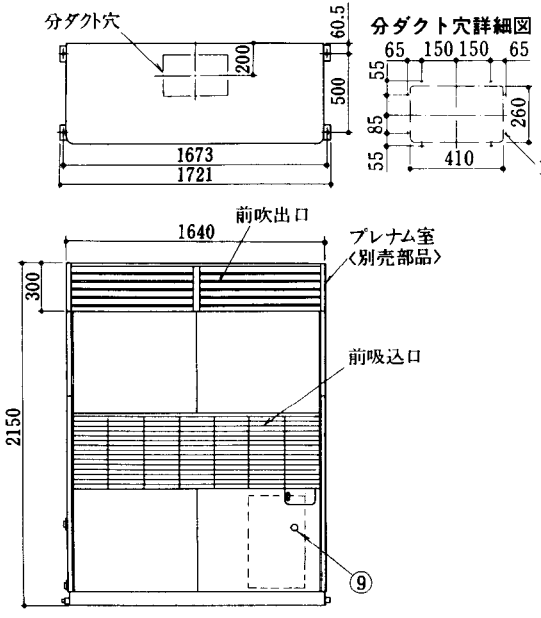


冷却水入口	1¼ B	①	電線穴	φ27	⑦	
冷却水出口	1¼ B	②	アース端子	5ねじ<電気品箱内>	⑧	
ドレン穴	1 B	③	基礎ホルト穴	4-φ12	⑨	
加湿器電源穴	φ27	④	電熱器電源穴	φ52	⑩	
装置電源穴	φ43	⑤	加熱器 <蒸気入口>	1¼ B	⑪	
加湿器配管			加熱器 <温水出口>			
{ ベーパーパン 高圧スプレー式 超音波式 水スプレー式                 }	1/2B おす	⑥	加熱器 <蒸気出口>	1¼ B	⑫	
	1/2B めす			加熱器 <温水入口>		

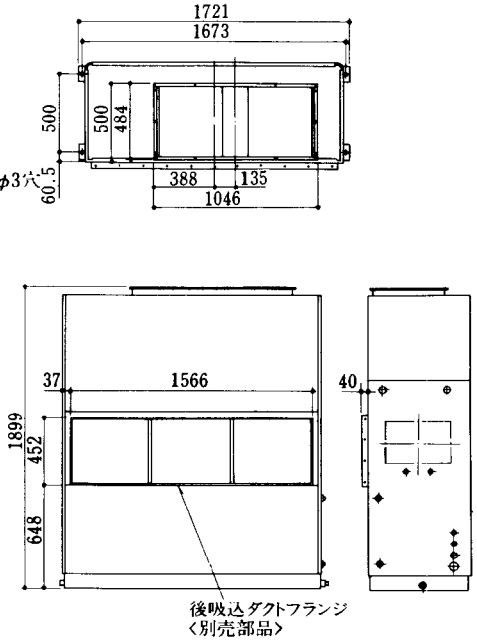
PW-J500DG形  
〈グリルタイプ〉



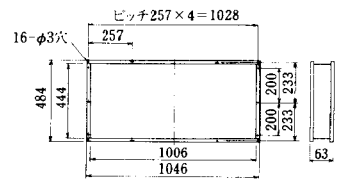
PW-J500DG形  
〈プレナムタイプ〉



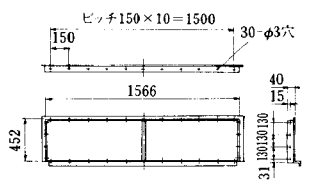
PW-J500DG形  
〈ダクトタイプ〉



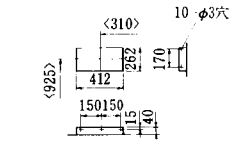
吹出ダクトフランジ詳細



後吸込ダクトフランジ<別売部品>

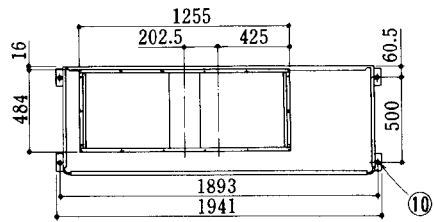


外気取入フランジ<別売部品>

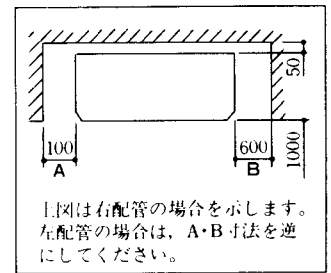


- |           |        |   |            |           |   |
|-----------|--------|---|------------|-----------|---|
| 冷却水入口     | 1½ B   | ① | 電線穴        | φ37       | ⑦ |
| 冷却水出口     | 1½ B   | ② | 電線穴        | φ27       | ⑧ |
| ドレン穴      | 1¼ B   | ③ | アース端子      | 5ねじ<電気箱内> | ⑨ |
| 加湿器電源穴    | φ27    | ④ | 基礎ホルト穴     | 4-φ15     | ⑩ |
| 装置電源穴     | φ52    | ⑤ | 電熱器電源穴     | φ52       | ⑪ |
| 加湿器配管     |        |   | 加熱器 <蒸気出口> | 1½ B      | ⑫ |
| <ペーパーパン>  |        |   | <温水出口>     |           |   |
| <高压スプレー式> | 1/2Bおす | ⑥ | 加熱器 <蒸気入口> | 1½ B      | ⑬ |
| <超音波式>    |        |   | <温水入口>     |           |   |
| <水スプレー式>  |        |   |            |           |   |
| <蒸気スプレー式> | 1/2Bめす |   |            |           |   |

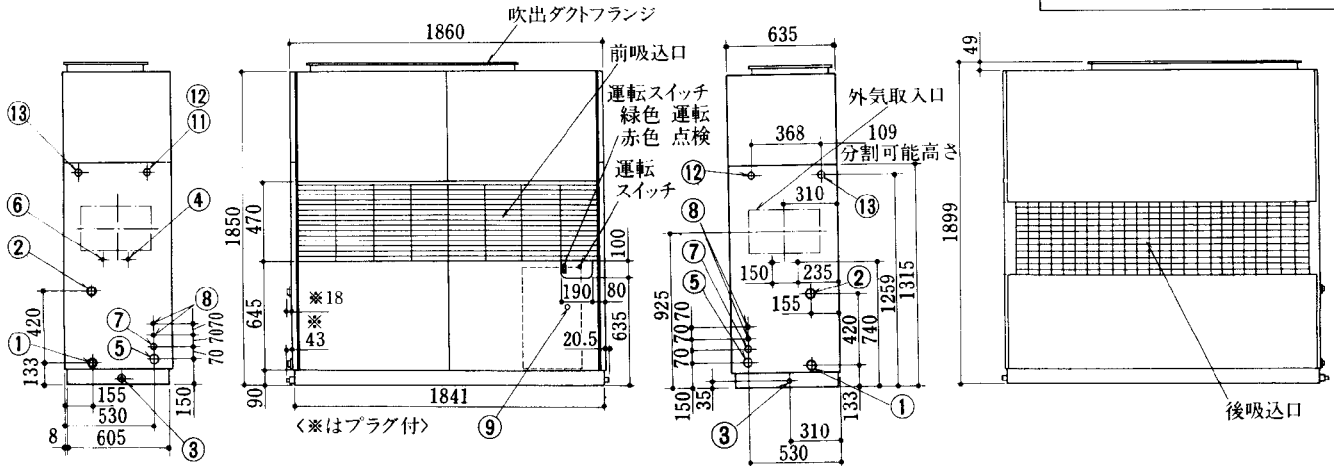
PW-J630DG形  
 <グリルタイプ>



サービススペース

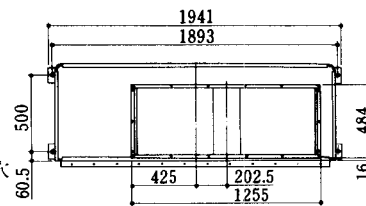
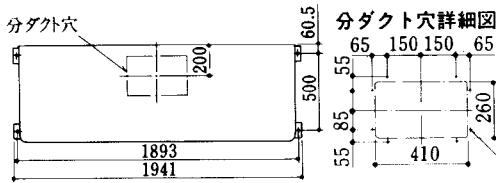


上図は右配管の場合を示します。  
 左配管の場合は、A・B寸法を逆  
 にしてください。

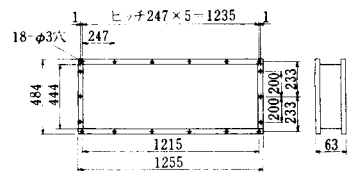


PW-J630DG形  
 <プレナムタイプ>

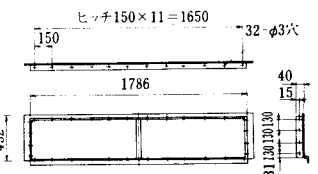
PW-J630DG形  
 <ダクトタイプ>



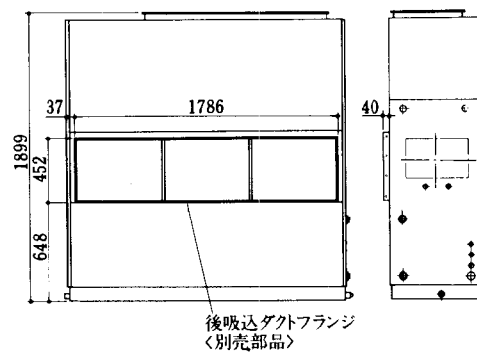
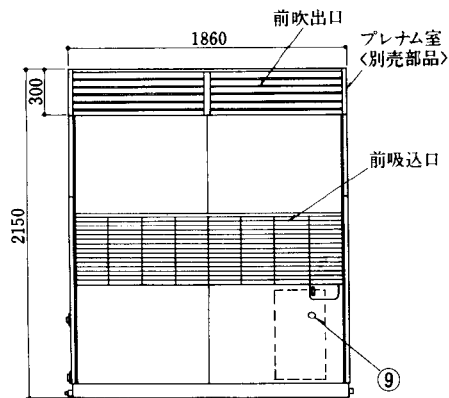
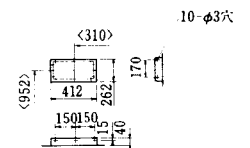
吹出ダクトフランジ詳細



後吸込ダクトフランジ<別売部品>



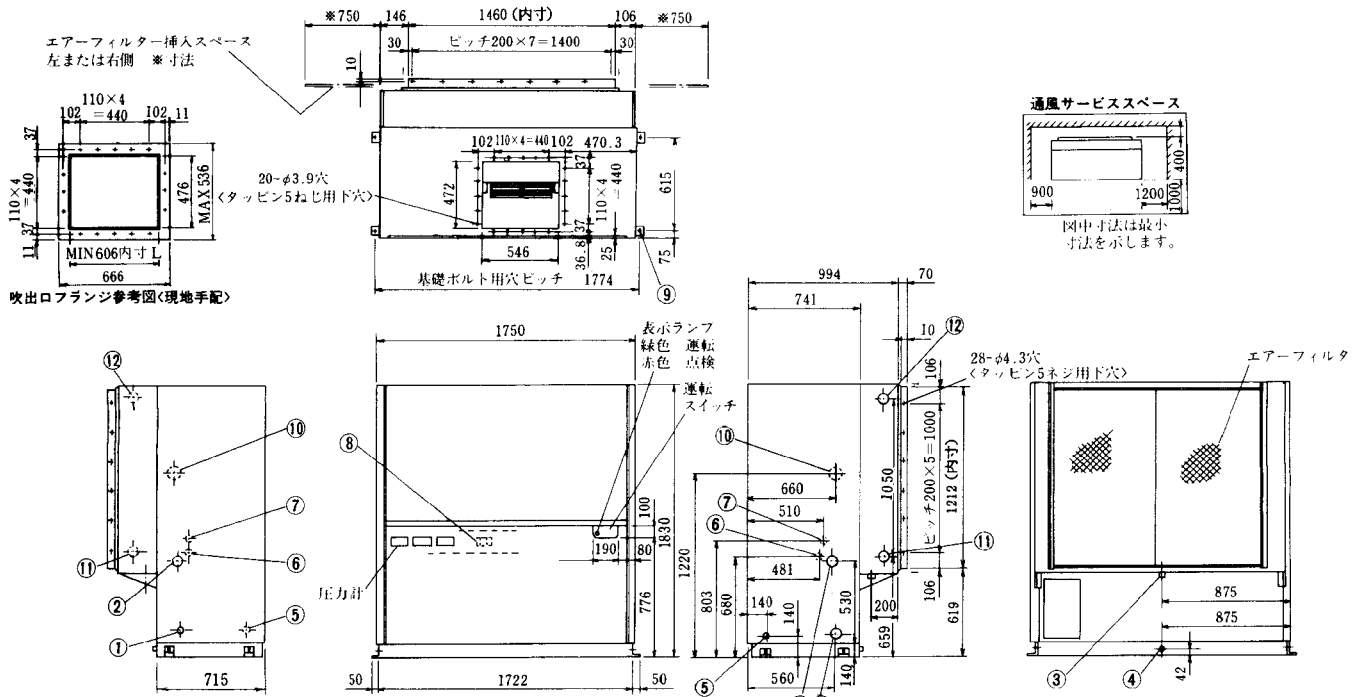
外気取入フランジ<別売部品>



- 冷却水入口 2 B .....①
- 冷却水出口 2 B .....②
- ドレン穴 1½ B .....③
- 加湿器電源穴 φ27 .....④
- 装置電源穴 φ52 .....⑤
- 加湿器配管
  - ペーパーパン
  - 高圧スプレー式
  - 超音波式
  - 水スプレー式
  - <蒸気スプレー式> 1/2 Bめす } .....⑥

- 電線穴 φ37 .....⑦
- 電線穴 φ27 .....⑧
- アース端子 5ねじ<電気品箱内> .....⑨
- 基礎ボルト穴 4-φ15 .....⑩
- 電熱器電源穴 φ52 .....⑪
- 加熱器 <蒸気出口> 1½ B .....⑫
- 加熱器 <蒸気入口> 1½ B .....⑬

PW-J800DG形  
PW-J1000DG形

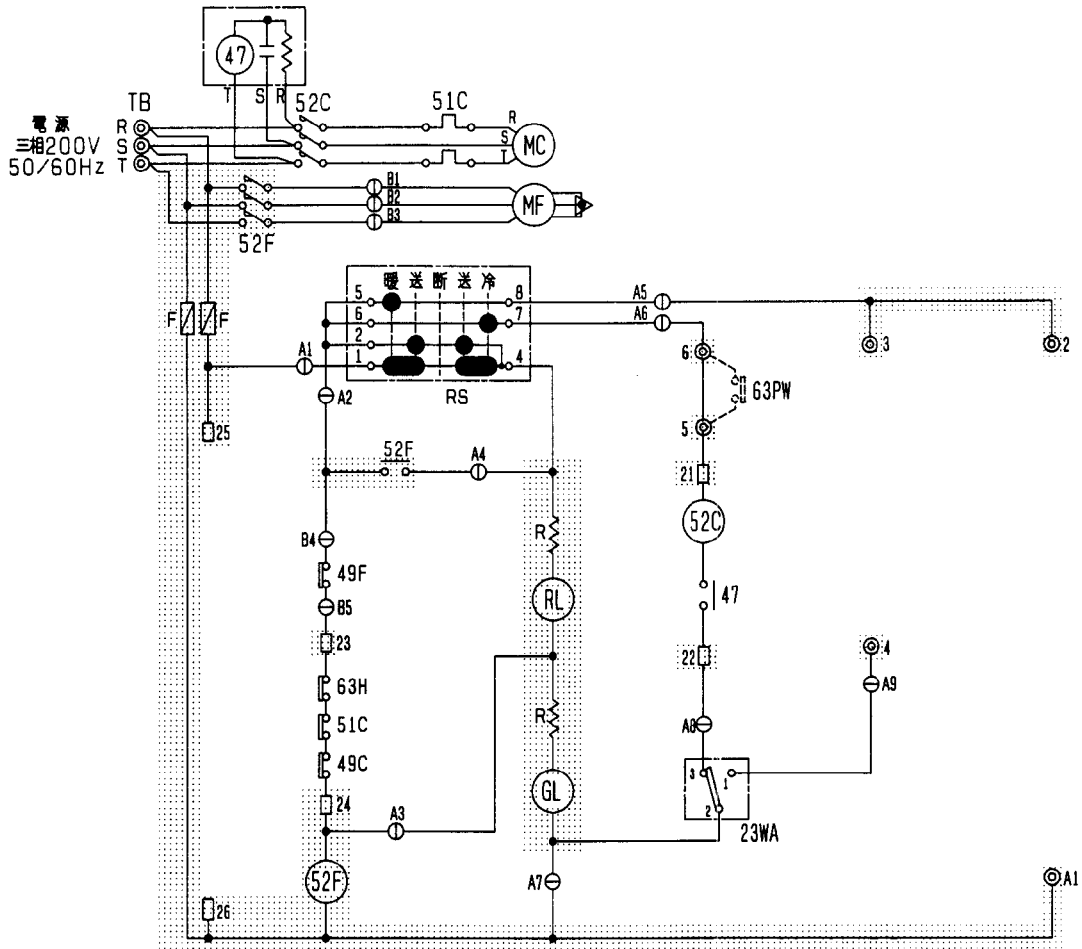


- |           |           |   |                 |          |              |           |   |
|-----------|-----------|---|-----------------|----------|--------------|-----------|---|
| 冷却水入口     | 2½B       | ① | 加湿器配管           | ⑦        | アース端子(電気品箱内) | M6ねじ      | ⑧ |
| 冷却水出口     | 2½B       | ② | ペーパーパン          | } 1½Bおす  | 基礎ホルト穴       | 4-φ15     | ⑨ |
| ドレン穴<冷却器> | 1¼Bめす     | ③ | 超音波式加湿器<推奨品>    |          | 電熱器電源穴       | φ80ノックアウト | ⑩ |
| ドレン穴<機械室> | 1Bめす      | ④ | 高圧スプレー式加湿器<推奨品> |          | 加熱器 温水入口     | 2Bめす      | ⑪ |
| 装置電源穴     | φ62       | ⑤ | 水スプレー式加湿器       | 加熱器 温水出口 | 2Bめす         | ⑫         |   |
| 加湿器電源穴    | φ20ノックアウト | ⑥ | 蒸気スプレー式加湿器      | 加熱器 蒸気入口 |              |           |   |

# 6. 電気配線図及びフローチャート

## (3)床置形<PW形>直吹きタイプ

PW-J63A<sub>2</sub>形  
PW-J100A<sub>2</sub>形



### 記号説明

記号欄の〈 〉は別売部品

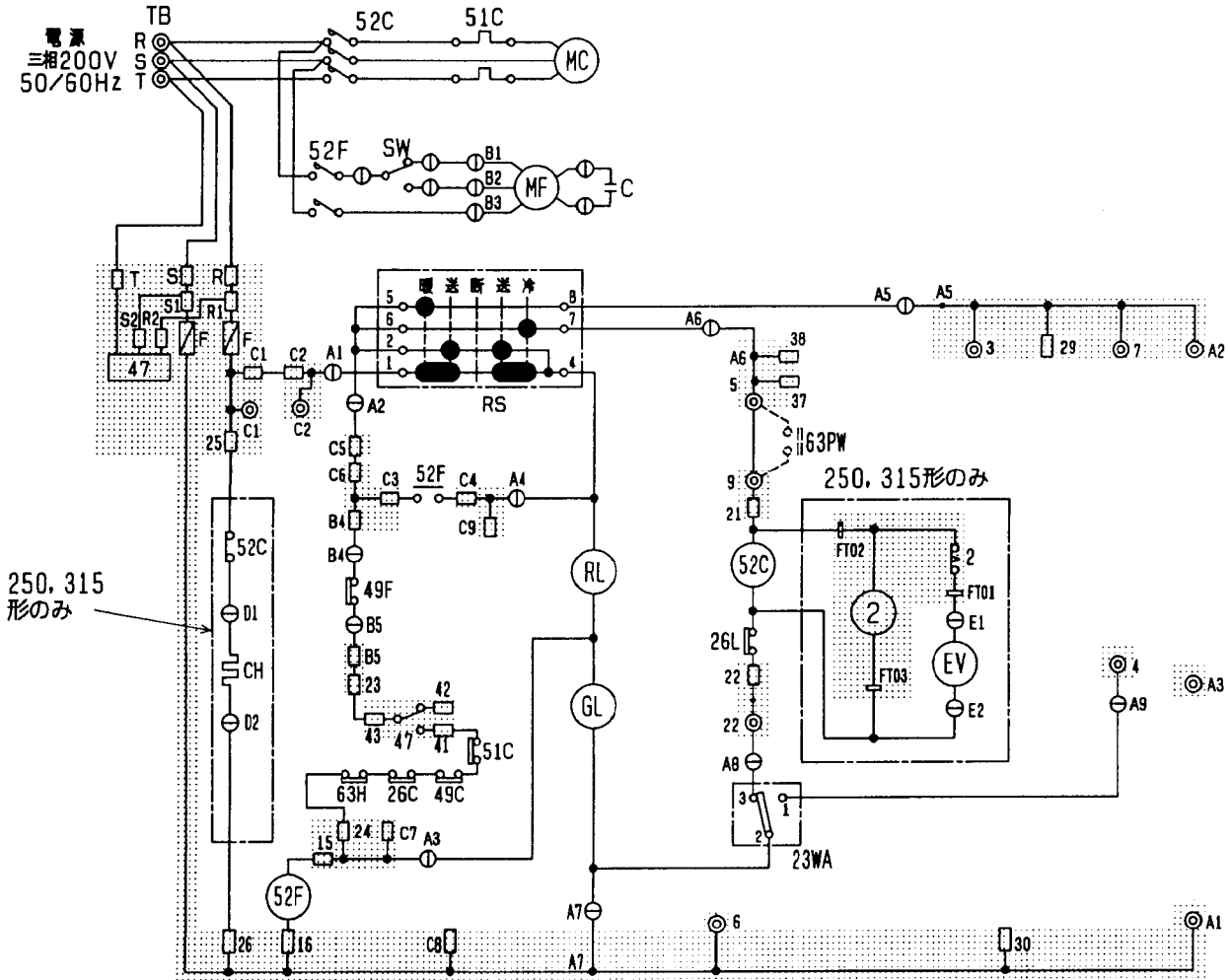
記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	49C	熱動温度開閉器〈圧縮機〉	F	ヒューズ
MF	送風機用電動機	49F	熱動温度開閉器〈送風機〉	RS	ロータリスイッチ
52C	電磁接触器〈圧縮機〉	47	逆相防止器	TB	電源端子盤
52F	電磁接触器〈送風機〉	23WA	温度調節器〈自動発停〉	R	抵抗
51C	熱動過電流継電器〈圧縮機〉	GL	表示灯〈運転〉	〈63PW〉	圧力開閉器〈冷却水圧〉
63H	圧力開閉器〈高圧〉	RL	表示灯〈点検〉		

- 配線図中の○はコネクタ, ◎は端子台, □は差込端子タブを示します。
- 部分は、プリント板を示します。
- 電源電線は、必ず正相にて接続してください。  
逆相の場合、逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。  
この場合には必ず電源線を2本入れかえて接続してください。
- 63PW取付け時は、5-6間の短絡板を取外してください。

項目	形名	PW-J63A <sub>2</sub>		PW-J100A <sub>2</sub>		
		形名	規格	形名	規格	
分岐回路	電源配線太さ	mm	1.6	mm	1.6	
	配線遮断器の場合	型式	NF30-CS 〈2.5kA〉 または NF30-SS 〈5kA〉 または NF50-SS 〈10kA〉	型式	NF30-CS 〈2.5kA〉 または NF30-SS 〈5kA〉 または NF50-SS 〈10kA〉	
		定格電流	A	20	A	30
		ヒューズ容量	A	20	A	30
開閉器の場合	開閉器容量	A	30	A	30	
	型式		NV30-C 〈20A〉		NV30-C 〈30A〉	
保護回路	型式		NV30-C 〈20A〉		NV30-C 〈30A〉	
	定格感度		30mA 0.1sec以下		30mA 0.1sec以下	
接地線太さ	mm	1.6	mm	2.0		

- 配線要領は内線規程〈JEAC8001-1990〉によってください。
- 配線太さは、金属管配線の場合の最小太さを示します。
- ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。

PW-J160PG形  
PW-J250PG形  
PW-J315PG形



記号説明

記号欄の<>は別売部品、\*印の部品は250・315形のみ

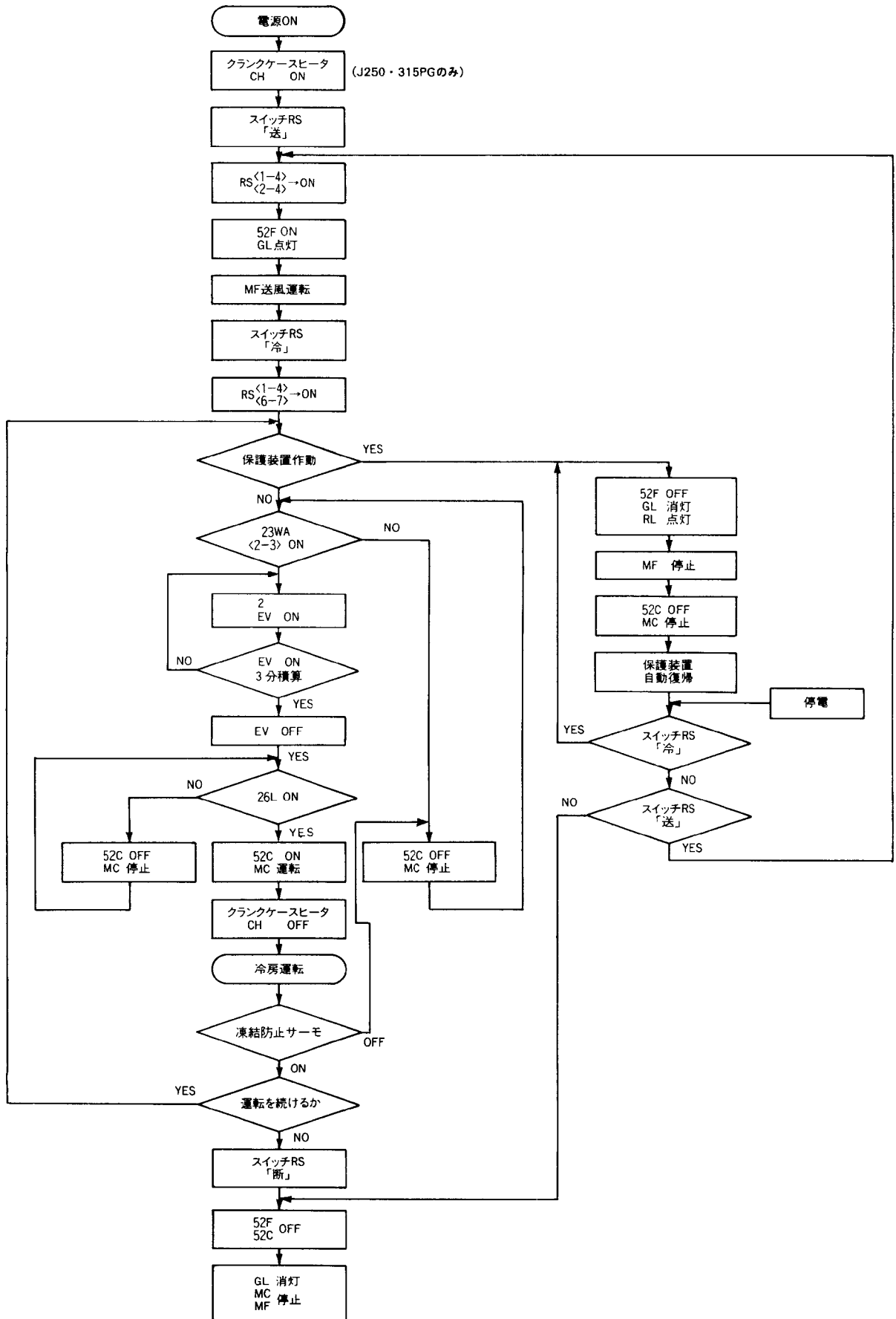
記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	63H	圧力開閉器<高圧>	47	逆相防止器
MF	送風機用電動機	26C	温度開閉器<吐出温度>	GL	表示灯<運転>
52C	電磁接触器<圧縮機>	26L	温度開閉器<凍結防止>	RL	表示灯<点検>
52F	電磁接触器<送風機>	F	ヒューズ	TB	電源端子盤
51C	熱動過電流継電器<圧縮機>	RS	ロータリスイッチ	C	コンデンサ<送風機>
49C	熱動温度開閉器<圧縮機>	CH	* 電熱器<クラックケース>	SW	切換スイッチ<強・弱>
49F	熱動温度開閉器<送風機>	2	* 限時継電器	<63PW>	圧力開閉器<冷却水圧>
23WA	温度調節器<自動発停>	EV	* 電磁弁<パイパス>		

1. 配線図中の⊙はコネクタ、⊗は端子台、□は差込端子タブを示します。
2. □部分には、プリント板を示します。
3. 電源電線は、必ず正相にて接続してください。  
逆相の場合、逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。  
この場合には必ず電源線を2本入れかえて接続してください。
4. 63PW取付け時は、5-9間の短絡線を取外してください。

項目	形名	PW-J160PG	PW-J250PG	PW-J315PG
分岐回路	電源配線太さ	mm <sup>2</sup> 5.5<23m>	mm <sup>2</sup> 8.0<26m>	mm <sup>2</sup> 22<39m>
	配線断線時の場合	NF50-C<5kA> または NF50-S<10kA>	NF60-C<5kA> または NF60-S<10kA>	NF100-C<25kA> または NF100-S<50kA>
刃形開閉器の場合	定格電流	A 50	A 60	A 100
	ヒューズ容量	A 50	A 75	A 100
源電開閉器の場合	開閉器容量	A 60	A 100	A 100
	形式	NV50-C<50A>	NV60-C<60A>	NV100-C<100A>
接地線太さ	定格電流	30mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下
	mm <sup>2</sup>	3.5	5.5	5.5

1. 配線要領は内線規程<JEAC8001-1990>によってください。
2. 配線太さは、金属管配線・合成樹脂管配線(挿入電線数3本以下)の場合の最小値を示します。
3. 配線太さ欄の<>内は、電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。<>内数値より、こう長が長くなる場合は、1段太い電線を使用してください。
4. ヒューズはB種ヒューズを使用する場合は示します。
5. 別売にて用意しています'A'-A'-ハ'ン、電気ヒータを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は、電源配線太さ及び開閉器遮断器容量の再選定が必要となります。

PW-J160PG形  
 PW-J250PG形  
 PW-J315PG形

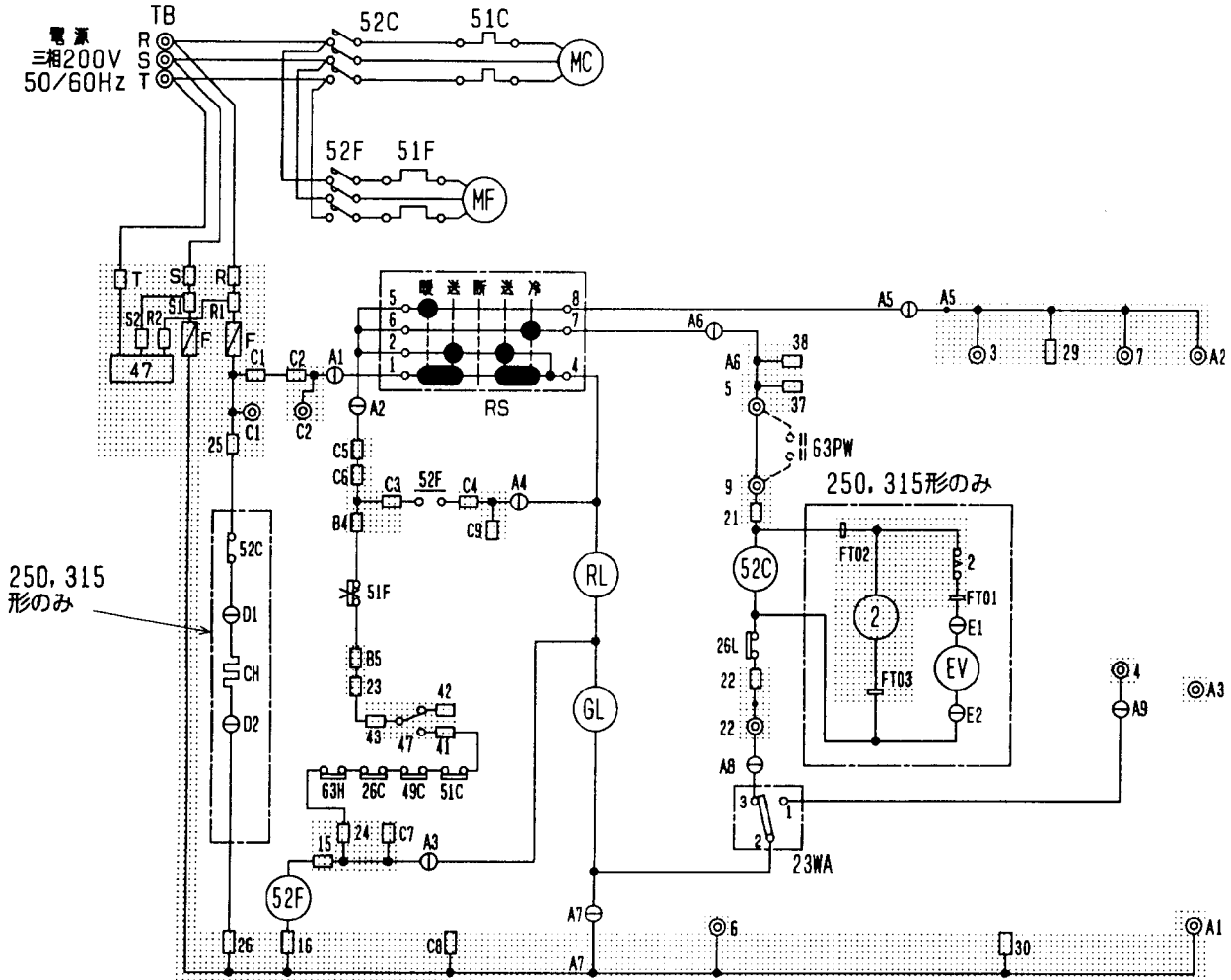


床置形<PW形>ダクトタイプ

PW-J160DG-H形

PW-J250DG-H形

PW-J315DG-H形



記号説明

記号欄の<>は別売部品、\*印の部品は250・315形のみ

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	23WA	温度調節器<自動発停>	2	* 限時継電器
MF	送風機用電動機	63H	圧力開閉器<高圧>	EV	* 電磁弁<パイパス>
52C	電磁接触器<圧縮機>	26C	温度開閉器<吐出温度>	47	逆相防止器
52F	電磁接触器<送風機>	26L	温度開閉器<凍結防止>	GL	表示灯<運転>
51C	熱動過電流継電器<圧縮機>	F	ヒューズ	RL	表示灯<点検>
49C	熱動過電流継電器<送風機>	RS	ロータリスイッチ	TB	電源端子盤
51F	熱動過電流継電器<送風機>	CH	* 電熱器<クランクケース>	<63PW>	圧力開閉器<冷却水圧>

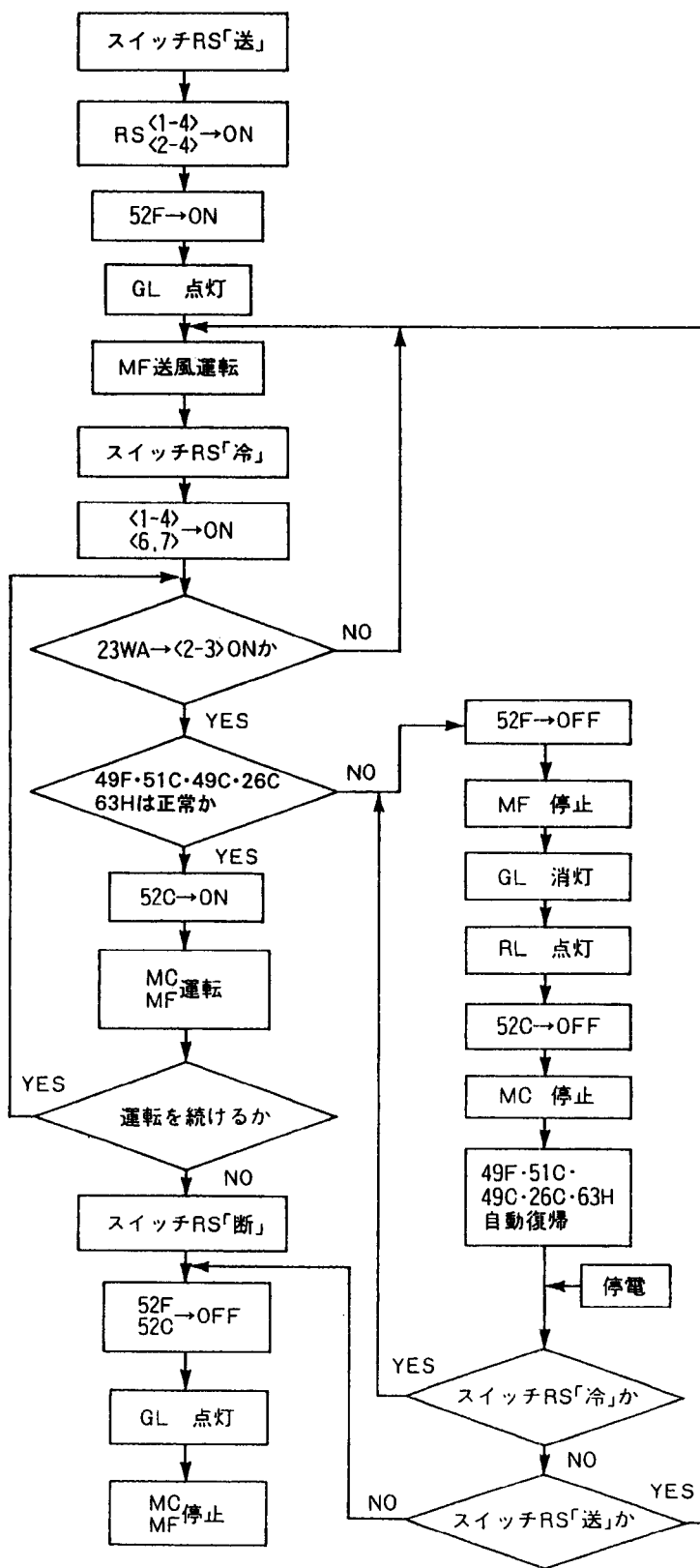
1. 配線図中の○はコネクタ、◎は端子台、□は差込端子タブを示します。
2. □部分は、プリント基板を示します。
3. 電源電線は、必ず正相にて接続してください。逆相の場合、逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。この場合には必ず電源線を2本入れかえて接続してください。
4. 63PW取り付け時は、5-9間の短絡線を取外してください。
5. 51Fにより異常停止した場合は異常を取り除いた後、手動でリセットしてください。

項目	形名	PW-J160DG-H	PW-J250DG-H	PW-J315DG-H
室内送風機電動機出力	kW	0.75	1.5	1.5・2.2
	mm <sup>2</sup>	5.5<23m>	8.0<26m>	14<35m>・22<39m>
配線電線径	形式	NF50-C<5kA>	NF60-C<5kA>	NF100-C<25kA>
		または NF50-S<10kA>	または NF60-S<10kA>	または NF100-S<50kA>
分岐回路	定格電流	A 50	60	75
	ヒューズ容量	A 50	75	100
電圧遮断	形式	NV50-C<50A>	NV60-C<60A>	NV100-C<75A>
	定格感度	30mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下
接地線太さ	mm <sup>2</sup>	3.5	5.5	5.5

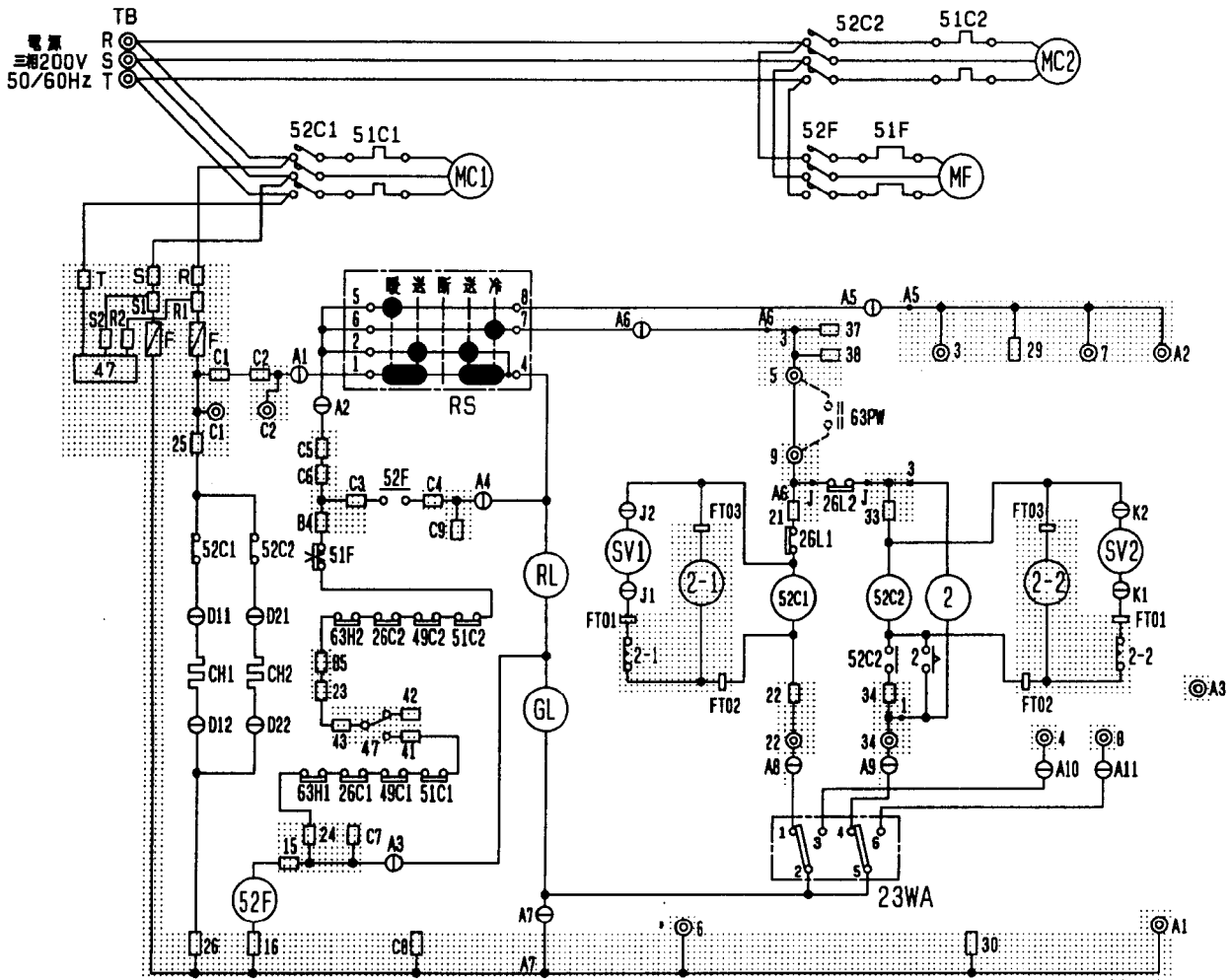
1. 配線要領は内務規程<JEAC8001-1990>によってください。
2. 配線太さは、金属管配線・合成樹脂管配線(挿入電線径3本以下)の場合の最小値を示します。
3. 配線太さ欄の<>内は、電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。<>内数値より、こう長が長くなる場合は、1段太い電線を使用してください。
4. ヒューズはB種ヒューズを使用する場合があります。
5. 別売にて用意しています'-'-'-'-'、電気ヒータを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は、電源配線太さ及び開閉器遮断器容量の再選定が必要となります。



PW-J160DG-H形  
 PW-J250DG-H形  
 PW-J315DG-H形



PW-J500DG形  
PW-J630DG形



記号説明

記号欄の<>は別売部品

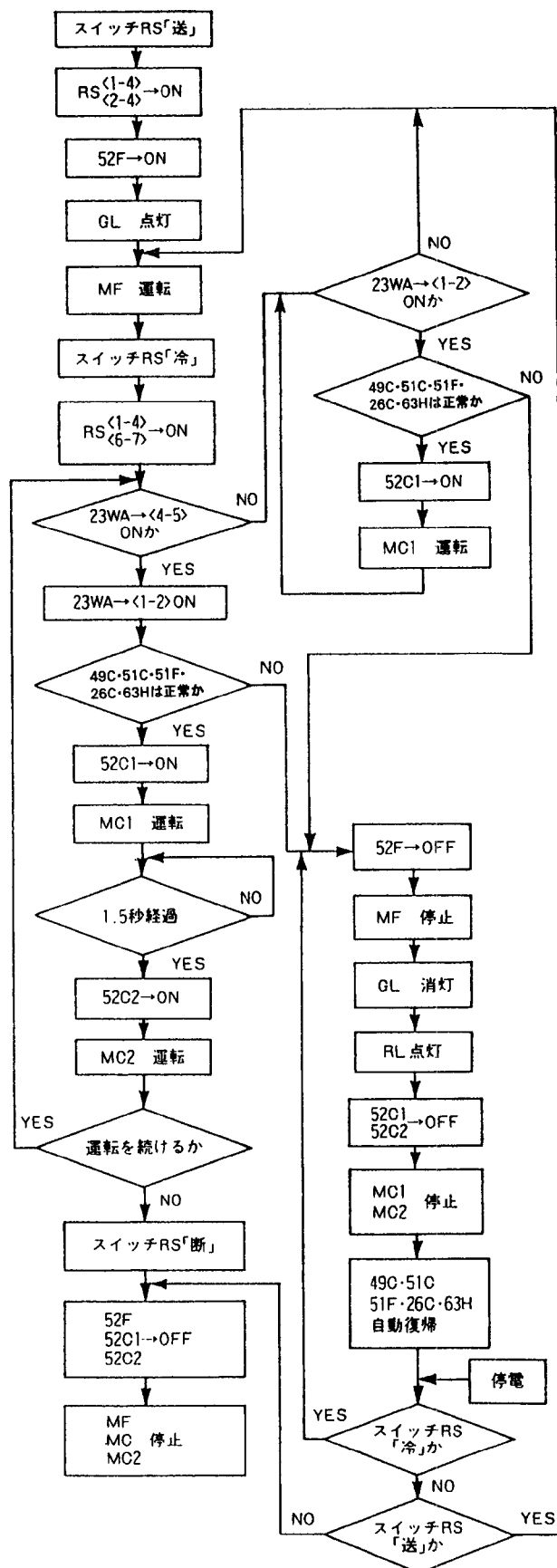
記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC1・2	圧縮機用電動機	23WA	温度調節器<自動発停>	47	逆相防止器
MF	送風機用電動機	63H1・2	圧力開閉器<高圧>	GL	表示灯<運転>
49C1・2	熱動温度開閉器<圧縮機>	26C1・2	温度開閉器<吐出温度>	RL	表示灯<点検>
52C1・2	電磁接触器<圧縮機>	26L1・2	温度開閉器<凍結防止>	2	限時継電器
52F	電磁接触器<送風機>	F	ヒューズ	TB	電源端子盤
51C1・2	熱動過電流継電器<圧縮機>	RS	ロータリスイッチ	<63PW>	圧力開閉器<冷却水圧>
CH1・2	電熱器<クランクケース>	SV1・2	電熱弁<パイパス>		
51F	熱動過電流継電器<送風機>	2-1・2	限時継電器		

- 注1. 配線図中の○はコネクタ、◎は端子、□は差込端子タブを示します。  
 2. 点検灯部分は、プリント板を示します。  
 3. 電源電圧は、必ず正相にて接続してください。  
 逆相の場合、逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。この場合には必ず電源線を2本入れかえて接続してください。  
 4. 63PW取付け時は、5-9間の短絡線を外取してください。  
 5. 51Fにより異常停止した場合は異常を取り除いた後、手動でリセットしてください。

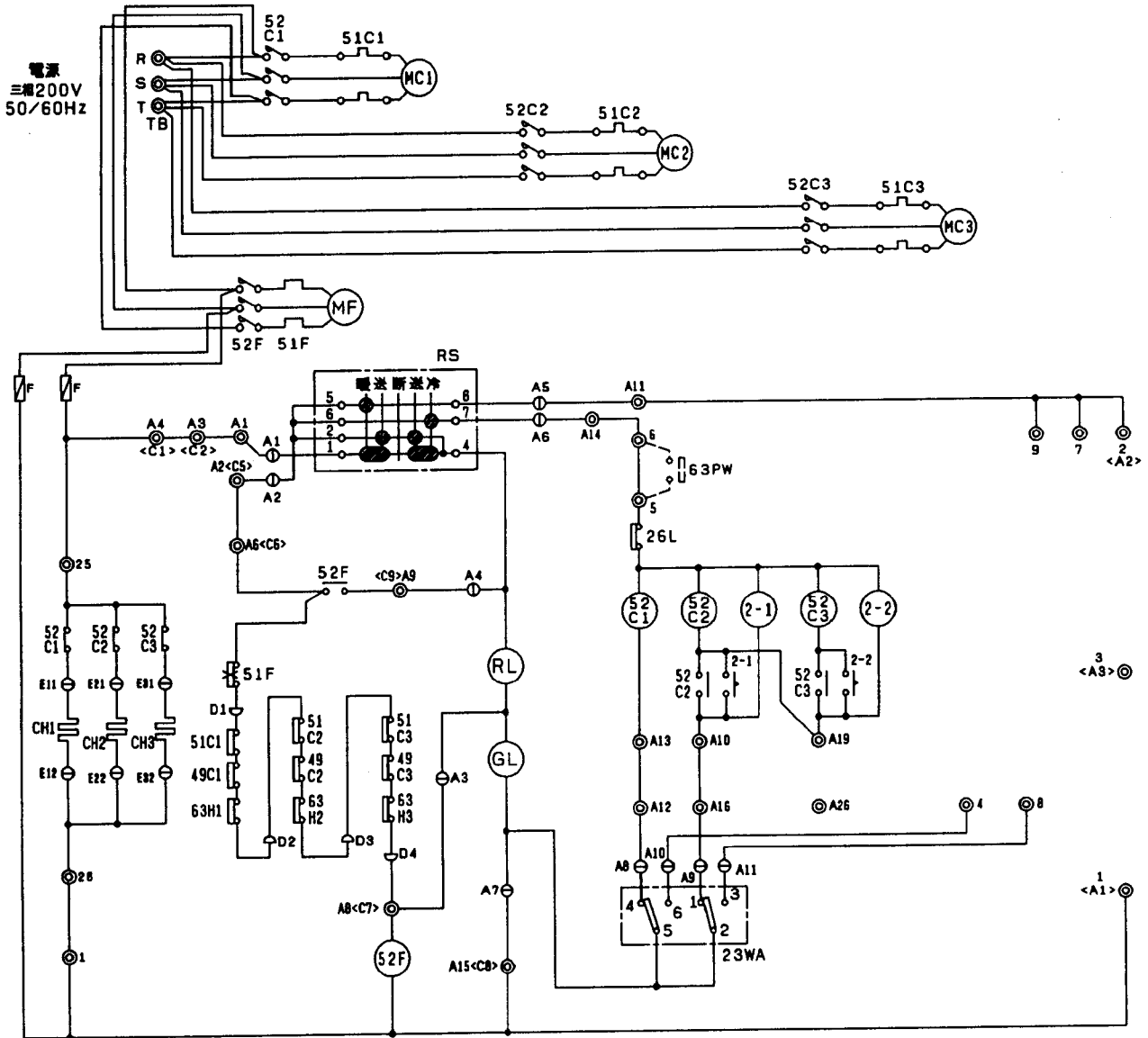
項目	形名	PW-J500DG		PW-J630DG	
室内送風機電動機出力	kW	2.2	3.7	3.7・5.5	
電源配線太さ	mm <sup>2</sup>	30<4>mm	38<47>mm	50<50>mm	
分岐回路	配線遮断器の場合	形式	NF100-C<25kA> または NF100-S<50kA>	NF225-C<30kA> または NF225-S<50kA>	
		定格電流	A 100	A 125	A 175
	刃形開閉器の場合	ヒューズ容量	A 100	A 100	A 150
		開閉器容量	A 100	A 100	A 200
	漏電遮断器の場合	形式	NV100-C<100A>	NV225-C<125A>	NV225-C<175A>
接地線太さ	mm <sup>2</sup>	5.5	8.0	14	

- 注1. 配線要領は内線規程<JEAC8001-1990>によってください。  
 2. 配線太さは、金属管配線・合成樹脂管配線(挿入電線数3本以下)の場合の最小値を示します。  
 3. 配線太さ欄の<>内は、電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。<>内数値より、こう長が長くなる場合は、1段太い電線を使用してください。  
 4. ヒューズはB種ヒューズを使用する場合は、別売にて用意しています。\*A-H-Pan、電気ヒータを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は、電源配線太さ及び開閉器遮断器容量の再選定が必要となります。

PW-J500DG形  
PW-J630DG形



PW-J800DG形  
PW-J1000DG形



記号欄の<>は別売部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC1・2・3	圧縮機用電動機	49C1・2・3	熱動温度開閉器 <圧縮機>	2-1・2	限時継電器
MF	送風機用電動機	63H1・2・3	圧力開閉器 <高圧>	GL	表示灯 <運転>
52C1・2・3	電磁接触器 <圧縮機>	23WA	温度調節器 <自動発停>	RL	表示灯 <点検>
52F	電磁接触器 <送風機>	F	ヒューズ	26L	温度開閉器 <凍結防止>
51C1・2・3	熱動過電流継電器 <圧縮機>	RS	ロータリスイッチ	TB	電源端子盤
51F	熱動過電流継電器 <送風機>	CH1・2・3	電熱器 <クランクケース>	<63PW>	圧力開閉器 <冷却水圧>

- 注1. 配線図中 ①はコネクタ ②は端子台を示します。  
 注2. 63PW取付け時は、5-6間の短絡線を取外してください。  
 注3. 51Fにより異常停止した場合は、異常を取り除いた後、手でリセットして下さい。

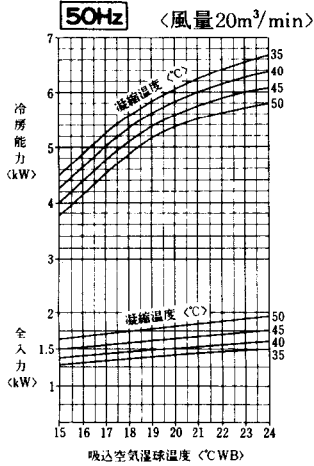
項目	形名	PW-J800DG	PW-J1000DG
室内送風機用電動機出力		3.7	5.5
電線太さ	mm <sup>2</sup>	60	80
配線遮断器の場合	形式	NF225-C<30kA> または NF225-S<50kA>	NF225-C<30kA> または NF225-S<50kA>
	定格電流	A 175	200
手元開閉器の場合	ヒューズ容量	A 150	200
	開閉器容量	A 200	200
漏電遮断器の場合	形式	NV225-C<175A>	NV225-C<200A>
	定格感度	100-200mA 0.1sec以下	100-200mA 0.1sec以下
接地線太さ	mm <sup>2</sup>	22	22

- 注1. 配線要領は内線規程 <JEAC8001-1990> によってください。  
 注2. 配線太さは、金属管配線・合成樹脂管配線 (挿入電線数3本以下) の場合の最小値を示します。  
 注3. ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。  
 注4. 別売にて用意しています'ハ'-'ハ'-'ハ'ン、電気ヒータを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は、電源配線太さ及び開閉器遮断器容量の再選定が必要となります。

# 7. 能力範囲

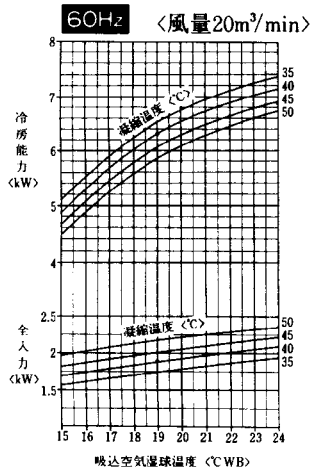
## (1) 床置形 <PW形> 直吹きタイプ

### PW-J63A<sub>2</sub>形 冷房能力線図



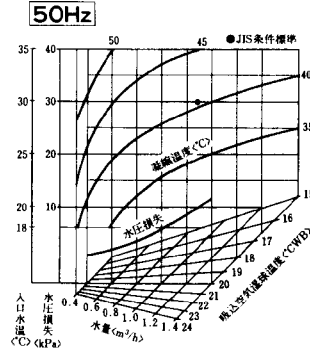
標準条件のときのSHF  
 吸込空気乾球温度 27°C  
 吸込空気湿球温度 19°C  
 SHF=0.71

### 冷房能力線図

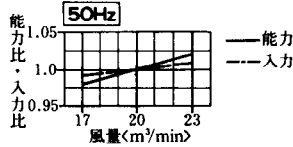


標準条件のときのSHF  
 吸込空気乾球温度 27°C  
 吸込空気湿球温度 19°C  
 SHF=0.66

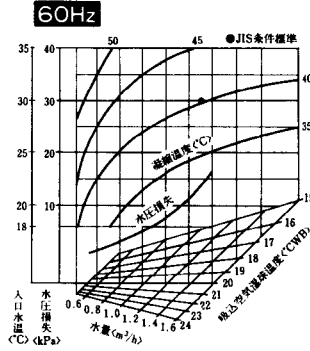
### 凝縮器特性線図



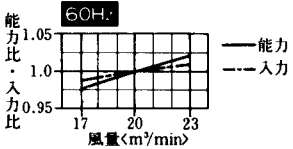
### 風量補正線図



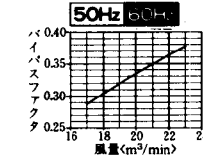
### 凝縮器特性線図



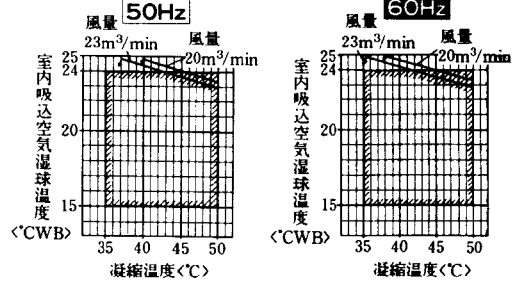
### 風量補正線図



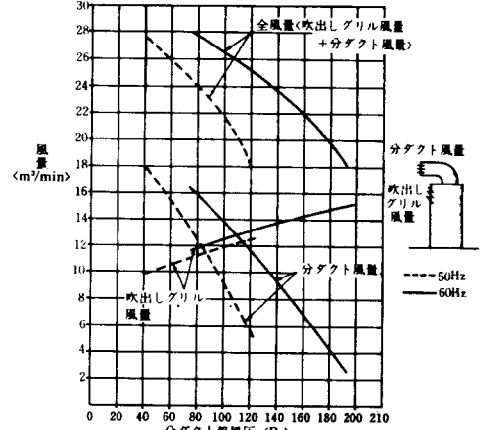
### バイパスファクタ線図



### 運転温度範囲

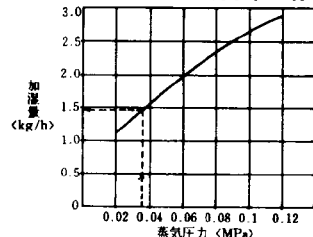


### 分ダクト静風圧-風量線図<Δ結線>



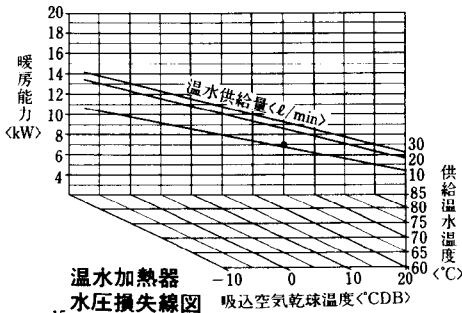
(注)  
 結線は吹出グリル横ルーベを3枚開の位置にして分ダクトに静風圧を加えたときの風量である。(電動機はΔ結線)

### 蒸気加湿器能力線図<別売部品>

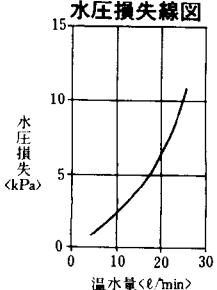


使用上の注意  
 1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので、適当に調節してください。(閉止弁にしてもよい)組合せ電磁弁口径 3φ  
 2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁(または閉止弁)を使用してください。

### 温水加熱器能力線図<別売部品>

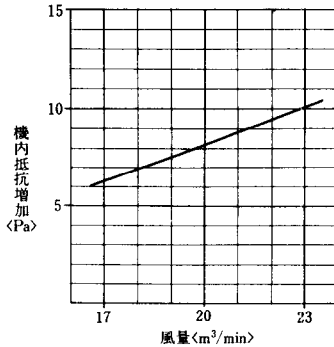


### 温水加熱器 水圧損失線図

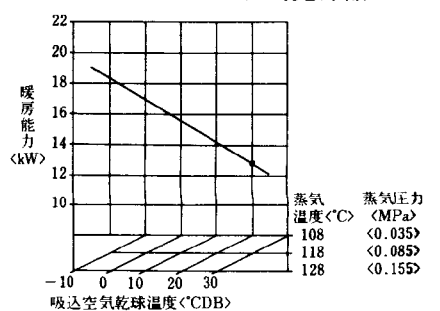


使用上の注意  
 1. 暖房プルアップ時(又は常時) 吸込み空気が0°C以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので、適切な凍結防止処置を施してください。(温水の強制通水、蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる、等)  
 2. 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

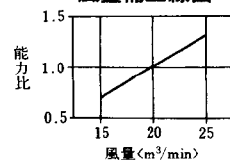
### 温水・蒸気加熱器機内抵抗線図<別売部品>



### 蒸気加熱器能力線図<別売部品>

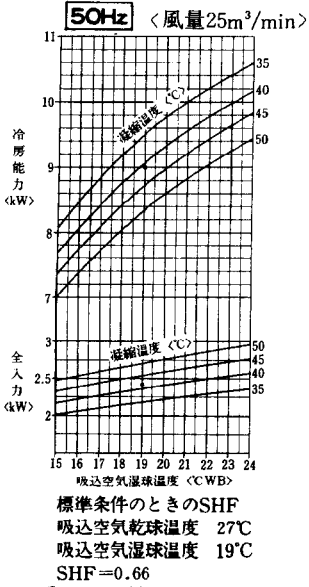


### 温水・蒸気加熱器 風量補正線図

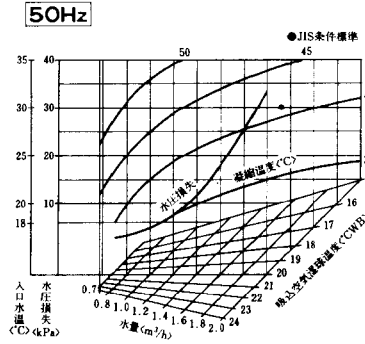


使用上の注意  
 1. 吸込空気が氷点下になる場合は、停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房使用時も水を抜いてください。

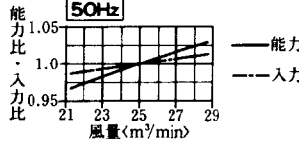
**PW-J100A<sub>2</sub>形  
冷房能力線図**



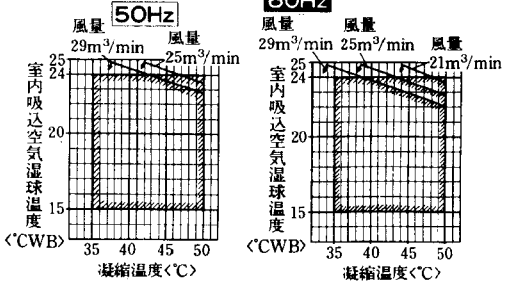
**凝縮器特性線図**



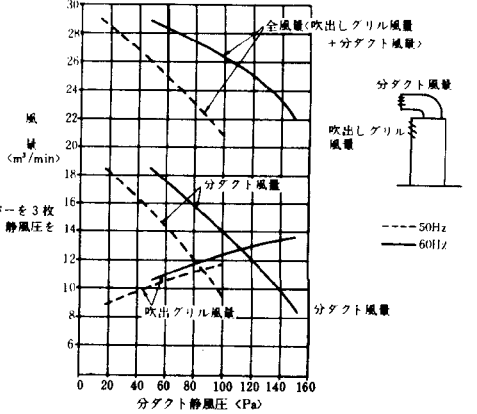
**風量補正線図**



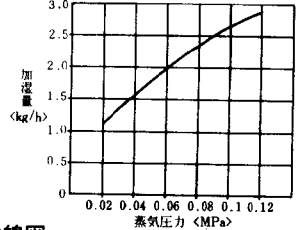
**運転温度範囲**



**分ダクト静風圧-風量線図<△結線>**



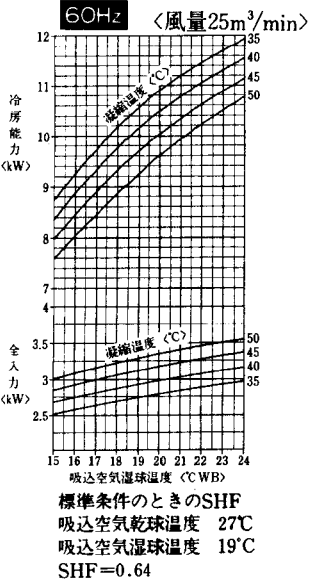
**蒸気加湿器能力線図<別売部品>**



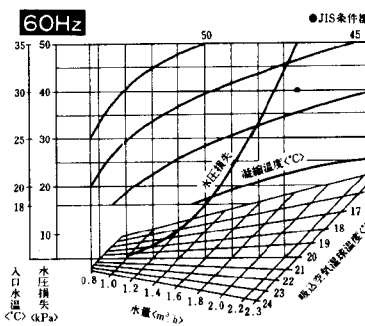
**使用上の注意**

- 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適宜に調節してください。<停止弁にしてもよい>組合せ電磁弁口径φ3
- 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水漏れが発生することがあります。必ず電磁弁(または停止弁)を使用してください。

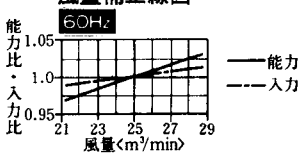
**冷房能力線図**



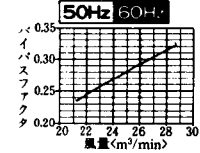
**凝縮器特性線図**



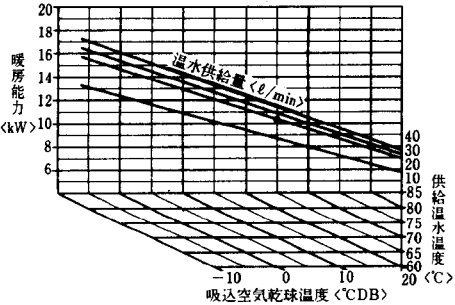
**風量補正線図**



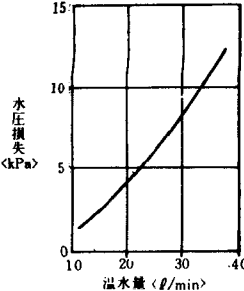
**バイパスファクタ線図**



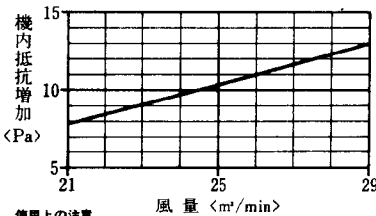
**温水加熱器能力線図 <別売部品>**



**温水加熱器  
水压損失線図**



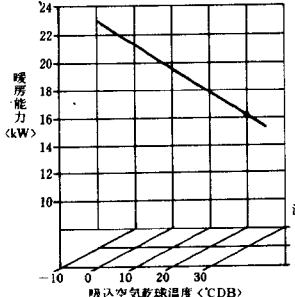
**温水・蒸気加熱器機内抵抗線図  
<別売部品>**



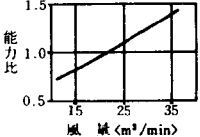
**使用上の注意**

- 暖房グループアップ時(又は常時)吸込み空気が0°C以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので、適切な凍結防止処置を講じてください。(温水の強制通水、蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる、等)
- 冷房中や越冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

**蒸気加熱器能力線図<別売部品>**



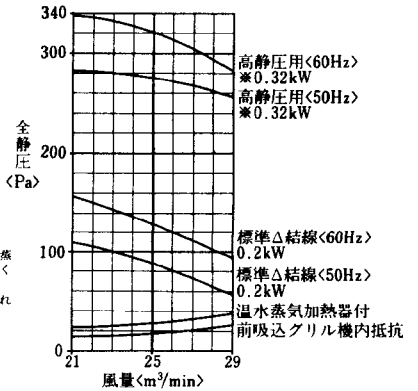
**温水・蒸気加熱器  
風量補正線図**



**使用上の注意**

- 吸込空気が氷点下になる場合は、停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房使用時も水を抜いてください。

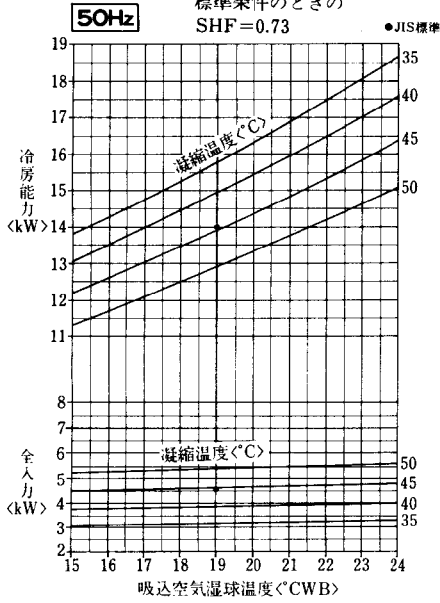
**送風機性能線図**



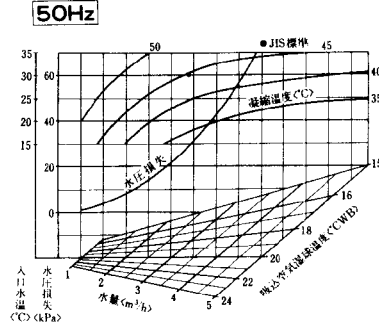
注。\*印は高静圧用電動機使用。

PW-J160PG形

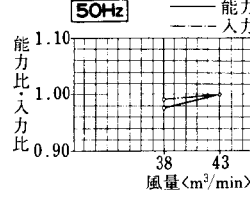
冷房能力線図



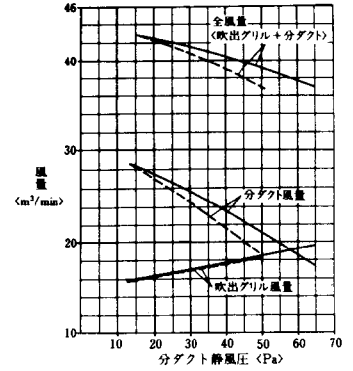
凝縮器特性線図



風量補正線図

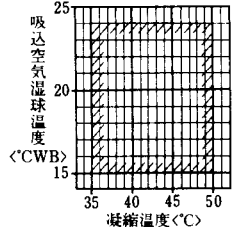


送風機性能線図

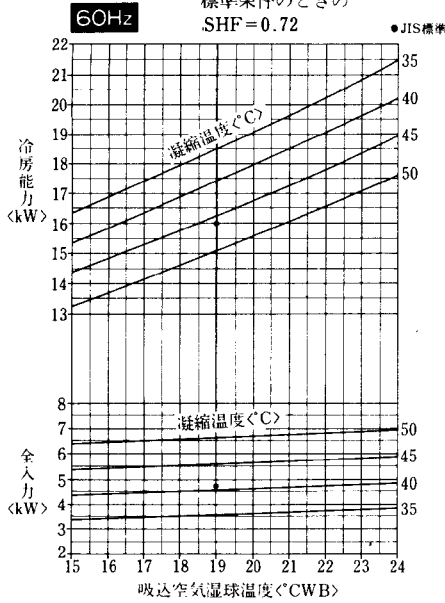


注1. 線図は吹出グリル横ルーバを上から2枚閉の位置にして、分ダクトに静風圧を加えた時の風量です。  
2. 線図は強風量時を示す。分ダクト使用時は弱風量使用禁止のこと。

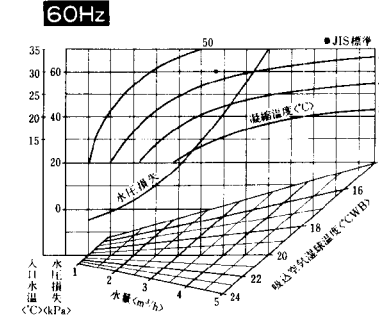
運転温度範囲



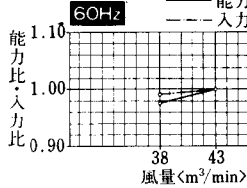
冷房能力線図



凝縮器特性線図

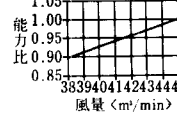


風量補正線図

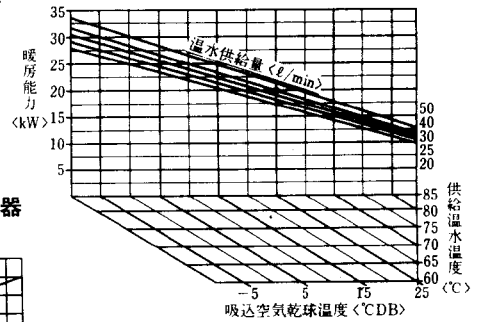


温水・蒸気加熱器

風量補正線図



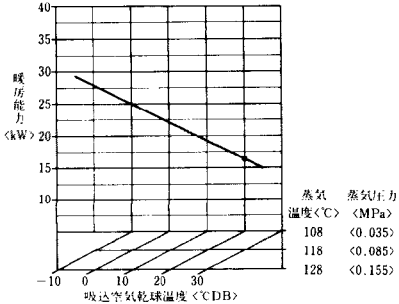
温水加熱器能力線図<別売部品>



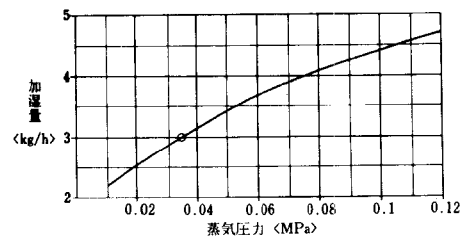
使用上の注意

- 暖房プルアップ時<又は常時>吸い込み空気が0℃以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので、適切な凍結防止処置を施してください。<温水の強制通水、蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる。等>
- 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

蒸気加熱器能力線図<別売部品>



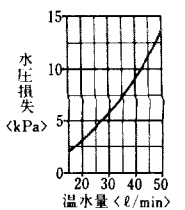
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



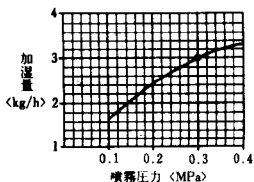
使用上の注意

- 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。<塞止弁にしてもよい> 組合せ電磁弁口径 φ3
- 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または塞止弁>を使用してください。

温水加熱器  
水圧損失線図

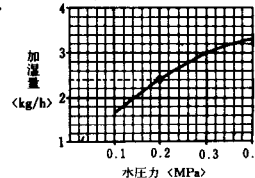


高圧スプレー式加湿器能力線図<別売部品>



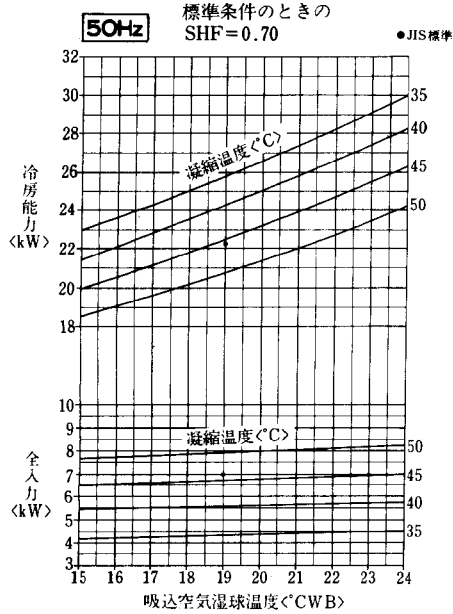
- 供給水としては60℃以下、水圧0.5MPa以下で使用してください。
- 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
- 2倍形<ヘッダー本数2本>の場合は上記線図の数値を2倍にして能力を算出してください。

水スプレー式加湿器能力線図<別売部品>

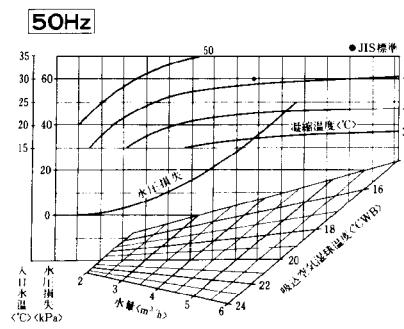


- 供給水としては60℃以下、水圧0.4MPa以下で使用してください。
- 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
- 2倍形<ヘッダー本数2本>の場合は上記線図の数値を2倍して能力を算出してください。

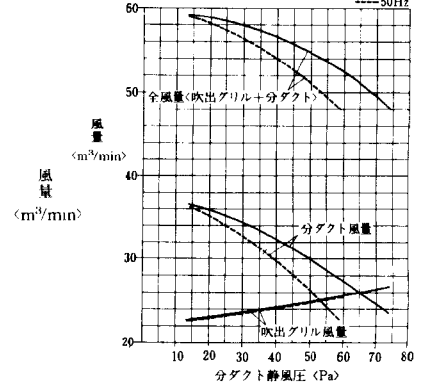
**PW-J250PG形**  
**冷房能力線図**



**凝縮器特性線図**

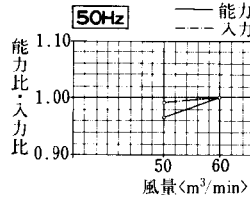


**送風機性能線図**

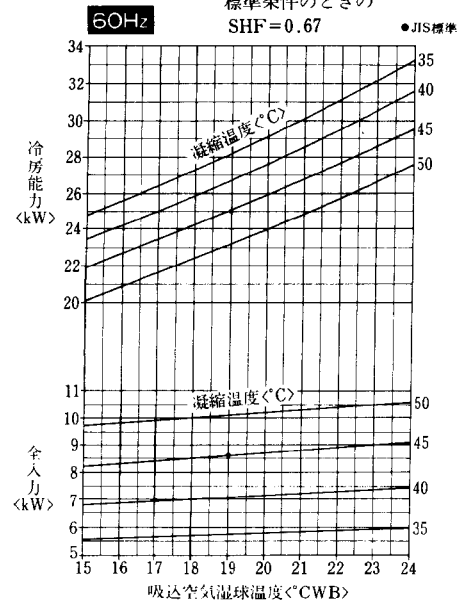


- 注1. 線図は吹出グリル横ルーバーを上から4枚目の位置にして、分ダクトに静風圧を加えたときの風量です。  
注2. 線図は強風量を示す。分ダクト使用時は弱風量使用禁止のこと。

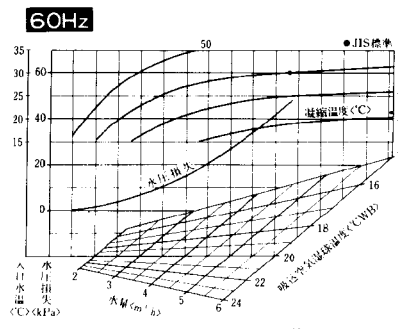
**風量補正線図**



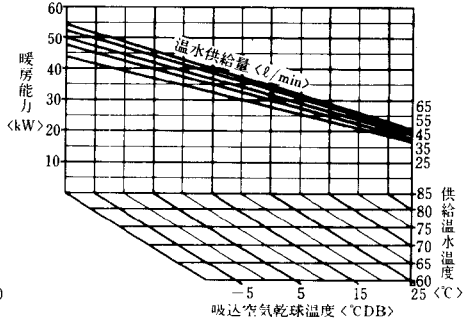
**冷房能力線図**



**凝縮器特性線図**



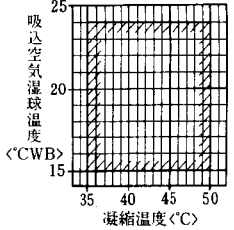
**温水加熱器能力線図<別売部品>**



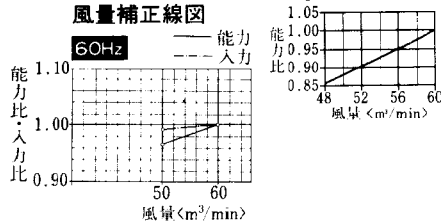
**使用上の注意**

- 暖房プルアップ時(又は常時)吸い込み空気が0°C以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので、適切な凍結防止処置を施してください。<温水の強制通水、蒸気トラップの最小作動圧力を下げる。等>
- 冷房中や冬季で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

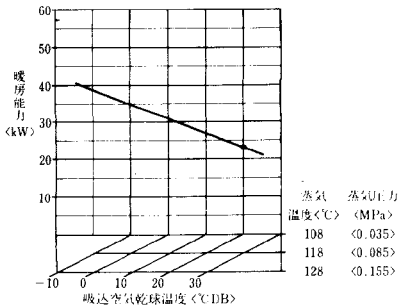
**運転温度範囲**



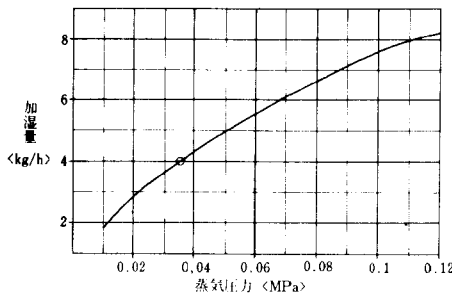
**温水・蒸気加熱器風量補正線図**



**蒸気加熱器能力線図<別売部品>**



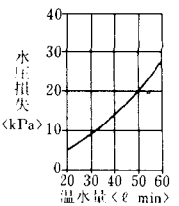
**蒸気加湿器能力線図<別売部品>**



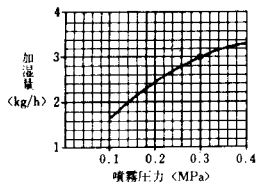
**使用上の注意**

- 図は次の電磁弁と組合せ時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適宜に調節してください。<禁止弁にしろもよい> 組合せ電磁弁口径 φ7
- 必要以上の圧力、流量で使用すると機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または禁止弁>を使用してください。

**温水加熱器水圧損失線図**

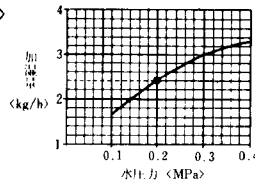


**高圧スプレー式加湿器能力線図<別売部品>**



- 供給水としては60°C以下、水圧0.5MPa以下で使用してください。
- 必要以上の圧力、流量で使用すると機外への水洩れが発生することがあります。
- 2倍形(ヘッド本数2本)の場合は上記線図の数値を2倍にして能力を算出してください。

**水スプレー式加湿器能力線図<別売部品>**

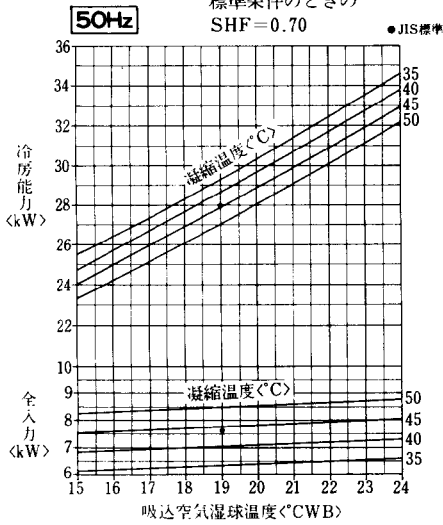


- 供給水としては60°C以下、水圧0.4MPa以下で使用してください。
- 必要以上の圧力、流量で使用すると機外への水洩れが発生することがあります。
- 2倍形(ヘッド本数2本)の場合は上記線図の数値を2倍して能力を算出してください。

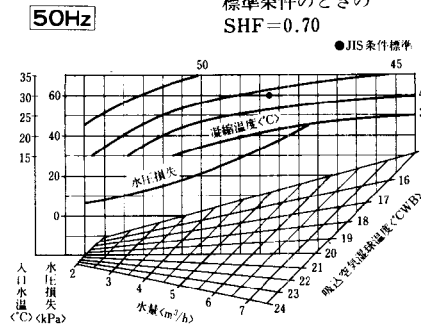


# PW-J315PG形

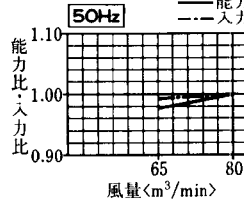
## 冷房能力線図



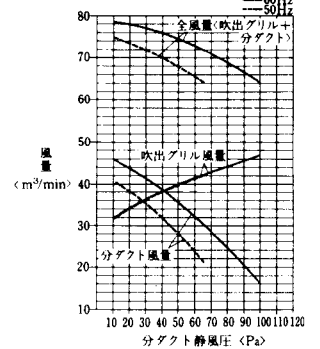
## 凝縮器特性線図



## 風量補正線図

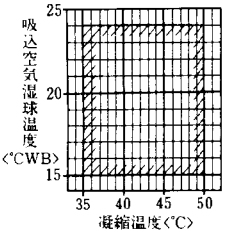


## 送風機性能線図

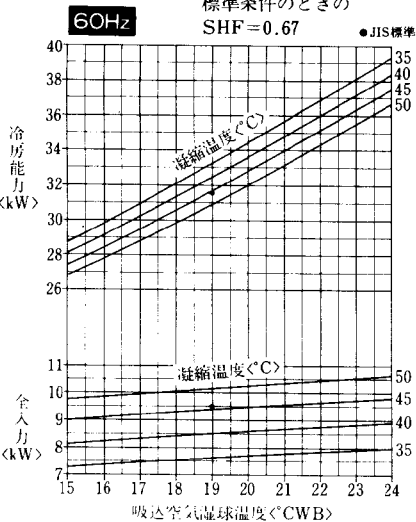


- 注1. 線図は吹出グリル横レーバーを、上から4枚閉の位置にして、分ダクトに静風圧を加えたときの風量です。
- 注2. 線図は強風量を示す。分ダクト使用時は弱風量使用禁止のこと。

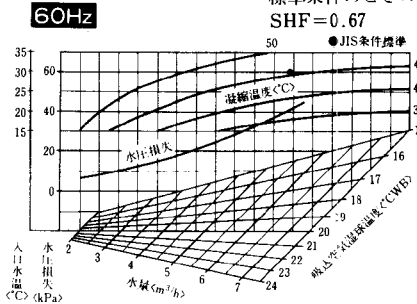
## 運転温度範囲



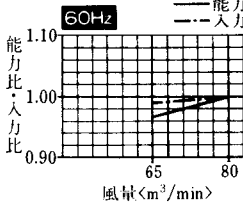
## 冷房能力線図



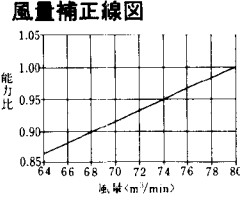
## 凝縮器特性線図



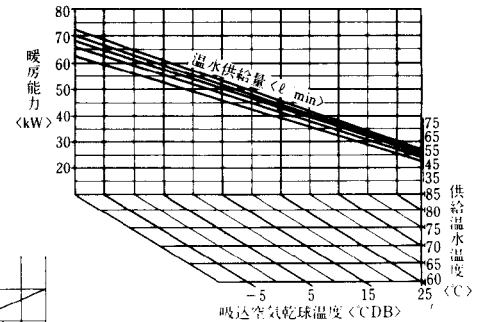
## 風量補正線図



## 温水・蒸気加熱器



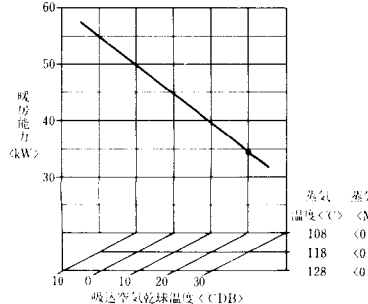
## 温水加熱器能力線図<別売部品>



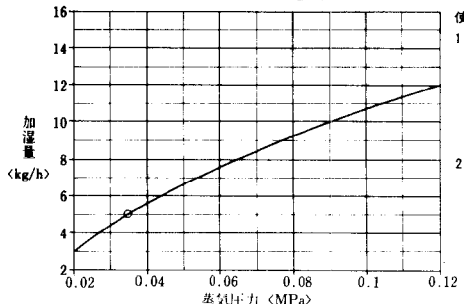
### 使用上の注意

- 暖房フルアップ時(又は常時) 吸い込み空気が0°C以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので、適切な凍結防止処置を施してください。(温水の強制通水、蒸気トラップの最小作動圧力差を下げ等)
- 冷房中や暖冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合に凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

## 蒸気加熱器能力線図<別売部品>



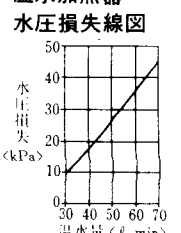
## 蒸気加湿器能力線図<別売部品>



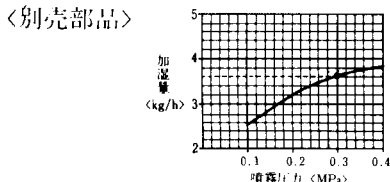
### 使用上の注意

- 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。(寒冷弁にしてもよい) 組合せ電磁弁口径 φ40
- 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁(または寒冷弁)を使用してください。

## 温水加熱器

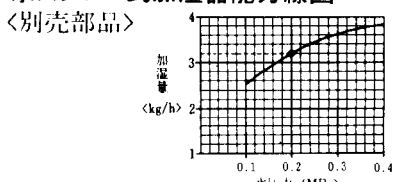


## 高圧スプレー式加湿器能力線図



- 注1. 供給水としては60°C以下、水圧0.5MPa以下で使用してください。
- 注2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
- 注3. 2倍形(ヘッダー本数2本)の場合は上記線図の数値を2倍にして能力を算出してください。

## 水スプレー式加湿器能力線図

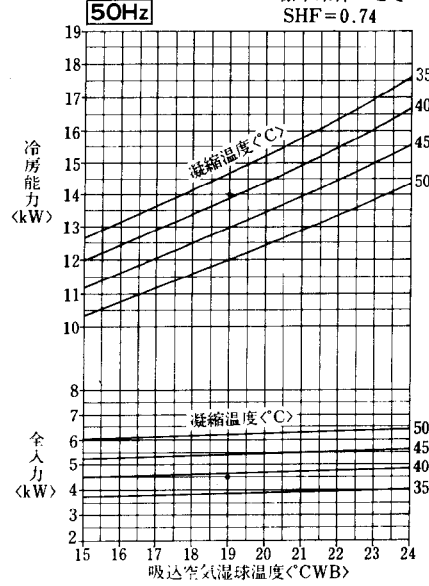


- 注1. 供給水としては60°C以下、水圧0.4MPa以下で使用してください。
- 注2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと、機外への水洩れが発生することがあります。
- 注3. 2倍形(ヘッダー本数2本)の場合は上記線図の数値を2倍して能力を算出してください。

(2) 床置形 <PW形> ダクトタイプ

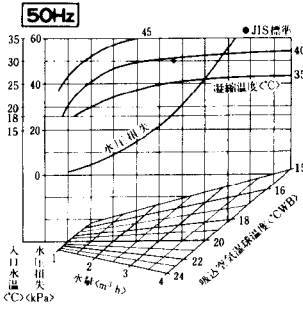
PW-J160DG-H形

冷房能力線図

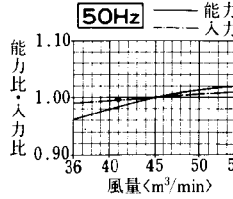


PW-J160DG-H形

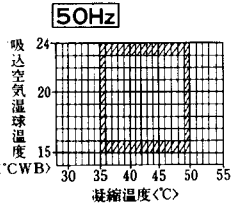
凝縮器特性線図



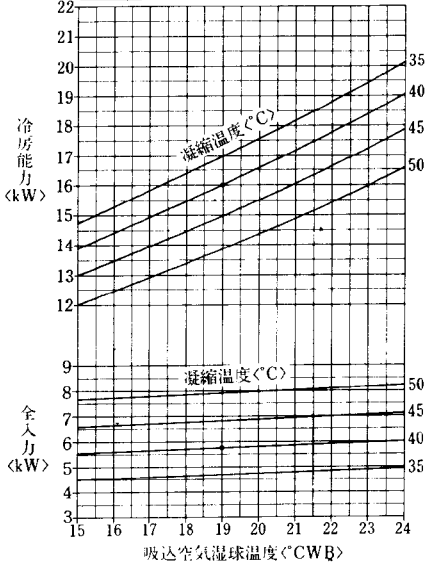
風量補正線図



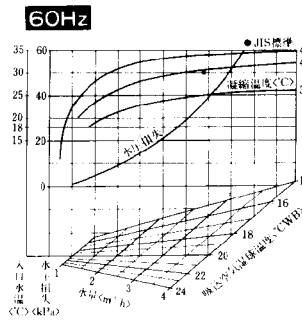
運転温度範囲



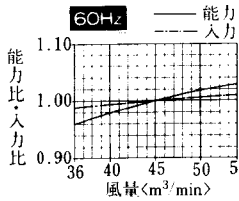
標準条件のときの SHF=0.70



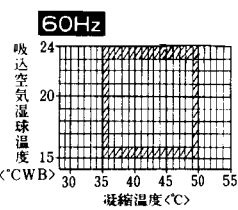
凝縮器特性線図



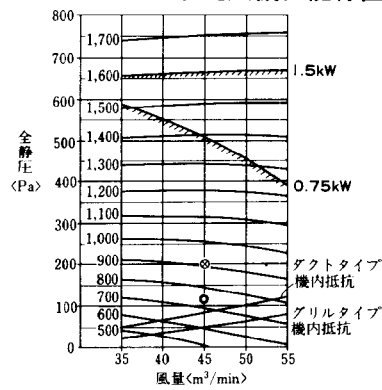
風量補正線図



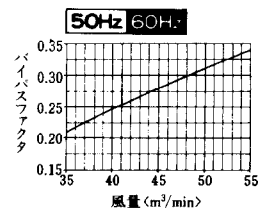
運転温度範囲



PW-J160DG-H形送風機性能線図

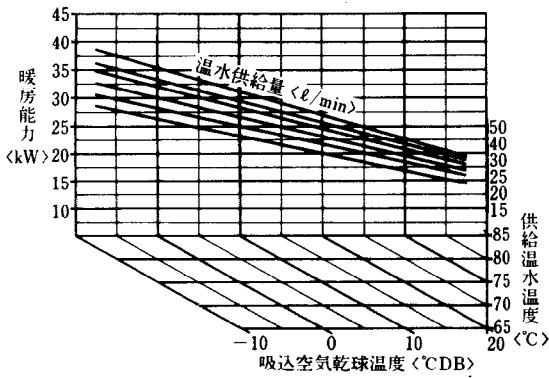


バイパスファクタ線図

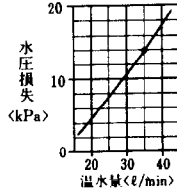


PW-J160DG-H形

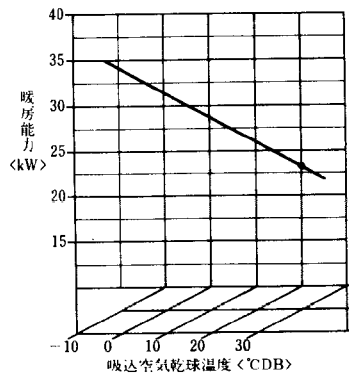
温水加熱器能力線図<別売部品>



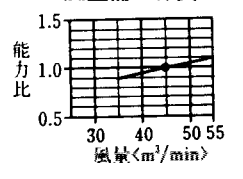
温水加熱器  
水圧損失線図



蒸気加熱器能力線図<別売部品>



温水・蒸気加熱器  
風量補正線図

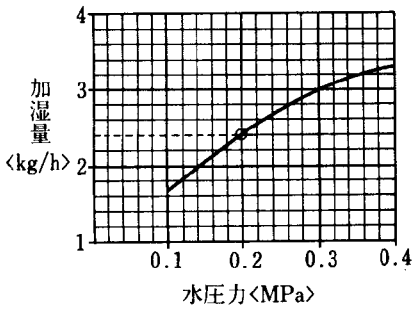


蒸気温度<°C>	蒸気圧力<MPa>
108	<0.035>
118	<0.085>
128	<0.155>

使用上の注意

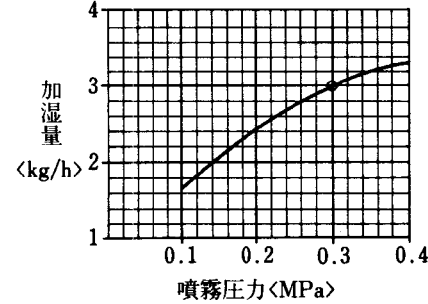
1. 暖房プルアップ時(又は常時)吸い込み空気が0℃以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので、適切な凍結防止処置を施してください。<温水の強制通水、蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる。等>
2. 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

水スプレー式加湿器能力線図<別売部品>



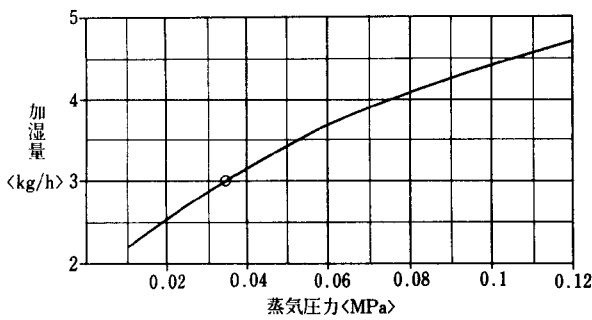
- 注1. 供給水としては60℃以下、水圧0.4MPa以下で使用してください。
- 注2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
- 注3. 2倍形<ヘッダー本数2本>の場合は上記線図の数値を2倍して能力を算出してください。

高圧スプレー式加湿器能力線図<別売部品>



- 注1. 供給水としては60℃以下、水圧0.5MPa以下で使用してください。
- 注2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
- 注3. 2倍形<ヘッダー本数2本>の場合は上記線図の数値を2倍して能力を算出してください。

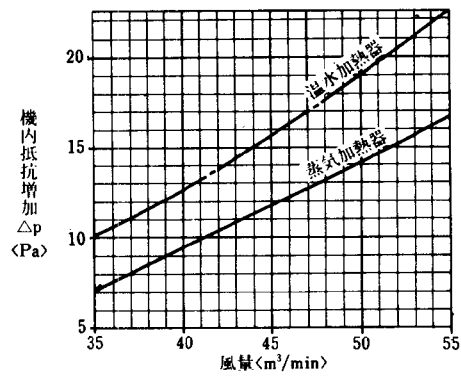
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



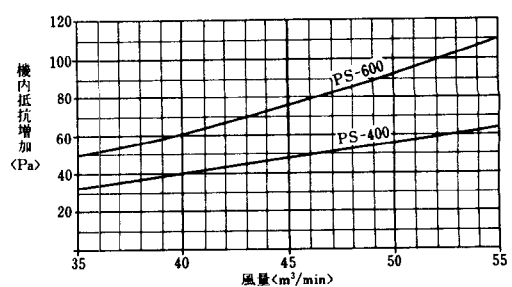
使用上の注意

1. 図は次の電極弁と組合せた時の性能です。本体には電極弁が附属されていませんので適宜に調節してください。<塞止弁にしてもよい>組合せ電極弁口径 φ3
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電極弁<または塞止弁>を使用してください。

温水・蒸気加熱器機内抵抗線図<別売部品>

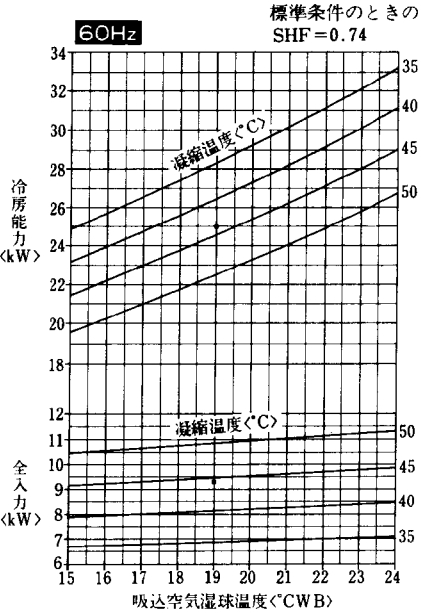
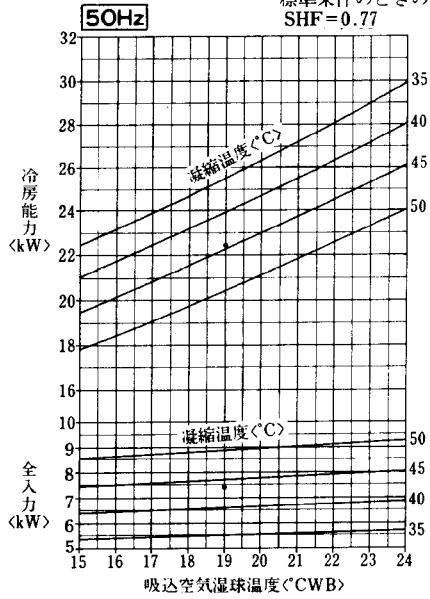


フィレンドンフィルタ機内抵抗線図<別売部品>



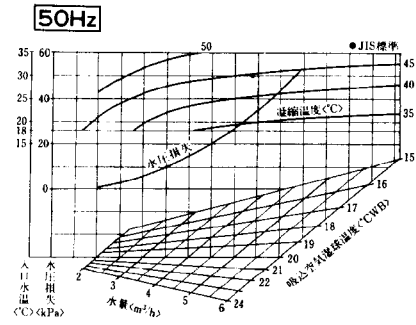
PW-J250DG-H形

冷房能力線図

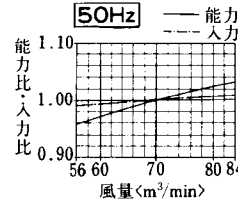


PW-J250DG-H形

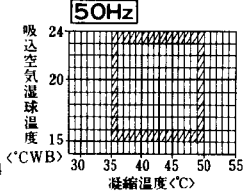
凝縮器特性線図



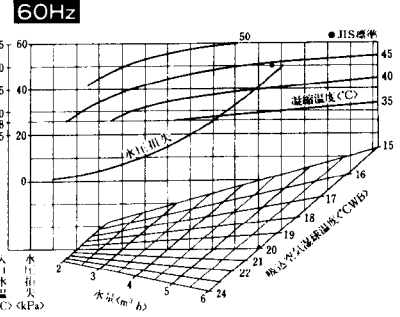
風量補正線図



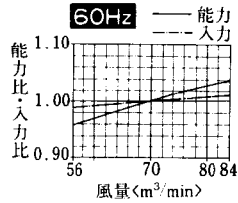
運転温度範囲



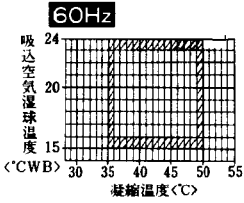
凝縮器特性線図



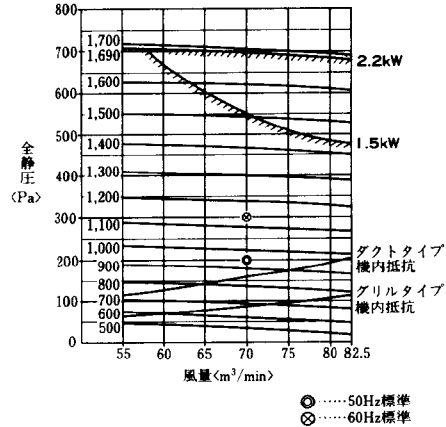
風量補正線図



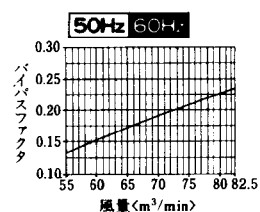
運転温度範囲



PW-J250DG-H形送風機性能線図

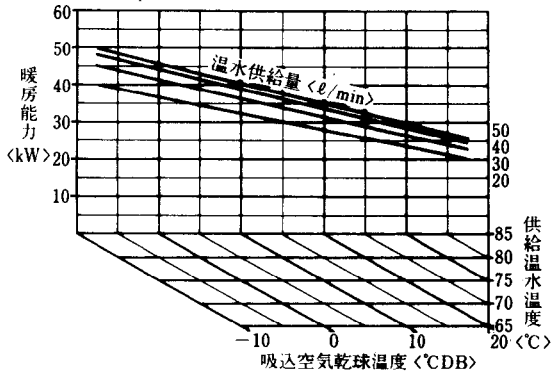


バイパスファクタ線図

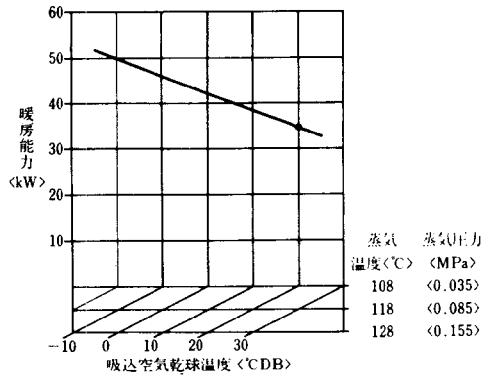


PW-J250DG-H形

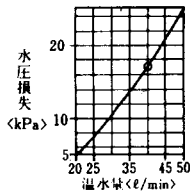
温水加熱器能力線図<別売部品>



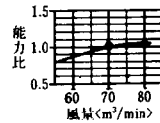
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



温水加熱器  
水圧損失線図



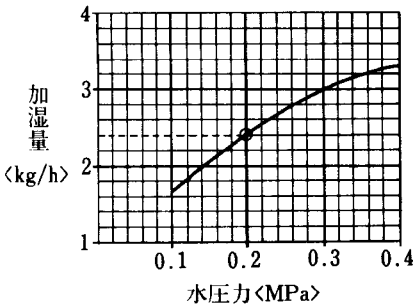
温水・蒸気加熱器  
風量補正線図



使用上の注意

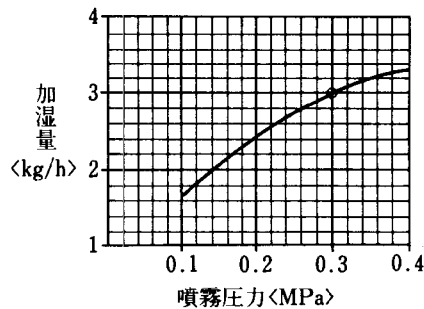
1. 暖房プルアップ時(又は常時) 吸い込み空気が0°C以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので、適切な凍結防止処置を施してください。<温水の強制通水、蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる。等>
2. 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

水スプレー式加湿器能力線図<別売部品>



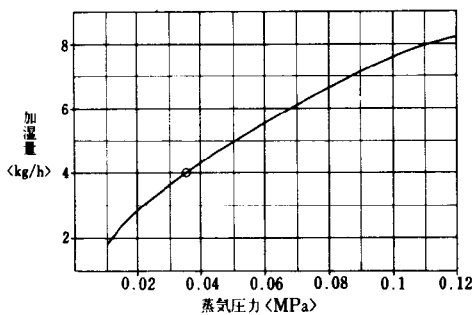
- 注1. 供給水としては60°C以下、水圧0.4MPa以下で使用してください。
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
  3. 2倍形<ヘッダー本数2本>の場合は上記線図の数値を2倍して能力を算出してください。

高圧スプレー式加湿器能力線図<別売部品>



- 注1. 供給水としては60°C以下、水圧0.5MPa以下で使用してください。
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
  3. 2倍形<ヘッダー本数2本>の場合は上記線図の数値を2倍して能力を算出してください。

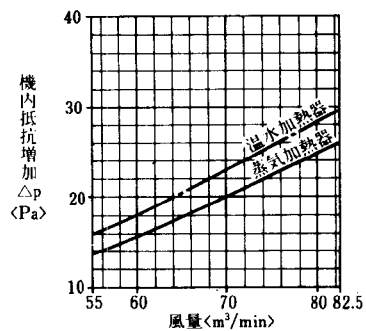
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



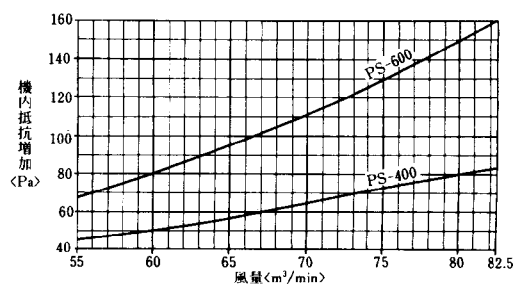
使用上の注意

1. 図は次の電極弁と組合せた時の性能です。本体には電極弁が附属されていませんので適当に調節してください。<塞止弁にしてもよい>組合せ電極弁口径 φ3
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電極弁<または塞止弁>を使用してください。

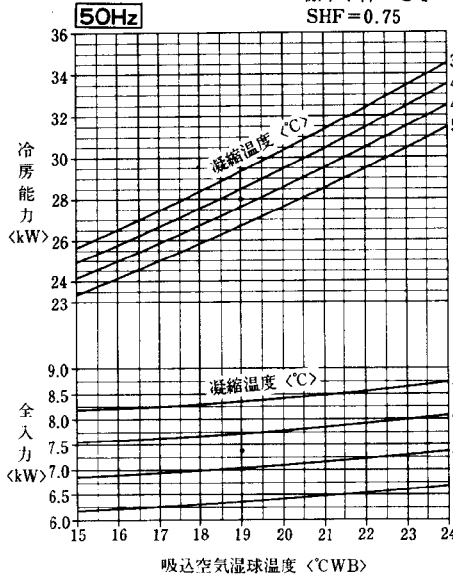
温水・蒸気加熱器機内抵抗線図<別売部品>



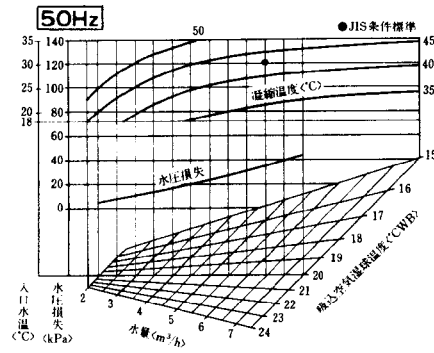
フィレドフィルタ機内抵抗線図<別売部品>



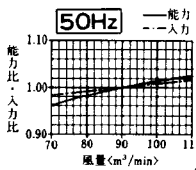
**PW-J315DG-H形  
冷房能力線図**



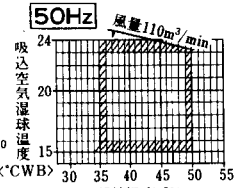
**PW-J315DG-H形  
凝縮器特性線図**



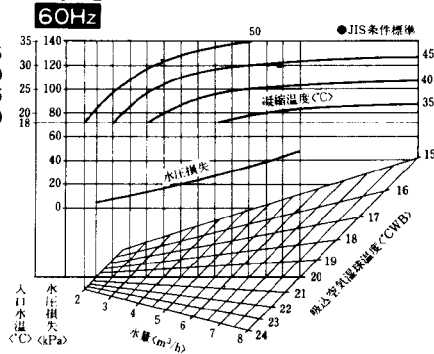
**風量補正線図**



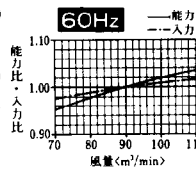
**運転温度範囲**



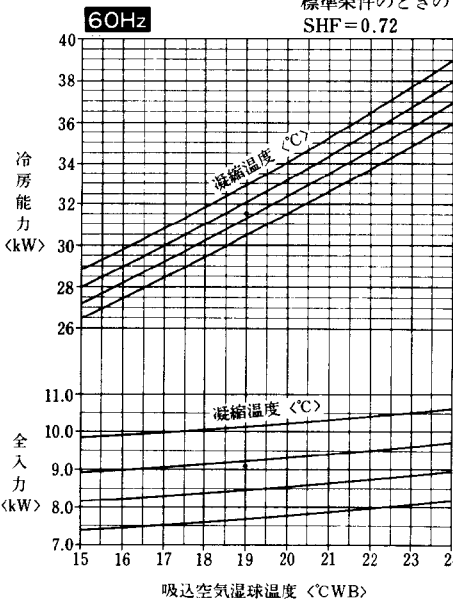
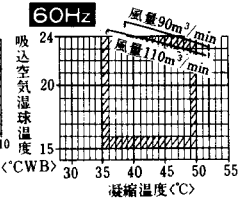
**凝縮器特性線図**



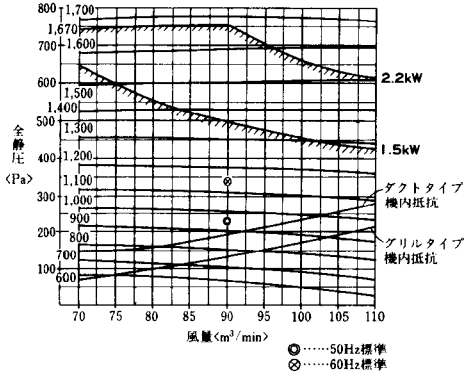
**風量補正線図**



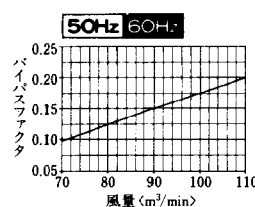
**運転温度範囲**



**PW-J315DG-H形送風機性能線図  
<別売部品>**

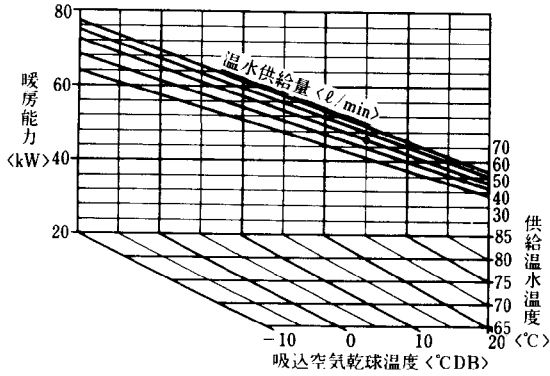


**バイパスファクタ線図**

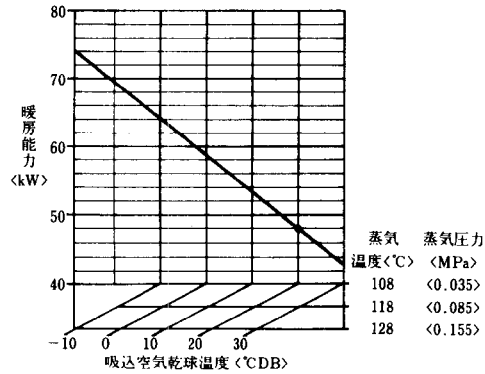


PW-J315DG-H形

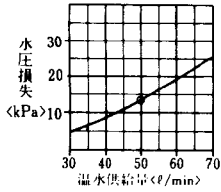
温水加熱器能力線図<別売部品>



蒸気加熱器能力線図<別売部品>



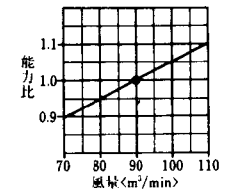
温水加熱器  
水圧損失線図



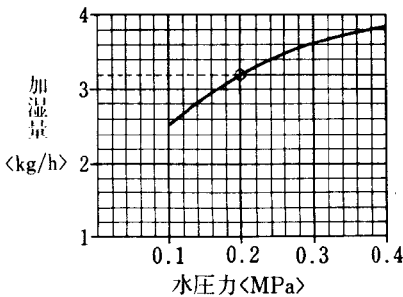
使用上の注意

1. 暖房プルアップ時<又は常時> 吸い込み空気が0℃以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので、適切な凍結防止処置を施してください。<温水の強制通水、蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる。等>
2. 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

温水・蒸気加熱器  
風量補正線図

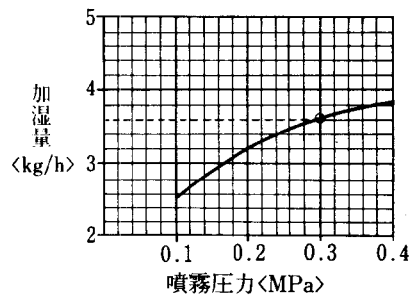


水スプレー式加湿器能力線図<別売部品>



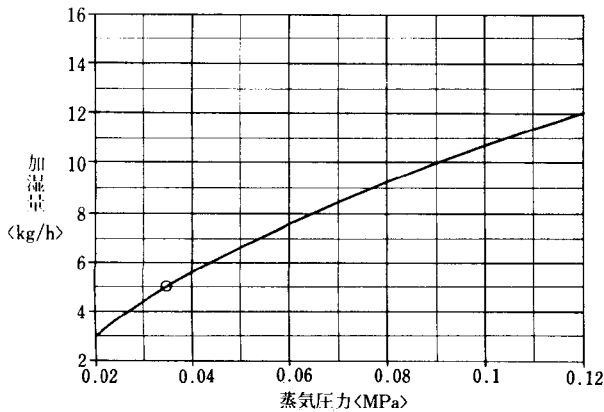
1. 供給水としては60℃以下、水圧0.4MPa以下で使用してください。
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
3. 2倍形<ヘッダー本数2本>の場合は上記線図の数値を2倍して能力を算出してください。

高圧スプレー式加湿器能力線図<別売部品>



1. 供給水としては60℃以下、水圧0.5MPa以下で使用してください。
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
3. 2倍形<ヘッダー本数2本>の場合は上記線図の数値を2倍して能力を算出してください。

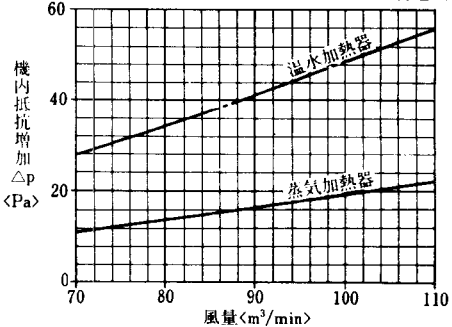
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



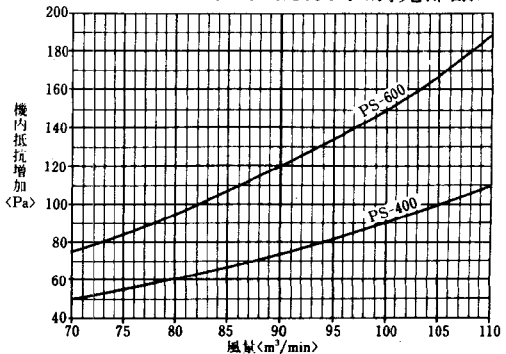
使用上の注意

1. 図は次の電極弁と組合せた時の性能です。本体には電極弁が付属されていませんので適当に調節してください。<塞止弁にしてもよい>組合せ電極弁口径 φ3
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電極弁<または塞止弁>を使用してください。

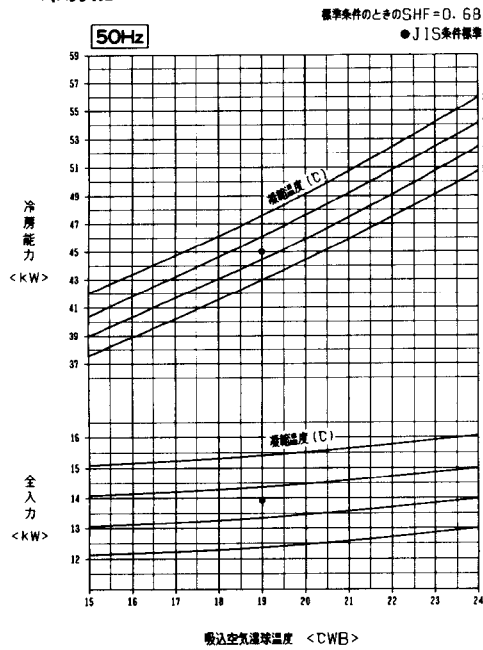
温水・蒸気加熱器機内抵抗線図<別売部品>



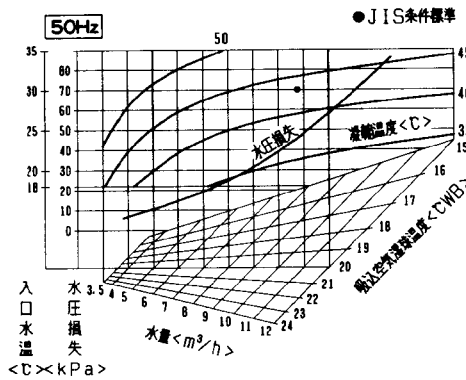
フィレドフィルタ機内抵抗線図<別売部品>



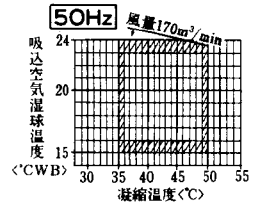
PW-J500DG形  
冷房能力線図



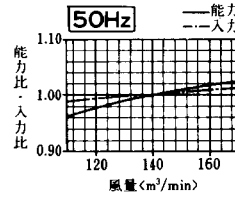
凝縮器特性線図



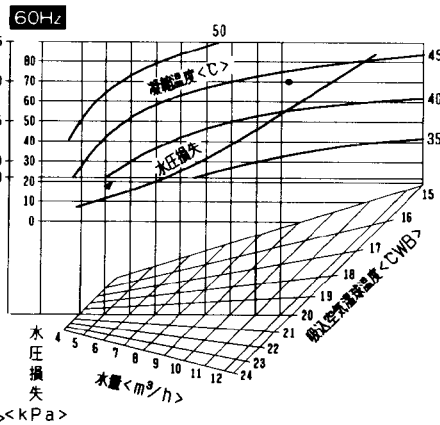
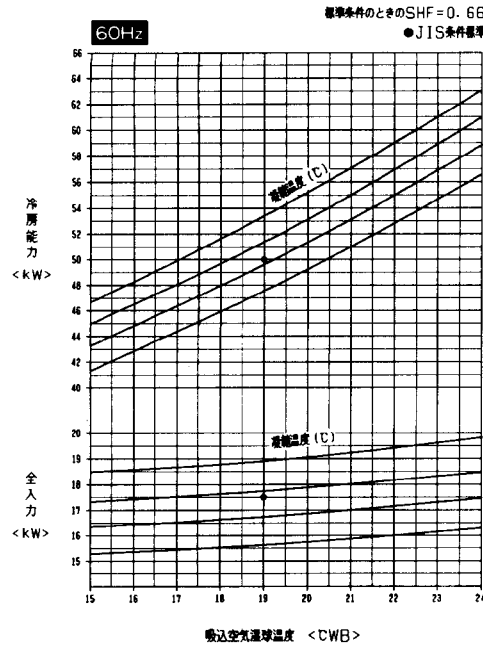
運転温度範囲



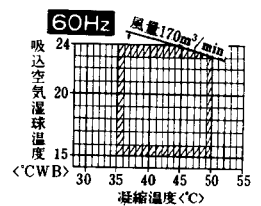
風量補正線図



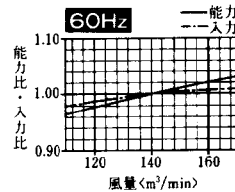
冷房能力線図



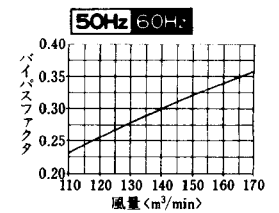
運転温度範囲



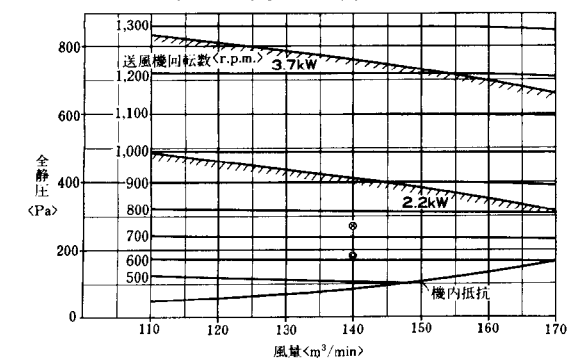
風量補正線図



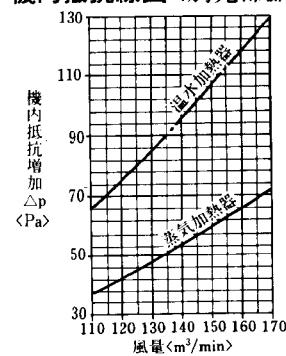
バイパスファクタ線図



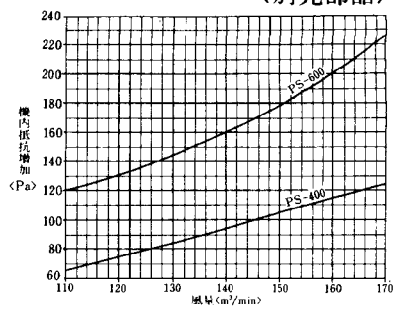
PW-J500DG形送風機性能線図



温水・蒸気加熱器  
機内抵抗線図 <別売部品>

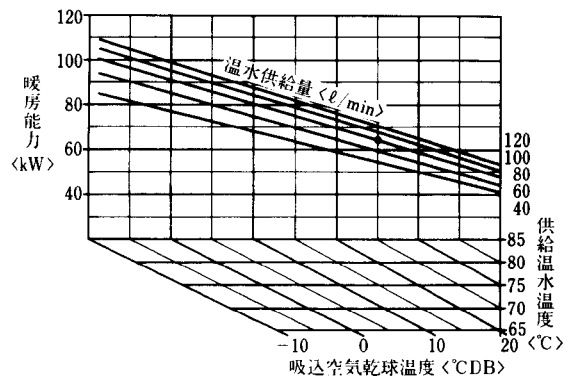


フィルドフィルタ機内抵抗線図  
<別売部品>

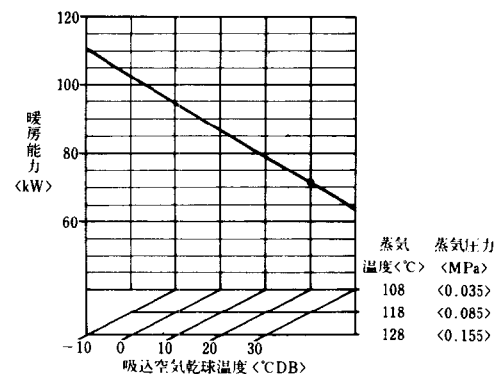




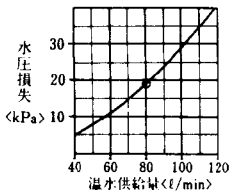
温水加熱器能力線図<別売部品>



蒸気加熱器能力線図<別売部品>



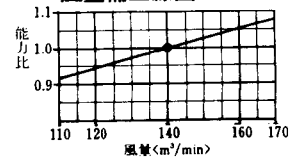
温水加熱器  
水圧損失線図



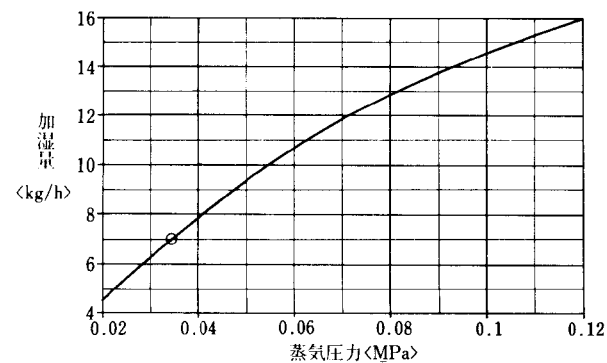
使用上の注意

1. 暖房プルアップ時<又は常時> 吸い込み空気が0℃以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので、適切な凍結防止処置を施してください。<温水の強制通水、蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる。等>
2. 冷房中や越冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

温水・蒸気加熱器  
風量補正線図



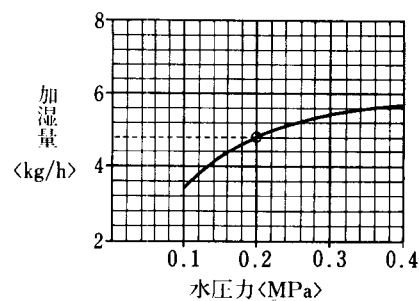
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



使用上の注意

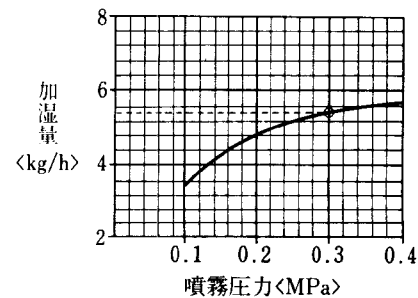
1. 図は次の電極弁と組合せた時の性能です。本体には電極弁が附属されていませんので適宜に調節してください。<塞止弁にしてもよい> 組合せ電極弁口径 φ3
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電極弁<または塞止弁>を使用してください。

水スプレー式加湿器能力線図<別売部品>



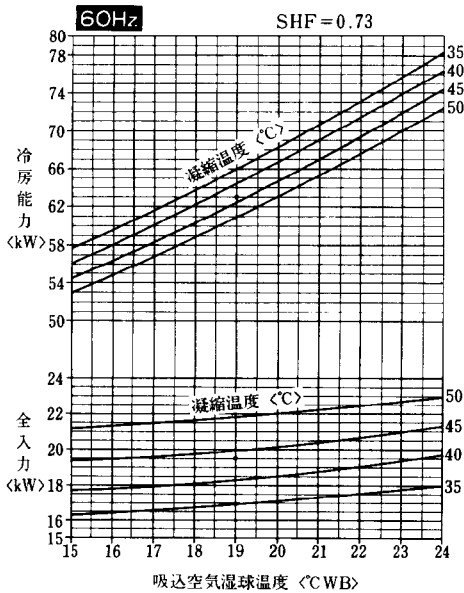
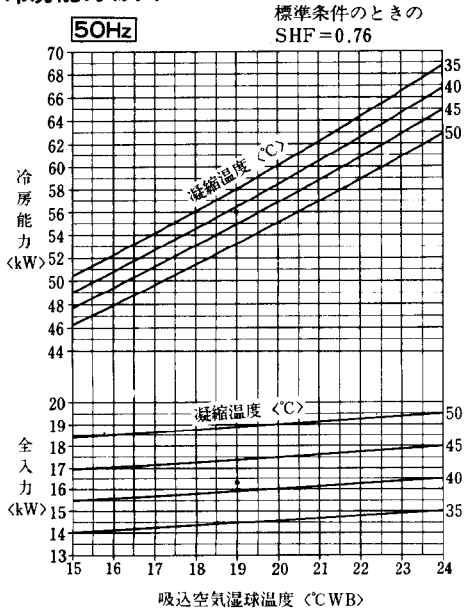
- 注1. 供給水としては60℃以下、水圧0.4MPa以下で使用してください。
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
3. 2倍形<ヘッダー本数2本>の場合は上記線図の数値を2倍して能力を算出してください。

高圧スプレー式加湿器能力線図<別売部品>

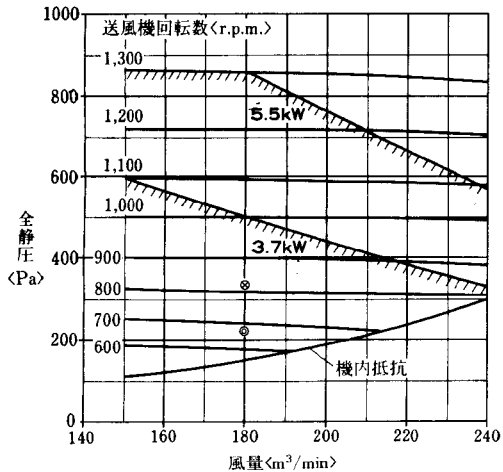


- 注1. 供給水としては60℃以下、水圧0.5MPa以下で使用してください。
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
3. 2倍形<ヘッダー本数2本>の場合は上記線図の数値を2倍して能力を算出してください。

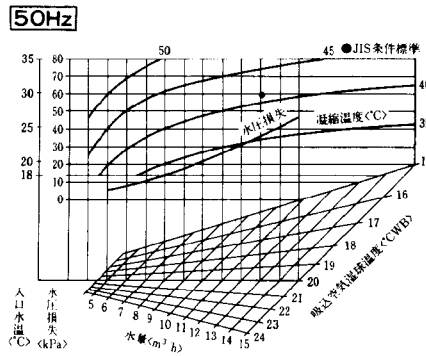
**PW-J630DG形  
冷房能力線図**



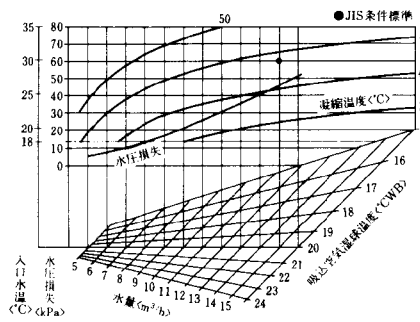
**PW-J630DG形送風機性能線図**



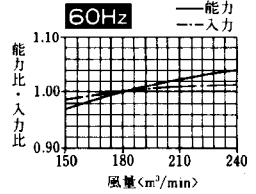
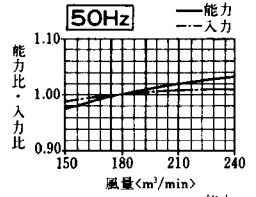
**凝縮器特性線図**



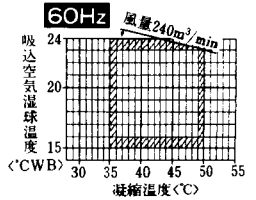
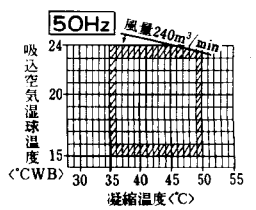
**60Hz**



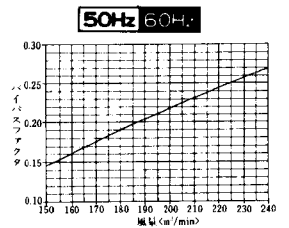
**風量補正線図**



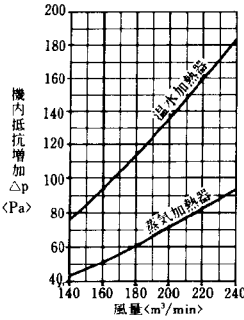
**運転温度範囲**



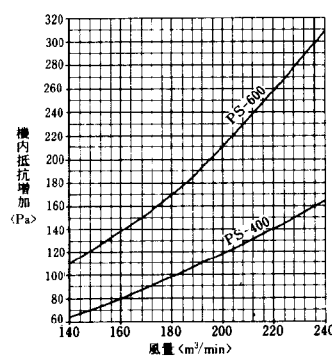
**バイパスファクタ線図**



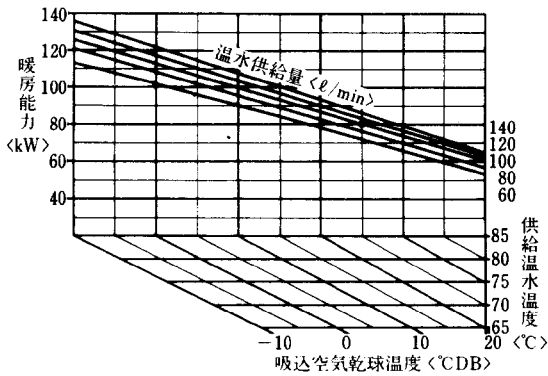
**温水・蒸気加熱器機内抵抗線図 <別売部品>**



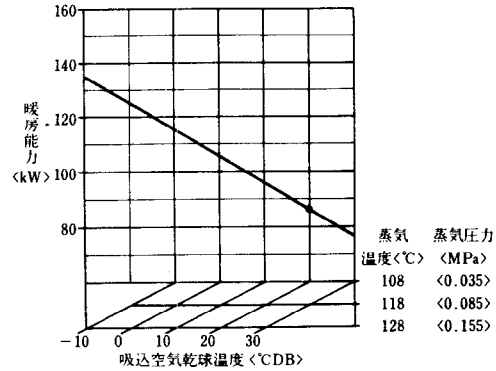
**フィードンフィルタ機内抵抗線図 <別売部品>**



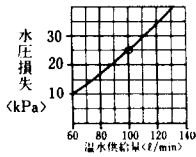
温水加熱器能力線図<別売部品>



蒸気加熱器能力線図<別売部品>



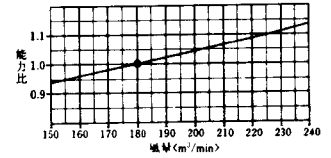
温水加熱器  
水圧損失線図



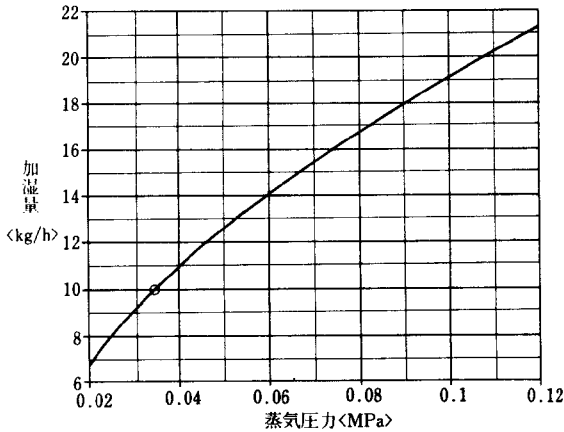
使用上の注意

1. 暖房プルアップ時<又は常時> 吸込み空気が0℃以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので、適切な凍結防止処置を施してください。<温水の強制通水、蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる。等>
2. 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

温水・蒸気加熱器  
風量補正線図



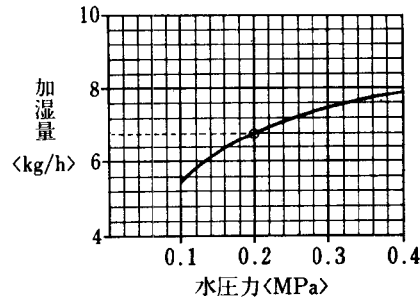
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



使用上の注意

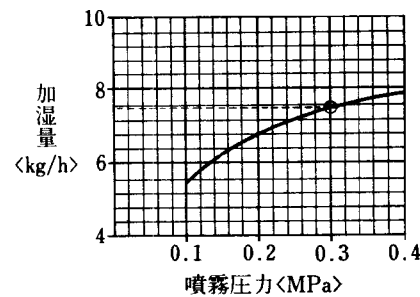
1. 図は次の電極弁と組合せた時の性能です。本体には電極弁が附属されていませんので適当に調節してください。<塞止弁にしてもよい>組合せ電極弁口径 φ3
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電極弁<または塞止弁>を使用してください。

水スプレー式加湿器能力線図<別売部品>



- 注1. 供給水としては60℃以下、水圧0.4MPa以下で使用してください。
- 注2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
- 注3. 2倍形<ヘッダー本数2本>の場合は上記線図の数値を2倍して能力を算出してください。

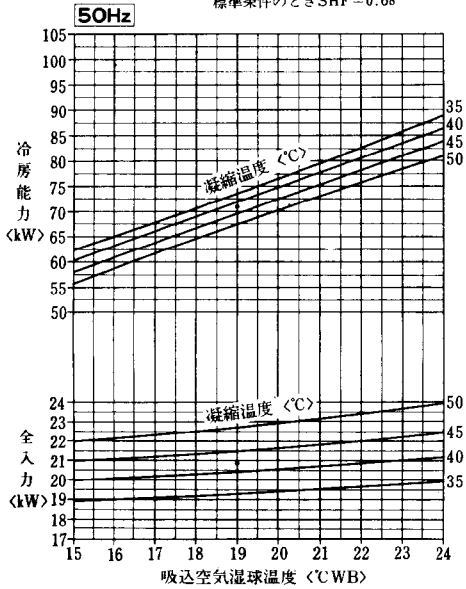
高圧スプレー式加湿器能力線図<別売部品>



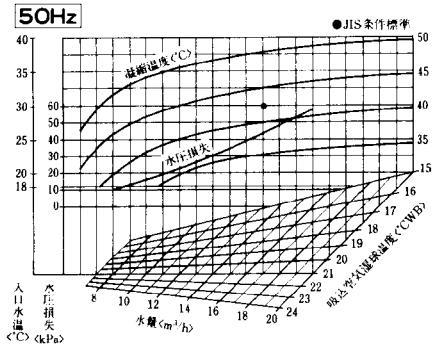
- 注1. 供給水としては60℃以下、水圧0.5MPa以下で使用してください。
- 注2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
- 注3. 2倍形<ヘッダー本数2本>の場合は上記線図の数値を2倍にして能力を算出してください。

**PW-J800DG形  
冷房能力線図**

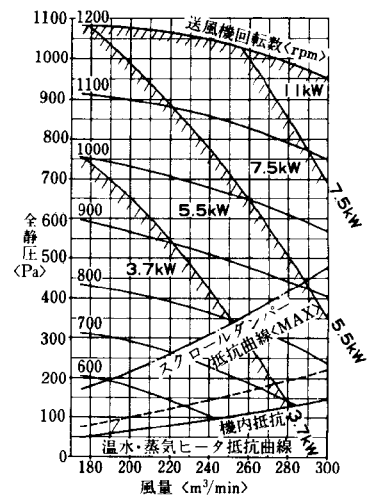
標準条件のときSHF=0.68



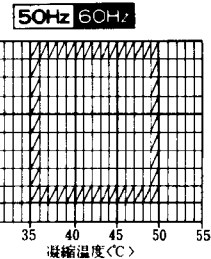
**凝縮器特性線図**



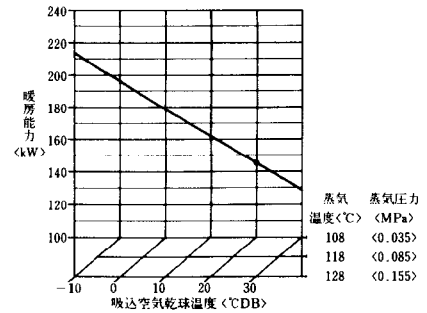
**送風機性能線図**



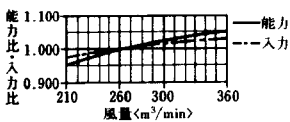
**運転温度範囲**



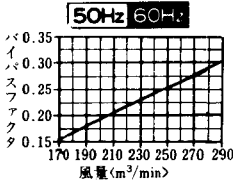
**蒸気加熱器能力線図<別売部品>**



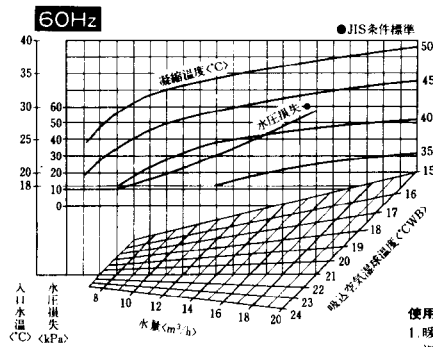
**風量補正線図 50Hz**



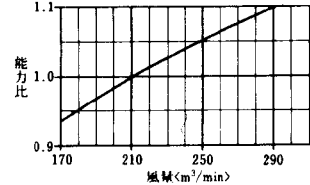
**バイパスファクタ線図**



**凝縮器特性線図**

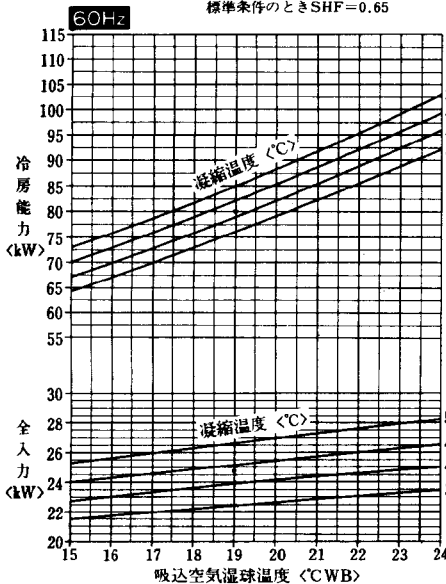


**蒸気加熱器  
風量補正線図**

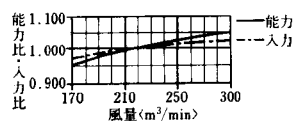


**冷房能力線図**

標準条件のときSHF=0.65



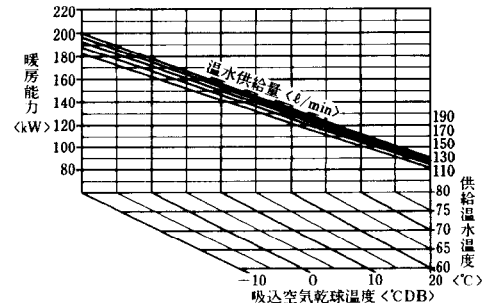
**風量補正線図 60Hz**



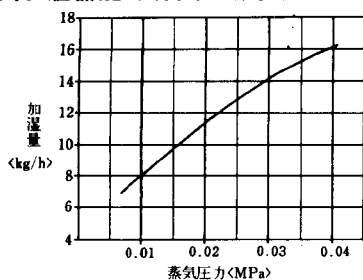
**使用上の注意**

- 暖房プルアップ時(又は常時)吸い込み空気が0°C以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので、適切な凍結防止処置を施してください。<温水の強制通水, 蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる。等>
- 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

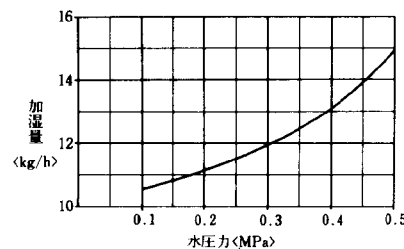
**温水加熱器能力線図<別売部品>**



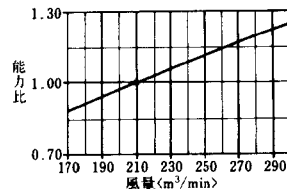
**蒸気加湿器能力線図<別売部品>**



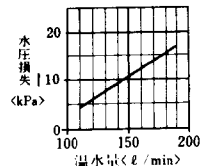
**水スプレー式加湿器能力線図<別売部品>**



**温水加熱器  
風量補正線図**



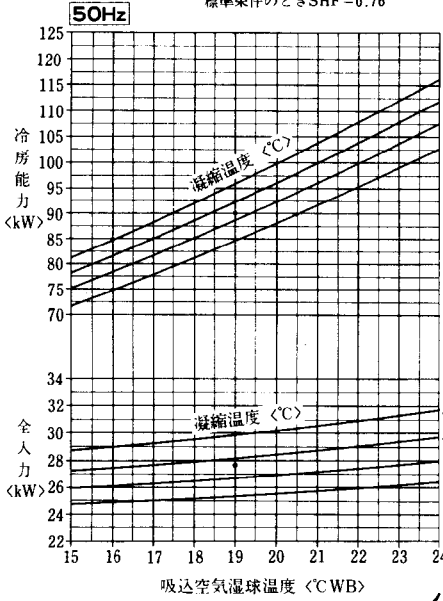
**温水加熱器  
水圧損失線図**



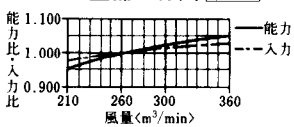
PW-J1000DG形

冷房能力線図

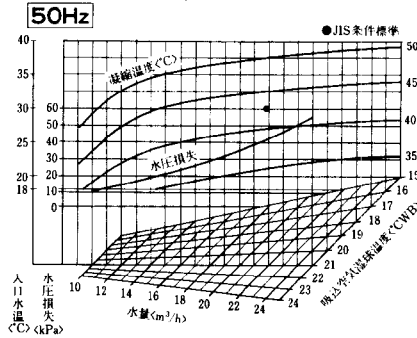
標準条件のときSHF=0.76



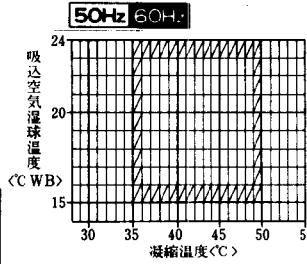
風量補正線図 50Hz



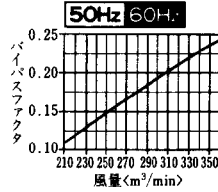
凝縮器特性線図



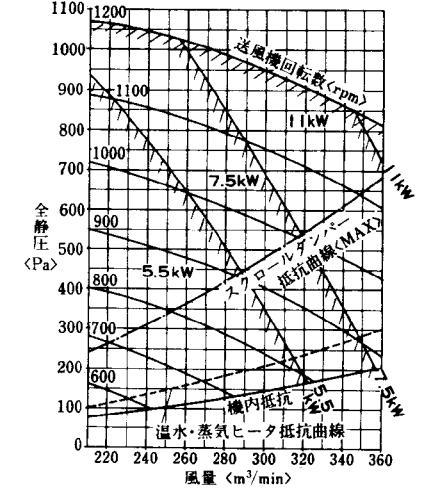
運転温度範囲



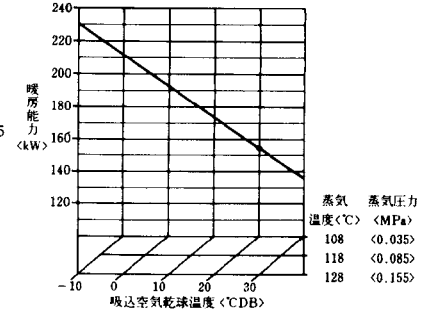
バイパスファクタ線図



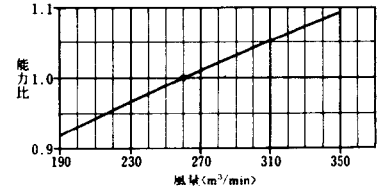
送風機性能線図



蒸気加熱器能力線図<別売部品>



蒸気加熱器風量補正線図

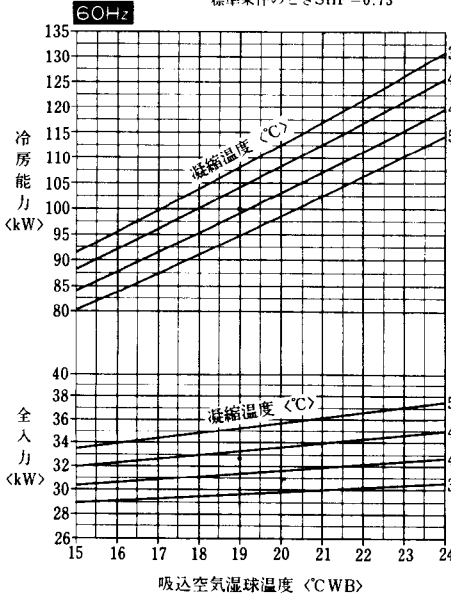


使用上の注意

1. 暖房プルアップ時(又は常時)吸い込み空気が0°C以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので、適切な凍結防止処置を施してください。(温水の強制通水、蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる。等)
2. 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

冷房能力線図

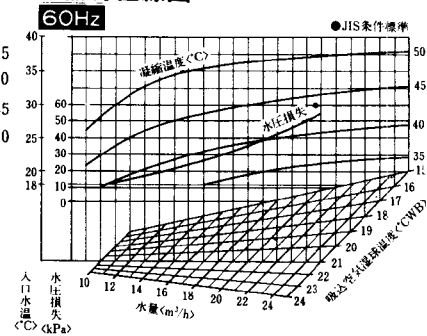
標準条件のときSHF=0.73



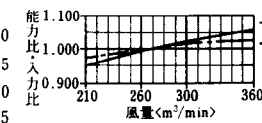
風量補正線図 60Hz



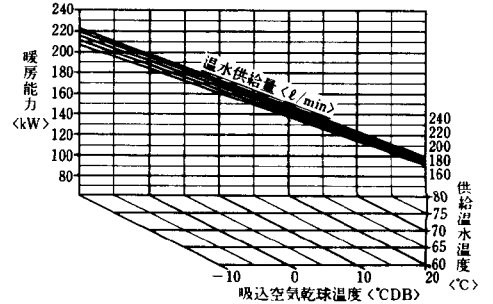
凝縮器特性線図



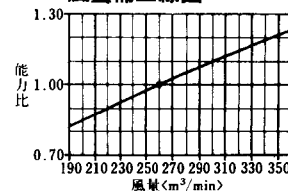
風量補正線図 60Hz



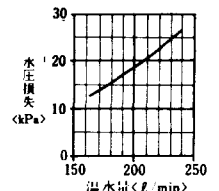
温水加熱器能力線図<別売部品>



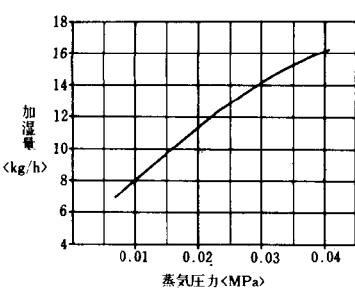
温水加熱器風量補正線図



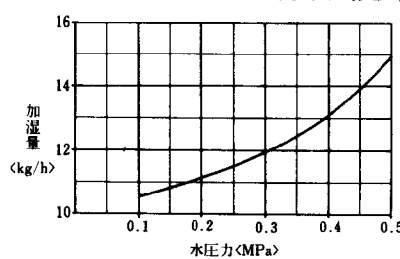
温水加熱器水圧損失線図



蒸気加湿器能力線図<別売部品>



水スプレー式加湿器能力線図<別売部品>



# 8. 騒音

空調機の音源は圧縮機と送風機が主ですが圧縮機は全密閉スクロール式や全密閉中吊式を使用しておりますので振動騒音は非常に小さく、また送風機は防振形軸受を使用しており、全体を防音

パネルでパッケージしておりますので静かな運転を行います。各機種の騒音値は下表の通りです。

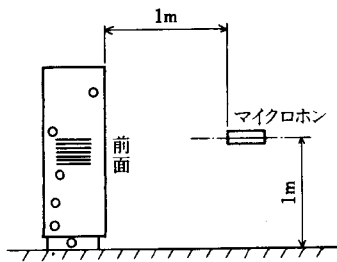
## (1)測定方法

本運転値はたて6m、よこ5m、高さ3mの防音室で測定した値です。

運転状態は標準条件<JIS条件>での場合を示します。

騒音値はエアコンの据付けられる部屋の構造<吸音率>等によって、下記の値より大きくなります。

### ●床置形

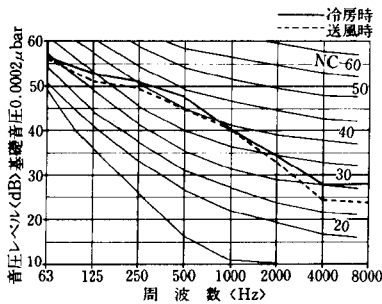


形名		騒音値dB (A)	
PW-J63A <sub>2</sub>		49	
PW-J100A <sub>2</sub>		49	
PW-J160PG	強	51	
	弱	48	
PW-J250PG	強	54	
	弱	51	
PW-J315PG	強	55	
	弱	53	
PW-J160DG-H		52/58	
PW-J250DG-H		56.5/61.5	
PW-J315DG-H		55.5/61.5	
PW-J500DG		58/61	
PW-J630DG		60/63	
PW-J800DG		63	
PW-J1000DG		65	

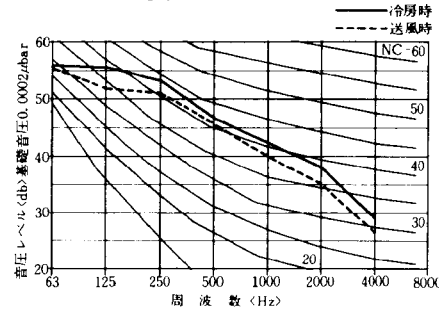
<50/60Hz>

## (2)NC曲線

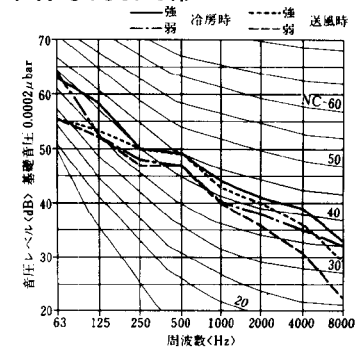
PW-J63A<sub>2</sub>形



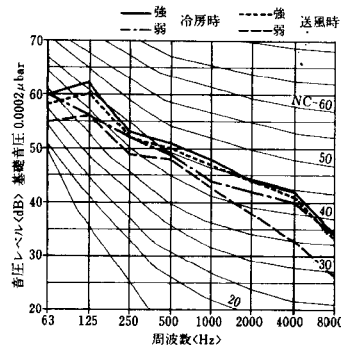
PW-J100A<sub>2</sub>形



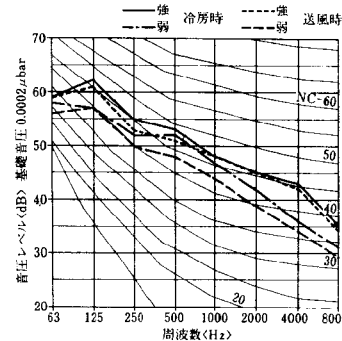
PW-J160PG形



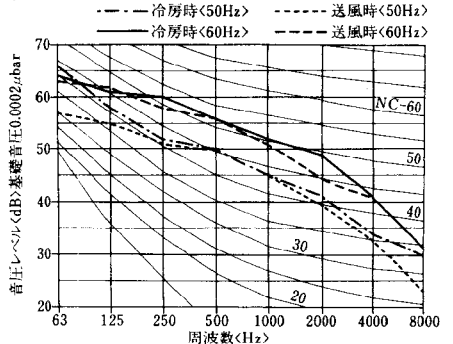
PW-J250PG形



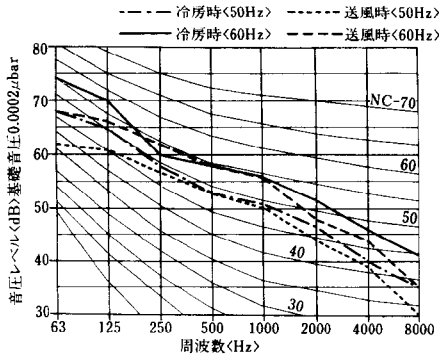
PW-J315PG形



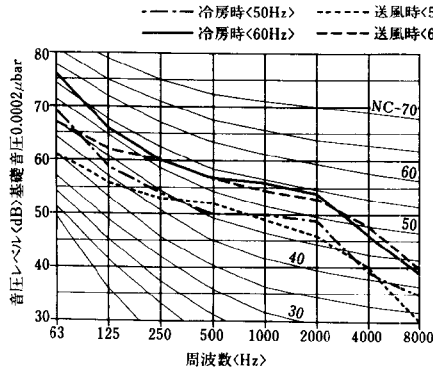
PW-J160DG-H形



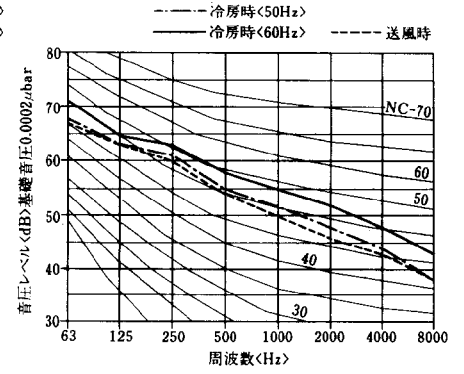
PW-J250DG-H形



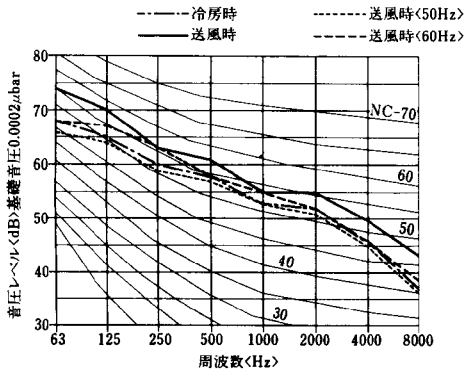
PW-J315DG-H形



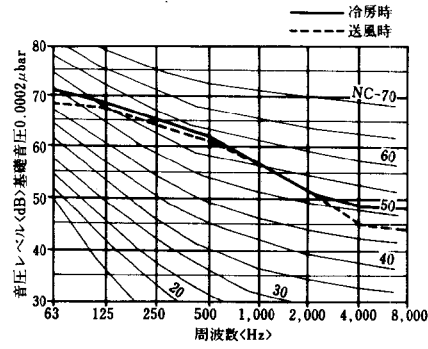
PW-J500DG形



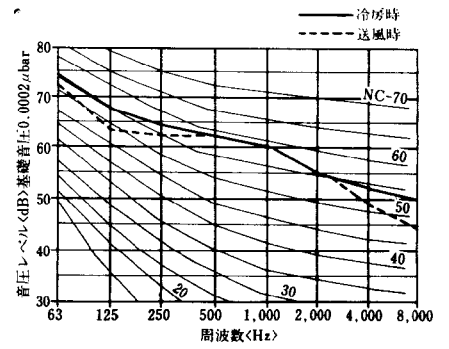
PW-J630DG形



PW-J800DG形



PW-J1000DG形



# 9. 気流分布

●PW-DG<H>形到達距離(プレナムチャンバ<別売部品>取付時)

形名	項目	吹出口 <mm>	風量m <sup>3</sup> /min <m <sup>3</sup> /h>	風速 <m/s>	到達距離 <m>
PW-J160DG-H		173×886	45(2700)	4.9	15.5
PW-J250DG-H		173×1106	70(4200)	6.1	21.0
PW-J315DG-H		173×1326	90(5400)	6.5	25.0
PW-J500DG		279×1550	140(8400)	5.4	29.0
PW-J630DG		279×1770	180(10800)	6.1	34.0
PW-J800DG		346×1326	210(12600)	7.6	42.0
PW-J1000DG		346×1326	260(15600)	9.4	52.0

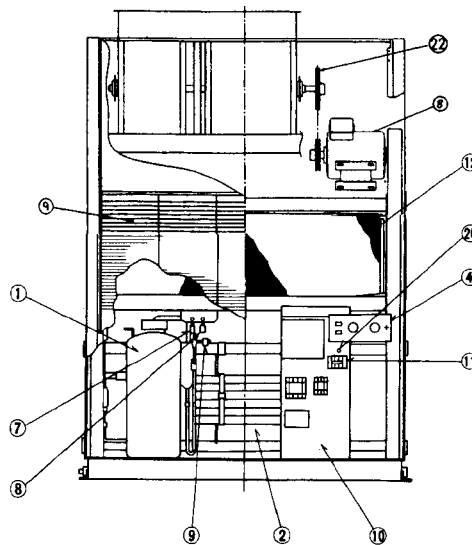
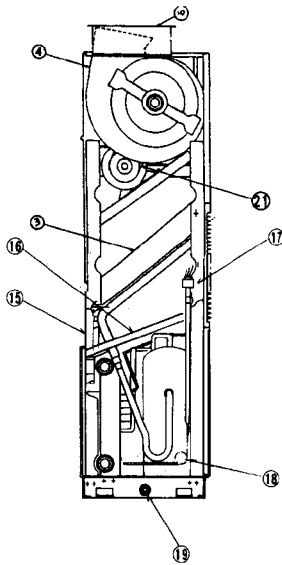
●PW-PG形到達距離

形名	項目	吹出口 <mm>	風量m <sup>3</sup> /min <m <sup>3</sup> /h>	風速 <m/s>	到達距離 <m>
PW-J160PG		173×666	43(2580) - 38(2280)	6.2 - 5.5	16.8 - 15.0
PW-J250PG		173×886	60(3600) - 50(3000)	6.5 - 5.4	21.0 - 17.0
PW-J315PG		173×1106	80(4800) - 65(3900)	7.0 - 5.7	24.5 - 19.5

注.到達距離は、残風速0.5m/secの場合を示します。  
設定条件は別売プレナム室取付時です。

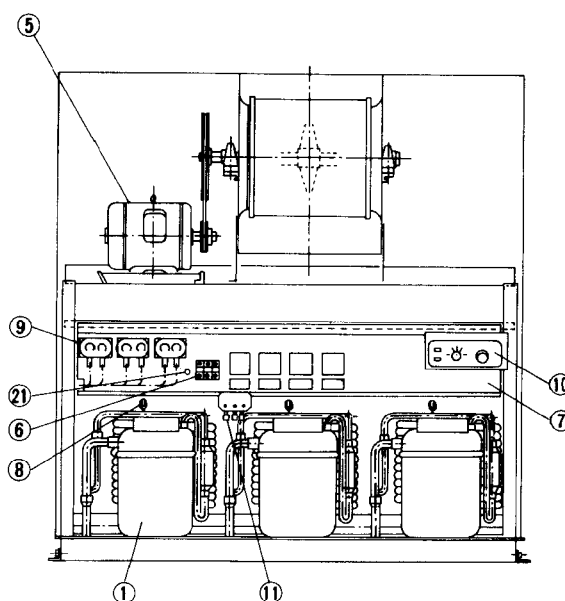
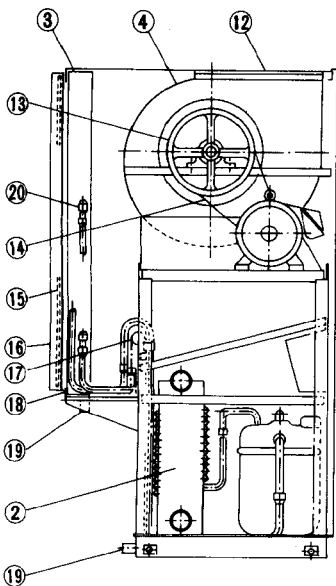
# 10. 内部構造図

PW-J250DG-H形



- ①……圧縮機
- ②……凝縮器
- ③……冷却器
- ④……操作スイッチ
- ⑤……送風機
- ⑥……送風機用電動機
- ⑦……チェックジョイント<高圧>
- ⑧……チェックジョイント<低圧>
- ⑨……圧力開閉器<高圧>
- ⑩……電気品箱
- ⑪……電源端子台
- ⑫……エアフィルタ
- ⑬……吹出口
- ⑭……前吸込口
- ⑮……後吸込口
- ⑯……ドレンパン
- ⑰……分配器
- ⑱……毛细管
- ⑲……ドレン穴
- ⑳……アース端子
- ㉑……Vベルト
- ㉒……Vベルト車

PW-J800・J1000DG形

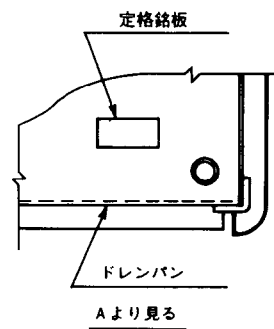
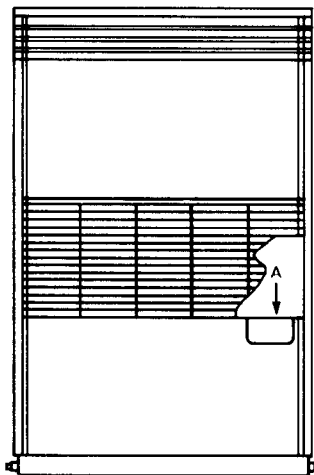


- ①……圧縮機
- ②……凝縮器
- ③……冷却器
- ④……送風機
- ⑤……送風機用電動機
- ⑥……電源端子台
- ⑦……電気品箱
- ⑧……圧力開閉器<高圧>
- ⑨……圧力計
- ⑩……操作スイッチ
- ⑪……チェックジョイント<低圧>
- ⑫……吹出口
- ⑬……Vベルト車
- ⑭……Vベルト
- ⑮……エアフィルタ
- ⑯……後吸込口
- ⑰……毛细管
- ⑱……ドレンパン
- ⑲……ドレン穴
- ⑳……分配器
- ㉑……アース端子

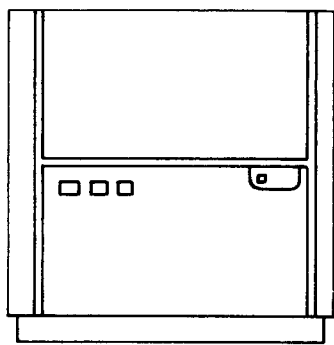


# 11. 定格銘板位置図

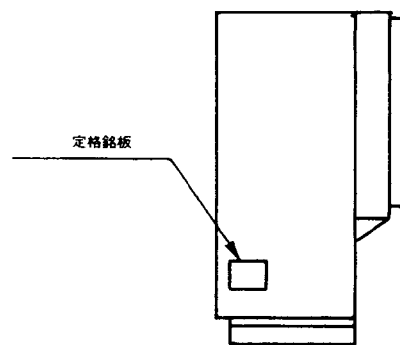
- 室内側 PW-J500DG・J630DG形  
PW-J160, J250, J315DG-H形, PW-J160, J250, J315PG形



- PW-J800, 1000DG形

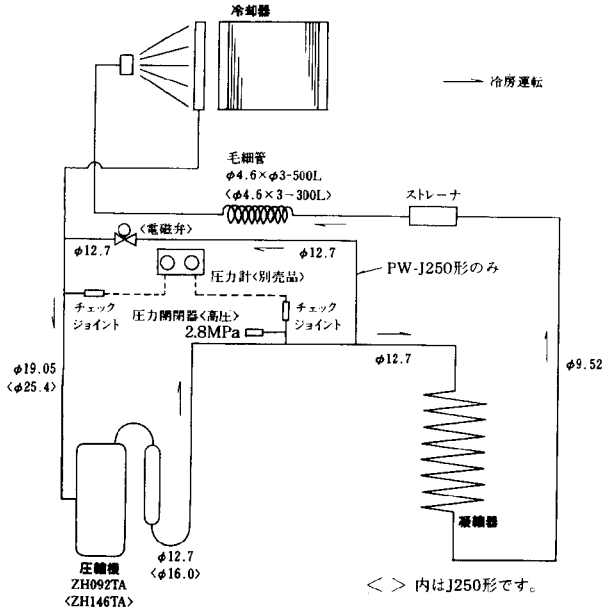


(前面図)

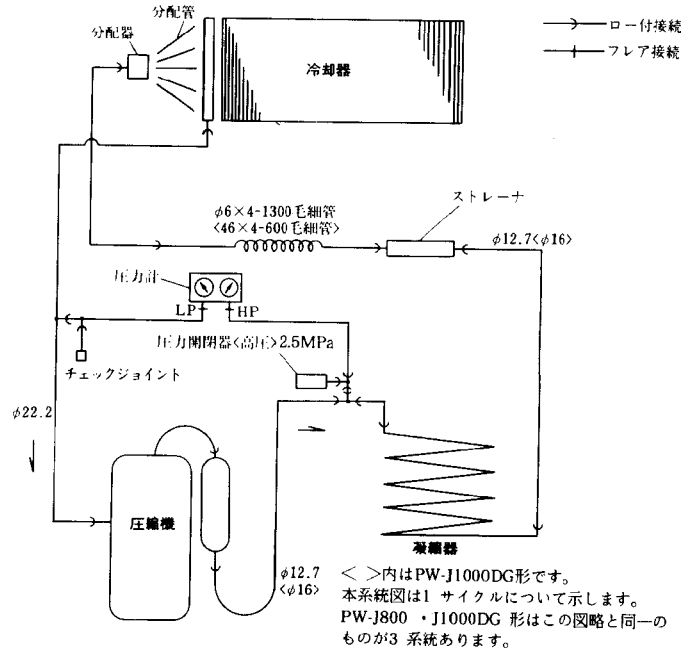


# 12. 冷媒配管系統図

PW-J160PG・DG-H形  
PW-J250PG・DG-H形



PW-J800・J1000DG形



# Ⅲ. 設 備 編

1-電気設備	245
①電気工事	245
②取付け可能部品組込み時の電気工事	247
③低圧進相コンデンサ取り付け要領基準	249
④制御用配線工事・配線要領図	250
⑤応用配線	253
A-遠方操作、遠方表示	253
B-K制御(デジタルシステムコントロール)	260
C-ルームサーモ回路	265
D-断水リレー回路<水冷式パッケージエアコンのみ>	267
E-冷却水ポンプインターロック回路<水冷式パッケージエアコンのみ>	267
F-緊急停止<火災停止>回路	267
G-圧縮機積算時間計回路	268
H-進相コンデンサ回路	268
I-遠方運転表示回路<無電圧a接点>	268
J-遠方一括異常表示回路<無電圧a接点>	268
K-停電解除時自動復帰回路	269
L-送風機残留運転回路	269
M-圧縮機再起動遅延回路	270
N-プログラムタイマによる運転停止回路	272
O-冷暖自動切換回路	272
P-独立保護回路<PAC-CQ12FH形>	275
Q-3ステージ容量制御サーモ<PAC-CQ13DT形>	276
⑥圧縮機用電磁接触器 余剰接点数<室内ユニット>	277
2-配管設備	278
①冷媒配管許容値	278
②冷媒配管工事と冷媒量	278
③冷媒配管延長長さによる能力減少	281
④水配管工事	282
⑤その他の配管工事	283
3-ダクト設備	286
①機外静風圧許容値	286
A-ブリー選定	286
B-吹出口ダクトフランジ寸法	286
②吹出口におけるダクト内騒音	287
4-据付設備	288
①据付工事	288
②重心位置	293
A-室内ユニット	293
B-室外ユニット	293
③耐震強度計算	294

# 1. 電気設備

## ① 電気工事

空冷式

項目		形名		PF-J80A <sub>2</sub>	
電 気 工 事	幹 線	配線遮断器の場合	電線太さ	mm 1.6	
			形式	NF30-CS (2.5kA) または NF30-SS (5kA) または NF50-SS (10kA)	
		分岐	配線遮断器の場合	定格電流	A 30
				過電流保護器	A 30
			開閉器容量	A 30	
			形式	NV30-C (30A)	
			定格感度	30mA 0.1sec以下	
	回 路	室内	電線太さ	mm 1.6	
			形式	NF30-CS (2.5kA) または NF30-SS (5kA) または NF50-SS (10kA)	
		室外	定格電流	A 15	
			過電流保護器	A 15	
			開閉器容量	A 15	
			形式	NV30-C (15A)	
			定格感度	30mA 0.1sec以下	
室内外連絡線太さ	mm 1.6				
接地線太さ	mm 1.6				

項目		形名		PFH-J80A <sub>2</sub>	
電 気 工 事	幹 線	配線遮断器の場合	電線太さ	mm 2.6	
			形式	NF50-CS (5kA) または NF50-SS (10kA)	
		分岐	配線遮断器の場合	定格電流	A 50
				過電流保護器	A 50
			開閉器容量	A 60	
			形式	NV30-C (30A)	
			定格感度	30mA 0.1sec以下	
	回 路	室内	電線太さ	mm 1.6	
			形式	NF30-CS (2.5kA) または NF50-SS (10kA) または NF30-SS (5kA)	
		室外	定格電流	A 15	
			過電流保護器	A 15	
			開閉器容量	A 30	
			形式	NV30-C (15A)	
			定格感度	30mA 0.1sec以下	
室内外連絡線太さ	mm 1.6				
接地線太さ	mm 1.6				

\*注意事項

1. 配線要領は内線規程 (JEAC8001-1990) によってください。
2. 電線太さは金属管配線、合成樹脂管配線 (挿入電線数3本以下) の場合の最小値を示します。
3. 電線太さ欄の〈 〉内は電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。〈 〉内数値より、こう長が長くなる場合は1段太い電線を使用してください。
4. ヒューズはB種ヒューズ使用の場合を示します。
5. オプション部品 (ペーパーパン、補助ヒータ等) を取付けた場合の要容量は含みません。

項目		形名	PA(H)-J140PG	PA(H)-J200PG	PA(H)-J280PG	PA(H)-J140DG-H		PA(H)-J200DG-H		PA(H)-J280DG-H
室内送風機電動機出力		kW	0.25	0.32	0.35	0.75	1.5	0.28, 0.7	1.5, 2.2	0.46, 0.9, 1.5, 2.2
分岐	配線の場 合	電線太さ	mmφ 5.5 <23m>	8.0 <26m>	22 <39m>	5.5 <23m>	8.0 <26m>	8.0 <26m>	14 <35m>	22 <39m>
		形 式	NF50-C<5kA> または NF50-S<10kA>	NF60-C<5kA> または NF60-S<10kA>	NF100-C<25kA> または NF100-S<50kA>	NF50-C<5kA> または NF50-S<10kA>	NF60-C<5kA> または NF60-S<10kA>	NF60-C<5kA> または NF60-S<10kA>	NF100-C<25kA> または NF100-S<50kA>	NF100-C<25kA> または NF100-S<50kA>
	回路	定 格 電 流	A 50	60	100	50	60	60	75	100
		ヒューズ容量	A 50	75	100	50	75	75	75	100
		開閉器容量	A 60	100	100	60	100	100	100	100
配線の場 合	形 式	NV50-C <50A>	NV60-C <60A>	NV100-C <100A>	NV50-C <50A>	NV60-C <60A>	NV60-C <60A>	NV100-C <75A>	NV100-C <100A>	
	定 格 感 度	30mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下	30mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下	
室内外連絡線太さ		mmφ	2.0							
接 地 線 太 太 さ		mmφ	3.5	5.5	5.5	3.5	5.5	5.5		5.5

項目		形名	PA(H)-J400DG(P)		PA(H)-J560DG(P)	PA(H)-J630DG	PA(H)-J800DG			
室内送風機電動機出力		kW	2.2		3.7	3.7, 5.5	3.7		5.5	
分岐	配線の場 合	電線太さ	mmφ 22 <39m>		380 <47m>	50 <50m>	50 <50m>		80 <59m>	
		形 式	NF100-C<25kA> または NF100-S<50kA>		NF225-C<30kA> または NF225-S<50kA>	NF225-C<30kA> または NF225-S<50kA>	NF225-C<30kA> または NF225-S<50kA>		NF225-C<30kA> または NF225-S<50kA>	
	回路	定 格 電 流	A 100		125	175	150		200	
		ヒューズ容量	A 100		100	150	150		200	
		開閉器容量	A 100		100	200	200		200	
配線の場 合	形 式	NV100-C <100A>		NV225-C <125A>	NV225-C <175A>	NV225-C <150A>		NV225-C <200A>		
	定 格 感 度	100mA 0.1sec以下		100mA 0.1sec以下	100~200mA 0.1sec以下	100~200mA 0.1sec以下		100~200mA 0.1sec以下		
室内外連絡線太さ		mmφ	2.0							
接 地 線 太 太 さ		mmφ	5.5		8.0	14	22		22	

### 水冷式

項目		形名	PW-J63A <sub>2</sub>	PW(H)-J100A <sub>2</sub>	PW(H)-J160PG	PW(H)-J250PG	PW(H)-J315PG	PW(H)-J160DG-H		PW(H)-J250DG-H	
室内送風機電動機出力		kW	0.05, 0.15	0.06, 0.12, 0.2, 0.28	0.25	0.32	0.35	0.13, 0.33, 0.75	1.5	0.28, 0.7	1.5, 2.2
分岐	配線の場 合	電線配線太さ	mmφ 1.6mm	1.6mm	5.5 <23m>	8.0 <26m>	22 <39m>	5.5 <23m>	8.0 <26m>	8.0 <26m>	14 <35m>
		形 式	NF30-C<2.5kA> または NF30-S<5kA> または NF50-S<10kA>		NF50-C<5kA> または NF50-S<10kA>	NF60-C<5kA> または NF60-S<10kA>	NF100-C<25kA> または NF100-S<50kA>	NF50-C<5kA> または NF50-S<10kA>	NF60-C<5kA> または NF60-S<10kA>	NF60-C<5kA> または NF60-S<10kA>	NF100-C<25kA> または NF100-S<50kA>
	回路	定 格 電 流	A 20	30	50	60	100	50	60	60	75
		ヒューズ容量	A 20	30	50	75	100	50	75	75	75
		開閉器容量	A 30	30	60	100	100	60	100	100	100
配線の場 合	形 式	NV30-C <20A>	NV30-C <30A>	NV50-C <50A>	NV60-C <60A>	NV100-C <100A>	NV50-C <50A>	NV60-C <60A>	NV60-C <60A>	NV100-C <75A>	
	定 格 感 度	30mA 0.1sec以下	30mA 0.1sec以下	30mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下	30mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下	
ア ー ス 線 太 太 さ		mmφ	1.6mm	2.0mm	3.5		5.5	3.5		5.5	

項目		形名	PW(H)-J315DG-H	PW(H)-J500DG		PW(H)-J630DG	PW-H800DG	PW(H)-J1000DG		
室内送風機電動機出力		kW	0.46, 0.9, 1.5, 2.2	2.2		3.7	3.7, 5.5	3.7		5.5
分岐	配線の場 合	電線配線太さ	mmφ 22 <39m>	30 <41m>		38 <47m>	50 <50m>	60		80 <59m>
		形 式	NF100-C<25kA> または NF100-S<50kA>	NF100-C<25kA> または NF100-S<50kA>		NF225-C<30kA> または NF225-S<50kA>	NF225-C<30kA> または NF225-S<50kA>	NF225-C<30kA> または NF225-S<50kA>		NF225-C<30kA> または NF225-S<50kA>
	回路	定 格 電 流	A 100	100		125	175	175		200
		ヒューズ容量	A 100	100		150	200	200		200
		開閉器容量	A 100	100		200	200	200		200
配線の場 合	形 式	NV100-C <100A>	NV100-C <100A>		NV225-C <125A>	NV225-C <175A>	NV225-C <175A>		NV225-C <200A>	
	定 格 感 度	100mA 0.1sec以下	100mA 0.1sec以下		100mA 0.1sec以下	100~200mA 0.1sec以下	100~200mA 0.1sec以下		100~200mA 0.1sec以下	
ア ー ス 線 太 太 さ		mmφ	5.5		8.0	14	22		22	

\* 注意事項

1. 配線要領は内線規程 (JEAC8001-1990) によってください。
2. 電線太さは金属管配線、合成樹脂管配線 (挿入電線数3本以下) の場合の最小値を示します。
3. 電線太さ欄の < > 内は電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。 < > 内数値より、こう長が長くなる場合は1段太い電線を使用してください。
4. ヒューズはB種ヒューズ使用の場合を示します。
5. オプション部品 (ペーパーパン、補助ヒータ等) を取付けた場合の容量は含みません。

## ② 取付け可能部品組込み時の電気工事

### 取付可能部品組込み時の電気工事

(a) 本体電源と同一電源の場合

イ) 取付可能部品組込み時の電気工事

形名	室内 送風機 電動機	電気工事関連データ選定番号〈容量〉		
		電気ヒータ〈小容量〉 組込時	ペーパーパン加湿器 組込時	電気ヒータ〈小容量〉+ペーパーパン 組込時
PA(H)-J140PG PW(H)-J160PG	標準 0.25kW	① PAC-CK06EH 〈3kW〉	① PAC-CM04VP 〈2kW〉	② 〈3kW+2kW〉
PA(H)-J140DG-H(L) PW(H)-J160DG-H	標準 0.75kW	① PAC-CK06EH 〈3kW〉	① PAC-CM04VP 〈2kW〉	② 〈3kW+2kW〉
	1サイズup 1.5kW	② PAC-CK06EH 〈3kW〉	① PAC-CM04VP 〈2kW〉	② 〈3kW+2kW〉
PA(H)-J200PG PW(H)-J250PG	標準 0.32kW	③ PAC-CK07EH 〈5.1kW〉	② PAC-CM05VP 〈4kW〉	③ 〈5.1kW+4kW〉
PA(H)-J200DG-H(L) PW(H)-J250DG-H	標準 1.5kW	③ PAC-CK07EH 〈5.1kW〉	③ PAC-CM05VP 〈4kW〉	③ 〈5.1kW+4kW〉
	1サイズup 2.2kW	③ PAC-CK07EH 〈5.1kW〉	③ PAC-CM05VP 〈4kW〉	③ 〈5.1kW+4kW〉
PA(H)-J280PG PW(H)-J315PG	標準 0.35kW	③ PAC-CK08EH 〈7.5kW〉	③ PAC-CM05VP 〈4kW〉	④ 〈7.5kW+4kW〉
PA(H)-J280DG-H(L) PW(H)-J315DG-H	標準 1.5kW	④ PAC-CK08EH 〈7.5kW〉	③ PAC-CM05VP 〈4kW〉	④ 〈7.5kW+4kW〉
	1サイズup 2.2kW	④ PAC-CK08EH 〈7.5kW〉	③ PAC-CM05VP 〈4kW〉	④ 〈7.5kW+4kW〉
PA(H)-J400DG-H(L) PW(H)-J500DG	標準 2.2kW	⑥ PAC-CK09EH 〈10kW〉	⑤ PAC-CM06VP 〈6kW〉	⑥ 〈10kW+6kW〉
	1サイズup 3.7kW	⑥ PAC-CK09EH 〈10kW〉	⑤ PAC-CM06VP 〈6kW〉	⑦ 〈10kW+6kW〉
PA(H)-J560DG(L) PW(H)-J630DG	標準 3.7kW	⑦ PAC-CK10EH 〈15kW〉	⑥ PAC-CM06VP 〈6kW〉	⑧ 〈15kW+6kW〉
	1サイズup 5.5kW	⑧ PAC-CK10EH 〈15kW〉	⑦ PAC-CM06VP 〈6kW〉	⑧ 〈15kW+6kW〉

注1. 各形名における取付可能部品組込み時の電気工事関連データは、表中に示す番号と、表1〈次頁〉の選定番号を照合し選定してください。

注2. PW(H)形にLタイプ(低騒音仕様)はありません。

(ロ)電気工事関連データ選定表<表1>

選定番号	電源電線 最小太さ <mm <sup>2</sup> >	電源電線 最大こう長 <m>	配線遮断器の場合			月形開閉器の場合		
			接地線太さ <mm <sup>2</sup> >	形 式	定格電流 <A>	接地線太さ <mm <sup>2</sup> >	過電流保護器 <A>	開閉器容量 <A>
①	8	26	5.5	NF60-C<5kA>又はNF60-S<10kA>	60	5.5	75	100
②	14	35		NF100-C<25kA>又は NF100-S<50kA>	75			
③	22	39			100			
④	30	41	8	NF225-C<30kA> 又は NF225-S<50kA>	125	8	150	200
⑤	38	47			5.5	100	100	
⑥	50	50			8	175	150	200
⑦	60	50				200		
⑧	80	59				225		
			22			14	200	

- 注1. 配線要領は、内線規程(JEAC8001-1990)によってください。  
 2. 配線太さは、金属管配線・合成樹脂管配線(挿入電線数3本以下)の場合の最小値を示します。  
 3. 電源電線最大こう長欄の数値は、電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。この数値よりこう長が長くなる場合は1段太い電線を使用してください。  
 4. ヒューズはB種ヒューズを使用する場合は示します。  
 5. 配線用遮断器の定格遮断容量は現地設備工事内容により、各々異なりますので、遮断器取付箇所における短絡電流を計算(推定)し、充分耐えるだけの遮断容量を有する適正な遮断器を選定ください。その都度計算出来ない場合は電気技術基準調査委員会においてJEAC8701「低圧電路に使用する自動遮断器の必要な遮断容量」が発行されていますので、現地設備、工事内容に適合する遮断器を選定してください。

(b)本体電源と別電源の場合

(イ)取付可能部品組み込み時の電気工事

形 名	別 売 部 品		容 量 <kW>	電気工事関連データ 選 定 番 号
	形 名	品 名		
PA<H>-J140DG-H<L> PA<H>-J140PG<L> PW<H>-J160DG-H,PG	PAC-CK14EH	電気ヒータ<大容量> 9 + 6 = 15kW	6	②
			9	③
	PAC-CM04VP	ペーパーパン	15	⑤
PA<H>-J200DG-H<L> PA<H>-J200PG<L> PW<H>-J250DG-H,PG	PAC-CK15EH	電気ヒータ<大容量> 14.4 + 9.6 = 24kW	2	①
			9.6	④
	PAC-CM05VP	ペーパーパン	24	⑧
PA<H>-J280DG-H<L> PA<H>-J280PG<L> PW<H>-J315DG-H,PG	PAC-CK16EH	電気ヒータ<大容量> 18 + 12 = 30kW	4	①
			12	④
	PAC-CM05VP	ペーパーパン	18	⑥
PA<H>-J400DG<L> PW<H>-J500DG	PAC-CK17EH	電気ヒータ<大容量> 27 + 18 = 45kW	30	⑨
			18	⑥
	PAC-CM06VP	ペーパーパン	4	①
PA<H>-J560DG<L> PW<H>-J630DG	PAC-CK18EH	電気ヒータ<大容量> 36 + 24 = 60kW	6	②
			24	⑧
	PAC-CM06VP	ペーパーパン	36	⑩
PA<H>-J630DG PW-J800DG	PAC-CK11EH	電気ヒータ<小容量> 12.5 + 12.5 = 25kW	60	⑬
		電気ヒータ<大容量> 25 + 25 = 50kW	6	②
			12.5	④
PA<H>-J800DG PW<H>-J1000DG	PAC-CK12EH	電気ヒータ<小容量> 15 + 15 = 30kW	25	⑧
		電気ヒータ<大容量> 30 + 30 = 60kW	37.5	⑪
			50	⑫
PA<H>-J630-J800DG PW-J800-J1000DG PWH-J1000DG	PAC-CM08VP	ペーパーパン	15	⑤
			30	⑨
			45	⑪
			60	⑬
			8	③

- 注1. 各形名における取付可能部品組込時の電気工事関連データは、表中に示す番号と、表2の選定番号を照合し、選定してください。  
 2. PW<H>形にLタイプ<低騒音仕様>はありません。

(ロ)電気工事関連データ選定表<表2>

選定番号	電源電線 最小太さ <mm <sup>2</sup> >	電源電線 最大こう長 <m>	配線遮断器の場合			月形開閉器の場合			漏電遮断器の場合	
			接地線太さ <mm <sup>2</sup> >	形 式	定格電流 <A>	接地線太さ <mm <sup>2</sup> >	ヒューズ容量 <A>	開閉器容量 <A>	形 式	定格速度
①	2	8	2	NF30-C<2.5kA>又はNF30-S<5kA>	20	2	15	15	NV30-C<20A>	30mA 0.1s以下
②	3.5	10	2	NF30-C<2.5kA>又はNF30-S<5kA>	20	2	20	30	NV30-C<20A>	30mA 0.1s以下
③	5.5	12	2	NF30-C<2.5kA>又はNF30-S<5kA>	30	2	30	30	NV30-C<30A>	30mA 0.1s以下
④	8	12	3.5	NF50-C<5kA>又はNF50-S<10kA>	40	3.5	40	60	NV50-C<40A>	30mA 0.1s以下
⑤	14	18	3.5	NF50-C<5kA>又はNF50-S<10kA>	50	3.5	50	60	NV50-C<50A>	30mA 0.1s以下
⑥	14	15	5.5	NF60-C<5kA>又はNF60-S<10kA>	60	5.5	60	60	NV60-C<60A>	100mA 0.1s以下
⑦	22	19	5.5	NF100-C<25kA>又はNF100-S<50kA>	75	5.5	75	100	NV100-C<75A>	100mA 0.1s以下
⑧	30	21	5.5	NF100-C<25kA>又はNF100-S<50kA>	100	5.5	100	100	NV100-C<100A>	100mA 0.1s以下
⑨	38	23	8	NF225-C<25kA>又はNF225-S<50kA>	125	5.5	100	100	NV225-C<125A>	100mA 0.1s以下
⑩	50	26	8	NF225-C<25kA>又はNF225-S<50kA>	125	8	125	200	NV225-C<125A>	100mA 0.1s以下
⑪	60	26	8	NF225-C<25kA>又はNF225-S<50kA>	150	8	150	200	NV225-C<150A>	100~200mA 0.1s以下
⑫	80	29	14	NF225-C<25kA>又はNF225-S<50kA>	200	14	200	200	NV225-C<200A>	100~200mA 0.1s以下
⑬	100	32	22	NF225-C<25kA>又はNF225-S<50kA>	225	14	200	200	NV225-C<225A>	100~200mA 0.1s以下

- 注1. 配線要領は、内線規程(JEAC8001-1990)によってください。  
 2. 配線太さは、金属管配線・合成樹脂管配線(挿入電線数3本以下)の場合の最小値を示します。  
 3. 電源電線最大こう長欄の数値は電圧降下1%時の電線最大こう長を示します。電圧降下2%時は電線最大こう長は本表の2倍となります。  
 4. ヒューズはB種ヒューズを使用する場合は示します。  
 5. 配線用遮断器の定格遮断容量は現地設備工事内容により、各々異なりますので、遮断器取付箇所における短絡電流を計算(推定)し、充分耐えるだけの遮断容量を有する適正な遮断器を選定ください。その都度計算出来ない場合は電気技術基準調査委員会においてJEAC8701「低圧電路に使用する自動遮断器の必要な遮断容量」が発行されていますので、現地設備、工事内容に適合する遮断器を選定してください。

### ③ 低圧進相コンデンサ取付け要領基準

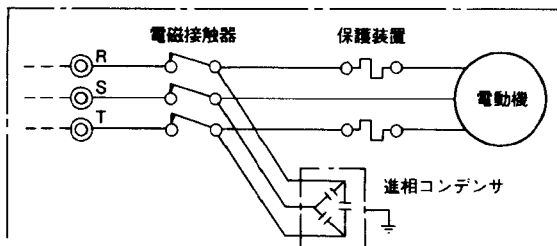
#### 1. 進相コンデンサ取付け

一般に電力会社の電気供給規程や、客先の電気設備規定等により低力率の電動機負荷に対しては安定電力の供給、電力設備の節減等を目的とした力率改善用進相コンデンサの取付けが行われる場合があります。

#### 2. 取付け上の注意

##### 1. 結線

- a. 進相コンデンサは原則として各々の電動機負荷に下图のように取付けます。



- b. 電線太さは、内線規程 [JEAC 8001-1986] の340節 340-4 「低圧進相コンデンサを個々の負荷に取付ける場合の施設」に準じてください。

進相コンデンサ容量 (μF)	電線太さ
~ 40	2.0mm <sup>2</sup> (1.6mm)
~ 75	3.5mm <sup>2</sup> (2.0mm)
~100	5.5mm <sup>2</sup> (2.6mm)
~200	14.0mm <sup>2</sup>

##### 2. 取付け場所

雨のかかる場所、直射日光の当る場所及び周囲温度が40℃を超える場所、振動が激しい場所等への取付けは避けてください。

#### 3. 低圧進相コンデンサの取付け容量基準 (200V, 3相誘導電動機の場合)

電動機出力		取付け容量基準				電動機出力 [kW]
kW	HP	50Hz		60Hz		
		[μF]	[kVA]	[μF]	[kVA]	
0.2	1/4	15	0.19	10	0.15	0.23-0.28
0.4	1/2	20	0.25	15	0.23	0.38-0.45
0.75	1	30	0.38	20	0.30	0.46-0.555
1.5	2	40	0.50	30	0.45	0.6-0.7-0.75
2.2	3	50	0.63	40	0.60	0.9-0.97
3.7	5	75	0.94	50	0.75	1.5-1.9
5.5	7.5	100	1.26	75	1.13	3.2-3.7
7.5	10	150	1.88	100	1.51	5.5
11	15	200	2.51	150	2.26	7.5

注1. 各電力会社の内線規程で規定されている値もほぼ上記通りですが一部異なり、問題になる場合は、各所轄電力会社に問合せください。

2. コンデンサの表示容量、μFとkVAの関係は次の通りです。  
 $kVA = 2\pi f C V^2 / 10^3$      $\pi : 3.14$      $C : \text{コンデンサ容量} (\mu F)$   
 $f : \text{周波数}$      $V : \text{電圧}$

3. コンデンサの容量 (kVA) はいかなる場合にも電動機のkVA数より大きくないこと。

#### 4. 改善後の力率

入力・電圧・電流が判りますと、進相コンデンサ取付け前と後の力率 (cos θ) が計算できます。

##### 1) 進相コンデンサ取付け前の力率

$$\cos \theta_u = \frac{P_i \times 10^3}{\sqrt{3} IV}$$

Pi ; 入力 (kW)  
I ; 電流 (A)  
V ; 電圧 (V)  
cos θ<sub>u</sub> ; 力率 (%)

##### 2) 進相コンデンサ取付け後の力率

$$\cos \theta = \frac{1}{\sqrt{\left(\frac{1}{\cos^2 \theta_u} - 1 - \frac{kVA}{P_i}\right)^2 + 1}}$$

kVA ; 進相コンデンサ容量

##### 3) 例：三相200V, 50Hz 150μFの進相コンデンサ取付け

入力 8.88kW

電流 29.9A

電圧 200V

$$\cos \theta_u = \frac{8.88 \times 10^3}{\sqrt{3} \times 29.9 \times 200} = 0.86$$

$$\cos \theta = \frac{1}{\sqrt{\left(\frac{1}{0.86^2} - 1 - \frac{1.88}{8.88}\right)^2 + 1}} = 0.93$$

よって、進相コンデンサ取付け前の力率 86%

◇ 取付け後の力率 93% になります。

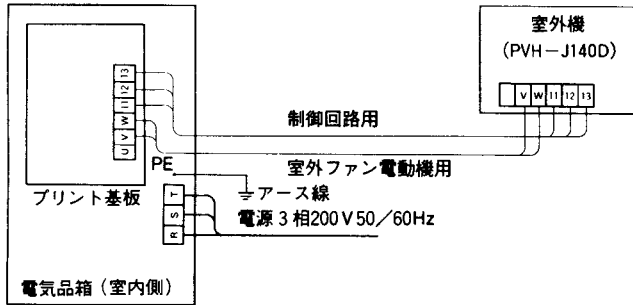


## ④ 制御用配線工事・配線要領図

### ●空冷ヒートポンプ

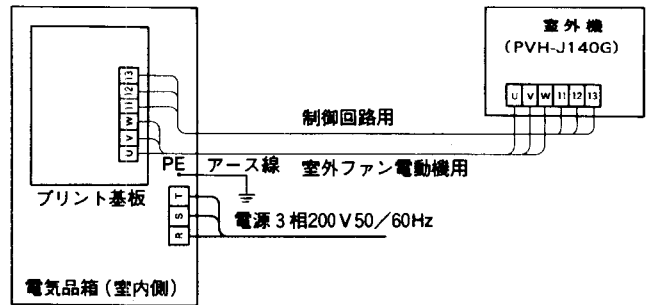
▶ PAH-J140DG-H

▶ PAH-J140PG



▶ PAH-J140DG-H-L

▶ PAH-J140PG-L

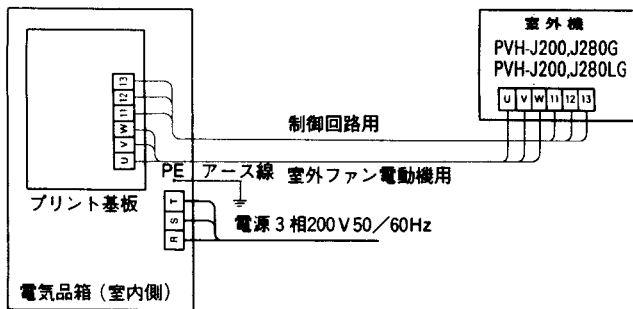


▶ PAH-J200, J280DG-H

▶ PAH-J200, J280PG

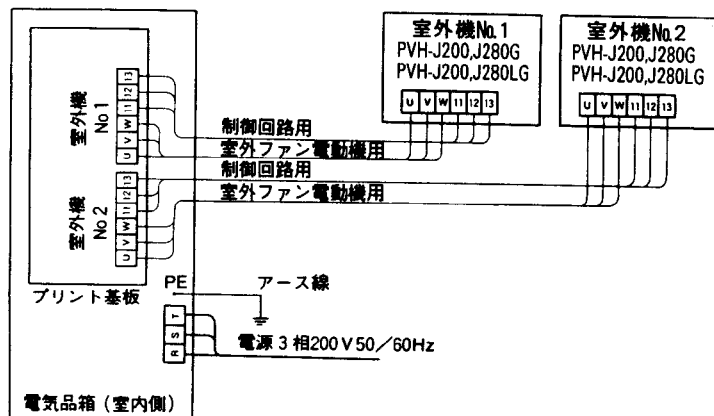
▶ PAH-J200, J280DG-H-L

▶ PAH-J200, J280PG-L



▶ PAH-J400, J560DG

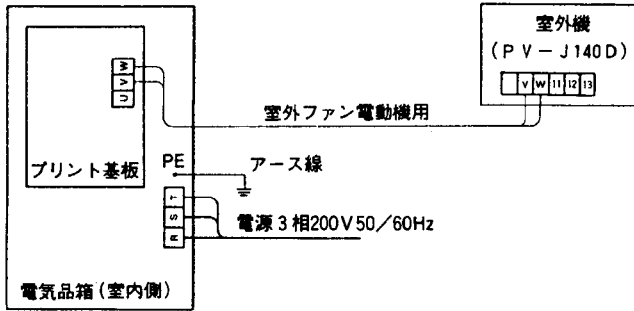
▶ PAH-J400, J560DG-L



## ●空冷冷専

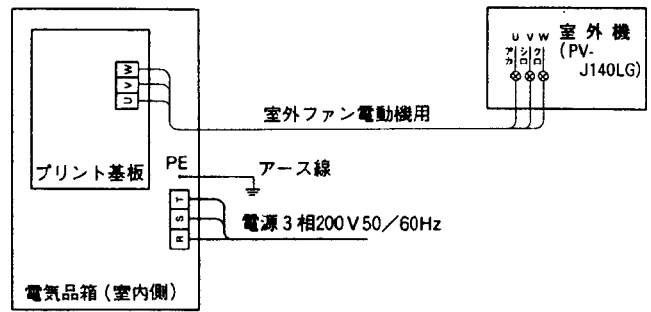
▶PA-J140DG-H

▶PA-J140PG



▶PA-J140DG-H-L

▶PA-J140PG-L



▶PA-J200, J280DG-H

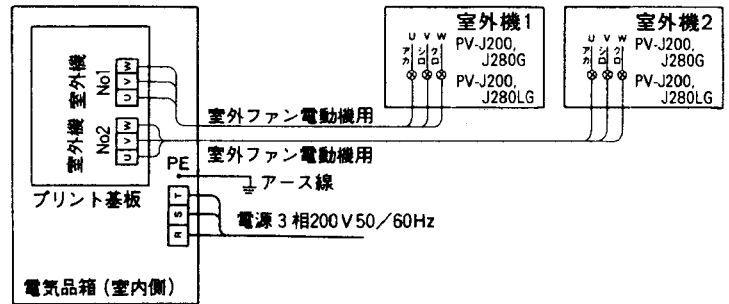
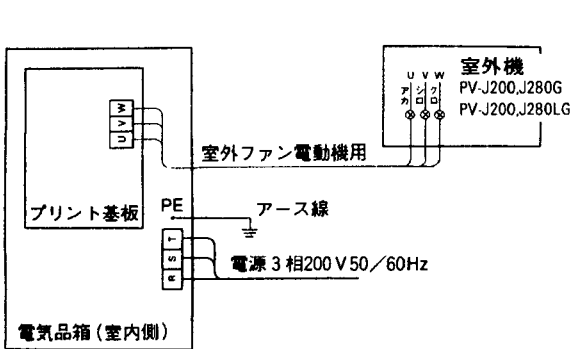
▶PA-J200, J280DG-H-L

▶PA-J200, J280PG

▶PA-J200, J280PG-L

▶PA-J400, J560DG

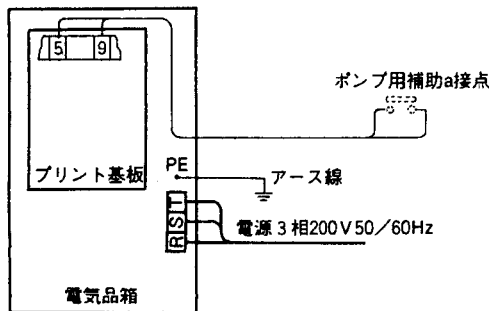
▶PA-J400, J560DG-L



## ●水冷冷専

▶PW-J160, J250, J315DG-H

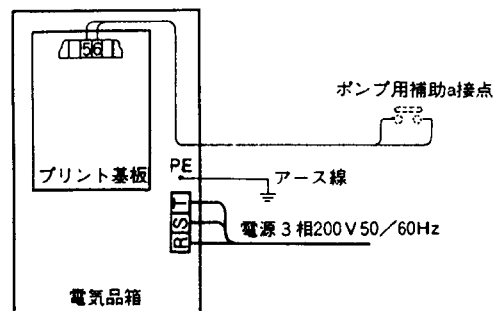
▶PW-J160, J250, J315PG



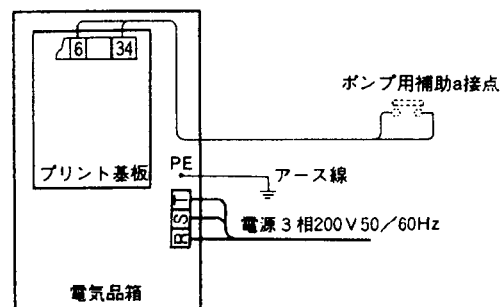
## ●水冷ヒートポンプ

▶PWH-J160, J250, J315DG-H

▶PWH-J160, J250, J315PG

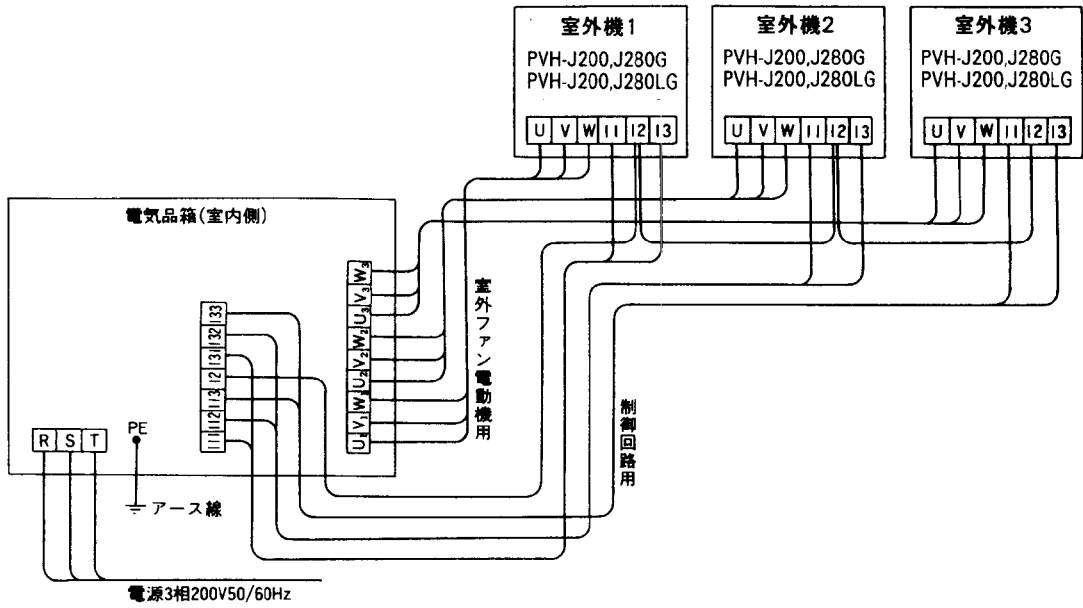


▶PWH-J500DG, J630DG



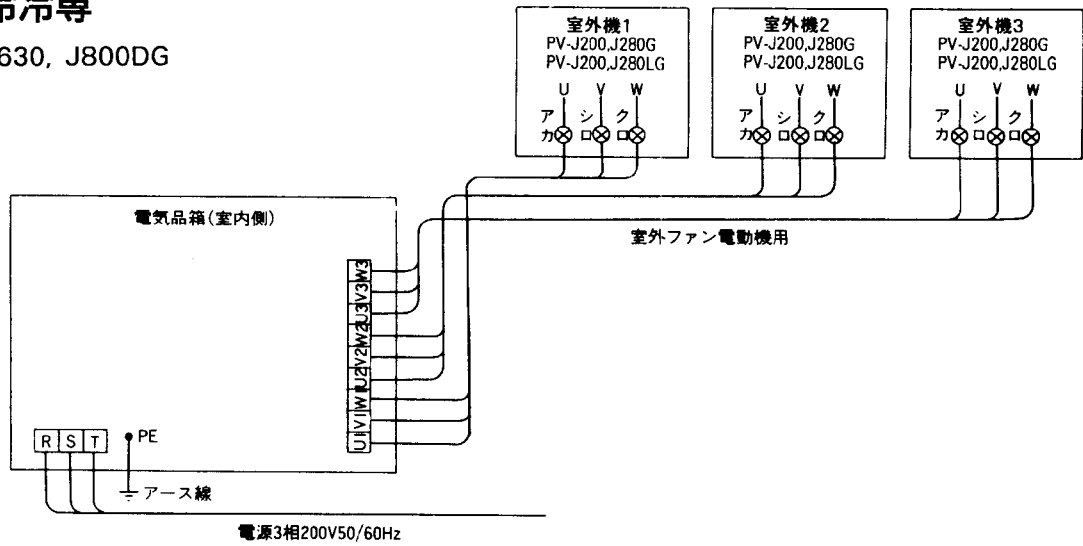
## ●空冷ヒートポンプ

▶PAH-J630, J800DG



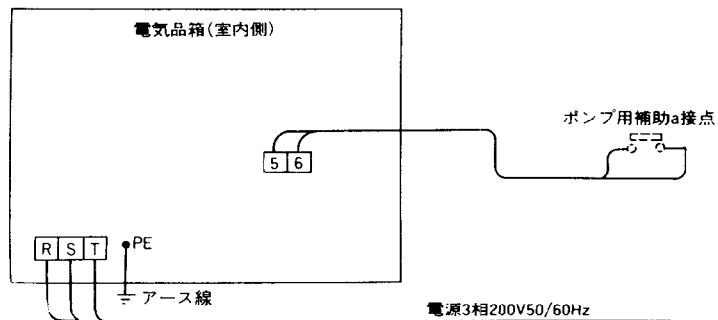
## ●空冷冷専

▶PA-J630, J800DG



## ●水冷式

▶PW-J800DG  
PW(H)-J1000DG



## ⑤ 応用配線

### A 遠方操作・遠方表示

#### a 遠方操作・遠方表示

##### (1) 簡易形遠方操作セットによる簡易遠方操作方式

###### ●適用機種

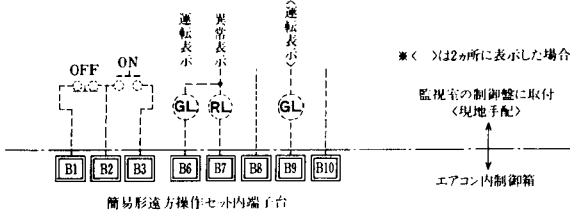
水冷式 PW-J160～J315DG-H・J500～J1000DG形, PW-J160～J315PG形, PWT-J140～J280G〈H〉・J425・J560G形  
 空冷式 PA-J140～J280DG-H・J400～J800DG形, PA-140～J280PG形, PAT-J125～J250G〈H〉・J375・J500G形  
 空冷ヒートポンプ式 PAH-J140～J280DG-H形・PAH-J140～J280PG, PAH-J400～J800DG形  
 水冷ヒートポンプ式 PWH-J160～J315DG-H・J500・J630・J1000DG形, PWH-J160～J315PG形

###### ●電気配線

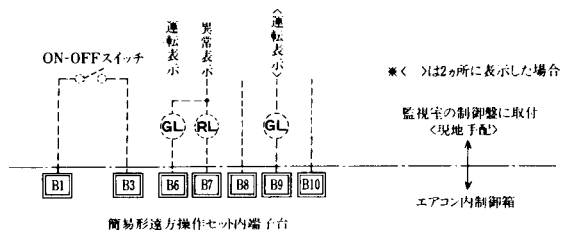
(I) 本体制御箱内に簡易遠方操作セットを組み込み以下の通りスイッチの配線を接続しますと遠方にて運転操作および表示ができます。

この場合、冷房、暖房、送風の切換えは、本体のロータリスイッチで選択します。

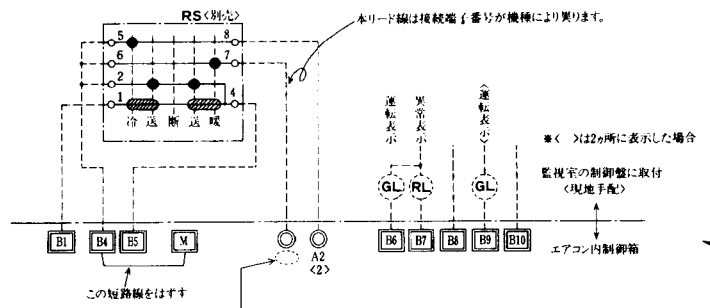
##### (ロ) 停電解除時・自動復帰



##### (イ) 停電解除時・手動復帰



(II) 別売のリモートコントローラ<PAC-CP44RC>を使用するとロータリスイッチによる遠方操作ができます。



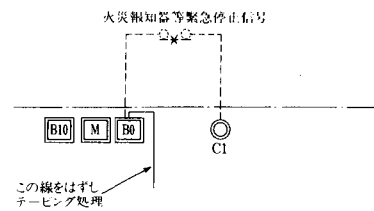
機種名	プリント基板内端子番号
PAH-J140～J280	14
PAH-J400・J560	6
PA-J140～J560, PAT-J125～J500	9
PW-J160～J630, PWT-J140～J560	5
PWH-J160～J630	8
PH(H)-J630・J800, PW-J800・J1000, PWH-J1000	A14

□: 簡易形遠方操作セット内端子台

○: プリント基板内端子台

遠方運転以外に次の操作が可能です。

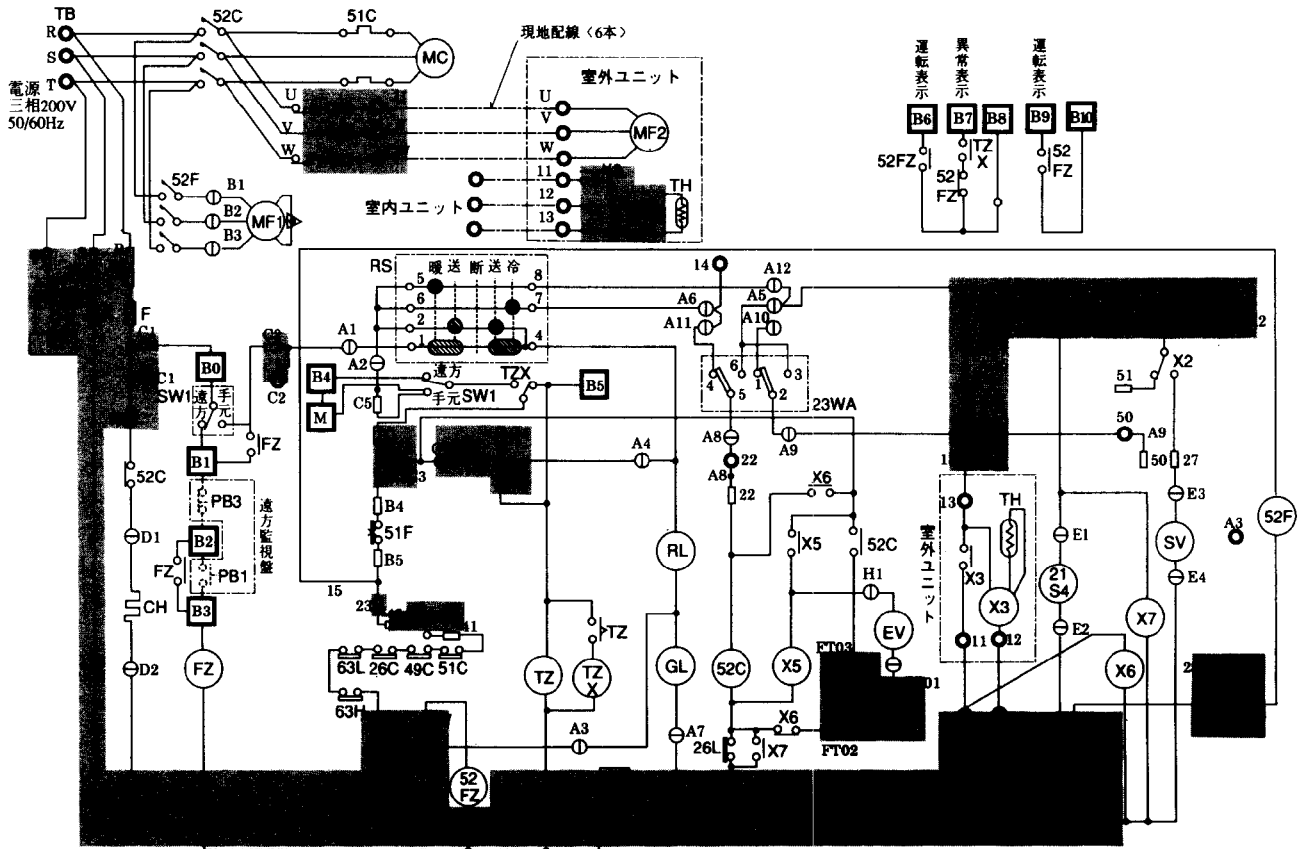
##### (イ) 空調機緊急停止用インターロック



□: 簡易形遠方操作セット内端子台

○: プリント基板内端子台

電気配線図例〈PAH-J200・280DG-H形の場合〉  
押しボタンスイッチによる操作



記号説明

記号欄の〈 〉は現地手配部品,〈 >は別売部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	63L	圧力閉閉器<低圧>	TB	電源端子盤
MF1	送風機用電動機<室内側>	X1-X3, X5-X7	補助継電器	26C	温度閉閉器<吐出温度>
MF2	送風機用電動機<室外側>	F	ヒューズ	<SW1>	切換スイッチ<遠方-手元>
52C	電磁接触器<圧縮機・室外送風機>	RS	ロータリスイッチ	<FZ>	補助継電器
52F	電磁接触器<室内送風機>	CH	電熱器<クランクケース>	<52FZ>	補助継電器
51C	熱動過電流継電器<圧縮機>	21S4	電磁弁<四方>	<TZX>	補助継電器
49C	熱動温度閉閉器<圧縮機>	SV	電磁弁<三方>	<TZ>	限時継電器
49F	熱動温度閉閉器<室内送風機>	47	逆相防止器	<PB1>	押しボタンスイッチ
23WA	温度調節器<自動発停>	GL	表示灯<運転>	<PB2>	押しボタンスイッチ
63H	圧力閉閉器<高圧>	RL	表示灯<点検>	26L	温度閉閉器<凍結防止>
2	限時継電器	EV	電磁弁<バイパス>		

## (2)遠方操作箱<PAC-CP42RB>による遠方操作方式

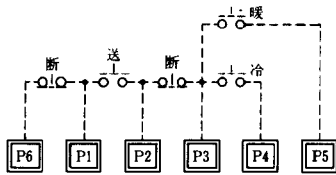
### ●適用機種

水冷式 PW-J160~J315DG-H・J500~J1000DG形, PW-J160  
~J315PG形, PWT-J140~J280G<-H>・J425・J560G形  
空冷式 PA-J140~J280DG-H・J400~J800DG形, PA-J140~  
J280PG形, PAT-J125~J250G<-H>・J375・J500G形  
空冷ヒートポンプ式 PAH-J140~J280DG-H形, PAH-J140  
~J280PG, PAH-J400~J800DG形  
水冷ヒートポンプ式 PWH-J160~J315DG-H・J500・J630・  
J1000DG形, PWH-J160~J315PG形

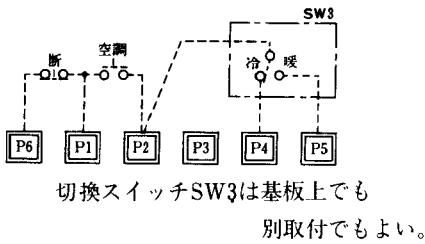
### ●電気配線

(I)下記の各種運転方式の押しボタンスイッチと表示回路の配線を遠方操作箱の端子番号に合わせて接続すると遠方運転と表示ができます。

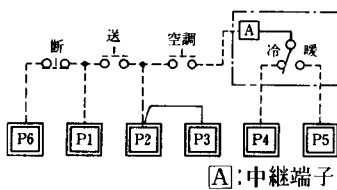
#### ③押しボタンスイッチ 5点方式



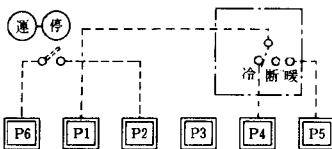
#### ④押しボタンスイッチ 2点 冷暖切換方式



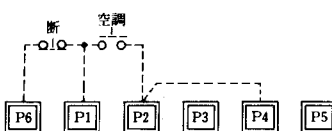
#### ⑤押しボタンスイッチ 3点 冷暖切換方式



#### ⑥トグルスイッチ方式 冷暖切換方式

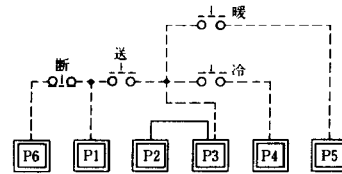


#### ⑦押しボタンスイッチ 2点 冷暖自動切換

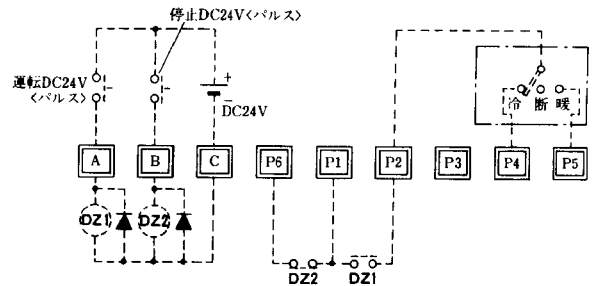


#### (i)遠方操作回路方式

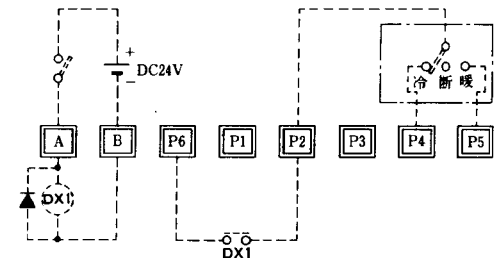
##### ①押しボタンスイッチ 3点方式



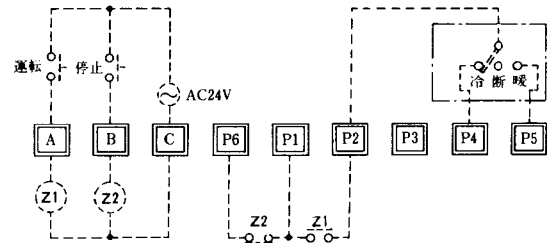
##### ⑩DC24Vパルス入力方式



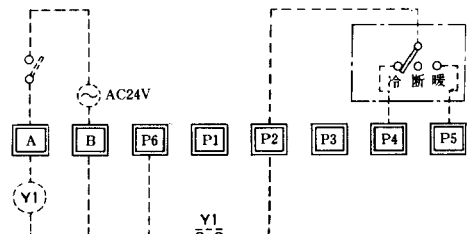
##### ⑪DC24Vトグルスイッチ方式



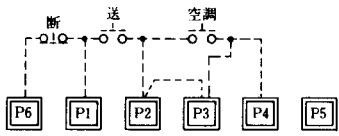
##### ⑫AC24Vパルス入力方式



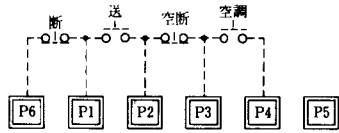
##### ⑬AC24Vトグルスイッチ方式



⑧ 押ボタンスイッチ 3点 冷暖自動切換

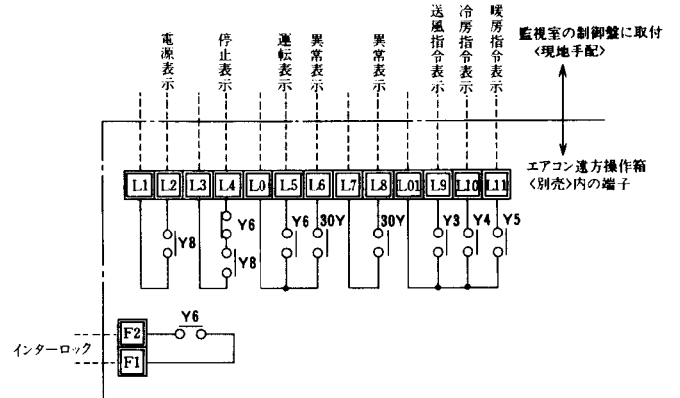


⑨ 押ボタンスイッチ 4点 冷暖自動切換



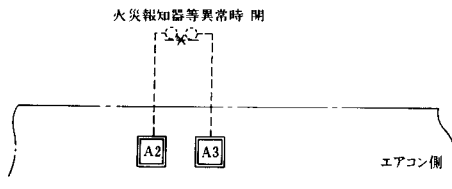
注. 冷暖自動切換(空調仕様)の場合は 570頁の(α)冷暖自動切換回路にてご対応願います。

(ロ) 表示回路



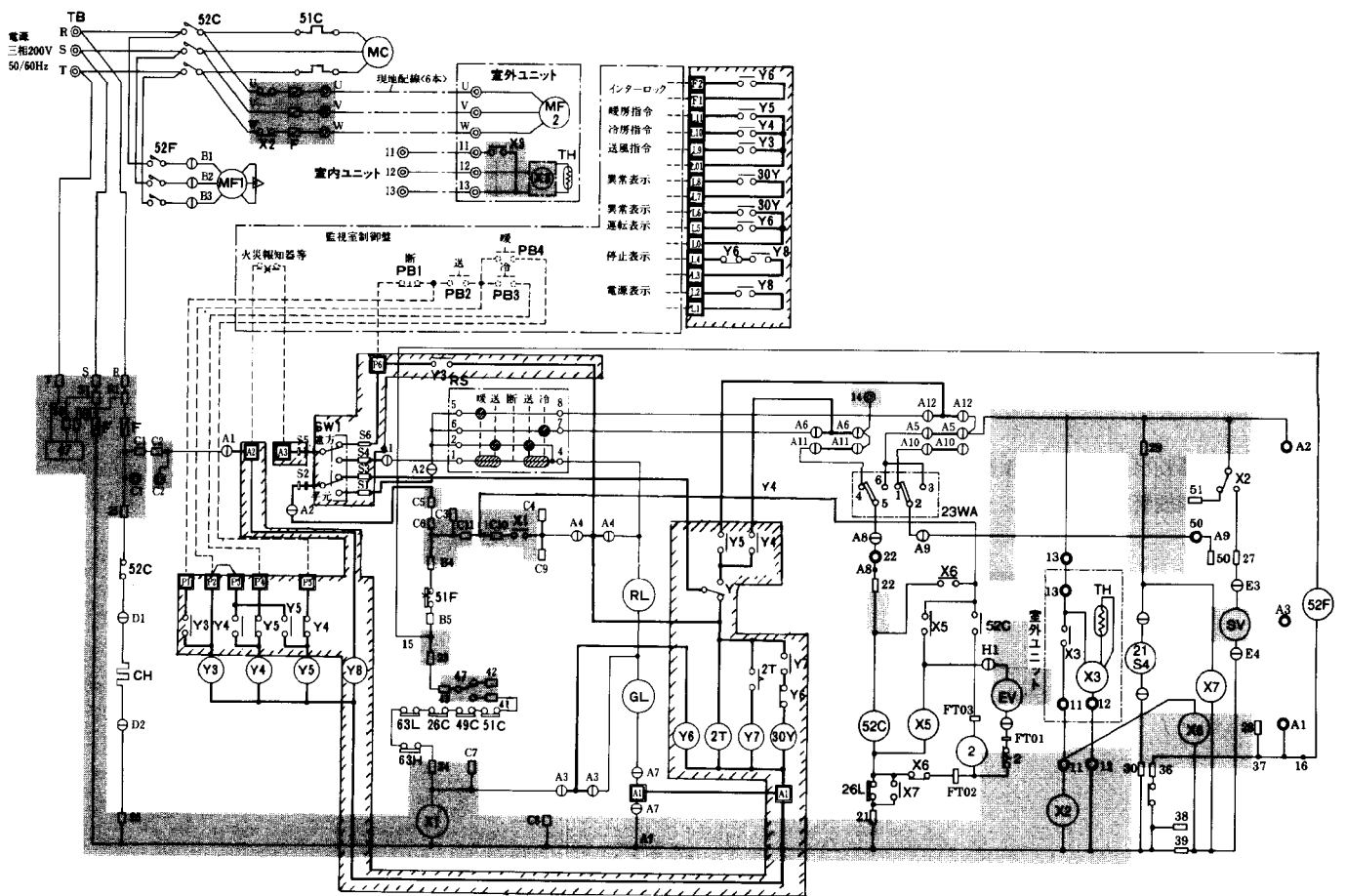
(II) 遠方運転以外に次の操作が可能です。

(イ) 空調機緊急停止用インターロック



電気配線図例<PAH-J200・280DG-H形の場合>

押しボタンスイッチ4点式



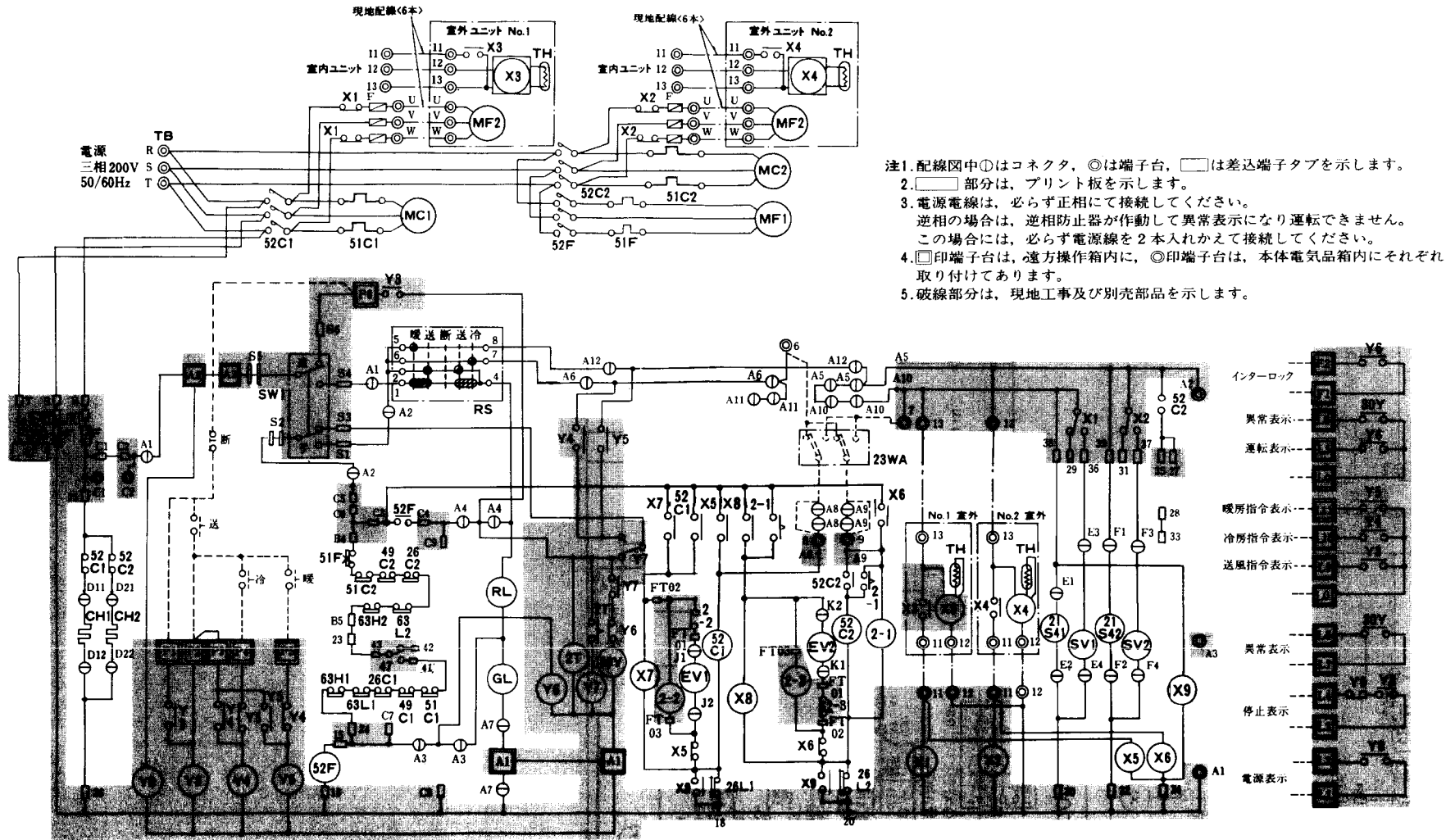
記号説明

記号欄の〈 〉は現地手配部品, < 〉は別売部品

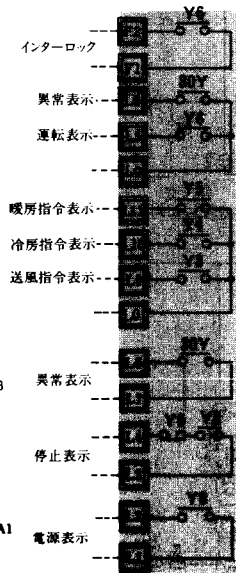
記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	63H	圧力開閉器<高圧>	GL	表示灯<運転>
MF1	送風機用電動機<室内側>	63L	圧力開閉器<低圧>	RL	表示灯<点検>
MF2	送風機用電動機<室外側>	X1-X3, X5-X7	補助継電器	TB	電源端子盤
52C	電磁接触器<圧縮機・室外送風機>	F	ヒューズ	26C	温度閉閉器<吐出温度>
52F	電磁接触器<室内送風機>	RS	ロータリスイッチ	<Y3~Y8>	補助継電器
51C	熱動過電流継電器<圧縮機>	CH	電熱器<クランクケース>	<30Y>	補助継電器
49C	熱動温度閉閉器<圧縮機>	21S4	電磁弁<四方>	<2T>	限時継電器
49F	熱動温度閉閉器<室内送風機>	SV	電磁弁<三方>	<SW1>	切換スイッチ<遠方-手元>
23WA	温度調節器<自動発停>	47	逆相防止器	<PB1~PB4>	押しボタンスイッチ
2	限時継電器	EV	電磁弁<バイパス>	26L	温度閉閉器<凍結防止>



電気配線図例〈PAH-J560DG形の場合〉  
押しボタンスイッチ4点式



- 注1. 配線図中①はコネクタ, ②は端子台, ③は差込端子タブを示します。  
 2. □部分は、プリント板を示します。  
 3. 電源電線は、必ず正相にて接続してください。  
 逆相の場合は、逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。  
 この場合には、必ず電源線を2本入れかえて接続してください。  
 4. □印端子台は、遠方操作箱内に、◎印端子台は、本体電気箱内にそれぞれ取り付けてあります。  
 5. 破線部分は、現地工事及び別売部品を示します。



記号説明

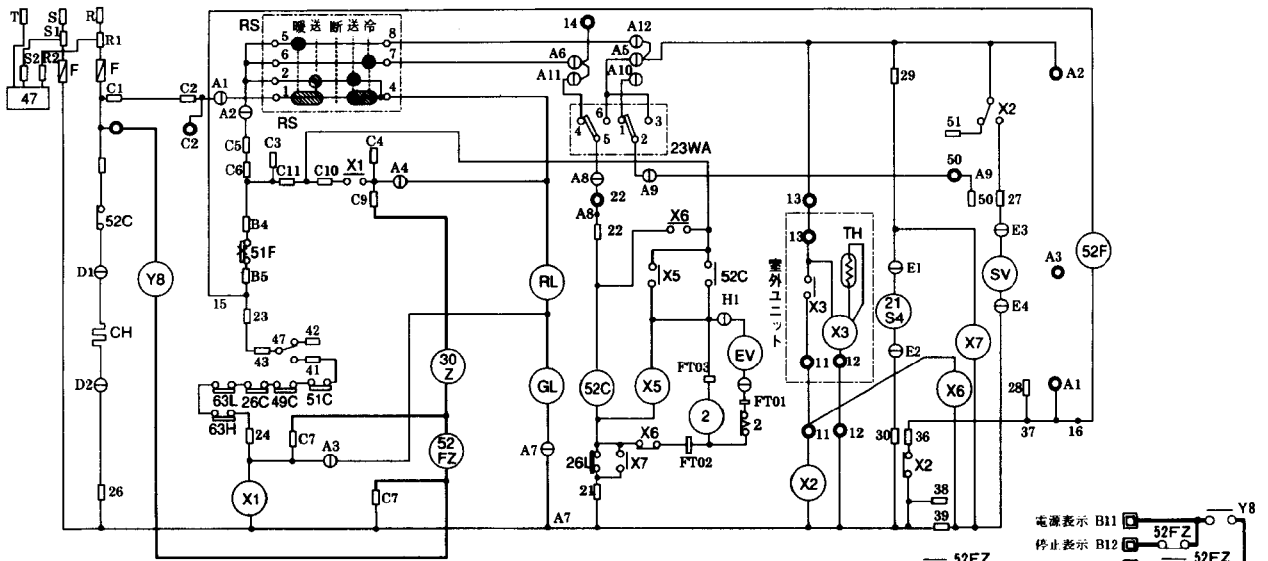
記号	名	記号	名	記号	名
MC1・2	圧縮機用電動機	X1~X9	補助継電器	2T	限時継電器〈2秒〉
MF1	送風機用電動機〈室内側〉	F	ヒューズ	Y3~Y8	補助継電器
MF2	送風機用電動機〈室外側〉	RS	ロータリスイッチ	30Y	補助継電器
52C1・2	電磁接触器〈圧縮機・室外送風機〉	CH1・2	電熱器〈クランクケース〉	SW1	切換スイッチ〈遠方-手元〉
52F	電磁接触器〈室内送風機〉	21S41・2	電磁弁〈四方〉	26L1・2	温度閉閉器〈凍結防止〉
51C1・2	熱動過電流継電器〈圧縮機〉	SV1・2	電磁弁〈三方〉	EV1・2	電磁弁
51F	熱動過電流継電器〈室内送風機〉	47	逆相防止器	2-2, 2-3	限時継電器〈3分〉
49C1・2	熱動温度閉閉器〈圧縮機〉	GL	表示灯〈運転〉	TH	サーミスタ〈室外配管温度検知〉
63H1・2	圧力閉閉器〈高圧〉	RL	表示灯〈点検〉	(23WA)	温度調節器〈自動発停〉
63L1・2	圧力閉閉器〈低圧〉	TB	電源端子盤		
26C1・2	温度閉閉器〈吐出温度〉	2-1	限時継電器		

記号欄の( )は現地手配部品

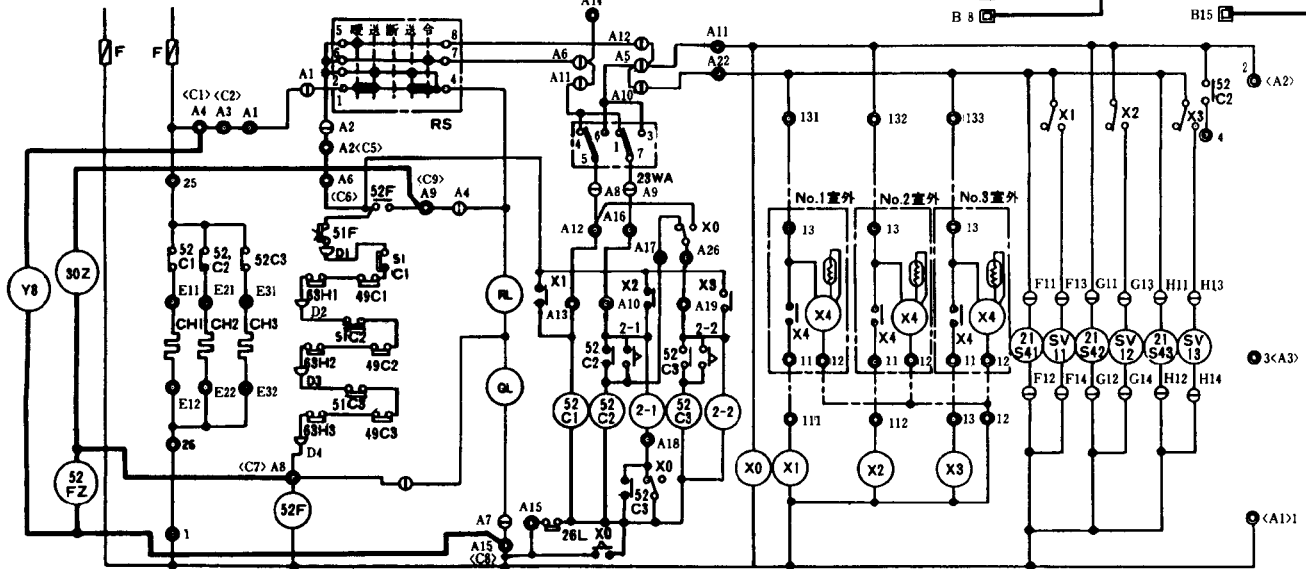
# 遠方表示回路部品による方式 <PAC-CQ11DH形>

配線要領

電気系統図例 <PAH-J200・J28QDG-H形の場合>



電気系統図例 <PAH-J630・J800DG形>



# B K 制御 (デジタルシステムコントロール)

別売部品のK 制御キット(PAC-CQ01KT)を組み込みますと同じく別売部品の 液晶リモコン との組み合わせで運転操作が可能になります。さらに複数台のグループ制御も可能となります。

使用液晶リモコン形名 } { { 直吹・ダクト兼用形用：CMR-503K-B形 }  
{ 直吹専用形用：CMR-502K-B形 }

(液晶リモコン)最大50台までの複数ユニットを同時運転、同時コントロール

**■温度設定**

1℃単位で液晶表示

**■吸込み空気温度表示**

10℃～35℃の範囲で温度表示

**■タイマー運転表示**

1時間ごとの単位で ON/OFF タイマー設定が可能。残り時間を表示します。

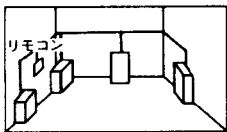
**■自己診断表示**

マイコンが、つねに適正な運転状態を監視。万一トラブルが発生した時には、設定温度表示部が自己診断表示に変わり、点検モードと、ユニットアドレスを交互に表示します。

点検モード	E 0：送受信エラー	P 4 (P 5)：ユニット異常
	P 1：吸込センサー異常	P 7：システムエラー

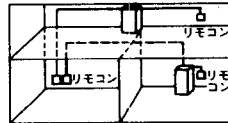
1リモコンで、複数ユニットをコントロール。

分散設置された複数の室内ユニット(最大50台まで)をリモコン1個で順次起動運転ができます。



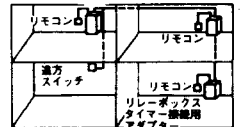
2リモコン制御ができます。

2つのリモコンを1台のユニットに接続し、1つのリモコンは、離れた部屋までまとめて管理。さらにもう一方のリモコンは手元に設置し、両方でコントロールできます。



遠方制御と手元制御の切替ができます。

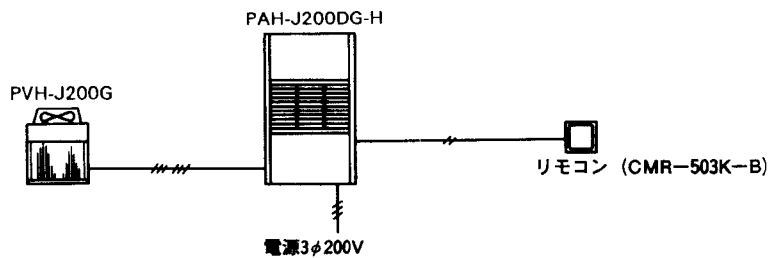
離れた場所から、スイッチひとつで全エアコンのON/OFFが行なえ、個々のエアコンは、手元のリモコンでもコントロールできます。



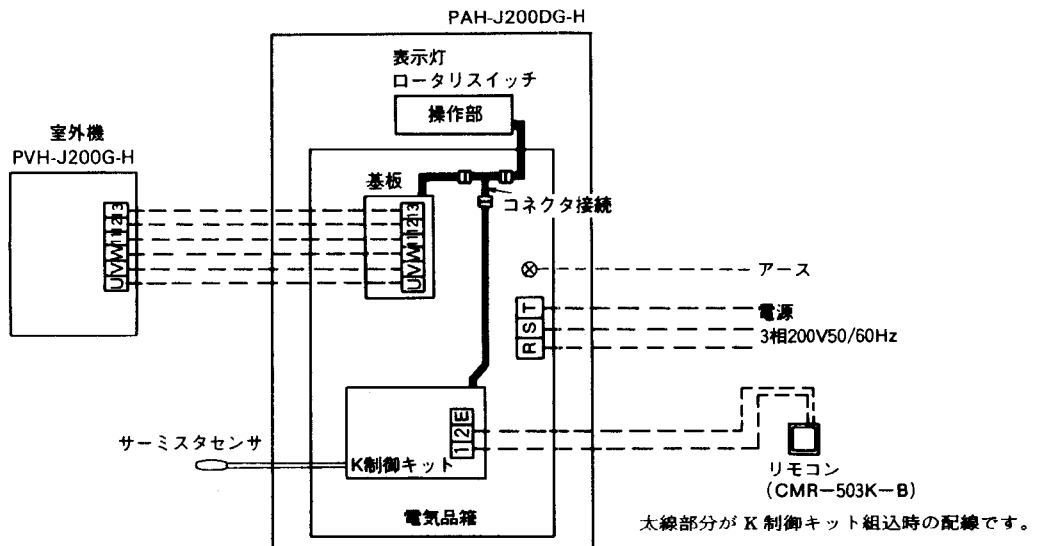
## ● 基本システム

システム図

＜PAH-J200DG-Hの場合＞



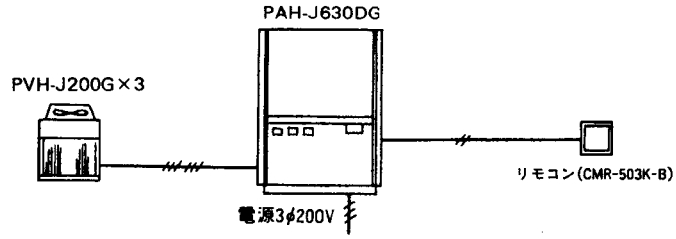
電気配線図



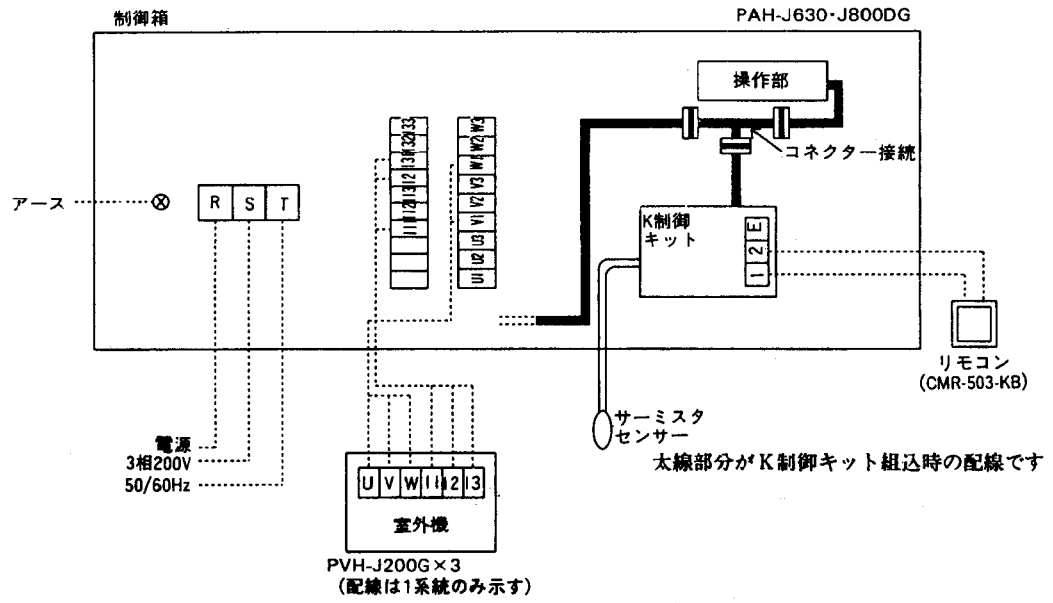
# ● 基本システム

システム図

● PAH-J630DGの場合



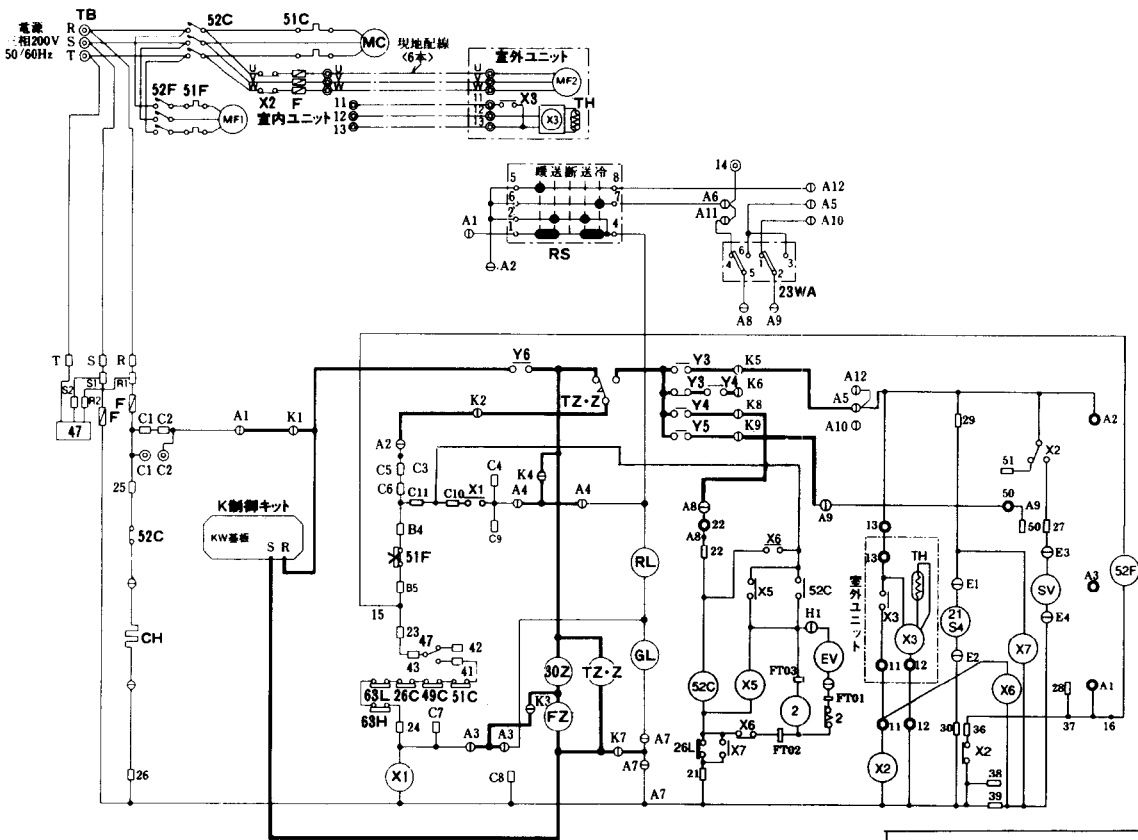
電気配線図



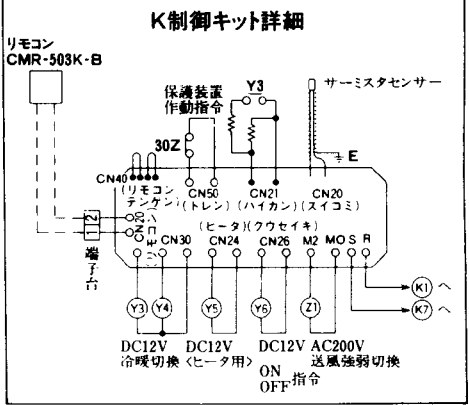
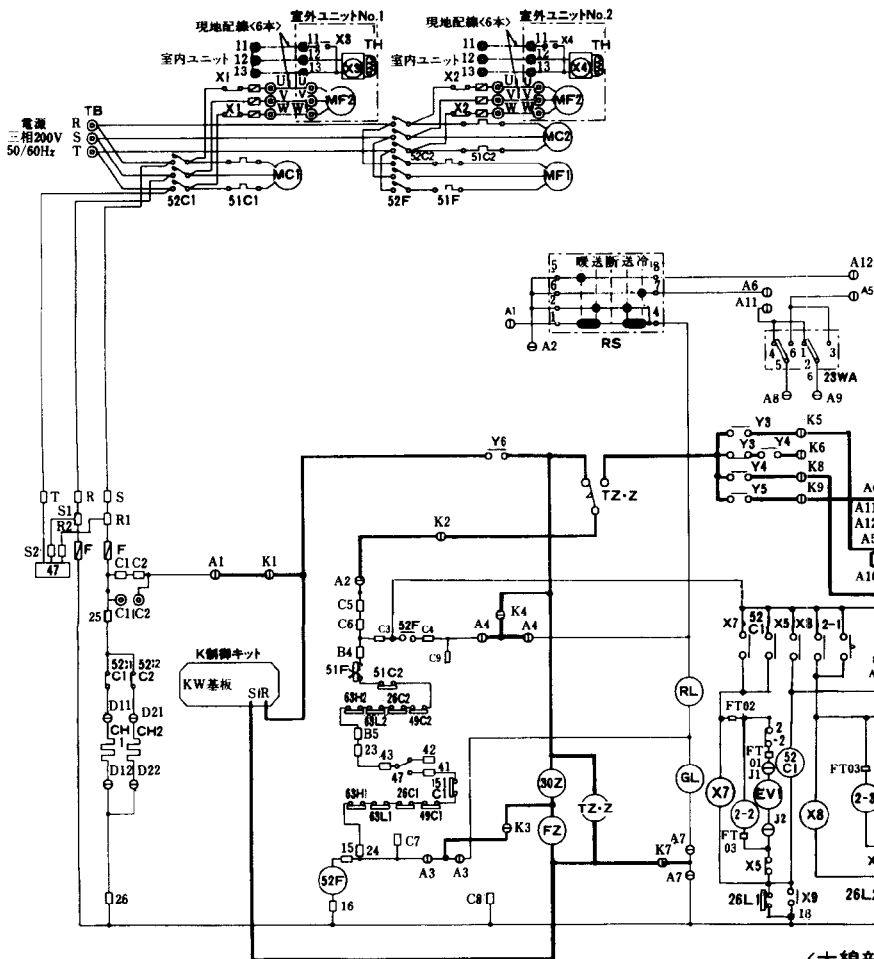
●K制御キット組み込み

電気系統図例<PAH-J200DG-H形の場合>

<太線部分がK制御キット組込により変更された回路です>



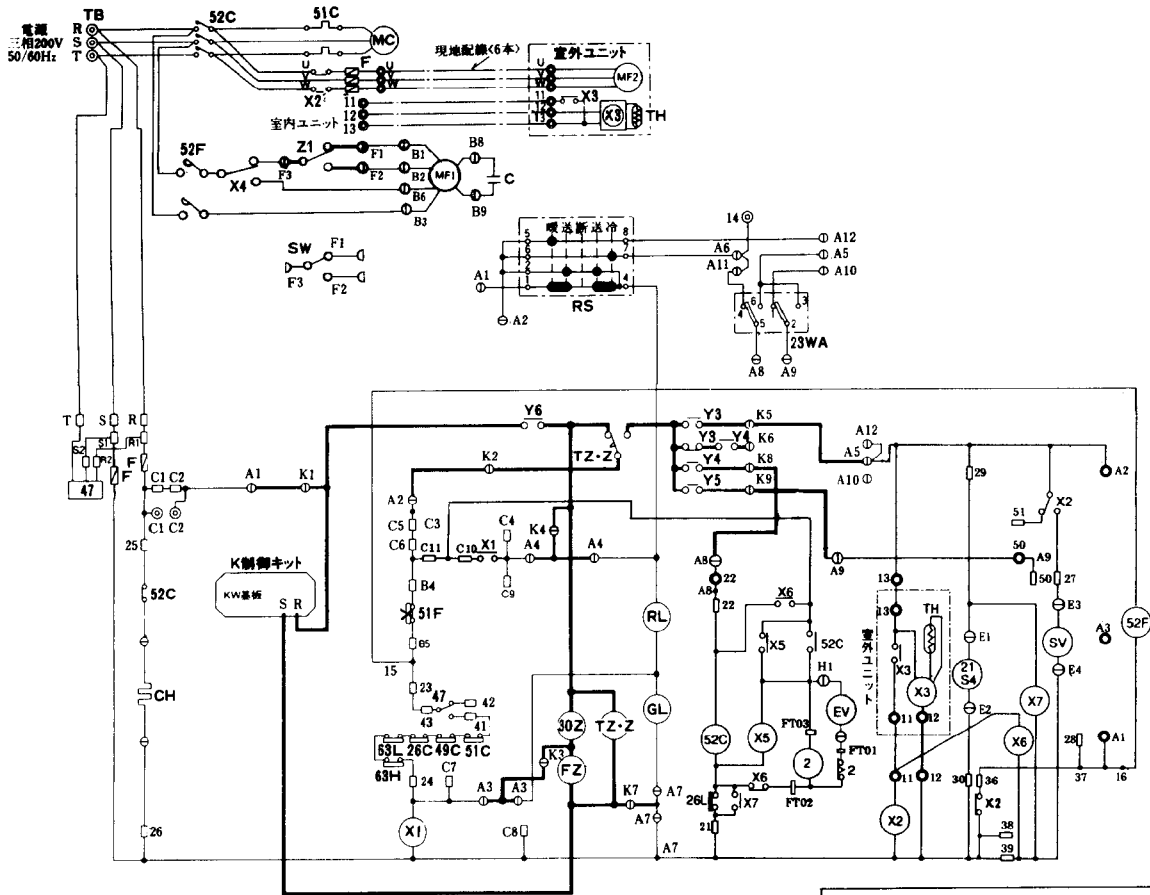
電気系統図例<PAH-J400・J560DG形の場合>



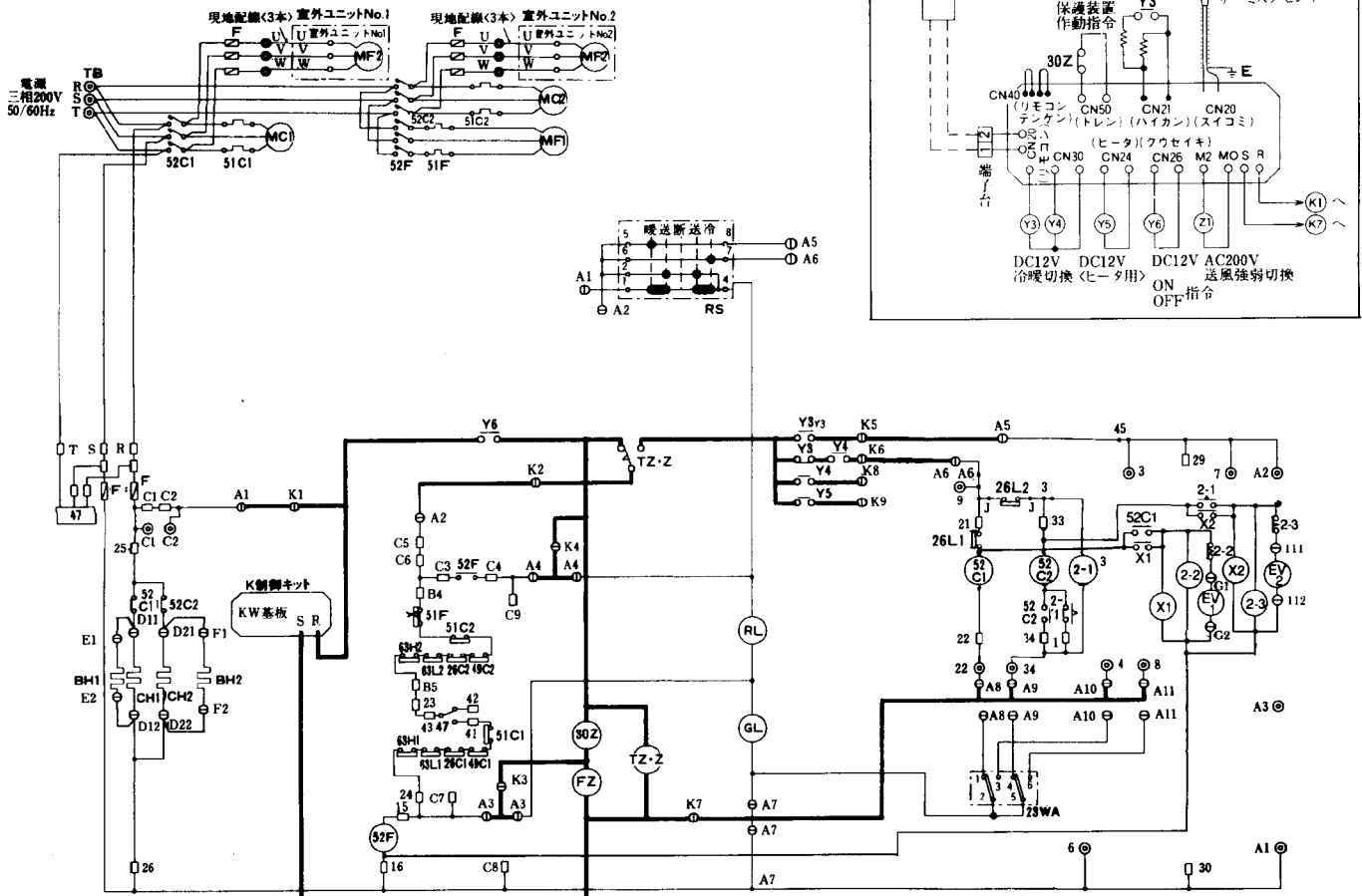
<太線部分がK制御キット組込により変更された回路です>

電気系統図例 <PAH-J200PG形の場合>

<太線部分がK制御キット組込により変更された回路です>



電気系統図例 <PA-J400・J560DG形の場合>

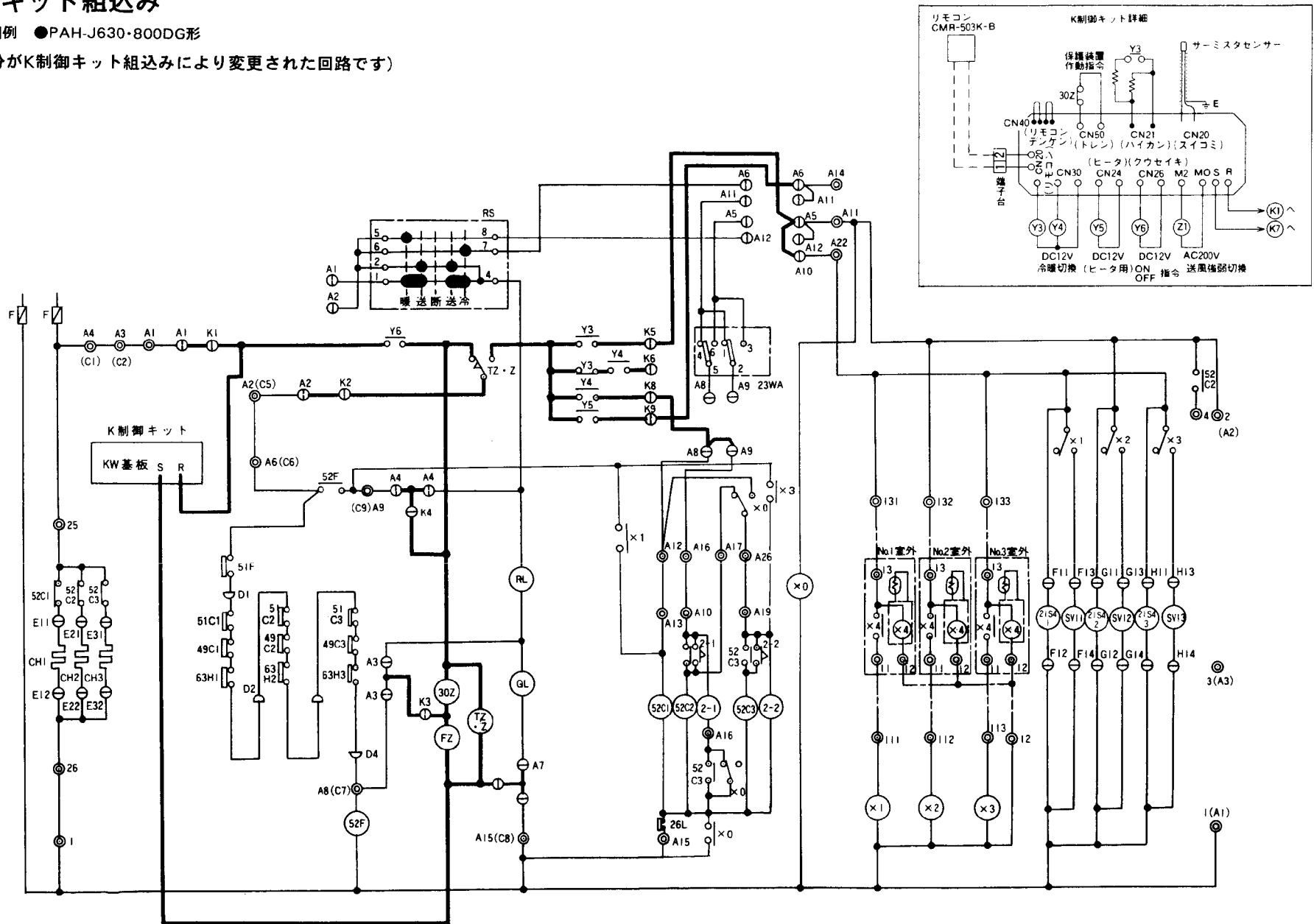


<太線部分がK制御キット組込により変更された回路です>

# K 制御キット組み込み

電気系統図例 ●PAH-J630・800DG形

(太線部分がK制御キット組み込みにより変更された回路です)

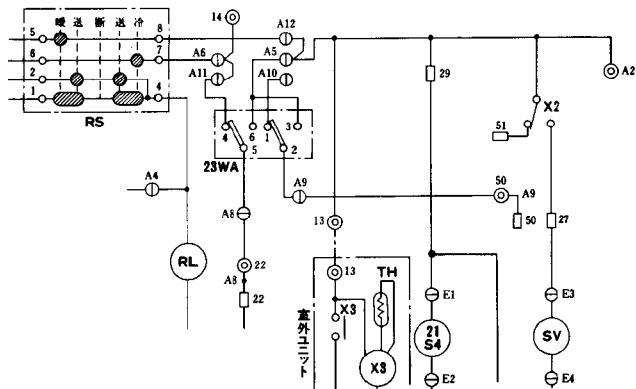


# ③ ルームサーモ回路

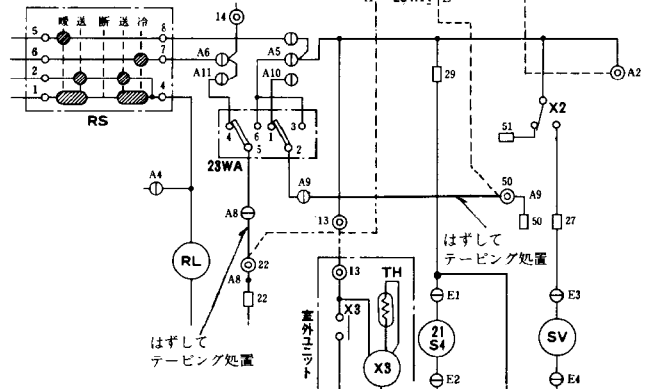
本参考シーケンス以外の回路を構成する場合は別途照会ください。

## ●空冷式ヒートポンプ1COMPの場合

ボディサーモ回路<標準仕様>



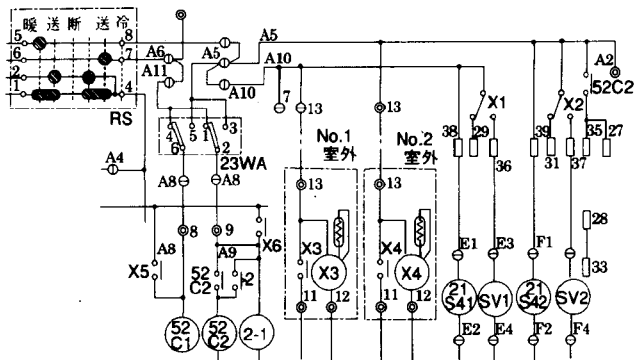
ルームサーモ回路



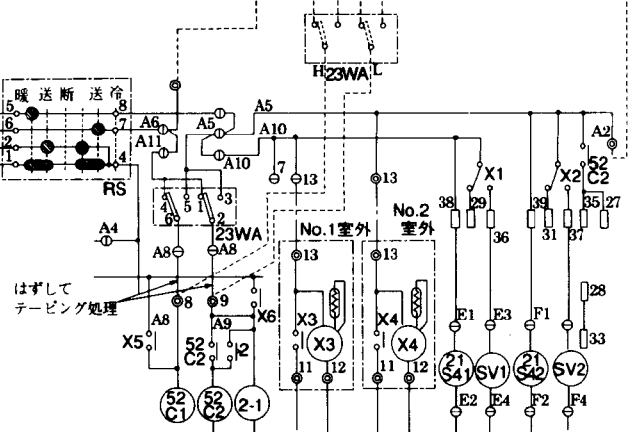
- 注1.プリント基板上端子台22, 50に接続されたリード線ははずし、はずした線の先端はテーピング処理をする。
- 2.ルームサーモ23WAは現地手配とする。
- 3.破線は現地配線を示す。

## ●空冷式ヒートポンプ2COMPの場合

ボディサーモ回路<標準仕様>



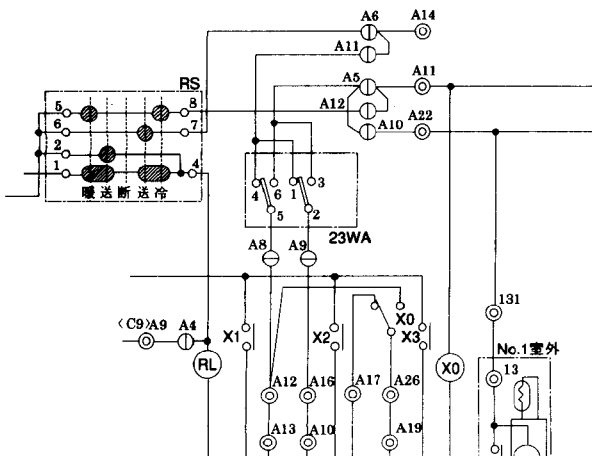
ルームサーモ回路



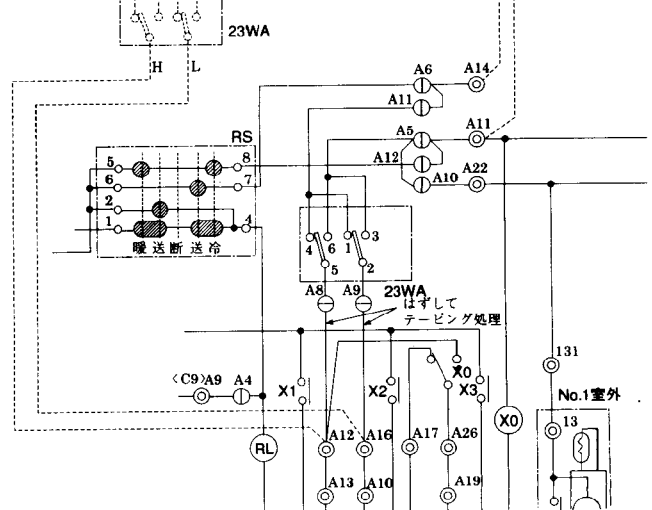
- 注1.プリント基板上端子台8, 9に接続されたリード線ははずし、はずした線の先端はテーピング処理をする。
- 2.ルームサーモ23WAは現地手配とする。
- 3.破線は現地配線を示す。

## ●空冷式ヒートポンプ3COMPの場合

ボディサーモ回路<標準仕様>



ルームサーモ回路



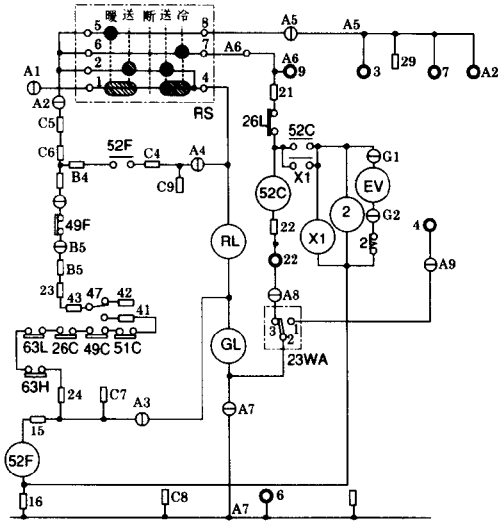
- 注1.制御箱内端子台A8, A9に接続されたリード線ははずし、はずした線の先端はテーピング処理をする。
- 2.ルームサーモ23WAは現地手配とする。
- 3.破線は現地配線を示す。



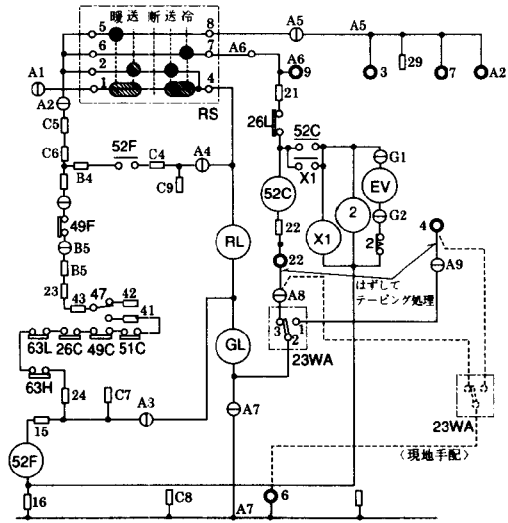
本参考シーケンス以外の回路構成する場合は別途照会ください。

●空冷式冷房専用1COMPの場合

ボディサーモ回路<標準仕様>



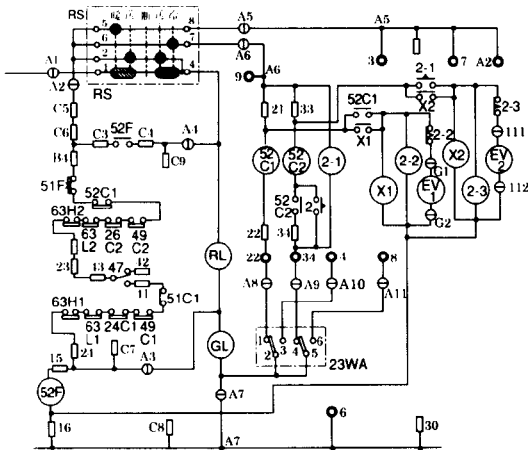
ルームサーモ回路



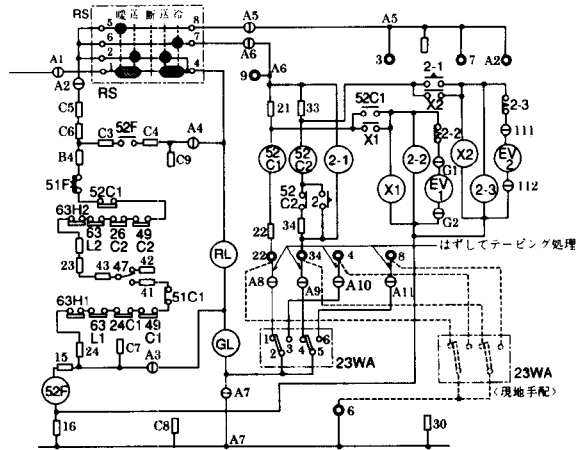
- 注1.プリント基板上端子台4, 22に接続されたリード線ははずし、はずした線の先端はテーピング処置をする。
- 2.ルームサーモは現地手配とする。
- 3.破線は現地配線を示す。

●空冷式冷房専用2COMPの場合

ボディサーモ回路<標準仕様>



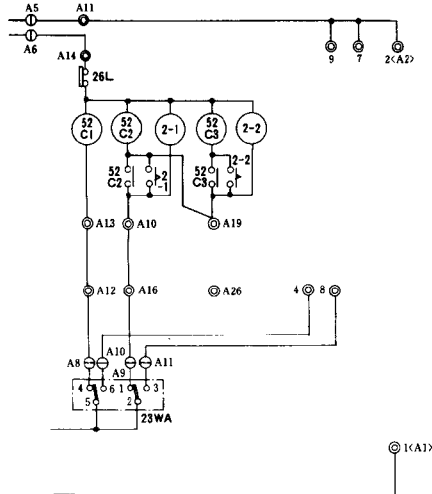
ルームサーモ回路



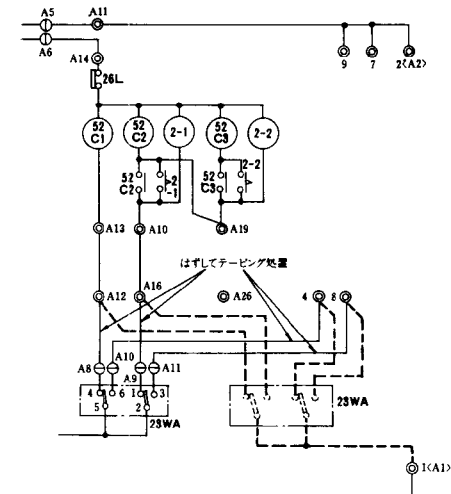
- 注1.プリント基板上端子台4, 8, 22, 34に接続されたリード線ははずし、はずした線の先端はテーピング処置をする。
- 2.ルームサーモは現地手配とする。
- 3.破線は、現地配線を示す。

●空冷式冷房専用3COMPの場合

ボディサーモ回路<標準仕様>



ルームサーモ回路



- 注1.制御箱内端子台4, 8, A12, A16に接続されたリード線ははずし、はずした線の先端はテーピング処理をする。
- 2.ルームサーモ23WA現地手配とする。
- 3.破線は現地配線を示す。

ルームサーモ仕様に於ける留意事項

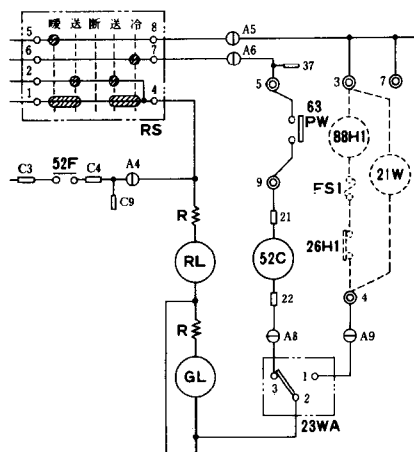
パッケージエアコンをルームサーモスタットで制御する場合の選定及び設置基準について示します。

1. 推奨サーモ：T6052B 山武ハネウエル製 2COMP以上の場合、複数個使用してください。
2. 動作隙間：1.5deg以上のもの
3. チャタリングの発生しないもの。〈ex 水銀式は、使用しない。〉
4. ルームサーモスタットは、下記のような場所には設置しないでください。
  - ① 吹出空気温度に影響される場所。  
〈エアコンの吹出口の近くなど〉
  - ② 振動をうける場所。  
〈ドアの近くなど〉
  - ③ 外気温度に影響される場所。  
〈外気導入口または窓の近く〉
  - ④ エアコンの吸込口温度と大幅に異なる空気温度の場所。
5. 圧縮機の発停が頻繁に繰り返す事が考えられる場合、別売部品の再起動遅延回路を組込んでください。

〈使用に際しては、別途相談ください。〉

D) 断水リレー回路〈水冷式パッケージエアコンのみ〉

●水冷式1COMPの場合



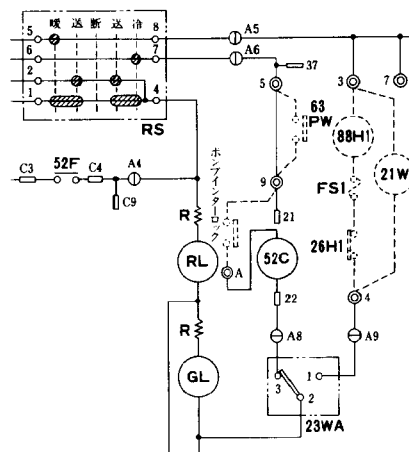
- ①端子台5-9間のジャンパ線を取外す。
  - ②断水リレー“63PW”組込み。
- 注. 断水リレーの圧力設定値は、据付場所により異なるが、停止時の水圧より0.05MPa<math><0.5\text{kg/cm}^2</math> 高めに調整するのが普通です。

〈参考使用部品〉

- 1.断水リレー 別売部品 PAC-CP45WP形 三菱電機 1ヶ/台

E) 冷却水ポンプインターロック回路〈水冷式パッケージエアコンのみ〉

●水冷式1COMPの場合

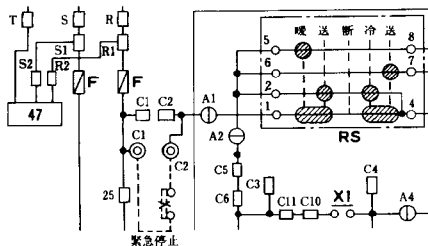


- ①端子台“A”を組込む。
- 注. 破線は現地配線を示します。

〈参考使用部品〉

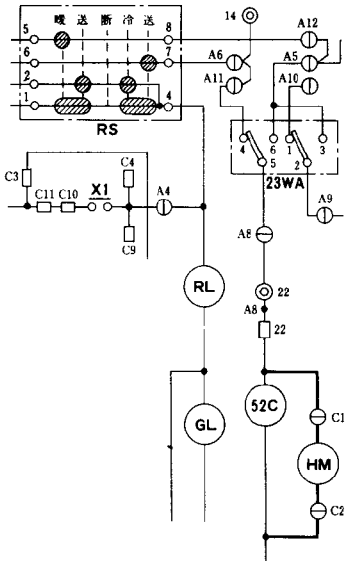
- 1.端子台 TE-K2-3形 三菱電機 1ヶ/台

F) 緊急停止〈火災停止〉回路



- ①差し込み端子タップC1-C2間のジャンパ線の取外し
- 注. 破線は現地配線を示します。

### G 圧縮機積算時間計回路



①積算時間計“HM”を組込む

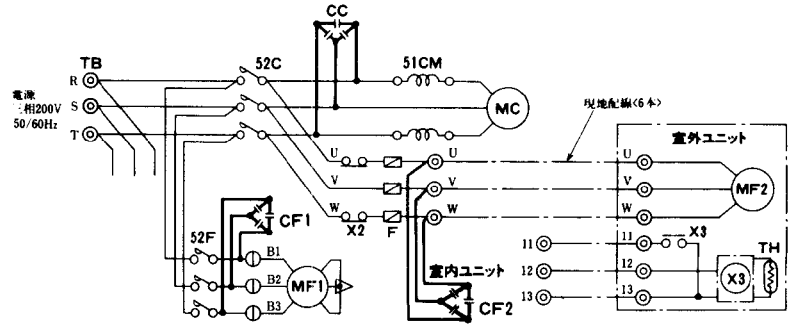
注1.カウンタ後部には、周波数切換スイッチが付いていますので、周波数を確認ください。

2.積算時間計をユニット前パネルへ取付ける場合コネクタが必要となります。

＜参考使用部品＞

- 1.カウンタ KTH-R形 AC200V オムロン 1ヶ/1台<圧縮機の数と同数にする>
- 2.コネクタ 2P“C1,C2”

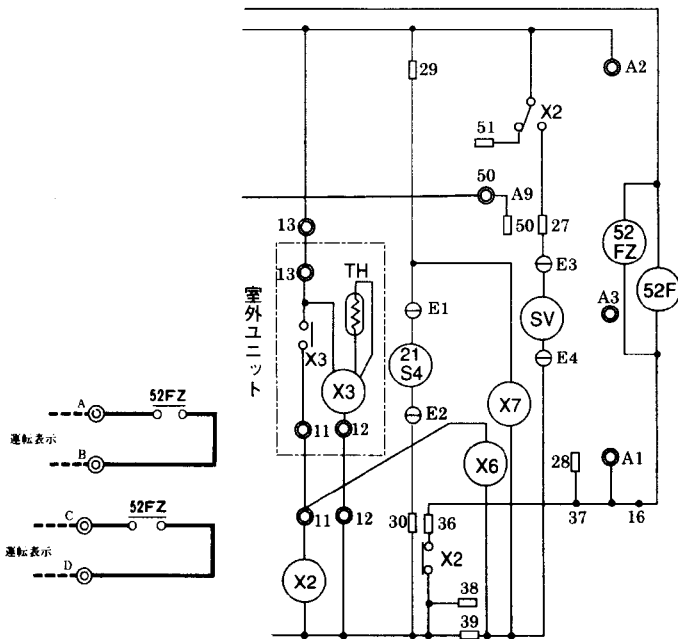
### H 進相コンデンサ回路



①各電動機ごとに進相コンデンサ“CC”および“CF”を組込む。ただし、室外ユニット送風機用および電動機出力が0.2kW未満は取付不要。

### I 遠方運転表示回路<無電圧 a 接点>

●PAH-J140・J200・J280形の場合



①リレー“52FZ”の組込み

②端子台“A”, “B”, “C”, “D”の組込み

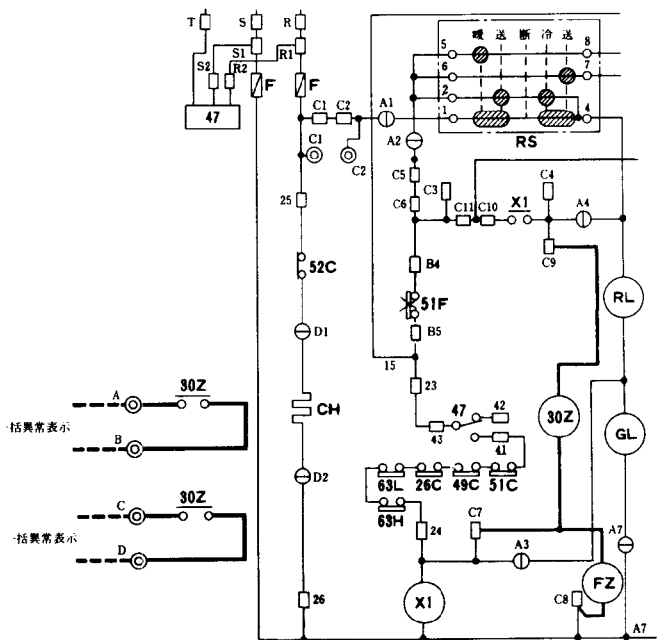
注. 無電圧 a 接点取出しの必要個数によって、リレーおよび端子台を選定ください。

＜参考使用部品＞

- 1.リレー LY-2F形 AC200V 50/60Hz オムロン 1ヶ/台
- 2.端子台 TE-K2-6 三菱電機 1ヶ/台  
又は別売PAC-CQ11DH組込み

### J 遠方一括異常表示回路<無電圧 a 接点>

●PAH-J140・J200・J280形の場合



①リレー“30Z”の組込み

②補助電磁接触器“FZ”の組込み<PAH-J140・J200・J280形のみ>

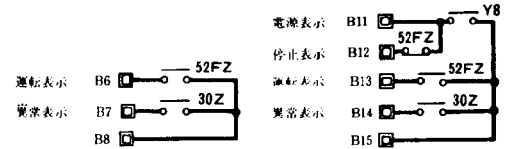
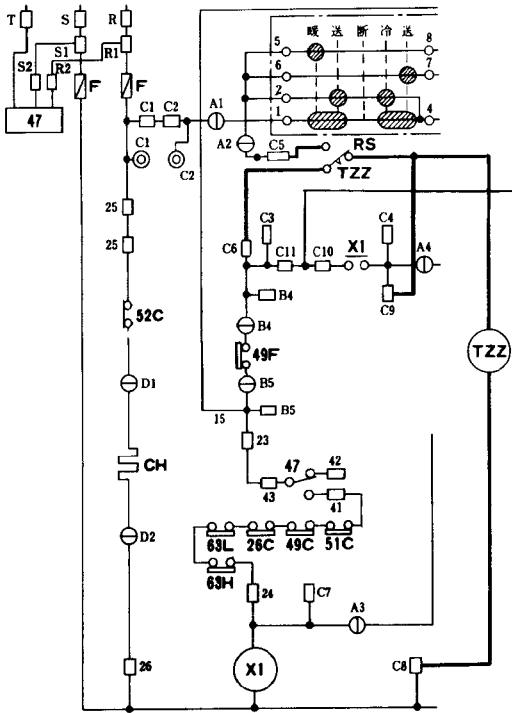
③端子台“A”, “B”, “C”, “D”の組込み

注. 無電圧 a 接点取出しの必要個数によって、リレーおよび端子台を選定ください。

＜参考使用部品＞

- 1.リレー …………… LY-2F形 AC200V 50/60Hz オムロン 1ヶ/台
- 2.補助電磁接触器… S-G12形 AC200V 50/60Hz 三菱電機  
1ヶ/台<PAH-J140・J200・J280形のみ>
- 3.端子台…………… TE-K2-6形 三菱電機 1ヶ/台  
又は別売PAC-CQ11DH組込み

### K 停電解除時自動復帰回路



- ①差し込み端子タブC5-C6間のジャンパ線の取り外し
- ②タイマ“TZZ”の組込み

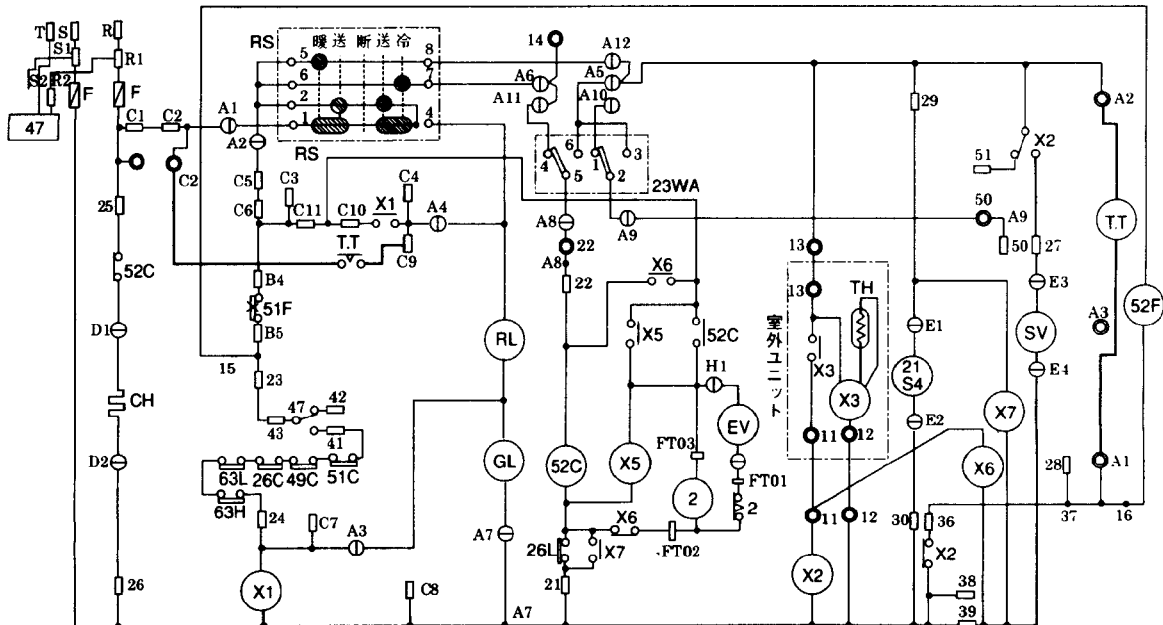
注1. タイマは2～3秒にセットしてください。

2. タイマ“TZZ”によるユニット間の順次起動はできません。

#### 〈参考使用部品〉

1. ソリッドステートタイマ H3Y-2形 AC 200V 0～5秒 オムロン 1ヶ/台
2. ソケット PYF08A形 オムロン 1ヶ/台
3. 保持金具 オムロン 2ヶ/台

### L 送風機残留運転回路



①別売部品 余熱排除回路部品<PAC-CQ03YH>組込み

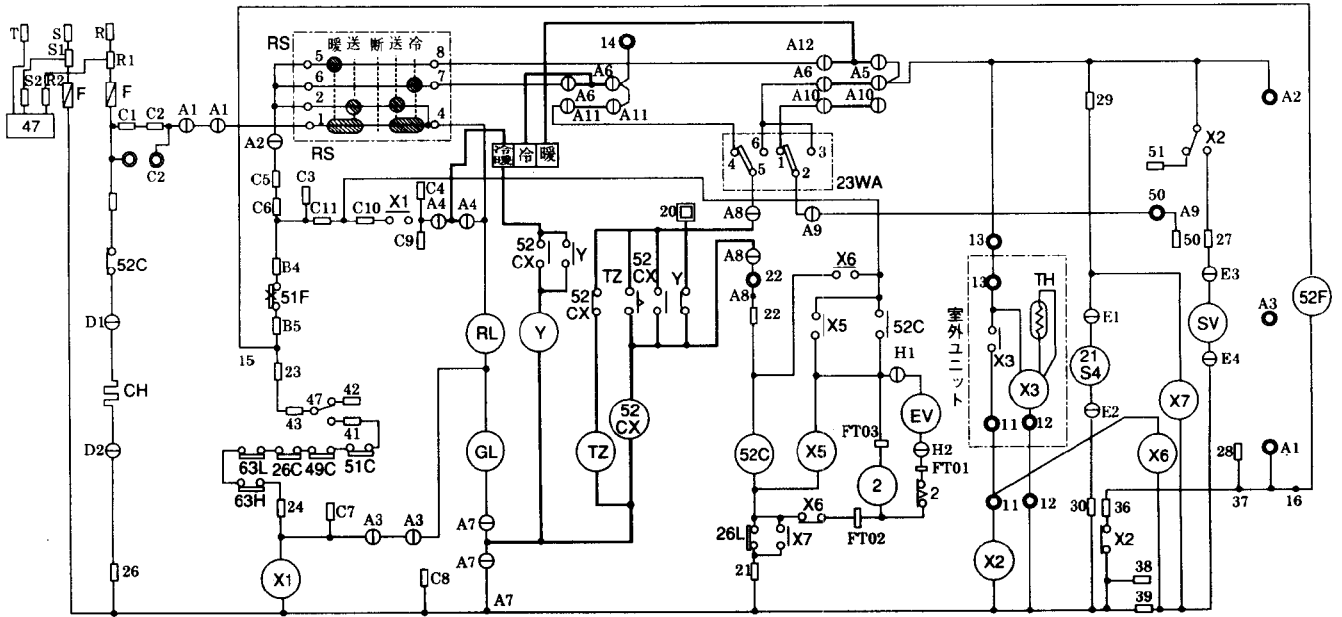
**M) 圧縮機再起動遅延回路**

適用機種 PAC-CQ06KS<ヒートポンプ1COMP 機種用>PAH-J140・J200・J280DG-H・PG形, PWH-J160・J250・J315DG-H, PG形  
 PAC-CQ07KS<ヒートポンプ2COMP 機種用>PAH-J400・J560DG・PWH-J500・J630DG形  
 PAC-CQ08KS<冷専1COMP 機種用>PA-J140・J200・J280DG-H・PG形, PW-J160・J250・J315DG-H, PG形  
 PAC-CQ09KS<冷専2COMP 機種用>PA-J400・J560DG形, PW-J500・J630DG形

圧縮機の発停が、頻繁に繰り返す事が考えられる場合別売部品の再起動遅延回路を組込むと次のような動作となります。

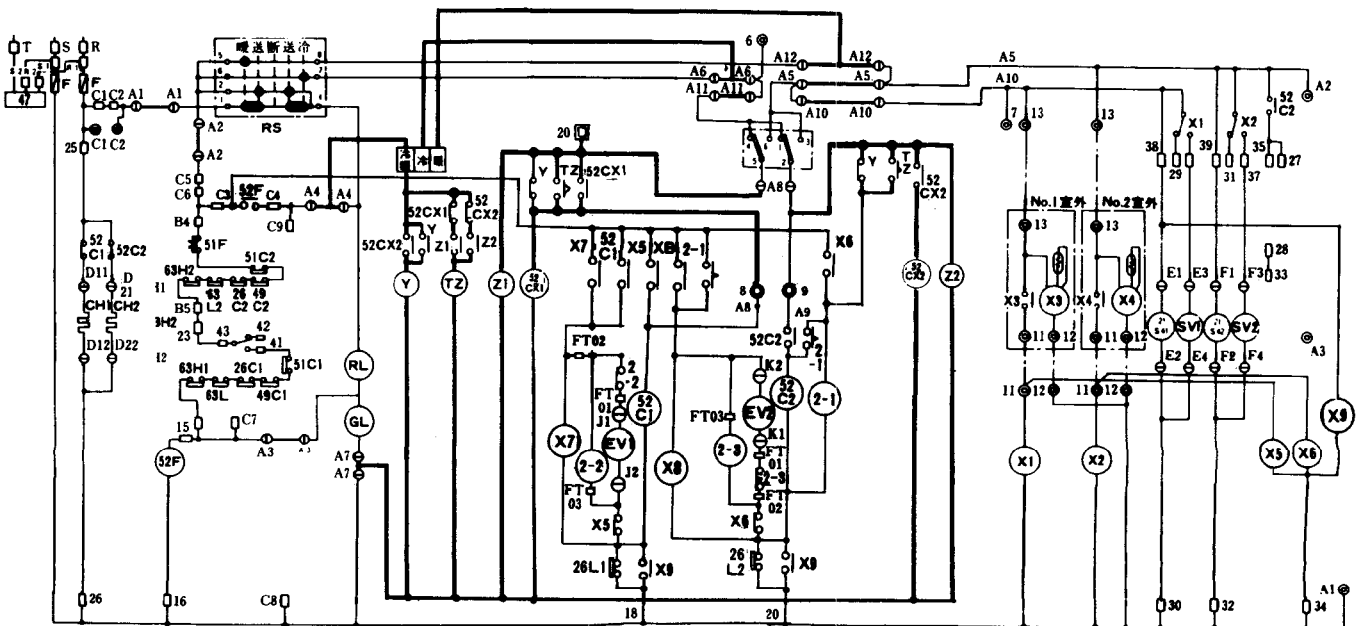
- (1) 起動時は即時起動, 再起動時<サーモ運転>は, 一定時間<0~10分設定可能>遅延後起動
- (2) ヒートポンプ用は, ①冷房時のみ, ②暖房時のみ, ③冷房, 暖房共遅延の3パターンの選択が可能

●電気系統図例<PAH-J200・J280DG-H形の場合>



<太線部分は別売部品組込みにより変更された回路です>

●電気系統図例<PAH-J400・J560DG形の場合>



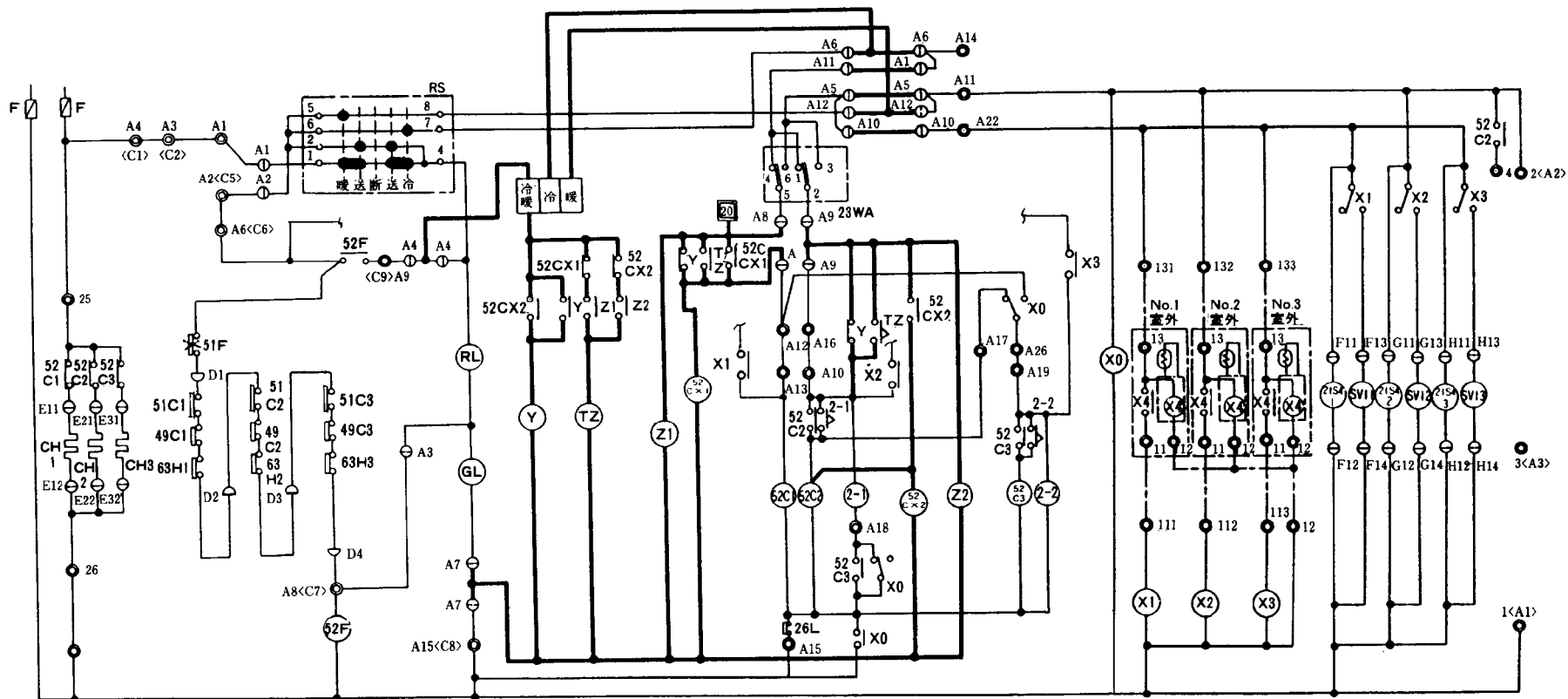
<太線部分は別売部品組込みにより変更された回路です>

適用機種 PAC-CK07KS<ヒートポンプ> …PAH-J630・J800DG形, PWH-J100DG形  
 PAC-CK09KS<冷専> …PA-J630・J800DG形, PW-J800・J1000DG形

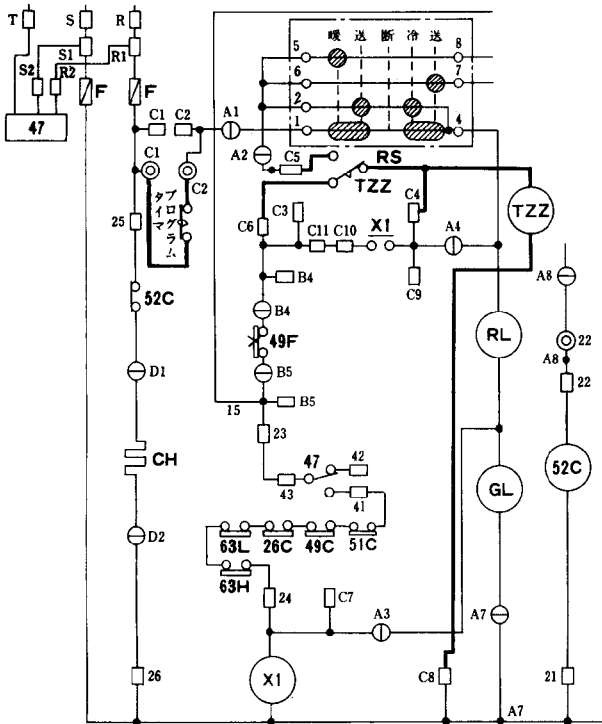
圧縮機の発停が、頻りに繰り返す事が考えられる場合別売部品の再起動遅延回路を組み込むと次のような動作となります。

- (1) 起動時は即時起動, 再起動時<サーモ運転>は, 一定時間<0~10分設定可能>遅延起動。
- (2) ヒートポンプ用は, ①冷房時のみ, ②暖房時のみ, ③冷房, 暖房共遅延の3パターンの選択が可能。

●電気系統図例<PAH-J630・J800DG形><太線部分は別売部品組込みにより変更された回路です>



## N プログラムタイマによる運転停止回路



### ① 停電復帰自動再起動回路の組込み

- (イ) 差し込み端子タブC5-C6間のジャンパ線の取外し
- (ロ) タイマ“TZZ”の組込み

### ② 差し込み端子タブC1-C2間のジャンパ線を取外し、端子台C1-C2間にプログラムタイマの接点を配線してください。

注1. タイマ“TZZ”は、2～3秒にセットしてください。

#### <参考使用部品>

- |                           |           |       |
|---------------------------|-----------|-------|
| 1. タイマ H3Y-2形 AC200V 0~5秒 | オムロン 1ヶ/台 | } TZZ |
| 2. ソケット PYF08A形           | オムロン 1ヶ/台 |       |
| 3. 保持金具                   | オムロン 2ヶ/台 |       |
| 4. プログラムタイマ               | 1ヶ/台      |       |

## O 冷暖自動切替回路

### (イ) 冷暖自動切替部品による方式

適用機種…PAH-DG(-H), PGシリーズ, PWH-DG(-H), PGシリーズ  
別売部品の冷暖自動切替部品<PAC-CQ02RG>及びPAH形の場合ファンコントローラ<部品形名は下表参照>を使用しますと、簡単に冷暖自動切替回路に変更することができます。

### ●ファンコントローラ形名選定表

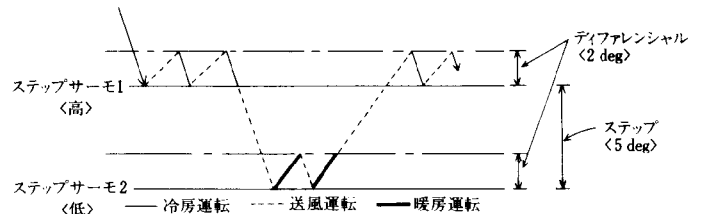
#### ●DGシリーズ

室内機形名	PAH-140DG-H	PAH-200DG-H	PAH-280DG-H
標準	室外機形名 PVH-J140D×1 ファンコン形名 PAC-CN28CR×1	室外機形名 PVH-J200G×1 ファンコン形名 PAC-CN33CR×1	室外機形名 PVH-J280G×1 ファンコン形名 PAC-CN33CR×1
低騒音	室外機形名 PVH-J140LG×1 ファンコン形名 PAC-CN34CR×1	室外機形名 PVH-J200LG×1 ファンコン形名 PAC-CN34CR×1	室外機形名 PVH-J280LG×1 ファンコン形名 PAC-CN34CR×1
室内機形名	PAH-J400DG		PAH-J560DG
標準	室外機形名 PVH-J200G×2 ファンコン形名 PAC-CN33CR×2		室外機形名 PVH-J280G×2 ファンコン形名 PAC-CN33CR×2
低騒音	室外機形名 PVH-J200LG×2 ファンコン形名 PAC-CN34CR×2		室外機形名 PVH-J280LG×2 ファンコン形名 PAC-CN34CR×2
室内機形名	PAH-J630DG		PAH-J800DG
標準	室外機形名 PVH-J200G×3 ファンコン形名 PAC-CN33CR×3		室外機形名 PVH-J280G×3 ファンコン形名 PAC-CN33CR×3
低騒音	室外機形名 PVH-J200LG×3 ファンコン形名 PAC-CN34CR×3		室外機形名 PVH-J280LG×3 ファンコン形名 PAC-CN34CR×3

#### ●PGシリーズ

室内機形名	PAH-140PG	PAH-200PG	PAH-280PG
標準	室外機形名 PVH-J140D×1 ファンコン形名 PAC-CN28CR×1	室外機形名 PVH-J200G×1 ファンコン形名 PAC-CN33CR×1	室外機形名 PVH-J280G×1 ファンコン形名 PAC-CN33CR×1
低騒音	室外機形名 PVH-J140LG×1 ファンコン形名 PAC-CN34CR×1	室外機形名 PVH-J200LG×1 ファンコン形名 PAC-CN34CR×1	室外機形名 PVH-J280LG×1 ファンコン形名 PAC-CN34CR×1

### (ロ) ボディサーモによる冷暖自動運転パターン(1 compの場合)



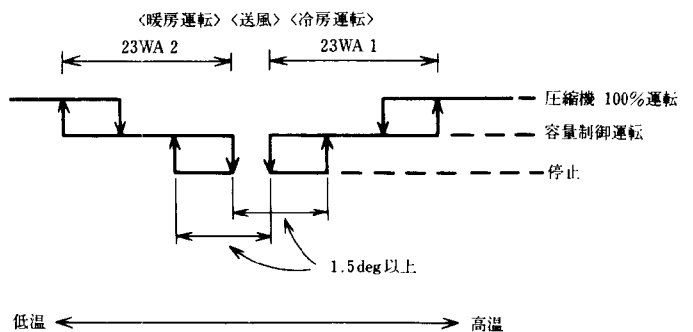
### (ハ) ボディサーモ・ルームサーモ

ルームサーモにより冷暖自動切替を行なう場合、ルームサーモの接続先<本体側>の接続端子番号は機種により異なります。配線時に十分な注意が必要です。又、ボディサーモはつけたままでもはずしてもどちらでも問題ありません。

PAH-J400・J560DG形・PWH-J500・J630DG形の場合2圧縮機方式の為、ルームサーモを2個使用することにより容量制御<100%-50%-0%>による冷暖自動切替ができます。又、PAH-J630DG・J800DG・PWH-J1000DG形の場合は3圧縮機方式の為、ルームサーモを2個使用することにより、容量制御<100%-67%-0%>により冷暖自動切替ができます。

サーモの仕様<2個共同仕様>

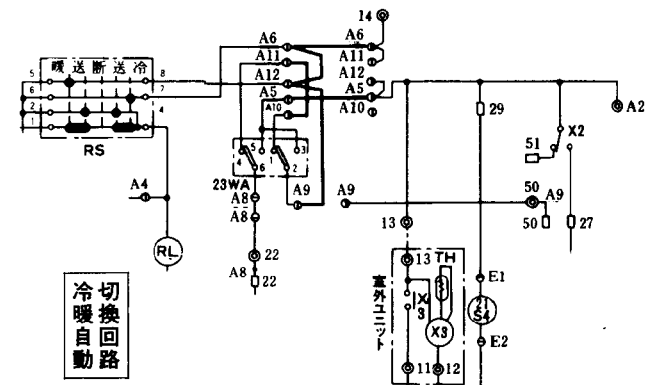
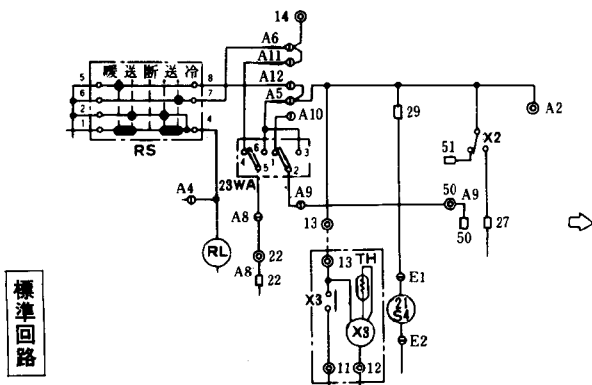
- 1) 2ステップ式
- 2) デイファレンシャル 1.5deg以上  
ステップ 1.5deg以上
- 3) 23WA1のOFFと23WA2のON点の間<23WA2のOFF点と23WA1のON点の間>は、1.5deg以上とってください。  
冷暖切替わり時送風モードを設け冷暖繰り返し運転を防止します。
- 4) 23WA1をHighレンジ側に設定する。



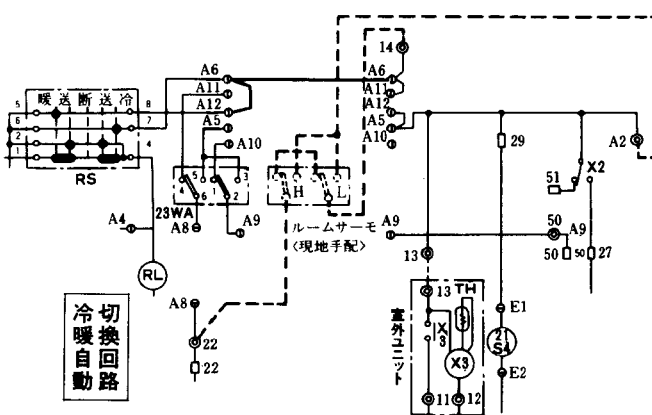
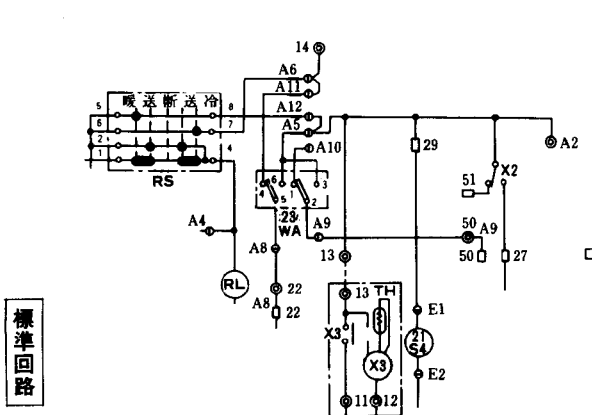
電気系統図例<PAH-J140~J280DG-H形の場合>

<太線部分が別売部品組込みにより変更された回路です>

●ボディサーモによる冷暖自動切換

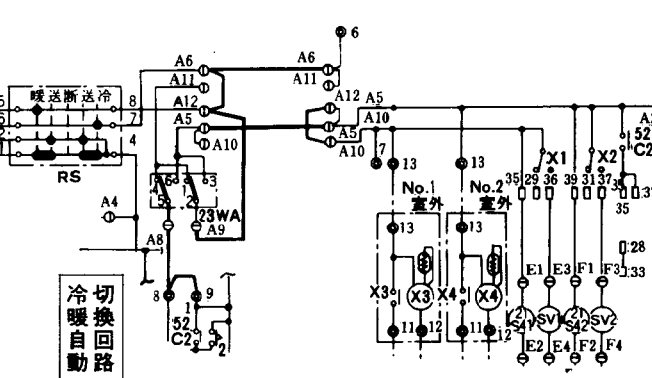
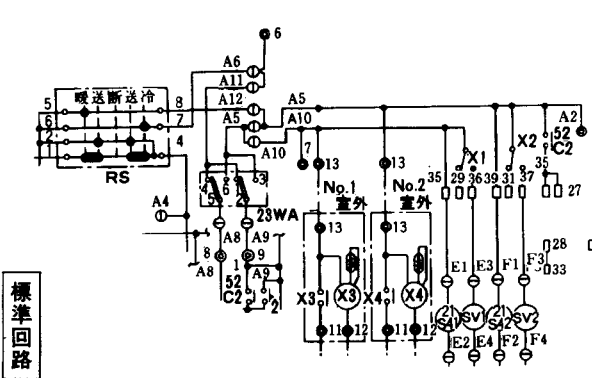


●ルームサーモによる冷暖自動切換

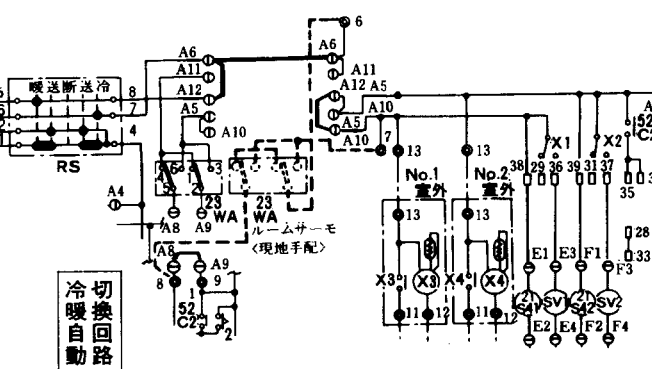
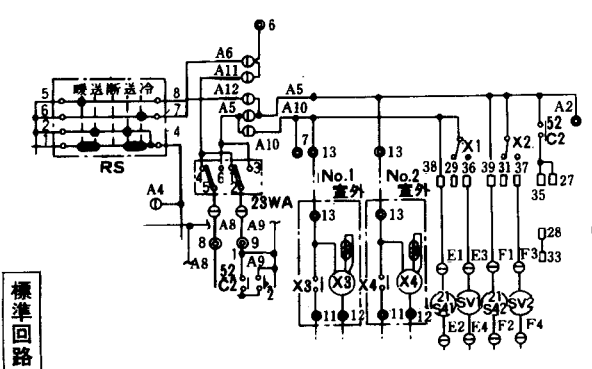


電気系統図例<PAH-J400・J560DG形の場合>

●ボディサーモによる冷暖自動切換



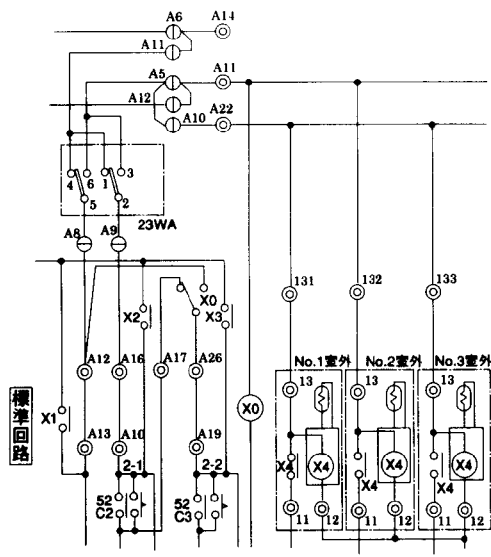
●ルームサーモによる冷暖自動切換



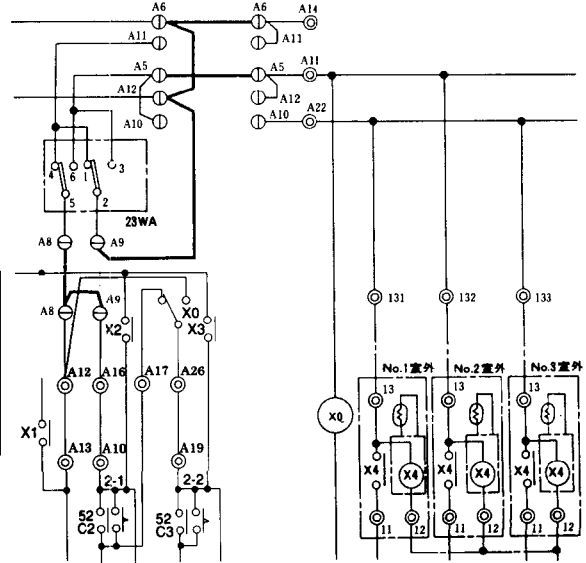


電気系統図例〈PAH-J630・J800DG形の場合〉

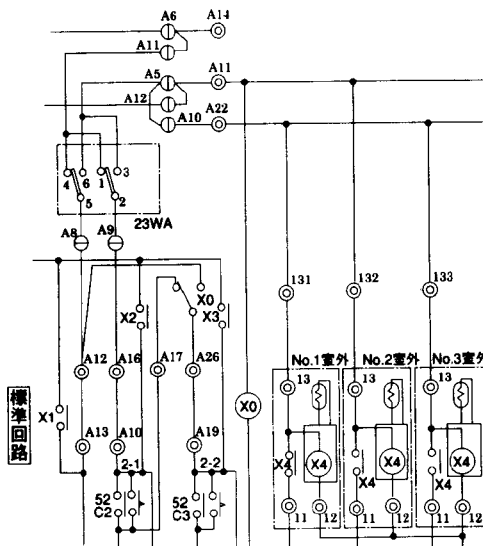
●ボディサーモによる冷暖自動切換〈PAC-CQ02RG形〉



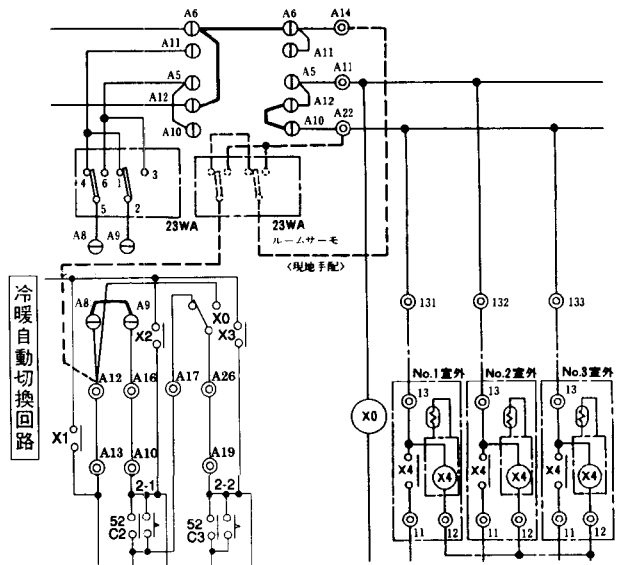
〈太線部分が別売部品組込みにより変更された回路です〉



●ルームサーモによる冷暖自動切換



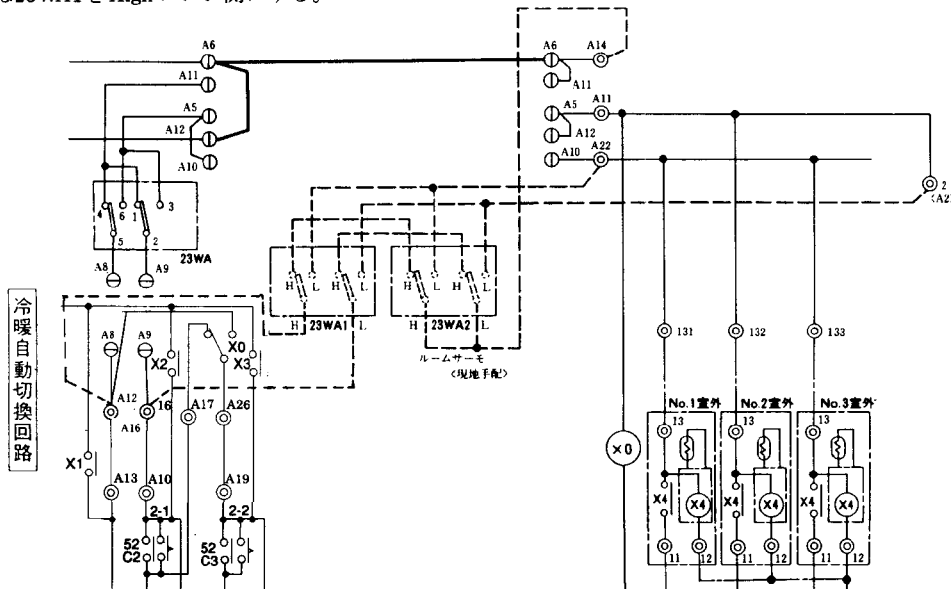
〈太線部分が別売部品組込みにより変更された回路です〉



●ルームサーモによる冷暖自動切換〈容量制御〉

ルームサーモは23WA1をHighレンジ側にする。

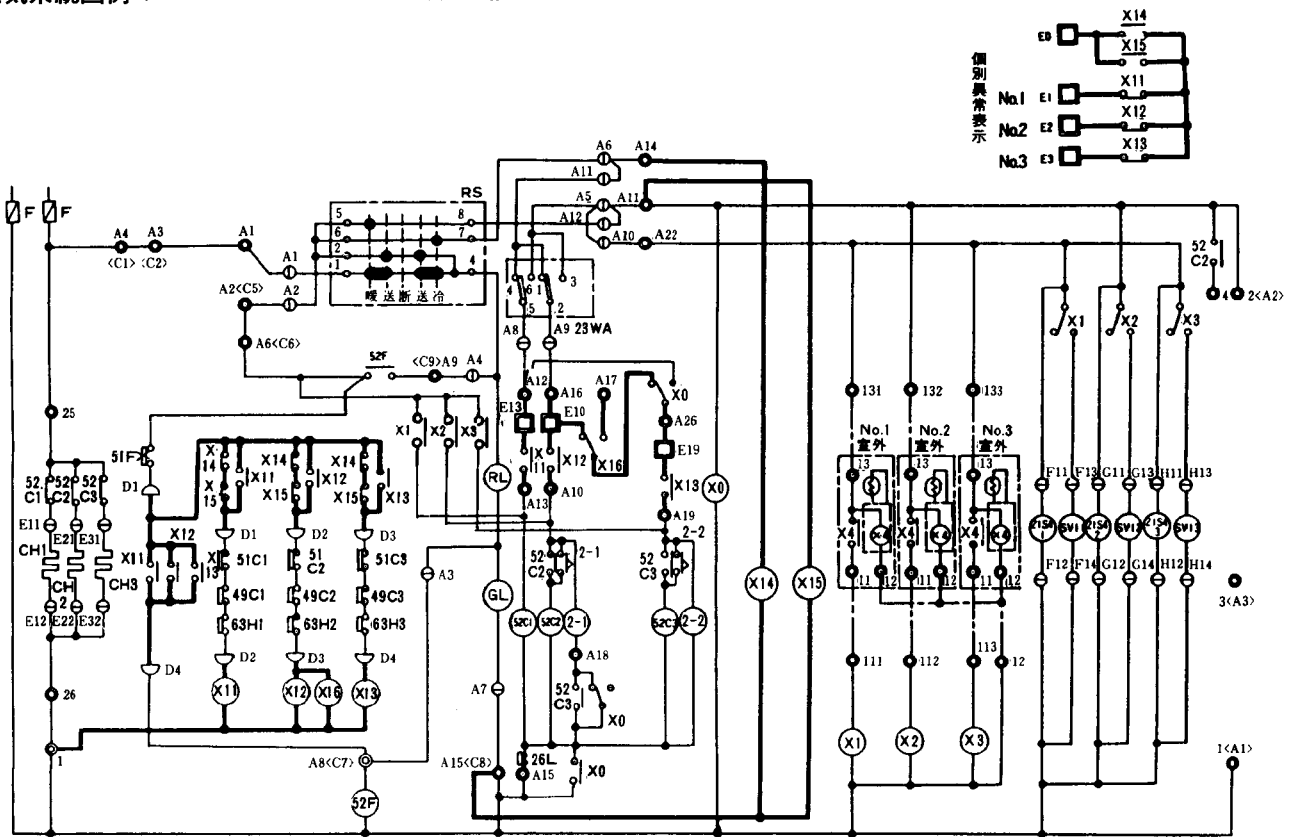
〈太線部分が別売部品組込みにより変更された回路です〉



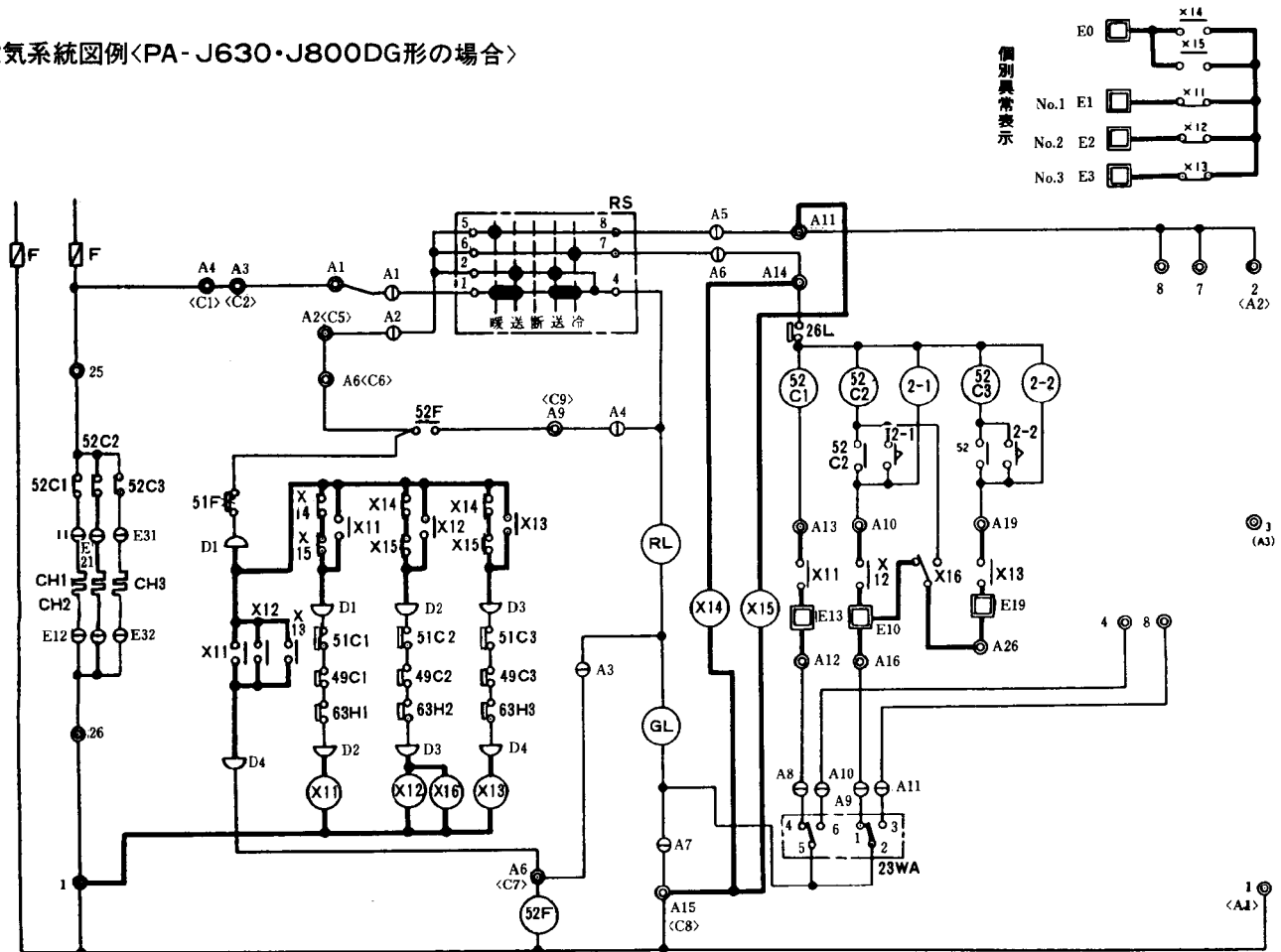
**P** 独立保護回路<PAC-CQ12FH形>

電気系統図例<PAH-J630・J800DG形の場合>

<太線部分は別売部品組込みにより変更された回路です>



電気系統図例<PA-J630・J800DG形の場合>

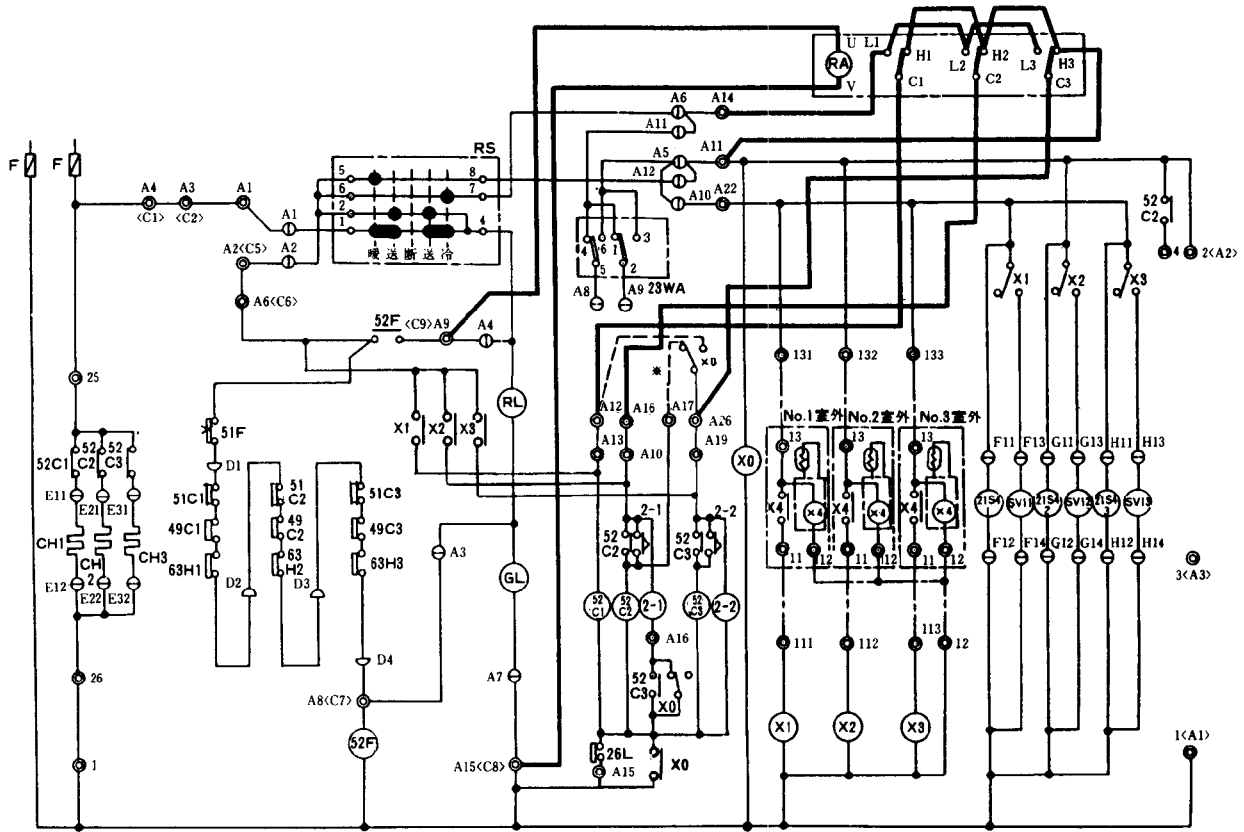


<太線部分が別売部品組込みにより変更された回路です>

③ 3ステージ容量制御サーモ(PAC-CQ13DT形)

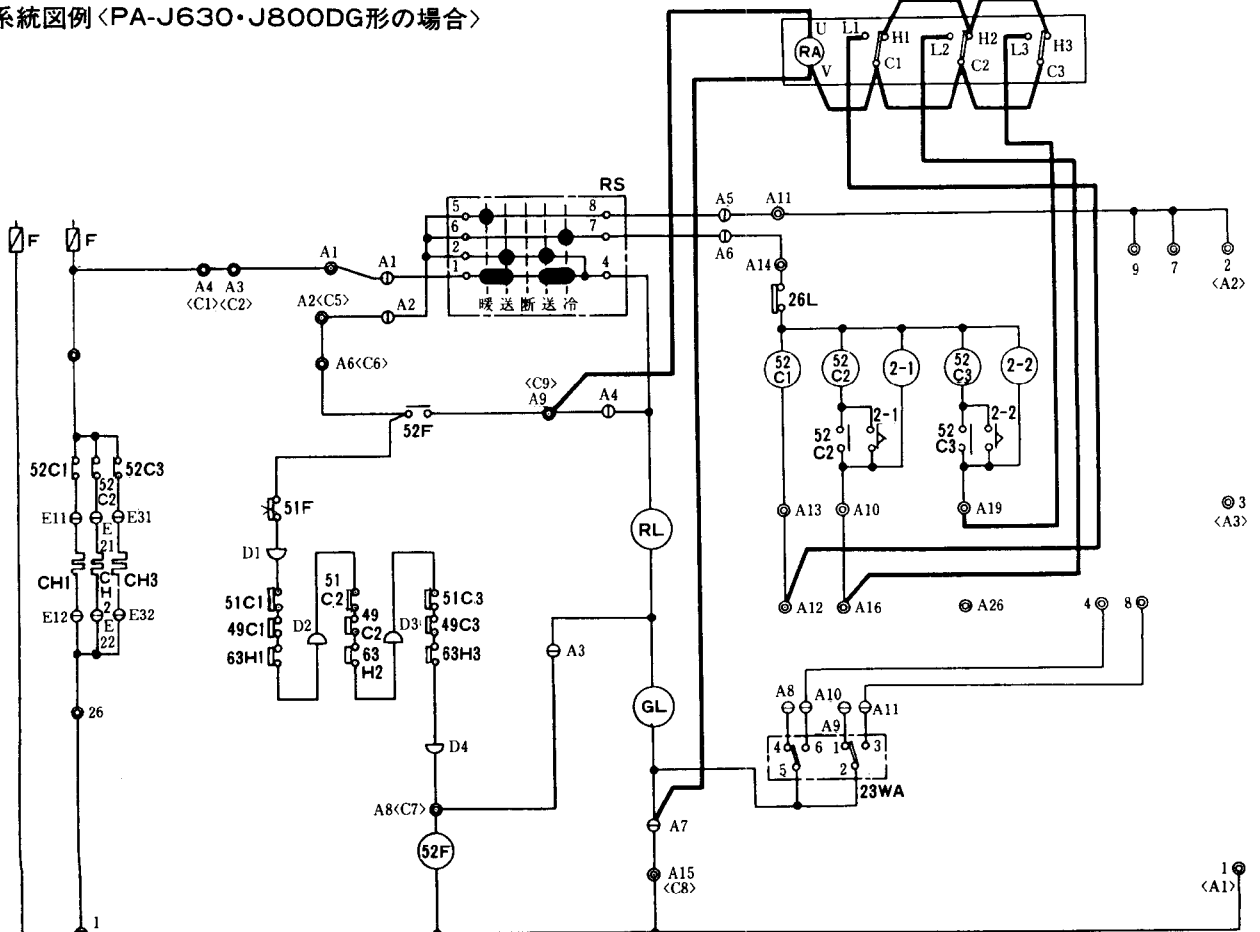
電気系統図例<PAH-J630・J800DG形の場合>

<太線部分は別売部品組込みにより変更された回路です>



<太線部分は別売部品組込みにより変更された回路です>

電気系統図例<PA-J630・J800DG形の場合>



## ⑥ 圧縮機用電磁接触器 余剰接点数<室内ユニット>

### DGシリーズ

形名	項目	余剰接点	
		圧縮機用<52C>	送風機用<52F>
PAH-J140DG-H		1 a	1 a
PAH-J200DG-H		1 a 1 b	1 a
PAH-J280DG-H		1 a 1 b	1 a
PAH-J400DG	No.1側	1 a 1 b	—
	No.2側	1 b	—
PAH-J560DG	No.1側	1 a 1 b	1 b
	No.2側	1 b	
PAH-J630DG	No.1側	2 a 1 b	1 a 1 b
	No.2側	1 b	
	No.3側	1 b	
PAH-J800DG	No.1側	2 a 1 b	1 a 2 b
	No.2側	1 b	
	No.3側	1 b	
PA-J140DG-H		1 a	—
PA-J200DG-H		1 a 1 b	—
PA-J280DG-H		1 a 1 b	—
PA-J400DG	No.1側	1 a 1 b	—
	No.2側	1 a 1 b	—
PA-J560DG	No.1側	1 a 1 b	1 b
	No.2側	1 a 1 b	
PA-J630DG	No.1側	2 a 1 b	1 a 2 b
	No.2側	1 a 1 b	
	No.3側	1 a 1 b	
PA-J800DG	No.1側	2 a 1 b	1 a 2 b
	No.2側	1 a 1 b	
	No.3側	1 a 1 b	

形名	項目	余剰接点	
		圧縮機用<52C>	送風機用<52F>
PWH-J160DG-H		2 a 1 b	—
PWH-J250DG-H		2 a 1 b	—
PWH-J315DG-H		2 a 1 b	—
PWH-J500DG	No.1側	2 a 1 b	—
	No.2側	1 a 1 b	
PWH-J630DG	No.1側	2 a 1 b	1 b
	No.2側	1 a 1 b	
PWH-J1000DG	No.1側	2 a 1 b	1 a 2 b
	No.2側	1 b	
	No.3側	1 b	
PW-J160DG-H		1 a 1 b	—
PW-J250DG-H		2 a 1 b	—
PW-J315DG-H		2 a 1 b	—
PW-J500DG	No.1側	2 a 1 b	—
	No.2側	1 a 1 b	
PW-J630DG	No.1側	2 a 1 b	1 b
	No.2側	1 a 1 b	
PW-J800DG	No.1側	2 a 1 b	1 a 2 b
	No.2側	1 a 1 b	
	No.3側	1 a 1 b	
PW-J1000DG	No.1側	2 a 1 b	1 a 2 b
	No.2側	1 a 1 b	
	No.3側	1 a 1 b	

### PGシリーズ

形名	項目	余剰接点	
		圧縮機用<52C>	送風機用<52F>
PAH-J140PG		2 a	—
PAH-J200PG		1 a	—
PAH-J280PG		1 a	—
PA-J140PG		1 a	1 a
PA-J200PG		1 a 1 b	1 a
PA-J280PG		1 a 1 b	1 a

形名	項目	余剰接点	
		圧縮機用<52C>	送風機用<52F>
PWH-J160PG		2 a	1 a
PWH-J250PG		2 a	1 a
PWH-J315PG		2 a	1 a
PW-J160PG		1 a 1 b	1 a
PW-J250PG		2 a 1 b	1 a
PW-J315PG		2 a 1 b	1 a

## 2. 配管設備

### ① 冷媒配管許容値

冷媒配管長さおよび室内・室外ユニットの高低差制限

セット形名	項目	許容配管長さ< m >		許容高低差< m >	ベンド数
		実配管長さ	相当長さ		
空冷ヒートポンプ式	PAH-J140・200・280PG	50	70	30	15
	PAH-J140・200・280DG-H<L>				
	PAH-J400・560DG<L>				
	PAH-J630・800DG<L>				
空冷式	PA-J140・200・280PG	50	70	30	15
	PA-J140・200・280DG-H<L>				
	PA-J400・560DG<L>				
	PA-J630・800DG<L>				

注. ベンド数は配管が最大実長時の最大ベンド数を示します。

### ② 冷媒配管工事と冷媒量

#### 冷媒配管

空冷式<空気熱源ヒートポンプ式>エアコンの据付けには室内ユニットと室外ユニットとを冷媒配管により接続する作業があります。この作業はエアコンの能力を最大限に発揮するために非常に重要です。

#### ●注意事項

- ・室内・室外ユニットの高低差はできるだけ小さくし、配管長さも最小距離を結ぶようにしてください。
- ・曲げ箇所<ベンド数>はできるだけ少なくし、曲げ径はできるだけ大きくしてください。
- ・性能の維持または危険防止のため必要な配管の防熱処理は必ず実施してください。
- ・配管中にゴミや水分を入れないようにしてください。
- ・配管サイズは当社指定のものを用いてください。

#### ●漏れ試験

- ・配管組立品の漏れ試験を行なった後に室内・室外ユニットとの接続を行なってください。
- ・配管工事完了後漏れ試験を実施してください。  
<試験圧力 3.0MPa>

#### ●冷媒配管は必ず断熱工事を施行してください。

断熱材 材質  
グラスファイバーもしくは  
耐熱ポリエチレンフォーム  
<耐熱120℃以上>



#### 冷媒配管サイズと冷媒量

- PA・PAH-J140～J560DG, PAH-J400・J560DGP  
PA・PAH-J140～J280PG形

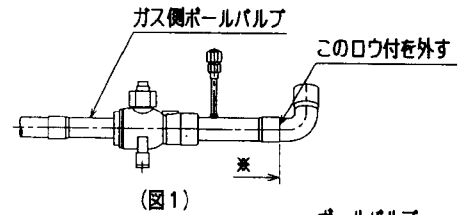
- ・標準タイプ<D・G形>の室外機との組み合わせにおいては、冷媒配管長さが5mの場合の適正冷媒量封入しています。冷媒配管長さを長くする場合は、追加充填表に従って追加充填してください。
- ・低騒音タイプ<LG形>の室外機との組み合わせにおいては、冷媒配管長さが5mの場合でも追加充填が必要となります。



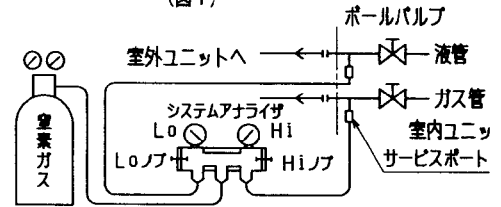
# ●冷媒配管

## 冷媒配管接続

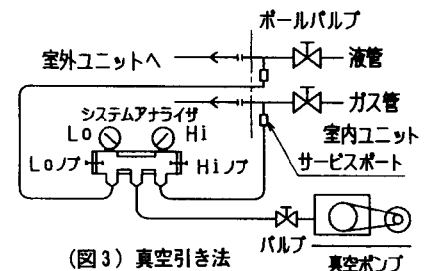
- 冷媒配管接続はユニット内部にありますので右側面の小パネルを取り外してください。
- フランジ付短管をガス側ボールバルブに取付けてある室内ユニットのガス側配管（フランジ）は、まず片側のフレアナットを外し、次にエルボ部ロウ付を外して※印部分を利用して接続してください。（図1）
- 配管ろう付は必ずチェックジョイントを利用し無酸化ロウ付（ロウ付する配管内に炭酸ガスを流しロウ付熱による配管内部の酸化を防止する）を行い配管内に異物、水分等が混入せぬようにしてください。
- 冷媒配管の接続は、室内ユニットのボールバルブを全閉（工場出荷時仕様）のままとし、室内室外ユニットと冷媒配管をすべて接続した後、気密試験を行ってください。  
気密試験は、窒素ガス（3MPa）にて加圧して行います。試験方法は図2を参照してください。（ボールバルブは閉じたままで行ってください。また、必ず液管・ガス管両方に加圧してください。）窒素ガス加圧後、1日程度放置し、圧力が低下していなければ良好です。
- 気密試験後、室内ユニットのサービスポート口より真空引きを行ってください。真空引きは、液管・ガス管共真空ポンプにて実施してください。（図3を参照してください。）  
注、作業終了後は必ずサービスポートにキャップをダブルスパナにて締付けてください。（ボールバルブは閉じたままで行ってください。また、必ず液管・ガス管両方から行ってください。）漏れのないことを確認後、室内ユニットのボールバルブの弁棒を全開の状態にしてください。なおボールバルブの取扱方法及び配管の接続につきましては室内ユニット右側面の小パネルに表示しております。
- 冷媒配管には必ず十分な断熱を行ってください。（下図4を参考にしてください。）
- 冷媒配管は室内・室外の各回路をそれぞれまちがいがなく接続してください。誤接続したまま運転しますと、故障の原因になります。



(図1)

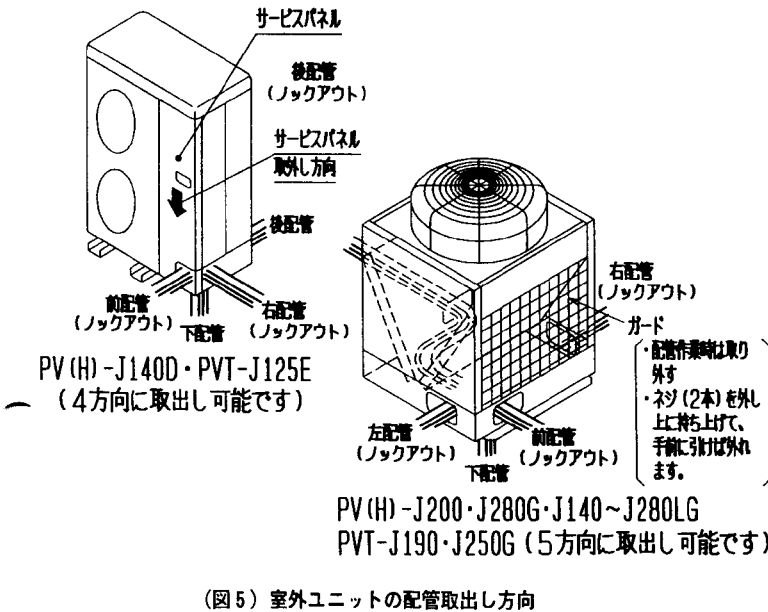


(図2) 気密試験方法

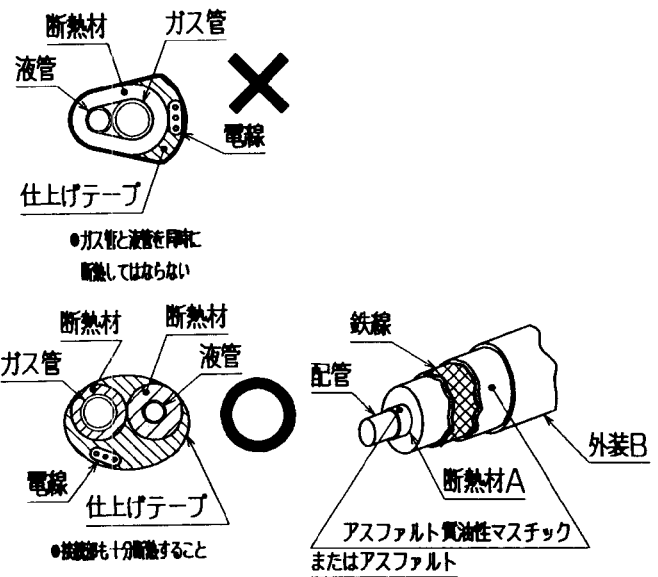


(図3) 真空引き法

	A (断熱材関係)		B (外被覆関係)
	グラスファイバー	断熱ポリエチレンフォーム	
室内	グラスファイバー	断熱ポリエチレンフォーム	ビニールテープ
床下	グラスファイバー	+断熱ポリエチレンフォーム	防水麻布+プロンアスファルト
壁	+鉄線	+圧着テープ	防水麻布+亜鉛鉄板+油性ペイント



(図5) 室外ユニットの配管取出し方向



(図4) 断熱工事施工要領

# ●付属配管

収納個所：室内側空気側熱交用ドレンパンの上

品番・品名	①フランジ付短管 φ22.2用	②フランジ付短管 φ25.4用	③ガスケット φ22.2用	④ガスケット φ25.4用
形状				

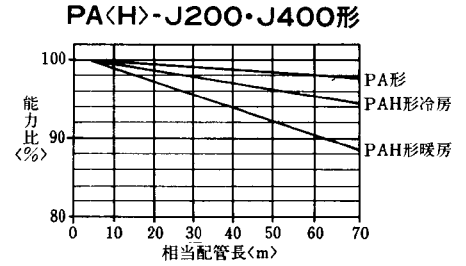
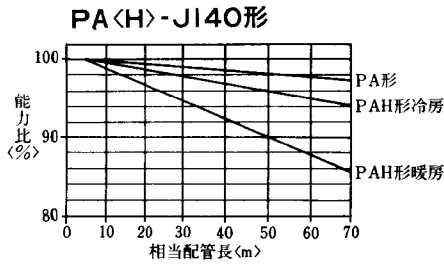
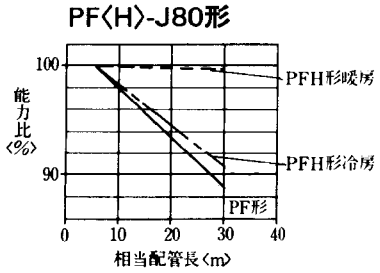
機種別付属内容

	J630形	J800形
空冷式	—	①③各3個
空冷ヒートポンプ式	①③各3個	②④各3個

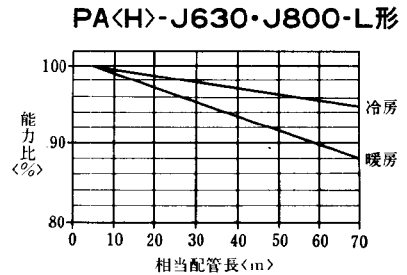
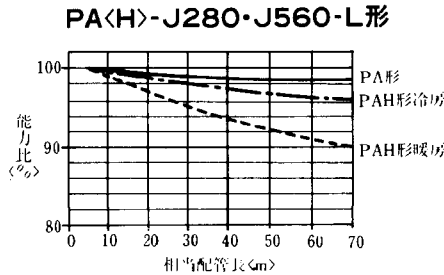
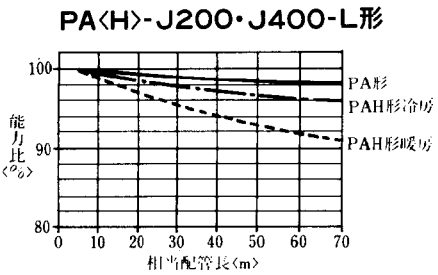
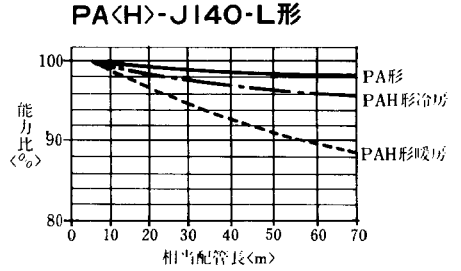
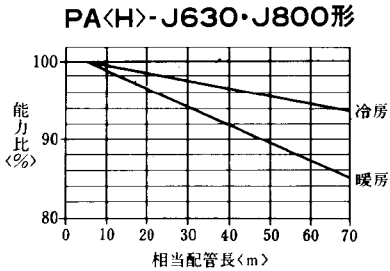
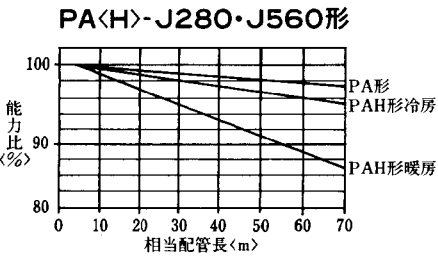
### ③ 冷媒配管延長長さによる能力減少

冷媒配管延長長さによる能力減少

●能力減少係数<標準形>



●能力減少係数<低騒音形>



ただし、相当配管長とは、下記の表からベンド1カ所当りの相当長を求め、ベンド数を掛け、実長に加えたものです。

●相当配管長換算表

形名	継手の種類 <m/1カ所>	銅配管の曲り $\frac{R}{\text{外径}} < 3$	市販のエルボ $\frac{R}{\text{外径}} = 1 \sim 1.5$	市販配管銅管サイズ<mm>	
				液側管 <外形×肉厚>	ガス側管 <外形×肉厚>
空冷ヒートポンプ式	PFH-J80A <sub>2</sub>	0.1<16>	0.3<15.88>	9.52×0.8	15.88×1
	PAH-J140PG・J140DG-H	0.15<19.05>	0.35<19.05>	12.7×0.8	19.05×1
	PAH-J200PG・J200DG-H	0.2<22.2>	0.42<22.22>	15.88×1	22.22×1.2
	PAH-J400DG				
	PAH-J280PG・J280DG-H	0.25<25.4>	0.5<28.58>	15.88×1	25.4×1.2
	PAH-J560DG				
	PAH-J630DG	0.2<22.2>	0.2<22.22>	15.88×1.02	22.22×1.14
空冷式	PAH-J800DG	0.25<25.4>	0.25<25.4>	15.88×1.02	25.4×1.2
	PF-J80A <sub>2</sub>	0.1<16>	0.3<15.88>	9.52×0.76	15.88×1
	PA-J140PG・J140DG-H	0.1<15.88>	0.3<15.88>	12.7×0.8	15.88×1
	PA-J200PG・J200DG-H	0.15<19.05>	0.35<19.05>	15.88×1	19.05×1
	PA-J400DG				
	PA-J280PG・J280DG-H	0.2<22.2>	0.42<22.22>	15.88×1	22.22×1.2
	PA-J560DG				
空冷式	PA-J630DG	0.15<19.05>	0.15<19.05>	15.88×1.02	19.05×1.07
	PA-J800DG	0.2<22.2>	0.42<22.22>	15.88×1.02	22.22×1.14



## ④ 水配管工事

### ●配管設計の基本

#### 1. 配管経路とスペース

建物の計画と同時に、機械室から端末ユニットまでの配管経路及びスペースを、機能、保守及び経済性の面から検討します。

#### 2. 配管の空気抜装置

配管内に停滞する空気及び運転中に分離又は侵入した空気は、管材の腐蝕をはやめ、水の流れを阻害し、ときには振動を誘発し、ポンプの運転が困難となるなどの問題を発生させます。配管中に空気のたまる箇所を作らぬように設計します。

#### 3. 寒冷地における凍結防止

凍結のおそれのある地域での配管、機器類には必ず水抜き装置を設けてください。

#### 4. パッケージエアコンとの調和

水冷式エアコンを運転するためには必要な冷却水量を流さなければなりません。冷却水配管の方法を誤ると運転や保守サービスに支障をきたし、水回路の腐食などによりエアコンの寿命を短くする危険もあるので十分注意してください。

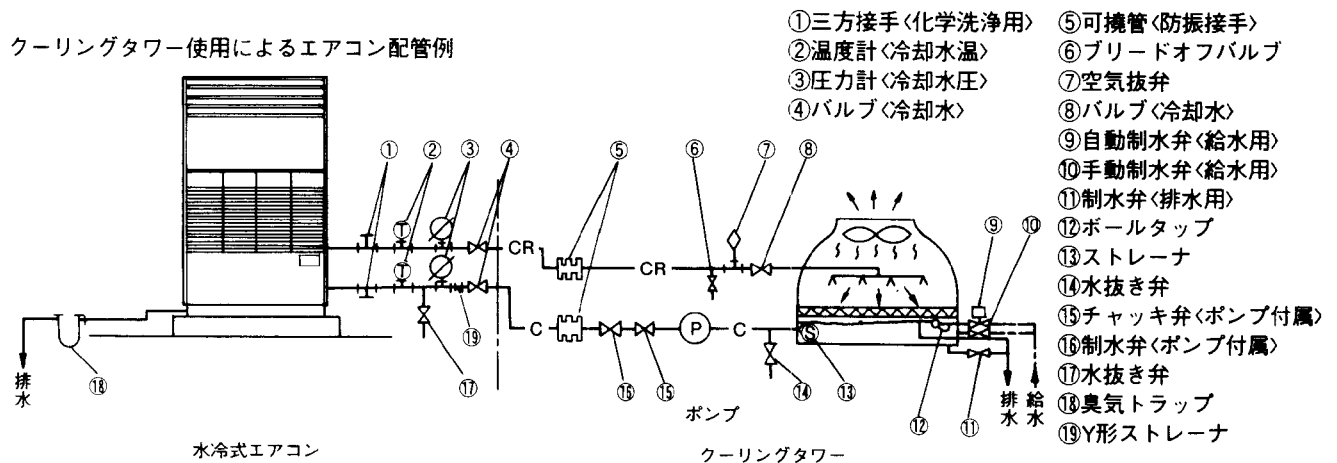
### ●冷却水配管基本形

#### ●クーリングタワーを使用する場合

#### ●井水を用いる場合

次の図に示した機器は必要に応じて取捨選択してください。

クーリングタワー使用によるエアコン配管例



### ●注意事項

#### 1. 水温と水量

水温の高低により所要水量に大幅な差が出ます。凝縮器特性線図より適な凝縮温度が得られる水量を確保してください。

#### 2. 水圧損失

上図の③冷却水圧力計の出入圧力差によりエアコン内の水頭損失が測定できます。

出入口の圧力差(kPa)÷エアコンの水圧損失(kPa)凝縮器特性線図から水圧損失がわかれば水量が推定できます。

過大な水量は水回路の腐食を起しやすいので十分注意してください。

#### 3. 水質管理

冷却水が腐食性の水質になりやすい地域では水質管理が必要です。

下記に該当する場合は必ず水質管理をしてください。

- ・大気汚染のひどい場所<工場地帯・交差点付近等>
- ・海岸付近
- ・付近に排気口、煙突などがある場合

井水を使用する場合は必ず水質検査を受けてください。

#### 4. 水質基準

冷却水の水質基準については日本冷凍空調工業会<JRA>にて右表の如く決められています。

冷却水の水質基準値<JRA規格>

項目	基準値	傾向		
		腐食	スケール生成	
基準項目	pH(25℃)	6.5~8.0	○	○
	導電率[25℃]<μS/cm>	800以下	○	○
	塩化物イオンCl <sup>-</sup> <mgCl <sup>-</sup> /l>	200以下	○	○
	硫酸イオンSO <sub>4</sub> <sup>2-</sup> <mgSO <sub>4</sub> <sup>2-</sup> /l>	200以下	○	○
	酸消費量(pH4.8)<mg CaCon/l>	100以下	○	○
	全硬度<mg CaCO <sub>3</sub> /l>	200以下	○	○
参考項目	鉄Fe<mg Fe/l>	1.0以下	○	○
	硫化物イオンS <sup>2-</sup> <mg S <sup>2-</sup> /l>	検出しないこと	○	○
	アンモニウムイオンNH <sub>4</sub> <sup>+</sup> <mg NH <sub>4</sub> <sup>+</sup> /l>	1.0以下	○	○
	イオン状シリカSiO <sub>2</sub> <mg SiO <sub>2</sub> /l>	50以下	○	○

注1. 冷却水とは一過式、循環式とも凝縮器を通過する水をいいます。  
注2. 合成樹脂配管の場合基準値と区別してください。

## ⑤ その他の配管工事

### 配管接続方向とサイズ

#### ● 空冷ヒートポンプ式〈PFH・PAH-PG形〉

項目	形式		直 吹 き タ イ プ				
	形名		PFH-J80A <sub>2</sub>	PAH-J140PG	PAH-J200PG	PAH-J280PG	
水配管	ドレン	B	左右1〈冷却器〉	左右1〈機械室〉	左右1〈機械室〉	左右1〈機械室〉	
	加湿器	ベーパーパン	" ½おす				
		超音波式加湿器	B		" ½おす	" ½おす	" ½おす
		水スプレー式加湿器			" ½めす	" ½めす	" ½めす
		蒸気スプレー式加湿器	B		" ½めす	" ½めす	" ½めす
冷媒	液管	φ	右〈左〉9.52※1	右〈左〉12.7※1	右〈左〉15.88※1	右〈左〉15.88※1	
	ガス管	φ	" 15.88※1	" 19.05※1	" 22.2※2	" 25.4※2	
配線	加湿器	φ	左右27	左右27	左右27	左右27	
	別売部品制御回路	φ	" 22	" 27	" 27	" 27	
	主電源	φ	" 22	" 43	" 43	" 43	
	室内・外連絡	φ	" 22	" 27	" 27	" 27	
	アース端子	φ	後5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	
電熱器	φ	—	左右52	左右52	左右52		

※1はフレアナット、※2はフランジを示します。

#### ● 空冷ヒートポンプ式〈PAH-DG形〉

項目	形名	PAH-J140DG-H	PAH-J200DG-H	PAH-J280DG-H	PAH-J400DG	PAH-J560DG	PAH-J400DGP	PAH-J560DGP	
水配管	ドレン〈機械室〉	B	左右1	左右1	左右1	左右1¼	左右1¼	左右1¼	
	加湿器	ベーパーパン							
		超音波式加湿器	B	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	—	—
		水スプレー式加湿器		" ½めす	" ½めす	" ½めす	" ½めす		
		蒸気スプレー式加湿器	B	" ½めす	" ½めす	" ½めす	" ½めす		
冷媒	液管	φ	右〈左〉12.7※1	右〈左〉15.88※1	右〈左〉15.88※1	右〈左〉15.88×2※1	右〈左〉15.88×2※1	右〈左〉15.88×2※1	
	ガス管	φ	" 19.05※1	" 22.2※2	" 25.4※2	" 22.2×2※2	" 25.4×2※2	" 22.2×2※2	" 25.4×2※2
配線	加湿器	φ	左右27	左右27	左右27	左右27	—	—	
	別売部品制御回路	φ	" 27	" 27	" 27	" 37	左右37	左右37	
	主電源	φ	" 43	" 43	" 43	" 52	" 52	" 52	
	室内・外連絡	φ	" 27	" 27	" 27	" 27	" 27	" 27	
	アース端子	φ	右5ねじ	右5ねじ	右5ねじ	右5ねじ	右5ねじ	右5ねじ	右5ねじ
電熱器	φ	左右52	左右52	左右52	左右52	左右52	—	—	

※1はフレアナット、※2はフランジを示します。

#### ● 空冷式〈PF・PA-PG形〉

項目	形式		直 吹 き タ イ プ				
	形名		PF-J80A <sub>2</sub>	PA-J140PG	PA-J200PG	PA-J280PG	
水配管	ドレン	B	左右1〈冷却器〉	左右1〈機械室〉	左右1〈機械室〉	左右1〈機械室〉	
	加熱器	温水出入口	B	左右¼	" 1	" 1	" 1
		蒸気出入口	B	" ¼	" 1	" 1	" 1
	加湿器	ベーパーパン		" ½おす			
		超音波式加湿器	B		" ½おす	" ½おす	" ½おす
水スプレー式加湿器				" ½めす	" ½めす	" ½めす	
冷媒	液管	φ	右〈左〉9.52※1	右〈左〉12.7※1	右〈左〉15.88※1	右〈左〉15.88※1	
	ガス管	φ	" 15.88※1	" 15.88※1	" 19.05※1	" 22.2※2	
配線	加湿器	φ	左右27	左右27	左右27	左右27	
	別売部品制御回路	φ	" 22	" 27	" 27	" 27	
	主電源	φ	" 22	" 43	" 43	" 43	
	室内・外連絡	φ	" 22	" 27	" 27	" 27	
	アース端子	φ	後5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	
電熱器	φ	左右43	左右52	左右52	左右52		

※1はフレアナット、※2はフランジを示します。

●空冷式<PA-DG形>

項目		形名	PA-J140DG-H	PA-J200DG-H	PA-J280DG-H	PA-J400DG	PA-J560DG
水配管	ドレン<機械室>	B	左右1	左右1	左右1	左右1¼	左右1¼
	加熱器	B	" 1	" 1	" 1¼	" 1½	" 1½
	蒸気出入口	B	" 1	" 1	" 1¼	" 1½	" 1½
	加湿器	B	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす
	高圧スプレー式加湿器	B	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす
	超音波式加湿器	B	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす
冷媒配線	液管	φ	右<左>12.7*1	右<左>15.88*1	右<左>15.88*1	右<左>15.88×2*1	右<左>15.88×2*1
	ガス管	φ	" 15.88*1	" 19.05*1	" 22.2*2	" 19.05×2*1	" 22.2×2*2
	加湿器	φ	左右27	左右27	左右27	左右27	左右27
	別売部品制御回路	φ	" 27	" 27	" 27	" 37	" 37
	主電源	φ	" 43	" 43	" 43	" 52	" 52
	室内・外連絡	φ	" 27	" 27	" 27	" 27	" 27
アース端子	φ	右5ねじ	右5ねじ	右5ねじ	右5ねじ	右5ねじ	
電熱器	φ	左右52	左右52	左右52	左右52	左右52	

\*1はフレアナット, \*2はフランジを示します。

●空冷式<PA・PAH-J630・J800DG形>

項目		機種	PA-J630DG	PA-J800DG	PAH-J630DG	PAH-J800DG
水配管	ドレン<冷却器>	B	後1¼	後1¼	後1¼	後1¼
	ドレン<機械室>	B	後1	後1	後1	後1
	加熱器<温水出入口>	B	左右2	左右2	—	—
	加熱器<蒸気出入口>	B	左右2	左右2	—	—
	加湿器	B	左右½	左右½	左右½	左右½
	水スプレー	B	左右½	左右½	左右½	左右½
冷媒配線	液管	φ	右15.88<フレア>	右15.88<フレア>	右15.88<フレア>	右15.88<フレア>
	ガス管	φ	右19.05<フレア>	右22.2<フランジ>	右22.2<フランジ>	右22.2<フランジ>
	ベーパーパン	φ	左右20	左右20	左右20	左右20
	装置電源	φ	左右62	左右62	左右62	左右62
	アース端子	φ	電気品箱内6ねじ	電気品箱内6ねじ	電気品箱内6ねじ	電気品箱内6ねじ
	電熱器	φ	電気品箱内6ねじ	電気品箱内6ねじ	電気品箱内6ねじ	電気品箱内6ねじ

●水冷式 <PW-J63~J630形>

項目		形式	床置形<直吹きタイプ>					床置形<ダクトタイプ>				
		形名	PW-J63A <sub>1</sub>	PW-J100A <sub>2</sub>	PW-J160PG	PW-J250PG	PW-J315PG	PW-J160DG-H	PW-J250DG-H	PW-J315DG-H	PW-J500DG	PW-J630DG
水配管	冷却水出入口	B	左右1	左右1	左右1	左右1¼	左右1¼	左右1	左右1¼	左右1¼	左右1¼	左右2
	ドレン	B	" 1	" 1	—	—	—	—	—	—	—	—
	機械室	B	" ¼	" ¼	左右1	左右1	左右1	*左右1	左右1	左右1	左右1¼	左右1¼
	加熱器	B	" ¼	" ¼	" 1	" 1	" 1	" 1	" 1	" 1¼	" 1½	" 1½
	蒸気出入口	B	" ¼	" ¼	" 1	" 1	" 1	" 1	" 1	" 1¼	" 1½	" 1½
	加湿器	B	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす
	高圧スプレー式	B	—	—	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす
	超音波式	B	—	—	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす
	水スプレー式	B	左右½	左右½	左右½	左右½	左右½	" ½めす	" ½めす	" ½めす	" ½めす	" ½めす
	蒸気スプレー式	B	左右½	左右½	左右½	左右½	左右½	" ½めす	" ½めす	" ½めす	" ½めす	" ½めす
冷媒配線	電熱器	φ	" 43	" 43	" 52	" 52	" 52	" 52	" 52	" 52	" 52	" 52
	加湿器	φ	" 27	" 27	" 27	" 27	" 27	" 27	" 27	" 27	" 27	" 27
	別売部品制御回路	φ	" 22	" 22	" 27	" 27	" 27	" 27	" 27	" 27	" 37	" 37
	主電源	φ	" 22	" 22	" 43	" 43	" 43	" 43	" 43	" 43	" 52	" 52
	アース端子	φ	後5ねじ	後5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ

●水冷式 <PW-J800・J1000形>

項目	形名		床置形<ダクト専用形>	
	形名	形名	PW-J800DG	PW-J1000DG
水配管	冷却水出入口	B	左右2½	左右2½
	ドレン冷却器	B	後1¼	後1¼
	機械室	B	後1	後1
	加温温水出入口	B	左右2	左右2
	加温蒸気出入口	B	左右2	左右2
	加湿器			
配線	水スプレー式	B	左右½	左右½
	蒸気スプレー式	B	左右1	左右1
	ペーパーパン式	B	左右½(おす)	左右½(おす)
	ペーパーパン	φ	左右20	左右20
装置電源	φ	左右62	左右62	
アース端子	φ	電気品箱内6ねじ	電気品箱内6ねじ	

注1. 詳細は外形図をごらんください。

●水冷ヒートポンプ式<PWH形>

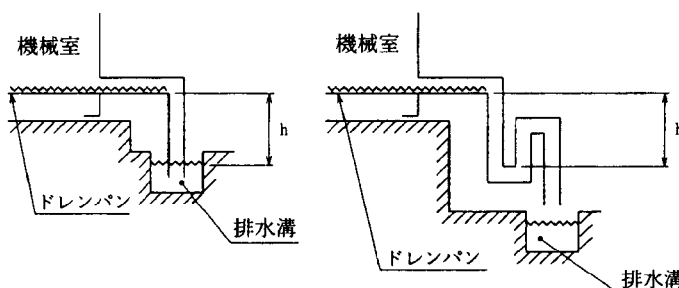
項目	形式	形式名	床置形 <直吹きタイプ>				床置形 <ダクトタイプ>				
			PWH-J100A,	PWH-J160PG	PWH-J250PG	PWH-J315PG	PWH-J160DG-H	PWH-J250DG-H	PWH-J315DG-H	PWH-J500DG	PWH-J630DG
水配管	冷却水出入口	B	左右1	左右1	左右1¼	左右1¼	左右1	左右1¼	左右1¼	左右1¼	左右2
	ドレン冷却器	B	" 1	—	—	—	—	—	—	—	—
	機械室	B	" ¾	左右1	左右1	左右1	左右¾	左右¾	左右1	左右1¼	左右1¼
	加温温水	B	—	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす
	加温蒸気	B	—	" ½	" ½	" ½	" ½	" ½	" ½	" ½	" ½
	加湿器										
配線	ペーパーパン	φ	左右½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす	" ½おす
	電熱器	φ	" 43	" 52	" 52	" 52	" 52	" 52	" 52	" 52	" 52
	ペーパーパン	φ	" 27	" 27	" 27	" 27	" 27	" 27	" 27	" 27	" 27
	別売部品制御回路	φ	" 22	" 27	" 27	" 27	" 27	" 27	" 27	" 27	" 37
主電源	φ	" 22	" 43	" 43	" 43	" 43	" 43	" 43	" 52	" 52	
アース端子		後5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	

●水冷ヒートポンプ式<PWH-J1000形>

項目	形名		床置形<ダクト専用形>
	形名	形名	PWH-J1000DG
水配管	冷却水出入口	B	左右2½
	ドレン冷却器	B	後1¼
	機械室	B	後1
	加温温水出入口	B	左右2
	加温蒸気出入口	B	左右2
	加湿器		
配線	水スプレー式	B	左右½
	蒸気スプレー式	B	左右1
	ペーパーパン式	B	左右½(おす)
	ペーパーパン	φ	左右20
装置電源	φ	左右62	
アース端子	φ	電気品箱内6ねじ	

ドレン配管

- 室内ユニットのドレンは、十分落差を取るように配管してください。
- 吸込ダクトを取付けた場合、ドレン排水口より臭気等が入りこまないように図11のようにドレントラップ等の処理をしてください。  
〔寸法はユニット内の負圧(機内抵抗+吸込ダクト抵抗)により決定してください。〕
- ドレン配管は必ず防露工事(断熱工事)を施してください。



# 3.ダクト設備

## ① 機外静風圧許容値

機外静風圧<標準風量>

形名	吸込・吹出形式		電動機容量	機外静風圧<Pa>							
				100	200	300	400	500	600	700	800
PA(H)-J140DG-H PW(H)-J160DG-H	前吸込グリル 後吸込ダクト <PAC-CP01DF>	上吹出ダクト	送風機性能線図 により、選定願 います。 ※93ページ(代表 PAH形)から掲 載してあります。	50Hz 60Hz 50/60Hz							
PA(H)-J200DG-H PW(H)-J250DG-H	前吸込グリル 後吸込ダクト <PAC-CP02DF>			上吹出ダクト	50Hz 60Hz 50/60Hz						
PA(H)-J280DG-H PW(H)-J315DG-H	前吸込グリル 後吸込ダクト <PAC-CP03DF>	上吹出ダクト			50Hz 60Hz 50/60Hz						
PA(H)-J400DG-H PW(H)-J500DG	前吸込グリル 後吸込ダクト <PAC-CP04DF>			上吹出ダクト	50/60Hz 50/60Hz						
PA(H)-J560DG PW(H)-J630DG	前吸込グリル 後吸込ダクト <PAC-CP05DF>	上吹出ダクト			50/60Hz 50/60Hz						
PA(H)-J630DG PW(H)-J800DG	後吸込ダクト			上吹出ダクト	50/60Hz						
PA(H)-J800DG PW(H)-J1000DG	後吸込ダクト	上吹出ダクト			50/60Hz						

## A プーリ選定

43ページ (代表PAH形) からの静風圧部品表を参照願います。

また、現地にてプーリ製作の場合、同じようにプーリ選定後 43ページ (代表PAH形) のボス部形状にしたがって製作ください。

## B 吹出ダクトフランジ寸法

69ページ (代表PAH形) からの外形寸法図を参照願います。

## ② 吹出口におけるダクト内騒音〈標準風量・標準機外静圧〉

パッケージエアコンの吹出ダクト接続部における近似騒音値を示します。

これはダクト内にてどの程度の騒音が伝播されるか、消音ダクトの設計をどの程度行えば良いか等の計算用データとして利用するためのものです。

PWL 50/60Hz 単位 dB (A)

形名	オクターブバンド中心周波数	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz
PA(H)-J140DG-H PW(H)-J160DG-H	グリルタイプ ダクトタイプ	71.6/75.2	68.7/72.5	65.4/69.4	63.2/67.4	58.6/63.4	53.3/58.9
PA(H)-J200DG-H PW(H)-J250DG-H	グリルタイプ ダクトタイプ	76.5/79.6	73.8/77.1	70.6/74.1	68.8/72.6	64.5/68.6	59.8/64.6
PA(H)-J280DG-H PW(H)-J315DG-H	グリルタイプ ダクトタイプ	78.7/81.6	76.1/79.1	73.0/76.2	71.3/74.8	67.1/70.9	62.7/67.2
PA(H)-J400DG PW(H)-J500DG	グリルタイプ ダクトタイプ	79.0/81.6	76.3/79.0	73.1/76.0	71.2/74.4	66.8/70.3	62.0/66.1
PA(H)-J560DG PW(H)-J630DG	グリルタイプ ダクトタイプ	81.7/84.3	79.1/81.9	76.0/78.9	74.3/77.5	70.1/73.6	65.6/69.8
PA(H)-J630DG PW(H)-J800DG		82.7/86.3	80.1/83.9	77.0/81.0	75.4/79.7	71.2/75.9	66.8/72.4
PA(H)-J800DG PW(H)-J1000DG		85.9/89.6	83.5/87.4	80.5/84.6	79.1/83.6	75.2/80.1	71.4/77.1

### PWL算出条件

形名	風量 (m <sup>3</sup> /min)	機外静圧 50Hz/60Hz (Pa)	
		50Hz	60Hz
PA(H)-J140DG-H PW(H)-J160DG-H	45	65	150
		35	115
PA(H)-J200DG-H PW(H)-J250DG-H	70	110	215
		40	145
PA(H)-J280DG-H PW(H)-J315DG-H	90	100	210
		40	150
PA(H)-J400DG PW(H)-J500DG	140	100	180
PA(H)-J560DG PW(H)-J630DG	180	80	180
PA(H)-J630DG PW(H)-J800DG	210	100	250
PA(H)-J800DG PW(H)-J1000DG	260	100	310

# 4. 据付設備

## ① 据付工事

### (a) 据付上の注意

#### (イ) 室内ユニット

- 設置場所は本体質量に見合う強固な床面等を選定してください。
- 冷媒配管・水配管等の据付工事、アフターサービスが出来るスペースを確保してください。
- 良好な気流分布になるような場所を選定してください。
- 吸込口付近はエアフィルタを取出すスペースを確保してください。
- 前面吸込形の場合配管スペース、サービススペースを考慮し、特に前面はサービススペースとして約100cm程度を必要としますから本体の前に遮へい物のない位置に据付けてください。
- 部屋の種類により騒音値に注意してください。
- 高周波を発生する機械がある所への据付は避けてください。
- 大形パッケージでは一度据付けると、その位置を簡単には変更できないのが普通です。据付後の運転・取扱に便利のように見積設計時点で十分に検討を加えておく必要があります。特にサービススペースについては機械室の大きさを決定する際、ユニットの外形寸法に加えて考慮し、後々のサービスに不便のないようにしてください。

#### (ロ) 室外ユニット

- 室内ユニットの近くで高低差の少ない場所に設置してください。
- 隣家に対する騒音を配慮して場所を選定してください。
- 本体重量に見合う強固な場所を選定してください。
- 据付工事・アフターサービスが出来るスペースを確保してください。
- 吸込・吹出空気流路を確保してください。
- ヒートポンプ機種は暖房運転時にユニットよりドレンが流れ出ますのでご注意ください。

### (b) 据付スペース

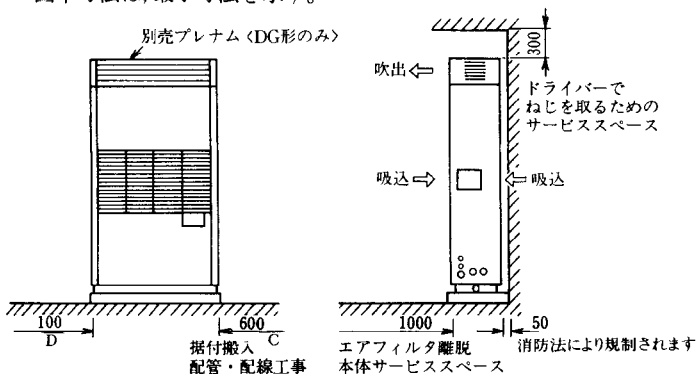
据付スペースは据付上の注意を考慮して下記スペースを確保してください。

ショートサイクルを起こさないよう可能な限り障害物を取り除いてください。

#### (イ) 室内ユニット

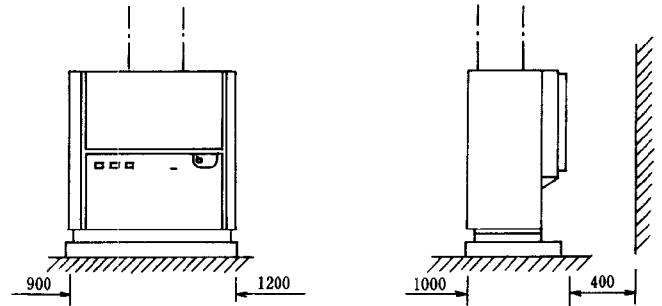
##### ● PF<H>-J80, PA<H>-JI40~J560形

図中寸法は、最小寸法を示す。



注1. 上図は右配管の場合を示します。  
注2. 左配管の場合はC, Dを逆にして下さい。

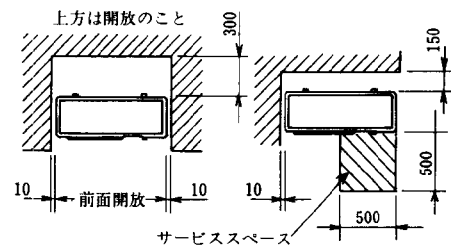
##### ● PA<H>-J630・J800形…図中寸法は、最小寸法を示す。



#### (ロ) 室外ユニット

室外ユニットの設置は、強固に設置してください。保守、サービスができるように、また風路に障害物がないように、下図に示したスペースを周囲に取ってください。風通しが良い場所を選定してください。

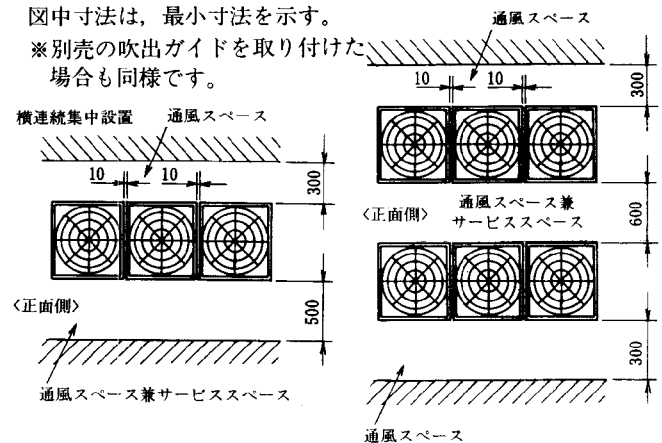
##### ● PV<H>-JI40D形の場合…図中寸法は、最小寸法を示す。



##### ● PV<H>-J200G・J280G JI40LG・J200LG・J280LG形の場合

図中寸法は、最小寸法を示す。

※別売の吹出ガイドを取り付けた場合も同様です。



据付け場所<このような場所では使用しないでください>

- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所。
- 海浜地区等塩分の多い所…耐塩害、耐重塩害<BS, BSG>仕様を使用してください。
- 温泉地帯。
- 硫化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性粉じんなどが充満している所。
- 高周波加工機<高周波ウエルダー等>の近く。
- その他、特殊なふんいきでは使用しないでください。

(c)据付台

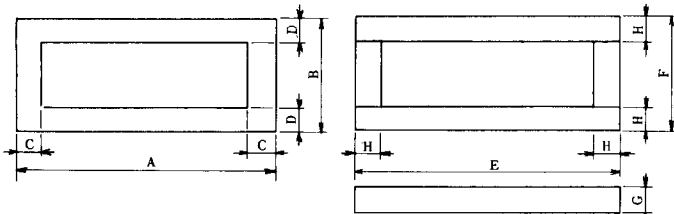
(イ)室内ユニット

室内ユニットを据付ける場合、機械室ドレン配管の施工を容易にし、防振効果をあげるため床面とエアコンの間に据付台を設ける場合があります。

エアコンと据付台の間に防振ゴムパット等を入れると防振に対し一層効果的です。

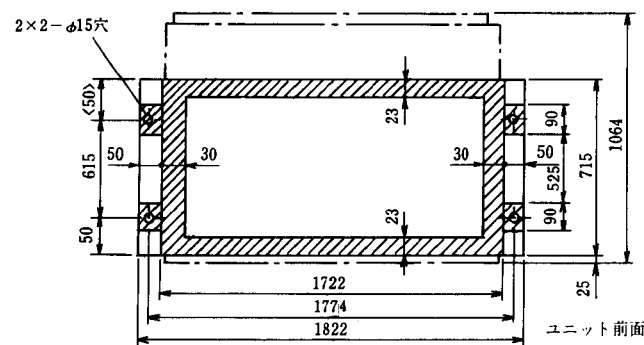
製品底フレーム寸法図

据付台寸法図<別売部品>  
PAC-CQ20MD~CQ25MD

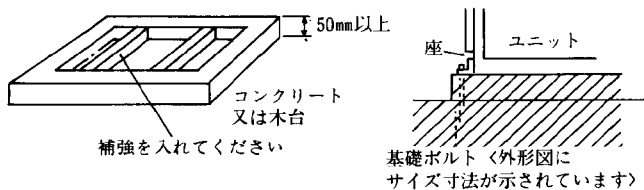


形名	項目	製品底フレーム寸法				据付台寸法			
		A	B	C	D	E	F	G	H
PAH-J140PG PA-J140PG		742	456	25	25	750	460	85	40
PAH-J140DG-H PA-J140DG-H PAH-J200PG PA-J200PG		962	456	25	25	970	460	85	40
PAH-J200DG-H PA-J200DG-H PAH-J280PG PA-J280PG		1,182	456	25	25	1,190	460	85	40
PAH-J280DG-H PA-J280DG-H		1,402	456	25	25	1,410	460	85	40
PAH-J400DG PA-J400DG		1,621	605	28	25	1,630	610	98	40
PAH-J560DG PA-J560DG		1,841	605	28	25	1,850	610	98	40
PFH-J80A2<参考> PF-J80A2		696	364	25	25	800	470	90	40

●PA<H>-J630・J800DG形



斜線部分はユニット台枠下面が基礎に接触する部分を示します。



(ロ)室外ユニット

基礎を施工する場合は、次の事項を検討してください。

(I)基礎は、室外ユニットの重量に十分耐える強度にしてください。

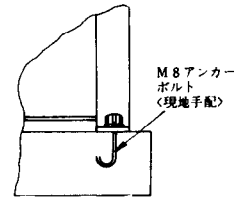
(II)地上設置の場合は、地盤沈下、地震による浮動、地盤との共振がないかを事前に確認してください。

(III)屋上、ベランダ設置の場合は、地震力が大きくなるため、床面との剪断が起らないよう対策を行うと共に、床面強度は、室外ユニットと、基礎台の重量に十分耐えるようにしてください。また、床面が室外ユニットの加震力により振動し、騒音源となる場合がありますので防振防震基礎を検討してください。

(IV)床面は、必ず防水を施すようにしてください。

(V)コンクリート基礎の場合は、上面を必ずモルタルで仕上げてください。

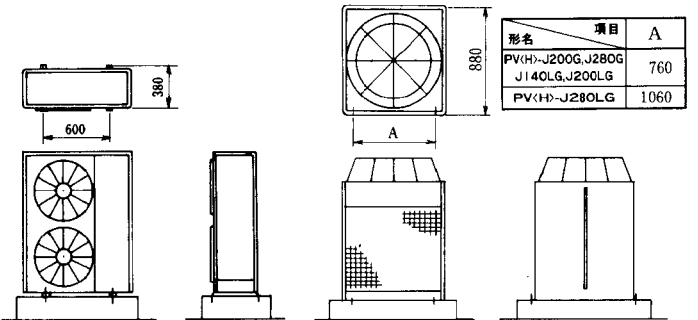
基礎寸法図<参考図>



基礎詳細図

(VI)基礎面は、床面より高くして、水はけを良くすると共に周囲に排水溝を設けてドレンを排水出来るようにしてください。

PV<H>-J140D形 PV<H>-J200G, J280G, J140LG  
の場合 J200LG, J280LG形の場合

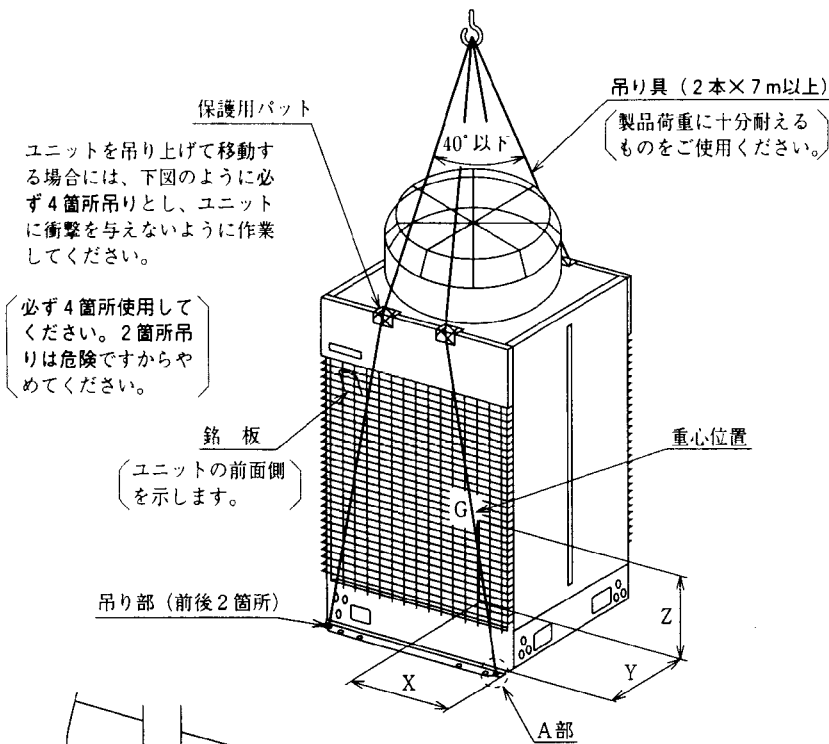


●上図は基礎形状の参考図です。実際の基礎施工に際しては床面強度、ドレン水処理<暖房運転時にはドレン水が機外に流出します>配管、配線の経路に十分留意してください。

●室外ユニットの配管、配線用穴の詳細寸法は各室外ユニットの外形図を参照にしてください

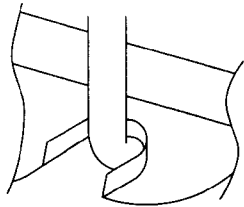


# ●吊り上げて搬入する場合



**警告**  
 ロープは均等に掛けてゆっくり吊り上げロープのはずれや、ユニットの極端な傾きがないようにしてください。  
 本ユニットはロープがはずれるとユニットが落下する恐れがあります。

形名	重心位置 (cm)			製品重量 < kg >
	X	Y	Z	
PV(H)-J200G (BS,BSG)	49	42	71	90
PV(H)-J280G (BS,BSG)				100
PV(H)-J140LG (BS,BSG)	49	42	71	90
PV(H)-J200LG (BS,BSG)				100
PV(H)-J280LG (BS,BSG)	64	42	71	120
PVT-J190G (BS,BSG)	49	41	71	90
PVT-J250G (BS,BSG)				100
PVD-J132G (BS,BSG)	49	41	71	90
PVD-J200G (BS,BSG)				100
PVD-J265G (BS,BSG)				100

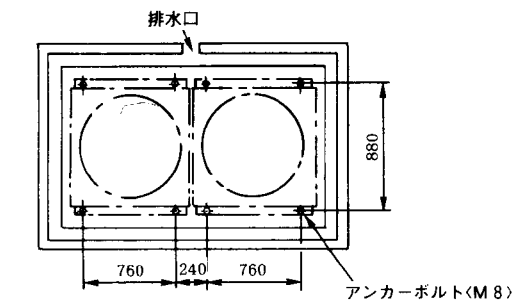


A部詳細

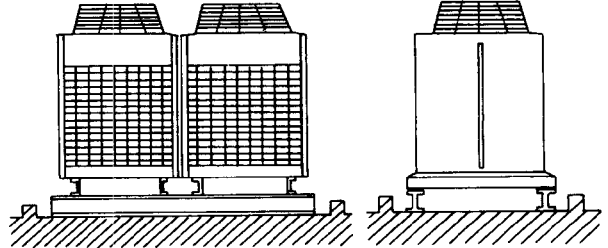
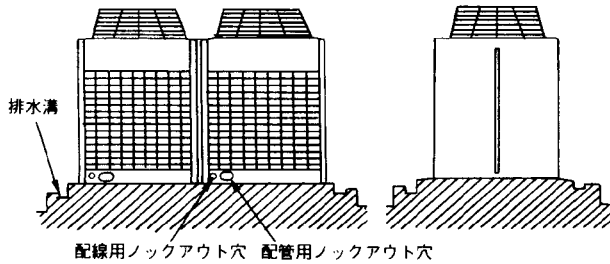
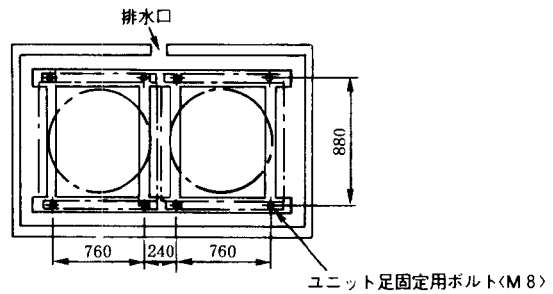
吊り上げ時、ユニットがスリングから横ずれしない様、適宜固定をしてください。  
 外装パネルにスリングとの擦り傷等が付かない様、適宜保護用のバットを使用してください。

## 基礎寸法図 <参考例>

前方向 配管・配線取り出し



下方向 配管・配線取り出し



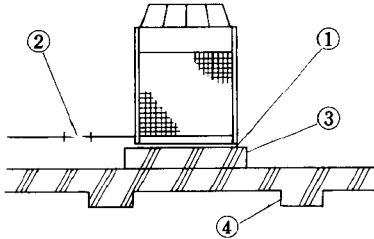
- 本図は基礎形状の参考図です。実際の基礎施工に際しましては床面強度、ドレン水処理<暖房運転時にはドレン水が機外に流出します>配管、配線の経路に十分留意してください。
- ドレン水処理につきましては別売のドレンパンを利用する方法があります、詳しくは別売部品の項目をご覧ください。

- ユニットの配管、配線用穴の詳細寸法は各々のユニットの外形図を参照してください。
- ユニットの設置は、下面の足をボルトにて固定してください。

**(Ⅶ)防振対策**

建物の軽量化にともない、弱い建屋の屋上などに室外ユニットを多数量付けた場合、室外ユニットから発生する非常に小さい振動でも建物に共振して、トラブルが発生する場合がありますので注意を要します。

- ①室外ユニットの振動が基礎や建屋に伝わらないように防振装置を用いてください。〈防振ゴム、パット、スプリング〉
- ②冷媒配管を伝わって振動〈騒音〉が伝搬しないようフレキシブル接手を用いてください。
- ③基礎は十分な重量となるようにして、防振装置を通過する加振力に基礎が振れないようにします。
- ④建屋等は室外ユニット及び基礎の重量に十分な強度をもたせてください。



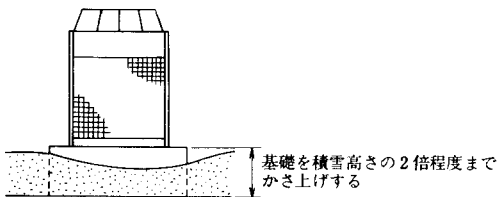
**(d)室外ユニットの防風、防雪設計**

寒冷地域や積雪の予想される地域におきましては、冬季にユニットを正常に運転するために、十分な防風、防雪対策が必要です。又その他の地域におきましても季節風や降雪の影響による異常運転を防止するために、ユニットの設置に際して十分な配慮をお願いいたします。

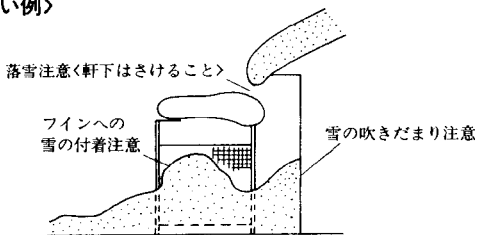
**(イ)基礎および据付場所の選定**

- (I)豪雪地帯では、積雪によりユニットがうずもれたり、吸込口をふさぐことがあるのでその地方の積雪量に応じた高さの基礎としてください。
- (II)また、雪の吹きだまり個所や屋根の軒下部には、ユニットを据付けしないでください。

**<良い例>**



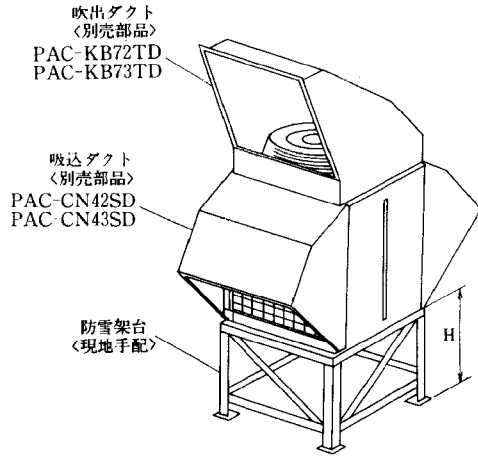
**<悪い例>**



**(Ⅷ)防風、防雪対策**

寒冷地域、積雪地域での防風、防雪には、別売の防雪フードを利用してください。

- (I)防雪架台の高さHは予想される積雪量の2倍程度としてください。

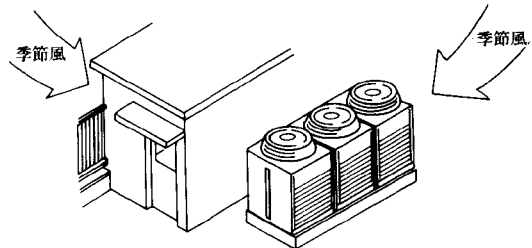


- (II)架台はアングル等で組立て、風雪の素通りする構造とし架台の幅はユニットの寸法より大きくならないようにしてください。〈大きくするとその上に積雪します。〉

- (III)ユニット設置時季節風が吹出口、吸込口の正面から当たらないように配慮してください。

**(ハ)季節風対策**

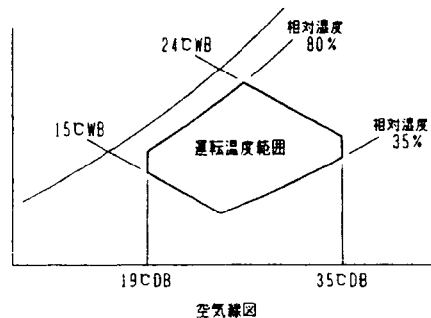
下記例を参考にして据付場所の実情に応じた適当な措置を施してください。



**(e)ご注意(温度範囲)**

汎用パッケージエアコン [PA(H)-J140~J800]  
冷房運転室内温度範囲 [PW(H)-J160~J1000]

冷房運転時、下図の空気線図に示す温度・湿度範囲内で必ずご使用ください、範囲外でご使用になりますと故障の原因となることがあります。



### 3.5.5 関連資料

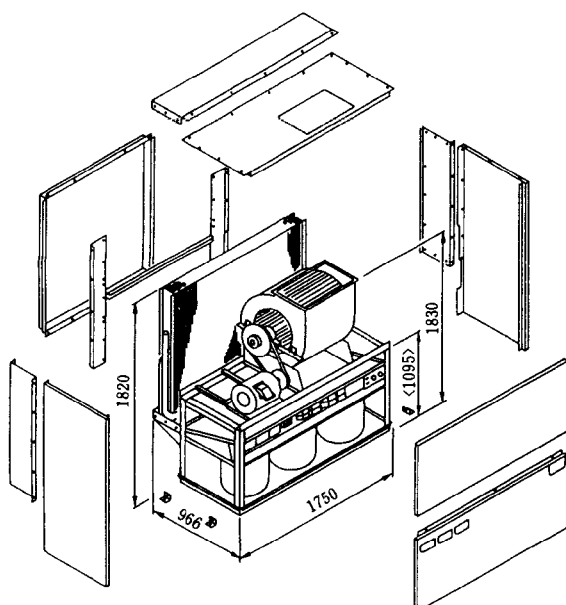
#### (1)ファン用ベアリング一覧表

対象機種	PA(H)-J140・J200・J280DG-H PW(H)-J160・J250・J315DG-H	PA(H)-J400DG PW(H)-J500DG
仕様	ユニット用玉軸受<SBB204PIS5光洋精工>内径:φ20	ユニット用玉軸受<SBB205S5光洋精工>内径:φ25
資材コード	B58D071H02	B58D071H03
形状・寸法		
対象機種	PA(H)-J560DG PW(H)-J630DG	PA(H)-J630・J800DG PW-J800DG PW(H)-J1000DG
仕様	ユニット用玉軸受<SBB206PIS5光洋精工>内径:φ30	ボールベアリングピロー形ユニット<UCP209日本精工>内径:φ45
資材コード	B58D071H04	W494665H02
形状・寸法		

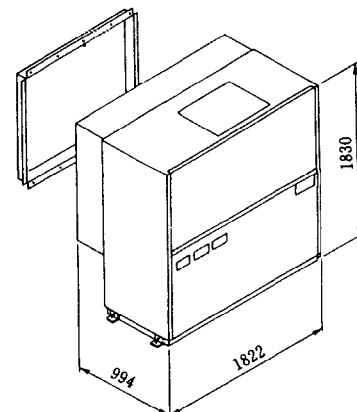
#### (2)室内ユニットの分割搬入

<PA(H)-J630・J800, PW-J800・J1000, PWH-J1000形の場合>

室内ユニットを搬入する場合、搬入口が狭く搬入が困難な場合ユニットの一部を取外すことによって搬入することができます。図の寸法はユニットの一部を取外した場合の寸法を示します。これ以上は分割することができません。

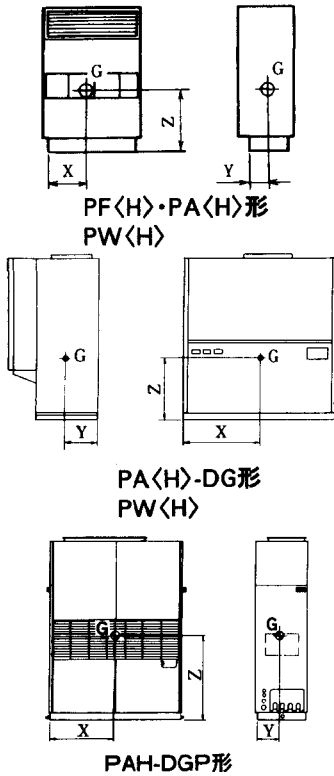


後吸入口のみ取外した場合



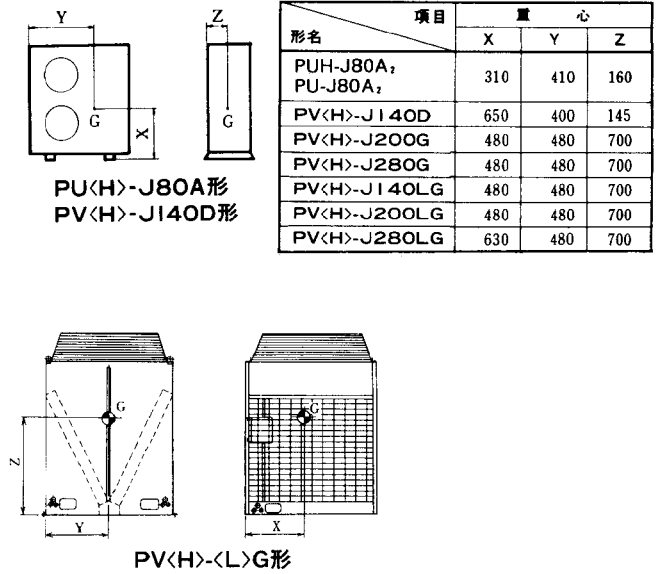
## ② 重心位置

### A) 室内ユニット



形名	項目		
	X	Y	Z
PFH-J80A, PF-J80A,	373	172	872
PAH-J140PG PA-J140PG	345	205	780
PAH-J200PG PA-J200PG	435	210	790
PAH-J280PG PA-J280PG	520	210	810
PA-J140DG-H	430	203	740
PA-J200DG-H	500	191	770
PA-J280DG-H	570	191	855
PA-J400DG	810	270	845
PA-J560DG	915	225	850
PAH-J140DG-H	430	203	740
PAH-J200DG-H	500	191	770
PAH-J280DG-H	570	191	855
PAH-J400DG	810	270	845
PAH-J560DG	915	225	850
PA(H)-J630DG	870	410	790
PA(H)-J800DG	870	390	750
PAH-J400GP	808	282	1016
PAH-J560GP	912	273	1015
水			
PW-J63A,	338	175	650
PW-J100A,	363	172	605
PW-J160PG	350	210	760
PW-J250PG	445	215	775
PW-J315PG	540	225	740
冷			
PW-J160DG-H	430	215	700
PW-J250DG-H	530	215	705
PW-J315DG-H	635	215	710
PW-J500DG	810	290	790
式			
PW-J630DG	915	270	800
PW-J800DG	870	420	740
PW-J1000DG	870	410	710
水			
PWH-J100A,	298	148	605
PWH-J160PG	350	220	735
PWH-J250PG	440	230	720
PWH-J315PG	535	220	770
冷			
PWH-J160DG-H	440	220	700
PWH-J250DG-H	510	205	730
PWH-J315DG-H	585	210	800
PWH-J500DG	810	290	800
ポン			
プ			
式			
PWH-J630DG	915	250	790
PWH-J1000DG	870	430	690

### B) 室外ユニット



形名	項目		
	X	Y	Z
PUH-J80A, PU-J80A,	310	410	160
PV(H)-J140D	650	400	145
PV(H)-J200G	480	480	700
PV(H)-J280G	480	480	700
PV(H)-J140LG	480	480	700
PV(H)-J200LG	480	480	700
PV(H)-J280LG	630	480	700

### ③ 耐震強度計算

耐震強度検討書の記載項目データは下表のとおりとなります。298ページからの「耐震強度検討書」内の空欄部分に下表から該当機種を選定し、必要項目を記載してご使用ください。

〈空冷式〉

耐震強度検討書記載項目データ (直吹・ダクト兼用形 空冷ヒートポンプ室内ユニット グリルタイプ)

①	形 名	PAH-J140DG-H	PAH-J200DG-H	PAH-J280DG-H	PAH-J400DG	PAH-J560DG	
②	機器質量 (kg)	190	248	305	460	565	
③	アンカーボルト サイズ (形)	M8-J	M8-J	M8-J	M12-J	M12-おねじ	
④	軸断面積 A (cm <sup>2</sup> )	0.50	0.50	0.50	1.13	1.13	
⑤	機器重心までの高さ Hg (cm)	74.0	77.0	85.5	84.5	85.0	
⑥	ボルトスパン L (cm)	30.0	30.5	30.0	50.0	50.0	
⑦	機器重心までの距離 Lg (cm)	12.7	11.5	11.5	22.0	17.5	
⑧	検 討 計 算	水平地震力 Fh (kg)	190	248	305	460	565
⑨		鉛直地震力 Fv (kg)	95	124	152.5	230	282.5
⑩		引抜力 Rb (kg)	214	295	405	338	430
⑪		せん断力 Q (kg)	48	62	76	115	141
⑫		引張応力度 $\sigma$ (kg/cm <sup>2</sup> )	428	589	810	299	381
⑬		せん断応力度 $\tau$ (kg/cm <sup>2</sup> )	95	124	152	102	125
⑭		同時応力度 fts (kg/cm <sup>2</sup> )	2368	2322	2277	2357	2320
⑮		※引張応力度 $\sigma$ (kg/cm <sup>2</sup> )	428	589	810	299	381
⑯		※同時応力度 fts (kg/cm <sup>2</sup> )	2368	2322	2277	2357	2320
⑰		コンクリート厚さ (mm)	120	120	150	150	120
⑱	埋込長さ (mm)	72	72	102	98	60	
⑲	許容引抜荷重 Ta (kg)	320	320	460	460	670	
⑳	引抜荷重 Rb (kg)	214	295	405	338	454	
㉑	重 心 位 置	X (mm)	740	770	855	845	850
㉒		Y (mm)	127	115	115	220	175
㉓		Z (mm)	300	300	300	500	500
使用耐震強度 検討書ページ数							

耐震強度計算所記載項目データ (直吹・ダクト兼用形 空冷専室内ユニット グリルタイプ)

①	形 名	PA-J140DG-H	PA-J200DG-H	PA-J280DG-H	PA-J400DG	PA-J560DG	
②	機器質量 (kg)	180	238	300	445	555	
③	アンカーボルト サイズ (形)	M8-J	M8-J	M8-J	M12-J	M12-おねじ	
④	軸断面積 A (cm <sup>2</sup> )	0.50	0.50	0.50	1.13	1.13	
⑤	機器重心までの高さ Hg (cm)	74.0	77.0	85.5	84.5	85.0	
⑥	ボルトスパン L (cm)	30.0	30.5	30.0	50.0	50.0	
⑦	機器重心までの距離 Lg (cm)	12.7	11.5	11.5	22.0	17.5	
⑧	検 討 計 算	水平地震力 Fh (kg)	180	238	300	445	555
⑨		鉛直地震力 Fv (kg)	90	119	150	222.5	277.5
⑩		引抜力 Rb (kg)	203	283	399	327	423
⑪		せん断力 Q (kg)	45	56	75	111	139
⑫		引張応力度 $\sigma$ (kg/cm <sup>2</sup> )	406	565	798	289	375
⑬		せん断応力度 $\tau$ (kg/cm <sup>2</sup> )	90	119	150	98	123
⑭		同時応力度 fts (kg/cm <sup>2</sup> )	2376	2330	2280	2362	2324
⑮		※引張応力度 $\sigma$ (kg/cm <sup>2</sup> )	406	565	798	289	375
⑯		※同時応力度 fts (kg/cm <sup>2</sup> )	2376	2330	2280	2362	2324
⑰		コンクリート厚さ (mm)	120	120	150	150	120
⑱	埋込長さ (mm)	72	72	102	98	60	
⑲	許容引抜荷重 Ta (kg)	320	320	460	460	670	
⑳	引抜荷重 Rb (kg)	203	283	399	327	423	
㉑	重 心 位 置	X (mm)	740	770	855	845	850
㉒		Y (mm)	127	115	115	220	175
㉓		Z (mm)	300	300	300	500	500
使用耐震強度 検討書ページ数							

耐震強度検討書記載項目データ (空冷ヒートポンプ・冷専室内ユニット 直吹専用形)

①	形 名	PAH-J140FG	PAH-J200PG	PAH-J280PG	PA-J140FG	PA-J200PG	PA-J280PG
②	機器質量 (kg)	160	190	230	155	180	220
③	アンカーボルト サイズ (形)	M8-J	M8-J	M8-J	M8-J	M8-J	M8-J
④	軸断面積 A (cm <sup>2</sup> )	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
⑤	機器重心までの高さ Hg (cm)	78.0	79.0	81.0	78.0	79.0	81.0
⑥	ボルトスパン L (cm)	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0
⑦	機器重心までの距離 Lg (cm)	12.7	13.2	13.2	12.7	13.2	13.2
⑧	水平地震力 Fh (kg)	160	190	230	155	180	230
⑨	鉛直地震力 Fv (kg)	80	95	115	77.5	90	110
⑩	引抜力 Rb (kg)	191	229	285	185	217	272
⑪	せん断力 Q (kg)	40	47.5	57.5	38.8	45	55
⑫	引張応力度 $\sigma$ (kg/cm <sup>2</sup> )	382	458	570	370	434	544
⑬	せん断応力度 $\tau$ (kg/cm <sup>2</sup> )	80	95	115	78	90	110
⑭	同時応力度 fts (kg/cm <sup>2</sup> )	2392	2368	2336	2395	2376	2344
⑮	※引張応力度 $\sigma$ (kg/cm <sup>2</sup> )	382	458	570	370	434	545
⑯	※同時応力度 fts (kg/cm <sup>2</sup> )	2392	2368	2336	2395	2376	2344
⑰	コンクリート厚さ (mm)	120	120	120	120	120	120
⑱	埋込長さ (mm)	72	72	72	72	72	72
⑲	許容引抜荷重 Ta (kg)	320	320	320	320	320	320
⑳	引抜荷重 Rb (kg)	191	229	285	185	217	272
㉑	重心位置 X (mm)	780	790	810	780	790	810
㉒	Y (mm)	127	132	132	127	132	132
㉓	Z (mm)	300	300	300	300	300	300
使用耐震強度							
検討書ページ数							

〈水冷式〉

耐震強度検討書記載項目データ (水冷ヒートポンプ室内ユニット 直吹・ダクト兼用 グリルタイプ)

①	形 名	PWH-J160DG-H	PWH-J250DG-H	PWH-J315DG-H	PWH-500DG	PWH-J630DG
②	機器質量 (kg)	219	254.5	308	493	550
③	アンカーボルト サイズ (形)	M8-J	M8-J	M8-J	M12-J	M12-おねじ
④	軸断面積 A (cm <sup>2</sup> )	0.50	0.50	0.5	1.13	1.13
⑤	機器重心までの高さ Hg (cm)	70.0	73.0	80.0	80.0	79.0
⑥	ボルトスパン L (cm)	30.0	30.0	30.0	50.0	50.0
⑦	機器重心までの距離 Lg (cm)	14.5	13.0	13.5	24.0	20.0
⑧	水平地震力 Fh (kg)	219	254.5	308	493	550
⑨	鉛直地震力 Fv (kg)	110	127	154	247	275
⑩	引抜力 Rb (kg)	229	271	376	335	380
⑪	せん断力 Q (kg)	55	64	77	123	138
⑫	引張応力度 $\sigma$ (kg/cm <sup>2</sup> )	458	542	752	296	366
⑬	せん断応力度 $\tau$ (kg/cm <sup>2</sup> )	110	128	154	109	122
⑭	同時応力度 fts (kg/cm <sup>2</sup> )	2344	2315	2274	2346	2325
⑮	※引張応力度 $\sigma$ (kg/cm <sup>2</sup> )	458	542	752	296	336
⑯	※同時応力度 fts (kg/cm <sup>2</sup> )	2344	2315	2274	2346	2325
⑰	コンクリート厚さ (mm)	120	120	150	150	120
⑱	埋込長さ (mm)	72	72	102	98	60
⑲	許容引抜荷重 Ta (kg)	320	320	460	460	460
⑳	引抜荷重 Rb (kg)	229	271	376	335	380
㉑	重心位置 X (mm)	700	730	800	800	790
㉒	Y (mm)	145	130	135	240	200
㉓	Z (mm)	300	300	300	500	500
使用耐震強度						
検討書ページ数						

耐震強度計算所記載項目データ (水冷冷専室内ユニット 直吹・ダクト兼用形 グリルタイプ)

①	形 名	PW-J160DG-H	PW-J250DG-H	PW-J315DG-H	PW-J500DG	PW-J630DG
②	機器質量 (kg)	193	228.5	267	451	526
③	アンカーボルト サイズ (形)	M8-J	M8-J	M8-J	M12-J	M12-おねじ
④	軸断面積 A (cm <sup>2</sup> )	0.50	0.50	0.50	1.13	1.13
⑤	機器重心までの高さ Hg (cm)	70.0	70.5	71.0	79.0	80.0
⑥	ボルトスパン L (cm)	30.0	30.0	30.0	50.0	50.0
⑦	機器重心までの距離 Lg (cm)	13.7	13.7	13.7	23.8	21.8
⑧	水平地震力 Fh (kg)	193	228.5	267	451	526
⑨	鉛直地震力 Fv (kg)	96.5	114	134	226	263
⑩	引抜き力 Rb (kg)	203	242	285	303	363
⑪	せん断力 Q (kg)	48.3	57.1	66.8	113	132
⑫	引張応力度 $\sigma$ (kg/cm <sup>2</sup> )	406	484	570	268	321
⑬	せん断応力度 $\tau$ (kg/cm <sup>2</sup> )	97	114	134	100	117
⑭	同時応力度 fts (kg/cm <sup>2</sup> )	2365	2337	2306	2360	2333
⑮	※引張応力度 $\sigma$ (kg/cm <sup>2</sup> )	406	484	570	273	327
⑯	※同時応力度 fts (kg/cm <sup>2</sup> )	2365	2337	2306	2360	2333
⑰	コンクリート厚さ (mm)	120	120	150	150	120
⑱	埋込長さ (mm)	72	72	102	98	60
⑲	許容引抜き荷重 Ta (kg)	320	320	460	460	670
⑳	引抜き荷重 Rb (kg)	203	242	285	303	363
㉑	重心位置 X (mm)	700	705	710	790	800
㉒	Y (mm)	137	137	137	237.5	217.5
㉓	Z (mm)	300	300	300	500	500
使用耐震強度 検討書ページ数						

耐震強度検討書記載項目データ (水冷ヒートポンプ・冷専室内ユニット 直吹専用形)

①	形 名	PWH-J160PG	PWH-J250PG	PWH-J315PG	PW-J160PG	PW-J250PG	PW-J315PG
②	機器質量 (kg)	184	226	278	158	195	232
③	アンカーボルト サイズ (形)	M8-J	M8-J	M8-J	M8-J	M8-J	M8-J
④	軸断面積 A (cm <sup>2</sup> )	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
⑤	機器重心までの高さ Hg (cm)	73.5	72.0	77.0	76.0	77.5	74.0
⑥	ボルトスパン L (cm)	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0
⑦	機器重心までの距離 Lg (cm)	14.5	15.5	14.5	13.5	14.0	15.0
⑧	水平地震力 Fh (kg)	182	226	278	158	195	232
⑨	鉛直地震力 Fv (kg)	92	113	139	79	98	116
⑩	引抜き力 Rb (kg)	203	242	323	182	229	257
⑪	せん断力 Q (kg)	46	56.5	69.5	39.5	49	58
⑫	引張応力度 $\sigma$ (kg/cm <sup>2</sup> )	406	484	646	364	458	514
⑬	せん断応力度 $\tau$ (kg/cm <sup>2</sup> )	92	113	139	79	98	116
⑭	同時応力度 fts (kg/cm <sup>2</sup> )	2373	2339	2298	2394	2364	2334
⑮	※引張応力度 $\sigma$ (kg/cm <sup>2</sup> )	406	484	646	364	458	514
⑯	※同時応力度 fts (kg/cm <sup>2</sup> )	2373	2339	2298	2394	2364	2334
⑰	コンクリート厚さ (mm)	120	120	150	120	120	120
⑱	埋込長さ (mm)	72	72	102	72	72	72
⑲	許容引抜き荷重 Ta (kg)	320	320	460	320	320	320
⑳	引抜き荷重 Rb (kg)	203	242	323	182	229	257
㉑	重心位置 X (mm)	735	720	770	760	775	740
㉒	Y (mm)	145	155	145	135	140	150
㉓	Z (mm)	300	300	300	300	300	300
使用耐震強度 検討書ページ数							

耐震強度検討書記載項目データ (室外ユニット)

①	形名	PVH-J140D	PVH-J200G	PVH-J280G	PVH-J140LG	PVH-J200LG	PVH-J280LG
		PV-J140D	PV-J200G	PV-J280G	PV-J140LG	PV-J200LG	PV-J280LG
②	機器質量 (kg)	60	90	100	90	100	120
③	アンカーボルト サイズ (形)	M8-J	M8-J	M8-J	M8-J	M8-J	M8-J
④	軸断面積 A (cm <sup>2</sup> )	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
⑤	機器重心までの高さ Hg (cm)	65.0	71	71	71	71	71
⑥	ボルトスパン L (cm)	38.0	76	76	76	76	106.0
⑦	機器重心までの距離 Lg (cm)	14.5	37.5	37.5	37.5	37.5	52.5
⑧	水平地震力 Fh (kg)	60	90	100	90	100	120
⑨	鉛直地震力 Fv (kg)	30	45	50	45	50	60
⑩	引抜き力 Rb (kg)	45.6	30.9	34.4	30.9	34.4	25.3
⑪	せん断力 Q (kg)	15	22.5	25	22.5	25	30
⑫	引張応力度 $\sigma$ (kg/cm <sup>2</sup> )	91.2	61.8	68.8	61.8	68.8	50.6
⑬	せん断応力度 $\tau$ (kg/cm <sup>2</sup> )	30	45	50	45	50	60
⑭	同時応力度 fts (kg/cm <sup>2</sup> )	2472	2448	2440	2448	2440	2424
⑮	※引張応力度 $\sigma$ (kg/cm <sup>2</sup> )	91.2	61.8	68.8	61.8	68.8	50.6
⑯	※同時応力度 fts (kg/cm <sup>2</sup> )	2472	2448	2440	2448	2440	2424
⑰	コンクリート厚さ (mm)	120	120	120	120	120	120
⑱	埋込長さ (mm)	72	72	72	72	72	72
⑲	許容引抜き荷重 Ta (kg)	320	320	320	320	320	320
⑳	引抜き荷重 Rb (kg)	45.6	30.9	34.4	30.9	34.4	25.3
㉑	重心位置 X (mm)	650	710	710	710	710	710
㉒	Y (mm)	145	375	375	375	375	525
㉓	Z (mm)	380	760	760	760	760	1060
使用耐震強度 検討書ページ数							

耐震強度検討書記載項目データ (室内ユニット ダクトタイプ)

①	形名	PA-J630DG	PA-J800DG	PAH-J630DG	PAH-J800DG	PW-J800DG	PW-J1000DG	PWH-J1000DG
		②	機器質量 (kg)	585	675	605	695	640
③	アンカーボルト サイズ (形)	M12-おねじ	M12-おねじ	M12-おねじ	M12-おねじ	M12-おねじ	M12-おねじ	M12-おねじ
④	軸断面積 A (cm <sup>2</sup> )	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13
⑤	機器重心までの高さ Hg (cm)	79.0	75.0	79.0	75.0	74.0	71.0	69.0
⑥	ボルトスパン L (cm)	61.5	61.5	61.5	61.5	61.5	61.5	61.5
⑦	機器重心までの距離 Lg (cm)	26.4	28.4	26.4	28.4	25.4	26.4	24.4
⑧	水平地震力 Fh (kg)	585	675	605	695	640	730	790
⑨	鉛直地震力 Fv (kg)	292.5	337.5	302.5	347.5	320	365	395
⑩	引抜き力 Rb (kg)	313	334	324	344	319	343	365
⑪	せん断力 Q (kg)	146	169	151	174	160	183	198
⑫	引張応力度 $\sigma$ (kg/cm <sup>2</sup> )	277	295	287	304	282	304	323
⑬	せん断応力度 $\tau$ (kg/cm <sup>2</sup> )	129	150	134	154	142	162	175
⑭	同時応力度 fts (kg/cm <sup>2</sup> )	2314	2280	2306	2274	2293	2261	2240
⑮	※引張応力度 $\sigma$ (kg/cm <sup>2</sup> )	277	295	287	304	282	304	323
⑯	※同時応力度 fts (kg/cm <sup>2</sup> )	2314	2280	2306	2274	2293	2261	2240
⑰	コンクリート厚さ (mm)	120	120	120	120	120	120	120
⑱	埋込長さ (mm)	60	60	60	60	60	60	60
⑲	許容引抜き荷重 Ta (kg)	670	670	670	670	670	670	670
⑳	引抜き荷重 Rb (kg)	313	334	324	344	319	343	365
㉑	重心位置 X (mm)	790	750	790	750	740	710	690
㉒	Y (mm)	264	284	264	284	254	264	244
㉓	Z (mm)	615	615	615	615	615	615	615



# ●耐震強度検討書〈室内ユニット〉 (アンカーボルト)

「建築設備耐震設計・施工指針」(1982年版、日本建築センター)の第2章(各部の設計)のアンカーボルトの強度計算方式に従って検討する。

1. 機種=パッケージエアコン

2. 形名=

3. 機器諸元(図1. 参照)

(1) 機器質量(運転質量)  $W = \text{}$  kg

(2) アンカーボルト

①総本数  $N = 4$  本                      ②サイズ= 形

③1本当たりの軸断面積(呼径による断面積)  $A = \text{}$  cm<sup>2</sup>

④機器転倒を考えた場合の引張りを受ける片側のアンカーボルト総本数  $N_t = 2$  本

(3) 据付面より機器重心までの高さ  $H_g = \text{}$  cm

(4) 検討する方向から見たボルトスパン  $L = \text{}$  cm

(5) 検討する方向から見たボルト中心から機器重心までの距離  $L_g = \text{}$  cm ( $L_g \leq L/2$ )

4. 検討計算

(1) 設計用水平震度  $K_h = 1.0$

(2) 設計用鉛直震度  $K_v = K_h/2 = 0.5$

(3) 設計用水平地震力  $F_h = K_h \cdot W = \text{}$  kg

(4) 設計用鉛直地震力  $F_v = K_v \cdot W = \text{}$  kg

(5) アンカーボルトの引抜力  $R_b$

$$R_b = \frac{F_h \cdot H_g - (W - F_v) \cdot L_g}{L \cdot N_t} = \text{}$$
 kg

(6) アンカーボルトのせん断力  $Q$

$$Q = \frac{F_h}{N} = \text{}$$
 kg

(7) アンカーボルトに生ずる応力度

①引張応力度  $\sigma$

$$\sigma = \frac{R_b}{A} = \text{}$$
 kg/cm<sup>2</sup> <  $f_t = 1800$  kg/cm<sup>2</sup>

②せん断応力度  $\tau$

$$\tau = \frac{Q}{A} = \text{}$$
 kg/cm<sup>2</sup> <  $f_s = 1350$  kg/cm<sup>2</sup>

③引張とせん断を同時に受ける場合

$$f_{ts} = 1.4f_t - 1.6\tau = \text{}$$
 kg/cm<sup>2</sup>

$$\sigma = \text{}$$
 kg/cm<sup>2</sup> <  $f_{ts} = \text{}$  kg/cm<sup>2</sup>

(8) アンカーボルトの施工法

①アンカーボルトの施工法=箱抜きアンカー(但し、PA(H)-J560・630・800・PW(H)-J630・800・1000は後打ち式メカニカルアンカー)

②コンクリート厚さ= mm

③ボルトの埋込長さ= mm

④許容引抜荷重  $T_a = \text{}$  kg >  $R_b = \text{}$  kg

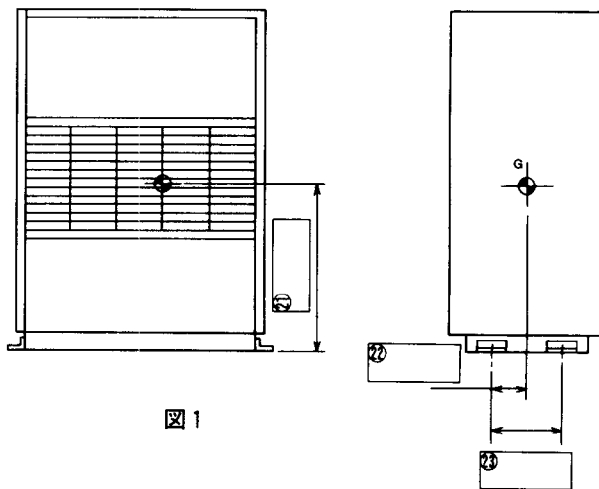


図1

以上の検討計算よりアンカーボルトは十分なる強度を有する。

## ●耐震強度検討書〈室外ユニット〉 (アンカーボルト)

【建築設備耐震設計・施工指針】(1982年版、日本建築センター)の第2章(各部の設計)のアンカーボルトの強度計算方式に従って検討する。

1. 機種=空冷式パッケージエアコン

2. 形名=

3. 機器諸元(図1. 参照)

(1) 機器質量(運転質量)  $W = \text{}$  kg

(2) アンカーボルト

①総本数  $N = 4$  本                      ②サイズ= 形

③1本当たりの軸断面積(呼径による断面積)  $A = \text{}$  cm<sup>2</sup>

④機器転倒を考えた場合の引張りを受ける片側のアンカーボルト総本数  $N_t = 2$  本

(3) 据付面より機器重心までの高さ  $H_g = \text{}$  cm

(4) 検討する方向から見たボルトスパン  $L = \text{}$  cm

(5) 検討する方向から見たボルト中心から機器重心までの距離  $L_g = \text{}$  cm ( $L_g \leq L/2$ )

4. 検討計算

(1) 設計用水平震度  $K_h = 1.0$

(2) 設計用鉛直震度  $K_v = K_h/2 = 0.5$

(3) 設計用水平地震力  $F_h = K_h \cdot W = \text{}$  kg

(4) 設計用鉛直地震力  $F_v = K_v \cdot W = \text{}$  kg

(5) アンカーボルトの引抜力  $R_b$

$$R_b = \frac{F_h \cdot H_g - (W - F_v) \cdot L_g}{L \cdot N_t} = \text{}$$
 kg

(6) アンカーボルトのせん断力  $Q$

$$Q = \frac{F_h}{N} = \text{}$$
 kg

(7) アンカーボルトに生ずる応力度

①引張応力度  $\sigma$

$$\sigma = \frac{R_b}{A} = \text{}$$
 kg/cm<sup>2</sup> <  $f_t = 1800$  kg/cm<sup>2</sup>

②せん断応力度  $\tau$

$$\tau = \frac{Q}{A} = \text{}$$
 kg/cm<sup>2</sup> <  $f_s = 1350$  kg/cm<sup>2</sup>

③引張とせん断を同時に受ける場合

$$f_{ts} = 1.4f_t - 1.6\tau = \text{}$$
 kg/cm<sup>2</sup>

$$\sigma = \text{}$$
 kg/cm<sup>2</sup> <  $f_{ts} = \text{}$  kg/cm<sup>2</sup>

(8) アンカーボルトの施工法

①アンカーボルトの施工法=箱抜きアンカー

②コンクリート厚さ= mm

③ボルトの埋込長さ= mm

④許容引抜荷重  $T_a = \text{}$  kg >  $R_b = \text{}$  kg

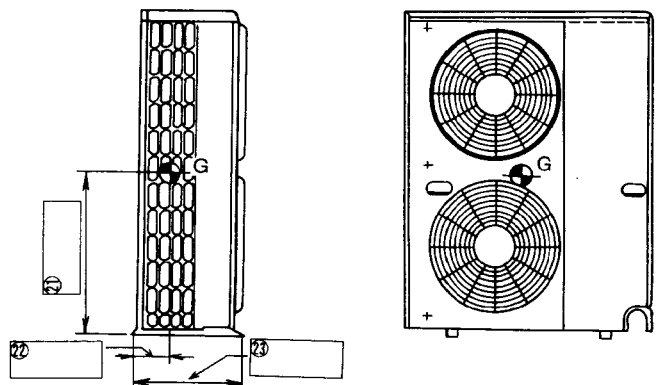


図1

以上の検討計算よりアンカーボルトは十分なる強度を有する。

# ●耐震強度検討書〈室外ユニット〉 (アンカーボルト)

『建築設備耐震設計・施工指針』(1982年版、日本建築センター)の第2章(各部の設計)のアンカーボルトの強度計算方式に従って検討する。

1. 機種=空冷式パッケージエアコン

2. 形名=

3. 機器諸元(図1. 参照)

(1) 機器質量(運転質量)  $W =$   kg

(2) アンカーボルト

①総本数  $N = 4$ 本                      ②サイズ=  形

③1本当たりの軸断面積(呼径による断面積)  $A =$    $\text{cm}^2$

④機器転倒を考えた場合の引張りを受ける片側のアンカーボルト総本数  $N_t = 2$ 本

(3) 据付面より機器重心までの高さ  $H_g =$   cm

(4) 検討する方向から見たボルトスパン  $L =$   cm

(5) 検討する方向から見たボルト中心から機器重心までの距離  $L_g =$   cm ( $L_g \leq L/2$ )

4. 検討計算

(1) 設計用水平震度  $K_h = 1.0$

(2) 設計用鉛直震度  $K_v = K_h / 2 = 0.5$

(3) 設計用水平地震力  $F_h = K_h \cdot W =$   kg

(4) 設計用鉛直地震力  $F_v = K_v \cdot W =$   kg

(5) アンカーボルトの引抜力  $R_b$

$$R_b = \frac{F_h \cdot H_g - (W - F_v) \cdot L_g}{L \cdot N_t} =$$
  kg

(6) アンカーボルトのせん断力  $Q$

$$Q = \frac{F_h}{N} =$$
  kg

(7) アンカーボルトに生ずる応力度

①引張応力度  $\sigma$

$$\sigma = \frac{R_b}{A} =$$
   $\text{kg}/\text{cm}^2 < f_t = 1800 \text{kg}/\text{cm}^2$

②せん断応力度  $\tau$

$$\tau = \frac{Q}{A} =$$
   $\text{kg}/\text{cm}^2 < f_s = 1350 \text{kg}/\text{cm}^2$

③引張とせん断を同時に受ける場合

$$f_{ts} = 1.4 f_t - 1.6 \tau =$$
   $\text{kg}/\text{cm}^2$

$$\sigma =$$
   $\text{kg}/\text{cm}^2 < f_{ts} =$    $\text{kg}/\text{cm}^2$

(8) アンカーボルトの施工法

①アンカーボルトの施工法=箱抜きアンカー

②コンクリート厚さ=  mm

③ボルトの埋込長さ=  mm

④許容引抜荷重  $T_a =$   kg  $> R_b =$   kg

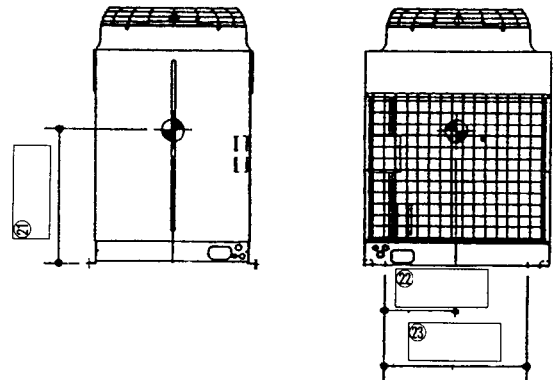


図1

以上の検討計算よりアンカーボルトは十分なる強度を有する。

# ●耐震強度検討書〈室内ユニット〉 (アンカーボルト)

【建築設備耐震設計・施工指針】(1982年版、日本建築センター)の第2章(各部の設計)のアンカーボルトの強度計算方式に従って検討する。

1. 機種=パッケージエアコン

2. 形名=  (ダクトタイプ)

3. 機器諸元 (図1. 参照)

(1) 機器質量 (運転質量)  $W =$   kg

(2) アンカーボルト

①総本数  $N = 4$  本                      ②サイズ=  形

③1本当たりの軸断面積 (呼径による断面積)  $A =$   cm<sup>2</sup>

④機器転倒を考えた場合の引張りを受ける片側のアンカーボルト総本数  $N_t = 2$  本

(3) 据付面より機器重心までの高さ  $H_g =$   cm

(4) 検討する方向から見たボルトスパン  $L =$   cm

(5) 検討する方向から見たボルト中心から機器重心までの距離  $L_g =$   cm ( $L_g \leq L / 2$ )

4. 検討計算

(1) 設計用水平震度  $K_h = 1.0$

(2) 設計用鉛直震度  $K_v = K_h / 2 = 0.5$

(3) 設計用水平地震力  $F_h = K_h \cdot W =$   kg

(4) 設計用鉛直地震力  $F_v = K_v \cdot W =$   kg

(5) アンカーボルトの引抜力  $R_b$

$$R_b = \frac{F_h \cdot H_g - (W - F_v) \cdot L_g}{L \cdot N_t} =$$
  kg

(6) アンカーボルトのせん断力  $Q$

$$Q = \frac{F_h}{N} =$$
  kg

(7) アンカーボルトに生ずる応力度

①引張応力度  $\sigma$

$$\sigma = \frac{R_b}{A} =$$
  kg/cm<sup>2</sup> <  $f_t = 1800$  kg/cm<sup>2</sup>

②せん断応力度  $\tau$

$$\tau = \frac{Q}{A} =$$
  kg/cm<sup>2</sup> <  $f_s = 1350$  kg/cm<sup>2</sup>

③引張とせん断を同時に受ける場合

$$f_{ts} = 1.4f_t - 1.6\tau =$$
  kg/cm<sup>2</sup>

$$\sigma =$$
  kg/cm<sup>2</sup> <  $f_{ts} =$   kg/cm<sup>2</sup>

(8) アンカーボルトの施工法

①アンカーボルトの施工法=後打ち式メカニカルアンカー

②コンクリート厚さ=  mm

③ボルトの埋込長さ=  mm

④許容引抜荷重  $T_a =$   kg >  $R_b =$   kg

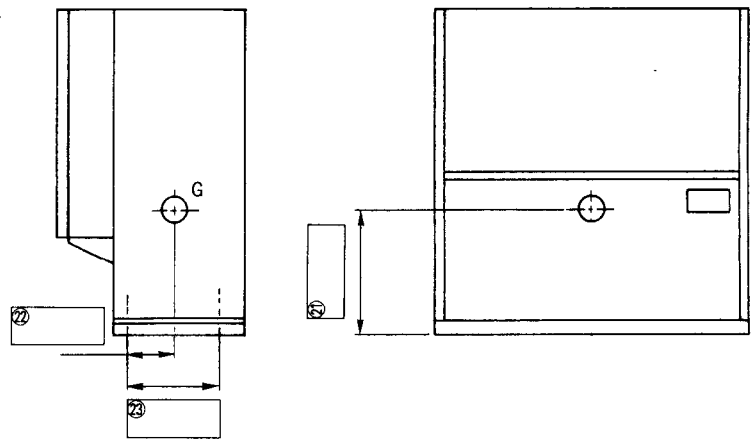


図1

以上の検討計算よりアンカーボルトは十分なる強度を有する。

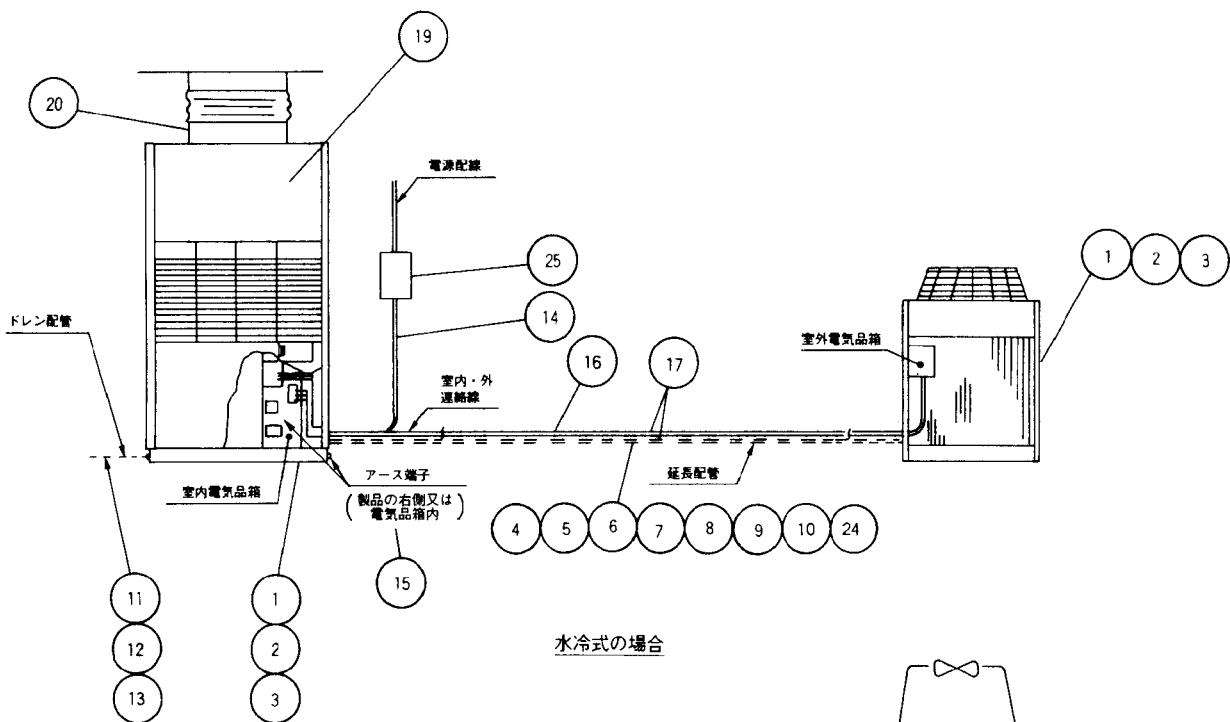
# IV. 保 守 編

1. 試運転の前に .....	303
2. 試運転 .....	305
3. 故障判定 .....	306
① 冷房運転 .....	306
② 暖房運転 .....	307
③ 重サービス時の充填冷媒量 .....	308
④ 室内外連絡線誤配線の場合の運転モード .....	308
⑤ デフロスト不良要因分析 .....	309
⑥ 保護装置の設定値 .....	310
⑦ ディップスイッチ（室外基板）工場出荷時セット位置 .....	313
4. 標準データ .....	314
5. 静圧変更プーリーの考え方（現地手配を必要とする場合） .....	334
6. 特殊静風圧時の騒音値の考え方 .....	336
7. R-22 ゲージ圧力-飽和温度 早見表 .....	337
8. 空気線図 .....	338
9. パッケージエアコン点検表 .....	339

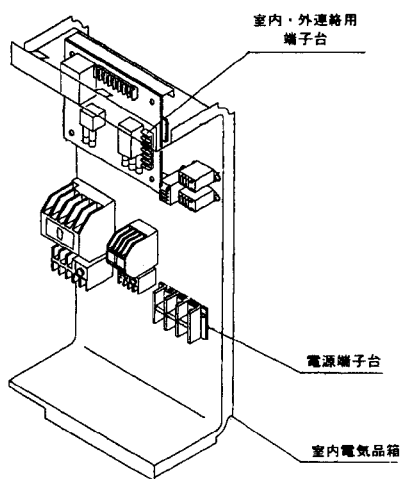
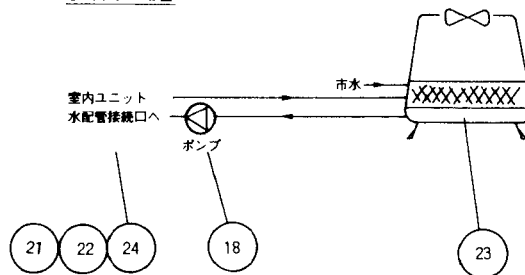
# 1. 試運転の前に

据付工事が完了しましたら、試運転前に下記要領で施工チェックを必ず行なった後、試運転を実施してください。

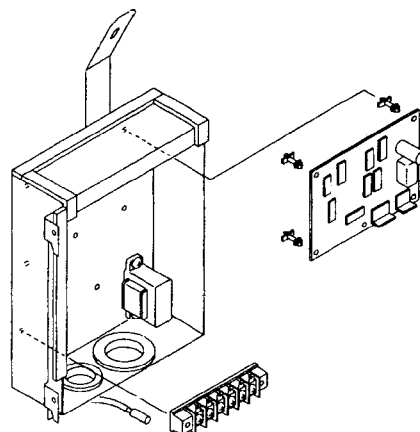
## 施工のチェックポイント



### 水冷式の場合



室内電気品箱 (PAH-J200.J280DG-H)



室外電気品箱 (PVH-J200.J280G)

区分	部位	チェック項目	不良現象	参照頁
据付	①	据付・サービススペースは十分ですか	サービスできない異常停止	
	②	据付環境は適正ですか	腐食, 異常停止 騒音, 振動伝播	
	③	基礎工事は適正ですか (基礎ボルトで固定しましたか)	転倒 (特にPV(H)-J140D)	
冷媒配管	④	冷媒配管径, 配管長, 高低差は適正ですか	冷えない (冷房時) 暖まらない (暖房時)	
	⑤	冷媒漏れはありませんか 真空引き前に気密テストを実施してください (30kg/cm <sup>2</sup> G)	冷えない, 暖まらない 異常停止	
	⑥	延長配管と室外機の真空引きは十分しましたか <ユニット内冷媒でフラッシングをしないでください>	〃	
	⑦	本ユニットは冷媒チャージレスではありません。 延長配管長さに従って追加充填が必要です。 P278の冷媒配管工事を参照してください。	〃	
	⑧	ボールバルブを全開にしてください	異常停止	
	⑨	ボールバルブのキャップ, 未使用のチャージプラグのキャップは, ダブルスパナでしめて下さい	冷えない, 暖まらない 異常停止	-
	⑩	配管の断熱は正しいですか	冷えない, 暖まらない 結露	
ドレン配管	⑪	勾配は, 十分ですか 又, 逆勾配になっていませんか	ドレンオーバーフロー	
	⑫	ドレントラップがありますか	臭気流入, 腐食	
	⑬	ドレン断熱処理は十分ですか	結露	
配線	⑭	配線径は所定のものを使っていますか	配線焼損	
	⑮	第3種接地工事をしましたか	感電	-
	⑯	内外連絡線 (デフロスト用) は正しく配線しましたか …端子台番号 [1]・[2]・[3] の配線	ショート, デフロスト不良	
	⑰	室外機が2台以上の場合, 内外連絡線と延長配管が一致していますか	異常停止	-
	⑱	ポンプインターロック回路をとりましたか PW-J160~J630DG(-H), PW-J160, J250, J315PG ◎5◎9 PWH-J160, J250, J315DG-H, PG ◎5◎6 PWH-J500, J630DG, ◎34◎6	〃	
ダクト	⑲	ダクト静圧にあったブーリーが取付けられていますか	風量大…騒音, 振動大 風量小…異常停止	
	⑳	断熱は十分ですか	結露	-
水配管	㉑	エア抜きはしましたか	異常停止 異常音	
	㉒	水漏れはありませんか	水漏れ	-
	㉓	水質は良いですか (クーリングタワーの場合適正なブローがされていますか)	異常停止	
運転前	㉔	冷媒回路のボールバルブあるいは水回路用バルブは開になっていますか	異常停止 圧縮機・四方弁不良	-
	㉕	運転開始6時間前に元電源が入っていますか (クランクケースヒータへの通電)	圧縮機不良 異常停止	

## 2. 試運転

- 室内・室外の据付、配管、配線作業終了後、冷媒漏れ・水漏れ・電源、制御線のゆるみ、連絡線の極性間違いがないか今一度確認してください。
- 電源端子台と大地間を500Vメガーで計って1.0MΩ以上であることを確認して下さい。1.0MΩ以下の場合は運転しないでください。
- ガス側、液側のストップバブル共、全開になっていることを確認してください。（キャップは必ず締めてください。）〈空冷式の場合〉
- 入口側、出口側の水回路のバルブが両方共、全開になっていることを確認してください。〈水冷式の場合〉
- 水回路のエア抜きは必ず実施してください。〈水冷式の場合〉
- 試運転の最低6時間以上前にクランクケースヒーターに通電してください。（通電時間が短いと圧縮機故障の原因となります。）

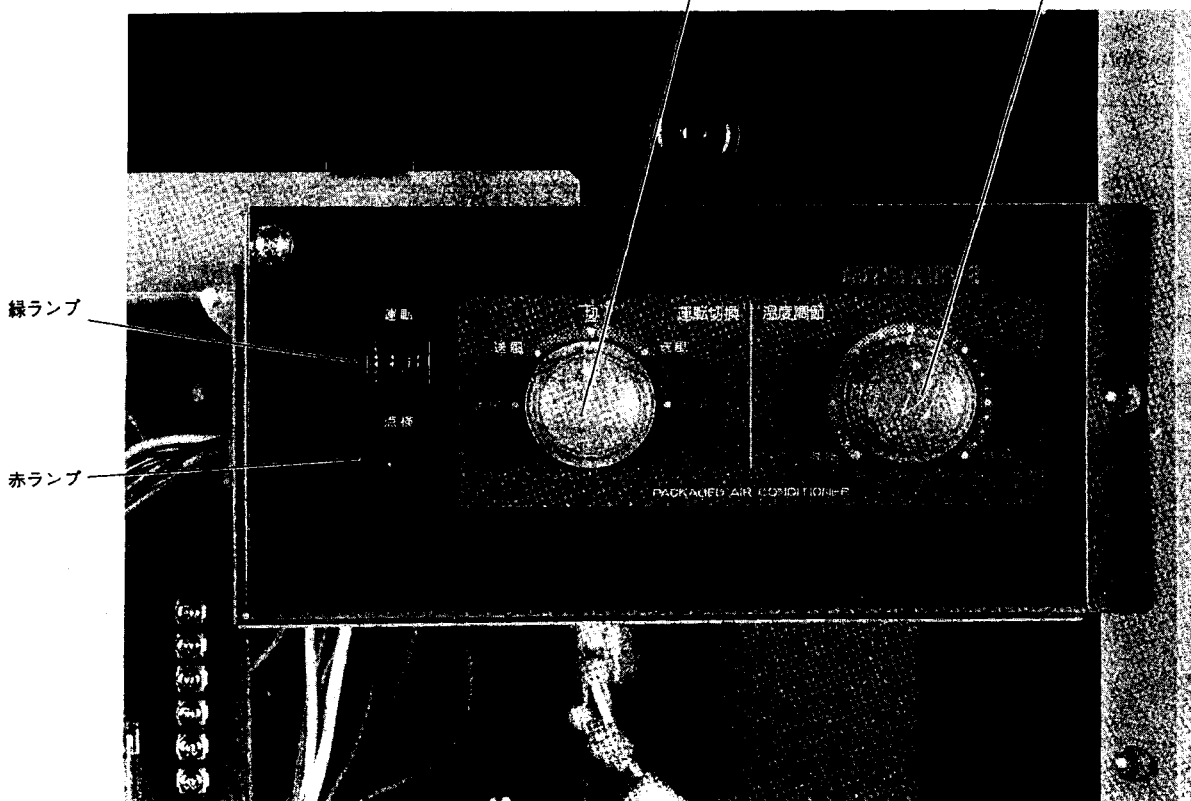
試運転方法：取扱説明書・据付説明書（室内機に付属）も一読してください

1. 6時間以上前に元電源をいれてください。
2. 水冷機の場合、ポンプが正しく作動していることを確認してください。
3. ロータリースイッチを **送風** にしてください。  
緑ランプが点灯して送風機がまわります→ファンが正回転していることを確認してください。  
赤ランプ点灯して送風機がまわらない→電源逆相による場合があります。3相中任意の2相を入れ替えてください。  
(PW-J160~J630, PWH-J160~J630, PA-J140~J560, PAH-J400, J560の場合)
4. ロータリースイッチを **冷房** (又は **暖房**) にしてください。[ **注** 参照 ]  
圧縮機が運転し冷風(または温風)が吹き出すことを確認してください。  
赤ランプが点灯して圧縮機が運転しない(送風機はまわる)→電源逆相による場合があります。3相中任意の2相を入れ替えてください。(PAH-140, J200, J280の場合)  
緑ランプが点灯しているのに圧縮機が運転しない(送風機はまわる)→サーモ停止です。サーモのセットを冷房時は **低** 側へ、暖房時は **高** 側へまわしてください。  
(試運転後は中間付近にセットしてください)
5. 室外ユニットのファンの運転を確認してください。→ファンが正回転していることを確認してください。

**注** 圧縮機用接触器(52C)の接触片を押して圧縮機を強制的に運転させないでください。

(逆相電源の場合圧縮機が逆転して圧縮機不良になります。) ロータリースイッチ

サーモツマミ

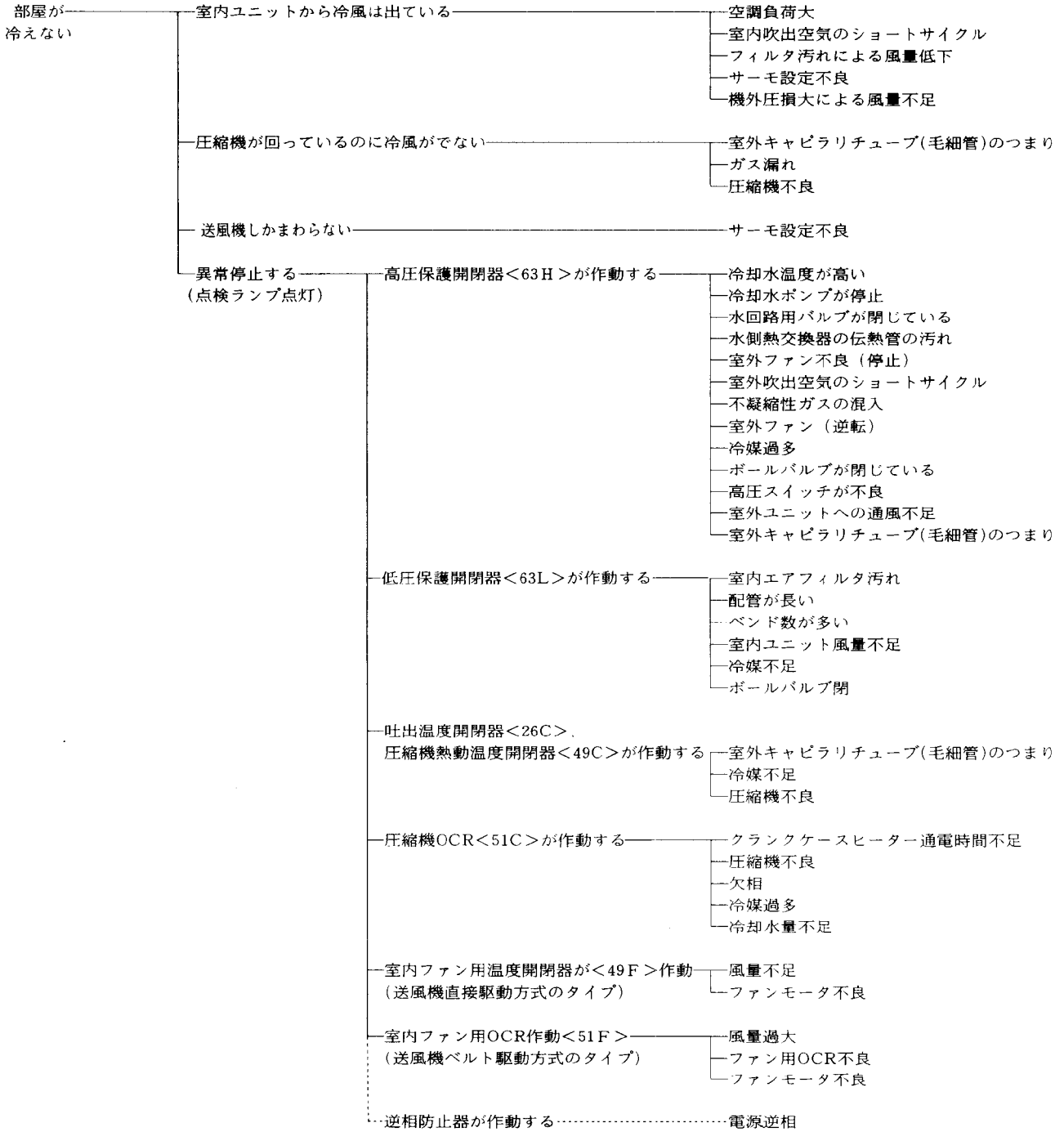




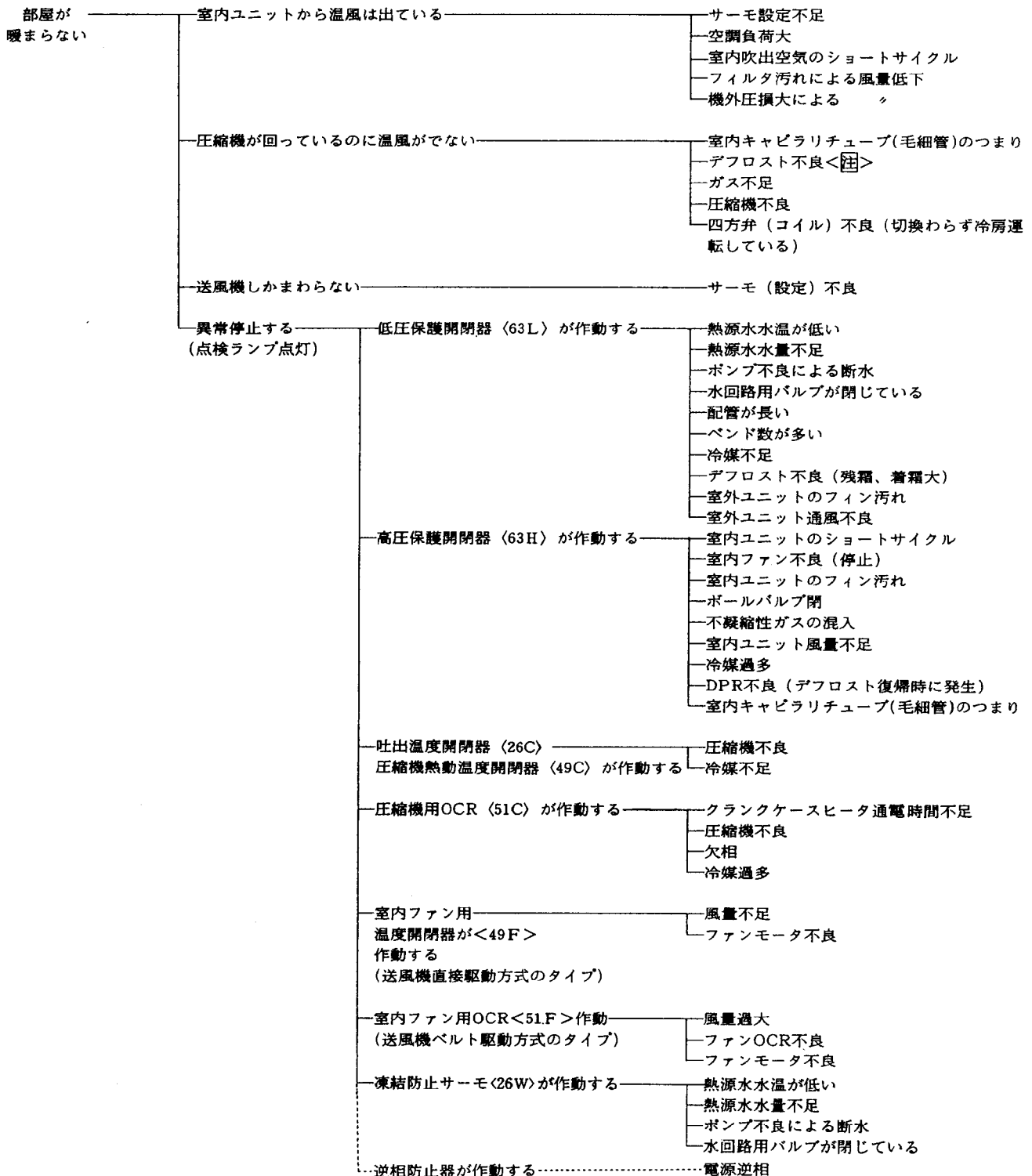
# 3. 故障判定

冷媒回路をサービスする場合の充填冷媒量については279ページを参照して下さい。

## ① 冷房運転



## ② 暖房運転



☒...デフロスト不良の詳細はP309を参照してください。

### ③ 重サービス時の充填冷媒量

重サービス時で冷媒を再充填する場合は、下表に従って計量し充填してください。

〈空冷式〉

項目		充填冷媒量 <kg>										
		延長配管長さ										
セット形名		5m以下	10m以下	15m以下	20m以下	25m以下	30m以下	35m以下	40m以下	45m以下	50m以下	
標準	空冷ヒートポンプ式	PFH-J80A2	3.0	3.15	3.3	3.45	3.6	3.75				
		PAH-J140PG	4.2	4.4	4.55	4.75	4.9	5.1	5.25	5.45	5.6	5.8
		PAH-J200PG	5.7	5.95	6.15	6.4	6.65	6.85	7.1	7.35	7.55	7.8
		PAH-J280PG	7.4	7.8	8.25	8.65	9.1	9.5	9.95	10.4	10.8	11.2
		PAH-J140DG-H	4.2	4.4	4.55	4.75	4.9	5.1	5.25	5.45	5.6	5.8
		PAH-J200DG-H	5.7	5.95	6.15	6.4	6.65	6.85	7.1	7.35	7.55	7.8
		PAH-J280DG-H	7.4	7.8	8.25	8.65	9.1	9.5	9.95	10.4	10.8	11.2
		PAH-J400DG	5.7	5.95	6.15	6.4	6.65	6.85	7.1	7.35	7.55	7.8
		PAH-J560DG	7.4	7.8	8.25	8.65	9.1	9.5	9.95	10.4	10.8	11.2
		PAH-J630DG	5.4	5.5	5.65	5.75	5.9	6.0	6.15	6.25	6.4	6.5
	PAH-J800DG	6.0	6.3	6.65	6.95	7.3	7.6	7.95	8.25	8.6	8.9	
	PAH-J400DGP	5.7	5.95	6.15	6.4	6.65	6.85	7.1	7.35	7.55	7.8	
	PAH-J560DGP	7.4	7.8	8.25	8.65	9.1	9.5	9.95	10.4	10.8	11.2	
	PF-J80A2	3.0	3.0	3.0	3.18	3.24	3.3	3.36				
	PA-J140PG	3.7	3.8	3.9	4.05	4.15	4.25	4.35	4.5	4.6	4.7	
	PA-J200PG	5.7	5.95	6.15	6.4	6.65	6.85	7.1	7.35	7.55	7.8	
	PA-J280PG	7.4	7.8	8.25	8.65	9.1	9.5	9.95	10.4	10.8	11.2	
	PA-J140DG-H	4.2	4.4	4.55	4.75	4.9	5.1	5.25	5.45	5.6	5.8	
	PA-J200DG-H	5.7	5.95	6.15	6.4	6.65	6.85	7.1	7.35	7.55	7.8	
	PA-J280DG-H	7.4	7.8	8.25	8.65	9.1	9.5	9.95	10.4	10.8	11.2	
PA-J400DG	5.7	5.95	6.15	6.4	6.65	6.85	7.1	7.35	7.55	7.8		
PA-J560DG	7.4	7.8	8.25	8.65	9.1	9.5	9.95	10.4	10.8	11.2		
PA-J630DG	4.9	5.0	5.15	5.25	5.4	5.5	5.65	5.75	5.9	6.0		
PA-J800DG	6.0	6.3	6.65	6.95	7.3	7.6	7.95	8.25	8.6	8.9		
低騒音形	空冷ヒートポンプ式	PAH-J140PG-L	4.4	4.65	4.85	5.1	5.35	5.55	5.8	6.05	6.25	6.5
		PAH-J200PG-L	6.0	6.35	6.75	7.1	7.45	7.85	8.2	8.55	8.95	9.3
		PAH-J280PG-L	8.8	9.25	9.65	10.1	10.6	11	11.4	11.9	12.3	12.7
		PAH-J140DG-H-L	4.4	4.65	4.85	5.1	5.35	5.55	5.8	6.05	6.25	6.5
		PAH-J200DG-H-L	6.0	6.35	6.75	7.1	7.45	7.85	8.2	8.55	8.95	9.3
		PAH-J280DG-H-L	8.8	9.25	9.65	10.1	10.6	11	11.4	11.9	12.3	12.7
		PAH-J400DG-L	6.0	6.35	6.75	7.1	7.45	7.85	8.2	8.55	8.95	9.3
		PAH-J560DG-L	8.8	9.25	9.65	10.1	10.6	11	11.4	11.9	12.3	12.7
		PAH-J630DG-L	5.4	5.7	6.0	6.25	6.55	6.85	7.15	7.4	7.7	8.0
		PAH-J800DG-L	6.2	6.6	7.0	7.45	7.85	8.25	8.65	9.1	9.5	9.9
	PA-J140PG-L	3.9	4.05	4.2	4.35	4.5	4.6	4.75	4.9	5.05	5.2	
	PA-J200PG-L	6.0	6.35	6.75	7.1	7.45	7.85	8.2	8.55	8.95	9.3	
	PA-J280PG-L	8.8	9.25	9.65	10.1	10.6	11	11.4	11.9	12.3	12.7	
	PA-J140DG-H-L	4.4	4.65	4.85	5.1	5.35	5.55	5.8	6.05	6.25	6.5	
	PA-J200DG-H-L	6.0	6.35	6.75	7.1	7.45	7.85	8.2	8.55	8.95	9.3	
	PA-J280DG-H-L	8.8	9.25	9.65	10.1	10.6	11	11.4	11.9	12.3	12.7	
	PA-J400DG-L	6.0	6.35	6.75	7.1	7.45	7.85	8.2	8.55	8.95	9.3	
	PA-J560DG-L	8.8	9.25	9.65	10.1	10.6	11	11.4	11.9	12.3	12.7	
	PA-J630DG-L	4.9	5.2	5.5	5.75	6.05	6.35	6.65	6.9	7.2	7.5	
	PA-J800DG-L	6.2	6.6	7.0	7.45	7.85	8.25	8.65	9.1	9.5	9.9	

〈水冷式〉

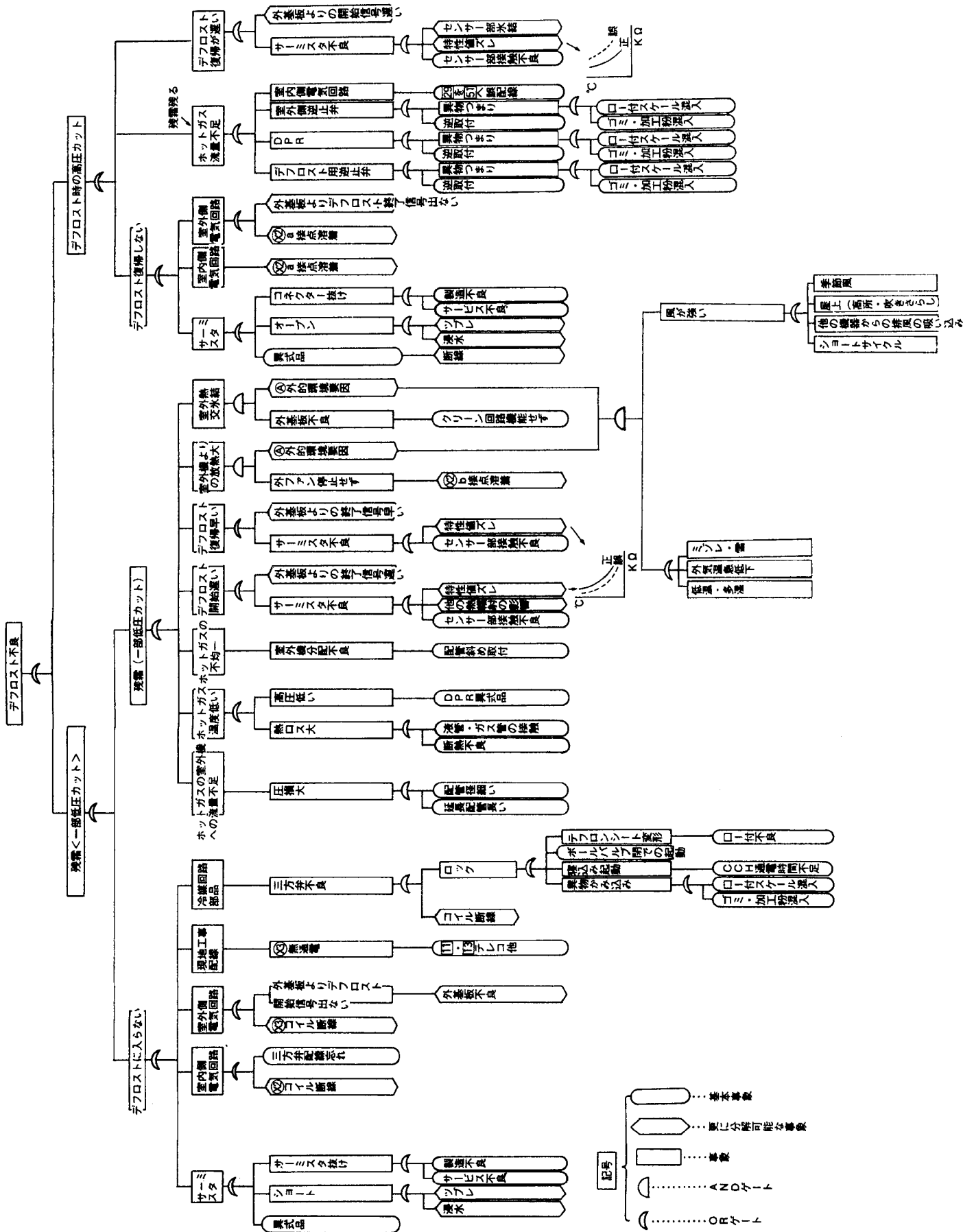
セット形名	充填冷媒量 <kg>
PWH-J100A2	1.3
PWH-J160PG	1.45
PWH-J250PG	2.0
PWH-J315PG	2.8
PWH-J160DG-H	1.45
PWH-J250DG-H	2.0
PWH-J315DG-H	2.7
PWH-J500DG	1.95
PWH-J630DG	2.4
PWH-J1000DG	2.6
PW-J63A2	0.85
PW-J100A2	1.15
PW-J160PG	1.42
PW-J250PG	1.9
PW-J315PG	2.7
PW-J160DG-H	1.35
PW-J250DG-H	1.9
PW-J315DG-H	2.2
PW-J500DG	1.95
PW-J630DG	2.4
PW-J800DG	2.2
PW-J1000DG	2.8

注. 1 冷媒回路当たりの値を示します。

### ④ 室内外連絡線誤配線の場合の運転モード

接続端子番号のパターン	運転モード
<p>正</p> <p>室内 室外 11○—○11 12○—○12 13○—○13</p>	<p>正しくデフロストする。</p> <p>(室外ユニット → 室外ユニット → 室外ユニット → 三方弁 → デフロスト) コイル温低下 → (X3) リレー ON → (X3) リレー ON → SV 動作 → 開始</p>
<p>誤配線</p> <p>室内 室外 11○—○11 12○—○12 13○—○13</p>	<p>デフロストしない……室外ユニット熱交換器氷結又は、低圧カット (室外ユニット (X3) リレーコイルに通電されない)</p>
<p>室内 室外 11○—○11 12○—○12 13○—○13</p>	<p>デフロストしない……室外ユニット熱交換器氷結又は低圧カット (室内ユニット (X2) リレーコイルに通電されない)</p>
<p>室内 室外 11○—○11 12○—○12 13○—○13</p>	<p>デフロストしない……室外ユニット熱交換器氷結又は、低圧カット (室内ユニット (X2) リレーと室外トランスが直列接続となるため) (X2) リレーが作動しない。</p>
<p>室内 室外 11○—○11 12○—○12 13○—○13</p>	<p>室外ユニット (X3) リレー作動と同時に室内基板ヒューズ (R・S) が溶断し全停止する。</p>

# ⑤ デフロスト不良要因分析



## ⑥ 保護装置の設定値(室内ユニット)

名称	記号	PAH-J140DG-H PA-J140DG-H	PAH-J200DG-H PA-J200DG-H	PAH-J280DG-H PA-J280DG-H	PAH-J400DC PA-J400DC	PAH-J560DC PA-J560DC
熱動過電流継電器 (圧縮機)	51C	27A	38A	55A	38A	55A
熱動過電流継電器 (室内送風機)	51F	3.6A	6.5A	6.5A	9A	15A
熱動温度開閉器(圧縮機)	49C	OFF 130±5℃ ON 180±11℃				
圧力開閉器	高圧	遮断圧力 3.0 <sup>-0.1</sup> MPa 復帰圧力 2.4±0.2 MPa				
	63H					
低圧	遮断圧力	0±0.02 MPa				
	63L	0.06±0.04 MPa				
吐出温度開閉器	26C	OFF 135±5℃ ON 115±5℃				
凍結防止サーモスタット	26L	OFF -8±2℃ ON +13±2℃				
逆相防止器	47	付				

名称	記号	PAH-J140PG PA-J140PG	PAH-J200PG PA-J200PG	PAH-J280PG PA-J280PG
熱動過電流継電器 (圧縮機)	51C	27A	38A	55A
熱動温度開閉器 (圧縮機)	49C	OFF 130±5℃ ON 108±11℃		
熱動温度開閉器 (室内送風機)	49F	OFF 130±5℃ ON 86±15℃		
圧力開閉器	高圧	遮断圧力 3.0 <sup>-0.1</sup> MPa 復帰圧力 2.4±0.2 MPa		
	63H			
低圧	遮断圧力	0±0.02 MPa		
	63L	0.06±0.04 MPa		
吐出温度開閉器	26C	OFF 135±5℃ ON 115±5℃		
凍結防止サーモスタット	26L	OFF -8±2℃ ON +13±2℃		
逆相防止器	47	付		

名称	記号	PW-J160DG-H	PW-J250DG-H	PW-J315DG-H	PW-J500DG	PW-J630DG
熱動過電流継電器 (圧縮機)	51C	31A	50A	55A	50A	55A
熱動過電流継電器 (室内送風機)	51F	3.6A	6.5A	6.5A	9A	15A
熱動温度開閉器 (圧縮機)	49C	OFF 130±5℃ ON 108±11℃				
高圧開閉器	遮断圧力	2.8 <sup>-0.1</sup> MPa		3.0 <sup>-0.1</sup> MPa	2.8 <sup>-0.1</sup> MPa	3.0 <sup>-0.1</sup> MPa
	63H	2.2±0.2 MPa		2.4±0.2 MPa	2.2±0.2 MPa	2.4±0.2 MPa
吐出温度開閉器	26C	OFF 135±5℃ ON 115±5℃				
凍結防止サーモスタット	26L	OFF -8±2℃ ON +13±2℃				
逆相防止器	47	付				

名称	記号	PW-J160PG	PW-J250PG	PW-J315PG
熱動過電流継電器 (圧縮機)	51C	31A	50A	55A
熱動温度開閉器 (圧縮機)	49C	OFF 130±5℃ ON 108±11℃		
熱動温度開閉器 (室内送風機)	49F	OFF 130±5℃ ON 86±15℃		
高圧 開閉器	遮断圧力 復帰圧力	63H	2.8 <sup>0</sup> / <sub>0.1</sub> MPa 2.2±0.2 MPa	3.0 <sup>0</sup> / <sub>0.1</sub> MPa 2.4±0.2 MPa
吐出温度開閉器	26C	OFF 135±5℃ ON 115±5℃		
凍結防止サーモスタット	26L	OFF -8±2℃ ON +13±2℃		
逆相防止器	47	付		

名称	記号	PWH-J160PG	PWH-J250PG	PWH-J315PG
熱動過電流継電器 (圧縮機)	51C	27A	50A	55A
熱動温度開閉器 (圧縮機)	49C	OFF 130±5℃ ON 108±11℃		
熱動温度開閉器 (室内送風機)	49F	OFF 135±5℃ ON 86±15℃		
高圧 開閉器	遮断圧力 復帰圧力	63H	3.0 <sup>0</sup> / <sub>0.1</sub> MPa 2.4±0.2 MPa	
吐出温度開閉器	26C	OFF 135±5℃ ON 115±5℃		
凍結防止サーモスタット	26L	OFF -8±2℃ ON +13±2℃		
温度開閉器 (水測熱交換器凍結防止)	26W	OFF 3.0 <sup>±0.5</sup> / <sub>±0.5</sub> ℃ ON 8±1.5℃		
逆相防止器	47	付		

名称	記号	PWH-J160DG-H	PWH-J250DG-H	PWH-J315DG-H	PWH-J500DG	PWH-J630DG
熱動過電流継電器 (圧縮機)	51C	27A	50A	55A	50A	55A
熱動過電流継電器 (室内送風機)	51F	3.6A	6.5A	6.5A	9A	15A
熱動温度開閉器(圧縮機)	49C	OFF 130±5℃ ON 108±11℃				
高圧 開閉器	遮断圧力 復帰圧力	63H	3.0 <sup>0</sup> / <sub>0.1</sub> MPa 2.4±0.2 MPa			
吐出温度開閉器	26C	OFF 135±5℃ ON 115±5℃				
凍結防止サーモスタット	26L	OFF -8±2℃ ON +13±2℃				
温度開閉器 (水測熱交換器凍結防止)	26W	OFF 3.0 <sup>±0.5</sup> / <sub>±0.5</sub> ℃ ON 8±1.5℃				
逆相防止器	47	付				

形名		PA-J630DG	PA-J800DG	PAH-J630DG	PAH-J800DG
熱動過電流繼電器 (壓縮機)	51C	38A	62A	38A	62A
熱動溫度開閉器 (壓縮機)	49C	OFF 105±5℃ ON 83±11℃			
過電流繼電器 (送風機)	51F	15A	22.5A	15A	22.5A
圧力開閉器	63H	OFF 3.0 <sup>0</sup> / <sub>0.15</sub> MPa			
		ON 2.4±0.2 MPa			
溫度開閉器 (空氣測熱交換器凍結防止)	26L	OFF -5±2℃ ON 16±2℃			

形名		PW-J800DG	PW-J1000DG	PWH-J1000DG
熱動過電流繼電器 (壓縮機)	51C	46A	62A	55A
熱動溫度開閉器 (壓縮機)	49C	OFF 105±5℃ ON 83±11℃		
過電流繼電器 (送風機)	51F	15A	22.5A	22.5A
圧力開閉器	63H	OFF 2.5 <sup>0</sup> / <sub>0.1</sub> MPa		3.0 <sup>0</sup> / <sub>0.15</sub> MPa
		ON 1.9±0.2 MPa		2.4±0.2 MPa
溫度開閉器 (空氣測熱交換器凍結防止)	26L	OFF -5±2℃ ON 16±2℃		
溫度開閉器 (水測熱交換器凍結防止)	26W	—		OFF 3.0 <sup>0</sup> / <sub>0.15</sub> ON 8±1.5℃

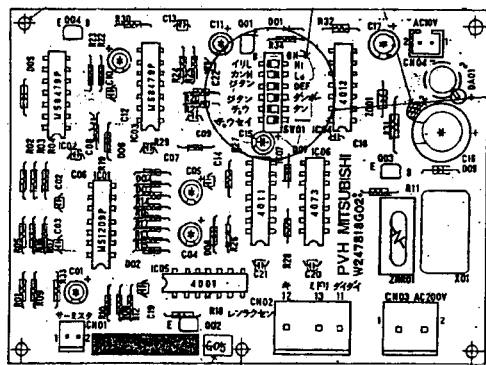
# ⑦ デイップスイッチ(室外基板)工場出荷時セット位置

室外ユニット基板のデイップスイッチの機能

PVH-G, PVH-LG形室外ユニットのデフロスト機能を制御する基板内のデイップスイッチ機能は次のとおりです。

		ON
イリL	<input type="checkbox"/>	Hi
カンH	<input type="checkbox"/>	Lo
ジタン	<input type="checkbox"/>	DEF
ジタン	<input type="checkbox"/>	ダンボー
チョウ	<input type="checkbox"/>	タン
チョウセイ	<input type="checkbox"/>	-
	OFF側	ON側

デイップスイッチの名称	デイップスイッチセット位置	
	OFF側	ON側
デフロスト開始温度	低温側	高温側
デフロスト終了温度	高温側	低温側
最長デフロスト時間	無効(温度復帰)	15分
強制暖房運転機能	無効(温度復帰)	有効
強制暖房運転時間	長時間	短時間
タイマー機能	無効(温度開始, 温度復帰)	有効



室外ユニット基板 [ PVH-J200G ]

デイップスイッチ

## 工場出荷時点のデイップスイッチのセット位置

機種	デイップスイッチセット位置	基板の設定の仕様値 (OFF側/ON側)																										
		デフロスト開始温度	デフロスト終了温度	強制暖房運転時間																								
PVH-J140D PVH-J200G PVH-J280G	<table border="1"> <tr><td></td><td></td><td>ON</td></tr> <tr><td>イリL</td><td><input type="checkbox"/></td><td>Hi</td></tr> <tr><td>カンH</td><td><input type="checkbox"/></td><td>Lo</td></tr> <tr><td>ジタン</td><td><input type="checkbox"/></td><td>DEF</td></tr> <tr><td>ジタン</td><td><input type="checkbox"/></td><td>ダンボー</td></tr> <tr><td>チョウ</td><td><input type="checkbox"/></td><td>タン</td></tr> <tr><td>チョウセイ</td><td><input type="checkbox"/></td><td>-</td></tr> <tr><td></td><td>OFF側</td><td>ON側</td></tr> </table>			ON	イリL	<input type="checkbox"/>	Hi	カンH	<input type="checkbox"/>	Lo	ジタン	<input type="checkbox"/>	DEF	ジタン	<input type="checkbox"/>	ダンボー	チョウ	<input type="checkbox"/>	タン	チョウセイ	<input type="checkbox"/>	-		OFF側	ON側			50 / 40 分
		ON																										
イリL	<input type="checkbox"/>	Hi																										
カンH	<input type="checkbox"/>	Lo																										
ジタン	<input type="checkbox"/>	DEF																										
ジタン	<input type="checkbox"/>	ダンボー																										
チョウ	<input type="checkbox"/>	タン																										
チョウセイ	<input type="checkbox"/>	-																										
	OFF側	ON側																										
PVH-J140LG		-6 / -3 °C	+11 / +9 °C	40 / 30 分																								
PVH-J200LG	<table border="1"> <tr><td></td><td></td><td>ON</td></tr> <tr><td>イリL</td><td><input type="checkbox"/></td><td>Hi</td></tr> <tr><td>カンH</td><td><input type="checkbox"/></td><td>Lo</td></tr> <tr><td>ジタン</td><td><input type="checkbox"/></td><td>DEF</td></tr> <tr><td>ジタン</td><td><input type="checkbox"/></td><td>ダンボー</td></tr> <tr><td>チョウ</td><td><input type="checkbox"/></td><td>タン</td></tr> <tr><td>チョウセイ</td><td><input type="checkbox"/></td><td>-</td></tr> <tr><td></td><td>OFF側</td><td>ON側</td></tr> </table>				ON	イリL	<input type="checkbox"/>	Hi	カンH	<input type="checkbox"/>	Lo	ジタン	<input type="checkbox"/>	DEF	ジタン	<input type="checkbox"/>	ダンボー	チョウ	<input type="checkbox"/>	タン	チョウセイ	<input type="checkbox"/>	-		OFF側	ON側		
		ON																										
イリL	<input type="checkbox"/>	Hi																										
カンH	<input type="checkbox"/>	Lo																										
ジタン	<input type="checkbox"/>	DEF																										
ジタン	<input type="checkbox"/>	ダンボー																										
チョウ	<input type="checkbox"/>	タン																										
チョウセイ	<input type="checkbox"/>	-																										
	OFF側	ON側																										
PVH-J280LG	<table border="1"> <tr><td></td><td></td><td>ON</td></tr> <tr><td>イリL</td><td><input type="checkbox"/></td><td>Hi</td></tr> <tr><td>カンH</td><td><input type="checkbox"/></td><td>Lo</td></tr> <tr><td>ジタン</td><td><input type="checkbox"/></td><td>DEF</td></tr> <tr><td>ジタン</td><td><input type="checkbox"/></td><td>ダンボー</td></tr> <tr><td>チョウ</td><td><input type="checkbox"/></td><td>タン</td></tr> <tr><td>チョウセイ</td><td><input type="checkbox"/></td><td>-</td></tr> <tr><td></td><td>OFF側</td><td>ON側</td></tr> </table>			ON	イリL	<input type="checkbox"/>	Hi	カンH	<input type="checkbox"/>	Lo	ジタン	<input type="checkbox"/>	DEF	ジタン	<input type="checkbox"/>	ダンボー	チョウ	<input type="checkbox"/>	タン	チョウセイ	<input type="checkbox"/>	-		OFF側	ON側			
		ON																										
イリL	<input type="checkbox"/>	Hi																										
カンH	<input type="checkbox"/>	Lo																										
ジタン	<input type="checkbox"/>	DEF																										
ジタン	<input type="checkbox"/>	ダンボー																										
チョウ	<input type="checkbox"/>	タン																										
チョウセイ	<input type="checkbox"/>	-																										
	OFF側	ON側																										

注1. 黒く塗りつぶした方がデイップスイッチのセットされている位置を表します。



# 4. 標準データ

空冷式 冷房専用形 (室外ユニット標準仕様)

項目	形名		PA-J140DG-H形	PA-J200DG-H形	PA-J280DG-H形
	運転条件		冷房	冷房	冷房
電気特性	電源周波数	Hz	50/60	50/60	50/60
	電圧	V	200/200	200/200	200/200
	全電流	A	16.3/19.2	26.3/30.7	34.8/39.4
	全入力	kW	4.51/5.78	7.43/9.40	9.80/12.3
	全力率	%	80/87	82/88	81/90
	圧縮機電流	A	13.0/15.6	18.4/21.9	28.1/31.8
	室内送風機電流	A	2.3/2.6	5.6/6.4	4.0/4.8
	室外送風機電流	A	1.7/1.8	2.3/2.4	2.7/2.8
冷媒回路	凝縮圧力	kg/cm <sup>2</sup>	18.4/19.5	20.7/21.6	20.7/21.6
	吸入圧力	kg/cm <sup>2</sup>	5.5/5.0	5.2/5.0	4.7/4.2
	吐出冷媒温度	°C	82/92	87/94	93/101
	吸入冷媒温度	°C	8.9/7.4	7.8/7.8	5.9/5.0
	毛細管前冷媒温度	°C	46/47	51/48	48/48
室内側空気条件	圧縮機シェル下部温度	°C	28/33	24/29	26/30
	吸込空気温度DB	°C	27/27	27/27	27/27
	吸込空気温度WB	°C	19/19	19/19	19/19
	送風機回転数	rpm	750/910 (65Pa/150Pa)	940/1140 (110Pa/215Pa)	950/1150 (100Pa/210Pa)
室外側空気条件	風量 (送風時)	m <sup>3</sup> /min	45/45	70/70	90/90
	吸込空気温度DB	°C	35/35	35/35	35/35
	吸込空気温度WB	°C	24/24	24/24	24/24
	送風機回転数	rpm	750/750	590/600	600/640
能力	風量 (送風時)	m <sup>3</sup> /min	100/100	170/180	170/180
	電力	kW	12.5/14.0	18.0/20.0	25.0/28.0
冷媒充填量	kg	4.2/4.2	5.7/5.7	7.4/7.4	

\* 冷媒圧力のMPaへの換算は上表の値に0.098を掛けてください。  
めやすとしてはkg/cm<sup>2</sup>の約1/10がMPaの値となります。

項目	形名		PA-J400DG形	PA-J560DG形	PA-J630DG形	PA-J800DG形
	運転条件		冷房	冷房	冷房	冷房
電気特性	電源周波数	Hz	50/60	50/60	50/60	50/60
	電 圧	V	200/200	200/200	200/200	200/200
	全電流	A	47.9/52.5	68.1/76.0	85.0/90.0	112/131
	全入力	kW	14.1/16.3	20.0/23.6	21.8/26.6	30.6/38.7
	全力率	%	85/90	85/90	75/85	79/85
	圧縮機電流	A	36.9/41.0	53.1/60.7	67.3/71.9	85.9/102.6
	室内送風機電流	A	6.4/6.7	9.6/9.7	10.8/10.9	18.0/20.0
	室外送風機電流	A	2.3×2/2.4×2	2.7×2/2.8×2	2.3×3/2.4×3	2.7×3/2.8×3
冷媒回路	凝縮圧力	kg/cm <sup>2</sup>	19.1/20.4	20.9/21.6	20.5/19.6	20.0/21.7
	吸入圧力	kg/cm <sup>2</sup>	4.8/4.7	4.3/4.3	4.8/4.7	4.7/4.6
	吐出冷媒温度	℃	84/91	91/98	79/88	88/100
	吸入冷媒温度	℃	6.7/6.1	7.8/7.5	6.1/6.2	6.7/5.9
	毛細管前冷媒温度	℃	48/46	52/47	49/47	48/51
	圧縮機下部温度	℃	22/27	23/29	40/47	46/52
室内側空気条件	吸込空気温度DB	℃	27/27	27/27	27/27	27/27
	吸込空気温度WB	℃	19/19	19/19	19/19	19/19
	送風機回転数	rpm	620/745 (100Pa/180Pa)	670/810 (80Pa/180Pa)	610/740 (100Pa/250Pa)	720/870 (100Pa/310Pa)
	風量 (送風時)	m <sup>3</sup> /min	140/140	180/180	210/210	260/260
室外側空気条件	吸込空気温度DB	℃	35/35	35/35	35/35	35/35
	吸込空気温度WB	℃	24/24	24/24	24/24	24/24
	送風機回転数	rpm	590/600	600/640	590/600	600/640
	風量 (送風時)	m <sup>3</sup> /min	170×2/180×2	170×2/180×2	170×3/180×3	170×3/180×3
能力	kW	35.5/40.0	50.0/56.0	56.0/63.0	71.0/80.0	
冷媒充填量	kg	5.7×2/5.7×2	7.4×2/7.4×2	4.9×3/4.9×3	6.0×3/6.0×3	

\* 冷媒圧力のMPaへの換算は上表の値に0.098を掛けてください。  
めやすとしてはkg/cm<sup>2</sup>の約1/10がMPaの値となります。

項目	形名		PA-J140PG形	PA-J200PG形	PA-J280PG形
	運転条件		冷房	冷房	冷房
電気特性	電源周波数	Hz	50/60	50/60	50/60
	電 圧	V	200/200	200/200	200/200
	全電流	A	15.5/18.3	23.1/27.3	34.0/39.8
	全入力	kW	4.57/5.71	6.76/8.48	10.0/12.4
	全力率	%	85/90	85/90	85/90
	圧縮機電流	A	13.3/16.0	19.3/23.3	28.4/33.9
	室内送風機電流	A	1.2/1.3	1.5/1.6	2.9/3.1
	室外送風機電流	A	1.7/1.8	2.3/2.4	2.7/2.8
冷媒回路	凝縮圧力	kg/cm <sup>2</sup>	18.4/19.6	19.3/20.2	21.3/22.1
	吸入圧力	kg/cm <sup>2</sup>	5.1/4.7	4.8/4.5	4.9/4.5
	吐出冷媒温度	°C	80/80	83/90	89/97
	吸入冷媒温度	°C	8.4/6.5	5.8/5.3	4.7/2.9
	毛細管前冷媒温度	°C	45/45	49/48	51/50
	圧縮機下部温度	°C	26/20	25/27	22/27
室内側空気条件	吸込空気温度DB	°C	27/27	27/27	27/27
	吸込空気温度WB	°C	19/19	19/19	19/19
	送風機回転数	rpm	730-640	700-610	790-650
	風量(送風時)	m <sup>3</sup> /min	43-38	60-50	80-65
室外側空気条件	吸込空気温度DB	°C	35/35	35/35	35/35
	吸込空気温度WB	°C	24/24	24/24	24/24
	送風機回転数	rpm	750/750	590/600	600/640
	風量(送風時)	m <sup>3</sup> /min	100/100	170/180	170/180
能 力	kW	12.5/14.0	18.0/20.0	25.0/28.0	
冷 媒 充 填 量	kg	3.7/3.7	5.7/5.7	7.4/7.4	

\* 冷媒圧力のMPaへの換算は上表の値に0.098を掛けてください。  
めやすとしてはkg/cm<sup>2</sup>の約1/10がMPaの値となります。

空冷式冷房専用形（室外ユニット低騒音仕様）

項目	形名		PA-J140DG-H-L形	PA-J200DG-H-L形	PA-J280DG-H-L形
	運転条件		冷房	冷房	冷房
電気特性	電源周波数	Hz	50/60	50/60	50/60
	電 圧	V	200/200	200/200	200/200
	全電流	A	16.3/19.2	26.3/30.7	34.8/39.4
	全入力	kW	4.51/5.78	7.43/9.40	9.80/12.3
	全力率	%	80/87	82/88	81/90
	圧縮機電流	A	13.4/15.9	19.2/22.7	29.6/33.3
	室内送風機電流	A	2.3/2.6	5.6/6.4	4.0/4.8
	室外送風機電流	A	1.1/1.2	1.5/1.6	1.2/1.3
冷媒回路	凝縮圧力	kg/cm <sup>2</sup>	17.2/18.2	19.9/20.0	20.6/21.2
	吸入圧力	kg/cm <sup>2</sup>	5.5/4.9	5.1/4.3	4.6/4.2
	吐出冷媒温度	℃	92/101	96/102	91/99
	吸入冷媒温度	℃	16/15	13.8/14.8	3.5/4.0
	毛細管前冷媒温度	℃	43/45	50/50	50/49
	圧縮機オイル下部温度	℃	35/40	30/36	23/28
室内側空気条件	吸込空気温度DB	℃	27/27	27/27	27/27
	吸込空気温度WB	℃	19/19	19/19	19/19
	送風機回転数	rpm	750/910 (65Pa/150Pa)	940/1140 (110Pa/215Pa)	950/1150 (100Pa/210Pa)
	風量（送風時）	m <sup>3</sup> /min	45/45	70/70	90/90
室外側空気条件	吸込空気温度DB	℃	35/35	35/35	35/35
	吸込空気温度WB	℃	24/24	24/24	24/24
	送風機回転数	rpm	420/425	440/460	500/510
	風量（送風時）	m <sup>3</sup> /min	120/125	130/140	150/160
能力	kW	12.5/14.0	18.0/20.0	25.0/28.0	
冷媒充填量	kg	4.2/4.2	5.7/5.7	7.4/7.4	

\* 冷媒圧力のMPaへの換算は上表の値に0.098を掛けてください。  
めやすとしてはkg/cm<sup>2</sup>の約1/10がMPaの値となります。

項目	形名		PA-J400DG-L形	PA-J560DG-L形	PA-J630DG-L形	PA-J800DG-L形
	運転条件		冷房	冷房	冷房	冷房
電気特性	電源周波数	Hz	50/60	50/60	50/60	50/60
	電 圧	V	200/200	200/200	200/200	200/200
	全電流	A	47.9/52.5	68.1/76.0	85.0/90.0	112/131
	全入力	kW	14.1/16.3	20.0/23.6	21.8/26.6	30.6/38.7
	全力率	%	85/90	85/90	75/85	79/85
	圧縮機電流	A	38.5/42.6	56.1/63.7	69.7/74.3	90.4/107.1
	室内送風機電流	A	6.4/6.7	9.6/9.7	10.8/10.9	18.0/20.0
	室外送風機電流	A	1.5×2/1.6×2	1.2×2/1.3×2	1.5×3/1.6×3	1.2×3/1.3×3
冷媒回路	凝縮圧力	kg/cm <sup>2</sup>	18.3/18.7	20.9/21.2	20.5/19.6	20.0/21.7
	吸入圧力	kg/cm <sup>2</sup>	4.8/4.0	4.1/4.3	4.8/4.7	4.7/4.6
	吐出冷媒温度	℃	96/103	91/98	79/88	88/100
	吸入冷媒温度	℃	14/15	5.5/5.6	6.1/6.2	6.7/5.9
	毛細管前冷媒温度	℃	47/46	50/48	49/47	48/51
室内側空気条件	圧縮機シフト下部温度	℃	30/37	21/27	40/47	46/52
	吸込空気温度DB	℃	27/27	27/27	27/27	27/27
	吸込空気温度WB	℃	19/19	19/19	19/19	19/19
	送風機回転数	rpm	620/745 (100Pa/180Pa)	670/810 (80Pa/180Pa)	610/740 (100Pa/250Pa)	720/870 (100Pa/310Pa)
室外側空気条件	风量(送風時)	m <sup>3</sup> /min	140/140	180/180	210/210	260/260
	吸込空気温度DB	℃	35/35	35/35	35/35	35/35
	吸込空気温度WB	℃	24/24	24/24	24/24	24/24
	送風機回転数	rpm	440/460	500/510	440/460	500/510
能力	kW	35.5/40.0	50.0/56.0	56.0/63.0	71.0/80.0	
冷媒充填量	kg	5.7×2/5.7×2	7.4×2/7.4×2	4.9×3/4.9×3	6.0×3/6.0×3	

\* 冷媒圧力のMPaへの換算は上表の値に0.098を掛けてください。  
めやすとしてはkg/cm<sup>2</sup>の約1/10がMPaの値となります。

項目	形名		PA-J140PG-L形	PA-J200PG-L形	PA-J280PG-L形
	運転条件		冷房	冷房	冷房
電気特性	電源周波数	Hz	50/60	50/60	50/60
	電圧	V	200/200	200/200	200/200
	全電流	A	15.5/18.3	23.1/27.3	34.0/39.8
	全入力	kW	4.57/5.71	6.76/8.48	10.0/12.4
	全力率	%	85/90	85/90	85/90
	圧縮機電流	A	13.7/16.3	20.1/24.1	29.9/35.4
	室内送風機電流	A	1.2/1.3	1.5/1.6	2.9/3.1
	室外送風機電流	A	1.1/1.2	1.5/1.6	1.2/1.3
冷媒回路	凝縮圧力	kg/cm <sup>2</sup>	17.4/18.2	18.4/18.6	21.4/21.7
	吸入圧力	kg/cm <sup>2</sup>	5.5/4.9	4.7/4.0	4.9/4.5
	吐出冷媒温度	℃	92/101	95/102	89/96
	吸入冷媒温度	℃	16/15	15/13	4.7/2.9
	毛細管前冷媒温度	℃	43/45	48/48	51/49
	圧縮機 <sub>下部</sub> 温度	℃	35/40	37/38	22/27
室内側空気条件	吸込空気温度DB	℃	27/27	27/27	27/27
	吸込空気温度WB	℃	19/19	19/19	19/19
	送風機回転数	rpm	730-640	700-610	790-650
	風量(送風時)	m <sup>3</sup> /min	43-38	60-50	80-65
室外側空気条件	吸込空気温度DB	℃	35/35	35/35	35/35
	吸込空気温度WB	℃	24/24	24/24	24/24
	送風機回転数	rpm	420/425	440/460	500/510
	風量(送風時)	m <sup>3</sup> /min	120/125	130/140	150/160
能力	kW	12.5/14.0	18.0/20.0	25.0/28.0	
冷媒充填量	kg	3.7/3.7	5.7/5.7	7.4/7.4	

\* 冷媒圧力のMPaへの換算は上表の値に0.098を掛けてください。  
めやすとしてはkg/cm<sup>2</sup>の約1/10がMPaの値となります。

空冷式 ヒートポンプ形 (室外ユニット標準仕様)

項目	形名		PAH-J140DG-H形		PAH-J200DG-H形		PAH-J280DG-H形	
	運転条件		冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房
電気特性	電源周波数	Hz	50/60	50/60	50/60	50/60	50/60	50/60
	電 圧	V	200/200	200/200	200/200	200/200	200/200	200/200
	全電流	A	16.6/18.9	15.6/18.1	26.3/30.2	24.0/26.0	34.8/38.1	31.5/32.4
	全入力	kW	4.58/5.70	4.28/5.47	7.42/9.23	6.73/7.93	9.80/11.8	9.05/10.0
	全力率	%	80/87	79/87	81/88	81/88	81/89	83/89
	圧縮機電流	A	13.3/15.3	13.3/15.3	18.4/21.4	16.1/17.2	28.1/30.5	24.8/24.8
	室内送風機電流	A	2.3/2.6	2.3/2.6	5.6/6.4	5.6/6.4	4.0/4.8	4.0/4.8
	室外送風機電流	A	1.7/1.8	1.7/1.8	2.3/2.4	2.3/2.4	2.7/2.8	2.7/2.8
冷媒回路	凝縮圧力	kg/cm <sup>2</sup>	18.8/19.4	17.3/19.5	19.1/20.1	15.7/17.4	20.9/20.9	15.2/16.3
	吸入圧力	kg/cm <sup>2</sup>	5.2/4.7	3.6/3.4	5.0/4.7	3.4/3.1	4.8/4.4	3.0/2.7
	吐出冷媒温度	℃	79/85	83/97	81/87	75/82	90/99	81/91
	吸入冷媒温度	℃	7.4/5.1	-1.0/-2.4	6.8/5.8	-4.2/-6.3	6.5/6.1	-7.1/-9.3
	毛細管前冷媒温度	℃	45/44	38/40	47/45	40/42	47/47	35/35
	圧縮機 <sub>シェル</sub> 下部温度	℃	26/31	23/28	28/28	16/21	23/24	14/19
室内側空気条件	吸込空気温度DB	℃	27/27	20/20	27/27	20/20	27/27	20/20
	吸込空気温度WB	℃	19/19	-	19/19	-	19/19	-
	送風機回転数	rpm	750/910 (65Pa/150Pa)	750/910 (65Pa/150Pa)	940/1140 (110Pa/215Pa)	940/1140 (110Pa/215Pa)	950/1150 (100Pa/210Pa)	950/1150 (100Pa/210Pa)
	風量 (送風時)	m <sup>3</sup> /min	45/45	45/45	70/70	70/70	90/90	90/90
室外側空気条件	吸込空気温度DB	℃	35/35	7/7	35/35	7/7	35/35	7/7
	吸込空気温度WB	℃	24/24	6/6	24/24	6/6	24/24	6/6
	送風機回転数	rpm	750/750	750/750	590/600	590/600	600/640	600/640
	風量 (送風時)	m <sup>3</sup> /min	100/100	100/100	170/180	170/180	170/180	170/180
能力	kW	12.5/14.0	12.5/15.0	18.0/20.0	19.0/21.2	25.0/28.0	26.5/30.0	
冷媒充填量	kg	4.2/4.2	4.2/4.2	5.7/5.7	5.7/5.7	7.4/7.4	7.4/7.4	

\* 冷媒圧力のMPaへの換算は上表の値に0.098を掛けてください。  
めやすとしてはkg/cm<sup>2</sup>の約1/10がMPaの値となります。

項目	形名		PAH-J400DG形		PAH-J560DG形	
	運転条件		冷房	暖房	冷房	暖房
電気特性	電源周波数	Hz	50/60	50/60	50/60	50/60
	電 圧	V	200/200	200/200	200/200	200/200
	全電流	A	44.7/51.6	42.2/47.0	64.5/74.2	59.1/65.9
	全入力	kW	13.1/16.0	11.4/14.3	18.9/23.1	16.2/20.4
	全力率	%	85/90	79/90	85/90	79/89
	圧縮機電流	A	33.7/40.1	30.9/35.0	49.5/58.9	44.1/50.6
	室内送風機電流	A	6.4/6.7	6.4/6.7	9.6/9.7	9.6/9.7
	室外送風機電流	A	2.3×2/2.4×2	2.3×2/2.4×2	2.7×2/2.8×2	2.7×2/2.8×2
冷媒回路	凝縮圧力	kg/cm <sup>2</sup>	19.1/20.2	16.2/18.6	19.8/20.8	16.6/17.8
	吸入圧力	kg/cm <sup>2</sup>	4.9/4.7	3.0/2.7	4.6/4.2	2.9/2.6
	吐出冷媒温度	℃	77/85	76/85	85/94	80/90
	吸入冷媒温度	℃	6.8/5.5	-6.6/-7.5	5.4/5.5	-7.3/-8.2
	毛細管前冷媒温度	℃	47/46	41/45	47/47	39/39
	圧縮機 <sub>オイル</sub> 下部温度	℃	22/26	14/20	20/25	11/13
室内側空気条件	吸込空気温度DB	℃	27/27	20/20	27/27	20/20
	吸込空気温度WB	℃	19/19	-	19/19	-
	送風機回転数	rpm	620/745 (100Pa/180Pa)	620/745 (100Pa/180Pa)	670/810 (80Pa/180Pa)	670/810 (80Pa/180Pa)
	風量(送風時)	m <sup>3</sup> /min	140/140	140/140	180/180	180/180
室外側空気条件	吸込空気温度DB	℃	35/35	7/7	35/35	7/7
	吸込空気温度WB	℃	24/24	6/6	24/24	6/6
	送風機回転数	rpm	590/600	590/600	600/640	600/640
	風量(送風時)	m <sup>3</sup> /min	170×2/180×2	170×2/180×2	170×2/180×2	170×2/180×2
能力	kW	35.5/40.0	40.0/45.0	50.0/56.0	56.0/63.0	
冷媒充填量	kg	5.7×2/5.7×2	5.7×2/5.7×2	7.4×2/7.4×2	7.4×2/7.4×2	

\* 冷媒圧力のMPaへの換算は上表の値に0.098を掛けてください。  
めやすとしてはkg/cm<sup>2</sup>の約1/10がMPaの値となります。



項目	形名		PAH-J630DG形		PAH-J800DG形	
	運転条件		冷房	暖房	冷房	暖房
電気特性	電源周波数	Hz	50/60	50/60	50/60	50/60
	電 圧	V	200/200	200/200	200/200	200/200
	全電流	A	85.0/90.0	75.0/78.0	111/121	100/104
	全入力	kW	21.8/26.6	19.5/23.0	27.8/34.5	25.6/30.5
	全力率	%	75/85	75/85	72/82	74/85
	圧縮機電流	A	67.3/71.9	57.3/59.9	84.9/92.6	73.9/75.6
	室内送風機電流	A	10.8/10.9	10.8/10.9	18.0/20.0	18.0/20.0
	室外送風機電流	A	2.3×3/2.4×3	2.3×3/2.4×3	2.7×3/2.8×3	2.7×3/2.8×3
冷媒回路	凝縮圧力	kg/cm <sup>2</sup>	18.6/20.0	16.0/17.1	19.5/19.9	16.2/17.5
	吸入圧力	kg/cm <sup>2</sup>	5.1/4.9	3.4/3.2	4.8/4.4	3.2/3.1
	吐出冷媒温度	℃	85/94	82/91	91/100	88/96
	吸入冷媒温度	℃	7.6/7.4	-3.2/-3.0	8.9/4.9	-5.5/-5.8
	毛細管前冷媒温度	℃	46/47	41/44	47/46	43/43
	圧縮機下部温度	℃	34/34	27/26	47/51	44/47
室内側空気条件	吸込空気温度DB	℃	27/27	20/20	27/27	20/20
	吸込空気温度WB	℃	19/19	-	19/19	-
	送風機回転数	rpm	610/740 (100Pa/250Pa)	610/740 (100Pa/250Pa)	720/870 (100Pa/310Pa)	720/870 (100Pa/310Pa)
	風量 (送風時)	m <sup>3</sup> /min	210/210	210/210	260/260	260/260
室外側空気条件	吸込空気温度DB	℃	35/35	7/7	35/35	7/7
	吸込空気温度WB	℃	24/24	6/6	24/24	6/6
	送風機回転数	rpm	590/600	590/600	600/640	600/640
	風量 (送風時)	m <sup>3</sup> /min	170×3/180×3	170×3/180×3	170×3/180×3	170×3/180×3
能力	kW	56.0/63.0	63.0/71.0	71.0/80.0	85.0/95.0	
冷媒充填量	kg	5.4×3/5.4×3	5.4×3/5.4×3	6.0×3/6.0×3	6.0×3/6.0×3	

\* 冷媒圧力のMPaへの換算は上表の値に0.098を掛けてください。  
めやすとしてはkg/cm<sup>2</sup>の約1/10がMPaの値となります。

項目	形名		PAH-J140PG形		PAH-J200PG形		PAH-J280PG形	
	運転条件		冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房
電気特性	電源周波数	Hz	50/60	50/60	50/60	50/60	50/60	50/60
	電圧	V	200/200	200/200	200/200	200/200	200/200	200/200
	全電流	A	15.9/18.9	14.6/17.3	24.1/27.8	22.6/25.6	32.9/39.1	28.4/34.3
	全入力	kW	4.70/5.92	4.29/5.38	7.12/8.68	6.65/7.96	9.71/12.2	8.38/10.7
	全力率	%	85/90	85/90	85/90	85/90	85/90	85/90
	圧縮機電流	A	13.7/16.6	12.4/15.0	20.3/23.8	18.8/21.6	27.3/33.2	22.8/28.4
	室内送風機電流	A	1.2/1.3	1.2/1.3	1.5/1.6	1.5/1.6	2.9/3.1	2.9/3.1
	室外送風機電流	A	1.7/1.8	1.7/1.8	2.3/2.4	2.3/2.4	2.7/2.8	2.7/2.8
冷媒回路	凝縮圧力	kg/cm <sup>2</sup>	18.7/19.6	16.6/18.2	18.9/20.0	16.3/18.8	19.4/20.9	15.5/18.1
	吸入圧力	kg/cm <sup>2</sup>	5.3/4.9	3.6/3.4	4.8/4.7	3.3/3.0	4.9/4.4	3.0/2.7
	吐出冷媒温度	°C	78/85	80/89	80/86	80/85	90/99	82/95
	吸入冷媒温度	°C	8.9/7.2	-1.3/-2.1	5.7/5.8	-6.5/-7.0	6.0/6.1	-7.0/-8.4
	毛細管前冷媒温度	°C	43/43	35/36	45/45	41/45	47/47	37/41
	圧縮機シム下部温度	°C	23/27	17/22	22/25	14/16	24/24	17/19
室内側空気条件	吸込空気温度DB	°C	27/27	20/20	27/27	20/20	27/27	20/20
	吸込空気温度WB	°C	19/19	-	19/19	-	19/19	-
	送風機回転数	rpm	730-640	730-640	700-610	700-610	790-650	790-650
	風量(送風時)	m <sup>3</sup> /min	43-38	43-38	60-50	60-50	80-65	80-65
室外側空気条件	吸込空気温度DB	°C	35/35	7/7	35/35	7/7	35/35	7/7
	吸込空気温度WB	°C	24/24	6/6	24/24	6/6	24/24	6/6
	送風機回転数	rpm	750/750	750/750	590/600	590/600	600/640	600/640
	風量(送風時)	m <sup>3</sup> /min	100/100	100/100	170/180	170/180	170/180	170/180
能力	kW	12.5/14.0	13.2/15.0	18.0/20.0	19.0/21.2	25.0/28.0	26.5/30.0	
冷媒充填量	kg	4.2/4.2	4.2/4.2	5.7/5.7	5.7/5.7	7.4/7.4	7.4/7.4	

\* 冷媒圧力のMPaへの換算は上表の値に0.098を掛けてください。  
めやすとしてはkg/cm<sup>2</sup>の約1/10がMPaの値となります。

空冷式ヒートポンプ形（室外ユニット低騒音仕様）

項目	形名		PAH-J140DG-H-L形		PAH-J200DG-H-L形		PAH-J280DG-H-L形	
	運転条件		冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房
電気特性	電源周波数	Hz	50/60	50/60	50/60	50/60	50/60	50/60
	電圧	V	200/200	200/200	200/200	200/200	200/200	200/200
	全電流	A	16.6/18.9	15.6/18.1	26.3/30.2	24.0/26.0	34.8/38.1	31.5/32.4
	全入力	kW	4.58/5.70	4.28/5.47	7.42/9.23	6.73/7.93	9.80/11.8	9.05/10.0
	全力率	%	80/87	79/87	81/88	81/88	81/89	83/89
	圧縮機電流	A	13.2/15.1	12.2/14.3	19.2/22.2	16.9/18.0	29.6/32.0	26.3/26.3
	室内送風機電流	A	2.3/2.6	2.3/2.6	5.6/6.4	5.6/6.4	4.0/4.8	4.0/4.8
	室外送風機電流	A	1.1/1.2	1.1/1.2	1.5/1.6	1.5/1.6	1.2/1.3	1.2/1.3
冷媒回路	凝縮圧力	kg/cm <sup>2</sup>	17.6/18.1	17.2/19.8	18.3/18.4	15.9/17.6	19.9/20.5	15.6/16.7
	吸入圧力	kg/cm <sup>2</sup>	5.2/4.6	4.0/3.6	4.9/4.0	3.4/3.1	4.7/4.4	3.0/2.9
	吐出冷媒温度	°C	92/101	85/98	93/102	77/84	88/97	82/92
	吸入冷媒温度	°C	15/14	0.2/-1.5	15/15	-3.9/-5.9	5.2/4.8	-5.9/-7.8
	毛細管前冷媒温度	°C	44/44	36/39	46/46	41/44	47/47	36/37
	圧縮機シェル下部温度	°C	34/40	24/29	35/37	17/22	26/31	15/20
室内側空気条件	吸込空気温度DB	°C	27/27	20/20	27/27	20/20	27/27	20/20
	吸込空気温度WB	°C	19/19	-	19/19	-	19/19	-
	送風機回転数	rpm	750/910 (65Pa/150Pa)	750/910 (65Pa/150Pa)	940/1140 (110Pa/215Pa)	940/1140 (110Pa/215Pa)	950/1150 (100Pa/210Pa)	950/1150 (100Pa/210Pa)
	風量（送風時）	m <sup>3</sup> /min	45/45	45/45	70/70	70/70	90/90	90/90
室外側空気条件	吸込空気温度DB	°C	35/35	7/7	35/35	7/7	35/35	7/7
	吸込空気温度WB	°C	24/24	6/6	24/24	6/6	24/24	6/6
	送風機回転数	rpm	420/425	420/425	440/460	440/460	500/510	500/510
	風量（送風時）	m <sup>3</sup> /min	120/125	120/125	130/140	130/140	150/160	150/160
能力	kW	12.5/14.0	12.5/15.0	18.0/20.0	19.0/21.2	25.0/28.0	26.5/30.0	
冷媒充填量	kg	4.2/4.2	4.2/4.2	5.7/5.7	5.7/5.7	7.4/7.4	7.4/7.4	

\* 冷媒圧力のMPaへの換算は上表の値に0.098を掛けてください。  
めやすとしてはkg/cm<sup>2</sup>の約1/10がMPaの値となります。

項目	形名		PAH-J400DG-L形		PAH-J560DG-L形	
	運転条件		冷房	暖房	冷房	暖房
電気特性	電源周波数	Hz	50/60	50/60	50/60	50/60
	電 圧	V	200/200	200/200	200/200	200/200
	全電流	A	44.7/51.6	42.2/47.0	64.5/74.2	59.1/65.9
	全入力	kW	13.1/16.0	11.4/14.3	18.9/23.1	16.2/20.4
	全力率	%	85/90	79/90	85/90	79/89
	圧縮機電流	A	35.3/41.7	32.5/36.6	52.5/61.9	47.1/53.6
	室内送風機電流	A	6.4/6.7	6.4/6.7	9.6/9.7	9.6/9.7
	室外送風機電流	A	1.5×2/1.6×2	1.5×2/1.6×2	1.2×2/1.3×2	1.2×2/1.3×2
冷媒回路	凝縮圧力	kg/cm <sup>2</sup>	18.3/18.7	16.4/18.8	19.8/20.8	16.6/17.8
	吸入圧力	kg/cm <sup>2</sup>	4.9/4.0	3.0/3.0	4.6/4.2	2.9/2.6
	吐出冷媒温度	℃	89/100	75/84	85/94	80/90
	吸入冷媒温度	℃	15/15	-5.0/-5.0	5.4/5.5	-7.3/-8.2
	毛細管前冷媒温度	℃	46/46	44/46	47/47	39/39
	圧縮機下部温度	℃	29/37	17/20	20/25	11/13
室内側空気条件	吸込空気温度DB	℃	27/27	20/20	27/27	20/20
	吸込空気温度WB	℃	19/19	-	19/19	-
	送風機回転数	rpm	620/745 (100Pa/180Pa)	620/745 (100Pa/180Pa)	670/810 (80Pa/180Pa)	670/810 (80Pa/180Pa)
	風量(送風時)	m <sup>3</sup> /min	140/140	140/140	180/180	180/180
室外側空気条件	吸込空気温度DB	℃	35/35	7/7	35/35	7/7
	吸込空気温度WB	℃	24/24	6/6	24/24	6/6
	送風機回転数	rpm	440/460	440/460	500/510	500/510
	風量(送風時)	m <sup>3</sup> /min	130×2/140×2	130×2/140×2	150×2/160×2	150×2/160×2
能 力	kW	35.5/40.0	40.0/45.0	50.0/56.0	56.0/63.0	
冷 媒 充 填 量	kg	5.7×2/5.7×2	5.7×2/5.7×2	7.4×2/7.4×2	7.4×2/7.4×2	

\* 冷媒圧力のMPaへの換算は上表の値に0.098を掛けてください。  
めやすとしてはkg/cm<sup>2</sup>の約1/10がMPaの値となります。

項目	形名		PAH-J630DG-L形		PAH-J800DG-L形	
	運転条件		冷房	暖房	冷房	暖房
電気特性	電源周波数	Hz	50/60	50/60	50/60	50/60
	電圧	V	200/200	200/200	200/200	200/200
	全電流	A	85.0/90.0	75.0/78.0	111/121	100/104
	全入力	kW	21.8/26.6	19.5/23.0	27.8/34.5	25.6/30.5
	全力率	%	75/85	75/85	72/82	74/85
	圧縮機電流	A	69.7/74.3	59.7/62.3	89.4/97.1	78.4/80.1
	室内送風機電流	A	10.8/10.9	10.8/10.9	18.0/20.0	18.0/20.0
	室外送風機電流	A	1.5×3/1.6×3	1.5×3/1.6×3	1.2×3/1.3×3	1.2×3/1.3×3
冷媒回路	凝縮圧力	kg/cm <sup>2</sup>	18.6/20.0	16.0/17.1	19.5/19.9	16.2/17.5
	吸入圧力	kg/cm <sup>2</sup>	5.1/4.9	3.4/3.2	4.8/4.4	3.2/3.1
	吐出冷媒温度	℃	85/94	82/91	91/100	88/96
	吸入冷媒温度	℃	7.6/7.4	-3.2/-3.0	8.9/4.9	-5.5/-5.8
	毛細管前冷媒温度	℃	46/47	41/44	47/46	43/43
	圧縮機 <sub>オイル</sub> 下部温度	℃	34/34	27/26	47/51	44/47
室内側空気条件	吸込空気温度DB	℃	27/27	20/20	27/27	20/20
	吸込空気温度WB	℃	19/19	-	19/19	-
	送風機回転数	rpm	610/740 (100Pa/250Pa)	610/740 (100Pa/250Pa)	720/870 (100Pa/310Pa)	720/870 (100Pa/310Pa)
	風量(送風時)	m <sup>3</sup> /min	210/210	210/210	260/260	260/260
室外側空気条件	吸込空気温度DB	℃	35/35	7/7	35/35	7/7
	吸込空気温度WB	℃	24/24	6/6	24/24	6/6
	送風機回転数	rpm	440/460	440/460	500/510	500/510
	風量(送風時)	m <sup>3</sup> /min	130×3/140×3	130×3/140×3	150×3/160×3	150×3/160×3
能力	kW	56.0/63.0	63.0/71.0	71.0/80.0	85.0/95.0	
冷媒充填量	kg	5.4×3/5.4×3	5.4×3/5.4×3	6.0×3/6.0×3	6.0×3/6.0×3	

\* 冷媒圧力のMPaへの換算は上表の値に0.098を掛けてください。  
めやすとしてはkg/cm<sup>2</sup>の約1/10がMPaの値となります。

項目	形名		PAH-J140PG-L形		PAH-J200PG-L形		PAH-J280PG-L形	
	運転条件		冷房		冷房		冷房	
電 気 特 性	電源周波数	Hz	50/60	50/60	50/60	50/60	50/60	50/60
	電 圧	V	200/200	200/200	200/200	200/200	200/200	200/200
	全電流	A	15.9/18.9	14.6/17.3	24.1/27.8	22.6/25.6	32.9/39.1	28.4/34.3
	全入力	kW	4.70/5.92	4.29/5.38	7.12/8.68	6.65/7.96	9.71/12.2	8.38/10.7
	全力率	%	85/90	85/90	85/90	85/90	85/90	85/90
	圧縮機電流	A	14.1/16.9	12.8/15.3	21.7/24.6	19.6/22.4	28.8/34.7	24.3/29.9
	室内送風機電流	A	1.2/1.3	1.2/1.3	1.5/1.6	1.5/1.6	2.9/3.1	2.9/3.1
	室外送風機電流	A	1.1/1.2	1.1/1.2	1.5/1.6	1.5/1.6	1.2/1.3	1.2/1.3
冷 媒 回 路	凝縮圧力	kg/cm <sup>2</sup>	17.5/18.3	16.5/18.5	18.0/18.3	16.5/19.0	19.4/20.5	16.5/18.0
	吸入圧力	kg/cm <sup>2</sup>	5.3/4.8	4.0/3.6	4.7/4.0	3.3/3.0	4.9/4.4	3.2/3.0
	吐出冷媒温度	℃	91/100	80/90	95/104	82/87	90/98	82/94
	吸入冷媒温度	℃	16/16	-0.1/-1.0	13/13	-6.0/-8.3	6.0/6.1	-7.0/-8.4
	毛細管前冷媒温度	℃	42/42	33/35	43/44	42/46	47/48	37/41
	圧縮機 <sub>シェル</sub> 下部温度	℃	35/36	18/23	23/25	14/15	24/24	17/19
室 内 側 空 気 条 件	吸込空気温度DB	℃	27/27	20/20	27/27	20/20	27/27	20/20
	吸込空気温度WB	℃	19/19	-	19/19	-	19/19	-
	送風機回転数	rpm	730-640	730-640	700-610	700-610	790-650	790-650
	風量 (送風時)	m <sup>3</sup> /min	43-38	43-38	60-50	60-50	80-65	80-65
室 外 側 空 気 条 件	吸込空気温度DB	℃	35/35	7/7	35/35	7/7	35/35	7/7
	吸込空気温度WB	℃	24/24	6/6	24/24	6/6	24/24	6/6
	送風機回転数	rpm	420/425	420/425	440/460	440/460	500/510	500/510
	風量 (送風時)	m <sup>3</sup> /min	120/125	120/125	130/140	130/140	150/160	150/160
能 力	kW	12.5/14.0	13.2/15.0	18.0/20.0	19.0/21.2	25.0/28.0	26.5/30.0	
冷 媒 充 填 量	kg	4.2/4.2	4.2/4.2	5.7/5.7	5.7/5.7	7.4/7.4	7.4/7.4	

\*冷媒圧力のMPaへの換算は上表の値に0.098を掛けてください。  
めやすとしてはkg/cm<sup>2</sup>の約1/10がMPaの値となります。

水冷式冷房専用形

項目		形名		PW-J160DG-H形	PW-J250DG-H形	PW-J315DG-H形
		運転条件		冷 房	冷 房	冷 房
電 気 特 性	電 源 周 波 数	Hz	50/60	50/60	50/60	
	電 圧	V	200/200	200/200	200/200	
	全 電 流	A	16.3/18.0	26.6/30.4	26.5/29.4	
	全 入 力	kW	4.49/5.75	7.48/9.30	7.32/9.03	
	全 力 率	%	80/92	81/88	80/89	
	圧 縮 機 電 流	A	14.0/15.4	21.0/24.0	22.5/24.6	
	室 内 送 風 機 電 流	A	2.3/2.6	5.6/6.4	4.0/4.8	
冷 媒 回 路	凝 縮 圧 力	kg/cm <sup>2</sup>	16.4/17.3	16.9/17.7	15.2/15.7	
	吸 入 圧 力	kg/cm <sup>2</sup>	4.4/3.9	4.8/4.4	4.7/4.3	
	吐 出 冷 媒 温 度	℃	82/93	86/88	84/90	
	吸 入 冷 媒 温 度	℃	4.3/2.0	12/6.2	12/13	
	毛 細 管 前 冷 媒 温 度	℃	41/40	39/37	36/36	
	圧 縮 機 シェル 下 部 温 度	℃	32/35	32/36	30/31	
室 内 側 空 気 条 件	吸 入 空 気 温 度 DB	℃	27/27	27/27	27/27	
	” WB	℃	19/19	19/19	19/19	
	送 風 機 回 転 数	rpm	750/910 (65Pa)/(150Pa)	940/1140 (110Pa)/(215Pa)	950/1150 (100Pa)/(210Pa)	
	風 量 (送風時)	m <sup>3</sup> /min	45/45	70/70	90/90	
水 側 条 件	入 口 水 温	℃	30/30	30/30	30/30	
	出 口 水 温	℃	35/35	35/35	35/35	
	水 量	m <sup>3</sup> /h	3.2/3.7	5.1/5.9	6.1/7.0	
能 力	kW	14.0/16.0	22.4/25.0	28.0/31.5		
冷 媒 充 填 量	kg	1.35/1.35	1.9/1.9	2.2/2.2		

\*冷媒圧力のMPaへの換算は上表の値に0.098を掛けて下さい。  
めやすとしてはkg/cm<sup>2</sup>の約1/10がMPaの値となります。

項目		形名		PW-J160PG形	PW-J250PG形	PW-J315PG形
		運転条件		冷 房	冷 房	冷 房
電 気 特 性	電 源 周 波 数	Hz	50/60	50/60	50/60	
	電 圧	V	200/200	200/200	200/200	
	全 電 流	A	15.4/18.1	23.8/27.8	25.8/30.5	
	全 入 力	kW	4.53/5.67	7.01/8.67	7.61/9.50	
	全 力 率	%	85/95	85/90	85/90	
	圧 縮 機 電 流	A	14.4/17.0	21.5/25.4	23.1/27.7	
	室内送風機電流	A	1.0/1.1	2.3/2.4	2.7/2.8	
冷 媒 回 路	凝 縮 圧 力	kg/cm <sup>2</sup>	16.5/17.6	16.3/16.7	16.1/17.1	
	吸 入 圧 力	kg/cm <sup>2</sup>	4.6/4.2	4.6/4.2	4.4/4.0	
	吐 出 冷 媒 温 度	℃	85/90	87/92	72/75	
	吸 入 冷 媒 温 度	℃	9.2/5.3	14/13	4.7/2.6	
	毛細管前冷媒温度	℃	35/39	40/38	37/36	
	圧縮機シェル下部温度	℃	35/36	42/39	20/18	
室内側空気条件	吸入空気温度 DB	℃	27/27	27/27	27/27	
	” WB	℃	19/19	19/19	19/19	
	送風機回転数	rpm	730-640	700-610	790-650	
	風量(送風時) Hi-Lo	m <sup>3</sup> /min	43-38	60-50	80-65	
水 側 条 件	入 口 水 温	℃	30/30	30/30	30/30	
	出 口 水 温	℃	35/35	35/35	35/35	
	水 量	m <sup>3</sup> /h	3.2/3.7	5.1/5.8	6.1/7.1	
能 力	kW	14.0/16.0	22.4/25.0	28.0/31.5		
冷 媒 充 填 量	kg	1.42/1.42	1.9/1.9	2.7/2.7		

\*冷媒圧力のMPaへの換算は上表の値に0.098を掛けて下さい。  
めやすとしてはkg/cm<sup>2</sup>の約1/10がMPaの値となります。



項目		形名		PW-J500DG形	PW-J630DG形	PW-J800DG形	PW-J1000DG形
		運転条件		冷 房	冷 房	冷 房	冷 房
電 気 特 性	電 源 周 波 数	Hz	50/60	50/60	50/60	50/60	50/60
	電 圧	V	200/200	200/200	200/200	200/200	200/200
	全 電 流	A	47.2/56.3	55.6/62.8	83/84	104/112	
	全 入 力	kW	13.9/17.5	16.3/19.5	20.9/24.8	27.6/32.8	
	全 力 率	%	85/90	85/90	73/85	77/85	
	圧 縮 機 電 流	A	34.2/40.4	46.0/53.1	72.2/73.1	86/92	
	室 内 送 風 機 電 流	A	6.4/6.7	9.6/9.7	10.8/10.9	18/20	
冷 媒 回 路	凝 縮 圧 力	kg/cm <sup>2</sup>	14.8/15.2	15.7/16.3	15.5/15.9	15.7/16.2	
	吸 入 圧 力	kg/cm <sup>2</sup>	4.8/4.1	5.9/5.4	4.8/4.4	4.8/4.5	
	吐 出 冷 媒 温 度	℃	70/78	77/86	88/96	89/98	
	吸 入 冷 媒 温 度	℃	3/2	7/12	7.0/6.5	7.5/9.0	
	毛 細 管 前 冷 媒 温 度	℃	36/34	33/34	33/32	34/34	
	圧 縮 機 シェル 下 部 温 度	℃	22/25	25/31	50/54	53/58	
室 内 側 空 気 条 件	吸 入 空 気 温 度 DB	℃	27/27	27/27	27/27	27/27	
	” WB	℃	19/19	19/19	19/19	19/19	
	送 風 機 回 転 数	rpm	620/745 (100Pa)/(180Pa)	670/810 (80Pa)/(180Pa)	610/736 (100Pa)/(250Pa)	721/870 (100Pa)/(310Pa)	
	風 量 (送 風 時)	m <sup>3</sup> /min	140/140	180/180	210/210	260/260	
水 側 条 件	入 口 水 温	℃	30/30	30/30	30/30	30/30	
	出 口 水 温	℃	35/35	35/35	35/35	35/35	
	水 量	m <sup>3</sup> /h	10.1/11.6	12.4/14.2	15.8/18.0	20.2/22.8	
能 力	kW	45.0/50.0	56.0/63.0	71.0/80.0	90.0/100.0		
冷 媒 充 填 量	kg	1.95×2/1.95×2	2.4×2/2.4×2	2.2×3/2.2×3	2.8×3/2.8×3		

\* 冷媒圧力のMPaへの換算は上表の値に0.098を掛けて下さい。  
めやすとしてはkg/cm<sup>2</sup>の約1/10がMPaの値となります。

水冷式ヒートポンプ形

項目		形名		PWH-J160DG-H形		PWH-J250DG-H形		PWH-J315DG-H形	
		運転条件		冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房
電気特性	電源周波数	Hz	50/60	50/60	50/60	50/60	50/60	50/60	50/60
	電圧	V	200/200	200/200	200/200	200/200	200/200	200/200	200/200
	全電流	A	13.4/15.0	16.3/19.3	23.3/25.4	28.1/34.2	25.3/26.0	26.8/31.5	
	全入力	kW	3.63/4.50	4.40/5.91	6.54/7.73	7.95/10.5	7.01/8.20	7.55/9.55	
	全力率	%	78/87	78/88	81/88	82/89	80/91	81/91	
	圧縮機電流	A	11.1/12.4	14.0/16.7	17.7/19.0	22.5/28.2	21.3/21.2	22.8/26.7	
	室内送風機電流	A	2.3/2.6	2.3/2.6	5.6/6.4	5.6/6.0	4.0/4.8	4.0/4.8	
冷媒回路	凝縮圧力	kg/cm <sup>2</sup>	13.3/14.0	17.8/20.0	13.2/13.4	19.5/22.4	13.9/14.4	18.7/20.3	
	吸入圧力	kg/cm <sup>2</sup>	4.7/4.4	4.4/4.2	4.1/3.6	4.0/3.8	4.1/3.7	3.5/3.4	
	吐出冷媒温度	℃	70/76	91/101	75/79	90/101	77/83	84/94	
	吸入冷媒温度	℃	7.0/4.5	6.4/4.7	11/6.0	2.8/0.6	8.7/6.7	-2.2/-2.4	
	毛細管前冷媒温度	℃	32/31	46/51	19/21	43/46	27/26	46/47	
	圧縮機シェル下部温度	℃	28/30	37/44	32/31	29/33	26/26	12/16	
室内側空気条件	吸入空気温度 DB	℃	27/27	20/20	27/27	20/20	27/27	20/20	
	" WB	℃	19/19	-	19/19	-	19/19	-	
	送風機回転数	rpm	750/910 (65Pa)/(150Pa)	750/910 (65Pa)/(150Pa)	940/1140 (110Pa)/(215Pa)	940/1140 (110Pa)/(215Pa)	950/1150 (100Pa)/(210Pa)	950/1150 (100Pa)/(210Pa)	
	風量 (送風時)	m <sup>3</sup> /min	45/45	45/45	70/70	70/70	90/90	90/90	
水側条件	入口水温	℃	18/18	15/15	18/18	15/15	18/18	15/15	
	出口水温	℃	29/29	5.8/5.9	29/29	6.2/6.2	29/29	8.4/8.8	
	水量	m <sup>3</sup> /h	1.4/1.6	1.4/1.6	2.3/2.6	2.3/2.6	2.7/3.1	2.7/3.1	
能力	kW	14.0/16.0	15.0/17.0	22.4/25.0	23.6/26.5	28.0/31.5	30.0/33.5		
冷媒充填量	kg	1.45/1.45	1.45/1.45	2.0/2.0	2.0/2.0	2.7/2.7	2.7/2.7		

\*冷媒圧力のMPaへの換算は上表の値に0.098を掛けて下さい。  
めやすとしてはkg/cm<sup>2</sup>の約1/10がMPaの値となります。

項目		形名 運転条件	PWH-J160PG形		PWH-J250PG形		PWH-J315PG形	
			冷 房	暖 房	冷 房	暖 房	冷 房	暖 房
電 気 特 性	電 源 周 波 数	Hz	50/60	50/60	50/60	50/60	50/60	50/60
	電 圧	V	200/200	200/200	200/200	200/200	200/200	200/200
	全 電 流	A	12.6/15.1	15.2/18.6	20.3/24.4	25.2/32.4	24.1/27.1	28.2/35.2
	全 入 力	kW	3.71/4.71	4.48/5.81	6.00/7.62	7.43/10.1	7.10/8.70	8.30/11.6
	全 力 率	%	85/90	85/90	85/90	85/90	85/93	85/95
	圧 縮 機 電 流	A	11.6/14.0	14.2/17.5	18.0/22.0	22.9/30.0	21.4/24.3	25.5/32.4
	室 内 送 風 機 電 流	A	1.0/1.1	1.0/1.1	2.3/2.4	2.3/2.4	2.7/2.8	2.7/2.8
冷 媒 回 路	凝 縮 圧 力	kg/cm <sup>2</sup>	13.0/13.5	17.6/19.3	12.6/13.0	18.5/22.0	14.1/14.4	19.2/22.7
	吸 入 圧 力	kg/cm <sup>2</sup>	4.6/4.2	4.4/4.2	4.2/3.9	4.1/4.0	4.1/3.6	3.8/3.7
	吐 出 冷 媒 温 度	℃	66/71	83/91	73/76	92/108	72/75	83/93
	吸 入 冷 媒 温 度	℃	3.7/2.0	2.7/1.4	9.0/5.2	8.7/8.5	5.7/2.2	1.8/1.0
	毛 細 管 前 冷 媒 温 度	℃	29/28	45/48	22/20	45/47	29/28	47/52
	圧 縮 機 シェル 下 部 温 度	℃	24/27	14/12	27/25	25/30	23/22	20/22
室 内 側 空 気 条 件	吸 入 空 気 温 度 DB	℃	27/27	20/20	27/27	20/20	27/27	20/20
	” WB	℃	19/19	-	19/19	-	19/19	-
	送 風 機 回 転 数	rpm	730-640	730-640	700-610	700-610	790-650	790-650
	風 量 (送 風 時) Hi-Lo	m <sup>3</sup> /min	43-38	43-38	60-50	60-50	80-65	80-65
水 側 条 件	入 口 水 温	℃	18/18	15/15	18/18	15/15	18/18	15/15
	出 口 水 温	℃	29/29	5.8/5.9	29/29	5.8/6.2	29/29	8.6/9.2
	水 量	m <sup>3</sup> /h	1.4/1.6	1.4/1.6	2.2/2.6	2.2/2.6	2.7/3.1	2.7/3.1
能 力	kW	14.0/16.0	15.0/17.0	22.4/25.0	23.6/26.5	28.0/31.5	30.0/33.5	
冷 媒 充 填 量	kg	1.45/1.45	1.45/1.45	2.0/2.0	2.0/2.0	2.8/2.8	2.8/2.8	

\*冷媒圧力のMPaへの換算は上表の値に0.098を掛けて下さい。  
めやすとしてはkg/cm<sup>2</sup>の約1/10がMPaの値となります。

項目		形名 運転条件	PWH-J500DG形		PWH-J630DG形		PWH-J1000DG形	
			冷 房	暖 房	冷 房	暖 房	冷 房	暖 房
電 気 特 性	電 源 周 波 数	Hz	50/60	50/60	50/60	50/60	50/60	50/60
	電 圧	V	200/200	200/200	200/200	200/200	200/200	200/200
	全 電 流	A	44.5/48.8	58.8/70.6	51.3/57.1	56.7/68.0	84/90	88.8/99.2
	全 入 力	kW	13.1/15.2	17.2/22.2	15.1/18.4	16.7/21.7	24.6/28.0	26.0/30.9
	全 力 率	%	85/90	84/90	85/93	85/92	85/90	85/90
	圧 縮 機 電 流	A	33.3/38.3	43.2/28.4	41.7/47.4	47.1/58.3	66/70	70.8/79.2
	室 内 送 風 機 電 流	A	6.4/6.7	6.4/6.7	9.6/9.7	9.6/9.7	18/20	18/20
冷 媒 回 路	凝 縮 圧 力	kg/cm <sup>2</sup>	13.4/13.7	20.5/23.8	12.9/12.9	17.4/18.9	13.4/13.5	17.6/19.9
	吸 入 圧 力	kg/cm <sup>2</sup>	4.3/3.9	4.1/4.0	4.5/4.1	3.7/3.7	4.3/4.0	3.8/3.8
	吐 出 冷 媒 温 度	℃	76/82	88/90	77/83	86/95	80/85	94/100
	吸 入 冷 媒 温 度	℃	8.2/7.5	1.4/0.5	11/11	-1.4/-1.8	11/8.7	4.0/4.3
	毛 細 管 前 冷 媒 温 度	℃	26/25	43/46	28/26	45/46	28/28	33/33
	圧 縮 機 シェル 下 部 温 度	℃	27/30	16/14	23/28	16/28	44/46	49/55
室 内 側 空 気 条 件	吸 入 空 気 温 度 DB	℃	27/27	20/20	27/27	20/20	27/27	20/20
	" WB	℃	19/19	-	19/19	-	19/19	-
	送 風 機 回 転 数	rpm	620/745 (100Pa)/(180Pa)	620/745 (100Pa)/(180Pa)	670/810 (80Pa)/(180Pa)	670/810 (80Pa)/(180Pa)	721/870 (100Pa)/(310Pa)	721/870 (100Pa)/(310Pa)
	風 量 (送 風 時)	m <sup>3</sup> /min	140/140	140/140	180/180	180/180	260/260	260/260
水 側 条 件	入 口 水 温	℃	18/18	15/15	18/18	15/15	18/18	15/15
	出 口 水 温	℃	29/29	9.0/9.4	29/29	9.0/9.6	29/29	9.5/9.0
	水 量	m <sup>3</sup> /h	4.5/5.1	4.5/5.1	5.6/6.4	5.6/6.4	9.0/10.0	9.0/10.0
能 力	kW	45.0/50.0	47.5/53.0	56.0/63.0	56.0/63.0	90.0/100.0	90.0/100.0	
冷 媒 充 填 量	kg	1.95×2/1.95×2	1.95×2/1.95×2	2.4×2/2.4×2	2.4×2/2.4×2	2.6×3/2.6×3	2.6×3/2.6×3	

\*冷媒圧力のMPaへの換算は上表の値に0.098を掛けて下さい。  
めやすとしてはkg/cm<sup>2</sup>の約1/10がMPaの値となります。

# 5. 静圧変更プーリーの考え方(現地手配を必要とする場合)

15馬力以上または高静圧タイプ(-H)のパッケージエアコンでは送風機または電動機プーリーを変更することにより標準外の静圧および風量を得ることができます(高静圧タイプ(-H)の電動機プーリーは、可変プーリーですので、プーリー変換せずに調整範囲内でプーリー径を変更できます)

ここではプーリー等の選定方法について例をあげて説明することにします。

### ◎選定例

必要条件項目	内 容
機種	PAH-J560DG
風量 (室内)	170m <sup>3</sup> /min
機外静風圧	270Pa
周波数	60Hz
吸込方式	後吸込ダクトタイプ

### 1. プーリーの選定

①製品編データの送風機性能線図より指定の静圧と風量をプロットする。

全静圧◎ = 機内抵抗Ⓐ + 機外静圧Ⓐ  
 = 130 + 270  
 = 400Pa

②線図より送風機回転数を読み取る。  
 約900rpm

PAH-J560DG形 送風機性能線図

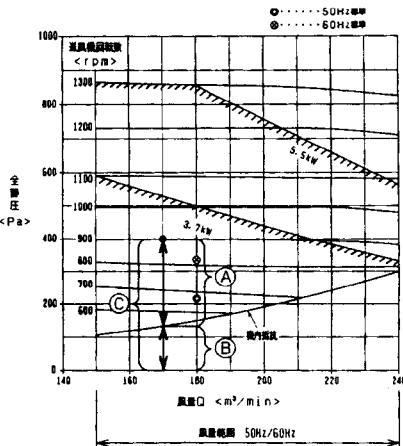


表1 プーリー溝の種類と伝達動力および電動機側プーリー径

機 種	PA(H)-J140DG-H PW(H)-J160DG-H	PA(H)-J200DG-H PW(H)-J250DG-H	PA(H)-J280DG-H PW(H)-J315DG-H	PA(H)-J400DG PW(H)-J500DG	PA(H)-J560DG PW(H)-J630DG			
送風機用電動機 出力(kW) 極数(極)	0.75 4	1.5 4	1.5 4	2.2 4	2.2 4	3.7 4	3.7 4	5.5 4
プーリー溝種類	A1			B2		B2		B2
電動機側プーリーピッチ径	76.7~100	116.7~140※1	116.7~140	116.7~140	126.7~140※1	115	130	※1
機 種	PA(H)-J630DG PW-J800DG				PA(H)-J800DG PW(H)-J1000DG			
送風機用電動機 出力(kW) 極数(極)	3.7 4	5.5 4	7.5 4	11.0 4	5.5 4	7.5 4	11.0 4	11.0 4
プーリー溝種類	B2		B2・B3		B1	B1・B2	B2・B3	
電動機側プーリーピッチ径	140(170)	※2		145(180)		※2		

注1. ( )内は付属50Hz用プーリーを示します。注2. ※1は別売品、※2は受注対応を示します。

③次式より送風機側プーリー径を求めます。なお、溝の種類と伝達動力および電動機側プーリー径は原則として表1の通り出荷時のままとします

$$D_F = \frac{N_M}{N_F} \times D_M$$

$D_F$ : 送風機側プーリーピッチ径(mm)

$N_F$ : 送風機回転数

$N_M$ : 電動機回転数

(4極電動機 50Hz...1450rpm 6極電動機 50Hz... 950rpm)  
 60Hz...1750rpm 60Hz...1150rpm

$D_M$ : 電動機側プーリーピッチ径(mm)

例では

$$D_F = \frac{1750}{900} \times 130 = 185$$

④送風機側プーリーの径(ピッチサークル)  $D_F$  と、電動機側プーリーの径(ピッチサークル)  $D_M$  との関係は次の制約があります

(1)  $\frac{D_F}{2} + D_M$  は軸間距離よりも小さいこと。

(2)  $\frac{D_F}{D_M} \leq 3$

(3)  $|D_F - D_M| \leq 200\text{mm}$

軸径は、図1、図2のように電動機側プーリーにあってはモーターの容量(kW)、送風機側プーリーにあっては形名によって決まります

図1 電動機側プーリー ボス部形状

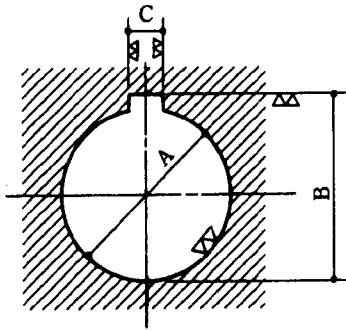
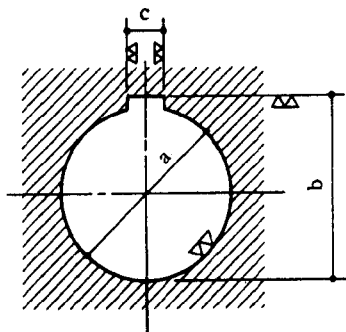


図2 送風機側プーリー ボス部形状



電動機形名	寸法	A	B	C
SB-JR 0.4kW		$\phi 14^{+0.034}_{-0.016}$	$16.3^{+0.1}$	$5^{+0.059}_{-0.032}$
SB-JR 0.75kW		$\phi 19^{+0.041}_{-0.020}$	$21.8^{+0.1}$	$6^{+0.073}_{-0.040}$
SB-JR 1.5kW		$\phi 24^{+0.041}_{-0.020}$	$27.3^{+0.2}$	$8^{+0.073}_{-0.040}$
SB-JR 2.2kW		$\phi 28^{+0.041}_{-0.020}$	$31.3^{+0.2}$	$8^{+0.073}_{-0.040}$
SB-JR 3.7kW		$\phi 28^{+0.033}_{-0.020}$	$31.3^{+0.1}_{-0.100}$	$8^{+0.018}$
SB-JR 5.5kW		$\phi 38^{+0.041}_{-0.025}$	$41.3^{+0.1}$	$10^{+0.018}$
SB-JR 7.5kW		$\phi 38^{+0.041}_{-0.025}$	$41.3^{+0.1}$	$10^{+0.018}$
SB-JR 11kW		$\phi 42^{+0.041}_{-0.025}$	$45.3^{+0.1}_{-0.12}$	$12^{+0.0215}$

寸法	a	b	c	適用機種
軸径(mm)				
$\phi 20$	$\phi 20^{+0.033}_{-0}$	$23.5^{+0}_{-0.100}$	$7^{+0.073}_{-0.040}$	5・8・10HP
$\phi 24$	$\phi 24^{+0.033}_{-0}$	$27.5^{+0}_{-0.100}$	$7^{+0.076}_{-0.040}$	15HP
$\phi 28$	$\phi 28^{+0.033}_{-0}$	$31.5^{+0}_{-0.100}$	$7^{+0.076}_{-0.040}$	20HP
$\phi 32$	$\phi 32^{+0.025}_{-0.010}$	$36^{+0.1}_{-0}$	$10^{+0.1}_{-0.05}$	25・30HP

## 2. Vベルト寸法の算出

①ベルトの長さL(インチ)を求めます

$$L = \left( \frac{(D_F - D_M)^2}{4\phi} + \frac{(D_F + D_M)}{2} \times \pi + 2\phi \right) \div 25.4$$

ここで $\phi$ は送風機と電動機の軸間距離で表2の数値を読み取ります

<例では>

$$L = \left( \frac{(135 - 95)^2}{4 \times 269} + \frac{(135 + 95)}{2} \times \pi + 2 \times 269 \right) \div 25.4$$

≒ 35 (インチ)

②計算結果は四捨五入して整数にしてください

これがVベルトの寸法になり、呼び番号となります。Vベルト種類は表1のプーリー溝種類より選びます。

例ではA35を選定します

電動機の取付はスライドできるのでVベルト1サイズ分の調整ができます

③「レッドベルト」を購入してください

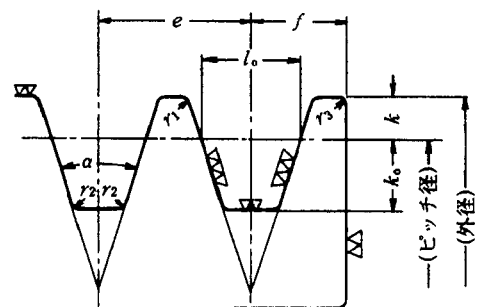
レッドベルトは高動力伝達用です

④Vプーリーは図3のようにJIS B1854で寸法が決まっています

表2 送風機と電動機の軸間距離

機種	電動機出力						
	0.75	1.5	2.2	3.7	5.5	7.5	11
PA(H)-J140DG-H, PW(H)-J160DG-H	272	258					
PA(H)-J200DG-H, PW(H)-J250DG-H		267	272				
PA(H)-J280DG-H, PW(H)-J315DG-H		267	272				
PA(H)-J400DG, PW(H)-J500DG			268	245			
PA(H)-J560DG, PW(H)-J630DG				245	225		
PA(H)-J630DG, PW(H)-J800DG				331	315	315	264
PA(H)-J800DG, PW(H)-J1000DG					315	315	264

図3 Vベルト車のミソ部の形状および寸法



Vベルトの形別	呼び径	$\alpha(^{\circ})$	$l_0$	k	$k_0$	e	f	$r_1$	$r_2$	$r_3$	(参考) Vベルトの厚さ
A	71以上 100以下	34									
	100を超え 125以下	36	9.2	4.5	8.0	15.0	10.0	0.2~0.5	0.5~1.0	1~2	9
	125を超えるもの	38									
B	125以上 160以下	34									
	160を超え 200以下	36	12.5	5.5	9.5	19.0	12.5	0.2~0.5	0.5~1.0	1~2	11
	200を超えるもの	38									

# 6. 特殊静風圧時の騒音値の考え方

パッケージエアコンの吹出をダクトに接続すると、送風機側から発生する騒音の大部分はダクトの中に持ち込まれます。したがってパッケージエアコン本体からの騒音はより静かになります。

ただし、風量・静圧が標準仕様と違う場合は騒音が変わります。

標準仕様の騒音表は製品編データにあります。この騒音表の数値に対して加減する数値を算出するための近似式と計算方法を紹介します

$$\text{近似式} \quad \Delta P = 10 \log_{10} \frac{Q_2}{Q_1} + 25 \log_{10} \frac{P_2}{P_1} + K$$

- △P : 騒音表に加減する数値 (dB(A))
- Q<sub>1</sub> : 騒音値測定時の風量(標準風量) (m<sup>3</sup>/min)
- Q<sub>2</sub> : 特殊仕様での風量 (m<sup>3</sup>/min)
- P<sub>1</sub> : 騒音値測定時の全静圧 (Pa)  
(全静圧は送風機性能線図から読みとる  
機外静圧と混同しないように)
- P<sub>2</sub> : 特殊仕様での全静圧 (Pa)
- K : 定数 プレナムタイプするとき 3.0(グリル基準)(dB(A))  
ダクトタイプするとき -1.5(グリル基準)

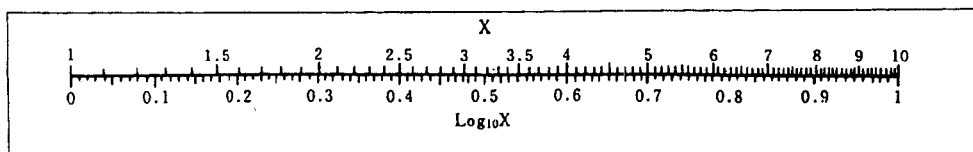
### 計算方法の例

PAH-J280DG-H 後吸込ダクトタイプ 風量 100m<sup>3</sup>/min  
機外静圧 250Pa (60Hz)

手順

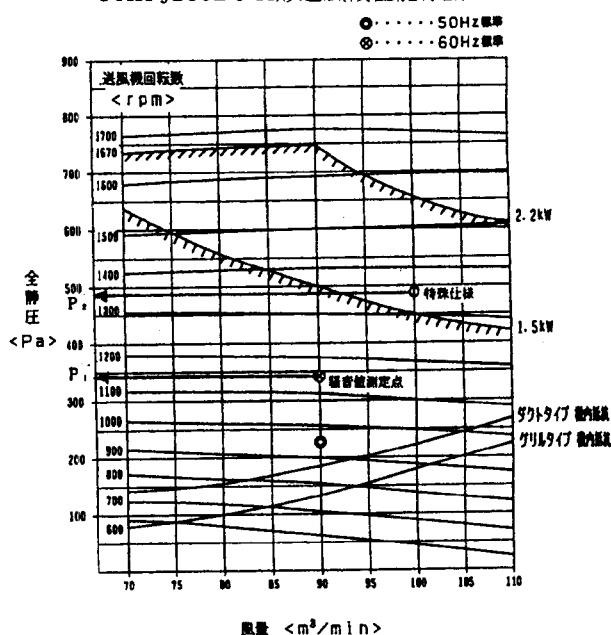
- ① 「ダクトタイプ」であるから K = -1.5
- ② 仕様表から Q<sub>1</sub> = 90
- ③ Q<sub>2</sub> = 100
- ④ 送風機性能線図より P<sub>1</sub> = 340
- ⑤ 同様にして P<sub>2</sub> = 490
- ⑥ 計算  $\Delta P = 10 \log_{10} \frac{100}{90} + 25 \log_{10} \frac{490}{340} - 1.5 \approx 2.9$
- ⑦ 標準仕様騒音値 61.5 に 2.9 を加え 64.4 となる

(お手元に log の計算のできる計算機がない場合は下表をご利用ください)



例: X=0.9 のときは  $\log_{10}(0.9) = \log_{10}(9 \times 10^{-1}) = \log_{10} 9 - 1$  として計算する  
X=11 のときは  $\log_{10}(11) = \log_{10}(1.1 \times 10) = \log_{10} 1.1 + 1$  として計算する

PAH-J280DG-H形送風機性能線図



# 7. R-22ゲージ圧力－飽和温度 早見表

kg/cm<sup>2</sup>G-°C

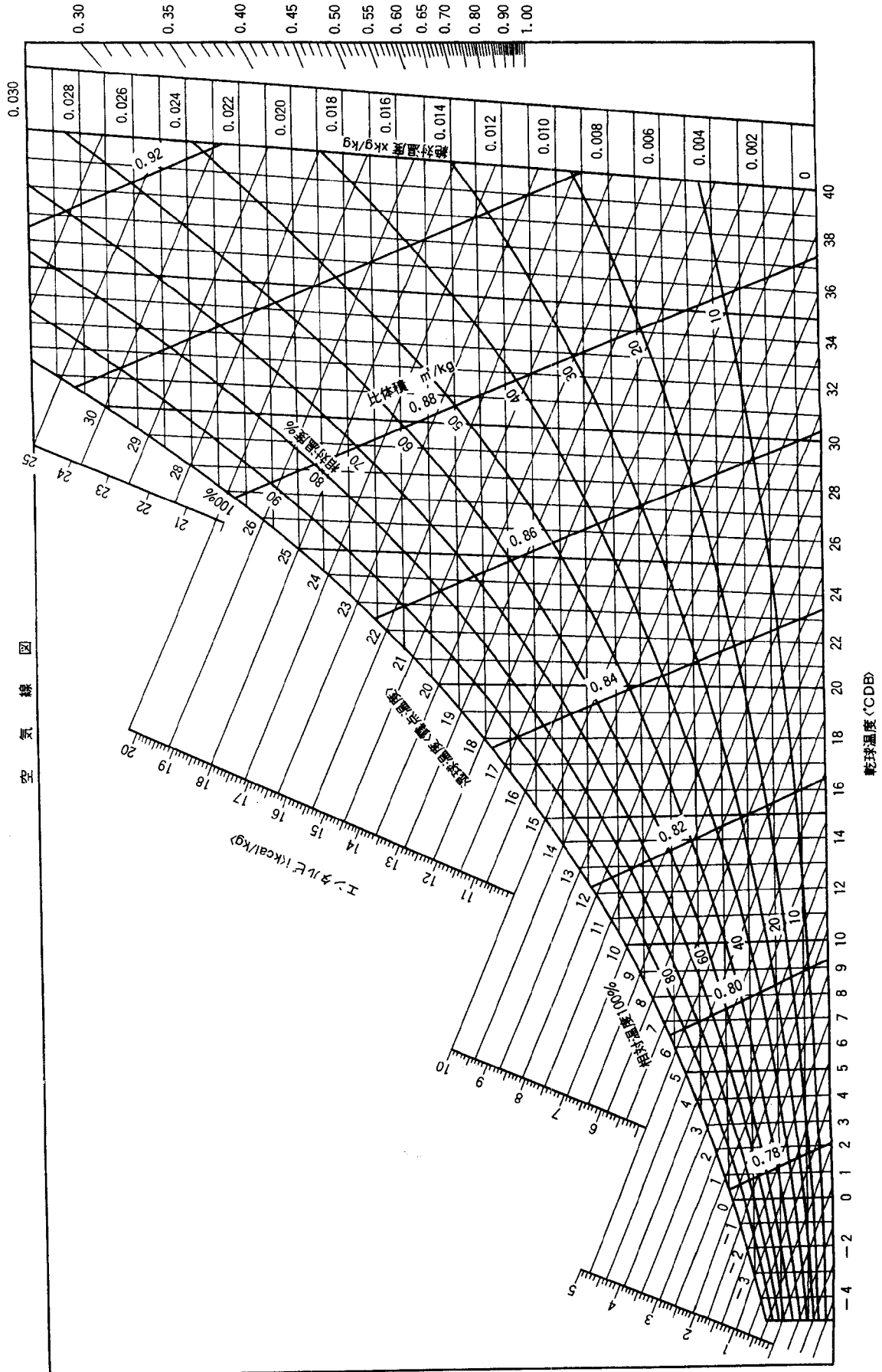
圧力	小数点以下	0	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9
小数点以上											
1		-25.2	-24.0	-22.8	-21.7	-20.7	-19.6	-18.6	-17.6	-16.7	-15.7
2		-14.8	-14.0	-13.1	-12.2	-11.4	-10.6	-9.8	-9.1	-8.3	-7.6
3		-6.8	-6.1	-5.4	-4.7	-4.1	-3.4	-2.7	-2.1	-1.5	-0.8
4		-0.2	0.4	1.0	1.6	2.1	2.7	3.3	3.8	4.4	4.9
5		5.5	6.0	6.5	7.0	7.5	8.0	8.5	9.0	9.5	10.0
6		10.5	10.9	11.4	11.9	12.3	12.8	13.2	13.7	14.1	14.5
7		15.0	15.4	15.8	16.2	16.6	17.0	17.5	17.9	18.3	18.7
8		19.1	19.4	19.8	20.2	20.6	21.0	21.3	21.7	22.1	22.5
9		22.8	23.2	23.5	23.9	24.3	24.6	25.0	25.3	25.7	26.0
10		26.3	26.7	27.0	27.3	27.7	28.0	28.3	28.7	29.0	29.3
11		29.6	29.9	30.2	30.6	30.9	31.2	31.5	31.8	32.1	32.4
12		32.7	33.0	33.3	33.6	33.9	34.2	34.5	34.8	35.1	35.3
13		35.6	35.9	36.2	36.5	36.8	37.0	37.3	37.6	37.9	38.1
14		38.4	38.7	38.9	39.2	39.5	39.7	40.0	40.3	40.5	40.8
15		41.0	41.3	41.5	41.8	42.1	42.3	42.6	42.8	43.1	43.3
16		43.6	43.8	44.0	44.3	44.5	44.8	45.0	45.2	45.5	45.7
17		45.9	46.2	46.4	46.7	46.9	47.1	47.3	47.6	47.8	48.0
18		48.3	48.5	48.7	48.9	49.2	49.4	49.6	49.8	50.1	50.3
19		50.5	50.7	50.9	51.2	51.4	51.6	51.8	52.0	52.3	52.4
20		52.6	52.9	53.1	53.3	53.5	53.7	53.9	54.1	54.3	54.5
21		54.7	54.9	55.1	55.3	55.5	55.7	55.9	56.1	56.3	56.5
22		56.7	56.9	57.1	57.3	57.5	57.7	57.9	58.1	58.3	58.5
23		58.7	58.9	59.0	59.2	59.4	59.6	59.8	60.0	60.2	60.4
24		60.5	60.7	60.9	61.1	61.3	61.5	61.6	61.8	62.0	62.2
25		62.4	62.5	62.7	62.9	63.1	63.3	63.4	63.6	63.8	64.0
26		64.1	64.3	64.5	64.7	64.8	65.0	65.2	65.4	65.5	65.7
27		65.9	66.0	66.2	66.4	66.5	66.7	66.9	67.0	67.2	67.4
28		67.5	67.7	67.9	68.0	68.2	68.4	68.5	68.7	68.9	69.0
29		69.2	69.3	69.5	69.7	69.8	70.0	70.1	70.3	70.4	70.6
30		70.9	71.1	71.2	71.3	71.4	71.5	71.7	71.9	72.0	72.2
31		72.3	72.5	72.6	72.8	72.9	73.1	73.2	73.4	73.5	73.7

※冷媒圧力のMPaへの換算は上表の値に0.098を掛けてください。



# 8. 空気線図

顕熱比 SHF



空気線図

9. パッケージエアコン点検表

●本表は、日本冷凍空調工業会「パッケージエアコンディショナの機能（補機を含む）保全のチェックポイントおよび耐用年数について」から必要内容を抜粋したものです。

本表中「チェックポイント」の欄の項目の文頭に「○」印の付いているものについては使用者が点検する内容を、「●」印の付いているものについてはサービスマンもしくは専門家が点検する内容をそれぞれ示しています。

- 空調機を長年にわたって安心してご使用いただくためには常に機器の状態を良好に保つことが重要になります。
- 下表に示す耐用年数は、機器が設計されるときに意図された良好な使用条件において、機器に課せられた機能が磨耗・劣化・腐食等により有効に作用しなくなるまでの設計上の耐用年数を示します。ここでいう耐用年数は、機器保証年数を意味していませんのでご注意ください。なお、長年にわたってご使用いただくためには専門家によるメンテナンス・定期点検契約をおすすめします。
- 耐用年数は下記の条件における値です。
  - 初期故障は除く。
  - 周囲は潮風や腐食性ガス等の影響がないなど、雰囲気は良好なこと。
  - 適切な施工、かつ良好な保全が行われていること。
  - 運転使用範囲内で使用していること。
  - 運転時間は、頻繁な発停のない通常の使用状態で10時間/日、2500時間/年とした場合を示します。【250日（8.3ヶ月）稼働】
  - 耐用年数（予防）…メンテナンス契約を結び、空調機の専門家により定期的に点検される場合の耐用年数。（事後）…空調機の専門家による定期点検のない場合の耐用年数。
  - 年間空調で24時間稼働（8760時間/年）の場合は、点検周期を1/3～1/4に短くして点検してください。また、耐用年数も短くなります。

- 点検周期の見方…（例）“月”の欄に“6”と明記している項目は「6ヶ月に1回、点検が必要です」ということを示します。
- おまげ自身で点検した結果、異常がある場合はお買い上げ店へご連絡ください。

点検箇所・部品	チェックポイント	点検周期				交換時期 (年)	耐用年数		備考
		日	週	月	年		予防	事後	
1 キャビネット系統									
(1) 室内機・外板および構造部品	○埃・異物の除去、清掃は良いか ●砂・ワカサギ類の脱落、緩みはないか ●断熱材・吸音材の剥がれはないか ●防錆状況は良いか			①			9	6	
(2) 室外機・外板および構造部品	○埃・異物の除去、清掃は良いか ●砂・ワカサギ類の脱落、緩みはないか ●断熱材・吸音材の剥がれはないか ●防錆状況は良いか			①			9	6	必要都度防錆処理
2 熱交換器系統									
(1) 室内側空気熱交換器	●フィンの目詰まりはないか ○冷房運転時の霜水はないか			⑥			9	6	霜水していないこと
(2) 室外側空気熱交換器	●フィンの目詰まりはないか ○暖房運転時、過度の霜水はないか			⑥			9	6	除霜が正常なこと
(3) 水熱交換器	●チューブ内の水垢付着はないか			⑥			9	6	冷房時、凝結温度と冷却水出口温度の差が8℃以上の時は洗浄
3 全密閉圧縮機							9	6	
(1) 騒音・振動	○始動時・運転時・停止時において騒音、触感にて異常はないか	①							運転用固定金具がゆるんでいることを確認してください。
(2) 絶縁抵抗	●500Vメガーにて1MΩ以上であるか			⑥					
(3) 端子部	●端子に緩みがないか ●配線は圧縮機本体表面等に接触していないか			⑥					
(4) 防振ゴムの劣化	●常に触感による弾性を有しているか			①					
(5) クランクケースヒータ	●圧縮機停止中、通電されているか			①					クランクケースヒータ電源は、シーズン中投入
(6) 運転状況	●吐出ガス温度が適正であるか ●露付状況が正常であるか			⑥					中間期の冷房運転時は注意
4 冷媒系統									冷媒配管などに素手で触れないでください。火傷・凍傷の原因になることがあります。
(1) 機器内配管	●共振・接触・腐食・漏洩はないか			⑥			9	6	
(2) 接続バルブおよび配管	●腐食・漏洩・断熱材破損はないか			⑥			9	6	
(3) 膨張弁	●腐食はないか、動作は良いか			⑥			9	6	
(4) 電磁弁	●腐食はないか、動作は良いか			⑥			9	6	

点検箇所・部品	チェックポイント	点検周期				交換時期 (年)	耐用年数		備考
		日	週	月	年		予防	事後	
4 冷媒系統									
(5) 電動弁	●腐食はないか、動作は良いか			⑥			9	6	
(6) 四方弁	●腐食はないか、動作は良いか			⑥			9	6	
(7) 逆止弁	●動作は良いか、腐食・異常音はないか			①			9	6	
(8) アクキュムレータ	●腐食はないか			①			9	6	
(9) レシーバ	●腐食はないか			①			9	6	
(10) オイルセパレータ	●腐食はないか、動作は良いか			①			9	6	
(11) キャピラリーチューブ	●腐食・共振・接触はないか、動作は良いか			①			9	6	
5 電気系統									感電に十分注意してください。
(1) 電気品箱	●回路の絶縁抵抗は良いか			⑥			9	6	500Vメガーにて1MΩ以上 ただし一次側回路のみ
(2) 端子盤・端子台	●端子部の緩みはないか			⑥			9	6	
(3) リレー・コンタクト・タイマー等	●接点部・動作は良いか			⑥	6		6	4	
(4) プリント基板（制御回路）	●動作・外観は良いか			⑥			9	6	
(5) 電動機	●端子の絶縁抵抗は良いか			⑥			9	6	500Vメガーにて1MΩ以上
(6) 運転コンデンサ	●端子のはずれ・緩みはないか			⑥			9	6	
(7) 機内配線	●配線のはずれ・緩み・劣化はないか			⑥			9	6	
(8) コネクター類	●緩み・はずれはないか			⑥			9	6	
(9) スイッチ類	●接点部・動作は良いか			⑥			9	6	リモコン含む
(10) 表示灯	●点灯状態は良いか			⑥			9	6	
(11) 検知部	●緩み・はずれはないか			⑥			9	6	温度調節・冷風防止・凍結防止 運転を停止し、電源スイッチを切ってから点検してください。
6 送風機系統									
(1) ファン	●羽根汚れ、アンバランスによる振動はないか			①			9	6	
(2) 軸受	●グリスの注入、異常音はないか			⑥	6		6	3	15000hrを交換の目安とする
(3) ベルト	●緩み・張り過ぎ・摩擦はないか			⑥	3		3	1	多数掛けの場合は全てのベルトを交換のこと
(4) プーリー	●錆・傷付はないか ●平行度（芯出し）は良いか			①			9	6	
(5) クッションゴム	●劣化・振動はないか			①			9	6	

点検箇所・部品	チェックポイント	点検周期		交換時期 (年)	耐用年数		備考
		日	週月年		予防	事後	
6 送風機系統							
(6) クッションスプリング	●劣化・振動はないか		①		9	6	
(7) 軸	●錆・摩耗はないか		①		9	6	
(8) カップリング	●ゴミ・摩耗はないか		①		9	6	
(9) ファンケーシング	●錆・ゴミはないか		①		9	6	
7 保護装置							
(1) 圧カスイッチ	●動作・外観は良いか		⑥	6	9	6	
(2) 断水リレー	●動作・外観は良いか		⑥	4	9	4	
(3) 安全弁・可溶栓	●外観は良いか		⑥	6	9	6	
8 空気系統							
(1) フィルター(サランネット)	○汚れ状況は良いか		②	3	3	1	清掃をするときは運転を停止し、電源スイッチを切ってから行ってください。
(2) フィルター(ロングライフ)	○汚れ状況は良いか		①	5	5	2	
(3) フィルター(中・高性能)	○汚れ状況は良いか		①	1			エレメント交換
(4) ダンパー類	●動作は良いか、錆・汚れはないか		①		9	6	
(5) 吸込口	○汚れはないか		⑥		9	6	
(6) 吹出口	○汚れはないか		⑥		9	6	
(7) ダクト	●汚れはないか		①		9	6	
(8) キャンバス	●汚れ・破損・劣化・漏れはないか		①		9	6	
9 排水系統							
(1) ドレンパン	○排水口に詰まりはないか		①		9	6	天井裏等の場合はサービスマンもしくは専門家に点検を依頼してください。
	○ドレンパンの汚れはないか		①				
	●防錆状況は良いか		⑥				必要都度防錆処理
(2) ドレンポンプ	○ドレンの排水状況は良いか		①		9	6	
	●運転音に異常はないか		①				
	●水洩れ箇所はないか		⑥				
(3) ドレン配管	●水洩れ箇所はないか		⑥		9	6	
	○配管の詰まりはないか		①				
10 冷却水系統							
(1) 水配管 (継ぎ手・パッキン含む)	○長時間使用しないとき水抜きを行ったか		①		9	6	
	●水張り・エア抜きを実施したか		①				
	●水洩れ箇所はないか		①				
(2) 冷却水用ポンプ	●吐出水圧、運転音に異常はないか		①		9	6	
	●吸入弁は全開になっているか		①				
(3) 弁類 制水弁・空気抜き弁・電磁弁・弁・コック等	●開閉状態は良いか		①		9	6	
	●水洩れ箇所はないか		①				

点検箇所・部品	チェックポイント	点検周期		交換時期 (年)	耐用年数		備考	
		日	週月年		予防	事後		
10 冷却水系統								
(4) 冷却水	○水量は適切か ○水の入れかえを定期的に行っているか ○補給水は良いか ●水質検査は良いか		⑥			9	6	JRA-GL-02-1994に定められた水質基準以下のこと
11 その他、別売								
(1) 電気ヒータ	●発熱部、安全装置に損傷・変形はないか ●端子部、接続部のネジの緩みはないか		①		9	6		
(2) 温水ヒータ	○長時間使用しないとき水抜きを行ったか		①		9	6		
(3) 蒸気ヒータ	○蒸気圧は高過ぎないか		①		9	3	通常は0.035MPa以下	
(4) 蒸気加湿器	○蒸気圧は高過ぎないか		①		9	3	通常は0.035MPa以下	
(5) スプレー式加湿器	○外部への洩れはないか ●フズル・ストレーナに詰まりはないか		①	6	9	3		
(6) パン型加湿器	●ヒータにスケールが多量に付着していないか		③	3	3	1	軟水器取付時付着している時は清掃のこと	
(7) 超音波式加湿器	●発振部にスケールが多量に付着していないか		③	3	3	1	純水器取付時	
(8) 自然蒸発式加湿器	●加湿部にスケールが多量に付着していないか		①	3	3	2	軟水器取付時	



〒100 東京都千代田区丸の内2-2-3 (三菱電機ビル)  
 〒640 和歌山市手平6-5-66 冷熱システム製作所 (0734)36-9810

お問い合わせは下記へどうぞ

本社冷熱機器首都圏営業部	〒107	東京都港区赤坂5-2-20 (赤坂パークビルディング)	(03)5573-3682
本社冷熱システム首都圏営業部	〒107	東京都港区赤坂5-2-20 (赤坂パークビルディング)	(03)5573-3635
北海道支社	〒060-91	札幌市中央区北二条西4-1 (北海道ビル)	(011)212-3733
東北支社	〒980	仙台市青葉区上杉1-17-1 (三菱電機明治生命仙台ビル)	(022)216-4614
福島支店	〒960	福島市栄町6-6 (エックビル10F)	(0245)21-3070
北関東支社	〒331	大宮市大成町4-298 (三菱電機大宮ビル)	(048)653-0251
群馬支店	〒370	高崎市栄町4-11 (原地所第2ビル3F)	(0273)22-0312
栃木支店	〒320	宇都宮市大通り1-4-24 (住友生命宇都宮ビル6F)	(028)643-7444
東関東支社	〒260	千葉市中央区新千葉2-7-2 (大宗センタービル)	(043)241-8432
神奈川支社	〒220-81	横浜市西区みなとみらい2-2-1 (横浜ランドマークタワー)	(045)224-2621
長野支店	〒380	長野市居町5 (勝山ビル)	(0262)59-1264
新潟支社	〒950	新潟市東大通2-4-10 (日本生命ビル)	(025)241-7224
北陸支社	〒920	金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル4F)	(0762)33-5512
中部支社	〒450	名古屋市中村区名駅3-28-12 (大名古屋ビル)	(052)565-3212
静岡支店	〒420	静岡市日ノ出町2-1 (田中・第一ビル)	(054)251-2851
浜松支店	〒430	浜松市板屋町111-2 (浜松アウター19F)	(053)456-7115
岐阜支店	〒500	岐阜市金町4-30 (明治生命岐阜金町ビル)	(0582)63-8787
三重支店	〒514	津市中央2-4 (協栄生命三重支社ビル3F)	(0592)29-1567
関西支社	〒530	大阪市北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル)	(06)347-2361
京滋支店	〒600	京都市下京区西洞院通塩小路上の東塩小路町608-9 (日本生命京都三哲ビル)	(075)361-2191
兵庫支店	〒650	神戸市中央区浪花町59 (神戸朝日ビル)	(078)392-8571
和歌山営業所	〒640	和歌山市黒田84-1 (阪和第一ビル)	(0734)71-8231
中国支社	〒730	広島市中区中町7-32 (日本生命ビル)	(082)248-5412
岡山支店	〒700	岡山市本町6-36 (第一セントラルビル)	(086)225-5171
山口支店	〒754	山口市外小郡町黄金町4-17	(0839)73-2481
福山営業所	〒720	福山市西町2-10-1	(0849)23-8295
鳥取営業所	〒680	鳥取市扇町7-1	(0857)21-0281
山陰営業所	〒690	松江市西津田5-1-3	(0852)24-9335
四国支社	〒760	高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)	(0878)25-0066
松山営業所	〒790	松山市一番町4-1-3 (明治生命松山一番町ビル)	(0899)31-7542
高知営業所	〒780	高知市本町5-6-39 (高知グレイビル)	(0888)24-9477
九州支社	〒810	福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)	(092)721-2193
(株)三菱電機ライフテック北海道	〒004	札幌市厚別区大谷地東2-1-11	(011)893-1391
(株)三菱電機ライフテック東北	〒983	仙台市宮城野区日の出町2-2-33	(022)231-2651
(株)三菱電機ライフテック関東	〒331	大宮市大成町4-298 (三菱電機大宮ビル)	(048)651-3215
(株)三菱電機ライフテック東関東営業本部	〒277	柏市東上町8-25	(0471)67-7231
(株)三菱電機ライフテック東京	〒110	東京都台東区東上野4-10-3 (浅野ビル)	(03)3847-4119
(株)三菱電機ライフテック東京 総務課	〒231	横浜市中区不老町3-12-5 (下山関内ビル)	(045)664-8345
(株)三菱電機ライフテックネットワーク課	〒141	東京都品川区東五反田1-22-1 (五反田ANビル)	(03)3448-6827
(株)三菱電機ライフテック中部	〒461	名古屋市東区東桜1-4-3 (大信ビル)	(052)972-7251
(株)三菱電機ライフテック中部 北陸支社	〒920	金沢市小坂町西81	(0762)52-1152
(株)三菱電機ライフテック関西	〒564	大阪府吹田市江坂町2-7-8	(06)338-8176
(株)三菱電機ライフテック西日本	〒733	広島市西区商工センター6-2-17	(082)278-7001
(株)三菱電機ライフテック西日本 四国支社	〒761-17	香川県香川郡香川町大字川東下717-1	(0878)79-1066
(株)三菱電機ライフテック九州	〒816	福岡市博多区板付4-6-35	(092)571-6521